

昭和四十年法律第三十三号

所得税法

所得税法(昭和二十二年法律第二十七号)の全部を改正する。

目次

第一編 総則

第一章 通則(第一条―第四条)

第二章 納税義務(第五条・第六条)

第二章の二 法人課税信託の受託者等に関する通則(第六条の二・第六条の三)

第三章 課税所得の範囲(第七条―第十一条)

第四章 所得の帰属に関する通則(第十二条―第十四条)

第五章 納税地(第十五条―第二十条)

第二編 居住者の納税義務

第一章 通則(第二十一条)

第二章 課税標準及びその計算並びに所得控除

第一節 課税標準(第二十二條)

第二節 各種所得の金額の計算

第一款 所得の種類及び各種所得の金額(第二十三條―第三十五條)

第二款 所得金額の計算の通則(第三十六條―第三十八條)

第三款 収入金額の計算(第三十九條―第四十四條の三)

第四款 必要経費等の計算

第一目 家事関連費、租税公課等(第四十五條・第四十六條)

第二目 資産の評価及び償却費(第四十七條―第五十條)

第三目 資産損失(第五十一條)

第四目 引当金(第五十二條―第五十五條)

第五目 親族が事業から受ける対価(第五十六條・第五十七條)

第六目 給与所得者の特定支出(第五十七條の二)

第四款の二 外貨建取引の換算(第五十七條の三)

第五款 資産の譲渡に関する総収入金額並びに必要な経費及び取得費の計算の特例(第五十七條の四―第六十二條)

第六款 事業を廃止した場合等の所得計算の特例(第六十三條・第六十四條)

第七款 収入及び費用の帰属の時期の特例(第六十五條―第六十七條)

第八款 リース取引(第六十七條の二)

第九款 信託に係る所得の金額の計算(第六十七條の三)

第十款 贈与等により取得した資産に係る利子所得等の金額の計算(第六十七條の四)

第十一款 各種所得の範囲及びその金額の計算の細目(第六十八條)

第四節 損益通算及び損失の繰越控除(第六十九條―第七十一条の二)

所得控除(第七十二條―第八十一条)

第三章 税額の計算

第一節 税率(第八十九條―第九十一条)

第二節 税額控除(第九十二條―第九十五条の二)

第四章 税額の計算の特例(第九十六條―第一百三条)

第五章 申告、納付及び還付

第一節 予定納税

第一款 予定納税(第一百四條―第一百六十六條)

第二款 特別農業所得者の予定納税の特例(第一百七七條―第一百八十條)

第三款 予定納税額の減額(第一百八十一條―第一百八十四條)

第四款 予定納税額の納付及び徴収に関する特例(第一百五十五條―第一百八十九條)

第二節 確定申告並びにこれに伴う納付及び還付

第一款 確定申告(第二百十條―第二百二十三條)

第二款 死亡又は出国の場合の確定申告(第二百二十四條―第二百二十七條)

第三款 納付(第二百二十八條―第二百三十條)

第四款 延納(第三百十一條―第三百三十七條)

第五款 納税の猶予(第三百三十七條の二・第三百三十七條の三)

第六款 還付(第三百三十八條―第四百二十二條)

第三節 青色申告(第四百三十三條―第四百五十一條)

第六章 期限後申告及び修正申告等の特例(第四百五十一條の二―第四百五十一條の六)

第七章 更正の請求の特例(第四百五十二條―第四百五十三條の六)

第八章 更正及び決定(第四百五十四條―第四百六十條)

第三編 非居住者及び法人の納税義務

第一章 国内源泉所得(第四百六十一條―第四百六十三條)

第二章 非居住者の納税義務

第一節 通則(第四百六十四條)

第二節 非居住者に対する所得税の総合課税

第一款 課税標準、税額等の計算(第四百六十五條―第四百六十五条の六)

第二款 申告、納付及び還付(第四百六十六條・第四百六十六條の二)

第三款 更正の請求の特例(第四百六十七條)

第四款 更正及び決定(第四百六十八條・第四百六十八條の二)

第三節 非居住者に対する所得税の分離課税(第四百六十九條―第四百七十三條)

第一章 法人の納税義務

第一節 内国法人の納税義務(第四百七十四條―第四百七十七條)

第二節 外国法人の納税義務(第四百七十八條―第四百八十条の二)

第四編 源泉徴収

第一章 利子所得及び配当所得に係る源泉徴収(第四百八十一條・第四百八十二條)

第二章 給与所得に係る源泉徴収

第一節 源泉徴収義務及び徴収税額(第四百八十三條―第四百八十九條)

第二節 年末調整(第四百九十条―第四百九十三條)

第三節 給与所得者の源泉徴収に関する申告(第四百九十四條―第四百九十八條)

第三章 退職所得に係る源泉徴収(第四百九十九條―第五百三三條)

第三章の二 公的年金等に係る源泉徴収(第五百三三條の二―第五百三三條の七)

第四章 報酬、料金等に係る源泉徴収

第一節 報酬、料金、契約金又は賞金に係る源泉徴収(第五百四四條―第五百六六條)

第二節 生命保険契約等に基づく年金に係る源泉徴収(第五百七七條―第五百九九條)

第三節 定期積金の給付補填金等に係る源泉徴収(第五百九九條の二・第六百九条の三)

第四節 匿名組合契約等の利益の分配に係る源泉徴収(第六百十條・第六百一十一條)

第五章 非居住者又は法人の所得に係る源泉徴収(第六百二十二條―第六百五十五條)

第六章 源泉徴収に係る所得税の納期の特例(第六百六十六條―第六百六十九條)

第七章 源泉徴収に係る所得税の納付及び徴収(第六百七十條―第六百七十三條)

第五編 雑則

第一章 支払調書の提出等の義務(第六百七十四條―第六百七十一條)

第二章 その他の雑則(第六百七十二條―第六百七十七條)

第六編 罰則(第六百三十八條―第六百四十三條)

附則

第一編 総則

第一章 通則

第一条 この法律は、所得税について、納税義務者、課税所得の範囲、税額の計算の方法、申告、納付及び還付の手続、源泉徴収に関する事項並びにその納税義務の適正な履行を確保するため必要な事項を定めるものとする。(定義)

第二条 この法律において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

一 国内 この法律の施行地をいう。

二 国外 この法律の施行地外の地域をいう。

三 居住者 国内に住所を有し、又は現在まで引き続き一年以上居所を有する個人をいう。

四 非永住者 居住者のうち、日本の国籍を有しておらず、かつ、過去十年以内において国内に住所又は居所を有していた期間の合計が五年以下である個人をいう。

五 非居住者 居住者以外の個人をいう。

六 内国法人 国内に本店又は主たる事務所を有する法人をいう。

七 外国法人 内国法人以外の法人をいう。

八の二 株主等 株主又は合名会社、合資会社若しくは合同会社の社員その他法人の出資者をいう。

八の三 法人課税信託 法人税法（昭和四十年法律第三十四号）第二十九条の二（定義）に規定する法人課税信託をいう。

八の四 恒久的施設 次に掲げるものをいう。ただし、我が国が締結した所得に対する租税に関する二重課税の回避又は脱税の防止のため

の条約においては次に掲げるものと異なる定めがある場合には、その条約の適用を受ける非居住者又は外国法人については、その条約において恒久的施設と定められたもの（国内にあるものに限る。）とする。

イ 非居住者又は外国法人の国内にある支店、工場その他事業を行う一定の場所

ロ 非居住者又は外国法人の国内にある建設若しくは据付けの工事又はこれらの指揮監督の役務の提供を行う場所その他これに準ずるものとして政令で定めるもの

ハ 非居住者又は外国法人が国内に置く自己のために契約を締結する権限のある者その他これに準ずる者で政令で定めるもの

九 公社債 公債及び社債（会社以外の法人が特別の法律により発行する債券を含む。）をいう。

十 預貯金 預金及び貯金（これらに準ずるものとして政令で定めるものを含む。）をいう。

十一 合同運用信託 信託会社（金融機関の信託業務の兼営等に関する法律（昭和十八年法律第四十三号）により同法第一条第一項（兼営の認可）に規定する信託業務を営む同項に

規定する金融機関を含む。）が引き受けた金銭信託で、共同しない多数の委託者の信託財産を合同して運用するもの（投資信託及び投資法人に関する法律（昭和二十六年法律第九十八号）第二条第二項（定義）に規定する委託者非指図型投資信託及びこれに類する外国投資信託（同条第二十四項に規定する外国投資信託をいう。第十二号の二及び第十三号において同じ。）並びに委託者が実質的に多数でないものとして政令で定める信託を除く。）をいう。

十二 貸付信託 貸付信託法（昭和二十七年法律第九十五号）第二条第一項（定義）に規定する貸付信託をいう。

十二の二 投資信託 投資信託及び投資法人に関する法律第二条第三項に規定する投資信託及び外国投資信託をいう。

十三 証券投資信託 投資信託及び投資法人に関する法律第二条第四項に規定する証券投資信託及びこれに類する外国投資信託をいう。

十四 オープン型の証券投資信託 証券投資信託のうち、元本の追加信託をすることができないものをいう。

十五 公社債投資信託 証券投資信託のうち、その信託財産を公社債に対する投資として運用することを目的とするもので、株式（投資信託及び投資法人に関する法律第二条第十四項に規定する投資口を含む。第二十四条（配当所得）、第二十五条（配当等とみなす金額）、第五十七条の四第三項（株式交換等に係る譲渡所得の特例）、第七十六条第一項及び第二項（信託財産に係る利子等の課税の特例）、第二百二十四条の三第二項第一号（株式等の譲渡の対価の受領者の告知）並びに第二百二十五条第一項第二号（支払調書及び支払通知書）において同じ。）又は出資に

対する投資として運用しないものをいう。

十五の二 公社債等運用投資信託 証券投資信託以外の投資信託のうち、信託財産として受け入れた金銭を公社債等（公社債、手形その他の政令で定める資産をいう。）に対して運用するものとして政令で定めるものをいう。

十五の三 公募公社債等運用投資信託 その設定に係る受益権の募集が公募（金融商品取引法（昭和二十三年法律第二十五号）第二条第三項（定義）に規定する取得勧誘のうち同項第一号に掲げる場合に該当するものとして政

令で定めるものをいう。）により行われた公社債等運用投資信託（法人税法第二条第二十九号ロ（二）に掲げる投資信託に該当するものに限る。）をいう。

十五の四 特定目的信託 資産の流動化に関する法律（平成十年法律第五十五号）第二条第三項（定義）に規定する特定目的信託をいう。

十五の五 特定受益証券発行信託 法人税法第二条第二十九号ハに規定する特定受益証券発行信託をいう。

十六 棚卸資産 事業所得を生ずべき事業に係る商品、製品、半製品、仕掛品、原材料その他の資産（有価証券、第四十八条の二第二項（暗号資産の譲渡原価等の計算及びその評価の方法）に規定する暗号資産及び山林を除く。）で棚卸しをすべきものとして政令で定めるものをいう。

十七 有価証券 金融商品取引法第二条第一項に規定する有価証券その他これに準ずるもので政令で定めるものをいう。

十八 固定資産 土地（土地の上に存する権利を含む。）、減価償却資産、電話加入権その他の資産（山林を除く。）で政令で定めるものをいう。

十九 減価償却資産 不動産所得若しくは雑所得の基因となり、又は不動産所得、事業所得、山林所得若しくは雑所得を生ずべき業務の用に供される建物、構築物、機械及び装置、船舶、車両及び運搬具、工具、器具及び備品、鉱業権その他の資産で償却をすべきものとして政令で定めるものをいう。

二十 繰延資産 不動産所得、事業所得、山林所得又は雑所得を生ずべき業務に関し個人が支出する費用のうち支出の効果がその支出の日以後一年以上に及ぶもので政令で定めるものをいう。

二十一 各種所得 第二編第二章第二節第一款（所得の種類及び各種所得の金額）に規定する利子所得、配当所得、不動産所得、事業所得、給与所得、退職所得、山林所得、譲渡所得、一時所得及び雑所得をいう。

二十二 各種所得の金額 第二編第二章第二節第一款に規定する利子所得の金額、配当所得の金額、不動産所得の金額、事業所得の金額、給与所得の金額、退職所得の金額、山林所得の金額、譲渡所得の金額、一時所得の金額及び雑所得の金額をいう。

二十三 変動所得 漁獲から生ずる所得、著作権の使用料に係る所得その他の所得で年々の変動の著しいものうち政令で定めるものをいう。

二十四 臨時所得 役務の提供を約することにより一時に取得する契約金に係る所得その他の所得で臨時に発生するものうち政令で定めるものをいう。

二十五 純損失の金額 第六十九条第一項（損益通算）に規定する損失の金額のうち同条の規定を適用してもなお控除しきれない部分の金額をいう。

二十六 雑損失の金額 第七十二条第一項（雑損控除）に規定する損失の金額の合計額が同項各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に掲げる金額を超える場合におけるその超える部分の金額をいう。

二十七 災害 震災、風水害、火災その他政令で定める災害をいう。

二十八 障害者 精神上の障害により事理を弁識する能力が欠く常況にある者、失明者その他の精神又は身体に障害がある者で政令で定めるものをいう。

二十九 特別障害者 障害者のうち、精神又は身体に重度の障害がある者で政令で定めるものをいう。

三十 寡婦 次に掲げる者でひとり親に該当しないものをいう。  
イ 夫と離婚した後婚姻をしていない者のうち、次に掲げる要件を満たすもの  
ロ 夫と死別した後婚姻をしていない者又は夫の生死不明からでない者で政令で定めるもののうち、イ（二）及び（三）に掲げる要件を満たすもの

(1) 扶養親族を有すること。  
(2) 第七十条（純損失の繰越控除）及び第七十一条（雑損失の繰越控除）の規定を適用しないで計算した場合における第二十二條（課税標準）に規定する総所得金額、退職所得金額及び山林所得金額の合計額（以下この条において「合計所得金額」という。）が五百万円以下であること。

(3) その者と事実上婚姻関係と同様の事情にあると認められる者として財務省令で定めるものがないこと。

ロ 夫と死別した後婚姻をしていない者又は夫の生死不明からでない者で政令で定めるもののうち、イ（二）及び（三）に掲げる要件を満たすもの

要件を満たすもの

三十一 ひとり親 現に婚姻をしていない者又は配偶者の生死の明らかでない者で政令で定めるもののうち、次に掲げる要件を満たすものをいう。  
 イ その者と生計を一にする子で政令で定めるものを有すること。  
 ロ 合計所得金額が五百万円以下であること。

ハ その者と事実上婚姻関係と同様の事情にあると認められる者として財務省令で定めるものがないこと。

三十二 勤労学生 次に掲げる者で、自己の勤労に基づいて得た事業所得、給与所得、退職所得又は雑所得(以下この号において「給与所得等」という。)を有するもののうち、合計所得金額が七十五万円以下であり、かつ、合計所得金額のうち給与所得等以外の所得に係る部分の金額が十万円以下であるものをいう。

イ 学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)第一条(学校の範囲)に規定する学校の学生、生徒又は児童

ロ 国、地方公共団体又は私立学校法(昭和二十四年法律第七十号)第三条(定義)に規定する学校法人、同法第五十二条第五項(私立専修学校等)の規定により設立された法人若しくはこれらに準ずるものとして政令で定める者の設置した学校教育法第二百二十四条(専修学校)に規定する専修学校又は同法第三百四十四条第一項(各種学校)に規定する各種学校の生徒で政令で定める課程を履修するもの

ハ 職業訓練法人の行う職業能力開発促進法(昭和四十四年法律第六十四号)第二十四条第三項(職業訓練の認定)に規定する認定職業訓練を受ける者で政令で定める課程を履修するもの

三十三 同一生計配偶者 居住者の配偶者である居住者と生計を一にするもの(第五十七條第一項(事業に専従する親族がある場合の必要経費の特例等)に規定する青色事業専従者に該当するもので同項に規定する給与の支払を受けるもの及び同条第三項に規定する事業専従者に該当するもの(第三十三号の四において「青色事業専従者等」という。)を除く。)のうち、合計所得金額が四十八万円以下である者をいう。

三十三の二 控除対象配偶者 同一生計配偶者のうち、合計所得金額が千万円以下である居住者の配偶者をいう。

三十三の三 老人控除対象配偶者 控除対象配偶者のうち、年齢七十歳以上の者をいう。

三十三の四 源泉控除対象配偶者 居住者(合計所得金額が九百万円以下であるものに限る。)の配偶者でその居住者と生計を一にするもの(青色事業専従者等を除く。)のうち、合計所得金額が九十五万円以下である者をいう。

三十四 扶養親族 居住者の親族(その居住者の配偶者を除く。)並びに児童福祉法(昭和二十二年法律第六十四号)第二十七条第一項第三号(都道府県の採るべき措置)の規定により同法第六条の四(定義)に規定する里親に委託された児童及び老人福祉法(昭和三十一年法律第三十三号)第十一条第一項第三号(市町村の採るべき措置)の規定により同号に規定する養護受託者に委託された老人でその居住者と生計を一にするもの(第五十七條第一項に規定する青色事業専従者に該当するもので同項に規定する給与の支払を受けるもの及び同条第三項に規定する事業専従者に該当するものを除く。)のうち、合計所得金額が四十八万円以下である者をいう。

三十四の二 控除対象扶養親族 扶養親族のうち、次に掲げる者の区分に応じそれぞれ次に定める者をいう。

イ 居住者 年齢十六歳以上の者

ロ 非居住者 年齢十六歳以上三十歳未満の者及び年齢七十歳以上の者並びに年齢三十歳以上七十歳未満の者であつて次に掲げる者のいずれかに該当するもの

(1) 留学により国内に住所及び居所を有しなくなつた者

(2) 障害者

(3) その居住者からその年において生活費又は教育費に充てるための支払を三十八万円以上受けている者

三十四の三 特定扶養親族 控除対象扶養親族のうち、年齢十九歳以上二十三歳未満の者をいう。

三十四の四 老人扶養親族 控除対象扶養親族のうち、年齢七十歳以上の者をいう。

三十五 特別農業所得者 その年において農業所得(米、麦、たばこ、果実、野菜若しくは

花の生産若しくは栽培又は養蚕に係る事業その他これに類するものとして政令で定める事業から生ずる所得をいう。以下この号において同じ。)の金額が総所得金額の十分の七に相当する金額を超え、かつ、その年九月一日以後に生ずる農業所得の金額がその年中の農業所得の金額の十分の七を超える者をいう。

三十六 予定納税額 第四百四條第一項(予定納税額の納付)又は第四百七條第一項(特別農業所得者の予定納税額の納付)(これらの規定を第百六十六条(申告、納付及び還付)において準用する場合を含む。)の規定により納付すべき所得税の額をいう。

三十七 確定申告書 第二編第五章第二節第一款及び第二款(確定申告)(第百六十六条において準用する場合を含む。)の規定による申告書(当該申告書に係る期限後申告書を含む。)をいう。

三十八 期限後申告書 国税通則法(昭和三十一年法律第六十六号)第十八條第二項(期限後申告)に規定する期限後申告書をいう。

三十九 修正申告書 国税通則法第十九條第三項(修正申告)に規定する修正申告書をいう。

四十 青色申告書 第四百三十三條(青色申告)(第百六十六条において準用する場合を含む。)の規定により青色の申告書によつて提出する確定申告書及び確定申告書に係る修正申告書をいう。

四十の二 更正請求書 国税通則法第二十三條第三項(更正の請求)に規定する更正請求書をいう。

四十一 確定申告期限 第二百二十條第一項(確定申告)(第百六十六条において準用する場合を含む。)の規定による申告書の提出期限をいい、年の中途において死亡し、又は出国をした場合には、第百二十五條第一項(年の中途で死亡した場合の確定申告)又は第百二十七條第一項(年の中途で出国をする場合の確定申告)(これらの規定を第百六十六条において準用する場合を含む。)の規定による申告書の提出期限をいう。

四十二 出国 居住者については、国税通則法第百十七條第二項(納税管理人)の規定による納税管理人の届出をしないこととなる国内に住所及び居所を有しないこととなるをいい、非居住者については、同項の規定による納税管

理人の届出をしない国内に居所を有しないこととなること(国内に居所を有しない非居住者で恒久的施設を有するものについては、恒久的施設を有しないこととなることとし、国内に居所を有しない非居住者で恒久的施設を有しないものについては、国内において行う第百六十一条第一項第六号(国内源泉所得)に規定する事業を廃止することとする。)をいう。

四十三 更正 国税通則法第二十四条(更正)又は第二十六条(再更正)の規定による更正をいう。

四十四 決定 第十九條(納税地指定の処分)の取消しがあつた場合の申告等の効力)、第四十四條の二(免責許可の決定等)により債務免除を受けた場合の経済的利益の総収入金額不算入)、第五十二條(貸倒引当金)、第五十七條の四(株式交換等に係る譲渡所得等の特例)、第百五十一條の四(相続により取得した有価証券等の取得費の額に変更があつた場合)の修正申告の特例)、第百五十九條(更正)による源泉徴収税額の還付)、第百六十條(更正等による予納税額の還付)及び第百二十八條の二(新株予約権の行使に関する調書)の場合を除き、国税通則法第二十五条(決定)の規定による決定をいう。

四十五 源泉徴収 第四編第一章から第六章まで(源泉徴収)の規定により所得税を徴収し及び納付することをいう。

四十六 附帯税 国税通則法第二条第四号(定義)に規定する附帯税をいう。

四十七 充当 第百九十条(年末調整)及び第百九十一条(過納額の還付)の場合を除き、国税通則法第五十七條第一項(充当)の規定による充当をいう。

四十八 還付加算金 国税通則法第五十八條第一項(還付加算金)に規定する還付加算金をいう。

2 この法律において、「相続人」には、包括受遺者を含むものとし、「被相続人」には、包括遺贈者を含むものとする。

第三条 国家公務員又は地方公務員(これらのうち日本の国籍を有しない者その他政令で定める者を除く。)は、国内に住所を有しな期間について国内に住所を有するものとみなして、この法律(第十条(障害者等の少額預金の利子

理人の届出をしない国内に居所を有しないこととなること(国内に居所を有しない非居住者で恒久的施設を有するものについては、恒久的施設を有しないこととなることとし、国内に居所を有しない非居住者で恒久的施設を有しないものについては、国内において行う第百六十一条第一項第六号(国内源泉所得)に規定する事業を廃止することとする。)をいう。

四十三 更正 国税通則法第二十四条(更正)又は第二十六条(再更正)の規定による更正をいう。

四十四 決定 第十九條(納税地指定の処分)の取消しがあつた場合の申告等の効力)、第四十四條の二(免責許可の決定等)により債務免除を受けた場合の経済的利益の総収入金額不算入)、第五十二條(貸倒引当金)、第五十七條の四(株式交換等に係る譲渡所得等の特例)、第百五十一條の四(相続により取得した有価証券等の取得費の額に変更があつた場合)の修正申告の特例)、第百五十九條(更正)による源泉徴収税額の還付)、第百六十條(更正等による予納税額の還付)及び第百二十八條の二(新株予約権の行使に関する調書)の場合を除き、国税通則法第二十五条(決定)の規定による決定をいう。

四十五 源泉徴収 第四編第一章から第六章まで(源泉徴収)の規定により所得税を徴収し及び納付することをいう。

四十六 附帯税 国税通則法第二条第四号(定義)に規定する附帯税をいう。

四十七 充当 第百九十条(年末調整)及び第百九十一条(過納額の還付)の場合を除き、国税通則法第五十七條第一項(充当)の規定による充当をいう。

四十八 還付加算金 国税通則法第五十八條第一項(還付加算金)に規定する還付加算金をいう。

2 この法律において、「相続人」には、包括受遺者を含むものとし、「被相続人」には、包括遺贈者を含むものとする。

第三条 国家公務員又は地方公務員(これらのうち日本の国籍を有しない者その他政令で定める者を除く。)は、国内に住所を有しな期間について国内に住所を有するものとみなして、この法律(第十条(障害者等の少額預金の利子

所得等の非課税)、第十五条(納税地)及び第十六条(納税地の特例)を除く。)の規定を適用する。

2 前項に定めるもののほか、居住者及び非居住者の区分に関し、個人が国内に住所を有するかどうかの判定について必要な事項は、政令で定める。

(人格のない社団等に対するこの法律の適用)  
第四条 人格のない社団等は、法人とみなして、この法律(別表第一を除く。)の規定を適用する。

第二章 納税義務

(納税義務者)

第五条 居住者は、この法律により、所得税を納める義務がある。

2 非居住者は、次に掲げる場合には、この法律により、所得税を納める義務がある。

一 第六十一条第一項(国内源泉所得)に規定する国内源泉所得(次号において「国内源泉所得」という。)を有するとき(同号に掲げる場合を除く。)

二 その引受けを行う法人課税信託の信託財産に帰せられる内国法人課税所得(第七十四各号(内国法人に係る所得の課税標準)に掲げる利子等、配当等、給付補填金、利息、利益、差益、利益の分配又は賞金をいう。以下この条において同じ。)の支払を国内において受けるとき又は当該信託財産に帰せられる外国法人課税所得(国内源泉所得のうち第六十一条第一項第四号から第十一号まで又は第十三号から第十六号までに掲げるものをいう。以下この条において同じ。)の支払を受けるとき。

3 内国法人は、国内において内国法人課税所得の支払を受けるとき又はその引受けを行う法人課税信託の信託財産に帰せられる外国法人課税所得の支払を受けるときは、この法律により、所得税を納める義務がある。

4 外国法人は、外国法人課税所得の支払を受けるとき又はその引受けを行う法人課税信託の信託財産に帰せられる内国法人課税所得の支払を国内において受けるときは、この法律により、所得税を納める義務がある。

(源泉徴収義務者)

第六条 第二十八条第一項(給与所得)に規定する給与等の支払をする者その他第四編第一章から第六章まで(源泉徴収)に規定する支払をする者は、この法律により、その支払に係る金額につき源泉徴収をする義務がある。

第二章の二 法人課税信託の受託者等に関する通則  
(法人課税信託の受託者に関するこの法律の適用)

第六條の二 法人課税信託の受託者は、各法人課税信託の信託資産等(信託財産に属する資産及び負債並びに当該信託財産に帰せられる収益及び費用をいう。以下この章において同じ。)及び固有資産等(法人課税信託の信託資産等以外の資産及び負債並びに収益及び費用をいう。次項において同じ。)ごとに、それぞれ別の者としてみなして、この法律(前章(納税義務)及び第五章(納税地)並びに第六編(罰則)を除く。次条において同じ。)の規定を適用する。

2 前項の場合において、各法人課税信託の信託資産等及び固有資産等は、同項の規定によりみなされた各別の者にそれぞれ帰属するものとする。(受託法人等に関するこの法律の適用)

第六條の三 受託法人(法人課税信託の受託者である法人(その受託者が個人である場合にあっては、当該受託者である個人)について、前条の規定により、当該法人課税信託に係る信託資産等が帰属する者としてこの法律の規定を適用する場合における当該受託者である法人をいう。以下この条において同じ。)又は法人課税信託の委託者若しくは受益者についてこの法律の規定を適用する場合には、次に定めるところによる。

一 法人課税信託の信託された営業所、事務所その他これらに準ずるもの(次号において「営業所」という。)が国内にある場合には、当該法人課税信託に係る受託法人は、内国法人とする。

二 法人課税信託の信託された営業所が国内にない場合には、当該法人課税信託に係る受託法人は、外国法人とする。

三 受託法人(会社でないものに限る。)は、会社とみなす。

四 法人課税信託の受益権(公募公社債等運用投資信託以外の公社債等運用投資信託の受益権及び社債的受益権(資産の流動化に関する法律第三十條第一項第二号(特定目的信託契約)に規定する社債的受益権をいう。第二十四條第一項(配当所得)、第七十六條

第一項及び第二項(信託財産に係る利子等の課税の特例)、第二百二十四條の三(株式等の譲渡の対価の受領者等の告知)並びに第二百二十五條第一項(支払調書)において同じ。)を除く。)は株式又は出資とみなし、法人課税信託の受益者は株主等に含まれるものとする。この場合において、その法人課税信託の受託者である法人の株式又は出資は当該法人課税信託に係る受託法人の株式又は出資でないものとみなし、当該受託者である法人の株主等は当該受託法人の株主等でないものとする。

五 法人課税信託について信託の終了があつた場合又は法人課税信託(法人税法第二條第二十九號の二(定義)に掲げる信託に限る。)に第十三條第一項(信託財産に属する資産及び負債並びに信託財産に帰せられる収益及び費用の帰属)に規定する受益者(同條第二項の規定により同條第一項に規定する受益者とみなされる者を含む。次号及び第七号において「受益者等」という。)が存することとなつた場合(同法第二條第二十九號の二イ又はハに掲げる信託に該当する場合を除く。)には、これらの法人課税信託に係る受託法人の解散があつたものとする。

六 法人課税信託(法人税法第二條第二十九號の二(二)に掲げる信託を除く。以下この号において同じ。)の委託者がその有する資産の信託をし、又は第十三條第一項の規定により受益者等がその信託財産に属する資産及び負債を有するものとみなされる信託が法人課税信託に該当することとなつた場合には、これらの法人課税信託に係る受託法人に対する出資があつたものとみなす。

七 法人課税信託(法人税法第二條第二十九號の二(二)に掲げる信託に限る。以下この号において同じ。)の委託者がその有する資産の信託をした場合又は第十三條第一項の規定により受益者等がその信託財産に属する資産及び負債を有するものとみなされる信託が法人課税信託に該当することとなつた場合には、これらの法人課税信託に係る受託法人に対する贈与により当該資産の移転があつたものとみなす。

八 法人課税信託の収益の分配は資本剰余金の減少に伴わない剰余金の配当と、法人課税信託の元本の払戻しは資本剰余金の減少に伴う剰余金の配当とみなす。

九 前各号に定めるもののほか、受託法人又は法人課税信託の委託者若しくは受益者についてのこの法律の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

第三章 課税所得の範囲

(課税所得の範囲)

第七條 所得税は、次の各号に掲げる者の区分に応じ当該各号に定める所得について課する。

一 非永住者以外の居住者 全一の所得

二 非永住者 第九十五條第一項(外国金額控除)に規定する国外源泉所得(国外にある有価証券の譲渡により生ずる所得として政令で定めるものを含む。以下この号において「国外源泉所得」という。)(以外の所得及び国外源泉所得で国内において支払われ、又は国外から送金されたもの)

三 非居住者 第六十四條第一項各号(非居住者に対する課税の方法)に掲げる非居住者の区分に応じそれぞれ同項各号及び同條第二項各号に定める国内源泉所得

四 内国法人 国内において支払われる第七十四條各号(内国法人に係る所得の課税標準)に掲げる利子等、配当等、給付補填金、利息、利益、差益、利益の分配及び賞金

五 外国法人 第六十一条第一項(国内源泉所得)に規定する国内源泉所得のうち同項第四号から第十一号まで及び第十三号から第十六号までに掲げるもの

2 前項第二号に掲げる所得の範囲に関し必要な事項は、政令で定める。

(納税義務者の区分が異動した場合の課税所得の範囲)  
第八條 その年において、個人が非永住者以外の居住者、非永住者又は第六十四條第一項各号(非居住者に対する課税の方法)に掲げる非居住者の区分のうち二以上のもに該当した場合には、その者がその年において非永住者以外の居住者、非永住者又は当該各号に掲げる非居住者であつた期間に応じ、それぞれその期間内に生じた前条第一項第一号から第三号までに掲げる所得に対し、所得税を課する。

(非課税所得)  
第九條 次に掲げる所得については、所得税を課さない。

一 当座預金の利子(政令で定めるものを除く。)

二 学校教育法第一条(学校の範囲)に規定する小学校、中学校、義務教育学校、高等学校

若しくは中等教育学校又は同法第七十六条(特別支援学校の部別)に規定する特別支援学校の小学部、中学部若しくは高等部の児童又は生徒が、その学校の長の指導を受けて預入し又は信託した預貯金(前号に規定するものを除く。)又は合同運用信託で政令で定めるもの利子又は収益の分配

三 恩給、年金その他これらに準ずる給付で次に掲げるもの

イ 恩給法(大正十二年法律第四十八号)に規定する増加恩給(これに併給される普通恩給を含む。)及び傷病賜金その他公務上又は業務上の事由による負傷又は疾病に基

四 給与所得を有する者が勤務する場所を離れてその職務を遂行するため旅行をし、若しくは転任に伴う転居のための旅行をした場合又は就職若しくは退職をした者若しくは死亡による退職をした者の遺族がこれらに伴う転居のための旅行をした場合に、その旅行に必要な支出に充てるため支給される金品で、その旅行について通常必要であると認められるもの

五 給与所得を有する者で通勤するもの(以下この号において「通勤者」という。)がその通勤に必要な交通機関の利用又は交通用具の使用のために支出する費用に充てるものとして通常の給与に加算して受ける通勤手当(これに類するものを含む。)のうち、一般の通勤者につき通常必要であると認められる部分として政令で定めるもの

六 給与所得を有する者がその使用者から受ける金銭以外の物(経済的な利益を含む。)でその職務の性質上欠くことのできないものとして政令で定めるもの

七 国外で勤務する居住者の受ける給与のうち、その勤務により国内で勤務した場合に受けるべき通常の給与に加算して受ける在勤手当(これに類する特別の手当を含む。)で政令で定めるもの

八 外国政府、外国の地方公共団体又は政令で定める国際機関に勤務する者で政令で定める要件を備えるものがその勤務により受ける俸給、給料、賃金、歳費、賞与及びこれらの性質を有する給与(外国政府又は外国の地方公共団体に勤務する者が受けるこれらの給与については、その外国がその国において勤務する日本国の国家公務員又は地方公務員で当該政令で定める要件に準ずる要件を備えるものが受けるこれらの給与について所得税に相当する税を課さない場合に限る。)

九 自己又はその配偶者その他の親族が生活の用に供する家具、じゅう器、衣服その他の資産で政令で定めるものの譲渡による所得

十 資力を喪失して債務を弁済することが著しく困難である場合における国税通則法第二十条第十号(定義)に規定する強制換価手続による資産の譲渡による所得その他これに類するものとして政令で定める所得(第三十三条第二項第一号(譲渡所得)の規定に該当するものを除く。)

十一 オープン型の証券投資信託の収益の分配のうち、信託財産の元本の払戻しに相当する部分として政令で定めるもの

十二 皇室経済法(昭和二十二年法律第四号)第四条第一項(内廷費)及び第六条第一項(皇族費)の規定により受ける給付

十三 次に掲げる年金又は金品

イ 文化功労者年金法(昭和二十六年法律第二百二十五号)第三条第一項(年金)の規定による年金

ロ 日本学士院から恩賜賞又は日本学士院賞として交付される金品

ハ 日本芸術院から恩賜賞又は日本芸術院賞として交付される金品

ニ 学術若しくは芸術に関する顕著な貢献を表彰するものとして又は顕著な価値がある学術に関する研究を奨励するものとして

ノ ノーベル基金からノーベル賞として交付される金品

ヘ 外国、国際機関、国際団体又は財務大臣の指定する外国の団体若しくは基金から交付される金品でイからホまでに掲げる年金

又は金品に類するもの(給与その他対価の性質を有するものを除く。)のうち財務大臣の指定するもの

十四 オリンピック競技大会又はパラリンピック競技大会において特に優秀な成績を収めた者を表彰するものとして財団法人日本オリンピック委員会(平成元年八月七日に財団法人日本オリンピック委員会という名称で設立された法人をいう。)、財団法人日本障害者スポーツ協会(昭和四十年五月二十四日に財団法人日本身体障害者スポーツ協会という名称で設立された法人をいう。)

十五 学資に充てるため給付される金品(給与その他の対価の性質を有するもの(給与所得を有する者がその使用者から受けるものにあつては、通常の給与に加算して受けるものであつて、次に掲げる場合に該当するもの以外のものを除く。)

十六 国又は地方公共団体が保育その他の子育てに対する助成を行う事業その他これに類する事業で財務省令で定めるものにより、その業務を利用する者の居宅その他財務省令で定

める場所において保育その他の日常生活を営むのに必要な便宜の供与を行う業務又は児童福祉法第五十九条の二第一項(認可外保育施設)の届出)に規定する施設その他の財務省令で定める施設の利用に要する費用に充てるため支給される金品(前号に規定する学資に充てるため給付される金品を除く。)

十七 相続、遺贈又は個人からの贈与により取得するもの(相続税法(昭和二十五年法律第七十三号)の規定により相続、遺贈又は個人からの贈与により取得したものとみなされるものを含む。)

十八 保険業法(平成七年法律第五号)第二条第四項(定義)に規定する損害保険会社又は同条第九項に規定する外国損害保険会社等の締結した保険契約に基づき支払を受ける保険金及び損害賠償金(これらに類するものを含む。)

十九 公職選挙法(昭和二十五年法律第百号)の適用を受ける選挙に係る公職の候補者が選挙運動に関し他人からの贈与により取得した金銭、物品その他その財産上の利益で、同法第百八十九条(選挙運動に関する収入及び支出の報告書の提出)の規定による報告がされたもの

二十 次に掲げる金額は、この法律の規定の適用については、ないものとみなす。

一 前項第九号に規定する資産の譲渡による収入金額がその資産の第三十三条第三項に規定する取得費及びその譲渡に要した費用の額の合計額(以下この項において「取得費等の金額」という。)に満たない場合におけるその不足額

二 前項第十号に規定する資産の譲渡による収入金額がその資産の取得費等の金額又は第三十二条第三項(山林所得)に規定する必要経費に満たない場合におけるその不足額

第十條 国内に住所を有する個人で、身体障害者福祉法(昭和二十四年法律第二百八十三号)第十五条第四項(身体障害者手帳)の規定により身体障害者手帳の交付を受けている者、国民年金法(昭和三十四年法律第四十一号)第三十七条の二第一項(遺族の範囲)に規定する遺族基礎年金を受けることができる妻である者、同

法第四十九条第一項（支給要件）に規定する寡婦年金を受けることができる同項に規定する妻である者その他これらの者に準ずる者として法令で定めるもの（以下この条において「障害者等」という。）が、金融機関その他の預貯金の受入れ若しくは信託の引受けをする者、金融商品取引業者又は登録金融機関で政令で定めるものの営業所、事務所その他これらに準ずるもの（以下この条において「金融機関の営業所等」という。）において預貯金（前条第一項第一号又は第二号の規定に該当するものその他政令で定めるものを除く。以下この条において同じ。）合同運用信託（同号の規定に該当するものその他政令で定めるものを除く。以下この条において同じ。）公募公社債等運用投資信託（投資信託及び投資法人に関する法律第二条第二項（定義）に規定する委託者非指図型投資信託に限るものとし、政令で定めるものを除く。以下この条において「特定公募公社債等運用投資信託」という。）又は有価証券（公社債及び投資信託（同項に規定する委託者非指図型投資信託を除く。）又は特定目的信託の受益権のうち、政令で定めるものに限る。以下この条において同じ。）の預入、信託又は購入（以下この条において「預入等」という。）をする場合において、政令で定めるところにより、その預入等の際その預貯金、合同運用信託、特定公募公社債等運用投資信託又は有価証券につきこの項の規定の適用を受けようとする旨、その者の氏名、生年月日及び住所並びに障害者等に該当する旨その他必要な事項を記載した書類（以下この条において「非課税貯蓄申込書」という。）を提出したときは、次の各号に掲げる場合に限り、当該各号に定めるものについては、所得税を課さない。

- 一 その預貯金の元本とその金融機関の営業所等において非課税貯蓄申込書を提出して預入した他の預貯金の元本との合計額が、その預貯金の利子の計算期間を通じて、その個人がその金融機関の営業所等を経由して提出した第三項に規定する非課税貯蓄申込書に記載された同項第三号に掲げる最高限度額（第四項に規定する非課税貯蓄限度額変更申告書の提出があつた場合には、その提出の日以後においては、その変更後の最高限度額。以下この項において同じ。）を超えない場合。その預貯金の当該計算期間に対応する利子
- 二 その合同運用信託又は特定公募公社債等運用投資信託（以下この号において「合同運用信託等」という。）の元本とその金融機関の営業所等において非課税貯蓄申込書を提出して信託した他の合同運用信託等の元本との合計額が、その合同運用信託等の収益の分配の計算期間を通じて、その個人がその金融機関の営業所等を経由して提出した第三項に規定する非課税貯蓄申込書に記載された同項第三号に掲げる最高限度額を超えない場合（その合同運用信託等が貸付信託又は特定公募公社債等運用投資信託である場合には、その収益の分配の計算期間を通じて社債、株式等の振替に関する法律（平成十三年法律第七十五号）に規定する振替口座簿への記載又は記録その他の政令で定める方法により管理されている場合に限る。）その合同運用信託等の当該計算期間に対応する収益の分配
- 三 その有価証券につき、その利子、収益の分配又は剰余金の配当（第二十四条第一項（配当所得）に規定する剰余金の配当をいう。以下この号において同じ。）の計算期間を通じて（その有価証券が当該計算期間中の購入において購入したものである場合には、その購入の日の属する計算期間については、同日から当該計算期間の終了の日までの期間を通じて。以下この号において同じ。）社債、株式等の振替に関する法律に規定する振替口座簿への記載又は記録その他の政令で定める方法により管理されており、かつ、その有価証券の額面金額又はこれに準ずる金額として政令で定めるもの（以下この条において「額面金額等」という。）とその金融機関の営業所等において非課税貯蓄申込書を提出して購入した他の有価証券の額面金額等との合計額が、当該計算期間を通じて、その個人がその金融機関の営業所等を経由して提出した第三項に規定する非課税貯蓄申込書に記載された同項第三号に掲げる最高限度額を超えない場合

2

非課税貯蓄申込書は、次項に規定する非課税貯蓄申告書の提出の際に經由した金融機関の営業所等に対してのみ提出することができるとし、その提出に当たっては、当該金融機関の営業所等の長にその者の身体障害者福祉法第十五条第四項の規定により交付を受けた身体障害者手帳、国民年金法第十五条第三号（給付の種類）に掲げる遺族基礎年金の年金証書その他の政令で定める書類の提示又は当該書類の提示に代えて政令で定めるところにより行う署名用電子証明書等（電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律（平成十四年法律第五十三号）第三条第一項（個人番号カード用署名用電子証明書の発行）に規定する署名用電子証明書（第五項において「署名用電子証明書」という。）その他の電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他の人の知覚によつては認識することができない方式で作られる記録であつて、電子計算機による情報処理の用に供されるものをいう。第五項において同じ。）であつて財務省令で定めるものという。）の送信をしなければならないものとする。

- 四 既に他の金融機関の営業所等を経由して非課税貯蓄申告書を提出している場合には、当該他の金融機関の営業所等ごとの名称及び当該申告書に記載した前号の最高限度額（次項の規定による申告書を提出した場合には、変更後の最高限度額）
- 五 非課税貯蓄申告書又は非課税貯蓄限度額変更申告書を提出する個人は、政令で定めるところにより、その提出をしようとする際、第三項又は前項に規定する金融機関の営業所等の長に、その者の身体障害者福祉法第十五条第四項の規定により交付を受けた身体障害者手帳、国民年金法第十五条第三号に掲げる遺族基礎年金の年金証書その他の政令で定める書類の提示又は当該書類の提示に代えて政令で定めるところにより行う署名用電子証明書等（署名用電子証明書その他の電磁的記録であつて財務省令で定めるものをいう。）の送信をして氏名、生年月日、住所及び個人番号並びに障害者等に該当する旨を告知し、当該告知をした事項につき確認を受けなければならない。
- 六 第三項又は第四項の場合において、非課税貯蓄申告書又は非課税貯蓄限度額変更申告書がこれらの規定に規定する税務署長に提出されたときは、これらの規定に規定する金融機関の営業所等においてその受理がされた日にその提出があつたものとみなす。
- 七 第一項に規定する個人は、次に掲げる非課税貯蓄申告書又は非課税貯蓄限度額変更申告書に該当する申告書については、これを提出することができないものとし、第三項又は第四項に規定する金融機関の営業所等の長は、当該申告書又は既に非課税貯蓄申告書を受理した個人から重ねて提出された非課税貯蓄申告書（政令で定めるものを除く。）については、これを受理することができない。

- 一 第三項第三号に掲げる最高限度額（非課税貯蓄限度額変更申告書にあつては、変更後の同号に掲げる最高限度額）が三百万円を超え
- 二 非課税貯蓄申告書提出した個人が、当該申告書に記載した前項第三号に掲げる最高限度額（既にこの項の規定による申告書を提出している場合には、当該申告書に記載した変更後の最高限度額）を変更しようとする場合には、その個人は、政令で定めるところにより、その旨並びに変更後の前項第三号に掲げる最高限度額及び同項第四号に掲げる最高限度額の合計額その他必要な事項を記載した申告書（以下この条において「非課税貯蓄限度額変更申告書」という。）を、当該非課税貯蓄申告書の提出の際に經由した金融機関の営業所等を経由して、その者の住所地の所轄税務署長に提出するものとする。
- 三 非課税貯蓄申告書又は非課税貯蓄限度額変更申告書を提出する個人は、政令で定めるところにより、その提出をしようとする際、第三項又は前項に規定する金融機関の営業所等の長に、その者の身体障害者福祉法第十五条第四項の規定により交付を受けた身体障害者手帳、国民年金法第十五条第三号に掲げる遺族基礎年金の年金証書その他の政令で定める書類の提示又は当該書類の提示に代えて政令で定めるところにより行う署名用電子証明書等（署名用電子証明書その他の電磁的記録であつて財務省令で定めるものをいう。）の送信をして氏名、生年月日、住所及び個人番号並びに障害者等に該当する旨を告知し、当該告知をした事項につき確認を受けなければならない。
- 四 第三項又は第四項の場合において、非課税貯蓄申告書又は非課税貯蓄限度額変更申告書がこれらの規定に規定する税務署長に提出されたときは、これらの規定に規定する金融機関の営業所等においてその受理がされた日にその提出があつたものとみなす。
- 五 第一項に規定する個人は、次に掲げる非課税貯蓄申告書又は非課税貯蓄限度額変更申告書に該当する申告書については、これを提出することができないものとし、第三項又は第四項に規定する金融機関の営業所等の長は、当該申告書又は既に非課税貯蓄申告書を受理した個人から重ねて提出された非課税貯蓄申告書（政令で定めるものを除く。）については、これを受理することができない。

る金額の記載のある非課税貯蓄申告書若しくは非課税貯蓄限度額変更申告書又は当該最高限度額に同項第四号に掲げる最高限度額の合計額を加算した金額が三百万円を超える金額の記載のある非課税貯蓄申告書若しくは非課税貯蓄限度額変更申告書

二 第五項の規定による確認を受けていない非課税貯蓄申告書又は非課税貯蓄限度額変更申告書

8 第一項、第三項又は第四項に規定する個人は、これらの規定による申込書又は申告書の提出に代えて、これらの規定に規定する金融機関の営業所等に対し、これらの申込書又は申告書の記載すべき事項を電磁的方法（電子情報処理組織を使用する方法その他の情報通信の技術を利用する方法をいう。）により提供することができる。この場合において、当該個人は、これらの申込書又は申告書を当該金融機関の営業所等に提出したものとみなす。

9 前項の規定の適用がある場合における第六項の規定の適用については、同項中「又は非課税貯蓄限度額変更申告書」とあるのは「に記載すべき事項又は非課税貯蓄限度額変更申告書に記載すべき事項」と、「受理がされた日」とあるのは「提供を受けた日」とする。

10 第二項から前項までに定めるもののほか、第一項の元本及び額面金額等の計算の方法、非課税貯蓄申込書の提出、保存及び管理に関する事項、非課税貯蓄申告書の提出に関する事項、非課税貯蓄申告書に記載した個人がその提出後当該申告書に記載した事項を変更した場合又は同項の規定の適用を受けることをやめようとする場合における申告に関する事項その他同項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。（公共法人等及び公益信託等に係る非課税）

第十一条 別表第一に掲げる内国法人が支払を受ける第七百七十四条各号（内国法人に係る所得税の課税標準）に掲げる利子等、配当等、給付補填金、利息、利益、差益及び利益の分配（貸付信託の受益権の収益の分配にあつては、当該内国法人が当該受益権を引き続き所有していた期間に対応する部分の額として政令で定めるところにより計算した金額に相当する部分に限る。）については、所得税を課さない。

2 公益信託（二関スル法律（大正十一年法律第六十二号）第一号（公益信託）に規定する公益信託又は社債、株式等の振替に関する法律第二条

第十一項（定義）に規定する加入者保護信託の信託財産につき生ずる所得（貸付信託の受益権の収益の分配に係るものにあつては、当該受益権が当該公益信託又は当該加入者保護信託の信託財産に引き続き属していた期間に対応する部分の額として政令で定めるところにより計算した金額に相当する部分に限る。）については、所得税を課さない。

3 前二項の規定のうち公社債又は貸付信託、投資信託若しくは特定目的信託の受益権で政令で定めるもの（以下この項において「公社債等」という。）の利子、収益の分配又は第二十四条第一項（配当所得）に規定する剰余金の配当（以下この項において「利子等」という。）に係る部分は、これらの規定に規定する内国法人又は公益信託若しくは加入者保護信託の受託者が、公社債等につき社債、株式等の振替に関する法律に規定する振替口座簿への記載又は記録その他の政令で定める方法により管理されており、かつ、政令で定めるところにより、当該公社債等の利子等につきこれらの規定の適用を受けようとする旨その他財務省令で定める事項を記載した申告書若しくは、当該公社債等の利子等の支払をする者（次項において「支払者」という。）を経由して税務署長に提出した場合に限り、適用する。

4 前項に規定する内国法人又は公益信託若しくは加入者保護信託の受託者は、同項の規定による申告書の提出に代えて、同項の支払者に対し、当該申告書に記載すべき事項を前条第八項に規定する電磁的方法により提供することができる。この場合において、当該内国法人又は公益信託若しくは加入者保護信託の受託者は、当該申告書を当該支払者に提出したものとみなす。

第四章 所得の帰属に関する通則  
（実質所得者課税の原則）  
第十二条 資産又は事業から生ずる収益の法律上帰属するとみられる者が単なる名義人であつて、その収益を享受せず、その者以外の者がその収益を享受する場合には、その収益は、これを享受する者に帰属するものとして、この法律の規定を適用する。  
（信託財産に属する資産及び負債並びに信託財産に帰せられる収益及び費用の帰属）  
第十三条 信託の受益者（受益者としての権利を現に有するものに限る。）は当該信託の信託財

産に属する資産及び負債を有するものとみなし、かつ、当該信託財産に帰せられる収益及び費用は当該受益者の収益及び費用とみなして、この法律の規定を適用する。ただし、集団投資信託、退職年金等信託又は法人課税信託の信託財産に属する資産及び負債並びに当該信託財産に帰せられる収益及び費用については、この限りでない。

2 信託の変更をする権限（軽微な変更をする権限）として政令で定めるものを除く。）を現に有し、かつ、当該信託の信託財産の給付を受けることとされている者（受益者を除く。）は、前項に規定する受益者とみなして、同項の規定を適用する。

3 第一項において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。  
一 集団投資信託 合同運用信託、投資信託（法人税法第二条第二十九号ロ（定義）に掲げる信託に限る。）及び特定受益証券発行信託をいう。  
二 退職年金等信託 法人税法第八十四条第一項（退職年金等積立金の額の計算）に規定する確定給付年金資産管理運用契約、確定給付年金基金資産運用契約、確定拠出年金資産管理運用契約、勤労者財産形成給付契約若しくは勤労者財産形成基金給付契約、国民年金基金若しくは国民年金基金連合会の締結した国民年金法第二百八条第三項（基金の業務）若しくは第三百三十七条第十五第四項（連合会の業務）に規定する契約又はこれらに類する退職年金に関する契約で政令で定めるものに係る信託をいう。  
4 受益者が二以上ある場合における第一項の規定の適用、第二項に規定する信託財産の給付を受けることとされている者に該当するかどうかの判定その他第一項及び第二項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

第五章 納税地  
第十四条 削除  
第十五条 所得税の納税地は、納税義務者が次の各号に掲げる場合のいずれに該当するかに応じ当該各号に定める場所とする。  
一 国内に住所を有する場合 その住所地  
二 国内に住所を有せず、居所を有する場合 その居所地  
三 前二号に掲げる場合を除き、恒久的施設を有する非居住者である場合 その恒久的施設

を通じて行う事業に係る事務所、事業所その他これらに準ずるもの所在地（これらが二以上ある場合には、主たるものの所在地）  
四 第一号又は第二号の規定により納税地を定められていた者が国内に住所及び居所を有しないこととなつた場合において、その者がその有しないこととなつた時に前号に規定する事業に係る事務所、事業所その他これらに準ずるものを有せず、かつ、その納税地とされていた場所における親族その他その者と特殊の関係を有する者として政令で定める者が引き続き、又はその者に代わつて居住しているとき、その納税地とされていた場所  
五 前各号に掲げる場合を除き、第六十一条第一項第七号（国内源泉所得）に掲げる対価（船舶又は航空機の貸付けによるものを除く。）を受ける場合 当該対価に係る資産の所在地（その資産が二以上ある場合には、主たる資産の所在地）  
六 前各号に掲げる場合以外の場合 政令で定める場所  
（納税地の特例）  
第十六条 国内に住所のほか居所を有する納税義務者（第十八条第一項（納税地の指定）の規定により納税地の指定を受けている納税義務者を除く。次項において同じ。）は、前条第一号の規定にかかわらず、その住所地に代え、その居所地を納税地とすることができる。  
2 国内に住所又は居所を有し、かつ、その住所地又は居所地以外の場所にその営む事業に係る事業場その他これに準ずるもの（以下この項において「事業場等」という。）を有する納税義務者は、前条第一号又は第二号の規定にかかわらず、その住所地又は居所地に代え、その事業場等の所在地（その事業場等が二以上ある場合には、これらのうち主たる事業場等の所在地）を納税地とすることができる。

3 納税義務者が死亡した場合には、その死亡した者の所得税の納税地は、その相続人の所得税の納税地によらず、その死亡当時におけるその死亡した者の所得税の納税地とする。  
（源泉徴収に係る所得税の納税地）  
第十七条 第二十八条第一項（給与所得）に規定する給与等の支払をする者その他第四編第一章から第六章まで（源泉徴収）に規定する支払をする者（以下この条において「給与等支払者」という。）のその支払につき源泉徴収をすべき

を通過して行つた時に前号に規定する事業に係る事務所、事業所その他これらに準ずるものを有し、かつ、その納税地とされていた場所における親族その他その者と特殊の関係を有する者として政令で定める者が引き続き、又はその者に代わつて居住しているとき、その納税地とされていた場所  
五 前各号に掲げる場合を除き、第六十一条第一項第七号（国内源泉所得）に掲げる対価（船舶又は航空機の貸付けによるものを除く。）を受ける場合 当該対価に係る資産の所在地（その資産が二以上ある場合には、主たる資産の所在地）  
六 前各号に掲げる場合以外の場合 政令で定める場所  
（納税地の特例）  
第十六条 国内に住所のほか居所を有する納税義務者（第十八条第一項（納税地の指定）の規定により納税地の指定を受けている納税義務者を除く。次項において同じ。）は、前条第一号の規定にかかわらず、その住所地に代え、その居所地を納税地とすることができる。  
2 国内に住所又は居所を有し、かつ、その住所地又は居所地以外の場所にその営む事業に係る事業場その他これに準ずるもの（以下この項において「事業場等」という。）を有する納税義務者は、前条第一号又は第二号の規定にかかわらず、その住所地又は居所地に代え、その事業場等の所在地（その事業場等が二以上ある場合には、これらのうち主たる事業場等の所在地）を納税地とすることができる。

3 納税義務者が死亡した場合には、その死亡した者の所得税の納税地は、その相続人の所得税の納税地によらず、その死亡当時におけるその死亡した者の所得税の納税地とする。  
（源泉徴収に係る所得税の納税地）  
第十七条 第二十八条第一項（給与所得）に規定する給与等の支払をする者その他第四編第一章から第六章まで（源泉徴収）に規定する支払をする者（以下この条において「給与等支払者」という。）のその支払につき源泉徴収をすべき

所得税の納税地は、当該給与等支払者の事務所、事業所その他これらに準ずるものでその支払事務を取り扱うもの（以下この条において「事務所等」という。）のその支払の日における所在地（当該支払の日以後に当該給与等支払者が国内において事務所等を移転した場合には、当該事務所等の移転後の所在地その他の政令で定める場所）とする。ただし、公社債の利子、内国法人（第六条の三第一号（受託法人等）に関するこの法律の適用）の規定により内国法人とされる同条に規定する受託法人を含む。）が支払う第二十四条第一項（配当所得）に規定する剰余金の配当その他の政令で定めるものについては、その支払をする者の本店又は主たる事務所の所在地その他の政令で定める場所とする。（納税地の指定）

**第十八条 第十五条（納税地）又は第十六条（納税地の特例）の規定による納税地が納税義務者の所得の状況からみて所得税の納税地として不適当であると認められる場合には、その納税地の所轄国税局長（政令で定める場合には、国税庁長官。以下この条において同じ。）は、これらの規定にかかわらず、その所得税の納税地を指定することができる。**

**2 前条の規定による納税地が同条に規定する支払をする者の支払事務の形態その他の状況からみて同条の所得税の納税地として不適当であると認められる場合には、その納税地の所轄国税局長は、同条の規定にかかわらず、その所得税の納税地を指定することができる。**

**3 国税局長は、前二項の規定により所得税の納税地を指定したときは、これらの規定に規定する納税義務者又は支払をする者に対し、書面によりその旨を通知する。**

**（納税地指定の処分取消しがあつた場合の申告等の効力）**

**第十九条 再調査の請求についての決定若しくは審査請求についての裁決又は判決により、前条第一項又は第二項の規定による納税地の指定の処分取消しがあつた場合においても、その処分取消しは、その取消しの対象となつた処分のあつた時からその取消しの時までの間に、その取消しの対象となつた納税地をその処分に係る納税地として同条第一項に規定する納税義務者の所得税又は同条第二項に規定する支払をする者の同項の所得税に關してされた申告、申請、請求、届出その他書類の提出及び納付並び**

に国税庁長官、国税局長又は税務署長の処分（その取消しの対象となつた処分を除く。）の効力に影響を及ぼさないものとする。

**第二編 居住者の納税義務**

**第一章 通則**

**第二十一条 居住者に対して課する所得税の額は、次に定める順序により計算する。**

- 一 次章第二節（各種所得の金額の計算）の規定により、その所得を利子所得、配当所得、不動産所得、事業所得、給与所得、退職所得、山林所得、譲渡所得、一時所得又は雑所得に区分し、これらの所得ごとに所得の金額を計算する。
- 二 前号の所得の金額を基礎として、次条及び次章第三節（損益通算及び損失の繰越控除）の規定により同条に規定する総所得金額、退職所得金額及び山林所得金額を計算する。
- 三 次章第四節（所得控除）の規定により前号の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から基礎控除その他の控除をして第八十九条第二項（税率）に規定する課税総所得金額、課税退職所得金額又は課税山林所得金額を計算する。

**四 前号の課税総所得金額、課税退職所得金額又は課税山林所得金額を基礎として、第三章第一節（税率）の規定により所得税の額を計算する。**

**五 第三章第二節（税額控除）の規定により配当控除、分配時調整外国税相当額控除及び外国税額控除を受ける場合には、前号の所得税の額に相当する金額からその控除をした後の金額をもつて所得税の額とする。**

**2 前項の場合において、居住者が第四章（税額の計算の特例）の規定に該当するときは、その者に対して課する所得税の額については、同章に定めるところによる。**

**第二章 課税標準及びその計算並びに所得控除**

**第一節 課税標準**

**第二十二条 居住者に対して課する所得税の課税標準は、総所得金額、退職所得金額及び山林所得金額とする。**

**2 総所得金額は、次節（各種所得の金額の計算）の規定により計算した次に掲げる金額の合計額（第七十条第一項若しくは第二項（純損失**

の繰越控除）又は第七十一条第一項（雑損失の繰越控除）の規定の適用がある場合には、その適用後の金額）とする。

- 一 利子所得の金額、配当所得の金額、不動産所得の金額、事業所得の金額、給与所得の金額、譲渡所得の金額（第三十三条第三項第一号（譲渡所得）に掲げる所得に係る部分の金額に限る。）及び雑所得の金額（これらの金額につき第六十九条（損益通算）の規定の適用がある場合には、その適用後の金額）の合計額の二分の一に相当する金額
- 二 譲渡所得の金額（第三十三条第三項第二号に掲げる所得に係る部分の金額に限る。）及び一時所得の金額（これらの金額につき第六十九条の規定の適用がある場合には、その適用後の金額）の合計額の二分の一に相当する金額

**3 退職所得金額又は山林所得金額は、それぞれ次節の規定により計算した退職所得の金額又は山林所得の金額（これらの金額につき第六十九条、第七十条又は第七十一条の規定の適用がある場合には、その適用後の金額）とする。**

**第二節 各種所得の金額の計算**

**第一款 所得の種類及び各種所得の金額**

**第二十三条 利子所得とは、公社債及び預貯金の利子（公社債で元本に係る部分と利子に係る部分とに分離されてそれぞれ独立して取引されるもののうち、当該利子に係る部分であつた公社債に係るものを除く。）並びに合同運用信託、公社債投資信託及び公募公社債等運用投資信託の収益の分配（以下この条において「利子等」という。）に係る所得をいう。**

**2 利子所得の金額は、その年中の利子等の収入金額とする。**

**第二十四条 配当所得とは、法人（法人税法第二十条第六号（定義）に規定する公益法人等及び人格のない社団等を除く。）から受ける剰余金の配当（株式又は出資（公募公社債等運用投資信託以外の公社債等運用投資信託の受益権及び社会的受益権を含む。次条において同じ。）に係るものに限るものとし、資本剰余金の額の減少に伴うもの並びに分割型分割（同法第二条第十二号の九に規定する分割型分割をいい、法人課税信託に係る信託の分割を含む。以下この項及**

び次条において同じ。）によるもの及び株式分配（同法第二条第十二号の十五の二に規定する株式分配をいう。以下この項及び次条において同じ。）を除く。）、利益の配当（資産の流動化に関する法律第一百五十一条（中間配当）に規定する金銭の分配を含むものとし、分割型分割によるもの及び株式分配を除く。）、剰余金の分配（出資に係るものに限る。）、投資信託及び投資法人に関する法律第三十七条（金銭の分配）の金銭の分配（出資総額等の減少に伴う金銭の分配として財務省令で定めるもの（次条第一項第四号において「出資等減少分配」という。）を除く。）、基金利息（保険業法第五十五条第一項（基金利息の支払等の制限）に規定する基金利息をいう。）並びに投資信託（公社債投資信託及び公募公社債等運用投資信託を除く。）及び特定受益証券発行信託の収益の分配（法人税法第二条第十二号の十五に規定する適格現物分配に係るものを除く。以下この条において「配当等」という。）に係る所得をいう。

**2 配当所得の金額は、その年中の配当等の収入金額とする。ただし、株式その他配当所得を生ずべき元本を取得するために要した負債の利子（事業所得又は雑所得の要因となつた負債証券その他政令で定めるものを取得するために要した負債の利子を除く。以下この項において同じ。）でその年中に支払うものがある場合は、当該収入金額から、その支払う負債の利子の額のうちその年においてその元本を有していた期間に対応する部分の金額として政令で定めるところにより計算した金額の合計額を控除した金額とする。**

**（配当等とみなす金額）**

**第二十五条 法人（法人税法第二十条第六号（定義）に規定する公益法人等及び人格のない社団等を除く。以下この項において同じ。）の株主等が当該法人の次に掲げる事由により金銭その他の資産の交付を受けた場合において、その金銭の額及び金銭以外の資産の価額（同法第十二号の十五に規定する適格現物分配に係る資産にあつては、当該法人のその交付の直前の当該資産の帳簿価額に相当する金額）の合計額が当該法人の同条第十六号に規定する資本金等の額のうちその交付の基因となつた当該法人の株式又は出資に対応する部分の金額を超えるときは、この法律の規定の適用については、その超える部分の金額に係る金銭その他の資産は、前条第**

一項に規定する剰余金の配当、利益の配当、剰余金の分配又は金銭の分配とみなす。

一 当該法人の合併（法人課税信託に係る信託の併合を含むものとし、法人税法第二条第十二号の八に規定する適格合併を除く。）

二 当該法人の分割型分割（法人税法第二条第十二号の十二に規定する適格分割型分割を除く。）

三 当該法人の株式分配（法人税法第二条第十二号の十五の三に規定する適格株式分配を除く。）

四 当該法人の資本の払戻し（株式に係る剰余金の配当（資本剰余金の額の減少に伴うものに限る。）のうち分割型分割によるもの及び株式分配以外のもの並びに出資等減少分配をいう。）又は当該法人の解散による剰余財産の分配

五 当該法人の自己の株式又は出資の取得（金融商品取引法第二条第十六項（定義）に規定する金融商品取引所の開設する市場における購入による取得その他の政令で定める取得及び第五十七条の四第三項第一号から第三号まで（株式交換等に係る譲渡所得等の特例）に掲げる株式又は出資の同項に規定する場合に該当する場合における取得を除く。）

六 当該法人の出資の消却（取得した出資について行うものを除く。）

七 当該法人の組織変更（当該組織変更の際して当該組織変更をした当該法人の株式又は出資以外の資産を交付したものに限り。）

八 合併法人（法人税法第二条第十二号に規定する合併法人をいう。以下この項において同じ。）

九 被合併法人（同条第十一号に規定する被合併法人をいう。）の株主等又は当該分割法人の株主等に対し合併又は分割型分割により株式（出資を含む。以下この項において同じ。）その他の資産の交付をしなかつた場合においても、当該合併又は分割型分割が合併法人又は分割承継法人（同条第十二号の三に規定する分割承継法人をいう。以下この項において同じ。）の株式の交付が省略されたと認められる合併又は分割型

分割として政令で定めるものに該当するとき、政令で定めるところによりこれらの株主等が当該合併法人又は分割承継法人の株式の交付を受けたものとみなして、前項の規定を適用する。

三 第一項に規定する株式又は出資に対応する部分の金額の計算の方法その他前二項の規定の適用に關し必要な事項は、政令で定める。

第二十六条 不動産所得とは、不動産、不動産の上に存する権利、船舶又は航空機（以下この項において「不動産等」という。）の貸付け（地上権又は永小作権の設定その他他人に不動産等を使用させることを含む。）による所得（事業所得又は譲渡所得に該当するものを除く。）をいう。

二 不動産所得の金額は、その年中の不動産所得に係る総収入金額から必要経費を控除した金額とする。

第二十七条 事業所得とは、農業、漁業、製造業、卸売業、小売業、サービス業その他の事業で政令で定めるものから生ずる所得（山林所得又は譲渡所得に該当するものを除く。）をいう。

二 事業所得の金額は、その年中の事業所得に係る総収入金額から必要経費を控除した金額とする。

第二十八条 給与所得とは、俸給、給料、賃金、歳費及び賞与並びにこれらの性質を有する給与（以下この条において「給与等」という。）に係る所得をいう。

二 給与所得の金額は、その年中の給与等の収入金額から給与所得控除額を控除した残額とする。

三 前項に規定する給与所得控除額は、次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額とする。

- 一 前項に規定する収入金額が百八十万円以下である場合 当該収入金額の百分の四十に相当する金額から十万円を控除した残額（当該残額が五十五万円に満たない場合には、五十五万円）
- 二 前項に規定する収入金額が百八十万円を超え三百六十万円以下である場合 六十二万円と当該収入金額から百八十万円を控除した金額の百分の三十に相当する金額との合計額

三 前項に規定する収入金額が三百六十万円を超え六百六十万円以下である場合 百十六万円と当該収入金額から三百六十万円を控除した金額の百分の二十に相当する金額との合計額

四 前項に規定する収入金額が六百六十万円を超え八百五十万円以下である場合 百七十六万円と当該収入金額から六百六十万円を控除した金額の百分の十に相当する金額との合計額

五 前項に規定する収入金額が八百五十万円を超える場合 百九十五万円

四 その年中の給与等の収入金額が六百六十万円未満である場合には、当該給与等に係る給与所得の金額は、前二項の規定にかかわらず、当該収入金額を別表第五の給与等の金額として、同表により当該金額に応じた求めた同表の給与所得控除後の給与等の金額に相当する金額とする。

第二十九条 削除

第三十条 退職所得とは、退職手当、一時恩給その他の退職により一時に受ける給与及びこれらの性質を有する給与（以下この条において「退職手当等」という。）に係る所得をいう。

二 退職所得の金額は、その年中の退職手当等の収入金額から退職所得控除額を控除した残額の二分の一に相当する金額（当該退職手当等が、短期退職手当等である場合には次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額とし、特定役員退職手当等である場合には当該退職手当等の収入金額から退職所得控除額を控除した残額に相当する金額とする。）とする。

一 当該退職手当等の収入金額から退職所得控除額を控除した残額が三百万円以下である場合 当該残額の二分の一に相当する金額

二 前号に掲げる場合以外の場合 百五十万円

三 前項に規定する退職所得控除額は、次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額とする。

- 一 政令で定める勤続年数（以下この項及び第七項において「勤続年数」という。）が二十年以上である場合 四十万円に当該勤続年数を乗じて計算した金額

二 勤続年数が二十年を超える場合 八百万円と七十万円に当該勤続年数から二十年を控除した年数を乗じて計算した金額との合計額

四 第二項に規定する短期退職手当等とは、退職手当等のうち、退職手当等の支払をする者から短期勤続年数（前項第一号に規定する勤続年数のうち、次項に規定する役員等以外の者としての政令で定める勤続年数が五年以下であるもの）をいう。第七項において「役員等勤続年数」という。第七項において「役員等勤続年数」という。第七項において「役員等勤続年数」という。

五 第二項に規定する特定役員退職手当等とは、退職手当等のうち、役員等（次に掲げる者をいう。）としての政令で定める勤続年数（以下この項及び第七項において「役員等勤続年数」という。）が五年以下である者が、退職手当等の支払をする者から当該役員等勤続年数に対応する退職手当等として支払を受けるものをいう。

一 法人税法第二条第十五号（定義）に規定する役員

二 国会議員及び地方公共団体の議会の議員

三 国家公務員及び地方公務員

二 二項に規定する退職所得控除額は、第三項の規定にかかわらず、当該各号に定める金額とする。

一 その年の前年以前に他の退職手当等の支払を受けている場合で政令で定める場合 第三項の規定により計算した金額から、当該他の退職手当等につき政令で定めるところにより同項の規定に準じて計算した金額を控除した金額

二 第三項及び前号の規定により計算した金額が八十万円に満たない場合（次号に該当する場合を除く。） 八十万円

三 障害者になつたことに直接起因して退職したと認められる場合で政令で定める場合 第三項及び第一号の規定により計算した金額（当該金額が八十万円に満たない場合には、八十万円）に百万円を加算した金額

七 その年中に一般退職手当等（退職手当等のうち、短期退職手当等（第四項に規定する短期退職手当等をいう。以下この項において同じ。）及び特定役員退職手当等（第五項に規定する特定役員退職手当等をいう。以下この項において同じ。）のいずれにも該当しないものをいう。

以下この項において同じ。)、短期退職手当等又は特定役員退職手当等のうち二以上の退職手当等があり、当該一般退職手当等に係る勤続年数、当該短期退職手当等に係る短期勤続年数又は当該特定役員退職手当等に係る役員等勤続年数に重複している期間がある場合の退職所得の金額の計算については、政令で定める。  
(退職手当等とみなす一時金)

**第三十一条** 次に掲げる一時金は、この法律の規定の適用については、前条第一項に規定する退職手当等とみなす。  
一 国民年金法、厚生年金保険法(昭和二十九年法律第百十五号)、国家公務員共済組合法(昭和三十三年法律第百二十八号)、地方公務員等共済組合法(昭和三十七年法律第百五十二号)、私立学校教職員共済法(昭和二十八年法律第百四十五号)及び独立行政法人農業者年金基金法(平成十四年法律第百二十七号)の規定に基づく一時金その他これらの法律の規定による社会保険又は共済に関する制度に類する制度に基づく一時金(これに類する給付を含む。以下この条において同じ。)で政令で定めるもの

二 石炭鉱業年金基金法(昭和四十二年法律第百三十五号)の規定に基づく一時金で同法第十六条第一項(坑内員に関する給付)又は第十八条第一項(坑外員に関する給付)に規定する坑内員又は坑外員の退職に基因して支払われるものその他同法の規定による社会保険に関する制度に類する制度に基づく一時金で政令で定めるもの

三 確定給付企業年金法(平成十三年法律第五十号)の規定に基づいて支給を受ける一時金で同法第二十五条第一項(加入者)に規定する加入者の退職により支払われるもの(同法第三条第一項(確定給付企業年金の実施)に規定する確定給付企業年金に係る規約に基づいて拠出された掛金のうちに当該加入者の負担した金額がある場合には、その一時金の額からその負担した金額を控除した金額に相当する部分に限る。)その他これに類する一時金として政令で定めるもの

**第三十二条** 山林所得とは、山林の伐採又は譲渡による所得をいう。  
2 山林をその取得の日以後五年以内に伐採し又は譲渡することによる所得は、山林所得に含まれないものとする。

3 山林所得の金額は、その年中の山林所得に係る総収入金額から必要経費を控除し、その残額から山林所得の特別控除額を控除した金額とする。  
4 前項に規定する山林所得の特別控除額は、五十万円(同項に規定する残額が五十万円に満たない場合には、当該残額)とする。  
**第三十三条** 譲渡所得とは、資産の譲渡(建物又は構築物の所有を目的とする地上権又は賃借権の設定その他契約により他人に土地を長期間使用させる行為で政令で定めるものを含む。以下この条において同じ。)による所得をいう。以下次に掲げる所得は、譲渡所得に含まれないものとする。  
一 たな卸資産(これに準ずる資産として政令で定めるものを含む。)の譲渡その他営利を目的として継続的に行なわれる資産の譲渡による所得  
二 前号に該当するもののほか、山林の伐採又は譲渡による所得  
譲渡所得の金額は、次の各号に掲げる所得につき、それぞれその年中の当該所得に係る総収入金額から当該所得の基因となつた資産の取得費及びその資産の譲渡に要した費用の額の合計額を控除し、その残額の合計額(当該各号のうちいずれかの号に掲げる所得に係る総収入金額が当該所得の基因となつた資産の取得費及びその資産の譲渡に要した費用の額の合計額に満たない場合には、その不足額に相当する金額を他の号に掲げる所得に係る残額から控除した金額。以下この条において「譲渡益」という。)から譲渡所得の特別控除額を控除した金額とする。  
一 資産の譲渡(前項の規定に該当するものを除く。次号において同じ。)でその資産の取得の日以後五年以内にされたものによる所得(政令で定めるものを除く。)  
二 資産の譲渡による所得で前号に掲げる所得以外のもの  
4 前項に規定する譲渡所得の特別控除額は、五十万円(譲渡益が五十万円に満たない場合には、当該譲渡益)とする。  
5 第三項の規定により譲渡益から同項に規定する譲渡所得の特別控除額を控除する場合には、まず、当該譲渡益のうち同項第一号に掲げる所得に係る部分の金額から控除するものとする。

(一時所得)  
**第三十四条** 一時所得とは、利子所得、配当所得、不動産所得、事業所得、給与所得、退職所得、山林所得及び譲渡所得以外の所得のうち、営利を目的とする継続的行為から生じた所得以外の一時の所得で労務その他の役務又は資産の譲渡の対価としての性質を有しないものをいう。  
2 一時所得の金額は、その年中の一時所得に係る総収入金額からその収入を得るために支出した金額(その収入を生じた行為をするため、又はその収入を生じた原因の発生に伴い直接要した金額に限る。)の合計額を控除し、その残額から一時所得の特別控除額を控除した金額とする。  
3 前項に規定する一時所得の特別控除額は、五十万円(同項に規定する残額が五十万円に満たない場合には、当該残額)とする。  
**(雑所得)**  
**第三十五条** 雑所得とは、利子所得、配当所得、不動産所得、事業所得、給与所得、退職所得、山林所得、譲渡所得及び一時所得のいずれにも該当しない所得をいう。  
2 雑所得の金額は、次の各号に掲げる金額の合計額とする。  
一 その年中の公的年金等の収入金額から公的年金等控除額を控除した残額  
二 その年中の雑所得(公的年金等に係るものを除く。)に係る総収入金額から必要経費を控除した金額  
3 前項に規定する公的年金等とは、次に掲げる年金をいう。  
一 第三十一条第一号及び第二号(退職手当等とみなす一時金)に規定する法律の規定に基づく年金その他同条第一号及び第二号に規定する制度に基づく年金(これに類する給付を含む。第三号において同じ。)で政令で定めるもの  
二 恩給(一時恩給を除く。)及び過去の勤務に基づき使用者であった者から支給される年金  
三 確定給付企業年金法の規定に基づいて支給を受ける年金(第三十一条第三号に規定する規約に基づいて拠出された掛金のうちにその年金が支給される同法第二十五条第一項(加入者)に規定する加入者(同項に規定する加入者であつた者を含む。))の負担した金額が

ある場合には、その年金の額からその負担した金額のうちその年金の額に対応するものとして政令で定めるところにより計算した金額を控除した金額に相当する部分に限る。)その他これに類する年金として政令で定めるもの  
4 第二項に規定する公的年金等控除額は、次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額とする。  
一 その年中の公的年金等の収入金額がないものとして計算した場合における第二号第一項第三十号(定義)に規定する合計所得金額(次号及び第三号において「公的年金等に係る雑所得以外の合計所得金額」という。)が千万円以下である場合、次に掲げる金額の合計額(当該合計額が六十万円に満たない場合には、六十万円)  
イ 四十万円  
ロ その年中の公的年金等の収入金額から五十万円を控除した残額の次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に定める金額  
(1) 当該残額が三百六十万円以下である場合、当該残額の百分の二十五に相当する金額  
(2) 当該残額が三百六十万円を超え七百二十万円以下である場合、九十万円と当該残額から三百六十万円を控除した金額の百分の十五に相当する金額との合計額  
(3) 当該残額が七百二十万円を超え九百五十万円以下である場合、百四十四万円と当該残額から七百二十万円を控除した金額の百分の五に相当する金額との合計額  
(4) 当該残額が九百五十万円を超える場合、百五十五万五千円  
二 その年中の公的年金等に係る雑所得以外の合計所得金額が千万円を超え二千万円以下である場合、次に掲げる金額の合計額(当該合計額が五十万円に満たない場合には、五十万円)  
イ 三十万円  
ロ 前号ロに掲げる金額  
三 その年中の公的年金等に係る雑所得以外の合計所得金額が二千万円を超える場合、次に掲げる金額の合計額(当該合計額が四十万円に満たない場合には、四十万円)

ある場合には、その年金の額からその負担した金額のうちその年金の額に対応するものとして政令で定めるところにより計算した金額を控除した金額に相当する部分に限る。)その他これに類する年金として政令で定めるもの  
4 第二項に規定する公的年金等控除額は、次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額とする。  
一 その年中の公的年金等の収入金額がないものとして計算した場合における第二号第一項第三十号(定義)に規定する合計所得金額(次号及び第三号において「公的年金等に係る雑所得以外の合計所得金額」という。)が千万円以下である場合、次に掲げる金額の合計額(当該合計額が六十万円に満たない場合には、六十万円)  
イ 四十万円  
ロ その年中の公的年金等の収入金額から五十万円を控除した残額の次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に定める金額  
(1) 当該残額が三百六十万円以下である場合、当該残額の百分の二十五に相当する金額  
(2) 当該残額が三百六十万円を超え七百二十万円以下である場合、九十万円と当該残額から三百六十万円を控除した金額の百分の十五に相当する金額との合計額  
(3) 当該残額が七百二十万円を超え九百五十万円以下である場合、百四十四万円と当該残額から七百二十万円を控除した金額の百分の五に相当する金額との合計額  
(4) 当該残額が九百五十万円を超える場合、百五十五万五千円  
二 その年中の公的年金等に係る雑所得以外の合計所得金額が千万円を超え二千万円以下である場合、次に掲げる金額の合計額(当該合計額が五十万円に満たない場合には、五十万円)  
イ 三十万円  
ロ 前号ロに掲げる金額  
三 その年中の公的年金等に係る雑所得以外の合計所得金額が二千万円を超える場合、次に掲げる金額の合計額(当該合計額が四十万円に満たない場合には、四十万円)

イ 二十万円  
ロ 第一号ロに掲げる金額

第二款 所得金額の計算の通則

(収入金額)

第三十六条 その年分の各種所得の金額の計算上収入金額とすべき金額又は総収入金額に算入すべき金額は、別段の定めがあるものを除き、その年において収入すべき金額（金銭以外の物又は権利その他経済的な利益をもつて収入する場合には、その金銭以外の物又は権利その他経済的な利益の価額）とする。

2 前項の金銭以外の物又は権利その他経済的な利益の価額は、当該物若しくは権利を取得し、又は当該利益を享受する時における価額とする。

3 無記名の公社債の利子、無記名の株式（無記名の公募公社債等運用投資信託以外の公社債等運用投資信託の受益証券及び無記名の社債的受益権に係る受益証券を含む。第六十九條第二号（分離課税に係る所得税の課税標準）、第二百二十四條第一項及び第二項（利子、配当等の受領者の告知）並びに第二百二十五條第一項及び第二項（支払調書及び支払通知書）において「無記名株式等」という。）の剰余金の配当（第二十四條第一項（配当所得）に規定する剰余金の配当をいう。）又は無記名の貸付信託、投資信託若しくは特定受益証券発行信託の受益証券に係る収益の分配については、その年分の利子所得の金額又は配当所得の金額の計算上収入金額とすべき金額は、第一項の規定にかかわらず、その年において支払を受けた金額とする。（必要経費）

第三十七条 その年分の不動産所得の金額、事業所得の金額又は雑所得の金額（事業所得の金額及び雑所得の金額のうち山林の伐採又は譲渡に係るもの並びに雑所得の金額のうち第三十五條第三項（公的年金等の定義）に規定する公的年金等に係るものを除く。）の計算上必要経費に算入すべき金額は、別段の定めがあるものを除き、これらの所得の総収入金額に係る売上原価その他当該総収入金額を得るため直接に要した費用の額及びその年における販売費、一般管理費その他これらの所得を生ずべき業務について生じた費用（償却費以外の費用でその年において債務の確定しないものを除く。）の額とする。2 山林につきその年分の事業所得の金額、山林所得の金額又は雑所得の金額の計算上必要経費

に算入すべき金額は、別段の定めがあるものを除き、その山林の植林費、取得に要した費用、管理費、伐採費その他その山林の育成又は譲渡に要した費用（償却費以外の費用でその年において債務の確定しないものを除く。）の額とする。（譲渡所得の金額の計算上控除する取得費）

第三十八条 譲渡所得の金額の計算上控除する資産の取得費は、別段の定めがあるものを除き、その資産の取得に要した金額並びに設備費及び改良費の額の合計額とする。

2 譲渡所得の基因となる資産が家屋その他使用又は期間の経過により減価する資産である場合には、前項に規定する資産の取得費は、同項に規定する合計額に相当する金額から、その取得の日から譲渡の日までの期間のうち次の各号に掲げる期間の区分に応じ当該各号に掲げる金額の合計額を控除した金額とする。  
一 その資産が不動産所得、事業所得、山林所得又は雑所得を生ずべき業務の用に供されていた期間 第四十九條第一項（減価償却資産の償却費の計算及びその償却の方法）の規定により当該期間内の日その属する各年分の不動産所得の金額、事業所得の金額、山林所得の金額又は雑所得の金額の計算上必要経費に算入されるその資産の償却費の額の累積額  
二 前号に掲げる期間以外の期間 第四十九條第一項の規定に準じて政令で定めるところにより計算したその資産の当該期間に係る減価の額

第三款 収入金額の計算  
(たな卸資産等の自家消費の場合の総収入金額算入)  
第三十九条 居住者がたな卸資産（これに準ずる資産として政令で定めるものを含む。）を家事のために消費した場合又は山林を伐採して家事のために消費した場合には、その消費した時におけるこれらの資産の価額に相当する金額は、その者のその消費した日の属する年分の事業所得の金額、山林所得の金額又は雑所得の金額の計算上、総収入金額に算入する。  
第四十条 次の各号に掲げる事由により居住者が有するたな卸資産（事業所得の基因となる山林その他たな卸資産に準ずる資産として政令で定めるものを含む。以下この条において同じ。）の移転があつた場合には、当該各号に掲げる金

額に相当する金額は、その者のその事由が生じた日の属する年分の事業所得の金額又は雑所得の金額の計算上、総収入金額に算入する。  
一 贈与（相続人に対する贈与で被相続人である贈与者の死亡により効力を生ずるものを除く。）又は遺贈（包括遺贈及び相続人に対する特定遺贈を除く。） 当該贈与又は遺贈の時におけるそのたな卸資産の価額  
二 著しく低い価額の対価による譲渡 当該対価の額と当該譲渡の時におけるそのたな卸資産の価額との差額のうち実質的に贈与をしたと認められる金額  
2 居住者が前項各号に掲げる贈与若しくは遺贈又は譲渡により取得したたな卸資産を譲渡した場合における事業所得の金額、山林所得の金額、譲渡所得の金額又は雑所得の金額の計算については、次に定めるところによる。  
一 前項第一号に掲げる贈与又は遺贈により取得したたな卸資産については、同号に掲げる金額をもつて取得したものとみなす。  
二 前項第二号に掲げる譲渡により取得したたな卸資産については、当該譲渡の対価の額と同号に掲げる金額との合計額をもつて取得したものとみなす。  
（農産物の収穫の場合の総収入金額算入）  
第四十一条 農業を営む居住者が農産物（米、麦その他政令で定めるものに限る。）を収穫した場合には、その収穫した時における当該農産物の価額（以下この条において「収穫価額」という。）に相当する金額は、その者のその収穫の日の属する年分の事業所得の金額の計算上、総収入金額に算入する。  
2 前項の農産物は、同項に規定する時にその収穫価額をもつて取得したものとみなす。  
(発行法人から与えられた株式を取得する権利の譲渡による収入金額)  
第四十一条の二 居住者が株式を無償又は有利な価額により取得することができる権利として政令で定める権利を発行人から与えられた場合において、当該居住者又は当該居住者の相続人その他の政令で定める者が当該権利をその発行法人に譲渡したときは、当該譲渡の対価の額から当該権利の取得価額を控除した金額を、その発行法人が支払をする事業所得に係る収入金額、第二十八條第一項（給与所得）に規定する給与等の収入金額、第三十條第一項（退職所得）に規定する退職手当等の収入金額、一時所

得に係る収入金額又は雑所得（第三十五條第三項（雑所得）に規定する公的年金等に係るものを除く。）に係る収入金額とみなして、この法律（第二百二十四條の三（株式等の譲渡の対価の受領者等の告知）、第二百二十五條（支払調書及び支払通知書）及び第二百二十八條（名義人受領の株式等の譲渡の対価の調書）並びにこれらの規定に係る罰則を除く。）の規定を適用する。  
(国庫補助金等の総収入金額不算入)  
第四十二条 居住者が、各年において固定資産（山林を含む。以下この条及び次条において同じ。）の取得又は改良に充てるための国又は地方公共団体の補助金又は給付金その他政令で定めるこれらに準ずるもの（以下この条及び次条において「国庫補助金等」という。）の交付を受けた場合（その国庫補助金等の返還を要しないことがその年十二月三十一日（その者がその年の中途において死亡し、又は出国をした場合には、その死亡又は出国の時。以下この項及び同条第一項において同じ。）までに確定した場合同限。）において、その年十二月三十一日までその交付の目的に適合した固定資産の取得又は改良をしたときは、その交付を受けた国庫補助金等の額に相当する金額（その固定資産がその年の前年以前の各年において取得又は改良をした減価償却資産である場合には、当該国庫補助金等の額を基礎として政令で定めるところにより計算した金額）は、その者の各種所得の金額の計算上、総収入金額に算入しない。  
2 居住者が各年において国庫補助金等の交付に代わるべきものとして交付を受ける固定資産を取得した場合には、その固定資産の価額に相当する金額は、その者の各種所得の金額の計算上、総収入金額に算入しない。  
3 前二項の規定は、確定申告書にこれらの規定の適用を受ける旨、これらの規定により総収入金額に算入されない金額その他財務省令で定める事項の記載がある場合に限り、適用する。  
4 税務署長は、確定申告書の提出がなかつた場合又は前項の記載がない確定申告書の提出があつた場合においても、その提出がなかつたこと又はその記載がなかつたことについてやむを得ない事情があるとき、第一項又は第二項の規定を適用することができる。  
5 第二項又は第三項の規定の適用を受けた居住者が第一項の規定の適用を受けた固定資産又は

得に係る収入金額又は雑所得（第三十五條第三項（雑所得）に規定する公的年金等に係るものを除く。）に係る収入金額とみなして、この法律（第二百二十四條の三（株式等の譲渡の対価の受領者等の告知）、第二百二十五條（支払調書及び支払通知書）及び第二百二十八條（名義人受領の株式等の譲渡の対価の調書）並びにこれらの規定に係る罰則を除く。）の規定を適用する。  
(国庫補助金等の総収入金額不算入)  
第四十二条 居住者が、各年において固定資産（山林を含む。以下この条及び次条において同じ。）の取得又は改良に充てるための国又は地方公共団体の補助金又は給付金その他政令で定めるこれらに準ずるもの（以下この条及び次条において「国庫補助金等」という。）の交付を受けた場合（その国庫補助金等の返還を要しないことがその年十二月三十一日（その者がその年の中途において死亡し、又は出国をした場合には、その死亡又は出国の時。以下この項及び同条第一項において同じ。）までに確定した場合同限。）において、その年十二月三十一日までその交付の目的に適合した固定資産の取得又は改良をしたときは、その交付を受けた国庫補助金等の額に相当する金額（その固定資産がその年の前年以前の各年において取得又は改良をした減価償却資産である場合には、当該国庫補助金等の額を基礎として政令で定めるところにより計算した金額）は、その者の各種所得の金額の計算上、総収入金額に算入しない。  
2 居住者が各年において国庫補助金等の交付に代わるべきものとして交付を受ける固定資産を取得した場合には、その固定資産の価額に相当する金額は、その者の各種所得の金額の計算上、総収入金額に算入しない。  
3 前二項の規定は、確定申告書にこれらの規定の適用を受ける旨、これらの規定により総収入金額に算入されない金額その他財務省令で定める事項の記載がある場合に限り、適用する。  
4 税務署長は、確定申告書の提出がなかつた場合又は前項の記載がない確定申告書の提出があつた場合においても、その提出がなかつたこと又はその記載がなかつたことについてやむを得ない事情があるとき、第一項又は第二項の規定を適用することができる。  
5 第二項又は第三項の規定の適用を受けた居住者が第一項の規定の適用を受けた固定資産又は

その取得した第二項に規定する固定資産について行うべき第四十九条第一項（減価償却資産の償却費の計算及びその償却の方法）に規定する償却費の計算及びその者がその固定資産を譲渡した場合における事業所得の金額、山林所得の金額、譲渡所得の金額又は雑所得の金額の計算に必要事項は、政令で定める。

第四十三條 居住者が、各年において固定資産の取得又は改良に充てるための国庫補助金等の交付を受ける場合において、その国庫補助金等の返還を要しないことがその年十二月三十一日までに確定していないときは、その国庫補助金等の額に相当する金額は、その者のその年分の各種所得の金額の計算上、総収入金額に算入しない。

2 前項の規定の適用を受けた居住者が交付を受けた同項の国庫補助金等の全部又は一部の返還を要しないことが確定した場合には、その国庫補助金等の額のうちその確定した部分に相当する金額は、その国庫補助金等の交付の目的に適合した固定資産の取得又は改良に充てられた金額のうち政令で定める金額を除き、その者のその確定した日の属する年分の各種所得の金額の計算上、総収入金額に算入する。

3 第一項の規定の適用を受けた居住者が交付を受けた同項の国庫補助金等の全部又は一部の返還をすべきことが確定した場合には、その国庫補助金等の額のうちその確定した部分に相当する金額は、その者のその確定した日の属する年分の各種所得の金額の計算上、必要経費又は支出した金額に算入しない。

4 第一項の規定は、確定申告書に同項の規定の適用を受ける旨、同項の規定により総収入金額に算入されたい金額その他財務省令で定める事項の記載がある場合に限り、適用する。

5 税務署長は、確定申告書の提出がなかつた場合又は前項の記載がない確定申告書の提出があつた場合においても、その提出がなかつたこと又はその記載がなかつたことについてやむを得ない事情があると認めるときは、第一項の規定を適用することができる。

6 第一項の規定の適用を受けた居住者が国庫補助金等により取得し、又は改良した固定資産について行うべき第四十九条第一項（減価償却資産の償却費の計算及びその償却の方法）に規定する償却費の計算及びその者がその固定資産を

譲渡した場合における事業所得の金額、山林所得の金額、譲渡所得の金額又は雑所得の金額の計算に必要事項は、政令で定める。

（移転等の支出に充てるための交付金の総収入金額不算入）

第四十四條 居住者が、国若しくは地方公共団体からその行政目的の遂行のために必要なその者の資産の移転、移築若しくは除却その他これらに類する行為（固定資産の改良その他政令で定める行為を除く。以下この項において「資産の移転等」という。）の費用に充てるため補助金の交付を受け、又は土地収用法（昭和二十六年法律第二百十九号）の規定による収用その他政令で定めるやむを得ない事由の発生に伴いその者の資産の移転等の費用に充てるための金額の交付を受けた場合において、その交付を受けた金額をその交付の目的に従つて資産の移転等の費用に充てたときは、その費用に充てた金額は、その者の各種所得の金額の計算上、総収入金額に算入しない。ただし、その費用に充てた金額のうち各種所得の金額の計算上必要経費に算入され又は譲渡に要した費用とされる部分の金額に相当する金額については、この限りでない。

（免責許可の決定等により債務免除を受けた場合の経済的利益の総収入金額不算入）

第四十五條の二 居住者が、破産法（平成十六年法律第七十五号）第二百五十二条第一項（免責許可の決定の要件等）に規定する免責許可の決定又は再生計画認可の決定があつた場合その他資力を喪失して債務を弁済することが著しく困難である場合にその有する債務の免除を受けたときは、当該免除により受ける経済的利益の金額の計算上、総収入金額に算入しない。

2 前項の場合において、同項の債務の免除により受ける経済的利益の金額のうち同項の居住者の次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額（第一号から第四号までに定める金額にあつては当該経済的利益の金額がなないものとして計算した金額とし、第五号に定める金額にあつては同項の規定の適用がないものとして総所得金額、退職所得金額及び山林所得金額を計算した場合における金額とする。）の合計額に相当する部分については、同項の規定は、適用しない。

一 不動産所得を生ずべき業務に係る債務の免除を受けた場合 当該免除を受けた日の属する年分の不動産所得の金額の計算上生じた損失の金額

二 事業所得を生ずべき業務に係る債務の免除を受けた場合 当該免除を受けた日の属する年分の事業所得の金額の計算上生じた損失の金額

三 山林所得を生ずべき業務に係る債務の免除を受けた場合 当該免除を受けた日の属する年分の山林所得の金額の計算上生じた損失の金額

第四十四條の三 居住者が第九十五条第一項から第三項まで（外国税額控除）の規定の適用を受けた年の翌年以後七年内の各年においてこれらの規定による控除をされるべき金額の計算の基礎となつた同条第一項に規定する外国所得税の額が減額された場合には、その減額された金額のうちその減額されることとなつた日の属する年分における同条の規定による外国税額控除の適用に係る部分に相当する金額として政令で定める金額は、その者の当該年分の不動産所得の金額、事業所得の金額、山林所得の金額、一時所得の金額又は雑所得の金額の計算上、総収入金額に算入しない。この場合において、その減額された金額から当該政令で定める金額を控除した金額は、その者の当該年分の雑所得の金額の計算上、総収入金額に算入する。

3 第一項の規定は、確定申告書に同項の規定の適用を受ける旨、同項の規定により総収入金額に算入されたい金額その他財務省令で定める事項の記載がある場合に限り、適用する。

4 税務署長は、確定申告書の提出がなかつた場合又は前項の記載がない確定申告書の提出があつた場合においても、その提出がなかつたこと又はその記載がなかつたことについてやむを得ない事情があると認めるときは、第一項の規定を適用することができる。

第四十四條の三 居住者が第九十五条第一項から第三項まで（外国税額控除）の規定の適用を受けた年の翌年以後七年内の各年においてこれらの規定による控除をされるべき金額の計算の基礎となつた同条第一項に規定する外国所得税の額が減額された場合には、その減額された金額のうちその減額されることとなつた日の属する年分における同条の規定による外国税額控除の適用に係る部分に相当する金額として政令で定める金額は、その者の当該年分の不動産所得の金額、事業所得の金額、山林所得の金額、一時所得の金額又は雑所得の金額の計算上、総収入金額に算入しない。この場合において、その減額された金額から当該政令で定める金額を控除した金額は、その者の当該年分の雑所得の金額の計算上、総収入金額に算入する。

第四款 必要経費等の計算

第一目 家事関連費、租税公課等

（家事関連費等の必要経費不算入等）

第四十五條 居住者が支出し又は納付する次に掲げるものの額は、その者の不動産所得の金額、事業所得の金額、山林所得の金額又は雑所得の金額の計算上、必要経費に算入しない。

一 家事上の経費及びこれに関連する経費で政令で定めるもの

二 所得税（不動産所得、事業所得又は山林所得を生ずべき事業を行う居住者が納付する第三百三十一条第三項（確定申告税額の延納に係る利子税）、第三百三十六條（延払条件付譲渡に係る所得税額の延納に係る利子税）、第三百三十七條の二第二項（国外転出をする場合の譲渡所得等の特例の適用がある場合の納税猶予に係る利子税）又は第三百三十七條の三第十四項（贈与等により非居住者に資産が移転した場合の譲渡所得等の特例の適用がある場合の納税猶予に係る利子税）の規定による利子税）で、その事業についてのこれらの所得に係る所得税の額に対応するものとして政令で定めるものを除く。）

三 所得税以外の国税に係る延滞税、過少申告加算税、無申告加算税、不納付加算税及び重加算税並びに印紙税法（昭和四十二年法律第二十三号）の規定による過怠税

三の二 森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律（平成三十一年法律第三号）の規定による森林環境税及び森林環境税に係る延滞金

四 地方税法（昭和二十五年法律第二百二十六号）の規定による道府県民税及び市町村民税（都民税及び特別区民税を含む。）

五 地方税法の規定による延滞金、過少申告加算金、不申告加算金及び重加算金

六 前号に掲げるものに準ずるものとして政令で定めるもの

七 罰金及び科料（通告処分による罰金又は科料に相当するもの及び外国又はその地方公共団体が課する罰金又は科料に相当するものを含む。）並びに過料

八 損害賠償金（これに類するものを含む。）で政令で定めるもの

九 国民生活安定緊急措置法（昭和四十八年法律第二百一十一号）の規定による課徴金及び延滞金

十 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和二十二年法律第五十四号）の規

定による課徴金及び延滞金（外国若しくはその地方公共団体又は国際機関が納付を命ずるこれらに類するものを含む。）

十一 金融商品取引法第六章の二（課徴金）の規定による課徴金及び延滞金

十二 公認会計士法（昭和二十三年法律第百三十三号）の規定による課徴金及び延滞金

十三 不当景品類及び不当表示防止法（昭和三十七年法律第百三十四号）の規定による課徴金及び延滞金

十四 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和三十五年法律第百四十五号）の規定による課徴金及び延滞金

2 居住者が供与をする刑法（明治四十年法律第四十五号）第九十八条（贈賄）に規定する賄賂又は不正競争防止法（平成五年法律第四十七号）第十八条第一項（外国公務員等に対する不正の利益の供与等の禁止）に規定する金銭その他の利益に当たるべき金銭の額及び金銭以外の物又は権利その他経済的な利益の価額（その供与に要する費用の額がある場合には、その費用の額を加算した金額）は、その者の不動産所得の金額、事業所得の金額、山林所得の金額又は雑所得の金額の計算上、必要経費に算入しない。

3 その年において不動産所得、事業所得若しくは山林所得を生ずべき業務を行う居住者又はその年において雑所得を生ずべき業務を行う居住者でその年の前々年分の当該雑所得を生ずべき業務に係る収入金額が三百万円を超えるものが、隠蔽仮装行為（その所得の金額又は所得税の額の計算の基礎となるべき事実の全部又は一部を隠蔽し、又は仮装することをいう。）に基づき確定申告書（その申告に係る所得税についての調査があつたことにより当該所得税について決定があるべきことを予知して提出された期限後申告書を除く。以下この項において同じ。）を提出しており、又は確定申告書を提出していなかつた場合には、これらの確定申告書に係る年分のこれらの所得の総収入金額に係る売上原価その他当該総収入金額を得るため直接に要した費用の額（資産の販売又は譲渡における当該資産の取得に直接に要した額及び資産の引渡しを要する役務の提供における当該資産の取得に直接に要した額として政令で定める額を除く。以下この項において「売上原価の額」という。）及びその年における販売費、一般管理費その他のこれらの所得を生ずべき業務について生じた費用の額（その居住者がその年分の確定申告書を提出していた場合には、これらの額のうち、その提出した当該確定申告書に記載した第百二十条第一項第一号（確定所得申告）に掲げる金額又は当該確定申告書に係る修正申告書（その申告に係る所得税についての調査があつたことにより当該所得税について更正があるべきことを予知した後提出された修正申告書を除く。）に記載した国税通則法第十九条第四項第一号（修正申告）に掲げる課税標準等の計算の基礎とされていた金額を除く。）は、その者の各年分の不動産所得の金額、事業所得の金額、山林所得の金額及び雑所得の金額の計算上、必要経費に算入しない。ただし、次に掲げる場合に該当する当該売上原価の額又は費用の額については、この限りでない。

一 次に掲げるものにより当該売上原価の額又は費用の額の基因となる取引が行われたこと及びこれらの額が明らかである場合（災害その他やむを得ない事情により、当該取引に係るイに掲げる帳簿書類の保存をすることができなかつたことをその居住者において証明した場合を含む。）

イ その居住者が第百四十八条第一項（青色申告者の帳簿書類）又は第二百三十二条第一項若しくは第二項（事業所得等を有する者の帳簿書類の備付け等）に規定する財務省令で定めるところにより保存する帳簿書類

ロ イに掲げるもののほか、その居住者がその住所その他の財務省令で定める場所に保存する帳簿書類その他の物件

二 前号イ又はロに掲げるものにより、当該売上原価の額又は費用の額の基因となる取引の相手方が明らかである場合その他当該取引が行われたことが明らかであり、又は推測される場合（同号に掲げる場合を除く。）であつて、当該相手方に対する調査その他の方法により税務署長が、当該取引が行われ、これらの額が生じたことを認める場合

4 第一項第二号から第八号までに掲げるものの額又は第二項に規定する金銭の額及び金銭以外の物若しくは権利その他経済的な利益の価額は、第一項又は第二項の居住者の一時所得の金額の計算上、支出した金額に算入しない。

（所得税額から控除する外国税額の必要経費不  
算入）

第四十六條 居住者が第九十五条第一項（外国税額控除）に規定する控除対象外国所得税の額につき同条又は第百三十八条第一項（源泉徴収税額等の還付）の規定の適用を受ける場合には、当該控除対象外国所得税の額は、その者の不動産所得の金額、事業所得の金額、山林所得の金額若しくは雑所得の金額又は一時所得の金額の計算上、必要経費又は支出した金額に算入しない。

第二目 資産の評価及び償却費

第四十七條 居住者の棚卸資産につき第三十七條第一項（必要経費）の規定によりその者の事業所得の金額の計算上必要経費に算入する金額を算定する場合におけるその算定の基礎となるその年十二月三十一日（その者が年の中途において死亡し又は出国をした場合には、その死亡又は出国の時。以下この条から第五十条条までにおいて同じ。）において有する棚卸資産（以下この項において「期末棚卸資産」という。）の価額は、棚卸資産の取得価額の平均額をもつてその年十二月三十一日において有する棚卸資産の評価額とする方法その他の政令で定める評価の方法のうちからその者が当該期末棚卸資産について選定した評価の方法により評価した金額（評価の方法を選定しなかつた場合又は選定した評価の方法により評価しなかつた場合には、評価の方法のうち政令で定める方法により評価した金額）とする。

2 前項の選定をすることができる評価の方法の特例、評価の方法の選定の手続、棚卸資産の評価額の計算の基礎となる棚卸資産の取得価額その他棚卸資産の評価に関し必要な事項は、政令で定める。

（有価証券の譲渡原価等の計算及びその評価の方法）

第四十八條 居住者の有価証券につき第三十七條第一項（必要経費）の規定によりその者の事業所得の金額の計算上必要経費に算入する金額を算定する場合におけるその算定の基礎となるその年十二月三十一日において有する有価証券の年十二月三十一日において有する有価証券の価額は、その者が有価証券の取得に直接に要した額及びその有価証券の取得に直接に要した額として政令で定める額を除く。以下この項において「売上原価の額」という。）及びその年における販売費、一般管理費その他のこれらの所得を生ずべき業務について生じた費用の額（その居住者がその年分の確定申告書を提出していた場合には、これらの額のうち、その提出した当該確定申告書に記載した第百二十条第一項第一号（確定所得申告）に掲げる金額又は当該確定申告書に係る修正申告書（その申告に係る所得税についての調査があつたことにより当該所得税について更正があるべきことを予知した後提出された修正申告書を除く。）に記載した国税通則法第十九条第四項第一号（修正申告）に掲げる課税標準等の計算の基礎とされていた金額を除く。）は、その者の各年分の不動産所得の金額、事業所得の金額、山林所得の金額及び雑所得の金額の計算上、必要経費に算入しない。ただし、次に掲げる場合に該当する当該売上原価の額又は費用の額については、この限りでない。

一 次に掲げるものにより当該売上原価の額又は費用の額の基因となる取引が行われたこと及びこれらの額が明らかである場合（災害その他やむを得ない事情により、当該取引に係るイに掲げる帳簿書類の保存をすることができなかつたことをその居住者において証明した場合を含む。）

イ その居住者が第百四十八条第一項（青色申告者の帳簿書類）又は第二百三十二条第一項若しくは第二項（事業所得等を有する者の帳簿書類の備付け等）に規定する財務省令で定めるところにより保存する帳簿書類

ロ イに掲げるもののほか、その居住者がその住所その他の財務省令で定める場所に保存する帳簿書類その他の物件

二 前号イ又はロに掲げるものにより、当該売上原価の額又は費用の額の基因となる取引の相手方が明らかである場合その他当該取引が行われたことが明らかであり、又は推測される場合（同号に掲げる場合を除く。）であつて、当該相手方に対する調査その他の方法により税務署長が、当該取引が行われ、これらの額が生じたことを認める場合

4 第一項第二号から第八号までに掲げるものの額又は第二項に規定する金銭の額及び金銭以外の物若しくは権利その他経済的な利益の価額は、第一項又は第二項の居住者の一時所得の金額の計算上、支出した金額に算入しない。

り評価しなかつた場合には、評価の方法のうち政令で定める方法により評価した金額）とする。

2 前項の選定をすることができる評価の方法の種類、その選定の手続その他有価証券の評価に関し必要な事項は、政令で定める。

3 居住者が二回以上にわたつて取得した同一銘柄の有価証券につき第三十七條第一項の規定によりその者の雑所得の金額の計算上必要経費に算入する金額又は第三十八條第一項（譲渡所得の金額の計算上控除する取得費）の規定によりその者の譲渡所得の金額の計算上取得費に算入する金額は、政令で定めるところにより、それぞれの取得に要した金額を基礎として第一項の規定に準じて評価した金額とする。

（暗号資産の譲渡原価等の計算及びその評価の方法）

第四十八條の二 居住者の暗号資産（資金決済に関する法律（平成二十一年法律第五十九号）第二条第十四項（定義）に規定する暗号資産をいう。以下この条において同じ。）につき第三十七條第一項（必要経費）の規定によりその者の事業所得の金額又は雑所得の金額の計算上必要経費に算入する金額を算定する場合におけるその算定の基礎となるその年十二月三十一日において有する暗号資産の価額は、その者が暗号資産について選定した評価の方法により評価した金額（評価の方法を選定しなかつた場合又は選定した評価の方法により評価しなかつた場合には、評価の方法のうち政令で定める方法により評価した金額）とする。

2 前項の選定をすることができる評価の方法の種類、その選定の手続その他暗号資産の評価に関し必要な事項は、政令で定める。

（減価償却資産の償却費の計算及びその償却の方法）

第四十九條 居住者のその年十二月三十一日において有する減価償却資産につきその償却費として第三十七條（必要経費）の規定によりその者の不動産所得の金額、事業所得の金額、山林所得の金額又は雑所得の金額の計算上必要経費に算入する金額は、その取得をした日及びその種類の区分に応じ、償却費が毎年同一となる償却の方法、償却費が毎年一定の割合で減減する償却の方法その他の政令で定める償却の方法の中からその者が当該資産について選定した償却の方法（償却の方法を選定しなかつた場合には、

り評価しなかつた場合には、評価の方法のうち政令で定める方法により評価した金額）とする。

2 前項の選定をすることができる評価の方法の種類、その選定の手続その他有価証券の評価に関し必要な事項は、政令で定める。

3 居住者が二回以上にわたつて取得した同一銘柄の有価証券につき第三十七條第一項の規定によりその者の雑所得の金額の計算上必要経費に算入する金額又は第三十八條第一項（譲渡所得の金額の計算上控除する取得費）の規定によりその者の譲渡所得の金額の計算上取得費に算入する金額は、政令で定めるところにより、それぞれの取得に要した金額を基礎として第一項の規定に準じて評価した金額とする。

（暗号資産の譲渡原価等の計算及びその評価の方法）

第四十八條の二 居住者の暗号資産（資金決済に関する法律（平成二十一年法律第五十九号）第二条第十四項（定義）に規定する暗号資産をいう。以下この条において同じ。）につき第三十七條第一項（必要経費）の規定によりその者の事業所得の金額又は雑所得の金額の計算上必要経費に算入する金額を算定する場合におけるその算定の基礎となるその年十二月三十一日において有する暗号資産の価額は、その者が暗号資産について選定した評価の方法により評価した金額（評価の方法を選定しなかつた場合又は選定した評価の方法により評価しなかつた場合には、評価の方法のうち政令で定める方法により評価した金額）とする。

2 前項の選定をすることができる評価の方法の種類、その選定の手続その他暗号資産の評価に関し必要な事項は、政令で定める。

（減価償却資産の償却費の計算及びその償却の方法）

第四十九條 居住者のその年十二月三十一日において有する減価償却資産につきその償却費として第三十七條（必要経費）の規定によりその者の不動産所得の金額、事業所得の金額、山林所得の金額又は雑所得の金額の計算上必要経費に算入する金額は、その取得をした日及びその種類の区分に応じ、償却費が毎年同一となる償却の方法、償却費が毎年一定の割合で減減する償却の方法その他の政令で定める償却の方法の中からその者が当該資産について選定した償却の方法（償却の方法を選定しなかつた場合には、

償却の方法のうち政令で定める方法)に基づき政令で定めるところにより計算した金額とする。

2 前項の選定をすることができる償却の方法の特例、償却の方法の選定の手続、償却費の計算の基礎となる減価償却資産の取得価額、減価償却資産について支出する金額のうち使用可能期間を延長させる部分等に対応する金額を減価償却資産の取得価額とする特例その他減価償却資産の償却に關し必要な事項は、政令で定める。

(繰延資産の償却費の計算及びその償却の方法)  
第五十条 居住者のその年十二月三十一日における繰延資産につきその償却費として第三十七条(必要経費)の規定によりその者の不動産所得(金額、事業所得の金額、山林所得の金額又は雑所得の金額の計算上必要経費に算入する金額)は、その繰延資産に係る支出の効果の及ぶ期間を基礎として政令で定めるところにより計算した金額とする。

2 前項に定めるもののほか、繰延資産の償却に關し必要な事項は、政令で定める。

第三目 資産損失

(資産損失の必要経費算入)

第五十一条 居住者の営む不動産所得、事業所得又は山林所得を生ずべき事業の用に供される固定資産その他これに準ずる資産で政令で定めるものについて、取りこわし、除却、滅失(当該資産の損壊による価値の減少を含む)その他の事由により生じた損失の金額(保険金、損害賠償金その他これらに類するものにより補てんされる部分の金額及び資産の譲渡により又はこれに關連して生じたものを除く)は、その者のその損失の生じた日の属する年分の不動産所得の金額、事業所得の金額又は山林所得の金額の計算上、必要経費に算入する。

2 居住者の営む不動産所得、事業所得又は山林所得を生ずべき事業について、その事業の遂行上生じた売掛金、貸付金、前渡金その他これらに準ずる債権の貸倒れその他政令で定める事由により生じた損失の金額は、その者のその損失の生じた日の属する年分の不動産所得の金額、事業所得の金額又は山林所得の金額の計算上、必要経費に算入する。

3 災害又は盗難若しくは横領により居住者の有する山林について生じた損失の金額(保険金、損害賠償金その他これらに類するものにより補てんされる部分の金額を除く)は、その者のその損失の生じた日の属する年分の事業所得の金額又は山林所得の金額の計算上、必要経費に算入する。

4 居住者の不動産所得若しくは雑所得を生ずべき業務の用に供され又はこれらの所得の基因となる資産(山林及び第六十二条第一項(生活に通常必要でない資産の災害による損失)に規定する資産を除く)の損失の金額(保険金、損害賠償金その他これらに類するものにより補てんされる部分の金額、資産の譲渡により又はこれに關連して生じたもの及び第一項若しくは第二項又は第七十二条第一項(雑損控除)に規定するものを除く)は、それぞれ、その者のその損失の生じた日の属する年分の不動産所得の金額又は雑所得の金額(この項の規定を適用しないで計算したこれらの所得の金額とする)を限度として、当該年分の不動産所得の金額又は雑所得の金額の計算上、必要経費に算入する。

5 第一項及び前二項に規定する損失の金額の計算に關し必要な事項は、政令で定める。

第四目 引当金

(貸倒引当金)

第五十二条 不動産所得、事業所得又は山林所得を生ずべき事業を営む居住者が、その有する売掛金、貸付金、前渡金その他これらに準ずる金銭債権(債券に表示されるべきものを除く。次項において同じ)で当該事業の遂行上生じたもの(以下この項において「貸金等」という)のうち、更生計画認可の決定に基づいて弁済を猶予され、又は賦払により弁済されることその他の政令で定める事実が生じていることによりその一部につき貸倒れその他これに類する事由による損失が見込まれるもの(当該貸金等に係る債務者に対する他の貸金等がある場合には、当該他の貸金等を含む。以下この項及び次項において「個別評価貸金等」という)のその損失の見込額として、各年(事業の全部を譲渡し、又は廃止した日の属する年を除く。次項において同じ)において貸倒引当金勘定に繰り入れた金額については、当該金額のうち、その年十二月三十一日(その者が年の中途において死亡した場合には、その死亡の時。次項において同じ)において当該個別評価貸金等の取立て又は弁済の見込みがないと認められる部分の金額を基礎として政令で定めるところにより計算した金額に達するまでの金額は、その者のその年分の不動産所得、事業所得又は山林所得の金額の計算上、必要経費に算入する。ただし、その者が死亡した場合において、その相続人が当該事業を承継しなかつたときは、この限りでない。

2 青色申告書を提出する居住者で事業所得を生ずべき事業を営むものが、その有する売掛金、貸付金その他これらに準ずる金銭債権で当該事業の遂行上生じたもの(個別評価貸金等を除く。以下この項において「一括評価貸金」という)の貸倒れによる損失の見込額として、各年において貸倒引当金勘定に繰り入れた金額については、当該金額のうち、その年十二月三十一日(その者が年の中途において死亡した場合には、その死亡の時。次項において同じ)において当該個別評価貸金等の取立て又は弁済の見込みがないと認められる部分の金額を基礎として政令で定めるところにより計算した金額に達するまでの金額は、その者のその年分の不動産所得、事業所得又は山林所得の金額の計算上、必要経費に算入する。ただし、その者が死亡した場合において、その相続人が当該事業を承継しなかつたときは、この限りでない。

2 青色申告書を提出する居住者で事業所得を生ずべき事業を営むものが、その有する売掛金、貸付金その他これらに準ずる金銭債権で当該事業の遂行上生じたもの(個別評価貸金等を除く。以下この項において「一括評価貸金」という)の貸倒れによる損失の見込額として、各年において貸倒引当金勘定に繰り入れた金額については、当該金額のうち、その年十二月三十一日(その者が年の中途において死亡した場合には、その死亡の時)において在職するその事業に係る使用人の全員が自己の都合により退職するものと仮定して計算した場合に退職給与として支給されるべき金額の見積額のうちその年において増加したと認められる部分の金額を基礎として政令で定めるところにより計算した金額に達するまでの金額は、その居住者のその年分の事業所得の金額の計算上、必要経費に算入する。

3 前二項の規定によりその繰入れをした年分の不動産所得の金額、事業所得の金額又は山林所得の金額の計算上必要経費に算入された貸倒引当金勘定の金額は、その繰入れをした年の翌年分の不動産所得の金額、事業所得の金額又は山林所得の金額の計算上、総収入金額に算入する。

4 第一項及び第二項の規定は、確定申告書に貸倒引当金勘定に繰り入れた金額の必要経費への算入に關する明細の記載がある場合に限り、適用する。

5 税務署長は、前項の記載がない確定申告書の提出があつた場合においても、その記載がなかつたことについてやむを得ない事情があると認めるときは、第一項又は第二項の規定を適用することができる。

2 退職給与引当金勘定の金額(前項の規定によりその繰入れをした年分の事業所得の金額の計算上必要経費に算入されたものに限るものとし、既にこの項の規定により取りこわすべきこととなつたものを除く。以下この条において同じ)を有する居住者は、前項の使用人が退職した場合、青色申告書の提出の承認を取り消された場合その他政令で定める場合において、政令で定めるところにより、その退職給与引当金勘定の金額を取りこわさなければならぬ。

3 前項の規定により取りこわすべきこととなつた退職給与引当金勘定の金額又は同項の規定に該当しないで取りこわした退職給与引当金勘定の金額は、それぞれその取りこわすべきこととなつた日又は取りこわした日の属する年分の事業所得の金額の計算上、総収入金額に算入する。

4 第一項の規定は、確定申告書に退職給与引当金勘定に繰り入れた金額の必要経費への算入に關する明細の記載がある場合に限り、適用する。

5 税務署長は、前項の記載がない確定申告書の提出があつた場合においても、その記載がなかつたことについてやむを得ない事情があると認めるときは、第一項の規定を適用することができる。

6 第二項から前項までに定めるもののほか、退職給与引当金勘定の金額を有する居住者が死亡した場合における当該退職給与引当金勘定の金額の処理その他第一項の規定の適用に關し必要な事項は、政令で定める。

第五十三条 削除

(退職給与引当金)

第五十四条

青色申告書を提出する居住者で事業所得を生ずべき事業を営むものうち、政令で

第五十五条 削除

第五目 親族が事業から受ける対価（事業から対価を受ける親族がある場合の必要経費の特例）

第五十六条 居住者と生計を一にする配偶者その他の親族がその居住者の営む不動産所得、事業所得又は山林所得を生ずべき事業に従事したことその他の事由により当該事業から対価の支払を受ける場合には、その対価に相当する金額は、その居住者の当該事業に係る不動産所得の金額、事業所得の金額又は山林所得の金額の計算上、必要経費に算入しないものとし、かつ、その親族のその対価に係る各種所得の金額の計算上必要経費に算入されるべき金額は、その居住者の当該事業に係る不動産所得の金額、事業所得の金額又は山林所得の金額の計算上、必要経費に算入する。この場合において、その親族が支払を受けた対価の額及びその親族のその対価に係る各種所得の金額の計算上必要経費に算入されるべき金額は、当該各種所得の金額の計算上ないものとみなす。

第五十七条

青色申告書を提出することにつき税務署長の承認を受けている居住者と生計を一にする配偶者その他の親族（年齢十五歳未満である者を除く。）で専らその居住者の営む前条に規定する事業に従事するもの（以下この条において「青色事業専従者」という。）が当該事業から次項の書類に記載されている方法に従いその記載されている金額の範囲内において給与の支払を受けた場合には、前条の規定にかかわらず、その給与の金額でその労務に従事した期間、労務の性質及びその提供の程度、その事業の種類及び規模、その事業と同種の事業とその規模が類似するものが支給する給与の状況その他の政令で定める状況に照らしその労務の対価として相当であると認められるものは、その居住者のその給与の支給に係る年分の当該事業に係る不動産所得の金額、事業所得の金額又は山林所得の金額の計算上必要経費に算入し、かつ、当該青色事業専従者の当該年分の給与と所得に係る収入金額とする。

2 その年分以後の各年分の所得税につき前項の規定の適用を受けようとする居住者は、その年三月十五日まで（その年一月十六日以後新たに同項の事業を開始した場合には、その事業を開

始した日から二月以内）に、青色事業専従者の氏名、その職務の内容及び給与の金額並びにその給与の支給期その他財務省令で定める事項を記載した書類を納税地の所轄税務署長に提出しなければならない。

3 居住者（第一項に規定する居住者を除く。）と生計を一にする配偶者その他の親族（年齢十五歳未満である者を除く。）で専らその居住者の営む前条に規定する事業に従事するもの（以下この条において「事業専従者」という。）がある場合には、その居住者のその年分の当該事業に係る不動産所得の金額、事業所得の金額又は山林所得の金額の計算上、各事業専従者につき、次に掲げる金額のうちいずれか低い金額を必要経費とみなす。

- 一 次に掲げる事業専従者の区分に応じそれぞれ次に定める金額
イ その居住者の配偶者である事業専従者 八十六万円
ロ イに掲げる者以外の事業専従者 五十万円

二 その年分の当該事業に係る不動産所得の金額、事業所得の金額又は山林所得の金額（この項の規定を適用しないで計算した場合の金額とする。）を当該事業に係る事業専従者の数に一を加えた数で除して計算した金額

4 前項の規定の適用があつた場合には、各事業専従者につき同項の規定により必要経費とみなされた金額は、当該各事業専従者の当該年分の各種所得の金額の計算については、当該各事業専従者の給与と所得に係る収入金額とみなす。

5 第三項の規定は、確定申告書に同項の規定の適用を受ける旨及び同項の規定により必要経費とみなされる金額に関する事項の記載がない場合には、適用しない。

6 税務署長は、確定申告書の提出がなかつた場合又は前項の記載がない確定申告書の提出があつた場合においても、その提出がなかつたこと又はその記載がなかつたことについてやむを得ない事情があると認めるときは、第三項の規定を適用することができる。

7 第一項又は第三項の場合において、これらの規定に規定する親族の年齢が十五歳未満であるかどうかの判定は、その年十二月三十一日（これらの規定に規定する居住者がその年の中途において死亡し又は出国をした場合には、その死亡又は出国の時）の現況による。ただし、当該

親族がその当時既に死亡している場合は、当該死亡の時の現況による。

8 青色事業専従者又は事業専従者の要件の細目、第二項の書類に記載した事項を変更する場合の手続その他第一項又は第三項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

第六目 給与所得者の特定支出

（給与所得者の特定支出の控除の特例）

第五十七条の二 居住者が、各年において特定支出をした場合において、その年中の特定支出の額の合計額が第二十八条第二項（給与所得）に規定する給与所得控除額の二分の一に相当する金額を超えるときは、その年分の同項に規定する給与所得の金額は、同項及び同条第四項の規定にかかわらず、同条第二項の残額からその超える部分の金額を控除した金額とする。

2 前項に規定する特定支出とは、居住者の次に掲げる支出（その支出につきその者に係る第二十八条第一項に規定する給与等の支払をする者（以下この項において「給与等の支払者」という。）により補填される部分があり、かつ、その補填される部分につき所得税が課されない場合における当該補填される部分及びその支出につき雇用保険法（昭和四十九年法律百十六号）第十条第五項（失業等給付）に規定する教育訓練給付金、母子及び父子並びに寡婦福祉法（昭和三十九年法律百二十九号）第三十一条第一号（母子家庭自立支援給付金）に規定する母子家庭自立支援教育訓練給付金又は同法第三十一条の十（父子家庭自立支援給付金）において準用する同号に規定する父子家庭自立支援教育訓練給付金が支給される部分がある場合における当該支給される部分を除く。）をいう。

一 その者の通勤のために必要な交通機関の利用又は交通用具の使用のための支出で、その通勤の経路及び方法がその者の通勤に係る運賃、時間、距離その他の事情に照らして最も経済的かつ合理的であることにつき財務省令で定めるところにより給与等の支払者により証明がされたものうち、一般の通勤者につき通常必要であると認められる部分として政令で定める支出

二 勤務する場所を離れて職務を遂行するために直接必要な旅行であることにつき財務省令で定めるところにより給与等の支払者により証明がされたものに通常要する支出で政令で定めるもの

三 転任に伴うものであることにつき財務省令で定めるところにより給与等の支払者により証明がされた転居のために通常必要であると認められる支出として政令で定めるもの

四 職務の遂行に直接必要な技術又は知識を習得することを目的として受講する研修（人の資格を取得するためのものを除く。）であることにつき、財務省令で定めるところにより、給与等の支払者により証明がされたものための支出又はキャリアアコンサルタント（職業能力開発促進法第三十条の三（業務）に規定するキャリアアコンサルタントをいう。以下この項において同じ。）により証明がされたものための支出（教育訓練（雇用保険法第六十条の二第一項（教育訓練給付金）に規定する教育訓練をいう。同号において同じ。）に係る部分に限る。）

五 人の資格を取得するための支出で、その支出がその者の職務の遂行に直接必要なものとして、財務省令で定めるところにより、給与等の支払者により証明がされたもの又はキャリアアコンサルタントにより証明がされたもの（教育訓練に係る部分に限る。）

六 転任に伴い生計を一にする配偶者との別居を常況とすることとなつた場合その他これに類する場合として政令で定める場合に該当することにつき財務省令で定めるところにより給与等の支払者により証明がされた場合におけるその者の勤務する場所又は居所とその配偶者その他の親族が居住する場所との間のその者の旅行に通常要する支出で政令で定めるもの

七 次に掲げる支出（当該支出の額の合計額が六十五万円を超える場合には、六十五万円までの支出に限る。）で、その支出がその者の職務の遂行に直接必要なものとして財務省令で定めるところにより給与等の支払者により証明がされたもの

イ 書籍、定期刊行物その他の図書で職務に関連するものとして政令で定めるもの及び制服、事務服その他の勤務場所において着用することが必要とされる衣服で政令で定めるものを購入するための支出

ロ 交際費、接待費その他の費用で、給与等の支払者の得先、仕入先その他職務上関係のある者に対する接待、供応、贈答その他これらに類する行為のための支出

3 第一項の規定は、確定申告書、修正申告書又は更正請求書（次項において「申告書等」という。）に第一項の規定の適用を受ける旨及び同項に規定する特定支出の額の合計額の記載があり、かつ、前項各号に掲げるそれぞれの特定支出に関する明細書及びこれらの各号に規定する証明の書類の添付がある場合に限り、適用する。

4 第一項の規定の適用を受ける旨の記載がある申告書等を提出する場合には、同項に規定する特定支出の支出の事実及び支出した金額を証する書類として政令で定める書類を当該申告書等に添付し、又は当該申告書等の提出の際提示しななければならない。

5 前三項に定めるもののほか、第二項に規定する特定支出の範囲の細目その他第一項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

#### 第四款の二 外貨建取引の換算

第五十七条の三 居住者が、外貨建取引（外国通貨で支払が行われる資産の販売及び購入、役務の提供、金銭の貸付け及び借入れその他の取引をいう。以下この条において同じ。）を行った場合には、当該外貨建取引の金額の円換算額（外国通貨で表示された金額を本邦通貨表示の金額に換算した金額をいう。次項において同じ。）は当該外貨建取引を行った時における外国為替の売買相場により換算した金額として、その者の各年分の各種所得の金額を計算するものとする。

2 不動産所得、事業所得、山林所得又は雑所得を生ずべき業務を行う居住者が、先物外国為替契約等（外貨建取引によつて取得し、又は発生する資産若しくは負債の金額の円換算額を確定させる契約として財務省令で定めるものをいう。以下この項において同じ。）により外貨建取引によつて取得し、又は発生する資産若しくは負債の金額の円換算額を確定させた場合において、当該先物外国為替契約等の締結の日においてその旨を財務省令で定めるところによりその者の当該業務に係る帳簿書類その他の財務省令で定める書類に記載したときは、当該資産又は負債については、当該円換算額をもつて、前項の規定により換算した金額として、その者の各年分の不動産所得の金額、事業所得の金額、山林所得の金額又は雑所得の金額を計算するものとする。

3 前項に定めるもののほか、外貨建取引の換算の特例その他前二項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

第五款 資産の譲渡に関する総収入金額並びに必要な経費及び取得費の計算の特例

（株式交換等に係る譲渡所得等の特例）

第五十七条の四 居住者が、各年において、その有する株式（以下この項において「旧株」という。）につき、その旧株を発行した法人の行った株式交換（当該法人の株主に法人税法第二条第十二号の六の三（定義）に規定する株式交換完全親法人（以下この項において「株式交換完全親法人」という。）又は株式交換完全親法人との間に当該株式交換完全親法人の発行済株式若しくは出資（当該株式交換完全親法人が有する自己の株式又は出資を除く。）の全部を直接若しくは間接に保有する関係として政令で定める関係がある法人のうちいずれか一の法人の株式（出資を含む。以下この項において同じ。）以外の資産（当該株主に對する剰余金の配当として交付された金銭その他の資産及び株式交換に反対する当該株主に對するその買取請求に基づく対価として交付される金銭その他の資産を除く。）が交付されなかつたものに限る。）により当該株式交換完全親法人に對し当該旧株の譲渡をし、かつ、当該株式の交付を受けた場合又はその旧株を発行した法人の行った特定無対価株式交換（当該法人の株主に株式交換完全親法人の株式その他の資産が交付されなかつた株式交換で、当該法人の株主に對する株式交換完全親法人の株式の交付が省略されたと認められる株式交換として政令で定めるものをいう。）により当該旧株を有しなかつたものを含む。）に

は、第二十七条（事業所得）、第三十三条（譲渡所得）、第三十五条（雑所得）又は第五十九条（贈与等の場合の譲渡所得等の特例）の規定の適用については、これらの旧株の譲渡又は贈与がなかつたものとみなす。

2 居住者が、各年において、その有する株式（以下この項において「旧株」という。）につき、その旧株を発行した法人の行った株式移転（当該法人の株主に法人税法第二条第十二号の六の六に規定する株式移転完全親法人（以下この項において「株式移転完全親法人」という。）の株式以外の資産（株式移転に反対する当該株主に對するその買取請求に基づく対価として交

付される金銭その他の資産を除く。）が交付されなかつたものに限る。）により当該株式移転完全親法人に對し当該旧株の譲渡をし、かつ、当該株式移転完全親法人の株式の交付を受けた場合には、第二十七条、第三十三条又は第三十五条の規定の適用については、当該旧株の譲渡がなかつたものとみなす。

3 居住者が、各年において、その有する次の各号に掲げる有価証券を当該各号に定める事由により譲渡をし、かつ、当該事由により当該各号に規定する取得をする法人の株式（出資を含む。以下この項において同じ。）又は新株予約権の交付を受けた場合（当該交付を受けた株式又は新株予約権の価額が当該譲渡をした有価証券の価額とおおむね同額となつていないと認められる場合を除く。）には、第二十七条、第三十三条又は第三十五条の規定の適用については、当該有価証券の譲渡がなかつたものとみなす。

一 取得請求権付株式（法人がその発行する全部又は一部の株式の内容として株主等が当該法人に對して当該株式の取得を請求することができる旨の定めを設けた取得の場合の当該株式をいう。）当該取得請求権付株式に係る請求権の行使によりその取得の対価として当該取得をする法人の株式のみが交付される場合の当該請求権の行使

二 取得条項付株式（法人がその発行する全部又は一部の株式の内容として当該法人が一定の事由（以下この号において「取得事由」という。）が発生したことを条件として当該株式の取得をすることができる旨の定めを設けている場合の当該株式をいう。）当該取得条項付株式に係る取得事由の発生によりその取得の対価として当該取得をする法人の株式のみが交付される場合（その取得の対象となつた種類の株式の全部として当該取得をされる場合には、その取得の対価として当該取得をされる株主等に当該取得をする法人の株式及び新株予約権のみが交付される場合を含む。）の当該取得事由の発生

三 全部取得条項付種類株式（ある種類の株式について、これを発行した法人が株主總會その他これに類するもの決議（以下この号において「取得決議」という。）によつてその全部の取得をする旨の定めがある場合の当該種類の株式をいう。）当該全部取得条項付種

類株式に係る取得決議によりその取得の対価として当該取得をされる株主等に当該取得をする法人の株式（当該株式と併せて交付される当該取得をする法人の新株予約権を含む。）以外の資産（当該取得の価格の決定の申立てに基づいて交付される金銭その他の資産を除く。）が交付されない場合の当該取得決議

四 新株予約権付社債についての社債 当該新株予約権付社債に付された新株予約権の行使によりその取得の対価として当該取得をする法人の株式が交付される場合の当該新株予約権の行使

五 取得条項付新株予約権（新株予約権について、これを発行した法人が一定の事由（以下この号において「取得事由」という。）が発生したことを条件としてこれを取得することができる旨の定めがある場合の当該新株予約権をいい、当該新株予約権を引き受ける者に特に有利な条件又は金額で交付された当該新株予約権その他の政令で定めるものを除く。）当該取得条項付新株予約権に係る取得事由の発生によりその取得の対価として当該取得をされる新株予約権者に当該取得をする法人の株式のみが交付される場合の当該取得事由

六 取得条項付新株予約権（新株予約権について、これを発行した法人が一定の事由（以下この号において「取得事由」という。）が発生したことを条件としてこれを取得することができる旨の定めがある場合の当該新株予約権をいう。）が付された新株予約権付社債 当該取得条項付新株予約権に係る取得事由の発生によりその取得の対価として当該取得をされる新株予約権者に当該取得をする法人の株式のみが交付される場合の当該取得事由の発生

4 前三項の規定の適用がある場合における居住者が取得した有価証券の取得価額の計算その他前三項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

#### 第五十八条 固定資産の交換の場合の譲渡所得の特例

第五十八条 居住者が、各年において、一年以上有していた固定資産で次の各号に掲げるものをそれぞれ他の者が一年以上有していた固定資産で当該各号に掲げるもの（交換のために取得したと認められるものを除く。）と交換し、その交換により取得した当該各号に掲げる資産（以

下この条において「取得資産」という。)をその交換により譲渡した当該各号に掲げる資産(以下この条において「譲渡資産」という。)の譲渡の直前の用途と同一の用途に供した場合には、第三十三条(譲渡所得)の規定の適用については、当該譲渡資産(取得資産とともに金銭その他の資産を取得した場合)には、当該金銭の額及び金銭以外の資産の価額に相当する部分を除く。)の譲渡がなかつたものとみなす。

一 土地(建物又は構築物の所有を目的とする地上権及び賃借権並びに農地法(昭和二十七年法律第二百二十九号)第二条第一項(定義)に規定する農地(同法第四十三条第一項(農作物栽培高度化施設に関する特例)の規定により農作物の栽培を耕作に該当するものとみなして適用する同法第二条第一項に規定する農地を含む。))の上に存する耕作(同法第四十三条第一項の規定により耕作に該当するものとみなされる農作物の栽培を含む。))に関する権利を含む。)

二 建物(これに附属する設備及び構築物を含まず。)

三 機械及び装置

四 船舶

五 鉱業権(租鉱権及び採石権その他土石を採掘し、又は採取する権利を含む。)

2 前項の規定は、同項の交換の時ににおける取得資産の価額と譲渡資産の価額との差額がこれらの価額のうちのいずれが多い価額の百分の二十に相当する金額を超える場合には、適用しない。

3 第一項の規定は、確定申告書に同項の規定の適用を受ける旨、取得資産及び譲渡資産の価額その他財務省令で定める事項の記載がある場合に限り、適用する。

4 税務署長は、確定申告書の提出がなかつた場合又は前項の記載がない確定申告書の提出があつた場合においても、その提出がなかつたこと又はその記載がなかつたことについてやむを得ない事情があると認めるときは、第一項の規定を適用することができる。

5 第一項の規定の適用を受けた居住者が取得資産について行うべき第四十九条第一項(減価償却資産の償却費の計算及びその償却の方法)に規定する償却費の計算及びその者が取得資産を譲渡した場合における譲渡所得の金額の計算に關し必要な事項は、政令で定める。

(贈与等の場合の譲渡所得の特例)

第五十九条 次に掲げる事由により居住者の有する山林(事業所得の基因となるものを除く。)

又は譲渡所得の基因となる資産の移転があつた場合には、その者の山林所得の金額、譲渡所得の金額又は雑所得の金額の計算については、その事由が生じた時に、その時における価額に相当する金額により、これらの資産の譲渡があつたものとみなす。

一 贈与(法人に対するものに限る。)

二 遺贈(法人に対するもの及び個人に対するものに限る。)

三 著しく低い価額の対価として政令で定める額による譲渡(法人に対するものに限る。)

2 居住者が前項に規定する資産を個人に対し同項第二号に規定する対価の額により譲渡した場合において、当該対価の額が当該資産の譲渡に係る山林所得の金額、譲渡所得の金額又は雑所得の金額の計算上控除する必要経費又は取得費及び譲渡に要した費用の額の合計額に満たないときは、その不足額は、その山林所得の金額、譲渡所得の金額又は雑所得の金額の計算上、なかつたものとみなす。

(贈与等により取得した資産の取得費等)

第六十条 居住者が次に掲げる事由により取得した前条第一項に規定する資産を譲渡した場合における事業所得の金額、山林所得の金額、譲渡所得の金額又は雑所得の金額の計算については、その者が引き続きこれを所有していたものとみなす。

一 贈与、相続(限定承認に係るものを除く。)

二 又は遺贈(包括遺贈のうち限定承認に係るものを除く。)

2 前条第二項の規定に該当する譲渡

一 前項の場合において、同項第一号に掲げる相続又は遺贈により取得した次の各号に掲げる資産を譲渡したときにおける当該資産の取得費については、同項の規定にかかわらず、当該各号に定めるところによる。

一 配偶者居住権の目的となつていない建物 当該建物に配偶者居住権が設定されていないとしたならば当該建物を譲渡した時において前項の規定により当該建物の取得費の額として計算される金額から当該建物を譲渡した時において当該配偶者居住権が消滅したとしたならば次項の規定により配偶者居住権の取得費とされる金額を控除する。

二 配偶者居住権の目的となつていない建物の敷地の用に供される土地(土地の上に存する権利を含む。以下この号及び次項第二号において同じ。)

利を含む。以下この号及び次項第二号において同じ。)

2 当該建物に配偶者居住権が設定されていないとしたならば当該土地を譲渡した時において前項の規定により当該土地の取得費の額として計算される金額から当該土地を譲渡した時において当該土地を当該配偶者居住権に基づき使用する権利が消滅したとしたならば次項の規定により当該権利の取得費とされる金額を控除する。

3 第一項の場合において、同項第一号に掲げる相続又は遺贈により取得した次の各号に掲げる権利が消滅したときにおける譲渡所得の金額の計算については、同項の規定にかかわらず、当該各号に定めるところによる。この場合において、第三十八条第二項(譲渡所得の金額の計算上控除する取得費)の規定は、適用しない。

一 配偶者居住権 当該相続又は遺贈により当該配偶者居住権を取得した時において、その時に当該配偶者居住権の目的となつていない建物を譲渡したとしたならば当該建物の取得費の額として計算される金額のうちその時における配偶者居住権の価額に相当する金額に対応する部分の金額として政令で定めるところにより計算した金額により当該配偶者居住権を取得したものととし、当該金額から当該配偶者居住権の存続する期間を基礎として政令で定めるところにより計算した金額を控除した金額をもつて当該配偶者居住権の第三十八条第一項に規定する取得費とする。

二 配偶者居住権の目的となつていない建物の敷地の用に供される土地を当該配偶者居住権に基づき使用する権利 当該相続又は遺贈により当該土地を取得した時において、その時に当該土地を譲渡したとしたならば当該土地の取得費の額として計算される金額のうちその時における当該権利の価額に相当する金額に対応する部分の金額として政令で定めるところにより計算した金額により当該権利を取得したものととし、当該金額から当該配偶者居住権の存続する期間を基礎として政令で定めるところにより計算した金額を控除した金額をもつて当該権利の第三十八条第一項に規定する取得費とする。

4 居住者が前条第一項第一号に掲げる相続又は遺贈により取得した資産を譲渡した場合における事業所得の金額、山林所得の金額、譲渡所得の金額又は雑所得の金額の計算については、その者が当該資産をその取得の時における価額に相当する金額により取得したものとみなす。

第六十条の二 国外転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

一 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

二 国外転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

三 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

四 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

五 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

六 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

七 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

八 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

九 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

十 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

十一 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

十二 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

十三 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

十四 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

十五 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

十六 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

十七 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

十八 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

十九 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

二十 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

二十一 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

二十二 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

二十三 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

二十四 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

二十五 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

二十六 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

二十七 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

二十八 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

二十九 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

三十 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

三十一 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

三十二 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

三十三 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

三十四 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

三十五 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

三十六 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

三十七 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

三十八 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

三十九 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

四十 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

四十一 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

四十二 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

四十三 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

四十四 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

四十五 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

四十六 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

四十七 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

四十八 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

四十九 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

五十 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

五十一 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

五十二 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

五十三 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

五十四 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

五十五 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

五十六 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

五十七 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

五十八 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

五十九 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

六十 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

六十一 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

六十二 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

六十三 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

六十四 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

六十五 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

六十六 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

六十七 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

六十八 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

六十九 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

七十 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

七十一 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

七十二 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

七十三 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

七十四 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

七十五 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

七十六 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

七十七 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

七十八 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

七十九 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

八十 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

八十一 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

八十二 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

八十三 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

八十四 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

八十五 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

八十六 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

八十七 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

八十八 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

八十九 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

九十 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

九十一 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

九十二 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

九十三 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

九十四 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

九十五 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

九十六 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

九十七 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

九十八 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

九十九 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

百 国内転出(国内に住所及び居所を有しないこととなることをいう。以下この条において同じ。)

一 当該国外転出をする日の属する年分の確定申告書の提出の時までに国税通則法第一百七十二条第二項(納税管理人)の規定による納税管理人の届出をした場合、同項の規定による納税管理人の届出をしないで当該国外転出をした日以後に当該年分の確定申告書を提出する場合又は当該年分の所得税につき決定がされる場合、当該国外転出の時における当該有価証券等の価額に相当する金額

二 前号に掲げる場合以外の場合 当該国外転出の予定日から起算して三月前の日(同日後に取得をした有価証券等にあつては、当該取得時)における当該有価証券等の価額に相当する金額

三 国外転出をする居住者が、その国外転出の時において決済していない金融商品取引法第五十六条の二十四第一項(免許及び免許の申請)に規定する信用取引又は発行日取引(有価証券が発行される前にその有価証券の売買を行う取引であつて財務省令で定める取引をいう。)(以下この条から第六十条の四までにおいて「未決済信用取引等」という。))に係る契約を締結している場合には、その者の事業所得の金額又は雑所得の金額の計算については、その国外転出の時に、次の各号に掲げる場合の区分に応じ

一 当該国外転出をする日の属する年分の確定申告書の提出の時までに国税通則法第一百七十二条第二項(納税管理人)の規定による納税管理人の届出をした場合、同項の規定による納税管理人の届出をしないで当該国外転出をした日以後に当該年分の確定申告書を提出する場合又は当該年分の所得税につき決定がされる場合、当該国外転出の時における当該有価証券等の価額に相当する金額

二 前号に掲げる場合以外の場合 当該国外転出の予定日から起算して三月前の日(同日後に取得をした有価証券等にあつては、当該取得時)における当該有価証券等の価額に相当する金額

三 国外転出をする居住者が、その国外転出の時において決済していない金融商品取引法第五十六条の二十四第一項(免許及び免許の申請)に規定する信用取引又は発行日取引(有価証券が発行される前にその有価証券の売買を行う取引であつて財務省令で定める取引をいう。)(以下この条から第六十条の四までにおいて「未決済信用取引等」という。))に係る契約を締結している場合には、その者の事業所得の金額又は雑所得の金額の計算については、その国外転出の時に、次の各号に掲げる場合の区分に応じ

一 当該国外転出をする日の属する年分の確定申告書の提出の時までに国税通則法第一百七十二条第二項(納税管理人)の規定による納税管理人の届出をした場合、同項の規定による納税管理人の届出をしないで当該国外転出をした日以後に当該年分の確定申告書を提出する場合又は当該年分の所得税につき決定がされる場合、当該国外転出の時における当該有価証券等の価額に相当する金額

二 前号に掲げる場合以外の場合 当該国外転出の予定日から起算して三月前の日(同日後に取得をした有価証券等にあつては、当該取得時)における当該有価証券等の価額に相当する金額

三 国外転出をする居住者が、その国外転出の時において決済していない金融商品取引法第五十六条の二十四第一項(免許及び免許の申請)に規定する信用取引又は発行日取引(有価証券が発行される前にその有価証券の売買を行う取引であつて財務省令で定める取引をいう。)(以下この条から第六十条の四までにおいて「未決済信用取引等」という。))に係る契約を締結している場合には、その者の事業所得の金額又は雑所得の金額の計算については、その国外転出の時に、次の各号に掲げる場合の区分に応じ

該各号に定める金額の利益の額又は損失の額が生じたものとみなす。

一 前項第一号に掲げる場合 当該国外輸出の時に当該未決済信用取引等を決済したものとみなして財務省令で定めるところにより算出した利益の額又は損失の額に相当する金額

二 前項第二号に掲げる場合 当該国外輸出の予定日から起算して三月前の日(同日後に契約の締結をした未決済信用取引等にあつては、当該締結の時)に当該未決済信用取引等を決済したものとみなして財務省令で定めるところにより算出した利益の額又は損失の額に相当する金額

三 国外輸出をする居住者が、その国外輸出の時において決済していない金融商品取引法第二十条(定義)に規定するデリバティブ取引(以下この条から第六十条の四までにおいて「未決済デリバティブ取引」という。)に係る契約を締結している場合には、その者の事業所得の金額又は雑所得の金額の計算については、その国外輸出の時に、次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額の利益の額又は損失の額が生じたものとみなす。

一 第一項第一号に掲げる場合 当該国外輸出の時に当該未決済デリバティブ取引を決済したものとみなして財務省令で定めるところにより算出した利益の額又は損失の額に相当する金額

二 第一項第二号に掲げる場合 当該国外輸出の予定日から起算して三月前の日(同日後に契約の締結をした未決済デリバティブ取引にあつては、当該締結の時)に当該未決済デリバティブ取引を決済したものとみなして財務省令で定めるところにより算出した利益の額又は損失の額に相当する金額

三 第三項(第九項において準用する場合を含む。第一号において同じ。)又は第十項の規定により適用する場合を含む。)の規定の適用を受けた個人(その相続人を含む。)が、当該国外輸出の時に有していた有価証券等又は契約を締結していた未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引の譲渡(これに類するものとして政令で定めるものを含む。第八項において同じ。)又は決済をした場合における事業所得の金額、譲渡所得の金額又は雑所得の金額の計算については、次に定めるところによる。た

だし、同日の属する年分の所得税につき確定申告書の提出及び決定がされていない場合における当該有価証券等、未決済信用取引等及び未決済デリバティブ取引、同日の属する年分の事業所得の金額、譲渡所得の金額又は雑所得の金額の計算上第一項各号、第二項各号又は前項各号に掲げる場合の区分に応じ第一項各号、第二項各号又は前項各号に定める金額が総収入金額に算入されていない有価証券等、未決済信用取引等及び未決済デリバティブ取引並びに第六項本文(第七項の規定により適用する場合を含む。)の規定の適用があつた有価証券等、未決済信用取引等及び未決済デリバティブ取引については、この限りでない。

一 その有価証券等については、第一項各号に定める金額(第八項の規定により第一項の規定の適用を受けた場合には、当該有価証券等の第八項に規定する譲渡に係る譲渡価額又は限定相続等の時における当該有価証券等の価額に相当する金額)をもつて取得したものとみなす。

二 その未決済信用取引等又は未決済デリバティブ取引の決済があつた場合には、当該決済によつて生じた利益の額若しくは損失の額(以下この号において「決済損益額」という。)から当該未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る第二項各号若しくは前項各号に定める利益の額に相当する金額を減算し、又は当該決済損益額に当該未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る第二項各号若しくは前項各号若しくは損失の額に相当する金額を加算するものとする。

前各項の規定は、国外輸出をする時に有している有価証券等並びに契約を締結している未決済信用取引等及び未決済デリバティブ取引の当該国外輸出をする時における次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額が一億円未満である居住者又は当該国外輸出をする日前十一年以内に国内に住所若しくは居所を有していた期間として政令で定める期間の合計が五年以下である居住者については、適用しない。

一 第一項第一号に掲げる場合 同号に定める金額、第二項第一号に定める金額及び第三項第一号に定める金額の合計額

二 第一項第二号に掲げる場合 同号に定める金額、第二項第二号に定める金額及び第三項第二号に定める金額の合計額

三 第一項第三号に掲げる場合 同号に定める金額、第二項第三号に定める金額及び第三項第三号に定める金額の合計額

四 第一項第四号に掲げる場合 同号に定める金額、第二項第四号に定める金額及び第三項第四号に定める金額の合計額

五 第一項第五号に掲げる場合 同号に定める金額、第二項第五号に定める金額及び第三項第五号に定める金額の合計額

六 第一項第六号に掲げる場合 同号に定める金額、第二項第六号に定める金額及び第三項第六号に定める金額の合計額

七 第一項第七号に掲げる場合 同号に定める金額、第二項第七号に定める金額及び第三項第七号に定める金額の合計額

八 第一項第八号に掲げる場合 同号に定める金額、第二項第八号に定める金額及び第三項第八号に定める金額の合計額

九 第一項第九号に掲げる場合 同号に定める金額、第二項第九号に定める金額及び第三項第九号に定める金額の合計額

六 国外輸出の日の属する年分の所得税につき第一項から第三項までの規定の適用を受けるべき個人が、当該国外輸出の時に有していた有価証券等又は契約を締結していた未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引のうち次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定めるものについては、第一項から第三項までの居住者の当該年分の事業所得の金額、譲渡所得の金額又は雑所得の金額の計算上これらの規定により行われたものとみなされた有価証券等の譲渡、未決済信用取引等の決済及び未決済デリバティブ取引の決済の全てがなかつたものとする

一 当該個人が、当該国外輸出の日から五年を経過する日までに帰国(国内に住所を有し、又は現在まで引き続いて一年以上居所を有することとなることをいう。以下この項及び次条第六項において同じ。)をした場合 当該帰国の時まで引き続き有している有価証券等又は決済していない未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引

二 当該個人が、当該国外輸出の日から五年を経過する日までに当該国外輸出の時に有していた有価証券等又は締結していた未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る譲渡(包括遺贈のうち限定承認に係るものを除く。以下この号において同じ。)又は遺贈(包括遺贈のうち限定承認に係るものを除く。以下この号において同じ。)による移転があつた場合において、次に掲げる場合に該当することとなつたとき 当該相続又は遺贈による移転があつた有価証券等、未決済信用取引等又は未決済デリバティブ取引

一 当該国外輸出の日から五年を経過する日までに、当該相続又は遺贈により有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の移転を受けた相続人及び受遺者である個人(当該個人から相続又は遺贈により当該有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の移転を受けた個人)を含む。ロにおいて同じ。)の全てが居住者となつた場合

ロ 当該個人について生じた第五百五十一条の六第一項(遺産分割等があつた場合の修正申告の特例)に規定する遺産分割等の事由により、当該相続又は遺贈により有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の移転を受けた相続人及び受遺者である個人に非居住者(当該国外輸出の日から五年を経過する日までに帰国をした者を除く。)が含まれないこととなつた場合

一 当該個人が、当該国外輸出の日から五年を経過する日までに帰国(国内に住所を有し、又は現在まで引き続いて一年以上居所を有することとなることをいう。以下この項及び次条第六項において同じ。)をした場合 当該帰国の時まで引き続き有している有価証券等又は決済していない未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引

二 当該個人が、当該国外輸出の日から五年を経過する日までに当該国外輸出の時に有していた有価証券等又は締結していた未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る譲渡(包括遺贈のうち限定承認に係るものを除く。以下この号において同じ。)又は遺贈(包括遺贈のうち限定承認に係るものを除く。以下この号において同じ。)による移転があつた場合において、次に掲げる場合に該当することとなつたとき 当該相続又は遺贈による移転があつた有価証券等、未決済信用取引等又は未決済デリバティブ取引

一 当該国外輸出の日から五年を経過する日までに、当該相続又は遺贈により有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の移転を受けた相続人及び受遺者である個人に非居住者(当該国外輸出の日から五年を経過する日までに帰国をした者を除く。)が含まれないこととなつた場合

ロ 当該個人について生じた第五百五十一条の六第一項(遺産分割等があつた場合の修正申告の特例)に規定する遺産分割等の事由により、当該相続又は遺贈により有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の移転を受けた相続人及び受遺者である個人に非居住者(当該国外輸出の日から五年を経過する日までに帰国をした者を除く。)が含まれないこととなつた場合

一 当該国外輸出の日から五年を経過する日までに、当該相続又は遺贈により有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の移転を受けた相続人及び受遺者である個人に非居住者(当該国外輸出の日から五年を経過する日までに帰国をした者を除く。)が含まれないこととなつた場合

七 国外輸出の日の属する年分の所得税につき第一項から第三項までの規定の適用を受けた個人で第三百三十七条の二第二項(国外輸出をする場合の譲渡所得の特例の適用がある場合の納税猶予)の規定により同条第一項の規定による納税の猶予を受けているものに係る前項の規定の適用については、同項中「五年」とあるのは、「十年」とする。

八 国外輸出の日の属する年分の所得税につき第一項から第三項までの規定の適用を受けた個人で第三百三十七条の二第二項(同条第二項の規定

九 国外輸出の日の属する年分の所得税につき第一項から第三項までの規定の適用を受けた個人

十 国外輸出の日の属する年分の所得税につき第一項から第三項までの規定の適用を受けた個人

十一 国外輸出の日の属する年分の所得税につき第一項から第三項までの規定の適用を受けた個人

十二 国外輸出の日の属する年分の所得税につき第一項から第三項までの規定の適用を受けた個人

十三 国外輸出の日の属する年分の所得税につき第一項から第三項までの規定の適用を受けた個人

十四 国外輸出の日の属する年分の所得税につき第一項から第三項までの規定の適用を受けた個人

十五 国外輸出の日の属する年分の所得税につき第一項から第三項までの規定の適用を受けた個人

十六 国外輸出の日の属する年分の所得税につき第一項から第三項までの規定の適用を受けた個人

により適用する場合を含む。第十項において同じ。の規定による納税の猶予を受けているもの（その相続人を含む。）が、その納税の猶予に係る同条第一項に規定する満了基準日までに、当該国外転出の時から引き続き有している有価証券等又は決済していない未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の譲渡（その譲渡の時に係る価額より低い価額によりされる譲渡その他の政令で定めるものを除く。以下この項及び次項において同じ。）若しくは決済又は限定相続等（贈与、相続（限定承認に係るものに限る。）又は遺贈（包括遺贈のうち限定承認に係るものに限る。）をいう。以下この項及び次項において同じ。）による移転をした場合において、当該譲渡に係る譲渡価額若しくは当該限定相続等の時に係る当該有価証券等の価額に相当する金額又は当該決済によつて生じた利益の額若しくは損失の額若しくは当該限定相続等の時に当該未決済信用取引等を決済したものとみなして財務省令で定めるところにより算出した利益の額若しくは損失の額に相当する金額（次条第八項において「限定相続等時みなし信用取引等損益額」という。）若しくは当該限定相続等の時に当該未決済デリバティブ取引等を決済したものとみなして財務省令で定めるところにより算出した利益の額若しくは損失の額に相当する金額（次条第八項において「限定相続等時みなしデリバティブ取引損益額」という。）が次に掲げる場合に該当するときにおける当該個人の当該国外転出の日の属する年分の所得税に係る第一項から第三項までの規定の適用については、第一項中「次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額」とあるのは、「当該有価証券等の第八項に規定する譲渡に係る譲渡価額又は限定相続等の時における当該有価証券等の価額に相当する金額」と、第二項中「次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額の利益の額又は損失の額」とあるのは、「第八項に規定する決済によつて生じた利益の額若しくは損失の額又は限定相続等時みなし信用取引等損益額」と、第三項中「次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額の利益の額又は損失の額」とあるのは、「第八項に規定する決済によつて生じた利益の額若しくは損失の額又は限定相続等時みなしデリバティブ取引損益額」とすること

一 当該有価証券等の譲渡に係る譲渡価額又は限定相続等の時における当該有価証券等の価額に相当する金額が当該国外転出の時に係る第一項各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める価額に相当する金額（当該国外転出の時に係る当該有価証券等を発行した法人の合併、分割その他の政令で定める事由が生じた場合には、当該金額を基礎として政令で定めるところにより計算した金額。第十項第一号において同じ。）を下回るとき。

二 当該未決済信用取引等の決済によつて生じた利益の額に相当する金額又は限定相続等時みなし信用取引等利益額（当該限定相続等の時に当該未決済信用取引等を決済したものとみなして財務省令で定めるところにより算出した利益の額に相当する金額をいう。次条第八項第二号において同じ。）が、国外転出時みなし信用取引等利益額（当該国外転出の時における第二項各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める利益の額に相当する金額をいう。第四号並びに第十項第二号及び第四号において同じ。）を下回るとき。

三 信用取引等損失額（当該未決済信用取引等の決済によつて生じた損失の額に相当する金額又は限定相続等時みなし信用取引等損失額（当該限定相続等の時に当該未決済信用取引等を決済したものとみなして財務省令で定めるところにより算出した損失の額に相当する金額をいう。次条第八項第三号において同じ。）をいう。次号において同じ。）が、国外転出時みなし信用取引等損失額（当該国外転出の時における第二項各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める損失の額に相当する金額をいう。第十項第三号において同じ。）を上回るとき。

四 信用取引等損失額が生じた未決済信用取引等につき、国外転出時みなし信用取引等利益額が生じていたとき。

五 当該未決済デリバティブ取引の決済によつて生じた利益の額に相当する金額又は限定相続等時みなしデリバティブ取引利益額（当該限定相続等の時に当該未決済デリバティブ取引を決済したものとみなして財務省令で定めるところにより算出した利益の額に相当する金額をいう。次条第八項第五号において同じ。）が、国外転出時みなしデリバティブ取引利益額（当該国外転出の時における第三項

各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める利益の額に相当する金額をいう。第七号並びに第十項第五号及び第七号において同じ。）を下回るとき。

六 デリバティブ取引損失額（当該未決済デリバティブ取引の決済によつて生じた損失の額に相当する金額又は限定相続等時みなしデリバティブ取引損失額（当該限定相続等の時に当該未決済デリバティブ取引を決済したものとみなして財務省令で定めるところにより算出した損失の額に相当する金額をいう。次条第八項第六号において同じ。）をいう。次号において同じ。）が、国外転出時みなしデリバティブ取引損失額（当該国外転出の時における第三項各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める損失の額に相当する金額をいう。第十項第六号において同じ。）を上回るとき。

七 デリバティブ取引損失額が生じた未決済デリバティブ取引につき、国外転出時みなしデリバティブ取引利益額が生じていたとき。

八 前項の規定は、国外転出の日の属する年分の所得税につき第一項から第三項までの規定の適用を受けるべき個人でその国外転出の時までに国税通則法第一百七十七条第二項の規定による納税管理人の届出をしているものが、同日の属する年分の所得税に係る確定申告期限までに、同日から引き続き有している有価証券等又は決済していない未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の譲渡若しくは決済又は限定相続等による移転をした場合について準用する。

九 国外転出の日の属する年分の所得税につき第一項から第三項までの規定の適用を受けた個人で第三百三十七条の二第一項の規定による納税の猶予を受けているもの（その相続人を含む。）が、同日から五年を経過する日（その者が同条第二項の規定により同条第一項の規定による納税の猶予を受けている場合にあつては、十年を経過する日。以下この項において同じ。）においてその国外転出の時から引き続き有している有価証券等又は決済していない未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引が次に掲げる場合に該当するときに係る当該個人の当該国外転出の日の属する年分の所得税に係る第一項から第三項までの規定の適用については、これらの規定中「当該国外転出の時」とあり、

「当該国外転出の予定日から起算して三月前の日（同日後に取得をした有価証券等にあつては、当該取得時）」とあり、「当該国外転出の予定日から起算して三月前の日（同日後に契約の締結をした未決済信用取引等にあつては、当該締結の時）」とあり、及び「当該国外転出の予定日から起算して三月前の日（同日後に契約の締結をした未決済デリバティブ取引にあつては、当該締結の時）」とあるのは、「当該国外転出の日から五年を経過する日（その者が第三百三十七条の二第二項（国外転出をする場合の譲渡所得等の特例の適用がある場合の納税猶予）の規定により同条第一項の規定による納税の猶予を受けている場合にあつては、十年を経過する日）」とすることができる。

一 当該五年を経過する日における当該有価証券等の価額に相当する金額が当該国外転出の時における第一項各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める価額に相当する金額を下回るとき。

二 当該五年を経過する日に当該未決済信用取引等を決済したものとみなして財務省令で定めるところにより算出した利益の額に相当する金額が、国外転出時みなし信用取引等利益額を下回るとき。

三 当該五年を経過する日に当該未決済信用取引等を決済したものとみなして財務省令で定めるところにより算出した利益の額に相当する金額（次号において「五年経過日みなし信用取引等損失額」という。）が、国外転出時みなし信用取引等損失額を上回るとき。

四 当該五年経過日みなし信用取引等損失額が生じた未決済信用取引等につき、国外転出時みなし信用取引等利益額が生じていたとき。

五 当該五年を経過する日に当該未決済デリバティブ取引を決済したものとみなして財務省令で定めるところにより算出した利益の額に相当する金額が、国外転出時みなしデリバティブ取引利益額を下回るとき。

六 当該五年を経過する日に当該未決済デリバティブ取引を決済したものとみなして財務省令で定めるところにより算出した損失の額に相当する金額（次号において「五年経過日みなしデリバティブ取引損失額」という。）が、国外転出時みなしデリバティブ取引損失額を上回るとき。

七 当該五年経過日みなしデリバティブ取引損失額が生じた未決済デリバティブ取引につ

き、国外転出時みなしデリバティブ取引利益額が生じたとき。

11 第六項から前項までの規定の適用については、個人が国外転出の時に次に掲げる事由により取得した有価証券等は、その者が引き続き所有していたものとみなす。

一 第一項の居住者が有する株式を発行した法人の行った第五十七条の四第一項（株式交換等に係る譲渡所得等の特例）に規定する株式交換又は同条第二項に規定する株式移転

二 第一項の居住者が有する第五十七条の四第三項第一号に規定する取得請求権付株式、同項第二号に規定する取得条項付株式、同項第三号に規定する全部取得条項付新株予約権、同項第四号に規定する新株予約権付社債、同項第五号に規定する取得条項付新株予約権又は同項第六号に規定する取得条項付新株予約権が付された新株予約権付社債のこれらの号に定める請求権の行使、取得事由の発生、取得決議又は行使

三 前二号に掲げるもののほか、政令で定める事由

12 第六項から前項までに規定するもののほか、第一項から第五項までの規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

（贈与等により非居住者に資産が移転した場合の譲渡所得等の特例）

第六十条の三 居住者の有する有価証券等が、贈与、相続又は遺贈（以下この条において「贈与等」という。）により非居住者に移転した場合には、その居住者の事業所得の金額、譲渡所得の金額又は雑所得の金額の計算については、別段の定めがあるものを除き、その贈与等の時に、その時における価額に相当する金額により、当該有価証券等の譲渡があつたものとみなす。

2 居住者が締結している未決済信用取引等に係る契約が、贈与等により非居住者に移転した場合には、その居住者の事業所得の金額又は雑所得の金額の計算については、その贈与等の時に、当該未決済信用取引等を決済したものとみなして財務省令で定めるところにより算出した利益の額又は損失の額に相当する金額が生じたものとみなす。

3 居住者が締結している未決済デリバティブ取引に係る契約が、贈与等により非居住者に移転した場合には、その居住者の事業所得の金額又は雑所得の金額の計算については、その贈与等の時に、当該未決済デリバティブ取引を決済したものとみなす。

は雑所得の金額の計算については、その贈与等の時に、当該未決済デリバティブ取引を決済したものとみなして財務省令で定めるところにより算出した利益の額又は損失の額に相当する金額が生じたものとみなす。

4 贈与の日又は相続の開始の日（以下この条において「贈与等の日」という。）の属する年分の所得税につき前三項（第八項（第十項において準用する場合を含む。第一号において同じ。）又は第十一項の規定により適用する場合を含む。）の規定の適用を受けた居住者から有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の移転を受けた個人（その相続人を含む。）が、当該有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の譲渡（前条第四項に規定する譲渡をいう。第九項において同じ。）又は決済をした場合における事業所得の金額、譲渡所得の金額又は雑所得の金額の計算については、次に定めるところによる。ただし、当該贈与等の日の属する年分の所得税につき確定申告書の提出及び決定がされていない場合における当該有価証券等、未決済信用取引等及び未決済デリバティブ取引、当該贈与等の日の属する年分の事業所得の金額、譲渡所得の金額の計算上有価証券等の当該贈与等の時ににおける価額に相当する金額又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引の利益の額若しくは損失の額に相当する金額が総収入金額に算入されていない当該有価証券等、未決済信用取引等及び未決済デリバティブ取引並びに第六項前段（第七項の規定により適用する場合を含む。）の規定の適用があつた有価証券等、未決済信用取引等及び未決済デリバティブ取引については、この限りでない。

一 その有価証券等については、第一項の贈与等があつた時における当該有価証券等の価額に相当する金額（第八項の規定により第一項の規定の適用を受けた場合には当該有価証券等の第八項に規定する譲渡に係る譲渡価額又は限定相続等の時における当該有価証券等の価額に相当する金額とし、第十一項の規定により第一項の規定の適用を受けた場合には第十一項に規定する五年を経過する日における当該有価証券等の価額に相当する金額とする。）をもつて取得したものとみなす。

二 その未決済信用取引等又は未決済デリバティブ取引の決済があつた場合には、当該決済

によつて生じた利益の額若しくは損失の額（以下この号において「決済損益額」という。）から当該未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る第二項若しくは前項に規定する利益の額に相当する金額を減算し、又は当該決済損益額に当該未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る第二項若しくは前項に規定する損失の額に相当する金額を加算するものとする。

5 前各項の規定は、贈与等の時に有している有価証券等並びに契約を締結している未決済信用取引等及び未決済デリバティブ取引の当該贈与等の時における有価証券等の価額に相当する金額並びに未決済信用取引等の第二項に規定する利益の額若しくは損失の額に相当する金額及び未決済デリバティブ取引の第三項に規定する利益の額若しくは損失の額に相当する金額の合計額が一億円未満である居住者又は当該贈与等の日前十年以内に国内に住所若しくは居所を有していた期間として政令で定める期間の合計が五年以下である居住者については、適用しない。

6 贈与等の日の属する年分の所得税につき第一項から第三項までの規定の適用を受けるべき居住者から、当該贈与等により非居住者である受贈者、相続人又は受遺者に移転した有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約のうち、次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定めるものについては、第一項から第三項までの居住者の当該年分の事業所得の金額、譲渡所得の金額又は雑所得の金額の計算上これらの規定により行われたものとみなされた有価証券等の譲渡、未決済信用取引等の決済及び未決済デリバティブ取引の決済の全てがなかつたものとすることができ、この場合において、前条第六項ただし書の規定を準用する。

一 当該非居住者である受贈者又は同一の被相続人から相続若しくは遺贈により財産を取得した全ての非居住者（以下この号において「受贈者等」という。）が、当該贈与等の日から五年を経過する日までに帰国をした場合  
当該受贈者等が当該帰国の時まで引き続き有している有価証券等又は決済していない未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引  
二 当該贈与等に係る非居住者である受贈者、相続人又は受遺者が、当該贈与等の日から五

年を経過する日までに当該贈与等により移転を受けた有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約を贈与により居住者に移転した場合、当該贈与による移転があつた有価証券等、未決済信用取引等又は未決済デリバティブ取引

三 当該贈与等の日から五年を経過する日までに当該贈与等に係る非居住者である受贈者、相続人又は受遺者が死亡したことにより、当該贈与等により移転を受けた有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の相続（限定承認に係るものを除く。以下この号において同じ。）又は遺贈（包括遺贈のうち限定承認に係るものを除く。以下この号において同じ。）による移転があつた場合において、次に掲げる場合に該当することとなつたとき、当該相続又は遺贈による移転があつた有価証券等、未決済信用取引等又は未決済デリバティブ取引  
イ 当該贈与等の日から五年を経過する日までに、当該相続又は遺贈により有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の移転を受けた相続人及び受遺者である個人（当該個人から相続又は遺贈により当該有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の移転を受けた個人を含む。ロにおいて同じ。）の全てが居住者となつた場合

ロ 当該非居住者について生じた第五十一条の六第一項（遺産分割等があつた場合の修正申告の特例）に規定する遺産分割等の事由により、当該相続又は遺贈により有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の移転を受けた相続人及び受遺者である個人に非居住者（当該贈与等の日から五年を経過する日までに帰国をした者を除く。）が含まれないこととなつた場合

7 贈与の日の属する年分の所得税につき第一項から第三項までの規定の適用を受けた個人（次項において「適用贈与者」という。）で第三百三十七条の三第三項（贈与等により非居住者に資産が移転した場合の譲渡所得等の特例の適用がある場合の納税猶予）の規定により同条第一項の規定による納税の猶予を受けているもの又は相続の開始の日の属する年分の所得税につき第

一項から第三項までの規定の適用を受けた個人（次項及び第十一項において「適用被相続人等」という。）でその者の相続人が同条第三項の規定により同条第二項の規定による納税の猶予を受けているものに係る前項の規定の適用については、同項中「五年」とあるのは、「十年」とする。

8 適用贈与者で第三百三十七条の三第一項（同条第三項の規定により適用する場合を含む。次項において同じ。）の規定による納税の猶予を受けているもの（次項及び第十一項において「猶予適用贈与者」という。）の受贈者又は適用被相続人等の相続人で同条第二項（同条第三項の規定により適用する場合を含む。次項において同じ。）の規定による納税の猶予を受けているもの（第十一項及び第十二項において「猶予適用相続人」という。）が、その納税の猶予に係る基準日（同条第一項に規定する贈与満了基準日又は同条第二項に規定する相続等満了基準日）をいう。次項において同じ。）までに、その贈与等により非居住者に移転があつた有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の譲渡（前条第八項に規定する譲渡をいう。以下この項及び第十項において同じ。）若しくは前条第八項に規定する限定相続等（以下この項から第十項までにおいて「限定相続等」という。）による移転をした場合において、当該譲渡に係る譲渡価額若しくは当該限定相続等の時における当該有価証券等の価額に相当する金額又は当該決済によつて生じた利益の額若しくは損失の額若しくは当該限定相続等に係る限定相続等時みなし信用取引等損益額若しくは限定相続等時みなしデリバティブ取引損益額が次に掲げる場合に該当するときに、第一項中「その時における価額に相当する金額」とあるのは、「当該有価証券等の第八項に規定する譲渡に係る譲渡価額又は限定相続等の時における当該有価証券等の価額に相当する金額」と、第二項中「当該未決済信用取引等を決済したものとみなして財務省令で定めるところにより算出した利益の額又は損失の額に相当する金額」とあるのは、「第八項に規定する決済によつて生じた利益の額若しくは損失の額又は限定相続等時みなし信用取引等損益額」と、第三

項中「当該未決済デリバティブ取引を決済したものとみなして財務省令で定めるところにより算出した利益の額又は損失の額に相当する金額」とあるのは、「第八項に規定する決済によつて生じた利益の額若しくは損失の額又は限定相続等時みなしデリバティブ取引損益額」とすることができ。

一 当該有価証券等の譲渡に係る譲渡価額又は限定相続等の時における当該有価証券等の価額に相当する金額が当該贈与等の時における当該有価証券等の価額に相当する金額（当該贈与等の時後に前条第八項第一号に規定する事由が生じた場合には、当該金額を基礎として政令で定めるところにより計算した金額。第十一項第一号において同じ。）を下回るとき。

二 当該未決済信用取引等の決済によつて生じた利益の額に相当する金額又は限定相続等時みなし信用取引等利益額が、贈与等時みなし信用取引等利益額（当該贈与等の時における第二項に規定する利益の額に相当する金額をいう。第四号並びに第十一項第二号及び第四号において同じ。）を下回るとき。

三 信用取引等損失額（当該未決済信用取引等の決済によつて生じた損失の額に相当する金額又は限定相続等時みなし信用取引等損失額をいう。次号において同じ。）が、贈与等時みなし信用取引等損失額（当該贈与等の時における第二項に規定する損失の額に相当する金額をいう。第十一項第三号において同じ。）を上回るとき。

四 信用取引等損失額が生じた未決済信用取引等につき、贈与等時みなし信用取引等利益額が生じていたとき。

五 当該未決済デリバティブ取引の決済によつて生じた利益の額に相当する金額又は限定相続等時みなしデリバティブ取引利益額が、贈与等時みなしデリバティブ取引利益額（当該贈与等の時における第三項に規定する利益の額に相当する金額をいう。第七号並びに第十一項第五号及び第七号において同じ。）を下回るとき。

六 デリバティブ取引損失額（当該未決済デリバティブ取引の決済によつて生じた損失の額に相当する金額又は限定相続等時みなしデリバティブ取引損失額をいう。次号において同じ。）が、贈与等時みなしデリバティブ取引

損失額（当該贈与等の時における第三項に規定する損失の額に相当する金額をいう。第十一項第六号において同じ。）を上回るとき。

9 猶予適用贈与者から贈与により有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の移転を受けた非居住者で当該猶予適用贈与者（その相続人を含む。以下この項において同じ。）からその贈与の日の属する年分の所得税につき第三百三十七条の三第一項又は第二項の規定による納税の猶予を受けている旨及び当該納税の猶予に係る基準日の通知を受けたもの（その相続人を含む。）が、当該有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約を、その贈与の日から当該納税の猶予に係る基準日までの間に、譲渡若しくは決済又は限定相続等による移転をした場合には、その者は、その譲渡若しくは決済又は限定相続等の日（当該限定相続等に係る相続人にあつては、その相続の開始があつたことを知つた日）から二月以内に、当該猶予適用贈与者若しくは、当該有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の譲渡若しくは決済又は限定相続等による移転をした旨、その譲渡若しくは決済又は限定相続等による移転をした有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の種類、銘柄及び数その他参考となるべき事項を通知しなければならない。

10 前二項の規定は、次の各号に掲げる者が、それぞれ当該各号に定める期限までに、その贈与等により非居住者に移転があつた有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の譲渡若しくは決済又は限定相続等による移転をした場合について、前項中「猶予適用贈与者から」とあるのは、「次項第一号に規定する個人から」と、「受けた非居住者で当該猶予適用贈与者（その相続人を含む。以下この項において同じ。）からその贈与の日の属する年分の所得税につき第三百三十七条の三第一項又は第二項の規定による納税の猶予を受けている旨及び当該納税の猶予に係る基準日」とあるのは、「当該納税の猶予に係る基準日まで」とあるのは、「同

号に定める期限まで」と、「当該猶予適用贈与者に」とあるのは、「当該個人に」と読み替えるものとする。

一 贈与の日の属する年分の所得税につき第一項から第三項までの規定の適用を受けるべき個人の受贈者 当該個人の同日の属する年分の所得税に係る確定申告期限

二 相続の開始の日の属する年分の所得税につき第一項から第三項までの規定の適用を受けべき個人（当該譲渡若しくは決済又は限定相続等又は遺贈により有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の移転を受けた非居住者の全てが政令で定めるところにより国税通則法第七十七條第二項（納税管理人）の規定による納税管理人の届出をしていない場合における当該個人に限る。）の相続人 当該個人の同日の属する年分の所得税に係る確定申告期限

11 猶予適用贈与者又は猶予適用相続人が、その贈与等の日から五年を経過する日（当該猶予適用贈与者又は猶予適用相続人が第三百三十七條の三第三項の規定により同条第一項又は第二項の規定による納税の猶予を受けている場合にあつては、十年を経過する日。以下この項において同じ。）においてその贈与等の日から引き続き有している有価証券等又は決済していない未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引が次に掲げる場合に該当するときに、おける当該猶予適用贈与者又は猶予適用相続人の適用被相続人等の当該贈与等の日の属する年分の所得税に係る第一項から第三項までの規定の適用については、これらの規定中「その贈与等の時」とあるのは、「当該贈与等の日から五年を経過する日（当該贈与等に係る第十一項に規定する猶予適用贈与者又は猶予適用相続人が第三百三十七條の三第三項（贈与等）により非居住者に資産が移転した場合の譲渡所得等の特例の適用がある場合の納税猶予）の規定により同条第一項又は第二項の規定による納税の猶予を受けている場合にあつては、十年を経過する日）」とすることができ。

一 当該五年を経過する日における当該有価証券等の価額に相当する金額が当該贈与等の時における当該有価証券等の価額に相当する金額を下回るとき。

二 当該五年を経過する日に当該未決済信用取引等を決済したものとみなして財務省令で定

めるところにより算出した利益の額に相当する金額が、贈与等時みなし信用取引等利益額を下回るとき。

三 当該五年を経過する日に当該未決済信用取引等を決済したものとみなして財務省令で定めるところにより算出した損失の額に相当する金額（次号において「五年経過日みなし信用取引等損失額」という。）が、贈与等時みなし信用取引等損失額を上回るとき。

四 当該五年経過日みなし信用取引等損失額が生じた未決済信用取引等につき、贈与等時みなし信用取引等利益額が生じていたとき。

五 当該五年を経過する日に当該未決済デリバティブ取引を決済したものとみなして財務省令で定めるところにより算出した利益の額に相当する金額が、贈与等時みなしデリバティブ取引利益額を下回るとき。

六 当該五年を経過する日に当該未決済デリバティブ取引を決済したものとみなして財務省令で定めるところにより算出した損失の額に相当する金額（次号において「五年経過日みなしデリバティブ取引損失額」という。）が、贈与等時みなしデリバティブ取引損失額を上回るとき。

七 当該五年経過日みなしデリバティブ取引損失額が生じた未決済デリバティブ取引につき、贈与等時みなしデリバティブ取引利益額が生じていたとき。

12 第六項から前項までの規定の適用については、これらの規定に規定する受贈者、相続人、受遺者又は猶予適用相続人がこれらの規定に規定する贈与等の日後に前条第十一項各号に掲げる事由により取得した有価証券等は、当該受贈者、相続人、受遺者又は猶予適用相続人が引き続き所有していたものとみなす。

13 第六項から前項までの規定するもののほか、第一項から第五項までの規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

（外国輸出時課税の規定の適用を受けた場合の譲渡所得等の特例）

第六十条の四 居住者が外国輸出時課税の規定の適用を受けた有価証券等の第六十条の第二項（国外転出をする場合の譲渡所得等の特例）に規定する譲渡をした場合における事業所得の金額、譲渡所得の金額又は雑所得の金額の計算については、その外国輸出時課税の規定により課される外国所得税（第九十五条第一項（外国税

額控除）に規定する外国所得税をいう。次項及び第三項において同じ。）の額の計算において当該有価証券等の譲渡をしたものとみなして当該譲渡に係る所得の金額の計算上収入金額に算入することとされた金額をもつて、当該有価証券等の取得に要した金額とする。

2 居住者が外国輸出時課税の規定の適用を受けた未決済信用取引等又は未決済デリバティブ取引の決済をした場合における事業所得の金額又は雑所得の金額の計算については、当該決済によつて生じた利益の額若しくは損失の額（以下この項において「決済損益額」という。）からその外国輸出時課税の規定により課される外国所得税の額の計算において当該未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引の決済をしたものとみなして算出された利益の額に相当する金額を減算し、又は当該決済損益額に当該外国所得税の額の計算において当該決済をしたものとみなして算出された損失の額に相当する金額を加算する。

3 前二項に規定する外国輸出時課税の規定とは、外国における第六十条の二第一項に規定する国外転出に相当する事由その他政令で定める事由が生じた場合に同項から同条第三項までの規定に相当する当該外国の法令の規定によりその有している有価証券等又は契約を締結している未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引の譲渡又は決済があつたものとみなして外国所得税を課することとされている場合における当該外国の法令の規定をいう。

4 第一項及び第二項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

（昭和二十七年十二月三十一日以前に取得した資産の取得費等）

第六十一条 山林所得の基因となる山林が昭和二十七年十二月三十一日以前から引き続き所有していた山林である場合には、その山林に係る山林所得の金額の計算上控除する必要経費は、その山林の昭和二十八年一月一日における価額として政令で定めるところにより計算した金額と

2 譲渡所得の基因となる資産（次項及び第四項に規定する資産を除く。）が昭和二十七年十二月三十一日以前から引き続き所有していた資産である場合には、その資産に係る譲渡所得の金

額の計算上控除する取得費は、その資産の昭和二十八年一月一日における価額として政令で定めるところにより計算した金額（当該金額がその資産の取得に要した金額と同日前に支出した設備費及び改良費の額との合計額に満たないことが証明された場合には、当該合計額）とその資産につき同日以後に支出した設備費及び改良費の額との合計額とする。

3 譲渡所得の基因となる資産が昭和二十七年十二月三十一日以前から引き続き所有していた資産で、第三十八条第二項（使用又は期間の経過により減価する資産の取得費）の規定に該当するものである場合には、その資産に係る譲渡所得の金額の計算上控除する取得費は、その資産の昭和二十八年一月一日における価額として政令で定めるところにより計算した金額（当該金額がその資産の取得に要した金額と同日前に支出した設備費及び改良費の額との合計額を基礎として政令で定めるところにより計算した同日におけるその資産の価額に満たないことが証明された場合には、当該価額）とその資産につき同日以後に支出した設備費及び改良費の額との合計額から、その資産を同日において当該計算した金額をもつて取得したものとみなした場合に計算される同項各号に掲げる金額の合計額を控除した金額とする。

4 有価証券につき譲渡所得の金額を計算する場合において、譲渡所得の金額の計算上控除する有価証券の取得費の計算の基礎となる金額のうち昭和二十七年十二月三十一日以前に取得した有価証券の取得に要した金額が含まれているときは、その取得した有価証券の昭和二十八年一月一日における価額として政令で定めるところにより計算した金額（当該金額がその有価証券の取得に要した金額に満たないことが証明された場合には、その取得に要した金額）をもつて、その取得した有価証券の取得に要した金額とする。

（生活に通常必要でない資産の災害による損失）

第六十二条 居住者が、災害又は盗難若しくは横領により、生活に通常必要でない資産として政令で定めるものについて受けた損失の金額（保険金、損害賠償金その他これらに類するものにより補てんされる部分の金額を除く。）は、政令で定めるところにより、その者のその損失を受けた日の属する年分又はその翌年分の譲渡所得の金額の計算上控除すべき金額とみなす。

2 前項に規定する損失の金額の計算に関し必要な事項は、政令で定める。

第六款 事業を廃止した場合等の所得計算の特例

第六十三条 居住者が不動産所得、事業所得又は山林所得を生ずべき事業を廃止した後において、当該事業に係る費用又は損失で当該事業を廃止しなかつたとしたならばその者のその年分以後の各年分の不動産所得の金額、事業所得の金額又は山林所得の金額の計算上必要経費に算入されるべき金額が生じた場合には、当該金額は、政令で定めるところにより、その者のその廃止した日の属する年分（同日の属する年分においてこれらの所得に係る総収入金額がなかつた場合には、当該総収入金額があつた最近の年分）又はその前年分の不動産所得の金額、事業所得の金額又は山林所得の金額の計算上、必要経費に算入する。

（資産の譲渡代金が回収不能となつた場合等の所得計算の特例）

第六十四条 その年分の各種所得の金額（事業所得の金額を除く。以下この項において同じ。）の計算の基礎となる収入金額若しくは総収入金額（不動産所得又は山林所得を生ずべき事業から生じたものを除く。以下この項において同じ。）の全部若しくは一部を回収することができないこととなつた場合又は政令で定める事由により当該収入金額若しくは総収入金額の全部若しくは一部を返還すべきこととなつた場合には、政令で定めるところにより、当該各種所得の金額の合計額のうち、その回収することができないこととなつた金額又は返還すべきこととなつた金額に対応する部分の金額は、当該各種所得の金額の計算上、なかつたものとみなす。

2 保証債務を履行したため資産（第三十三条第二項第一号（譲渡所得に含まれない所得）の規定に該当するものを除く。）の譲渡（同条第一項に規定する政令で定める行為を含む。）があつた場合において、その履行に伴う求償権の全部又は一部を行使することができないこととなつたときは、その行使することができないこととなつた金額（不動産所得の金額、事業所得の金額又は山林所得の金額の計算上必要経費に算入される金額を除く。）を前項に規定する回収することができないこととなつた金額とみなし、同項の規定を適用する。

3 前項の規定は、確定申告書、修正申告書又は更正請求書に同項の規定の適用を受けた旨の記載があり、かつ、同項の譲渡をした資産の種類その他財務省令で定める事項を記載した書類の添付がある場合に限り、適用する。

第七款 収入及び費用の帰属の時期の特例

(リース譲渡に係る収入及び費用の帰属時期)

第六十五条 居住者が、第六十七条の二第三項(リース取引に係る所得の金額の計算)に規定するリース取引による同条第一項に規定するリース資産の引渡し(以下この条において「リース譲渡」という。)を行った場合において、そのリース譲渡に係る収入金額及び費用の額につき、そのリース譲渡の日の属する年以後の各年において政令で定める延払基準の方法により経理したとき(当該リース譲渡につき次項の規定の適用を受ける場合を除く。)は、その経理した収入金額及び費用の額は、当該各年分の事業所得の金額の計算上、総収入金額及び必要経費に算入する。ただし、当該リース譲渡に係る収入金額及び費用の額につき、同日の属する年の翌年以後のいずれかの年において当該延払基準の方法により経理しなかつた場合は、その経理しなかつた年の翌年分以後の年分の事業所得の金額の計算については、この限りでない。

他同項又は第二項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

第六十六条 居住者が、長期大規模工事(工事(製造及びソフトウェアの開発を含む。以下この条において同じ。)のうち、その着手の日から当該工事に係る契約において定められている目的物の引渡しの期日までの期間が一年以上であること、政令で定める大規模な工事であること)その他政令で定める要件に該当するものをいう。以下この条において同じ。)の請負をしたときは、その着手の日属する年からのその目的物の引渡しの日の属する年の前年までの各年分の事業所得の金額の計算上、その長期大規模工事の請負に係る収入金額及び費用の額のうち、当該各年分の収入金額及び費用の額として政令で定める工事進行基準の方法により計算した金額を、総収入金額及び必要経費に算入する。

2 居住者が、工事(その着手の日の属する年(以下この項において「着工の年」という。)中にその目的物の引渡しが行われないものに限るものとし、長期大規模工事に該当するものを除く。以下この条において同じ。)の請負をした場合において、その工事の請負に係る収入金額及び費用の額につき、着工の年からその工事の目的物の引渡しの日の属する年の前年までの各年において政令で定める工事進行基準の方法により経理したときは、その経理した収入金額及び費用の額は、当該各年分の事業所得の金額の計算上、総収入金額及び必要経費に算入する。ただし、その工事の請負に係る収入金額及び費用の額につき、着工の年の翌年以後のいずれかの年において当該工事進行基準の方法により経理しなかつた場合には、その経理しなかつた年の翌年分以後の年分の事業所得の金額の計算については、この限りでない。

3 第一項又は前項の規定の適用を受ける居住者が死亡した場合における長期大規模工事又は工事の請負に係る収入金額及び費用の額の処理の特例その他前二項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

第八款 リース取引

(リース取引に係る所得の金額の計算)

第六十七条の二 居住者がリース取引を行った場合には、そのリース取引の目的となる資産(以下この項において「リース資産」という。)の賃貸人から賃借人への引渡しの時に当該リース資産の売買があつたものとして、当該賃貸人又は賃借人である居住者の各年分の各種所得の金額を計算する。

使用に伴つて生ずる費用を実質的に負担すべきこととされているものであること。

第九款 信託に係る所得の金額の計算の特例

第六十七条の三 居住者が法人課税信託(法人税法第二十九条第二号の二(定義)に掲げる信託に限る。)第十九条第一項(信託財産に属する資産及び負債並びに信託財産に帰せられる収益及び費用の帰属)に規定する受益者(同条第二項の規定により同条第一項に規定する受益者とみなされる者を含むものとし、清算中における受益者を除く。)となつたことにより当該法人課税信託が同号に掲げる信託に該当しないこととなつた場合(同号イ又はハに掲げる信託に該当する場合を除く。)には、その受託法人(第六条の三(受託法人等)に関するこの法律の適用)に規定する受託法人をいう。)からその信託財産に属する資産及び負債をその該当しないこととなつた時の直前の帳簿価額を基礎として政令で定める金額により引継ぎを受けたものとして、当該居住者の各年分の各種所得の金額を計算するものとする。

2 前項の居住者が同項の規定により資産及び負債の引継ぎを受けたものとされた場合におけるその引継ぎにより生じた収益の額は、当該居住者のその引継ぎを受けた日の属する年分の各種所得の金額の計算上、総収入金額に算入しない。

3 信託(第十三条第一項ただし書に規定する集団投資信託、退職年金等信託又は法人課税信託を除く。以下この条において同じ。)の委託者(居住者に限る。以下この項において同じ。)がその有する資産を信託した場合において、当該信託の受益者となる者(法人に限る。以下この項において同じ。)が適正な対価を負担せず(受益者等となる者)であるときは、当該資産を信託した時において、当該信託の委託者から当該信託の受益者等となる者に対して贈与(当該受益者等となる者が対価を負担している場合には、当該対価の額による譲渡)により当該信託に関する権利に係る資産の移転が行われたものとして、当該信託の委託者の各年分の各種所得の金額を計算するものとする。

4 信託に新たに受益者等が存するに至つた場合(前項及び第六項の規定の適用がある場合を除く。以下この項において同じ。)は、当該信託の受益者等となる者(法人に限る。以下この項において同じ。)が適正な対価を負担せず(受益者等となる者)であるときは、当該資産を信託した時において、当該信託の委託者から当該信託の受益者等となる者に対して贈与(当該受益者等となる者が対価を負担している場合には、当該対価の額による譲渡)により当該信託に関する権利に係る資産の移転が行われたものとして、当該信託の委託者の各年分の各種所得の金額を計算するものとする。

く。)において、当該信託の新たな受益者等となる者(法人に限る。以下この項において同じ。)が適正な対価を負担せずに受益者等となる者であり、かつ、当該信託の受益者等であった者が居住者であるときは、当該新たに受益者等が存するに至った時において、当該信託の受益者等であった者から当該新たな受益者等となる者に対して贈与(当該受益者等となる者が対価を負担している場合には、当該対価の額による譲渡)により当該信託に関する権利に係る資産の移転が行われたものとして、当該信託の受益者等であった者の各年分の各種所得の金額を計算するものとする。

5 信託の一部の受益者等が存しなくなった場合において、既に当該信託の受益者等である者(法人に限る。以下この項において同じ。)が適正な対価を負担せずに当該信託に関する権利について新たに利益を受ける者となる者であり、かつ、当該信託の一部の受益者等であった者が居住者であるときは、当該信託の一部の受益者等が存しなくなった時において、当該信託の一部の受益者等であった者から当該利益を受ける者となる者に対して贈与(当該利益を受ける者となる者が対価を負担している場合には、当該対価の額による譲渡)により当該信託に関する権利に係る資産の移転が行われたものとして、当該信託の一部の受益者等であった者の各年分の各種所得の金額を計算するものとする。

7 第三項から前項までに規定する受益者等とは、第十三条第一項に規定する受益者(同条第二項の規定により同条第一項に規定する受益者とみなされる者を含む。)をいう。

8 第一項の規定による引継ぎにより生じた損失の額がある場合の所得の金額の計算、第三項に規定する信託に関する権利が当該信託に関する権利の全部でない場合における同項の規定の適用その他第一項から第六項までの規定の適用に關し必要な事項は、政令で定める。

第十款 贈与等により取得した資産に係る利子所得等の金額の計算

第六十七條の四 居住者が第六十條第一項各号(贈与等により取得した資産の取得費等)に掲げる事由により利子所得、配当所得、一時所得又は雑所得の基となる資産を取得した場合における当該資産に係る利子所得の金額、配当所得の金額、一時所得の金額又は雑所得の金額の計算については、別段の定めがあるものを除き、その者が引き続き当該資産を所有していたものとみなして、この法律の規定を適用する。

第十一款 各種所得の範囲及びその金額の計算の細目

第六十八條 この節に定めるもののほか、各種所得の範囲及び各種所得の金額の計算に關し必要な事項は、政令で定める。

第三節 損益通算及び損失の繰越控除

(損益通算)

第六十九條 総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額を計算する場合において、不動産所得の金額、事業所得の金額、山林所得の金額又は譲渡所得の金額の計算上生じた損失の金額があるときは、政令で定める順序により、これを他の各種所得の金額から控除する。

2 前項の場合において、同項に規定する損失の金額のうち第六十二條第一項(生活に通常必要でない資産の災害による損失)に規定する資産に係る所得の金額(以下この項において「生活に通常必要でない資産に係る所得の金額」という。)の計算上生じた損失の金額があるときは、当該損失の金額のうち政令で定めるものは、当該損失の金額のうち他の生活に通常必要でない資産に係る所得の金額から控除するものとし、当該政令で定めるもの以外のもの及び当該控除をしてもなお控除しきれないものは生じなかつたものとみなす。

(純損失の繰越控除)

第七十條 確定申告書を提出する居住者のその年の前年以前三年内の各年(その年分の所得税につき青色申告書を提出している年に限る。)において生じた純損失の金額(この項の規定により前年以前において控除されたもの及び第四百四十二條第二項(純損失の繰戻しによる還付)の規定により還付を受けるべき金額の計算の基礎となつたものを除く。)がある場合には、当該純損失の金額に相当する金額は、政令で定めるところにより、当該確定申告書に係る年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額の計算上控除する。

2 確定申告書を提出する居住者のその年の前年以前三年内の各年において生じた純損失の金額(前項の規定の適用を受けるもの及び第四百四十二條第二項の規定により還付を受けるべき金額の計算の基礎となつたものを除く。)のうち、当該各年において生じた次に掲げる損失の金額に係るもので政令で定めるものがあるときは、当該政令で定める純損失の金額に相当する金額は、政令で定めるところにより、当該申告書に係る年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額の計算上控除する。

1 変動所得の金額の計算上生じた損失の金額

二 被災事業用資産の損失の金額

3 前項第二号に掲げる被災事業用資産の損失の金額とは、棚卸資産又は第五十一條第一項若しくは第三項(資産損失の必要経費算入)に規定する資産の災害による損失の金額(その災害に關連するやむを得ない支出で政令で定めるものの金額を含むものとし、保険金、損害賠償金その他これらに類するものにより補填される部分の金額を除く。)で前項第一号に掲げる損失の金額に該當しないものをいう。

4 第一項又は第二項の規定は、これらの規定に規定する居住者が純損失の金額が生じた年分の所得税につき確定申告書を提出し、かつ、それぞれその後において連続して確定申告書を提出している場合に限り、適用する。

5 第一項及び第二項の規定による控除は、純損失の繰越控除という。

(特定非常災害に係る純損失の繰越控除の特例)

第七十條の二 確定申告書を提出する居住者のうち次に掲げる要件のいずれかを満たす者(特定非常災害の被害者の権利利益の保全等を図るための特別措置に関する法律(平成八年法律第八

十五号)第二条第一項(特定非常災害及びこれに対し適用すべき措置の指定)の規定により特定非常災害として指定された非常災害(第四項及び第七十一條の二第二項(特定非常災害に係る繰越控除の特例)において「特定非常災害」という。)に係る同法第二条第一項の特定非常災害発生日の属する年(以下この項、次項及び第四項において「特定非常災害発生日」という。)の年分の所得税につき青色申告書を提出している者に限る。)が特定非常災害発生日に純損失金額(その者の当該特定非常災害発生日において生じた純損失の金額をいう。)又は被災純損失金額(当該特定非常災害発生日において生じたものを除く。以下この項において「純損失金額」とあるのは「並びに当該居住者のその年の前年以前五年内において生じた特定非常災害発生日に純損失金額(この項の規定により前年以前において控除されたもの及び同条第二項の規定により還付を受けるべき金額の計算の基礎となつたものを除く。がある」と、「当該純損失の金額」とあるのは「当該純損失の金額及び当該特定非常災害発生日に純損失金額」と、同条第二項中「純損失の金額」とあるのは「純損失の金額で被災純損失金額以外のもの」と、「このうち」とあるのは「このうち」と、政令で定めるもの」とあるのは「政令で定めるもの及び当該居住者のその年の前年以前五年内において生じた被災純損失金額(この項の規定により前年以前において控除されたもの及び同条第二項の規定により還付を受けるべき金額の計算の基礎となつたものを除く。）」と、「純損失の金額」とあるのは「純損失の金額及び当該被災純損失金額」とする。

一 事業資産特定災害損失額の当該居住者の有する事業用固定資産でその者の営む事業所得を生ずべき事業の用に供されるものの価額として政令で定める金額に相當する金額の合計

額のうちに占める割合が十分の一以上であること。

二 不動産等特定災害損失額の当該居住者の有する事業用固定資産でその者の営む不動産所得又は山林所得を生ずべき事業の用に供されるものの価額として政令で定める金額に相当する金額の合計額のうちに占める割合が十分の一以上であること。

2 確定申告書を提出する居住者のうち前項各号に掲げる要件のいずれかを満たす者（同項の規定の適用を受ける者を除く。）が特定非常災害発生年特定純損失金額又は被災純損失金額（特定非常災害発生年において生じたものを除く。以下この項において同じ。）を有する場合には、当該特定非常災害発生年特定純損失金額又は当該被災純損失金額の生じた年の翌年以後五年内の各年分における前条の規定の適用については、同条第一項中「純損失の金額」とあるのは「純損失の金額で被災純損失金額（次条第二項に規定する被災純損失金額をいう。次項において同じ。）以外のもの」と、同条第二項中「純損失の金額」とあるのは「純損失の金額で特定非常災害発生年特定純損失金額（次条第二項に規定する特定非常災害発生年特定純損失金額をいう。以下この項において同じ。）及び被災純損失金額以外のもの」と、「のうち」とあるのは「のうち」と、「政令で定めるもの」とあるのは「政令で定めるもの並びに当該居住者のその年の前年以前五年内において生じた特定非常災害発生年特定純損失金額（この項の規定により前年以前において控除されたものを除く。）及び被災純損失金額（この項の規定により前年以前において控除されたもの及び同条第二項の規定により還付を受けるべき金額の計算の基礎となつたものを除く。）」と、「純損失の金額」とあるのは「純損失の金額及び当該被災純損失金額」とする。

3 確定申告書を提出する居住者（前二項の規定の適用を受ける者を除く。）が被災純損失金額を有する場合には、当該被災純損失金額の生じた年の翌年以後五年内の各年分における前条の規定の適用については、同条第一項中「純損失の金額」とあるのは「純損失の金額で被災純損失金額（次条第三項に規定する被災純損失金額をいう。次項において同じ。）以外のもの」と、同条第二項中「純損失の金額」とあるのは

「純損失の金額で被災純損失金額以外のもの」と、「のうち」とあるのは「のうち」と、「政令で定めるもの」とあるのは「政令で定めるもの及び当該居住者のその年の前年以前五年内において生じた被災純損失金額（この項の規定により前年以前において控除されたもの及び同条第二項の規定により還付を受けるべき金額の計算の基礎となつたものを除く。）」と、「純損失の金額」とあるのは「純損失の金額及び当該被災純損失金額」とする。

4 この条において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

一 被災純損失金額 その者のその年において生じた純損失の金額のうち、被災事業用資産特定災害損失合計額（棚卸資産特定災害損失額、固定資産特定災害損失額及び山林特定災害損失額の合計額で、前条第二項第一号に掲げる損失の金額に該当しないものをいう。）に係るものとして政令で定めるものをいう。

二 事業用資産特定災害損失額 その者の棚卸資産特定災害損失額及びその者の事業所得を生ずべき事業の用に供される事業用固定資産の特定非常災害による損失の金額（特定非常災害に関連するやむを得ない支出で政令で定めるものの金額を含むものとし、保険金、損害賠償金その他これらに類するものにより補填される部分の金額を除く。以下この項において同じ。）の合計額をいう。

三 事業用固定資産 土地及び土地の上に存する権利以外の固定資産等（固定資産その他これに準ずる資産で政令で定めるものをいう。第七号において同じ。）をいう。

四 不動産等特定災害損失額 その者の不動産所得又は山林所得を生ずべき事業の用に供される事業用固定資産の特定非常災害による損失の金額の合計額をいう。

五 特定非常災害発生年特定純損失金額 その者の特定非常災害発生年において生じた純損失の金額のうち、前条第二項各号に掲げる損失の金額に係るものとして政令で定めるものをいう。

六 棚卸資産特定災害損失額 その者の有する棚卸資産について特定非常災害により生じた損失の金額をいう。

七 固定資産特定災害損失額 その者の営む不動産所得、事業所得又は山林所得を生ずべき事業の用に供される固定資産等について特定非常災害により生じた損失の金額をいう。

八 山林特定災害損失額 その者の有する山林について特定非常災害により生じた損失の金額をいう。

（雑損失の繰越控除）

第七十一条 確定申告書を提出する居住者のその年の前年以前三年内の各年において生じた雑損失の金額（この項又は第七十二条第一項（雑損失の控除）の規定により前年以前において控除されたものを除く。）は、政令で定めるところにより、当該申告書に係る年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額の計算上控除する。

2 前項の規定は、同項の居住者が雑損失の金額が生じた年分の所得税につき確定申告書を提出し、かつ、その後において連続して確定申告書を提出している場合に限り、適用する。

3 第一項の規定による控除は、雑損失の繰越控除という。

（特定非常災害に係る雑損失の繰越控除の特例）

第七十一条の二 確定申告書を提出する居住者が特定雑損失金額を有する場合には、当該特定雑損失金額の生じた年の翌年以後五年内の各年分における前条の規定の適用については、同条第一項中「雑損失の金額」とあるのは「雑損失の金額で特定雑損失金額（次条第一項に規定する特定雑損失金額をいう。以下この項において同じ。）以外のもの」と、「除く。」は「とあるのは「除く。」及び当該居住者のその年の前年以前五年内において生じた特定雑損失金額（この項又は同条第一項の規定により前年以前において控除されたものを除く。）は」とする。

2 前項に規定する特定雑損失金額とは、雑損失の金額のうち、居住者又はその者と生計を一にする配偶者その他の親族で政令で定めるものがある次条第一項に規定する資産について特定非常災害により生じた損失の金額（当該特定非常災害に関連するその居住者によるやむを得ない支出で政令で定めるものの金額を含むものとし、保険金、損害賠償金その他これらに類するものにより補填される部分の金額を除く。）に係るものをいう。

（雑損控除）

第七十二条 居住者又はその者と生計を一にする配偶者その他の親族で政令で定めるものがある資産（第六十二条第一項（生活に通常必要でない資産）の災害による損失）及び第七十条第三項（被災事業用資産の損失の金額）に規定する

資産を除く。）について災害又は盗難若しくは横領による損失が生じた場合（その災害又は盗難若しくは横領に関連してその居住者が政令で定めるやむを得ない支出をした場合を含む。）において、その年における当該損失の金額（当該支出をした金額を含むものとし、保険金、損害賠償金その他これらに類するものにより補てんされる部分の金額を除く。以下この項において「損失の金額」という。）の合計額が次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に掲げる金額を超えるときは、その超える部分の金額を、その居住者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から控除する。

一 その年における損失の金額に含まれる災害関連支出の金額（損失の金額のうち災害に直接関連して支出をした金額として政令で定める金額をいう。以下この項において同じ。）が五万円以下である場合（その年における災害関連支出の金額がない場合を含む。）その居住者のその年分の総所得金額、退職所得金額及び山林所得金額の合計額の十分の一に相当する金額

二 その年における損失の金額に含まれる災害関連支出の金額が五万円を超える場合 その年における損失の金額の合計額から災害関連支出の金額のうち五万円を超える部分の金額を控除した金額と前号に掲げる金額とのいずれか低い金額

三 その年における損失の金額がすべて災害関連支出の金額である場合 五万円と第一号に掲げる金額とのいずれか低い金額

前項に規定する損失の金額の計算に必要事項は、政令で定める。

3 第一項の規定による控除は、雑損控除という。

（医療費控除）

第七十三条 居住者が、各年において、自己又は自己と生計を一にする配偶者その他の親族に係る医療費を支払った場合において、その年中に支払った当該医療費の金額（保険金、損害賠償金その他これらに類するものにより補てんされる部分の金額を除く。）の合計額がその居住者のその年分の総所得金額、退職所得金額及び山林所得金額の合計額の百分の五に相当する金額（当該金額が十万円を超える場合には、十万円）を超えるときは、その超える部分の金額（当該金額が二百万円を超える場合には、二百万円）

2 前項に規定する損失の金額の計算に必要事項は、政令で定める。

3 第一項の規定による控除は、雑損控除という。

（医療費控除）

第七十三条 居住者が、各年において、自己又は自己と生計を一にする配偶者その他の親族に係る医療費を支払った場合において、その年中に支払った当該医療費の金額（保険金、損害賠償金その他これらに類するものにより補てんされる部分の金額を除く。）の合計額がその居住者のその年分の総所得金額、退職所得金額及び山林所得金額の合計額の百分の五に相当する金額（当該金額が十万円を超える場合には、十万円）を超えるときは、その超える部分の金額（当該金額が二百万円を超える場合には、二百万円）

を、その居住者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から控除する。

2 前項に規定する医療費とは、医師又は歯科医師による診療又は治療、治療又は療養に必要な医薬品の購入その他医療又はこれに関連する人的役務の提供の対価のうち通常必要であると認められるものとして政令で定めるものをいう。

3 第一項の規定による控除は、医療費控除という。

**（社会保険料控除）**

**第七十四条** 居住者が、各年において、自己又は自己と生計を一にする配偶者その他の親族の負担すべき社会保険料を支払った場合又は給与から控除される金額には、その支払った金額又はその控除される金額を、その居住者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から控除する。

2 前項に規定する社会保険料とは、次に掲げるものその他これらに準ずるもので政令で定めるもの（第九条第一項第七号（在勤手当の非課税）に掲げる給与に係るものを除く。）をいう。

一 健康保険法（大正十一年法律第七十号）の規定により被保険者として負担する健康保険の保険料

二 国民健康保険法（昭和三十三年法律第九十二号）の規定による国民健康保険の保険料又は地方税法の規定による国民健康保険税

二の二 高齢者の医療の確保に関する法律（昭和五十七年法律第八十号）の規定による保険料

三 介護保険法（平成九年法律第二百二十三号）の規定による介護保険の保険料

四 労働保険の保険料の徴収等に関する法律（昭和四十四年法律第八十四号）の規定により雇用保険の被保険者として負担する労働保険料

五 国民年金法の規定により被保険者として負担する国民年金の保険料及び国民年金基金の加入員として負担する掛金

六 独立行政法人農業者年金基金法の規定により被保険者として負担する農業者年金の保険料

七 厚生年金保険法の規定により被保険者として負担する厚生年金保険の保険料

八 船員保険法の規定により被保険者として負担する船員保険の保険料

九 国家公務員共済組合法の規定による掛金

十 地方公務員等共済組合法の規定による掛金（特別掛金を含む。）

十一 私立学校教職員共済法の規定により加入者として負担する掛金

十二 恩給法第五十九条（恩給納金）（他の法律において準用する場合を含む。）の規定による納金

3 第一項の規定による控除は、社会保険料控除という。

**（小規模企業共済等掛金控除）**

**第七十五条** 居住者が、各年において、小規模企業共済等掛金を支払った場合には、その支払った金額を、その者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から控除する。

2 前項に規定する小規模企業共済等掛金とは、次に掲げる掛金をいう。

一 小規模企業共済法（昭和四十年法律第二百一十号）第二条第二項（定義）に規定する共済契約（政令で定めるものを除く。）に基づく掛金

二 確定拠出年金法（平成十三年法律第八十八号）第三条第三項第七号の二（規約の承認）に規定する企業型年金加入者掛金又は同法第五十五条第二項第四号（規約の承認）に規定する個人型年金加入者掛金

三 第九条第一項第三号ハ（年金等の非課税）に規定する政令で定める共済制度に係る契約に基づく掛金

3 第一項の規定による控除は、小規模企業共済等掛金控除という。

**第七十六条** 居住者が、各年において、新生命保険契約等に係る保険料若しくは掛金（第五項第一号から第三号までに掲げる契約に係るものにあつては生存又は死亡に基因して一定額の保険金、共済金その他の給付金（以下この条において「保険金等」という。）を支払うことを約する部分（第三項において「生存死亡部分」という。）に係るものその他政令で定めるものに限るものとし、次項に規定する介護医療保険料及び第三項に規定する新個人年金保険料を除く。以下この項及び次項において「新生命保険料」という。）又は旧生命保険契約等に係る保険料若しくは掛金（第三項に規定する旧個人年金保険料その他政令で定めるものを除く。以下この項において「旧生命保険料」という。）を支払った場合には、次の各号に掲げる場合の区分に

応じ当該各号に定める金額を、その居住者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から控除する。

一 新生命保険料を支払った場合（第三号に掲げる場合を除く。） 次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に定める金額

イ その年中に支払った新生命保険料の金額の合計額（その年において新生命保険契約等に基づく剰余金の分配若しくは割戻金の割戻しを受け、又は新生命保険契約等に基づく分配を受ける剰余金若しくは割戻しを受ける割戻金をもつて新生命保険料の払込みに充てた場合には、当該剰余金又は割戻金の額（旧生命保険料に係る部分の金額に限る。）を控除した残額。以下この号及び次号口において同じ。）が二万五千円以下である場合 当該合計額

ロ その年中に支払った旧生命保険料の金額の合計額が二万五千円を超え五万円以下である場合 二万五千円と当該合計額から二

万五千円を控除した金額の二分の一に相当する金額との合計額

ハ その年中に支払った旧生命保険料の金額の合計額が五万円を超え十万円以下である場合 三万七千五百円と当該合計額から五万円を控除した金額の四分の一に相当する金額との合計額

ニ その年中に支払った旧生命保険料の金額の合計額が十万円を超える場合 五万円

三 新生命保険料及び旧生命保険料を支払った場合 その支払った次に掲げる保険料の区分に応じそれぞれ次に定める金額の合計額（当該合計額が四万円を超える場合には、四万円）

イ 新生命保険料 その年中に支払った新生命保険料の金額の合計額の第一号イからニまでに掲げる場合の区分に応じそれぞれ同号イからニまでに定める金額

ロ 旧生命保険料 その年中に支払った旧生命保険料の金額の合計額の第一号イからニまでに掲げる場合の区分に応じそれぞれ同号イからニまでに定める金額

2 居住者が、各年において、介護医療保険契約等に係る保険料又は掛金（病院又は診療所入院して第七十三条第二項（医療費控除）に規定する医療費を支払ったことその他の政令で定める事由（第六項及び第七項において「医療費等支払事由」という。）に基因して保険金等を支払うことを約する部分に係るものその他政令で定めるものに限るものとし、新生命保険料を除く。以下この項において「介護医療保険料」という。）を支払った場合には、次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額を、その居住者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から控除する。

一 その年中に支払った介護医療保険料の金額の合計額（その年において介護医療保険契約等に基づく剰余金の分配若しくは割戻金の割戻しを受け、又は介護医療保険契約等に基づく分配を受ける剰余金若しくは割戻しを受ける割戻金をもつて介護医療保険料の払込みに充てた場合には、当該剰余金又は割戻金の額（介護医療保険料に係る部分の金額として政令で定めるところにより計算した金額に限る。）を控除した残額。以下この項において同じ。）が二万円以下である場合 当該合計額

二 介護医療保険料の金額の合計額が二万円を超え五万円以下である場合 二万円と当該合計額から二万円を控除した金額の二分の一に相当する金額との合計額

三 その年中に支払った新生命保険料の金額の合計額が四万円を超え八万円以下である場合 三万円と当該合計額から四万円を控除した金額の四分の一に相当する金額との合計額

四 その年中に支払った新生命保険料の金額の合計額が八万円を超える場合 四万円

二 旧生命保険料を支払った場合（次号に掲げる場合を除く。） 次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に定める金額

イ その年中に支払った旧生命保険料の金額の合計額（その年において旧生命保険契約等に基づく剰余金の分配若しくは割戻金の割戻しを受け、又は旧生命保険契約等に基づく分配を受ける剰余金若しくは割戻しを受ける割戻金をもつて旧生命保険料の払込みに充てた場合には、当該剰余金又は割戻金の額（旧生命保険料に係る部分の金額に限る。）を控除した残額。以下この号及び次号口において同じ。）が二万五千円以下である場合 当該合計額

ロ その年中に支払った旧生命保険料の金額の合計額が二万五千円を超え五万円以下である場合 二万五千円と当該合計額から二

万五千円を控除した金額の二分の一に相当する金額との合計額

ハ その年中に支払った旧生命保険料の金額の合計額が五万円を超え十万円以下である場合 三万七千五百円と当該合計額から五万円を控除した金額の四分の一に相当する金額との合計額

ニ その年中に支払った旧生命保険料の金額の合計額が十万円を超える場合 五万円

三 新生命保険料及び旧生命保険料を支払った場合 その支払った次に掲げる保険料の区分に応じそれぞれ次に定める金額の合計額（当該合計額が四万円を超える場合には、四万円）

イ 新生命保険料 その年中に支払った新生命保険料の金額の合計額の第一号イからニまでに掲げる場合の区分に応じそれぞれ同号イからニまでに定める金額

ロ 旧生命保険料 その年中に支払った旧生命保険料の金額の合計額の第一号イからニまでに掲げる場合の区分に応じそれぞれ同号イからニまでに定める金額

2 居住者が、各年において、介護医療保険契約等に係る保険料又は掛金（病院又は診療所入院して第七十三条第二項（医療費控除）に規定する医療費を支払ったことその他の政令で定める事由（第六項及び第七項において「医療費等支払事由」という。）に基因して保険金等を支払うことを約する部分に係るものその他政令で定めるものに限るものとし、新生命保険料を除く。以下この項において「介護医療保険料」という。）を支払った場合には、次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額を、その居住者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から控除する。

一 その年中に支払った介護医療保険料の金額の合計額（その年において介護医療保険契約等に基づく剰余金の分配若しくは割戻金の割戻しを受け、又は介護医療保険契約等に基づく分配を受ける剰余金若しくは割戻しを受ける割戻金をもつて介護医療保険料の払込みに充てた場合には、当該剰余金又は割戻金の額（介護医療保険料に係る部分の金額として政令で定めるところにより計算した金額に限る。）を控除した残額。以下この項において同じ。）が二万円以下である場合 当該合計額

二 介護医療保険料の金額の合計額が二万円を超え五万円以下である場合 二万円と当該合計額から二万円を控除した金額の二分の一に相当する金額との合計額

三 その年中に支払った新生命保険料の金額の合計額が四万円を超え八万円以下である場合 三万円と当該合計額から四万円を控除した金額の四分の一に相当する金額との合計額

四 その年中に支払った新生命保険料の金額の合計額が八万円を超える場合 四万円

二 旧生命保険料を支払った場合（次号に掲げる場合を除く。） 次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に定める金額

イ その年中に支払った旧生命保険料の金額の合計額（その年において旧生命保険契約等に基づく剰余金の分配若しくは割戻金の割戻しを受け、又は旧生命保険契約等に基づく分配を受ける剰余金若しくは割戻しを受ける割戻金をもつて旧生命保険料の払込みに充てた場合には、当該剰余金又は割戻金の額（旧生命保険料に係る部分の金額に限る。）を控除した残額。以下この号及び次号口において同じ。）が二万五千円以下である場合 当該合計額

ロ その年中に支払った旧生命保険料の金額の合計額が二万五千円を超え五万円以下である場合 二万五千円と当該合計額から二

万五千円を控除した金額の二分の一に相当する金額との合計額

ハ その年中に支払った旧生命保険料の金額の合計額が五万円を超え十万円以下である場合 三万七千五百円と当該合計額から五万円を控除した金額の四分の一に相当する金額との合計額

ニ その年中に支払った旧生命保険料の金額の合計額が十万円を超える場合 五万円

三 新生命保険料及び旧生命保険料を支払った場合 その支払った次に掲げる保険料の区分に応じそれぞれ次に定める金額の合計額（当該合計額が四万円を超える場合には、四万円）

イ 新生命保険料 その年中に支払った新生命保険料の金額の合計額の第一号イからニまでに掲げる場合の区分に応じそれぞれ同号イからニまでに定める金額

ロ 旧生命保険料 その年中に支払った旧生命保険料の金額の合計額の第一号イからニまでに掲げる場合の区分に応じそれぞれ同号イからニまでに定める金額

2 居住者が、各年において、介護医療保険契約等に係る保険料又は掛金（病院又は診療所入院して第七十三条第二項（医療費控除）に規定する医療費を支払ったことその他の政令で定める事由（第六項及び第七項において「医療費等支払事由」という。）に基因して保険金等を支払うことを約する部分に係るものその他政令で定めるものに限るものとし、新生命保険料を除く。以下この項において「介護医療保険料」という。）を支払った場合には、次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額を、その居住者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から控除する。

一 その年中に支払った介護医療保険料の金額の合計額（その年において介護医療保険契約等に基づく剰余金の分配若しくは割戻金の割戻しを受け、又は介護医療保険契約等に基づく分配を受ける剰余金若しくは割戻しを受ける割戻金をもつて介護医療保険料の払込みに充てた場合には、当該剰余金又は割戻金の額（介護医療保険料に係る部分の金額として政令で定めるところにより計算した金額に限る。）を控除した残額。以下この項において同じ。）が二万円以下である場合 当該合計額

二 介護医療保険料の金額の合計額が二万円を超え五万円以下である場合 二万円と当該合計額から二万円を控除した金額の二分の一に相当する金額との合計額

三 その年中に支払った新生命保険料の金額の合計額が四万円を超え八万円以下である場合 三万円と当該合計額から四万円を控除した金額の四分の一に相当する金額との合計額

四 その年中に支払った新生命保険料の金額の合計額が八万円を超える場合 四万円

二 旧生命保険料を支払った場合（次号に掲げる場合を除く。） 次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に定める金額

イ その年中に支払った旧生命保険料の金額の合計額（その年において旧生命保険契約等に基づく剰余金の分配若しくは割戻金の割戻しを受け、又は旧生命保険契約等に基づく分配を受ける剰余金若しくは割戻しを受ける割戻金をもつて旧生命保険料の払込みに充てた場合には、当該剰余金又は割戻金の額（旧生命保険料に係る部分の金額に限る。）を控除した残額。以下この号及び次号口において同じ。）が二万五千円以下である場合 当該合計額

ロ その年中に支払った旧生命保険料の金額の合計額が二万五千円を超え五万円以下である場合 二万五千円と当該合計額から二

二 その年中に支払った介護医療保険料の金額の合計額が二万円を超え四万円以下である場合 二万円と当該合計額から二万円を控除した金額の二分の一に相当する金額との合計額

三 その年中に支払った介護医療保険料の金額の合計額が四万円を超え八万円以下である場合 三万円と当該合計額から四万円を控除した金額の四分の一に相当する金額との合計額

四 その年中に支払った介護医療保険料の金額の合計額が八万円を超える場合 四万円

3 居住者が、各年において、新個人年金保険契約等に係る保険料若しくは掛金（生存死亡部分に係るものに限る。以下この項において「新個人年金保険料」という。）又は旧個人年金保険契約等に係る保険料若しくは掛金（その者の疾病又は身体の傷害その他これらに類する事由に基因して保険金等を支払う旨の特約が付されている契約にあつては、当該特約に係る保険料又は掛金を除く。以下この項において「旧個人年金保険料」という。）を支払った場合には、次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額を、その居住者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から控除する。

一 新個人年金保険料を支払った場合（第三号に掲げる場合を除く。）次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に定める金額

イ その年中に支払った新個人年金保険料の金額の合計額（その年において新個人年金保険契約等に基づく剰余金の分配若しくは割戻金の割戻しを受け、又は新個人年金保険契約等に基づき分配を受ける剰余金若しくは割戻しを受ける割戻金をもつて新個人年金保険料の払込みに充てた場合には、当該剰余金又は割戻金の額（新個人年金保険料に係る部分の金額として政令で定めるところにより計算した金額に限る。）を控除した残額。以下この号及び第三号イにおいて同じ。）が二万円以下である場合 当該合計額

ロ その年中に支払った新個人年金保険料の金額の合計額が二万円を超え四万円以下である場合 二万円と当該合計額から二万円を控除した金額の二分の一に相当する金額との合計額

ハ その年中に支払った新個人年金保険料の金額の合計額が四万円を超え八万円以下で

ある場合 三万円と当該合計額から四万円を控除した金額の四分の一に相当する金額との合計額

二 その年中に支払った新個人年金保険料の金額の合計額が八万円を超える場合 四万円

二 旧個人年金保険料を支払った場合（次号に掲げる場合を除く。）次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に定める金額

イ その年中に支払った旧個人年金保険料の金額の合計額（その年において旧個人年金保険契約等に基づく剰余金の分配若しくは割戻金の割戻しを受け、又は旧個人年金保険契約等に基づき分配を受ける剰余金若しくは割戻しを受け、又は旧個人年金保険料の払込みに充てた場合には、当該剰余金又は割戻金の額（旧個人年金保険料に係る部分の金額に限る。）を控除した残額。以下この号及び次号ロにおいて同じ。）が二万五千円以下である場合 当該合計額

ロ その年中に支払った旧個人年金保険料の金額の合計額が二万五千円を超え五万円以下である場合 二万五千円と当該合計額から二万五千円を控除した金額の二分の一に相当する金額との合計額

ハ その年中に支払った旧個人年金保険料の金額の合計額が五万円を超え十万円以下である場合 三万七千五百円と当該合計額から五万円を控除した金額の四分の一に相当する金額との合計額

二 その年中に支払った旧個人年金保険料の金額の合計額が十万円を超える場合 五万円

三 新個人年金保険料及び旧個人年金保険料を支払った場合 その支払った次に掲げる保険料の区分に応じそれぞれ次に定める金額の合計額（当該合計額が四万円を超える場合には、四万円）

イ 新個人年金保険料 その年中に支払った新個人年金保険料の金額の合計額の第一号イから二までに掲げる場合の区分に応じそれぞれ同号イから二までに定める金額

ロ 旧個人年金保険料 その年中に支払った旧個人年金保険料の金額の合計額の前号イから二までに掲げる場合の区分に応じそれぞれ同号イから二までに定める金額

4 前三項の規定によりその居住者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から控除する金額の合計額が十二万円を超える場合には、これらの規定により当該居住者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から控除する金額は、これらの規定にかかわらず、十二万円とする。

5 第一項に規定する新生命保険契約等とは、平成二十四年一月一日以後に締結した次に掲げる契約（失効した同日前に締結した当該契約が同日以後に復活したものを除く。以下この項において「新契約」という。）若しくは他の保険契約（共済に係る契約を含む。第七項及び第八項において同じ。）に附帯して締結した新契約又は同日以後に確定給付企業年金法第三条第一項第一号（確定給付企業年金の実施）その他政令で定める規定（次項において「承認規定」という。）の承認を受けた第四号に掲げる規約若しくは同条第一項第二号その他政令で定める規定（次項において「認可規定」という。）の認可を受けた同号に規定する基金（次項において「基金」という。）の第四号に掲げる規約（以下この項及び次項において「新規約」と総称する。）のうち、これらの新規約又は新規約に基づく保険金等の受取人のすべてをその配偶者若しくは掛金の払込みをする者又はその配偶者その他の親族とするものをいう。

一 保険業法第二条第三項（定義）に規定する生命保険会社又は同条第八項に規定する外国生命保険会社等の締結した保険契約のうち生存又は死亡に基因して一定額の保険金等が支払われるもの（保険期間が五年に満たない保険契約で政令で定めるもの（次項において「特定保険契約」という。）及び当該外国生命保険会社等が国外において締結したものを除く。）

二 郵政民営化法等の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成十七年法律第二百二号）第二条（法律の廃止）の規定による廃止前の簡易生命保険法（昭和二十四年法律第六十八号）第三条（政府保証）に規定する簡易生命保険契約（次項及び第七項において「旧簡易生命保険契約」という。）のうち生存又は死亡に基因して一定額の保険金等が支払われるもの

三 農業協同組合法（昭和二十二年法律第三百十二号）第十条第一項第十号（共済に関する

施設）の事業を行う農業協同組合の締結した生命共済に係る契約（共済期間が五年に満たない生命共済に係る契約で政令で定めるものを除く。）その他政令で定めるこれに類する共済に係る契約（次項及び第七項において「生命共済契約等」という。）のうち生存又は死亡に基因して一定額の保険金等が支払われるもの

四 確定給付企業年金法第三条第一項に規定する確定給付企業年金に係る規約又はこれに類する退職年金に関する契約で政令で定めるもの

6 第一項に規定する旧生命保険契約等とは、平成二十三年十二月三十一日以前に締結した次に掲げる契約（失効した同日以前に締結した当該契約が同日後に復活したものを含む。）又は同日以前に承認規定の承認を受けた第五号に掲げる規約若しくは認可規定の認可を受けた基金の同号に掲げる規約（新規約を除く。）のうち、これらの規約又は規約に基づく保険金等の受取人のすべてをその配偶者若しくは掛金の払込みをする者又はその配偶者その他の親族とするものをいう。

一 前項第一号に掲げる契約

二 旧簡易生命保険契約

三 生命共済契約等

四 前項第一号に規定する生命保険会社若しくは外国生命保険会社等又は保険業法第二条第四項に規定する損害保険会社若しくは同条第九項に規定する外国損害保険会社等の締結した疾病又は身体の傷害その他これらに類する事由に基因して保険金等が支払われる保険契約（第一号に掲げるもの、保険金等の支払事由が身体の傷害のみに基因することとされているもの、特定保険契約、当該外国生命保険会社等又は当該外国損害保険会社等が国外において締結したもののその他政令で定めるものを除く。）のうち、医療費等支払事由に基因して保険金等が支払われるもの

5 前項第四号に掲げる規約又は契約

7 第二項に規定する介護医療保険契約等とは、平成二十四年一月一日以後に締結した次に掲げる契約（失効した同日前に締結した当該契約が同日以後に復活したものを除く。以下この項において「新契約」という。）又は他の保険契約に附帯して締結した新契約のうち、これらの新契約に基づく保険金等の受取人のすべてをその

保険料若しくは掛金の払込みをする者又はその配偶者その他の親族とするものをいう。  
一 前項第四号に掲げる契約  
二 疾病又は身体の傷害その他これらに類する事由に基因して保険金等が支払われる旧簡易生命保険契約又は生命共済契約等（第五項第二号及び第三号に掲げるもの、保険金等の支払事由が身体の傷害のみに基因するものその他政令で定めるものを除く。）のうち医療費等支払事由に基因して保険金等が支払われるもの

8 第三項に規定する新個人年金保険契約等とは、平成二十四年一月一日以後に締結した第五項第一号から第三号までに掲げる契約（年金を給付する定めのあるもので政令で定めるもの（次項において「年金給付契約」という。）に限るものとし、失効した同日前に締結した当該契約が同日以後に復活したものを除く。以下この項において「新契約」という。）又は他の保険契約に附帯して締結した新契約のうち、次に掲げる要件の定めのあるものをいう。  
一 当該契約に基づく年金の受取人は、次号の保険料若しくは掛金の払込みをする者又はその配偶者若しくは生きている場合にはこれらの者のいずれかとするものであること。  
二 当該契約に基づく保険料又は掛金の払込みは、年金支払開始日前十年以上の期間にわたつて定期に行うものであること。

9 第三項に規定する旧個人年金保険契約等とは、平成二十三年十二月三十一日以前に締結した第六項第一号から第三号までに掲げる契約（年金給付契約に限るものとし、失効した同日以前に締結した当該契約が同日以後に復活したものを含む。）のうち、前項各号に掲げる要件の定めのあるものをいう。  
10 平成二十四年一月一日以後に第六項に規定する旧生命保険契約等又は前項に規定する旧個人年金保険契約等に附帯して第五項、第七項又は第八項に規定する新契約を締結した場合には、当該旧生命保険契約等又は旧個人年金保険契約等は、同日以後に締結した契約とみなして、第

一項から第五項まで、第七項及び第八項の規定を適用する。  
11 第一項から第四項までの規定による控除は、生命保険料控除という。  
(地震保険料控除)

第七十七条 居住者が、各年において、自己若しくは自己と生計を一にする配偶者その他の親族の有する家屋で常時その居住の用に供するもの又はこれらの者の有する第九号第一項第九号（非課税所得）に規定する資産を保険又は共済の目的とし、かつ、地震若しくは噴火又はこれらによる津波を直接又は間接の原因とする火災、損壊、埋没又は流失による損害（以下この項において「地震等損害」という。）によりこれらの資産について生じた損失の額をてん補する保険金又は共済金が支払われる損害保険契約等に係る地震等損害部分の保険料又は掛金（政令で定めるものを除く。以下この項において「地震保険料」という。）を支払った場合には、その年中に支払った地震保険料の合計額（その年において損害保険契約等に基づく剰余金の分配若しくは割戻金の割戻しを受け、又は損害保険契約等に基づく分配を受ける剰余金若しくは割戻しを受ける割戻金をもつて地震保険料の払込みに充てた場合には当該剰余金又は割戻金の額（地震保険料に係る部分の金額に限る。）を控除した残額とし、その金額が五万円を超える場合には五万円とする。）を、その居住者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から控除する。

2 前項に規定する損害保険契約等とは、次に掲げる契約に附帯して締結されるもの又は当該契約と一体となつて効力を有する一の保険契約若しくは共済に係る契約をいう。  
一 保険業法第二条第四項（定義）に規定する損害保険会社又は同条第九項に規定する外国損害保険会社等の締結した保険契約のうち一定の偶然的事故によつて生ずることのある損害をてん補するもの（前条第六項第四号に掲げるもの及び当該外国損害保険会社等が国外において締結したものを除く。）  
二 農業協同組合法第十條第一項第十号（共済に関する施設）の事業を行う農業協同組合の締結した建物更生共済又は火災共済に係る契約その他政令で定めるこれらに類する共済に係る契約

3 第一項の規定による控除は、地震保険料控除という。

(寄附金控除)  
第七十八条 居住者が、各年において、特定寄附金を支出した場合において、第一号に掲げる金額が第二号に掲げる金額を超えるときは、その超える金額を、その者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から控除する。

一 その年中に支出した特定寄附金の額の合計額（当該合計額がその者のその年分の総所得金額、退職所得金額及び山林所得金額の合計額の百分の四十に相当する金額を超える場合には、当該百分の四十に相当する金額）  
二 二千元

2 前項に規定する特定寄附金とは、次に掲げる寄附金（学校の入学に關してするものを除く。）をいう。  
一 国又は地方公共団体（港湾法（昭和二十五法律第二百十八号）の規定による港務局を含む。）に対する寄附金（その寄附をした者がその寄附によつて設けられた設備を専属的に利用することその他特別の利益がその寄附をした者に及ぶと認められるものを除く。）  
二 公益社団法人、公益財団法人その他公益を目的とする事業を行う法人又は団体に対する寄附金（当該法人の設立のためにされる寄附金その他の当該法人の設立前においてされる寄附金で政令で定めるものを含む。）のうち、次に掲げる要件を満たすと認められるものとして政令で定めるところにより財務大臣が指定したもの  
イ 広く一般に募集されること。  
ロ 教育又は科学の振興、文化の向上、社会福祉への貢献その他公益の増進に寄与するための支出で緊急を要するものに充てられることが確実であること。

三 別表第一に掲げる法人その他特別の法律により設立された法人のうち、教育又は科学の振興、文化の向上、社会福祉への貢献その他公益の増進に著しく寄与するものとして政令で定めるものに対する当該法人の主たる目的である業務に關連する寄附金（出資に關する業務に充てられることが明らかなもの及び前二号に規定する寄附金に該當するものを除く。）  
3 居住者が、特定公益信託（公益信託ニ關スル法律第一条（公益信託）に規定する公益信託で信託の終了の時に於ける信託財産がその信託財

産に係る信託の委託者に帰属しないこと及びその信託事務の実施につき政令で定める要件を満たすものであること）について政令で定めるところにより証明がされたものをいう。）のうち、その目的が教育又は科学の振興、文化の向上、社会福祉への貢献その他公益の増進に著しく寄与するものとして政令で定めるものの信託財産とするために支出した金銭は、前項に規定する特定寄附金とみなして第一項の規定を適用する。

4 第一項の規定による控除は、寄附金控除という。  
(障害者控除)  
第七十九条 居住者が障害者である場合には、その者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から二十七万円（その者が特別障害者である場合には、四十万円）を控除する。

2 居住者の同一生計配偶者又は扶養親族が障害者である場合には、その居住者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から、その障害者一人につき二十七万円（その者が特別障害者である場合には、四十万円）を控除する。  
3 居住者の同一生計配偶者又は扶養親族が特別障害者で、かつ、その居住者又はその居住者の配偶者若しくはその居住者と生計を一にするその他の親族のいずれかと同居を常況として居る者である場合には、前項の規定にかかわらず、その居住者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から、その特別障害者一人につき七十五万円を控除する。

4 前三項の規定による控除は、障害者控除という。  
(寡婦控除)  
第八十条 居住者が寡婦である場合には、その者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から二十七万円を控除する。  
2 前項の規定による控除は、寡婦控除という。  
(ひとり親控除)  
第八十一条 居住者がひとり親である場合には、その者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から三十五万円を控除する。

2 前項の規定による控除は、ひとり親控除という。

2 前項の規定による控除は、ひとり親控除という。

(勤労学生控除)  
第八十二条 居住者が勤労学生である場合には、その者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から二十七万円を控除する。

2 前項の規定による控除は、勤労学生控除といふ。  
(配偶者控除)  
第八十三条 居住者が控除対象配偶者を有する場合に、その居住者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額を控除する。

一 その居住者の第二条第一項第三十号(定義)に規定する合計所得金額(以下この項、次条第一項及び第八十六条第一項(基礎控除)において「合計所得金額」という。)が九百万円以下である場合 三十八万円(その控除対象配偶者が老人控除対象配偶者である場合には、四十八万円)  
二 その居住者の合計所得金額が九百万円を超え九百五十万円以下である場合 二十六万円(その控除対象配偶者が老人控除対象配偶者である場合には、三十二万円)  
三 その居住者の合計所得金額が九百五十万円を超え千円以下である場合 十三万円(その控除対象配偶者が老人控除対象配偶者である場合には、十六万円)

2 前項の規定による控除は、配偶者控除といふ。  
(配偶者特別控除)  
第八十三条の二 居住者が生計を一にする配偶者(第二条第一項第三十三号(定義)に規定する青色事業専従者等を除くものとし、合計所得金額が百三十三万円以下であるものに限る。)で控除対象配偶者に該当しないもの(合計所得金額が千円以下である当該居住者の配偶者に限る。)を有する場合には、その居住者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額を控除する。

一 その居住者の合計所得金額が九百万円以下である場合 三十八万円  
二 その居住者の合計所得金額が九百万円を超え九百五十万円以下である場合 二十六万円  
三 その居住者の合計所得金額が九百五十万円を超え千円以下である場合 十三万円(その控除対象配偶者が老人控除対象配偶者である場合には、十六万円)

2 前項の規定による控除は、配偶者控除といふ。  
(配偶者特別控除)  
第八十三条の二 居住者が生計を一にする配偶者(第二条第一項第三十三号(定義)に規定する青色事業専従者等を除くものとし、合計所得金額が百三十三万円以下であるものに限る。)で控除対象配偶者に該当しないもの(合計所得金額が千円以下である当該居住者の配偶者に限る。)を有する場合には、その居住者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額を控除する。

一 その居住者の合計所得金額が九百万円以下である場合 三十八万円  
二 その居住者の合計所得金額が九百万円を超え九百五十万円以下である場合 二十六万円  
三 その居住者の合計所得金額が九百五十万円を超え千円以下である場合 十三万円(その控除対象配偶者が老人控除対象配偶者である場合には、十六万円)

2 前項の規定による控除は、配偶者控除といふ。  
(配偶者特別控除)  
第八十三条の二 居住者が生計を一にする配偶者(第二条第一項第三十三号(定義)に規定する青色事業専従者等を除くものとし、合計所得金額が百三十三万円以下であるものに限る。)で控除対象配偶者に該当しないもの(合計所得金額が千円以下である当該居住者の配偶者に限る。)を有する場合には、その居住者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額を控除する。

一 その居住者の合計所得金額が九百万円以下である場合 三十八万円  
二 その居住者の合計所得金額が九百万円を超え九百五十万円以下である場合 二十六万円  
三 その居住者の合計所得金額が九百五十万円を超え千円以下である場合 十三万円(その控除対象配偶者が老人控除対象配偶者である場合には、十六万円)

の配偶者の合計所得金額のうち九十三万円一円を超える部分の金額(当該超える部分の金額が五百万円の整数倍の金額から三百万円を控除した金額でないときは、五百万円の整数倍の金額から三百万円を控除した金額で当該超える部分の金額に満たないものうち最も多い金額とする。)を控除した金額  
ハ 合計所得金額が百三十万円を超える配偶者 三万円  
二 その居住者の合計所得金額が九百万円を超え九百五十万円以下である場合 三十八万円(その居住者の前号イからハまでに掲げる区分に応じそれぞれ同号イからハまでに定める金額の三分の二に相当する金額(当該金額に一万円未満の端数がある場合には、これを切り上げた金額))  
三 その居住者の合計所得金額が九百五十万円を超え千円以下である場合 三十八万円(その居住者の第一号イからハまでに掲げる区分に応じそれぞれ同号イからハまでに定める金額の三分の一に相当する金額(当該金額に一万円未満の端数がある場合には、これを切り上げた金額))

2 前項の規定は、同項に規定する生計を一にする配偶者が、次に掲げる場合に該当するときは、適用しない。  
一 当該配偶者が前項に規定する居住者として同項の規定の適用を受けている場合  
二 当該配偶者が、給与所得者の扶養控除等申告書又は従たる給与についての扶養控除等申告書に記載された源泉控除対象配偶者がある居住者として第八十五条第一項第一号若しくは第二号(賞与以外の給与等に係る徴収税額)又は第八十六条第一項第一号若しくは第二項第一号(賞与に係る徴収税額)の規定の適用を受けている場合(当該配偶者が、その年分の所得税につき、第九十条(年末調整)の規定の適用を受けた者である場合又は確定申告書の提出をし、若しくは決定を受けた者である場合を除く。)

3 第一項の規定による控除は、配偶者特別控除(扶養控除)  
第八十四条 居住者が控除対象扶養親族を有する場合には、その居住者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から、その控除対象扶養親族一人につき三十八万円(その者が特定扶養親族である場合には六十三万円とし、その者が老人扶養親族である場合には四十八万円とする。)を控除する。  
2 前項の規定による控除は、扶養控除といふ。  
(扶養親族等の判定の時期等)  
第八十五条 第七十九条第一項(障害者控除)又は第八十条から第八十二条まで(寡婦控除等)の場合において、居住者が特別障害者若しくはその他の障害者、寡婦、ひとり親又は勤労学生に該当するかどうかの判定は、その年十二月三十一日(その者がその年の中途において死亡し、又は出国をする場合には、その死亡又は出国の時。以下この条において同じ。)の現況による。ただし、その居住者の子がその当該時に死亡している場合におけるその子がその居住者の第二条第一項第三十一号イ(定義)に規定する政令で定める子に該当するかどうかの判定は、当該死亡の時の現況による。

2 第七十九条第二項又は第三項の場合において、居住者の同一生計配偶者又は扶養親族が同項の規定に該当する特別障害者(第八十七条(障害者控除等の適用を受ける者に係る徴収税額)、第九十条第二号ハ(年末調整)、第九十四条第一項第三号(給与所得者の扶養控除等申告書)、第二十三条の三第一号ト(徴収税額)及び第二百三条の六第一項第五号(公的年金等)の受給者の扶養親族等申告書)において「同居特別障害者」という)若しくはその他の特別障害者又は特別障害者以外の障害者に該当するかどうかの判定は、その年十二月三十一日の現況による。ただし、その同一生計配偶者又は扶養親族がその当該時に死亡している場合は、当該死亡の時の現況による。

3 第七十九条から前条までの場合において、その者が居住者の老人控除対象配偶者若しくはその他の控除対象配偶者若しくはその他の同一生計配偶者若しくは第八十三条の二第一項(配偶者特別控除)に規定する生計を一にする配偶者又は特定扶養親族、老人扶養親族若しくはその他の控除対象扶養親族若しくはその他の扶養親族に該当するかどうかの判定は、その年十二月三十一日の現況による。ただし、その判定に係る者がその当該時に死亡している場合は、当該死亡の時の現況による。

4 一の居住者の配偶者がその居住者の同一生計配偶者に該当し、かつ、他の居住者の扶養親族にも該当する場合には、その配偶者は、政令で定めるところにより、これらのうちいずれか一のみ該当するものとみなす。  
5 二以上の居住者の扶養親族に該当する者がある場合には、その者は、政令で定めるところにより、これらの居住者のうちいずれか一の居住者の扶養親族にのみ該当するものとみなす。  
6 年の中途において居住者の配偶者が死亡し、その年中にその居住者が再婚した場合におけるその死亡し、又は再婚した配偶者に係る同一生計配偶者及び第八十三条の二第一項に規定する生計を一にする配偶者並びに扶養親族の範囲の特例については、政令で定める。  
(基礎控除)  
第八十六条 合計所得金額が二千五百万円以下である居住者については、その者のその年分の総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額を控除する。

一 その居住者の合計所得金額が二千四百万円以下である場合 四十八万円  
二 その居住者の合計所得金額が二千四百万円を超え二千四百五十万円以下である場合 十二万円  
三 その居住者の合計所得金額が二千四百五十万円を超え二千五百万円以下である場合 十六万円

2 前項の規定による控除は、基礎控除といふ。  
(所得控除の順序)  
第八十七条 雑損控除と医療費控除、社会保険料控除、小規模企業共済等掛金控除、生命保険料控除、地震保険料控除、寄附金控除、障害者控除、寡婦控除、ひとり親控除、勤労学生控除、配偶者控除、配偶者特別控除、扶養控除又は基礎控除とを行う場合には、まず雑損控除を行うものとする。

2 前項の控除をすべき金額は、総所得金額、山林所得金額又は退職所得金額から順次控除する。  
第八十八条 削除

第三章 税額の計算

第一節 税率

(税率)

第八十九条 居住者に対して課する所得税の額は、その年分の課税総所得金額又は課税退職所得金額をそれぞれ次の表の上欄に掲げる金額に区分してそれぞれ金額に同表の下欄に掲げる税率を乗じて計算した金額を合計した金額とし、その年分の課税山林所得金額の五分の一に相当する金額を同表の上欄に掲げる金額に区分してそれぞれ金額に同表の下欄に掲げる税率を乗じて計算した金額を合計した金額に五を乗じて計算した金額との合計額とする。

百九十五万円以下の金額	百分の五
百九十五万円を超え三百三十万円以下の金額	百分の十
三百三十万円を超え六百九十五万円以下の金額	百分の二十
六百九十五万円を超え九百万円以下の金額	百分の三十
九百万円を超え千八百万円以下の金額	百分の四十
千八百万円を超え四千万円以下の金額	百分の五十
四千万円を超える金額	百分の六十

2 課税総所得金額、課税退職所得金額又は課税山林所得金額は、それぞれ、総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から前章第四節(所得控除)の規定による控除をした残額とする。(変動所得及び臨時所得の平均課税)

第九十条 居住者のその年分の変動所得の金額及び臨時所得の金額の合計額(その年分の変動所得の金額が前年分及び前前年分の変動所得の金額の合計額の二分の一に相当する金額以下である場合には、その年分の臨時所得の金額)がその年分の総所得金額の百分の二十以上である場合には、その者のその年分の課税総所得金額に係る所得税の額は、次に掲げる金額の合計額とする。

一 その年分の課税総所得金額に相当する金額から平均課税対象金額の五分の四に相当する金額を控除した金額(当該課税総所得金額が平均課税対象金額以下である場合には、当該課税総所得金額の五分の一に相当する金額。以下この条において「調整所得金額」という。)をその年分の課税総所得金額とみなして前条第一項の規定を適用して計算した税額

二 その年分の課税総所得金額に相当する金額から調整所得金額を控除した金額に前号に掲げる金額の調整所得金額に対する割合を乗じて計算した金額

2 前項第二号に規定する割合は、小数点以下二位まで算出し、三位以下を切り捨てたところによるものとする。

3 第一項に規定する平均課税対象金額とは、変動所得の金額(前年分又は前前年分の変動所得の金額がある場合には、その年分の変動所得の金額が前年分及び前前年分の変動所得の金額の合計額の二分の一に相当する金額を超える場合のその超える部分の金額)と臨時所得の金額との合計額をいう。

4 第一項の規定は、確定申告書、修正申告書又は更正請求書に同項の規定の適用を受ける旨の記載があり、かつ、同項各号に掲げる金額の合計額の計算に関する明細を記載した書類の添付がある場合に限り、適用する。

第九十一条 削除

第九十二条 居住者が剰余金の配当(第二十四条第一項(配当所得)に規定する剰余金の配当をいう。以下この条において同じ。)、利益の配当(同項に規定する利益の配当をいう。以下この条において同じ。)、剰余金の分配(同項に規定する剰余金の分配をいう。以下この条において同じ。)、金銭の分配(同項に規定する金銭の分配をいう。以下この条において同じ。))又は証券投資信託の収益の分配(第九条第一項第十一号(元本の払戻しに係る収益の分配の非課税)に掲げるものを含まない。以下この条において同じ。)に係る配当所得(外国法人から受けるこれらの金額に係るもの(外国法人の国内にある営業所、事務所その他これらに準ずるものに信託された証券投資信託の収益の分配に係るものを除く。以下この条において同じ。))を有する場合を除く。以下この条において同じ。を有する場合には、その居住者のその年分の所得税額(前節(税率)の規定による所得税の額をいう。以下この条において同じ。))から、次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額を控除する。

一 その年分の課税総所得金額が千万円以下である場合 次に掲げる配当所得の区分に応じそれぞれ次に定める金額の合計額

イ 剰余金の配当、利益の配当、剰余金の分配及び金銭の分配(以下この項において

「剰余金の配当等」という。)に係る配当所得 当該配当所得の金額に百分の十を乗じて計算した金額

ロ 証券投資信託の収益の分配に係る配当所得 当該配当所得の金額に百分の五を乗じて計算した金額

二 その年分の課税総所得金額が千万円を超え、かつ、当該課税総所得金額から証券投資信託の収益の分配に係る配当所得の金額を控除した金額が千万円以下である場合 次に掲げる配当所得の区分に応じそれぞれ次に定める金額の合計額

イ 剰余金の配当等に係る配当所得 当該配当所得の金額に百分の十を乗じて計算した金額

ロ 証券投資信託の収益の分配に係る配当所得 当該配当所得の金額のうち、当該課税総所得金額から千万円を控除した金額に相当する金額については百分の二・五を、その他の金額については百分の五をそれぞれ乗じて計算した金額の合計額

三 前二号に掲げる場合以外の場合 次に掲げる配当所得の区分に応じそれぞれ次に定める金額の合計額

イ 剰余金の配当等に係る配当所得 当該配当所得の金額のうち、当該課税総所得金額から千万円とロに掲げる配当所得の金額との合計額を控除した金額に達するまでの金額については百分の五を、その他の金額については百分の十をそれぞれ乗じて計算した金額の合計額

ロ 証券投資信託の収益の分配に係る配当所得 当該配当所得の金額に百分の二・五を乗じて計算した金額

第九十三条 居住者が各年において第百七十六条第三項(信託財産に係る利子等の課税の特例)に規定する集団投資信託の収益の分配の支払を受ける場合には、当該収益の分配に係る分配時調整外国税(同項に規定する外国の法令により課される所得税に相当する税で政令で定めるものをいう。)の額で同項又は第百八十条の第二項(信託財産に係る利子等の課税の特例)の規定により当該収益の分配に係る所得税の額から控除された金額のうち当該居住者が支払を受ける収益の分配に対応する部分の金額として政令で定める金額に相当する金額(次項において「分配時調整外国税相当額」という。)は、その年分の所得税の額から控除する。

2 前項の規定は、確定申告書、修正申告書又は更正請求書に同項の規定による控除の対象となる分配時調整外国税相当額、控除を受ける金額及び当該金額の計算に関する明細を記載した書類その他財務省令で定める書類の添付がある場合に限り、適用する。この場合において、同項の規定により控除される金額は、当該明細を記載した書類に当該分配時調整外国税相当額として記載された金額を限度とする。

3 前条第二項の規定は、第一項の規定により控除する金額について準用する。

4 前二項に定めるもののほか、第一項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

5 第一項の規定による控除は、分配時調整外国税相当額控除という。

第九十四条 削除

第九十五条 居住者が各年において外国所得税(外国の法令により課される所得税に相当する税で政令で定めるものをいう。以下この項及び第九項において同じ。)を納付することとなる場合には、第八十九条から第九十三条まで(税率等)の規定により計算したその年分の所得税の額のうち、その年において生じた国外所得金額(国外源泉所得に係る所得のみについて所得税を課するものとした場合に課税標準となるべき金額に相当するものとして政令で定める金額をいう。)に対応するものとして政令で定めるところにより計算した金額(以下この条において「控除限度額」という。)を限度として、その外国所得税の額(居住者の通常行われる取引と認められないものとして政令で定める取引に基因して生じた所得に対して課される外国所得税の額、居住者の所得税に関する法令の規定により所得税が課されないこととなる金額を課税標準として外国所得税に関する法令により課さ

受ける場合には、当該収益の分配に係る分配時調整外国税(同項に規定する外国の法令により課される所得税に相当する税で政令で定めるものをいう。)の額で同項又は第百八十条の第二項(信託財産に係る利子等の課税の特例)の規定により当該収益の分配に係る所得税の額から控除された金額のうち当該居住者が支払を受ける収益の分配に対応する部分の金額として政令で定める金額に相当する金額(次項において「分配時調整外国税相当額」という。)は、その年分の所得税の額から控除する。

2 前項の規定は、確定申告書、修正申告書又は更正請求書に同項の規定による控除の対象となる分配時調整外国税相当額、控除を受ける金額及び当該金額の計算に関する明細を記載した書類その他財務省令で定める書類の添付がある場合に限り、適用する。この場合において、同項の規定により控除される金額は、当該明細を記載した書類に当該分配時調整外国税相当額として記載された金額を限度とする。

3 前条第二項の規定は、第一項の規定により控除する金額について準用する。

4 前二項に定めるもののほか、第一項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

5 第一項の規定による控除は、分配時調整外国税相当額控除という。

れるものとして政令で定める外国所得税の額その他政令で定める外国所得税の額を除く。以下この条において「控除対象外国所得税の額」という。）をその年分の所得税の額から控除する。

2 居住者が各年において納付することとなる控除対象外国所得税の額がその年の控除限度額と地方税控除限度額として政令で定める金額との合計額を超える場合において、その年の前年以前三年内の各年（以下この条において「前三年以内の各年」という。）の控除限度額のうちその年に繰り越される部分として政令で定める金額（以下この条において「繰越控除限度額」という。）があるときは、政令で定めるところにより、その繰越控除限度額を限度として、その超える部分の金額をその年分の所得税の額から控除する。

3 居住者が各年において納付することとなる控除対象外国所得税の額がその年の控除限度額に満たない場合において、その前三年以内の各年において納付することとなつた控除対象外国所得税の額のうちその年に繰り越される部分として政令で定める金額（以下この条において「繰越控除対象外国所得税額」という。）があるときは、政令で定めるところにより、当該控除限度額からその年において納付することとなる控除対象外国所得税の額を控除した残額を限度として、その繰越控除対象外国所得税額をその年分の所得税の額から控除する。

4 第一項に規定する国外源泉所得とは、次に掲げるものをいう。

一 居住者が国外事業所等（国外にある恒久的施設に相当するものその他の政令で定めるものをいう。以下この条において同じ。）を通じて事業を行う場合において、当該国外事業所等が当該居住者から独立して事業を行う事業所等であるとしたならば、当該国外事業所等が果たす機能、当該国外事業所等において使用する資産、当該国外事業所等と当該居住者の事業場等（当該居住者の事業に係る事業場その他これに準ずるものとして政令で定めるものであつて当該国外事業所等以外のものをいう。以下この条において同じ。）との間の内部取引その他の状況を勘案して、当該国外事業所等に帰せられるべき所得（当該国外事業所等の譲渡により生ずる所得を含み、第十五号に該当するものを除く。）

二 国外にある資産の運用又は保有により生ずる所得

三 国外にある資産の譲渡により生ずる所得として政令で定めるもの

四 国外において人的役務の提供を主たる内容とする事業で政令で定めるものを行う者が受ける当該人的役務の提供に係る対価

五 国外にある不動産、国外にある不動産の上に存する権利若しくは国外における探石権の貸付け（地上権又は探石権の設定その他他人に不動産、不動産の上に存する権利又は探石権を使用させる一切の行為を含む）、国外における租賦権の設定又は非居住者若しくは外国人法人に対する船舶若しくは航空機の貸付けによる対価

六 第二十三条第一項（利子所得）に規定する利子等及びこれに相当するものうち次に掲げるもの

イ 外国の国債若しくは地方債又は外国人の発行する債券の利子

ロ 国外にある営業所、事務所その他これらに準ずるもの（以下この項において「営業所」という。）に預け入れられた預金又は貯金（第二十一条第十号（定義）に規定する政令で定めるものに相当するものを含む。）の利子

ハ 国外にある営業所に信託された合同運用信託若しくはこれに相当する信託、公社債投資信託又は公募公社債等運用投資信託若しくはこれに相当する信託の収益の分配

七 第二十四条第一項（配当所得）に規定する配当等及びこれに相当するものうち次に掲げるもの

イ 外国法人から受ける第二十四条第一項に規定する剰余金の配当、利益の配当若しくは剰余金の分配又は同項に規定する金銭の分配若しくは基金利息に相当するもの

ロ 国外にある営業所に信託された投資信託（公社債投資信託並びに公募公社債等運用投資信託及びこれに相当する信託を除く。）又は特定受益証券発行信託若しくはこれに相当する信託の収益の分配

ハ 国外において業務を行う者に対する貸付金（これに準ずるものを含む。）で当該業務に係るもの利子（債券の買戻し又は売戻条件付売買取引として政令で定めるものから生ずる差益として政令で定めるものを含む。）

九 国外において業務を行う者から受ける次に掲げる使用料又は対価で当該業務に係るもの

イ 工業所有権その他の技術に関する権利、特別の技術による生産方式若しくはこれらに準ずるもの使用料又はその譲渡による対価

ロ 著作権（出版権及び著作隣接権その他これに準ずるものを含む。）の使用料又はその譲渡による対価

ハ 機械、装置その他政令で定める用具の使用料

十 次に掲げる給与、報酬又は年金

イ 俸給、給料、賃金、歳費、賞与又はこれらの性質を有する給与その他の人的役務の提供に対する報酬のうち、国外において行う勤務その他の人的役務の提供（内国法人の役員として国外において行う勤務その他の政令で定める人的役務の提供を除く。）に基因するもの

ロ 外国の法令に基づく保険又は共済に関する制度で第三十一条第一号及び第二号（退職手当等とみなす一時金）に規定する法律の規定による社会保険又は共済に関する制度に類するものに基づいて支給される年金（これに類する給付を含む。）

ハ 第三十条第一項（退職所得）に規定する退職手当等のうちその支払を受ける者が非居住者であつた期間に行つた勤務その他の人的役務の提供（内国法人の役員として非居住者であつた期間に行つた勤務その他の政令で定める人的役務の提供を除く。）に基因するもの

十一 国外において行う事業の広告宣伝のための賞金として政令で定めるもの

十二 国外にある営業所又は国外において契約の締結の代理をする者を通じて締結した保険業法第二条第六項（定義）に規定する外国保険業者の締結する保険契約その他の年金に係る契約で政令で定めるものに基づいて受ける年金（年金の支払の開始の日以後に当該年金に係る契約に基づき分配を受ける剰余金又は割戻しを受ける割戻金及び当該契約に基づき年金に代えて支給される一時金を含む。）

十三 次に掲げる給付補填金、利息、利益又は差益

イ 第七百七十四条第三号（内国法人に係る所得税の課税標準）に掲げる給付補填金のうち国外にある営業所が受け入れた定期積金に係るもの

ロ 第七百七十四条第四号に掲げる給付補填金に相当するものうち国外にある営業所が受け入れた同号に規定する掛金に相当するものに係るもの

ハ 第七百七十四条第五号に掲げる利息に相当するものうち国外にある営業所を通じて締結された同号に規定する契約に相当するものに係るもの

ニ 第七百七十四条第六号に掲げる利益のうち国外にある営業所を通じて締結された同号に規定する契約に係るもの

ホ 第七百七十四条第七号に掲げる差益のうち国外にある営業所が受け入れた預金又は貯金に係るもの

ヘ 第七百七十四条第八号に掲げる差益に相当するものうち国外にある営業所又は国外において契約の締結の代理をする者を通じて締結された同号に規定する契約に相当するものに係るもの

十四 国外において事業を行う者に対する出資につき、匿名組合契約（これに準ずる契約として政令で定めるものを含む。）に基づいて受ける利益の分配

十五 国内及び国外にわたつて船舶又は航空機による運送の事業を行うことにより生ずる所得のうち国外において行う業務につき生ずべき所得として政令で定めるもの

十六 第二条第一項第八号の四ただし書に規定する条約（以下この号及び第六項から第八項までにおいて「租税条約」という。）の規定により当該租税条約の我が国以外の締約国又は締約者（第七項及び第八項において「相手国等」という。）において租税を課することができるとされる所得のうち政令で定めらるるもの

十七 前各号に掲げるもののほかその源泉が国外にある所得として政令で定めるもの

前項第一号に規定する内部取引とは、居住者の国外事業所等と事業場等との間で行われた資産の移転、役務の提供その他の事実で、独立の事業者の間で同様の事実があつたとしたならば、これらの事業者の間で、資産の販売、資産の購入、債務の提供その他の取引（資金の借入れに係る債務の保証、保険契約に係る保険責任の取引として政令で定めるものを除く。）が行われたと認められるものをいう。

ロ 第七百七十四条第四号に掲げる給付補填金に相当するものうち国外にある営業所が受け入れた同号に規定する掛金に相当するものに係るもの

ハ 第七百七十四条第五号に掲げる利息に相当するものうち国外にある営業所を通じて締結された同号に規定する契約に相当するものに係るもの

ニ 第七百七十四条第六号に掲げる利益のうち国外にある営業所を通じて締結された同号に規定する契約に係るもの

ホ 第七百七十四条第七号に掲げる差益のうち国外にある営業所が受け入れた預金又は貯金に係るもの

ヘ 第七百七十四条第八号に掲げる差益に相当するものうち国外にある営業所又は国外において契約の締結の代理をする者を通じて締結された同号に規定する契約に相当するものに係るもの

十四 国外において事業を行う者に対する出資につき、匿名組合契約（これに準ずる契約として政令で定めるものを含む。）に基づいて受ける利益の分配

十五 国内及び国外にわたつて船舶又は航空機による運送の事業を行うことにより生ずる所得のうち国外において行う業務につき生ずべき所得として政令で定めるもの

十六 第二条第一項第八号の四ただし書に規定する条約（以下この号及び第六項から第八項までにおいて「租税条約」という。）の規定により当該租税条約の我が国以外の締約国又は締約者（第七項及び第八項において「相手国等」という。）において租税を課することができるとされる所得のうち政令で定めらるるもの

十七 前各号に掲げるもののほかその源泉が国外にある所得として政令で定めるもの

前項第一号に規定する内部取引とは、居住者の国外事業所等と事業場等との間で行われた資産の移転、役務の提供その他の事実で、独立の事業者の間で同様の事実があつたとしたならば、これらの事業者の間で、資産の販売、資産の購入、債務の提供その他の取引（資金の借入れに係る債務の保証、保険契約に係る保険責任の取引として政令で定めるものを除く。）が行われたと認められるものをいう。

ロ 第七百七十四条第四号に掲げる給付補填金に相当するものうち国外にある営業所が受け入れた同号に規定する掛金に相当するものに係るもの

ハ 第七百七十四条第五号に掲げる利息に相当するものうち国外にある営業所を通じて締結された同号に規定する契約に相当するものに係るもの

ニ 第七百七十四条第六号に掲げる利益のうち国外にある営業所を通じて締結された同号に規定する契約に係るもの

ホ 第七百七十四条第七号に掲げる差益のうち国外にある営業所が受け入れた預金又は貯金に係るもの

ヘ 第七百七十四条第八号に掲げる差益に相当するものうち国外にある営業所又は国外において契約の締結の代理をする者を通じて締結された同号に規定する契約に相当するものに係るもの

十四 国外において事業を行う者に対する出資につき、匿名組合契約（これに準ずる契約として政令で定めるものを含む。）に基づいて受ける利益の分配

十五 国内及び国外にわたつて船舶又は航空機による運送の事業を行うことにより生ずる所得のうち国外において行う業務につき生ずべき所得として政令で定めるもの

十六 第二条第一項第八号の四ただし書に規定する条約（以下この号及び第六項から第八項までにおいて「租税条約」という。）の規定により当該租税条約の我が国以外の締約国又は締約者（第七項及び第八項において「相手国等」という。）において租税を課することができるとされる所得のうち政令で定めらるるもの

十七 前各号に掲げるもののほかその源泉が国外にある所得として政令で定めるもの

前項第一号に規定する内部取引とは、居住者の国外事業所等と事業場等との間で行われた資産の移転、役務の提供その他の事実で、独立の事業者の間で同様の事実があつたとしたならば、これらの事業者の間で、資産の販売、資産の購入、債務の提供その他の取引（資金の借入れに係る債務の保証、保険契約に係る保険責任の取引として政令で定めるものを除く。）が行われたと認められるものをいう。

6 租税条約において国外源泉所得（第一項に規定する国外源泉所得をいう。以下この項において同じ。）につき前二項の規定と異なる定めがある場合には、その租税条約の適用を受ける居住者については、これらの規定にかかわらず、国外源泉所得は、その異なる定めがある限りにおいて、その租税条約に定めるところによる。

7 居住者の第四項第一号に掲げる所得を算定する場合において、当該居住者の国外事業所等が、租税条約（当該居住者の同号に掲げる所得に対して租税を課することができ旨の定めのあるものに限るものとし、同号に規定する内部取引から所得が生ずる旨の定めのあるものを除く。）の相手国等に所在するときは、同号に規定する内部取引には、当該居住者の国外事業所等と事業場等との間の利子（これに準ずるものとして政令で定めるものを含む。）の支払に相当する事実その他政令で定める事実は、含まれないものとする。

8 居住者の国外事業所等が、租税条約（居住者の国外事業所等が事業場等のために棚卸資産を購入する業務及びそれ以外の業務を行う場合に、その棚卸資産を購入する業務から生ずる所得が、その国外事業所等に帰せられるべき所得に含まれないとする定めのあるものを限る。）の相手国等に所在し、かつ、当該居住者の国外事業所等が事業場等のために棚卸資産を購入する業務及びそれ以外の業務を行う場合には、当該国外事業所等のその棚卸資産を購入する業務から生ずる第四項第一号に掲げる所得は、ないものとする。

9 居住者が納付することとなつた外国所得税の額につき第一項から第三項までの規定の適用を受けた年の翌年以後七年内の各年において当該外国所得税の額が減額された場合におけるその減額されることとなつた日の属する年のこれらの規定の適用については、政令で定めるところによる。

10 第一項の規定は、確定申告書、修正申告書又は更正請求書（次項において「申告書等」という。）に第一項の規定による控除を受けるべき金額及びその計算に関する明細を記載した書類、控除対象外国所得税の額を課されたことを証する書類その他財務省令で定める書類（以下この項において「明細書」という。）の添付がある場合限り、適用する。この場合において、第一項の規定による控除をされるべき金額

の計算の基礎となる控除対象外国所得税の額その他の財務省令で定める金額は、税務署長において特別の事情があると認められる場合を除くほか、当該明細書に当該金額として記載された金額を限度とする。

11 第二項及び第三項の規定は、繰越控除限度額又は繰越控除対象外国所得税額に係る年のうち最も古い年以後の各年分の申告書等に当該各年の控除限度額及び当該各年において納付することとなつた控除対象外国所得税の額を記載した書類の添付があり、かつ、これらの規定の適用を受けようとする年分の申告書等にこれらの規定による控除を受けるべき金額及び繰越控除限度額又は繰越控除対象外国所得税額の計算の基礎となるべき事項を記載した書類その他財務省令で定める書類の添付がある場合限り、適用する。この場合において、これらの規定による控除をされるべき金額の計算の基礎となる当該各年の控除限度額及び当該各年において納付することとなつた控除対象外国所得税の額その他の財務省令で定める金額は、税務署長において特別の事情があると認められる場合を除くほか、当該各年分の申告書等にこの項前段の規定により添付された書類に当該計算の基礎となる金額として記載された金額を限度とする。

12 第一項から第三項までの規定の適用を受ける居住者は、当該居住者が他の者との間で行つた取引のうち、当該居住者のその年の第一項に規定する国外所得金額の計算上、当該取引から生ずる所得が当該居住者の国外事業所等に帰せられるものについては、財務省令で定めるところにより、当該国外事業所等に帰せられる取引に係る明細を記載した書類その他の財務省令で定める書類を作成しなければならない。

13 第一項から第三項までの規定の適用を受ける居住者は、当該居住者の事業場等と国外事業所等との間の資産の移転、役務の提供その他の事実が第四項第一号に規定する内部取引に該当するときは、財務省令で定めるところにより、当該事実に係る明細を記載した書類その他の財務省令で定める書類を作成しなければならない。

14 第九十二条第二項前段（配当控除）の規定は、第一項から第三項までの規定による控除をすべき金額について準用する。

15 第九項から前項までの規定の適用に必要事項は、政令で定める。

16 第一項から第三項までの規定による控除は、外国税額控除という。

（国外転出をする場合の譲渡所得等の特例に係る外国税額控除の特例）

第九十五条の二 国外転出（第六十条の二第一項（国外転出をする場合の譲渡所得等の特例）に規定する国外転出をいう。以下この項及び次項において同じ。）の日の属する年分の所得税につき同条第一項から第三項までの規定の適用を受けた個人で第三百七十七条の二第一項（国外転出をする場合の譲渡所得等の特例の適用がある場合の納税猶予）（同条第二項の規定により適用する場合を含む。）の規定による納税の猶予を受けているもの（その相続人を含む。）が、その納税の猶予に係る同条第一項に規定する満了基準日までに、当該国外転出の時から引き続き有している有価証券等（第六十条の二第一項に規定する有価証券等をいう。以下この項及び次項において同じ。）又は決済していない未決済信用取引等（第六十条の二第二項に規定する未決済信用取引等をいう。以下この項及び次項において同じ。）若しくは未決済デリバティブ取引（第六十条の二第三項に規定する未決済デリバティブ取引をいう。以下この項及び次項において同じ。）に係る契約の譲渡（第六十条の二第四項に規定する譲渡をいう。以下この項及び次項において同じ。）若しくは決済又は限定相続等（第六十条の二第八項に規定する限定相続等をいう。以下この項及び次項において同じ。）による移転をした場合において、当該譲渡若しくは決済又は限定相続等による移転により生ずる所得に係る外国所得税（前条第一項に規定する外国所得税をいい、個人が住所を有し、一定の期間を超えて居所を有し、又は国籍その他これに類するものを有することにより当該住所、居所又は国籍その他これに類するものを有する国又は地域において課されるものに限る。以下この項において同じ。）を納付することとなるとき（当該外国所得税に関する法令において、当該外国所得税の額の計算に当たつて第六十条の二の規定の適用を受けたことを考慮しないものとされている場合に限る。）は、当該外国所得税の額のうち当該有価証券等又は未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の譲渡若しくは未決済又は限定相続等による移転により生ずる所得に対応する部分の金額として政令で定めるところにより計算し

た金額は、その者が当該国外転出の日の属する年において納付することとなるものとみなして、前条の規定を適用する。

2 前項の規定は、国外転出の日の属する年分の所得税につき第六十条の二第一項から第三項までの規定の適用を受けるべき個人でその国外転出の時までに国税通則法第一百七十七条第二項（納税管理人）の規定による納税管理人の届出をしていないものが、同日の属する年分の所得税に係る確定申告期限までに、同日から引き続き有している有価証券等又は決済していない未決済信用取引等若しくは未決済デリバティブ取引に係る契約の譲渡若しくは未決済又は限定相続等による移転をした場合について準用する。

3 第一項（前項において準用する場合を含む。）以下この項において同じ。）の規定の適用がある場合における前条第一項に規定する控除限度額の計算の特例その他第一項の規定の適用に関する必要な事項は、政令で定める。

第四章 税額の計算の特例

第九十六条から第一百一条まで 削除

（年の中途で非居住者が居住者となつた場合の税額の計算）

第九十二条 その年十二月三十一日（その年の中途において死亡した場合には、その死亡の日）において居住者である者でその年において非居住者であつた期間を有するもの又はその年の中途において出国をする居住者でその年一月一日からその出国の日までの間に非居住者であつた期間を有するものに対して課する所得税の額は、前二章（課税標準及び税額の計算）の規定により計算した所得税の額によらず、居住者であつた期間内に生じた第七十一条第一号（居住者の課税所得の範囲）に掲げる所得（非永住者であつた期間がある場合には、当該期間内については、同項第二号に掲げる所得）並びに非居住者であつた期間内に生じた第六十四条第一項各号（非居住者に対する課税の方法）に掲げる非居住者の区分に応ずる同項各号及び同条第二項各号に掲げる国内源泉所得に係る所得を基礎として政令で定めるところにより計算した金額による。

（確定申告書の提出がない場合の税額の特例）

第九十三条 第九十二条第一項（確定申告書の提出がない場合の特例）及び第九十二条第二項（確定申告書の提出がない場合の特例）の規定による

申告書を提出する義務がない居住者に対して課する所得税の額は、前二章（課税標準及び税額の計算）及び前条の規定により計算した所得税の額によらず、その者のその年分の所得税に係る第百二十条第二項に規定する予納税額及びその年分の所得税につき源泉徴収をされた又はされるべき税額の合計額による。ただし、その者が確定申告書を提出した場合は、この限りでない。

**第五章 申告、納付及び還付**

**第一節 予定納税**

**第一款 予定納税**

**第百零四条** 居住者（第百七条第一項（特別農業所得者の予定納税額の納付）の規定による納付をすべき者を除く。）は、第一号に掲げる金額から第二号に掲げる金額を控除した金額（以下この章において「予定納税基準額」という。）が十五万円以上である場合には、第一期（その年七月一日から同月三十一日までの期間をいう。以下この章において同じ。）及び第二期（その年十一月一日から同月三十一日までの期間をいう。以下この章において同じ。）において、それぞれその予定納税基準額の三分の一に相当する金額の所得税を国に納付しなければならない。

一 前年分の課税総所得金額に係る所得税の額（当該課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額がある場合には、政令で定めるところにより、これらの金額がなかつたものとみなして計算した額とし、同年分の所得税について災害被害者に対する租税の減免、徴収猶予等に関する法律（昭和二十二年法律第七十五号）第二条（所得税の軽減又は免除）の規定の適用があつた場合には、同条の規定の適用がなかつたものとして計算した額とする。）

二 前年分の課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得につき源泉徴収をされた又はされるべきであつた所得税の額（当該各種所得のうち一時所得、雑所得又は雑所得に該当しない臨時所得がある場合には、これらの所得につき源泉徴収をされた又はされるべきであつた所得税の額を控除した額）

2 国税通則法第十一条（災害等による期限の延長）の規定による納付に関する期限の延長（以下この項において「期限延長」という。）により、前項に規定する居住者が同項の規定により第一期又は第二期において納付すべき予定納税額の納期限がその年十二月三十一日後となる場合は、当該期限延長に係る予定納税額は、ないものとする。

3 第一項の場合において、同項に規定する予定納税基準額の三分の一に相当する金額に百円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てる。

**（予定納税基準額の計算の基準日等）**

**第百零五条** 前条第一項の規定を適用する場合において、予定納税基準額の計算については、その年五月十五日において確定しているところによるものとし、居住者であるかどうかの判定は、その年六月三十日の現況によるものとする。ただし、予定納税基準額の計算は、その年五月十六日から七月三十一日までの間におけるいずれかの日において確定したところにより計算した金額が本文の規定により計算した金額を下ることとなつた場合は、その日（その日が二以上ある場合には、その計算した金額が最も小さいこととなる日）において確定したところによるものとする。

**（予定納税額等の通知）**

**第百零六条** 税務署長は、第百零四条第一項（予定納税額の納付）の規定による納付をすべき居住者についてその年五月十五日の現況によりその予定納税基準額を計算し、その年六月十五日（同日において当該居住者が第一期において納付すべき予定納税額の納期限が国税通則法第十一条（災害等による期限の延長）の規定により延長され、又は延長される見込みである場合には、その年七月三十一日（同条の規定により当該納期限が延長された場合には、その延長された当該納期限）の一月前の日）までに、その者に対し、その予定納税基準額並びに第一期及び第二期において納付すべき予定納税額を書面により通知する。

2 税務署長は、前項の予定納税基準額が前条ただし書の規定により計算されるべきこととなつた場合には、同項の居住者に対し、書面によりその旨を通知する。

3 前二項の規定による通知は、第百零四条第一項の規定による納付をすべき居住者からその者の前年分の所得税につき確定申告書の提出を受け、又は当該所得税につき決定をした税務署長

（その後当該所得税の納税地に異動があつた場合には、政令で定める税務署長）が行う。

4 前項に規定する税務署長は、第一期の居住者が第百零四条第一項の規定により第一期において納付すべき予定納税額について同条第二項の規定の適用がある場合には、第一項及び第二項の規定にかかわらず、これらの規定による通知を要しない。

**第二款 特別農業所得者の予定納税の特例**

**（特別農業所得者の予定納税額の納付）**

**第百零七条** 次に掲げる居住者は、予定納税基準額が十五万円以上である場合には、第二期において、その予定納税基準額の二分の一に相当する金額の所得税を国に納付しなければならない。

一 前年において特別農業所得者であつた居住者

二 第百十条（特別農業所得者の申請）の規定により、その年において特別農業所得者であることと見込まれることについて税務署長の承認を受けた居住者

2 国税通則法第十一条（災害等による期限の延長）の規定による納付に関する期限の延長（以下この項において「期限延長」という。）により、前項に規定する居住者が同項の規定により第二期において納付すべき予定納税額の納期限がその年十二月三十一日後となる場合は、当該期限延長に係る予定納税額は、ないものとする。

3 第一項の場合において、同項に規定する予定納税基準額の二分の一に相当する金額に百円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てる。

（特別農業所得者に係る予定納税基準額の計算の基準日等）

**第百零八条** 前条第一項の規定を適用する場合において、前年において特別農業所得者であつたかどうかの判定又は予定納税基準額の計算については、それぞれその年五月一日又はその年九月十五日において確定しているところによるものとし、居住者であるかどうかの判定は、その年十月三十一日の現況によるものとする。ただし、予定納税基準額の計算は、その年九月十六日から十一月三十日までの間におけるいずれかの日において確定したところにより計算した金額が本文の規定により計算した金額を下ることとなつた場合は、その日（その日が二以上ある

場合には、その計算した金額が最も小さいこととなる日）において確定したところによるものとする。

（特別農業所得者に対する予定納税額等の通知）

**第百零九条** 税務署長は、第百零七条第一項（特別農業所得者の予定納税額の納付）の規定による納付をすべき居住者についてその年九月十五日の現況によりその予定納税基準額を計算し、その年十月十五日（同日において当該居住者が第二期において納付すべき予定納税額の納期限が国税通則法第十一条（災害等による期限の延長）の規定により延長され、又は延長される見込みである場合には、その年十一月三十日（同条の規定により当該納期限が延長された場合には、その延長された当該納期限）の一月前の日）までに、その者に対し、その予定納税基準額及び第二期において納付すべき予定納税額を書面により通知する。

2 税務署長は、前項の予定納税基準額が前条ただし書の規定により計算されるべきこととなつた場合には、同項の居住者に対し、書面によりその旨を通知する。

3 前二項の規定による通知は、第百零七条第一項の規定による納付をすべき居住者からその者の前年分の所得税につき確定申告書の提出を受け、又は当該所得税につき決定をした税務署長（その後当該所得税の納税地に異動があつた場合には、政令で定める税務署長）が行う。

4 前項に規定する税務署長は、第一期の居住者が第百零七条第一項の規定により第二期において納付すべき予定納税額について同条第二項の規定の適用がある場合には、第一項及び第二項の規定にかかわらず、これらの規定による通知を要しない。

（特別農業所得者の申請）

**第百十条** 前年において特別農業所得者でなかつた居住者は、その年五月一日の現況において、その年において特別農業所得者であることと見込まれる場合には、その見込みについて、納税地の所轄税務署長の承認を求めることができる。

2 前項の承認を求めようとする居住者は、その年五月十五日までに、その年において特別農業所得者であることと見込まれる事由その他財務省令で定める事項を記載した申請書を納税地の所轄税務署長に提出しなければならない。

3 税務署長は、前項の申請書の提出があつた場合において、承認又は却下の処分をするとき

は、その申請者に対し、書面によりその旨を通知する。この場合において、却下の処分を通知をするときは、その理由を附記しなければならない。

4 第一項の規定を適用する場合において、前年において特別農業所得者でなかったかどうかの判定は、その年五月一日において確定しているところによるものとする。

第三款 予定納税額の減額

（予定納税額の減額の承認の申請）  
第百十一条 第百四条第一項（予定納税額の納付）の規定による納付をすべき居住者は、その年六月三十日の現況による申告納税見積額が予定納税基準額に満たないと見込まれる場合には、その年七月十五日までに、納税地の所轄税務署長に対し、第一期及び第二期において納付すべき予定納税額の減額に係る承認を申請することができる。

2 次の各号に掲げる居住者は、その年十月三十一日の現況による申告納税見積額が当該各号に掲げる金額に満たないと見込まれる場合には、その年十一月十五日までに、納税地の所轄税務署長に対し、第二期において納付すべき予定納税額の減額に係る承認を申請することができる。

一 第百四条第一項の規定による納付をすべき居住者 予定納税基準額（前項の承認を受けた居住者については、その承認に係る申告納税見積額）  
二 第百七条第一項（特別農業所得者の予定納税額の納付）の規定による納付をすべき居住者 予定納税基準額

3 第百六条第一項（予定納税額等の通知）又は第百九条第一項（特別農業所得者に対する予定納税額等の通知）の規定による税務署長の通知に係る書面がそれぞれその年六月十五日まで又は十月十五日までに発せられなかった場合には、前二項の申請の期限は、その通知に係る書面が発せられた日から起算して一月を経過した日まで延期されるものとする。

4 第一項又は第二項に規定する申告納税見積額とは、その年分の課税総所得金額及び課税山林所得金額の見積額につき第三章（税額の計算）の規定に準じて計算した所得税の額から、当該課税総所得金額の見積額の計算の基礎となつた各種所得につき源泉徴収をされる所得税の額の見積額を控除した金額として政令で定めるところにより計算した金額をいう。

（予定納税額の減額の承認の申請手続）  
第百十二条 前条第一項又は第二項の規定による申請をしようとする居住者は、これらの規定に規定する申告納税見積額、その申請の理由その他の財務省令で定める事項を記載した申請書を納税地の所轄税務署長に提出しなければならない。

2 前項の申請書には、取引の記録等に基づいて同項の申告納税見積額の計算の基礎となる事実を記載した書類を添付しなければならない。  
（予定納税額の減額の承認の申請に対する処分）  
第百十三条 税務署長は、前条第一項の申請書の提出があつた場合には、その調査により、その申請に係る同項に規定する申告納税見積額（以下この条において「申告納税見積額」という）を認め、若しくは申告納税見積額を定めて、第百十一条第一項若しくは第二項（予定納税額の減額の承認の申請）の承認をし、又はその申請を却下する。

2 税務署長は、前条第一項の申請書の提出があつた場合において、次の各号のいずれかに該当するときは、前項の承認をしなければならない。  
一 その申請に係る申告納税見積額の計算の基準となる日までに生じた事業の全部若しくは一部の廃止、休止若しくは転換、失業、災害、盗難若しくは横領による損害又は第七十三条第二項（医療費の意義）に規定する医療費の支払により、同日の現況による申告納税見積額がその承認により減額されるべき予定納税額の計算の基礎となつた予定納税基準額又は申告納税見積額に満たなくなると認められる場合

二 前号に掲げる場合のほか、その申請に係る申告納税見積額の計算の基準となる日の現況による申告納税見積額がその承認により減額されるべき予定納税額の計算の基礎となつた予定納税基準額又は申告納税見積額の十分の七に相当する金額以下となると認められる場合

3 第一項の処分をした税務署長は、同項の申請書を出した居住者に対し、その認めた申告納税見積額及び当該申告納税見積額に基づき計算した予定納税額を通知し、又は理由を附してその定めた申告納税見積額及び当該申告納税見積額に基づき計算した予定納税額を通知し若しくは却下の旨を通知する。

4 第百十一条第一項又は第二項第二号の規定による申請に基づき第一項の承認があつた場合において、前項の規定により通知された申告納税見積額が第百五条ただし書（予定納税基準額の計算の特例）又は第百八条ただし書（特別農業所得者の予定納税基準額の計算の特例）の規定により計算した予定納税基準額をこえることとなつたときは、その承認は、なかつたものとみなす。

（予定納税額の減額の承認があつた場合の予定納税額の特例）  
第百十四条 第百十一条第一項（予定納税額の減額の承認の申請）の規定による申請をした居住者が同項の承認を受けた場合には、その者がその年分の所得税につき第百四条第一項（予定納税額の納付）の規定により第一期及び第二期において納付すべき予定納税額は、前条第三項の規定によりその承認をした税務署長から通知された申告納税見積額の三分の一に相当する金額とする。

2 第百十一条第二項の規定による申請をした同項第一号に掲げる居住者が同項の承認を受けた場合には、その者がその年分の所得税につき第百四条第一項の規定により第二期において納付すべき予定納税額は、前条第三項の規定によりその承認をした税務署長から通知された申告納税見積額から第百四条第一項の規定により第一期において納付すべき予定納税額を控除した金額の二分の一に相当する金額とする。

3 第百十一条第二項の規定による申請をした同項第二号に掲げる居住者が同項の承認を受けた場合には、その者がその年分の所得税につき第百七条第一項（特別農業所得者の予定納税額の納付）の規定により第二期において納付すべき予定納税額は、前条第三項の規定によりその承認をした税務署長から通知された申告納税見積額の二分の一に相当する金額とする。

4 前三項の場合において、これらの規定による予定納税額に百円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとし、これらの規定に規定する申告納税見積額が十五万円に満たないときは、これらの規定による予定納税額は、ないものとする。

第四款 予定納税額の納付及び徴収に関する特例

（出国をする場合の予定納税額の納期限の特例）  
第百十五条 第百四条第一項（予定納税額の納付）又は第百七条第一項（特別農業所得者の予

定納税額の納付）の規定により予定納税額を納付すべき居住者は、これらの規定に規定する納期限内に出国をする場合には、これらの規定にかかわらず、その出国後に当該納期限の到来する予定納税額に相当する所得税を、その出国の時までに国に納付しなければならない。  
（予定納税額に対する督促の特例）  
第百十六条 税務署長は、第百六条第一項（予定納税額等の通知）又は第百九条第一項（特別農業所得者に対する予定納税額等の通知）の規定による通知に係る書面を第百四条第一項（予定納税額の納付）又は第百七条第一項（特別農業所得者の予定納税額の納付）の規定により納付すべき予定納税額（前条の規定により納付すべきこととなつたものを除く。以下この条において同じ。）の納期限の一月前までに発しなかつた場合には、その通知に係る書面を発した日から起算して一月を経過した日後でなければ、これらの規定により納付すべき予定納税額について国税通則法第三十七条（督促）の規定による督促をすることができない。

（予定納税額の滞納処分の特例）  
第百十七条 予定納税額（その予定納税額に係る延滞税を含む。）については、滞納処分を行なう場合においても、その年分の所得税に係る確定申告期限（その日においてその年分の所得税につき第百三十八条第一項（源泉徴収税額等の還付）又は第百三十九条第一項若しくは第二項（予納税額の還付）の規定による還付金がある場合には、その還付金につき充当をする日）までは、滞納処分による財産の換価は、することができない。  
（予定納税額の徴収猶予）  
第百十八条 税務署長は、第百十二条第一項（予定納税額の減額の承認の申請手続）の申請書の提出があつた場合において、相当の理由があると認めるときは、その申請に係る予定納税額の全部又は一部の徴収を猶予することができる。  
（予定納税額に係る延滞税の特例）  
第百十九条 次の各号に掲げる予定納税額について国税通則法第六十条第二項（延滞税）の規定により延滞税の額の計算をする場合には、当該各号に掲げる期間は、その計算の基礎となる期間に算入しないものとし、同項中「納期限（延納又は物納の許可の取消しがあつた場合には、その取消しに係る書面が発せられた日。以下この項並びに第六十三条第一項、第四項及び第五

項(納税の猶予等の場合の延滞税の免除)において同じ。)までの期間又は納期限」とあるのは、「所得税法第百十九号各号に掲げる期間の末日」とする。

一 税務署長が第百六条第一項(予定納税額等の通知)の規定による通知に係る書面を第百四十一条第一項(予定納税額の納付)の規定により第一期において納付すべき予定納税額(第百十五号(出国をする場合の予定納税額の納期限の特例)の規定により納付すべきこととなつたものを除く。以下この条において同じ。)の納期限の一月前までに発しなかつた場合における当該予定納税額 当該納期限の翌日から、その通知に係る書面を発した日から起算して一月を経過した日(同日がその年の所得税に係る確定申告期限となる場合には、その確定申告期限。以下この条において同じ。)までの期間

二 税務署長が前号の通知に係る書面を第百四十一条第一項の規定により第二期において納付すべき予定納税額の納期限の一月前までに発しなかつた場合における当該予定納税額 当該納期限の翌日から、その通知に係る書面を発した日から起算して一月を経過した日までの期間

三 税務署長が第百九条第一項(特別農業所得者に対する予定納税額等の通知)の規定による通知に係る書面を第百七条第一項(特別農業所得者の予定納税額の納付)の規定により第二期において納付すべき予定納税額の納期限の一月前までに発しなかつた場合における当該予定納税額 当該納期限の翌日から、その通知に係る書面を発した日から起算して一月を経過した日までの期間

第二節 確定申告並びにこれに伴う納付及び還付

第一款 確定申告

(確定所得申告)

第百二十条 居住者は、その年分の総所得金額、退職所得金額及び山林所得金額の合計額が第二章第四節(所得控除)の規定による雑損控除その他の控除の額の合計額を超える場合において、当該総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額からこれらの控除の額を第八十七条第二項(所得控除の順序)の規定に準じて控除した後の金額をそれぞれ課税総所得金額、課税退職所得金額又は課税山林所得金額とみなして第八

十九条(税率)の規定を適用して計算した場合の所得税の額の合計額が配当控除の額を超えるとき(第三号に掲げる所得税の額の計算上控除しきれなかつた外国税額控除の額がある場合、第四号に掲げる金額の計算上控除しきれなかつた同号に規定する源泉徴収税額がある場合又は第五号に掲げる金額の計算上控除しきれなかつた予納税額がある場合を除く。)は、第百二十三条第一項(確定損失申告)の規定による申告書を提出する場合を除き、第三期(その年の翌年二月十六日から三月十五日までの期間をいう。以下この節において同じ。)において、税務署長に対し、次に掲げる事項を記載した申告書を提出しなければならぬ。この場合において、その年において支払を受けるべき第二十八条第一項(給与所得)に規定する給与等(第百九十条(年末調整)の規定の適用を受けたものを有する居住者が、当該申告書を提出するとき)は、次に掲げる事項のうち財務省令で定めるものについては、財務省令で定める記載によることができる。

一 その年分の総所得金額、退職所得金額及び山林所得金額並びに第二章第四節の規定による雑損控除その他の控除の額並びに課税総所得金額、課税退職所得金額及び課税山林所得金額又は純損失の金額

二 第九十条第一項(変動所得及び臨時所得の平均課税)の規定の適用を受ける場合には、その年分の変動所得の金額及び臨時所得の金額並びに同条第三項に規定する平均課税対象金額

三 第一号に掲げる課税総所得金額、課税退職所得金額及び課税山林所得金額につき第三章(税額の計算)の規定を適用して計算した所得税の額

四 第一号に掲げる総所得金額若しくは退職所得金額又は純損失の金額の計算の基礎となつた各種所得につき源泉徴収をされた又はされべき所得税の額(当該所得税の額のうちに、第百二十七条第一項から第三項まで(年中途で出国をする場合の確定申告)の規定による申告書を提出したことにより、又は当該申告書に係る所得税につき更正を受けたことにより還付される金額その他政令で定める金額がある場合には、当該金額を控除した金額。以下この号及び次号において「源泉徴収税額」という。)がある場合には、前号に掲

げる所得税の額からその源泉徴収税額を控除した金額

五 その年分の予納税額がある場合には、第三号に掲げる所得税の額(源泉徴収税額がある場合には、前号に掲げる金額)から当該予納税額を控除した金額

六 第一号に掲げる総所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額、雑所得に該当しない変動所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額がある場合には、これらの金額及び一時所得、雑所得又は雑所得に該当しない臨時所得について源泉徴収をされた又はされるべき所得税の額

七 その年において特別農業所得者である場合には、その旨

八 第一号から第六号までに掲げる金額の計算の基礎その他財務省令で定める事項

2 前項に規定する予納税額とは、次に掲げる税額の合計額(当該税額のうち、第百二十七条第一項から第三項までの規定による申告書を提出したことにより、又は当該申告書に係る所得税につき更正を受けたことにより還付される金額がある場合には、当該金額を控除した金額)をいう。

1 予定納税額

一 その年において第百二十七条第一項の規定に該当して、第百三十条(出国の場合の確定申告による納付)又は国税通則法第三十五条第二項(期限後申告等による納付)の規定により納付した又は納付すべき所得税の額

二 次の各号に掲げる居住者が第一項の規定による申告書を提出する場合には、政令で定めるところにより、又は当該申告書の提出の際提示しなければならぬ。

一 第一項の規定による申告書に雑損控除、社会保険料控除(第七十四条第二項第五号(社会保険料控除)に掲げる社会保険料に係るものに限る。)、小規模企業共済等掛金控除、生命保険料控除、地震保険料控除又は寄附金控除に関する事項の記載をする居住者 これらの控除を受ける金額の計算の基礎となる金額その他の事項を証する書類

二 第一項の規定による申告書に、第八十五条第二項又は第三項(扶養親族等の判定の時期等)の規定による判定をする時の現況にお

いて非居住者である親族に係る障害者控除、配偶者控除又は配偶者特別控除に関する事項の記載をする居住者 これらの控除に係る非居住者である親族が当該居住者の親族に該当する旨を証する書類及び当該非居住者である親族が当該居住者と生計を一にすることを明らかにする書類

三 第一項の規定による申告書に、第八十五条第三項の規定による判定をする時の現況において非居住者である親族に係る扶養控除に関する事項の記載をする居住者 扶養控除に係る非居住者である親族が当該居住者の親族に該当する旨を証する書類及び当該非居住者である親族が当該居住者と生計を一にすることを明らかにする書類

四 第一項の規定による申告書に、第二十一条第三十二号口又はハに掲げる者に係る勤労学生控除に関する事項の記載をする居住者 これらの者に該当する旨を証する書類

五 第一項の規定による申告書に医療費控除に関する事項の記載をする居住者が当該申告書を提出する場合には、次に掲げる書類を当該申告書に添付しなければならない。

一 当該申告書に記載した医療費控除を受ける金額の計算の基礎となる第七十三条第二項(医療費控除)に規定する医療費(次項において「医療費」という。)の額その他の財務省令で定める事項(以下この項において「控除適用医療費の額等」という。)の記載がある明細書(次号に掲げる書類が当該申告書に添付された場合における当該書類に記載された控除適用医療費の額等に係るものを除く。)

二 高齢者の医療の確保に関する法律第七条第四十八号(広域連合の設立)に規定する後期高齢者医療広域連合又は社会保険診療報酬支払基金若しくは国民健康保険法第四十五条第五項(保険医療機関等の診療報酬)に規定する国民健康保険団体連合会の当該居住者が支払つた医療費の額を通知する書類として財

て非居住者である親族に係る障害者控除、配偶者控除又は配偶者特別控除に関する事項の記載をする居住者 これらの控除に係る非居住者である親族が当該居住者の親族に該当する旨を証する書類及び当該非居住者である親族が当該居住者と生計を一にすることを明らかにする書類

務省令で定める書類で、控除適用医療費の額等の記載があるもの

5 税務署長は、前項の申告書の提出があつた場合において、必要があると認めるときは、当該申告書を提出した者（以下この項において「医療費控除適用者」という。）に対し、当該申告書に係る確定申告期限の翌日から起算して五年を経過する日（同日前六月以内に国税通則法第二十三条第一項（更正の請求）の規定による更正の請求があつた場合には、当該更正の請求があつた日から六月を経過する日）までの間、前項第一号に掲げる書類に記載された医療費につきこれを領収した者のその領収を証する書類の提示又は提出を求めることができる。この場合において、この項前段の規定による求めがあつたときは、当該医療費控除適用者は、当該書類を提示し、又は提出しなければならない。

6 その年において不動産所得、事業所得若しくは山林所得を生ずべき業務を行う居住者が当該一項の規定による申告書を提出する場合（当該申告書が青色申告書である場合を除く。）又はその年において雑所得を生ずべき業務を行う居住者でその年の前々年分の当該業務に係る収入金額が千円を超えるものが同項の規定による申告書を提出する場合には、財務省令で定めるところにより、これらの所得に係るその年中の総収入金額及び必要経費の内容を記載した書類を当該申告書に添付しなければならない。

7 その年において非永住者であつた期間を有する居住者が第一項の規定による申告書を提出する場合に、その者の国籍、国内に住所又は居所を有していた期間その他の財務省令で定める事項を記載した書類を当該申告書に添付しなければならない。

（確定所得申告を要しない場合）

第百二十一条 その年において給与所得を有する居住者で、その年中に支払を受けるべき第二十条第一項（給与所得）に規定する給与等（以下この項において「給与等」という。）の金額が二十万円以下であるものは、次の各号のいずれかに該当する場合には、前条第一項の規定にかかわらず、その年分の課税総所得金額及び課税山林所得金額に係る所得税については、同項の規定による申告書を提出することを要しない。ただし、不動産その他の資産をその給与所得に係る給与等の支払者の事業の用に供することによりその対価の支払を受ける場合その他の政令で定める場合は、この限りでない。

一 一の給与等の支払者から給与等の支払を受け、かつ、当該給与等の全部について第九十条（給与所得に係る源泉徴収義務）又は第九十一条（年末調整）の規定による所得税の徴収をされた又はされるべき場合において、その年分の利子所得の金額、配当所得の金額、不動産所得の金額、事業所得の金額、山林所得の金額、譲渡所得の金額、一時所得の金額及び雑所得の金額の合計額（以下この項において「給与所得及び退職所得以外の所得金額」という。）が二十万円以下であるとき。

二 二以上の給与等の支払者から給与等の支払を受け、かつ、当該給与等の全部について第九十条又は第九十一条の規定による所得税の徴収をされた又はされるべき場合において、イ又はロに該当するとき。

イ 第九十五条第一項（従たる給与についての扶養控除等申告書）に規定する従たる給与等の支払者から支払を受けるその年分の給与所得に係る給与等の金額とその年分の給与所得及び退職所得以外の所得金額との合計額が二十万円以下であるとき。

ロ イに該当する場合を除き、その年分の給与所得に係る給与等の金額が百五十万円と社会保険料控除の額、小規模企業共済等掛金控除の額、生命保険料控除の額、地震保険料控除の額、障害者控除の額、寡婦控除の額、ひとり親控除の額、勤労学生控除の額、配偶者控除の額、配偶者特別控除の額及び扶養控除の額との合計額以下で、かつ、その年分の給与所得及び退職所得以外の所得金額が二十万円以下であるとき。

2 その年において退職所得を有する居住者は、次の各号のいずれかに該当する場合には、前条第一項の規定にかかわらず、その年分の課税退職所得金額に係る所得税については、同項の規定による申告書を提出することを要しない。

一 その年分の退職所得に係る第三十条第一項（退職所得）に規定する退職手当等（以下この項において「退職手当等」という。）の全部について第九十九条（退職所得に係る源泉徴収義務）及び第二百一条第一項（退職所得に係る源泉徴収額）の規定による所得税の徴収をされた又はされるべき場合

二 前号に該当する場合を除き、その年分の課税退職所得金額につき第八十九条（税率）の

規定を適用して計算した所得税の額がその年分の退職所得に係る退職手当等につき源泉徴収をされた又はされるべき所得税の額以下である場合

3 その年において第三十五条第三項（雑所得）に規定する公的年金等（以下この条において「公的年金等」という。）に係る雑所得を有する居住者で、その年中の公的年金等の収入金額が四百万円以下であるものが、その公的年金等の全部（第二十三条の七（源泉徴収を要しない公的年金等）の規定の適用を受けるものを除く。）について第二十三条の二（公的年金等に係る源泉徴収義務）の規定による所得税の徴収をされた又はされるべき場合において、その年分の公的年金等に係る雑所得以外の所得金額（利子所得の金額、配当所得の金額、不動産所得の金額、事業所得の金額、給与所得の金額、山林所得の金額、譲渡所得の金額、一時所得の金額及び公的年金等に係る雑所得以外の雑所得の金額の合計額をいう。）が二十万円以下であるときは、前条第一項の規定にかかわらず、その年分の課税総所得金額又は課税山林所得金額に係る所得税については、同項の規定による申告書を提出することを要しない。

（還付等を受けるための申告）

第百二十二条 居住者は、その年分の所得税につき第一号から第三号までに掲げる金額がある場合には、次条第一項の規定による申告書を提出することができる場合を除き、第三百三十八条第一項（源泉徴収税額等の還付）又は第三百三十九条第一項若しくは第二項（予納税額の還付）の規定による還付を受けるため、税務署長に対し、第百二十条第一項各号（確定所得申告）に掲げる事項のほか、次に掲げる事項を記載した申告書を提出することができる。

一 第百二十条第一項第三号に掲げる所得税の額の計算上控除しきれなかつた外国税額控除の額がある場合には、その控除しきれなかつた金額

二 第百二十条第一項第四号に掲げる金額の計算上控除しきれなかつた同号に規定する源泉徴収税額がある場合には、その控除しきれなかつた金額

三 第百二十条第一項第五号に掲げる金額の計算上控除しきれなかつた同条第二項に規定する予納税額がある場合には、その控除しきれなかつた金額

四 前三号に掲げる金額の計算の基礎その他財務省令で定める事項

2 居住者は、第百二十条第一項の規定による申告書を提出すべき場合及び前項又は次条第一項の規定による申告書を提出することができる場合に該当しない場合においても、その年の翌年分以後の各年分の所得税について第九十五条第二項又は第三項（外国税額控除）の規定の適用を受けるため必要があるときは、税務署長に対し、第百二十条第一項各号に掲げる事項を記載した申告書を提出することができる。

3 第百二十条第一項後段の規定は前二項の規定による申告書の記載事項について、同条第三項から第七項までの規定は前二項の規定による申告書の提出について、それぞれ準用する。この場合において、同条第五項中「確定申告期限」とあるのは「確定申告期限（当該申告書が国税通則法第六十一条第一項第二号（延滞税の額の計算の基礎となる期間の特例）に規定する還付請求申告書である場合には、当該申告書の提出があつた日）」と、「国税通則法」とあるのは「同法」と読み替へるものとする。

（確定損失申告）

第百二十三条 居住者は、次の各号のいずれかに該当する場合において、その年の翌年以後において第七十条第一項若しくは第二項（純損失の繰越控除）若しくは第七十一条第一項（雑損失の繰越控除）の規定の適用を受け、又は第四百四十二条第二項（純損失の繰戻しによる還付の手続等）の規定による還付を受けようとするときは、第三期において、税務署長に対し、次項各号に掲げる事項を記載した申告書を提出することができる。

一 その年において生じた純損失の金額がある場合

二 その年において生じた雑損失の金額がその年分の総所得金額、退職所得金額及び山林所得金額の合計額を超える場合

三 その年の前年以前三年内（第七十条の二第二項から第三項まで（特定非常災害に係る純損失の繰越控除の特例）又は第七十一条の二第一項（特定非常災害に係る雑損失の繰越控除の特例）の規定の適用がある場合には、前年以前五年内。次項第二号において同じ。）の各年において生じた純損失の金額及び雑損失の金額（第七十条第一項若しくは第二項又は第七十一条第一項の規定により前年以前に

生じた純損失の金額及び雑損失の金額（第七十条第一項若しくは第二項又は第七十一条第一項の規定により前年以前に

において控除されたもの及び第四百二十二条第二項の規定により還付を受けるべき金額の計算の基礎となつたものを除く。同号において同じ。の合計額が、これらの金額を控除しないで計算した場合のその年分の総所得金額、退職所得金額及び山林所得金額の合計額を超える場合

2 前項の規定による申告書の記載事項は、次に掲げる事項とする。

一 その年において生じた純損失の金額及び雑損失の金額

二 その年の前年以前三年内の各年において生じた純損失の金額及び雑損失の金額

三 その年において生じた雑損失の金額がある場合には、その年分の総所得金額、退職所得金額及び山林所得金額の合計額

四 第二号に掲げる純損失の金額又は雑損失の金額がある場合には、これらの金額を控除しないで計算した場合のその年分の総所得金額、退職所得金額及び山林所得金額の合計額

五 第七十条第一項若しくは第二項又は第七十一条の規定により翌年以後において総所得金額、退職所得金額及び山林所得金額の計算上控除することができる純損失の金額及び雑損失の金額

六 その年において第九十五条（外国税額控除）の規定による控除をされるべき金額がある場合には、当該金額

七 第一号に掲げる純損失の金額又は第三号若しくは第四号に掲げる総所得金額若しくは退職所得金額の計算の基礎となつた各種所得に係る第二百零一条第一項第四号（確定所得申告）に規定する源泉徴収税額がある場合には、当該源泉徴収税額

八 その年分の第二百零一条第二項に規定する予納税額がある場合には、当該予納税額

九 第一号から第五号までに掲げる金額の計算の基礎その他財務省令で定める事項

3 第二百二十条第三項から第七項までの規定は、第一項の規定による申告書の提出について準用する。この場合において、同条第五項中「確定申告期限」とあるのは「確定申告期限（当該申告書が国税通則法第六十一条第一項第二号（延滞税の額の計算の基礎となる期間の特例）に規定する還付請求申告書である場合には、当該申告書の提出があつた日）」と、「国税通則法」とあるのは「同法」と読み替えるものとする。

## 第二款 死亡又は出国の場合の確定申告

（確定申告書を提出すべき者等が死亡した場合の確定申告）

### 第二百二十四条 第二百二十条第一項（確定所得申告）の規定による申告書を提出すべき居住者がその年の翌年一月一日から当該申告書の提出期限までの間に当該申告書を提出しないで死亡した場合に、その相続人は、次項の規定による申告書を提出する場合を除き、政令で定めるところにより、その相続の開始があつたことを知つた日の翌日から四月を経過した日の前日（同日前に当該相続人が出国する場合には、その出国の時。以下この条において同じ。）までに、税務署長に対し、当該申告書を提出しなければならない。

2 前条第一項の規定による申告書を提出することができる居住者がその年の翌年一月一日から当該申告書の提出期限までの間に当該申告書を提出しないで死亡した場合に、その相続人は、政令で定めるところにより、その相続の開始があつたことを知つた日の翌日以前までに、税務署長に対し、当該申告書を提出することができる。

2 前条第一項の規定による申告書を提出することができる居住者がその年の中途において死亡した場合に、その者のその年分の所得税について第二百零一条第一項（確定所得申告）の規定による申告書を提出しなければならない場合には、第三項の規定による申告書を提出する場合は、政令で定めるところにより、その相続の開始があつたことを知つた日の翌日から四月を経過した日の前日（同日前に当該相続人が出国をする場合には、その出国の時。以下この条において同じ。）までに、税務署長に対し、当該申告書を提出しなければならない。

### 第二百二十五条 居住者が年の中途において死亡した場合に、その者のその年分の所得税について第二百零一条第一項（確定所得申告）の規定による申告書を提出しなければならない場合には、第三項の規定による申告書を提出する場合は、政令で定めるところにより、その相続の開始があつたことを知つた日の翌日から四月を経過した日の前日（同日前に当該相続人が出国をする場合には、その出国の時。以下この条において同じ。）までに、税務署長に対し、当該申告書その他の事項を記載した申告書を提出しなければならない。

2 居住者が年の中途において死亡した場合において、その者のその年分の所得税について第二百零一条第一項又は第二項（還付等を受けるための申告）の規定による申告書を提出することができる場合には、その相続人は、次項の規定による申告書を提出することができる。次項の規定による申告書を提出することができる場合を除き、政令で定めるところにより、税務署長に対し、当該所得税について第百

二十条第一項各号及び第二百零二条第一項各号に掲げる事項その他の事項を記載した申告書を提出することができる。

3 居住者が年の中途において死亡した場合において、その者のその年分の所得税について第二百零一条第一項（確定損失申告）の規定による申告書を提出することができる場合には、該当事項ときは、その相続人は、政令で定めるところにより、その相続の開始があつたことを知つた日の翌日から四月を経過した日の前日までに、税務署長に対し、当該所得税について同条第二項各号に掲げる事項その他の事項を記載した申告書を提出することができる。

4 第二百二十条第一項後段の規定は第一項又は第二項の規定による申告書の記載事項について、同条第三項から第七項までの規定は前三項の規定による申告書の提出について、それぞれ準用する。この場合において、同条第五項中「確定申告期限」とあるのは「確定申告期限（当該申告書が国税通則法第六十一条第一項第二号（延滞税の額の計算の基礎となる期間の特例）に規定する還付請求申告書である場合には、当該申告書の提出があつた日）」と、「国税通則法」とあるのは「同法」と読み替えるものとする。

5 前条第一項又は第二項の規定は、第一項の規定による申告書を提出すべき者又は第三項の規定による申告書を提出することができる者がこれらの申告書の提出期限前にこれらの申告書を提出しないで死亡した場合についてそれぞれ準用する。

（確定申告書を提出すべき者等が出国する場合の確定申告）

第二百二十六条 第二百二十条第一項（確定所得申告）の規定による申告書を提出すべき居住者は、その年の翌年一月一日から当該申告書の提出期限までの間に出国をする場合には、第二百零一条第一項（確定損失申告）の規定による申告書を提出する場合を除き、その出国の時までに、税務署長に対し、当該申告書を提出しなければならない。

2 第二百二十三条第一項の規定による申告書を提出することができる居住者は、その年の翌年一月一日から二月十五日までの間に出国をする場合には、当該期間内においても、税務署長に対し、当該申告書を提出することができる。

第二百二十七条 居住者は、年の中途において出国をする場合において、その年一月一日からその

出国の時までの間における総所得金額、退職所得金額及び山林所得金額について、第二百零一条第一項（確定所得申告）の規定による申告書を提出しなければならない場合に該当するときは、第三項の規定による申告書を提出する場合を除き、その出国の時までに、税務署長に対し、その時の現況により同条第一項各号に掲げる事項を記載した申告書を提出しなければならない。

2 居住者は、年の中途において出国をする場合において、その年一月一日からその出国の時までの間における総所得金額、退職所得金額及び山林所得金額について、第二百零一条第一項（還付等を受けるための申告）の規定による申告書を提出することができる場合には、該当事項ときは、次項の規定による申告書を提出することができる場合を除き、税務署長に対し、その時の現況により第二百零一条第一項各号及び第二百零二条第一項各号に掲げる事項を記載した申告書を提出することができる。

3 居住者は、年の中途において出国をする場合において、その年一月一日からその出国の時までの間における純損失の金額若しくは雑損失の金額又はその年の前年以前三年内（第七十条の二第一項から第三項まで（特定非常災害に係る純損失の繰越控除の特例）又は第七十一条の二第一項（特定非常災害に係る雑損失の繰越控除の特例）の規定の適用がある場合には、前年以前五年内）の各年において生じたこれらの金額について、第二百零一条第一項（確定損失申告）の規定による申告書を提出することができる場合には、該当事項ときは、その出国の時までに、税務署長に対し、その時の現況により同条第二項各号に掲げる事項を記載した申告書を提出することができる。

4 第二百二十条第一項後段の規定は第一項又は第二項の規定による申告書の記載事項について、同条第三項から第七項までの規定は前三項の規定による申告書の提出について、それぞれ準用する。この場合において、同条第五項中「確定申告期限」とあるのは「確定申告期限（当該申告書が国税通則法第六十一条第一項第二号（延滞税の額の計算の基礎となる期間の特例）に規定する還付請求申告書である場合には、当該申告書の提出があつた日）」と、「国税通則法」とあるのは「同法」と読み替えるものとする。

第三款 納付

(確定申告による納付)

第二百二十八条 第二百二十一条第一項(確定所得申告)の規定による申告書(第二百二十四条第一項(確定申告書)を提出すべき者が死亡した場合の確定申告)又は第二百二十六条第一項(確定申告書)を提出すべき者が出国をする場合の確定申告(規定に該当して提出すべきものを除く)を提出した居住者は、当該申告書に記載した第二百二十一条第一項第三号に掲げる金額(同項第四号に規定する源泉徴収税額があり、かつ、同項第五号に規定する予納税額がない場合には、同項第四号に掲げる金額とし、同項第五号に規定する予納税額がある場合には、同号に掲げる金額とする。以下この款において同じ。)があるときは、第三期において、当該金額に相当する所得税を国に納付しなければならない。

(死亡の場合の確定申告による納付)

第二百二十九条 第二百二十四条第一項(確定申告書)を提出すべき者が死亡した場合の確定申告(第二百二十五条第五項(年の中途で死亡した場合の確定申告)において準用する場合を含む)又は第二百二十五条第一項の規定に該当してこれらの規定に規定する申告書を出した者は、これらの申告書に記載した第二百二十一条第一項第三号(確定所得申告に係る所得税額)に掲げる金額があるときは、これらの申告書の提出期限までに、当該金額に相当する所得税を国税通則法第五条(相続による国税の納付義務の承継)に定めるところにより国に納付しなければならない。

(出国の場合の確定申告による納付)

第二百三十条 第二百二十六条第一項(確定申告書)を提出すべき者が出国をする場合(確定申告)又は第二百二十七条第一項(年の中途で出国をする場合の確定申告)の規定に該当してこれらの規定に規定する申告書を出した居住者は、これらの申告書に記載した第二百二十一条第一項第三号(確定所得申告に係る所得税額)に掲げる金額があるときは、これらの申告書の提出期限までに、当該金額に相当する所得税を国に納付しなければならない。

第四款 延納

(確定申告税額の延納)

第三百三十一条 第二百二十一条第一項(確定所得申告)の規定による申告書を出した居住者が第二百二十八条(確定申告による納付)の規定によ

り納付すべき所得税の額(第三百三十三条第一項(延払条件付譲渡に係る延納の手続)の申請書を提出する場合)には、当該所得税の額からその申請書に記載した同項の延納を求めようとする所得税の額を控除した額)の二分の一に相当する金額以上の所得税を第二百二十八条の規定による納付の期限までに国に納付したときは、その者は、その残額についてその納付した年の五月三十一日までの期間、その納付を延期することができる。

2 前項の規定は、同項に規定する申告書を出した居住者が、同項に規定する納付の期限までに納税地の所轄税務署長に対し、第二百二十八条の規定により納付すべき税額、当該税額のうち当該期限までに納付する金額その他財務省令で定める事項を記載した延納届出書を提出した場合に限り、適用する。

3 第一項の規定の適用を受ける居住者は、同項の規定による延納に係る所得税の額に、その延納の期間の日数に應じ、年七・三パーセントの割合を乗じて計算した金額に相当する利子税をその延納に係る所得税にあわせて納付しなければならない。

(延払条件付譲渡に係る所得税額の延納)

第三百三十二条 税務署長は、居住者が山林所得又は譲渡所得の基因となる資産の延払条件付譲渡をした場合において、次に掲げる要件のすべてを満たすときは、第一号に規定する申告書に係る第二百二十八条(確定申告による納付)又は第二百二十九条(死亡の場合の確定申告による納付)の規定により納付すべき所得税の額(延払条件付譲渡に係る税額が当該所得税の額に満たない場合には、その延払条件付譲渡に係る税額の全部又は一部につき、その者(その相続人を含む)の申請により、五年以内の延納を許可することができる。

一 その延払条件付譲渡をした日の属する年分の所得税に係る第二百二十一条第一項(確定所得申告)の規定による申告書(第二百二十六条第一項(確定申告書)を提出すべき者が出国をする場合の確定申告)の規定に該当して提出すべきものを除く。又は第二百二十五条第一項(年の中途で死亡した場合の確定申告)の規定による申告書を出したこれらの申告書の提出期限

までに提出したこと。二 延払条件付譲渡に係る税額が前号に規定する申告書に記載された第二百二十一条第一項第三

号に掲げる所得税の額の二分の一に相当する金額を超えること。

三 延払条件付譲渡に係る税額が三十万円を超えること。

2 税務署長は、前項の規定による延納の許可をする場合には、その延納に係る所得税の額に相当する担保を徴さなければならない。ただし、その延納に係る所得税につき、その額が百万円以下でその延納の期間が三年以下である場合又は当該期間が三月以下である場合は、この限りでない。

3 第一項に規定する延払条件付譲渡とは、次に掲げる条件に適合する条件を定めた契約に基づき当該条件により行われる譲渡をいう。

一 月賦、年賦その他の賦払の方法により三回以上に分割して対価の支払を受けること。

二 その譲渡の目的物の引渡しの日翌日から最後の賦払金の支払の期日までの期間が二年以上であること。

三 その他政令で定める要件。

4 第一項に規定する延払条件付譲渡に係る税額とは、同項第一号に規定する申告書に記載された第二百二十一条第一項第三号に掲げる所得税の額のうち、その延払条件付譲渡に係る契約において定められている支払の期日とその年の翌年以後に到来する延払条件付譲渡に係る賦払金の額(その年において既に支払を受けたものを除く)の合計額に対応する山林所得の金額又は譲渡所得の金額に係る部分の金額として政令で定めるところにより計算した金額をいう。

(延払条件付譲渡に係る所得税額の延納の手続等)

第三百三十三条 前条第一項の規定による延納の許可を申請しようとする居住者は、その延納を求めようとする所得税に係る第二百二十八条(確定申告による納付)又は第二百二十九条(死亡の場合の確定申告による納付)の規定による納付の期限までに、延納を求めようとする所得税の額及び期間(二回以上に分割して納付しようとする場合には、各分納税額ごとに延納を求めようとする期間及びその額)その他財務省令で定める事項を記載した申請書に担保の提供に関する書類を添付し、これを納税地の所轄税務署長に提出しなければならない。

2 税務署長は、前項の申請書の提出があつた場合には、その提出をした居住者及びその申請に係る事項について前条第一項各号に掲げる要件

を満たすかどうか、その申請書に記載された延納に係る所得税の額若しくは延納の期間又は各分納税額に係る延納の期間若しくはその額が同項に規定する延払条件付譲渡に係る契約において定められている賦払金の支払の期日及びその賦払金の額に照らし相当であるかどうかその他必要な事項を調査し、その調査したところにより、その申請に係る所得税の額の全部若しくは一部につきその申請に係る条件若しくはこれを変更した条件により延納の許可をし、又はその申請を却下する。

3 税務署長は、前項の延納の許可をする場合において、その申請をした居住者の提供しようとする担保が適当でないとき認めるときは、その変更を求めることができる。この場合において、その者がその変更の求めに応じなかつたときは、その申請を却下することができる。

4 税務署長は、第一項の申請に係る延納の許可又は却下の処分をするときは、その申請をした居住者に対し、書面により、その延納の許可に係る所得税の額及び延納の条件又は却下の旨及びその理由を通知する。

5 税務署長は、第一項の申請書の提出があつた場合において、相当の理由があると認めるときは、その申請に係る所得税の額の全部又は一部の徴収を猶予することができる。

(延払条件付譲渡に係る所得税額の延納条件の変更)

第三百三十四条 第三百三十二条第一項(延払条件付譲渡に係る所得税額の延納)の規定による延納の許可を受けた居住者は、同項に規定する延払条件付譲渡に係る契約において定められている賦払金の支払の期日の変更その他の事由が生じたことにより当該許可に係る延納の条件について変更を求めようとする場合には、その変更を求めようとする条件その他財務省令で定める事項を記載した申請書を納税地の所轄税務署長に提出することができる。

2 前条第二項及び第四項の規定は、前項の申請書の提出があつた場合について準用する。

3 税務署長は、第三百三十二条第一項に規定する延払条件付譲渡に係る契約において定められている賦払金の支払の期日の変更、その支払の期日における当該賦払金の支払の他の事由が生じたことにより当該許可に係る延納の条件を変更する必要があると認めるときは、延納の期間の短縮その他延納の条件の変更をすること

ができる。この場合においては、国税通則法第四十九条第二項及び第三項（納税の猶予の取消し等の場合の弁明の聴取及び通知）の規定を準用する。

（延払条件付譲渡に係る所得税額の延納の取消し）

第三百三十五条 税務署長は、第三百三十二条第一項

（延払条件付譲渡に係る所得税額の延納）の規定による延納の許可を受けた居住者が次に掲げる場合に該当することとなつたときは、その延納の許可を取り消すことができる。

一 その延納に係る所得税額（その所得税の額に係る次条の規定による利子税及び延滞税に相当する額を含む。）を滞納し、その他延納の条件に違反したとき。

二 その者が提出した第三百三十二条第一項第一号に規定する申告書に係る所得税につき修正申告書の提出又は更正があつた場合において、その申告又は更正があつた後における第三百二十条第一項第三号（確定申告に係る所得税額）に掲げる所得税の額（以下この号において「修正後の年税額」という。）を基礎として、第三百三十二条第四項に規定する延払条件付譲渡に係る税額の計算に準じて政令で定めるところにより計算した金額が、修正後の年税額の二分の一に相当する金額以下となり、又は三十万円以下となつたとき。

三 その延納に係る担保につき国税通則法第五十一条第一項（担保の変更等）の規定による命令に応じなかつたとき。

四 その延納に係る担保物につき国税通則法第二十条第十号（定義）に規定する強制換価手続が開始されたとき。

2 国税通則法第四十九条第二項（納税の猶予の取消し等の場合の弁明の聴取）の規定は、前項第一号又は第三号の規定により同項の延納の許可を取り消す場合について準用する。

3 税務署長は、第一項の規定により同項の延納の許可を取り消す場合には、当該延納の許可を受けた居住者に対し、書面によりその旨及びその理由を通知する。

（延払条件付譲渡に係る所得税額の延納に係る利子税）

第三百三十六條 第三百三十二条第一項（延払条件付譲渡に係る所得税額の延納）の規定による延納の許可を受けた居住者は、次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に掲げる金額に相当す

る利子税を、当該各号に規定する納付すべき分納税額（第三号の場合にあつては、同号に規定する延納税額）に相当する所得税にあわせて納付しなければならない。

一 その延納の許可に係る所得税の額（以下この条において「延納税額」という。）のうち、分納税額がある場合において、第一回に納付すべき分納税額を納付するとき、延納税額を基礎とし、その延納税額に係る第二百二十八条（確定申告による納付）又は第二百二十九条（死亡の場合の確定申告による納付）の規定による納付の期限の翌日から当該分納税額の延納に係る納期限までの日数に応じ、年七・三パーセントの割合を乗じて計算した金額

二 延納税額のうち分納税額がある場合において、第二回以後に納付すべき分納税額を納付するとき、延納税額から前回までの分納税額の合計額を控除した所得税の額を基礎とし、前回の分納税額の延納に係る納期限の翌日からその回の分納税額の延納に係る納期限までの日数に応じ、年七・三パーセントの割合を乗じて計算した金額

三 前二号に掲げる場合以外の場合、延納税額を基礎とし、その延納税額に係る第二百二十八条又は第二百二十九条の規定による納付の期限の翌日から当該延納税額の延納に係る納期限までの日数に応じ、年七・三パーセントの割合を乗じて計算した金額

2 第三百三十二条第一項の規定による延納の許可を受けた居住者が前条第一項の規定によりその許可を取り消された場合には、その者については、その取消しがあつた時以後に納付すべきであつた分納税額の合計額又は延納税額をその取消しがあつた時に延納に係る納期限が到来した分納税額又は延納税額とみなして、前項の規定を適用する。

（延納税額に係る延滞税の特例）

第三百三十七條 第三百三十二条第一項（延払条件付譲渡に係る所得税額の延納）の規定による延納の許可があつた場合における所得税に係る延滞税については、その所得税の額のうち前条第一項第一号に規定する延納税額とその他のものとに区分し、当該延納税額のうち分納税額があるときは更に各分納税額ごとに区分して、それぞれの税額ごとに国税通則法の延滞税に関する規定を適用する。

第五款 納税の猶予

（国外転出をする場合の譲渡所得等の特例の適用がある場合の納税猶予）

第三百三十七條之二 第六十条の二第一項（国外転出をする場合の譲渡所得等の特例）に規定する

「国外転出（以下この条において「国外転出」という。）をする居住者でその国外転出の時に有している同項に規定する有価証券等又は契約を締結している第六十条の二第二項に規定する未決済信用取引等若しくは同条第三項に規定する未決済デリバティブ取引（以下この項及び第三項において「対象資産」という。）につきこれらの規定の適用を受けたもの（その相続人を含む。）が当該国外転出の日の属する年分の所得税で、第二百二十八条（確定申告による納付）又は第二百二十九条（死亡の場合の確定申告による納付）の規定により納付すべきものの額のうち、

当該対象資産（当該年分の所得税に係る確定申告期限まで引き続き有し、又は決済をしていないものに限る。以下この項、第五項及び第六項において「適用資産」という。）に係る納税猶予分の所得税額（第一号に掲げる金額から第二号に掲げる金額を控除した金額をいう。以下この条において同じ。）に相当する所得税については、当該居住者が、当該国外転出の時までに国税通則法第一百七十条第二項（納税管理人）の規定による納税管理人の届出をし、かつ、政令で定めるところにより当該年分の所得税に係る確定申告期限までに当該納税猶予分の所得税額に相当する担保を供した場合には、第二百二十八条又は第二百二十九条の規定にかかわらず、同日から満了基準日（当該国外転出の日から五年を経過する日又は帰国等の場合（第六十条の二第六項第一号又は第三号に掲げる場合その他政令で定める場合をいう。次項において同じ。）に該当することとなつた日のいずれか早い日）をいう。第五項において同じ。）の翌日以後四月を経過する日まで、その納税を猶予する。

一 当該国外転出の日の属する年分の第二百二十八条第一項第三号（確定所得申告）に掲げる金額

二 当該適用資産につき第六十条の二第一項から第三項までの規定の適用がないものとした場合における当該国外転出の日の属する年分の第二百二十八条第一項第三号に掲げる金額

2 前項の規定の適用を受ける個人が、国外転出の日から五年を経過する日（同日前に帰国等の

場合に該当することとなつた場合には、その該当することとなつた日の前日）までに、同項の規定による納税の猶予に係る期限の延長を受けたい旨その他財務省令で定める事項を記載した届出書を、納税地の所轄税務署長に提出した場合には、同項中「五年」とあるのは、「十年」とする。

3 第一項（前項の規定により適用する場合を含む。以下この条において同じ。）の規定は、第一項の規定の適用を受けようとする個人の確定申告書に、同項の規定の適用を受けようとする旨の記載があり、かつ、第六十条の二第一項から第三項までの規定により行われたものとみなされた対象資産の譲渡又は決済の明細及び納税猶予分の所得税額の計算に関する明細その他財務省令で定める事項を記載した書類の添付がある場合に限り、適用する。

4 税務署長は、前項の確定申告書の提出がなかつた場合又は同項の記載若しくは添付がない確定申告書の提出があつた場合においても、その提出又は記載若しくは添付がなかつたことについてやむを得ない事情があると認めるときは、当該記載をした書類及び同項の財務省令で定める書類の提出があつた場合に限り、第一項の規定を適用することができる。

5 第一項の規定の適用を受けている個人が、同項の規定による納税の猶予に係る満了基準日までに、国外転出の時において有していた適用資産の譲渡（これに類するものとして政令で定めるものを含む。次条第六項において同じ。）若しくは決済又は贈与による移転をしたことその他政令で定める事由が生じた場合には、これらの事由が生じた適用資産に係る納税猶予分の所得税額のうちこれらの事由が生じた適用資産に対応する部分の額として政令で定めるところにより計算した金額に相当する所得税については、第一項の規定にかかわらず、これらの事由が生じた日から四月を経過する日をもつて同項の規定による納税の猶予に係る期限とする。

6 第一項の規定の適用を受ける個人は、同項の規定の適用に係る国外転出の日の属する年分の所得税に係る確定申告期限から納税猶予分の所得税額に相当する所得税の全部につき同項、前項、第八項又は第九項の規定による納税の猶予に係る期限が確定する日までの間の各年の十二月三十一日において有し、又は契約を締結している適用資産につき、引き続き第一項の規定の

適用を受けた旨その他財務省令で定める事項を記載した届出書（次項から第十項までにおいて「継続適用届出書」という。）を、同日の属する年の翌年三月十五日（次項から第十項までにおいて「提出期限」という。）までに、納税地の所轄税務署長に提出しなければならない。

7 継続適用届出書が提出期限までに提出されなかつた場合においても、前項に規定する税務署長が提出期限までにその提出がなかつたことについてやむを得ない事情があると認めるときは、当該継続適用届出書の提出があつた場合に限り、当該継続適用届出書が提出期限までに提出されたものとみなす。

8 継続適用届出書が提出期限までに納税地の所轄税務署長に提出されない場合には、当該提出期限における納税猶予分の所得税額（既に第五項の規定の適用があつた場合には、同項の規定の適用があつた金額を除く。次項において同じ。）に相当する所得税については、第一項の規定にかかわらず、当該提出期限から四月を経過する日（当該提出期限から当該四月を経過する日までの間に当該所得税に係る個人が死亡した場合）には、当該個人の相続人が当該個人の死亡による相続の開始があつたことを知つた日から六月を経過する日）をもつて同項の規定による納税の猶予に係る期限とする。

9 税務署長は、次に掲げる場合には、納税猶予分の所得税額に相当する所得税に係る第一項の規定による納税の猶予に係る期限を繰り上げることができる。この場合においては、国税通則法第四十九条第二項及び第三項（納税の猶予の取消し）の規定を準用する。

- 一 第一項の規定の適用を受ける個人が同項に規定する担保について国税通則法第五十一条第一項（担保の変更等）の規定による命令に応じない場合
- 二 当該個人から提出された継続適用届出書に記載された事項と相違する事実が判明した場合
- 三 前二号に掲げる場合のほか、当該個人が国税通則法第一百七十七条第一項に規定する納税管理人を解任したことその他の政令で定める事由が生じた場合

10 納税猶予分の所得税額に相当する所得税並びに当該所得税に係る利子税及び延滞税の徴収を目的とする国の権利の時効については、次項第四号の規定により読み替えて適用される国税通

則法第七十三条第四項（時効の完成猶予及び更新）の規定の適用がある場合を除き、継続適用届出書の提出があつた時から当該継続適用届出書の提出期限までの間は完成せず、当該提出期限の翌日から新たにその進行を始めるものとする。

11 第一項の個人が同項の規定の適用を受けようとし、又は同項の規定による納税の猶予がされた場合におけるこの法律並びに国税通則法及び国税徴収法（昭和三十四年法律第百四十七号）の規定の適用については、次に定めるところによる。

- 一 第一項の規定の適用があつた場合における所得税に係る延滞税については、その所得税の額のうち納税猶予分の所得税額とその他のものとに区分し、更に当該納税猶予分の所得税額を第五号に規定する納税の猶予に係る期限が異なるものとに区分して、それぞれの税額ごとに国税通則法の延滞税に関する規定を適用する。
- 二 第一項の規定の適用を受けようとする個人が非上場株式会社等（株式で金融商品取引法第二条第十六項（定義）に規定する金融商品取引所に上場されていないことその他財務省令で定める要件を満たすもの及び合名会社、合資会社又は合同会社の社員の持分で財務省令で定める要件を満たすものをいう。次条第十三項第二号において同じ。）を担保として供する場合には、国税通則法第五十条第二号（担保の種類）中「有価証券で税務署長等（国税）に関する法律の規定により国税庁長官又は国税局長が担保を徴するものとされている場合には、国税庁長官又は国税局長。以下この条及び次条において同じ。）が確実と認められる」とあるのは、「有価証券及び合名会社、合資会社又は合同会社の社員の持分（質権その他の担保権の目的となつていないことその他の財務省令で定める要件を満たすものに限る。）とする。

三 第一項の規定による納税の猶予を受けた所得税については、国税通則法第五十二条第四項（担保の処分）中「認めるときは、税務署長等」とあるのは、「認めるとき（所得税法第百三十七条の二第一項（国外転出をする場合の譲渡所得等の特例の適用がある場合の納税猶予）の規定による納税の猶予の担保として同条第十一項第二号に規定する非上場株式会社等が提供された場合には、当該認めるときは、税務署長等」と、国税徴収法第四十八条第一項（超過差押及び無益な差押の禁止）中「財産は」とあるのは、「財産（所得税法第百三十七条の二第一項（国外転出をする場合の譲渡所得等の特例の適用がある場合の納税猶予）の規定による納税の猶予の担保として同条第十一項第二号に規定する非上場株式会社等が提供された場合において、当該非上場株式会社等を換価に付しても買受人がないうときにおける当該担保を提供した個人の他の財産を除く。）は」とする。

四 第一項の規定による納税の猶予を受けた所得税については、国税通則法第六十四条第一項（利子税）及び第七十三条第四項中「延納」とあるのは、「延納（所得税法第百三十七条の二第一項（国外転出をする場合の譲渡所得等の特例の適用がある場合の納税猶予）の規定による納税の猶予を含む。）とする。

五 第一項の規定による納税の猶予に係る期限（第五項、第八項又は第九項の規定による当該期限を含む。）は、国税通則法及び国税徴収法中法定納期には、所得税法の規定による延納に係る期限に含まれるものとする。

六 第一項、第五項、第八項又は第九項の規定に該当する所得税については、前款の規定は、適用しない。

12 第一項の規定の適用を受ける個人は、次の各号に掲げる場合のいずれかに該当する場合には、当該各号に規定する所得税に相当する金額を基礎とし、当該所得税に係る第二十八条又は第九十九条の規定による納税の猶予に係る期限の翌日から当該各号に定める納税の猶予に係る期限までの期間に応じ、年七・三パーセントの割合を乗じて計算した金額に相当する利子税を、当該各号に規定する所得税に併せて納付しなければならない。

- 一 第一項の規定の適用があつた場合 同項に規定する所得税に係る同項の規定による納税の猶予に係る期限
- 二 第五項の規定の適用があつた場合 同項に規定する政令で定めるところにより計算した金額に相当する所得税に係る同項の規定による納税の猶予に係る期限
- 三 第八項の規定の適用があつた場合 同項に規定する所得税に係る同項の規定による納税の猶予に係る期限

四 第九項の規定の適用があつた場合 同項に規定する所得税に係る同項の規定により繰り上げられた納税の猶予に係る期限

13 第一項の規定の適用に係る納税の猶予に係る期限までに同項の規定の適用を受ける国外転出をした者が死亡した場合には、当該国外転出をした者に係る納税猶予分の所得税額に係る納付の義務は、当該国外転出をした者の相続人が承継する。この場合において、必要な事項は、政令で定める。

14 第三項から前項までに定めるもののほか、第一項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

15 第三項から前項までに定めるもののほか、第一項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

16 第三項から前項までに定めるもののほか、第一項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

17 第三項から前項までに定めるもののほか、第一項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

18 第三項から前項までに定めるもののほか、第一項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

19 第三項から前項までに定めるもののほか、第一項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

20 第三項から前項までに定めるもののほか、第一項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

21 第三項から前項までに定めるもののほか、第一項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

22 第三項から前項までに定めるもののほか、第一項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

23 第三項から前項までに定めるもののほか、第一項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

24 第三項から前項までに定めるもののほか、第一項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

25 第三項から前項までに定めるもののほか、第一項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

の翌日以後四月を経過する日まで、その納税を猶予する。

一 当該贈与の日の属する年分の第百二十条第一項第三号(確定所得申告)に掲げる金額  
二 当該適用贈与資産につき第六十条の第三項から第三項までの規定の適用がないものとした場合における当該贈与の日の属する年分の第百二十条第一項第三号に掲げる金額

2 相続又は遺贈(贈与をした者の死亡により効力を生ずる贈与を含む。以下この項において同じ。)により非居住者に移転した対象資産につき第六十条の第三項から第三項までの規定の適用を受けた者(第四項において「適用被相続人等」という。)の全ての相続人が当該相続の開始の日の属する年分の所得税で第百二十九条(死亡の場合の確定申告による納付)の規定により納付すべきものの額のうち、当該対象資産(当該年分の所得税に係る確定申告期限(第百五十一条の五第一項(遺産分割等があつた場合の期限後申告等の特例)の規定による期限後申告書を提出する場合にあつては、同項に規定する提出期限。以下この項及び第七項において同じ。)まで引き続き有し、又は決済をしていないものに限る。以下この項、第六項及び第七項において「適用相続等資産」という。)に係る相続等納税猶予分の所得税額(第一号に掲げる金額から第二号に掲げる金額を控除した金額をいう。以下この項及び第四項において同じ。)に相当する所得税については、当該相続人が政令で定めるところにより当該相続等納税猶予分の所得税額に相当する担保を供し、かつ、当該年分の所得税に係る確定申告期限までに当該相続又は遺贈により当該対象資産を取得した非居住者の全てが政令で定めるところにより国税通則法第百七十七条第二項(納税管理人)の規定による納税管理人の届出をした場合に限り、第百二十九条の規定にかかわらず、当該相続の開始の日から相続等満了基準日(当該相続の開始の日から五年を経過する日又は相続人帰国等の場合(第六十条の三第六項第一号又は第三号に掲げる場合その他政令で定める場合をいう。次項第一号において同じ。)に該当することとなつた日のいずれか早い日)をいう。第六項において同じ。)の翌日以後四月を経過する日まで、その納税を猶予する。

つぎ第百五十一条の六第一項(遺産分割等があつた場合の修正申告の特例)の規定による修正申告書の提出があつた場合には、その申告後の金額)  
二 当該適用相続等資産につき第六十条の第三項から第三項までの規定の適用がないものとした場合における当該相続の開始の日の属する年分の第百二十条第一項第三号に掲げる金額

3 次の各号に掲げる者が、それぞれ当該各号に定める日又は期限までに、前二項の規定による納税の猶予に係る期限の延長を受けたい旨その他財務省令で定める事項を記載した届出書を、納税地の所轄税務署長に提出した場合に、これらの規定中「五年」とあるのは、「十年」とする。  
一 前二項の規定の適用を受けている者 贈与の日又は相続の開始の日から五年を経過する日(同日前に受贈者帰国等の場合又は相続人帰国等の場合に該当することとなつた場合には、その該当することとなつた日の前日)  
二 第百五十一条の五第一項の規定による期限後申告書の提出期限が相続の開始の日から五年を経過する日後である者 当該提出期限第一項又は第二項(これらの規定を前項の規定により適用する場合を含む。以下この条において同じ。)の規定は、第一項の規定の適用を受けようとする者の提出した確定申告書又は第二項の規定の適用を受けようとする相続人が提出した適用被相続人等の確定申告書に、これらの規定の適用を受けようとする旨の記載があり、かつ、第六十条の三第一項から第三項までの規定により行われたものとみなされた対象資産の譲渡又は決済の明細及び贈与納税猶予分の所得税額又は相続等納税猶予分の所得税額(以下この条において「納税猶予分の所得税額」という。)の計算に関する明細その他財務省令で定める事項を記載した書類の添付がある場合に限り、適用する。

4 税務署長は、前項の確定申告書の提出がなかつた場合又は同項の記載若しくは添付がない確定申告書の提出があつた場合においても、その提出又は記載若しくは添付がなかつたことについてやむを得ない事情があると認めるときは、当該記載をした書類及び同項の財務省令で定める書類の提出があつた場合に限り、第一項又は第二項の規定を適用することができる。

5 第一項に規定する贈与を受けた非居住者又は第二項の規定の適用を受けた相続人である非居住者が、これらの規定による納税の猶予に係る贈与、相続又は遺贈により移転を受けた適用贈与資産又は適用相続等資産の譲渡若しくは決済又は贈与による移転をしたことその他政令で定める事由が生じた場合には、これらの事由が生じた適用贈与資産又は適用相続等資産に係る納税猶予分の所得税額のうちこれらの事由が生じた適用贈与資産又は適用相続等資産に対応する部分の額として政令で定めるところにより計算した金額に相当する所得税については、これらの規定にかかわらず、これらの事由が生じた日から四月を経過する日をもつてこれらの規定による納税の猶予に係る期限とする。

6 第一項の規定の適用を受ける者又は第二項の規定の適用を受ける相続人(以下この条において「適用贈与者等」という。)は、これらの規定の適用に係る贈与の日又は相続の開始の日の属する年分の所得税に係る確定申告期限から納税猶予分の所得税額に相当する所得税の全部につき第一項、第二項、前項、第九項(第十項において準用する場合を含む。以下この条において同じ。)又は第十一項の規定による納税の猶予に係る期限が確定する日までの間の各年の十二月三十一日において有し、又は契約を締結している適用贈与資産又は適用相続等資産につき、引き続き第一項又は第二項の規定の適用を受けた旨その他財務省令で定める事項を記載した届出書(次項から第十二項までにおいて「継続適用届出書」という。)を、同日の属する年の翌年三月十五日(次項、第九項及び第十二項において「提出期限」という。)までに、政令で定めるところにより、納税地の所轄税務署長に提出しなければならない。

7 継続適用届出書が提出期限までに提出されなかつた場合においても、前項に規定する税務署長が提出期限までにその提出がなかつたことについてやむを得ない事情があると認めるときは、当該継続適用届出書の提出があつた場合に限り、当該継続適用届出書が提出期限までに提出されたものとみなす。

8 継続適用届出書が提出期限までに納税地の所轄税務署長に提出されない場合には、当該提出期限における納税猶予分の所得税額(既に第六項の規定の適用があつた場合には、同項の規定

9 第一項又は第二項の規定にかかわらず、当該提出期限から当該四月を経過する日まで(当該提出期限から当該四月を経過する日まで)の間当該所得税に係る適用贈与者等が死亡した場合に、当該適用贈与者等の相続人が当該適用贈与者等の死亡による相続の開始があつたことを知つた日から六月を経過する日)をもつてこれらの規定による納税の猶予に係る期限とする。

10 第一項の規定の適用を受けている者が第六十条の二第一項(国外転出をする場合の譲渡所得等の特例)に規定する国外転出をしようとする場合には、当該国外転出の時までに、国税通則法第百七十七条第二項の規定による納税管理人の届出をしなければならない。この場合において、前二項の規定は、当該納税管理人の届出が当該国外転出の時までになかつた場合について準用する。  
11 税務署長は、次に掲げる場合には、納税猶予分の所得税額(既に第六項の規定の適用があつた場合には、同項の規定の適用があつた金額を除く。)に相当する所得税に係る第一項又は第二項の規定による納税の猶予に係る期限を繰り上げることができる。この場合においては、国税通則法第四十九条第二項及び第三項(納税の猶予の取消)の規定を準用する。  
一 適用贈与者等が第一項又は第二項に規定する担保について国税通則法第五十一条第一項(担保の変更等)の規定による命令に応じない場合  
二 適用贈与者等から提出された継続適用届出書に記載された事項と相違する事実が判明した場合  
三 前二号に掲げる場合のほか、適用贈与者等が国税通則法第百七十七条第一項に規定する納税管理人を解任したことその他の政令で定める事由が生じた場合  
12 納税猶予分の所得税額に相当する所得税並びに当該所得税に係る利子税及び延滞税の徴収を目的とする国の権利の時効については、次項第四号の規定により読み替えて適用される国税通則法第七十三条第四項(時効の完成猶予及び更新)の規定の適用がある場合を除き、継続適用届出書の提出があつた時から当該継続適用届出書の提出期限までの間は完成せず、当該提出期

限の翌日から新たにその進行を始めるものとす

13 第一項の者又は第二項の相続人がこれらの規定の適用を受けようとし、又はこれらの規定による納税の猶予がされた場合におけるこの法律並びに国税通則法及び国税徴収法の規定の適用については、次に定めるところによる。

一 第一項又は第二項の規定の適用があつた場合における所得税に係る延滞税については、その所得税の額のうち納税猶予分の所得税額とその他のものとに区分し、更に当該納税猶予分の所得税額を第五号に規定する納税の猶予に係る期限が異なるものごとくに区分して、それぞれの税額ごとに国税通則法の延滞税に関する規定を適用する。

二 第一項の規定の適用を受けようとする者又は第二項の規定の適用を受けようとする相続人が非上場株式等を担保として供する場合に、国税通則法第五十条第二号（担保の種類）中「有価証券で税務署長等（国税に関する法律の規定により国税庁長官又は国税局長が担保を徴するものとされている場合には、国税庁長官又は国税局長。以下この条及び次条において同じ。）が確実と認めるとき」とあるのは、「有価証券及び合名会社、合資会社又は合同会社の社員の持分（質権その他の担保権の目的となつていないことその他の財務省令で定める要件を満たすものに限る。）とする。

三 第一項又は第二項の規定による納税の猶予を受けた所得税については、国税通則法第五十二条第四項（担保の処分）中「認めるときは、税務署長等」とあるのは、「認めるとき（所得税法第三十七条の三第一項又は第二項（贈与等により非居住者に資産が移転した場合の譲渡所得等の特例の適用がある場合の納税猶予）の規定による納税の猶予の担保として同法第三十七条の三第二号（国外輸出をする場合の譲渡所得等の特例の適用がある場合の納税猶予）に規定する非上場株式等が提供された場合には、当該認めるとき、又は当該非上場株式等を換価に付しても買受人がないとき）は、税務署長等」と、国税徴収法第四十八条第一項（超過差押及び無益な差押の禁止）中「財産は」とあるのは「財産（所得税法第三十七条の三第一項又は第二項（贈与等により非居住者に資産が移

転した場合の譲渡所得等の特例の適用がある場合の納税猶予）の規定による納税の猶予の担保として同法第三十七条の三第二号第一項第二号（国外輸出をする場合の譲渡所得等の特例の適用がある場合の納税猶予）に規定する非上場株式等が提供された場合において、当該非上場株式等を換価に付しても買受人がないときにおける当該担保を提供した同法第三十七条の三第七項に規定する適用贈与者等の他の財産を除く。」とする。

四 第一項又は第二項の規定による納税の猶予を受けた所得税については、国税通則法第六十四条第一項（利子税）及び第七十三条第四項中「延納」とあるのは、「延納（所得税法第三十七条の三第一項又は第二項（贈与等により非居住者に資産が移転した場合の譲渡所得等の特例の適用がある場合の納税猶予）の規定による納税の猶予を含む。）」とする。

五 第一項又は第二項の規定による納税の猶予に係る期限（第六項、第九項又は第十一項の規定による当該期限を含む。）は、国税通則法及び国税徴収法中法定納期限又は納期限に関する規定を適用する場合には、所得税法の規定による延納に係る期限に含まれるものとする。

六 第一項、第二項、第六項、第九項又は第十一項の規定に該当する所得税については、前款の規定は、適用しない。

14 適用贈与者等は、次の各号に掲げる場合のいずれかに該当する場合には、当該各号に規定する所得税に相当する金額を基礎とし、当該所得税に係る第三款又は第五十一条の五第一項の規定による納付の期限（当該所得税のうち第五十一条の六第一項の規定による修正申告書を提出したことにし納付すべき所得税の額（既にこの項の規定の適用があつた所得税の額を除く。）に達するまでの部分に相当する金額の所得税にあつては、同条第一項の規定による納付の期限。以下この項において「納付期限」という。）の翌日から当該各号に定める納税の猶予に係る期限までの期間に及び、年七・三パーセントの割合を乗じて計算した金額に相当する利子税を、当該各号に規定する所得税に併せて納付しなければならぬ。この場合において、当該所得税につき納付期限が二以上ある場合には、これらの納付期限のうち最も新しいものに係る所得税から順次納税の猶予に係る期限が到

来たものとして、利子税の額を計算するものとする。

一 第一項又は第二項の規定の適用があつた場合 これらの規定に規定する所得税に係るこれらの規定による納税の猶予に係る期限

二 第六項の規定の適用があつた場合 同項に規定する政令で定めるところにより計算した金額に相当する所得税に係る同項の規定による納税の猶予に係る期限

三 第九項の規定の適用があつた場合 同項に規定する所得税に係る同項の規定による納税の猶予に係る期限

四 第十一項の規定の適用があつた場合 同項に規定する所得税に係る同項の規定により繰り上げられた納税の猶予に係る期限

15 第一項又は第二項の規定の適用に係る納税の猶予に係る期限までにその適用贈与者等が死亡した場合には、当該適用贈与者等に係る納税猶予分の所得税額に係る納付の義務は、当該適用贈与者等の相続人が承継する。この場合において、必要な事項は、政令で定める。

16 第四項から前項までに定めるもののほか、第一項及び第二項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

第六款 還付  
（源泉徴収税額等の還付）  
第三十八条 確定申告書の提出があつた場合において、当該申告書に第二十二條第一項第一号若しくは第二号（還付等を受けるための申告）又は第二十三條第二項第六号若しくは第七号（確定損失申告）に掲げる金額の記載があるときは、税務署長は、当該申告書を提出した者に対し、当該金額に相当する所得税を還付する。

2 前項の場合において、同項の確定申告書に記載された第二十二條第一項第二号又は第二十三條第二項第七号に規定する源泉徴収税額のうち、前項の規定による還付金の額のうちその納付されていない部分の金額に相当する金額については、その納付があるまでは、還付しない。

3 第一項の規定による還付金については、還付加算金を計算する場合には、その計算の基礎となる国税通則法第五十八條第一項（還付加算金）の期間は、次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に掲げる日（同日後に納付された前項に規定する源泉徴収税額に係る還付金について

は、その納付の日）の翌日からその還付のための支払決定をする日又はその還付金につき充當をする日（同日前に充當をするのに適することとなつた日がある場合には、その適することとなつた日）までの期間とする。

一 第一項の確定申告書がその確定申告期限までに提出された場合 その確定申告期限

二 第一項の確定申告書がその確定申告期限後に提出された場合 その提出の日

4 第一項の規定による還付金を同項の確定申告書に係る年分の所得税で未納のものに充當する場合には、その還付金の額のうちその充當する金額については、還付加算金を付さないものとすし、その充當される部分の所得税については、延滞税を免除するものとする。

5 前三項に定めるもののほか、第一項の還付の手続、同項の規定による還付金（これに係る還付加算金を含む。）につき充當をする場合の方法その他同項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

第三十九条 確定申告書の提出があつた場合において、当該申告書に第二十二條第一項第三号（還付等を受けるための申告）又は第二十三條第二項第八号（確定損失申告）に掲げる金額の記載があるときは、税務署長は、当該申告書を提出した者に対し、当該金額に相当するこれらの規定に規定する予納税額（以下この条において「予納税額」という。）を還付する。

期限後に提出された場合には、その確定申告期限の翌日からその提出された日までの日数は、当該期間に算入しない。

4 第一項の規定による還付金をその額の計算の基礎とされた予納税額に係る年分の所得税で未納のものに充当する場合には、その還付金の額のうちその充当する金額については、還付加算金を付さないものとし、その充当される部分の所得税については、延滞税を免除するものとする。

5 第二項の規定による還付金については、還付加算金は、付さない。  
6 前三項に定めるもののほか、第一項又は第二項の還付の手続、第一項の規定による還付金（これに係る還付加算金を含む。）につき充当する場合は、その他同項又は第二項の規定の適用に關し必要な事項は、政令で定める。

（純損失の繰戻しによる還付の請求）  
第四百四十条 青色申告書を提出する居住者は、その年において生じた純損失の金額がある場合には、当該申告書の提出と同時に、納税地の所轄税務署長に対し、第一号に掲げる金額から第二号に掲げる金額を控除した金額に相当する所得税の還付を請求することができる。

一 その年の前年分の課税総所得金額、課税退職所得金額及び課税山林所得金額につき第三章第一節（税率）の規定を適用して計算した所得税の額  
二 その年の前年分の課税総所得金額、課税退職所得金額及び課税山林所得金額から当該純損失の金額の全部又は一部を控除した金額につき第三章第一節の規定に準じて計算した所得税の額

2 前項の場合において、同項に規定する控除した金額に相当する所得税の額がその年の前年分の課税総所得金額、課税退職所得金額及び課税山林所得金額に係る所得税の額（附帯税の額を除く。）をこえるときは、同項の還付の請求をすることができる金額は、当該所得税の額に相当する金額を限度とする。

3 第一項第二号に掲げる金額を計算する場合において、同号の課税総所得金額、課税退職所得金額又は課税山林所得金額のうちいずれから先に純損失の金額を控除するか、及び前年において第九十条（変動所得及び臨時所得の平均課税）の規定の適用があつた場合において同条第三項に規定する平均課税対象金額と課税総所得

金額から当該平均課税対象金額を控除した金額のうちいずれから先に純損失の金額を控除するかについては、政令で定める。

4 第一項の規定は、同項の居住者がその年の前年分の所得税につき青色申告書を提出している場合であつて、その年分の青色申告書をその提出期限までに提出した場合（税務署長においてやむを得ない事情があると認める場合には、当該申告書をその提出期限後に提出した場合を含む。）に限り、適用する。

5 居住者につき事業の全部の譲渡又は廃止その他これらに準ずる事実で政令で定めるものが生じた場合において、当該事実が生じた日の属する年の前年において生じた純損失の金額（第七十条第一項（純損失の繰越控除）の規定により同日の属する年において控除されたもの及び第四百四十二条第二項（純損失の繰戻しによる還付）の規定により還付を受けるべき金額の計算の基礎となつたものを除く。）があるときは、その者は、同日の属する年の前年分及び前年分の所得税につき青色申告書を提出している場合に限り、同日の属する年分の所得税に係る確定申告期限までに、納税地の所轄税務署長に対し、当該純損失の金額につき第一項から第三項までの規定に準じて政令で定めるところにより計算した金額に相当する所得税の還付を請求することができる。

（相続人等の純損失の繰戻しによる還付の請求）  
第四百四十一条 第二百二十五条第一項、第三項又は第五項（年の途中で死亡した場合の確定申告）の規定に該当してこれらの規定に規定する申告書（青色申告書に限る。）を提出する者は、当該申告書に記載すべきその年において生じた純損失の金額がある場合には、政令で定めるところにより、当該申告書の提出と同時に、当該申告書に係る所得税の納税地の所轄税務署長に対し、第一号に掲げる金額から第二号に掲げる金額を控除した金額に相当する所得税の還付を請求することができる。

一 第二百二十五条第一項又は第三項に規定する死亡をした居住者のその年の前年分の課税総所得金額、課税退職所得金額及び課税山林所得金額につき第三章第一節（税率）の規定を適用して計算した所得税の額  
二 前号の規定する死亡をした居住者のその年の前年分の課税総所得金額、課税退職所得金額及び課税山林所得金額から当該純損失の金額

額の全部又は一部を控除した金額につき第三章第一節の規定に準じて計算した所得税の額  
2 前条第二項及び第三項の規定は、前項の場合について準用する。

3 第一項の規定は、同項第一号に規定する死亡をした居住者がその年の前年分の所得税につき青色申告書を提出している場合であつて、同項に規定する申告書を提出する者が当該申告書においてやむを得ない事情があると認める場合には、当該申告書をその提出期限後に提出した場合（含む。）に限り、適用する。

4 居住者が死亡した場合において、その死亡の日属する年の前年において生じたその者に係る純損失の金額（第七十条第一項（純損失の繰越控除）の規定により同日の属する年において控除されたもの及び次条第二項の規定により還付を受けるべき金額の計算の基礎となつたものを除く。）があるときは、その相続人は、その居住者の同日の属する年の前年分及び前年分の所得税につき青色申告書が提出されている場合に限り、政令で定めるところにより、その居住者の同日の属する年分の所得税に係る確定申告期限までに、当該所得税の納税地の所轄税務署長に対し、当該純損失の金額につき第一項及び第二項の規定に準じて計算した金額に相当する所得税の還付を請求することができる。

（純損失の繰戻しによる還付の手続等）  
第四百四十二条 前二条の規定による還付の請求をしようとする者は、その還付を受けようとする所得税の額、その計算の基礎その他財務省令で定める事項を記載した還付請求書をこれらの規定に規定する税務署長に提出しなければならない。

2 税務署長は、前項の還付請求書の提出があつた場合には、その請求の基礎となつた純損失の金額その他必要な事項について調査し、その調査したところにより、その請求をした者に対し、その請求に係る金額を限度として所得税を還付し、又は請求の理由がない旨を書面により通知する。

3 前項の規定による還付金については、還付加算金を計算する場合には、その計算の基礎となる国税通則法第五十八条第一項（還付加算金）の期間は、前二条の規定による還付の請求がされた日（第四百四十条第一項（純損失の繰戻しによる還付の請求）又は前条第一項の規定による還付

の請求がされた日）がこれらの規定に規定する申告書の提出期限である場合には、その提出期限の翌日以後三月を経過した日からその還付のための支払決定をする日又はその還付金につき充当する日（同日前に充当するのに適することとなつた日）がある場合には、その適することとなつた日）までの期間とする。

（青色申告）  
第四百四十三条 不動産所得、事業所得又は山林所得を生ずべき業務を行なう居住者は、納税地の所轄税務署長の承認を受けた場合には、確定申告書及び当該申告書に係る修正申告書を青色の申告書により提出することができる。

（青色申告の承認の申請）  
第四百四十四条 その年分以後の各年分の所得税につき前条の承認を受けようとする居住者は、その年三月十五日まで（その年一月十六日以後新たに同条に規定する業務を開始した場合には、その業務を開始した日から二月以内）に、当該業務に係る所得の種類その他財務省令で定める事項を記載した申請書を納税地の所轄税務署長に提出しなければならない。

（青色申告の承認申請の却下）  
第四百四十五条 税務署長は、前条の申請書の提出があつた場合において、その申請書を提出した居住者につき次の各号のいずれかに該当する事実があるときは、その申請を却下することができる。

一 その年分以後の各年分の所得税につき第四百四十三条（青色申告）の承認を受けようとする年における同条に規定する業務に係る帳簿書類の備付け、記録又は保存が第四百四十八条第一項（青色申告者の帳簿書類）に規定する財務省令で定めるところに従つて行なわれていないこと。  
二 その備え付ける前号に規定する帳簿書類に取引の全部又は一部を隠ぺいし又は仮装して記載し又は記録していることその他不実の記載又は記録があると認められる相当の理由があること。

三 第五十条第二項（青色申告の承認の取消し）の規定による通知を受け、又は第五百五十一条第一項（青色申告の取りやめ）に規定する届出書の提出をした日以後一年以内にその申請書を提出したこと。

（青色申告）  
第四百四十三条 不動産所得、事業所得又は山林所得を生ずべき業務を行なう居住者は、納税地の所轄税務署長の承認を受けた場合には、確定申告書及び当該申告書に係る修正申告書を青色の申告書により提出することができる。

（青色申告の承認の申請）  
第四百四十四条 その年分以後の各年分の所得税につき前条の承認を受けようとする居住者は、その年三月十五日まで（その年一月十六日以後新たに同条に規定する業務を開始した場合には、その業務を開始した日から二月以内）に、当該業務に係る所得の種類その他財務省令で定める事項を記載した申請書を納税地の所轄税務署長に提出しなければならない。

（青色申告の承認申請の却下）  
第四百四十五条 税務署長は、前条の申請書の提出があつた場合において、その申請書を提出した居住者につき次の各号のいずれかに該当する事実があるときは、その申請を却下することができる。

一 その年分以後の各年分の所得税につき第四百四十三条（青色申告）の承認を受けようとする年における同条に規定する業務に係る帳簿書類の備付け、記録又は保存が第四百四十八条第一項（青色申告者の帳簿書類）に規定する財務省令で定めるところに従つて行なわれていないこと。  
二 その備え付ける前号に規定する帳簿書類に取引の全部又は一部を隠ぺいし又は仮装して記載し又は記録していることその他不実の記載又は記録があると認められる相当の理由があること。

三 第五十条第二項（青色申告の承認の取消し）の規定による通知を受け、又は第五百五十一条第一項（青色申告の取りやめ）に規定する届出書の提出をした日以後一年以内にその申請書を提出したこと。

(青色申告の承認等の通知)  
**第四百四十六条** 税務署長は、第四百四十四条(青色申告の承認の申請)の申請書の提出があつた場合において、その申請につき承認又は却下の処分をするときは、その申請をした居住者に対し、書面によりその旨を通知する。

(青色申告の承認があつたものとみなす場合)  
**第四百四十七条** 第四百四十四条(青色申告の承認の申請)の申請書の提出があつた場合において、その年分以後の各年分の所得税につき第四百四十三条(青色申告)の承認を受けようとする年の十二月三十一日(その年十一月一日以後新たに同条に規定する業務を開始した場合)は、その年の翌年二月十五日)までにその申請につき承認又は却下の処分がなかつたときは、その日においてその承認があつたものとみなす。

(青色申告者の帳簿書類)  
**第四百四十八条** 第四百四十三条(青色申告)の承認を受けている居住者は、財務省令で定めるところにより、同条に規定する業務につき帳簿書類を備え付けてこれに不動産所得の金額、事業所得の金額及び山林所得の金額に係る取引を記録し、かつ、当該帳簿書類を保存しなければならない。

2 納税地の所轄税務署長は、必要があると認めるときは、第四百四十三条の承認を受けている居住者に対し、その者の同条に規定する業務に係る帳簿書類について必要な指示をすることができる。

(青色申告書に添付すべき書類)  
**第四百四十九条** 青色申告書には、財務省令で定めるところにより、貸借対照表、損益計算書その他不動産所得の金額、事業所得の金額若しくは山林所得の金額又は純損失の金額の計算に関する明細書を添附しなければならない。

(青色申告の承認の取消し)  
**第五百十条** 第四百四十三条(青色申告)の承認を受けた居住者につき次の各号のいずれかに該当する事実がある場合には、納税地の所轄税務署長は、当該各号に掲げる年までさかのぼつて、その承認を取り消すことができる。この場合において、その取消しがあつたときは、その居住者の当該年分以後の各年分の所得税につき提出したその承認に係る青色申告書は、青色申告書以外の申告書とみなす。

一 外の申告書に第四百四十三条に規定する業務に係る帳簿書類の備付け、記録又は保存が

第四百四十八条第一項(青色申告者の帳簿書類)に規定する財務省令で定めるところに従つて行なわれていないこと。その年

二 その年における前号に規定する帳簿書類について第四百四十八条第二項の規定による税務署長の指示に従わなかつたこと。その年

三 その年における第一号に規定する帳簿書類に取引の全部又は一部を隠へし又は仮装して記載し又は記録し、その他その記載又は記録をした事項の全体についてその真实性を疑うに足りる相当の理由があること。その年

2 税務署長は、前項の規定による取消しの処分をする場合には、同項の居住者に対し、書面によりその旨を通知する。この場合において、その書面には、その取消しの処分の基因となつた事実が同項各号のいずれに該当するかを附記しなければならない。

(青色申告の取りやめ等)  
**第五百十一条** 第四百四十三条(青色申告)の承認を受けている居住者は、その年分以後の各年分の所得税につき青色申告書の提出をやめようとするときは、その年の翌年三月十五日までに、その申告をやめようとする年その他財務省令で定める事項を記載した届出書を納税地の所轄税務署長に提出しなければならない。この場合において、その届出書の提出があつたときは、当該年分以後の各年分の所得税については、その承認は、その効力を失うものとする。

2 第四百四十三条の承認を受けている居住者が同条に規定する業務の全部を譲渡し又は廃止した場合においては、その譲渡し又は廃止した日の属する年の翌年分以後の各年分の所得税については、その承認は、その効力を失うものとする。

**第六章** 期限後申告及び修正申告等の特例  
(国外転出をした者が帰国をした場合等の修正申告の特例)  
**第五百十一条** 第六十条の二第二項(国外転出をする場合の譲渡所得等の特例)に規定する国外転出の日の属する年分の所得税につき確定申告書(その相

続人を含む)は、当該確定申告書又は決定に係る年分の総所得金額のうち同条第六項本文(同条第七項の規定により適用する場合を含む)の規定の適用がある同条第六項に規定する有価証券等に係る譲渡所得等の金額が含まれて

号又は第二項各号(修正申告)の事由が生じた場合には、第六十条の二第六項各号に掲げる場に該当することとなつた日から四月以内に限り、税務署長に対し、修正申告書を提出することができる。

2 前項の規定による修正申告書の提出があつた場合における国税通則法の規定の適用については、同法第七十条第一項(国税の更正、決定等の期間制限)中「法定申告期限」とあり、及び同法第七十二条第一項(国税の徴収権の消滅時効)中「法定納期限」とあるのは、「所得税法

第五百十一条の二第二項(国外転出をした者が帰国をした場合等の修正申告の特例)の規定により修正申告書を提出した日」とする。  
(非居住者である受贈者等が帰国をした場合等の修正申告の特例)  
**第五百十一条** 第六十条の三第一項(贈与等

により非居住者に資産が移転した場合の譲渡所得等の特例)に規定する有価証券等又は同条第二項に規定する未決済信用取引等若しくは同条第三項に規定する未決済デリバティブ取引に係る契約を贈与、相続又は遺贈により非居住者に

移転をした日の属する年分の所得税につき確定申告書(その相続人を含む)は、当該確定申告書又は決定に係る年分の総所得金額のうち同条第六項前段(同条第七項の規定により適用する場合を含む)の規定の適用がある当該有価証券等の譲渡

による事業所得の金額、譲渡所得の金額若しくは雑所得の金額、当該未決済信用取引等の決済による事業所得の金額若しくは雑所得の金額又は当該未決済デリバティブ取引の決済による事業所得の金額若しくは雑所得の金額が含まれて

いることにより、当該贈与の日又は相続の開始の日の属する年分の所得税につき国税通則法第十九条第一項各号又は第二項各号(修正申告)の事由が生じた場合には、第六十条の三第六項各号に掲げる場合に該当することとなつた日から四月以内に限り、税務署長に対し、修正申告書を提出することができる。

2 前項の規定による修正申告書の提出があつた場合における国税通則法の規定の適用については、同法第七十条第一項(国税の更正、決定等の期間制限)中「法定申告期限」とあり、及び同法第七十二条第一項(国税の徴収権の消滅時効)中「法定納期限」とあるのは、「所得税法

者等が帰国をした場合等の修正申告の特例)の規定により修正申告書を提出した日」とする。(相続により取得した有価証券等の取得費の額に変更があつた場合等の修正申告の特例)  
**第五百十一条** 居住者が相続又は遺贈により取得した第六十条の二第二項(国外転出をする

場合の譲渡所得等の特例)に規定する有価証券等の譲渡をした場合において、当該譲渡の日以後に当該相続又は遺贈に係る被相続人の当該相続の開始の日の属する年分の所得税につき、同条第六項本文(同条第七項の規定により適用する場合を含む)次項において同じ。若しくは

第六十条の三第六項前段(贈与等により非居住者に資産が移転した場合の譲渡所得等の特例)(同条第七項の規定により適用する場合を含む)次項において同じ)の規定の適用があつたこと又は第五百十一条の六第一項(遺産分割等があつた場合の修正申告の特例)の規定による修正申告書の提出若しくは第五百四十三条の五(遺産分割等があつた場合の更正の特例)の規定による更正の請求に基づく更正(当該請求に対する処分に係る不服申立て又は訴えについての決定若しくは裁決又は判決を含む。以下この項、次項及び第五百四十三条の四(相続により取得した有価証券等の取得費の額に変更があつた場合等の更正の特例)において同じ)があつたことにより、次の各号に掲げる場合に

該当し、かつ、当該居住者の当該譲渡の日の属する年分の所得税につき国税通則法第十九条第一項各号又は第二項各号(修正申告)の事由が生じた場合には、当該居住者(その相続人を含む)は、それぞれ次の各号に定める日から四月以内に、当該譲渡の日の属する年分の所得税

についての修正申告書を提出し、かつ、当該期限内に当該申告書の提出により納付すべき税額を納付しなければならない。

一 第六十条の二第四項ただし書の規定の適用により当該有価証券等の譲渡による事業所得の金額、譲渡所得の金額又は雑所得の金額の計算上必要経費又は取得費として控除すべき金額が減少した場合、当該被相続人の所得税につき第五百四十一条の二第二項(国外転出をした者が帰国をした場合等の修正申告の特例)の規定による修正申告書を提出した日又は

第五百四十三条の二第二項(国外転出をした者が帰国をした場合等の更正の特例)

が帰国をした場合等の更正の特例)

の規定による更正の請求に基づく更正があつた日

二 第六十条の三第四項ただし書の規定の適用があつたこと又は同項本文の規定が適用されないこととなつたことにより、当該有価証券等の譲渡による事業所得の金額、譲渡所得の金額又は雑所得の金額の計算上必要経費又は取得費として控除すべき金額が減少した場合、当該被相続人の所得税につき前条第一項若しくは第百五十一条の六第一項の規定による修正申告書を提出した日又は第百五十三条の三第一項（非居住者である受贈者等が帰国をした場合等の更正の特例）若しくは第百五十三条の五の規定による更正の請求に基づく更正があつた日

2

居住者が相続又は遺贈によりその契約の移転を受けた第六十条の二第二項に規定する未決済信用取引等又は同条第三項に規定する未決済デリバティブ取引の決済をした場合において、当該決済の日以後に当該相続又は遺贈に係る被相続人の当該相続の開始の日の属する年分の所得税につき、同条第六項本文若しくは第六十条の三第六項前段の規定の適用があつたこと又は第百五十一条の六第一項の規定による修正申告書の提出若しくは第百五十三条の五の規定による更正の請求に基づく更正があつたことにより、次の各号に掲げる場合に該当し、かつ、当該居住者の当該決済の日の属する年分の所得税につき国税通則法第十九条第一項各号又は第二項各号の事由が生じた場合には、当該居住者（その相続人を含む。）は、それぞれ次の各号に定める日から四月以内に、当該決済の日の属する年分の所得税についての修正申告書を提出し、かつ、当該期限内に当該申告書の提出により納付すべき税額を納付しなければならぬ。

一 第六十条の二第四項ただし書の規定の適用により当該未決済信用取引等又は未決済デリバティブ取引の決済による事業所得の金額又は雑所得の金額の計算上減算すべき利益の額に相当する金額が減少した場合、当該被相続人の所得税につき第百五十一条の二第一項の規定による修正申告書を提出した日又は第百五十三条の二第一項の規定による更正の請求に基づく更正があつた日

二 第六十条の三第四項ただし書の規定の適用があつたこと又は同項本文の規定が適用されないこととなつたことにより、当該未決済信用取引等又は未決済デリバティブ取引の決済による事業所得の金額又は雑所得の金額の計算上減算すべき利益の額に相当する金額が減少した場合、当該被相続人の所得税につき第百五十一条の二第一項の規定による修正申告書を提出した日又は第百五十三条の二第一項の規定による更正の請求に基づく更正があつた日

用取引等又は未決済デリバティブ取引の決済による事業所得の金額又は雑所得の金額の計算上減算すべき利益の額に相当する金額が減少した場合、当該被相続人の所得税につき前条第一項若しくは第百五十一条の六第一項の規定による修正申告書を提出した日又は第百五十三条の三第一項若しくは第百五十三条の五の規定による更正の請求に基づく更正があつた日

3 第一項各号又は前項各号に掲げる場合に該当することとなつた場合において、修正申告書の提出がないときは、納税地の所轄税務署長は、当該申告書に記載すべきであつた所得金額、所得税の額その他の事項につき更正を行う。

4 第一項又は第二項の規定による修正申告書及び前項の更正に対する国税通則法の規定の適用については、次に定めるところによる。

一 当該修正申告書で第一項又は第二項に規定する提出期限内に提出されたものについては、国税通則法第二十条（修正申告の効力）の規定を適用する場合を除き、これを同法第十七条第二項（期限内申告）に規定する期限内申告書とみなす。

二 当該修正申告書で第一項又は第二項に規定する提出期限後に提出されたもの及び当該更正については、国税通則法第二章から第七章まで（国税の納付義務の確定等）の規定中「法定申告期限」とあり、及び「法定納期限」とあるのは、「所得税法第百五十一条の四第一項又は第二項（相続により取得した有価証券等の取得費の額に変更があつた場合等の修正申告の特例）」に規定する修正申告書の提出期限」と、同法第六十一条第一項第一号（延滞税の額の計算の基礎となる期間の特例）中「期限内申告書」とあるのは「所得税法第二十一条第一項第三十七号（定義）に規定する申告書」と、同条第二項中「期限内申告書又は期限後申告書」とあるのは「所得税法第百五十一条の四第一項又は第二項（相続により取得した有価証券等の取得費の額に変更があつた場合等の修正申告の特例）」の規定による修正申告書」と、同法第六十五条第一項、第三項第二号及び第五項第二号（過少申告加算税）中「期限内申告書」とあるのは「所得税法第二十一条第一項第三十七号（定義）に規定する確定申告書」とする。

三 国税通則法第六十一条第一項第二号及び第六十六条（無申告加算税）の規定は、前号に

規定する修正申告書及び更正には、適用しない。

（遺産分割等があつた場合の期限後申告等の特例）

第百五十一条の五 第百二十五条第一項（年の中途で死亡した場合の確定申告）の規定による申告書の提出期限後に生じた次条第一項に規定する遺産分割等の事由（以下この条において「遺産分割等の事由」という。）により第六十条の三第一項（贈与等により非居住者に資産が移転した場合の譲渡所得の特例）の規定が適用されたため新たに第百二十五条第一項の規定による申告書を提出すべき要件に該当することとなつた居住者の相続人は、当該遺産分割等の事由が生じた日から四月以内に、当該居住者の死亡の日の属する年分の期限後申告書を提出し、かつ、当該期限内に当該期限後申告書の提出により納付すべき税額を納付しなければならない。

2 遺産分割等の事由が生じたことにより第六十条の三第一項の規定が適用されたため新たに第百二十五条第二項の規定による申告書を提出することができる要件に該当することとなつた居住者の相続人は、当該遺産分割等の事由が生じた後に、当該居住者の死亡の日の属する年分の同項の規定による申告書を提出することができる。

3 第百二十五条第三項の規定による申告書の提出期限後に生じた遺産分割等の事由により第六十条の三第一項の規定が適用されたため新たに第百二十五条第三項の規定による申告書を提出することができる要件に該当することとなつた居住者の相続人は、当該居住者の死亡の日の属する年分の期限後申告書を提出することができる。

4 第一項の規定により期限後申告書を提出すべき者が当該期限後申告書を提出しなかつた場合には、納税地の所轄税務署長は、当該期限後申告書に記載すべきであつた所得金額、所得税の額その他の事項につき決定を行う。

5 第一項の規定による期限後申告書及び前項の規定に対する国税通則法の規定の適用については、次に定めるところによる。

一 当該期限後申告書で第一項に規定する提出期限内に提出されたものについては、これを国税通則法第十七条第二項（期限内申告）に規定する期限内申告書とみなす。

二 当該期限後申告書で第一項に規定する提出期限後に提出されたもの及び当該決定につい

ては、国税通則法第二章から第七章まで（国税の納付義務の確定等）の規定中「法定申告期限」とあり、及び「法定納期限」とあるのは、「所得税法第百五十一条の五第一項（遺産分割等があつた場合の期限後申告等の特例）」に規定する期限後申告書の提出期限」とする。

6 第一項から第三項までの規定による申告書を提出することによる還付金の国に対する請求権は、遺産分割等の事由が生じた日から五年間行使しないことによつて、時効により消滅する。（遺産分割等があつた場合の修正申告の特例）

第百五十一条の六 相続の開始の日の属する年分の所得税につき第六十条の三第一項から第三項まで（贈与等により非居住者に資産が移転した場合の譲渡所得の特例）の規定の適用を受けた居住者について生じた次に掲げる事由（以下この項において「遺産分割等の事由」という。）により、非居住者に移転した相続又は遺贈に係る同条第一項に規定する有価証券等又は同条第二項に規定する未決済信用取引等若しくは同条第三項に規定する未決済デリバティブ取引に係る契約（第一号において「対象資産」という。）が増加し、又は減少したことに基因して、当該居住者の当該相続の開始の日の属する年分の所得税につき国税通則法第十九条第一項各号又は第二項各号（修正申告）の事由が生じた場合には、その相続人は、当該遺産分割等の事由が生じた日から四月以内に、当該相続の開始の日の属する年分の所得税についての修正申告書を提出し、かつ、当該期限内に当該申告書の提出により納付すべき税額を納付しなければならぬ。

一 相続又は遺贈に係る対象資産について民法（明治二十九年法律第八十九号）（第九百四条の二（寄与分）を除く。）の規定による相続分又は包括遺贈の割合に従つて非居住者に移転があつたものとして第六十条の三第一項から第三項までの規定の適用がされていた場合において、その後当該対象資産の分割が行われ、当該分割により非居住者に移転した対象資産が当該相続分又は包括遺贈の割合に従つて非居住者に移転したものとされた対象資産と異なることとなつたこと。

二 民法第七百八十七条（認知の訴え）又は第八百九十二条から第八百九十四条まで（推定相続人の廃除等）の規定による認知、相続人

の廃除又はその取消しに関する裁判の確定、同法第八百八十四条（相続回復請求権）に規定する相続の回復、同法第九百九十二条第二項（相続の承認及び放棄の撤回及び取消し）の規定による相続の放棄の取消しその他の事由により相続人に異動を生じたこと。

三 遺贈に係る遺言書が発見され、又は遺贈の放棄があつたこと。

四 前三号に規定する事由に準ずるものとして政令で定める事由が生じたこと。

2 前項の規定に該当することとなつた場合において、修正申告書の提出がないときは、納税地の所轄税務署長は、当該申告書に記載すべきであつた所得金額、所得税の額その他の事項につき更正を行う。

3 第五十一条の第四第四項（相続により取得した有価証券等の取得費の額に変更があつた場合等の修正申告の特例）の規定は、第一項の規定による修正申告書又は前項の更正について準用する。この場合において、同条第四項第一号及び第二号中「第一項又は第二項に規定する提出期限」とあるのは「第五十一条の第六第一項（遺産分割等があつた場合の修正申告の特例）に規定する提出期限」と、同号中「第五十一条の第四第一項又は第二項（相続により取得した有価証券等の取得費の額に変更があつた場合等の修正申告の特例）」とあるのは「第五十一条の第六第一項（遺産分割等があつた場合の修正申告の特例）」と読み替へるものとする。

**第七章 更正の請求の特例**

（各種所得の金額に異動を生じた場合の更正の請求の特例）

**第二百五十二条 確定申告書の提出し、又は決定を受けた居住者（その相続人を含む。）は、当該申告書又は決定に係る年分の各種所得の金額につき第六十三条（事業を廃止した場合の必要経費の特例）又は第六十四条（資産の譲渡代金が回収不能となつた場合等の所得計算の特例）に規定する事実その他これに準ずる政令で定める事実が生じたことにより、国税通則法第二十三条第一項各号（更正の請求）の事由が生じたときは、当該事実が生じた日の翌日から二月以内に限り、税務署長に対し、当該申告書又は決定に係る第五号まで（確定所得申告）、第六号から第十号まで（更正の請求）の修正申告書又は決定を受けた居住者（その相続人を含む。）は、その修正申告書の提出又は更正若しくは決定に伴い次の各号に掲げる場合に該当することとなるときは、その修正申告書を提出した日又はその更正若しくは決定の通知を受けた日の翌日から二月以内に限り、税務署長に対し、当該各号に規定する金額につき国税通則法第二十三条第一項（更正の請求）の規定による更正の請求（次条から第五十三条の六まで（国外転出をした者が帰国をした場合等の更正の請求の特例等）、第五十九条（更正等による源泉徴収税額等の還付）及び第六十条（更正等による予納税額の還付）において「更正の請求」という。）をすることができる。この場合において**

号、第五号、第七号若しくは第八号（確定損失申告）に掲げる金額（当該金額につき修正申告書の提出又は更正があつた場合には、その申告又は更正後の金額）について、同法第二十三条第一項の規定による更正の請求をすることができ、この場合においては、更正請求書には、同条第三項に規定する事項のほか、当該事実が生じた日を記載しなければならない。

（前年分の所得税額等の更正に伴う更正の請求の特例）

**第五十三条 確定申告書に記載すべき第五号から第十号まで（確定所得申告）、第六号から第十号まで（更正の請求）、第七号（還付等を受けるための申告）又は第八号まで（確定損失申告）に掲げる金額につき、修正申告書を提出し、又は更正若しくは決定を受けた居住者（その相続人を含む。）は、その修正申告書の提出又は更正若しくは決定に伴い次の各号に掲げる場合に該当することとなるときは、その修正申告書を提出した日又はその更正若しくは決定の通知を受けた日の翌日から二月以内に限り、税務署長に対し、当該各号に規定する金額につき国税通則法第二十三条第一項（更正の請求）の規定による更正の請求（次条から第五十三条の六まで（国外転出をした者が帰国をした場合等の更正の請求の特例等）、第五十九条（更正等による源泉徴収税額等の還付）及び第六十条（更正等による予納税額の還付）において「更正の請求」という。）をすることができる。この場合において**

は、更正請求書には、同法第二十三条第三項に規定する事項のほか、その修正申告書を提出した日又はその更正若しくは決定の通知を受けた日を記載しなければならない。

一 その修正申告書又は更正若しくは決定に係る年分の翌年分以後の各年分で決定を受けた年分に係る第五号から第十号まで（確定所得申告）に掲げる金額（当該金額につき修正申告書の提出又は更正があつた場合には、その申告又は更正後の金額）が過大となる場合

二 その修正申告書又は更正若しくは決定に係る年分の翌年分以後の各年分で決定を受けた年分に係る第五号から第十号まで（確定所得申告）に掲げる金額（当該金額につき修正申告書の提出又は更正があつた場合には、その申告又は更正後の金額）が過大となる場合

その申告又は更正後の金額）が過少となる場合

（国外転出をした者が帰国をした場合等の更正の請求の特例）

**第五十三条の二 第六十条の二第一項（国外転出をする場合の譲渡所得等の特例）に規定する国外転出の日の属する年分の所得税につき確定申告書を提出し、又は決定を受けた者（その相続人を含む。）は、当該確定申告書又は決定に係る年分の総所得金額のうち同条第六項本文（同条第七項の規定により適用する場合を含む。）の規定の適用がある同条第六項に規定する有価証券等に係る譲渡所得等の金額が含まれていないことにより、当該年分の所得税につき次に掲げる場合に該当することとなるときは、同項各号に掲げる場合に該当することとなつた日から四月以内に、税務署長に対し、更正の請求をすることができる。**

一 第五十二条第一項第三号から第五号まで（確定所得申告）に掲げる金額（当該金額につき修正申告書の提出又は更正があつた場合には、その申告又は更正後の金額）が過大となる場合

二 第五十二条第一項第一号から第三号まで（還付等を受けるための申告）又は第五十二条第三号第二項第一号若しくは第五号から第八号まで（確定損失申告）に掲げる金額（当該金額につき修正申告書の提出又は更正があつた場合には、その申告又は更正後の金額）が過少となる場合

2 前項の規定は、第六十条の二第八項（同条第九項において準用する場合を含む。）の規定の適用がある個人について準用する。この場合において、前項中「同条第六項本文（同条第七項の規定により適用する場合を含む。）」とあるのは「同条第八項（同条第九項において準用する場合を含む。）」と、「同項各号に掲げる場合に該当することとなつた日」とあるのは「同条第八項又は第九項に規定する譲渡若しくは決済又は限定相続等による移転の日」と読み替へるものとする。

「同日から五年を経過する日（その者が第三百七十七条の二第二項（国外転出をする場合の譲渡所得等の特例の適用がある場合の納税猶予）の規定により同条第一項の規定による納税の猶予を受けている場合にあっては、十年を経過する日）」と読み替へるものとする。

（非居住者である受贈者等が帰国をした場合等の更正の請求の特例）

**第五十三条の三 第六十条の三第一項（贈与等により非居住者に資産が移転した場合の譲渡所得の特例）に規定する有価証券等又は同条第二項に規定する未決済デリバティブ取引に係る契約を贈与、相続又は遺贈により非居住者に移転をした日の属する年分の所得税につき確定申告書を提出し、又は決定を受けた者（その相続人を含む。）は、当該確定申告書又は決定に係る年分の総所得金額のうち同条第六項前段（同条第七項の規定により適用する場合を含む。）の規定の適用がある当該有価証券等の譲渡による事業所得の金額、譲渡所得の金額若しくは雑所得の金額、当該未決済デリバティブ取引による事業所得の金額又は雑所得の金額又は当該未決済デリバティブ取引の決済による事業所得の金額若しくは雑所得の金額が含まれていないことにより、当該年分の所得税につき前条第一項各号に掲げる場合に該当することとなるときは、第六十条の三第六項各号に掲げる場合に該当することとなつた日から四月以内に、税務署長に対し、更正の請求をすることができる。**

2 前項の規定は、第六十条の三第八項（同条第十項において準用する場合を含む。）の規定の適用がある同条第八項に規定する猶予適用相続人並びに同条第十項第一号に規定する個人及び同項第二号に掲げる者について準用する。この場合において、前項中「同条第六項前段（同条第七項の規定により適用する場合を含む。）」とあるのは「同条第八項（同条第十項において準用する場合を含む。）」と、「第六十条の三第六項各号に掲げる場合に該当することとなつた日」とあるのは「第六十条の三第八項又は第十項に規定する譲渡若しくは決済又は限定相続等による移転の日」と読み替へるものとする。

3 第一項の規定は、第六十条の三第十一項の規定の適用がある同項に規定する猶予適用贈与者又は猶予適用相続人の適用被相続人等について

の廃除又はその取消しに関する裁判の確定、同法第八百八十四条（相続回復請求権）に規定する相続の回復、同法第九百九十二条第二項（相続の承認及び放棄の撤回及び取消し）の規定による相続の放棄の取消しその他の事由により相続人に異動を生じたこと。

三 遺贈に係る遺言書が発見され、又は遺贈の放棄があつたこと。

四 前三号に規定する事由に準ずるものとして政令で定める事由が生じたこと。

2 前項の規定に該当することとなつた場合において、修正申告書の提出がないときは、納税地の所轄税務署長は、当該申告書に記載すべきであつた所得金額、所得税の額その他の事項につき更正を行う。

3 第五十一条の第四第四項（相続により取得した有価証券等の取得費の額に変更があつた場合等の修正申告の特例）の規定は、第一項の規定による修正申告書又は前項の更正について準用する。この場合において、同条第四項第一号及び第二号中「第一項又は第二項に規定する提出期限」とあるのは「第五十一条の第六第一項（遺産分割等があつた場合の修正申告の特例）に規定する提出期限」と、同号中「第五十一条の第四第一項又は第二項（相続により取得した有価証券等の取得費の額に変更があつた場合等の修正申告の特例）」とあるのは「第五十一条の第六第一項（遺産分割等があつた場合の修正申告の特例）」と読み替へるものとする。

**第七章 更正の請求の特例**

（各種所得の金額に異動を生じた場合の更正の請求の特例）

**第二百五十二条 確定申告書を提出し、又は決定を受けた居住者（その相続人を含む。）は、当該申告書又は決定に係る年分の各種所得の金額につき第六十三条（事業を廃止した場合の必要経費の特例）又は第六十四条（資産の譲渡代金が回収不能となつた場合等の所得計算の特例）に規定する事実その他これに準ずる政令で定める事実が生じたことにより、国税通則法第二十三条第一項各号（更正の請求）の事由が生じたときは、当該事実が生じた日の翌日から二月以内に限り、税務署長に対し、当該申告書又は決定に係る第五号まで（確定所得申告）、第六号から第十号まで（更正の請求）の修正申告書又は決定を受けた居住者（その相続人を含む。）は、その修正申告書の提出又は更正若しくは決定に伴い次の各号に掲げる場合に該当することとなるときは、その修正申告書を提出した日又はその更正若しくは決定の通知を受けた日の翌日から二月以内に限り、税務署長に対し、当該各号に規定する金額につき国税通則法第二十三条第一項（更正の請求）の規定による更正の請求（次条から第五十三条の六まで（国外転出をした者が帰国をした場合等の更正の請求の特例等）、第五十九条（更正等による源泉徴収税額等の還付）及び第六十条（更正等による予納税額の還付）において「更正の請求」という。）をすることができる。この場合において**

は、更正請求書には、同法第二十三条第三項に規定する事項のほか、その修正申告書を提出した日又はその更正若しくは決定の通知を受けた日を記載しなければならない。

一 その修正申告書又は更正若しくは決定に係る年分の翌年分以後の各年分で決定を受けた年分に係る第五号から第十号まで（確定所得申告）に掲げる金額（当該金額につき修正申告書の提出又は更正があつた場合には、その申告又は更正後の金額）が過大となる場合

二 その修正申告書又は更正若しくは決定に係る年分の翌年分以後の各年分で決定を受けた年分に係る第五号から第十号まで（確定所得申告）に掲げる金額（当該金額につき修正申告書の提出又は更正があつた場合には、その申告又は更正後の金額）が過大となる場合

その申告又は更正後の金額）が過少となる場合

（国外転出をした者が帰国をした場合等の更正の請求の特例）

**第五十三条の二 第六十条の二第一項（国外転出をする場合の譲渡所得等の特例）に規定する国外転出の日の属する年分の所得税につき確定申告書を提出し、又は決定を受けた者（その相続人を含む。）は、当該確定申告書又は決定に係る年分の総所得金額のうち同条第六項本文（同条第七項の規定により適用する場合を含む。）の規定の適用がある同条第六項に規定する有価証券等に係る譲渡所得等の金額が含まれていないことにより、当該年分の所得税につき次に掲げる場合に該当することとなるときは、同項各号に掲げる場合に該当することとなつた日から四月以内に、税務署長に対し、更正の請求をすることができる。**

準用する。この場合において、第一項中「同条第六項前段（同条第七項の規定により適用する場合を含む）」とあるのは「同条第十一項」と、「第六十条の三第六項各号に掲げる場合に該当することとなつた日」とあるのは「当該贈与の日又は相続の開始の日から五年を経過する日（当該贈与、相続又は遺贈に係る第六十条の三第十一項に規定する猶予適用贈与者又は猶予適用相続人が第三百三十七条の三第三項（贈与等により非居住者に資産が移転した場合の譲渡所得等の特例の適用がある場合の納税猶予）の規定により同条第二項又は第二項の規定による納税の猶予を受けている場合にあつては、十年を経過する日）」と読み替えるものとする。

**第一百五十三条の四** 居住者が相続又は遺贈により

取得した第六十条の二第二項（国外転出をする場合の譲渡所得の特例）に規定する有価証券等の譲渡をした場合において、当該譲渡の日以後に当該相続又は遺贈に係る被相続人の当該相続の開始の日属する年分の所得税につき、同条第六項本文（同条第七項の規定により適用する場合を含む。次項において同じ。）若しくは第六十条の三第六項前段（贈与等により非居住者に資産が移転した場合の譲渡所得の特例）（同条第七項の規定により適用する場合を含む。次項において同じ。）の規定の適用があつたこと又は第一百五十一条の六第一項（遺産分割等があつた場合の修正申告の特例）の規定による修正申告書の提出若しくは次条の規定による更正の請求に基づく更正があつたことにより、次の各号に掲げる場合に該当し、かつ、当該居住者の当該譲渡の日の属する年分の所得税につき第一百五十三条の二第二項各号（国外転出をした者が帰国をした場合等の特例）を適用するときは、当該居住者（その相続人を含む。）は、それぞれ次の各号に定める日から四月以内に、税務署長に対し、当該譲渡の日の属する年分の所得税について更正の請求をすることができる。

- 一 第六十条の二第四項ただし書の規定の適用により当該有価証券等の譲渡による事業所得の金額、譲渡所得の金額又は雑所得の金額の計算上必要経費又は取得費として控除すべき金額が増加した場合 当該被相続人の所得税につき第一百五十一条の二第二項（国外転出を

した者が帰国をした場合等の修正申告の特例）の規定による修正申告書を提出した日又は第一百五十三条の二第二項の規定による更正の請求に基づく更正があつた日

**2**

居住者が相続又は遺贈によりその契約の移転を受けた第六十条の二第二項に規定する未決済信用取引等又は同条第三項に規定する未決済デリバティブ取引の決済をした場合において、当該決済の日以後に当該相続又は遺贈に係る被相続人の当該相続の開始の日属する年分の所得税につき、同条第六項本文若しくは第六十条の三第六項前段の規定の適用があつたこと又は第一百五十一条の六第一項の規定による修正申告書の提出した日又は前条第一項若しくは次条の規定による更正の請求に基づく更正があつた日

居住者が相続又は遺贈によりその契約の移転を受けた第六十条の二第二項に規定する未決済信用取引等又は同条第三項に規定する未決済デリバティブ取引の決済をした場合において、当該決済の日以後に当該相続又は遺贈に係る被相続人の当該相続の開始の日属する年分の所得税につき、同条第六項本文若しくは第六十条の三第六項前段の規定の適用があつたこと又は第一百五十一条の六第一項の規定による修正申告書の提出若しくは次条の規定による更正の請求に基づく更正があつたことにより、次の各号に掲げる場合に該当し、かつ、当該居住者の当該決済の日の属する年分の所得税につき第一百五十三条の二第二項各号に掲げる場合に該当することとなるときは、当該居住者（その相続人を含む。）は、それぞれ次の各号に定める日から四月以内に、税務署長に対し、当該決済の日の属する年分の所得税について更正の請求をすることができる。

- 一 第六十条の二第四項ただし書の規定の適用により当該未決済信用取引等又は未決済デリバティブ取引の決済による事業所得の金額又は雑所得の金額の計算上加算すべき損失の額に相当する金額が減少した場合 当該被相続人の所得税につき第一百五十一条の二第二項の規定による修正申告書を提出した日又は第一百五十三条の二第二項の規定による更正の請求に基づく更正があつた日
- 二 第六十条の三第四項ただし書の規定の適用があつたこと又は同項本文の規定が適用され

ないこととなつたことにより、当該未決済信用取引等又は未決済デリバティブ取引の決済による事業所得の金額又は雑所得の金額の計算上加算すべき損失の額に相当する金額が減少した場合 当該被相続人の所得税につき第一百五十一条の三第三項若しくは第一百五十一条の六第一項の規定による修正申告書を提出した日又は前条第一項若しくは次条の規定による更正の請求に基づく更正があつた日

**第一百五十三条の五** 相続の開始の日属する年分

の所得税につき第六十条の三第一項から第三項まで（贈与等により非居住者に資産が移転した場合の譲渡所得の特例）の規定の適用を受けた居住者について生じた第一百五十一条の六第一項（遺産分割等があつた場合の修正申告の特例）に規定する遺産分割等の事由により、非居住者に移転した相続又は遺贈に係る同項に規定する対象資産が減少し、又は増加したことに基因して、当該居住者の当該相続の開始の日属する年分の所得税につき第一百五十三条の二第二項各号（国外転出をした者が帰国をした場合等の更正の請求の特例）に掲げる場合に該当することとなるときは、その相続人は、当該遺産分割等の事由が生じた日から四月以内に、税務署長に対し、更正の請求をすることができる。（国外転出をした者が外国所得税を納付する場合の更正の請求の特例）

**第一百五十三条の六** 第六十条の二第二項（国外転出

をする場合の譲渡所得の特例）に規定する国外転出の日の属する年分の所得税につき確定申告書を提出した者（その相続人を含む。）は、第九十五条の二第一項（国外転出をする場合の譲渡所得の特例）に係る外国税額控除の特例）（同条第二項において準用する場合を含む。）の規定の適用がある同条第一項に規定する外国所得税を納付することとなることにより、当該年分の所得税につき第一百五十三条の二第二項第一号（国外転出をした者が帰国をした場合等の更正の請求の特例）に掲げる場合に該当することとなるときは、当該外国所得税を納付することとなる日から四月以内に、税務署長に対し、更正の請求をすることができる。

**第八章 更正及び決定**

（更正又は決定をすべき事項に関する特例）

**第一百五十四条** 所得税に係る更正又は決定については、国税通則法第二十四条から第二十六条ま

で（更正・決定）に規定する事項のほか、第二十条第一項第六号又は第七号（確定所得申告）に掲げる事項についても行うことができる。この場合において、当該事項につき更正又は決定をするときは、同法第二十八条第二項及び第三項（更正又は決定の手続）中「税額等」とあるのは、「税額等並びに所得税法第二百二十条第一項第六号又は第七号（確定所得申告）に掲げる事項」とする。

**2**

所得税につき更正又は決定をする場合における国税通則法第二十八条第一項に規定する更正通知書又は決定通知書には、同条第二項又は第三項に規定する事項を記載するほか、その更正又は決定に係る第二百二十条第一項第一号に掲げる金額又は第二百二十三条第二項第一号（確定損失申告）に掲げる純損失の金額についての第二十一条第二項第一号（定義）に規定する所得別の内訳を付記しなければならない。

**第一百五十五条** 税務署長は、居住者の提出した青色申告書に係る年分の総所得金額、退職所得金額若しくは山林所得金額又は純損失の金額の更正をする場合には、その居住者の帳簿書類を調査し、その調査によりこれらの金額の計算に誤りがあること認められる場合に限り、これを行うことができる。ただし、次に掲げる場合は、その帳簿書類を調査しないのでその更正をすることを妨げない。

- 一 その更正が不動産所得の金額、事業所得の金額及び山林所得の金額以外の各種所得の金額の計算又は第六十九条（損益通算）、第七十条（純損失の繰越控除）若しくは第七十一条（雑損失の繰越控除）の規定の適用について誤りがあつたことのみを基因するものである場合
- 二 当該申告書及びこれに添付された書類に記載された事項によつて、不動産所得の金額、事業所得の金額又は山林所得の金額の計算がこの法律の規定に従つていないことその他その計算に誤りがあることが明らかである場合

**2**

税務署長は、居住者の提出した青色申告書に係る年分の総所得金額、退職所得金額若しくは山林所得金額又は純損失の金額の更正（前項第一号に規定する事由のみに基因するものを除く。）をする場合には、その更正に係る国税通則法第二十八条第二項（更正又は決定の手続）

に規定する更正通知書にその更正の理由を付記しななければならない。

**第五十六條** 税務署長は、居住者に係る所得税につき更正又は決定をする場合には、その者の財産若しくは債務の増減の状況、収入若しくは支出の状況又は生産量、販売量その他の取扱量、従業員数その他の事業の規模によりその者の各年分の各種所得の金額又は損失の金額（その者の提出した青色申告書に係る年分の不動産所得の金額、事業所得の金額及び山林所得の金額並びにこれらの金額の計算上生じた損失の金額を除く。）を推計して、これを行うことができる。

（同族会社等の行為又は計算の否認等）  
**第五十七條** 税務署長は、次に掲げる法人の行為又は計算で、これを容認した場合にはその株主等である居住者又はこれと政令で定める特殊の関係のある居住者（その法人の株主等である非居住者と当該特殊の関係のある居住者を含む。第四項において同じ。）の所得税の負担を不当に減少させる結果となる認められるものがあるときは、その居住者の所得税に係る更正又は決定に際し、その行為又は計算にかかわらず、税務署長の認めるところにより、その居住者の各年分の第二百二十條第一項第一号若しくは第三号から第五号まで（確定所得申告、第二百二十二條第一項第一号から第三号まで（還付等を受けるための申告）又は第二百二十三條第二項第一号、第三号、第五号若しくは第七号（確定損失申告）に掲げる金額を計算することができる。）に規定する

一 法人税法第二條第十号（定義）に規定する同族会社  
二 イからハまでのいずれにも該当する法人  
三 イ以上の支店、工場その他の事業所を有すること。  
ロ その事業所の二分の一以上に当たる事業所に、その事業所の所長、主任その他のその事業所に係る事業の主宰者又は当該主宰者の親族その他の当該主宰者と政令で定める特殊の関係のある個人（以下この号において「所長等」という。）が前に当該事業所において個人として事業を営んでいた事実があること。  
ハ ロに規定する事実がある事業所の所長等の有するその法人の株式又は出資の数は、

金額の合計額がその法人の発行済株式又は出資（その法人が有する自己の株式又は出資を除く。）の総数又は総額の三分の二以上に相当すること。  
2 前項の場合において、法人が同項各号に掲げる法人に該当するかどうかの判定は、同項に規定する行為又は計算の事実のあつた時の現況によるものとする。

3 第一項の規定は、同項各号に掲げる法人の行為又は計算につき、法人税法第三十二條第一項（同族会社等の行為又は計算の否認）若しくは相続税法第六十四條第一項（同族会社等の行為又は計算の否認等）又は地価税法（平成三年法律第六十九号）第三十二條第一項（同族会社等の行為又は計算の否認等）の規定の適用があつた場合における第一項の居住者の所得税に係る更正又は決定について準用する。  
4 税務署長は、合併（法人課税信託に係る信託の併合を含む。）、分割（法人課税信託に係る信託の分割を含む。）、現物出資若しくは法人税法第二十二條第二号の五の規定する現物分配又は同条第十二号の十六に規定する株式交換等若しくは株式移転（以下この項において「合併等」という。）をした法人又は合併等により資産及び負債の移転を受けた法人（当該合併等により交付された株式又は出資を發行した法人を含む。以下この項において同じ。）の行為又は計算で、これを容認した場合には当該合併等をした法人若しくは当該合併等により資産及び負債の移転を受けた法人の株主等である居住者又はこれと第一項に規定する特殊の関係のある居住者の所得税の負担を不当に減少させる結果となると認められるものがあるときは、その居住者の所得税に関する更正又は決定に際し、その行為又は計算にかかわらず、税務署長の認めるところにより、その居住者の各年分の第二百二十條第一項第一号若しくは第三号から第五号まで（確定所得申告、第二百二十二條第一項第一号から第三号まで（還付等を受けるための申告）又は第二百二十三條第二項第一号、第三号、第五号若しくは第七号（確定損失申告）に掲げる金額を計算することができる。）に規定する

（事業所の所得の帰属の推定）  
**第五十八條** 法人に十五以上の支店、工場その他の事業所がある場合において、その事業所の三分の二以上に当たる事業所につき、その事業所の所長、主任その他のその事業所に係る事業の主宰者又は当該主宰者の親族その他の当該主

宰者と政令で定める特殊の関係のある個人が前当該事業所において個人として同一事業を営んでいた事実があるときは、その法人の各事業所における資金の預入及び借入れ、商品の仕入れ及び販売その他の取引のすべてがその法人の名で行なわれている場合を除き、税務署長は、当該各事業所の主宰者が当該各事業所から生ずる収益を享受する者であると推定して、更正又は決定をすることができる。

（更正等による源泉徴収税額等の還付）  
**第五十九條** 居住者の各年分の所得税につき更正（当該所得税についての処分等（更正の請求に対する処分又は国税通則法第二十五條（決定）の規定による決定をいう。）に係る不服申立て又は訴えについての決定若しくは裁決又は判決を含む。以下この条及び次条において「更正等」という。）があつた場合において、その更正等により第二百二十二條第一項第一号若しくは第二号（還付等を受けるための申告）又は第二百二十三條第二項第六号若しくは第七号（確定損失申告）に掲げる金額が増加したときは、税務署長は、その者に對し、その増加した部分の金額に相当する所得税を還付する。  
2 前項の場合において、同項の規定による還付金の額の計算の基礎となつた第二百二十二條第一項第二号又は第二百二十三條第二項第七号に規定する源泉徴収税額のうちまだ納付されていないものがあるときは、前項の規定による還付金の額のうちその納付されていない部分の金額に相当する金額については、その納付があるまでは、還付しない。

3 第一項の規定による還付金については還付加算金を計算する場合には、その計算の基礎となる国税通則法第五十八條第一項（還付加算金）の期間は、第一項の更正等の日の翌日以後一月を経過する日（当該更正等が次の各号に掲げるものである場合には、当該各号に定める日。以下この項において「一月経過日」という。）（当該一月経過日後に納付された前項に規定する源泉徴収税額に係る還付金については、その納付の日）の翌日からその還付のための支払決定をする日又はその還付金につき充当する日（同日前に充当するものに適することとなつた日）がある場合には、その適することとなつた日）までの期間とする。  
一 更正の請求に基づく更正（当該請求に対する処分に係る不服申立て又は訴えについての

決定若しくは裁決又は判決を含む。以下この号において同じ。）当該請求の日の翌日以後三月を経過する日と当該請求に基づく更正の日の翌日以後一月を経過する日とのいずれか早い日  
二 国税通則法第二十五條の規定による決定に係る更正（当該決定に係る不服申立て又は訴えについての決定若しくは裁決又は判決を含み、更正の請求に基づく更正及びその年分の総所得金額、退職所得金額及び山林所得金額の計算の基礎となつた事実のうち含まれていない無効な行為により生じた経済的成果がその行為の無効であることに基因して失われたこと、当該事実のうちに含まれていない取り消しうべき行為が取り消されたことその他これらに準ずる政令で定める理由に基づき行われた更正を除く。）当該決定の日

4 第一項の規定による還付金を同項の更正等に係る年分の所得税で未納のものに充当する場合には、その還付金の額のうちその充当する金額については、還付加算金を付さないものとし、その充当される部分の所得税については、延滞税を免除するものとする。  
5 前三項に定めるもののほか、第一項の規定による還付金（これに係る還付加算金を含む。）につき充当する場合の方法その他同項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

（更正等による予納税額の還付）  
**第六十條** 居住者の各年分の所得税につき更正等があつた場合において、その更正等により第二百二十二條第一項第三号（還付等を受けるための申告）又は第二百二十三條第二項第八号（確定損失申告）に掲げる金額が増加したときは、税務署長は、その者に對し、その増加した部分の金額に相当するこれらの規定に規定する予納税額（次項から第四項までにおいて「予納税額」という。）を還付する。  
2 税務署長は、前項の規定による還付金の還付をする場合において、同項に規定する年分の予納税額について納付された延滞税があるときは、その額のうち、同項の規定により還付される予納税額に対応するものとして政令で定めるところにより計算した金額を併せて還付する。  
3 第一項の規定による還付金について還付加算金を計算する場合には、その計算の基礎となる国税通則法第五十八條第一項（還付加算金）の期間は、第一項の規定により還付すべき予納税

（更正等による予納税額の還付）  
**第六十條** 居住者の各年分の所得税につき更正等があつた場合において、その更正等により第二百二十二條第一項第三号（還付等を受けるための申告）又は第二百二十三條第二項第一号、第三号、第五号若しくは第七号（確定損失申告）に掲げる金額を増加したときは、税務署長は、その者に對し、その増加した部分の金額に相当するこれらの規定に規定する予納税額（次項から第四項までにおいて「予納税額」という。）を還付する。  
2 税務署長は、前項の規定による還付金の還付をする場合において、同項に規定する年分の予納税額について納付された延滞税があるときは、その額のうち、同項の規定により還付される予納税額に対応するものとして政令で定めるところにより計算した金額を併せて還付する。  
3 第一項の規定による還付金について還付加算金を計算する場合には、その計算の基礎となる国税通則法第五十八條第一項（還付加算金）の期間は、第一項の規定により還付すべき予納税

額の納付の日（その予納税額がその納期限前に納付された場合には、その納期限）の翌日からその還付のための支払決定をする日又はその還付金につき充当する日（同日前に充当するのに適することとなつた日がある場合には、その適することとなつた日。第二号において「充当日」という。）までの期間とする。ただし、その年分の所得税に係る確定申告期限（その確定申告期限後にその予納税額が納付された場合には、その納付の日）の翌日から次に掲げる日のうちいずれか早い日までの日数は、当該期間に算入しない。

一 第一項の更正等の日の翌日以後一月を経過する日（当該更正等が次に掲げるものである場合には、それぞれ次に定める日）

イ 更正の請求に基づく更正（当該請求に対する処分に係る不服申立て又は訴えについての決定若しくは裁決又は判決を含む。イにおいて同じ。）当該請求の日の翌日以後三月を経過する日と当該請求に基づく更正の日の翌日以後一月を経過する日とのいずれか早い日

ロ 国税通則法第二十五条（決定）の規定による決定に係る更正（当該決定に係る不服申立て又は訴えについての決定若しくは裁決又は判決を含む。更正の請求に基づく更正及びその年分の総所得金額、退職所得金額及び山林所得金額の計算の基礎となつた事実のうち含まれていない無効な行為によつて生じた経済的成果がその行為の無効であることに基因して失われたこと、当該事実のうち含まれていない取り消しうべき行為が取り消されたことその他これらに準ずる政令で定める理由に基づき行われた更正を除く。）当該決定の日

二 その還付のための支払決定をする日又はその還付金に係る充当日

四 第一項の規定による還付金をその額の計算の基礎とされた予納税額に係る年分の所得税で未納のものに充当する場合には、その還付金の額のうちその充当する金額については、還付加算金を付さないものとし、その充当される部分の所得税については、延滞税を免除するものとする。

五 第二項の規定による還付金については、還付加算金は、付さない。

六 前三項に定めるもののほか、第一項の規定による還付金（これに係る還付加算金を含む。）

につき充当する場合の方法その他同項又は第二項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

第三編 非居住者及び法人の納税義務  
第一章 国内源泉所得

第六十一条 この編において「国内源泉所得」とは、次に掲げるものをいう。

一 非居住者が恒久的施設を通じて事業を行う場合において、当該恒久的施設が当該非居住者から独立して事業を行う事業者であるとしたならば、当該恒久的施設が果たす機能、当該恒久的施設において使用する資産、当該恒久的施設と当該非居住者の事業場等（当該非居住者の事業に係る事業場その他これに準ずるものとして政令で定めるものであつて当該恒久的施設以外のものをいう。次項及び次条第二項において同じ。）との間の内部取引その他の状況を勘案して、当該恒久的施設に帰せられるべき所得（当該恒久的施設の譲渡により生ずる所得を含む。）

二 国内にある資産の運用又は保有により生ずる所得（第八号から第十六号までに該当するものを除く。）

三 国内にある資産の譲渡により生ずる所得として政令で定めるもの

四 民法第六百六十七条第一項（組合契約）に規定する組合契約（これに類するものとして政令で定める契約を含む。以下この号において同じ。）に基づいて恒久的施設を通じて行う事業から生ずる利益で当該組合契約に基づいて配分を受けるものうち政令で定めるもの

五 国内にある土地若しくは土地の上に存する権利又は建物及びその附属設備若しくは構築物の譲渡による対価（政令で定めるものを除く。）

六 国内において人的役務の提供を主たる内容とする事業で政令で定めるものを行う者が受ける当該人的役務の提供に係る対価

七 国内にある不動産、国内にある不動産の上に存する権利若しくは採石法（昭和二十五年法律第二百九十一号）の規定による採石権の貸付け（地上権又は採石権の設定その他他人に不動産、不動産の上に存する権利又は採石権を使用させる一切の行為を含む。）、鉱業法（昭和二十五年法律第二百八十九号）の規定

による租鉱権の設定又は居住者若しくは内国法人に対する船舶若しくは航空機の貸付けによる対価

八 第二十三条第一項（利子所得）に規定する利子等のうち次に掲げるもの

イ 日本国の国債若しくは地方債又は内国法人の発行する債券の利子

ロ 外国法人の発行する債券の利子のうち当該外国法人の恒久的施設を通じて行う事業に係るもの

ハ 国内にある営業所、事務所その他これらに準ずるもの（以下この編において「営業所」という。）に預け入れられた預貯金の利子

ニ 国内にある営業所に信託された合同運用信託、公社債投資信託又は公募公社債等運用投資信託の収益の分配

九 第二十四条第一項（配当所得）に規定する配当等のうち次に掲げるもの

イ 内国法人から受ける第二十四条第一項に規定する剰余金の配当、利益の配当、剰余金の分配、金銭の分配又は基金利息

ロ 国内にある営業所に信託された投資信託（公社債投資信託及び公募公社債等運用投資信託を除く。）又は特定受益証券発行信託の収益の分配

十 国内において業務を行う者に対する貸付金（これに準ずるものを含む。）で当該業務に係るもの利子（政令で定める利子を除き、債券の買戻し又は売戻条件付売買取引として政令で定めるものから生ずる差益として政令で定めるものを含む。）

十一 国内において業務を行う者から受ける次に掲げる使用料又は対価で当該業務に係るもの

イ 工業所有権その他の技術に関する権利、特別の技術による生産方式若しくはこれらに準ずるもの使用料又はその譲渡による対価

ロ 著作権（出版権及び著作隣接権その他これに準ずるものを含む。）の使用料又はその譲渡による対価

ハ 機械、装置その他政令で定める用具の使用料

十二 次に掲げる給与、報酬又は年金

イ 俸給、給料、賃金、歳費、賞与又はこれらの性質を有する給与その他の人的役務の提

供に対する報酬のうち、国内において行う勤務その他の人的役務の提供（内国法人の役員として国外において行う勤務その他の政令で定める人的役務の提供を含む。）に基因するもの

ロ 第三十五条第三項（公的年金等の定義）に規定する公的年金等（政令で定めるものを除く。）

ハ 第三十条第一項（退職所得）に規定する退職手当等のうちその支払を受ける者が居住者であつた期間に行つた勤務その他の人的役務の提供（内国法人の役員として非居住者であつた期間に行つた勤務その他の政令で定める人的役務の提供を含む。）に基因するもの

十三 国内において行う事業の広告宣伝のための賞金として政令で定めるもの

十四 国内にある営業所又は国内において契約の締結の代理をする者を通じて締結した保険業法第二条第三項（定義）に規定する生命保険会社又は同条第四項に規定する損害保険会社の締結する保険契約その他の年金に係る契約で政令で定めるものに基づいて受ける年金（第二百九条第二号（源泉徴収を要しない年金）に掲げる年金に該当するものを除く。）で第十二号ロに該当するもの以外のもの（年金の支払の開始の日以後に当該年金に係る契約に基づき分配を受ける剰余金又は割戻しを受ける割戻金及び当該契約に基づき年金に代えて支給される一時金を含む。）

十五 次に掲げる給付補填金、利息、利益又は差益

イ 第七十四条第三号（内国法人に係る所得税の課税標準）に掲げる給付補填金のうち国内にある営業所が受け入れた定期積金に係るもの

ロ 第七十四条第四号に掲げる給付補填金のうち国内にある営業所が受け入れた同号に規定する掛金に係るもの

ハ 第七十四条第五号に掲げる利息のうち国内にある営業所を通じて締結された同号に規定する契約に係るもの

ニ 第七十四条第六号に掲げる利益のうち国内にある営業所を通じて締結された同号に規定する契約に係るもの

ホ 第七十四号に掲げる差益のうち国内にある営業所が受け入れた預貯金に係るもの

へ 第七十四号第八号に掲げる差益のうち国内にある営業所又は国内において契約の締結の代理をする者を通じて締結された同号に規定する契約に係るもの

十六 国内において事業を行う者に対する出資につき、匿名組合契約（これに準ずる契約として政令で定めるものを含む。）に基づいて受ける利益の分配

十七 前各号に掲げるもののほかその源泉が国内にある所得として政令で定めるもの

2 前項第一号に規定する内部取引とは、非居住者の恒久的施設と事業場等との間で行われた資産の移転、役務の提供その他の事実で、独立の事業者の間で同様の事実があつたとしたならば、これらの事業者の間で、資産の販売、資産の購入、役務の提供その他の取引（資金の借入に係る債務の保証、保険契約に係る保険責任についての再保険の引受けその他これらに類する取引として政令で定めるものを除く。）が行われたと認められるものをいう。

3 恒久的施設を有する非居住者が国内及び国外にわたつて船舶又は航空機による運送の事業を行う場合には、当該事業から生ずる所得のうち国内において行う業務につき生ずべき所得として政令で定めるものをもって、第一号に掲げる所得とする。

（租税条約に異なる定めがある場合の国内源泉所得）

第二百六十二条 租税条約（第二条第一項第八号の四ただし書（定義）に規定する条約をいう。以下この条において同じ。）において国内源泉所得につき前条の規定と異なる定めがある場合には、その租税条約の適用を受ける者については、同条の規定にかかわらず、国内源泉所得は、その異なる定めがある限りにおいて、その租税条約に定めるところによる。この場合において、その租税条約が同条第一項第六号から第十六号までの規定に代わつて国内源泉所得を定めておるときは、この法律中これらの号に規定する事項に関する部分の適用については、その租税条約により国内源泉所得とされたものをもつてこれに対応するこれらの号に掲げる国内源泉所得とみなす。

2 恒久的施設を有する非居住者の前条第一項第一号に掲げる所得を算定する場合において、租

税条約（当該非居住者の同号に掲げる所得に対して租税を課することができる旨の定めのあるものに限るものとし、当該非居住者の恒久的施設と事業場等との間の同号に規定する内部取引から所得が生ずる旨の定めのあるものを除く。）の適用があるときは、同号に規定する内部取引には、当該非居住者の恒久的施設と事業場等との間の利子（これに準ずるものとして政令で定めるものを含む。）の支払に相当する事実その他政令で定める事実は、含まれないものとする。

（国内源泉所得の範囲の細目）  
第二百六十三条 前二条に定めるもののほか、国内源泉所得の範囲に必要事項は、政令で定める。

第二章 非居住者の納税義務  
第一節 通則  
（非居住者に対する課税の方法）  
第二百六十四条 非居住者に対して課する所得税の額は、次の各号に掲げる非居住者の区分に応じ当該各号に定める国内源泉所得について、次節第一款（非居住者に対する所得税の総合課税）の規定を適用して計算したところによる。

一 恒久的施設を有する非居住者 次に掲げる国内源泉所得  
イ 第六十一条第一項第一号及び第四号（国内源泉所得）に掲げる国内源泉所得  
ロ 第六十一条第一項第二号、第三号、第五号から第七号まで及び第十七号に掲げる国内源泉所得  
ハ 第六十一条第一項第三号に掲げる国内源泉所得（同項第一号に掲げる国内源泉所得に該当するものを除く。）

二 恒久的施設を有しない非居住者 第六十一条第一項第二号、第三号、第五号から第七号まで及び第十七号に掲げる国内源泉所得  
ニ 次各号に掲げる非居住者が当該各号に定める国内源泉所得を有する場合には、当該非居住者に対して課する所得税の額は、前項の規定によるものほか、当該各号に定める国内源泉所得について第三節（非居住者に対する所得税の分離課税）の規定を適用して計算したところによる。

一 恒久的施設を有する非居住者 第六十一条第一項第八号から第十六号までに掲げる国内源泉所得（同項第一号に掲げる国内源泉所得に該当するものを除く。）

二 恒久的施設を有しない非居住者 第六十一条第一項第八号から第十六号までに掲げる国内源泉所得

課税

第二節 非居住者に対する所得税の総合課税  
第一款 課税標準、税額等の計算  
（総合課税に係る所得税の課税標準、税額等の計算）  
第二百六十五条 前条第一項各号に掲げる非居住者の当該各号に定める国内源泉所得について課する所得税（以下この節において「総合課税に係る所得税」という。）の課税標準及び所得税の額は、当該各号に定める国内源泉所得について、別段の定めがあるものを除き、前編第一章から第四章まで（居住者に係る所得税の課税標準、税額等の計算）（第四十四条の三（減額された外国所得税額の総収入金額不算入等）、第四十六条（所得税額の総収入金額不算入等）、第四十七条（所得税額の総収入金額不算入等）、第六十条の四（外国税額等の必要経費不算入）、第六十条の五（外国税額等の必要経費不算入））の適用を受けた場合の譲渡所得等の特例）、第七十三条から第七十七条まで（医療費控除等）、第七十九条から第八十五条まで（障害者控除等）、第九十三条（分配調整外国税相当額控除）、第九十五条（外国税額控除）及び第九十五条の二（国外転出をする場合の譲渡所得等の特例に係る外国税額控除の特例）を除外して計算し、その結果として算出される金額とする。

2 前条第一項第一号に掲げる非居住者の同号イに掲げる国内源泉所得（以下この款において「恒久的施設帰属所得」という。）に係る各種所得の金額につき前項の規定により前編第二章第二節第一款及び第二款（各種所得の金額の計算）の規定に準じて計算する場合には、次に定めるところによる。

一 第三十七条第一項（必要経費）に規定する販売費、一般管理費その他同項に規定する所得を生ずべき業務について生じた費用（次号において「販売費等」という。）及び同条第二項に規定する山林の植林費、取得に要した費用、管理費、伐採費その他その山林の育成又は譲渡に要した費用（同号において「育成費等」という。）のうち、第六十一条第一項第一号（国内源泉所得）に規定する内部取引に係るものについては、債務の確定しないものを含むものとする。

二 販売費等及び育成費等並びに支出した金額（第三十四条第二項（一時所得）に規定する支出した金額をいう。以下この号において同じ。）には、非居住者の恒久的施設を通じて行う事業及びそれ以外の事業に共通する販売

費等及び育成費等並びに支出した金額のうち、当該恒久的施設を通じて行う事業に係るものとして政令で定めるところにより配分した金額を含むものとする。

3 前項に定めるもののほか、第一項の規定の適用に必要事項は、政令で定める。

第二百六十五条の二 非居住者が第六十五条の六第一項から第三項まで（非居住者に係る外国税額の控除）の規定の適用を受けた年の翌年以後七年内の各年においてこれらの規定による控除をされるべき金額の計算の基礎となつた同条第一項に規定する外国所得税の額が減額された場合には、その減額された金額のうちその減額されることとなつた日の属する年分における同項から同条第三項までの規定による控除の適用に係る部分に相当する金額として政令で定める金額は、その者の当該年分の恒久的施設帰属所得につき前条第一項の規定により準じて計算する不動産所得の金額、事業所得の金額、山林所得の金額、一時所得の金額又は雑所得の金額の計算上、総収入金額に算入しない。この場合において、その減額された金額から当該政令で定める金額を控除した金額は、その者の当該年分の同項の規定により準じて計算する雑所得の金額の計算上、総収入金額に算入する。

（恒久的施設に帰せられるべき純資産に対応する負債の利子の必要経費不算入）  
第二百六十五条の三 非居住者の各年の恒久的施設に係る純資産の額として政令で定めるところにより計算した金額が、当該非居住者の純資産の額に相当する額のうち当該恒久的施設に帰せらるべき金額として政令で定めるところにより計算した金額に満たない場合には、当該非居住者のその年の恒久的施設を通じて行う事業に係る負債の利子（これに準ずるものとして政令で定めるものを含む。）の額として政令で定める金額のうち、その満たない金額に対応する部分の金額として政令で定めるところにより計算した金額は、当該非居住者のその年分の恒久的施設帰属所得につき第六十五条第一項（総合課税に係る所得税の課税標準、税額等の計算）の規定により準じて計算する不動産所得の金額、事業所得の金額、山林所得の金額若しくは雑所得の金額又は一時所得の金額の計算上、必要経費又は支出した金額に算入しない。

2 前項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。  
(所得税額から控除する外国税額の必要経費不  
算入)

**第百六十五條の四** 非居住者が第百六十五條の六第一項(非居住者に係る外国税額の控除)に規定する控除対象外国所得税の額につき同条又は第百六十六條(申告、納付及び還付)において準用する第百三十八條第一項(源泉徴収税額等の還付)の規定の適用を受ける場合には、当該控除対象外国所得税の額は、その者の恒久的施設帰属所得につき第百六十五條第一項(総合課税に係る所得税の課税標準、税額等の計算)の規定により準じて計算する政令で定めるところにより配分した金額(以下この条において「配賦経費」という。)につき、その配分に関する書類の保存がないときは、その書類の保存がなかつた配賦経費については、その非居住者の各年分の恒久的施設帰属所得につき第百六十五條第一項の規定により準じて計算する不動産所得の金額、事業所得の金額、山林所得の金額若しくは雑所得の金額又は一時所得の金額の計算上、必要経費又は支出した金額に算入しない。  
(配賦経費に関する書類の保存がない場合における配賦経費の必要経費不算入)

**第百六十五條の五** 非居住者が第百六十五條第二項第二号(総合課税に係る所得税の課税標準、税額等の計算)の規定の適用を受ける場合において、同号に規定する政令で定めるところにより配分した金額(以下この条において「配賦経費」という。)につき、その配分に関する書類の基礎となる書類その他の財務省令で定める書類の保存がないときは、その書類の保存がなかつた配賦経費については、その非居住者の各年分の恒久的施設帰属所得につき第百六十五條第一項の規定により準じて計算する不動産所得の金額、事業所得の金額、山林所得の金額若しくは雑所得の金額又は一時所得の金額の計算上、必要経費又は支出した金額に算入しない。

2 前項の規定の適用がある場合の非居住者の恒久的施設における資産の取得価額その他同項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。  
(非居住者に係る分配調整外国税相当額の控除)

**第百六十五條の五の三** 恒久的施設を有する非居住者が各年において第百七十六條第三項(信託財産に係る利子等の課税の特例)に規定する集団投資信託の収益の分配の支払を受ける場合(恒久的施設帰属所得に該当するもの支払を受ける場合に限る。)には、当該収益の分配に係る分配調整外国税(同項に規定する外国の法令により課される所得税に相当する税で政令で定めるものをいう。)の額で同項又は第百八十二條第三項(信託財産に係る利子等の課税の特例)の規定により当該収益の分配に係る所得税の額から控除された金額のうち当該非居住者が支払を受ける収益の分配に対応する部分の金額として政令で定める金額に相当する金額(次項において「分配調整外国税相当額」という。)は、控除限度額(恒久的施設帰属所得に係る所得の金額につき第百六十五條第一項(総合課税に係る所得税の課税標準、税額等の計算)の規定により第百八十九條から第九十二条まで(税率及び配当控除)の規定に準じて計算したその年分の所得税の額に相当する金額として政令で定める金額をいう。)を限度として、その年分の所得税の額から控除する。

2 第九十三條第二項(分配調整外国税相当額控除)の規定は、分配調整外国税相当額につき前項の規定による控除をする場合について準用する。  
3 第一項の規定により控除する金額は、第百六十五條第一項の規定により準じて計算する課税

2 前項の規定の適用がある場合の非居住者の恒久的施設における資産の取得価額その他同項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。  
(非居住者に係る分配調整外国税相当額の控除)

総所得金額に係る所得税の額、課税山林所得金額に係る所得税の額又は課税退職所得金額に係る所得税の額から順次控除する。この場合において、当該控除する金額がその年分の所得税の額を超えるときは、当該控除する金額は、当該所得税の額に相当する金額とする。

4 前二項に定めるもののほか、第一項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。  
(非居住者に係る外国税額の控除)

**第百六十五條の六** 恒久的施設を有する非居住者が各年において外国所得税(第九十五條第一項(外国税額控除)に規定する外国所得税をいう。以下この項及び第六項において同じ。)を納付することとなる場合には、恒久的施設帰属所得に係る所得の金額につき第百六十五條第一項(総合課税に係る所得税の課税標準、税額等の計算)の規定により準じて計算する第百八十九條から第九十二條まで(税率及び配当控除)の規定及び前条の規定により計算したその年分の所得税の額のうち、その年において生じた国外所得金額(恒久的施設帰属所得に係る所得の金額のうち国外源泉所得に係るものとして政令で定める金額をいう。)に対応するものとして政令で定めるところにより計算した金額(以下この条において「控除限度額」という。)を限度として、その外国所得税の額(第百六十一條第一項第一号(国内源泉所得)に掲げる国内源泉所得につき課される外国所得税の額に限るものとし、非居住者の通常行われる取引と認められないものとして政令で定める取引と認められなかった所得に対して課される外国所得税の額その他政令で定める外国所得税の額を除く。以下この条において「控除対象外国所得税の額」という。)をその年分の所得税の額から控除する。

2 恒久的施設を有する非居住者が各年において納付することとなる控除対象外国所得税の額がその年の控除限度額と地方税控除限度額として政令で定める金額と合計額を超える場合において、その年の前年以前三年内の各年(次項において「前三年以内の各年」という。)の控除限度額のうちその年に繰り越される部分として政令で定める金額(以下この項において「繰越控除限度額」という。)があるときは、政令で定めるところにより、その繰越控除限度額を限度として、その超える部分の金額をその年分の所得税の額から控除する。

3 恒久的施設を有する非居住者が各年において納付することとなる控除対象外国所得税の額がその年の控除限度額に満たない場合において、その前三年以内の各年において納付することとなつた控除対象外国所得税の額のうちその年に繰り越される部分として政令で定める金額(以下この項において「繰越控除対象外国所得税の額」という。)があるときは、政令で定めるところにより、当該繰越控除対象外国所得税の額を控除した残額を限度として、その繰越控除対象外国所得税の額をその年分の所得税の額から控除する。

4 第一項に規定する国外源泉所得とは、第百六十一條第一項第一号に掲げる所得のうち次のいずれかに該当するものをいう。  
一 国外にある資産の運用又は保有により生ずる所得  
二 国外にある資産の譲渡により生ずる所得として政令で定めるもの  
三 国外において人的役務の提供を主たる内容とする事業で政令で定めるものを行う者が受ける当該人的役務の提供に係る対価  
四 国外にある不動産、国外にある不動産の上存する権利若しくは、国外における探石権の貸付け(地上権又は探石権の設定その他他人に不動産、不動産の上存する権利又は探石権を使用させる一切の行為を含む)、国外における租賦権の設定又は非居住者若しくは外国人に対する船舶若しくは航空機の貸付けによる対価  
五 第二十三條第一項(利子所得)に規定する利子等及びこれに相当するものうち次に掲げるもの  
イ 外国の国債若しくは地方債又は外国人の発行する債券の利子  
ロ 国外にある営業所に預け入れられた預金又は貯金(第二條第一項第十号(定義)に規定する政令で定めるものに相当するものを含む)の利子  
ハ 国外にある営業所に信託された合同運用信託若しくはこれに相当する信託、公社債投資信託又は公募公社債等運用投資信託若しくはこれに相当する信託の収益の分配  
ニ 第二十四條第一項(配当所得)に規定する配当等及びこれに相当するものうち次に掲げるもの  
イ 外国人から受ける第二十四條第一項に規定する剰余金の配当、利益の配当若しくは

その年の控除限度額に満たない場合において、その前三年以内の各年において納付することとなつた控除対象外国所得税の額のうちその年に繰り越される部分として政令で定める金額(以下この項において「繰越控除対象外国所得税の額」という。)があるときは、政令で定めるところにより、当該繰越控除対象外国所得税の額を控除した残額を限度として、その繰越控除対象外国所得税の額をその年分の所得税の額から控除する。

4 第一項に規定する国外源泉所得とは、第百六十一條第一項第一号に掲げる所得のうち次のいずれかに該当するものをいう。  
一 国外にある資産の運用又は保有により生ずる所得  
二 国外にある資産の譲渡により生ずる所得として政令で定めるもの  
三 国外において人的役務の提供を主たる内容とする事業で政令で定めるものを行う者が受ける当該人的役務の提供に係る対価  
四 国外にある不動産、国外にある不動産の上存する権利若しくは、国外における探石権の貸付け(地上権又は探石権の設定その他他人に不動産、不動産の上存する権利又は探石権を使用させる一切の行為を含む)、国外における租賦権の設定又は非居住者若しくは外国人に対する船舶若しくは航空機の貸付けによる対価  
五 第二十三條第一項(利子所得)に規定する利子等及びこれに相当するものうち次に掲げるもの  
イ 外国の国債若しくは地方債又は外国人の発行する債券の利子  
ロ 国外にある営業所に預け入れられた預金又は貯金(第二條第一項第十号(定義)に規定する政令で定めるものに相当するものを含む)の利子  
ハ 国外にある営業所に信託された合同運用信託若しくはこれに相当する信託、公社債投資信託又は公募公社債等運用投資信託若しくはこれに相当する信託の収益の分配  
ニ 第二十四條第一項(配当所得)に規定する配当等及びこれに相当するものうち次に掲げるもの  
イ 外国人から受ける第二十四條第一項に規定する剰余金の配当、利益の配当若しくは

その年の控除限度額に満たない場合において、その前三年以内の各年において納付することとなつた控除対象外国所得税の額のうちその年に繰り越される部分として政令で定める金額(以下この項において「繰越控除対象外国所得税の額」という。)があるときは、政令で定めるところにより、当該繰越控除対象外国所得税の額を控除した残額を限度として、その繰越控除対象外国所得税の額をその年分の所得税の額から控除する。

は剰余金の分配又は同項に規定する金銭の分配若しくは基金利息に相当するもの  
 国外にある営業所に信託された投資信託（公社債投資信託並びに公募公社債等運用投資信託及びこれに相当する信託を除く）又は特定受益証券発行信託若しくはこれに相当する信託の収益の分配  
 七 国外において業務を行う者に対する貸付金（これに準ずるものを含む。）で当該業務に係るもの利子（債券の買戻又は売戻条件付売買取引として政令で定めるものから生ずる差益として政令で定めるものを含む。）  
 八 国外において業務を行う者から受ける次に掲げる使用料又は対価で当該業務に係るもの  
 イ 工業所有権その他の技術に関する権利、特別の技術による生産方式若しくはこれらに準ずるもの使用料又はその譲渡による対価  
 ロ 著作権（出版権及び著作隣接権その他これに準ずるものを含む。）の使用料又はその譲渡による対価  
 ハ 機械、装置その他政令で定める用具の使用料  
 九 国外において行う事業の広告宣伝のための賞金として政令で定めるもの  
 十 国外にある営業所又は国外において契約の締結の代理をする者を通じて締結した保険業法第二条第六項（定義）に規定する外国保険業者の締結する保険契約その他の年金に係る契約で政令で定めるものに基づいて受ける年金（年金の支払の開始の日以後に当該年金に係る契約に基づき分配を受ける剰余金又は割戻しを受ける割戻金及び当該契約に基づき年金に代えて支給される一時金を含む。）  
 十一 次に掲げる給付補填金、利息、利益又は差益  
 イ 第七百七十四条第三号（内国法人に係る所得の課税標準）に掲げる給付補填金のうち国外にある営業所が受け入れた定期積金に係るもの  
 ロ 第七百七十四条第四号に掲げる給付補填金に相当するものうち国外にある営業所が受け入れた同号に規定する掛金に相当するものに係るもの  
 ハ 第七百七十四条第五号に掲げる利息に相当するものうち国外にある営業所を通じて締結された同号に規定する契約に相当するものに係るもの

二 第七百七十四条第六号に掲げる利益のうち国外にある営業所を通じて締結された同号に規定する契約に係るもの  
 ホ 第七百七十四条第七号に掲げる差益のうち国外にある営業所が受け入れた預金又は貯金に係るもの  
 ヘ 第七百七十四条第八号に掲げる差益に相当するものうち国外にある営業所又は国外において契約の締結の代理をする者を通じて締結された同号に規定する契約に相当するものに係るもの  
 十二 国外において事業を行う者に対する出資につき、匿名組合契約（これに準ずる契約として政令で定めるものを含む。）に基づいて受ける利益の分配  
 十三 前各号に掲げるもののほかその源泉が国外にある所得として政令で定めるもの  
 五 租税条約（第二条第一項第八号の四ただし書に規定する条約をいう。以下この項において同じ。）において国外源泉所得（第一項に規定する国外源泉所得をいう。以下この項において同じ。）につき前項の規定と異なる定めがある場合には、その租税条約の適用を受けず、非居住者については、同項の規定にかかわらず、国外源泉所得は、その異なる定めがある限りにおいて、その租税条約に定めるところによる。  
 六 非居住者が納付することとなつた外国所得税の額につき第一項から第三項までの規定の適用を受けた年の翌年以後七年内の各年において当該外国所得税の額が減額された場合におけるその減額されることとなつた日の属する年のこれらの規定の適用については、政令で定めるところによる。

七 第九十五条第十項及び第十一項の規定は、非居住者が納付することとなる控除対象外国所得税の額につき、第一項から第三項までの規定による控除をする場合について準用する。この場合において、同条第十項中「第一項の規定は」とあるのは「第六百六十五条の六第一項（非居住者に係る外国税額の控除）の規定は」と、「第一項」とあるのは「二同条第一項」と、「控除対象外国所得税の額」とあるのは「二同項に規定する控除対象外国所得税の額（以下この項及び次項において「控除対象外国所得税の額」という。）」と、「第一項」とあるのは「一、同条第一項」と、同条第十一項中「第二項及び第三項」とあるのは「第六百六十五条の六第二項及び第三項」とあるのは「第六百六十五条の六第二項及び第三項」と、「繰越控除限度額又は繰越控除対象外国所得税の額」とあるのは「二、同条第二項に規定する繰越控除限度額（以下この項において「繰越控除限度額」という。）」又は同条第三項に規定する繰越控除対象外国所得税の額（以下この項において「繰越控除対象外国所得税の額」という。）」と、「申告書等に当該各年の控除限度額」とあるのは「申告書等に当該各年の控除限度額（同条第一項に規定する控除限度額をいう。以下この項において同じ。）」と読み替へるものとする。  
 八 第一項から第三項までの規定による控除をすべき金額は、第六百六十五条第一項の規定により準じて計算する課税総所得金額に係る所得税の額、課税山林所得金額に係る所得税の額又は課税退職所得金額に係る所得税の額から順次控除する。  
 九 前三項に定めるもののほか、第一項から第五項までの規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

第二款 申告、納付及び還付  
 第九十六条 前編第五章及び第六章（居住者に係る申告、納付及び還付）の規定は、非居住者の総合課税に係る所得税についての申告、納付及び還付について準用する。この場合において、第六百六十二条第二項（予定納税額の減額の承認の申請手続）中「取引」とあるのは「取引（恒久的施設を有する非居住者にあつては、第六百六十一条第一項第一号（国内源泉所得）に規定する内部取引に該当するものを含む。）」と、「同項」とあるのは「前項」と、第六百二十条第一項（確定申告）中「外国税額控除」とあるのは「第六百六十五条の六第一項から第三項まで（非居住者に係る外国税額の控除）の規定による控除」と、同項第三号中「第三章（税額の計算）」とあるのは「第三章（第九十三条（分配調整外国税相当額控除）及び第九十五条（外国税額控除）を除く。）」（税額の計算）並びに第六百六十五条の五の三（非居住者に係る分配調整外国税相当額の控除）及び第六百六十五条の六」と、同条第六項中「山林所得を生ずべき業務」とあるのは「山林所得を生ずべき業務（第六百六十四条第一項各号（非居住者に対する課税の方法）に定める国内源泉所得に係るものに限る。以下この項において「特定業務」という。）」と、「雑所得を生ずべき業務」とあるのは「雑所得を生ずべき特定業務」と、「業務」とあるのは「特定業務」とし、「ならない」とあるのは「ならないもの」とし、国内及び国外の双方にわたつて業務を行う非居住者が同項の規定による申告書を提出する場合には、収入及び支出に関する明細書で財務省令で定めるものを当該申告書に添付しなければならないものとする」と、第六百二十二条第一項第一号（還付等を受けるための申告）中「外国税額控除」とあるのは「第六百六十五条の六第一項から第三項まで（非居住者に係る外国税額の控除）」の規定による控除」と、同条第二項中「第九十五条第二項又は第三項（外国税額控除）」とあるのは「第六百六十五条の六第二項又は第三項」と、第六百二十三条第二項第六号（確定損失申告）中「第九十五条（外国税額控除）」とあるのは「第六百六十五条の六（非居住者に係る外国税額の控除）」と、第六百四十三条（青色申告）とあるのは「業務（第六百六十四条第一項各号（非居住者に対する課税の方法）に定める国内源泉所得に係るものに限る。）」と、第六百四十四条（青色申告の承認の申請）中「業務を開始した場合」とあるのは「業務（第六百六十四条第一項各号（非居住者に対する課税の方法）に定める国内源泉所得に係るものに限る。）」を開始した場合」と、第六百四十五条第二号（青色申告の承認の申請の却下）中「取引」とあるのは「取引（恒久的施設を有する非居住者にあつては、第六百六十一条第一項第一号（国内源泉所得）に規定する内部取引に該当するものを含む。第六百四十八条第一項及び第六百五十条第一項第三号（青色申告の承認の取消し）において同じ。）」と、第六百四十七条（青色申告の承認があつたものとみなす場合）中「業務」とあるのは「業務（第六百六十四条第一項各号（非居住者に対する課税の方法）に定める国内源泉所得に係るものに限る。）」と読み替へるものとする。

恒久的施設に係る取引に係る文書化）  
 第九十六条の二 恒久的施設を有する非居住者は、第六百六十一条第一項第一号（国内源泉所得）に掲げる国内源泉所得（以下この条において「恒久的施設帰属所得」という。）を有する場合において、当該非居住者が他の者との間で行つた取引のうち、当該非居住者のその年の恒久的施設帰属所得につき第六百六十五条第一項（総合課税に係る所得税の課税標準、税額等の計算）の規定により準じて計算する各種所得の

項及び第三項」と、「繰越控除限度額又は繰越控除対象外国所得税の額」とあるのは「二、同条第二項に規定する繰越控除限度額（以下この項において「繰越控除限度額」という。）」又は同条第三項に規定する繰越控除対象外国所得税の額（以下この項において「繰越控除対象外国所得税の額」という。）」と、「申告書等に当該各年の控除限度額」とあるのは「申告書等に当該各年の控除限度額（同条第一項に規定する控除限度額をいう。以下この項において同じ。）」と読み替へるものとする。  
 八 第一項から第三項までの規定による控除をすべき金額は、第六百六十五条第一項の規定により準じて計算する課税総所得金額に係る所得税の額、課税山林所得金額に係る所得税の額又は課税退職所得金額に係る所得税の額から順次控除する。  
 九 前三項に定めるもののほか、第一項から第五項までの規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

第二款 申告、納付及び還付  
 第九十六条 前編第五章及び第六章（居住者に係る申告、納付及び還付）の規定は、非居住者の総合課税に係る所得税についての申告、納付及び還付について準用する。この場合において、第六百六十二条第二項（予定納税額の減額の承認の申請手続）中「取引」とあるのは「取引（恒久的施設を有する非居住者にあつては、第六百六十一条第一項第一号（国内源泉所得）に規定する内部取引に該当するものを含む。）」と、「同項」とあるのは「前項」と、第六百二十条第一項（確定申告）中「外国税額控除」とあるのは「第六百六十五条の六第一項から第三項まで（非居住者に係る外国税額の控除）」とあるのは「第六百六十五条の六第一項から第三項まで（非居住者に係る外国税額の控除）」と、第六百四十三条（青色申告）とあるのは「業務（第六百六十四条第一項各号（非居住者に対する課税の方法）に定める国内源泉所得に係るものに限る。）」と、第六百四十四条（青色申告の承認の申請）中「業務を開始した場合」とあるのは「業務（第六百六十四条第一項各号（非居住者に対する課税の方法）に定める国内源泉所得に係るものに限る。）」を開始した場合」と、第六百四十五条第二号（青色申告の承認の申請の却下）中「取引」とあるのは「取引（恒久的施設を有する非居住者にあつては、第六百六十一条第一項第一号（国内源泉所得）に規定する内部取引に該当するものを含む。第六百四十八条第一項及び第六百五十条第一項第三号（青色申告の承認の取消し）において同じ。）」と、第六百四十七条（青色申告の承認があつたものとみなす場合）中「業務」とあるのは「業務（第六百六十四条第一項各号（非居住者に対する課税の方法）に定める国内源泉所得に係るものに限る。）」と読み替へるものとする。

恒久的施設に係る取引に係る文書化）  
 第九十六条の二 恒久的施設を有する非居住者は、第六百六十一条第一項第一号（国内源泉所得）に掲げる国内源泉所得（以下この条において「恒久的施設帰属所得」という。）を有する場合において、当該非居住者が他の者との間で行つた取引のうち、当該非居住者のその年の恒久的施設帰属所得につき第六百六十五条第一項（総合課税に係る所得税の課税標準、税額等の計算）の規定により準じて計算する各種所得の

恒久的施設に係る取引に係る文書化）  
 第九十六条の二 恒久的施設を有する非居住者は、第六百六十一条第一項第一号（国内源泉所得）に掲げる国内源泉所得（以下この条において「恒久的施設帰属所得」という。）を有する場合において、当該非居住者のその年の恒久的施設帰属所得につき第六百六十五条第一項（総合課税に係る所得税の課税標準、税額等の計算）の規定により準じて計算する各種所得の

金額の計算上、当該取引から生ずる所得が当該非居住者の恒久的施設に帰せられるものについては、財務省令で定めるところにより、当該恒久的施設に帰せられる取引に係る明細を記載した書類その他の財務省令で定める書類を作成しなければならない。

2 恒久的施設を有する非居住者は、恒久的施設帰属所得を有する場合において、当該非居住者の第六十一条第一号第一号に規定する事業場等と恒久的施設との間の資産の移転、役務の提供その他の事実が同号に規定する内部取引に該当するときは、財務省令で定めるところにより、当該事実に係る明細を記載した書類その他の財務省令で定める書類を作成しなければならない。

第三款 更正の請求の特例

(更正の請求の特例) 第六十七條 前編第七章(居住者に係る更正の請求の特例)の規定は、非居住者の総合課税に係る所得税についての国税通則法第二十三条第一項(更正の請求)の規定による更正の請求について準用する。

第四款 更正及び決定

(更正及び決定) 第六十八條 前編第八章(居住者に係る更正及び決定)の規定は、非居住者の総合課税に係る所得税についての更正又は決定について準用する。(非居住者の恒久的施設帰属所得に係る行為又は計算の否認) 第六十八條之二 税務署長は、第六十四條第一項第一号イ(非居住者に対する課税の方法)に掲げる国内源泉所得を有する非居住者の行為又は計算で、これを容認した場合に、当該国内源泉所得に係る各種所得の金額の計算上控除する金額の増加、当該国内源泉所得に係る所得に対する所得税の額から控除する金額の増加、第六十一条第一号第一号(国内源泉所得)に規定する内部取引に係る利益の額の減少又は損失の額の増加その他の事由によりその非居住者の所得税の負担を不当に減少させる結果となること認められるものがあるときは、その非居住者の所得税に関する更正又は決定に際し、その行為又は計算にかかわらず、税務署長の認めるところにより、その非居住者の各年分の第六十六條(申告、納付及び還付)において準用する第六十二条第一項第一号若しくは第三号から第

五号まで(確定所得申告)、第二百二十二條第一項第一号から第三号まで(還付等を受けるための申告)又は第二百二十三條第二項第一号、第三号、第五号若しくは第七号(確定損失申告)に掲げる金額を計算することができる。

第三節 非居住者に対する所得税の分離課税

(分離課税に係る所得税の課税標準) 第六十九條 第六十四條第二項各号(非居住者に対する課税の方法)に掲げる非居住者の当該各号に定める国内源泉所得については、その所得と区分して所得税を課するものとし、他の所得税の課税標準は、その支払を受けるべき当該国内源泉所得の金額(次の各号に掲げる国内源泉所得については、当該各号に定める金額)とする。

- 一 第六十一条第一項第八号(国内源泉所得)に掲げる利子等のうち無記名の公社債の利子又は無記名の貸付信託、公社債投資信託若しくは公募公社債等運用投資信託の受益証券に係る収益の分配、その支払を受けた金額
- 二 第六十一条第一項第九号に掲げる配当等のうち無記名株式等剰余金の配当(第二十四条第一項(配当所得)に規定する剰余金の配当をいう)又は無記名の投資信託(公社債投資信託及び公募公社債等運用投資信託を除く)若しくは特定受益証券発行信託の受益証券に係る収益の分配、その支払を受けた金額
- 三 第六十一条第一項第十二号に掲げる年金、その支払を受けるべき年金の額から五万円にその支払を受けるべき年金の額に係る月数を乗じて計算した金額を控除した金額
- 四 第六十一条第一項第十三号に掲げる賞金、その支払を受けるべき金額から五十万円を控除した金額
- 五 第六十一条第一項第十四号に掲げる年金、同号に規定する契約に基づいて支払を受けるべき金額から当該契約に基づいて払い込まれた保険料又は掛金の額のうちその支払を受けるべき金額に対応するものとして政令で定めるところにより計算した金額を控除した金額

(分離課税に係る所得税の税率) 第七十條 前条に規定する所得税の額は、同条に規定する国内源泉所得の金額に百分の二十(当該国内源泉所得の金額のうち第六十一条

第一項第八号及び第十五号(国内源泉所得)に掲げる国内源泉所得に係るものについては、百分の十五)の税率を乗じて計算した金額とする。

(退職所得) 第七十一條 第六十九條(課税標準)に規定する非居住者が第六十一条第一項第十二号ハ(国内源泉所得)の規定に該当する退職手当等(第三十條第一項(退職所得)に規定する退職手当等をいう。以下この節において同じ)の支払を受ける場合には、その者は、前条の規定にかかわらず、当該退職手当等について、その支払の基因となつた退職(その年中に支払を受ける当該退職手当等が二以上ある場合には、それぞれ別の退職手当等の支払の基因となつた退職)を事由としてその年中に支払を受ける退職手当等の総額を居住者として受けたものとみなして、これに第三十條及び第八十九條(税率)の規定を適用するものとした場合の税額に相当する金額により所得税を課されることを選択することができる。

(給与等)につき源泉徴収を受けない場合の申告納税等) 第七十二條 第六十九條(課税標準)に規定する非居住者が第六十一条第一項第十二号イ又はハ(国内源泉所得)に掲げる給与又は報酬の支払を受ける場合において、当該給与又は報酬について次編第五章(非居住者又は法人の所得に係る源泉徴収)の規定の適用を受けないときは、その者は、次条の規定による申告書を提出することができる場合を除き、その年の翌年三月十五日(同日前に国内に居所を有しないこととなる場合には、その有しないこととなる日)までに、税務署長に対し、次に掲げる事項を記載した申告書を提出しなければならない。

- 一 その年中に支払を受ける第六十一条第一項第十二号イ又はハに掲げる給与又は報酬の額のうち次編第五章の規定の適用を受けない部分の金額(当該適用を受けない部分の金額のうち前条に規定する退職手当等の額があり、かつ、当該退職手当等につき同条の選択をする場合には、当該退職手当等の額を除く。)及び当該金額につき第七十條(税率)の規定を適用して計算した所得税の額
- 二 前号に規定する給与又は報酬の額のうち、その年の中途において国内に居所を有しないこととなつたことにより提出するこの項

の規定による申告書に記載すべき部分の金額がある場合には、当該金額及び当該金額につき第七十條の規定を適用して計算した所得税の額

- 三 第一号に掲げる所得税の額から前号に掲げる所得税の額を控除した金額
- 四 第一号に掲げる金額の計算の基礎、その者の国内における勤務の種類その他財務省令で定める事項
- 2 前条に規定する退職手当等につき前項の規定による申告書を提出すべき者が、当該退職手当等について同条の選択をする場合には、その申告書に、同項各号に掲げる事項のほか、次に掲げる事項を記載しなければならない。
- 一 その年中に支払を受ける退職手当等の総額(前条の規定の適用がある部分の金額に限る。)及び当該総額につき同条の規定を適用して計算した所得税の額
- 二 その年中に支払を受ける退職手当等につき次編第五章の規定により徴収された又は徴収されるべき所得税の額がある場合には、その所得税の額(当該退職手当等の額のうち、その年の中途において国内に居所を有しないこととなつたことにより提出する前項の規定による申告書に記載すべき部分の金額がある場合には、当該金額につき第七十條の規定を適用して計算した所得税の額を含む)
- 三 第一号に掲げる所得税の額から前号に掲げる所得税の額を控除した金額
- 四 第一号に掲げる退職手当等の総額の支払者別の内訳及びその支払者の氏名又は名称及び住所若しくは居所又は本店若しくは主たる事務所の所在地
- 五 第一号に掲げる所得税の額の計算の基礎

3 第一項の規定による申告書を提出した非居住者は、当該申告書の提出期限までに、同項第三号に掲げる金額(前項の規定の適用を受ける者については、当該金額と同項第三号に掲げる金額との合計額)に相当する所得税を国に納付しなければならない。

(退職所得の選択課税による還付)

第七十三條 第六十九條(課税標準)に規定する非居住者がその支払を受ける第七十一條(退職所得)について選択課税)に規定する退職手当等につき次編第五章(非居住者又は法人の所得に係る源泉徴収)の規定の適用を受ける場合において、当該退職手当等につき同条の選

扱をするときは、その者は、当該退職手当等に  
係る所得税の還付を受けるため、その年の翌年  
一月一日（同日前に同条に規定する退職手当等  
の総額が確定した場合には、その確定した日）  
以後に、税務署長に対し、次に掲げる事項を記  
載した申告書を提出することができる。

一 前条第二項第一号に掲げる退職手当等の総  
額及び所得税の額

二 前条第二項第二号に掲げる所得税の額

三 前号に掲げる所得税の額から第一号に掲げ  
る所得税の額を控除した金額

四 前条第二項第四号及び第五号に掲げる事項  
その他財務省令で定める事項

2 前項の規定による申告書の提出があつた場合  
には、税務署長は、同項第三号に掲げる金額に  
相当する所得税を還付する。

3 前項の場合において、同項の申告書に記載さ  
れた第一項第二号に掲げる所得税の額（次編第  
五章の規定により徴収されるべきものに限り）  
のうち、まだ納付されていないものがあるとき  
は、前項の規定による還付金の額のうちその納  
付されていない部分の金額に相当する金額につ  
いては、その納付があるまでは、還付しない。

4 第二項の規定による還付金については、還付加算  
金を計算する場合には、その計算の基礎となる  
国税通則法第五十八条第一項（還付加算金）の  
期間は、第一項の規定による申告書の提出があ  
つた日（同日後に納付された前項に規定する所  
得税の額に係る還付金については、その納付の  
日）の翌日からその還付のための支払決定をす  
る日又はその還付金につき充当をする日（同日  
前に充当するのに適することとなつた日）があ  
る場合には、その適することとなつた日）まで  
の期間とする。

5 前二項に定めるもののほか、第二項の還付の  
手続その他同項の規定の適用に関し必要な事項  
は、政令で定める。

**第三章 法人の納税義務**

**第一節 内国法人の納税義務**

**第七十四條 内国法人に對して課する所得税の課税標準は、その内国法人が国内において支払を受けるべき次に掲げるものの額（第十号に掲げる賞金については、その額から政令で定める金額を控除した残額）とする。**

一 第二十三條第一項（利子所得）に規定する利子等

二 第二十四條第一項（配当所得）に規定する配当等

三 定期積金に係る契約に基づく給付補填金（当該契約に基づく給付金のうちその給付を受ける金銭の額から当該契約に基づき払い込んだ掛金の額の合計額を控除した残額に相当する部分をいう。）

四 銀行法（昭和五十六年法律第五十九号）第  
二條第四項（定義等）の契約に基づく給付補  
填金（当該契約に基づく給付金のうちその給  
付を受ける金銭の額から当該契約に基づき払  
い込むべき掛金の額として政令で定めるもの  
の合計額を控除した残額に相当する部分をい  
う。）

五 抵当証券法（昭和六年法律第十五号）第一  
條第一項（証券の交付）に規定する抵当証券  
に基づき締結された当該証券に記載された債  
権の元本及び利息の支払等に関する事項を  
含む契約として政令で定める契約により支  
払われる利息

六 金その他の貴金属その他これに類する物品  
で政令で定めるもの買入れ及び売戻しに関  
する契約で、当該契約に定められた期日にお  
いて当該契約に定められた金額により当該物  
品を売り戻す旨の定めがあるものに基づく利  
益（当該物品の当該売戻しをした場合の当該  
金額から当該物品の買入れに要した金額を控  
除した残額をいう。）

七 外国通貨で表示された預貯金でその元本及  
び利子をあらかじめ約定した率により本邦通  
貨又は当該外国通貨以外の外国通貨に換算し  
て支払うこととされているものの差益（当該  
換算による差益として政令で定めるものをい  
う。）

八 保険業法第二條第二項（定義）に規定する  
保険会社、同條第七項に規定する外国保険會  
社等若しくは同條第十八項に規定する少額短  
期保険業者の締結した保険契約若しくは旧簡  
易生命保険契約（郵政官制法等の施行に伴  
う関係法律の整備等に関する法律第二條（法  
律の廃止）の規定による廃止前の簡易生命保  
険法第三條（政府保証）に規定する簡易生命  
保険契約をいう。）又はこれらに類する共済  
に係る契約で保険料又は掛金を一時に支払う  
こと（これに準ずる支払方法として政令で定  
めるものを含む。）その他政令で定める事項  
をその内容とするものうち、保険期間又は

共済期間（以下この号において「保険期間  
等」という。）が五年以下のもので、及び保  
険期間等が五年を超えるものでその保険期  
間等から五年以内に解約されたものに基づ  
く差益（これらの契約に基づく満期保険金、満  
期返戻金若しくは満期共済金又は解約返戻  
金の金額からこれらの契約に基づき支払った保  
険料又は掛金の額の合計額を控除した金額と  
して政令で定めるところにより計算した金額  
をいう。）

九 匿名組合契約（これに準ずる契約として政  
令で定めるものを含む。第百七十六條第二項  
（信託財産に係る利子等の課税の特例）にお  
いて同じ。）に基づく利益の分配

十 馬主が受ける競馬の賞金で政令で定める  
もの

（内国法人に係る所得税の税率）  
**第百七十五條** 内国法人に對して課する所得税の  
額は、次の各号の区分に応じ当該各号に掲げる  
金額とする。

一 前條第一号に掲げる利子等又は同條第三号  
から第八号までに掲げる給付補てん金、利  
息、利益若しくは差益 その金額に百分の十  
の税率を乗じて計算した金額

二 前條第二号に掲げる配当等又は同條第九号  
に掲げる利益の分配 その金額に百分の二十  
の税率を乗じて計算した金額

三 前條第十号に掲げる賞金 その金額から政  
令で定める金額を控除した残額に百分の十の  
税率を乗じて計算した金額

**第百七十六條** 第七條第一項第四号（内国法人の  
課税所得の範囲）及び前二條の規定は、内国法  
人である信託会社（金融機関の信託業務の兼営  
等に関する法律により同法第一條第一項（兼営  
の認可）に規定する信託業務を営む同項に規定  
する金融機関を含む。次項において「内国信託  
会社」という。）が、その引き受けた証券投資  
信託（国内にある營業所に信託されたものに限  
る。）の信託財産に属する公社債、合同運用信  
託、投資信託若しくは特定受益証券発行信託の  
受益権、社債的受益権、株式又は出資（以下こ  
の項において「公社債等」という。）につき国  
内において第二十三條第一項（利子所得）に規  
定する利子等（以下この条において「利子等」  
という。）又は第二十四條第一項（配当所得）  
に規定する配当等（以下この条において「配当

等」という。）の支払をする者の備え付ける帳  
簿に、当該公社債等が当該信託財産に属する旨  
その他財務省令で定める事項の記載を受けて  
いる場合には、当該公社債等についてその記載  
を受けている期間内に支払われる当該利子等又  
は配当等については、適用しない。

2 第七條第一項第四号及び前二條の規定は、内  
国信託会社が、その引き受けた第十三條第三項  
第二号（信託財産に属する資産及び負債並びに  
信託財産に帰せられる収益及び費用の帰属）に  
規定する退職年金等信託（国内にある營業所に  
信託されたものに限り）の信託財産に属する  
公社債、合同運用信託、投資信託若しくは特定  
受益証券発行信託の受益権、社債的受益権、株  
式、出資又は匿名組合契約に基づく権利（以下  
この項において「公社債等」という。）につき  
国内において利子等、配当等又は第百七十四條  
第九号（内国法人に係る所得税の課税標準）に  
掲げる利益の分配の支払をする者の備え付ける  
帳簿に、当該公社債等が当該信託財産に属する  
旨その他財務省令で定める事項の記載を受けて  
いる場合には、当該公社債等についてその記載  
を受けている期間内に支払われる当該利子等、  
配当等又は利益の分配については、適用しな  
い。

3 内国法人がその引き受けた第十三條第三項第  
一号に規定する集団投資信託（国内にある營業  
所に信託されたものに限り。以下この条におい  
て「集団投資信託」という。）の信託財産につ  
いて納付した所得税（当該所得税の課せられた  
収益を分配するとしなければ当該収益の分配に  
つき第百八十一條（源泉徴収義務）又は第二十  
二條（源泉徴収義務）の規定により所得税を  
徴収されるべきこととなるものに対応する部分  
（第九條第一項第十一号（非課税所得）に掲げ  
るもの）のみに対応する部分を除く。）に限り、  
外国の法令により課される所得税に相当する税  
で政令で定めるものを含む。次項において同  
じ。）の額は、政令で定めるところにより、当  
該集団投資信託の収益の分配に係る所得税の額  
から控除する。

4 前項の規定により控除すべき集団投資信託の  
信託財産について納付した所得税の額は、当該  
集団投資信託の収益の分配の額の計算上、当該  
収益の分配の額に加算する。

5 前項に定めるもののほか、第三項の内国法人  
が集団投資信託の収益の分配の支払を受ける者



第四編 源泉徴収  
第一章 利子所得及び配当所得に係る源泉徴収

(源泉徴収義務)

第八十一条 居住者に対し国内において第二十三条第一項(利子所得)に規定する利子等(以下この章において「利子等」という。)又は第二十四条第一項(配当所得)に規定する配当等(以下この章において「配当等」という。)の支払をする者は、その支払の際、その利子等又は配当等について所得税を徴収し、その徴収の日の属する月の翌月十日までに、これを国に納付しなければならない。

2 配当等(投資信託(公社債投資信託及び公募公社債等運用投資信託を除く。))又は特定受益証券発行信託の収益の分配を除く。)については、支払の確定した日から一年を経過した日までにその支払がされない場合には、その一年を経過した日においてその支払があつたものとみなして、前項の規定を適用する。

(徴収税額)

第八十二条 前条の規定により徴収すべき所得税の額は、次の各号の区分に応じ当該各号に掲げる金額とする。

- 一 利子等 その金額に百分の十五の税率を乗じて計算した金額
- 二 配当等 その金額に百分の二十の税率を乗じて計算した金額

第二章 給与所得に係る源泉徴収

第一節 源泉徴収義務及び徴収税額

(源泉徴収義務)

第八十三条 居住者に対し国内において第二十八条第一項(給与所得)に規定する給与等(以下この章において「給与等」という。)の支払をする者は、その支払の際、その給与等について所得税を徴収し、その徴収の日の属する月の翌月十日までに、これを国に納付しなければならない。

2 法人の法人税法第二十五条(定義)に規定する役員に対する賞与については、支払の確定した日から一年を経過した日までにその支払がされない場合には、その一年を経過した日においてその支払があつたものとみなして、前項の規定を適用する。

(源泉徴収を要しない給与等の支払者)  
第八十四条 常時二人以下の家事使用人のみに対し給与等の支払をする者は、前条の規定にか

かわらず、その給与等について所得税を徴収して納付することを要しない。

(賞与以外の給与等に係る徴収税額)

第八十五条 次条に規定する賞与以外の給与等について第八十三条第一項(源泉徴収義務)の規定により徴収すべき所得税の額は、次の各号に掲げる給与等の区分に応じ当該各号に定める税額とする。

- 一 給与所得者の扶養控除等申告書を提出した居住者に対し、その提出の際に經由した給与等の支払者が支払う給与等 次に掲げる場合の区分に応じ、その給与等の金額(ロ、ハ、ニ又はヘ)に掲げる場合にあつては、それぞれ当該金額の二倍に相当する金額、当該金額の三倍に相当する金額、給与等の月割額又は給与等の日割額)並びに当該申告書に記載された源泉控除対象配偶者及び控除対象扶養親族(二)以上の給与等の支払者から給与等の支払を受ける場合には第九十四条第一項第六号(給与所得者の扶養控除等申告書)に規定する源泉控除対象配偶者及び控除対象扶養親族とし、当該申告書に記載された源泉控除対象配偶者又は控除対象扶養親族が同条第五項に規定する国外居住親族(第九十七条(障害者控除等の適用を受ける者に係る徴収税額)及び第九十条第二号ハ(年末調整)において「国外居住親族」という。)である場合には第九十四条第五項に規定する書類の提出又は提示がされた源泉控除対象配偶者及び控除対象扶養親族に限る。次条において「主たる給与等に係る源泉控除対象配偶者及び控除対象扶養親族」という。)の有無及びその数に応ずる次に定める税額
- イ 給与等の支給期が毎月と定められている場合 別表第二の甲欄に掲げる税額
- ロ 給与等の支給期が毎半月と定められている場合 別表第二の甲欄に掲げる税額の二分の一に相当する税額
- ハ 給与等の支給期が毎月と定められている場合 別表第二の甲欄に掲げる税額の三分の一に相当する税額
- ニ 給与等の支給期が月の整数倍の期間ごとと定められている場合 別表第二の甲欄に掲げる税額に当該倍数を乗じて計算した金額に相当する税額
- ホ 給与等の支給期が毎日と定められている場合 別表第三の甲欄に掲げる税額

ヘ イからホまでに掲げる場合以外の場合 別表第三の甲欄に掲げる税額にその支給日数(イからホまでに掲げる場合以外の場合)を乗じて計算した金額に相当する税額

二 前号及び次号に掲げる給与等以外の給与等の金額(ロ、ハ、ニ又はヘ)に掲げる場合にあつては、それぞれ当該金額の二倍に相当する金額、当該金額の三倍に相当する金額、給与等の月割額又は給与等の日割額)を、従たる給与についての扶養控除等申告書の提出の有無並びに当該申告書に記載された第九十五条第一項第三号(従たる給与についての扶養控除等申告書)に規定する源泉控除対象配偶者及び控除対象扶養親族(当該源泉控除対象配偶者又は控除対象扶養親族が同条第五項に記載がされた者である場合には、同項に規定する書類の提出又は提示がされた源泉控除対象配偶者及び控除対象扶養親族に限る。)の数に応ずる次に定める税額

- イ 給与等の支給期が毎月と定められている場合 別表第二の乙欄に掲げる税額
- ロ 給与等の支給期が毎半月と定められている場合 別表第二の乙欄に掲げる税額の二分の一に相当する税額
- ハ 給与等の支給期が毎月と定められている場合 別表第二の乙欄に掲げる税額の三分の一に相当する税額
- ニ 給与等の支給期が月の整数倍の期間ごとと定められている場合 別表第二の乙欄に掲げる税額に当該倍数を乗じて計算した金額に相当する税額
- ホ 給与等の支給期が毎日と定められている場合 別表第三の乙欄に掲げる税額
- ヘ イからホまでに掲げる場合以外の場合 別表第三の乙欄に掲げる税額にその支給日数(イからホまでに掲げる場合以外の場合)を乗じて計算した金額に相当する税額
- 三 労働した日又は時間によつて算定され、かつ、労働した日ごとに支払を受ける給与等で政令で定めるもの その給与等の金額に応じ、別表第三の丙欄に掲げる税額
- 2 前項第一号及び第二号に規定する月割額又は日割額の意義その他同項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

(賞与に係る徴収税額)

第八十六条 賞与(賞与の性質を有する給与を含む。以下この条において同じ。)について第八十三条第一項(源泉徴収義務)の規定によ

り徴収すべき所得税の額は、次項の規定の適用がある場合を除き、次の各号に掲げる賞与の区分に応じ当該各号に定める税額とする。

一 給与所得者の扶養控除等申告書を提出した居住者に対し、その提出の際に經由した給与等の支払者が支払う賞与 次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に定める税額

- イ その賞与の支払者がその支払を受ける居住者に対し前月中に支払つた又は支払うべきその他の給与等(以下この条において「通常の給与等」という。)がある場合(その賞与の支払者が支払う通常の給与等の支給期が月の整数倍の期間ごとと定められている場合にあつては、前月中に通常の給与等の支払がされない場合を含む。次号イ及び次項において同じ。) 前月中に支払つた又は支払うべき通常の給与等の金額(その賞与の支払者が支払う通常の給与等の支給期が月の整数倍の期間ごとと定められている場合には、その賞与の支払の直前に支払つた又は支払うべき通常の給与等の前条第一項第一号に規定する月割額。次号イ及び次項において同じ。)、給与所得者の扶養控除等申告書に記載された主たる給与等に係る源泉控除対象配偶者及び控除対象扶養親族の有無及びその数に応じ別表第四の甲欄により求めた率をその賞与の金額に乘じて計算した金額に相当する税額
- ロ イに掲げる場合以外の場合 その賞与の金額の六分の一(当該金額の計算の基礎となつた期間が六月を超える場合には、十二分の一。次号ロ及び次項において同じ。)に相当する金額並びに給与所得者の扶養控除等申告書に記載された主たる給与等に係る源泉控除対象配偶者及び控除対象扶養親族の有無及びその数に応じ別表第二の甲欄に掲げる税額に六(当該賞与の金額の計算の基礎となつた期間が六月を超える場合には、十二)を乗じて計算した金額に相当する税額
- 二 前号に掲げる賞与以外の賞与 次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に定める税額
- イ その賞与の支払者がその支払を受ける居住者に対し前月中に支払つた又は支払うべき通常の給与等がある場合 前月中に支払つた又は支払うべき通常の給与等の金額に

応じ別表第四の乙欄により求めた率をその賞与の金額に乗じて計算した金額に相当する税額

イに掲げる場合以外の場合 その賞与の金額の六分の一に相当する金額に於ける別表第二の乙欄に掲げる税額に六を乗じて計算した金額に相当する税額

2 賞与の支払者がその支払を受ける居住者に対し前月中に支払つた又は支払うべき通常の給与等がある場合において、その賞与の金額が前月中に支払つた又は支払うべき通常の給与等の金額の十倍に相当する金額を超えるときは、当該賞与について前項第一項の規定により徴収すべき所得税の額は、次の各号に掲げる賞与の区分に応じ当該各号に定める税額とする。

一 給与所得者の扶養控除等申告書を提出した居住者に対し、その提出の際に經由した給与等の支払者が支払う賞与 その賞与の金額の六分の一に相当する金額と当該通常の給与等の金額との合計額並びに給与所得者の扶養控除等申告書に記載された主たる給与等に係る源泉控除対象配偶者及び控除対象扶養親族の有無及びその数に於ける別表第二の甲欄に掲げる税額と当該通常の給与等の金額とを比較し、前者の金額が後者の金額に劣る場合は、当該通常の給与等の金額と当該通常の給与等の金額との合計額に六を乗じて計算した金額に相当する税額

二 前号に掲げる賞与以外の賞与 その賞与の金額の六分の一に相当する金額と当該通常の給与等の金額との合計額に六を乗じて計算した金額に相当する税額

令で定めるものを含む。につき同条の規定を適用した場合に同条の規定する不足額が生ずると見込まれるときは、当該賞与について第百八十三条第一項の規定により徴収すべき所得税の額は、第一項第一号又は前項第一号の規定にかかわらず、これらの規定による税額と当該不足額に相当する税額との合計額とすることができる。

令で定めるものを含む。につき同条の規定を適用した場合に同条の規定する不足額が生ずると見込まれるときは、当該賞与について第百八十三条第一項の規定により徴収すべき所得税の額は、第一項第一号又は前項第一号の規定にかかわらず、これらの規定による税額と当該不足額に相当する税額との合計額とすることができる。

令で定めるものを含む。につき同条の規定を適用した場合に同条の規定する不足額が生ずると見込まれるときは、当該賞与について第百八十三条第一項の規定により徴収すべき所得税の額は、第一項第一号又は前項第一号の規定にかかわらず、これらの規定による税額と当該不足額に相当する税額との合計額とすることができる。

に規定する書類の提出又は提示のあつたものに限り、並びに第七十六条第一項（生命保険料控除）に規定する新生命保険料の金額及び旧生命保険料の金額、同条第二項に規定する介護医療保険料の金額、同条第三項に規定する新個人年金保険料の金額及び旧個人年金保険料の金額並びに第七十七条第一項（地震保険料控除）に規定する地震保険料の金額（これらの金額のうち当該申告書に記載され、かつ、第九十六条第二項に規定する書類の提出又は提示のあつたものに限る。）につき第七十四条から第七十七条までの規定の適用があるものとした場合に控除されるべき金額

ハ 当該給与所得者の扶養控除等申告書に記載された同居特別障害者若しくはその他の特別障害者又は特別障害者以外の障害者（当該同居特別障害者若しくはその他の特別障害者又は特別障害者以外の障害者が国外居住親族である場合には、第九十九条第五項及び第七項（給与所得者の扶養控除等申告書）に規定する書類の提出又は提示がされた同居特別障害者若しくはその他の特別障害者又は特別障害者以外の障害者に限り、その有無及びその数並びに当該申告書にその居住者が特別障害者若しくはその他の障害者、寡婦、ひとり親又は勤労学生に該当する旨の記載があるかどうか（当該勤労学生が第二十一条第三十二号口又はハ（定義）に掲げる者に該当する場合又は、当該申告書に勤労学生に該当する旨の記載があるかどうか、第九十九条第四項に規定する書類の提出又は提示があつたかどうか）並びに当該申告書に記載された控除対象扶養親族（二以上の給与等の支払者から給与等の支払を受ける場合には同条第一項第六号に規定する控除対象扶養親族とし、当該申告書に記載された控除対象扶養親族が国外居住親族である場合には同条第五項及び第七項に規定する書類の提出又は提示がされた控除対象扶養親族に限る。）の有無、その控除対象扶養親族の数の他の事項に及び、第七十九条から第八十二条まで（障害者控除等）及び第八十四条（扶養控除）の規定に準じて計算した障害者控除の額、寡婦控除の額、ひとり親控除の額、勤労学生控除の額及び扶養控除の額に相当する金額

二 給与所得者の配偶者控除等申告書に記載されたその居住者の第二十一条第三十号に規定する合計所得金額（以下この号において「合計所得金額」という。）の見積額、当該申告書に記載された控除対象配偶者又は第八十三条の二第一項（配偶者特別控除）に規定する生計を一にする配偶者（当該控除対象配偶者又は配偶者が第九十九条第五項又は第九十九条の二第二項（給与所得者の配偶者控除等申告書）の記載がされた者である場合には、これらの規定に規定する書類の提出又は提示がされた控除対象配偶者又は配偶者に限り、その有無、その控除対象配偶者が老人控除対象配偶者に該当するかどうか、その控除対象配偶者又は配偶者がこの条に規定する居住者として当該申告書を出しているかどうか、その控除対象配偶者又は配偶者が第二十三条の六第一項（公的年金等の受給者の扶養親族等申告書）に規定する居住者として同項第三号に掲げる事項を記載した公的年金等の受給者の扶養親族等申告書を出しているかどうか及びその控除対象配偶者又は配偶者の合計所得金額又はその見積額に及び、第八十三条（配偶者控除）又は第八十三条の二の規定に準じて計算した配偶者控除の額又は配偶者特別控除の額に相当する金額

ホ 給与所得者の基礎控除申告書に記載されたその居住者の合計所得金額の見積額に及び、第八十六条（基礎控除）の規定に準じて計算した基礎控除の額に相当する金額

（過納額の還付）

第九十一条 前条の場合において、同条に規定する超過額をその年最後に給与等の支払をする際徴収すべき所得税に充当し、なお充当しきれない超過額（当該超過額のうちまだ徴収されていないものがあるときは、その徴収されていない部分の金額に相当する金額を控除した金額。以下この条において「過納額」という。）があるときは、前条の給与等の支払者は、その過納額を還付する。

第九十二条 第九十条（年末調整）の場合において、同条に規定する不足額をその年最後に給与等の支払をする際徴収し、なお徴収しきれない不足額があるときは、同条の給与等の支払

者は、その翌年において給与等の支払をする際順次これを徴収し、その徴収の日の属する月の翌月十日までに、これを国に納付しなければならない。

2 第九十条に規定する不足額があり、かつ、第一号に掲げる金額が第二号に掲げる金額に比して著しく少ないと認められる場合において、同条の居住者が、同条の給与等の支払者からその年最後に支払を受ける給与等に係る所得税の第十七条（源泉徴収に係る所得税の納税地）の規定による納税地（第十八条の場合（納税地の指定）の規定による指定があつた場合）には、その指定をされた納税地）の所轄税務署長の承認を受けたときは、当該支払者は、第九十条及び前項の規定にかかわらず、その承認に係る金額を当該不足額から控除した残額をその年最後に給与等の支払をする際徴収し、その承認に係る金額の二分の一に相当する金額をその翌年一月及び二月に給与等の支払をする際それぞれ徴収し、なお不足額があるときは、その翌年三月以後給与等の支払をする際順次徴収し、その徴収の日の属する月の翌月十日までに、これを国に納付しなければならない。ただし、その年最後に給与等の支払をした後においてその居住者に対し第三十条第一項（退職所得）に規定する退職手当等の支払をすることとなつた場合は、その承認に係る金額のうち当該退職手当等の支払の時までにまだ徴収していない金額に相当する金額を当該徴収し、その徴収の日の属する月の翌月十日までに、これを国に納付しなければならない。

一 第九十条の給与等の支払者からその年最後に給与等の支払を受ける日の属する月中に当該支払者から支払を受ける給与等の金額の総額から、その給与等につき第九十一条第三号第一項（源泉徴収義務）及び第九十条の規定により徴収された又は徴収されるべき所得税の額の控除した残額に相当する金額

二 その年一月から前号に規定する月の前月までの間に第九十条の給与等の支払者から支払を受けた給与等の金額の総額から、その給与等につき第九十一条第三号第一項の規定により徴収された又は徴収されるべき所得税の額の合計額を控除した残額の月割額として政令で定めるところにより計算した金額

第九十三条 第九十一条（過納額の還付）に規定する過納額の還付の手續、前条第二項に規

定する承認の手續その他これらの規定の適用に關し必要な事項は、政令で定める。

第三節 給与所得者の源泉徴収に関する申告

（給与所得者の扶養控除等申告書）

第九十四条 国内において給与等の支払を受ける居住者は、その給与等の支払者（その支払者が二以上ある場合には、主たる給与等の支払者）から毎年最初に給与等の支払を受ける日の前日までに、次に掲げる事項を記載した申告書を、当該給与等の支払者を経由して、その給与等に係る所得税の第十七条（源泉徴収に係る所得税の納税地）の規定による納税地（第十八条第二項（納税地の指定）の規定による指定があつた場合には、その指定をされた納税地。以下この節において同じ。）の所轄税務署長に提出しなければならない。

一 当該給与等の支払者の氏名又は名称

二 その居住者が、特別障害者若しくはその他の障害者又は勤労学生に該当する場合にはその旨及びその該当する事実並びに寡婦又はひとり親に該当する場合にはその旨

三 同一生計配偶者又は扶養親族のうち同居特別障害者若しくはその他の特別障害者又は特別障害者以外の障害者がある場合には、その旨、その数、その者の氏名及び個人番号（個人番号を有しない者にあつては、氏名）並びにその該当する事実

四 源泉控除対象配偶者の氏名及び個人番号（個人番号を有しない者にあつては、氏名）

五 控除対象扶養親族の氏名及び個人番号（個人番号を有しない者にあつては、氏名）並びに控除対象扶養親族のうち特定扶養親族又は老人扶養親族がある場合には、その旨及びその該当する事実

六 二以上の給与等の支払者から給与等の支払を受ける場合には、源泉控除対象配偶者又は控除対象扶養親族のうち、主たる給与等の支払者から支払を受ける給与等について第九十一条第三号第一項（源泉徴収義務）の規定により徴収される所得税の額の計算の基礎としようとするものの氏名

七 第三号の同居特別障害者若しくはその他の特別障害者若しくは特別障害者以外の障害者又は第四号の源泉控除対象配偶者（前号に規定する場合に該当するときは、同号に規定する源泉控除対象配偶者に限り、）が非居住者

である親族である場合にはその旨並びに第五号の控除対象扶養親族（前号に規定する場合に該当するときは、同号に規定する控除対象扶養親族に限る。）が非居住者である親族である場合にはその旨及び控除対象扶養親族に該当する事実

八 その他財務省令で定める事項

2 前項の規定による申告書を同項の給与等の支払者を経由して提出する場合において、当該申告書に記載すべき事項がその年の前年において当該支払者を経由して提出した同項の規定による申告書（その者が当該前年の中途において次項の規定による申告書を当該支払者を経由して提出した場合）には、当該前年の最後に提出した同項の規定による申告書に記載した事項と異動がないときは、居住者は、前項の規定により記載すべき事項に代えて当該異動がない旨を記載した同項の規定による申告書を提出することができる。

3 第一項の規定による申告書を提出した居住者は、その年の中途において当該申告書に記載した事項について異動を生じた場合には、同項の給与等の支払者からその異動を生じた日後最初に給与等の支払を受ける日の前日までに、その異動の内容その他財務省令で定める事項を記載した申告書を、当該支払者を経由して、その給与等に係る所得税の第十七条の規定による納税地の所轄税務署長に提出しなければならない。

4 第一項又は前項の規定による申告書に勤務学生に該当する旨の記載をした居住者（第二項の規定により当該記載に代えて異動がない旨の記載をした居住者を含む。）で第二条第一項第三十二号ロ又はハ（定義）に掲げる者に該当するものは、政令で定めるところにより、これらの者に該当する旨を証する書類を提出し、又は提示しなければならない。

5 第一項又は第三項の規定による申告書に第一項第七号に掲げる事項の記載をした居住者（第二項の規定により当該記載に代えて異動がない旨の記載をした居住者を含む。）は、政令で定めるところにより、当該記載がされた者（第二項の規定により当該記載に代えて異動がない旨の記載がされた者を含む。以下第七項までにおいて「国外居住親族」という。）が当該居住者の親族に該当する旨を証する書類（当該国外居住親族が同号に規定する控除対象扶養親族であり、かつ、同号に掲げる控除対象扶養親族に該

当する事実が第二条第一項第三十四号の二ロ（一）に掲げる者に該当することである場合には、当該書類及び同号ロ（一）に掲げる者に該当する旨を証する書類）を提出し、又は提示しなければならない。

6 前項に規定する居住者は、第九十条（年末調整）に規定する過不足の額の計算上、国外居住親族に係る同条第二号ハに掲げる障害者控除の額又は扶養控除の額に相当する金額の控除を受けようとする場合には、第一項に規定する給与等の支払者からその年最後に給与等の支払を受ける日の前日までに、当該国外居住親族が当該居住者と生計を一にする事実（当該国外居住親族が第二条第一項第三十四号の二ロ（三）に掲げる者に該当するものとして扶養控除の額に相当する金額の控除を受けようとする場合には、当該国外居住親族が同号ロ（三）に掲げる者に該当する事実）その他財務省令で定める事項を記載した申告書を、当該支払者を経由して、その給与等に係る所得税の第十七条の規定による納税地の所轄税務署長に提出しなければならない。

7 前項の規定による申告書を提出する居住者は、政令で定めるところにより、同項の国外居住親族が当該居住者と生計を一にすることを明らかにする書類（当該国外居住親族が第二条第一項第三十四号の二ロ（三）に掲げる者に該当するものとして扶養控除の額に相当する金額の控除を受けようとする場合には、当該国外居住親族が同号ロ（三）に掲げる者に該当することを明らかにする書類）を提出し、又は提示しなければならない。

8 第一項、第三項又は第六項の規定による申告書は、給与等についての扶養控除等申告書（従たる給与）についての扶養控除等申告書）

第九十五条 国内において二以上の給与等の支払者から給与等の支払を受ける居住者は、主たる給与等の金額の見積額につき第二十八条第二項（給与所得）及び第九十一条（給与等から控除される社会保険料等がある場合の徴収税額の計算）の規定に準じて計算した金額として政令で定めるところにより計算した金額が障害者控除の額、寡婦控除の額、ひとり親控除の額、勤労学生控除の額、源泉控除対象配偶者に係る控除を受ける配偶者控除の額又は配偶者特別控除の額、扶養控除の額及び基礎控除の額の合計

額に満たない見込まれる場合には、その年において、次に掲げる事項を記載した申告書を、主たる給与等の支払者以外の給与等の支払者（以下この項において「従たる給与等の支払者」という。）を経由して、当該従たる給与等の支払者から支払を受ける給与等に係る所得税の第十七条（源泉徴収に係る所得税の納税地）の規定による納税地の所轄税務署長に提出することができる。

一 当該従たる給与等の支払者の氏名又は名称  
二 源泉控除対象配偶者又は控除対象扶養親族の氏名及び個人番号（個人番号を有しない者にあつては、氏名）  
三 源泉控除対象配偶者又は控除対象扶養親族のうち、当該従たる給与等の支払者から支払を受ける給与等について第九十一条第一項（源泉徴収義務）の規定により徴収される所得税の額の計算の基礎としようとするもの  
四 前号に規定する源泉控除対象配偶者が非居住者である場合にはその旨並びに同号に規定する控除対象扶養親族が非居住者である親族である場合にはその旨及び控除対象扶養親族に該当する事実

5 その他財務省令で定める事項  
2 前項の規定による申告書を同項の給与等の支払者を経由して提出する場合において、当該申告書に記載すべき事項がその年の前年において当該支払者を経由して提出した同項の規定による申告書（その者が当該前年の中途において次項の規定による申告書を当該支払者を経由して提出した場合には、当該前年の最後に提出した同項の規定による申告書）に記載した事項と異動がないときは、居住者は、前項の規定により記載すべき事項に代えて当該異動がない旨を記載した同項の規定による申告書を提出することができる。

3 第一項の規定による申告書を提出した居住者は、その年の中途において当該申告書に記載した事項について異動を生じた場合には、同項の給与等の支払者からその異動を生じた日後最初に給与等の支払を受ける日の前日までに、その異動の内容その他財務省令で定める事項を記載した申告書を、当該支払者を経由して、その給与等に係る所得税の第十七条の規定による納税地の所轄税務署長に提出しなければならない。

4 前項に定めるもののほか、第一項の規定による申告書を提出した居住者が、その年において提出した給与所得者の扶養控除等申告書に記載した前条第一項第六号に規定する源泉控除対象配偶者又は控除対象扶養親族を第一項第三号に規定する源泉控除対象配偶者又は控除対象扶養親族として同項の規定による申告書に追加して記載する必要がある場合には、当該申告書に追加して記載する必要がある事項は、政令で定める。

5 第一項又は第三項の規定による申告書に第一項第四号に掲げる事項の記載をした居住者（第二項の規定により当該記載に代えて異動がない旨の記載をした居住者を含む。）は、政令で定めるところにより、当該記載がされた者（第二項の規定により当該記載に代えて異動がない旨の記載がされた者を含む。）が当該居住者の親族に該当する旨を証する書類（当該記載がされた者が同号の控除対象扶養親族であり、かつ、同号に掲げる控除対象扶養親族に該当する事実が第二条第一項第三十四号の二ロ（一）（定義）に掲げる者に該当することである場合には、当該書類及び同号ロ（一）に掲げる者に該当する旨を証する書類）を提出し、又は提示しなければならない。

6 第一項又は第三項の規定による申告書は、従たる給与についての扶養控除等申告書（給与所得者の配偶者控除等申告書）  
第九十五条 国内において給与等の支払を受ける居住者は、第九十条（年末調整）に規定する過不足の額の計算上、同条第二号二に掲げる配偶者控除の額又は配偶者特別控除の額に相当する金額の控除を受けようとする場合には、その給与等の支払者（二以上の給与等の支払者から給与等の支払を受ける場合には、主たる給与等の支払者）からその年最後に給与等の支払を受ける日の前日までに、次に掲げる事項を記載した申告書を、当該給与等の支払者を経由して、その給与等に係る所得税の第十七条（源泉徴収に係る所得税の納税地）の規定による納税地の所轄税務署長に提出しなければならない。

一 当該給与等の支払者の氏名又は名称  
二 その居住者のその年の第二号第一項第三十号（定義）に規定する合計所得金額（次号及び次条第一項第二号において「合計所得金額」という。）の見積額  
三 控除対象配偶者又は第八十三条の二第一項（配偶者特別控除）に規定する生計を一にする

る配偶者の氏名、個人番号及びその者のその年の合計所得金額又はその見積額並びにその者が老人控除対象配偶者又は非居住者である場合にはその旨

四 その他財務省令で定める事項

2 前項の規定による申告書に控除対象配偶者又は同項第三号に規定する配偶者が非居住者である旨の記載をした居住者は、政令で定めるところにより、当該記載がされた者が当該居住者の配偶者に該当する旨を証する書類及び当該記載がされた者が当該居住者と生計を一にすることを明らかにする書類を提出し、又は提示しなければならぬ。

3 第一項の規定による申告書は、給与所得者の配偶者控除等申告書という。

(給与所得者の基礎控除申告書)

第九十五条の三 国内において給与等の支払を受ける居住者は、第九十条(年末調整)に規定する過不足の額の計算上、同条第二号に掲げる基礎控除の額に相当する金額の控除を受けようとする場合には、その給与等の支払者(二以上の給与等の支払者から給与等の支払を受ける場合には、主たる給与等の支払者)からその年最後に給与等の支払を受けた日の前日まで、次に掲げる事項を記載した申告書を、当該給与等の支払者を経由して、その給与等に係る所得税の第十七条(源泉徴収に係る所得税の納税地)の規定による納税地の所轄税務署長に提出しなければならない。

- 一 当該給与等の支払者の氏名又は名称
二 その居住者のその年の合計所得金額の見積額
三 その他財務省令で定める事項

2 前項の規定による申告書は、給与所得者の基礎控除申告書という。

(給与所得者の保険料控除申告書)

第九十六条 国内において給与等の支払を受ける居住者は、第九十条(年末調整)に規定する過不足の額の計算上、同条第二号に規定する社会保険料、小規模企業共済等掛金、新生命保険料、旧生命保険料、介護医療保険料、新個人年金保険料、旧個人年金保険料又は地震保険料に係る控除を受けようとする場合には、その給与等の支払者(二以上の給与等の支払者から給与等の支払を受ける場合には、主たる給与等の支払者)からその年最後に給与等の支払を受ける日の前日までに、次に掲げる事項を記載し

た申告書を、当該給与等の支払者を経由して、その給与等に係る所得税の第十七条(源泉徴収に係る所得税の納税地)の規定による納税地の所轄税務署長に提出しなければならない。

一 当該給与等の支払者の氏名又は名称

二 その年中に支払った第七十四条第二項(社会保険料控除)に規定する社会保険料(給与等から控除されるものを除く。)の金額及び第七十五条第二項(小規模企業共済等掛金控除)に規定する小規模企業共済等掛金(給与等から控除されるものを除く。)の額
三 その年中に支払った第七十六条第一項(生命保険料控除)に規定する新生命保険料の金額及び旧生命保険料の金額、同条第二項に規定する介護医療保険料の金額、同条第三項に規定する新個人年金保険料の金額及び旧個人年金保険料の金額並びに第七十七条第一項(地震保険料控除)に規定する地震保険料の金額につきこれらの規定の適用があるものとした場合に控除されるべき金額

四 その他財務省令で定める事項

2 前項の規定による申告書を提出する居住者は、政令で定めるところにより、その年において支払った同項第二号に規定する社会保険料(第七十四条第二項第五号に掲げるものに限り)の金額若しくは前項第二号に規定する小規模企業共済等掛金の額又は同項第三号に規定する新生命保険料の金額、旧生命保険料の金額、介護医療保険料の金額、新個人年金保険料の金額、旧個人年金保険料の金額若しくは地震保険料の金額につき、これらの支払をした旨を証する書類を提出し、又は提示しなければならない。

3 第一項の規定による申告書は、給与所得者の保険料控除申告書という。

(給与所得者の源泉徴収に関する申告から除外される給与等)

第九十七条 次に掲げる給与等は、第九十四条から前条まで(給与所得者の源泉徴収に関する申告書)に規定する給与等に含まれないものとする。
一 第九十四条(源泉徴収を要しない給与等の支払者)の規定によりその所得税を徴収して納付することを要しないものとされる給与等
二 第九十五条第一項第三号(労働した日)とに支払われる給与等

(給与所得者の源泉徴収に関する申告書の提出時期等の特例)

第九十八条 第九十四条から第九十六条まで(給与所得者の源泉徴収に関する申告書)の場合において、これらの規定による申告書がその提出の際に経由すべき給与等の支払者に受理されたときは、その申告書は、その受理された日にこれらの規定に規定する税務署長に提出されたものとみなす。

2 第九十四条から第九十六条までに規定する給与等の支払を受ける居住者は、これらの規定による申告書の提出の際に経由すべき給与等の支払者が電磁的方法(電子情報処理組織を使用する方法その他の情報通信の技術を利用する方法であつて財務省令で定めるものをいう。以下この項及び第五項において同じ。)による当該申告書に記載すべき事項(以下この項において「記載事項」という。)の提供を適正に受けることができる措置を講じていることその他の政令で定める要件を満たす場合には、当該申告書の提出に代えて、当該給与等の支払者に対して、当該記載事項を電磁的方法により提供することができる。この場合において、当該給与等の支払を受ける居住者は、その者の氏名を明らかにする措置であつて財務省令で定めるものを講じなければならない。

3 前項の規定の適用がある場合における第一項の規定の適用については、同項中「申告書が」とあるのは「申告書に記載すべき事項を」と、「支払者に受理されたとき」とあるのは「支払者が提供を受けたとき」と、「受理された日」とあるのは「提供を受けた日」とする。

4 給与所得者の扶養控除等申告書、従たる給与についての扶養控除等申告書又は給与所得者の配偶者控除等申告書(以下この項において「扶養控除等申告書」という。)の提出を受ける給与等の支払者が、財務省令で定めるところにより、当該扶養控除等申告書に記載されるべき源泉控除対象配偶者、控除対象配偶者、第八十三条の二第一項(配偶者特別控除)に規定する生計を一にする配偶者、控除対象扶養親族その他財務省令で定める者(以下この項において「源泉控除対象配偶者等」という。)の氏名及び個人番号その他の事項を記載した帳簿(当該扶養控除等申告書の提出の前に、当該源泉控除対象配偶者等に係る給与等の支払を受ける居住者から次に掲げる申告書の提出を受けて作成された

ものに限り)を備えているときは、その給与等の支払を受ける者は、第九十四条第一項、第九十五条第一項及び第九十五条の二第一項の規定にかかわらず、当該給与等の支払者に提出する扶養控除等申告書には、当該帳簿に記載されている個人番号の記載を要しないものとする。ただし、当該扶養控除等申告書に記載されるべき氏名又は個人番号が当該帳簿に記載されている源泉控除対象配偶者等の氏名又は個人番号と異なるときは、この限りでない。

一 扶養控除等申告書

二 退職所得の受給に関する申告書

三 公的年金等の受給者の扶養親族等申告書

5 第九十六条第一項に規定する給与等の支払を受ける居住者は、第二項の規定により給与所得者の保険料控除申告書に記載すべき事項を電磁的方法により提供する場合には、同条第二項に規定する社会保険料の金額、小規模企業共済等掛金の額、新生命保険料の金額、旧生命保険料の金額、介護医療保険料の金額、新個人年金保険料の金額、旧個人年金保険料の金額又は地震保険料の金額の支払又は提示に代えて、政令で定めるところにより、当該申告書の提出の際に経由すべき給与等の支払者に対し、当該書類に記載されるべき事項を電磁的方法により提供することができる。この場合において、当該給与等の支払を受ける居住者は、当該書類を提出し、又は提示したものとみなす。

第三章 退職所得に係る源泉徴収

(源泉徴収義務)

第九十九条 居住者に対し国内において第三十条第一項(退職所得)に規定する退職手当等(以下この章において「退職手当等」という。)の支払をする者は、その支払の際、その退職手当等について所得税を徴収し、その徴収の日の属する月の翌月十日までに、これを国に納付しなければならない。

(源泉徴収を要しない退職手当等の支払者)

第二百条 常時二人以下の家事使用人のみに対し第二十八条第一項(給与所得)に規定する給与等の支払をする者は、前条の規定にかかわらず、その支払う退職手当等について所得税を徴収して納付することを要しない。

(徴収税額)

第二百一条 第九十九条(源泉徴収義務)の規定により徴収すべき所得税の額は、次の各号に

掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める税額とする。

一 退職手当等の支払を受ける居住者が提出した退職所得の受給に関する申告書に、その支払うべきことが確定した年において支払うべきことが確定した他の退職手当等で既に支払がされたもの（次号において「支払済み」の他の退職手当等」という。）がない旨の記載がある場合、次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に定める金額を課税退職所得金額とみなして第八十九条第一項（税率）の規定を適用して計算した場合の税額

イ その支払う退職手当等が一般退職手当等（第三十条第七項（退職所得）に規定する一般退職手当等をいう。次号イ及び第二十三条第一項第二号（退職所得の受給に関する申告書）において同じ。）に該当する場合、その支払う退職手当等の金額から退職所得控除額を控除した残額の二分の一に相当する金額（当該金額に千円未満の端数があるとき、又は当該金額の全額が千円未満であるときは、その端数金額又はその全額を切り捨てた金額。次号イにおいて同じ。）を切り捨てた金額。次号イにおいて同じ。

ロ その支払う退職手当等が短期退職手当等（第三十条第四項に規定する短期退職手当等をいう。次号ロ及び第二十三条第一項第二号において同じ。）に該当する場合、次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に定める金額（当該金額に千円未満の端数があるとき、又は当該金額の全額が千円未満であるときは、その端数金額又はその全額を切り捨てた金額）

(1) その支払う退職手当等の金額から退職所得控除額を控除した残額が三百万円以下である場合、当該残額の二分の一に相当する金額

(2) (一) に掲げる場合以外の場合、百五十万円と、その支払う退職手当等の金額から三百万円に退職所得控除額を加算した金額を控除した残額との合計額

額（当該金額に千円未満の端数があるとき、又は当該金額の全額が千円未満であるときは、その端数金額又はその全額を切り捨てた金額。次号ハにおいて同じ。）

二 退職手当等の支払を受ける居住者が提出した退職所得の受給に関する申告書に、支払済み（他の退職手当等がある旨の記載がある場合）次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に定める金額を課税退職所得金額とみなして第八十九条第一項の規定を適用して計算した場合の税額から、その支払済み（他の退職手当等）につき第九十九条の規定により徴収された又は徴収されるべき所得税の額を控除した残額に相当する税額

イ その支払う退職手当等とその支払済みの他の退職手当等がいずれも一般退職手当等に該当する場合、その支払う退職手当等の金額とその支払済みの他の退職手当等の金額との合計額から退職所得控除額を控除した残額の二分の一に相当する金額

ロ その支払う退職手当等とその支払済みの他の退職手当等がいずれも短期退職手当等に該当する場合、次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に定める金額（当該金額に千円未満の端数があるとき、又は当該金額の全額が千円未満であるときは、その端数金額又はその全額を切り捨てた金額）

(1) その支払う退職手当等の金額とその支払済みの他の退職手当等の金額との合計額から退職所得控除額を控除した残額が三百万円以下である場合、当該残額の二分の一に相当する金額

(2) (一) に掲げる場合以外の場合、その支払う退職手当等の金額とその支払済みの他の退職手当等の金額との合計額から三百万円に退職所得控除額を加算した金額を控除した残額と百五十万円との合計額

ハ その支払う退職手当等とその支払済みの他の退職手当等がいずれも特定役員退職手当等に該当する場合、その支払う退職手当等の金額とその支払済みの他の退職手当等の金額との合計額から退職所得控除額を控除した残額に相当する金額

ニ イからハまでに掲げる場合以外の場合、政令で定めるところにより計算した金額

2 前項各号に規定する退職所得控除額は、同項の規定による所得税を徴収すべき退職手当等を支払うべきことが確定した時の状況における第三十条第三項第一号に規定する勤続年数に準ずる勤続年数及び同条第六項第三号に掲げる場合に該当するかどうかに応ずる別表第六に掲げる退職所得控除額（同項第一号に掲げる場合に該当するときは、同項の規定に準じて計算した金額）による。

3 退職手当等の支払を受ける居住者がその支払を受ける時までに退職所得の受給に関する申告書を出していないときは、第九十九条の規定により徴収すべき所得税の額は、その支払う退職手当等の金額に百分の二十の税率を乗じて計算した金額に相当する税額とする。

（退職所得とみなされる退職一時金に係る源泉徴収）

第二百二条 第三十一条第三号（退職手当等とみなす一時金）の規定により退職手当等とみなされる一時金の支払をする場合において、同号に規定する規約に基づいて拠出された掛金のうちに同号に規定する加入者の負担した金額があるとき（これに類する場合として政令で定める場合を含む。）は、前条の規定の適用については、その退職一時金の額からその負担した金額（政令で定めるものを含む。）を控除した金額に相当する退職手当等の支払があつたものとみなす。

（退職所得の受給に関する申告書）

第二百三条 国内において退職手当等の支払を受ける居住者は、その支払を受ける時までに、次に掲げる事項を記載した申告書を、その退職手当等の支払者を経由して、その退職手当に係る所得税の第十七条（源泉徴収に係る所得税の納税地）の規定による納税地（第十八条第二項（納税地の指定）の規定による指定があつた場合には、その指定をされた納税地）の所轄税務署長に提出しなければならない。この場合において、第二号に規定する支払済みの他の退職手当等がある旨を記載した申告書を提出するとき、当該申告書に当該支払済みの他の退職手当等につき第二百二十六条第二項（源泉徴収票）の規定により交付される源泉徴収票を添付しなければならない。

一 その退職手当等の支払者の氏名又は名称

二 第二百一条第一項第一号（徴収税額）に規定する支払済みの他の退職手当等があるかどうか並びに当該支払済みの他の退職手当等があるときは当該支払済みの他の退職手当等が一般退職手当等、短期退職手当等又は特定役員退職手当等のいずれに該当するかの別及びその金額

三 第二百一条第二項に規定する退職所得控除額の計算の基礎となる勤続年数

四 その居住者が第三十条第六項第三号（退職所得）に掲げる場合に該当するかどうか及びこれに該当するときはその該当する事実

五 その他財務省令で定める事項

2 第二百条（源泉徴収を要しない退職手当等の支払者）の規定によりその所得税を徴収して納付することを要しないものとされる退職手当等は、前項に規定する退職手当等に含まれないものとする。

3 第一項の場合において、同項の規定による申告書がその提出の際に經由すべき退職手当等の支払者に受理されたときは、その申告書は、その受理された時に同項に規定する税務署長に提出されたものとみなす。

4 第一項の退職手当等の支払を受ける居住者は、同項の規定による申告書の提出の際に經由すべき退職手当等の支払者が電磁的方法（第九十八条第二項（給与所得者の源泉徴収に関する申告書の提出時期等の特例）に規定する電磁的方法をいう。以下この項において同じ。）による当該申告書に記載すべき事項（以下この項において「記載事項」という。）の提供を適正に受けることができる措置を講じていることその他の政令で定める要件を満たす場合には、当該申告書の提出に代えて、当該退職手当等の支払者に対し、当該記載事項を電磁的方法により提供することができる。この場合においては、同条第二項後段の規定を準用する。

5 前項の規定の適用がある場合における第三項の規定の適用については、同項中「申告書が」とあるのは「申告書に記載すべき事項を」と、「支払者に受理されたとき」とあるのは「支払者が提供を受けたとき」と、「受理された時」とあるのは「提供を受けた時」とする。

6 第一項の規定による申告書は、退職所得の受給に関する申告書という。

第三章の二 公的年金等に係る源泉徴収（源泉徴収義務）

第二百三条の二 居住者に対し国内において第三十五条第三項（公的年金等の定義）に規定する

公的年金等（以下この章において「公的年金等」という。）の支払をする者は、その支払の際、その公的年金等について所得税を徴収し、その徴収の日の属する月の翌月十日までに、これを国に納付しなければならない。

（徴収税額）

第二百三十三条の三 前条の規定により徴収すべき所得税の額は、公的年金等の金額から、次の各号に掲げる公的年金等の区分に応じ当該各号に定める金額を控除した残額に百分の五（第三号又は第六号に掲げる公的年金等の当該残額が十六万二千五百円に当該公的年金等の金額に係る月数に乗じて計算した金額を超える場合におけるその超える部分の金額及び第七号に掲げる公的年金等の当該残額については、百分の十）の税率を乗じて計算した金額とする。

- 一 公的年金等の受給者の扶養親族等申告書を提出した居住者に対し、その提出の際に經由した公的年金等の支払者が支払う公的年金等（次号及び第三号に掲げるものを除く。）次に掲げる金額の合計額に当該公的年金等の金額に係る月数に乗じて計算した金額
- イ 当該公的年金等の月割額として政令で定める金額の百分の二十五に相当する金額に六万五千円を加算した金額と九万円とのいずれが多い金額
- ロ 当該申告書に当該公的年金等の受給者が障害者である旨の記載がある場合には、二万二千五百円（当該公的年金等の受給者が特別障害者である旨の記載がある場合には、三万五千円）
- ハ 当該申告書に当該公的年金等の受給者が寡婦である旨の記載がある場合には、二万二千五百円
- ニ 当該申告書に当該公的年金等の受給者がひとり親である旨の記載がある場合には、三万円

ホ 当該申告書に源泉控除対象配偶者（当該源泉控除対象配偶者が第二百三十三条の六第三項（公的年金等の受給者の扶養親族等申告書）に規定する記載がされた者（へ及びトにおいて「国外居住親族」という。）である場合には、同項に規定する書類の提出又は提示がされた源泉控除対象配偶者に限る。）がある旨の記載がある場合には、三万二千五百円（当該源泉控除対象配偶者が老人控除対象配偶者である旨の記載がある場合には、四万円）

ヘ 当該申告書に控除対象扶養親族（当該控除対象扶養親族が国外居住親族である場合には、第二百三十三条の六第三項に規定する書類の提出又は提示がされた控除対象扶養親族に限る。）がある旨の記載がある場合には、三万二千五百円（当該控除対象扶養親族のうち特定扶養親族又は老人扶養親族がある旨の記載がある場合には、その特定扶養親族については五万二千五百円とし、老人扶養親族については四万円とする。）にその控除対象扶養親族の数を乗じて計算した金額

ト 当該申告書に同一生計配偶者又は扶養親族のうち障害者（当該障害者が国外居住親族である場合には、第二百三十三条の六第三項に規定する書類の提出又は提示がされた障害者に限る。）がある旨の記載がある場合には、二万二千五百円（当該同一生計配偶者又は扶養親族のうち同居特別障害者又はその他の特別障害者（当該同居特別障害者又はその他の特別障害者が国外居住親族である場合には、同項に規定する書類の提出又は提示がされた同居特別障害者又はその他の特別障害者）がある旨の記載がある場合には、その同居特別障害者については六万二千五百円とし、その他の特別障害者については三万五千円とする。）にその障害者の数を乗じて計算した金額

チ 独立行政法人農業者年金基金法第十八条第一号（給付の種類）に掲げる農業者老齢年金その他の政令で定める公的年金等（以下この号及び第五号において「農業者老齢年金等」という。）の支払を受ける居住者で当該農業者老齢年金等について公的年金等の受給者の扶養親族等申告書を提出したものに對し、その提出の際に經由した当該農業者老齢年金等の支払者が支払う当該農業者老齢年金等（当該農業者老齢年金等を前号に掲げる公的年金等としてした場合における同号に定める金額から政令で定める金額を控除した金額

三 国家公務員共済組合法第七十四条第一号（退職等年金給付の種類）に掲げる退職年金その他の政令で定める公的年金等（以下この号及び第六号において「退職年金等」という。）の支払を受ける居住者で当該退職年金等について公的年金等の受給者の扶養親族等申告書を提出したものに對し、その提出の際

に經由した当該退職年金等の支払者が支払う当該退職年金等 当該退職年金等を第一号に掲げる公的年金等とした場合における同号に定める金額から政令で定める金額を控除した金額

四 前三号及び次号から第七号までに掲げる公的年金等以外の公的年金等 その公的年金等の月割額として政令で定める金額の百分の二十五に相当する金額に六万五千円を加算した金額と九万円とのいずれが多い金額に、当該公的年金等の金額に係る月数に乗じて計算した金額

五 農業者老齢年金等の支払を受ける居住者で当該農業者老齢年金等について公的年金等の受給者の扶養親族等申告書を提出していないものに對し、当該農業者老齢年金等の支払者が支払う当該農業者老齢年金等 当該農業者老齢年金等を前号に掲げる公的年金等とした場合における同号に定める金額から政令で定める金額を控除した金額

六 退職年金等の支払を受ける居住者で当該退職年金等について公的年金等の受給者の扶養親族等申告書を提出していないものに對し、当該退職年金等の支払者が支払う当該退職年金等 当該退職年金等を第四号に掲げる公的年金等とした場合における同号に定める金額から政令で定める金額を控除した金額

七 第三十五条第三項第三号（雑所得）に掲げる年金その他政令で定めるもの（第二百三十三条の六第一項において「確定給付企業年金等」という。）その公的年金等の金額の百分の二十五に相当する金額

（源泉控除対象配偶者に係る控除の適用）

第二百三十三条の四 公的年金等の受給者の扶養親族等申告書を提出した居住者（以下この条において「対象居住者」という。）の当該申告書に源泉控除対象配偶者である旨の記載がされた配偶者（以下この条において「対象配偶者」という。）が、当該対象居住者を、当該対象配偶者に提出した給与所得者の扶養控除等申告書若しくは従たる給与についての扶養控除等申告書又は公的年金等の受給者の扶養親族等申告書に記載された源泉控除対象配偶者として第八十五条第一項第一号若しくは第二号（賞与以外の給与等に係る徴収税額）若しくは第八十六条第一項第一号若しくは第二項第一号（賞与に係る徴収税額）又は前条第一号から第三号までの規

定の適用を受ける場合には、当該対象配偶者は当該対象居住者の提出した公的年金等の受給者の扶養親族等申告書に源泉控除対象配偶者である旨の記載がされていないものとして、同条第一号から第三号までの規定を適用する。

（公的年金等から控除される社会保険料がある場合等の徴収税額の計算）

第二百三十三条の五 次の各号に掲げる場合に該当するときは、第二百三十三条の三（徴収税額）の規定の適用については、当該各号に定めるところによる。

- 一 公的年金等の支払の際に控除される第七十四条第二項（社会保険料控除）に規定する社会保険料がある場合 その公的年金等の金額に相当する金額から当該社会保険料の金額を控除した残額に相当する金額の公的年金等の支払があつたものとみなし、その残額がないときは、その公的年金等の支払がなかつたものとみなす。
- 二 確定給付企業年金法の規定に基づいて支給を受ける年金の支払をする場合において、第三十五条第三項第三号（雑所得）に規定する規約に基づいて拠出された掛金のうちに同号に規定する加入者の負担した金額があるとき その年金の額からその負担した金額のうちその年金の額に対応するものとして政令で定めるところにより計算した金額を控除した金額に相当する公的年金等の支払があつたものとみなす。
- 三 第三十五条第三項第三号に規定する政令で定める年金の支払をする場合（政令で定める場合に限る。）その年金の額から政令で定めるところにより計算した金額を控除した金額に相当する公的年金等の支払があつたものとみなす。

（公的年金等の受給者の扶養親族等申告書）

第二百三十三条の六 国内において公的年金等（確定給付企業年金等を除く。）の支払を受ける居住者が、第二百三十三条の三（第一号から第三号までに係る部分に限る。）（徴収税額）の規定による所得税の額の計算において同条第一号ロからトまでに掲げる金額のいずれかの金額の控除を受けようとする場合には、その公的年金等の支払者から毎年最初に公的年金等の支払を受ける日の前日までに、次に掲げる事項を記載した申告書を、当該公的年金等の支払者を経由して、その公的年金等に係る所得税の第十七条（源泉徴

取に係る所得税の納税地)の規定による納税地(第十八条第二項(納税地の指定)の規定による指定があつた場合には、その指定をされた納税地)の所轄税務署長に提出しなければならない。

一 当該公的年金等の支払者の名称  
二 その居住者が、特別障害者又はその他の障害者に該当する場合にはその旨及びその該当する事実並びに寡婦又はひとり親に該当する場合にはその旨

三 源泉控除対象配偶者の氏名及び個人番号(個人番号を有しない者にあつては、氏名)並びに源泉控除対象配偶者が老人控除対象配偶者に該当する場合には、その旨及びその該当する事実  
四 控除対象扶養親族の氏名及び個人番号(個人番号を有しない者にあつては、氏名)並びに控除対象扶養親族のうち特定扶養親族又は老人扶養親族がある場合には、その旨及びその該当する事実

五 同一生計配偶者又は扶養親族のうち同居特別障害者若しくはその他の特別障害者又は特別障害者以外の障害者がある場合には、その旨、その者の氏名及び個人番号(個人番号を有しない者にあつては、氏名)並びにその該当する事実  
六 第三号の源泉控除対象配偶者又は前号の同居特別障害者若しくはその他の特別障害者若しくは特別障害者以外の障害者が非居住者である親族である場合にはその旨並びに第四号の控除対象扶養親族が非居住者である親族である場合にはその旨及び控除対象扶養親族に該当する事実

七 その他財務省令で定める事項  
2 前項の規定による申告書を同項の公的年金等の支払者を経由して提出する場合において、当該申告書に記載すべき事項がその年の前年において当該公的年金等の支払者を経由して提出した同項の規定による申告書に記載した事項と異動がないときは、居住者は、当該公的年金等の支払者が政令で定めるところにより国税庁長官の承認を受けている場合に限り、同項の規定により記載すべき事項に代えて当該異動がない旨を記載した同項の規定による申告書を提出することができる。

3 第一項の規定による申告書に同項第六号に掲げる事項の記載をした居住者(前項の規定によ

り当該記載に代えて異動がない旨の記載をした居住者を含む)は、政令で定めるところにより、当該記載がされた者(前項の規定により当該記載に代えて異動がない旨の記載がされた者を含む。以下この項において同じ)が当該居住者の親族に該当する旨を証する書類(当該記載がされた者が同号の控除対象扶養親族であり、かつ、同号に掲げる控除対象扶養親族に該当する事実が第二十一条第三十四号の二(一)(定義)に掲げる者に該当することである場合には、当該書類及び同号(一)に掲げる者に該当する旨を証する書類)を提出し、又は提示しなければならない。

4 第一項の場合において、同項の規定による申告書がその提出の際に經由すべき公的年金等の支払者に受理されたときは、その申告書は、その受理された日に同項に規定する税務署長に提出されたものとみなす。

5 第一項の公的年金等の支払を受ける居住者は、同項の規定による申告書の提出の際に經由すべき公的年金等の支払者が電磁的方法(第九十八条第二項(給与所得者の源泉徴収)に関する申告書の提出時期等の特例)に規定する電磁的方法を用い、以下この項において同じ)による当該申告書に記載すべき事項(以下この項において「記載事項」という)の提供を適正に受けることができる措置を講じていることその他の政令で定める要件を満たす場合には、当該申告書の提出に代えて、当該公的年金等の支払者に対し、当該記載事項を電磁的方法により提供することができる。この場合においては、同条第二項後段の規定を準用する。

6 前項の規定の適用がある場合における第四項の規定の適用については、同項中「申告書」とあるのは「申告書に記載すべき事項を」と、「支払者に受理されたとき」とあるのは「支払者が提供を受けたとき」と、「受理された日」とあるのは「提供を受けた日」とする。

7 第一項の規定による申告書の提出を受ける公的年金等の支払者が、財務省令で定めるところにより、当該申告書に記載されるべき源泉控除対象配偶者、同一生計配偶者、控除対象扶養親族その他財務省令で定める者(以下この項において「源泉控除対象配偶者等」という)の氏名及び個人番号その他の事項を記載した帳簿(当該申告書の提出の前に、当該源泉控除対象配偶者等に係る第一項の居住者から第九十八

条第四項各号に掲げる申告書の提出を受けて作成されたものに限る)を備えているときは、その居住者は、第一項の規定にかかわらず、当該公的年金等の支払者に提出する同項の規定による申告書には、当該帳簿に記載されている個人番号の記載を要しないものとする。ただし、当該申告書に記載されるべき氏名又は個人番号が当該帳簿に記載されている源泉控除対象配偶者等の氏名又は個人番号と異なるときは、この限りでない。

8 第一項の規定による申告書は、公的年金等の受給者の扶養親族等申告書という。  
(源泉徴収を要しない公的年金等)

第二二三条の七 居住者が前条第一項に規定する公的年金等の支払を受ける場合において、その年中に支払を受けるべき当該公的年金等の額がその年最初に当該公的年金等の支払を受けるべき日の前日の現況において政令で定める金額に満たないときは、当該公的年金等については、第二二三条の二(源泉徴収義務)の規定による所得税の徴収及び納付は、要しないものとする。

第四章 報酬、料金等に係る源泉徴収  
第一節 報酬、料金、契約金又は賞金に係る源泉徴収  
第二四四条 居住者に対し国内において次に掲げる報酬若しくは料金、契約金又は賞金の支払をする者は、その支払の際、その報酬若しくは料金、契約金又は賞金について所得税を徴収し、その徴収の日の属する月の翌月十日までに、これを国に納付しなければならない。  
一 原稿、さし絵、作曲、レコード吹込み又はデザイン報酬、放送謝金、著作権(著作隣接権を含む)又は工業所有権の使用料及び講演料並びにこれらに類するもので政令で定める報酬又は料金  
二 弁護士(外国法事務弁護士を含む)、司法書士、土地家屋調査士、公認会計士、税理士、社会保険労務士、弁理士、海事代理士、測量士、建築士、不動産鑑定士、技術士その他これらに類する者で政令で定めるものの業務に関する報酬又は料金  
三 社会保険診療報酬支払基金法(昭和二十三年法律第九十九号)の規定により支払われる診療報酬(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(平成十年法律第

百十四号)第三十六条の九第二項(流行初期医療確保措置)の規定により都道府県知事から同項に規定する流行初期医療確保措置に係る事務を委託された同項に規定する支払基金から支払われる同条第一項に規定する流行初期医療の確保に要する費用を含む)

四 職業野球の選手、職業拳闘家、競馬の騎手、モデル、外交員、集金人、電力量計の検針人その他これらに類する者で政令で定めるものの業務に関する報酬又は料金  
五 映画、演劇その他政令で定める芸能又はラジオ放送若しくはテレビジョン放送に係る出演若しくは演出(指揮、監督その他政令で定めるものを含む)又は企画の報酬又は料金その他政令で定める芸能人の役務の提供を内容とする事業に係る当該役務の提供に関する報酬又は料金(これらのうち不特定多数の者から受けるものを除く)

六 キヤバレー、ナイトクラブ、バーその他これらに類する施設でフロアにおいて客にダンスをさせ又は客に接待をして遊興若しくは飲食をさせるものにおいて客に待たせるその接待をすることを業務とするホステスその他の者(以下この条において「ホステス等」という)のその業務に関する報酬又は料金  
七 役務の提供を約することにより一時に取得する契約金で政令で定めるもの  
八 広告宣伝のための賞金又は馬主が受ける競馬の賞金で政令で定めるもの  
2 前項の規定は、次に掲げるものについては、適用しない。

一 前項に規定する報酬若しくは料金、契約金又は賞金のうち、第二十八条第一項(給与所得)に規定する給与等(次号において「給与等」という)又は第三十条第一項(退職所得)に規定する退職手当等に該当するもの  
二 前項第一号から第五号まで並びに第七号及び第八号に掲げる報酬若しくは料金、契約金又は賞金のうち、第九十三条第一項(給与所得に係る源泉徴収義務)の規定により給与等につき所得税を徴収して納付すべき個人以外の個人から支払われるもの  
三 前項第六号に掲げる報酬又は料金のうち、同号に規定する施設の経営者(以下この条において「バー等の経営者」という)以外の人から支払われるもの(バー等の経営者を通じて支払われるものを除く)

三 社会保険診療報酬支払基金法(昭和二十三年法律第九十九号)の規定により支払われる診療報酬(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(平成十年法律第

百十四号)第三十六条の九第二項(流行初期医療確保措置)の規定により都道府県知事から同項に規定する流行初期医療確保措置に係る事務を委託された同項に規定する支払基金から支払われる同条第一項に規定する流行初期医療の確保に要する費用を含む)

四 職業野球の選手、職業拳闘家、競馬の騎手、モデル、外交員、集金人、電力量計の検針人その他これらに類する者で政令で定めるものの業務に関する報酬又は料金  
五 映画、演劇その他政令で定める芸能又はラジオ放送若しくはテレビジョン放送に係る出演若しくは演出(指揮、監督その他政令で定めるものを含む)又は企画の報酬又は料金その他政令で定める芸能人の役務の提供を内容とする事業に係る当該役務の提供に関する報酬又は料金(これらのうち不特定多数の者から受けるものを除く)

六 キヤバレー、ナイトクラブ、バーその他これらに類する施設でフロアにおいて客にダンスをさせ又は客に接待をして遊興若しくは飲食をさせるものにおいて客に待たせるその接待をすることを業務とするホステスその他の者(以下この条において「ホステス等」という)のその業務に関する報酬又は料金  
七 役務の提供を約することにより一時に取得する契約金で政令で定めるもの  
八 広告宣伝のための賞金又は馬主が受ける競馬の賞金で政令で定めるもの  
2 前項の規定は、次に掲げるものについては、適用しない。

一 前項に規定する報酬若しくは料金、契約金又は賞金のうち、第二十八条第一項(給与所得)に規定する給与等(次号において「給与等」という)又は第三十条第一項(退職所得)に規定する退職手当等に該当するもの  
二 前項第一号から第五号まで並びに第七号及び第八号に掲げる報酬若しくは料金、契約金又は賞金のうち、第九十三条第一項(給与所得に係る源泉徴収義務)の規定により給与等につき所得税を徴収して納付すべき個人以外の個人から支払われるもの  
三 前項第六号に掲げる報酬又は料金のうち、同号に規定する施設の経営者(以下この条において「バー等の経営者」という)以外の人から支払われるもの(バー等の経営者を通じて支払われるものを除く)

三 社会保険診療報酬支払基金法(昭和二十三年法律第九十九号)の規定により支払われる診療報酬(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(平成十年法律第

3 第一項第六号に掲げる報酬又は料金のうちに、客からバー等の経営者を通じてホステス等に支払われるものがある場合には、当該報酬又は料金については、当該バー等の経営者を当該報酬又は料金に係る同項に規定する支払をする者とみなし、当該報酬又は料金をホステス等に交付した時にその支払があつたものとみなして、同項の規定を適用する。

(徴収税額)

第二百五条 前条第一項の規定により徴収すべき所得税の額は、次の各号の区分に応じ当該各号に掲げる金額とする。

一 前条第一項第一号、第二号、第四号若しくは第五号又は第七号に掲げる報酬若しくは料金又は契約金(次号に掲げる報酬及び料金を除く)。その金額に百分の十(同一人に対し一回に支払われる金額が百万円を超える場合には、その超える部分の金額については、百分の二十)の税率を乗じて計算した金額

二 前条第一項第二号に掲げる司法書士、土地家屋調査士若しくは海事代理士の業務に関する報酬若しくは料金、同項第三号に掲げる診療報酬、同項第四号に掲げる職業拳闘家、外交員、集金人若しくは電力量計の検針人の業務に関する報酬若しくは料金又は同項第六号に掲げる報酬若しくは料金又は同項第八号に掲げる賞金。その金額(当該賞金が金銭以外のもので支払われる場合には、その支払の時ににおける価額として政令で定めるところにより計算した金額)から政令で定める金額を控除した残額に百分の十の税率を乗じて計算した金額

(源泉徴収を要しない報酬又は料金)

第二百六条 第二百四條第一項第五号に規定する事業を営む居住者で、自ら主催して演劇の公演を行なつてゐることその他の政令で定める要件を備えているものが、政令で定めるところにより当該要件を備えていることにつき納税地の所轄税務署長の証明書の交付を受け、その証明書が効力を有している間にこれを同号に掲げる人的役務の提供に関する報酬又は料金の支払をする者に提示してその支払を受ける場合には、その支払をする者は、当該報酬又は料金については、第二百四條第一項の規定にかかわらず、所得税を徴収して納付することを要しない。

2 前項の証明書の交付を受けた居住者がその交付を受けた後同項に規定する要件に該当しない

こととなつた場合には、その該当しないこととなつた日後遅滞なく、政令で定めるところにより、その旨を納税地の所轄税務署長に届け出なければならぬ。

3 第一項に規定する証明書は、次に掲げる場合には、その効力を失う。

一 納税地の所轄税務署長が当該証明書につき有効期限を定めた場合において、その有効期限を経過したとき。

二 前項の規定による届出があつたとき。

三 納税地の所轄税務署長において、当該証明書の交付を受けた居住者がその交付を受けた後第一項に規定する要件に該当しないこととなつたものと認めて、その者にその旨を通知したとき。

第二節 生命保険契約等に基づく年金に係る源泉徴収

第二百七条 居住者に対し国内において次に掲げる契約その他政令で定める年金に係る契約に基づく年金の支払をする者は、その支払の際、その属する月の翌月十日までに、これを国に納付しなければならない。

(源泉徴収義務)

一 第七十六條第六項第一号から第四号まで(生命保険料控除)に掲げる契約

二 第七十七條第二項各号(地震保険料控除)に掲げる契約

三 前二号に掲げる契約に類する契約で政令で定めるもの

(徴収税額)

第二百八条 前条の規定により徴収すべき所得税の額は、同条に規定する契約に基づいて支払われる年金の額から当該契約に基づいて払い込まれた保険料又は掛金の額のうちその支払われる年金の額に対応するものとして政令で定めるところにより計算した金額を控除した金額に百分の十の税率を乗じて計算した金額とする。

(源泉徴収を要しない年金)

第二百九条 次に掲げる年金の支払をする者は、当該年金については、第二百七条(源泉徴収義務)の規定にかかわらず、所得税を徴収して納付することを要しない。

一 第二百七条に規定する契約に基づく年金の年額から当該契約に基づいて払い込まれた保険料又は掛金の額のうち当該年金に対応するものとして政令で定めるところにより計算し

た金額を控除した金額が政令で定める金額に満たない場合における当該年金

二 第二百七条に規定する契約に基づく年金のうち当該年金の支払を受ける者と当該契約に係る保険法(平成二十年法律第五十六号)第二条第三号(定義)に規定する保険契約者とは異なる契約その他の政令で定める契約に基づく年金

第三節 定期積金の給付補てん金等に係る源泉徴収

第二百九条の二 居住者に対し国内において第七十四條第三号から第八号まで(内国法人に係る所得税の課税標準)に掲げる給付補てん金、利息、利益又は差益の支払をする者は、その支払の際、その給付補てん金、利息、利益又は差益について所得税を徴収し、その徴収の日の属する月の翌月十日までに、これを国に納付しなければならない。

(徴収税額)

第二百九条の三 前条の規定により徴収すべき所得税の額は、同条に規定する給付補てん金、利息、利益又は差益の額に百分の十五の税率を乗じて計算した金額とする。

第四節 匿名組合契約等の利益の分配に係る源泉徴収

第二百十條 居住者に対し国内において匿名組合契約(これに準ずる契約として政令で定めるものを含む)に基づく利益の分配につき支払をする者は、その支払の際、その利益の分配について所得税を徴収し、その徴収の日の属する月の翌月十日までに、これを国に納付しなければならない。

(徴収税額)

第二百十一條 前条の規定により徴収すべき所得税の額は、同条に規定する契約に基づき支払われる利益の分配の額に百分の二十の税率を乗じて計算した金額とする。

第五章 泉徴収

第二百十二條 非居住者又は法人の所得に係る源泉徴収義務

第二百十三條 非居住者に対し国内において第六十一條第一項第四号から第十六号まで(国内源泉所得)に掲げる国内源泉所得(政令で定めるものを除く)の支払をする者又は外国法人に対し国内において同項第四号から第十一号ま

で若しくは第十三号から第十六号までに掲げる国内源泉所得(第八十條第一項(恒久的施設を有する外国法人の受ける国内源泉所得に係る課税の特例)又は第八十條の二第一項若しくは第二項(信託財産に係る利子等の課税の特例)の規定に該当するもの及び政令で定めるものを除く)の支払をする者は、その支払の際、これらの国内源泉所得について所得税を徴収し、その徴収の日の属する月の翌月十日までに、これを国に納付しなければならない。

2 前項に規定する国内源泉所得の支払が国外において行われる場合において、その支払をする者が国内に住所若しくは居所を有し、又は国内に事務所、事業所その他これらに準ずるものを有するときは、その者が当該国内源泉所得を国内において支払うものとみなして、同項の規定を適用する。この場合において、同項中「翌月十日日まで」とあるのは、「翌月末日まで」とする。

3 内国法人に対し国内において第七十四條各号(内国法人に係る所得税の課税標準)に掲げる利子等、配当等、給付補填金、利息、利益、差益、利益の分配又は賞金(これらのうち第七十六條第一項若しくは第二項(信託財産に係る利子等の課税の特例)又は第七十七條(完全子法人株式等に係る配当等の課税の特例)の規定に該当するものを除く)の支払をする者は、その支払の際、当該利子等、配当等、給付補填金、利息、利益、差益、利益の分配又は賞金について所得税を徴収し、その徴収の日の属する月の翌月十日までに、これを国に納付しなければならない。

4 第八十一條第二項(源泉徴収義務)の規定は、第一項又は前項の規定を適用する場合について、第八十三條第二項(源泉徴収義務)の規定は、第一項の規定を適用する場合についてそれぞれ準用する。

5 第六十一條第一項第四号に規定する配分を受ける同号に掲げる国内源泉所得については、同号に規定する組合契約を締結している組合員(これに類する者で政令で定めるものを含む)である非居住者又は外国法人が当該組合契約に定める計算期間その他これに類する期間(これらの期間が一年を超える場合は、これらの期間をその開始の日以後一年ごとに区分した各期間(最後に一年未満の期間を生じたときは、その一年未満の期間)。以下この項において「計算

期間」という。)において生じた当該国内源泉所得につき金銭その他の資産(以下この項において「金銭等」という。)の交付を受ける場合には、当該配分をする者を当該国内源泉所得の支払をする者とみなし、当該金銭等の交付をした日(当該計算期間の末日の翌日から二月を経過する日までに当該国内源泉所得に係る金銭等の交付がされない場合には、同日)においてその支払があつたものとみなして、この法律の規定を適用する。

**(徴収税額)**

**第二百十三條** 前条第一項の規定により徴収すべき所得税の額は、次の各号の区分に応じ当該各号に定める金額とする。

一 前条第一項に規定する国内源泉所得(次号及び第三号に掲げるものを除く。)その金額(次に掲げる国内源泉所得については、それぞれ次に定める金額)に百分の二十の税率を乗じて計算した金額

イ 第六十一条第一項第十二号ロ(国内源泉所得)に掲げる年金 その支払われる年金の額から五万円にその支払われる年金の額に係る月数を乗じて計算した金額を控除した残額

ロ 第六十一条第一項第十三号に掲げる賞金 その金額(金銭以外のもので支払われる場合には、その支払の時における価額として政令で定めるところにより計算した金額)から五十万円を控除した残額

ハ 第六十一条第一項第十四号に掲げる年金 同号に規定する契約に基づいて支払われる年金の額から当該契約に基づいて払い込まれた保険料又は掛金の額のうちその支払われる年金の額に対応するものとして政令で定めるところにより計算した金額を控除した残額

ニ 第六十一条第一項第五号に掲げる国内源泉所得 その金額に百分の十の税率を乗じて計算した金額

三 第六十一条第一項第八号及び第十五号に掲げる国内源泉所得 その金額に百分の十五の税率を乗じて計算した金額

一 前条第三項に規定する利子等、給付補填金、利息、利益又は差益 その金額に百分の十五の税率を乗じて計算した金額

二 前条第三項に規定する配当等又は利益の分配 その金額に百分の二十の税率を乗じて計算した金額

三 前条第三項に規定する賞金 その金額(金銭以外のもので支払われる場合には、その支払の時における価額として政令で定めるところにより計算した金額)から政令で定める金額を控除した残額に百分の十の税率を乗じて計算した金額

**(源泉徴収を要しない非居住者の国内源泉所得)**

**第二百十四條** 恒久的施設を有する非居住者が政令で定める要件を備えているものうち第六十一条第一項、第四号、第六号、第七号、第十号、第十一号、第十二号イ(給与に係る部分を除く。)又は第十四号(国内源泉所得)に掲げる国内源泉所得(政令で定めるものを除く。)でその非居住者の恒久的施設に帰せられるもの(同項第四号に掲げる国内源泉所得にあつては、同号に規定する事業に係る恒久的施設以外の恒久的施設に帰せられるものに限る。以下この項において「対象国内源泉所得」という。)の支払を受けるものが、政令で定めるところにより、当該支払を受けるものが当該要件を備えていること及びその支払を受けることとなる国内源泉所得が対象国内源泉所得に該当することにつき納税地の所轄税務署長の証明書の交付を受け、その証明書を当該国内源泉所得の支払をする者に提示した場合には、その支払をする者は、その証明書が効力を有している間にその証明書を提示した者に対して支払う当該国内源泉所得については、第二百二十二条第一項(源泉徴収義務)の規定にかかわらず、所得税を徴収し納付することを要しない。

二 前項に規定する非居住者が同項に規定する証明書の交付を受けたものが、その交付を受けた後、同項に規定する要件に該当しないこととなり、又は恒久的施設を有しないこととなつた日又は有しないこととなつた日以後遅滞なく、政令で定めるところにより、その旨を納税地の所轄税務署長に届け出るとともに、その証明書の提示先(その旨を通知しなければならない)にその旨を通知しなければならない。

三 納税地の所轄税務署長は、第一項に規定する非居住者が同項に規定する証明書の交付を受けたものが、その交付を受けた後、同項に規定する要件に該当しないこととなり、又は恒久的施設を有しないこととなつたと認められる場合には、

1 前項の場合において、同項に規定する通知を受けた者は、当該通知を受けた日以後遅滞なく、第一項に規定する証明書の提示先に当該通知を受けた旨を通知しなければならない。

2 納税地の所轄税務署長は、第二項の規定により届出があつた場合又は第三項の規定により通知をした場合には、財務省令で定めるところにより、当該届出をした者又は当該通知を受けた者の氏名その他の財務省令で定める事項を公示するものとする。

6 第一項に規定する証明書は、次に掲げる場合には、その効力を失う。

一 当該証明書につき納税地の所轄税務署長が定めた有効期限を経過したとき。

二 前項の規定による公示があつたとき。

当該証明書の交付を受けたものに対し、書面によりその旨を通知するものとする。

4 前項の場合において、同項に規定する通知を受けた者は、当該通知を受けた日以後遅滞なく、第一項に規定する証明書の提示先に当該通知を受けた旨を通知しなければならない。

5 納税地の所轄税務署長は、第二項の規定により届出があつた場合又は第三項の規定により通知をした場合には、財務省令で定めるところにより、当該届出をした者又は当該通知を受けた者の氏名その他の財務省令で定める事項を公示するものとする。

6 第一項に規定する証明書は、次に掲げる場合には、その効力を失う。

一 当該証明書につき納税地の所轄税務署長が定めた有効期限を経過したとき。

二 前項の規定による公示があつたとき。

2 前項の規定による取消し(その者について前号に該当する事実が生じたことのみを理由としてされたものを除く。)の通知を受けた日以後一年以内にその申請書を提出したと。

三 その者につき現に国税の滞納があり、かつ、その滞納税額の徴収が著しく困難であることその他のその申請を認める場合には前条に規定する所得税の納付に支障が生ずるおそれがあると認められる相当の理由があること。

税務署長は、前条の承認を受けた者について前項第一号又は第三号に該当する事実が生じた

等

等

等

等

等

等

等

等

等

等

等

と認めるときは、その承認を取り消すことができる。

4 税務署長は、第一項の申請書の提出があつた場合において、その申請につき承認若しくは却下の処分をするとき、又は前項の規定による承認の取消しの処分をする場合には、その申請をした者又は承認を受けていた者に對し、書面によりその旨を通知する。

5 第一項の申請書の提出があつた場合において、その申請書の提出があつた日の属する月の翌月末日までその申請につき承認又は却下の処分があつたときは、同日においてその承認があつたものとみなす。

(納期の特例の要件を欠いた場合の届出)

第二百十八條 第二百十六條(源泉徴収に係る所得税の納期の特例)の承認を受けた者は、その承認に係る事務所等において給与等の支払を受ける者が常時十人未満でなかつた場合には、遅滞なく、その旨その他財務省令で定める事項を記載した届出書を当該事務所等の所在地の所轄税務署長に提出しなければならない。この場合において、その届出書の提出があつたときは、その提出の日の属する同条に規定する期間以後の期間については、その承認は、その効力を失ふものとする。

(承認の取消し等があつた場合の納期の特例)

第二百十九條 第二百十七條第三項(納期の特例)に関する承認の取消し)の規定による承認の取消し又は前条の届出書の提出があつた場合には、その取消し又は提出の日の属する第二百十六條(源泉徴収に係る所得税の納期の特例)に規定する期間に係る同条に規定する所得税のうち同日の属する月分以前の各月分に係るものについては、同日の属する月の翌十日をその納期限とする。

第七章 源泉徴収に係る所得税の納付及び徴収

(源泉徴収に係る所得税の納付手続)

第二百二十條 第一章から前章まで(源泉徴収)の規定により所得税を徴収して納付する者は、その納付の際、国税通則法第三十四條第一項(納付の手続)に規定する納付書に財務省令で定める計算書を添付しなければならない。

(源泉徴収に係る所得税の徴収)

第二百二十一條 第二章から前章まで(源泉徴収)の規定により所得税を徴収して納付すべき者がその所得税を納付しなかつたときは、税務署長は、その所得税をその者から徴収する。

2 税務署長は、前項の場合において、次の各号に掲げる支払の日又は支払金額(これらのうち、青色申告書を提出した個人の不動産所得、事業所得及び山林所得を生ずべき業務に係る支払に係るもの並びに法人税法第二條第三十六號(定義)に規定する青色申告書を提出した法人の支払(その法人が同法第三十一條(推計による更正又は決定)に規定する通算法人である場合には、当該通算法人の同条に規定する各事業年度に係る支払を除く。)に係るものを除く。)の区分に応じ当該各号に定める事項により、当該各号に掲げる支払の日を推定し、又は当該各号に掲げる支払金額を推計し、同項に規定する所得税を同項に規定する者から徴収することができる。

第二章(給与所得に係る源泉徴収)の規定による源泉徴収の対象となる第八十三條第一項(源泉徴収義務)に規定する給与等(以下この条において「給与等」という。)の支払の日又は給与等の支払を受けた者ごとの給与等の支払金額 当該給与等の支払をした者が定めていく給与等の支払に関する規程並びに当該給与等の支払を受けた者の勤務に従事した期間、勤務の性質及びその提供の程度

第三章(退職所得に係る源泉徴収)の規定による源泉徴収の対象となる第九十九條(源泉徴収義務)に規定する退職手当等(以下この条において「退職手当等」という。)の支払の日又は退職手当等の支払を受けた者ごとの退職手当等の支払金額 当該退職手当等の支払をした者が定めている退職手当等の支払に関する規程並びに当該退職手当等の支払を受けた者の勤務に従事した期間、勤務の性質及びその提供の程度

第四章第一節(報酬、料金、契約金又は賞金に係る源泉徴収)の規定による源泉徴収の対象となる第二百四條第一項(源泉徴収義務)に規定する報酬若しくは料金、契約金若しくは賞金(以下この条において「報酬等」という。)の支払の日又は報酬等の支払を受けた者ごとの報酬等の支払金額 当該報酬又は料金の支払を受けた者の業務を行った期間、業務の内容及びその提供の程度、当該契約金の支払を受けた者の約する役務の提供の内容並びに当該賞金の支払の事由

第五章(非居住者又は法人の所得に係る源泉徴収)の規定による源泉徴収の対象となる

第二百十二條第一項(源泉徴収義務)に規定する国内源泉所得(給与等、退職手当等又は報酬等に相当するものに限る。以下この条において「国内源泉所得」という。)の支払の日又は国内源泉所得の支払を受けた者ごとの国内源泉所得の支払金額 当該国内源泉所得の前三号の区分に応じ前三号に定める事項

3 税務署長は、前項の規定により、同項各号に掲げる支払の日を推定し、又は同項各号に掲げる支払金額を推計することが困難である場合には、次の各号に掲げる支払の日又は支払金額の区分に応じ当該各号に定めるところにより、第一項に規定する所得税を同項に規定する者から徴収することができる。

一 前項第一号に掲げる支払の日又は支払金額 同号の給与等の支払をした個人がその年において業務を営んでいた期間その他の当該給与等の支払をした者の区分に応じ政令で定める期間(以下この号において「給与等の計算期間」という。)における同項第一号に掲げる支払の日をイに掲げる日とし、又は同号に掲げる支払の日若しくはイに掲げる日における同号に掲げる支払金額をロに掲げる金額とする。

二 前項第二号に掲げる支払の日又は支払金額 同号の退職手当等の支払をした個人がその年において業務を営んでいた期間その他の当該退職手当等の支払をした者の区分に応じ政令で定める期間(以下この号において「退職手当等の計算期間」という。)における同項第二号に掲げる支払の日をイに掲げる日とし、又は同号に掲げる支払の日若しくはイに掲げる日における同号に掲げる支払金額をロに掲げる金額とする。

イ 当該退職手当等の計算期間の末日  
ロ 当該退職手当等の計算期間における当該退職手当等の支払をした者の退職手当等の支払金額の総額を当該退職手当等の計算期間における当該退職手当等の支払をした者から退職手当等の支払を受けた者の人数で除して計算した金額

イ 当該報酬等の計算期間の末日  
ロ 当該報酬等の計算期間における当該報酬等の総額を当該報酬等の支払を受けた者の人数で除して計算した金額

から退職手当等の支払を受けた者の人数で除して計算した金額

三 前項第三号に掲げる支払の日又は支払金額 同号の報酬等の支払をした個人がその年において業務を営んでいた期間その他の当該報酬等の支払をした者の区分に応じ政令で定める期間(以下この号において「報酬等の計算期間」という。)における同項第三号に掲げる支払の日をイに掲げる日とし、又は同号に掲げる支払の日若しくはイに掲げる日における同号に掲げる支払金額をロに掲げる金額とする。

四 前項第四号に掲げる支払の日又は支払金額 国内源泉所得の前三号の区分に応じ前三号に定めるところによる。

5 税務署長は、第三項の場合において、その支払をした者の収入若しくは支出の状況、生産量、販売量その他の取扱量その他事業の規模又は財産若しくは債務の増減の状況により次の各号に掲げる総額又は人数を推計し、同項の規定により第一項に規定する所得税を同項に規定する者から徴収することができる。

一 第三項第一号ロに規定する給与等の支払額の総額又は同号ロに規定する給与等の支払を受けた者の人数  
二 第三項第二号ロに規定する退職手当等の支払額の総額又は同号ロに規定する退職手当等の支払を受けた者の人数  
三 第三項第三号ロに規定する報酬等の種類ごとの支払金額の総額又は同号ロに規定する報酬等の支払を受けた者の人数  
四 国内源泉所得の前三号の区分に応じ前三号に掲げる総額又は人数

6 税務署長は、第一項から第三項まで及び前項の場合において、その支払が、給与等若しくは国内源泉所得のいずれに該当するか、退職手当等若しくは国内源泉所得のいずれに該当する

か、又は報酬等若しくは国内源泉所得のいずれに該当するかを推定してこれらの規定により第一項に規定する所得税を同項に規定する者から徴収することができる。この場合において、これらのいずれに該当するかを推定することが困難であるときは、それぞれ給与等、退職手当等又は報酬等に該当するものとする。ことができる。

7 第二項から前項までに定めるもののほか、第三項の規定により第一項に規定する所得税の額を計算する場合における第二百五条第二号(徴収税額)に規定する政令で定める金額の計算その他同項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

(不徴収税額の支払金額からの控除及び支払請求等)

第二百二十二条 前条の規定により所得税を徴収された者がその徴収された所得税の額の全部又は一部につき第一章から第五章まで(源泉徴収)の規定による徴収をしていなかった場合又はこれらの規定により所得税を徴収して納付すべき者がその徴収をしないうでその所得税をその納付の期限後に納付した場合には、これらの者は、その徴収をしていなかった所得税の額に相当する金額を、その徴収をされるべき者に対して同条の規定による徴収の時以後若しくは当該納付をした時以後に支払うべき金額から控除し、又は当該徴収をされるべき者に対し当該所得税の額に相当する金額の支払を請求することができる。この場合において、その控除された金額又はその請求に基づき支払われた金額は、当該徴収をされるべき者については、第一章から第五章までの規定により徴収された所得税とみなす。

(源泉徴収に係る所得税について納付があつたものとみなす場合)

第二百二十三条 第一章から第五章まで(源泉徴収)の規定により所得税の徴収がされたときは、これらの規定による徴収をされるべき者に対する所得税の還付又は充當については、これらの規定により所得税を徴収して納付すべき者がその所得税を国に納付すべき日(徴収の日)がその納付すべき日後である場合は、その徴収の日)においてその納付があつたものとみなす。

第五編 雑則

第一章 支払調書の提出等の義務

(利子、配当等の受領者の告知)  
第二百二十四条 国内において第二十三条第一項(利子所得)又は第二十四条第一項(配当所得)

に規定する利子等又は配当等(普通預金の利子その他の政令で定めるもの、無記名の公社債の利子、無記名株式等の剰余金の配当(同項に規定する剰余金の配当をいう。次項において同じ。))並びに無記名の貸付信託、投資信託及び特定受益証券発行信託の受益証券に係る収益の分配を除く。以下この項において同じ。)につき支払を受ける者(法人税法別表第一(公共法人の表)に掲げる法人その他の政令で定めるものを除く。以下この条において同じ。)は、政令で定めるところにより、その利子等又は配当等の氏名又は名称、住所(国内に住所を有しない者にあつては、財務省令で定める場所とする。以下この項において同じ。)及び個人番号又は行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第十五条(定義)に規定する法人番号(個人番号又は法人番号(同項に規定する法人番号をいう。以下この章において同じ。))を有しない者その他政令で定めるところにより、氏名又は名称及び住所。以下この項において同じ。)を、その利子等又は配当等の支払をする者(以下に準ずる者として政令で定めるものを含む。以下この項において同じ。))に告知しなければならぬ。この場合において、当該支払を受ける者は、政令で定めるところにより、当該支払をする者にその者の住民票の写し、法人の登記事項証明書その他の政令で定める書類を提示し、又は署名用電子証明書等(電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律第三条第一項(個人番号カード用署名用電子証明書の発行)に規定する署名用電子証明書その他の電磁的記録(電子的方式、磁気的方式その他の人の知覚によつては認識することができない方式で作られる記録であつて、電子計算機による情報処理の用に供されるものをいう。))であつて財務省令で定めるものをいう。以下この章において同じ。))を送信しなければならぬものとし、当該支払をする者は、政令で定めるところにより、当該告知された氏名又は名称、住所及び個人番号又は法人番号を当該書類又は署名用電子証明書等に証明書等により確認しなければならぬものとする。

2 国内において無記名の公社債の利子、無記名株式等の剰余金の配当又は無記名の貸付信託、投資信託若しくは特定受益証券発行信託の受益証券に係る収益の分配につき支払を受ける者は、同項に規定する告知書は、その支払を受ける際、その場合において、当該告知書を提出する者は、政令で定めるところにより、当該支払の取扱者にその者の前項に規定する書類を提示し、又は署名用電子証明書等を送信しなければならぬものとし、当該告知書の取扱者は、政令で定めるところにより、当該告知書に記載されている事項を当該書類又は署名用電子証明書等により確認しなければならぬものとする。

3 前項の支払の取扱者は、同項の告知書を提出させた後でなければ、同項の支払をすることができない。

4 第二項の支払を受ける者は、同項に規定する告知書の提出に代えて、当該告知書に記載すべき事項を電磁的方法(電子情報処理組織を使用する方法その他の情報通信の技術を利用する方法をいう。)により提供することができる。この場合において、当該支払を受ける者は、当該告知書を提出したものとみなす。

(譲渡性預金の譲渡等に関する告知)  
第二百二十四条の二 国内において、譲渡性預金(譲渡禁止の特約のない預貯金で政令で定めるものをいう。)の譲渡をし又は譲受けをした者は、財務省令で定めるところにより、その譲渡又は譲受けに関する告知書を、その譲渡又は譲受けをした日の属する月の翌末日までに当該譲渡性預金を受け入れている金融機関の営業所又は事務所に提出しなければならない。この場合において、当該金融機関の営業所又は事務所(長は、財務省令で定めるところにより、当該告知書に記載されている事項を確認しなければならない。)

(株式等の譲渡の対価の受領者等の告知)  
第二百二十四条の三 株式等の譲渡をした者(法人税法別表第一(公共法人の表)に掲げる法人)その他の政令で定めるものを除く。)で国内において次の各号に掲げる者からその株式等の譲渡の対価(その株式等が特定信託受益権(資金決済に関する法律第九条(定義)に規定する特定信託受益権をいう。第四号及び次条において同じ。))に該当する場合にあつては金銭に限るものとし、その額の全部又は一部が第四十一条の二(発行人から与えられた株式を取得する権利の譲渡による収入金額)の規定によ

り同条に規定する給与等の収入金額又は退職手当等の収入金額とみなされるものを除く。第二百二十五条第一項第十号(支払調書及び支払通知書)及び第二百二十八条第二項(名義人受領の配当所得等の調書)において同じ。)の支払を受けるものは、政令で定めるところにより、その支払を受けるべき時までに、その者の氏名又は名称、住所(国内に住所を有しない者にあつては、財務省令で定める場所とする。以下この項において同じ。)及び個人番号又は法人番号(個人番号及び法人番号を有しない者その他政令で定める者にあつては、氏名又は名称及び住所。以下この項において同じ。))を当該各号に掲げる者(これに準ずる者として政令で定めるものを含む。以下この項において「支払者」という。)に告知しなければならない。この場合において、その支払を受ける者は、政令で定めるところにより、当該支払者にその者の住民票の写し、法人の登記事項証明書その他の政令で定める書類を提示し、又は署名用電子証明書等を送信しなければならぬものとし、当該支払者は、政令で定めるところにより、当該告知された氏名又は名称、住所及び個人番号又は法人番号を当該書類又は署名用電子証明書等により確認しなければならぬものとする。

一 その株式等の譲渡を受けた法人(次号から第四号までに掲げる者を通じてその譲渡を受けたものを除く。)

二 その株式等の譲渡について売委託(次号に規定する株式等の競売についてのものを除く。)を受けた金融商品取引法第二条第九項(定義)に規定する金融商品取引業者又は同条第十一項に規定する登録金融機関

三 会社法(平成十七年法律第八十六号)第二百三十四条第一項又は第二百三十五条第一項(二)に満たない端数の処理(これらの規定を他の法律において準用する場合を含む。))の規定その他政令で定める規定により一株又は一口に満たない端数に係る株式等の競売(会社法第二百三十四条第二項(同法第二百三十五条第二項又は他の法律において準用する場合を含む。))の規定その他政令で定める規定による競売以外の方法による売却を含む。))をした法人

四 その株式等(特定信託受益権に該当するものに限る。))の譲渡について資金決済に関する法律第二条第十項第二号に掲げる行為の委

託

2 前項に規定する株式等とは、次に掲げるもの(外国法人に係るものを含む。)をいう。

一 株式(株主又は投資主(投資信託及び投資法人に関する法律第二十六条(定義)に規定する投資主をいう。)となる権利、株式の割当てを受ける権利、新株予約権(同条第十七項に規定する新投資口予約権を含む。以下この号において同じ。)及び新株予約権の割当てを受ける権利を含む。)

二 特別の法律により設立された法人の出資者の持分(合名会社、合資会社又は合同会社の社員)の持分、法人税法第二十七条(定義)に規定する協同組合等の組合員又は会員の持分その他法人の出資者の持分(出資者、社員、組合員又は会員となる権利及び出資の割当てを受ける権利を含むものとし、次号に掲げるものを除く。)

三 協同組織金融機関の優先出資に関する法律(平成五年法律第四十四号)に規定する優先出資(優先出資者(同法第十三条第一項(優先出資者となる時期等)の優先出資者をいう。))となる権利及び優先出資の割当てを受ける権利を含む。)

四 投資信託の受益権

五 特定受益証券発行信託の受益権

六 社債的受益権

七 公社債(預金保険法(昭和四十六年法律第三十四号)第二条第二項第五号(定義)に規定する長期信用銀行債等その他政令で定めるものを除く。第四項において同じ。)

3 第一項の規定は、国内において第二十五条第一項(配当等とみなす金額)の金銭その他の資産のうち政令で定めるもの(同項の規定により金銭の分配、利益の配当、剰余金の分配又は剰余金の分配とみなされる部分を除く。)

令で定める金銭(以下この項において「金銭」という。)

等)の交付を受ける者並びに当該金銭等の交付をする者について準用する。この場合において、第一項中「株式等の譲渡をした者」とあるのは「国内において第三項に規定する金銭等の交付を受ける者」と、(を除外)で国内において次の各号に掲げる者からその株式等の譲渡の対価(その株式等が特定信託受益権(資金決済に関する法律第九条(定義)に規定する特定信託受益権をいう。第四号及び次条において同じ。))に該当する場合又は一部が第四十一条の二(発行法人から与えられた株式を取得する権利の譲渡による収入金額)の規定により同条に規定する給与等の収入金額又は退職手当等の収入金額とみなされるものを除く。)

第二十五条第一項第十号(支払調書及び支払通知書)及び第二十八条第二項(名義人受領の配当所得等の調査)において同じ。)

の支払を受けるもの」とあるのは「(を除外。)」と、「その支払」とあるのは「その交付」と、「当該各号に掲げる者」とあるのは「当該金銭等の交付をする者」と、「支払者」とあるのは「交付者」と読み替えるものとする。

4 第一項の規定は、国内において次に掲げる金銭その他の資産(以下この条において「償還金等」という。))の交付を受ける者及び当該償還金等の交付をする者について準用する。この場合において、同項中「株式等の譲渡をした者」とあるのは「国内において第四項に規定する償還金等の交付を受ける者」と、(を除外)で国内において次の各号に掲げる者からその株式等の譲渡の対価(その株式等が特定信託受益権(資金決済に関する法律第九条(定義)に規定する特定信託受益権をいう。第四号及び次条において同じ。))に該当する場合又は一部が第四十一条の二(発行法人から与えられた株式を取得する権利の譲渡による収入金額)の規定により同条に規定する給与等の収入金額又は退職手当等の収入金額とみなされるものを除く。)

第二十五条第一項第十号(支払調書及び支払通知書)及び第二十八条第二項(名義人受領の配当所得等の調査)において同じ。)

の支払を受けるもの」とあるのは「(を除外。)」と、「その支払」とあるのは「その交付」と、「当該各号に掲げる者」とあるのは「当該償還金等の交付をする者」と、「支払者」とあるのは「交付者」と読み替えるものとする。

は「交付者」と読み替えるものとする。

一 投資信託若しくは特定受益証券発行信託の終了若しくは一部の解約又は特定受益証券発行信託に係る信託の分割により交付を受ける金銭その他の資産のうち政令で定めるもの(収益の分配に係る収入金額とされる部分として政令で定める金額に係る部分を除く。)

二 社債的受益権又は公社債の元本の償還により交付を受ける金銭その他の資産(当該金銭その他の資産とともに交付を受ける金銭その他の資産で元本の価額の変動に基因するものを含む。)

三 分離利子公社債(公社債で元本に係る部分と利子に係る部分とに分離されてそれぞれ独立して取引されるものうち、当該利子に係る部分であった公社債をいう。))に係る利子として交付を受ける金銭その他の資産(信託受益権の譲渡の対価の受領者の告知(信託受益権の譲渡の対価の受領者の告知)第二百二十四条の四 信託(第十三条第一項ただし書(信託財産に属する資産及び負債並びに信託財産に帰せられる収益及び費用の帰属)に規定する集団投資信託、退職年金等信託又は法人課税信託を除く。))の受益権(以下この条において「信託受益権」という。))の譲渡をした者(法人税法別表第一(公共法人の表)に掲げる法人その他の政令で定めるものを除く。)

国内において次の各号に掲げる者からその信託受益権の譲渡の対価(その信託受益権が特定信託受益権に該当する場合にあっては、金銭に限るものとする。)

第二百二十五条第一項第十二号(支払調書及び支払通知書)において同じ。))の支払を受けるものは、政令で定めるところにより、その支払を受けるべき時まで、その者の氏名又は名称、住所(国内に住所を有しない者にあつては、財務省令で定める場所)と有する。以下この条において同じ。)

及び個人番号又は法人番号(個人番号又は法人番号を有しない者又は名称及び住所。以下この条において同じ。))を当該各号に掲げる者(以下この条において「支払者」という。))に告知しなければならぬ。この場合において、その支払を受ける者は、政令で定めるところにより、当該支払者にその者の住民票の写し、法人の登記事項証明書その他の政令で定める書類を提示し、又は署名用電子証明書等を送信しなければならぬものとし、当該支払者は、政令で定めるところにより、当該告知された氏名又は名称、住所及び個人番号又は

個人番号又は署名用電子証明書等を送信しなければならぬものとする。

は法人番号を当該書類又は署名用電子証明書等により確認しなければならぬものとする。

一 その信託受益権の譲渡を受けた法人(次号に掲げる者及びその者又は第三号に掲げる者を通じてその譲渡を受けたものを除く。)

二 その信託受益権の譲渡を受け、又はその譲渡について売委託を受けた金融商品取引法第二条第九項(定義)に規定する金融商品取引業者(同法第六十五条の五第二項(適用除外)の規定により金融商品取引業者とみなされる者を含む。))又は同法第二十一条に規定する登録金融機関(金融機関の信託業務の兼営等)に関する法律第二条第四項(信託業法の準用等)の規定により登録金融機関とみなされる者を含む。)

三 その信託受益権(特定信託受益権に該当するものに限る。))の譲渡について資金決済に関する法律第二十条第十号第二号(定義)に掲げる行為の委託を受けた同条第十二項に規定する電子決済手段等取引業者(同法第六十二条の八第二項(電子決済手段を発行する者に関する特例)の規定により電子決済手段等取引業者とみなされる者を含む。))

先物取引の差金等決済をする者の告知(先物取引の差金等決済をする者の告知)第二百二十四条の五 先物取引の差金等決済をする者(法人税法別表第一(公共法人の表)に掲げる法人その他の政令で定めるものを除く。))は、政令で定めるところにより、その差金等決済をする日までに、その者の氏名又は名称、住所(国内に住所を有しない者にあつては、財務省令で定める場所。以下この項において同じ。))及び個人番号又は法人番号(個人番号又は法人番号を有しない者又は名称及び住所。以下この項において同じ。))を、その差金等決済に係る先物取引の次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める者(以下この項において「商品先物取引業者等」という。))に告知しなければならぬ。この場合において、当該先物取引の差金等決済をする者は、政令で定めるところにより、当該商品先物取引業者等にその者の住民票の写し、法人の登記事項証明書その他の政令で定める書類を提示し、又は署名用電子証明書等を送信しなければならぬものとし、当該商品先物取引業者等は、政令で定めるところにより、当該告知された氏名又は名称、住所及び個人番号又は法人番号を当該書類又は署名用電子

署名用電子証明書等を送信しなければならぬものとする。

証明書等により確認しなければならないものとする。

一 委託により商品先物取引（商品先物取引法（昭和二十五年法律第二百三十九号）第二十九条（定義）に規定する先物取引（同条第九項に規定する商品市場において行われる同条第十項第一号ホからチまで及び第二号に掲げる取引を含む。）をいう。以下この条において同じ。）又は外国商品市場取引（同法第二十三項に規定する外国商品市場取引をいう。以下この条において同じ。）をした場合、当該商品先物取引又は外国商品市場取引の委託を受けた同法第二十三項に規定する商品先物取引業者（以下この号及び第三号において「商品先物取引業者」という。）の営業所その他これに準ずるもの（以下この号及び第三号において「営業所等」という。）の長（商品先物取引又は外国商品市場取引の委託の取次ぎにより当該商品先物取引業者に当該商品先物取引又は外国商品市場取引の委託をした場合にあっては、当該委託の取次ぎを引き受けた商品先物取引業者の営業所等の長）

二 商品先物取引をした場合（前号に掲げる場合を除く。）当該商品先物取引の相手方である商品先物取引法第二条第九項に規定する商品市場を開設した同条第四項に規定する商品取引所の長

三 店頭商品デリバティブ取引（商品先物取引法第二条第十四項に規定する店頭商品デリバティブ取引をいう。以下この条において同じ。）をした場合、当該店頭商品デリバティブ取引の相手方である商品先物取引業者の営業所等の長（店頭商品デリバティブ取引の取次ぎにより当該商品先物取引業者が当該店頭商品デリバティブ取引をした場合にあっては、当該取次ぎを引き受けた商品先物取引業者の営業所等の長）

四 委託により市場デリバティブ取引（金融商品取引法第二十一条（定義）に規定する市場デリバティブ取引をいう。以下この条において同じ。）又は外国市場デリバティブ取引（同法第二十三項に規定する外国市場デリバティブ取引をいう。以下この条において同じ。）をした場合、当該市場デリバティブ取引又は外国市場デリバティブ取引の委託を受けた金融商品取引業者等（同法第二

条第九項に規定する金融商品取引業者（同法第二十八条第一項（通則）に規定する第一種金融商品取引業者に限る。第七号において「金融商品取引業者」という。）又は同法第二十一条に規定する登録金融機関をいう。以下この項において同じ。）の営業所の長（市場デリバティブ取引又は外国市場デリバティブ取引の委託の取次ぎにより当該金融商品取引業者等に当該市場デリバティブ取引又は外国市場デリバティブ取引の委託をした場合にあっては、当該委託の取次ぎを引き受けた金融商品取引業者等の営業所の長）

五 市場デリバティブ取引（金融商品取引法第二十一条（定義）に規定する市場デリバティブ取引に限る。以下この号において同じ。）をした場合（前号に掲げる場合を除く。）当該市場デリバティブ取引の相手方である同条第十七項に規定する取引所金融商品市場を開設した同条第十六項に規定する金融商品取引所の長

六 店頭デリバティブ取引（金融商品取引法第二十二項に規定する店頭デリバティブ取引をいう。以下この条において同じ。）をした場合、当該店頭デリバティブ取引の相手方である金融商品取引業者等の営業所の長（店頭デリバティブ取引の取次ぎにより当該金融商品取引業者等が当該店頭デリバティブ取引をした場合にあっては、当該取次ぎを引き受けた金融商品取引業者等の営業所の長）

七 金融商品取引法第二十一条第一号に掲げる有価証券の取得をした場合、次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に定める者

イ 当該有価証券の取得をした者が当該有価証券に表示される権利の行使又は放棄をする場合、国内において当該権利の行使又は放棄に関する事務の取扱いをする金融商品取引業者の営業所の長

ロ 当該有価証券の取得をした者が、当該有価証券の譲渡をし、国内においてその有価証券の譲渡の対価の支払を受ける場合、当該有価証券の譲渡について売委託を受けた金融商品取引業者又は当該有価証券の譲渡を受けた法人（金融商品取引業者を通じてその譲渡を受けたものを除く。）

区分に応じ当該各号に定める決済又は行使若しくは放棄若しくは譲渡をいう。

二 市場デリバティブ取引、外国市場デリバティブ取引又は店頭デリバティブ取引、外国市場デリバティブ取引又は店頭デリバティブ取引の決済（当該市場デリバティブ取引、外国市場デリバティブ取引又は店頭デリバティブ取引に係る金融商品の受渡しが行われることとなるものを除く。）

三 金融商品取引法第二十一条第十九号に掲げる有価証券の取得、当該有価証券に表示される権利の行使（当該行使により同条第二十二項に規定する金融商品の受渡しが行われることとなるものを除く。）若しくは放棄又は当該有価証券の譲渡

（金地金等の譲渡の対価の受領者の告知）  
第二百二十四条の六 金若しくは白金の金地金又は金貨若しくは白金貨（以下この条において「金地金等」という。）の譲渡をした者（法人税法別表第一（公共法人の表）に掲げる法人その他の政令で定めるものを除く。）で国内においてその金地金等の譲渡を受けた者からその金地金等の譲渡の対価（その額が政令で定める金額以下のものを除く。）の支払を受けるものは、政令で定めるところにより、その支払を受けるべき時までに、その者の氏名又は名称、住所（国内に住所を有しない者にあつては、財務省令で定める場所とする。以下この条において同じ。）及び個人番号又は法人番号（個人番号又は法人番号を有しない者その他政令で定める者にあつては、氏名又は名称及び住所。以下この条において同じ。）をその金地金等の譲渡を受けた者（金地金等の売買を業として行う者に限る。以下この条において「支払者」という。）に告知しなければならない。この場合において、その支払を受ける者は、政令で定めるところにより、当該支払者によるその者の住民票の写し、法人の登記事項証明書その他の政令で定める書類を

提示し、又は署名用電子証明書を送信しなければならないものとし、当該支払者は、政令で定めるところにより、当該告知された氏名又は名称、住所及び個人番号又は法人番号を当該書類又は署名用電子証明書等により確認しなければならないものとする。

（支払調書及び支払通知書）  
第二百二十五条 次の各号に掲げる者は、財務省令で定めるところにより、当該各号に規定する支払（第十号及び第十一号に規定する交付並びに第十三号に規定する差金等決済を含む。）に関する調書を、その支払（当該交付及び当該差金等決済を含む。）の確定した日（第一号又は第八号に規定する支払に関する調書のうち無記名の公社債の利子又は無記名の貸付信託、公社債投資信託若しくは公募公社債等運用投資信託の受益証券に係る収益の分配に関するもの及び第二号又は第八号に規定する支払に関する調書のうち無記名株式等の剰余金の配当（第二十四条第一項（配当所得）に規定する剰余金の配当をいう。）又は無記名の投資信託（公社債投資信託及び公募公社債等運用投資信託を除く。）若しくは特定受益証券発行信託の受益証券に係る収益の分配に関するものについては、その支払をした日。以下この項において同じ。）の属する年の翌年一月三十一日まで（第二号に規定する支払に関する調書並びに第八号に規定する支払に関する調書のうち第二号に規定する配当等及び第六十一条第一項第四号（国内源泉所得）に掲げる国内源泉所得に関するものについてはその支払の確定した日から一月以内とし、第十四号に規定する支払に関する調書についてはその支払の確定した日の属する月の翌月末日までとする。）に、税務署長に提出しなければならない。

一 居住者又は内国法人に対し国内において第二十三条第一項（利子所得）に規定する利子等の支払をする者（当該利子等のうち、国外において発行された公社債又は公社債投資信託若しくは公募公社債等運用投資信託の受益権に係るもので居住者又は内国法人に対して支払われるものの国内における支払の取扱者を含む。）

二 居住者又は内国法人に対し国内において第二十四条第一項に規定する配当等の支払をする者（当該配当等のうち、国外において発行された投資信託（公社債投資信託及び公募公

社債等運用投資信託を除く。若しくは特定受益証券発行信託の受益権又は株式（資産の流動化に関する法律第二条第五項（定義）に規定する優先出資、公募公社債等運用投資信託以外の公社債等運用投資信託の受益権及び社債的受益権を含む。）に係るもので居住者又は内国法人に対して支払われるものの国内における支払の取扱者を含む。）

三 居住者又は内国法人に対し国内において第二百四十四条第一項各号（報酬、料金等に係る源泉徴収義務）に掲げる報酬、料金、契約金若しくは賞金、第二百九十九条の二（定期積金の給付補填金等に係る源泉徴収義務）に規定する給付補填金、利息、利益若しくは差益又は第二百十條（匿名組合契約等の利益の分配に係る源泉徴収義務）に規定する利益の分配につき支払をする者

四 居住者又は内国法人に対し国内において生命保険契約（保険業法第二条第三項（定義）に規定する生命保険会社若しくは同条第八項に規定する外国生命保険会社等の締結した保険契約又は同条第十八項に規定する少額短期保険業者の締結したこれに類する保険契約をいい、当該外国生命保険会社等が国外において締結したものを除く。第六号において同じ。）に基づき保険金その他これに類する給付で政令で定めるものの支払をする者

五 居住者又は内国法人に対し国内において損害保険契約（保険業法第二条第四項に規定する損害保険会社若しくは同条第九項に規定する外国損害保険会社等の締結した保険契約又は同条第十八項に規定する少額短期保険業者の締結したこれに類する保険契約をいい、当該外国損害保険会社等が国外において締結したものを除く。次号において同じ。）に基づき給付その他これに類する給付で政令で定めるものの支払をする者

六 生命保険契約、損害保険契約その他これらに類する共済に係る契約の締結の代理をする居住者又は内国法人に対し国内においてその報酬の支払をする者

七 削除  
八 非居住者又は外国法人に対し国内において第六十一条第一項第四号若しくは第六号から第十六号までに掲げる国内源泉所得又は第二百九十九条第二号（源泉徴収を要しない年金）に掲げる年金の支払をする者

九 前号に該当するものを除くほか、国内において不動産、不動産の上に存する権利、船舶若しくは航空機（以下この号において「不動産等」という。）の貸付け（地上権又は永小作権の設定その他他人に不動産等を使用させることを含む。以下この号において同じ。）若しくは不動産等の譲渡に係る対価又は不動産等の売買若しくは貸付けのあつせんに係る手数料の支払をする法人又は不動産業者（政令で定めるものに限る。）である個人

十 居住者又は恒久的施設を有する非居住者に対し国内において第二百二十四条の三第二項（株式等の譲渡の対価の受領者の告知）に規定する株式等の譲渡の対価の支払をする同条第一項各号に掲げる者、同条第三項に規定する金銭等の交付をする同項に規定する交付をする者又は同条第四項に規定する償還金等の交付をする同項に規定する交付をする者

十一 恒久的施設を有しない非居住者、内国法人（一般社団法人及び一般財団法人（公益社団法人及び公益財団法人を除く。）、労働者協同組合、人格のない社団等並びに法人税法以外の法律によつて法人税法第二条第六号（定義）に規定する公益法人等とみなされているもので政令で定めるものに限る。）又は外国法人に対し国内において第二百二十四条の三第四項に規定する償還金等のうち政令で定めるものの交付をする同項に規定する交付をする者

十二 居住者又は恒久的施設を有する非居住者に対し国内において第二百二十四条の四（信託受益権の譲渡の対価の受領者の告知）に規定する信託受益権の譲渡の対価の支払をする同条各号に掲げる者

十三 居住者又は恒久的施設を有する非居住者が国内において行つた第二百二十四条の五第二項（先物取引の差金等決済をする者の告知）に規定する差金等決済に係る同項に規定する先物取引の同条第一項各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める者

十四 居住者又は恒久的施設を有する非居住者に対し国内において前条に規定する金地金等の譲渡の対価の支払をする同条に規定する支払者  
次の各号に掲げる者は、財務省令で定めるところにより、当該各号に規定する支払に関する通知書を、その支払の確定した日（第一号に規

定する支払に関する通知書のうち無記名の証券投資信託の受益証券に係る収益の分配に関するもの及び第二号に規定する支払に関する通知書のうち無記名株式等の配当に関するものについては、その支払をした日）から一月以内（当該各号に規定する政令で定めるものが交付する場合には、四十五日以内）に、その支払を受ける者に交付しなければならない。

一 国内においてオープン型の証券投資信託（公社債投資信託を除く。）の収益の分配につき支払をする者（これに準ずる者として政令で定めるものを含む。）

二 国内において第二十五条第一項（配当等とみなす金額）の規定により剰余金の配当、利益の配当、剰余金の分配又は金銭の分配とみなされるものの支払をする者（これに準ずる者として政令で定めるものを含む。）

三 前項に規定する支払をする者は、同項の規定による通知書の交付に代えて、政令で定めるところにより、当該支払を受ける者の承諾を得て、当該通知書に記載すべき事項を電磁的方法（電子情報処理組織を使用する方法その他の情報通信の技術を利用する方法であつて財務省令で定めるものを用い。次条第四項、第二百三十一条第二項（給与等、退職手当等又は公的年金等の支払明細書）及び第二百四十二条（罰則）において同じ。）により提供することができる。ただし、当該支払を受ける者の請求があるときは、当該通知書を当該支払を受ける者に交付しなければならない。

四 前項本文の場合において、同項の支払をする者は、第二項の通知書を交付したものとみなす。  
**第二十六条（源泉徴収票）**  
居住者に対し国内において第二十八条第一項（給与所得）に規定する給与等（第八十四条（源泉徴収を要しない給与等の支払者）の規定によりその所得税を徴収して納付することを要しないものとされる給与等を除く。以下この章において「給与等」という。）の支払をする者は、財務省令で定めるところにより、その年において支払の確定した給与等について、その給与等の支払を受ける者の各人別に源泉徴収票二通を作成し、その年の翌年一月三十一日まで（年の中途において退職した居住者については、その退職の日以後一月以内）に一通を税務署長に提出し、他の一通を給与

等の支払を受ける者に交付しなければならない。ただし、財務省令で定めるところにより当該税務署長の承認を受けた場合は、この限りでない。

二 居住者に対し国内において第三十条第一項（退職所得）に規定する退職手当等（第二十条（源泉徴収を要しない退職手当等の支払者）の規定によりその所得税を徴収して納付することを要しないものとされる退職手当等を除く。以下この章において「退職手当等」という。）の支払をする者は、財務省令で定めるところにより、その年において支払の確定した退職手当等の各人別に源泉徴収票二通を作成し、その退職の日以後一月以内に、一通を税務署長に提出し、他の一通を退職手当等の支払を受ける者に交付しなければならない。この場合においては、前項ただし書の規定を準用する。

三 居住者に対し国内において第三十五条第三項（公的年金等の定義）に規定する公的年金等（以下この章において「公的年金等」という。）の支払をする者は、財務省令で定めるところにより、その年において支払の確定した公的年金等の各人別に源泉徴収票二通を作成し、その年の翌年一月三十一日まで、一通を税務署長に提出し、他の一通を公的年金等の支払を受ける者に交付しなければならない。この場合においては、第一項ただし書の規定を準用する。

四 第一項の給与等、第二項の退職手当等又は前項の公的年金等の支払をする者は、これらの規定による源泉徴収票の交付に代えて、政令で定めるところにより、当該給与等、退職手当等又は公的年金等の支払を受ける者の請求があるときは、当該源泉徴収票を当該給与等、退職手当等又は公的年金等の支払を受ける者に交付しなければならない。

五 前項本文の場合において、同項の給与等、退職手当等又は公的年金等の支払をする者は、第一項から第三項までの源泉徴収票を交付したものとみなす。  
**第二十七条（信託の計算書）**  
信託（第十三条第一項ただし書（信託財産に属する資産及び負債並びに信託財





拘禁刑若しくは百万円以下の罰金に処し、又はこれを併科する。

2 前項の免れた所得税の額が百万円を超えるときは、情状により、同項の罰金は、百万円を超えその免れた所得税の額に相当する金額以下とすることができる。

3 第二百三十三条第一項（退職所得の受給に関する申告書）の規定による申告書を提出しないで第九百九十九条及び第二百一十一条第一項（退職所得に係る源泉徴収税額）の規定により徴収されるべき所得税を免れた者は、一年以下の拘禁刑若しくは五十万円以下の罰金に処し、又はこれを併科する。

4 前項の免れた所得税の額が五十万円を超えるときは、情状により、同項の罰金は、五十万円を超えその免れた所得税の額に相当する金額以下とすることができる。

第二百四十条 第八十一条（利子所得及び配当所得に係る源泉徴収義務）、第八十三条（給与所得に係る源泉徴収義務）、第九十条（年末調整に係る源泉徴収義務）、第九十二条（年末調整に係る不足額の源泉徴収義務）、第九十九条（退職所得に係る源泉徴収義務）、第二百三十三条の二（公的年金等に係る源泉徴収義務）、第二百四十四条第一項（報酬、料金等に係る源泉徴収義務）、第二百七条（生命保険契約等に基づく年金に係る源泉徴収義務）、第二百九条の二（定期積金の給付補填金等に係る源泉徴収義務）、第二百十條（匿名組合契約等の利益の分配に係る源泉徴収義務）、第二百二十二条（非居住者又は法人の所得に係る源泉徴収義務）又は第二百六条（源泉徴収に係る所得税の納期の特例）の規定により徴収すべき所得税を納付しなかつた者は、十年以下の拘禁刑若しくは二十万円以下の罰金に処し、又はこれを併科する。

2 前項の納付しなかつた所得税の額が二十万円を超えるときは、情状により、同項の罰金は、二十万円を超えその納付しなかつた所得税の額に相当する金額以下とすることができる。

3 第八十一条、第八十三条、第九十条、第九十二条、第九十九条、第二百三十三条の二、第二百四十四条第一項、第二百七条、第二百九条の二、第二百十條又は第二百二十二条に規定する支払をした場合において、支払を受けた者との支払金額を知ることができないときは、その金額の総額に対し百分の五十の割合を乗じて

計算した金額を、徴収して納付すべき所得税の額とみなして、前二項の規定を適用する。

第二百四十一条 正当な理由がなくて第二百二十条第一項（確定所得申告）、第二百五条第一項（年の中途で死亡した場合の確定申告）、第二十七條第一項（年の中途で出国をする場合の確定申告）、第五十一条の四第一項若しくは第二項（相続により取得した有価証券等の取得費の額に変更があつた場合等の修正申告の特例）、第五十一条の五第一項（遺産分割等があつた場合の期限後申告等の特例）若しくは第五十一条の六第一項（遺産分割等があつた場合の修正申告の特例）（これらの規定を第六十六条（申告、納付及び還付）において準用する場合を含む。）又は第七十二条第一項（給与等につき源泉徴収を受けない場合の申告）の規定による申告書をその提出期限までに提出しなかつた者は、一年以下の拘禁刑又は五十万円以下の罰金に処する。ただし、情状により、その刑を免除することができる。

第二百四十二条 次の各号のいずれかに該当する者は、一年以下の拘禁刑又は五十万円以下の罰金に処する。ただし、第三号の規定に該当する者が同号に規定する所得税について第二百四十条（源泉徴収に係る所得税を納付しない罪）の規定に該当するに至つたときは、同条の例による。

一 第十二条第一項（予定納税額の減額の承認の申請手続）（第六十六条（非居住者に対する準用））において準用する場合を含む。）に規定する申請書又は第二百二十二条（第六十六条において準用する場合を含む。）に規定する書類に偽りの記載をして提出し、税務署長の承認を受けた者

二 第八十条第一項（恒久的施設を有する外国法人の受ける国内源泉所得に係る課税の特例）（第二百六条第一項（源泉徴収を要しない報酬又は料金）又は第二百四十四条第一項（源泉徴収を要しない非居住者の国内源泉所得））に規定する要件に該当しないのに偽りの申請をしてこれらの規定に規定する証明書の交付を受けた者、第八十条第二項、第二百六条第二項又は第二百四十四条第二項の規定による届出又は通知をしなかつた者及び第八十条第四項又は第二百四十四条第四項の規定による通知をしなかつた者

三 第八十一条（利子所得及び配当所得に係る源泉徴収義務）、第八十三条（給与所得

に係る源泉徴収義務）、第九十条（年末調整に係る源泉徴収義務）、第九十二条（年末調整に係る不足額の源泉徴収義務）、第九十九条（退職所得に係る源泉徴収義務）、第二百三十三条の二（公的年金等に係る源泉徴収義務）、第二百四十四条第一項（報酬、料金等に係る源泉徴収義務）、第二百七条（生命保険契約等に基づく年金に係る源泉徴収義務）、第二百九条の二（定期積金の給付補填金等に係る源泉徴収義務）、第二百十條（匿名組合契約等の利益の分配に係る源泉徴収義務）又は第二百二十二条（非居住者又は法人の所得に係る源泉徴収義務）の規定により徴収すべき所得税を徴収しなかつた者

四 第二百二十四条第二項（利子、配当等の受領者の告知）に規定する告知書に偽りの記載をして同項に規定する支払の取扱者に提出した者及び同条第三項の規定に違反して告知書を提出させないで支払をした者並びに第二百二十四条の二（譲渡性預金の譲渡等）に関する告知に規定する告知書に偽りの記載をして同条に規定する金融機関の営業所又は事務所に出した者

五 第二百五条第一項（支払調書）に規定する調査書、第二百二十六条第一項から第三項まで（源泉徴収票）に規定する源泉徴収票又は第二百二十七条から第二百二十八条の三の二まで（信託の計算書等）に規定する計算書若しくは調書を出せしめる書類の提出期限までに税務署長に提出せず、又はこれらの書類に偽りの記載若しくは記録をして税務署長に提出した者

六 第二百二十五条第二項に規定する通知書若しくは第二百二十六条第一項から第三項までに規定する源泉徴収票をこれらの書類の交付の期限までにこれらの規定に規定する支払を受ける者に交付せず、若しくはこれらの書類に偽りの記載をして当該支払を受ける者に交付した者又は第二百二十五条第三項若しくは第二百二十六条第四項の規定による電磁的方法により偽りの事項を提供した者

七 第二百三十一条第一項（給与等、退職手当等又は公的年金等の支払明細書）に規定する支払明細書を同項に規定する支払を受ける者に同項の規定による交付をせず、若しくはこれに偽りの記載をして当該支払を受ける者に交付した者又は同条第二項の規定による電磁的方法により偽りの事項を提供した者

八 正当な理由がないのに第二百五条第三項ただし書、第二百二十六条第四項ただし書若しくは第二百三十一条第二項ただし書の規定による請求を拒み、又は第二百二十五条第三項ただし書に規定する通知書、第二百二十六条第四項ただし書に規定する源泉徴収票若しくは第二百三十一条第二項ただし書に規定する支払明細書に偽りの記載をしてこれらの規定に規定する支払を受ける者に交付した者、第二百四十三条 法人の代表者（人格のない社団等の管理人を含む。）又は法人若しくは人の代理人、使用人その他の従業者が、その法人又は人の業務又は財産に関して第二百三十八条から前条まで（所得税を免れる等の罪・源泉徴収に係る所得税を納付しない罪・確定所得申告書を提出しない等の罪・偽りの記載をした予定納税額減額承認申請書を提出する等の罪）の違反行為をしたときは、その行為者を罰するほか、その法人又は人に対して当該各条の罰金刑を科する。

2 前項の規定により第二百三十八条第一項若しくは第三項、第二百三十九条第一項又は第二百四十条第一項の違反行為につき法人又は人に罰金を科する場合における時効の期間は、これらの規定の罪についての時効の期間による。

3 人格のない社団等については第一項の規定の適用がある場合には、その代表者又は管理人がその訴訟行為につきその人格のない社団等を代表するほか、法人を被告人又は被疑者とする場合の刑事訴訟に関する法律の規定を準用する。

附則 (施行期日) 第一条 この法律は、昭和四十年四月一日から施行する。

(経過規定の原則) 第二条 この附則に別段の定めがあるものを除き、改正後の所得税法（以下「新法」という。）の規定は、昭和四十年分以後の所得税について適用し、昭和三十九年分以前の所得税については、なお従前の例による。

(旧法の規定に基づく処分又は手続の効力) 第三条 この法律の施行の日（以下「施行日」という。）前に改正前の所得税法（以下「旧法」という。）又はこれに基づく命令の規定によつてした承認、指定又は申告、申請、請求、届出その他の処分又は手続で新法又はこれに基づく命令に相当の規定があるものは、この附則に別

段の定めがあるものを除き、新法又はこれに基づく命令の相当の規定によつてした相当の処分又は手続とみなす。  
 (昭和四十年分の所得税の所得控除等に係る特例)  
**第四条** 昭和四十年分の所得税については、次の表の上欄に掲げる新法の中欄の規定に掲げる字句は、同表の下欄に掲げる字句にそれぞれ読み替へるものとする。

第二十八條第一項(給与所規定する収入金額が五五百円以下である場合)	前項に規定する収入金額が五五百円以下である場合	前項に規定する収入金額が五五百円以下である場合	前項に規定する収入金額が五五百円以下である場合
第二十八條第一項(給与所規定する収入金額が五五百円以下である場合)	前項に規定する収入金額が五五百円以下である場合	前項に規定する収入金額が五五百円以下である場合	前項に規定する収入金額が五五百円以下である場合
第二十八條第一項(給与所規定する収入金額が五五百円以下である場合)	前項に規定する収入金額が五五百円以下である場合	前項に規定する収入金額が五五百円以下である場合	前項に規定する収入金額が五五百円以下である場合

第五十七條第一項(青色事業専従者等に係る必要経費の特例等)	十五万円	十五万円	十五万円
第五十七條第二項第一号	十二万円	十二万円	十二万円
第五十七條第二項第二号	十二万円	十二万円	十二万円
第七十七條第二項及び第二項(配偶者控除)	十二万円	十一万七千五百円	十一万七千五百円
第七十八條(扶養控除)	六万円	五万七千五百円	五万七千五百円
	五万円	四万七千五百円	四万七千五百円
	八万円	七万七千五百円	七万七千五百円
第八十條第一項(基礎控除)	十三万円	十二万七千五百円	十二万七千五百円
第九十條第一項(非課税所得)	附則別表第三	附則別表第三	附則別表第三

その他の資産の交付を受ける場合については、なお従前の例による。  
 (少額預金等の利子所得の非課税に関する経過規定)  
**第六條** 新法第十條(少額預金等の利子所得の非課税)の規定は、施行日以後に預入し、信託し又は購入した同條第一項に規定する預貯金、合同運用信託又は有価証券等について適用する。  
 2 居住者が、施行日前において預入し、信託し又は購入した旧法第六條の二第一項各号(少額預金等の利子所得の非課税)に規定する預金、合同運用信託又は有価証券で新法の施行の際同條に規定する要件を満たすものを有する場合には、当該預金、合同運用信託又は有価証券については、前條第一項に規定するものを除き、その者が同日において新法第十條の要件に従つて預入し、信託し又は購入したものとみなして、同條の規定を適用する。  
 (納税地に関する経過規定)  
**第七條** 新法第十七條(源泉徴収に係る所得税の納税地)及び第十八條第二項(納税地の指定)の規定は、施行日以後のこれらの規定に規定する支払に係る所得税について適用し、同日前の支払に係る所得税については、なお従前の例による。  
 (基金利息に関する経過規定)  
**第八條** 新法第二十四條(配当所得)の規定は、施行日以後に支払を受けるべき同條第一項に規定する基金利息について適用し、同日前に支払を受けるべき当該基金利息については、なお従前の例による。  
 (国庫補助金等の総収入金額不算入等に関する経過規定)  
**第九條** 新法第四十二條から第四十四條まで(国庫補助金等の総収入金額不算入等)の規定は、個人が施行日以後に新法第四十二條第一項に規定する国庫補助金等若しくは同條第二項に規定する固定資産又は新法第四十四條第一項に規定する金額の交付を受ける場合について適用し、同日前に当該交付を受けた場合については、なお従前の例による。  
 (引当金に関する経過規定)  
**第十條** 個人が昭和四十年一月一日において有する旧法(これに基づく命令を含む)以下この条において同じ)の規定による貸倒引当金勘定、退職給与引当金勘定又は特別修繕引当金勘定の金額(既に旧法の規定により取りかずすべきこととなつたものを除く。以下この条において「旧貸倒引当金勘定等の金額」という。)は、それぞれ新法第五十二條第一項(貸倒引当金)、第五十四條第一項(退職給与引当金)又は第五十五條第一項(特別修繕引当金)の規定によりその個人の各年の事業所得の金額又は不動産所得の金額の計算上必要経費に算入された貸倒引当金勘定、退職給与引当金勘定又は特別修繕引当金勘定の金額とみなす。  
 2 前項の規定は、個人が、昭和四十年一月一日から施行日の前日までの間において開始した相続により、その相続に係る被相続人から旧貸倒引当金勘定等の金額を引き継いだ場合におけるその旧貸倒引当金勘定等の金額について準用する。  
 (固定資産の交換の場合の譲渡所得等の特例に関する経過規定)  
**第十一條** 新法第五十八條から第六十條まで(固定資産の交換の場合の譲渡所得等の特例)の規定は、施行日以後に新法第五十八條第一項に規定する交換又は新法第五十九條第一項各号若しくは第六十條第一項各号に掲げる贈与、相続、遺贈若しくは譲渡があつた場合について適用し、同日前に当該交換又は贈与、相続、遺贈若しくは譲渡があつた場合については、なお従前の例による。  
 (事業を廃止した場合等の所得計算の特例に関する経過規定)  
**第十二條** 新法第六十三條(事業を廃止した場合の必要経費の特例)及び第六十四條(資産の譲渡代金が回収不能となつた場合等の所得計算の特例)並びに第五十二條(各種所得の金額に異動を生じた場合の更正の請求の特例)(新法第六十七條(非居住者に対する準用)において準用する場合を含む)の規定は、施行日以後にこれらの規定に規定する事実が生じた場合について適用し、同日前に当該事実が生じた場合については、なお従前の例による。  
 (純損失又は雑損失の繰越控除に関する経過規定)  
**第十三條** 新法第七十條第一項若しくは第二項(純損失の繰越控除)又は第七十一條第一項(雑損失の繰越控除)の規定を適用する場合において、これらの規定に規定するその年の前年又は前三年内の各年において生じた純損失の金額又は雑損失の金額のうち旧法第九條の四第一項若しくは第三項(純損失又は雑損失の繰越控

除)の規定は、施行日以後に前項に規定する収入金額が五五百円以下である場合

除)の規定により各年分の総所得金額、退職所得金額若しくは山林所得金額の計算上控除された金額又は旧法第三十六条(純損失の繰戻しによる還付)の規定により還付を受けるべき金額の計算の基礎となつた金額があるときは、これらの金額を当該純損失の金額又は雑損失の金額に相当する金額から控除した金額をもつて当該純損失の金額又は雑損失の金額とみなす。

(昭和四十年分の予定納税基準額の計算の特例)  
**第十四条** 居住者の昭和四十年分の所得税については、新法第四百四条第一項(予定納税額の納付)に規定する予定納税基準額(以下「予定納税基準額」という)は、第一号に掲げる金額から第二号に掲げる金額を控除した金額によるものとする。

一 その者の昭和三十九年分の課税総所得金額に係る所得税の額(当該課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡所得、一時所得、雑所得又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、旧法第二十一条の第二項(予定納税基準額)の規定に基づく命令の規定に準じてこれらの金額を除外して計算したところにより、同年分の所得税について旧法第二十条(新規重要物産の製造等についての免税)又は災害被害者に対する租税の減免、徴収猶予等に関する法律第二条(所得税の軽減又は免除)の規定の適用があつた場合には、これらの規定の適用がなかつたものとして計算したところによる)から、当該各種所得につき旧法第三十七条、第三十八条、第四十条、第四十一条第一項又は第四十二条(所得税の源泉徴収)の規定により徴収された又は徴収されるべき所得税の額及び旧法第四十一条の規定により納付された所得税の額(一時所得、雑所得及び雑所得に該当しない臨時所得に係るものを除く)を控除した金額

二 前号に掲げる金額の計算の基礎となつた課税総所得金額(昭和三十九年分の所得税について旧法第十四条(変動所得又は臨時所得がある場合の税額の計算)の選択がされている場合には、同条第一号に規定する調整所得金額とし、同年分の課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡所得、一時所得、雑所得又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、旧法第二十一条の第二項の規定に基づく命令の規

定に準じてこれらの金額を除外して計算した金額とする。以下この条において「課税総所得金額等」という)と当該課税総所得金額等の計算の基礎となつた控除対象配偶者及び扶養親族の有無並びにこれらの者の数に依り、附則別表第一の甲欄に掲げる控除金額(昭和三十九年分の所得税に係る課税総所得金額等の計算の基礎となつた扶養親族のうち昭和三十九年十二月三十一日における年齢が十二歳であつた扶養親族を有する居住者の前項に定める昭和四十年分の予定納税基準額は、同項の規定により計算した金額から、当該課税総所得金額等に応じ、附則別表第一の乙欄に掲げる一人当たり控除金額に当該扶養親族の数を乗じて計算した金額の合計額を控除した金額によるものとする。

3 昭和三十九年分の総所得金額の計算について旧法第十一条の第二項又は第三項(専従者控除)の規定の適用を受けた居住者の第一項に定める昭和四十年分の予定納税基準額は、前二項の規定により計算した金額から、次の各号に掲げる者の区分に応じ当該各号に掲げる金額を控除した金額によるものとする。

一 旧法第十一条の第二項の規定の適用を受けた者 その者の昭和三十九年分の所得税に係る課税総所得金額等及びその者の同年分の所得税に係る同項に規定する青色事業専従者であつた者の昭和三十九年十二月三十一日における年齢の別に依り、附則別表第一の丙欄に掲げる一人当たり控除金額にそれぞれ該当する青色事業専従者の数を乗じて計算した金額の合計額

二 旧法第十一条の第三項の規定の適用を受けた者 その者の昭和三十九年分の所得税に係る課税総所得金額等に応じ、附則別表第一の丁欄に掲げる一人当たり控除金額にその者の同年分の所得税に係る同項に規定する事業専従者の数を乗じて計算した金額

4 昭和三十九年分の所得税につき旧法第十一条の三(世帯員が資産所得を有する場合の所得の計算等)の規定の適用があつた場合における昭和四十年分の予定納税基準額の計算については、政令で定める。

5 非居住者の昭和四十年分の所得税に係る予定納税基準額は、前各項の規定に準じて計算したところによるものとする。

**第十五条** 削除

(確定損失申告に関する経過規定)  
**第十六条** 新法第二百二十三条(確定損失申告)(新法第六十六条(非居住者に対する準用)において準用する場合を含む)の規定を適用する場合において、新法第二百二十三条第一項第三号に掲げる純損失の金額又は雑損失の金額のうち旧法第九條の四第一項若しくは第三項(純損失又は雑損失の繰越控除)の規定により各年分の総所得金額、退職所得金額若しくは山林所得金額の計算上控除された金額又は旧法第三十六条(純損失の繰戻しによる還付)の規定により還付を受けるべき金額の計算の基礎となつた金額があるときは、これらの金額を当該純損失の金額又は雑損失の金額に相当する金額から控除した金額をもつて当該純損失の金額又は雑損失の金額とみなす。

(過納税額の処理の特例)  
**第十七条** 施行日前に旧法第三十六条の第三項(過納税額の処理の特例)の承認を受けた者については、同項の規定は、なおその効力を有する。この場合において、同項中「第三十八条又は第四十条」とあるのは、「所得税法(昭和四十年法律第三十三号) 第八十三條又は第九十條」とする。

(純損失の繰戻しによる還付に関する経過規定)  
**第十八条** 新法第四百十條第一項(純損失の繰戻しによる還付の請求)(新法第六十六条(非居住者に対する準用)において準用する場合を含む)の規定は、昭和四十年以後の各年において生じた純損失の金額について適用し、昭和三十九年以前の各年において生じた純損失の金額については、なお従前の例による。

2 新法第四百十條第五項(新法第六十六条において準用する場合を含む。以下この条において同じ)の規定は、昭和四十年一月一日以後に同項に規定する事由が生じた場合について適用し、同日前に当該事由が生じた場合については、なお従前の例による。

3 新法第四百十條第五項の規定を適用する場合において、同項に規定する純損失の金額のうち旧法第三十六条(純損失の繰戻しによる還付)の規定による還付を受けるべき金額の計算の基礎となつた金額があるときは、当該金額を当該純損失の金額に相当する金額から控除した金額をもつて当該純損失の金額とみなす。

(相続人等の純損失の繰戻しによる還付に関する経過規定)  
**第十九条** 新法第四百一十一條第一項(相続人等の純損失の繰戻しによる還付の請求)(新法第百

六十六条(非居住者に対する準用)において準用する場合を含む)の規定は、昭和四十年一月一日以後に死亡した者に係る所得税につきその死亡の日の属する年において生じた純損失の金額について適用し、同日前に死亡した者に係る所得税につきその死亡の日の属する年において生じた純損失の金額については、なお従前の例による。

2 新法第四百一十一條第四項(新法第六十六条において準用する場合を含む。以下この条において同じ)の規定は、昭和四十年一月一日以後に新法第四百一十一條第四項に規定する事由が生じた場合について適用し、同日前に当該事由が生じた場合については、なお従前の例による。

3 新法第四百一十一條第四項の規定を適用する場合において、同項に規定する純損失の金額のうち旧法第三十六条(純損失の繰戻しによる還付)の規定による還付を受けるべき金額の計算の基礎となつた金額があるときは、当該金額を当該純損失の金額に相当する金額から控除した金額をもつて当該純損失の金額とみなす。

(青色申告に関する経過規定)  
**第二十条** 新法第四百八十八條第一項(青色申告者の帳簿書類)(新法第六十六条(非居住者に対する準用)において準用する場合を含む)の規定は、昭和四十一年以後の年における新法第四百三十三條(青色申告)に規定する業務に係る同項に規定する帳簿書類について適用し、昭和四十年以前の年における当該業務に係る当該帳簿書類については、なお従前の例による。

(更正の請求に関する経過規定)  
**第二十一条** 新法第五百三十三條(前年分の所得税等の更正等に伴う更正の請求の特例)(新法第六十六条(非居住者に対する準用)において準用する場合を含む)の規定は、個人が施行日以後に新法第五百三十三條各号に掲げる場合に該当することとなる場合について適用する。

(更正に関する経過規定)  
**第二十二条** 新法第五百五十五條(青色申告書に係る更正)(新法第六十八條(非居住者に対する準用)において準用する場合を含む)の規定は、昭和四十一年分以後の所得税につき新法第五百五十五條に規定する更正をする場合について適用し、昭和四十年分以前の所得税につき当該更正をする場合については、なお従前の例による。

(非居住者に対する分離課税に係る所得税及び外国法人に係る所得税に関する経過規定)

第二十三条 新法第六十九條(分離課税に係る所得税の課税標準)及び第七十八條(外国法人に係る所得税の課税標準)の規定は、非居住者又は外国法人が施行日以後に支払を受けるべきこれらの規定に規定する国内源泉所得について適用し、同日前に支払を受けるべき当該国内源泉所得については、なお従前の例による。

第二十四条 新法第四編第一章(利子所得及び配当所得に係る源泉徴収)の規定は、施行日以後に支払うべき新法第八十一條第一項(源泉徴収義務)に規定する利子等又は配当等について適用し、同日前に支払うべき当該利子等又は配当等については、なお従前の例による。

第二十五条 新法第四編第二章第一節(給与所得に係る源泉徴収義務及び徴収税額)の規定及び新法別表第四から別表第六までは、施行日以後に支払うべき新法第八十三條第一項(源泉徴収義務)に規定する給与等(以下この条において「給与等」という。)について適用し、同日前に支払うべき給与等については、なお従前の例による。

2 附則第四條(昭和四十年分の所得税の所得控除等に係る特例)の規定により読み替えられた新法第九十條(年末調整)の規定並びに附則第四條の規定により読み替えられた新法別表第七(附表を除く。)及び附則別表第三は、昭和四十年中に支払うべき給与等とその最後に支払をする日が施行日以後である場合について適用し、その最後に支払をする日が施行日前である場合については、なお従前の例による。

第二十六条 新法第九十九條から第二百二條まで(退職所得に係る源泉徴収)の規定は、施行日以後に支払うべき新法第九十九條に規定する退職手当等について適用し、同日前に支払うべき当該退職手当等については、なお従前の例による。

(報酬、料金等に係る源泉徴収に関する経過規定)

第二十七条 新法第四編第四章第一節(報酬、料金、契約金又は賞金に係る源泉徴収)及び第二節(生命保険契約等に基づく年金に係る源泉徴収)の規定は、昭和四十年六月一日以後に支払うべき新法第二百四條第一項(源泉徴収義務)に規定する報酬、料金、契約金若しくは賞金又は第二十七條(源泉徴収義務)に規定する年金について適用し、同日前に支払うべき当該報酬、料金、契約金若しくは賞金又は年金については、なお従前の例による。

2 新法第四編第四章第三節(匿名組合契約等の利益の分配に係る源泉徴収)の規定は、施行日以後に支払うべき新法第二百十條(源泉徴収義務)に規定する利益の分配について適用し、同日前に支払うべき当該利益の分配については、なお従前の例による。

第二十八条 新法第四編第五章(非居住者又は法人の所得に係る源泉徴収)の規定は、施行日以後に支払うべき新法第二百二條第一項(源泉徴収義務)に規定する国内源泉所得(次項に規定するものを除く。)又は同条第三項に規定する利子等、配当等、利益の分配若しくは報酬若しくは料金を適用し、同日前に支払うべき当該国内源泉所得又は当該利子等、配当等、利益の分配若しくは報酬若しくは料金は、なお従前の例による。

2 新法第四編第五章(新法第六十一條第三号(不動産の貸付け等の対価)に掲げる国内源泉所得のうち船舶又は航空機の貸付けによる対価に係る部分に限る。)の規定は、施行日以後に当該船舶又は航空機の貸付けに係る契約の締結(同日前に締結された当該貸付けに係る契約につき同日以後に契約期間の更新があつた場合における当該更新を含む。)があつた場合について適用する。

第二十九条 新法第二百一十一條(源泉徴収に係る所得税の徴収)の規定の適用については、附則第二十四條から前条までの規定によりなお従前の例によることとされる所得税は、新法第二百一十一條に規定する所得税とみなす。

第三十條 新法第二百二十五條から第二百二十八條まで(支払調書等)の規定は、別段の定めがあるものを除き、昭和四十年一月一日以後にこれらの規定に該当する事実が生じた場合について適用し、同日前に当該事実が生じた場合については、なお従前の例による。

2 新法第二百五十條第一項第二号若しくは第七号又は第二項(無記名の株式の利益若しくは利息の配当又は無記名の証券投資信託の受益証券に係る収益の分配に関する部分に限る。)の規定は、昭和四十一年一月一日以後に支払う当該利益若しくは利息の配当又は収益の分配について適用し、同日前に支払う当該利益若しくは利息の配当又は収益の分配については、なお従前の例による。

3 新法第二百五十條第一項第八号(同号に規定する航空機の貸付け又は譲渡に係る対価に関する部分に限る。)の規定は、施行日以後に支払うべき当該対価について適用する。

第三十條 新法第二百三十條(給与等の支払をする事務所の開設等の届出)の規定は、施行日以後に同条に規定する事務所、事業所その他これらに準ずるものを設け、又はこれらを移転し若しくは廃止した場合について適用し、同日前に旧法第六十條(給与支払者の申告)の規定による申告をすべきこととなつた場合については、なお従前の例による。

第三十二條 施行日前に昭和四十年分の所得税につき旧法第二十九條第二項又は第三項後段(出国の場合の申告)の規定による申告書を提出した者及び同日前に同年分の所得税につき決定を受けた者は、当該申告書に記載された事項又は当該決定に係る事項(これらの事項につき同日前に更正があつた場合には、その更正後の事項)につき新法の規定の適用により異動を生ずることとなつたときは、その異動を生ずることとなつた事項について、同年六月三十日まで(税務署長に対し、国税通則法第二十三條第一項(更正の請求)の規定による更正の請求をすることができ)。

2 前項の更正の請求に基づく更正があつた場合において、新法第五十九條第二項(更正又は決定による源泉徴収税額等の還付)(新法第六十八條(非居住者に対する準用)において準用する場合を含む。)の規定による還付金について還付加算金を計算するときは、その計算の基礎となる国税通則法第五十八條第一項(還付の支払決定をする日又はその還付金につき充當をする日(同日前に充當をするのに適すること

となつた日がある場合には、その適することとなつた日)までの期間とする。(政令への委任)

第三十三條 附則第一條から前条までに定めるもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。

第三十四條 この法律の施行に伴う関係法令の整理については、別に法律で定める。

第三十五條 施行日前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる所得税に係る同日以後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

第三十六條 農業協同組合中央会の特例(農業協同組合中央会の特例)の一部を改正する等の法律(平成二十七年法律第六十三号)附則第十二條(存続都道府県中央会の農業協同組合連合会への組織変更)に規定する存続都道府県中央会から同条の規定による組織変更をした農業協同組合連合会であつて、同法附則第十八條(組織変更後の農業協同組合連合会に係る事業等に関する特例)の規定により引き続きその名称中に農業協同組合中央会という文字を用いるものは、別表第一に掲げる法人とみなして、この法律の規定その他の政令で定める法令の規定を適用する。

附則別表第一 昭和40年分の所得税の予定納税基準額算出のための控除額表

Table with columns for tax types (e.g., 甲, 乙, 丙, 丁) and amounts, including rows for '上以満' and '控除金額'.

'0410000	'0310000	'0210000	'0110000	'0010000	'580000	'58円
'0510000	'0410000	'0310000	'0210000	'0110000	'001	満未円円
0'1	000'1	000'1	000'1	000'1	008	額全円
8'1	078'1	078'1	078'1	007'1	005'1	額全円
7'2	047'2	047'2	095'2	093'2		額全円
6'3	016'3	094'3	092'3			額全円
4'4	083'4	081'4	089'3			額全円
2'5	080'5	088'4				額全円
9'5	087'5					額全円
6'6						額全円
額全	額全	額全	額全	額全	額全	額全円
額全	額全	額全	額全	額全	額全	額全円
額全	額全	額全	額全	額全	額全	額全円
052	052	052	032	002	002	0円
8'2	078'2	007'2	005'2			0円
5'5						0円
6'2	026'2	005'2	003'2			0円
000'0022000	'0910000	'0810000	'0710000	'0610000	'0510000	
000'0122000	'0022000	'0910000	'0810000	'0710000	'0610000	
005'1	000'1	000'1	000'1	000'1	000'1	00
073'2	078'1	078'1	078'1	078'1	078'1	07
042'3	047'2	047'2	047'2	047'2	047'2	04
011'4	016'3	016'3	016'3	016'3	016'3	01
089'4	084'4	084'4	084'4	084'4	084'4	08
058'5	053'5	053'5	053'5	053'5	053'5	08
027'6	022'6	022'6	022'6	022'6	081'6	08
095'7	090'7	090'7	090'7	070'7	078'6	07
064'8	069'7	069'7	069'7	077'7	075'7	
033'9	038'8	038'8	066'8	064'8		額全
002'01	007'9	065'9	063'9			額全
052	052	052	052	052	052	
078'2	078'2	078'2	078'2	078'2	078'2	07
078'5	078'5	078'5	078'5	078'5	007'5	00
026'2	026'2	026'2	026'2	026'2	026'2	02
'0720000	'0620000	'0520000	'0420000	'0320000	'0220000	'012
'0820000	'0720000	'0620000	'0520000	'0420000	'0320000	'022
5'1	005'1	005'1	005'1	005'1	005'1	005'1
8'2	018'2	018'2	018'2	018'2	018'2	018'2
1'4	011'4	011'4	011'4	011'4	011'4	047'3
4'5	024'5	024'5	024'5	024'5	011'5	016'4
7'6	027'6	027'6	027'6	084'6	089'5	084'5
0'8	030'8	030'8	058'7	053'7	058'6	053'6
3'9	033'9	022'9	027'8	022'8	027'7	022'7
6'01	095'01	090'01	095'9	090'9	095'8	090'8
9'11	064'11	069'01	064'01	069'9	064'9	069'8
8'21	033'21	038'11	033'11	038'01	033'01	038'9
7'31	002'31	007'21	002'21	007'11	002'11	007'01
083	083	083	083	083	083	023
3'4	013'4	013'4	013'4	013'4	078'3	073'3
8'8	018'8	073'8	078'7	073'7	078'6	073'6
9'3	039'3	039'3	039'3	039'3	026'3	021'3
000'0350000	'0250000	'0150000	'0050000	'0920000	'0820000	
000'0450000	'0350000	'0250000	'0150000	'0050000	'0920000	
000'2	000'2	000'2	000'2	005'1	005'1	00
047'3	047'3	047'3	013'3	018'2	018'2	01
084'5	084'5	011'5	016'4	011'4	011'4	01
022'7	029'6	024'6	029'5	024'5	024'5	02
027'8	022'8	027'7	022'7	027'6	027'6	02
030'01	035'9	030'9	035'8	030'8	030'8	03
033'11	038'01	033'01	038'9	033'9	033'9	03
046'21	041'21	046'11	041'11	046'01	046'01	04
049'31	044'31	049'21	044'21	049'11	049'11	04
052'51	057'41	052'41	057'31	052'31	052'31	03
055'61	050'61	055'51	050'51	055'41	002'41	00
005	005	044	083	083	083	
047'5	013'5	018'4	013'4	013'4	013'4	01
013'01	018'9	013'9	018'8	018'8	018'8	01
042'5	039'4	034'4	039'3	039'3	039'3	03



0 ' 0 0 8 ' 1 0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 円		0 ' 0 1 8 ' 1 0 0 0 ' 0 0 8 ' 1 円		0 ' 0 5 8 ' 1 0 0 0 ' 0 4 8 ' 1 0 0 0 ' 0 3 8 ' 1 0 0 0 ' 0 2 8 ' 1 0 0 0 ' 0 1 8 ' 1 0 0 0		0 ' 0 6 8 ' 1 0 0 0 ' 0 5 8 ' 1 0 0 0 ' 0 4 8 ' 1 0 0 0 ' 0 3 8 ' 1 0 0 0 ' 0 2 8 ' 1 0 0 0 ' 0 2 8 ' 1 0 0 0		0 ' 0 0 5 ' 2 0 0 0 ' 0 9 8 ' 1 0 0 0 ' 0 8 8 ' 1 0 0 0 ' 0 7 8 ' 1 0 0 0 ' 0 6 8 ' 1 0 0 0		0 ' 0 1 5 ' 2 0 0 0 ' 0 0 5 ' 2 0 0 0 ' 0 9 8 ' 1 0 0 0 ' 0 8 8 ' 1 0 0 0 ' 0 7 8 ' 1 0 0 0 ' 0 7 8 ' 1 0 0 0		0 ' 0 5 5 ' 2 0 0 0 ' 0 4 5 ' 2 0 0 0 ' 0 3 5 ' 2 0 0 0 ' 0 2 5 ' 2 0 0 0 ' 0 1 5 ' 2 0 0 0		0 ' 0 6 5 ' 2 0 0 0 ' 0 5 5 ' 2 0 0 0 ' 0 4 5 ' 2 0 0 0 ' 0 3 5 ' 2 0 0 0 ' 0 2 5 ' 2 0 0 0 ' 0 2 5 ' 2 0 0 0	
上	以	上	以	上	以	上	以	上	以	上	以	上	以	上	以
満		未		控除金額		控除金額		控除金額		控除金額		控除金額		控除金額	
0 0 5 ' 3		0 0 0 ' 3 円		0 0 5 ' 3		0 0 5 ' 3		0 0 5 ' 3		0 0 5 ' 3		0 0 5 ' 3		0 0 5 ' 3	
0 1 1 ' 6		0 1 6 ' 5 円		0 5 5 ' 6		0 5 5 ' 6		0 5 5 ' 6		0 5 5 ' 6		0 5 5 ' 6		0 5 5 ' 6	
0 2 7 ' 8		0 2 2 ' 8 円		0 9 5 ' 9		0 9 5 ' 9		0 9 5 ' 9		0 9 5 ' 9		0 9 5 ' 9		0 9 5 ' 9	
0 3 3 ' 1 1		0 3 8 ' 0 1 円		0 4 6 ' 2 1		0 4 6 ' 2 1		0 3 3 ' 2 1		0 3 8 ' 1 1		0 4 6 ' 2 1		0 4 6 ' 2 1	
0 4 9 ' 3 1		0 4 4 ' 3 1 円		0 8 6 ' 5 1		0 8 6 ' 5 1		0 4 4 ' 5 1		0 4 9 ' 4 1		0 4 4 ' 5 1		0 4 4 ' 4 1	
0 5 5 ' 6 1		0 5 0 ' 6 1 円		0 3 7 ' 8 1		0 5 5 ' 8 1		0 5 0 ' 8 1		0 5 5 ' 7 1		0 5 0 ' 8 1		0 5 0 ' 7 1	
0 6 1 ' 9 1		0 6 6 ' 8 1 円		0 6 6 ' 1 2		0 6 1 ' 1 2		0 6 6 ' 0 2		0 6 1 ' 0 2		0 6 6 ' 9 1		0 6 6 ' 9 1	
0 7 7 ' 1 2		0 7 2 ' 1 2 円		0 7 2 ' 4 2		0 7 7 ' 3 2		0 7 2 ' 3 2		0 7 7 ' 2 2		0 7 2 ' 2 2		0 7 2 ' 2 2	
0 8 3 ' 4 2		0 8 8 ' 3 2 円		0 8 8 ' 6 2		0 8 3 ' 6 2		0 8 8 ' 5 2		0 8 3 ' 5 2		0 8 8 ' 4 2		0 8 8 ' 4 2	
0 9 9 ' 6 2		0 9 4 ' 6 2 円		0 9 4 ' 9 2		0 9 9 ' 8 2		0 9 4 ' 8 2		0 9 9 ' 7 2		0 9 4 ' 7 2		0 9 4 ' 7 2	
0 0 6 ' 9 2		0 0 1 ' 9 2 円		0 0 1 ' 2 3		0 0 6 ' 1 3		0 0 1 ' 1 3		0 0 6 ' 0 3		0 0 1 ' 0 3		0 0 1 ' 0 3	
0 5 7		0 5 7 円		0 8 8		0 8 8		0 8 8		0 8 8		0 2 8		0 2 8	
0 1 6 ' 8		0 1 6 ' 8 円		0 5 0 ' 0 1		0 5 0 ' 0 1		0 1 6 ' 9		0 1 1 ' 9		0 5 0 ' 0 1		0 5 0 ' 0 1	
0 1 6 ' 7 1		0 1 6 ' 7 1 円		0 1 1 ' 0 2		0 1 6 ' 9 1		0 1 1 ' 9 1		0 1 6 ' 8 1		0 1 1 ' 8 1		0 1 1 ' 8 1	
0 6 8 ' 7		0 6 8 ' 7 円		0 7 1 ' 9		0 7 1 ' 9		0 7 1 ' 9		0 6 8 ' 8		0 6 3 ' 8		0 6 3 ' 8	
0 0 0 ' 0 8 2 ' 1 0 0		0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 0 5 ' 3		0 0 5 ' 3		0 0 5 ' 3		0 0 5 ' 3		0 0 5 ' 3		0 0 5 ' 3	
0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 5 5 ' 6		0 5 5 ' 6		0 5 5 ' 6		0 5 5 ' 6		0 5 5 ' 6		0 5 5 ' 6	
0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 9 5 ' 9		0 9 5 ' 9		0 9 5 ' 9		0 9 5 ' 9		0 9 5 ' 9		0 9 5 ' 9	
0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 4 6 ' 2 1		0 4 6 ' 2 1		0 3 3 ' 2 1		0 3 8 ' 1 1		0 4 6 ' 2 1		0 4 6 ' 2 1	
0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 8 6 ' 5 1		0 8 6 ' 5 1		0 4 4 ' 5 1		0 4 9 ' 4 1		0 4 4 ' 5 1		0 4 4 ' 4 1	
0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 3 7 ' 8 1		0 5 5 ' 8 1		0 5 0 ' 8 1		0 5 5 ' 7 1		0 5 0 ' 8 1		0 5 0 ' 7 1	
0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 6 6 ' 1 2		0 6 1 ' 1 2		0 6 6 ' 0 2		0 6 1 ' 0 2		0 6 6 ' 9 1		0 6 6 ' 9 1	
0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 7 2 ' 4 2		0 7 7 ' 3 2		0 7 2 ' 3 2		0 7 7 ' 2 2		0 7 2 ' 2 2		0 7 2 ' 2 2	
0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 8 8 ' 6 2		0 8 3 ' 6 2		0 8 8 ' 5 2		0 8 3 ' 5 2		0 8 8 ' 4 2		0 8 8 ' 4 2	
0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 9 4 ' 9 2		0 9 9 ' 8 2		0 9 4 ' 8 2		0 9 9 ' 7 2		0 9 4 ' 7 2		0 9 4 ' 7 2	
0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 0 1 ' 2 3		0 0 6 ' 1 3		0 0 1 ' 1 3		0 0 6 ' 0 3		0 0 1 ' 0 3		0 0 1 ' 0 3	
0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 8 8		0 8 8		0 8 8		0 8 8		0 2 8		0 2 8	
0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 5 0 ' 0 1		0 5 0 ' 0 1		0 1 6 ' 9		0 1 1 ' 9		0 5 0 ' 0 1		0 5 0 ' 0 1	
0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 1 1 ' 0 2		0 1 6 ' 9 1		0 1 1 ' 9 1		0 1 6 ' 8 1		0 1 1 ' 8 1		0 1 1 ' 8 1	
0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0		0 7 1 ' 9		0 7 1 ' 9		0 7 1 ' 9		0 6 8 ' 8		0 6 3 ' 8		0 6 3 ' 8	

0	'000	'4000	'095	'2000	'085	'2000	'075	'2000	'065	'200
0	'010	'4000	'000	'4000	'095	'2000	'085	'2000	'075	'200
	005	'4	000	'4	000	'4	000	'4	000	'4
	089	'7	084	'7	084	'7	084	'7	084	'7
	064	'11	069	'01	069	'01	069	'01	069	'01
	049	'41	044	'41	044	'41	044	'41	044	'41
	024	'81	029	'71	029	'71	029	'71	029	'71
	009	'12	004	'12	004	'12	004	'12	004	'12
	083	'52	088	'42	088	'42	088	'42	088	'42
	068	'82	063	'82	063	'82	063	'82	023	'82
	043	'23	048	'13	048	'13	048	'13	063	'13
	028	'53	023	'53	023	'53	019	'43	014	'43
	003	'93	008	'83	054	'83	059	'73	054	'73
	000	'1	000	'1	000	'1	000	'1	000	'1
	084	'11	084	'11	084	'11	084	'11	084	'11
	084	'32	084	'32	084	'32	084	'32	084	'32
	084	'01	084	'01	084	'01	084	'01	084	'01
0	'050	'4000	'040	'4000	'030	'4000	'020	'4000	'010	'400
0	'060	'4000	'050	'4000	'040	'4000	'030	'4000	'020	'400
	005	'4	005	'4	005	'4	005	'4	005	'4
	024	'8	024	'8	024	'8	024	'8	024	'8
	033	'21	033	'21	033	'21	033	'21	069	'11
	052	'61	052	'61	052	'61	049	'51	044	'51
	061	'02	061	'02	029	'91	024	'91	029	'81
	080	'42	009	'32	004	'32	009	'22	004	'22
	088	'72	083	'72	088	'62	083	'62	088	'52
	063	'13	068	'03	063	'03	068	'92	063	'92
	048	'43	043	'43	048	'33	043	'33	048	'23
	023	'83	028	'73	023	'73	028	'63	023	'63
	008	'14	003	'14	008	'04	003	'04	008	'93
	031	'1	031	'1	031	'1	031	'1	070	'1
	029	'21	029	'21	029	'21	084	'21	089	'11
	089	'52	084	'52	089	'42	084	'42	089	'32
	097	'11	097	'11	097	'11	084	'11	089	'01
0	'000	'6000	'090	'4000	'080	'4000	'070	'4000	'060	'400
0	'010	'6000	'000	'6000	'090	'4000	'080	'4000	'070	'400
	000	'5	005	'4	005	'4	005	'4	005	'4
	029	'8	024	'8	024	'8	024	'8	024	'8
	038	'21	033	'21	033	'21	033	'21	033	'21
	057	'61	052	'61	052	'61	052	'61	052	'61
	066	'02	061	'02	061	'02	061	'02	061	'02
	085	'42	080	'42	080	'42	080	'42	080	'42
	094	'82	099	'72	099	'72	099	'72	099	'72
	014	'23	019	'13	019	'13	019	'13	068	'13
	023	'63	028	'53	028	'53	028	'53	043	'53
	042	'04	047	'93	047	'93	023	'93	028	'83
	051	'44	056	'34	003	'34	008	'24	003	'24
	031	'1	031	'1	031	'1	031	'1	031	'1
	029	'21	029	'21	029	'21	029	'21	029	'21
	024	'62	024	'62	024	'62	024	'62	024	'62
	097	'11	097	'11	097	'11	097	'11	097	'11
0	'050	'6000	'040	'6000	'030	'6000	'020	'6000	'010	'600
0	'060	'6000	'050	'6000	'040	'6000	'030	'6000	'020	'600
	000	'5	000	'5	000	'5	000	'5	000	'5
	053	'9	053	'9	053	'9	053	'9	053	'9
	007	'31	007	'31	007	'31	007	'31	033	'31
	050	'81	050	'81	050	'81	057	'71	052	'71
	004	'22	004	'22	061	'22	066	'12	061	'12
	057	'62	085	'62	080	'62	085	'52	080	'52
	099	'03	094	'03	099	'92	094	'92	099	'82
	019	'43	014	'43	019	'33	014	'33	019	'23
	028	'83	023	'83	028	'73	023	'73	028	'63
	047	'24	042	'24	047	'14	042	'14	047	'04
	056	'64	051	'64	056	'54	051	'54	056	'44
	052	'1	052	'1	052	'1	052	'1	091	'1
	053	'41	053	'41	053	'41	029	'31	024	'31
	029	'82	024	'82	029	'72	024	'72	029	'62
	001	'31	001	'31	001	'31	097	'21	092	'21

0	'	000	'	01	000	'	090	'	60000	'	080	'	60000	'	070	'	60000	'	060	'	6000	
0	'	010	'	010000	'	000	'	010000	'	090	'	60000	'	080	'	60000	'	070	'	6000	'	060
0	0	0	5	'	5	0	0	0	'	5	0	0	0	'	5	0	0	0	'	5	0	0
0	0	5	8	'	9	0	5	3	'	9	0	5	3	'	9	0	5	3	'	9	0	5
0	0	2	'	41	0	0	7	'	31	0	0	7	'	31	0	0	7	'	31	0	0	7
0	5	5	'	81	0	5	0	'	81	0	5	0	'	81	0	5	0	'	81	0	5	0
0	0	9	'	22	0	0	4	'	22	0	0	4	'	22	0	0	4	'	22	0	0	4
0	5	2	'	72	0	5	7	'	62	0	5	7	'	62	0	5	7	'	62	0	5	7
0	0	6	'	13	0	0	1	'	13	0	0	1	'	13	0	0	1	'	13	0	0	1
0	5	9	'	53	0	5	4	'	53	0	5	4	'	53	0	5	4	'	53	0	1	4
0	0	3	'	04	0	0	8	'	93	0	0	8	'	93	0	0	8	'	93	0	2	3
0	5	6	'	44	0	5	1	'	44	0	5	1	'	44	0	4	7	'	34	0	4	2
0	0	0	'	94	0	0	5	'	84	0	5	1	'	84	0	5	6	'	74	0	5	1
0	5	2	'	1	0	5	2	'	1	0	5	2	'	1	0	5	2	'	1	0	5	2
0	5	3	'	41	0	5	3	'	41	0	5	3	'	41	0	5	3	'	41	0	5	3
0	5	3	'	92	0	5	3	'	92	0	5	3	'	92	0	5	3	'	92	0	5	3
0	0	1	'	31	0	0	1	'	31	0	0	1	'	31	0	0	1	'	31	0	0	1

0	'	010000	'	040	'	010000	'	030	'	010000	'	020	'	010000	'	010	'	01000				
0	'	010000	'	050	'	010000	'	040	'	010000	'	030	'	010000	'	020	'	01000				
5	'	5	0	0	5	'	5	0	0	5	'	5	0	0	5	'	5	0	0	5	'	5
2	'	01	0	9	2	'	01	0	9	2	'	01	0	9	2	'	01	0	9	2	'	01
0	'	51	0	7	0	'	51	0	7	0	'	51	0	7	0	'	51	0	7	0	'	51
8	'	91	0	6	8	'	91	0	6	8	'	91	0	5	5	'	91	0	5	0	'	91
6	'	42	0	4	6	'	42	0	0	4	'	42	0	0	9	'	32	0	0	4	'	32
4	'	92	0	5	2	'	92	0	5	7	'	82	0	5	2	'	82	0	5	7	'	72
1	'	43	0	0	6	'	33	0	0	1	'	33	0	0	6	'	23	0	0	1	'	23
4	'	83	0	5	9	'	73	0	5	4	'	73	0	5	9	'	63	0	5	4	'	63
8	'	24	0	0	3	'	24	0	0	8	'	14	0	0	3	'	14	0	0	8	'	04
1	'	74	0	5	6	'	64	0	5	1	'	64	0	5	6	'	54	0	5	1	'	54
5	'	15	0	0	0	'	15	0	0	5	'	05	0	0	0	'	05	0	0	5	'	94
3	'	1	0	8	3	'	1	0	8	3	'	1	0	8	3	'	1	0	2	3	'	1
7	'	51	0	9	7	'	51	0	9	7	'	51	0	5	3	'	51	0	5	8	'	41
8	'	13	0	5	3	'	13	0	5	8	'	03	0	5	3	'	03	0	5	8	'	92
4	'	41	0	1	4	'	41	0	1	4	'	41	0	0	1	'	41	0	0	6	'	31

昭39年所得の総額	0	0	0	'	080	'	010000	'	070	'	010000	'	060	'	010000	'	05
昭39年所得の総額	0	0	0	'	090	'	010000	'	080	'	010000	'	070	'	010000	'	06
昭39年所得の総額	0	0	5	'	5	0	0	5	'	5	0	0	5	'	5	0	0
昭39年所得の総額	0	9	2	'	01	0	9	2	'	01	0	9	2	'	01	0	9
昭39年所得の総額	0	7	0	'	51	0	7	0	'	51	0	7	0	'	51	0	7
昭39年所得の総額	0	6	8	'	91	0	6	8	'	91	0	6	8	'	91	0	6
昭39年所得の総額	0	4	6	'	42	0	4	6	'	42	0	4	6	'	42	0	4
昭39年所得の総額	0	3	4	'	92	0	3	4	'	92	0	3	4	'	92	0	3
昭39年所得の総額	0	1	2	'	43	0	1	2	'	43	0	1	2	'	43	0	0
昭39年所得の総額	0	0	0	'	93	0	0	0	'	93	0	5	9	'	83	0	5
昭39年所得の総額	0	8	7	'	34	0	8	7	'	34	0	0	3	'	34	0	0
昭39年所得の総額	0	7	5	'	84	0	5	1	'	84	0	5	6	'	74	0	5
昭39年所得の総額	0	0	0	'	35	0	0	5	'	25	0	0	0	'	25	0	0
昭39年所得の総額	0	8	3	'	1	0	8	3	'	1	0	8	3	'	1	0	8
昭39年所得の総額	0	9	7	'	51	0	9	7	'	51	0	9	7	'	51	0	9
昭39年所得の総額	0	9	2	'	23	0	9	2	'	23	0	9	2	'	23	0	5
昭39年所得の総額	0	1	4	'	41	0	1	4	'	41	0	1	4	'	41	0	1

0	'	020	'	020000	'	010	'	020000	'	000	'	020000	'	090	'	01	円	上以	等金		
0	'	030	'	020000	'	020	'	020000	'	010	'	020000	'	000	'	02	円	満未	額		
0	0	0	'	6	0	0	0	'	6	0	0	0	'	6	0	0	5	'	5	円	控除金額
0	2	2	'	11	0	2	2	'	11	0	9	7	'	01	0	9	2	'	01	円	
0	4	4	'	61	0	7	0	'	61	0	7	5	'	51	0	7	0	'	51	円	
0	6	3	'	12	0	6	8	'	02	0	6	3	'	02	0	6	8	'	91	円	
0	4	1	'	62	0	4	6	'	52	0	4	1	'	52	0	4	6	'	42	円	
0	3	9	'	03	0	3	4	'	03	0	3	9	'	92	0	3	4	'	92	円	
0	1	7	'	53	0	1	2	'	53	0	1	7	'	43	0	1	2	'	43	円	
0	0	5	'	04	0	0	0	'	04	0	0	5	'	93	0	0	0	'	93	円	
0	8	2	'	54	0	8	7	'	44	0	8	2	'	44	0	8	7	'	34	円	
0	7	0	'	05	0	7	5	'	94	0	7	0	'	94	0	7	5	'	84	円	
0	5	8	'	45	0	5	3	'	45	0	5	8	'	35	0	5	3	'	35	円	
0	0	5	'	1	0	4	4	'	1	0	8	3	'	1	0	8	3	'	1	円	上以
0	9	7	'	61	0	9	2	'	61	0	9	7	'	51	0	9	7	'	51	円	族親
0	9	2	'	33	0	9	7	'	23	0	9	2	'	23	0	9	2	'	23	円	年齢の外以
0	1	4	'	51	0	1	9	'	41	0	1	4	'	41	0	1	4	'	41	円	

0	'020000	'060	'020000	'050	'020000	'040	'020000	'030	'02000
0	'020000	'070	'020000	'060	'020000	'050	'020000	'040	'02000
0	'6	000	'6	000	'6	000	'6	000	'6
2	'11	022	'11	022	'11	022	'11	022	'11
4	'61	044	'61	044	'61	044	'61	044	'61
6	'12	066	'12	066	'12	066	'12	066	'12
8	'62	088	'62	088	'62	088	'62	046	'62
1	'23	001	'23	001	'23	039	'13	034	'13
3	'73	023	'73	012	'73	017	'63	012	'63
5	'24	005	'24	000	'24	005	'14	000	'14
7	'74	082	'74	087	'64	082	'64	087	'54
5	'25	070	'25	075	'15	070	'15	075	'05
3	'75	058	'65	053	'65	058	'55	053	'55
5	'1	005	'1	005	'1	005	'1	005	'1
2	'71	022	'71	022	'71	022	'71	022	'71
2	'53	022	'53	097	'43	092	'43	097	'33
7	'51	027	'51	027	'51	027	'51	027	'51
000	'010	'030000	'000	'030000	'090	'020000	'080	'020000	'07
000	'020	'030000	'010	'030000	'000	'030000	'090	'020000	'08
	005	'6	005	'6	000	'6	000	'6	00
	061	'21	027	'11	022	'11	022	'11	02
	044	'71	049	'61	044	'61	044	'61	04
	066	'22	061	'22	066	'12	066	'12	06
	088	'72	083	'72	088	'62	088	'62	08
	001	'33	006	'23	001	'23	001	'23	00
	023	'83	028	'73	023	'73	023	'73	02
	045	'34	040	'34	045	'24	045	'24	04
	067	'84	062	'84	067	'74	067	'74	06
	089	'35	084	'35	089	'25	089	'25	07
	002	'95	007	'85	002	'85	058	'75	05
	075	'1	005	'1	005	'1	005	'1	00
	027	'71	022	'71	022	'71	022	'71	02
	027	'53	022	'53	022	'53	022	'53	02
	022	'61	027	'51	027	'51	027	'51	02
'060	'030000	'050	'030000	'040	'030000	'030	'030000	'020	'03
'070	'030000	'060	'030000	'050	'030000	'040	'030000	'030	'03
005	'6	005	'6	005	'6	005	'6	005	'6
061	'21	061	'21	061	'21	061	'21	061	'21
018	'71	018	'71	018	'71	018	'71	018	'71
074	'32	074	'32	074	'32	074	'32	061	'32
021	'92	021	'92	021	'92	088	'82	083	'82
087	'43	087	'43	006	'43	001	'43	006	'33
034	'04	023	'04	028	'93	023	'93	028	'83
040	'64	045	'54	040	'54	045	'44	040	'44
062	'15	067	'05	062	'05	067	'94	062	'94
084	'65	089	'55	084	'55	089	'45	084	'45
007	'16	002	'16	007	'06	002	'06	007	'95
036	'1	036	'1	036	'1	036	'1	036	'1
066	'81	066	'81	066	'81	066	'81	022	'81
061	'83	027	'73	022	'73	027	'63	022	'63
030	'71	030	'71	030	'71	030	'71	027	'61
'540000	'000	'540000	'090	'030000	'080	'030000	'070	'030000	
'540000	'010	'540000	'000	'540000	'090	'030000	'080	'030000	
0	'7	000	'7	005	'6	005	'6	005	'6
'31	066	'21	061	'21	061	'21	061	'21	
'81	013	'81	018	'71	018	'71	018	'71	
'42	079	'32	074	'32	074	'32	074	'32	
'03	026	'92	021	'92	021	'92	021	'92	
'53	082	'53	087	'43	087	'43	087	'43	
'14	039	'04	034	'04	034	'04	034	'04	
'74	095	'64	090	'64	090	'64	090	'64	
'25	042	'25	047	'15	047	'15	047	'15	
'85	009	'75	004	'75	004	'75	089	'65	
'46	055	'36	050	'36	007	'26	002	'26	
6	'1	036	'1	036	'1	036	'1	036	'1
'91	066	'81	066	'81	066	'81	066	'81	
'83	061	'83	061	'83	061	'83	061	'83	
'71	030	'71	030	'71	030	'71	030	'71	

0 ' 0 5 0 ' 5 4 0 0 0 ' 0 4 0 ' 5 4 0 0 0 ' 0 3 0 ' 5 4 0 0 0 ' 0 2 0 ' 5 4 0 0 0 ' 0 1 0
0 ' 0 6 0 ' 5 4 0 0 0 ' 0 5 0 ' 5 4 0 0 0 ' 0 4 0 ' 5 4 0 0 0 ' 0 3 0 ' 5 4 0 0 0 ' 0 2 0
0 0 0 ' 7 0 0 0 ' 7 0 0 0 ' 7 0 0 0 ' 7 0 0 0 ' 7 0 0 0 ' 7 0 0 0 ' 7 0 0 0
0 9 0 ' 3 1 0 9 0 ' 3 1 0 9 0 ' 3 1 0 9 0 ' 3 1 0 9 0 ' 3 1 0 9 0
0 8 1 ' 9 1 0 8 1 ' 9 1 0 8 1 ' 9 1 0 8 1 ' 9 1 0 8 1 ' 9 1 0 8 1 ' 9 1
0 7 2 ' 5 2 0 7 2 ' 5 2 0 7 2 ' 5 2 0 7 2 ' 5 2 0 7 9 ' 4 2 0 7 4
0 6 3 ' 1 3 0 6 3 ' 1 3 0 2 1 ' 1 3 0 2 6 ' 0 3 0 2 1
0 5 4 ' 7 3 0 8 2 ' 7 3 0 8 7 ' 6 3 0 8 2 ' 6 3 0 8 7
0 3 4 ' 3 4 0 3 9 ' 2 4 0 3 4 ' 2 4 0 3 9 ' 1 4 0 3 4
0 9 0 ' 9 4 0 9 5 ' 8 4 0 9 0 ' 8 4 0 9 5 ' 7 4 0 9 0
0 4 7 ' 4 5 0 4 2 ' 4 5 0 4 7 ' 3 5 0 4 2 ' 3 5 0 4 7
0 0 4 ' 0 6 0 0 9 ' 9 5 0 0 4 ' 9 5 0 0 9 ' 8 5 0 0 4
0 5 0 ' 6 6 0 5 5 ' 5 6 0 5 0 ' 5 6 0 5 5 ' 4 6 0 5 0
0 5 7 ' 1 0 5 7 ' 1 0 5 7 ' 1 0 5 7 ' 1 0 5 7 ' 1 0 9
0 9 0 ' 0 2 0 9 0 ' 0 2 0 9 0 ' 0 2 0 6 6 ' 9 1 0 6 1
0 6 6 ' 0 4 0 6 1 ' 0 4 0 6 6 ' 9 3 0 6 1 ' 9 3 0 6 6
0 4 3 ' 8 1 0 4 3 ' 8 1 0 4 3 ' 8 1 0 3 0 ' 8 1 0 3 5
0 ' 0 6 0 0 0 ' 0 9 0 ' 5 4 0 0 0 ' 0 8 0 ' 5 4 0 0 0 ' 0 7 0 ' 5 4 0 0 0 ' 0 6 0 ' 5 4 0 0 0
0 ' 0 6 0 0 0 ' 0 0 0 ' 0 6 0 0 0 ' 0 9 0 ' 5 4 0 0 0 ' 0 8 0 ' 5 4 0 0 0 ' 0 7 0 ' 5 4 0 0 0
5 ' 7 0 0 0 ' 7 0 0 0 ' 7 0 0 0 ' 7 0 0 0 ' 7 0 0 0 ' 7 0 0 0 ' 7 0 0 0
5 ' 3 1 0 9 0 ' 3 1 0 9 0 ' 3 1 0 9 0 ' 3 1 0 9 0 ' 3 1 0 9 0 ' 3 1
6 ' 9 1 0 8 1 ' 9 1 0 8 1 ' 9 1 0 8 1 ' 9 1 0 8 1 ' 9 1 0 8 1 ' 9 1
7 ' 5 2 0 7 2 ' 5 2 0 7 2 ' 5 2 0 7 2 ' 5 2 0 7 2 ' 5 2 0 7 2 ' 5 2
8 ' 1 3 0 6 3 ' 1 3 0 6 3 ' 1 3 0 6 3 ' 1 3 0 6 3 ' 1 3 0 6 3 ' 1 3
9 ' 7 3 0 5 4 ' 7 3 0 5 4 ' 7 3 0 5 4 ' 7 3 0 5 4 ' 7 3 0 5 4 ' 7 3
0 ' 4 4 0 4 5 ' 3 4 0 4 5 ' 3 4 0 4 5 ' 3 4 0 4 5 ' 3 4 0 4 5 ' 3 4
1 ' 0 5 0 3 6 ' 9 4 0 3 6 ' 9 4 0 3 6 ' 9 4 0 3 6 ' 9 4 0 9 5 ' 9 4
2 ' 6 5 0 2 7 ' 5 5 0 2 7 ' 5 5 0 2 7 ' 5 5 0 2 7 ' 5 5 0 4 2 ' 5 5
3 ' 2 6 0 1 8 ' 1 6 0 1 8 ' 1 6 0 1 8 ' 1 6 0 0 4 ' 1 6 0 0 9 ' 0 6
4 ' 8 6 0 0 9 ' 7 6 0 0 9 ' 7 6 0 5 5 ' 7 6 0 5 0 ' 7 6 0 5 5 ' 6 6
7 ' 1 0 5 7 ' 1 0 5 7 ' 1 0 5 7 ' 1 0 5 7 ' 1 0 5 7 ' 1 0 5 7 ' 1
0 ' 0 2 0 9 0 ' 0 2 0 9 0 ' 0 2 0 9 0 ' 0 2 0 9 0 ' 0 2 0 9 0 ' 0 2
0 ' 1 4 0 9 0 ' 1 4 0 9 0 ' 1 4 0 9 0 ' 1 4 0 9 0 ' 1 4 0 9 0 ' 1 4
3 ' 8 1 0 4 3 ' 8 1 0 4 3 ' 8 1 0 4 3 ' 8 1 0 4 3 ' 8 1 0 4 3 ' 8 1
0 0 0 ' 0 4 0 ' 0 6 0 0 0 ' 0 3 0 ' 0 6 0 0 0 ' 0 2 0 ' 0 6 0 0 0 ' 0 1 0 ' 0 6 0 0 0 ' 0 0
0 0 0 ' 0 5 0 ' 0 6 0 0 0 ' 0 4 0 ' 0 6 0 0 0 ' 0 3 0 ' 0 6 0 0 0 ' 0 2 0 ' 0 6 0 0 0 ' 0 1
0 0 5 ' 7 0 0 5 ' 7 0 0 5 ' 7 0 0 5 ' 7 0 0 5 ' 7 0 0 0
0 3 0 ' 4 1 0 3 0 ' 4 1 0 3 0 ' 4 1 0 3 0 ' 4 1 0 3 0 ' 4 1 0 9
0 5 5 ' 0 2 0 5 5 ' 0 2 0 5 5 ' 0 2 0 5 5 ' 0 2 0 8 1 ' 0 2 0 8
0 8 0 ' 7 2 0 8 0 ' 7 2 0 8 0 ' 7 2 0 7 7 ' 6 2 0 7 2 ' 6 2 0 7
0 0 6 ' 3 3 0 6 3 ' 3 3 0 6 3 ' 3 3 0 6 8 ' 2 3 0 6 3 ' 2 3 0 6
0 5 9 ' 9 3 0 5 4 ' 9 3 0 5 4 ' 9 3 0 5 9 ' 8 3 0 5 4 ' 8 3 0 5
0 4 0 ' 6 4 0 4 5 ' 5 4 0 4 0 ' 5 4 0 4 0 ' 5 4 0 4 5 ' 4 4 0 4
0 3 1 ' 2 5 0 3 6 ' 1 5 0 3 1 ' 1 5 0 3 1 ' 1 5 0 3 6 ' 0 5 0 3
0 2 2 ' 8 5 0 2 7 ' 7 5 0 2 2 ' 7 5 0 2 2 ' 7 5 0 2 7 ' 6 5 0 2
0 1 3 ' 4 6 0 1 8 ' 3 6 0 1 3 ' 3 6 0 1 3 ' 3 6 0 1 8 ' 2 6 0 1
0 0 4 ' 0 7 0 0 9 ' 9 6 0 0 4 ' 9 6 0 0 4 ' 9 6 0 0 9 ' 8 6 0 0
0 8 8 ' 1 0 8 8 ' 1 0 8 8 ' 1 0 8 8 ' 1 0 2 8 ' 1 0 5
0 3 5 ' 1 2 0 3 5 ' 1 2 0 3 5 ' 1 2 0 9 0 ' 1 2 0 9 5 ' 0 2 0 9
0 9 0 ' 3 4 0 9 5 ' 2 4 0 9 0 ' 2 4 0 9 0 ' 2 4 0 9 5 ' 1 4 0 9
0 5 6 ' 9 1 0 5 6 ' 9 1 0 4 3 ' 9 1 0 4 8 ' 8 1 0 4
以上 0 0 0 0 6 0 0 0 ' 0 8 0 ' 0 6 0 0 0 ' 0 7 0 ' 0 6 0 0 0 ' 0 6 0 ' 0 6 0 0 0 ' 0 5 0 ' 0 6
円 0 ' 9 0 0 0 0 ' 0 9 0 ' 0 6 0 0 0 ' 0 8 0 ' 0 6 0 0 0 ' 0 7 0 ' 0 6 0 0 0 ' 0 6 0 ' 0 6
0 0 5 ' 7 0 0 5 ' 7 0 0 5 ' 7 0 0 5 ' 7 0 0 5 ' 7 0 0 5 ' 7
0 3 0 ' 4 1 0 3 0 ' 4 1 0 3 0 ' 4 1 0 3 0 ' 4 1 0 3 0 ' 4 1 0 3 0 ' 4 1
0 5 5 ' 0 2 0 5 5 ' 0 2 0 5 5 ' 0 2 0 5 5 ' 0 2 0 5 5 ' 0 2 0 5 5 ' 0 2
0 8 0 ' 7 2 0 8 0 ' 7 2 0 8 0 ' 7 2 0 8 0 ' 7 2 0 8 0 ' 7 2 0 8 0 ' 7 2
0 0 6 ' 3 3 0 0 6 ' 3 3 0 0 6 ' 3 3 0 0 6 ' 3 3 0 0 6 ' 3 3 0 0 6 ' 3 3
0 3 1 ' 0 4 0 3 1 ' 0 4 0 3 1 ' 0 4 0 3 1 ' 0 4 0 3 1 ' 0 4 0 3 1 ' 0 4
0 5 6 ' 6 4 0 5 6 ' 6 4 0 5 6 ' 6 4 0 5 6 ' 6 4 0 5 6 ' 6 4 0 4 5 ' 6 4
0 8 1 ' 3 5 0 8 1 ' 3 5 0 8 1 ' 3 5 0 8 1 ' 3 5 0 3 1 ' 3 5 0 3 6 ' 2 5
0 0 7 ' 9 5 0 0 7 ' 9 5 0 0 7 ' 9 5 0 0 7 ' 9 5 0 2 2 ' 9 5 0 2 7 ' 8 5
0 3 2 ' 6 6 0 3 2 ' 6 6 0 1 8 ' 5 6 0 1 3 ' 5 6 0 1 8 ' 4 6 0 1 8 ' 4 6
0 5 7 ' 2 7 0 0 4 ' 2 7 0 0 9 ' 1 7 0 0 4 ' 1 7 0 0 9 ' 0 7 0 0 9 ' 0 7
0 8 8 ' 1 0 8 8 ' 1 0 8 8 ' 1 0 8 8 ' 1 0 8 8 ' 1 0 8 8 ' 1
0 3 5 ' 1 2 0 3 5 ' 1 2 0 3 5 ' 1 2 0 3 5 ' 1 2 0 3 5 ' 1 2 0 3 5 ' 1 2
0 3 0 ' 4 4 0 3 0 ' 4 4 0 3 0 ' 4 4 0 3 0 ' 4 4 0 3 0 ' 4 4 0 9 5 ' 3 4
0 5 6 ' 9 1 0 5 6 ' 9 1 0 5 6 ' 9 1 0 5 6 ' 9 1 0 5 6 ' 9 1 0 5 6 ' 9 1

(注) この表における用語については、次に定めるところによる。

(一) 「昭和39年分の所得税の課税総所得金額等」とは、附則第十四条第一項第二号(昭和40年分の予定納税基準額の計算の特例)に規定する課税総所得金額等をいう。

(二) 「扶養親族等の数」とは、昭和39年分の所得税につき、旧法第十一条の九(配偶者控除)の規定の適用を受けた控除対象配偶者及び旧法第十一条の十(扶養控除)の規定の適用を受けた扶養親族の数の合計をいう。

(三) 「扶養親族」とは、昭和39年分の所得税につき旧法第十一条の十の規定の適用を受けた扶養親族をいう。

(四) 「青色事業専従者」とは、昭和39年分の所得税につき旧法第十一条の二第二項(青色事業専従者給与の必要経費算入の特例等)の規定の適用を受けた同項に規定する青色事業専従者をいう。

(五) 「事業専従者」とは、昭和39年分の所得税につき旧法第十一条の二第三項の規定の適用を受けた同項に規定する事業専従者をいう。

(六) 「全額」とは、附則第十四条第一項第一号に掲げる金額をいう。

附則別表第二 削除

附則別表第三 昭和40年分の年末調整のための給与所得の源泉徴収税額表の附表

給与等の給与等		給与等の給与等		給与等の給与等		給与等の給与等	
金額	控除	金額	控除	金額	控除	金額	控除
0781	未	0781	未	0781	未	0781	未
5,8	満	5,8	満	5,8	満	5,8	満
0091	未	0091	未	0091	未	0091	未
0,8	満	0,8	満	0,8	満	0,8	満
0091	未	0091	未	0091	未	0091	未
0,2	満	0,2	満	0,2	満	0,2	満
0032	未	0032	未	0032	未	0032	未
0,3	満	0,3	満	0,3	満	0,3	満
0042	未	0042	未	0042	未	0042	未
0,3	満	0,3	満	0,3	満	0,3	満
0441	未	0441	未	0441	未	0441	未
0,6	満	0,6	満	0,6	満	0,6	満
0082	未	0082	未	0082	未	0082	未
0,7	満	0,7	満	0,7	満	0,7	満
0092	未	0092	未	0092	未	0092	未
0,7	満	0,7	満	0,7	満	0,7	満
0402	未	0402	未	0402	未	0402	未
0,9	満	0,9	満	0,9	満	0,9	満







項(配偶者控除)	第七十八條第六万円	六万円(年齢十三歳未満の扶養親族については、五万七千五百円)
第七十八條第七万円	扶養親族のうち一人(年齢十三歳以上の扶養親族がある場合には、そのうちの一人)	
第七十八條第八万円	扶養親族のうち一人(年齢十三歳以上の者がある場合には、その者を自己の扶養親族とする居住者に限る。)	
第七十九條第九万円	扶養親族に該当する一人(控除に該当するかどうか及び居住者の扶養親族の年齢が十三歳以上の時期等)	判定
第八十條第十万円	十三万七千五百円	
第八十條第十一万円	十三万七千五百円	
第八十條第十二万円	十三万七千五百円	
第八十條第十三万円	十三万七千五百円	
第八十條第十四万円	十三万七千五百円	
第八十條第十五万円	十三万七千五百円	
第八十條第十六万円	十三万七千五百円	
第八十條第十七万円	十三万七千五百円	
第八十條第十八万円	十三万七千五百円	
第八十條第十九万円	十三万七千五百円	
第八十條第二十万円	十三万七千五百円	
第八十條第二十一万円	十三万七千五百円	
第八十條第二十二万円	十三万七千五百円	
第八十條第二十三万円	十三万七千五百円	
第八十條第二十四万円	十三万七千五百円	
第八十條第二十五万円	十三万七千五百円	
第八十條第二十六万円	十三万七千五百円	
第八十條第二十七万円	十三万七千五百円	
第八十條第二十八万円	十三万七千五百円	
第八十條第二十九万円	十三万七千五百円	
第八十條第三十万円	十三万七千五百円	
第八十條第三十一万円	十三万七千五百円	
第八十條第三十二万円	十三万七千五百円	
第八十條第三十三万円	十三万七千五百円	
第八十條第三十四万円	十三万七千五百円	
第八十條第三十五万円	十三万七千五百円	
第八十條第三十六万円	十三万七千五百円	
第八十條第三十七万円	十三万七千五百円	
第八十條第三十八万円	十三万七千五百円	
第八十條第三十九万円	十三万七千五百円	
第八十條第四十万円	十三万七千五百円	
第八十條第四十一万円	十三万七千五百円	
第八十條第四十二万円	十三万七千五百円	
第八十條第四十三万円	十三万七千五百円	
第八十條第四十四万円	十三万七千五百円	
第八十條第四十五万円	十三万七千五百円	
第八十條第四十六万円	十三万七千五百円	
第八十條第四十七万円	十三万七千五百円	
第八十條第四十八万円	十三万七千五百円	
第八十條第四十九万円	十三万七千五百円	
第八十條第五十万円	十三万七千五百円	
第八十條第五十一万円	十三万七千五百円	
第八十條第五十二万円	十三万七千五百円	
第八十條第五十三万円	十三万七千五百円	
第八十條第五十四万円	十三万七千五百円	
第八十條第五十五万円	十三万七千五百円	
第八十條第五十六万円	十三万七千五百円	
第八十條第五十七万円	十三万七千五百円	
第八十條第五十八万円	十三万七千五百円	
第八十條第五十九万円	十三万七千五百円	
第八十條第六十万円	十三万七千五百円	
第八十條第六十一万円	十三万七千五百円	
第八十條第六十二万円	十三万七千五百円	
第八十條第六十三万円	十三万七千五百円	
第八十條第六十四万円	十三万七千五百円	
第八十條第六十五万円	十三万七千五百円	
第八十條第六十六万円	十三万七千五百円	
第八十條第六十七万円	十三万七千五百円	
第八十條第六十八万円	十三万七千五百円	
第八十條第六十九万円	十三万七千五百円	
第八十條第七十万円	十三万七千五百円	
第八十條第七十一万円	十三万七千五百円	
第八十條第七十二万円	十三万七千五百円	
第八十條第七十三万円	十三万七千五百円	
第八十條第七十四万円	十三万七千五百円	
第八十條第七十五万円	十三万七千五百円	
第八十條第七十六万円	十三万七千五百円	
第八十條第七十七万円	十三万七千五百円	
第八十條第七十八万円	十三万七千五百円	
第八十條第七十九万円	十三万七千五百円	
第八十條第八十万円	十三万七千五百円	
第八十條第八十一万円	十三万七千五百円	
第八十條第八十二万円	十三万七千五百円	
第八十條第八十三万円	十三万七千五百円	
第八十條第八十四万円	十三万七千五百円	
第八十條第八十五万円	十三万七千五百円	
第八十條第八十六万円	十三万七千五百円	
第八十條第八十七万円	十三万七千五百円	
第八十條第八十八万円	十三万七千五百円	
第八十條第八十九万円	十三万七千五百円	
第八十條第九十万円	十三万七千五百円	
第八十條第九十一万円	十三万七千五百円	
第八十條第九十二万円	十三万七千五百円	
第八十條第九十三万円	十三万七千五百円	
第八十條第九十四万円	十三万七千五百円	
第八十條第九十五万円	十三万七千五百円	
第八十條第九十六万円	十三万七千五百円	
第八十條第九十七万円	十三万七千五百円	
第八十條第九十八万円	十三万七千五百円	
第八十條第九十九万円	十三万七千五百円	
第八十條第一百万円	十三万七千五百円	

退職所得金額に依り附則別表第一に定める税額

二 課税山林所得金額に係る所得税の額 当該課税山林所得金額に依り附則別表第二に定める税額

三 新法第八十四条第一項第一号に掲げる税額 同号に規定する調整所得金額に依り附則別表第一に定める税額

(非課税所得に関する経過規定)

第四條 新法第九條第一項第五号(非課税所得)の規定は、この法律の施行の日(以下「施行日」という。)以後に受けるべき同号に掲げる通勤手当について適用し、同日前に受けるべき当該通勤手当については、なお従前の例による。

(昭和四十一年分の予定納税基準額の計算の特例)

第五條 居住者の昭和四十一年分の所得税については、新法第四條第一項(予定納税額の納付)に規定する予定納税基準額(以下「予定納税基準額」という。)は、第一号に掲げる金額から第二号に掲げる金額を控除した金額によるものとする。

一 その者の昭和四十一年分の課税総所得金額に係る所得税の額(当該課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、改正前の所得税法(以下「旧法」という。)第四條第一項第一号(予定納税額の納付)の規定に基づく政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算したところにより、同年分の所得税について災害被害者に対する租税の減免、徴収猶予等に関する法律(昭和二十二年法律第七十五号)第二條(所得税の軽減又は免除)の規定の適用があつた場合には、同條の規定の適用がなかつたものとして計算したところによる。)から、当該各種所得につき源泉徴収をされた又はされるべき所得税の額(一時所得の金額、雑所得の金額及び雑所得に該当しない臨時所得の金額に係るものを除く。)を控除した金額

二 前号に掲げる金額の計算の基礎となつた課税総所得金額(昭和四十一年分の所得税について旧法第八十四條第一項(変動所得及び臨時所得の平均課税)の選択がされている場合に

は、同項第一号に規定する調整所得金額とし、同年分の課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、旧法第四條第一項第一号の規定に基づく政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算した金額とする。以下この条において「課税総所得金額等」という。)と当該課税総所得金額等の計算の基礎となつた控除対象配偶者及び旧法第七十八條第一項第二号(扶養控除)の規定の適用を受けた扶養親族の有無並びにこれらの者の数に依り、附則別表第三の甲欄に掲げる控除金額昭和四十一年分の総所得金額の計算について旧法第五十七條第一項又は第二項(事業に専従する親族がある場合の必要経費の特例等)の規定の適用を受けた居住者の前項に定める昭和四十一年分の予定納税基準額は、同項の規定により計算した金額から、次の各号に掲げる者の区分に依り当該各号に掲げる金額を控除した金額によるものとする。

一 旧法第五十七條第一項の規定の適用を受けた者 その者の昭和四十一年分の所得税に係る課税総所得金額等及びその者の同年分の所得税に係る同項に規定する青色事業専従者であつた者の同年十二月三十一日における年齢の別に依り、附則別表第三の乙欄に掲げる一人当たり控除金額にそれぞれ該当する青色事業専従者の数を乗じて計算した金額

二 旧法第五十七條第二項の規定の適用を受けた者 その者の昭和四十一年分の所得税に係る課税総所得金額等及びその者の同年分の所得税に係る同項に規定する青色事業専従者である者の数を乗じて計算した金額

三 昭和四十一年分の所得税につき旧法第九十七條第一項(合算対象世帯員がある場合の税額)の規定の適用があつた場合における昭和四十一年分の予定納税基準額の計算については、政令で定める。

四 非居住者の昭和四十一年分の所得税に係る予定納税基準額は、前三項の規定に準じて計算したところによるものとする。

第六條 削除

(昭和四十一年分の純損失の繰戻しによる還付に係る特例)

第七條 昭和四十一年において純損失の金額がある場合における新法第四十條第一項(純損失

の繰戻しによる還付の請求)又は第四十一條第一項(相続人等の純損失の繰戻しによる還付の請求)(これらの規定を新法第六十六條(非居住者に対する準用)において準用する場合を含む。以下この条において同じ。)の規定の適用については、これらの規定による還付金の計算の基礎となる所得税の額は、旧法第二編第三章第一節(税率)の規定を適用して計算した所得税の額による。

(更正の請求に関する経過規定)

第八條 新法第五十二條(各種所得の金額に異動を生じた場合の更正の請求の特例)及び第五十三條(前年分の所得税額等の更正に伴う更正の請求の特例)(これらの規定を新法第六十七條(非居住者に対する準用)において準用する場合を含む。)の規定は、施行日以後にこれらの規定に該当する事実が生じた場合について適用し、同日前に当該事実が生じた場合については、なお従前の例による。

(給与所得に係る源泉徴収に関する経過規定)

第九條 新法第四編第二章第一節(給与所得に係る源泉徴収義務及び徴収税額)の規定及び新法別表第四から別表第六までは、施行日以後に支払うべき新法第八十三條第一項(源泉徴収義務)に規定する給与等(以下この条において「給与等」という。)について適用し、同日前に支払うべき給与等については、なお従前の例による。

附則第三條第一項(昭和四十一年分の所得税の所得控除及び税額の計算に係る特例)の規定により読み替えられた新法第九十條(年末調整)の規定並びに附則別表第五及び同表の附表は、昭和四十一年中に支払うべき給与等でその最後に支払をする日が施行日以後である場合について適用し、その最後に支払をする日が施行日前である場合については、なお従前の例による。

三 新法附則第二十五條第三項(給与等とみなす年金に係る源泉徴収に関する経過規定)の規定は、施行日以後に支払うべき同項に規定する年金について適用し、同日前に支払うべき当該年金については、なお従前の例による。

(退職所得に係る源泉徴収に関する経過規定)

第十條 附則第三條第一項(昭和四十一年分の所得税の所得控除及び税額の計算に係る特例)の規定により読み替えられた新法第二百一十條(退職所得に係る源泉徴収税額)の規定及び附則別

表第六は、昭和四十一年中に支払うべき新法第百九十九条（退職所得に係る源泉徴収義務）に規定する退職手当等（以下「退職手当等」という。）で施行日以後に支払われるものについて適用し、同年中に支払うべき退職手当等同日前に支払われたものについては、なお従前の例による。

（信託の計算書の提出に関する経過規定）

第十一条 新法第二百二十七条（信託に関する計算書）の規定は、施行日以後に同条の規定に該当する事実が生じた場合について適用し、同日前に当該事実が生じた場合については、なお従前の例による。

（施行日前に出国をした者に係る更正の請求）

第十二条 施行日前に昭和四十一年分の所得税につき旧法第二百二十七条（年の中途中途で出国をする場合の確定申告）（旧法第六十六条（非居住者に対する準用））において準用する場合を含む。）の規定による申告書を提出した者及び同日前に同年分の所得税につき国税通則法（昭和三十七年法律第六十六号）第二十五条（決定）の規定による決定を受けた者は、当該申告書に記載された事項又は当該決定に係る事項（これら二事項につき同日前に同法第二十四条（更正）又は第二十六条（再更正）の規定による更正があつた場合には、当該更正後の事項）につき新法の規定の適用により異動を生ずることとなつたときは、その異動を生ずることとなつた事項について、昭和四十一年六月三十日まで、税務署長に対し、国税通則法第二十三条第一項（更正の請求）の規定による更正の請求をすることができる。

2 前項の更正の請求に基づく国税通則法第二十条又は第二十六条の規定による更正があつた場合において、新法第五十九条第二項（更正）又は決定による源泉徴収額等の還付（新法第六十八条（非居住者に対する準用））において準用する場合を含む。）の規定による還付金について国税通則法第五十八条第一項（還付加算金）に規定する還付加算金を計算するときは、その計算の基礎となる同項の期間は、施行日からその還付のための支払決定をする日又はその還付金につき同法第五十七条第一項（充当）の規定による充当（以下「充当」という。）をする日（同日前に充当をするのに適することとなつた日がある場合には、その適することとなつた日）までの期間とする。

第十三条 昭和四十一年中に支払うべき退職手当等で施行日前に支払われたものにつき旧法第九十九条から第二百二条まで（退職所得に係る源泉徴収）の規定により徴収された所得税の額が、当該退職手当等につき附則第三条第一項（昭和四十一年分の所得税の所得控除及び税額の計算に係る特例）の規定により読み替えられた新法第二百一条（退職所得に係る源泉徴収税額）及び新法第二百二条（退職所得とみなされる退職一時金に係る源泉徴収）の規定を適用した場合における所得税の額をこえるときは、当該退職手当等の支払を受けた居住者は、政令で定めるところにより、同年六月三十日までに、納税地の所轄税務署長に対し、そのこえる金額の還付を請求することができる。

（施行日前に支払われた退職所得に係る源泉徴収税額の還付）

2 前項に規定する退職手当等につき同項の規定による還付の請求があつた場合には、その居住者の昭和四十一年分の所得税についての申告、更正又は決定、納付、徴収（退職手当等に係る源泉徴収を除く。）及び還付（当該請求に係る還付を除く。）に関する規定の適用並びに同年中に支払うべき退職手当等で施行日以後に支払われるものに対する附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第二百一条第一項第二号の規定の適用については、当該請求に係る退職手当等について旧法第九十九条から第二百二条までの規定により徴収された所得税の額から当該請求により還付すべき金額を控除した金額の所得税の徴収が行なわれたものとみなす。

3 第一項の規定による還付金について国税通則法第五十八条第一項（還付加算金）に規定する還付加算金を計算する場合には、その計算の基礎となる同項の期間は、昭和四十一年七月一日からその還付のための支払決定をする日又はその還付金につき充当をする日（同日前に充当をするのに適することとなつた日がある場合には、その適することとなつた日）までの期間とする。

附則別表第一 昭和41年分の所得税の簡易税額表

Table with 4 columns: 課税所得額(イ)の所得金, 課税所得額(ロ)の所得金, 課税所得額(イ)の所得金, 課税所得額(ロ)の所得金

Main tax table with multiple rows and columns for tax amounts and percentages. Includes columns for '課税所得額(イ)の所得金', '課税所得額(ロ)の所得金', and '割合'.





000	'271000	'071000	'861000	'661000	'461000	'261000
000	'471000	'271000	'071000	'861000	'661000	'461000
	051	031	011	091	071	051
	75,	75,	75,	74,	74,	74,
	9	9	9	9	9	38,
000	'882000	'582000	'282000	'972000	'672000	'372000
000	'192000	'882000	'582000	'282000	'972000	'672000
	022	082	052	022	082	052
	28,	97,	57,	17,	86,	46,
	9	9	9	9	9	9
000	'434000	'034000	'624000	'224000	'814000	'414000
000	'834000	'434000	'034000	'624000	'224000	'814000
	064	004	044	084	024	064
	79,	79,	78,	77,	77,	76,
	1	1	1	1	1	1
	1	1	1	1	1	1

'681000	'481000	'281000	'081000	'871000	'671000	'471
'881000	'681000	'481000	'281000	'081000	'871000	'671
091	071	051	031	011	091	071
76,	76,	76,	76,	76,	75,	75,
9	9	9	9	9	9	9

'903000	'603000	'303000	'003000	'792000	'492000	'192
'213000	'903000	'603000	'303000	'003000	'792000	'492
093	043	003	052	022	082	052
20,	70,	20,	79,	39,	98,	68,
1	9	9	9	9	9	9
0						

'264000	'854000	'454000	'054000	'644000	'244000	'834
'664000	'264000	'854000	'454000	'054000	'644000	'244
085	025	065	005	045	085	025
73,	73,	72,	72,	71,	70,	70,
1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1

000	'891000	'691000	'491000	'291000	'091000	'881000
000	'002000	'891000	'691000	'491000	'291000	'091000
	011	091	071	051	031	011
	78,	77,	77,	77,	77,	77,
	9	9	9	9	9	9

000	'723000	'423000	'123000	'813000	'513000	'213000
000	'033000	'723000	'423000	'123000	'813000	'513000
	063	013	073	023	083	033
	23,	73,	22,	72,	21,	71,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0

000	'684000	'284000	'874000	'474000	'074000	'664000
000	'094000	'684000	'284000	'874000	'474000	'074000
	045	085	025	065	005	045
	77,	76,	76,	75,	75,	74,
	1	1	1	1	1	1
	1	1	1	1	1	1

得総課	000	'012000	'802000	'602000	'402000	'202000	'002
金所税	000	'312000	'012000	'802000	'602000	'402000	'202
(口)		041	021	001	081	051	031
額		99,	69,	49,	18,	98,	78,
(イ)		9	9	9	9	9	9

得総課	000	'543000	'243000	'933000	'633000	'333000	'033
金所税	000	'843000	'543000	'243000	'933000	'633000	'333
(口)		033	083	043	093	053	003
額		26,	75,	25,	74,	24,	74,
(イ)		1	1	1	1	1	1
		0	0	0	0	0	0

得総課	000	'015000	'605000	'205000	'894000	'494000	'094
金所税	000	'415000	'015000	'605000	'205000	'894000	'494
(口)		016	056	085	025	065	005
額		91,	40,	99,	79,	78,	78,
(イ)		1	1	1	1	1	1
		1	1	1	1	1	1

0 ' 0 3 5 0 0 0 ' 6 2 5 0 0 0 ' 2 2 5 0 0 0 ' 8 1 5 0 0 0 ' 4 1 5 円	上以	(イ)	金所退課又金所調額
0 ' 4 3 5 0 0 0 ' 0 3 5 0 0 0 ' 6 2 5 0 0 0 ' 2 2 5 0 0 0 ' 8 1 5 円	満未		額得職税は額得整、
0 4 6 3 4,			0 8 6 円 3 1,
1 2			1 % 2
0 ' 0 3 7 0 0 0 ' 5 2 7 0 0 0 ' 0 2 7 0 0 0 ' 5 1 7 0 0 0 ' 0 1 7 円	上以	(イ)	金所退課又金所調額
0 ' 5 3 7 0 0 0 ' 0 3 7 0 0 0 ' 5 2 7 0 0 0 ' 0 2 7 0 0 0 ' 5 1 7 円	満未		額得職税は額得整、
0 7 1 1 7 ' 0			0 7 9 円 7 7,
1 3			1 % 3
0 ' 5 5 9 0 0 0 ' 0 5 9 0 0 0 ' 5 4 9 0 0 0 ' 0 4 9 0 0 0 ' 5 3 9 円	上以	(イ)	金所退課又金所調額
0 ' 0 6 9 0 0 0 ' 5 5 9 0 0 0 ' 0 5 9 0 0 0 ' 5 4 9 0 0 0 ' 0 4 9 円	満未		額得職税は額得整、
0 6 8 1 3 ' 4			0 3 4 1 円 9 ' 4
1 5			1 % 5
0 0 0 ' 4 5 5 0 0 0 ' 0 5 5 0 0 0 ' 6 4 5 0 0 0 ' 2 4 5 0 0 0 ' 8 3 5 0 0 0 ' 4 3 5 0 0			
0 0 0 ' 8 5 5 0 0 0 ' 4 5 5 0 0 0 ' 0 5 5 0 0 0 ' 6 4 5 0 0 0 ' 2 4 5 0 0 0 ' 8 3 5 0 0			
0 3 6 1 8,			0 0 6 7 5,
1 2			1 2
0 0 0 ' 0 6 7 0 0 0 ' 5 5 7 0 0 0 ' 0 5 7 0 0 0 ' 5 4 7 0 0 0 ' 0 4 7 0 0 0 ' 5 3 7 0 0			
0 0 0 ' 5 6 7 0 0 0 ' 0 6 7 0 0 0 ' 5 5 7 0 0 0 ' 0 5 7 0 0 0 ' 5 4 7 0 0 0 ' 0 4 7 0 0			
0 7 7 1 7 ' 0			0 7 2 1 7 ' 0
1 4			1 3
0 0 0 ' 5 8 9 0 0 0 ' 0 8 9 0 0 0 ' 5 7 9 0 0 0 ' 0 7 9 0 0 0 ' 5 6 9 0 0 0 ' 0 6 9 0 0			
0 0 0 ' 0 9 9 0 0 0 ' 5 8 9 0 0 0 ' 0 8 9 0 0 0 ' 5 7 9 0 0 0 ' 0 7 9 0 0 0 ' 5 6 9 0 0			
0 9 4 1 9 ' 5			0 6 9 1 9 ' 4
1 5			1 5
0 0 0 ' 8 7 5			0 0 0 ' 2 6 5 0 0 0 ' 8 5 5
0 0 0 ' 2 8 5			0 0 0 ' 6 6 5 0 0 0 ' 2 6 5
0 2 7 0 2,			0 6 6 1 9,
1 2			1 2
0 0 0 ' 0 9 7			0 0 0 ' 0 7 7 0 0 0 ' 5 6 7
0 0 0 ' 5 9 7			0 0 0 ' 5 7 7 0 0 0 ' 0 7 7
0 7 3 1 7 ' 1			0 7 8 1 7 ' 0
1 4			1 4
0 0 0 ' 0 0 0 ' 1			0 0 0 ' 5 9 9 0 0 0 ' 0 9 9
0 0 0 ' 0 0 2 ' 1			0 0 0 ' 0 0 0 ' 1 0 0 0 ' 5 9 9
除を089か金し算じを52額の(イ)			0 1 7 1
し控円3 <sup>1</sup> ら額た出て乗%に金			1 ' 5
			5 ' 5
			1 5
0 0 0 ' 2 0 6 0 0 0 ' 8 9 5			0 0 0 ' 2 8 5
0 0 0 ' 6 0 6 0 0 0 ' 2 0 6			0 0 0 ' 6 8 5
0 1 7 7 6,			0 8 7 5 2,
1 2			1 2
0 0 0 ' 0 2 8 0 0 0 ' 5 1 8			0 0 0 ' 5 9 7
0 0 0 ' 5 2 8 0 0 0 ' 0 2 8			0 0 0 ' 0 0 8
0 0 0 1 1 ' 2			0 7 4 1 7 ' 1
1 4			1 4
0 0 0 ' 0 0 2 ' 1			0 0 0 ' 0 0 2 ' 1
0 0 0 ' 0 0 5 ' 1			0 0 0 ' 0 0 5 ' 1
額た除を0261か金し算じを22額の(イ)			額た
金し控円3 ' 0ら額た出て乗% <sup>6</sup> に金			金

000	'626000	'226000	'816	000	'416000	'016000	'606
000	'036000	'626000	'226	000	'816000	'416000	'016
	098	018	037		057	077	097
	70,	70,	79,		78,	77,	76,
	1	1	1		1	1	1
	2	2	2		2	2	2
000	'058000	'548000	'048	000	'538000	'038000	'528
000	'558000	'058000	'548	000	'048000	'538000	'038
	0361	0351	0241		0131	0121	0011
	7'2	1'2	5'2		9'2	3'2	7'2
	1	1	1		1	1	1
	4	4	4		4	4	4
				000	'005'1		
				000	'008'1		
				額た除を0231か金し算じを03額の(イ)			
				金し控円3'6ら額た出て乗%に金			

000	'556000	'056000	'546000	'046	000	'536000	'036
000	'066000	'556000	'056000	'546	000	'046000	'536
	078	078	078	078		078	078
	76,	75,	74,	73,		72,	71,
	1	1	1	1		1	1
	3	3	3	3		3	2
000	'088000	'578000	'078000	'568	000	'068000	'558
000	'588000	'088000	'578000	'078	000	'568000	'068
	0721	0611	0601	0591		0481	0471
	3'3	7'3	1'3	5'2		9'2	3'2
	1	1	1	1		1	1
	5	5	5	4		4	4
					000	'008'1	
					000	'002'2	
				額た除を0841か金し算じを23額の(イ)			
				金し控円3'8ら額た出て乗%に金			

000	'586000	'086000	'576000	'076000	'566	000	'066	
000	'096000	'586000	'086000	'576000	'076	000	'566	
	079	079	079	078	078		078	
	72,	71,	70,	79,	78,		77,	
	1	1	1	1	1		1	
	3	3	3	3	3		3	
000	'019000	'509000	'009000	'598000	'098	000	'588	
000	'519000	'019000	'509000	'009000	'598	000	'098	
	0091	0081	0961	0951	0841		0731	
	9'3	3'3	7'3	1'3	5'3		9'3	
	1	1	1	1	1		1	
	5	5	5	5	5		5	
	000	'005'2				000	'002'2	
	000	'000'3				000	'005'2	
	金し算じを23額の(イ)				額た除を0482か金し算じを53額の(イ)			
	額た出て乗%に金				金し控円3'6ら額た出て乗%に金			

円上以(イ)金所退課又金所調額得總課	000	'507000	'007000	'596000	'096
円満末(イ)額得職税は額得整、金所(ロ)税	000	'017000	'507000	'007000	'596
		079	079	079	079
		76,	75,	74,	73,
%		1	1	1	1
		3	3	3	3
円上以(イ)金所退課又金所調額得總課	000	'039000	'529000	'029000	'519
円満末(イ)額得職税は額得整、金所(ロ)税	000	'539000	'039000	'529000	'029
		0331	0221	0211	0101
		3'4	7'4	1'4	5'4
%		1	1	1	1
		5	5	5	5
				額た除を0482か	
				金し控円3'9ら	
%				割合すに(イ)の(ロ)	

0'000'6	000'000'4	000'000'3
000'001	000'000'6	000'000'4
じを05額(イ) て乗%に金)	額た除を0426か 金し算じを54額 の(イ)額た出 て乗%に金)	額た除を0424か 金し算じを04額 の(イ)額た出 て乗%に金)

000'003	000'000'02	000'000'01
000'004	000'000'03	000'000'02
じを56額(イ) て乗%に金)	額た除を04242か 金し算じを06額 の(イ)額た出 て乗%に金)	額た除を04241か 金し算じを55額 の(イ)額た出 て乗%に金)
	以上 000'060	000'000'54
	000'000'06	000'000'06
	額た除を04219か 金し算じを07額 の(イ)額た出 て乗%に金)	額た除を04216か 金し算じを07額 の(イ)額た出 て乗%に金)

01,500	円	課税山林所得金額 以上未滿	課税山林所得金額 以上未滿	課税山林所得金額 以上未滿	課税山林所得金額 以上未滿	附則別表第二 昭和41年分の山林所得に係る所得の簡易税額表 (一)	00 000
00200	円	課税山林所得金額 以上未滿	課税山林所得金額 以上未滿	課税山林所得金額 以上未滿	課税山林所得金額 以上未滿	附則別表第二 昭和41年分の山林所得に係る所得の簡易税額表 (一)	額た除を0429か 金し算じを07額 の(イ)額た出 て乗%に金)
00520	円	課税山林所得金額 以上未滿	課税山林所得金額 以上未滿	課税山林所得金額 以上未滿	課税山林所得金額 以上未滿	附則別表第二 昭和41年分の山林所得に係る所得の簡易税額表 (一)	額た除を04293か 金し算じを07額 の(イ)額た出 て乗%に金)
00912	円	課税山林所得金額 以上未滿	課税山林所得金額 以上未滿	課税山林所得金額 以上未滿	課税山林所得金額 以上未滿	附則別表第二 昭和41年分の山林所得に係る所得の簡易税額表 (一)	
00061	円	課税山林所得金額 以上未滿	課税山林所得金額 以上未滿	課税山林所得金額 以上未滿	課税山林所得金額 以上未滿	附則別表第二 昭和41年分の山林所得に係る所得の簡易税額表 (一)	
00062	円	課税山林所得金額 以上未滿	課税山林所得金額 以上未滿	課税山林所得金額 以上未滿	課税山林所得金額 以上未滿	附則別表第二 昭和41年分の山林所得に係る所得の簡易税額表 (一)	
00150	円	課税山林所得金額 以上未滿	課税山林所得金額 以上未滿	課税山林所得金額 以上未滿	課税山林所得金額 以上未滿	附則別表第二 昭和41年分の山林所得に係る所得の簡易税額表 (一)	

008057007056006055005054004053003052002051	00 000
00300305200205200208070205200206052002052002052	額た除を0429か 金し算じを07額 の(イ)額た出 て乗%に金)
0030030030520020909080208080702052002060520020520020404	額た除を04293か 金し算じを07額 の(イ)額た出 て乗%に金)
052052042042032032022022012012020200202002091	
007007007007007007007006006006006006006006006006	
007007007007007007007007007006006006006006006006006	
036026016016006095085075065065055045035025015	
01059009058	
0540040530030520020510010500000000000000000	
012107110211080104010001069029078038097057017	
004004004004004003003003003003003003003003003003003	
004004004004004004004004004004004004004004004004003	
063053053043033023013003003003003003003003003003003	
008008008008008008008008008008008008008008008008007	
009008008008008008008008008008008008008008008008007	
047037027017017007096086076066066066056046	



006100410021000100081006100410021000100810061
0'90'90'90'90'80'80'80'80'80'80'70'7
008100610041002100010081006100410021000100810061
0'90'90'90'90'90'80'80'80'80'80'80'80'7
0'13'17'10'13'16'10'13'16'19'13'1
046026006095075055045025005084074
00430013008300530023009300630033000300720042
0'20'20'10'10'10'00'00'00'00'00'90'9
00730043001300830053002300930063003300030072
0'20'20'20'10'10'10'00'00'00'00'00'9
1'26'21'26'21'26'21'26'21'26'21'25'20'2
017086066036016085065035015084064
00240084004400040064002400840044000400640024
0'80'70'70'70'60'60'60'50'50'50'40'4
00640024008400440004006400240084004400040064
0'80'80'70'70'70'60'60'60'50'50'50'4
4'40'47'33'30'36'33'39'36'33'39'3
030000069039009068038097067037096

0085	0045	円	以上	課税	(三)	00020082006200420022000200081
0'1	0'1		未	所得		0'10'00'00'00'00'00'9
0025	0085	円	満	金額		0032000200820062004200220002
0'2	0'1			山林		0'10'10'00'00'00'00'00'0
05634	05234	円		税額		7'10'14'17'10'14'17'1
0057	0007	円	以上	課税		057047027007096076056
0'1	0'1		未	所得		0053002300930063003300030073
0007	0057	円	満	金額		0'40'40'30'30'30'30'2
0'2	0'1			山林		0083005300230093006300330003
05336	05826	円		税額		0'40'40'40'30'30'30'30'3
0049000539	000049	円	上以	林課		7'22'27'22'27'22'26'2
0549000049	000049	円	満未	所得		088068038018087067037
85	85	円		山林		0005006500250084004400040064
5	3			税額		0'10'00'00'90'90'90'8
8	5					0045000500650025008400440004
0	0					0'10'10'00'00'90'90'90'9
						5'45'45'48'44'41'47'4
						082042002061031001060

05'50'40'40'30'30'2
45'50'50'40'40'30'30'2
64'05464'05064'05654'05254'05844'05444'05044
57'50'50'40'40'30'30'2
07'60'50'50'50'40'40'30'30'2
76'05866'05366'05856'05356'05846'05346'05836
8900057900007900005690000690000559000059000054900
8900008900005790000790000569000069000055900005900
89'89'88'87'86'85'84'83'82'81'80'79'78'77'76'75'74'73'72'71'70'69'68'67'66'65'64'63'62'61'60'59'58'57'56'55'54'53'52'51'50'49'48'47'46'45'44'43'42'41'40'39'38'37'36'35'34'33'32'31'30'29'28'27'26'25'24'23'22'21'20'19'18'17'16'15'14'13'12'11'10'9'8'7'6'5'4'3'2'1

0085	0045	0005	0065	0025	0085	0045	00
0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	0'5	0'5	0
0025	0085	0045	0005	0065	0025	0085	00
0'8	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	0'5	0
05694	05294	05884	05484	05084	05674	05274	058
0007	0057	0007	0057	0007	0057	0007	00
0'9	0'8	0'8	0'7	0'7	0'6	0'6	0
0057	0007	0057	0007	0057	0007	0057	00
0'9	0'9	0'8	0'8	0'7	0'7	0'6	0
05807	05307	05896	05396	05886	05386	05876	053
	0000001			00059900009900005890000			
	0000051			0000001000059900009900005			
した金額	5から算出した金額	2%を乗じて	金額に1.1	課税山林所得	91350	90830	9050

0046	0006	0066	0026	0085	0045	0005	0065	0025
0,1	0,1	0,0	0,0	0,9	0,9	0,9	0,8	0,8
0086	0046	0006	0066	0026	0085	0045	0005	0065
0,1	0,1	0,1	0,0	0,0	0,9	0,9	0,9	0,8
2350	5825	0542	5050	2505	6150	5215	0580	5050
0058	0008	0058	0008	0058	0008	0058	0008	0057
0,3	0,3	0,2	0,2	0,1	0,1	0,0	0,0	0,9
0008	0058	0008	0058	0008	0058	0008	0058	0008
0,4	0,3	0,3	0,2	0,2	0,1	0,1	0,0	0,0
3570	5847	0534	7058	3705	3370	5827	0532	7058
0,052						0000	0051	
0,003						0000	0052	

算出	2%	金額	に	16%	課税	山林	所得	金額	を	乗	じ	て
金額	を	乗	じ	て	金額	を	乗	じ	て	算	出	した
0006	0056	0006	0056	0006	0066	0026	0086					
0,5	0,4	0,4	0,3	0,3	0,2	0,2	0,1					
0056	0006	0056	0006	0056	0006	0066	0026					
0,5	0,5	0,4	0,4	0,3	0,3	0,2	0,2					
0586	5053	6505	8550	5355	0584	5054	4505	0450	5635	05		
0058	0008	0058	0008	0058	0008	0058	0008					
0,7	0,7	0,6	0,6	0,5	0,5	0,4	0,4					
0008	0058	0008	0058	0008	0058	0008	0058					
0,8	0,7	0,7	0,6	0,6	0,5	0,5	0,4					
0539	7058	8705	3870	5877	0537	7058	6705	3670	5857	05		
				0000	0003						0000	
				0000	0004						0000	
				た	0221	を	乗	じ	て	算	出	した
				金額	を	乗	じ	て	算	出	した	金額
				を	乗	じ	て	算	出	した	金額	を
				控	除	し	た	金額	を	乗	じ	て
				15	から	算	出	した	金額	を	乗	じ
				5	控	除	し	た	金額	を	乗	じ
				課	税	山	林	所	得	課	税	山
				に	20%	を	乗	じ	て	算	出	した
				金額	を	乗	じ	て	算	出	した	金額
				を	乗	じ	て	算	出	した	金額	を
				控	除	し	た	金額	を	乗	じ	て
				15	から	算	出	した	金額	を	乗	じ
				5	控	除	し	た	金額	を	乗	じ
				課	税	山	林	所	得	課	税	山
				に	25%	を	乗	じ	て	算	出	した
				金額	を	乗	じ	て	算	出	した	金額
				を	乗	じ	て	算	出	した	金額	を
				控	除	し	た	金額	を	乗	じ	て
				15	から	算	出	した	金額	を	乗	じ
				5	控	除	し	た	金額	を	乗	じ
				課	税	山	林	所	得	課	税	山
				に	25%	を	乗	じ	て	算	出	した
				金額	を	乗	じ	て	算	出	した	金額
				を	乗	じ	て	算	出	した	金額	を
				控	除	し	た	金額	を	乗	じ	て
				15	から	算	出	した	金額	を	乗	じ
				5	控	除	し	た	金額	を	乗	じ

0006	0056	0006	0056	0006	0056	0006	0056
0,9	0,8	0,8	0,7	0,7	0,6	0,6	0,5
0056	0006	0056	0006	0056	0006	0056	0006
0,9	0,9	0,8	0,8	0,7	0,7	0,6	0,6
0580	6053	0605	8950	5395	0588	5053	8505
0059	0009	0059	0009	0058	0008	0058	0008
0,1	0,1	0,0	0,0	0,9	0,9	0,8	0,8
0009	0059	0009	0059	0009	0058	0008	0058
0,2	0,1	0,1	0,0	0,0	0,9	0,9	0,8
0533	8058	2805	3280	5818	0531	8058	0805
						0000	0004
						0000	0005
						除	した
						150	を
						99	控
						金額	を
						課	税
						山	林
						所	得
						に	21%
						を	乗
						じ	て
						算	出
						した	金額
						を	乗
						じ	て
						課	税
						山	林
						所	得
						に	21%
						を	乗
						じ	て
						算	出
						した	金額
						を	乗
						じ	て

0000	0057	0000	0006	円	上	以	金	林	課
0000	0009	0000	0057	円	満	未	額	所	税
た	を	18	金	算	を	に	所	課	
金額	を	51	額	を	乗	じ	て	税	
除	し	06	から	た	算	出	した	山	
し	た	00	の	金	を	乗	じ	林	
円	を	00	の	額	を	乗	じ	所	
0000	0002	0000	0005	1円	上	以	金	林	課
0000	0003	0000	0002	円	満	未	額	所	税
023	金	算	を	に	所	課			
円	額	出	を	乗	じ	て	税		
を	を	10	4	を	乗	じ	山		
控	し	56	の	金	を	乗	じ	林	
0000	0052	0000	0005	1円	上	以	金	林	課
0000	0003	0000	0005	2円	満	未	額	所	税
'83	額	を	7	林	課	た	控	0	'51
110	か	た	算	乗	じ	て	算	出	し
52	ら	金	出	じ	て	算	出	した	金額

0057	0007	0056
0,0	0,0	0,9
0007	0057	0007
0,1	0,0	0,0
0532	6058	1605
0,3	0,2	0,2
0059	0009	0059
0,3	0,3	0,2
0584	8053	4805
		838

(一) 附則別表第三 昭和41年分の所得税の予定納税基準額算出のための控除額表

〔備考〕課税山林所得金額に係る税額を求めるときは、「税額」欄に記載されている金額が、その求める税額である。

Table with 5 columns: 課税山林所得金額、課税山林所得金額、課税山林所得金額、課税山林所得金額、課税山林所得金額. Each column contains a description of the calculation (e.g., '課税山林所得金額に5%を乗じて算出した金額') and a numerical value.

Table with 10 columns: 昭41年分の所得税の予定納税額, 昭41年分の所得税の予定納税額, 昭41年分の所得税の予定納税額, 昭41年分の所得税の予定納税額, 昭41年分の所得税の予定納税額, 昭41年分の所得税の予定納税額, 昭41年分の所得税の予定納税額, 昭41年分の所得税の予定納税額, 昭41年分の所得税の予定納税額, 昭41年分の所得税の予定納税額. Includes categories like '扶養親族等の数' and '青色専従者'.

Table with 10 columns, similar to the previous one, showing numerical values for tax calculation components across different categories.

Table with 10 columns, showing numerical values for tax calculation components, likely a continuation of the previous table's data.

8 3 0 0 0	' 0 7 3 0 0 0	' 0 6 3 0 0 0	' 0 5 3 0 0 0	' 0 4 3 0 0 0	' 0 3 3 0 0 0	' 0 2 3 0 0	
9 3 0 0 0	' 0 8 3 0 0 0	' 0 7 3 0 0 0	' 0 6 3 0 0 0	' 0 5 3 0 0 0	' 0 4 3 0 0 0	' 0 3 3 0 0	
' 4	0 3 9 ' 4	0 3 9 ' 4	0 3 9 ' 4	0 3 9 ' 4	0 3 9 ' 4	0 3 9 ' 4	
' 6	0 3 4 ' 6	0 3 4 ' 6	0 3 4 ' 6	0 3 4 ' 6	0 3 4 ' 6	0 3 4 ' 6	
' 7	0 3 9 ' 7	0 3 9 ' 7	0 3 9 ' 7	0 3 9 ' 7	0 3 9 ' 7	0 3 9 ' 7	
' 9	0 3 4 ' 9	0 3 4 ' 9	0 3 4 ' 9	0 3 4 ' 9	0 3 4 ' 9	0 5 0 ' 9	
0 1	0 3 9 ' 0 1	0 3 9 ' 0 1	0 3 9 ' 0 1	0 3 9 ' 0 1	0 5 5 ' 0 1	0 7 1 ' 0 1	
2 1	0 3 4 ' 2 1	0 3 4 ' 2 1	0 3 4 ' 2 1	0 5 0 ' 2 1	0 7 6 ' 1 1	0 9 2 ' 1 1	
3 1	0 3 9 ' 3 1	0 3 9 ' 3 1	0 5 5 ' 3 1	0 7 1 ' 3 1	0 9 7 ' 2 1	0 1 4 ' 2 1	
5 1	0 3 4 ' 5 1	0 5 0 ' 5 1	0 7 6 ' 4 1	0 9 2 ' 4 1	0 1 9 ' 3 1	0 3 5 ' 3 1	
6 1	0 5 5 ' 6 1	0 7 1 ' 6 1	0 9 7 ' 5 1	0 1 4 ' 5 1	0 3 0 ' 5 1	0 5 6 ' 4 1	
8 1	0 7 6 ' 7 1	0 9 2 ' 7 1	0 1 9 ' 6 1	0 3 5 ' 6 1	0 5 1 ' 6 1	0 7 7 ' 5 1	
9 1	0 9 7 ' 8 1	0 1 4 ' 8 1	0 3 0 ' 8 1	0 5 6 ' 7 1	0 7 2 ' 7 1	0 9 8 ' 6 1	
' 7	0 8 8 ' 7	0 8 8 ' 7	0 8 7 ' 7	0 0 4 ' 7	0 2 0 ' 7	0 4 6 ' 6	
2 1	0 0 9 ' 1 1	0 2 5 ' 1 1	0 4 1 ' 1 1	0 6 7 ' 0 1	0 8 3 ' 0 1	0 0 0 ' 0 1	
1 1	0 6 0 ' 1 1	0 8 6 ' 0 1	0 0 3 ' 0 1	0 2 9 ' 9	0 4 5 ' 9	0 6 1 ' 9	
' 4	0 0 5 ' 4	0 0 5 ' 4	0 0 5 ' 4	0 0 5 ' 4	0 0 5 ' 4	0 2 1 ' 4	
0	' 0 3 5 0 0 0	' 0 2 5 0 0 0	' 0 1 5 0 0 0	' 0 0 5 0 0 0	' 0 0 4 0 0 0	' 0 9 3 0 0 0 ' 0	
0	' 0 4 5 0 0 0	' 0 3 5 0 0 0	' 0 2 5 0 0 0	' 0 1 5 0 0 0	' 0 0 5 0 0 0	' 0 0 4 0 0 0 ' 0	
0 7 5	' 6	0 9 1 ' 6	0 1 8 ' 5	0 3 4 ' 5	0 3 9 ' 4	0 3 9 ' 4	0 3 9
0 9 1	' 8	0 1 8 ' 7	0 3 4 ' 7	0 3 9 ' 6	0 3 4 ' 6	0 3 4 ' 6	0 3 4
0 1 8	' 9	0 3 4 ' 9	0 3 9 ' 8	0 3 4 ' 8	0 3 9 ' 7	0 3 9 ' 7	0 3 9
0 3 4	' 1 1	0 3 9 ' 0 1	0 3 4 ' 0 1	0 3 9 ' 9	0 3 4 ' 9	0 3 4 ' 9	0 3 4
0 3 9	' 2 1	0 3 4 ' 2 1	0 3 9 ' 1 1	0 3 4 ' 1 1	0 3 9 ' 0 1	0 3 9 ' 0 1	0 3 9
0 3 4	' 4 1	0 3 9 ' 3 1	0 3 4 ' 3 1	0 3 9 ' 2 1	0 3 4 ' 2 1	0 3 4 ' 2 1	0 3 4
0 3 9	' 5 1	0 3 4 ' 5 1	0 3 9 ' 4 1	0 3 4 ' 4 1	0 3 9 ' 3 1	0 3 9 ' 3 1	0 3 9
0 3 4	' 7 1	0 3 9 ' 6 1	0 3 4 ' 6 1	0 3 9 ' 5 1	0 3 4 ' 5 1	0 3 4 ' 5 1	0 3 4
0 3 9	' 8 1	0 3 4 ' 8 1	0 3 9 ' 7 1	0 3 4 ' 7 1	0 3 9 ' 6 1	0 3 9 ' 6 1	0 3 9
0 3 4	' 0 2	0 3 9 ' 9 1	0 3 4 ' 9 1	0 3 9 ' 8 1	0 3 4 ' 8 1	0 3 4 ' 8 1	0 5 0
0 3 9	' 1 2	0 3 4 ' 1 2	0 3 9 ' 0 2	0 3 4 ' 0 2	0 3 9 ' 9 1	0 5 5 ' 9 1	0 7 1
0 4 2	' 8	0 2 1 ' 8	0 0 0 ' 8	0 8 8 ' 7	0 8 8 ' 7	0 8 8 ' 7	0 8 8
0 4 7	' 2 1	0 2 6 ' 2 1	0 0 5 ' 2 1	0 8 3 ' 2 1	0 8 3 ' 2 1	0 8 3 ' 2 1	0 8 2
0 1 6	' 1 1	0 9 4 ' 1 1	0 7 3 ' 1 1	0 5 2 ' 1 1	0 5 2 ' 1 1	0 5 2 ' 1 1	0 5 2
0 6 8	' 4	0 4 7 ' 4	0 2 6 ' 4	0 0 5 ' 4	0 0 5 ' 4	0 0 5 ' 4	0 0 5
0 6 0 0 0	' 0 9 5 0 0 0	' 0 8 5 0 0 0	' 0 7 5 0 0 0	' 0 6 5 0 0 0	' 0 5 5 0 0 0	' 0 4 5 0 0	
1 6 0 0 0	' 0 0 6 0 0 0	' 0 9 5 0 0 0	' 0 8 5 0 0 0	' 0 7 5 0 0 0	' 0 6 5 0 0 0	' 0 5 5 0 0	
' 9	0 5 8 ' 8	0 7 4 ' 8	0 9 0 ' 8	0 1 7 ' 7	0 3 3 ' 7	0 5 9 ' 6	
0 1	0 7 4 ' 0 1	0 9 0 ' 0 1	0 1 7 ' 9	0 3 3 ' 9	0 5 9 ' 8	0 7 5 ' 8	
2 1	0 9 0 ' 2 1	0 1 7 ' 1 1	0 3 3 ' 1 1	0 5 9 ' 0 1	0 7 5 ' 0 1	0 9 1 ' 0 1	
4 1	0 1 7 ' 3 1	0 3 3 ' 3 1	0 5 9 ' 2 1	0 7 5 ' 2 1	0 9 1 ' 2 1	0 1 8 ' 1 1	
5 1	0 3 3 ' 5 1	0 5 9 ' 4 1	0 7 5 ' 4 1	0 9 1 ' 4 1	0 1 8 ' 3 1	0 3 4 ' 3 1	
7 1	0 5 9 ' 6 1	0 7 5 ' 6 1	0 9 1 ' 6 1	0 1 8 ' 5 1	0 3 4 ' 5 1	0 3 9 ' 4 1	
8 1	0 7 5 ' 8 1	0 9 1 ' 8 1	0 1 8 ' 7 1	0 3 4 ' 7 1	0 3 9 ' 6 1	0 3 4 ' 6 1	
0 2	0 9 1 ' 0 2	0 1 8 ' 9 1	0 3 4 ' 9 1	0 3 9 ' 8 1	0 3 4 ' 8 1	0 3 9 ' 7 1	
2 2	0 1 8 ' 1 2	0 3 4 ' 1 2	0 3 9 ' 0 2	0 3 4 ' 0 2	0 3 9 ' 9 1	0 3 4 ' 9 1	
3 2	0 3 4 ' 3 2	0 3 9 ' 2 2	0 3 4 ' 2 2	0 3 9 ' 1 2	0 3 4 ' 1 2	0 3 9 ' 0 2	
5 2	0 3 9 ' 4 2	0 3 4 ' 4 2	0 3 9 ' 3 2	0 3 4 ' 3 2	0 3 9 ' 2 2	0 3 4 ' 2 2	
' 8	0 1 5 ' 8	0 1 5 ' 8	0 1 5 ' 8	0 1 5 ' 8	0 8 4 ' 8	0 6 3 ' 8	
3 1	0 7 3 ' 3 1	0 4 3 ' 3 1	0 2 2 ' 3 1	0 0 1 ' 3 1	0 8 9 ' 2 1	0 6 8 ' 2 1	
2 1	0 5 1 ' 2 1	0 5 1 ' 2 1	0 9 0 ' 2 1	0 7 9 ' 1 1	0 5 8 ' 1 1	0 3 7 ' 1 1	
' 4	0 6 8 ' 4	0 6 8 ' 4	0 6 8 ' 4	0 6 8 ' 4	0 6 8 ' 4	0 6 8 ' 4	
0	' 0 6 6 0 0 0	' 0 5 6 0 0 0	' 0 4 6 0 0 0	' 0 3 6 0 0 0	' 0 2 6 0 0 0	' 0 1 6 0 0 0 ' 0	
0	' 0 7 6 0 0 0	' 0 6 6 0 0 0	' 0 5 6 0 0 0	' 0 4 6 0 0 0	' 0 3 6 0 0 0	' 0 2 6 0 0 0 ' 0	
0 3 2	' 9	0 3 2 ' 9	0 3 2 ' 9	0 3 2 ' 9	0 3 2 ' 9	0 3 2 ' 9	0 3 2
0 3 2	' 1 1	0 3 2 ' 1 1	0 3 2 ' 1 1	0 3 2 ' 1 1	0 3 2 ' 1 1	0 3 2 ' 1 1	0 5 8
0 3 2	' 3 1	0 3 2 ' 3 1	0 3 2 ' 3 1	0 3 2 ' 3 1	0 3 2 ' 3 1	0 5 8 ' 2 1	0 7 4
0 3 2	' 5 1	0 3 2 ' 5 1	0 3 2 ' 5 1	0 3 2 ' 5 1	0 5 8 ' 4 1	0 7 4 ' 4 1	0 9 0
0 3 2	' 7 1	0 3 2 ' 7 1	0 3 2 ' 7 1	0 5 8 ' 6 1	0 7 4 ' 6 1	0 9 0 ' 6 1	0 1 7
0 3 2	' 9 1	0 3 2 ' 9 1	0 5 8 ' 8 1	0 7 4 ' 8 1	0 9 0 ' 8 1	0 1 7 ' 7 1	0 3 3
0 3 2	' 1 2	0 5 8 ' 0 2	0 7 4 ' 0 2	0 9 0 ' 0 2	0 1 7 ' 9 1	0 3 3 ' 9 1	0 5 9
0 5 8	' 2 2	0 7 4 ' 2 2	0 9 0 ' 2 2	0 1 7 ' 1 2	0 3 3 ' 1 2	0 5 9 ' 0 2	0 7 5
0 7 4	' 4 2	0 9 0 ' 4 2	0 1 7 ' 3 2	0 3 3 ' 3 2	0 5 9 ' 2 2	0 7 5 ' 2 2	0 9 1
0 9 0	' 6 2	0 1 7 ' 5 2	0 3 3 ' 5 2	0 5 9 ' 4 2	0 7 5 ' 4 2	0 9 1 ' 4 2	0 1 8
0 1 7	' 7 2	0 3 3 ' 7 2	0 5 9 ' 6 2	0 7 5 ' 6 2	0 9 1 ' 6 2	0 1 8 ' 5 2	0 3 4
0 0 5	' 0 1	0 1 4 ' 0 1	0 3 0 ' 0 1	0 5 6 ' 9	0 7 2 ' 9	0 9 8 ' 8	0 1 5
0 5 6	' 5 1	0 7 2 ' 5 1	0 9 8 ' 4 1	0 1 5 ' 4 1	0 3 1 ' 4 1	0 5 7 ' 3 1	0 7 3
0 3 4	' 4 1	0 5 0 ' 4 1	0 7 6 ' 3 1	0 9 2 ' 3 1	0 1 9 ' 2 1	0 3 5 ' 2 1	0 5 1
0 0 0	' 6	0 0 0 ' 6	0 0 0 ' 6	0 0 0 ' 6	0 2 6 ' 5	0 4 2 ' 5	0 6 8

0 8 0 0 0 ' 0 0 7 0 0 0 ' 0 9 6 円				上以 満未	等金所税の得の年4昭	額得総課税所分0和	扶養親族等の数	(二)			
1 8 0 0 0 ' 0 0 8 0 0 0 ' 0 0 7 円								0 0 0 ' 0 8 6 0 0 0 ' 0 7 6 0 0			
' 9 0 3 2 ' 9 0 3 2 ' 9 円				控除金額	人0			0 0 0 ' 0 9 6 0 0 0 ' 0 8 6 0 0 0			
1 1 0 3 2 ' 1 1 0 3 2 ' 1 1 円					人1			0 3 2 ' 9 0 3 2 ' 9			
3 1 0 3 2 ' 3 1 0 3 2 ' 3 1 円					人2			0 3 2 ' 1 1 0 3 2 ' 1 1			
5 1 0 3 2 ' 5 1 0 3 2 ' 5 1 円					人3			0 3 2 ' 3 1 0 3 2 ' 3 1			
7 1 0 3 2 ' 7 1 0 3 2 ' 7 1 円					人4			0 3 2 ' 5 1 0 3 2 ' 5 1			
9 1 0 3 2 ' 9 1 0 3 2 ' 9 1 円					人5			0 3 2 ' 7 1 0 3 2 ' 7 1			
1 2 0 3 2 ' 1 2 0 3 2 ' 1 2 円					人6			0 3 2 ' 9 1 0 3 2 ' 9 1			
3 2 0 3 2 ' 3 2 0 3 2 ' 3 2 円					人7			0 3 2 ' 1 2 0 3 2 ' 1 2			
5 2 0 3 2 ' 5 2 0 3 2 ' 5 2 円					人8			0 3 2 ' 3 2 0 3 2 ' 3 2			
7 2 0 3 2 ' 7 2 0 3 2 ' 7 2 円					人9			0 3 2 ' 5 2 0 5 8 ' 4 2			
9 2 0 3 2 ' 9 2 0 5 8 ' 8 2 円				上以人01			0 5 8 ' 6 2 0 7 4 ' 6 2				
0 1 0 0 5 ' 0 1 0 0 5 ' 0 1 円				控除金額	上以歳02			0 7 4 ' 8 2 0 9 0 ' 8 2			
6 1 0 0 5 ' 6 1 0 0 5 ' 6 1 円					歳91			0 0 5 ' 0 1 0 0 5 ' 0 1			
5 1 0 0 0 ' 5 1 0 0 0 ' 5 1 円					満未歳91			0 1 4 ' 6 1 0 3 0 ' 6 1			
' 6 0 0 0 ' 6 0 0 0 ' 6 円				者従専業事			0 0 0 ' 5 1 0 1 8 ' 4 1				
				乙			0 0 0 ' 6 0 0 0 ' 6				
				丙							
0 ' 0 6 8 0 0 0 ' 0 5 8 0 0 0 ' 0 4 8 0 0 0 ' 0 3 8 0 0 0 ' 0 2 8 0 0 0 ' 0 1 8 0 0 0 ' 0											
0 ' 0 7 8 0 0 0 ' 0 6 8 0 0 0 ' 0 5 8 0 0 0 ' 0 4 8 0 0 0 ' 0 3 8 0 0 0 ' 0 2 8 0 0 0 ' 0											
0 1 0 ' 2 1 0 3 6 ' 1 1 0 5 2 ' 1 1 0 7 8 ' 0 1 0 9 4 ' 0 1 0 1 1 ' 0 1 0 3 7											
0 3 1 ' 4 1 0 5 7 ' 3 1 0 7 3 ' 3 1 0 9 9 ' 2 1 0 1 6 ' 2 1 0 3 2 ' 2 1 0 3 7											
0 5 2 ' 6 1 0 7 8 ' 5 1 0 9 4 ' 5 1 0 1 1 ' 5 1 0 3 7 ' 4 1 0 3 2 ' 4 1 0 3 7											
0 7 3 ' 8 1 0 9 9 ' 7 1 0 1 6 ' 7 1 0 3 2 ' 7 1 0 3 7 ' 6 1 0 3 2 ' 6 1 0 3 7											
0 9 4 ' 0 2 0 1 1 ' 0 2 0 3 7 ' 9 1 0 3 2 ' 9 1 0 3 7 ' 8 1 0 3 2 ' 8 1 0 3 7											
0 1 6 ' 2 2 0 3 2 ' 2 2 0 3 7 ' 1 2 0 3 2 ' 1 2 0 3 7 ' 0 2 0 3 2 ' 0 2 0 3 7											
0 3 7 ' 4 2 0 3 2 ' 4 2 0 3 7 ' 3 2 0 3 2 ' 3 2 0 3 7 ' 2 2 0 3 2 ' 2 2 0 3 7											
0 3 7 ' 6 2 0 3 2 ' 6 2 0 3 7 ' 5 2 0 3 2 ' 5 2 0 3 7 ' 4 2 0 3 2 ' 4 2 0 3 7											
0 3 7 ' 8 2 0 3 2 ' 8 2 0 3 7 ' 7 2 0 3 2 ' 7 2 0 3 7 ' 6 2 0 3 2 ' 6 2 0 3 7											
0 3 7 ' 0 3 0 3 2 ' 0 3 0 3 7 ' 9 2 0 3 2 ' 9 2 0 3 7 ' 8 2 0 3 2 ' 8 2 0 3 7											
0 3 7 ' 2 3 0 3 2 ' 2 3 0 3 7 ' 1 3 0 3 2 ' 1 3 0 3 7 ' 0 3 0 3 2 ' 0 3 0 3 7											
0 3 1 ' 1 1 0 0 1 ' 1 1 0 8 9 ' 0 1 0 6 8 ' 0 1 0 4 7 ' 0 1 0 2 6 ' 0 1 0 0 5											
0 2 2 ' 7 1 0 0 1 ' 7 1 0 8 9 ' 6 1 0 6 8 ' 6 1 0 4 7 ' 6 1 0 2 6 ' 6 1 0 0 5											
0 2 7 ' 5 1 0 0 6 ' 5 1 0 8 4 ' 5 1 0 6 3 ' 5 1 0 4 2 ' 5 1 0 2 1 ' 5 1 0 0 0											
0 6 3 ' 6 0 6 3 ' 6 0 6 3 ' 6 0 6 3 ' 6 0 4 2 ' 6 0 2 1 ' 6 0 0 0											
3 9 0 0 0 ' 0 2 9 0 0 0 ' 0 1 9 0 0 0 ' 0 0 9 0 0 0 ' 0 9 8 0 0 0 ' 0 8 8 0 0 0 ' 0 7 8 0 0											
4 9 0 0 0 ' 0 3 9 0 0 0 ' 0 2 9 0 0 0 ' 0 1 9 0 0 0 ' 0 0 9 0 0 0 ' 0 9 8 0 0 0 ' 0 8 8 0 0											
4 1 0 9 2 ' 4 1 0 1 9 ' 3 1 0 3 5 ' 3 1 0 5 1 ' 3 1 0 7 7 ' 2 1 0 9 3 ' 2 1											
6 1 0 1 4 ' 6 1 0 3 0 ' 6 1 0 5 6 ' 5 1 0 7 2 ' 5 1 0 9 8 ' 4 1 0 1 5 ' 4 1											
8 1 0 3 5 ' 8 1 0 5 1 ' 8 1 0 7 7 ' 7 1 0 9 3 ' 7 1 0 1 0 ' 7 1 0 3 6 ' 6 1											
1 2 0 5 6 ' 0 2 0 7 2 ' 0 2 0 9 8 ' 9 1 0 1 5 ' 9 1 0 3 1 ' 9 1 0 5 7 ' 8 1											
3 2 0 7 7 ' 2 2 0 9 3 ' 2 2 0 1 0 ' 2 2 0 3 6 ' 1 2 0 5 2 ' 1 2 0 7 8 ' 0 2											
5 2 0 9 8 ' 4 2 0 1 5 ' 4 2 0 3 1 ' 4 2 0 5 7 ' 3 2 0 7 3 ' 3 2 0 9 9 ' 2 2											
7 2 0 1 0 ' 7 2 0 3 6 ' 6 2 0 5 2 ' 6 2 0 7 8 ' 5 2 0 9 4 ' 5 2 0 1 1 ' 5 2											
9 2 0 3 1 ' 9 2 0 5 7 ' 8 2 0 7 3 ' 8 2 0 9 9 ' 7 2 0 1 6 ' 7 2 0 3 2 ' 7 2											
1 3 0 5 2 ' 1 3 0 7 8 ' 0 3 0 9 4 ' 0 3 0 1 1 ' 0 3 0 3 7 ' 9 2 0 3 2 ' 9 2											
3 3 0 7 3 ' 3 3 0 9 9 ' 2 3 0 1 6 ' 2 3 0 3 2 ' 2 3 0 3 7 ' 1 3 0 3 2 ' 1 3											
5 3 0 9 4 ' 5 3 0 1 1 ' 5 3 0 3 7 ' 4 3 0 3 2 ' 4 3 0 3 7 ' 3 3 0 3 2 ' 3 3											
1 1 0 3 1 ' 1 1 0 3 1 ' 1 1 0 3 1 ' 1 1 0 3 1 ' 1 1 0 3 1 ' 1 1 0 3 1 ' 1 1											
7 1 0 9 4 ' 7 1 0 9 4 ' 7 1 0 9 4 ' 7 1 0 9 4 ' 7 1 0 9 4 ' 7 1 0 6 4 ' 7 1 0 4 3 ' 7 1											
5 1 0 0 9 ' 5 1 0 0 9 ' 5 1 0 0 9 ' 5 1 0 0 9 ' 5 1 0 0 9 ' 5 1 0 0 9 ' 5 1 0 4 8 ' 5 1											
' 6 0 6 3 ' 6 0 6 3 ' 6 0 6 3 ' 6 0 6 3 ' 6 0 6 3 ' 6 0 6 3 ' 6 0 6 3 ' 6											
0 ' 0 9 9 0 0 0 ' 0 8 9 0 0 0 ' 0 7 9 0 0 0 ' 0 6 9 0 0 0 ' 0 5 9 0 0 0 ' 0 4 9 0 0 0 ' 0											
0 ' 0 0 0 ' 1 0 0 0 ' 0 9 9 0 0 0 ' 0 8 9 0 0 0 ' 0 7 9 0 0 0 ' 0 6 9 0 0 0 ' 0 5 9 0 0 0 ' 0											
0 5 9 ' 6 1 0 7 5 ' 6 1 0 9 1 ' 6 1 0 1 8 ' 5 1 0 3 4 ' 5 1 0 5 0 ' 5 1 0 7 6											
0 7 0 ' 9 1 0 9 6 ' 8 1 0 1 3 ' 8 1 0 3 9 ' 7 1 0 5 5 ' 7 1 0 7 1 ' 7 1 0 9 7											
0 9 1 ' 1 2 0 1 8 ' 0 2 0 3 4 ' 0 2 0 5 0 ' 0 2 0 7 6 ' 9 1 0 9 2 ' 9 1 0 1 9											
0 1 3 ' 3 2 0 3 9 ' 2 2 0 5 5 ' 2 2 0 7 1 ' 2 2 0 9 7 ' 1 2 0 1 4 ' 1 2 0 3 0											
0 3 4 ' 5 2 0 5 0 ' 5 2 0 7 6 ' 4 2 0 9 2 ' 4 2 0 1 9 ' 3 2 0 3 5 ' 3 2 0 5 1											
0 5 5 ' 7 2 0 7 1 ' 7 2 0 9 7 ' 6 2 0 1 4 ' 6 2 0 3 0 ' 6 2 0 5 6 ' 5 2 0 7 2											
0 7 6 ' 9 2 0 9 2 ' 9 2 0 1 9 ' 8 2 0 3 5 ' 8 2 0 5 1 ' 8 2 0 7 7 ' 7 2 0 9 3											
0 9 7 ' 1 3 0 1 4 ' 1 3 0 3 0 ' 1 3 0 5 6 ' 0 3 0 7 2 ' 0 3 0 9 8 ' 9 2 0 1 5											
0 1 9 ' 3 3 0 3 5 ' 3 3 0 5 1 ' 3 3 0 7 7 ' 2 3 0 9 3 ' 2 3 0 1 0 ' 2 3 0 3 6											
0 3 0 ' 6 3 0 5 6 ' 5 3 0 7 2 ' 5 3 0 9 8 ' 4 3 0 1 5 ' 4 3 0 3 1 ' 4 3 0 5 7											
0 5 1 ' 8 3 0 7 7 ' 7 3 0 9 3 ' 7 3 0 1 0 ' 7 3 0 3 6 ' 6 3 0 5 2 ' 6 3 0 7 8											
0 3 1 ' 1 1 0 3 1 ' 1 1 0 3 1 ' 1 1 0 3 1 ' 1 1 0 3 1 ' 1 1 0 3 1 ' 1 1 0 3 1											
0 9 4 ' 7 1 0 9 4 ' 7 1 0 9 4 ' 7 1 0 9 4 ' 7 1 0 9 4 ' 7 1 0 9 4 ' 7 1 0 9 4											
0 0 9 ' 5 1 0 0 9 ' 5 1 0 0 9 ' 5 1 0 0 9 ' 5 1 0 0 9 ' 5 1 0 0 9 ' 5 1 0 0 9											
0 6 3 ' 6 0 6 3 ' 6 0 6 3 ' 6 0 6 3 ' 6 0 6 3 ' 6 0 6 3 ' 6 0 6 3 ' 6											

0 ' 0 4 0 ' 1 0 0 0	' 0 3 0 ' 1 0 0 0	' 0 2 0 ' 1 0 0 0	' 0 1 0 ' 1 0 0 0	' 0 0 0 ' 1 0 0
0 ' 0 5 0 ' 1 0 0 0	' 0 4 0 ' 1 0 0 0	' 0 3 0 ' 1 0 0 0	' 0 2 0 ' 1 0 0 0	' 0 1 0 ' 1 0 0
0 3 3 ' 7 1	0 3 3 ' 7 1	0 3 3 ' 7 1	0 3 3 ' 7 1	0 3 3 ' 7 1
0 3 8 ' 9 1	0 3 8 ' 9 1	0 3 8 ' 9 1	0 3 8 ' 9 1	0 5 4 ' 9 1
0 3 3 ' 2 2	0 3 3 ' 2 2	0 3 3 ' 2 2	0 5 9 ' 1 2	0 7 5 ' 1 2
0 3 8 ' 4 2	0 3 8 ' 4 2	0 5 4 ' 4 2	0 7 0 ' 4 2	0 9 6 ' 3 2
0 3 3 ' 7 2	0 5 9 ' 6 2	0 7 5 ' 6 2	0 9 1 ' 6 2	0 1 8 ' 5 2
0 5 4 ' 9 2	0 7 0 ' 9 2	0 9 6 ' 8 2	0 1 3 ' 8 2	0 3 9 ' 7 2
0 7 5 ' 1 3	0 9 1 ' 1 3	0 1 8 ' 0 3	0 3 4 ' 0 3	0 5 0 ' 0 3
0 9 6 ' 3 3	0 1 3 ' 3 3	0 3 9 ' 2 3	0 5 5 ' 2 3	0 7 1 ' 2 3
0 1 8 ' 5 3	0 3 4 ' 5 3	0 5 0 ' 5 3	0 7 6 ' 4 3	0 9 2 ' 4 3
0 3 9 ' 7 3	0 5 5 ' 7 3	0 7 1 ' 7 3	0 9 7 ' 6 3	0 1 4 ' 6 3
0 5 0 ' 0 4	0 7 6 ' 9 3	0 9 2 ' 9 3	0 1 9 ' 8 3	0 3 5 ' 8 3
0 5 6 ' 2 1	0 7 2 ' 2 1	0 9 8 ' 1 1	0 1 5 ' 1 1	0 3 1 ' 1 1
0 1 0 ' 9 1	0 3 6 ' 8 1	0 5 2 ' 8 1	0 7 8 ' 7 1	0 9 4 ' 7 1
0 2 4 ' 7 1	0 4 0 ' 7 1	0 6 6 ' 6 1	0 8 2 ' 6 1	0 0 9 ' 5 1
0 0 5 ' 7	0 0 5 ' 7	0 2 1 ' 7	0 4 7 ' 6	0 6 3 ' 6
0 ' 0 9 0 ' 1 0 0 0	' 0 8 0 ' 1 0 0 0	' 0 7 0 ' 1 0 0 0	' 0 6 0 ' 1 0 0 0	' 0 5 0 ' 1 0 0
0 ' 0 0 1 ' 1 0 0 0	' 0 9 0 ' 1 0 0 0	' 0 8 0 ' 1 0 0 0	' 0 7 0 ' 1 0 0 0	' 0 6 0 ' 1 0 0
0 3 3 ' 7 1	0 3 3 ' 7 1	0 3 3 ' 7 1	0 3 3 ' 7 1	0 3 3 ' 7 1
0 3 8 ' 9 1	0 3 8 ' 9 1	0 3 8 ' 9 1	0 3 8 ' 9 1	0 3 8 ' 9 1
0 3 3 ' 2 2	0 3 3 ' 2 2	0 3 3 ' 2 2	0 3 3 ' 2 2	0 3 3 ' 2 2
0 3 8 ' 4 2	0 3 8 ' 4 2	0 3 8 ' 4 2	0 3 8 ' 4 2	0 3 8 ' 4 2
0 3 3 ' 7 2	0 3 3 ' 7 2	0 3 3 ' 7 2	0 3 3 ' 7 2	0 3 3 ' 7 2
0 3 8 ' 9 2	0 3 8 ' 9 2	0 3 8 ' 9 2	0 3 8 ' 9 2	0 3 8 ' 9 2
0 3 3 ' 2 3	0 3 3 ' 2 3	0 3 3 ' 2 3	0 3 3 ' 2 3	0 5 9 ' 1 3
0 3 8 ' 4 3	0 3 8 ' 4 3	0 3 8 ' 4 3	0 5 4 ' 4 3	0 7 0 ' 4 3
0 3 3 ' 7 3	0 3 3 ' 7 3	0 5 9 ' 6 3	0 7 5 ' 6 3	0 9 1 ' 6 3
0 3 8 ' 9 3	0 5 4 ' 9 3	0 7 0 ' 9 3	0 9 6 ' 8 3	0 1 3 ' 8 3
0 5 9 ' 1 4	0 7 5 ' 1 4	0 9 1 ' 1 4	0 1 8 ' 0 4	0 3 4 ' 0 4
0 3 1 ' 3 1	0 3 1 ' 3 1	0 3 1 ' 3 1	0 3 1 ' 3 1	0 3 0 ' 3 1
0 3 6 ' 0 2	0 3 5 ' 0 2	0 5 1 ' 0 2	0 7 7 ' 9 1	0 9 3 ' 9 1
0 5 7 ' 8 1	0 5 7 ' 8 1	0 6 5 ' 8 1	0 8 1 ' 8 1	0 0 8 ' 7 1
0 0 5 ' 7	0 0 5 ' 7	0 0 5 ' 7	0 0 5 ' 7	0 0 5 ' 7
0 ' 0 3 2 ' 1 0 0 0	' 0 2 2 ' 1 0 0 0	' 0 1 2 ' 1 0 0 0	' 0 0 2 ' 1 0 0 0	' 0 0 1 ' 1 0 0
0 ' 0 4 2 ' 1 0 0 0	' 0 3 2 ' 1 0 0 0	' 0 2 2 ' 1 0 0 0	' 0 1 2 ' 1 0 0 0	' 0 0 2 ' 1 0 0
0 7 9 ' 8 1	0 9 5 ' 8 1	0 1 2 ' 8 1	0 3 8 ' 7 1	0 3 3 ' 7 1
0 9 5 ' 1 2	0 1 2 ' 1 2	0 3 8 ' 0 2	0 3 3 ' 0 2	0 3 8 ' 9 1
0 1 2 ' 4 2	0 3 8 ' 3 2	0 3 3 ' 3 2	0 3 8 ' 2 2	0 3 3 ' 2 2
0 3 8 ' 6 2	0 3 3 ' 6 2	0 3 8 ' 5 2	0 3 3 ' 5 2	0 3 8 ' 4 2
0 3 3 ' 9 2	0 3 8 ' 8 2	0 3 3 ' 8 2	0 3 8 ' 7 2	0 3 3 ' 7 2
0 3 8 ' 1 3	0 3 3 ' 1 3	0 3 8 ' 0 3	0 3 3 ' 0 3	0 3 8 ' 9 2
0 3 3 ' 4 3	0 3 8 ' 3 3	0 3 3 ' 3 3	0 3 8 ' 2 3	0 3 3 ' 2 3
0 3 8 ' 6 3	0 3 3 ' 6 3	0 3 8 ' 5 3	0 3 3 ' 5 3	0 3 8 ' 4 3
0 3 3 ' 9 3	0 3 8 ' 8 3	0 3 3 ' 8 3	0 3 8 ' 7 3	0 3 3 ' 7 3
0 3 8 ' 1 4	0 3 3 ' 1 4	0 3 8 ' 0 4	0 3 3 ' 0 4	0 3 8 ' 9 3
0 3 3 ' 4 4	0 3 8 ' 3 4	0 3 3 ' 3 4	0 3 8 ' 2 4	0 3 3 ' 2 4
0 9 4 ' 3 1	0 7 3 ' 3 1	0 5 2 ' 3 1	0 3 1 ' 3 1	0 3 1 ' 3 1
0 9 9 ' 0 2	0 7 8 ' 0 2	0 5 7 ' 0 2	0 3 6 ' 0 2	0 3 6 ' 0 2
0 1 1 ' 9 1	0 9 9 ' 8 1	0 7 8 ' 8 1	0 5 7 ' 8 1	0 5 7 ' 8 1
0 6 8 ' 7	0 4 7 ' 7	0 2 6 ' 7	0 0 5 ' 7	0 0 5 ' 7
0 ' 0 8 2 ' 1 0 0 0	' 0 7 2 ' 1 0 0 0	' 0 6 2 ' 1 0 0 0	' 0 5 2 ' 1 0 0 0	' 0 4 2 ' 1 0 0
0 ' 0 9 2 ' 1 0 0 0	' 0 8 2 ' 1 0 0 0	' 0 7 2 ' 1 0 0 0	' 0 6 2 ' 1 0 0 0	' 0 5 2 ' 1 0 0
0 7 8 ' 0 2	0 9 4 ' 0 2	0 1 1 ' 0 2	0 3 7 ' 9 1	0 5 3 ' 9 1
0 9 4 ' 3 2	0 1 1 ' 3 2	0 3 7 ' 2 2	0 5 3 ' 2 2	0 7 9 ' 1 2
0 1 1 ' 6 2	0 3 7 ' 5 2	0 5 3 ' 5 2	0 7 9 ' 4 2	0 9 5 ' 4 2
0 3 7 ' 8 2	0 5 3 ' 8 2	0 7 9 ' 7 2	0 9 5 ' 7 2	0 1 2 ' 7 2
0 5 3 ' 1 3	0 7 9 ' 0 3	0 9 5 ' 0 3	0 1 2 ' 0 3	0 3 8 ' 9 2
0 7 9 ' 3 3	0 9 5 ' 3 3	0 1 2 ' 3 3	0 3 8 ' 2 3	0 3 3 ' 2 3
0 9 5 ' 6 3	0 1 2 ' 6 3	0 3 8 ' 5 3	0 3 3 ' 5 3	0 3 8 ' 4 3
0 1 2 ' 9 3	0 3 8 ' 8 3	0 3 3 ' 8 3	0 3 8 ' 7 3	0 3 3 ' 7 3
0 3 8 ' 1 4	0 3 3 ' 1 4	0 3 8 ' 0 4	0 3 3 ' 0 4	0 3 8 ' 9 3
0 3 3 ' 4 4	0 3 8 ' 3 4	0 3 3 ' 3 4	0 3 8 ' 2 4	0 3 3 ' 2 4
0 3 8 ' 6 4	0 3 3 ' 6 4	0 3 8 ' 5 4	0 3 3 ' 5 4	0 3 8 ' 4 4
0 6 7 ' 3 1	0 6 7 ' 3 1	0 6 7 ' 3 1	0 3 7 ' 3 1	0 1 6 ' 3 1
0 9 5 ' 1 2	0 7 4 ' 1 2	0 5 3 ' 1 2	0 3 2 ' 1 2	0 1 1 ' 1 2
0 5 6 ' 9 1	0 9 5 ' 9 1	0 7 4 ' 9 1	0 5 3 ' 9 1	0 3 2 ' 9 1
0 6 8 ' 7	0 6 8 ' 7	0 6 8 ' 7	0 6 8 ' 7	0 6 8 ' 7

0 ' 0 3 3 ' 1 0 0 0 ' 0 2 3 ' 1 0 0 0 ' 0 1 3 ' 1 0 0 0 ' 0 0 3 ' 1 0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0
0 ' 0 4 3 ' 1 0 0 0 ' 0 3 3 ' 1 0 0 0 ' 0 2 3 ' 1 0 0 0 ' 0 1 3 ' 1 0 0 0 ' 0 0 3 ' 1 0 0
0 7 7 ' 2 2      0 9 3 ' 2 2      0 1 0 ' 2 2      0 3 6 ' 1 2      0 5 2 ' 1 2
0 9 3 ' 5 2      0 1 0 ' 5 2      0 3 6 ' 4 2      0 5 2 ' 4 2      0 7 8 ' 3 2
0 1 0 ' 8 2      0 3 6 ' 7 2      0 5 2 ' 7 2      0 7 8 ' 6 2      0 9 4 ' 6 2
0 3 6 ' 0 3      0 5 2 ' 0 3      0 7 8 ' 9 2      0 9 4 ' 9 2      0 1 1 ' 9 2
0 5 2 ' 3 3      0 7 8 ' 2 3      0 9 4 ' 2 3      0 1 1 ' 2 3      0 3 7 ' 1 3
0 7 8 ' 5 3      0 9 4 ' 5 3      0 1 1 ' 5 3      0 3 7 ' 4 3      0 5 3 ' 4 3
0 9 4 ' 8 3      0 1 1 ' 8 3      0 3 7 ' 7 3      0 5 3 ' 7 3      0 7 9 ' 6 3
0 1 1 ' 1 4      0 3 7 ' 0 4      0 5 3 ' 0 4      0 7 9 ' 9 3      0 9 5 ' 9 3
0 3 7 ' 3 4      0 5 3 ' 3 4      0 7 9 ' 2 4      0 9 5 ' 2 4      0 1 2 ' 2 4
0 5 3 ' 6 4      0 7 9 ' 5 4      0 9 5 ' 5 4      0 1 2 ' 5 4      0 3 8 ' 4 4
0 7 9 ' 8 4      0 9 5 ' 8 4      0 1 2 ' 8 4      0 3 8 ' 7 4      0 3 3 ' 7 4
0 6 7 ' 3 1      0 6 7 ' 3 1      0 6 7 ' 3 1      0 6 7 ' 3 1      0 6 7 ' 3 1
0 2 6 ' 1 2      0 2 6 ' 1 2      0 2 6 ' 1 2      0 2 6 ' 1 2      0 2 6 ' 1 2
0 5 6 ' 9 1      0 5 6 ' 9 1      0 5 6 ' 9 1      0 5 6 ' 9 1      0 5 6 ' 9 1
0 6 8 ' 7      0 6 8 ' 7      0 6 8 ' 7      0 6 8 ' 7      0 6 8 ' 7

3 ' 1 円	上以	等金所税の得の年4昭	(三)	0 0 0 ' 0 6 3 ' 1 0 0 0 ' 0 5 3 ' 1 0 0 0 ' 0 4 3 ' 1 0 0
3 ' 1 円	満未	額得総課税所分0和		0 0 0 ' 0 7 3 ' 1 0 0 0 ' 0 6 3 ' 1 0 0 0 ' 0 5 3 ' 1 0 0
' 4 2 円	控除金額	人0	扶養親族等の数	0 1 9 ' 3 2      0 3 5 ' 3 2      0 5 1 ' 3 2
' 6 2 円		人1		0 3 5 ' 6 2      0 5 1 ' 6 2      0 7 7 ' 5 2
' 9 2 円		人2		0 5 1 ' 9 2      0 7 7 ' 8 2      0 9 3 ' 8 2
' 2 3 円		人3		0 7 7 ' 1 3      0 9 3 ' 1 3      0 1 0 ' 1 3
' 4 3 円		人4		0 9 3 ' 4 3      0 1 0 ' 4 3      0 3 6 ' 3 3
' 7 3 円		人5		0 1 0 ' 7 3      0 3 6 ' 6 3      0 5 2 ' 6 3
' 0 4 円		人6		0 3 6 ' 9 3      0 5 2 ' 9 3      0 7 8 ' 8 3
' 2 4 円		人7		0 5 2 ' 2 4      0 7 8 ' 1 4      0 9 4 ' 1 4
' 5 4 円		人8		0 7 8 ' 4 4      0 9 4 ' 4 4      0 1 1 ' 4 4
' 7 4 円		人9		0 9 4 ' 7 4      0 1 1 ' 7 4      0 3 7 ' 6 4
' 0 5 円	上以人01	0 1 1 ' 0 5      0 3 7 ' 9 4      0 5 3 ' 9 4		
' 3 1 円	控除金額	1人当たり	乙	0 6 7 ' 3 1      0 6 7 ' 3 1      0 6 7 ' 3 1
' 1 2 円		上以歳02		0 2 6 ' 1 2      0 2 6 ' 1 2      0 2 6 ' 1 2
' 9 1 円		歳91		0 5 6 ' 9 1      0 5 6 ' 9 1      0 5 6 ' 9 1
8 ' 7 円		満未歳91		0 6 8 ' 7      0 6 8 ' 7      0 6 8 ' 7
		者從専業事	丙	

2 4 ' 1 0 0 0 ' 0 1 4 ' 1 0 0 0 ' 0 0 4 ' 1 0 0 0 ' 0 9 3 ' 1 0 0 0 ' 0 8 3 ' 1 0 0 0 ' 0 7
3 4 ' 1 0 0 0 ' 0 2 4 ' 1 0 0 0 ' 0 1 4 ' 1 0 0 0 ' 0 0 4 ' 1 0 0 0 ' 0 9 3 ' 1 0 0 0 ' 0 8
1 ' 6 2      0 1 8 ' 5 2      0 3 4 ' 5 2      0 5 0 ' 5 2      0 7 6 ' 4 2      0 9 2
8 ' 8 2      0 3 4 ' 8 2      0 5 0 ' 8 2      0 7 6 ' 7 2      0 9 2 ' 7 2      0 1 9
4 ' 1 3      0 5 0 ' 1 3      0 7 6 ' 0 3      0 9 2 ' 0 3      0 1 9 ' 9 2      0 3 5
0 ' 4 3      0 7 6 ' 3 3      0 9 2 ' 3 3      0 1 9 ' 2 3      0 3 5 ' 2 3      0 5 1
6 ' 6 3      0 9 2 ' 6 3      0 1 9 ' 5 3      0 3 5 ' 5 3      0 5 1 ' 5 3      0 7 7
2 ' 9 3      0 1 9 ' 8 3      0 3 5 ' 8 3      0 5 1 ' 8 3      0 7 7 ' 7 3      0 9 3
9 ' 1 4      0 3 5 ' 1 4      0 5 1 ' 1 4      0 7 7 ' 0 4      0 9 3 ' 0 4      0 1 0
5 ' 4 4      0 5 1 ' 4 4      0 7 7 ' 3 4      0 9 3 ' 3 4      0 1 0 ' 3 4      0 3 6
1 ' 7 4      0 7 7 ' 6 4      0 9 3 ' 6 4      0 1 0 ' 6 4      0 3 6 ' 5 4      0 5 2
7 ' 9 4      0 9 3 ' 9 4      0 1 0 ' 9 4      0 3 6 ' 8 4      0 5 2 ' 8 4      0 7 8
3 ' 2 5      0 1 0 ' 2 5      0 3 6 ' 1 5      0 5 2 ' 1 5      0 7 8 ' 0 5      0 9 4
7 ' 3 1      0 6 7 ' 3 1      0 6 7 ' 3 1      0 6 7 ' 3 1      0 6 7 ' 3 1      0 6 7
6 ' 1 2      0 2 6 ' 1 2      0 2 6 ' 1 2      0 2 6 ' 1 2      0 2 6 ' 1 2      0 2 6
6 ' 9 1      0 5 6 ' 9 1      0 5 6 ' 9 1      0 5 6 ' 9 1      0 5 6 ' 9 1      0 5 6
8 ' 7      0 6 8 ' 7      0 6 8 ' 7      0 6 8 ' 7      0 6 8 ' 7      0 6

' 0 7 4 ' 1 0 0 0 ' 0 6 4 ' 1 0 0 0 ' 0 5 4 ' 1 0 0 0 ' 0 4 4 ' 1 0 0 0 ' 0 3 4 ' 1 0 0 0 ' 0
' 0 8 4 ' 1 0 0 0 ' 0 7 4 ' 1 0 0 0 ' 0 6 4 ' 1 0 0 0 ' 0 5 4 ' 1 0 0 0 ' 0 4 4 ' 1 0 0 0 ' 0
0 ' 8 2      0 1 7 ' 7 2      0 3 3 ' 7 2      0 5 9 ' 6 2      0 7 5 ' 6 2      0 9
7 ' 0 3      0 3 3 ' 0 3      0 5 9 ' 9 2      0 7 5 ' 9 2      0 9 1 ' 9 2      0 1
3 ' 3 3      0 5 9 ' 2 3      0 7 5 ' 2 3      0 9 1 ' 2 3      0 1 8 ' 1 3      0 3
9 ' 5 3      0 7 5 ' 5 3      0 9 1 ' 5 3      0 1 8 ' 4 3      0 3 4 ' 4 3      0 5
5 ' 8 3      0 9 1 ' 8 3      0 1 8 ' 7 3      0 3 4 ' 7 3      0 5 0 ' 7 3      0 7
1 ' 1 4      0 1 8 ' 0 4      0 3 4 ' 0 4      0 5 0 ' 0 4      0 7 6 ' 9 3      0 9
8 ' 3 4      0 3 4 ' 3 4      0 5 0 ' 3 4      0 7 6 ' 2 4      0 9 2 ' 2 4      0 1
4 ' 6 4      0 5 0 ' 6 4      0 7 6 ' 5 4      0 9 2 ' 5 4      0 1 9 ' 4 4      0 3
0 ' 9 4      0 7 6 ' 8 4      0 9 2 ' 8 4      0 1 9 ' 7 4      0 3 5 ' 7 4      0 5
6 ' 1 5      0 9 2 ' 1 5      0 1 9 ' 0 5      0 3 5 ' 0 5      0 5 1 ' 0 5      0 7
2 ' 4 5      0 1 9 ' 3 5      0 3 5 ' 3 5      0 5 1 ' 3 5      0 7 7 ' 2 5      0 9
7 ' 3 1      0 6 7 ' 3 1      0 6 7 ' 3 1      0 6 7 ' 3 1      0 6 7 ' 3 1      0 6
6 ' 1 2      0 2 6 ' 1 2      0 2 6 ' 1 2      0 2 6 ' 1 2      0 2 6 ' 1 2      0 2
6 ' 9 1      0 5 6 ' 9 1      0 5 6 ' 9 1      0 5 6 ' 9 1      0 5 6 ' 9 1      0 5
0 6 8 ' 7      0 6 8 ' 7      0 6 8 ' 7      0 6 8 ' 7      0 6 8 ' 7      0 6

0	'025	'1000	'015	'1000	'005	'1000	'094	'1000	'084	'1000	
0	'035	'1000	'025	'1000	'015	'1000	'005	'1000	'094	'1000	
032	'92		032	'92	032	'92	058	'82	074	'82	09
032	'23		032	'23	058	'13	074	'13	090	'13	01
032	'53		058	'43	074	'43	090	'43	017	'33	03
058	'73		074	'73	090	'73	017	'63	033	'63	05
074	'04		090	'04	017	'93	033	'93	059	'83	07
090	'34		017	'24	033	'24	059	'14	075	'14	09
017	'54		033	'54	059	'44	075	'44	091	'44	01
033	'84		059	'74	075	'74	091	'74	018	'64	03
059	'05		075	'05	091	'05	018	'94	034	'94	05
075	'35		091	'35	018	'25	034	'25	050	'25	07
091	'65		018	'55	034	'55	050	'55	076	'45	09
025	'41		041	'41	067	'31	067	'31	067	'31	06
083	'22		000	'22	026	'12	026	'12	026	'12	02
014	'02		030	'02	056	'91	056	'91	056	'91	05
026	'8		042	'8	068	'7	068	'7	068	'7	
0	'075	'1000	'065	'1000	'055	'1000	'045	'1000	'035	'1000	
0	'085	'1000	'075	'1000	'065	'1000	'055	'1000	'045	'1000	
032	'92		032	'92	032	'92	032	'92	032	'92	
032	'23		032	'23	032	'23	032	'23	032	'23	
032	'53		032	'53	032	'53	032	'53	032	'53	
032	'83		032	'83	032	'83	032	'83	032	'83	
032	'14		032	'14	032	'14	032	'14	058	'04	
032	'44		032	'44	032	'44	058	'34	074	'34	
032	'74		032	'74	058	'64	074	'64	090	'64	
032	'05		058	'94	074	'94	090	'94	017	'84	
058	'25		074	'25	090	'25	017	'15	033	'15	
074	'55		090	'55	017	'45	033	'45	059	'35	
090	'85		017	'75	033	'75	059	'65	075	'65	
057	'51		057	'51	066	'51	082	'51	009	'41	
082	'42		009	'32	025	'32	041	'32	067	'22	
013	'22		039	'12	055	'12	071	'12	097	'02	
000	'9		000	'9	000	'9	000	'9	000	'9	
0	'018	'1000	'008	'1000	'006	'1000	'095	'1000	'085	'1000	
0	'028	'1000	'018	'1000	'008	'1000	'006	'1000	'095	'1000	
011	'03		037	'92	032	'92	032	'92	032	'92	
032	'33		037	'23	032	'23	032	'23	032	'23	
032	'63		037	'53	032	'53	032	'53	032	'53	
032	'93		037	'83	032	'83	032	'83	032	'83	
032	'24		037	'14	032	'14	032	'14	032	'14	
032	'54		037	'44	032	'44	032	'44	032	'44	
032	'84		037	'74	032	'74	032	'74	032	'74	
032	'15		037	'05	032	'05	032	'05	032	'05	
032	'45		037	'35	032	'35	032	'35	032	'35	
032	'75		037	'65	032	'65	032	'65	058	'55	
032	'06		037	'95	032	'95	058	'85	074	'85	
078	'51		057	'51	057	'51	057	'51	057	'51	
078	'42		057	'42	057	'42	057	'42	066	'42	
026	'22		005	'22	005	'22	005	'22	005	'22	
021	'9		000	'9	000	'9	000	'9	000	'9	
0	'068	'1000	'058	'1000	'048	'1000	'038	'1000	'028	'1000	
0	'078	'1000	'068	'1000	'058	'1000	'048	'1000	'038	'1000	
010	'23		036	'13	052	'13	078	'03	094	'03	
031	'53		057	'43	073	'43	099	'33	016	'33	
052	'83		078	'73	094	'73	011	'73	037	'63	
073	'14		099	'04	016	'04	032	'04	037	'93	
094	'44		011	'44	037	'34	032	'34	037	'24	
016	'74		032	'74	037	'64	032	'64	037	'54	
037	'05		032	'05	037	'94	032	'94	037	'84	
037	'35		032	'35	037	'25	032	'25	037	'15	
037	'65		032	'65	037	'55	032	'55	037	'45	
037	'95		032	'95	037	'85	032	'85	037	'75	
037	'26		032	'26	037	'16	032	'16	037	'06	
083	'61		053	'61	032	'61	011	'61	099	'51	
074	'52		053	'52	032	'52	011	'52	099	'42	
022	'32		001	'32	089	'22	068	'22	047	'22	
063	'9		063	'9	063	'9	063	'9	042	'9	

	0'019'1000	0'009'1000	0'098'1000	0'088'1000	0'078'1000
	0'029'1000	0'019'1000	0'009'1000	0'098'1000	0'088'1000
	019'33	035'33	051'33	077'23	093'23
	030'73	056'63	072'63	098'53	015'53
	051'04	077'93	093'93	010'93	036'83
	072'34	098'24	015'24	031'24	057'14
	093'64	010'64	036'54	052'54	078'44
	015'94	031'94	057'84	073'84	099'74
	036'25	052'25	078'15	094'15	011'15
	057'55	073'55	099'45	016'45	032'45
	078'85	094'85	011'85	037'75	032'75
	099'16	016'16	032'16	037'06	032'06
	011'56	037'46	032'46	037'36	032'36
	083'61	083'61	083'61	083'61	083'61
	047'52	047'52	047'52	017'52	095'52
	004'32	004'32	004'32	004'32	043'32
	063'9	063'9	063'9	063'9	063'9
	0'069'1000	0'059'1000	0'049'1000	0'039'1000	0'029'1000
	0'079'1000	0'069'1000	0'059'1000	0'049'1000	0'039'1000
	018'53	034'53	050'53	076'43	092'43
	039'83	055'83	071'83	097'73	014'73
	050'24	076'14	092'14	019'04	035'04
	071'54	097'44	014'44	030'44	056'34
	092'84	019'74	035'74	051'74	077'64
	014'15	030'15	056'05	072'05	098'94
	035'45	051'45	077'35	093'35	010'35
	056'75	072'75	098'65	015'65	031'65
	077'06	093'06	010'06	036'95	052'95
	098'36	015'36	031'36	057'26	073'26
	010'76	036'66	052'66	078'56	094'56
	083'61	083'61	083'61	083'61	083'61
	047'52	047'52	047'52	047'52	047'52
	004'32	004'32	004'32	004'32	004'32
	063'9	063'9	063'9	063'9	063'9
	0'010'2000	0'000'2000	0'099'1000	0'089'1000	0'079'1000
	0'020'2000	0'010'2000	0'000'2000	0'099'1000	0'089'1000
	017'73	033'73	059'63	075'63	091'63
	038'04	054'04	070'04	096'93	013'93
	059'34	075'34	091'34	018'24	034'24
	070'74	096'64	013'64	039'54	055'54
	091'05	018'94	034'94	050'94	076'84
	013'35	039'25	055'25	071'25	097'15
	034'65	050'65	076'55	092'55	019'45
	055'95	071'95	097'85	014'85	030'85
	076'26	092'26	019'16	035'16	051'16
	097'56	014'56	030'56	056'46	072'46
	019'86	035'86	051'86	077'76	093'76
	083'61	083'61	083'61	083'61	083'61
	047'52	047'52	047'52	047'52	047'52
	004'32	004'32	004'32	004'32	004'32
	063'9	063'9	063'9	063'9	063'9
昭4年分の所得の税	0000	050'2000	040'2000	030'2000	020'2000
	0000	060'2000	050'2000	040'2000	030'2000
扶養親族等の数		032'93	058'83	074'83	090'83
		053'24	079'14	095'14	012'14
		074'54	090'54	017'44	033'44
		095'84	012'84	038'74	054'74
		017'15	033'15	059'05	075'05
		038'45	054'45	070'45	096'35
		059'75	075'75	091'75	018'65
		070'16	096'06	013'06	039'95
		091'46	018'36	034'36	050'36
		013'76	039'66	055'66	071'66
青色専従者		034'07	050'07	076'96	092'96
		083'61	083'61	083'61	083'61
		047'52	047'52	047'52	047'52
専従者		004'32	004'32	004'32	004'32
専従者		063'9	063'9	063'9	063'9

'2000	'090	'2000	'080	'2000	'070	'2000	'060	'2000	円	上以	等金
'2000	'001	'2000	'090	'2000	'080	'2000	'070	'2000	円	満未	額
14	057	'04	073	'04	099	'93	016	'93	円	控除金額	人0
44	078	'34	094	'34	011	'34	037	'24	円		人1
74	099	'64	016	'64	032	'64	058	'54	円		人2
05	011	'05	037	'94	053	'94	079	'84	円		人3
35	032	'35	058	'25	074	'25	090	'25	円		人4
65	053	'65	079	'55	095	'55	012	'55	円		人5
95	074	'95	090	'95	017	'85	033	'85	円		人6
26	095	'26	012	'26	038	'16	054	'16	円		人7
66	017	'56	033	'56	059	'46	075	'46	円		人8
96	038	'86	054	'86	070	'86	096	'76	円		人9
27	059	'17	075	'17	091	'17	018	'07	円	上以人01	
61	083	'61	083	'61	083	'61	083	'61	円	控除金額 1人当たり	上以歳02
52	047	'52	047	'52	047	'52	047	'52	円		歳91
32	004	'32	004	'32	004	'32	004	'32	円		満未歳91
'9	063	'9	063	'9	063	'9	063	'9	円		
1	'2000	'041	'2000	'031	'2000	'021	'2000	'011	'2000	'001	
1	'2000	'051	'2000	'041	'2000	'031	'2000	'021	'2000	'011	
'34	056	'24	072	'24	098	'14	015	'14		031	'
'64	077	'54	093	'54	010	'54	036	'44		052	'
'94	098	'84	015	'84	031	'84	057	'74		073	'
'25	010	'25	036	'15	052	'15	078	'05		094	'
'55	031	'55	057	'45	073	'45	099	'35		016	'
'85	052	'85	078	'75	094	'75	011	'75		037	'
'16	073	'16	099	'06	016	'06	032	'06		058	'
'46	094	'46	011	'46	037	'36	053	'36		079	'
'76	016	'76	032	'76	058	'66	074	'66		090	'
'17	037	'07	053	'07	079	'96	095	'96		012	'
'47	058	'37	074	'37	090	'37	017	'27		033	'
'61	083	'61	083	'61	083	'61	083	'61		083	'
'52	047	'52	047	'52	047	'52	047	'52		047	'
'32	004	'32	004	'32	004	'32	004	'32		004	'
3	'9	063	'9	063	'9	063	'9	063	'9		063
02	'2000	'091	'2000	'081	'2000	'071	'2000	'061	'2000	'05	
12	'2000	'002	'2000	'091	'2000	'081	'2000	'071	'2000	'06	
9	'44	055	'44	071	'44	097	'34	014	'34	030	
0	'84	076	'74	092	'74	019	'64	035	'64	051	
1	'15	097	'05	014	'05	030	'05	056	'94	072	
2	'45	019	'35	035	'35	051	'35	077	'25	093	
4	'75	030	'75	056	'65	072	'65	098	'55	015	
5	'06	051	'06	077	'95	093	'95	010	'95	036	
6	'36	072	'36	098	'26	015	'26	031	'26	057	
7	'66	093	'66	010	'66	036	'56	052	'56	078	
8	'96	015	'96	031	'96	057	'86	073	'86	099	
0	'37	036	'27	052	'27	078	'17	094	'17	011	
1	'67	057	'57	073	'57	099	'47	016	'47	032	
3	'61	083	'61	083	'61	083	'61	083	'61	083	
7	'52	047	'52	047	'52	047	'52	047	'52	047	
4	'32	004	'32	004	'32	004	'32	004	'32	004	
3	'9	063	'9	063	'9	063	'9	063	'9	06	
'052	'2000	'042	'2000	'032	'2000	'022	'2000	'012	'2000	'0	
'062	'2000	'052	'2000	'042	'2000	'032	'2000	'022	'2000	'0	
9	'44	039	'44	039	'44	039	'44	039	'44	03	
4	'84	034	'84	034	'84	034	'84	034	'84	05	
9	'15	039	'15	039	'15	039	'15	055	'15	07	
4	'55	034	'55	034	'55	050	'55	076	'45	09	
9	'85	039	'85	055	'85	071	'85	097	'75	01	
4	'26	050	'26	076	'16	092	'16	019	'06	03	
5	'56	071	'56	097	'46	014	'46	030	'46	05	
6	'86	092	'86	019	'76	035	'76	051	'76	07	
7	'17	014	'17	030	'17	056	'07	072	'07	09	
9	'47	035	'47	051	'47	077	'37	093	'37	01	
0	'87	056	'77	072	'77	098	'67	015	'67	03	
2	'81	009	'71	025	'71	041	'71	067	'61	08	
6	'72	062	'72	088	'62	005	'62	021	'62	04	
3	'52	029	'42	045	'42	061	'42	087	'32	00	
5	'01	005	'01	005	'01	021	'01	047	'9	06	

0 ' 0 0 3 ' 2 0 0 0	0 ' 0 9 2 ' 2 0 0 0	0 ' 0 8 2 ' 2 0 0 0	0 ' 0 7 2 ' 2 0 0 0	0 ' 0 6 2 ' 2 0 0 0
0 ' 0 0 5 ' 2 0 0 0	0 ' 0 0 3 ' 2 0 0 0	0 ' 0 9 2 ' 2 0 0 0	0 ' 0 8 2 ' 2 0 0 0	0 ' 0 7 2 ' 2 0 0 0
0 3 9 ' 4 4	0 3 9 ' 4 4	0 3 9 ' 4 4	0 3 9 ' 4 4	0 3 9 ' 4 4 0 3
0 3 4 ' 8 4	0 3 4 ' 8 4	0 3 4 ' 8 4	0 3 4 ' 8 4	0 3 4 ' 8 4 0 3
0 3 9 ' 1 5	0 3 9 ' 1 5	0 3 9 ' 1 5	0 3 9 ' 1 5	0 3 9 ' 1 5 0 3
0 3 4 ' 5 5	0 3 4 ' 5 5	0 3 4 ' 5 5	0 3 4 ' 5 5	0 3 4 ' 5 5 0 3
0 3 9 ' 8 5	0 3 9 ' 8 5	0 3 9 ' 8 5	0 3 9 ' 8 5	0 3 9 ' 8 5 0 3
0 3 4 ' 2 6	0 3 4 ' 2 6	0 3 4 ' 2 6	0 3 4 ' 2 6	0 3 4 ' 2 6 0 3
0 3 9 ' 5 6	0 3 9 ' 5 6	0 3 9 ' 5 6	0 3 9 ' 5 6	0 3 9 ' 5 6 0 5
0 3 4 ' 9 6	0 3 4 ' 9 6	0 3 4 ' 9 6	0 3 4 ' 9 6	0 5 0 ' 9 6 0 7
0 3 9 ' 2 7	0 3 9 ' 2 7	0 3 9 ' 2 7	0 5 5 ' 2 7	0 7 1 ' 2 7 0 9
0 3 4 ' 6 7	0 3 4 ' 6 7	0 5 0 ' 6 7	0 7 6 ' 5 7	0 9 2 ' 5 7 0 1
0 3 9 ' 9 7	0 5 5 ' 9 7	0 7 1 ' 9 7	0 9 7 ' 8 7	0 1 4 ' 8 7 0 3
0 8 3 ' 8 1	0 8 3 ' 8 1	0 8 3 ' 8 1	0 8 3 ' 8 1	0 8 3 ' 8 1 0 8
0 8 8 ' 8 2	0 8 8 ' 8 2	0 8 7 ' 8 2	0 0 4 ' 8 2	0 2 0 ' 8 2 0 4
0 5 2 ' 6 2	0 5 2 ' 6 2	0 5 2 ' 6 2	0 6 0 ' 6 2	0 8 6 ' 5 2 0 0
0 0 5 ' 0 1	0 0 5 ' 0 1	0 0 5 ' 0 1	0 0 5 ' 0 1	0 0 5 ' 0 1 0 0
0 ' 0 4 5 ' 2 0 0 0	0 ' 0 3 5 ' 2 0 0 0	0 ' 0 2 5 ' 2 0 0 0	0 ' 0 1 5 ' 2 0 0 0	0 ' 0 0 5 ' 2 0 0 0
0 ' 0 5 5 ' 2 0 0 0	0 ' 0 4 5 ' 2 0 0 0	0 ' 0 3 5 ' 2 0 0 0	0 ' 0 2 5 ' 2 0 0 0	0 ' 0 1 5 ' 2 0 0 0
0 5 9 ' 6 4	0 7 5 ' 6 4	0 9 1 ' 6 4	0 1 8 ' 5 4	0 3 4 ' 5 4
0 7 5 ' 0 5	0 9 1 ' 0 5	0 1 8 ' 9 4	0 3 4 ' 9 4	0 3 9 ' 8 4
0 9 1 ' 4 5	0 1 8 ' 3 5	0 3 4 ' 3 5	0 3 9 ' 2 5	0 3 4 ' 2 5
0 1 8 ' 7 5	0 3 4 ' 7 5	0 3 9 ' 6 5	0 3 4 ' 6 5	0 3 9 ' 5 5
0 3 4 ' 1 6	0 3 9 ' 0 6	0 3 4 ' 0 6	0 3 9 ' 9 5	0 3 4 ' 9 5
0 3 9 ' 4 6	0 3 4 ' 4 6	0 3 9 ' 3 6	0 3 4 ' 3 6	0 3 9 ' 2 6
0 3 4 ' 8 6	0 3 9 ' 7 6	0 3 4 ' 7 6	0 3 9 ' 6 6	0 3 4 ' 6 6
0 3 9 ' 1 7	0 3 4 ' 1 7	0 3 9 ' 0 7	0 3 4 ' 0 7	0 3 9 ' 9 6
0 3 4 ' 5 7	0 3 9 ' 4 7	0 3 4 ' 4 7	0 3 9 ' 3 7	0 3 4 ' 3 7
0 3 9 ' 8 7	0 3 4 ' 8 7	0 3 9 ' 7 7	0 3 4 ' 7 7	0 3 9 ' 6 7
0 3 4 ' 2 8	0 3 9 ' 1 8	0 3 4 ' 1 8	0 3 9 ' 0 8	0 3 4 ' 0 8
0 6 8 ' 8 1	0 4 7 ' 8 1	0 2 6 ' 8 1	0 0 5 ' 8 1	0 8 3 ' 8 1
0 6 3 ' 9 2	0 4 2 ' 9 2	0 2 1 ' 9 2	0 0 0 ' 9 2	0 8 8 ' 8 2
0 3 7 ' 6 2	0 1 6 ' 6 2	0 9 4 ' 6 2	0 7 3 ' 6 2	0 5 2 ' 6 2
0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1	0 4 7 ' 0 1	0 2 6 ' 0 1	0 0 5 ' 0 1
0 ' 0 9 5 ' 2 0 0 0	0 ' 0 8 5 ' 2 0 0 0	0 ' 0 7 5 ' 2 0 0 0	0 ' 0 6 5 ' 2 0 0 0	0 ' 0 5 5 ' 2 0 0 0
0 ' 0 0 6 ' 2 0 0 0	0 ' 0 9 5 ' 2 0 0 0	0 ' 0 8 5 ' 2 0 0 0	0 ' 0 7 5 ' 2 0 0 0	0 ' 0 6 5 ' 2 0 0 0
0 5 8 ' 8 4	0 7 4 ' 8 4	0 9 0 ' 8 4	0 1 7 ' 7 4	0 3 3 ' 7 4
0 7 4 ' 2 5	0 9 0 ' 2 5	0 1 7 ' 1 5	0 3 3 ' 1 5	0 5 9 ' 0 5
0 9 0 ' 6 5	0 1 7 ' 5 5	0 3 3 ' 5 5	0 5 9 ' 4 5	0 7 5 ' 4 5
0 1 7 ' 9 5	0 3 3 ' 9 5	0 5 9 ' 8 5	0 7 5 ' 8 5	0 9 1 ' 8 5
0 3 3 ' 3 6	0 5 9 ' 2 6	0 7 5 ' 2 6	0 9 1 ' 2 6	0 1 8 ' 1 6
0 5 9 ' 6 6	0 7 5 ' 6 6	0 9 1 ' 6 6	0 1 8 ' 5 6	0 3 4 ' 5 6
0 7 5 ' 0 7	0 9 1 ' 0 7	0 1 8 ' 9 6	0 3 4 ' 9 6	0 3 9 ' 8 6
0 9 1 ' 4 7	0 1 8 ' 3 7	0 3 4 ' 3 7	0 3 9 ' 2 7	0 3 4 ' 2 7
0 1 8 ' 7 7	0 3 4 ' 7 7	0 3 9 ' 6 7	0 3 4 ' 6 7	0 3 9 ' 5 7
0 3 4 ' 1 8	0 3 9 ' 0 8	0 3 4 ' 0 8	0 3 9 ' 9 7	0 3 4 ' 9 7
0 3 9 ' 4 8	0 3 4 ' 4 8	0 3 9 ' 3 8	0 3 4 ' 3 8	0 3 9 ' 2 8
0 1 0 ' 9 1	0 1 0 ' 9 1	0 1 0 ' 9 1	0 1 0 ' 9 1	0 8 9 ' 8 1
0 7 8 ' 9 2	0 4 8 ' 9 2	0 2 7 ' 9 2	0 0 6 ' 9 2	0 8 4 ' 9 2
0 5 1 ' 7 2	0 5 1 ' 7 2	0 9 0 ' 7 2	0 7 9 ' 6 2	0 5 8 ' 6 2
0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1
0 ' 0 4 6 ' 2 0 0 0	0 ' 0 3 6 ' 2 0 0 0	0 ' 0 2 6 ' 2 0 0 0	0 ' 0 1 6 ' 2 0 0 0	0 ' 0 0 6 ' 2 0 0 0
0 ' 0 5 6 ' 2 0 0 0	0 ' 0 4 6 ' 2 0 0 0	0 ' 0 3 6 ' 2 0 0 0	0 ' 0 2 6 ' 2 0 0 0	0 ' 0 1 6 ' 2 0 0 0
0 5 7 ' 0 5	0 7 3 ' 0 5	0 9 9 ' 9 4	0 1 6 ' 9 4	0 3 2 ' 9 4
0 7 3 ' 4 5	0 9 9 ' 3 5	0 1 6 ' 3 5	0 3 2 ' 3 5	0 5 8 ' 2 5
0 9 9 ' 7 5	0 1 6 ' 7 5	0 3 2 ' 7 5	0 5 8 ' 6 5	0 7 4 ' 6 5
0 1 6 ' 1 6	0 3 2 ' 1 6	0 5 8 ' 0 6	0 7 4 ' 0 6	0 9 0 ' 0 6
0 3 2 ' 5 6	0 5 8 ' 4 6	0 7 4 ' 4 6	0 9 0 ' 4 6	0 1 7 ' 3 6
0 5 8 ' 8 6	0 7 4 ' 8 6	0 9 0 ' 8 6	0 1 7 ' 7 6	0 3 3 ' 7 6
0 7 4 ' 2 7	0 9 0 ' 2 7	0 1 7 ' 1 7	0 3 3 ' 1 7	0 5 9 ' 0 7
0 9 0 ' 6 7	0 1 7 ' 5 7	0 3 3 ' 5 7	0 5 9 ' 4 7	0 7 5 ' 4 7
0 1 7 ' 9 7	0 3 3 ' 9 7	0 5 9 ' 8 7	0 7 5 ' 8 7	0 9 1 ' 8 7
0 3 3 ' 3 8	0 5 9 ' 2 8	0 7 5 ' 2 8	0 9 1 ' 2 8	0 1 8 ' 1 8
0 5 9 ' 6 8	0 7 5 ' 6 8	0 9 1 ' 6 8	0 1 8 ' 5 8	0 3 4 ' 5 8
0 1 0 ' 9 1	0 1 0 ' 9 1	0 1 0 ' 9 1	0 1 0 ' 9 1	0 1 0 ' 9 1
0 7 8 ' 9 2	0 7 8 ' 9 2	0 7 8 ' 9 2	0 7 8 ' 9 2	0 7 8 ' 9 2
0 5 1 ' 7 2	0 5 1 ' 7 2	0 5 1 ' 7 2	0 5 1 ' 7 2	0 5 1 ' 7 2
0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1

0 ' 0 9 6 ' 2 0 0 0	0 ' 0 8 6 ' 2 0 0 0	0 ' 0 7 6 ' 2 0 0 0	0 ' 0 6 6 ' 2 0 0 0	0 ' 0 5 6 ' 2 0 0 0
0 ' 0 0 7 ' 2 0 0 0	0 ' 0 9 6 ' 2 0 0 0	0 ' 0 8 6 ' 2 0 0 0	0 ' 0 7 6 ' 2 0 0 0	0 ' 0 6 6 ' 2 0 0 0
0 5 6 ' 2 5	0 7 2 ' 2 5	0 9 8 ' 1 5	0 1 5 ' 1 5	0 3 1 ' 1 5
0 7 2 ' 6 5	0 9 8 ' 5 5	0 1 5 ' 5 5	0 3 1 ' 5 5	0 5 7 ' 4 5
0 9 8 ' 9 5	0 1 5 ' 9 5	0 3 1 ' 9 5	0 5 7 ' 8 5	0 7 3 ' 8 5
0 1 5 ' 3 6	0 3 1 ' 3 6	0 5 7 ' 2 6	0 7 3 ' 2 6	0 9 9 ' 1 6
0 3 1 ' 7 6	0 5 7 ' 6 6	0 7 3 ' 6 6	0 9 9 ' 5 6	0 1 6 ' 5 6
0 5 7 ' 0 7	0 7 3 ' 0 7	0 9 9 ' 9 6	0 1 6 ' 9 6	0 3 2 ' 9 6
0 7 3 ' 4 7	0 9 9 ' 3 7	0 1 6 ' 3 7	0 3 2 ' 3 7	0 5 8 ' 2 7
0 9 9 ' 7 7	0 1 6 ' 7 7	0 3 2 ' 7 7	0 5 8 ' 6 7	0 7 4 ' 6 7
0 1 6 ' 1 8	0 3 2 ' 1 8	0 5 8 ' 0 8	0 7 4 ' 0 8	0 9 0 ' 0 8
0 3 2 ' 5 8	0 5 8 ' 4 8	0 7 4 ' 4 8	0 9 0 ' 4 8	0 1 7 ' 3 8
0 5 8 ' 8 8	0 7 4 ' 8 8	0 9 0 ' 8 8	0 1 7 ' 7 8	0 3 3 ' 7 8
0 1 0 ' 9 1	0 1 0 ' 9 1	0 1 0 ' 9 1	0 1 0 ' 9 1	0 1 0 ' 9 1
0 7 8 ' 9 2	0 7 8 ' 9 2	0 7 8 ' 9 2	0 7 8 ' 9 2	0 7 8 ' 9 2
0 5 1 ' 7 2	0 5 1 ' 7 2	0 5 1 ' 7 2	0 5 1 ' 7 2	0 5 1 ' 7 2
0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1

0 ' 0 4 7 ' 2 0 0 0	0 ' 0 3 7 ' 2 0 0 0	0 ' 0 2 7 ' 2 0 0 0	0 ' 0 1 7 ' 2 0 0 0	0 ' 0 0 7 ' 2 0 0 0
0 ' 0 5 7 ' 2 0 0 0	0 ' 0 4 7 ' 2 0 0 0	0 ' 0 3 7 ' 2 0 0 0	0 ' 0 2 7 ' 2 0 0 0	0 ' 0 1 7 ' 2 0 0 0
0 5 5 ' 4 5	0 7 1 ' 4 5	0 9 7 ' 3 5	0 1 4 ' 3 5	0 3 0 ' 3 5
0 7 1 ' 8 5	0 9 7 ' 7 5	0 1 4 ' 7 5	0 3 0 ' 7 5	0 5 6 ' 6 5
0 9 7 ' 1 6	0 1 4 ' 1 6	0 3 0 ' 1 6	0 5 6 ' 0 6	0 7 2 ' 0 6
0 1 4 ' 5 6	0 3 0 ' 5 6	0 5 6 ' 4 6	0 7 2 ' 4 6	0 9 8 ' 3 6
0 3 0 ' 9 6	0 5 6 ' 8 6	0 7 2 ' 8 6	0 9 8 ' 7 6	0 1 5 ' 7 6
0 5 6 ' 2 7	0 7 2 ' 2 7	0 9 8 ' 1 7	0 1 5 ' 1 7	0 3 1 ' 1 7
0 7 2 ' 6 7	0 9 8 ' 5 7	0 1 5 ' 5 7	0 3 1 ' 5 7	0 5 7 ' 4 7
0 9 8 ' 9 7	0 1 5 ' 9 7	0 3 1 ' 9 7	0 5 7 ' 8 7	0 7 3 ' 8 7
0 1 5 ' 3 8	0 3 1 ' 3 8	0 5 7 ' 2 8	0 7 3 ' 2 8	0 9 9 ' 1 8
0 3 1 ' 7 8	0 5 7 ' 6 8	0 7 3 ' 6 8	0 9 9 ' 5 8	0 1 6 ' 5 8
0 5 7 ' 0 9	0 7 3 ' 0 9	0 9 9 ' 9 8	0 1 6 ' 9 8	0 3 2 ' 9 8
0 1 0 ' 9 1	0 1 0 ' 9 1	0 1 0 ' 9 1	0 1 0 ' 9 1	0 1 0 ' 9 1
0 7 8 ' 9 2	0 7 8 ' 9 2	0 7 8 ' 9 2	0 7 8 ' 9 2	0 7 8 ' 9 2
0 5 1 ' 7 2	0 5 1 ' 7 2	0 5 1 ' 7 2	0 5 1 ' 7 2	0 5 1 ' 7 2
0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1

7 ' 2 0 0 0	0 ' 0 7 7 ' 2 0 0 0	0 ' 0 6 7 ' 2 0 0 0	0 ' 0 5 7 ' 2 0 0 0	2 円	上以	等金所税の得の年4昭	(五)	
7 ' 2 0 0 0	0 ' 0 8 7 ' 2 0 0 0	0 ' 0 7 7 ' 2 0 0 0	0 ' 0 6 7 ' 2 0 0 0	2 円	満未	額得総課税所分0和甲	0 0 0	
' 6 5	0 9 6 ' 5 5	0 1 3 ' 5 5	0 3 9 ' 4 5	円	控除金額	人0	扶養親族等の数	
' 9 5	0 1 3 ' 9 5	0 3 9 ' 8 5	0 5 5 ' 8 5	円		人1		
' 3 6	0 3 9 ' 2 6	0 5 5 ' 2 6	0 7 1 ' 2 6	円		人2		
' 6 6	0 5 5 ' 6 6	0 7 1 ' 6 6	0 9 7 ' 5 6	円		人3		
' 0 7	0 7 1 ' 0 7	0 9 7 ' 9 6	0 1 4 ' 9 6	円		人4		
' 4 7	0 9 7 ' 3 7	0 1 4 ' 3 7	0 3 0 ' 3 7	円		人5		
' 7 7	0 1 4 ' 7 7	0 3 0 ' 7 7	0 5 6 ' 6 7	円		人6		
' 1 8	0 3 0 ' 1 8	0 5 6 ' 0 8	0 7 2 ' 0 8	円		人7		
' 5 8	0 5 6 ' 4 8	0 7 2 ' 4 8	0 9 8 ' 3 8	円		人8		
' 8 8	0 7 2 ' 8 8	0 9 8 ' 7 8	0 1 5 ' 7 8	円	人9			
' 2 9	0 9 8 ' 1 9	0 1 5 ' 1 9	0 3 1 ' 1 9	円	上以人0 1			
' 9 1	0 1 0 ' 9 1	0 1 0 ' 9 1	0 1 0 ' 9 1	円	上以歳0 2	乙	青 色 の 専 業 事 業 者 の 専 業 事 業 者 の 専 業 事 業	
' 9 2	0 7 8 ' 9 2	0 7 8 ' 9 2	0 7 8 ' 9 2	円	満未歳9 1			者
' 7 2	0 5 1 ' 7 2	0 5 1 ' 7 2	0 5 1 ' 7 2	円	者			丙
' 0 1	0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1	円				

3 8 ' 2 0 0 0	0 ' 0 2 8 ' 2 0 0 0	0 ' 0 1 8 ' 2 0 0 0	0 ' 0 0 8 ' 2 0 0 0	0 ' 0 9 7 ' 2 0 0 0	0 ' 0 8
4 8 ' 2 0 0 0	0 ' 0 3 8 ' 2 0 0 0	0 ' 0 2 8 ' 2 0 0 0	0 ' 0 1 8 ' 2 0 0 0	0 ' 0 0 8 ' 2 0 0 0	0 ' 0 9
9 ' 7 5	0 9 5 ' 7 5	0 1 2 ' 7 5	0 3 8 ' 6 5	0 5 4 ' 6 5	0 7 0
5 ' 1 6	0 1 2 ' 1 6	0 3 8 ' 0 6	0 5 4 ' 0 6	0 7 0 ' 0 6	0 9 6
2 ' 5 6	0 3 8 ' 4 6	0 5 4 ' 4 6	0 7 0 ' 4 6	0 9 6 ' 3 6	0 1 3
8 ' 8 6	0 5 4 ' 8 6	0 7 0 ' 8 6	0 9 6 ' 7 6	0 1 3 ' 7 6	0 3 9
4 ' 2 7	0 7 0 ' 2 7	0 9 6 ' 1 7	0 1 3 ' 1 7	0 3 9 ' 0 7	0 5 5
0 ' 6 7	0 9 6 ' 5 7	0 1 3 ' 5 7	0 3 9 ' 4 7	0 5 5 ' 4 7	0 7 1
6 ' 9 7	0 1 3 ' 9 7	0 3 9 ' 8 7	0 5 5 ' 8 7	0 7 1 ' 8 7	0 9 7
3 ' 3 8	0 3 9 ' 2 8	0 5 5 ' 2 8	0 7 1 ' 2 8	0 9 7 ' 1 8	0 1 4
9 ' 6 8	0 5 5 ' 6 8	0 7 1 ' 6 8	0 9 7 ' 5 8	0 1 4 ' 5 8	0 3 0
5 ' 0 9	0 7 1 ' 0 9	0 9 7 ' 9 8	0 1 4 ' 9 8	0 3 0 ' 9 8	0 5 6
1 ' 4 9	0 9 7 ' 3 9	0 1 4 ' 3 9	0 3 0 ' 3 9	0 5 6 ' 2 9	0 7 2
0 ' 9 1	0 1 0 ' 9 1	0 1 0 ' 9 1	0 1 0 ' 9 1	0 1 0 ' 9 1	0 1 0
8 ' 9 2	0 7 8 ' 9 2	0 7 8 ' 9 2	0 7 8 ' 9 2	0 7 8 ' 9 2	0 7 8
1 ' 7 2	0 5 1 ' 7 2	0 5 1 ' 7 2	0 5 1 ' 7 2	0 5 1 ' 7 2	0 5 1
8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1	0 6 8 ' 0 1	0 6 8

'088	'2000	'078	'2000	'068	'2000	'058	'2000	'048	'2000	'0
'098	'2000	'088	'2000	'078	'2000	'068	'2000	'058	'2000	'0
8	'95	094	'95	011	'95	037	'85	053	'85	07
4	'36	011	'36	037	'26	053	'26	079	'16	09
1	'76	037	'66	053	'66	079	'56	095	'56	01
7	'07	053	'07	079	'96	095	'96	012	'96	03
3	'47	079	'37	095	'37	012	'37	038	'27	05
9	'77	095	'77	012	'77	038	'67	054	'67	07
5	'18	012	'18	038	'08	054	'08	070	'08	09
2	'58	038	'48	054	'48	070	'48	096	'38	01
8	'88	054	'88	070	'88	096	'78	013	'78	03
4	'29	070	'29	096	'19	013	'19	039	'09	05
0	'69	096	'59	013	'59	039	'49	055	'49	07
0	'91	010	'91	010	'91	010	'91	010	'91	01
8	'92	078	'92	078	'92	078	'92	078	'92	07
1	'72	051	'72	051	'72	051	'72	051	'72	05
8	'01	068	'01	068	'01	068	'01	068	'01	06
0	'039	'2000	'029	'2000	'019	'2000	'009	'2000	'098	'2000
0	'049	'2000	'039	'2000	'029	'2000	'019	'2000	'009	'2000
0	77	'16	093	'16	010	'16	036	'06	052	'06
0	93	'56	010	'56	036	'46	052	'46	078	'36
0	10	'96	036	'86	052	'86	078	'76	094	'76
0	36	'27	052	'27	078	'17	094	'17	011	'17
0	52	'67	078	'57	094	'57	011	'57	037	'47
0	78	'97	094	'97	011	'97	037	'87	053	'87
0	94	'38	011	'38	037	'28	053	'28	079	'18
0	11	'78	037	'68	053	'68	079	'58	095	'58
0	37	'09	053	'09	079	'98	095	'98	012	'98
0	53	'49	079	'39	095	'39	012	'39	038	'29
0	79	'79	095	'79	012	'79	038	'69	054	'69
0	10	'91	010	'91	010	'91	010	'91	010	'91
0	78	'92	078	'92	078	'92	078	'92	078	'92
0	51	'72	051	'72	051	'72	051	'72	051	'72
0	68	'01	068	'01	068	'01	068	'01	068	'01
0	'089	'2000	'079	'2000	'069	'2000	'059	'2000	'049	'2000
0	'099	'2000	'089	'2000	'079	'2000	'069	'2000	'059	'2000
0	76	'36	092	'36	019	'26	035	'26	051	'26
0	92	'76	019	'66	035	'66	051	'66	077	'56
0	19	'07	035	'07	051	'07	077	'96	093	'96
0	35	'47	051	'47	077	'37	093	'37	010	'37
0	51	'87	077	'77	093	'77	010	'77	036	'67
0	77	'18	093	'18	010	'18	036	'08	052	'08
0	93	'58	010	'58	036	'48	052	'48	078	'38
0	10	'98	036	'88	052	'88	078	'78	094	'78
0	36	'29	052	'29	078	'19	094	'19	011	'19
0	52	'69	078	'59	094	'59	011	'59	037	'49
0	78	'99	094	'99	011	'99	037	'89	053	'89
0	10	'91	010	'91	010	'91	010	'91	010	'91
0	78	'92	078	'92	078	'92	078	'92	078	'92
0	51	'72	051	'72	051	'72	051	'72	051	'72
0	68	'01	068	'01	068	'01	068	'01	068	'01
0	'030	'3000	'020	'3000	'010	'3000	'000	'3000	'099	'2000
0	'040	'3000	'030	'3000	'020	'3000	'010	'3000	'000	'3000
0	34	'46	034	'46	034	'46	034	'46	050	'46
0	34	'86	034	'86	034	'86	050	'86	076	'76
0	34	'27	034	'27	050	'27	076	'17	092	'17
0	34	'67	050	'67	076	'57	092	'57	019	'47
0	50	'08	076	'97	092	'97	019	'87	035	'87
0	76	'38	092	'38	019	'28	035	'28	051	'28
0	92	'78	019	'68	035	'68	051	'68	077	'58
0	19	'09	035	'09	051	'09	077	'98	093	'98
0	35	'49	051	'49	077	'39	093	'39	010	'39
0	51	'89	077	'79	093	'79	010	'79	036	'69
0	77	'101	093	'101	010	'101	036	'001	052	'001
0	51	'02	077	'91	093	'91	010	'91	010	'91
0	10	'13	036	'03	052	'03	078	'92	078	'92
0	92	'82	019	'72	035	'72	051	'72	051	'72
0	00	'21	026	'11	042	'11	068	'01	068	'01

0 ' 0 8 0 ' 3 0 0 0	0 ' 0 7 0 ' 3 0 0 0	0 ' 0 6 0 ' 3 0 0 0	0 ' 0 5 0 ' 3 0 0 0	0 ' 0 4 0 ' 3 0 0 0
0 ' 0 9 0 ' 3 0 0 0	0 ' 0 8 0 ' 3 0 0 0	0 ' 0 7 0 ' 3 0 0 0	0 ' 0 6 0 ' 3 0 0 0	0 ' 0 5 0 ' 3 0 0 0
0 3 4 ' 4 6	0 3 4 ' 4 6	0 3 4 ' 4 6	0 3 4 ' 4 6	0 3 4 ' 4 6
0 3 4 ' 8 6	0 3 4 ' 8 6	0 3 4 ' 8 6	0 3 4 ' 8 6	0 3 4 ' 8 6
0 3 4 ' 2 7	0 3 4 ' 2 7	0 3 4 ' 2 7	0 3 4 ' 2 7	0 3 4 ' 2 7
0 3 4 ' 6 7	0 3 4 ' 6 7	0 3 4 ' 6 7	0 3 4 ' 6 7	0 3 4 ' 6 7
0 3 4 ' 0 8	0 3 4 ' 0 8	0 3 4 ' 0 8	0 3 4 ' 0 8	0 3 4 ' 0 8
0 3 4 ' 4 8	0 3 4 ' 4 8	0 3 4 ' 4 8	0 3 4 ' 4 8	0 5 0 ' 4 8
0 3 4 ' 8 8	0 3 4 ' 8 8	0 3 4 ' 8 8	0 5 0 ' 8 8	0 7 6 ' 7 8
0 3 4 ' 2 9	0 3 4 ' 2 9	0 5 0 ' 2 9	0 7 6 ' 1 9	0 9 2 ' 1 9
0 3 4 ' 6 9	0 5 0 ' 6 9	0 7 6 ' 5 9	0 9 2 ' 5 9	0 1 9 ' 4 9
0 5 0 ' 0 0 1	0 7 6 ' 9 9	0 9 2 ' 9 9	0 1 9 ' 8 9	0 3 5 ' 8 9
0 7 6 ' 3 0 1	0 9 2 ' 3 0 1	0 1 9 ' 2 0 1	0 3 5 ' 2 0 1	0 5 1 ' 2 0 1
0 0 0 ' 1 2	0 0 0 ' 1 2	0 0 0 ' 1 2	0 1 9 ' 0 2	0 3 5 ' 0 2
0 1 9 ' 2 3	0 3 5 ' 2 3	0 5 1 ' 2 3	0 7 7 ' 1 3	0 9 3 ' 1 3
0 0 0 ' 0 3	0 1 8 ' 9 2	0 3 4 ' 9 2	0 5 0 ' 9 2	0 7 6 ' 8 2
0 0 0 ' 2 1	0 0 0 ' 2 1	0 0 0 ' 2 1	0 0 0 ' 2 1	0 0 0 ' 2 1
0 ' 0 2 0 ' 4 0 0 0	0 ' 0 1 0 ' 4 0 0 0	0 ' 0 0 0 ' 4 0 0 0	0 ' 0 0 1 ' 3 0 0 0	0 ' 0 9 0 ' 3 0 0 0
0 ' 0 3 0 ' 4 0 0 0	0 ' 0 2 0 ' 4 0 0 0	0 ' 0 1 0 ' 4 0 0 0	0 ' 0 0 0 ' 4 0 0 0	0 ' 0 0 1 ' 3 0 0 0
0 3 9 ' 4 6	0 3 9 ' 4 6	0 3 9 ' 4 6	0 3 4 ' 4 6	0 3 4 ' 4 6
0 3 4 ' 9 6	0 3 4 ' 9 6	0 3 9 ' 8 6	0 3 4 ' 8 6	0 3 4 ' 8 6
0 3 9 ' 3 7	0 3 4 ' 3 7	0 3 9 ' 2 7	0 3 4 ' 2 7	0 3 4 ' 2 7
0 3 9 ' 7 7	0 3 4 ' 7 7	0 3 9 ' 6 7	0 3 4 ' 6 7	0 3 4 ' 6 7
0 3 9 ' 1 8	0 3 4 ' 1 8	0 3 9 ' 0 8	0 3 4 ' 0 8	0 3 4 ' 0 8
0 3 9 ' 5 8	0 3 4 ' 5 8	0 3 9 ' 4 8	0 3 4 ' 4 8	0 3 4 ' 4 8
0 3 9 ' 9 8	0 3 4 ' 9 8	0 3 9 ' 8 8	0 3 4 ' 8 8	0 3 4 ' 8 8
0 3 9 ' 3 9	0 3 4 ' 3 9	0 3 9 ' 2 9	0 3 4 ' 2 9	0 3 4 ' 2 9
0 3 9 ' 7 9	0 3 4 ' 7 9	0 3 9 ' 6 9	0 3 4 ' 6 9	0 3 4 ' 6 9
0 3 9 ' 1 0 1	0 3 4 ' 1 0 1	0 3 9 ' 0 0 1	0 3 4 ' 0 0 1	0 3 4 ' 0 0 1
0 3 9 ' 5 0 1	0 3 4 ' 5 0 1	0 3 9 ' 4 0 1	0 3 4 ' 4 0 1	0 5 0 ' 4 0 1
0 0 0 ' 2 2	0 0 5 ' 1 2	0 0 0 ' 1 2	0 0 0 ' 1 2	0 0 0 ' 1 2
0 0 0 ' 4 3	0 0 5 ' 3 3	0 0 0 ' 3 3	0 0 0 ' 3 3	0 0 0 ' 3 3
0 0 0 ' 1 3	0 0 5 ' 0 3	0 0 0 ' 0 3	0 0 0 ' 0 3	0 0 0 ' 0 3
0 0 0 ' 3 1	0 0 5 ' 2 1	0 0 0 ' 2 1	0 0 0 ' 2 1	0 0 0 ' 2 1
0 ' 0 7 0 ' 4 0 0 0	0 ' 0 6 0 ' 4 0 0 0	0 ' 0 5 0 ' 4 0 0 0	0 ' 0 4 0 ' 4 0 0 0	0 ' 0 3 0 ' 4 0 0 0
0 ' 0 8 0 ' 4 0 0 0	0 ' 0 7 0 ' 4 0 0 0	0 ' 0 6 0 ' 4 0 0 0	0 ' 0 5 0 ' 4 0 0 0	0 ' 0 4 0 ' 4 0 0 0
0 3 9 ' 4 6	0 3 9 ' 4 6	0 3 9 ' 4 6	0 3 9 ' 4 6	0 3 9 ' 4 6
0 3 4 ' 9 6	0 3 4 ' 9 6	0 3 4 ' 9 6	0 3 4 ' 9 6	0 3 4 ' 9 6
0 3 9 ' 3 7	0 3 9 ' 3 7	0 3 9 ' 3 7	0 3 9 ' 3 7	0 3 9 ' 3 7
0 3 4 ' 8 7	0 3 4 ' 8 7	0 3 4 ' 8 7	0 3 4 ' 8 7	0 3 4 ' 8 7
0 3 9 ' 2 8	0 3 9 ' 2 8	0 3 9 ' 2 8	0 3 9 ' 2 8	0 3 4 ' 2 8
0 3 4 ' 7 8	0 3 4 ' 7 8	0 3 4 ' 7 8	0 3 9 ' 6 8	0 3 4 ' 6 8
0 3 9 ' 1 9	0 3 9 ' 1 9	0 3 4 ' 1 9	0 3 9 ' 0 9	0 3 4 ' 0 9
0 3 4 ' 6 9	0 3 9 ' 5 9	0 3 4 ' 5 9	0 3 9 ' 4 9	0 3 4 ' 4 9
0 3 4 ' 0 0 1	0 3 9 ' 9 9	0 3 4 ' 9 9	0 3 9 ' 8 9	0 3 4 ' 8 9
0 3 4 ' 4 0 1	0 3 9 ' 3 0 1	0 3 4 ' 3 0 1	0 3 9 ' 2 0 1	0 3 4 ' 2 0 1
0 3 4 ' 8 0 1	0 3 9 ' 7 0 1	0 3 4 ' 7 0 1	0 3 9 ' 6 0 1	0 3 4 ' 6 0 1
0 3 6 ' 3 2	0 3 6 ' 3 2	0 0 5 ' 3 2	0 0 0 ' 3 2	0 0 5 ' 2 2
0 0 5 ' 6 3	0 0 0 ' 6 3	0 0 5 ' 5 3	0 0 0 ' 5 3	0 0 5 ' 4 3
0 0 5 ' 3 3	0 0 0 ' 3 3	0 0 5 ' 2 3	0 0 0 ' 2 3	0 0 5 ' 1 3
0 0 5 ' 3 1	0 0 5 ' 3 1	0 0 5 ' 3 1	0 0 5 ' 3 1	0 0 5 ' 3 1
0 ' 0 1 0 ' 6 0 0 0	0 ' 0 0 0 ' 6 0 0 0	0 ' 0 0 1 ' 4 0 0 0	0 ' 0 9 0 ' 4 0 0 0	0 ' 0 8 0 ' 4 0 0 0
0 ' 0 2 0 ' 6 0 0 0	0 ' 0 1 0 ' 6 0 0 0	0 ' 0 0 0 ' 6 0 0 0	0 ' 0 0 1 ' 4 0 0 0	0 ' 0 9 0 ' 4 0 0 0
0 3 4 ' 5 6	0 3 4 ' 5 6	0 3 9 ' 4 6	0 3 9 ' 4 6	0 3 9 ' 4 6
0 3 4 ' 0 7	0 3 9 ' 9 6	0 3 4 ' 9 6	0 3 4 ' 9 6	0 3 4 ' 9 6
0 3 9 ' 4 7	0 3 4 ' 4 7	0 3 9 ' 3 7	0 3 9 ' 3 7	0 3 9 ' 3 7
0 3 4 ' 9 7	0 3 9 ' 8 7	0 3 4 ' 8 7	0 3 4 ' 8 7	0 3 4 ' 8 7
0 3 9 ' 3 8	0 3 4 ' 3 8	0 3 9 ' 2 8	0 3 9 ' 2 8	0 3 9 ' 2 8
0 3 4 ' 8 8	0 3 9 ' 7 8	0 3 4 ' 7 8	0 3 4 ' 7 8	0 3 4 ' 7 8
0 3 9 ' 2 9	0 3 4 ' 2 9	0 3 9 ' 1 9	0 3 9 ' 1 9	0 3 9 ' 1 9
0 3 4 ' 7 9	0 3 9 ' 6 9	0 3 4 ' 6 9	0 3 4 ' 6 9	0 3 4 ' 6 9
0 3 9 ' 1 0 1	0 3 4 ' 1 0 1	0 3 9 ' 0 0 1	0 3 9 ' 0 0 1	0 3 9 ' 0 0 1
0 3 4 ' 6 0 1	0 3 9 ' 5 0 1	0 3 4 ' 5 0 1	0 3 4 ' 5 0 1	0 3 9 ' 4 0 1
0 3 9 ' 0 1 1	0 3 4 ' 0 1 1	0 3 9 ' 9 0 1	0 3 4 ' 9 0 1	0 3 9 ' 8 0 1
0 3 1 ' 4 2	0 3 6 ' 3 2	0 3 6 ' 3 2	0 3 6 ' 3 2	0 3 6 ' 3 2
0 3 6 ' 7 3	0 3 1 ' 7 3	0 3 1 ' 7 3	0 3 1 ' 7 3	0 0 0 ' 7 3
0 5 2 ' 4 3	0 5 7 ' 3 3	0 5 7 ' 3 3	0 5 7 ' 3 3	0 5 7 ' 3 3
0 0 0 ' 4 1	0 0 5 ' 3 1	0 0 5 ' 3 1	0 0 5 ' 3 1	0 0 5 ' 3 1



'02000	'010	'02000	'000	'02000	'001	'01000	'090	'01000
'02000	'020	'02000	'010	'02000	'000	'02000	'001	'01000
'66	034	'66	034	'66	039	'56	039	'56
'27	034	'27	039	'17	034	'17	034	'17
'87	039	'77	034	'77	039	'67	039	'67
'38	034	'38	039	'28	034	'28	034	'28
'98	039	'88	034	'88	039	'78	039	'78
'49	034	'49	039	'39	034	'39	034	'39
001	039	'99	034	'99	039	'89	039	'89
501	034	'501	039	'401	034	'401	034	'401
111	039	'011	034	'011	039	'901	039	'901
611	034	'611	039	'511	034	'511	034	'511
221	039	'121	034	'121	039	'021	034	'021
'92	083	'92	088	'82	088	'82	088	'82
'64	088	'54	083	'54	083	'54	083	'54
'24	057	'14	052	'14	052	'14	052	'14
'71	000	'71	005	'61	005	'61	005	'61
0	'060	'02000	'050	'02000	'040	'02000	'030	'02000
0	'070	'02000	'060	'02000	'050	'02000	'040	'02000
	034	'66	034	'66	034	'66	034	'66
	034	'27	034	'27	034	'27	034	'27
	034	'87	034	'87	034	'87	034	'87
	034	'48	034	'48	034	'48	034	'48
	034	'09	034	'09	034	'09	039	'98
	034	'69	034	'69	039	'59	034	'59
	034	'201	039	'101	034	'101	039	'001
	039	'701	034	'701	039	'601	034	'601
	034	'311	039	'211	034	'211	039	'111
	039	'811	034	'811	039	'711	034	'711
	034	'421	039	'321	034	'321	039	'221
	005	'13	083	'13	088	'03	083	'03
	083	'84	088	'74	083	'74	088	'64
	052	'44	057	'34	052	'34	057	'24
	000	'81	000	'81	000	'81	000	'81
0	'03000	'001	'02000	'090	'02000	'080	'02000	'070
0	'03000	'000	'03000	'001	'02000	'090	'02000	'080
9	'66	034	'66	034	'66	034	'66	034
9	'27	034	'27	034	'27	034	'27	034
9	'87	034	'87	034	'87	034	'87	034
9	'48	034	'48	034	'48	034	'48	034
9	'09	034	'09	034	'09	034	'09	034
9	'69	034	'69	034	'69	034	'69	034
'201	034	'201	034	'201	034	'201	034	'201
'801	034	'801	034	'801	034	'801	034	'801
'411	034	'411	034	'411	034	'411	039	'311
'021	034	'021	034	'021	039	'911	034	'911
'621	034	'621	039	'521	034	'521	039	'421
5	'13	005	'13	005	'13	005	'13	005
5	'94	005	'94	005	'94	083	'94	088
0	'54	000	'54	000	'54	000	'54	057
0	'81	000	'81	000	'81	000	'81	000
000	'040	'03000	'030	'03000	'020	'03000	'010	'03000
000	'050	'03000	'040	'03000	'030	'03000	'020	'03000
	039	'66	039	'66	039	'66	039	'66
	034	'37	034	'37	034	'37	034	'37
	039	'97	039	'97	039	'97	034	'97
	034	'68	034	'68	039	'58	034	'58
	039	'29	034	'29	039	'19	034	'19
	039	'89	034	'89	039	'79	034	'79
	039	'401	034	'401	039	'301	034	'301
	039	'011	034	'011	039	'901	034	'901
	039	'611	034	'611	039	'511	034	'511
	039	'221	034	'221	039	'121	034	'121
	039	'821	034	'821	039	'721	034	'721
	005	'33	000	'33	005	'23	000	'23
	005	'15	000	'15	005	'05	000	'05
	000	'74	005	'64	000	'64	005	'54
	005	'91	005	'91	000	'91	005	'81

'090	'030000	'080	'030000	'070	'030000	'060	'030000	'050	'03
'001	'030000	'090	'030000	'080	'030000	'070	'030000	'060	'03
039	'66	039	'66	039	'66	039	'66	039	'66
034	'37	034	'37	034	'37	034	'37	034	'37
039	'97	039	'97	039	'97	039	'97	039	'97
034	'68	034	'68	034	'68	034	'68	034	'68
039	'29	039	'29	039	'29	039	'29	039	'29
034	'99	034	'99	034	'99	034	'99	034	'99
9	'501	039	'501	039	'501	039	'501	034	'501
4	'211	034	'211	034	'211	039	'111	034	'111
9	'811	039	'811	034	'811	039	'711	034	'711
4	'521	039	'421	034	'421	039	'321	034	'321
4	'131	039	'031	034	'031	039	'921	034	'921
031	'43	031	'43	031	'43	031	'43	000	'43
036	'35	005	'35	000	'35	005	'25	000	'25
057	'84	057	'84	005	'84	000	'84	005	'74
005	'91	005	'91	005	'91	005	'91	005	'91

'540000	'020	'540000	'010	'540000	'000	'540000	'001	'030000
'540000	'030	'540000	'020	'540000	'010	'540000	'000	'540000
'76	034	'76	034	'76	034	'76	039	'66
'47	034	'47	034	'47	039	'37	034	'37
'18	034	'18	039	'08	034	'08	039	'97
'88	039	'78	034	'78	039	'68	034	'68
'49	034	'49	039	'39	034	'39	039	'29
101	039	'001	034	'001	039	'99	034	'99
701	034	'701	039	'601	034	'601	039	'501 03
411	039	'311	034	'311	039	'211	034	'211 03
021	034	'021	039	'911	034	'911	039	'811 03
721	039	'621	034	'621	039	'521	034	'521 03
331	034	'331	039	'231	034	'231	039	'131 03
'53	031	'53	036	'43	031	'43	031	'43
'55	036	'45	031	'45	036	'35	036	'35
'05	057	'94	052	'94	057	'84	057	'84
'12	005	'02	000	'02	005	'91	005	'91

0	'070	'540000	'060	'540000	'050	'540000	'040	'540000	'030
0	'080	'540000	'070	'540000	'060	'540000	'050	'540000	'040
034	'76	034	'76	034	'76	034	'76	034	'76
034	'47	034	'47	034	'47	034	'47	034	'47
034	'18	034	'18	034	'18	034	'18	034	'18
034	'88	034	'88	034	'88	034	'88	034	'88
034	'59	034	'59	034	'59	034	'59	034	'59
034	'201	034	'201	034	'201	039	'101	034	'101
034	'901	034	'901	039	'801	034	'801	039	'801
034	'611	039	'511	034	'511	039	'411	034	'411
039	'221	034	'221	039	'121	034	'121	039	'121
034	'921	039	'821	034	'821	039	'721	034	'721
039	'531	034	'531	039	'431	034	'431	039	'431
057	'63	057	'63	036	'63	031	'63	036	'63
031	'75	036	'65	031	'65	036	'55	031	'55
052	'25	057	'15	052	'15	057	'05	052	'05
000	'12	000	'12	000	'12	000	'12	000	'12

000	'001	'540000	'090	'54円	上以 未 控除金額	昭 和 4 年 の 得 税 所 分 0 和 甲	000	'080	'54000
000	'000	'060000	'001	'54円			000	'090	'54000
034	'76	034	'76円	人0			034	'76	
034	'47	034	'47円	人1			034	'47	
034	'18	034	'18円	人2			034	'18	
034	'88	034	'88円	人3			034	'88	
034	'59	034	'59円	人4			034	'59	
034	'201	034	'201円	人5			034	'201	
034	'901	034	'901円	人6			034	'901	
034	'611	034	'611円	人7			034	'611	
034	'321	034	'321円	人8	034	'321			
034	'031	034	'031円	人9	039	'921			
034	'731	039	'631円	上以人01	034	'631			
057	'63	057	'63円	上以歳02	057	'63			
057	'75	057	'75円	歳91	036	'75			
005	'25	005	'25円	満未歳91	005	'25			
000	'12	000	'12円	者従専	000	'12			
				者従専					

'040	'060000	'030	'060000	'020	'060000	'010	'060000	'000	'06
'050	'060000	'040	'060000	'030	'060000	'020	'060000	'010	'06
039	'76	039	'76	039	'76	039	'76	039	'76
034	'57	034	'57	034	'57	034	'57	039	'47
039	'28	039	'28	039	'28	034	'28	039	'18
034	'09	034	'09	039	'98	034	'98	039	'88
039	'79	034	'79	039	'69	034	'69	039	'59
9	'401	034	'401	039	'301	034	'301	039	'201
9	'111	034	'111	039	'011	034	'011	039	'901
9	'811	034	'811	039	'711	034	'711	039	'611
9	'521	034	'521	039	'421	034	'421	039	'321
9	'231	034	'231	039	'131	034	'131	039	'031
9	'931	034	'931	039	'831	034	'831	039	'731
057	'83	052	'83	057	'73	052	'73	057	'63
057	'95	052	'95	057	'85	052	'85	057	'75
005	'45	000	'45	005	'35	000	'35	005	'25
005	'22	005	'22	000	'22	005	'12	000	'12

'060000	'080	'060000	'070	'060000	'060	'060000	'050	'060000
'060000	'090	'060000	'080	'060000	'070	'060000	'060	'060000
'76	039	'76	039	'76	039	'76	039	'76
'57	034	'57	034	'57	034	'57	034	'57
'28	039	'28	039	'28	039	'28	039	'28
'09	034	'09	034	'09	034	'09	034	'09
'79	039	'79	039	'79	039	'79	039	'79
501	034	'501	034	'501	034	'501	034	'501 03
211	039	'211	039	'211	039	'211	034	'211 03
021	034	'021	034	'021	039	'911	034	'911 03
721	039	'721	034	'721	039	'621	034	'621 03
531	039	'431	034	'431	039	'331	034	'331 03
241	039	'141	034	'141	039	'041	034	'041 03
'93	083	'93	083	'93	083	'93	052	'93
'16	057	'16	052	'16	057	'06	052	'06
'65	052	'65	000	'65	005	'55	000	'55
'22	005	'22	005	'22	005	'22	005	'22

金額	課税給税 与所得額								
(一)	課税給税 与所得額	(二)	課税給税 与所得額	(三)	課税給税 与所得額	(四)	課税給税 与所得額	(五)	課税給税 与所得額
金額	課税給税 与所得額								
金額	課税給税 与所得額								
金額	課税給税 与所得額								

0053	0003	0052	0002	0051	未	01	円	上以
0004	0053	0003	0052	0002	満	0	円	満未
092	052	002	061	021	円	5	円	
582	00082	00572	00072	00562	00062	00552	円	上以
092	00582	00082	00572	00072	00562	00062	円	満未
0832	0432	0032	0522	0122	0712	0312	円	
077	00067	00057	00047	00037	00027	00017	円	上以
087	00077	00067	00057	00047	00037	00027	円	満未
0446	0636	0726	0916	0116	0206	0495	円	
0461000261000061000851000651000451	000261000061000851000651000451	000261000061000851000651	000261000061000851000651	0002610000651000451	0002610000651	000261000451	円	上以
0661000461000261000061000851000651	000461000261000061000851000651	000461000261000061000851	000461000061000851000651	0004610000651	000461000651	000461000451	円	満未
741	07541	07341	07141	07931	07731	07531	円	

(注) この表における用語については、次に定めるところによる。

- (一) 「昭和40年分の所得税の課税総所得金額等」とは、附則第五条第一項第二号(昭和四十一年分の予定納税基準額の計算の特例)に規定する課税総所得金額等をいう。
- (二) 「扶養親族等の数」とは、昭和40年分の所得税につき、旧法第七十七条(配偶者控除)の規定の適用を受けた控除対象配偶者及び旧法第七十八条第一項第二号(扶養控除)の規定の適用を受けた扶養親族の数の合計をいう。
- (三) 「青色事業専従者」とは、昭和40年分の所得税につき旧法第五十七条第一項(青色事業専従者給与の必要経費算入の特例等)の規定の適用を受けた同項に規定する青色事業専従者をいう。
- (四) 「事業専従者」とは、昭和40年分の所得税につき旧法第五十七条第二項の規定の適用を受けた同項に規定する事業専従者をいう。
- (五) 「全額」とは、附則第五条第一項第一号に掲げる金額をいう。

附則別表第四 削除  
附則別表第五 昭和41年分の年末調整のための給与所得の源泉徴収税額表

0 0 0 7,	0 0 5 6,	0 0 0 6,	0 0 5 5,	0 0 0 5,	0 0 5 4,	0 0 0 4,	
0 0 5 7,	0 0 0 7,	0 0 5 6,	0 0 0 6,	0 0 5 5,	0 0 0 5,	0 0 5 4,	
0 8 5	0 4 5	0 0 5	0 6 4	0 1 4	0 7 3	0 3 3	
0 0 0 4 3	0 0 0 3 3	0 0 0 2 3	0 0 0 1 3	0 0 0 0 3	0 0 5 9 2	0 0 0 9 2 0 0	
0 0 0 5 3	0 0 0 4 3	0 0 0 3 3	0 0 0 2 3	0 0 0 1 3	0 0 0 0 3	0 0 5 9 2 0 0	
0 4 8 2,	0 6 7 2,	0 7 6 2,	0 9 5 2,	0 1 5 2,	0 6 4 2,	0 2 4 2,	
0 0 0 4 8	0 0 0 3 8	0 0 0 2 8	0 0 0 1 8	0 0 0 0 8	0 0 0 9 7	0 0 0 8 7 0 0	
0 0 0 5 8	0 0 0 4 8	0 0 0 3 8	0 0 0 2 8	0 0 0 1 8	0 0 0 0 8	0 0 0 9 7 0 0	
0 3 0 7,	0 4 9 6,	0 6 8 6,	0 7 7 6,	0 9 6 6,	0 1 6 6,	0 2 5 6,	
0 0 0 8 7 1 0 0 0 6 7 1 0 0 0 4 7 1 0 0 0 2 7 1 0 0 0 0 7 1 0 0 0 8 6 1 0 0 0 6 6 1 0 0							
0 0 0 0 8 1 0 0 0 8 7 1 0 0 0 6 7 1 0 0 0 4 7 1 0 0 0 2 7 1 0 0 0 0 7 1 0 0 0 8 6 1 0 0							
0 7 1 6 1	0 7 9 5 1	0 7 7 5 1	0 7 5 5 1	0 7 3 5 1	0 7 1 5 1	0 7 9 4 1 0 7	
0 1 1	0 0 5 0 1	0 0 0 0 1	0 0 5 9	0 0 0 9	0 0 5 8	0 0 0 8	0 0 5 7
5 1 1	0 0 0 1 1	0 0 5 0 1	0 0 0 0 1	0 0 5 9	0 0 0 9	0 0 5 8	0 0 0 8
0 2 9	0 7 8	0 3 8	0 9 7	0 5 7	0 1 7	0 6 6	0 2 6
0 2 4	0 0 0 1 4	0 0 0 0 4	0 0 0 9 3	0 0 0 8 3	0 0 0 7 3	0 0 0 6 3	0 0 0 5 3
0 3 4	0 0 0 2 4	0 0 0 1 4	0 0 0 0 4	0 0 0 9 3	0 0 0 8 3	0 0 0 7 3	0 0 0 6 3
0 1 5 3	0 3 4 3	0 4 3 3	0 6 2 3	0 8 1 3	0 9 0 3	0 1 0 3	0 2 9 2
0 4 9	0 0 0 2 9	0 0 0 0 9	0 0 0 9 8	0 0 0 8 8	0 0 0 7 8	0 0 0 6 8	0 0 0 5 8
0 6 9	0 0 0 4 9	0 0 0 2 9	0 0 0 0 9	0 0 0 9 8	0 0 0 8 8	0 0 0 7 8	0 0 0 6 8
0 6 8 7	0 0 7 7	0 3 5 7	0 4 4 7	0 6 3 7	0 8 2 7	0 9 1 7	0 1 1 7
0 4 9 1 0 0 0 2 9 1 0 0 0 0 9 1 0 0 0 8 8 1 0 0 0 6 8 1 0 0 0 4 8 1 0 0 0 2 8 1 0 0 0 0 8 1							
0 6 9 1 0 0 0 4 9 1 0 0 0 2 9 1 0 0 0 0 9 1 0 0 0 8 8 1 0 0 0 6 8 1 0 0 0 4 8 1 0 0 0 2 8 1							
7 7 1	0 7 5 7 1	0 7 3 7 1	0 7 1 7 1	0 7 9 6 1	0 7 7 6 1	0 7 5 6 1	0 7 3 6 1
5 1	0 0 5 4 1	0 0 0 4 1	0 0 5 3 1	0 0 0 3 1	0 0 5 2 1	0 0 0 2 1	0 0 5 1 1 0 0
5 1	0 0 0 5 1	0 0 5 4 1	0 0 0 4 1	0 0 5 3 1	0 0 0 3 1	0 0 5 2 1	0 0 0 2 1 0 0
2 1	0 1 2 1	0 7 1 1	0 2 1 1	0 8 0 1	0 4 0 1	0 0 0 1	0 6 9
0 5	0 0 0 9 4	0 0 0 8 4	0 0 0 7 4	0 0 0 6 4	0 0 0 5 4	0 0 0 4 4	0 0 0 3 4 0 0
1 5	0 0 0 0 5	0 0 0 9 4	0 0 0 8 4	0 0 0 7 4	0 0 0 6 4	0 0 0 5 4	0 0 0 4 4 0 0
1 4	0 0 1 4	0 1 0 4	0 3 9 3	0 5 8 3	0 6 7 3	0 8 6 3	0 9 5 3
1 1 0 0 0 8 0 1 0 0 0 6 0 1 0 0 0 4 0 1 0 0 0 2 0 1 0 0 0 0 0 1						0 0 0 8 9	0 0 0 6 9 0 0
1 1 0 0 0 0 1 1 0 0 0 8 0 1 0 0 0 6 0 1 0 0 0 4 0 1 0 0 0 2 0 1 0 0 0 0 0 1						0 0 0 8 9	0 0 0 6 9 0 0
3 9	0 7 1 9	0 7 9 8	0 7 7 8	0 7 5 8	0 7 3 8	0 0 2 8	0 3 0 8
1 2 0 0 0 8 0 2 0 0 0 6 0 2 0 0 0 4 0 2 0 0 0 2 0 2 0 0 0 0 0 2 0 0 0 8 9 1 0 0 0 6 9 1 0 0							
1 2 0 0 0 0 1 2 0 0 0 8 0 2 0 0 0 6 0 2 0 0 0 4 0 2 0 0 0 2 0 2 0 0 0 0 0 2 0 0 0 8 9 1 0 0							
9 1	0 6 2 9 1	0 4 0 9 1	0 1 8 8 1	0 9 5 8 1	0 7 3 8 1	0 7 1 8 1	0 7 9 7 1 0 7
0 0 5 8 1	0 0 0 8 1	0 0 5 7 1	0 0 0 7 1	0 0 5 6 1	0 0 0 6 1	0 0 5 5 1	0 0 0
0 0 0 9 1	0 0 5 8 1	0 0 0 8 1	0 0 5 7 1	0 0 0 7 1	0 0 5 6 1	0 0 0 6 1	0 0 5
0 4 5 1	0 0 5 1	0 6 4 1	0 2 4 1	0 8 3 1	0 3 3 1	0 9 2 1	0 5
0 0 0 7 5	0 0 0 6 5	0 0 0 5 5	0 0 0 4 5	0 0 0 3 5	0 0 0 2 5	0 0 0 1 5	0 0 0
0 0 0 8 5	0 0 0 7 5	0 0 0 6 5	0 0 0 5 5	0 0 0 4 5	0 0 0 3 5	0 0 0 2 5	0 0 0
0 7 7 4	0 8 6 4	0 0 6 4	0 1 5 4	0 3 4 4	0 5 3 4	0 6 2 4	0 8
0 0 0 4 2 1 0 0 0 2 2 1 0 0 0 0 2 1 0 0 0 8 1 1 0 0 0 6 1 1 0 0 0 4 1 1 0 0 0 2 1 1 0 0 0 0							
0 0 0 6 2 1 0 0 0 4 2 1 0 0 0 2 2 1 0 0 0 0 2 1 0 0 0 8 1 1 0 0 0 6 1 1 0 0 0 4 1 1 0 0 0 2							
0 7 7 0 1	0 7 5 0 1	0 7 3 0 1	0 7 1 0 1	0 7 9 9	0 7 7 9	0 7 5 9	0 7
0 0 0 1 3 2 0 0 0 8 2 2 0 0 0 5 2 2 0 0 0 2 2 2 0 0 0 9 1 2 0 0 0 6 1 2 0 0 0 3 1 2 0 0 0 0							
0 0 0 4 3 2 0 0 0 1 3 2 0 0 0 8 2 2 0 0 0 5 2 2 0 0 0 2 2 2 0 0 0 9 1 2 0 0 0 6 1 2 0 0 0 3							
0 4 8 1 2	0 0 5 1 2	0 7 1 1 2	0 3 8 0 2	0 9 4 0 2	0 6 1 0 2	0 2 8 9 1	0 9 4

5 2, 2	0 0 0 2, 2	0 0 5 1, 2	0 0 0 1, 2	0 0 5 0, 2	0 0 0 0, 2	0 0 5 9, 1	0 0 0 9, 1
0 3, 2	0 0 5 2, 2	0 0 0 2, 2	0 0 5 1, 2	0 0 0 1, 2	0 0 5 0, 2	0 0 0 0, 2	0 0 5 9, 1
0 8 8 1,	0 4 8 1,	0 9 7 1,	0 5 7 1,	0 1 7 1,	0 7 6 1,	0 3 6 1,	0 9 5 1,
0 5 6	0 0 0 4, 6	0 0 0 3, 6	0 0 0 2, 6	0 0 0 1, 6	0 0 0 0, 6	0 0 0 9, 5	0 0 0 8, 5
0 6, 6	0 0 0 5, 6	0 0 0 4, 6	0 0 0 3, 6	0 0 0 2, 6	0 0 0 1, 6	0 0 0 0, 6	0 0 0 9, 5
0 4 4 5,	0 5 3 5,	0 7 2 5,	0 8 1 5,	0 0 1 5,	0 2 0 5,	0 3 9 4,	0 5 8 4,
0 0 4 1 0 0 0 8 3 1 0 0 0 6 3 1 0 0 0 4 3 1 0 0 0 2 3 1 0 0 0 0 3 1 0 0 0 8 2 1 0 0 0 6 2 1							
0 2, 4 1 0 0 0 0, 4 1 0 0 0 8, 3 1 0 0 0 6, 3 1 0 0 0 4, 3 1 0 0 0 2, 3 1 0 0 0 0, 3 1 0 0 0 0, 3 1 0 0 0 8, 2 1							
3 2, 1	0 7 1 2, 1	0 7 9 1, 1	0 7 7 1, 1	0 7 5 1, 1	0 7 3 1, 1	0 7 1 1, 1	0 7 9 0, 1
0 5, 5 2 0 0 0 2, 5 2 0 0 0 9, 4 2 0 0 0 6, 4 2 0 0 0 3, 4 2 0 0 0 0, 4 2 0 0 0 7, 3 2 0 0 0 4, 3 2							
0 8, 5 2 0 0 0 5, 5 2 0 0 0 2, 5 2 0 0 0 9, 4 2 0 0 0 6, 4 2 0 0 0 3, 4 2 0 0 0 0, 4 2 0 0 0 7, 3 2							
5 4, 2	0 9 1 4, 2	0 5 8 3, 2	0 2 5 3, 2	0 8 1 3, 2	0 5 8 2, 2	0 1 5 2, 2	0 7 1 2, 2

0 0 0 3, 7 2 円	上以	金額	与所得額	課税給税	(二)	0 0 0 5, 2	0 0 5 4, 2	0 0 0 4, 2	0 0 5 3, 2	0 0 0 3, 2 0 0
0 0 0 6, 7 2 円	満末					0 0 5 5, 2	0 0 0 5, 2	0 0 5 4, 2	0 0 0 4, 2	0 0 5 3, 2 0 0
0 4 5 6, 2 円						0 9 0 2,	0 5 0 2,	0 0 0 2,	0 6 9 1,	0 2 9 1,
0 0 0 4, 3 4 円	上以	金額	与所得額	課税給税	(二)	0 0 0 0, 7	0 0 0 9, 6	0 0 0 8, 6	0 0 0 7, 6	0 0 0 6, 6 0 0
0 0 0 8, 3 4 円	満末					0 0 0 1, 7	0 0 0 0, 7	0 0 0 9, 6	0 0 0 8, 6	0 0 0 7, 6 0 0
0 7 6 9, 4 円						0 5 8 5,	0 7 7 5,	0 9 6 5,	0 0 6 5,	0 2 5 5,
0 0 0 5, 3 6 円	上以	金額	与所得額	課税給税	(二)	0 0 0 0, 5 1 0 0 0 8, 4 1 0 0 0 6, 4 1 0 0 0 4, 4 1 0 0 0 2, 4 1 0 0 0				
0 0 0 0, 4 6 円	満末					0 0 0 2, 5 1 0 0 0 0, 5 1 0 0 0 8, 4 1 0 0 0 6, 4 1 0 0 0 4, 4 1 0 0 0				
0 7 7 2, 8 円						0 7 3 3, 1	0 7 1 3, 1	0 7 9 2, 1	0 7 7 2, 1	0 7 5 2, 1 0 7
0 ' 5 8 8 円	上以	金額	所得与	給税	課税額	0 0 0 0, 7 2 0 0 0 7, 6 2 0 0 0 4, 6 2 0 0 0 1, 6 2 0 0 0 8, 5 2 0 0 0				
0 ' 0 9 8 円	満末					0 0 0 3, 7 2 0 0 0 0, 7 2 0 0 0 7, 6 2 0 0 0 4, 6 2 0 0 0 1, 6 2 0 0 0				
7 1 円						0 1 2 6, 2	0 7 8 5, 2	0 3 5 5, 2	0 0 2 5, 2	0 6 8 4, 2 0 3
9 3										
0 3,										

9 2	0 0 0 1, 9 2	0 0 0 8, 8 2	0 0 0 5, 8 2	0 0 0 2, 8 2	0 0 0 9, 7 2	0 0 0 6, 7 2
9 2	0 0 0 4, 9 2	0 0 0 1, 9 2	0 0 0 8, 8 2	0 0 0 5, 8 2	0 0 0 2, 8 2	0 0 0 9, 7 2
8, 2	0 6 5 8, 2	0 2 2 8, 2	0 9 8 7, 2	0 5 5 7, 2	0 1 2 7, 2	0 8 8 6, 2
6 4	0 0 0 8, 5 4	0 0 0 4, 5 4	0 0 0 0, 5 4	0 0 0 6, 4 4	0 0 0 2, 4 4	0 0 0 8, 3 4
6 4	0 0 0 2, 6 4	0 0 0 8, 5 4	0 0 0 4, 5 4	0 0 0 0, 5 4	0 0 0 6, 4 4	0 0 0 2, 4 4
3, 5	0 7 2 3, 5	0 7 6 2, 5	0 7 0 2, 5	0 7 4 1, 5	0 7 8 0, 5	0 7 2 0, 5
7 6	0 0 0 5, 6 6	0 0 0 0, 6 6	0 0 0 5, 5 6	0 0 0 0, 5 6	0 0 0 5, 4 6	0 0 0 0, 4 6
7 6	0 0 0 0, 7 6	0 0 0 5, 6 6	0 0 0 0, 6 6	0 0 0 5, 5 6	0 0 0 0, 5 6	0 0 0 5, 4 6
9, 8	0 7 7 8, 8	0 7 7 7, 8	0 7 7 6, 8	0 7 7 5, 8	0 7 7 4, 8	0 7 7 3, 8
2 9 0 0 0 ' 5 1 9 0 0 0 ' 0 1 9 0 0 0 ' 5 0 9 0 0 0 ' 0 0 9 0 0 0 ' 5 9 8 0 0 0 ' 0 9 8 0 0 0						
2 9 0 0 0 ' 0 2 9 0 0 0 ' 5 1 9 0 0 0 ' 0 1 9 0 0 0 ' 5 0 9 0 0 0 ' 0 0 9 0 0 0 ' 5 9 8 0 0 0 ' 0 9 8 0 0 0						
2 1	1 1	0 1	0 1	9 1	9 1	8 1
1 4	5 4	9 3	3 3	7 3	1 3	5 3
0 1,	0 0,	0 9,	0 8,	0 6,	0 5,	0 4,

0 0 0 2, 1 3	0 0 0 9, 0 3	0 0 0 6, 0 3	0 0 0 3, 0 3	0 0 0 0, 0 3	0 0 0 7, 9 2	0 0 0 4,
0 0 0 5, 1 3	0 0 0 2, 1 3	0 0 0 9, 0 3	0 0 0 6, 0 3	0 0 0 3, 0 3	0 0 0 0, 0 3	0 0 0 7,
0 7 3 1, 3	0 2 9 0, 3	0 7 4 0, 3	0 2 0 0, 3	0 7 5 9, 2	0 3 2 9, 2	0 9 8
0 0 0 6, 8 4	0 0 0 2, 8 4	0 0 0 8, 7 4	0 0 0 4, 7 4	0 0 0 0, 7 4	0 0 0 6, 6 4	0 0 0 2,
0 0 0 0, 9 4	0 0 0 6, 8 4	0 0 0 2, 8 4	0 0 0 8, 7 4	0 0 0 4, 7 4	0 0 0 0, 7 4	0 0 0 6,
0 7 4 7, 5	0 7 8 6, 5	0 7 2 6, 5	0 7 6 5, 5	0 7 0 5, 5	0 7 4 4, 5	0 7 8
0 0 0 0, 0 7	0 0 0 5, 9 6	0 0 0 0, 9 6	0 0 0 5, 8 6	0 0 0 0, 8 6	0 0 0 5, 7 6	0 0 0 0,
0 0 0 5, 0 7	0 0 0 0, 0 7	0 0 0 5, 9 6	0 0 0 0, 9 6	0 0 0 5, 8 6	0 0 0 0, 8 6	0 0 0 5,
0 7 7 5, 9	0 7 7 4, 9	0 7 7 3, 9	0 7 7 2, 9	0 7 7 1, 9	0 7 7 0, 9	0 7 7
0 ' 0 5 9 0 0 0 ' 5 4 9 0 0 0 ' 0 4 9 0 0 0 ' 5 3 9 0 0 0 ' 0 3 9 0 0 0 ' 5 2 9 0 0 0 ' 0						
0 ' 5 5 9 0 0 0 ' 0 5 9 0 0 0 ' 5 4 9 0 0 0 ' 0 4 9 0 0 0 ' 5 3 9 0 0 0 ' 0 3 9 0 0 0 ' 5						
5 1	5 1	4 1	3 1	3 1	2 1	
7 4	1 4	5 4	9 4	3 4	7 4	
0 7,	0 6,	0 5,	0 4,	0 3,	0 2,	

33	0000	33	0007	23	0004	23	0001	23	0008	13	0005	13
33	0003	33	0000	33	0007	23	0004	23	0001	23	0008	13
43	0704	43	0263	43	0713	43	0272	43	0722	43	0281	43
15	0000	15	0006	05	0002	05	0008	94	0004	94	0000	94
15	0004	15	0000	15	0006	05	0002	05	0008	94	0004	94
16	0911	16	0450	6	0989	5	0729	5	0768	5	0708	5
37	0000	37	0005	27	0000	27	0005	17	0000	17	0005	07
47	0005	47	0000	37	0005	27	0000	27	0005	17	0000	17
01	0771	01	0770	01	0779	9	0778	9	0777	9	0776	9
89000	'089000	'579000	'079000	'569000	'069000	'559000						
99000	'589000	'089000	'579000	'079000	'569000	'069000						
91	91	81	81	71	61	61						
95	35	75	15	55	94	34						
04	03	02	01	00	09	08						
0153	0008	430005	430002	43	0009	33	0006	33	0003			
0453	0001	530008	430005	43	0002	43	0009	33	0006			
273	0776	3	0236	3	0785	3	0245	3	0794	3	025	
0835	0004	350000	350006	25	0002	25	0008	15	0004			
0245	0008	350004	350000	35	0006	25	0002	25	0008			
756	0705	6	0344	6	0873	6	0313	6	0842	6	038	
0567	0000	670005	570000	57	0005	47	0000	47	0005			
0077	0005	670000	670005	57	0000	57	0005	47	0000			
7801	0777	010776	010775	01	0774	01	0773	01	0772			
	000	'000	'1		000	'599000	'099000	'5				
	000	'002	'1		000	'000	'1000	'599000	'0			
	金額	39	金額	算出	を乗	に2	所得	課税	給与	11	01	
	除した	01	から	した	じて	%を	金額			15	55	
	た	8	を	て	乗	6				07	06	
02730009	630006	63	0003	63	0000	63	0007	53	0004	53	000	
05730002	730009	63	0006	63	0003	63	0000	63	0007	53	000	
07304	0299	3	0749	3	0209	3	0758	3	0218	3	0767	302
06650002	650008	55	0004	55	0000	55	0006	45	0002	45	000	
00750006	650002	65	0008	55	0004	55	0000	55	0006	45	000	
06207	0169	6	0698	6	0138	6	0767	6	0207	6	0736	602
00080005	970000	97	0005	87	0000	87	0005	77	0000	77	000	
05080000	080005	97	0000	97	0005	87	0000	87	0005	77	000	
75110774	110773	11	0772	11	0771	11	0770	11	0779	01	07	
	000	'002	'1									
	000	'005	'1									
	金額	06	から	した	じて	2	所得	課税	給与			
	除した	21	を	て	乗	%を	金額					
	た	30	を	て	乗	6						
04930000	930007	83	0004	83	0001	83	0008	73	0005	73	000	
08930004	930000	93	0007	83	0004	83	0001	83	0008	73	000	
07634	0703	4	0262	4	0712	4	0271	4	0721	4	0280	4
04950000	950006	85	0002	85	0008	75	0004	75	0000	75	000	
08950004	950000	95	0006	85	0002	85	0008	75	0004	75	000	
09747	0514	7	0053	7	0582	7	0022	7	0551	7	0190	7
05380000	380005	28	0000	28	0005	18	0000	18	0005	08	000	
00480005	380000	38	0005	28	0000	28	0005	18	0000	18	000	
13210312	210701	21	0100	21	0598	11	0987	11	0386	11	07	
	'008	'1					000	'005	'1			
	'002	'2					000	'008	'1			
	した	に	所得	課税	給与		た	を	控	除	し	た
	金額	3	金額	算出	を乗	に3	金額	算出	を乗	に0	所得	課税
	算出	を乗	金額	を乗	に3	金額	算出	を乗	に0	金額	給与	

0 2 2 4 0 0 0 8 1 4	0 0 0 4 1 4 0 0 0 0 1 4 0 0 0 6 0 4 0 0 0 2 0 4 0 0 0 8 9 3 0 0
0 6 2 4 0 0 0 2 2 4	0 0 0 8 1 4 0 0 0 4 1 4 0 0 0 0 1 4 0 0 0 6 0 4 0 0 0 2 0 4 0 0
8 7 4 0 7 2 7 4	0 7 6 6 4 0 7 0 6 4 0 7 4 5 4 0 7 8 4 4 0 7 2 4 4
0 2 2 6 0 0 0 8 1 6	0 0 0 4 1 6 0 0 0 0 1 6 0 0 0 6 0 6 0 0 0 2 0 6 0 0 0 8 9 5 0 0
0 6 2 6 0 0 0 2 2 6	0 0 0 8 1 6 0 0 0 4 1 6 0 0 0 0 1 6 0 0 0 6 0 6 0 0 0 2 0 6 0 0
1 0 8 0 7 3 9 7	0 7 5 8 7 0 7 7 7 7 0 7 9 6 7 0 7 1 6 7 0 4 4 5 7
0 0 7 8 0 0 0 5 6 8	0 0 0 0 6 8 0 0 0 5 5 8 0 0 0 0 5 8 0 0 0 5 4 8 0 0 0 0 4 8 0 0
0 5 7 8 0 0 0 0 7 8	0 0 0 5 6 8 0 0 0 0 6 8 0 0 0 5 5 8 0 0 0 5 5 8 0 0 0 5 4 8 0 0
6 0 3 1 0 5 5 9 2 1	0 9 4 8 2 1 0 3 4 7 2 1 0 7 3 6 2 1 0 1 3 5 2 1 0 5 2 4 2 1 0 9
	0 0 0 ' 0 0 2 ' 2
	0 0 0 ' 0 0 5 ' 2

除した金額 0 4 1 8 3

課税給与所得金額に35%を乗じて算出した金額から268円を控除した金額

0 0 0 0 0 0 3	0 0 0 0 0 5 2	円上以	課税給与所得金額	0 0 0 0 3 4 0 0 0 6 2 4 0 0
0 0 0 0 0 0 4	0 0 0 0 0 0 3	円満未	課税給与所得金額	0 0 0 4 3 4 0 0 0 0 3 4 0 0
0 4 額してを4金与課金除円を4 9 から算出た金額を乗じて算出した金額	2 3 金与課金与所得金額に6%を乗じて算出した金額	円上以	課税給与所得金額	0 7 0 9 4 0 7 4 8 4 0 7
0 0 0 0 0 0 1	0 0 0 0 0 0 6	円上以	課税給与所得金額	0 0 0 0 3 6 0 0 0 6 2 6 0 0
0 0 0 0 0 0 2	0 0 0 0 0 0 1	円満未	課税給与所得金額	0 0 0 5 3 6 0 0 0 0 3 6 0 0
0 0 0 0 0 0 2	0 0 0 0 0 0 0	円満未	課税給与所得金額	0 7 7 1 8 0 7 9 0 8 0 7
円を4 1 1 額してを5金与課金除円を0 9 から算出た金額を乗じて算出した金額	5 金与課金与所得金額に0%を乗じて算出した金額	円上以	課税給与所得金額	0 0 0 0 8 8 0 0 0 5 7 8 0 0
0 0 0 0 0 0 5 4	0 0 0 0 0 0 0 3	円上以	課税給与所得金額	0 0 0 5 8 8 0 0 0 0 8 8 0 0
0 0 0 0 0 0 6	0 0 0 0 0 0 5 4	円満未	課税給与所得金額	0 3 7 2 3 1 0 7 6 1 3 1 0 1

その者が障害者、高齢者、寡婦又は勤労学生である場合には、これらの一に該当することに、6,000円を、控除対象配偶者又は扶養親族である障害者がある場合には、当該障害者1人につき6,000円を、上の各種によつて求めた税額から控除した金額

(注) この表において「課税給与所得金額」とは、附則第三条第一項(昭和四十一年分の所得税の所得控除及び税額の計算に係る特例)の規定により読み替えられた新法第九十条第二号(年末調整)に規定する給与所得控除後の給与等の金額から同号イからニまでに掲げる金額の合計額を控除した金額をいう。

(備考) 税額の求め方は、次のとおりである。

(一) まず、この表の附表によりその年中の給与等の金額に応じて求めた同表の給与所得控除後の給与等の金額から、次に掲げる金額を控除した金額を求めるとする。

(2) その年中の給与等の金額から控除される社会保険料がある場合には、その金額

(3) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された生命保険料(附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第七十五条第一項(生命保険料控除)に規定する生命保険料をいう。以下同じ。)の金額がある場合には、次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に掲げる金額

(イ) その生命保険料の金額の合計額が23,600円までの場合、当該合計額が23,600円をこえ50,000円までの場合、当該合計額の2分の1に相当する金額と11,800円との合計額

(ロ) その生命保険料の金額の合計額が50,000円をこえる場合、36,800円

(4) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された損害保険料(新法第七十六条第一項(損害保険料控除)に規定する損害保険料をいう。以下同じ。)の金額がある場合には、次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に掲げる金額

(イ) その損害保険料の金額のすべてが新法第七十六条第一項第一号に規定する契約に係るものである場合、当該金額の合計額(その合計額が2,000円をこえる場合には、2,000円)

(ロ) その損害保険料の金額のすべてが新法第七十六条第一項第二号に規定する契約に係るものである場合、当該金額の合計額(その合計額が10,000円をこえる場合には、10,000円)

(ハ) その損害保険料の金額のうち新法第七十六条第一項第一号に規定する契約に係るものと同項第二号に規定する契約に係るものとがある場合、当該金額の合計額(その合計額が10,000円をこえる場合には、10,000円)。ただし、同項第一号に規定する契約に係る金額が2,000円をこえ、かつ、同項第二号に規定する契約に係る金額が8,000円未満である場合には、2,000円と同項第二号に規定する契約に係る金額との合計額とする。

(二) 次に、(一)により求めた金額から、

(1) 給与所得者の扶養控除等申告書により申告された控除対象配偶者がある場合において、

(1) 給与所得者の扶養控除等申告書により申告された控除対象配偶者がある場合において、

(2) 次に、(一)により求めた金額から、

(1) 給与所得者の扶養控除等申告書により申告された控除対象配偶者がある場合において、

- (イ) 当該申告書により申告された扶養親族があるときは、附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第七十七条第一項（配偶者控除）の規定による配偶者控除の額、附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第七十八条第一項（扶養控除）の規定による扶養控除の額及び基礎控除の額の合計額を控除し、
- (ロ) 当該申告書により申告された扶養親族がないときは、附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第七十七条第一項の規定による配偶者控除の額及び基礎控除の額の合計額を控除し、
- (二) 給与所得者の扶養控除等申告書により申告された控除対象配偶者が不在の場合において、
- (イ) 当該申告書により申告された扶養親族があるときは、
- (a) (b) に該当するときを除くほか、附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第七十八条第一項及び第二項の規定による扶養控除の額並びに基礎控除の額の合計額を控除し、
- (b) 当該申告書に附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第七十八条第二項の規定に該当する旨の記載がないときは、同条第一項の規定による扶養控除の額及び基礎控除の額の合計額を控除し、
- (ロ) 当該申告書により申告された扶養親族がないときは、基礎控除の額を控除し、
- それぞれその残額を求める。
- (三) (二) により求めた残額に応じ、「課税給与所得金額」欄の該当する行を求め、その行の「税額」欄に記載されている金額が、その求めた税額である。
- (四) 当該申告書にその居住者が障害者、老年者、寡婦又は勤労学生に該当する旨の記載がある場合（当該勤労学生が新法第二条第一項第三十三号ロ（定義）に掲げる生徒に

給与等の金額																									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		
3	2	0	0	2	2	0	2	1	2	未	2	2	円	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
2	0	0	0	3	2	0	0	2	2	0	0	1	円	4	2	0	0	3	2	0	0	2	2	0	0
0	1	0	6	9	1	0	0	9	1	未	0	0	円	0	1	0	6	9	1	0	0	9	1	0	0
8	2	0	0	7	2	0	0	6	2	0	0	5	円	4	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0
9	2	0	0	8	2	0	0	7	2	0	0	6	円	5	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
6	1	0	6	5	1	0	8	4	1	0	0	4	円	6	1	0	6	5	1	0	8	4	1	0	0
3	3	0	0	2	3	0	0	1	3	0	0	0	円	7	0	7	0	7	0	7	0	7	0	7	0
4	3	0	0	3	3	0	0	2	3	0	0	1	円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	2	0	6	1	2	0	8	0	2	0	0	0	円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	4	2	0	0	3	2	0	0	2	0	0	円	0	0	4	2	0	0	3	2	0	0	2	0
0	0	5	2	0	0	4	2	0	0	3	2	0	円	0	0	5	2	0	0	4	2	0	0	3	2
0	2	9	1	0	4	8	1	0	6	7	1	0	円	0	2	9	1	0	4	8	1	0	6	7	1
0	0	9	2	0	0	8	2	0	0	7	2	0	円	0	0	9	2	0	0	8	2	0	0	7	2
0	0	0	2	0	0	9	2	0	0	8	2	0	円	0	0	0	2	0	0	9	2	0	0	8	2
0	2	5	1	0	4	4	1	0	6	3	1	0	円	0	2	5	1	0	4	4	1	0	6	3	1
0	0	6	3	0	5	4	3	0	0	3	3	0	円	0	0	6	3	0	5	4	3	0	0	3	3
0	5	7	3	0	0	6	3	0	5	4	3	0	円	0	5	7	3	0	0	6	3	0	5	4	3
0	8	2	2	0	6	1	2	0	4	0	2	0	円	0	8	2	2	0	6	1	2	0	4	0	2
6	2	0	0	5	2	0	0	4	2	0	0	3	円	6	2	0	0	5	2	0	0	4	2	0	0
7	2	0	0	6	2	0	0	5	2	0	0	4	円	7	2	0	0	6	2	0	0	5	2	0	0
8	1	0	0	8	1	0	2	7	1	0	4	6	円	8	1	0	0	8	1	0	2	7	1	0	4
1	2	0	0	0	2	0	0	9	2	0	0	8	円	1	2	0	0	0	2	0	0	9	2	0	0
2	2	0	0	1	2	0	0	0	2	0	0	9	円	2	2	0	0	1	2	0	0	0	2	0	0
4	1	0	0	4	1	0	2	3	1	0	4	2	円	4	1	0	0	4	1	0	2	3	1	0	4
4	3	0	5	2	3	0	0	1	3	0	5	9	円	4	3	0	5	2	3	0	0	1	3	0	5
5	3	0	0	4	3	0	5	2	3	0	0	1	円	5	3	0	0	4	3	0	5	2	3	0	0
7	2	0	0	6	2	0	8	4	2	0	6	3	円	7	2	0	0	6	2	0	8	4	2	0	6
7	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	円	7	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3

附則別表第五の附表

(一) 該当する場合には、当該申告書に勤労学生に該当する旨の記載があるほか、新法第九十四条第三項（給与所得者の扶養控除等申告書）に規定する書類の提出又は提示があつた場合には、これらの一に該当するごとに6,000円を、当該申告書にその居住者の扶養親族等のうちに障害者がある旨の記載がある場合には、その障害者1人につき6,000円を、(三)により求めた税額から控除した金額が、その求める税額である。

(五) (二) から(四)までにより税額を求める場合において、(二)により求めた残額が1,000円、000円以上の居住者のその残額に1,000円未満の端数があるときは、これを切り捨てた後の金額をその残額とみなすものとし、その居住者の税額に1,000円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額をもつてその求める税額とする。

0072006200520042003200220012000200920082007200
0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'3 0'3 0'3 0'3 0'3
00820072006200520042003200220012000200920082007200
0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'3 0'3 0'3 0'3 0'3
0671086100610251044106310821002102110401069108
0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'5 0'5 0'5
0022001200020092008200720062005200420032002200
0'9 0'9 0'9 0'9 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8
0032002200120002009200820072006200520042003200
0'9 0'9 0'9 0'9 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8
0632082200220212040206910881008102710461065108
0'0 0'0 0'0 0'0 0'0 0'0 0'9 0'9 0'9 0'9 0'9 0'9 0'9 0'9 0'9 0'9
050300930573063054300330513000305830073055300
0'5 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'3 0'3 0'3 0'3 0'3
0023050300930573006305430033051300030583007305
0'5 0'5 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'3 0'3 0'3 0'3 0'3
0402029200820862065204420232002208020692048202
0'5 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'3 0'3 0'3 0'3

金額等給後控所給	給与等の	(二)
004300523円	以上金額給与等の	0042003200220012000200920082007200
0'6 0'6	未	0'5 0'5 0'5 0'5 0'5 0'4 0'4
05530043円	満	0052004200320022001200020092
0'6 0'6		0'5 0'5 0'5 0'5 0'5 0'5 0'4
02120002円	金額等給後控所給	0231042106110801000102910481
0'6 0'6	の与の除所得与	0'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'6 0'6
05140004円	以上金額給与等の	0092008200720062005200420032
0'3 0'3	未	0'9 0'9 0'9 0'9 0'9 0'9 0'9
00340514円	満	0003009200820072006200520042
0'3 0'3		0'0 0'9 0'9 0'9 0'9 0'9 0'9
02530043円	金額等給後控所給	0292048206720862006202520442
0'1 0'1	の与の除所得与	0'0 0'0 0'0 0'0 0'0 0'0 0'0
00940574円	以上金額給与等の	0013059300830563005305330023
0'9 0'9	未	0'6 0'5 0'5 0'5 0'5 0'5 0'5
05050094円	満	0523001305930083056300530533
0'0 0'9		0'6 0'6 0'5 0'5 0'5 0'5 0'5
02930083円	金額等給後控所給	0882067204620252004208220612
0'6 0'6	の与の除所得与	0'5 0'5 0'5 0'5 0'5 0'5 0'5

2305030093057300630543003305130003058300730553
'8 0'8 0'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'6 0'6 0'6
3300230503009305730063054300330513000305830073
'8 0'8 0'8 0'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'6 0'6
5204420232002208020692048202720062084206320422
'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6
9400840564005405340024050400940574006405440034
'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'3 0'3 0'3 0'3
1405940084056400540534002405040094057400640544
'5 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'4 0'3 0'3 0'3 0'3
9304830273006308430633042302130003088306730463
'2 0'2 0'2 0'2 0'2 0'2 0'2 0'2 0'2 0'2 0'1 0'1 0'1
7505550045052500150595008505650055053500250505
'1 0'1 0'1 0'1 0'1 0'1 0'0 0'0 0'0 0'0 0'0 0'0 0'0
8500750555004505250015059500850565005505350025
'1 0'1 0'1 0'1 0'1 0'1 0'0 0'0 0'0 0'0 0'0 0'0 0'0
3304230213000308830673046302530043082306130403
'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'7
0583007305530043052300130593008305630053053300
0'9 0'9 0'9 0'9 0'9 0'9 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8
0004058300730553004305230013059300830563005305
0'0 0'9 0'9 0'9 0'9 0'9 0'9 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8
0882067204620252004208220612040202920082086206
0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'7 0'7 0'7
0064054400340514000405840074055400440524001405
0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'5 0'5 0'5 0'5 0'5 0'5 0'5
0574006405440034051400040584007405540044052400
0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'5 0'5 0'5 0'5 0'5 0'5 0'5
0823061304030293008308630653044302330023080306
0'4 0'4 0'4 0'4 0'3 0'3 0'3 0'3 0'3 0'3 0'3 0'3 0'3
0045002505050095057500650545003505150005058500
0'3 0'3 0'3 0'2 0'2 0'2 0'2 0'2 0'2 0'2 0'2 0'1 0'1
0065004500250505009505750065054500350515000505
0'3 0'3 0'3 0'3 0'2 0'2 0'2 0'2 0'2 0'2 0'2 0'2 0'2
0273065304430233002308030693048302730063084306
0'9 0'9 0'9 0'9 0'9 0'9 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8 0'8





0,300	0,200	0,200	0,200	0,200	0,200	0,200	0,200	0,200	0,200	0,200	0,200	0,200
0,000	0,090	0,080	0,070	0,060	0,050	0,040	0,030	0,020	0,010	0,000	0,000	0,000
0,001	0,000	0,009	0,008	0,007	0,006	0,005	0,004	0,003	0,002	0,002	0,001	0,001
052110	01210	07110	02110	08010	04010	00010	069	029	078	038	038	038
00010	009	009	009	009	009	008	008	008	008	008	008	008
0,000	0,008	0,006	0,004	0,002	0,000	0,008	0,006	0,004	0,002	0,000	0,000	0,000
00210	0001	009	009	009	009	009	008	008	008	008	008	008
0,000	0,000	0,008	0,006	0,004	0,002	0,000	0,008	0,006	0,004	0,002	0,000	0,000
014	014	004	093	083	073	063	053	053	043	033	033	033
8,00	0,00	0,01	0,03	0,05	0,06	0,08	0,09	0,01	0,03	0,04	0,04	0,04
00020	00620	00220	00820	00420	00020	00610	00210	00810	00410	00010	00010	00010
0,200	0,100	0,100	0,000	0,000	0,000	0,090	0,090	0,080	0,080	0,080	0,080	0,080
00420	00020	00620	00220	00820	00420	00020	00610	00210	00810	00410	00010	00010
0,200	0,200	0,100	0,100	0,000	0,000	0,090	0,090	0,080	0,080	0,080	0,080	0,080
039	019	098	078	058	038	028	008	087	077	057	057	057
7,7	7,7	7,7	7,7	7,7	7,7	0,3	6,6	0,0	3,3	0,3	0,3	0,3

0,400	0,400	0,300	0,300	0,300	0,300	0,300	0,300	0,300	0,300	0,300	0,300	0,300
0,001	0,000	0,009	0,008	0,007	0,006	0,005	0,004	0,003	0,002	0,001	0,001	0,001
0,004	0,004	0,004	0,003	0,003	0,003	0,003	0,003	0,003	0,003	0,003	0,003	0,003
002	001	000	009	008	007	006	005	004	003	002	002	002
01710	07610	03610	09510	04510	00510	06410	02410	08310	03310	09210	09210	09210
00210	00010	00810	00610	00410	00210	00010	00810	00610	00410	00210	00010	00010
0,200	0,200	0,100	0,100	0,100	0,100	0,100	0,100	0,100	0,100	0,100	0,100	0,100
00410	00210	00010	00810	00610	00410	00210	00010	00810	00610	00410	00210	00010
0,200	0,200	0,200	0,100	0,100	0,100	0,100	0,100	0,100	0,100	0,100	0,100	0,100
015	005	094	084	074	064	064	054	044	034	024	024	024
0,20	0,02	0,33	0,55	0,77	0,88	0,00	0,11	0,33	0,55	0,66	0,66	0,66
00420	00020	00620	00220	00820	00420	00020	00620	00220	00820	00420	00020	00020
0,600	0,600	0,500	0,500	0,400	0,400	0,400	0,300	0,300	0,200	0,200	0,200	0,200
00820	00420	00020	00620	00220	00820	00420	00020	00620	00220	00820	00420	00020
0,600	0,600	0,600	0,500	0,500	0,400	0,400	0,400	0,300	0,300	0,200	0,200	0,200
7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	0,99	0,79	0,59	0,59
051	031	011	090	070	050	030	010	7,7	7,7	7,7	7,7	7,7

円	以上 の金額	職 手 当 等	除 後 の退	控 除 額	退 職 所 得	(二)	0,500	0,400	0,400	0,400	0,400	0,400	0,400	0,400	0,400	0,400	0,400	0,400	0,400	0,400
円	未 満						0,000	0,090	0,080	0,070	0,060	0,050	0,040	0,030	0,020	0,010	0,000	0,000	0,000	0,000
円						税 額	0,902	0,502	0,002	0,691	0,291	0,881	0,481	0,971	0,571	0,171	0,000	0,000	0,000	0,000
円	以上 の金額	職 手 当 等	除 後 の退	控 除 額	退 職 所 得		0,001	0,081	0,061	0,041	0,021	0,001	0,081	0,061	0,041	0,021	0,001	0,001	0,001	0,001
円	未 満						0,400	0,300	0,300	0,300	0,300	0,300	0,200	0,200	0,200	0,200	0,200	0,200	0,200	0,200
円						税 額	0,855	0,750	0,650	0,650	0,550	0,450	0,350	0,250	0,150	0,050	0,000	0,000	0,000	0,000
円	以上 の金額	職 手 当 等	除 後 の退	控 除 額	退 職 所 得		0,003	0,062	0,022	0,082	0,042	0,002	0,062	0,022	0,002	0,002	0,002	0,002	0,002	0,002
円	未 満						0,000	0,090	0,090	0,080	0,080	0,080	0,070	0,070	0,060	0,050	0,040	0,030	0,020	0,020
円						税 額	0,000	0,000	0,090	0,090	0,080	0,080	0,080	0,080	0,070	0,070	0,060	0,050	0,040	0,030
円							7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	7,10
円							0,330	0,130	0,920	0,720	0,520	0,320	0,120	0,910	0,710	0,510	0,310	0,110	0,110	0,110

00430	00030	00630	00230	00830	00430	00030	00630	00230	00830	00430	00030	00030
0,400	0,400	0,300	0,300	0,200	0,200	0,200	0,100	0,100	0,000	0,000	0,000	0,000
00830	00430	00030	00630	00230	00830	00430	00030	00630	00230	00830	00430	00030
0,400	0,400	0,400	0,300	0,300	0,200	0,200	0,200	0,100	0,100	0,100	0,100	0,100
7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	7,10	7,10
055	035	015	094	074	054	034	014	093	073	053	033	013
00660	00060	00450	00850	00250	00650	00050	00450	00850	00250	00650	00050	00050
0,000	0,000	0,090	0,080	0,080	0,070	0,070	0,060	0,050	0,050	0,050	0,040	0,040
00260	00660	00060	00450	00850	00250	00650	00050	00450	00850	00250	00650	00050
0,100	0,000	0,090	0,090	0,080	0,080	0,070	0,070	0,060	0,060	0,050	0,050	0,050
2,30	7,23	2,92	6,26	2,22	9,29	2,52	1,21	8,28	2,42	5,25	1,22	8,24
000	059	029	088	058	028	087	057	027	086	056	026	085
00890	00090	00290	00490	00690	00890	00090	00280	00480	00680	00880	00088	00088
0,400	0,400	0,300	0,200	0,100	0,100	0,100	0,090	0,080	0,070	0,060	0,050	0,040
00690	00890	00090	00290	00490	00690	00890	00090	00280	00480	00680	00880	00088
0,500	0,400	0,400	0,300	0,200	0,100	0,100	0,090	0,080	0,070	0,060	0,050	0,040
7,50	7,50	7,50	7,50	7,50	7,50	7,50	7,50	7,50	7,50	7,50	7,50	7,50
065	005	044	083	023	062	002	041	080	020	069	009	069

0 0 4 3	0 0 0 3	0 0 6 3	0 0 2 3	0 0 8 3	0 0 4 3	0 0 0 3	0 0 6 3	0 0 2 3	0 0 8 3
0 ' 8	0 ' 8	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 4
0 0 8 3	0 0 4 3	0 0 0 3	0 0 6 3	0 0 2 3	0 0 8 3	0 0 4 3	0 0 0 3	0 0 6 3	0 0 2 3
0 ' 8	0 ' 8	0 ' 8	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 5	0 ' 5
7 ' 1	7 ' 1	7 ' 1	7 ' 1	7 ' 1	7 ' 1	7 ' 1	7 ' 1	7 ' 1	7 ' 1
0 5 7	0 3 7	0 1 7	0 9 6	0 7 6	0 5 6	0 3 6	0 1 6	0 9 5	0 7 5
0 0 6 6	0 0 0 6	0 0 4 6	0 0 8 6	0 0 2 6	0 0 6 6	0 0 0 6	0 0 4 6	0 0 8 6	0 0 2 6
0 ' 6	0 ' 6	0 ' 5	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 2	0 ' 1	0 ' 1
0 0 2 6	0 0 6 6	0 0 0 6	0 0 4 6	0 0 8 6	0 0 2 6	0 0 6 6	0 0 0 6	0 0 4 6	0 0 8 6
0 ' 7	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 5	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 2	0 ' 1
2 ' 3	7 ' 3	2 ' 3	7 ' 3	2 ' 3	7 ' 3	2 ' 3	7 ' 3	2 ' 3	7 ' 3
0 5 4	0 0 4	0 6 3	0 1 3	0 7 2	0 2 2	0 8 1	0 3 1	0 9 0	0 4 0
0 0 8 0 1 0	0 0 0 1 0	0 0 2 0 1 0	0 0 4 0 1 0	0 0 6 9 0	0 0 8 9 0	0 0 0 9 0	0 0 2 9 0	0 0 4 9 0	0 0 6 9 0
0 ' 2 ' 0	0 ' 2 ' 0	0 ' 1 ' 0	0 ' 0 ' 0	0 ' 9	0 ' 8	0 ' 8	0 ' 7	0 ' 6	0 ' 5
0 0 6 0 1 0	0 0 8 0 1 0	0 0 0 0 1 0	0 0 2 0 1 0	0 0 4 0 1 0	0 0 6 9 0	0 0 8 9 0	0 0 0 9 0	0 0 2 9 0	0 0 4 9 0
0 ' 3 ' 0	0 ' 2 ' 0	0 ' 2 ' 0	0 ' 1 ' 0	0 ' 0 ' 0	0 ' 9	0 ' 8	0 ' 8	0 ' 7	0 ' 6
3 ' 6	9 ' 6	4 ' 6	9 ' 5	7 ' 5	7 ' 5	7 ' 5	7 ' 5	7 ' 5	7 ' 5
0 8 1	0 1 1	0 5 0	0 8 9	0 2 9	0 6 8	0 0 8	0 4 7	0 8 6	0 2 6
0 0 0 4	0 0 6 4	0 0 2 4	0 0 8 4	0 0 4 4	0 0 0 4	0 0 6 3	0 0 2 3	0 0 8 3	0 0 4 3
0 ' 2	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 8	0 ' 8
0 0 6 4	0 0 0 4	0 0 6 4	0 0 2 4	0 0 8 4	0 0 4 4	0 0 0 4	0 0 6 3	0 0 2 3	0 0 4 3
0 ' 2	0 ' 2	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 9
9 ' 1	6 ' 1	4 ' 1	1 ' 1	9 ' 1	7 ' 1	7 ' 1	7 ' 1	7 ' 1	7 ' 1
0 4 9	0 2 9	0 0 9	0 8 8	0 5 8	0 3 8	0 1 8	0 9 7	0 7 7	0 7 7
0 0 0 7	0 0 4 7	0 0 8 7	0 0 2 7	0 0 6 6	0 0 0 6	0 0 4 6	0 0 8 6	0 0 2 6	0 0 4 6
0 ' 2	0 ' 1	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 8	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7
0 0 6 7	0 0 0 7	0 0 4 7	0 0 8 7	0 0 2 7	0 0 6 6	0 0 0 6	0 0 4 6	0 0 8 6	0 0 2 6
0 ' 2	0 ' 2	0 ' 1	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 8	0 ' 7	0 ' 7
7 ' 3	2 ' 3	7 ' 3	2 ' 3	7 ' 3	2 ' 3	7 ' 3	2 ' 3	7 ' 3	2 ' 3
0 5 8	0 1 8	0 6 7	0 2 7	0 7 6	0 3 6	0 8 5	0 4 5	0 9 4	0 9 4
0 0 0 1 1 0	0 0 2 0 1 0	0 0 4 0 1 0	0 0 6 0 1 0	0 0 8 0 1 0	0 0 0 0 1 0	0 0 2 0 1 0	0 0 4 0 1 0	0 0 6 0 1 0	0 0 8 0 1 0
0 ' 0 ' 0	0 ' 9 ' 0	0 ' 8 ' 0	0 ' 7 ' 0	0 ' 6 ' 0	0 ' 6 ' 0	0 ' 5 ' 0	0 ' 4 ' 0	0 ' 3 ' 0	0 ' 3 ' 0
0 0 8 1 1 0	0 0 0 1 1 0	0 0 2 0 1 0	0 0 4 0 1 0	0 0 6 0 1 0	0 0 8 0 1 0	0 0 0 0 1 0	0 0 2 0 1 0	0 0 4 0 1 0	0 0 6 0 1 0
0 ' 0 ' 0	0 ' 0 ' 0	0 ' 9 ' 0	0 ' 8 ' 0	0 ' 7 ' 0	0 ' 6 ' 0	0 ' 6 ' 0	0 ' 5 ' 0	0 ' 4 ' 0	0 ' 4 ' 0
7 ' 6	2 ' 6	7 ' 6	2 ' 6	7 ' 6	3 ' 6	8 ' 6	3 ' 6	8 ' 6	8 ' 6
0 6 7	0 0 7	0 3 6	0 7 5	0 0 5	0 4 4	0 7 3	0 1 3	0 4 2	0 4 2
0 0 4 4	0 0 8 4	0 0 2 4	0 0 6 4	0 0 0 4	0 0 4 4	0 0 8 4	0 0 2 4	0 0 6 4	0 0 4 4
0 ' 7	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 4	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 2	0 ' 2
0 0 0 4	0 0 4 4	0 0 8 4	0 0 2 4	0 0 6 4	0 0 0 4	0 0 4 4	0 0 8 4	0 0 2 4	0 0 6 4
0 ' 8	0 ' 7	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 4	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3
1 ' 2	7 ' 2	4 ' 2	0 ' 2	7 ' 2	3 ' 2	9 ' 2	6 ' 2	2 ' 1	2 ' 1
0 5 2	0 1 2	0 8 1	0 5 1	0 1 1	0 8 0	0 4 0	0 1 0	0 8 9	0 8 9
0 0 4 7	0 0 8 7	0 0 2 7	0 0 6 7	0 0 0 7	0 0 4 7	0 0 8 7	0 0 2 7	0 0 6 7	0 0 4 7
0 ' 7	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 4	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 2	0 ' 2
0 0 0 7	0 0 4 7	0 0 8 7	0 0 2 7	0 0 6 7	0 0 0 7	0 0 4 7	0 0 8 7	0 0 2 7	0 0 6 7
0 ' 8	0 ' 7	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 4	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3
2 ' 4	7 ' 4	2 ' 4	7 ' 4	2 ' 4	7 ' 4	2 ' 3	7 ' 3	2 ' 3	2 ' 3
0 6 2	0 1 2	0 7 1	0 2 1	0 8 0	0 3 0	0 9 9	0 4 9	0 0 9	0 0 9
0 0 2 1 1 0	0 0 4 1 1 0	0 0 6 1 1 0	0 0 8 1 1 0	0 0 0 1 1 0	0 0 2 1 1 0	0 0 4 1 1 0	0 0 6 1 1 0	0 0 8 1 1 0	0 0 0 1 1 0
0 ' 7 ' 0	0 ' 6 ' 0	0 ' 5 ' 0	0 ' 4 ' 0	0 ' 4 ' 0	0 ' 3 ' 0	0 ' 2 ' 0	0 ' 1 ' 0	0 ' 0 ' 0	0 ' 0 ' 0
0 0 0 1 1 0	0 0 2 1 1 0	0 0 4 1 1 0	0 0 6 1 1 0	0 0 8 1 1 0	0 0 0 1 1 0	0 0 2 1 1 0	0 0 4 1 1 0	0 0 6 1 1 0	0 0 8 1 1 0
0 ' 8 ' 0	0 ' 7 ' 0	0 ' 6 ' 0	0 ' 5 ' 0	0 ' 4 ' 0	0 ' 4 ' 0	0 ' 3 ' 0	0 ' 2 ' 0	0 ' 1 ' 0	0 ' 1 ' 0
0 ' 7	5 ' 7	0 ' 7	5 ' 7	1 ' 7	6 ' 7	1 ' 6	6 ' 6	1 ' 6	1 ' 6
0 5 3	0 8 2	0 2 2	0 5 1	0 9 0	0 2 0	0 6 9	0 9 8	0 3 8	0 3 8
0 0 8 5	0 0 2 5	0 0 6 5	0 0 0 5	0 0 4 5	0 0 8 4	0 0 2 4	0 0 6 4	0 0 0 4	0 0 4 4
0 ' 2	0 ' 2	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 0	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 8	0 ' 8	0 ' 8
0 0 4 5	0 0 8 5	0 0 2 5	0 0 6 5	0 0 0 5	0 0 4 5	0 0 8 4	0 0 2 4	0 0 6 4	0 0 4 4
0 ' 3	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 0	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 8	0 ' 8
3 ' 2	0 ' 2	6 ' 2	3 ' 2	9 ' 2	5 ' 2	2 ' 2	8 ' 2	5 ' 2	5 ' 2
0 5 5	0 2 5	0 8 4	0 5 4	0 1 4	0 8 3	0 5 3	0 1 3	0 8 2	0 8 2
0 0 4 8	0 0 6 8	0 0 8 8	0 0 0 8	0 0 2 8	0 0 4 8	0 0 6 7	0 0 8 7	0 0 0 7	0 0 4 7
0 ' 4	0 ' 3	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 1	0 ' 0	0 ' 9	0 ' 8	0 ' 8	0 ' 8
0 0 2 8	0 0 4 8	0 0 6 8	0 0 8 8	0 0 0 8	0 0 2 8	0 0 4 8	0 0 6 7	0 0 8 7	0 0 0 7
0 ' 5	0 ' 4	0 ' 3	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 1	0 ' 0	0 ' 9	0 ' 8	0 ' 8
7 ' 4	7 ' 4	7 ' 4	7 ' 4	7 ' 4	7 ' 4	7 ' 4	7 ' 4	7 ' 4	7 ' 4
0 8 7	0 2 7	0 6 6	0 0 6	0 4 5	0 8 4	0 2 4	0 6 3	0 0 3	0 0 3
0 0 4 2 1 0	0 0 6 2 1 0	0 0 8 2 1 0	0 0 0 2 1 0	0 0 2 2 1 0	0 0 4 2 1 0	0 0 6 1 1 0	0 0 8 1 1 0	0 0 0 1 1 0	0 0 2 1 1 0
0 ' 4 ' 0	0 ' 3 ' 0	0 ' 2 ' 0	0 ' 2 ' 0	0 ' 1 ' 0	0 ' 0 ' 0	0 ' 9 ' 0	0 ' 8 ' 0	0 ' 8 ' 0	0 ' 8 ' 0
0 0 2 2 1 0	0 0 4 2 1 0	0 0 6 2 1 0	0 0 8 2 1 0	0 0 0 2 1 0	0 0 2 2 1 0	0 0 4 2 1 0	0 0 6 1 1 0	0 0 8 1 1 0	0 0 0 1 1 0
0 ' 5 ' 0	0 ' 4 ' 0	0 ' 3 ' 0	0 ' 2 ' 0	0 ' 2 ' 0	0 ' 1 ' 0	0 ' 0 ' 0	0 ' 9 ' 0	0 ' 8 ' 0	0 ' 8 ' 0
7 ' 8	7 ' 7	7 ' 7	7 ' 7	7 ' 7	7 ' 7	4 ' 7	9 ' 7	5 ' 7	5 ' 7
0 1 0	0 3 9	0 5 8	0 7 7	0 9 6	0 1 6	0 4 5	0 7 4	0 1 4	0 1 4

009210000821	0000721	円	上以	額等職後額得退	(三)	00050045
000310000921	0000821	円	満未	の手の控除		0'40'3
07748	07738	円		金の当退		00650005
009710000871	0000771	円	上以	額等職後額得退		0'40'4
000810000971	0000871	円	満未	の手の控除		1'27'2
91	81	71		金の当退		026085
13	53	93		額等職後額得退		00080028
05	04	03		の手の控除		0'60'5
				金の当退		00880008
	000'000'5	円	上以	額等職後額得退		0'60'6
	000'000'6	円	満未	の手の控除		7'47'4
				金の当退		0090048
	除4から算1%職額退	職手当等の金		額等職後額得退		0002100221
	した30円を控	額に18		の手の控除		0'60'5
	金額	を乗じて		金の当退		0002100021
		算出した金額		額等職後額得退		0'70'6
		を乗じて算出した金額		の手の控除		7'87'8
		を乗じて算出した金額		金の当退		071090
000053100004310000331	000023100001310000031000					
000063100005310000431	000033100002310000131000					
07709	07798	07788				
000058100004810000381	000028100001810000081000					
000068100005810000481	000038100002810000181000					
21	21	11				
74	14	54				
02	01	00				
	000'000'6					
	000'000'8					
	金額	1た乗額職退				
	円を2金手控除	に2%の金				
	控除した	から算出した金額				
		を乗じて算出した金額				
0000141000004100009310000831	00007310000631					
0000241000014100000410000931	00008310000731					
07769	07759	07749				
0000191000009100009810000881	00007810000681					
0000291000019100000910000981	00008810000781					
61	51	51				
34	74	14				
08	07	06				
	000'000'8					
	000'000'21					
	除4から算5%職額退	に2%の金				
	した30円を控	出した金額				
	除した金額	を乗じて算出した金額				
00007410000641000054100004410000341	0000241					
00008410000741000064100005410000441	0000341					
077201	077101	077001				
00007910000691000059100004910000391	0000291					
00008910000791000069100005910000491	0000391					
91	91	81				
95	35	75				
04	03	02				
0'000'02						000'000'21
0'000'04						000'000'02
2から算5%職額退						金額
41'3041						円を控除した
円1額						た金額から算出した金額
						を乗じて算出した金額

0 0 3 5 1	0 0 0 0 2 5 1	0 0 0 0 1 5 1	0 0 0 0 0 5 1	0 0 0 0 9 4 1	0 0 0 0 8 4 1
0 0 4 5 1	0 0 0 0 3 5 1	0 0 0 0 2 5 1	0 0 0 0 1 5 1	0 0 0 0 0 5 1	0 0 0 0 9 4 1
0 7 7 8 0 1	0 7 7 7 0 1	0 7 7 6 0 1	0 7 7 5 0 1	0 7 7 4 0 1	0 7 7 3 0 1
	0 0 0 0 0 0 2			0 0 0 0 9 9 1	0 0 0 0 8 9 1
	0 0 0 0 0 4 2			0 0 0 0 0 0 2	0 0 0 0 9 9 1
たを8からじて51の職除控退 金額を控33からした算%の金手後除職 除し円1,額出を乗・額に等の退除所得 0 0 0 0 0 0 0 0 4				1 1 1 5 0 7	0 1 5 5 0 6
	0 0 0 0 0 0 0				0 0
	0 0 0 0 0 0 0				0 0
	除42た乗額職額退 した33,金じてに手控除所得 金額04,額算出に3等の金 控01,除からしを%の金 除30円を控				金額を 控除した
0 0 9 5 1	0 0 0 0 0 8 5 1	0 0 0 0 0 7 5 1	0 0 0 0 0 6 5 1	0 0 0 0 0 5 5 1	0 0 0 0 0 4 5 1
0 0 0 6 1	0 0 0 0 0 9 5 1	0 0 0 0 0 8 5 1	0 0 0 0 0 7 5 1	0 0 0 0 0 6 5 1	0 0 0 0 0 5 5 1
0 7 7 4 1 1	0 7 7 3 1 1	0 7 7 2 1 1	0 7 7 1 1 1	0 7 7 0 1 1	0 7 7 9 0 1
		0 0 0 0 0 4 2			
		0 0 0 0 0 0 3			
	額除06からして11の職除控退 した円2,控30金額出を乗・額に等 金控00,000,000,06				
		0 0 0 0 0 0 0			0 9
		金額を控 除した	2,43 算出した金額 から39円	5%を乗じて 32	職額退 手控除所得 当後の金 等の退除
0 0 5 6 1	0 0 0 0 0 4 6 1	0 0 0 0 0 3 6 1	0 0 0 0 0 2 6 1	0 0 0 0 0 1 6 1	0 0 0 0 0 0 6 1
0 0 6 6 1	0 0 0 0 0 5 6 1	0 0 0 0 0 4 6 1	0 0 0 0 0 3 6 1	0 0 0 0 0 2 6 1	0 0 0 0 0 1 6 1
0 1 2 1	0 1 0 0 2 1	0 5 9 8 1 1	0 9 8 7 1 1	0 3 8 6 1 1	0 7 7 5 1 1
			0 0 0 0 0 0 3		
			0 0 0 0 0 6 3		
		金額を控 除した	36額出乗1の職除控退 03からした算%の金手後除職 を21金額出を乗・額に等の退除所得 000,000,000,09		
			0 0 0 0 0 0 2 1		
		除46た乗額職額退 した33,金じてに手控除所得 金額01,62,額算出に3等の金 控0円を控			金額を 控除した
7 1 0 0 0 0 1 7 1	0 0 0 0 0 0 7 1	0 0 0 0 0 9 6 1	0 0 0 0 0 8 6 1	0 0 0 0 0 7 6 1	0 0 0 0 0 6 6 1
7 1 0 0 0 0 2 7 1	0 0 0 0 0 1 7 1	0 0 0 0 0 0 7 1	0 0 0 0 0 9 6 1	0 0 0 0 0 8 6 1	0 0 0 0 0 7 6 1
2 1 0 3 4 7 2 1	0 7 3 6 2 1	0 1 3 5 2 1	0 5 2 4 2 1	0 9 1 3 2 1	0 3 1 2 2 1 0 7
4 4				0 0 0 0 0 6 3	
0 5				0 0 0 0 0 4 4	
控退 除職 額所 控得				額除04からして61の職除控退 した円81,控38金額出を乗・額に等 金控38,000,000,01 以上 0 0 0 0 0 0 1 円0,0,2 を算出した金額を乗じて 控除した	金額を 控除した
				金額を控除した 2,430円	職額退 手控除所得 当後の金 等の退除



二十一号)の施行の日以後に解散し又は合併した法人から交付を受ける金銭その他の資産について適用し、同日前に解散し又は合併した法人から交付を受ける金銭その他の資産については、なお従前の例による。

(少額預金等の利子所得の非課税に関する経過規定)

第六条 新法第十条第一項(少額預金等の利子所得の非課税)の規定は、昭和四十二年七月一日以後に支払を受けるべき同項各号に掲げる利子又は収益の分配について適用し、同日前に支払を受けるべき当該利子又は収益の分配については、なお従前の例による。

2 昭和四十二年七月一日前に改正前の所得税法(以下「旧法」という。)第十条第三項(少額預金等の利子所得の非課税)の規定により提出された同項に規定する非課税貯蓄申告書は、同日以後においては、新法第十条第三項第四号に規定する最高限度額が百万円と記載された同項に規定する非課税貯蓄申告書とみなす。

(青色事業専従者給与に関する経過規定)

第七条 新法第五十七条第一項(同項の親族の範囲に関する部分を除く。)及び第二項(事業に専従する親族がある場合の必要経費の特例等)の規定は、昭和四十三年分以後の所得税について適用し、昭和四十二年分以前の所得税については、なお従前の例による。

(小規模事業者の収入及び費用の帰属時期に関する経過規定)

第八条 新法第六十七条の二(小規模事業者の収入及び費用の帰属時期)の規定は、昭和四十三年分以後の所得税について適用する。

(昭和四十二年分の予定納税基準額の計算の特例)

第九条 居住者の昭和四十二年分の所得税については、新法第百四条第一項(予定納税額の納付)に規定する予定納税基準額(以下「予定納税基準額」という。)は、次項の規定の適用がある場合を除き、第一号に掲げる金額に第二号に掲げる率を乗じて計算した金額によるものとする。

一 その者の昭和四十一年分の課税総所得金額に係る所得税の額(当該課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、旧法第百四条第一項第一号

(予定納税額の納付)の規定に基づく政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算したところにより、同年分の所得税について災害被害者に対する租税の減免、徴収猶予等に関する法律(昭和二十二年法律第七十五号)第二条(所得税の軽減又は免除)の規定の適用があつた場合には、同条の規定の適用がなかつたものとして計算したところによる。)から、当該各種所得につき源泉徴収をされた又はされるべき所得の額(一時所得の金額、雑所得の金額及び雑所得に該当しない臨時所得の金額に係るものを除く。)を控除した金額

二 前号に掲げる金額の計算の基礎となつた課税総所得金額(昭和四十一年分の所得税について旧法第八十四条第一項(変動所得及び臨時所得の平均課税)の選択がされている場合には、同項第一号に規定する調整所得金額となつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、旧法第百四条第一項第一号の規定に基づき政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算した金額とする。以下この条において「課税総所得金額等」という。)と当該課税総所得金額等の計算の基礎となつた控除対象配偶者及び扶養親族の有無並びにこれらの者の数に応じ附則別表第三により求めた率

2 昭和四十一年分の課税総所得金額等が二十万円以上である居住者の昭和四十二年分の所得税に係る予定納税基準額は、その者の前項第一号に掲げる金額から三万五千円を控除した金額によるものとする。

3 昭和四十一年分の所得税につき旧法第九十七条第一項(合算対象世帯員がある場合の税額)の規定の適用があつた場合における昭和四十二年分の予定納税基準額の計算については、政令で定める。

4 非居住者の昭和四十二年分の所得税に係る予定納税基準額は、前三項の規定に準じて計算したところによる。

第十条 削除

(昭和四十二年分の純損失の繰戻しによる還付に係る特例)

第十一条 昭和四十二年において純損失の金額がある場合における新法第百四十条第一項(純損

失の繰戻しによる還付の請求)又は第百四十一条第一項(相続人等の純損失の繰戻しによる還付の請求)(これらの規定を新法第百六十六条(非居住者に対する準用)において準用する場合を含む。以下この条において同じ。)の規定の適用については、これらの規定による還付金の計算の基礎となる所得税の額は、所得税法の一部を改正する法律(昭和四十一年法律第三十一号)附則第三条第二項(昭和四十一年分の所得税の所得控除及び税額の計算の特例)の規定(同条第一項の規定により読み替えられた同法による改正後の所得税法第八十四条第二項(変動所得及び臨時所得の平均課税)の規定を含む。)を適用して計算した所得税の額による。

第十二条 新法第百五十条第一項第二号(青色申告の承認の取消し)(新法第百六十六条(非居住者に対する準用)において準用する場合を含む。)の規定は、この法律の施行の日(以下「施行日」という。)以後に同号の規定に該当する事実が生じた場合については、同日前に当該事実が生じた場合については、なお従前の例による。

(非居住者に対する所得税の課税標準等に関する経過規定)

第十三条 新法第百六十九条第三号(分離課税に係る所得税の課税標準)及び第二百三十三条第一項第一号(非居住者の所得に係る源泉徴収税額)の規定は、昭和四十二年八月一日以後に支払うべきこれらの規定に規定する賞金について適用し、同日前に支払うべき当該賞金については、なお従前の例による。

(給与所得に係る源泉徴収に関する経過規定)

第十四条 新法第四編第二章第一節(給与所得に係る源泉徴収義務及び徴収税額)の規定及び新法別表第四から別表第六までは、施行日以後に支払うべき新法第百八十三条第一項(源泉徴収義務)に規定する給与等(以下この条において「給与等」という。)について適用し、同日前に支払うべき給与等については、なお従前の例による。

2 附則第三条第一項(昭和四十二年分の所得税の所得控除及び税額の計算に係る特例)の規定により読み替えられた新法第百九十条(年末調整)及び新法第百九十一条(過納額の還付)の規定並びに附則別表第五及び同表の附表は、昭和四十二年中に支払うべき給与等でその最後に

支払をする日が施行日以後である場合について適用し、その最後に支払をする日が施行日前である場合については、なお従前の例による。

(退職所得に係る源泉徴収に関する経過規定)

第十五条 附則第三条第一項(昭和四十二年分の所得税の所得控除及び税額の計算に係る特例)の規定により読み替えられた新法第二百一一条(退職所得に係る源泉徴収税額)の規定並びに附則別表第六及び新法別表第八の附表は、昭和四十二年中に支払うべき新法第百九十九条(退職所得に係る源泉徴収義務)に規定する退職手当等(以下「退職手当等」という。)で施行日以後に支払われるものについて適用し、同年中に支払うべき退職手当等で同日前に支払われたものについては、なお従前の例による。

(報酬、料金等に係る源泉徴収に関する経過規定)

第十六条 新法第四編第四章第一節(報酬、料金、契約金又は賞金に係る源泉徴収)(新法第二百四十四条第一項第四号(源泉徴収義務)に掲げる職業家業家の報酬)同項第六号に掲げる報酬及び料金並びに同項第八号に掲げる報酬を受ける競馬の賞金に係る部分を除く。)の規定は、昭和四十二年八月一日以後に支払うべき同項の報酬若しくは料金、契約金又は賞金について適用し、同日前に支払うべきこれらの報酬若しくは料金、契約金又は賞金については、なお従前の例による。

2 新法第二百四十四条第一項第四号に掲げる職業家業家の報酬、同項第六号に掲げる報酬若しくは料金又は同項第八号に掲げる馬主が受ける競馬の賞金に係る新法第四編第四章第一節の規定は、昭和四十三年一月一日以後に支払うべきこれらの報酬若しくは料金又は賞金について適用する。

(源泉徴収に係る所得税の納期の特例に関する経過規定)

第十七条 新法第二百六十六条(源泉徴収に係る所得税の納期の特例)の規定は、昭和四十二年七月一日以後に徴収した同条に規定する所得税の額を納付する場合について適用し、同日前に徴収した当該所得税の額については、なお従前の例による。

2 昭和四十二年七月一日前にした旧法第二百六十六条(源泉徴収に係る所得税の納期の特例)の承認で同日において効力を有するもの及び同日前に提出した旧法第二百七十七条第一項(納期の

承認で同日において効力を有するもの及び同日前に提出した旧法第二百七十七条第一項(納期の





000	'34	000	'24	000	'14	000	'04	000	'93	000	'83	00
000	'44	000	'34	000	'24	000	'14	000	'04	000	'93	00
	073		063		063		053		043		033	
	0,		0,		0,		0,		0,		0,	
	88.		88.		88.		88.		88.		88.	
000	'121000	000	'911000	000	'711000	000	'511000	000	'311000	000	'111000	00
000	'321000	000	'121000	000	'911000	000	'711000	000	'511000	000	'311000	00
	091		071		051		031		011		099	
	0,		0,		0,		0,		0,		0,	
	9		88.		88.		88.		88.		88.	
000	'432000	000	'132000	000	'822000	000	'522000	000	'222000	000	'912000	00
000	'732000	000	'432000	000	'132000	000	'822000	000	'522000	000	'222000	00
	022		092		062		032		002		072	
	0,		0,		0,		0,		0,		0,	
	9		9		9		9		9		9	

0	'05	000	'94	000	'84	000	'74	000	'64	000	'54	000	'44
0	'15	000	'05	000	'94	000	'84	000	'74	000	'64	000	'54
	044		034		024		014		004		093		083
	0,		0,		0,		0,		0,		0,		0,
	88.		88.		88.		88.		88.		88.		88.
'531000	'331000	'131000	'921000	'721000	'521000	'321000	'321						
'731000	'531000	'331000	'131000	'921000	'721000	'521000	'521						
031	011	091	071	051	031	011	011						
0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,						
9	9	9	9	9	9	9	9						
'552000	'252000	'942000	'642000	'342000	'042000	'732							
'852000	'552000	'252000	'942000	'642000	'342000	'042							
032	002	072	042	012	082	052							
0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,							
9	9	9	9	9	9	9							

0	'762000	000	'462000	000	'162000	000	'852円	上以	(イ)	金所退課又金所調額得總課	(二)	00
0	'072000	000	'762000	000	'462000	000	'162円	満末	(イ)	額得職税は額得整、金所税	(ロ)	00
	052		022		092		062円					
	0,		0,		0,		0,					
	9		9		9		9%					
0	'624000	000	'224000	000	'814000	000	'414円	上以	(イ)	金所退課又金所調額得總課	(二)	0000
0	'034000	000	'624000	000	'224000	000	'814円	満末	(イ)	額得職税は額得整、金所税	(ロ)	0000
	074		014		054		094円					
	0,		0,		0,		0,					
	1		1		1		1%					
	1		1		1		1					
0	'626000	000	'226000	000	'816000	000	'416円	上以	(イ)	金所退課又金所調額得總課	(二)	0000
0	'036000	000	'626000	000	'226000	000	'816円	満末	(イ)	額得職税は額得整、金所税	(ロ)	0000
	007		027		047		067円					
	0,		0,		0,		0,					
	1		1		1		1%					
	2		2		2		2					

000	'582000	000	'282000	000	'972000	000	'672000	000	'372000	000	'072000
000	'882000	000	'582000	000	'282000	000	'972000	000	'672000	000	'372000
	032		002		072		042		012		082
	0,		0,		0,		0,		0,		0,
	9		9		9		9		9		9

000	'054000	000	'644000	000	'244000	000	'834000	000	'434000	000	'034000
000	'454000	000	'054000	000	'644000	000	'244000	000	'834000	000	'434000
	035		075		015		054		094		034
	0,		0,		0,		0,		0,		0,
	1		1		1		1		1		1
	1		1		1		1		1		1

000	'056000	000	'646000	000	'246000	000	'836000	000	'436000	000	'036000
000	'556000	000	'056000	000	'646000	000	'246000	000	'836000	000	'436000
	088		008		028		048		068		087
	0,		0,		0,		0,		0,		0,
	1		1		1		1		1		1
	2		2		2		2		2		2

'603000	'303000	'003000	'792000	'492000	'192000	'882
'903000	'603000	'303000	'003000	'792000	'492000	'192
072	022	082	052	022	092	062
09,	09,	08,	08,	08,	07,	07,
9	9	9	9	9	9	9
'874000	'474000	'074000	'664000	'264000	'854000	'454
'284000	'874000	'474000	'074000	'664000	'264000	'854
055	095	035	075	015	055	095
05,	04,	04,	03,	03,	02,	01,
1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1
'586000	'086000	'576000	'076000	'566000	'066000	'556
'096000	'586000	'086000	'576000	'076000	'566000	'066
089	088	088	088	088	088	088
00,	09,	08,	07,	06,	05,	04,
1	1	1	1	1	1	1
3	3	3	3	3	3	2
000	'423000	'123000	'813000	'513000	'213000	'903000
000	'723000	'423000	'123000	'813000	'513000	'213000
043	093	053	003	063	013	
02,	01,	01,	01,	00,	00,	
0	9	9	9	9	9	
000	'205000	'894000	'494000	'094000	'684000	'284000
000	'605000	'205000	'894000	'494000	'094000	'684000
015	055	095	035	075	015	
09,	08,	07,	07,	06,	06,	
1	1	1	1	1	1	
1	1	1	1	1	1	
000	'517000	'017000	'507000	'007000	'596000	'096000
000	'027000	'517000	'017000	'507000	'007000	'596000
089	089	089	089	089	089	089
06,	05,	04,	03,	02,	01,	
1	1	1	1	1	1	
3	3	3	3	3	3	
'543000	'243000	'933000	'633000	'333000	'033000	'723
'843000	'543000	'243000	'933000	'633000	'333000	'033
053	013	063	023	073	033	083
05,	05,	04,	04,	03,	03,	02,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
'035000	'625000	'225000	'815000	'415000	'015000	'605
'435000	'035000	'625000	'225000	'815000	'415000	'015
036	076	016	056	096	036	075
03,	02,	02,	01,	00,	00,	09,
1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1
'057000	'547000	'047000	'537000	'037000	'527000	'027
'557000	'057000	'547000	'047000	'537000	'037000	'527
0831	0821	0811	0801	089	089	089
0'0	0'0	0'0	0'0	0'9	0'8	0'7
1	1	1	1	1	1	1
3	3	3	3	3	3	3
000	'363000	'063000	'753000	'453000	'153000	'843000
000	'663000	'363000	'063000	'753000	'453000	'153000
023	083	033	093	043	003	
08,	07,	07,	06,	06,	06,	
1	1	1	1	1	1	
0	0	0	0	0	0	
000	'455000	'055000	'645000	'245000	'835000	'435000
000	'855000	'455000	'055000	'645000	'245000	'835000
096	036	076	016	056	096	
06,	06,	05,	05,	04,	03,	
1	1	1	1	1	1	
2	2	2	2	2	1	
000	'087000	'577000	'077000	'567000	'067000	'557000
000	'587000	'087000	'577000	'077000	'567000	'067000
0891	0881	0871	0861	0851	0841	
0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	
1	1	1	1	1	1	
4	4	4	3	3	3	

'483000	'183000	'873000	'573000	'273000	'963000	'663
'783000	'483000	'183000	'873000	'573000	'273000	'963
044	094	054	004	063	013	073
01,	0,	0,	0,	0,	0,	0,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
'285000	'875000	'475000	'075000	'665000	'265000	'855
'685000	'285000	'875000	'475000	'075000	'665000	'265
017	057	096	036	076	016	056
01,	0,	0,	0,	0,	0,	0,
1	1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2	2
'518000	'018000	'508000	'008000	'597000	'097000	'587
'028000	'518000	'018000	'508000	'008000	'597000	'097
0861	0851	0841	0831	0821	0811	0801
0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1
1	1	1	1	1	1	1
4	4	4	4	4	4	4
000	'604000	'204000	'893000	'493000	'093000	'783000
000	'014000	'604000	'204000	'893000	'493000	'093000
	074	014	054	094	034	084
	04,	04,	03,	02,	02,	01,
	1	1	1	1	1	1
	1	0	0	0	0	0
000	'606000	'206000	'895000	'495000	'095000	'685000
000	'016000	'606000	'206000	'895000	'495000	'095000
	007	027	057	097	037	077
	05,	04,	03,	02,	02,	01,
	1	1	1	1	1	1
	2	2	2	2	2	2
000	'548000	'048000	'538000	'038000	'528000	'028000
000	'058000	'548000	'048000	'538000	'038000	'528000
	0821	0811	0801	0891	0881	0871
	0'2	0'2	0'2	0'1	0'1	0'1
	1	1	1	1	1	1
	4	4	4	4	4	4
0'568000	'068	000	'558円	上以(イ)金所退課又金所調額得総課	(三)	000'014
0'078000	'568	000	'068円	満未(イ)額得職税は額得整、金所税		000'414
0861	0851	0841	1円		(ロ)額	034
0'2	0'2	0'2				05,
1	1	1			割すに(イ)の(ロ)額	1
4	4	4			合る対(イ)の(ロ)額	1
		000'000'1円	上以(イ)金所退課又金所調額得総課		(三)	000'016
		000'005'1円	満未(イ)額得職税は額得整、金所税			000'416
					(ロ)額	087
						05,
					割すに(イ)の(ロ)額	1
					合る対(イ)の(ロ)額	2
		000'000'01円	上以(イ)金所退課又金所調額得総課		(三)	000'058
		000'000'02円	満未(イ)額得職税は額得整、金所税			000'558
					(ロ)額	0831
						0'2
					割すに(イ)の(ロ)額	1
					合る対(イ)の(ロ)額	4
0'598000	'098000	'588	000'088000	'578000	'078000	'078000
0'009000	'598000	'098	000'588000	'088000	'578000	'078000
0821	0811	0801	0891	0881	0871	
0'3	0'3	0'3	0'2	0'2	0'2	
1	1	1	1	1	1	
4	4	4	4	4	4	
			000'005'1			
			000'002'2			
			額た除を0211か金し算じを03額の(イ)			
			金し控円0'7ら額た出て乗%に金			
			000'000'02			
			000'000'03			
			額た除を02142か金し算じを06額の(イ)			
			金し控円0'3'ら額た出て乗%に金			

0 ' 5 2 9 0 0 0 ' 0 2 9 0 0 0 ' 5 1 9 0 0 0 ' 0 1 9	0 0 0 ' 5 0 9 0 0 0 ' 0 0 9 0 0
0 ' 0 3 9 0 0 0 ' 5 2 9 0 0 0 ' 0 2 9 0 0 0 ' 5 1 9	0 0 0 ' 0 1 9 0 0 0 ' 5 0 9 0 0
0 8 8 1	0 8 7 1
0 ' 3	0 ' 3
1	1
5	4

0 0 0 ' 0 0 2 ' 2  
0 0 0 ' 0 0 0 ' 3

額た除を0 2 1 2 か金し算じを5 3 額の(イ)  
金し控円0 ' 8 5 4 ら額た出て乗% に金

0 0 0 ' 0 0 0 ' 0 3  
0 0 0 ' 0 0 0 ' 5 4

額た除を0 2 1 9 3 か金し算じを5 6 額の(イ)  
金し控円0 ' 3 5 4 ら額た出て乗% に金

0 ' 5 5 9 0 0 0 ' 0 5 9 0 0 0 ' 5 4 9 0 0 0 ' 0 4 9 0 0 0 ' 5 3 9	0 0 0 ' 0 3 9 0 0
0 ' 0 6 9 0 0 0 ' 5 5 9 0 0 0 ' 0 5 9 0 0 0 ' 5 4 9 0 0 0 ' 0 4 9	0 0 0 ' 5 3 9 0 0
0 8 4 1	0 8 3 1
0 ' 4	0 ' 4
1	1
5	5

0 ' 0 0 0 ' 4

0 0 0 ' 0 0 0 ' 3

0 ' 0 0 0 ' 6

0 0 0 ' 0 0 0 ' 4

じを5 4 額の(イ)  
て乗% に金

額た除を0 2 1 4 か金し算じを0 4 額の(イ)  
金し控円0 ' 3 5 4 ら額た出て乗% に金

以0 0 0 0 6  
上円0 ' 0

0 0 0 ' 0 0 0 ' 5 4  
0 0 0 ' 0 0 0 ' 0 6

じを5 7 額の(イ)  
て乗% に金

額た除を0 2 1 1 6 か金し算じを0 7 額の(イ)  
金し控円0 ' 8 5 4 ら額た出て乗% に金

0 ' 5 8 9	0 0 0 ' 0 8 9 0 0 0 ' 5 7 9 0 0 0 ' 0 7 9 0 0 0 ' 5 6 9 0 0 0 ' 0 6 9 0 0
0 ' 0 9 9	0 0 0 ' 5 8 9 0 0 0 ' 0 8 9 0 0 0 ' 5 7 9 0 0 0 ' 0 7 9 0 0 0 ' 5 6 9 0 0
0 8 0 1	0 8 9 1
0 ' 5	0 ' 4
1	1
5	5

0 0 0 ' 0 0 0 ' 6

0 0

0 0 0 ' 0 0 0 ' 0 1

0 0

除を0 2 1 9 か金し算じを0 5 額の(イ)  
し控円0 ' 3 5 4 ら額た出て乗% に金

額た除を0 2 1 6 か金し算  
金し控円0 ' 3 5 4 ら額た出

額た除を0 2 1 1 9 か金し算  
金し控円0 ' 8 5 4 ら額た出

円	円	円	円	円	円	円	円
円	円	円	円	円	円	円	円
円	円	円	円	円	円	円	円

課税山林税額 課税山林税額 課税山林税額 課税山林税額 課税山林税額  
所得金額 所得金額 所得金額 所得金額 所得金額

(一) 附則別表第二 昭和4 2 年分の山林所得に係る所得税の簡易税額表

(注) この表において「調整所得金額」とは、新法第九十条第一項第一号(変動所得及び臨時所得の平均課税)に規定する調整所得金額をいう。(備考)

(1) 課税総所得金額、調整所得金額又は課税退職所得金額に係る税額を求めるには、課税総所得金額、調整所得金額又は課税退職所得金額に「課税総所得金額、調整所得金額又は課税退職所得金額(イ)」欄の該当する行を求めるとし、その行の「税額(ロ)」欄に記載されている金額が、その求める税額である。

(2) 附則第三条第一項(昭和四十二年分の所得税の所得控除及び税額の計算に係る特例)の規定により読み替えられた新法第九十条第一項第二号に規定する割合を求めるには、調整所得金額に「課税総所得金額、調整所得金額又は課税退職所得金額(イ)」欄の該当する行を求めるとし、その行の「(ロ)の(イ)」欄に対する割合に記載されている率が、その求める割合である。

0 0 0 ' 5 9 9 0 0 0 ' 0 9 9 0 0	0 0 0 ' 0 0 0 ' 1 0 0 0 ' 5 9 9 0 0
0 8 2 1	0 8 1 1
0 ' 5	0 ' 5
1	1
5	5
	額た金

0,1	0,1	0,09	0,08	0,07	0,06	0,05	0,04	0,03	0,02	0,2
0,01	0,00	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0
0,1	0,1	0,1	0,09	0,08	0,07	0,06	0,05	0,04	0,03	0,0
0,02	0,01	0,00	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0
0,9	0,8	0,7	0,7	0,6	0,5	0,4	0,3	0,2	0,1	0,0
0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0
0,6	0,6	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5
0,01	0,00	0,09	0,08	0,07	0,06	0,05	0,04	0,03	0,02	0,01
0,6	0,6	0,6	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5
0,02	0,01	0,00	0,09	0,08	0,07	0,06	0,05	0,04	0,03	0,02
0,35	0,25	0,15	0,15	0,05	0,94	0,84	0,74	0,64	0,54	0,44
0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0
0,71	0,051	0,031	0,011	0,091	0,071	0,051	0,031	0,011	0,091	0,071
0,5	0,5	0,5	0,5	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,3	0,3
0,91	0,071	0,051	0,031	0,011	0,091	0,071	0,051	0,031	0,011	0,091
0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,3
0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1
0,83	0,63	0,43	0,23	0,13	0,92	0,72	0,52	0,42	0,22	0,02
0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1
0,02	0,01	0,00	0,09	0,08	0,07	0,06	0,05	0,04	0,03	0,02
0,2	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1
0,03	0,02	0,01	0,00	0,09	0,08	0,07	0,06	0,05	0,04	0,03
0,91	0,81	0,71	0,61	0,51	0,41	0,41	0,31	0,21	0,11	0,01
0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0
0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6
0,9	0,7	0,5	0,3	0,1	0,9	0,7	0,5	0,4	0,3	0,2
0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6
0,01	0,09	0,07	0,05	0,03	0,01	0,09	0,07	0,05	0,04	0,03
0,96	0,76	0,66	0,46	0,26	0,06	0,85	0,75	0,65	0,55	0,45
0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0
0,91	0,071	0,051	0,031	0,011	0,091	0,071	0,051	0,031	0,011	0,091
0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,5
0,011	0,091	0,071	0,051	0,031	0,011	0,091	0,071	0,051	0,031	0,011
0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6
0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1
0,75	0,55	0,45	0,25	0,05	0,84	0,64	0,54	0,34	0,14	0,93
0,3	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2
0,03	0,02	0,01	0,00	0,09	0,08	0,07	0,06	0,05	0,04	0,03
0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2
0,04	0,03	0,02	0,01	0,00	0,09	0,08	0,07	0,06	0,05	0,04
0,92	0,82	0,72	0,62	0,52	0,42	0,32	0,22	0,22	0,12	0,02
0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0
0,011	0,09	0,09	0,09	0,09	0,09	0,08	0,08	0,08	0,08	0,08
0,0	0,09	0,07	0,05	0,03	0,01	0,09	0,07	0,05	0,03	0,01
0,031	0,011	0,09	0,09	0,09	0,09	0,08	0,08	0,08	0,08	0,08
0,0	0,0	0,09	0,07	0,05	0,03	0,01	0,09	0,07	0,05	0,03
0,88	0,78	0,58	0,38	0,18	0,08	0,87	0,67	0,47	0,37	0,17
0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0
0,042	0,012	0,081	0,051	0,031	0,011	0,091	0,071	0,051	0,031	0,011
0,0	0,0	0,9	0,9	0,9	0,9	0,8	0,8	0,8	0,8	0,8
0,072	0,042	0,012	0,081	0,051	0,031	0,011	0,091	0,071	0,051	0,031
0,0	0,0	0,0	0,9	0,9	0,9	0,9	0,8	0,8	0,8	0,8
0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1
0,97	0,67	0,47	0,17	0,96	0,86	0,66	0,46	0,26	0,16	0,95
0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3
0,04	0,03	0,02	0,01	0,00	0,09	0,08	0,07	0,06	0,05	0,04
0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3
0,05	0,04	0,03	0,02	0,01	0,00	0,09	0,08	0,07	0,06	0,05
0,83	0,73	0,63	0,63	0,53	0,43	0,33	0,23	0,13	0,03	0,92
0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0
0,031	0,011	0,091	0,071	0,051	0,031	0,011	0,091	0,071	0,051	0,031
0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,0	0,0	0,0	0,0
0,051	0,031	0,011	0,091	0,071	0,051	0,031	0,011	0,091	0,071	0,051
0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,0	0,0	0,0
0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,99	0,79	0,59	0,49	0,29	0,09
0,80	0,60	0,40	0,20	0,10	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0
0,072	0,042	0,012	0,082	0,052	0,022	0,092	0,062	0,032	0,002	0,072
0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,0
0,002	0,072	0,042	0,012	0,082	0,052	0,022	0,092	0,062	0,032	0,002
0,4	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1
0,2	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1
0,80	0,50	0,30	0,00	0,89	0,59	0,29	0,09	0,78	0,48	0,28

0 0 7 2 0 0 4 2 0 0 1 2 0 0 8 2	円	以上	課税山林所 得金額	0 ' 5 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4
0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 5	円	未満	課税山林所 税額	0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 5
0 0 0 2 0 0 7 2 0 0 4 2 0 0 1 2	円	以上	課税山林所 得金額	0 ' 5 0 ' 5 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4
0 ' 7 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6	円	未満	課税山林所 税額	0 ' 1 0 ' 0 0 ' 9 0 ' 8 0 ' 7 0 ' 6
0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2	円	以上	課税山林所 得金額	0 4 4 , 0 3 4 , 0 2 4 , 0 1 4 , 0 0 4 , 0 9 3 ,
0 4 3 0 2 3 0 9 2 0 7 2	円	未満	課税山林所 税額	0 0 0 5 1 0 0 3 1 0 0 1 1 0 0 9 1 0 0 7 1 0 0 5 1
0 0 6 4 0 0 2 4 0 0 8 4 0 0 4 4	円	以上	課税山林所 得金額	0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2
0 ' 2 0 ' 2 0 ' 1 0 ' 1	円	未満	課税山林所 税額	0 0 7 1 0 0 5 1 0 0 3 1 0 0 1 1 0 0 9 1 0 0 7 1
0 0 0 4 0 0 6 4 0 0 2 4 0 0 8 4	円	以上	課税山林所 得金額	0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 2 0 ' 2
0 ' 3 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 1	円	未満	課税山林所 税額	0 ' 1 0 ' 1 0 ' 1 0 ' 1 0 ' 1 0 ' 1
0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3	円	以上	課税山林所 得金額	0 8 1 0 7 1 0 5 1 0 3 1 0 1 1 0 0 1
0 4 7 0 1 7 0 7 6 0 4 6	円	未満	課税山林所 税額	0 0 5 2 0 0 2 2 0 0 9 2 0 0 6 2 0 0 3 2 0 0 0 2
0 0 6 6 0 0 2 6 0 0 8 6 0 0 4 6	円	以上	課税山林所 得金額	0 ' 5 0 ' 5 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4
0 ' 2 0 ' 2 0 ' 1 0 ' 1	円	未満	課税山林所 税額	0 0 8 2 0 0 5 2 0 0 2 2 0 0 9 2 0 0 6 2 0 0 3 2
0 0 0 6 0 0 6 6 0 0 2 6 0 0 8 6	円	以上	課税山林所 得金額	0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4
0 ' 3 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 1	円	未満	課税山林所 税額	0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2
0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5	円	以上	課税山林所 得金額	0 4 2 0 1 2 0 9 1 0 6 1 0 3 1 0 1 1
0 6 6 0 2 6 0 8 5 0 4 5	円	未満	課税山林所 税額	

---

0 0 0 3 0 0 7 2 0 0 4 2 0 0 1 2 0 0 8 2 0 0 5 2 0 0 2 2 0 0 9 2 0 0 6 2 0 0 3 2 0 0 0 2
0 ' 0 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 7
0 0 3 3 0 0 3 0 0 7 2 0 0 4 2 0 0 1 2 0 0 8 2 0 0 5 2 0 0 2 2 0 0 9 2 0 0 6 2 0 0 3 2
0 ' 0 0 ' 0 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 7
0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2
0 4 6 0 1 6 0 8 5 0 6 5 0 3 5 0 0 5 0 8 4 0 5 4 0 2 4 0 0 4 0 7 3
0 0 0 4 0 0 6 4 0 0 2 4 0 0 8 4 0 0 4 4 0 0 4 4 0 0 6 4 0 0 2 4 0 0 8 4 0 0 4 4 0 0 4
0 ' 7 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3
0 0 4 4 0 0 4 0 0 6 4 0 0 2 4 0 0 8 4 0 0 4 4 0 0 4 4 0 0 6 4 0 0 2 4 0 0 8 4 0 0 4 4
0 ' 7 0 ' 7 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3
0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3
0 3 1 0 0 1 0 6 0 0 3 0 0 9 9 0 6 9 0 2 9 0 8 8 0 5 8 0 1 8 0 8 7
0 0 5 6 0 0 6 0 0 5 6 0 0 0 6 0 0 5 6 0 0 0 6 0 0 6 6 0 0 2 6 0 0 8 6 0 0 4 6 0 0 0 6
0 ' 7 0 ' 7 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3
0 0 0 6 0 0 5 6 0 0 0 6 0 0 5 6 0 0 0 6 0 0 5 6 0 0 0 6 0 0 6 6 0 0 2 6 0 0 8 6 0 0 4 6
0 ' 8 0 ' 7 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 3 0 ' 3
0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5
0 5 1 0 0 1 0 5 0 0 0 0 0 5 9 0 0 9 0 6 8 0 2 8 0 8 7 0 4 7 0 0 7

---

0 0 3 3 0 0 3 0 0 7 3 0 0 4 3 0 0 1 3 0 0 8 3 0 0 5 3 0 0 2 3 0 0 9 3 0 0 6 3 0 0 3 3
0 ' 3 0 ' 3 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 1 0 ' 1 0 ' 1 0 ' 0 0 ' 0 0 ' 0
0 0 6 3 0 0 3 3 0 0 0 3 0 0 7 3 0 0 4 3 0 0 1 3 0 0 8 3 0 0 5 3 0 0 2 3 0 0 9 3 0 0 6 3
0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 1 0 ' 1 0 ' 1 0 ' 0 0 ' 0
0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2
0 3 9 0 0 9 0 7 8 0 5 8 0 2 8 0 9 7 0 7 7 0 4 7 0 1 7 0 9 6 0 6 6
0 0 4 5 0 0 5 0 0 6 5 0 0 2 5 0 0 8 4 0 0 4 4 0 0 4 4 0 0 6 4 0 0 2 4 0 0 8 4 0 0 4 4
0 ' 1 0 ' 1 0 ' 0 0 ' 0 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 7 0 ' 7
0 0 8 5 0 0 4 5 0 0 0 5 0 0 6 5 0 0 2 5 0 0 8 4 0 0 4 4 0 0 4 4 0 0 6 4 0 0 2 4 0 0 8 4
0 ' 1 0 ' 1 0 ' 1 0 ' 0 0 ' 0 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 7
0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4
0 4 5 0 0 5 0 6 4 0 2 4 0 8 3 0 4 3 0 1 3 0 7 2 0 4 2 0 0 2 0 7 1
0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 6 0 0 0 6 0 0 5 6 0 0 0 6
0 ' 3 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 1 0 ' 1 0 ' 0 0 ' 0 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 8 0 ' 8
0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 6 0 0 0 6 0 0 5 6
0 ' 3 0 ' 3 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 1 0 ' 1 0 ' 0 0 ' 0 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 8 0 ' 8
0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6
0 0 7 0 5 6 0 0 6 0 5 5 0 0 5 0 5 4 0 0 4 0 5 3 0 0 3 0 5 2 0 0 2

---

0 0 6 3 0 0 3 3 0 0 0 3 0 0 7 3 0 0 4 3 0 0 1 3 0 0 8 3 0 0 5 3 0 0 2 3 0 0 9 3 0 0 6 3
0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 3 0 ' 3
0 0 9 3 0 0 6 3 0 0 3 3 0 0 0 3 0 0 7 3 0 0 4 3 0 0 1 3 0 0 8 3 0 0 5 3 0 0 2 3 0 0 9 3
0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 3 0 ' 3
0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 2 0 ' 2
0 2 2 0 9 1 0 6 1 0 4 1 0 1 1 0 8 0 0 6 0 0 3 0 0 0 0 8 9 0 5 9
0 0 8 5 0 0 4 5 0 0 0 5 0 0 6 5 0 0 2 5 0 0 8 5 0 0 4 5 0 0 0 5 0 0 6 5 0 0 2 5 0 0 8 5
0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 1
0 0 2 5 0 0 8 5 0 0 4 5 0 0 0 5 0 0 6 5 0 0 2 5 0 0 8 5 0 0 4 5 0 0 0 5 0 0 6 5 0 0 2 5
0 ' 6 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 2 0 ' 2
0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4
0 8 9 0 4 9 0 0 9 0 6 8 0 2 8 0 8 7 0 4 7 0 0 7 0 6 6 0 2 6 0 8 5
0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7
0 ' 8 0 ' 8 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 3
0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7
0 ' 9 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 4 0 ' 4
0 ' 7 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6
0 5 2 0 0 2 0 5 1 0 0 1 0 5 0 0 0 0 5 9 0 0 9 0 5 8 0 0 8 0 5 7



007900005,690000,69	0005,590000,590000,490000,49
05,790000,790000,5,69	0000,690000,5,590000,0,590000,5,49
009059009058008058008	
010000	
000'000'11	
000'000'51	
額控除した金	課税山林所
004000	て算出した
006,1	5%を乗じ
000'000'522	得金額に
000'000'003	課税山林所
金額控除した	て算出した
009000	0%を乗じ
006,3	得金額に
0000,00100005,990000,990000,5,89	0000,890000,5,79000
0000,0510000,001,0005,990000,99	0005,890000,0,89000
し算じを0に金所山課	059009059009059
た出で乗%1額得林税	03,03,02,02,01,
0'000'02	000'000'51
0'000'03	000'000'02
額控除した金	課税山林所
00105からした	て算出した
005,6,3	0%を乗じ
000'000'04	得金額に
000'000'03	課税山林所
金額控除した	て算出した
009000	5%を乗じ
006,4	得金額に
000'000'06	課税山林所

021円	昭	附	る	の	に	の	金	課	課
07円	和	則	税	「	は	「	額は	税	税
591円	4	別	額	税	(備	税	は	額	額
08円	人	表	を	額	考)	山	課	を	を
591円	1	第	求	に	課	林	税	求	求
09円	人	三	め	に	税	所	山	め	め
592円	2	算	る	は	山	得	林	る	る
592円	人	出	る	は	所	所	所	る	る
00円	3	率	る	は	得	得	得	る	る
592円	人	き	る	は	金額	金額	金額	る	る
592円	人	乗	る	は	に	に	に	る	る
01円	4	に	る	は	係	係	係	る	る
592円	人	額	る	は	る	る	る	る	る
02円	人	の	る	は	課	課	課	る	る
592円	人	税	る	は	税	税	税	る	る
03円	人	分	る	は	額	額	額	る	る
592円	人	年	る	は	を	を	を	る	る
04円	人	1	る	は	求	求	求	る	る
592円	人	4	る	は	め	め	め	る	る
05円	人	和	る	は	る	る	る	る	る
	人	昭	る	は	る	る	る	る	る
	上	和	る	は	る	る	る	る	る
	満	4	る	は	る	る	る	る	る
	上	年	る	は	る	る	る	る	る
	以	分	る	は	る	る	る	る	る
	未	の	る	は	る	る	る	る	る
	満	課	る	は	る	る	る	る	る
	上	税	る	は	る	る	る	る	る
	以	總	る	は	る	る	る	る	る
	未	所	る	は	る	る	る	る	る
	満	得	る	は	る	る	る	る	る
	上	所	る	は	る	る	る	る	る
	以	係	る	は	る	る	る	る	る
	未	に	る	は	る	る	る	る	る
	満	等	る	は	る	る	る	る	る
	上	額	る	は	る	る	る	る	る
	以	金	る	は	る	る	る	る	る
	未	得	る	は	る	る	る	る	る
	満	所	る	は	る	る	る	る	る
	上	総	る	は	る	る	る	る	る
	以	税	る	は	る	る	る	る	る
	未	課	る	は	る	る	る	る	る

58	08	57	07	56	06
005'981	000'034	000'093	005'991	000'007	000'093
000'064	000'073	0005'902	000'064	000'073	000'073
000'076	000'024	000'052	000'024	0005'912	000'052
0'021'1	000'076	000'024	000'004	0005'922	000'04
000'047	000'074	000'074	000'083	0005'932	000'083
0'032'1	000'047	000'044	000'044	000'083	000'083
000'018	000'035	000'084	000'024	000'072	0005'942
0'014'1	000'018	000'035	000'084	000'024	000'072
000'019	000'019	000'017	000'084	000'024	000'072
0'096'1	000'019	000'025	000'054	000'073	0005'952
0'041'1	000'067	000'067	000'054	000'073	0005'952
0'097'1	000'041	000'100	000'025	000'054	000'073

	9 9	5 9	0 9
	0 0 0 , 0 8 5 , 6	0 0 0 , 2 7 1	
	0 0 0 , 0 0 0 , 0 2	0 0 0 , 0 8 5 , 6	
	0 0 0 , 0 3 3 , 8	0 0 0 , 0 3 6 , 1	0 0 0 , 0 3 4
	0 0 0 , 0 0 0 , 0 2	0 0 0 , 0 3 3 , 8	0 0 0 , 0 3 6 , 1
	0 0 0 , 0 3 3 , 9	0 0 0 , 0 5 2 , 2	0 0 0 , 0 0 7
	0 0 0 , 0 0 0 , 0 2	0 0 0 , 0 3 3 , 9	0 0 0 , 0 5 2 , 2
	0 0 0 , 0 3 7 , 0 1	0 0 0 , 0 5 4 , 2	0 0 0 , 0 0 8
	0 0 0 , 0 0 0 , 0 2	0 0 0 , 0 3 7 , 0 1	0 0 0 , 0 5 4 , 2
	0 0 0 , 0 3 7 , 1 1	0 0 0 , 0 2 1 , 3	0 0 0 , 0 2 1 , 1
	0 0 0 , 0 0 0 , 0 2	0 0 0 , 0 3 7 , 1 1	0 0 0 , 0 2 1 , 3
	0 0 0 , 0 3 7 , 2 1	0 0 0 , 0 2 3 , 3	0 0 0 , 0 3 2 , 1
	0 0 0 , 0 0 0 , 0 2	0 0 0 , 0 3 7 , 2 1	0 0 0 , 0 2 3 , 3
	0 0 0 , 0 3 7 , 3 1	0 0 0 , 0 2 5 , 3	0 0 0 , 0 1 4 , 1
	0 0 0 , 0 0 0 , 0 2	0 0 0 , 0 3 7 , 3 1	0 0 0 , 0 2 5 , 3
	0 0 0 , 0 3 7 , 4 1	0 0 0 , 0 2 7 , 3	0 0 0 , 0 9 6 , 1
	0 0 0 , 0 0 0 , 0 2	0 0 0 , 0 3 7 , 4 1	0 0 0 , 0 2 7 , 3
	0 0 0 , 0 3 7 , 5 1	0 0 0 , 0 5 1 , 4	0 0 0 , 0 9 7 , 1
	0 0 0 , 0 0 0 , 0 2	0 0 0 , 0 3 7 , 5 1	0 0 0 , 0 5 1 , 4

(注) (一) この表は、昭和41年分の課税総所得金額等が20,000円未満である者について適用する表である。  
 (二) この表における用語については、次に定めるところによる。

(1) 「昭和41年分の課税総所得金額等」とは、附則第九条第一項第二号(昭和四十二年分の予定納税基準額の計算の特例)に規定する課税総所得金額等をいう。

(2) 「扶養親族等の数」とは、昭和41年分の所得税につき旧法第七十七条(配偶者控除)の規定の適用を受けた控除対象配偶者及び旧法第七十八条(扶養控除)の規定の適用を受けた扶養親族の数の合計をいう。

0 0 8	0 0 7	0 0 6	0 0 5	0 0 4	0 0 3	0 0 2	0 2	円	課税給与税額	(三)
0	0	0	0	0	0	0	0	円	給与税額	昭和41年分の課税総所得金額等が20,000円以上である者については、この表によらず、附則第九条第一項第一号に掲げる金額から35,000円を控除した金額が昭和42年分の所得税の予定納税基準額である。
0 0 9	0 0 8	0 0 7	0 0 6	0 0 5	0 0 4	0 0 3	0	円	課税給与税額	附則別表第四 削除
0	0	0	0	0	0	0	0	円	給与税額	附則別表第五 昭和42年分の年末調整のための給与所得の源泉徴収税額表
0 7	0 6	0 5	0 4	0 3	0 2	0 1	0	円	課税給与税額	
0	0	0	0	0	0	0	0	円	給与税額	
0 5	0 5	0 5	0 5	0 5	0 5	0 5	0	円	課税給与税額	
0 8	0 7	0 6	0 5	0 4	0 3	0 2	0	円	給与税額	
0 5	0 5	0 5	0 5	0 5	0 5	0 5	0	円	課税給与税額	
0 9	0 8	0 7	0 6	0 5	0 4	0 3	0	円	給与税額	
0 1 5	0 0 5	0 9 4	0 8 4	0 7 4	0 6 4	0 5 4	0 4 4	円	課税給与税額	
0	0	0	0	0	0	0	0	円	給与税額	
0 0 1 1 0	0 0 9 1 0	0 0 7 1 0	0 0 5 1 0	0 0 3 1 0	0 0 1 1 0	0 0 9 1 0	0 0 7 1 0	円	課税給与税額	
0 5	0 4	0 4	0 4	0 4	0 4	0 3	0 3	円	給与税額	
0 0 3 1 0	0 0 1 1 0	0 0 9 1 0	0 0 7 1 0	0 0 5 1 0	0 0 3 1 0	0 0 1 1 0	0 0 9 1 0	円	課税給与税額	
0 5	0 5	0 4	0 4	0 4	0 4	0 4	0 3	円	給与税額	
0 1	0 1	0 1	0 1	0 1	0 1	0 1	0 1	円	課税給与税額	
0 9 3	0 7 3	0 5 3	0 3 3	0 1 3	0 9 2	0 7 2	0 5 2	円	給与税額	
0 1	0 1	0 1	0 1	0 1	0 1	0 1	0 1	円	課税給与税額	
0 0 9	0 0 8	0 0 7	0 0 6	0 0 5	0 0 4	0 0 3	0 0 2	円	給与税額	
0 2	0 1	0 1	0 1	0 1	0 1	0 1	0 1	円	課税給与税額	
0 0 0	0 0 9	0 0 8	0 0 7	0 0 6	0 0 5	0 0 4	0 0 3	円	給与税額	
0 6 1	0 5 1	0 4 1	0 4 1	0 3 1	0 2 1	0 1 1	0 0 1	円	課税給与税額	
0	0	0	0	0	0	0	0	円	給与税額	
0 7	0 7	0 6	0 6	0 6	0 6	0 6	0 6	円	課税給与税額	
0 3	0 1	0 9	0 7	0 5	0 4	0 3	0 2	円	給与税額	
0 7	0 7	0 7	0 6	0 6	0 6	0 6	0 6	円	課税給与税額	
0 5	0 3	0 1	0 9	0 7	0 5	0 4	0 3	円	給与税額	
0 4 6	0 2 6	0 0 6	0 8 5	0 7 5	0 6 5	0 5 5	0 4 5	円	課税給与税額	
0	0	0	0	0	0	0	0	円	給与税額	
0 0 3 1 0	0 0 1 1 0	0 0 9 1 0	0 0 7 1 0	0 0 5 1 0	0 0 3 1 0	0 0 1 1 0	0 0 9 1 0	円	課税給与税額	
0 7	0 7	0 6	0 6	0 6	0 6	0 5	0 5	円	給与税額	
0 5 1 0	0 3 1 0	0 1 1 0	0 9 1 0	0 7 1 0	0 5 1 0	0 3 1 0	0 1 1 0	円	課税給与税額	
0 7	0 7	0 6	0 6	0 6	0 6	0 6	0 5	円	給与税額	
0 1	0 1	0 1	0 1	0 1	0 1	0 1	0 1	円	課税給与税額	
0 1 6	0 9 5	0 7 5	0 5 5	0 3 5	0 1 5	0 9 4	0 7 4	円	給与税額	
0 3	0 2	0 2	0 2	0 2	0 2	0 2	0 2	円	課税給与税額	
0 0 0	0 0 9	0 0 8	0 0 7	0 0 6	0 0 5	0 0 4	0 0 3	円	給与税額	
0 3	0 3	0 2	0 2	0 2	0 2	0 2	0 2	円	課税給与税額	
0 1	0 0	0 9	0 8	0 7	0 6	0 5	0 4	円	給与税額	
0 6 2	0 5 2	0 4 2	0 3 2	0 2 2	0 2 2	0 1 2	0 0 2	円	課税給与税額	
0	0	0	0	0	0	0	0	円	給与税額	
0 9	0 9	0 9	0 8	0 8	0 8	0 8	0 8	円	課税給与税額	
0 5	0 3	0 1	0 9	0 7	0 5	0 3	0 1	円	給与税額	
0 9	0 9	0 9	0 9	0 8	0 8	0 8	0 8	円	課税給与税額	
0 7	0 5	0 3	0 1	0 9	0 7	0 5	0 3	円	給与税額	
0 3 8	0 1 8	0 0 8	0 8 7	0 6 7	0 4 7	0 3 7	0 1 7	円	課税給与税額	
0	0	0	0	0	0	0	0	円	給与税額	
0 0 5 1 0	0 0 3 1 0	0 0 1 1 0	0 0 9 1 0	0 0 7 1 0	0 0 5 1 0	0 0 3 1 0	0 0 1 1 0	円	課税給与税額	
0 9	0 9	0 9	0 8	0 8	0 8	0 8	0 8	円	給与税額	
0 8 1 0	0 5 1 0	0 3 1 0	0 1 1 0	0 9 1 0	0 7 1 0	0 5 1 0	0 3 1 0	円	課税給与税額	
0 9	0 9	0 9	0 9	0 8	0 8	0 8	0 8	円	給与税額	
0 1	0 1	0 1	0 1	0 1	0 1	0 1	0 1	円	課税給与税額	
0 3 8	0 1 8	0 9 7	0 7 7	0 5 7	0 3 7	0 1 7	0 9 6	円	給与税額	

0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3
0,0	0,0	0,9	0,8	0,7	0,6	0,5	0,4	0,3	0,3	0,3	0,3	0,1
0,4	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3
0,2	0,1	0,0	0,9	0,8	0,7	0,6	0,5	0,4	0,4	0,3	0,2	0,2
0,63	0,53	0,43	0,33	0,23	0,13	0,03	0,92	0,92	0,82	0,72	0,72	0,72
0,71	0,51	0,31	0,11	0,91	0,71	0,51	0,31	0,11	0,90	0,90	0,70	0,90
0,1	0,1	0,1	0,1	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,9	0,7
0,91	0,71	0,51	0,31	0,11	0,91	0,71	0,51	0,31	0,11	0,91	0,71	0,91
0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,9
0,1	0,1	0,1	0,99	0,79	0,59	0,39	0,19	0,98	0,78	0,58	0,38	0,18
0,50	0,30	0,10	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0
0,82	0,52	0,22	0,92	0,62	0,32	0,02	0,72	0,42	0,12	0,81	0,51	0,21
0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,0	0,0	0,0	0,0	0,9	0,7
0,12	0,82	0,52	0,22	0,92	0,62	0,32	0,02	0,72	0,42	0,12	0,81	0,51
0,3	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0
0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1
0,61	0,31	0,01	0,70	0,40	0,10	0,89	0,59	0,29	0,98	0,68	0,38	0,08

0,82	円	課税	0,5	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4
0,5	円	税給	0,0	0,9	0,8	0,7	0,6	0,5	0,4	0,3	0,2	0,1
0,12	円	与	0,5	0,5	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4
0,6	円	税額	0,0	0,0	0,9	0,8	0,7	0,6	0,5	0,4	0,3	0,2
0,2	円	与	0,44	0,34	0,24	0,14	0,04	0,93	0,83	0,73	0,63	0,53
0,64	円	税額	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0
0,44	円	課税	0,51	0,31	0,11	0,91	0,71	0,51	0,31	0,11	0,91	0,71
0,1	円	税給	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,1
0,84	円	与	0,71	0,51	0,31	0,11	0,91	0,71	0,51	0,31	0,11	0,91
0,1	円	税額	0,3	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2
0,4	円	与	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1
0,95	円	税額	0,32	0,12	0,91	0,71	0,51	0,31	0,11	0,90	0,70	0,50
0,46	円	課税	0,52	0,22	0,92	0,62	0,32	0,02	0,72	0,42	0,12	0,81
0,1	円	税給	0,5	0,5	0,4	0,4	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,3
0,86	円	与	0,82	0,52	0,22	0,92	0,62	0,32	0,02	0,72	0,42	0,12
0,1	円	税額	0,5	0,5	0,5	0,4	0,4	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3
0,7	円	与	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2
0,66	円	税額	0,34	0,04	0,73	0,43	0,13	0,82	0,52	0,22	0,91	0,61

0,12	0,82	0,52	0,22	0,92	0,62	0,32	0,02	0,72	0,42	0,12	0,81	0,51
0,9	0,8	0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6
0,42	0,12	0,82	0,52	0,22	0,92	0,62	0,32	0,02	0,72	0,42	0,12	0,81
0,9	0,9	0,8	0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,6
0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2
0,97	0,67	0,37	0,07	0,76	0,46	0,16	0,85	0,55	0,25	0,94	0,64	0,34
0,84	0,44	0,04	0,64	0,24	0,84	0,44	0,04	0,64	0,24	0,84	0,44	0,04
0,5	0,5	0,5	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1
0,24	0,84	0,44	0,04	0,64	0,24	0,84	0,44	0,04	0,64	0,24	0,84	0,44
0,6	0,5	0,5	0,5	0,4	0,3	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,2
0,52	0,91	0,31	0,70	0,10	0,59	0,98	0,38	0,77	0,17	0,56	0,96	0,36
0,06	0,56	0,06	0,66	0,26	0,86	0,46	0,06	0,66	0,26	0,86	0,46	0,06
0,6	0,5	0,5	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1
0,56	0,06	0,56	0,06	0,66	0,26	0,86	0,46	0,06	0,66	0,26	0,86	0,46
0,6	0,6	0,5	0,5	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,2
0,8	0,8	0,8	0,8	0,8	0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7
0,85	0,84	0,83	0,03	0,22	0,41	0,60	0,89	0,09	0,28	0,47	0,66	0,85

0,43	0,13	0,83	0,53	0,23	0,93	0,63	0,33	0,03	0,72	0,42	0,12	0,81
0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,0	0,0	0,0	0,0	0,9	0,9	0,7	0,5
0,73	0,43	0,13	0,83	0,53	0,23	0,93	0,63	0,33	0,03	0,72	0,42	0,12
0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,9	0,7
0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2
0,42	0,91	0,51	0,01	0,60	0,10	0,79	0,29	0,88	0,58	0,28	0,97	0,67
0,25	0,84	0,44	0,04	0,64	0,24	0,84	0,44	0,04	0,64	0,24	0,84	0,44
0,0	0,9	0,9	0,9	0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,6
0,65	0,25	0,84	0,44	0,04	0,64	0,24	0,84	0,44	0,04	0,64	0,24	0,81
0,0	0,0	0,9	0,9	0,9	0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6
0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5
0,19	0,58	0,97	0,37	0,76	0,16	0,55	0,94	0,34	0,73	0,13	0,52	0,91
0,57	0,07	0,57	0,07	0,56	0,06	0,56	0,06	0,56	0,06	0,56	0,06	0,56
0,1	0,1	0,0	0,0	0,9	0,9	0,8	0,8	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6
0,07	0,57	0,07	0,57	0,07	0,56	0,06	0,56	0,06	0,56	0,06	0,56	0,06
0,2	0,1	0,1	0,0	0,0	0,9	0,9	0,8	0,8	0,7	0,6	0,6	0,6
0,9	0,9	0,9	0,9	0,9	0,9	0,9	0,8	0,8	0,8	0,8	0,8	0,8
0,86	0,85	0,84	0,83	0,82	0,81	0,80	0,89	0,88	0,87	0,86	0,85	0,84

0073000430013008300053002300930063003300030073
0'50'50'50'40'40'40'30'30'30'30'30'30'30'2
000300730043001300830053002300930063003300330003
0'60'50'50'50'40'40'40'40'30'30'30'30'30'3
0'30'30'30'30'30'30'30'30'30'30'30'30'30'3
037096046006055015064024073033082
00650025008500450005006500250085004500050065
0'40'40'30'30'30'30'20'20'10'10'10'10'0
00050065002500850045000500650025008500450005
0'50'40'40'30'30'30'30'20'20'10'10'10'1
0'60'60'60'60'60'60'60'60'60'60'60'5
075015054093033072012051090030079
00070057000700570007005700070057000700570007
0'70'60'60'50'50'40'40'30'30'20'20'20'2
00570007005700070057000700570007005700070057
0'70'70'60'60'50'50'50'40'40'30'30'30'2
087108610851084108310821081108010'90'90'9
0'00'00'00'00'00'00'00'00'00'00'890'880'87

000300073004300130083005300230093006300330003
0'90'80'80'80'70'70'70'60'60'60'60'60'6
00430003007300430013008300530023009300630033
0'90'90'80'80'80'70'70'70'60'60'60'60'60'6
0'40'40'40'40'40'40'40'30'30'30'30'30'3
032081041090050000069019078028087
00050065002500850045000500650025008500450005
0'90'80'80'70'70'70'70'60'60'60'50'50'5
00450005006500250085004500050065002500850045
0'90'90'80'80'80'70'70'70'60'60'60'60'60'6
0'70'70'70'70'70'60'60'60'60'60'60'60'6
032071011050099039078018057096036
00580008005800080058000800570007005700070057
0'20'20'10'10'00'00'00'90'90'80'80'80'7
00080058000800580008005800080057000700570007
0'30'20'20'10'10'10'00'00'90'90'80'80'8
08810871086108510841083108210811080108910881
0'10'10'10'10'10'10'10'10'10'10'10'10'00'0

568000068	000558円	上以	課税給与 金額所得額	(三)	00040064002400830043
078000568	000068円	満末			0'10'00'00'90'9
621008521	008421円				00440004006400240083
569000069	000559円	上以	課税給与 金額所得額		0'40'40'40'40'40'40'40'40'40'40'40'4
079000569	000069円	満末			035074014053092
81	81	81円			00060066002600850045
04	04	04			0'10'00'00'90'9
06	05	04			00460006006600260085
					0'10'10'00'00'00'9
	000'002'2円	上以	課税給与 金額所得額		0'70'70'70'70'70'70'70'70'70'70'7
	000'000'3円	満末			085005024053092
	した金額	081'220			000800580008005800580008
	081'220	081'220			0'50'40'40'30'3
	081'220	081'220			00580008005800080058
	081'220	081'220			0'50'50'40'40'40'3
	081'220	081'220			083108210811080108910881
	081'220	081'220			0'20'20'20'20'20'1

009000598000098000588
509000009000598000098
331008231008131008031
000599000099000589
000001000599000099
81
05
02
81
05
01
81
05
00
81
04
09
81
04
08
81
04
07

000'000'3
000'000'4
した金額
031'220
04
課税給与 金額所得額
0031'220
04

5,390,000	3,900,000	0,000,000	0,000,000	0,000,000	5,290,000	2,900,000	0,000,000	2,900,000	0,000,000	5,190,000	1,900,000	0,000,000	0,000,000	1,900,000	0,000,000	5,090,000	0,000,000
0,490,000	0,000,000	0,000,000	5,390,000	0,000,000	0,390,000	0,000,000	0,5,290,000	0,000,000	2,900,000	0,5,190,000	0,000,000	1,900,000	0,000,000	0,000,000	1,900,000	0,000,000	0,000,000
0,410,000	0,008,900	3,100,000	8,800,000	3,100,000	8,700,000	3,100,000	8,600,000	3,100,000	8,500,000	3,100,000	8,500,000	3,100,000	0,008,400	3,100,000	0,008,000	3,100,000	0,008,000
0,000,000	0,000,000	0,051,000	0,000,000	0,000,000	0,000,000	0,000,000	0,000,000	0,000,000	0,000,000	0,000,000	0,000,000	0,000,000	0,000,000	0,000,000	0,001,000	0,000,000	0,000,000
0,000,000	0,000,000	0,000,000	0,022,000	0,000,000	0,000,000	0,000,000	0,000,000	0,000,000	0,000,000	0,000,000	0,000,000	0,000,000	0,000,000	0,051,000	0,000,000	0,000,000	0,000,000
210,000	171,000	金額から	算出した	0円	に30%	所得金額	課税給与	25%	を乗じて	算出した	金額から	算出した	金額から	を乗じて	算出した	金額から	算出した
000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000
000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000	000,000

(注) この表において「課税給与所得金額」とは、附則第三条第一項（昭和四十二年分の所得税の所得控除及び税額の計算に係る特例）の規定により読み替えられた新法第九十条第二号（年末調整）に規定する給与所得控除後の給与等の金額から同号イからニまでに掲げる金額の合計額を控除した金額をいう。

(備考) 税額の求め方は、次のとおりである。

(一) まず、この表の附表によりその年中の給与等の金額に応じて求めた同表の給与所得控除後の給与等の金額から、次に掲げる金額を控除した金額を求める。

- (1) その年中の給与等の金額から控除される社会保険料がある場合には、その金額
- (2) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された社会保険料の金額がある場合には、その金額
- (3) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された生命保険料（新法第七十六条第一項（生命保険料控除）に規定する生命保険料をいう。以下同じ。）の金額がある場合には、次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に掲げる金額
  - (イ) その生命保険料の金額の合計額が25,000円までの場合 当該合計額
  - (ロ) その生命保険料の金額の合計額が25,000円をこえる場合 50,000円
  - (ハ) その生命保険料の金額の合計額が50,000円をこえる場合 37,500円
  - (ニ) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された損害保険料（新法第七十七条第一項（損害保険料控除）に規定する損害保険料をいう。以下同じ。）の金額がある場合には、次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に掲げる金額
    - (イ) その損害保険料の金額のすべてが新法第七十七条第一号に規定する契約に係るものである場合 当該金額の合計額（その合計額が2,000円をこえる場合には、2,000円）
    - (ロ) その損害保険料の金額のすべてが新法第七十七条第二号に規定する契約に係るものである場合 当該金額の合計額（その合計額が10,000円をこえる場合には、10,000円）
    - (ハ) その損害保険料のうち新法第七十七条第一号に規定する契約に係るものと同項第二号に規定する契約に係るものとがある場合 当該金額の合計額（その合計額が10,000円をこえる場合には、10,000円）
    - (ニ) かつ、同項第二号に規定する契約に係る金額が8,000円未満である場合には、2,000円と同項第二号に規定する契約に係る金額との合計額とする。

(二) 給与所得者の扶養控除等申告書にその居住者が障害者、老年者、寡婦又は勤労学生に該当する旨の記載がある場合（当該勤労学生が新法第二条第一項第三十一号ロ（定義）に掲げる生徒に該当する場合には、当該申告書に勤労学生に該当する旨の記載が

あるほか、新法第九十四条第三項（給与所得者の扶養控除等申告書）に規定する書類の提出又は提示があつた場合）には、これらの一に該当することにより70,000円を、当該申告書にその居住者の扶養親族等のうち障害者がある旨の記載がある場合には、その障害者1人につき70,000円を、(一)により求めた金額から控除した金額を求める。

(三) 次に、(一)及び(二)により求めた金額から、

- (1) 給与所得者の扶養控除等申告書により申告された控除対象配偶者がある場合において、
  - (イ) 当該申告書により申告された扶養親族があるときは、配偶者控除の額、附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第八十四条第一項（扶養控除）の規定による扶養控除の額及び基礎控除の額の合計額を控除し、
  - (ロ) 当該申告書により申告された扶養親族がないときは、配偶者控除の額及び基礎控除の額の合計額を控除し、
- (2) 給与所得者の扶養控除等申告書により申告された控除対象配偶者がいない場合において、
  - (イ) 当該申告書により申告された扶養親族があるときは、
    - (a) (b)に該当するときは、附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第八十四条第一項及び第二項の規定による扶養控除の額並びに基礎控除の額の合計額を控除し、
    - (b) 当該申告書に新法第八十四条第二項の規定に該当する旨の記載がないときは、附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第八十四条第一項及び第二項の規定による扶養控除の額及び基礎控除の額の合計額を控除し、
  - (ロ) 当該申告書により申告された扶養親族がないときは、基礎控除の額を控除し、

それぞれその残額を求める。

(イ) 当該申告書により申告された扶養親族があるときは、配偶者控除の額、附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第八十四条第一項（扶養控除）の規定による扶養控除の額及び基礎控除の額の合計額を控除し、

(ロ) 当該申告書により申告された扶養親族がないときは、配偶者控除の額及び基礎控除の額の合計額を控除し、

(ハ) その損害保険料の金額のうち新法第七十七条第一号に規定する契約に係るものと同項第二号に規定する契約に係るものとがある場合 当該金額の合計額（その合計額が10,000円をこえる場合には、10,000円）

(ニ) かつ、同項第二号に規定する契約に係る金額が8,000円未満である場合には、2,000円と同項第二号に規定する契約に係る金額との合計額とする。





00260006円		以上金額	給与等	00440034002400140004000940084
0'10'1		未	の	0'30'30'30'30'30'30'20'2
00460026円		満		0054004400340024001400040094
0'10'1				0'30'30'30'30'30'30'2
06340024円	金額	等給後控所給	除得与	0212040206920882008202720462
0'30'3	の与の	の与の	除得与	0'90'90'80'80'80'80'8
00270007円		以上金額	給与等	0085006500450025000500850065
0'00'0		未	の	0'10'10'10'10'10'10'00'0
00470027円		満		0005008500650045002500050085
0'00'0				0'20'10'10'10'10'10'00'0
08850075円	金額	等給後控所給	除得与	0483086302530633002304030883
0'00'0	の与の	の与の	除得与	0'50'50'50'50'50'50'4
00270007円		以上金額	給与等	0086006600460026000600850065
0'90'9		未	の	0'00'00'00'00'00'00'90'9
00470027円		満		0006008600660046002600060085
0'90'9				0'10'00'00'00'00'00'00'9
08950085円	金額	等給後控所給	除得与	0404088402740654004404240804
0'80'8	の与の	の与の	除得与	0'30'20'20'20'20'20'2
6600460026000600860066004600260006008600660046				'30'30'30'30'20'20'20'20'20'10'10'1
8600660046002600060086006600460026000600860066				'30'30'30'30'20'20'20'20'20'10'10'1
2402140694008404640844023406140004048408640254				'50'50'40'40'40'40'40'40'30'30'3
6700470027000700870067004700270007008700670047				'20'20'20'20'20'10'10'10'10'10'00'0
8700670047002700070087006700470027000700870067				'20'20'20'20'20'20'10'10'10'10'10'00'0
0506850865005502350415069508750065024504250605				'30'20'20'20'20'20'10'10'10'10'10'10'1
6800480028000800880068004800280008008700670047				'10'10'10'10'10'10'00'00'00'00'90'90'9
8800680048002800080088006800480028000800870067				'10'10'10'10'10'10'00'00'00'00'90'90'9
1606960876006602460426060608850075025504350615				'10'00'00'00'00'00'00'90'90'90'90'9
0086006600460026000600860066004600260006008600				0'50'50'50'50'50'40'40'40'40'40'40'30
0006008600660046002600060086006600460026000600				0'60'50'50'50'50'50'40'40'40'40'40'40'40
0404088402740654004404240804029406740064044408				0'70'60'60'60'60'60'60'50'50'50'50'50
0087006700470027000700870067004700270007008700				0'40'40'40'40'40'30'30'30'30'30'30'20
0007008700670047002700070087006700470027000700				0'50'40'40'40'40'40'30'30'30'30'30'30'30
0205048506650845003502150495067508550045022504				0'50'40'40'40'40'40'30'30'30'30'30'30'30
0088006800480028000800880068004800280008008800				0'30'30'30'30'30'30'20'20'20'20'20'20'10
0008008800680048002800080088006800480028000800				0'40'30'30'30'30'30'30'20'20'20'20'20'20'20
0216049606760856004602260406068608660056023604				0'30'20'20'20'20'20'20'20'10'10'10'10'10
2600060086006600460026000600860066004600260006				'80'80'70'70'70'70'70'60'60'60'60'60'6
4600260006008600660046002600060086006600460026				'80'80'80'70'70'70'70'70'60'60'60'60'60'6
0400940274045406340814000404840864025406340024				'90'80'80'80'80'80'80'70'70'70'70'70'70'7
2700070087006700470027000700870067004700270007				'70'70'60'60'60'60'60'60'50'50'50'50'50'5
4700270007008700670047002700070087006700470027				'70'70'70'60'60'60'60'60'60'50'50'50'50'5
1500050285046506450825001502950475065508350025				'70'70'60'60'60'60'60'60'50'50'50'50'50'5
2800080088006800480028000800880068004800280008				'60'60'50'50'50'50'50'50'40'40'40'40'40'4
4800280088006800480028000800880068004800280028				'60'60'60'50'50'50'50'50'40'40'40'40'40'4
2600160296047606560836002602060486066608460036				'50'50'40'40'40'40'40'40'40'30'30'30'30'3



0'8	0'8	0'8	0'8	0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6
0'06	0'04	0'02	0'00	0'08	0'06	0'04	0'02	0'00	0'08	0'06
0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'6
0'08	0'06	0'04	0'02	0'00	0'08	0'06	0'04	0'02	0'00	0'08
0'073	0'063	0'063	0'053	0'043	0'033	0'023	0'013	0'003	0'092	0'092
0'022	0'082	0'042	0'002	0'062	0'022	0'082	0'042	0'002	0'062	0'022
0'4	0'3	0'3	0'3	0'2	0'2	0'1	0'1	0'1	0'0	0'0
0'062	0'022	0'082	0'042	0'002	0'062	0'022	0'082	0'042	0'002	0'062
0'4	0'4	0'3	0'3	0'3	0'2	0'2	0'1	0'1	0'1	0'0
0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'99	0'79	0'59	0'39	0'19	0'98
0'90	0'70	0'50	0'30	0'10	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0
0'084	0'024	0'064	0'004	0'044	0'084	0'024	0'064	0'004	0'044	0'084
0'6	0'6	0'5	0'5	0'4	0'3	0'3	0'2	0'2	0'1	0'0
0'044	0'084	0'024	0'064	0'004	0'044	0'084	0'024	0'064	0'004	0'044
0'7	0'6	0'6	0'5	0'5	0'4	0'3	0'3	0'2	0'2	0'1
0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'1	0'1	0'1
0'22	0'91	0'61	0'31	0'01	0'70	0'40	0'10	0'89	0'59	0'29

0'025	0'065	円	以上	の金額	職除控退	二	0'001	0'9	0'9	0'9	0'9	0'9	0'9	0'8
0'2	0'1	円	未	満	手当等	職除控退	0'0	0'08	0'06	0'04	0'02	0'00	0'08	
0'085	0'025	円	未	満	手当等	職除控退	0'021	0'001	0'9	0'9	0'9	0'9	0'9	
0'2	0'2	円	未	満	手当等	職除控退	0'0	0'0	0'08	0'06	0'04	0'02	0'00	
0'94	0'64	円	未	満	手当等	職除控退	0'044	0'034	0'024	0'014	0'004	0'093	0'083	
0'068	0'088	円	以上	の金額	職除控退	二	0'002	0'062	0'022	0'082	0'042	0'002	0'062	
0'3	0'2	円	未	満	手当等	職除控退	0'7	0'6	0'5	0'5	0'5	0'4		
0'48	0'068	円	未	満	手当等	職除控退	0'42	0'02	0'062	0'022	0'082	0'042	0'002	
0'4	0'3	円	未	満	手当等	職除控退	0'7	0'7	0'6	0'6	0'5	0'5	0'5	
0'4	0'4	円	未	満	手当等	職除控退	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	
0'56	0'95	円	未	満	手当等	職除控退	0'32	0'12	0'91	0'71	0'51	0'31	0'11	
0'0621	0'0821	円	以上	の金額	職除控退	二	0'005	0'045	0'084	0'024	0'064	0'004	0'044	
0'3	0'2	円	未	満	手当等	職除控退	0'1	0'0	0'9	0'9	0'8	0'8	0'7	
0'421	0'0621	円	未	満	手当等	職除控退	0'65	0'05	0'045	0'084	0'024	0'064	0'004	
0'4	0'3	円	未	満	手当等	職除控退	0'1	0'1	0'0	0'9	0'9	0'8	0'8	
0'7	0'7	円	未	満	手当等	職除控退	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	
0'47	0'66	円	未	満	手当等	職除控退	0'34	0'04	0'73	0'43	0'13	0'82	0'52	

0'065	0'005	0'045	0'085	0'025	0'065	0'005	0'045	0'085	0'025
0'7	0'7	0'6	0'5	0'5	0'4	0'4	0'3	0'2	
0'025	0'065	0'005	0'045	0'085	0'025	0'065	0'005	0'045	
0'8	0'7	0'7	0'6	0'5	0'5	0'4	0'4	0'3	
0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	
0'67	0'37	0'07	0'76	0'46	0'16	0'85	0'55	0'25	
0'089	0'009	0'028	0'048	0'068	0'088	0'008	0'028	0'048	
0'0	0'0	0'9	0'8	0'7	0'6	0'6	0'5	0'4	
0'069	0'089	0'009	0'028	0'048	0'068	0'088	0'008	0'028	
0'1	0'0	0'0	0'9	0'8	0'7	0'6	0'6	0'5	
0'5	0'5	0'5	0'5	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	
0'91	0'31	0'70	0'10	0'59	0'98	0'38	0'77	0'17	
0'0031	0'0031	0'0221	0'0421	0'0621	0'0821	0'0021	0'0221	0'0421	
0'1	0'0	0'9	0'8	0'7	0'6	0'6	0'5	0'4	
0'0031	0'0031	0'0031	0'0221	0'0421	0'0621	0'0821	0'0021	0'0221	
0'2	0'1	0'0	0'9	0'8	0'7	0'6	0'6	0'5	
0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'7	0'7	0'7	
0'84	0'83	0'03	0'22	0'41	0'60	0'89	0'09	0'28	

0'006	0'046	0'086	0'026	0'066	0'006	0'045	0'085	0'025
0'3	0'2	0'1	0'1	0'0	0'0	0'9	0'8	0'8
0'066	0'006	0'046	0'086	0'026	0'066	0'006	0'045	0'085
0'3	0'3	0'2	0'1	0'1	0'0	0'0	0'9	0'8
0'3	0'3	0'3	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2
0'01	0'60	0'10	0'79	0'29	0'88	0'58	0'28	0'97
0'009	0'029	0'049	0'069	0'089	0'009	0'029	0'049	0'069
0'8	0'7	0'6	0'5	0'4	0'4	0'3	0'2	0'1
0'089	0'009	0'029	0'049	0'069	0'089	0'009	0'029	0'049
0'8	0'8	0'7	0'6	0'5	0'4	0'4	0'3	0'2
0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5
0'37	0'76	0'16	0'55	0'94	0'34	0'73	0'13	0'52
0'0041	0'0031	0'0031	0'0031	0'0031	0'0031	0'0031	0'0031	0'0031
0'0	0'9	0'8	0'7	0'6	0'5	0'4	0'3	0'2
0'0041	0'0041	0'0031	0'0031	0'0031	0'0031	0'0031	0'0031	0'0031
0'1	0'0	0'9	0'8	0'7	0'6	0'5	0'4	0'3
0'9	0'9	0'9	0'9	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8
0'83	0'82	0'81	0'80	0'89	0'88	0'87	0'86	0'85

0046	0086	0026	0066	0006	0046	0086	0026	0066
0'8	0'7	0'7	0'6	0'6	0'5	0'4	0'4	0'3
0006	0046	0086	0026	0066	0006	0046	0086	0026
0'9	0'8	0'7	0'7	0'6	0'6	0'5	0'4	0'4
0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3
015	064	024	073	033	082	042	091	051
002010	04010	06010	08010	00010	02010	04010	06010	08010
0'5	0'4	0'3	0'2	0'2	0'1	0'0	0'9	0'8
000010	02010	04010	06010	08010	00010	02010	04010	06010
0'6	0'5	0'4	0'3	0'2	0'2	0'1	0'0	0'9
0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'5	0'5	0'5	0'5
072	012	051	090	030	079	019	058	097
000410	00410	00410	00410	00410	00410	00410	00410	00410
0'9	0'8	0'7	0'6	0'5	0'4	0'3	0'2	0'1
000510	00410	00410	00410	00410	00410	00410	00410	00410
0'0	0'9	0'8	0'7	0'6	0'5	0'4	0'3	0'2
0821	0811	0801	0'9	0'9	0'9	0'9	0'9	0'9
0'0	0'0	0'0	089	088	087	086	085	084
0087	0027	0067	0007	0047	0087	0027	0066	0006
0'3	0'3	0'2	0'2	0'1	0'0	0'0	0'9	0'9
0047	0087	0027	0067	0007	0047	0087	0027	0066
0'4	0'3	0'3	0'2	0'2	0'1	0'0	0'0	0'9
0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3
019	078	028	087	037	096	046	006	055
004110	06110	08110	00110	02010	04010	06010	08010	00010
0'2	0'1	0'0	0'0	0'9	0'8	0'7	0'6	0'6
002110	04110	06110	08110	00110	02010	04010	06010	08010
0'3	0'2	0'1	0'0	0'0	0'9	0'8	0'7	0'6
0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6
018	057	096	036	075	015	054	093	033
000510	00510	00510	00510	00510	00510	00510	00510	00510
0'8	0'7	0'6	0'5	0'4	0'3	0'2	0'1	0'0
000510	00510	00510	00510	00510	00510	00510	00510	00510
0'9	0'8	0'7	0'6	0'5	0'4	0'3	0'2	0'1
0811	0801	0891	0881	0871	0861	0851	0841	0831
0'1	0'1	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0
0067	0087	0007	0047	0087	0027	0067	0007	0047
0'9	0'8	0'8	0'7	0'6	0'6	0'5	0'5	0'4
0048	0067	0087	0007	0047	0087	0027	0067	0007
0'0	0'9	0'8	0'8	0'7	0'6	0'6	0'5	0'5
0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'3
053	092	032	081	041	090	050	000	069
006110	08110	00110	02110	04110	06110	08110	00110	02110
0'9	0'8	0'8	0'7	0'6	0'5	0'4	0'4	0'3
004210	06110	08110	00110	02110	04110	06110	08110	00110
0'0	0'9	0'8	0'8	0'7	0'6	0'5	0'4	0'4
0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	0'6
053	092	032	071	011	050	099	039	078
000610	00610	00610	00610	00610	00610	00610	00610	00510
0'7	0'6	0'5	0'4	0'3	0'2	0'1	0'0	0'9
000610	00610	00610	00610	00610	00610	00610	00610	00610
0'8	0'7	0'6	0'5	0'4	0'3	0'2	0'1	0'0
0801	0891	0881	0871	0861	0851	0841	0831	0821
0'2	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1
0000271	0000171	円	上以	額等職後額得退	0008	0028	0048	
0000371	0000271	円	満未	の手の控控職	0'2	0'1	0'0	
008521	008421	円		金当退除除所	0088	0008	0028	
	000'000'2	円	上以	額の当職の除額控所退	0'2	0'2	0'1	
	000'000'3	円	満未	金等手退後控除得	0'4	0'4	0'4	
額控2か出を1等の除退	除0らし乗2の退額職			職税額	035	074	014	
した円6金て5額手除得	金を'額算%に当後控				000210	002210	00421	
000'000'02	円	上以	額の当職の除額控所退		0'2	0'1	0'0	
000'000'04	円	満未	金等手退後控除得		008210	000210	00221	
した円1'1'2	金を'額算%に当後控				0'2	0'2	0'1	
除04					0'7	0'7	0'7	
					085	005	024	
					000710	000610	00061	
					0'0	0'9	0'8	
					000710	000710	00061	
					0'1	0'0	0'9	
					0831	0821	0811	
					0'2	0'2	0'2	

0000,871,0000,771	0000,671,0000,571,0000,471,0000,371
0000,971,0000,871	0000,771,0000,671,0000,571,0000,471
0081,31 0080,31	0089,21 0088,21 0087,21 0086,21
	000,000,3
	000,004,4
	除01たじ1等の除退 07金額算%の退額職 1'から出しを金額手控 控2'らし乗に当後控 000,000,04
	000,000,06
	額控除22たじ3等の除退 004'金額算%の退額職 した043'から出しを金額手 金1,らし乗に当後控
0000,481,0000,381,0000,281	0000,181,0000,081,0000,971
0000,581,0000,481,0000,381	0000,281,0000,181,0000,081
0087,31 0086,31 0085,31	0084,31 0083,31 0082,31
	000,004,4
	000,000,6
	額控除2から出を1等の除退 002'らした乗7の退額職 した081,金額算%に手控 000,000,06
	000,000,09
	した03から出を3等の除退 01'らした乗2の退額職 控2,3'ら金額算%に手控 除09金額算%に当後控
0000,091,0000,981,0000,881,0000,781	0000,681,0000,581
0000,191,0000,091,0000,981,0000,881	0000,781,0000,681
0083,41 0082,41 0081,41 0080,41	0089,31 0088,31
	000,000,6
	000,000,8
	除04たじ2等の除退 03金額算%の退額職 した01'から出しを金額手 控2'らし乗に当後控 000,000,09
	000,000,021
	額控除26たじ3等の除退 001'金額算%の退額職 した081,金額算%に手 金1,らし乗に当後控
0000,691,0000,591,0000,491,0000,391,0000,291	0000,191
0000,791,0000,691,0000,591,0000,491,0000,391	0000,291
0089,41 0088,41 0087,41 0086,41 0085,41	0084,41
0,000,21	000,000,8
0,000,02	000,000,21
9たじ2等の除退	額控除2から出を2等の除退
3金て5の退額職	006'らした乗2の退額職
1額算%金額手除得	1'かしを額手除得
2らし乗に当後控	2'らし乗に当後控
	000001
	以上
	00,0,2
	した08から出を3等の除退 01'らした乗7の退額職 控2,9'ら金額算%に手 除01金額算%に当後控



<p>第八十六条第一項（基礎控除）</p> <p>第九十条第二項（変動所得及び臨時所得の平均課税）</p>	<p>扶養親族控除の額は、当該各号のうち一人に掲げる金額とする。配偶者を有しない同項の控除居住者の扶養親族の額は、十ちの一人 九万五千元とす</p> <p>二 配偶者を有する以上の居住者が生計を一にしている場合（これらの居住者のうちに控除対象配偶者を有する者がいない場合に限る。）におけるこれらの居住者のうち政令で定めるものの扶養親族のうち一人 八万円</p>	<p>百円未満</p> <p>百円未満</p>	<p>第九十条第二項（変動所得及び臨時所得の平均課税）</p> <p>第九十条第二項（変動所得及び臨時所得の平均課税）</p>					
---	--	-------------------------	---	---	---	---	---	---

一 課税総所得金額又は課税退職所得金額に係る所得税の額 当該課税総所得金額又は課税退職所得金額に依り附則別表第一に定める税額

二 課税山林所得金額に係る所得税の額 当該課税山林所得金額に依り附則別表第二に定める税額

三 新法第九十条第一項第一号に掲げる税額 同号に規定する調整所得金額に依り附則別表第一に定める税額

四 純損失の繰越控除及び繰戻しによる還付に関する経過規定

（純損失の繰越控除）並びに第四十項（純損失の繰戻しによる還付の請求）及び第四十一項（純損失の繰戻しによる還付の請求）（これらの規定を新法第六十六條（非居住者に対する適用）において適用する場合を含む。）の規定は、昭和四十三年以後の各年において生じた純損失の金額について適用し、昭和四十二年以前の各年において生じた純損失の金額については、なお従前の例による。

2 昭和四十三年において純損失の金額がある場合における新法第四十條第一項又は第四十一條第一項（これらの規定を新法第六十六條において適用する場合を含む。以下この条において同じ。）の規定の適用については、これらの規定による還付金の計算の基礎となる所得税の額は、所得税法の一部を改正する法律（昭和四十二年法律第二十号）附則第三條第二項（昭和四十二年分の所得税の所得控除及び税額の計算の特例）の規定（同条第一項の規定により読み替えられた同法による改正後の所得税法第九十條第二項（変動所得及び臨時所得の平均課税）の規定を含む。）を適用して計算した所得税の額とする。

（昭和四十二年分の所得税に係る予定納税基準額の計算の特例）

第五條 居住者の昭和四十三年分の所得税については、新法第四十條第一項（予定納税額の納付）に規定する予定納税基準額（以下「予定納税基準額」という。）は、次項の規定の適用がある場合を除き、第一号に掲げる金額に第二号に掲げる率を乗じて計算した金額によるものとする。

一 その者の昭和四十二年分の課税総所得金額に係る所得税の額（当該課税総所得金額の計

算の基礎となつた各種所得の金額のうちに譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、改正前の所得税法（以下「旧法」という。）第四十條第一項第一号（予定納税額の納付）の規定に基づく政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算したところにより、同年分の所得税について災害被害者に対する租税の減免、徴収猶予等に関する法律（昭和二十二年法律第七十五号）第二條（所得税の軽減又は免除）の規定の適用があつた場合には、同条の規定の適用がなかつたものとして計算したところによる。）から、当該各種所得につき源泉徴収をされた又はされるべき所得税の額（一時所得の金額、雑所得の金額及び雑所得に該当しない臨時所得の金額に係るものを除く。）を控除した金額

二 前号に掲げる金額の計算の基礎となつた課税総所得金額（昭和四十二年分の所得税に依り旧法第九十條第一項（変動所得及び臨時所得の平均課税）の選択がされている場合には、同項第一号に規定する調整所得金額とし、同年分の課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうちに譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、旧法第四十條第一項第一号の規定に基づく政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算した金額とする。以下次項までにおいて「課税総所得金額等」という。）と当該課税総所得金額等の計算の基礎となつた控除対象配偶者及び扶養親族の有無並びにこれらの者の数に依り附則別表第三により求めた率

2 昭和四十二年分の課税総所得金額等が二十万円以上である居住者の昭和四十三年分の所得税に係る予定納税基準額は、その者の前項第一号に掲げる金額から一万三千円を控除した金額によるものとする。

3 昭和四十二年分の所得税につき旧法第九十七條第一項（合算対象世帯員がある場合の税額）の規定の適用があつた場合における昭和四十三年分の予定納税基準額の計算については、政令で定める。

4 非居住者の昭和四十三年分の所得税に係る予定納税基準額は、前三項の規定に準じて計算したところによる。

（給与所得及び退職所得に係る源泉徴収に関する経過規定）

第六條 新法第四編第二章第一節（給与所得に係る源泉徴収義務及び徴収税額）の規定及び新法別表第四から別表第六までは、この法律の施行の日（以下「施行日」という。）以後に支払うべき新法第八十三條第一項（源泉徴収義務）に規定する給与等（以下この条において「給与等」という。）については適用し、同日前に支払うべき給与等については、なお従前の例による。

2 附則第三條第一項（昭和四十三年分の所得税の所得控除及び税額の計算に係る特例）の規定により読み替えられた新法第九十條（年末調整）の規定並びに附則別表第五及び同表の附表は、昭和四十三年中に支払うべき給与等である最後に支払をする日が施行日以後である場合について適用し、その最後に支払をする日が施行日前である場合については、なお従前の例による。

3 附則第三條第一項の規定により読み替えられた新法第九十四條第一項及び第二項（給与所得者の扶養控除等申告書）の規定は、施行日以後に提出する給与所得者の扶養控除等申告書について適用する。

4 次に掲げる居住者については、施行日以後に附則第三條第一項の規定により読み替えられた新法第九十四條第一項の規定による給与所得者の扶養控除等申告書を提出する場合を除き、同項第二号、第三号又は第六号に掲げる事項につき同日において同条第二項に規定する異動が生じたものとみなして、同項の規定を適用する。この場合において、同項中「最初に」とあるのは、「その年最後に」とする。

一 施行日前に控除対象配偶者に関する事項の記載がなく、かつ、扶養親族に関する事項の記載がある給与所得者の扶養控除等申告書を提出した居住者で附則第三條第一項の規定により読み替えられた新法第八十四條第二項第一号（扶養控除額の特例）の規定の適用を受けることとなるもの

二 施行日前に自己が障害者に該当する旨又は控除対象配偶者若しくは扶養親族のうちに障害者がある旨の記載をした給与所得者の扶養控除等申告書を提出した居住者でその障害者が特別障害者に該当するもの

附則第三條第一項の規定により読み替えられた新法第二一一條（退職所得に係る源泉徴収税

額)の規定並びに附則別表第六及び新法別表第八の附表は、昭和四十三年中に支払うべき新法第九十九条(退職所得に係る源泉徴収義務)に規定する退職手当等で施行日以後に支払われるものについて適用し、同年中に支払うべき当該退職手当等で同日前に支払われたものについては、なお従前の例による。

**第七條** 施行日前に昭和四十三年分の所得税につき旧法第九十九条(年の中途で出国をする場合の確定申告)(旧法第六十六条(非居住者に対する準備)において適用する場合を含む)の規定による申告書を提出した者及び同日前に同年前分の所得税につき国税通則法(昭和三十一年法律第六十六号)第二十五条(決定)の規定による決定を受けた者は、当該申告書に記載された事項又は当該決定に係る事項(これらの事項につき同日前に同法第二十四条(更正)又は第二十六条(再更正)の規定による更正があつた場合には、当該更正後の事項)につき新法の規定の適用により異動を生ずることとなつたときは、その異動を生ずることとなつた事項について、昭和四十三年六月三十日までに、税務署長に対し、国税通則法第二十三条第一項(更正の請求)の規定による更正の請求をすることができる。

2 前項の更正の請求に基づく国税通則法第二十条又は第二十六条の規定による更正があつた場合において、新法第九十九条第二項(更正又は決定による源泉徴収税額等の還付)(新法第六十六条(非居住者に対する準備)において適用する場合を含む)の規定による還付金について国税通則法第五十八条第一項(還付加算金)に規定する還付加算金を計算するときは、その計算の基礎となる同項の期間は、施行日からその還付のための支払決定をする日又はその還付金につき同法第五十七条第一項(充當)の規定による充當をする日(同日前に当該充當をするのに適することとなつた日がある場合には、その適することとなつた日)までの期間とする。

**附則別表第一 昭和43年分の所得税の簡易税額表**

課税額(口)	課税額(口)	課税額(口)	課税額(口)	課税額(口)
総所(口)	の	総所(口)	の	総所(口)
の	の	の	の	の

0'5	000'4	000'3	000'2	未	002	円	上	以	金	所	退	課	又	金	所	調	額	得	
0'6	000'5	000'4	000'3	円	00	円	満	未	額	得	職	税	は	額	得	整	金	金	
04	03	02	01																
0	0	0	0																
39	39	39	39																
0'55	000'45	000'35	000'25	000'15	円	上	以	金	所	退	課	又	金	所	調	額	得		
0'65	000'55	000'45	000'35	000'25	円	満	未	額	得	職	税	は	額	得	整	金	金		
015	005	094	084	074	円														
0	0	0	0	0															
39	39	39	39	39															
541000	341000	141000	931000	731000	円	上	以	金	所	退	課	又	金	所	調	額	得		
741000	541000	341000	141000	931000	円	満	未	額	得	職	税	は	額	得	整	金	金		
081	061	041	021	001	円														
03	03	03	03	03															
39	39	39	39	39															

000'11	000'01	000'9	000'8	000'7	000'6	00
000'21	000'11	000'01	000'9	000'8	000'7	00
001	09	08	07	06	05	
0	0	0	0	0	0	
39	39	39	39	39	39	
000'16	000'06	000'95	000'85	000'75	000'65	00
000'26	000'16	000'06	000'95	000'85	000'75	00
065	055	045	035	035	025	
0	0	0	0	0	0	
39	39	39	39	39	39	
000'751	000'551	000'351	000'151	000'941	000'741	0000
000'951	000'751	000'551	000'351	000'151	000'941	0000
001	081	061	041	021	001	
05	04	04	04	04	04	
39	39	39	39	39	39	

0'81	000'71	000'61	000'51	000'41	000'31	000'21
0'91	000'81	000'71	000'61	000'51	000'41	000'31
061	051	041	031	031	021	011
0	0	0	0	0	0	0
39	39	39	39	39	39	39
0'17	000'96	000'76	000'56	000'46	000'36	000'26
0'37	000'17	000'96	000'76	000'56	000'46	000'36
066	046	026	006	095	085	075
0	0	0	0	0	0	0
39	39	39	39	39	39	39
171000	961000	761000	561000	361000	161000	951
371000	171000	961000	761000	561000	361000	161
041	021	001	081	061	041	021
06	06	06	05	05	05	05
39	39	39	39	39	39	39

0 0 0 ' 4 2	0 0 0 ' 3 2	0 0 0 ' 2 2	0 0 0 ' 1 2	0 0 0 ' 0 2	0 0 0 ' 9 1	0 0
0 0 0 ' 5 2	0 0 0 ' 4 2	0 0 0 ' 3 2	0 0 0 ' 2 2	0 0 0 ' 1 2	0 0 0 ' 0 2	0 0
0 2 2	0 1 2	0 0 2	0 9 1	0 8 1	0 7 1	
0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9
0 0 0 ' 3 8	0 0 0 ' 1 8	0 0 0 ' 9 7	0 0 0 ' 7 7	0 0 0 ' 5 7	0 0 0 ' 3 7	0 0
0 0 0 ' 5 8	0 0 0 ' 3 8	0 0 0 ' 1 8	0 0 0 ' 9 7	0 0 0 ' 7 7	0 0 0 ' 5 7	0 0
0 7 7	0 5 7	0 3 7	0 1 7	0 9 6	0 7 6	
0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9
0 0 0 ' 3 8 1 0 0 0	0 0 0 ' 1 8 1 0 0 0	0 0 0 ' 9 7 1 0 0 0	0 0 0 ' 7 7 1 0 0 0	0 0 0 ' 5 7 1 0 0 0	0 0 0 ' 3 7 1 0 0 0	0 0
0 0 0 ' 5 8 1 0 0 0	0 0 0 ' 3 8 1 0 0 0	0 0 0 ' 1 8 1 0 0 0	0 0 0 ' 9 7 1 0 0 0	0 0 0 ' 7 7 1 0 0 0	0 0 0 ' 5 7 1 0 0 0	0 0
0 6 1	0 4 1	0 2 1	0 0 1	0 8 1	0 6 1	
0 7,	0 7,	0 7,	0 7,	0 6,	0 6,	
3 9	3 9	3 9	3 9	3 9	3 9	3 9
0 ' 1 3	0 0 0 ' 0 3	0 0 0 ' 9 2	0 0 0 ' 8 2	0 0 0 ' 7 2	0 0 0 ' 6 2	0 0 0 ' 5 2
0 ' 2 3	0 0 0 ' 1 3	0 0 0 ' 0 3	0 0 0 ' 9 2	0 0 0 ' 8 2	0 0 0 ' 7 2	0 0 0 ' 6 2
0 8 2	0 7 2	0 6 2	0 6 2	0 5 2	0 4 2	0 3 2
0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9
0 ' 7 9	0 0 0 ' 5 9	0 0 0 ' 3 9	0 0 0 ' 1 9	0 0 0 ' 9 8	0 0 0 ' 7 8	0 0 0 ' 5 8
0 ' 9 9	0 0 0 ' 7 9	0 0 0 ' 5 9	0 0 0 ' 3 9	0 0 0 ' 1 9	0 0 0 ' 9 8	0 0 0 ' 7 8
0 0 9	0 8 8	0 6 8	0 4 8	0 2 8	0 0 8	0 9 7
0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9
' 8 9 1 0 0 0	' 5 9 1 0 0 0	' 3 9 1 0 0 0	' 1 9 1 0 0 0	' 9 8 1 0 0 0	' 7 8 1 0 0 0	' 5 8 1
' 1 0 2 0 0 0	' 8 9 1 0 0 0	' 5 9 1 0 0 0	' 3 9 1 0 0 0	' 1 9 1 0 0 0	' 9 8 1 0 0 0	' 7 8 1
0 1 1	0 8 1	0 6 1	0 4 1	0 2 1	0 0 1	0 8 1
0 9,	0 8,	0 8,	0 8,	0 8,	0 8,	0 7,
3 9	3 9	3 9	3 9	3 9	3 9	3 9
0 0 0 ' 7 3	0 0 0 ' 6 3	0 0 0 ' 5 3	0 0 0 ' 4 3	0 0 0 ' 3 3	0 0 0 ' 2 3	0 0
0 0 0 ' 8 3	0 0 0 ' 7 3	0 0 0 ' 6 3	0 0 0 ' 5 3	0 0 0 ' 4 3	0 0 0 ' 3 3	0 0
0 4 3	0 3 3	0 2 3	0 1 3	0 0 3	0 9 2	
0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9
0 0 0 ' 9 0 1 0 0 0	0 0 0 ' 7 0 1 0 0 0	0 0 0 ' 5 0 1 0 0 0	0 0 0 ' 3 0 1 0 0 0	0 0 0 ' 1 0 1	0 0 0 ' 9 9	0 0
0 0 0 ' 1 1 1 0 0 0	0 0 0 ' 9 0 1 0 0 0	0 0 0 ' 7 0 1 0 0 0	0 0 0 ' 5 0 1 0 0 0	0 0 0 ' 3 0 1 0 0 0	0 0 0 ' 1 0 1	0 0
0 2 1	0 0 1	0 8 9	0 6 9	0 4 9	0 2 9	
0 0,	0 0,	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9
3 9	3 9	3 9	3 9	3 9	3 9	3 9
0 0 0 ' 6 1 2 0 0 0	0 0 0 ' 3 1 2 0 0 0	0 0 0 ' 0 1 2 0 0 0	0 0 0 ' 7 0 2 0 0 0	0 0 0 ' 4 0 2 0 0 0	0 0 0 ' 1 0 2 0 0 0	0 0
0 0 0 ' 9 1 2 0 0 0	0 0 0 ' 6 1 2 0 0 0	0 0 0 ' 3 1 2 0 0 0	0 0 0 ' 0 1 2 0 0 0	0 0 0 ' 7 0 2 0 0 0	0 0 0 ' 4 0 2 0 0 0	0 0
0 9 2	0 6 2	0 3 2	0 0 2	0 7 1	0 4 1	
0 0,	0 0,	0 0,	0 0,	0 9,	0 9,	
3 9	3 9	3 9	3 9	3 9	3 9	3 9
0 ' 4 4	0 0 0 ' 3 4	0 0 0 ' 2 4	0 0 0 ' 1 4	0 0 0 ' 0 4	0 0 0 ' 9 3	0 0 0 ' 8 3
0 ' 5 4	0 0 0 ' 4 4	0 0 0 ' 3 4	0 0 0 ' 2 4	0 0 0 ' 1 4	0 0 0 ' 0 4	0 0 0 ' 9 3
0 0 4	0 9 3	0 9 3	0 8 3	0 7 3	0 6 3	0 5 3
0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9	0 ' 3 9
' 3 2 1 0 0 0	' 1 2 1 0 0 0	' 9 1 1 0 0 0	' 7 1 1 0 0 0	' 5 1 1 0 0 0	' 3 1 1 0 0 0	' 1 1 1
' 5 2 1 0 0 0	' 3 2 1 0 0 0	' 1 2 1 0 0 0	' 9 1 1 0 0 0	' 7 1 1 0 0 0	' 5 1 1 0 0 0	' 3 1 1
0 6 1	0 4 1	0 2 1	0 0 1	0 8 1	0 6 1	0 4 1
0 1,	0 1,	0 1,	0 1,	0 0,	0 0,	0 0,
3 9	3 9	3 9	3 9	3 9	3 9	3 9
' 7 3 2 0 0 0	' 4 3 2 0 0 0	' 1 3 2 0 0 0	' 8 2 2 0 0 0	' 5 2 2 0 0 0	' 2 2 2 0 0 0	' 9 1 2
' 0 4 2 0 0 0	' 7 3 2 0 0 0	' 4 3 2 0 0 0	' 1 3 2 0 0 0	' 8 2 2 0 0 0	' 5 2 2 0 0 0	' 2 2 2
0 0 2	0 7 2	0 4 2	0 1 2	0 8 2	0 5 2	0 2 2
0 3,	0 2,	0 2,	0 2,	0 1,	0 1,	0 1,
3 9	3 9	3 9	3 9	3 9	3 9	3 9



'723000	'423000	'123000	'813000	'513000	'213000	'903
'033000	'723000	'423000	'123000	'813000	'513000	'213
033	093	043	003	053	013	063
03,	02,	02,	02,	01,	01,	00,
1	1	1	1	1	39	39
0	0	0	0	0		
'605000	'205000	'894000	'494000	'094000	'684000	'284
'015000	'605000	'205000	'894000	'494000	'094000	'684
026	065	005	045	085	025	065
00,	09,	09,	08,	07,	07,	06,
1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1
'027000	'517000	'017000	'507000	'007000	'596000	'096
'527000	'027000	'517000	'017000	'507000	'007000	'596
039	039	039	039	039	039	039
08,	07,	06,	05,	04,	03,	02,
1	1	1	1	1	1	1
3	3	3	3	3	3	3
000	'543000	'243000	'933000	'633000	'333000	'033000
000	'843000	'543000	'243000	'933000	'633000	'333000
	003	063	013	073	023	083
	06,	05,	05,	04,	04,	03,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
000	'035000	'625000	'225000	'815000	'415000	'015000
000	'435000	'035000	'625000	'225000	'815000	'415000
	086	026	066	006	046	086
	03,	03,	02,	02,	01,	00,
	1	1	1	1	1	1
	2	2	1	1	1	1
000	'057000	'547000	'047000	'537000	'037000	'527000
000	'557000	'057000	'547000	'047000	'537000	'037000
	0341	0331	0321	0311	0301	039
	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'9
	1	1	1	1	1	1
	3	3	3	3	3	3
'663000	'363000	'063000	'753000	'453000	'153000	'843
'963000	'663000	'363000	'063000	'753000	'453000	'153
023	073	033	083	043	093	053
09,	08,	08,	07,	07,	06,	06,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
'855000	'455000	'055000	'645000	'245000	'835000	'435
'265000	'855000	'455000	'055000	'645000	'245000	'835
006	046	086	026	066	006	046
08,	07,	06,	06,	05,	05,	04,
1	1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2	2
'587000	'087000	'577000	'077000	'567000	'067000	'557
'097000	'587000	'087000	'577000	'077000	'567000	'067
0311	0301	0391	0381	0371	0361	0351
0'1	0'1	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0
1	1	1	1	1	1	1
4	4	4	4	4	3	3
000	'483000	'183000	'873000	'573000	'273000	'963000
000	'783000	'483000	'183000	'873000	'573000	'273000
	094	044	004	054	014	063
	01,	01,	01,	00,	00,	09,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
000	'285000	'875000	'475000	'075000	'665000	'265000
000	'685000	'285000	'875000	'475000	'075000	'665000
	067	007	047	086	026	066
	01,	01,	00,	09,	09,	08,
	1	1	1	1	1	1
	2	2	2	2	2	2
000	'518000	'018000	'508000	'008000	'597000	'097000
000	'028000	'518000	'018000	'508000	'008000	'597000
	0371	0361	0351	0341	0331	0321
	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1
	1	1	1	1	1	1
	4	4	4	4	4	4

' 0 1 4 0 0 0	' 6 0 4 0 0 0	' 2 0 4 0 0 0	' 8 9 3 0 0 0	' 4 9 3 0 0 0	' 0 9 3 0 0 0	' 7 8 3
' 4 1 4 0 0 0	' 0 1 4 0 0 0	' 6 0 4 0 0 0	' 2 0 4 0 0 0	' 8 9 3 0 0 0	' 4 9 3 0 0 0	' 0 9 3
0 8 4	0 2 4	0 6 4	0 0 4	0 4 4	0 8 4	0 3 4
0 5,	0 5,	0 4,	0 4,	0 3,	0 2,	0 2,
1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	0	0
' 0 1 6 0 0 0	' 6 0 6 0 0 0	' 2 0 6 0 0 0	' 8 9 5 0 0 0	' 4 9 5 0 0 0	' 0 9 5 0 0 0	' 6 8 5
' 4 1 6 0 0 0	' 0 1 6 0 0 0	' 6 0 6 0 0 0	' 2 0 6 0 0 0	' 8 9 5 0 0 0	' 4 9 5 0 0 0	' 0 9 5
0 3 7	0 5 7	0 7 7	0 0 7	0 4 7	0 8 7	0 2 7
0 6,	0 5,	0 4,	0 4,	0 3,	0 2,	0 2,
1	1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2	2
' 0 5 8 0 0 0	' 5 4 8 0 0 0	' 0 4 8 0 0 0	' 5 3 8 0 0 0	' 0 3 8 0 0 0	' 5 2 8 0 0 0	' 0 2 8
' 5 5 8 0 0 0	' 0 5 8 0 0 0	' 5 4 8 0 0 0	' 0 4 8 0 0 0	' 5 3 8 0 0 0	' 0 3 8 0 0 0	' 5 2 8
0 3 4 1	0 3 3 1	0 3 2 1	0 3 1 1	0 3 0 1	0 3 9 1	0 3 8 1
0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 1	0 ' 1
1	1	1	1	1	1	1
4	4	4	4	4	4	4

7 8 0 0 0	' 5 6 8 0 0 0	' 0 6 8	0 0 0	' 5 5 8 円	上以 (イ)	金所退課又金所調額得総課	(三)	0 0 0
7 8 0 0 0	' 0 7 8 0 0 0	' 5 6 8	0 0 0	' 0 6 8 円	満末 (イ)	額得職税は額得整、金所税		0 0 0
8 1	0 3 7 1	0 3 6 1	0 3 5 1 円					
' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2					
1	1	1	1 %					
4	4	4	4					
		0 0 0	' 0 0 0	' 1 円	上以 (イ)	金所退課又金所調額得総課		0 0 0
		0 0 0	' 0 0 5	' 1 円	満末 (イ)	額得職税は額得整、金所税		0 0 0
		額た除を0.79か金し算じを5.2額の (イ)		円				
		金し控円0.5,ら額た出て乗% に金						
			0 0 0	' 0 0 0	' 0 1 円	上以 (イ)	金所退課又金所調額得総課	0 0 0
		額た除を0.7041か金し算じを5.5額の (イ)		円	満末 (イ)	額得職税は額得整、金所税		0 0 0
		金し控円0.3,ら額た出て乗% に金						

0 0 9 0 0 0	' 5 9 8 0 0 0	' 0 9 8 0 0 0	' 5 8 8	0 0 0	' 0 8 8 0 0 0	' 5 7 8 0 0 0	' 0
5 0 9 0 0 0	' 0 0 9 0 0 0	' 5 9 8 0 0 0	' 0 9 8	0 0 0	' 5 8 8 0 0 0	' 0 8 8 0 0 0	' 5
4 1	0 3 3 1	0 3 2 1	0 3 1 1	0 3 0 1	0 3 9 1	0 3	
' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 2	0	
1	1	1	1	1	1		
4	4	4	4	4	4		
				0 0 0	' 0 0 5	' 1	
				0 0 0	' 0 0 2	' 2	
				額た除を0.701か金し算じを0.3額の (イ)			
				金し控円0.7,ら額た出て乗% に金			
				0 0 0	' 0 0 0	' 0 2	
				0 0 0	' 0 0 0	' 0 3	
				額た除を0.7042か金し算じを0.6額の (イ)			
				金し控円0.3,ら額た出て乗% に金			

' 0 3 9 0 0 0	' 5 2 9 0 0 0	' 0 2 9 0 0 0	' 5 1 9 0 0 0	' 0 1 9	0 0 0	' 5 0 9 0 0 0
' 5 3 9 0 0 0	' 0 3 9 0 0 0	' 5 2 9 0 0 0	' 0 2 9 0 0 0	' 5 1 9	0 0 0	' 0 1 9 0 0 0
0 3 0 1	0 3 9 1	0 3 8 1	0 3 7 1	0 3 6 1	0 3 5 1	0 3
0 ' 4	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0
1	1	1	1	1	1	
5	5	5	5	4	4	
0 0 ' 3					0 0 0	' 0 0 2 ' 2
0 0 ' 4					0 0 0	' 0 0 0 ' 3
4 額の (イ)					額た除を0.702か金し算じを5.3額の (イ)	
に金					金し控円0.8,ら額た出て乗% に金	
0 ' 5 4					0 0 0	' 0 0 0 ' 0 3
0 ' 0 6					0 0 0	' 0 0 0 ' 5 4
7 額の (イ)					額た除を0.7093か金し算じを5.6額の (イ)	
に金					金し控円0.3,ら額た出て乗% に金	

069	000	'559	000	'059	000	'549	000	'049	000	'539	000
569	000	'069	000	'559	000	'059	000	'549	000	'049	000
61		0351		0341		0331		0321		0311	
'4		0'4		0'4		0'4		0'4		0'4	
1		1		1		1		1		1	
5		5		5		5		5		5	
	000	'000	'4								000'0
	000	'000	'6								000'0

06か金し算じを54額の(イ) 額た除を0704か金し算じを0  
'3ら額た出て乗% に金 金し控円0'3ら額た出て乗%

	000	'000	'6								000'00
	000	'000	'0								000'00

19か金し算じを57額の(イ) 額た除を07016か金し算じを0  
8'ら額た出て乗% に金 金し控円0'8'ら額た出て乗%

'099	000	'589	000	'089	000	'579	000	'079	000	'569	000
'599	000	'099	000	'589	000	'089	000	'579	000	'079	000
0321		0311		0301		0391		0381		0371	03
0'5		0'5		0'5		0'4		0'4		0'4	0
1		1		1		1		1		1	
5		5		5		5		5		5	
			000	'000	'6						
			000	'000	'01						

額た除を0709か金し算じを05額の(イ) 額た除を07  
金し控円0'3ら額た出て乗% に金 金し控円0

額た除を070  
金し控円0'

002	02	円	以上	所得金額	課税山林税額	000	'599	000	000	'100	000
003	0	円	未	金額	課税山林税額						
001	0	円	未	金額	課税山林税額						
005	0	円	未	金額	課税山林税額						
002	0	円	未	金額	課税山林税額						
005	0	円	未	金額	課税山林税額						
003	0	円	未	金額	課税山林税額						
084	0	円	未	金額	課税山林税額						
910	0	円	未	金額	課税山林税額						
'3	0	円	未	金額	課税山林税額						
'1	0	円	未	金額	課税山林税額						
'4	0	円	未	金額	課税山林税額						
0'1	0	円	未	金額	課税山林税額						
092	0	円	未	金額	課税山林税額						

(注) この表において「調整所得金額」とは、新法第九十条第一項第一号(変動所得及び臨時所得の平均課税)に規定する調整所得金額をいう。  
(備考) (1) 課税総所得金額、調整所得金額又は課税退職所得金額に係る税額を求めるには、課税総所得金額、調整所得金額又は課税退職所得金額に「課税総所得金額、調整所得金額又は課税退職所得金額(イ)」欄の該当する行を求めるとし、その行の「税額(ロ)」欄に記載されている金額が、その求める税額である。  
(2) 附則第三条第一項(昭和四十三年分の所得税の所得控除及び税額の計算に係る特例)の規定により読み替えられた新法第九十条第二項に規定する割合を求めるには、調整所得金額に「課税総所得金額、調整所得金額又は課税退職所得金額(イ)」欄の該当する行を求めるとし、その行の「(ロ)の(イ)」に対する割合「欄に記載されている率が、その求める割合である。

附則別表第二 昭和43年分の山林所得に係る所得税の簡易税額表

0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	009	008	007	006	005	004	003
003	002	001	000	000	0	0	0	0	0	0	0
0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	009	008	007	006	005	004	003
004	003	002	001	000	0	0	0	0	0	0	0
021	011	001	09	08	07	06	05	04	03	02	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0'6	0'6	0'6	0'6	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5
003	002	001	000	009	008	007	006	005	004	003	0
0'6	0'6	0'6	0'6	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5
004	003	002	001	000	009	008	007	006	005	004	003
085	075	065	055	045	035	025	015	005	005	094	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
00110	00910	00710	00510	00310	00110	00910	00710	00510	00310	00110	000
0'6	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4
00310	00110	00910	00710	00510	00310	00110	00910	00710	00510	00310	000
0'6	0'6	0'5	0'5	0'5	0'5	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4
0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1
094	074	064	044	024	004	083	063	043	023	013	0

0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1
0,4	0,3	0,2	0,1	0,0	0,9	0,8	0,7	0,6	0,5	0,4	0,3	0,4
0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1
0,5	0,4	0,3	0,2	0,1	0,0	0,9	0,8	0,7	0,6	0,5	0,4	0,5
0,2	0,1	0,2	0,9	0,8	0,7	0,6	0,5	0,4	0,3	0,3	0,3	0,3
0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6
0,3	0,1	0,9	0,7	0,5	0,3	0,1	0,9	0,7	0,5	0,4	0,4	0,4
0,8	0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6
0,5	0,3	0,1	0,9	0,7	0,5	0,3	0,1	0,9	0,7	0,5	0,4	0,5
0,7	0,5	0,3	0,7	0,1	0,7	0,9	0,6	0,4	0,2	0,6	0,6	0,9
0,7	0,0	0,7	0,0	0,7	0,0	0,7	0,0	0,7	0,0	0,7	0,0	0,7
0,3	1,0	0,1	0,9	1,0	0,7	1,0	0,5	1,0	0,3	1,0	0,1	0,9
0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6
0,5	1,0	0,3	1,0	0,1	1,0	0,9	1,0	0,7	1,0	0,5	1,0	0,3
0,8	0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6
0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1
0,7	0,8	0,6	0,6	0,4	0,6	0,2	0,6	0,9	0,5	0,7	0,5	0,1

0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2
0,5	0,4	0,3	0,2	0,1	0,0	0,9	0,8	0,7	0,6	0,5	0,4	0,5
0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2
0,6	0,5	0,4	0,3	0,2	0,1	0,0	0,9	0,8	0,7	0,6	0,5	0,6
0,2	0,1	0,3	0,9	0,2	0,8	0,2	0,7	0,2	0,6	0,2	0,5	0,2
0,5	1,0	0,3	1,0	0,1	1,0	0,9	1,0	0,7	1,0	0,5	1,0	0,3
0,0	0,0	0,0	0,0	0,9	0,7	0,5	0,3	0,1	0,9	0,7	0,5	0,8
0,7	1,0	0,5	1,0	0,3	1,0	0,1	1,0	0,9	1,0	0,7	1,0	0,8
0,0	0,0	0,0	0,0	0,9	0,7	0,5	0,3	0,1	0,9	0,7	0,5	0,8
0,7	0,5	0,3	0,9	0,2	0,9	0,8	0,8	0,6	0,8	0,2	0,8	0,9
0,2	0,7	0,2	0,0	1,2	0,8	1,0	0,5	1,0	0,3	1,0	0,1	1,0
0,1	0,0	0,0	0,0	0,9	0,9	0,9	0,9	0,9	0,8	0,8	0,8	0,8
0,3	2,0	0,2	0,7	2,0	0,4	2,0	0,1	2,0	0,8	1,0	0,5	1,0
0,1	0,1	0,0	0,0	0,0	0,9	0,9	0,9	0,9	0,9	0,8	0,8	0,8
0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1
0,5	0,2	0,9	0,8	0,6	0,8	0,4	0,8	0,1	0,8	0,9	0,7	0,2

0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3
0,6	0,5	0,4	0,3	0,2	0,1	0,0	0,9	0,8	0,7	0,6	0,5	0,6
0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3
0,7	0,6	0,5	0,4	0,3	0,2	0,1	0,0	0,9	0,8	0,7	0,6	0,7
0,2	0,1	0,4	0,9	0,3	0,9	0,3	0,8	0,3	0,7	0,3	0,6	0,3
0,7	1,0	0,5	1,0	0,3	1,0	0,1	1,0	0,9	1,0	0,7	1,0	0,8
0,2	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,0	0,0	0,0
0,9	1,0	0,7	1,0	0,5	1,0	0,3	1,0	0,1	1,0	0,9	1,0	0,9
0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,0
0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,9
0,8	0,6	0,4	0,2	0,1	0,0	0,8	0,6	0,5	0,3	0,1	0,0	0,0
0,3	2,0	0,0	2,0	0,7	2,0	0,4	2,0	0,0	8,2	0,0	5,2	0,0
0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1
0,6	2,0	0,3	2,0	0,0	2,0	0,4	2,0	0,1	2,0	0,8	2,0	0,6
0,4	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1
0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1
0,5	0,3	0,2	0,7	1,0	0,4	1,0	0,2	1,0	0,9	0,6	0,3	0,8

0,3	2,0	0,0	2,0	0,7	2,0	0,4	2,0	0,1	2,0	0,8	2,0	円	課税山林所 得金額 以上 未滿	(二)	0,5	0,4	0,4	0,4
0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,5	0,6	0,5	0,6	0,5	0,6	0,7	0,0			0,9	0,8	0,7	
0,6	2,0	0,3	2,0	0,0	2,0	0,7	2,0	0,4	2,0	0,1	2,0	円	課税山林所 得金額 以上 未滿		0,5	0,5	0,4	0,4
0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,8	0,1			0,0	0,9	0,8	
0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	円	課税山林所 得金額 以上 未滿		0,6	0,5	0,4	0,3
0,3	0,1	0,5	0,8	0,5	0,4	0,2	0,9	0,3	0,0	0,0	0,0	0,4			0,0	0,4	0,0	
0,4	4,0	0,4	4,0	0,6	4,0	0,2	4,0	0,8	4,0	0,4	4,0	円	課税山林所 得金額 以上 未滿		0,5	1,0	0,3	1,0
0,3	0,3	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,3			0,3	0,3	0,2	
0,8	4,0	0,4	4,0	0,0	4,0	0,6	4,0	0,2	4,0	0,8	4,0	円	課税山林所 得金額 以上 未滿		0,7	1,0	0,5	1,0
0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,3			0,3	0,3	0,3	
0,4	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	円	課税山林所 得金額 以上 未滿		0,1	0,1	0,1	0,1
0,3	0,9	0,6	0,9	0,2	0,9	0,8	0,5	0,8	0,2	0,9	0,1	0,5			0,3	0,1	0,9	
0,4	6,0	0,6	6,0	0,6	6,0	0,2	6,0	0,8	6,0	0,4	6,0	円	課税山林所 得金額 以上 未滿		0,5	2,0	0,9	2,0
0,3	0,3	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,2			0,2	0,2	0,2	
0,8	6,0	0,4	6,0	0,0	6,0	0,6	6,0	0,2	6,0	0,8	6,0	円	課税山林所 得金額 以上 未滿		0,8	2,0	0,5	2,0
0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,5			0,5	0,5	0,4	
0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	円	課税山林所 得金額 以上 未滿		0,2	0,2	0,2	0,2
0,9	0,5	0,1	0,9	0,7	0,8	0,3	0,8	0,9	0,7	0,8	0,2	0,7			0,4	0,3	0,8	



0 0 8 8 0 0 0 5 7 8 0 0 0 0 7 8 0 0 0 5 6 8 0 0 0 0 6 8	0 0 0 5 5 8 円	上以	金額	林所	課税
0 5 8 8 0 0 0 0 8 8 0 0 0 5 7 8 0 0 0 0 7 8 0 0 0 5 6 8	0 0 0 0 6 8 円	満未	金額	所得	山林
0 5 8 0 0 8 0 5 8 0 0 8 0 5 8 0 0 8 円					税額
0 0 0 3 0 0 0 5 1 円	0 0 0 0 0 0 5 1 円	上以	金額	所山	課税
0 0 0 5 0 0 0 3 円	0 0 0 0 0 0 3 円	満未	金額	所得	山林
金額から算出した20%を乗じた5	た円を控除した金額				税額
0 0 0 5 0 0 0 3 円	0 0 0 0 0 0 3 円	上以	金額	所山	課税
0 0 0 1 0 0 0 5 円	0 0 0 0 0 0 5 円	満未	金額	所得	山林
金額から算出した5%を乗じた5	額控除した金額				税額
0 0 1 9 0 0 0 5 0 9 0 0 0 0 0 9 0 0 0 5 9 8 0 0 0 0 9 8 0 0 0 5 8 8	0 0 0 0 9 8 0 0 0 5 8 8				0 0
0 5 1 9 0 0 0 0 1 9 0 0 0 5 0 9 0 0 0 0 0 9 0 0 0 5 9 8 0 0 0 0 9 8	0 0 0 0 9 8 0 0 0 0 9 8				0 0
0 5 8 0 0 8 0 5 8 0 0 8 0 5 8 0 0 8 円	0 0 8 0 0 8 0 5 8 0 0 8 円				
0 0 0 0 0 0 0 5 0 0 0 7 0 0 0 5 7 円	0 0 0 0 0 0 5 7 円				0 0 0 2 8 5 0
した07金額を乗じた5	た円を控除した金額				税額
0 0 0 0 0 0 0 1 0 0 0 5 1 円	0 0 0 0 0 0 5 1 円				0 0 0 0 0 5 1 3 円
金額を控除した2%を乗じた5	金額を控除した金額				税額
5 4 9 0 0 0 0 4 9 0 0 0 5 3 9 0 0 0 0 3 9 0 0 0 5 2 9 0 0 0 0 2 9 0 0 0 5 1 9 0 0	0 0 0 0 3 9 0 0 0 5 2 9 0 0 0 0 2 9 0 0 0 5 1 9 0 0				
0 5 9 0 0 0 5 4 9 0 0 0 0 4 9 0 0 0 5 3 9 0 0 0 0 3 9 0 0 0 5 2 9 0 0 0 0 2 9 0 0	0 0 0 5 3 9 0 0 0 0 3 9 0 0 0 5 2 9 0 0 0 0 2 9 0 0				
0 0 9 0 5 9 0 0 9 0 5 8 0 0 8 0 5 8 0 0 8 円	0 0 8 0 5 8 0 0 8 円				
0 1 0 0 0 0 0 5 7 0 0 0 0 0 0 1 1 円	0 0 0 0 0 0 1 1 円				
した05金額を乗じた3	た円を控除した金額				税額
0 0 0 0 0 0 0 5 2 2 円	0 0 0 0 0 0 5 2 2 円				
金額を控除した9%を乗じた5	金額を控除した金額				税額
0 0 0 5 7 9 0 0 0 0 7 9 0 0 0 5 6 9 0 0 0 0 6 9 0 0 0 5 5 9 0 0 0 0 5 9 0 0 0	0 0 0 5 5 9 0 0 0 0 5 9 0 0 0				
0 0 0 0 8 9 0 0 0 5 7 9 0 0 0 0 7 9 0 0 0 5 6 9 0 0 0 5 6 9 0 0 0 5 5 9 0 0 0	0 0 0 0 6 9 0 0 0 5 5 9 0 0 0				
0 0 9 0 5 9 0 0 9 0 5 9 0 0 9 0 5 9 0 0 9 円	0 0 9 0 5 9 0 0 9 円				
0 4 0 3 0 3 0 2 0 0 0 0 0 0 1 1 円	0 0 0 0 0 0 1 1 円				
0 0 0 0 0 0 0 5 1 円	0 0 0 0 0 0 5 1 円				
額控除した4%を乗じた3	金額を控除した金額				税額
0 0 0 0 0 0 0 5 2 2 円	0 0 0 0 0 0 5 2 2 円				
0 0 0 0 0 0 0 3 円	0 0 0 0 0 0 3 円				
金額を控除した5%を乗じた7	金額を控除した金額				税額

0000001	000599000099000589	0000089
0000051	0000001000599000099	000589
除を053か金し算じを0に金所山課	009	059
し控円0'ら額た出て乗%1額得林税	06,	05,
000'000'02		000'000'51
000'000'03		000'000'02
額控除した金を	50153'3	5000'0
て算出した	5000'0	000'0
を乗じた	000'0	000'0
課税山林所得金額に	000'0	000'0
乗じて算出した	000'0	000'0
金額から	000'0	000'0
5000円を	000'0	000'0
控除した	000'0	000'0
金額	000'0	000'0

06	0%	率きべす乗に額の税得所係に等額金得所総税課	昭和42年分の課税総所得金額等	昭42	0人	扶養親族等の数	納税基準額の算出率の表	附則別表第三 昭和43年分の所得税に係る予定	る税額である。	の「税額」欄に記載されている金額が、その求め	金額から	て算出した	0%を乗じ	課税山林所得金額に
満円71千	円千		以上	0人	1人						5000円を	000'0	000'0	課税山林所得
満円01千	円千		以上	1人	2人						153'3	000'0	000'0	課税山林所得
満円08千	円千		以上	2人	3人						000'0	000'0	000'0	課税山林所得
満円09千	円千		以上	3人	4人						000'0	000'0	000'0	課税山林所得
満円02千	円千		以上	4人	5人						5000円を	000'0	000'0	課税山林所得
満円02千	円千		以上	5人	6人						控除した	000'0	000'0	課税山林所得
満円01千	円千		以上	6人	7人						金額	000'0	000'0	課税山林所得
満円02千	円千		以上	7人	8人						を控除した	000'0	000'0	課税山林所得
満円02千	円千		以上	8人	以上						金額	000'0	000'0	課税山林所得
満円03千	円千		以上	以上							金額	000'0	000'0	課税山林所得
満円02千	円千		以上								金額	000'0	000'0	課税山林所得
満円04千	円千		以上								金額	000'0	000'0	課税山林所得
満円02千	円千		以上								金額	000'0	000'0	課税山林所得
満円05千	円千		以上								金額	000'0	000'0	課税山林所得

99	59	09	58	08	57	07	56
091'1	761						
000'02	091'1						
012'3	046	081					
000'02	012'3	046					
055'4	048	004	091				
000'02	055'4	048	004				
055'5	002'1	005	073	002			
000'02	055'5	002'1	005	073			
020'7	095'1	047	044	063	012		
000'02	020'7	095'1	044	063	012		
020'8	097'1	048	015	014	052		
000'02	020'8	097'1	015	014	052		
020'9	099'1	090'1	048	015	040	052	
000'02	020'9	099'1	048	015	040	052	
000'02	020'9	099'1	109	00	064	093	042
000'02	020'9	099'1	109	00	064	093	042
077'01	034'2	091'1	077	015	034	072	042
000'02	077'01	034'2	077	015	034	072	042
077'11	036'2	092'1	048	065	074	014	072
000'02	077'11	036'2	048	065	074	014	072
000'02	077'11	036'2	104	080	065	074	014

007	006	005	004	003	002	02円	課税給与税額
0	0	0	0	0	0	円未満	課税給与税額
008	007	006	005	004	003	0円	課税給与税額
0	0	0	0	0	0	円	課税給与税額
060	050	040	030	020	010	0円	課税給与税額
0	0	0	0	0	0	円	課税給与税額
0'50	0'50	0'50	0'50	0'50	0'50	0'50円	課税給与税額
0'50	0'50	0'50	0'50	0'50	0'50	0'50円	課税給与税額
0'50	0'50	0'50	0'50	0'50	0'50	0'50円	課税給与税額
008	007	006	005	004	003	002円	課税給与税額
035	025	015	005	094	084	074円	課税給与税額
0	0	0	0	0	0	0円	課税給与税額
00910	00710	00510	00310	00110	00910	00710円	課税給与税額
0'40	0'40	0'40	0'40	0'30	0'30	0'30円	課税給与税額
00110	00910	00710	00510	00310	00110	00910円	課税給与税額
0'50	0'40	0'40	0'40	0'40	0'30	0'30円	課税給与税額
0'10	0'10	0'10	0'10	0'10	0'10	0'10円	課税給与税額
024	004	083	063	043	023	003円	課税給与税額

(注) この表は、昭和42年分の課税総所得金額等が2,000万円未満である者について適用する表である。

(一) この表における用語については、次に定めるところによる。

(2) 「扶養親族等の数」とは、昭和42年分の所得税につき旧法第八十三条（配偶者控

(除)の規定の適用を受けた控除対象配偶者及び旧法第八十四条（扶養控除）の規定の適用を受けた扶養親族の数の合計をいう。

(二) 昭和42年分の課税総所得金額等が2,000万円以上である者については、この表によらず、附則第五条第一号に掲げる金額から1万3千円を控除した金額が昭和43年分の所得税に係る予定納税基準額である。

附則別表第四 削除

附則別表第五 昭和43年分の年末調整のための給与所得の源泉徴収税額表





0068	000558円	上以	金額	課税	0004006400240083000430003
0568	000068円	満未	所得	給税	00100000009009009
3621	003521円		額	額	004400040064002400830043
0069	000559円	上以	金額	課税	00100000004004004
0569	000069円	満未	所得	給税	085025064004043082
31	31円		額	額	00060066002600850045005
04	04円		所得	給税	004600060066002600850045
06	05円		額	額	00100000009009009
			所得	給税	007007007007007007
	000'002'2円	上以	金額	課税	036055074004043082
	000'000'3円	満未	所得	給税	000800580008005800080058
			額	額	0050040403030302
			所得	給税	005800080058000800580008
			額	額	00500504040303
			所得	給税	034103310321031103010391
			額	額	002002002002002001

059800000980000588	00008800005780000078000056800
000900005980000098	00058800000880000578000007800
3331003231003131	00303100392100382100372100
059900000990000589	00008900005790000079000056900
0000100005990000099	00058900000890000579000007900
31	31
05	05
03	01
	000'000'3
	000'000'4
	課税給与所
	03金額から除
	04
00390000529000002900005190000019	000509000000900
05390000039000052900000290000519	000019000050900
3041003931003831003731003631	00353100343100
00051	0000001
00022	0000051
金額を出して%	金額を出して%
00754	000'775'4
0	000
9	03
04	金額から除
00	06
8	

(注) この表において「課税給与所得金額」とは、附則第三条第一項（昭和四十三年分の所得税の所得控除及び税額の計算に係る特例）の規定により読み替えられた新法第九十条第二号（年末調整）に規定する給与所得控除後の給与等の金額から同号イからニまでに掲げる金額の合計額を控除した金額をいう。

(備考) 税額の求め方は、次のとおりである。

(一) まず、この表の附表によりその年中の給与等の金額に応じて求めた同表の給与所得控除後の給与等の金額から、次に掲げる金額を控除した金額を求める。

(2) その年中の給与等の金額から控除される社会保険料がある場合には、その金額給与所得者の保険料控除申告書により申告された社会保険料の金額がある場合には、その金額

(3) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された生命保険料（新法第七十六条

00005900005490000049000053900	00005900005490000049000053900
00055900000590000549000004900	00005900000590000549000004900
00344100334100324100314100	00344100314100
	00
	00
	たを71
	金額を控除
	し00
	円

- (イ) その生命保険料の金額の合計額が25,000円までの場合 当該合計額が25,000円をこえ50,000円までの場合 当該合計額の2分の1に相当する金額と12,500円との合計額
- (ハ) その生命保険料の金額の合計額が50,000円をこえる場合 37,500円
- (4) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された損害保険料(新法第七十七条第一項(損害保険料控除)に規定する損害保険料をいう。以下同じ。)の金額がある場合には、次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に掲げる金額
  - (イ) その損害保険料の金額のすべてが新法第七十七条第一項第一号に規定する契約に係るものである場合 当該金額の合計額(その合計額が2,000円をこえる場合には、2,000円)
  - (ロ) その損害保険料の金額のすべてが新法第七十七条第一項第二号に規定する契約に係るものである場合 当該金額の合計額(その合計額が10,000円をこえる場合には、10,000円)
  - (ハ) その損害保険料の金額のうち新法第七十七条第一項第一号に規定する契約に係るものと同項第二号に規定する契約に係るものとがある場合 当該金額の合計額(その合計額が10,000円をこえる場合には、10,000円)。ただし、同項第一号に規定する契約に係る金額が2,000円をこえ、かつ、同項第二号に規定する契約に係る金額が8,000円未満である場合には、2,000円と同項第二号に規定する契約に係る金額との合計額とする。

- (二) 給与所得者の扶養控除等申告書にその居住者が障害者、老年者、寡婦又は勤労学生に該当する旨の記載がある場合(当該勤労学生が新法第二条第一項第三十二号ロ(定義)に掲げる生徒に該当する旨の記載があるほか、新法第九十四条第三項(給与所得者の扶養控除等申告書)に規定する書類の提出又は提示があつた場合)には、これらの一に該当することに77,500円(その者が特別障害者に該当する旨の記載がある場合には、107,500円)を、当該申告書にその居住者の扶養親族等のうちに障害者がある旨の記載がある場合には、その障害者1人につき77,500円(その者が特別障害者に該当する旨の記載がある場合には、107,500円)を、(一)により求めた金額から控除した金額を求める。
  - (三) 次に、(一)及び(二)により求めた金額から、
    - (1) 給与所得者の扶養控除等申告書により申告された控除対象配偶者がいる場合において、
      - (イ) 当該申告書により申告された扶養親族があるときは、配偶者控除の額、附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第八十四条第一項(扶養控除)の規定による扶養控除の額及び基礎控除の額の合計額を控除し、
      - (ロ) 当該申告書により申告された扶養親族がないときは、配偶者控除の額及び基礎控除の額の合計額を控除し、
    - (2) 給与所得者の扶養控除等申告書により申告された控除対象配偶者がいない場合において、
      - (イ) 当該申告書により申告された扶養親族があるときは、
        - (a) 附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第八十四条第一項及び第二項の規定による扶養控除の額並びに基礎控除の額の合計額を控除し、
        - (b) 当該申告書に附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第八十四条第二項の記載がないときは、同条第一項の規定による扶養控除の額及び基礎控除の額の合計額を控除し、
      - (ロ) 当該申告書により申告された扶養親族がないときは、基礎控除の額を控除し、

給与等の給与所得金額		給与等の給与所得金額		給与等の給与所得金額		給与等の給与所得金額	
金額	控除以上未	金額	控除以上未	金額	控除以上未	金額	控除以上未
625342	未	32	円	820062	未	54	円
,97,9	満	79		,900,9	満	91	円
010591	未	0591	円	630043	未	0023	円
,60,5	満	00,5		,80,8	満	0043	円
830063	未	0043	円	220212	未	0692	円
,80,8	満	00,8		,30,3	満	0024	円
640044	未	0024	円	840064	未	0044	円
,70,7	満	00,7		,70,7	満	0044	円
430233	未	0613	円	00830063	未	0023	円
,00,0	満	00,0		00830063	未	0023	円
00830063	未	0023	円	00830063	未	0023	円
,01,1	満	00,1		,00,0	満	00,0	
00030083	未	0043	円	00030083	未	0043	円
,02,1	満	00,1		,01,0	満	00,0	
04810861	未	0251	円	04810861	未	0251	円
,07,0	満	00,7		,07,0	満	00,7	
00840064	未	0044	円	00840064	未	0044	円
,00,0	満	00,0		,00,0	満	00,0	
00040084	未	0044	円	00040084	未	0044	円
,01,0	満	00,0		,01,0	満	00,0	
04020882	未	0272	円	04020882	未	0272	円
,05,0	満	00,4		,05,0	満	00,4	
00840064	未	0044	円	00840064	未	0044	円
,09,0	満	00,9		,09,0	満	00,9	
00050084	未	0044	円	00050084	未	0044	円
,00,0	満	00,9		,00,0	満	00,9	
04230803	未	0293	円	04230803	未	0293	円
,02,0	満	00,1		,02,0	満	00,1	

23000300083000630004300023000030008300063000430002300003
'40'40'30'30'30'30'30'30'20'20'20'20'20'20'20'20'20'2
430023000300083000630004300023000030008300063000430002300023
'40'40'40'30'30'30'30'30'30'20'20'20'20'20'20'20'20'2
71006104410821021106910081046108410231061100001
'90'90'90'90'90'80'80'80'80'80'80'80'80'80'8
2400040008400064000440002400004000840006400044000240004
'30'30'20'20'20'20'20'20'20'10'10'10'10'10'10'10'1
4400240004000840006400044000240000400084000640004400024
'30'30'30'20'20'20'20'20'20'20'20'10'10'10'10'10'1
92008204620842023206120000204820862025206320022
'60'60'60'60'60'60'60'60'60'50'50'50'50'50'50'5
25000500085000650004500025000050008500065000450002500005
'20'20'10'10'10'10'10'10'10'0'0'0'0'0'0'0'0'0
4500250005000850006500045000250000500085000650004500025
'20'20'20'20'10'10'10'10'10'10'10'0'0'0'0'0'0'0'0
1300030483086302530633002304030883027306530043
'40'40'30'30'30'30'30'30'30'30'30'20'20'20'20'20'2
00430002300030008300063000430002300003000830006300043000
0'60'60'60'50'50'50'50'50'50'40'40'40'40'40'40
006300043000230000300083000630004300023000030008300063000
0'60'60'60'60'50'50'50'50'50'50'40'40'40'40'40'40
0252063200220402088202720652004204220802029106
0'10'10'10'10'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'90
00440002400040008400064000440002400004000840006400044000
0'50'50'50'50'40'40'40'40'40'40'40'40'30'30'30'30'30
006400044000240000400084000640004400024000040008400064000
0'50'50'50'50'40'40'40'40'40'40'40'40'40'30'30'30'30
0272065200420422080202920672006204420822021206
0'80'80'80'80'80'80'70'70'70'70'70'70'70'70'70'70
00450025000050008500065000450002500005000850006500045000
0'40'40'40'40'30'30'30'30'30'30'30'30'20'20'20'20'20
006500045000250000500085000650004500025000050008500065000
0'40'40'40'40'40'30'30'30'30'30'30'30'30'20'20'20'20
02930673000630443082302130693008304630843023306
0'50'50'50'50'50'50'50'50'40'40'40'40'40'40'40'40
0025円 以上金額 給与等 (一) 000300083000630004300023000030008300063
0'6 0'6 0'8 0'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'6 0'6
0045円 未滿 00230003000830006300043000230000300083
0'6 0'6 0'8 0'8 0'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'7 0'6
0633円 金額 給与の控除以上金額 所得与給与 00820462084202320612000204820862
0'7 0'7 0'2 0'2 0'2 0'2 0'2 0'2 0'2 0'1 0'1
0026円 000400084000640004400024000040008400064
0'5 0'5 0'7 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'5 0'5
0046円 未滿 0024000400084000640004400024000040008400064
0'5 0'5 0'7 0'7 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'5 0'5
0654円 金額 給与の控除以上金額 所得与給与 00030482086202520632002204020882
0'4 0'4 0'0 0'9 0'9 0'9 0'9 0'9 0'9 0'9 0'9 0'8
0027円 000500085000650004500025000050008500065
0'4 0'4 0'6 0'5 0'5 0'5 0'5 0'5 0'5 0'4 0'4
0047円 未滿 0025000500085000650004500025000050008500065
0'4 0'4 0'6 0'6 0'5 0'5 0'5 0'5 0'5 0'5 0'5 0'5 0'4
0785円 金額 給与の控除所得与 00230403088302730653004304230803
5'1 0'7 0'7 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6 0'6
6500450025000050008500065000450002500005000850006500045
'80'80'80'80'70'70'70'70'70'70'70'60'60'60'6
85006500045000250000500085000650004500025000050008500065
'80'80'80'80'80'80'70'70'70'70'70'70'60'60'6
23021306930083046308430233061300003048308630253
'90'90'80'80'80'80'80'80'80'80'80'80'70'70'70'7
66004600260000600086006600460026000060008600660046
'70'70'70'70'70'60'60'60'60'60'60'60'60'50'50'5
8600660004600026000060008600660046002600006000860066
'70'70'70'70'70'70'60'60'60'60'60'60'60'60'50'5
4402340614000404840864025406340024040408840274
'60'60'60'60'60'60'50'50'50'50'50'50'50'50'40'4
67004700270000700087006700470027000070008700670047
'60'60'60'60'60'50'50'50'50'50'50'50'50'40'40'4
8700670004700027000070008700670047002700007000870067
'60'60'60'60'60'60'60'50'50'50'50'50'50'50'40'4
8509650255063509150305068500750355073500250405
'30'30'35'30'35'30'35'20'25'25'20'25'20'25'20'2





(備考) 給与所得控除後の給与等の金額を求め  
るには、その年中の給与等の金額に応じ、「給与  
等の金額」欄の該当する行を求めるとし、「給与  
等の金額」欄の「給与所得控除後の給与等の金額」欄に記  
載されている金額が、その給与等の金額について  
の給与所得控除後の給与等の金額である。  
附則別表第六 昭和43年分の退職所得の源泉徴  
収税額表

								円	以上	退職所得控除後の退職所得控除額	退職所得控除後の退職所得控除額	退職所得控除後の退職所得控除額	退職所得控除後の退職所得控除額								
								円未満	円	円	円	円	円								
0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	0	8	0	0	6	0	0	4	0	4	円	
0	0	4	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	円	
0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	0	8	0	0	8	0	0	6	0	6	円	
0	0	6	0	0	4	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	円	
0	0	6	0	0	5	0	0	4	0	0	3	0	0	2	0	0	1	0	1	円	
0	0	4	1	0	0	2	1	0	0	0	1	0	0	8	1	0	0	6	1	円	
0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	'	0	0	'	0	0	'	0	0	'	0	円
0	0	6	1	0	0	4	1	0	0	2	1	0	0	0	1	0	0	8	1	円	
0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	'	0	0	'	0	0	'	0	円
0	3	5	0	2	5	0	1	5	0	0	5	0	9	4	0	8	4	0	7	4	円
0	0	8	2	0	4	2	0	0	2	0	6	2	0	2	2	0	8	2	0	4	円
0	'	9	0	'	9	0	'	9	0	'	8	0	'	8	0	'	7	0	'	7	円
0	0	2	3	0	0	8	2	0	0	4	2	0	0	6	2	0	0	2	2	0	円
0	'	0	0	'	9	0	'	9	0	'	9	0	'	8	0	'	8	0	'	7	円
0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	'	1	円
0	2	4	0	0	4	0	8	3	0	6	3	0	4	3	0	2	3	0	0	3	円
0	'	3	0	'	3	0	'	3	0	'	2	0	'	2	0	'	2	0	'	2	円
0	0	6	0	0	4	0	0	2	0	0	0	0	0	8	0	0	6	0	4	0	円
0	'	3	0	'	3	0	'	3	0	'	3	0	'	3	0	'	2	0	'	2	円
0	0	8	0	0	6	0	0	4	0	0	2	0	0	0	2	0	0	6	0	6	円
0	0	6	1	0	0	5	1	0	0	4	1	0	0	3	1	0	0	3	1	0	円
0	'	3	0	'	3	0	'	3	0	'	2	0	'	2	0	'	2	0	'	2	円
0	0	2	1	0	0	8	1	0	0	0	1	0	0	8	1	0	0	6	1	0	円
0	'	4	0	'	3	0	'	3	0	'	3	0	'	2	0	'	2	0	'	2	円
0	0	6	1	0	0	2	1	0	0	8	1	0	0	0	1	0	0	8	1	0	円
0	'	4	0	'	4	0	'	3	0	'	3	0	'	3	0	'	2	0	'	2	円
0	6	6	0	4	6	0	2	6	0	0	6	0	9	5	0	8	5	0	7	5	円
0	'	4	0	'	3	0	'	3	0	'	3	0	'	2	0	'	2	0	'	2	円
0	0	2	3	0	0	8	3	0	0	4	3	0	0	6	3	0	0	2	3	0	円
0	'	4	0	'	3	0	'	3	0	'	3	0	'	2	0	'	2	0	'	2	円
0	0	6	3	0	0	2	3	0	0	8	3	0	0	0	3	0	0	6	3	0	円
0	'	4	0	'	4	0	'	3	0	'	3	0	'	3	0	'	2	0	'	2	円
0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	'	1	円
0	4	6	0	2	6	0	0	6	0	8	5	0	6	5	0	4	5	0	2	5	円
0	'	5	0	'	5	0	'	5	0	'	5	0	'	5	0	'	4	0	'	4	円
0	0	8	0	0	6	0	0	4	0	0	2	0	0	0	0	0	8	0	0	6	円
0	'	6	0	'	5	0	'	5	0	'	5	0	'	5	0	'	5	0	'	4	円
0	0	0	0	0	8	0	0	6	0	0	4	0	0	0	2	0	0	0	8	0	円
0	0	6	2	0	0	6	2	0	0	5	2	0	0	4	2	0	0	3	2	0	円
0	'	8	0	'	8	0	'	7	0	'	7	0	'	7	0	'	6	0	'	6	円
0	0	6	1	0	0	2	1	0	0	8	1	0	0	0	1	0	0	6	1	0	円
0	'	8	0	'	8	0	'	7	0	'	7	0	'	6	0	'	6	0	'	5	円
0	0	0	1	0	0	6	1	0	0	2	1	0	0	0	1	0	0	6	1	0	円
0	'	9	0	'	8	0	'	8	0	'	7	0	'	7	0	'	6	0	'	6	円
0	6	8	0	4	8	0	2	8	0	0	8	0	9	7	0	7	7	0	5	7	円
0	'	9	0	'	8	0	'	8	0	'	7	0	'	7	0	'	6	0	'	5	円
0	0	6	3	0	0	2	3	0	0	8	3	0	0	0	3	0	0	6	3	0	円
0	'	8	0	'	8	0	'	7	0	'	7	0	'	6	0	'	6	0	'	5	円
0	0	0	3	0	0	6	3	0	0	2	3	0	0	8	3	0	0	6	3	0	円
0	'	9	0	'	8	0	'	8	0	'	7	0	'	7	0	'	6	0	'	6	円
0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	'	1	円
0	6	8	0	4	8	0	2	8	0	0	8	0	8	7	0	6	7	0	4	7	円
0	'	8	0	'	7	0	'	7	0	'	7	0	'	7	0	'	6	0	'	6	円
0	0	0	0	0	8	0	0	6	0	0	4	0	0	2	0	0	0	0	8	0	円
0	'	8	0	'	8	0	'	7	0	'	7	0	'	7	0	'	7	0	'	6	円
0	0	2	0	0	0	0	8	0	0	6	0	0	0	4	0	0	2	0	0	0	円
0	0	7	3	0	0	6	3	0	0	5	3	0	0	4	3	0	0	3	3	0	円
0	'	3	0	'	2	0	'	2	0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	'	0	円
0	0	0	2	0	0	6	2	0	0	2	2	0	0	8	2	0	0	4	2	0	円
0	'	3	0	'	3	0	'	2	0	'	2	0	'	1	0	'	1	0	'	0	円
0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	'	1	0	'	1	円
0	8	0	0	6	0	0	4	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	円
0	0	0	4	0	0	4	4	0	0	8	4	0	0	2	4	0	0	6	4	0	円
0	'	5	0	'	4	0	'	3	0	'	3	0	'	2	0	'	2	0	'	1	円
0	6	4	0	0	4	0	0	4	0	0	8	4	0	0	2	4	0	0	4	0	円
0	'	5	0	'	5	0	'	4	0	'	3	0	'	3	0	'	2	0	'	2	円
0	'	2	0	'	2	0	'	2	0	'	2	0	'	2	0	'	2	0	'	2	円
0	8	1	0	5	1	0	2	1	0	9	0	0	6	0	0	3	0	0	0	0	円





0,381,000,0281,	0000,181,0000,081,0000,971,0000,871,0000,
0,481,000,0381,	0000,281,0000,181,0000,081,0000,971,0000,
37,310036,31	0035,310034,310033,310032,31003
	000,004,4
	000,000,6
額控除した金額	7から出した金額を乗じて算出した金額
	000,000,06
	000,000,09
した金額	03から出した金額を乗じて算出した金額
	000,000,06
	000,000,09

0,981,000,0881,0000,781,	0000,681,0000,581,0000,481,0000,
0,091,000,0981,0000,881,	0000,781,0000,681,0000,581,0000,
33,410032,410031,41	0030,410039,310038,3100
	000,000,6
	000,000,8
除した金額	04たじて2等の除退 03金額算%の額職 00,7からし乗に当後 000,000,09
	000,000,021
額控除した金額	76,180,たじて3等の除退 00,180,金額算%の額職 000,180,からし乗に当後

0,0591,000,0491,0000,391,0000,291,	0000,191,0000,091,0000,
0,0691,000,0591,0000,491,0000,391,	0000,291,0000,191,0000,
39,410038,410037,410036,41	0035,410034,4100
	000,000,8
	000,000,21
額控除した金額	70から出した金額を乗じて算出した金額
	000,000,01
	000,000,02
した金額	08から出した金額を乗じて算出した金額
	000,000,01
	000,000,02

0000,991,0000,891,0000,791,	0000,691,0000,
0000,002,0000,991,0000,891,	0000,791,0000,
0033,510032,510031,51	0030,5100
	000,000,21
	000,000,02
除した金額	009たじて2等の除退 03金額算%の額職 000,000,7からし乗に当後

(注) この表において「退職所得控除額控除後の退職手当等の金額」とは、退職手当等の金額から新法第二百一条第二項（退職所得に係る徴収税額）に規定する退職所得控除額を控除した残額をいう。

(備考) 税額を求めるには、まず、退職手当等の金額から新法別表第八の附表により新法第三十条第三項第一号（退職所得控除額）に規定する勤続年数に準ずる勤続年数及び同条第四項第二号に掲げる場合に該当するかどうかに応じて求めた同表の退職所得控除額を控除した金額を求め、次に、その金額に応じて「退職所得控除額控除後の退職手当等の金額」欄の該当する行を求めるものとし、その行の「税額」欄に記載されている金額

が、その求める税額である。この場合において、退職所得控除額控除後の退職手当等の金額が2,000,000円以上の居住者の退職所得控除額控除後の退職手当等の金額の2分の1に相当する金額に1,000円未満の端数があるときは、その端数の金額に2を乗じて計算した金額を退職所得控除額控除後の退職手当等の金額から控除した後の金額を退職所得控除額控除後の退職手当等の金額とみなすものとし、その居住者の税額に100円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額をもってその求める税額とする。

**附則 (昭和四三年五月一七日法律第五一号) 抄**

**第一条** この法律は、公布の日から起算して三月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

**附則 (昭和四三年五月二八日法律第七一号) 抄**

**第一条** この法律は、昭和四十三年十月一日から施行する。

**附則 (昭和四三年六月六日法律第九三号) 抄**

**第一条** この法律は、公布の日から施行する。  
**附則 (昭和四四年四月一日法律第二二二号) 抄**

**第一条** この法律は、昭和四十四年四月一日から施行する。

**附則 (昭和四四年四月八日法律第一四九号) 抄**

**第一条** この法律は、公布の日から施行する。  
**第二条** この附則に別段の定めがあるものを除き、改正後の所得税法(以下「新法」という)。

第三号	第二十八号	第二十七号	第二十六号	第二十五号	第二十四号	第二十三号	第二十二号	第二十一号	第二十号	第十九号	第十八号	第十七号	第十六号	第十五号	第十四号	第十三号	第十二号	第十一号	第十号	第九号	第八号	第七号	第六号	第五号	第四号	第三号	第二号	第一号							
第三号	第二十八号	第二十七号	第二十六号	第二十五号	第二十四号	第二十三号	第二十二号	第二十一号	第二十号	第十九号	第十八号	第十七号	第十六号	第十五号	第十四号	第十三号	第十二号	第十一号	第十号	第九号	第八号	第七号	第六号	第五号	第四号	第三号	第二号	第一号							
第九号	第八号	第七号	第六号	第五号	第四号	第三号	第二号	第一号	第九号	第八号	第七号	第六号	第五号	第四号	第三号	第二号	第一号	第九号	第八号	第七号	第六号	第五号	第四号	第三号	第二号	第一号	第九号	第八号	第七号	第六号	第五号	第四号	第三号	第二号	第一号
第九号	第八号	第七号	第六号	第五号	第四号	第三号	第二号	第一号	第九号	第八号	第七号	第六号	第五号	第四号	第三号	第二号	第一号	第九号	第八号	第七号	第六号	第五号	第四号	第三号	第二号	第一号	第九号	第八号	第七号	第六号	第五号	第四号	第三号	第二号	第一号

の規定は、昭和四十四年分以後の所得税について適用し、昭和四十三年分以前の所得税については、なお従前の例による。  
 (昭和四十四年分の所得税の所得控除及び税額の計算に係る特例)

**第三条** 昭和四十四年分の所得税については、次の表の上欄に掲げる新法の規定中同表の中欄に掲げる字句は、同表の下欄に掲げる字句にそれぞれ読み替えるものとする。

第二十八号第三項第二十分の十の〇・四	第二十九号第三項第三十分の十の〇・二	第三十号第三項第三十分の十の〇・二	第三十一号第三項第三十分の十の〇・二	第三十二号第三項第三十分の十の〇・二	第三十三号第三項第三十分の十の〇・二	第三十四号第三項第三十分の十の〇・二	第三十五号第三項第三十分の十の〇・二	第三十六号第三項第三十分の十の〇・二	第三十七号第三項第三十分の十の〇・二	第三十八号第三項第三十分の十の〇・二	第三十九号第三項第三十分の十の〇・二	第四十号第三項第三十分の十の〇・二	第四十一号第三項第三十分の十の〇・二	第四十二号第三項第三十分の十の〇・二	第四十三号第三項第三十分の十の〇・二	第四十四号第三項第三十分の十の〇・二	第四十五号第三項第三十分の十の〇・二	第四十六号第三項第三十分の十の〇・二	第四十七号第三項第三十分の十の〇・二	第四十八号第三項第三十分の十の〇・二	第四十九号第三項第三十分の十の〇・二	第五十号第三項第三十分の十の〇・二	第五十一号第三項第三十分の十の〇・二	第五十二号第三項第三十分の十の〇・二	第五十三号第三項第三十分の十の〇・二	第五十四号第三項第三十分の十の〇・二	第五十五号第三項第三十分の十の〇・二	第五十六号第三項第三十分の十の〇・二	第五十七号第三項第三十分の十の〇・二	第五十八号第三項第三十分の十の〇・二	第五十九号第三項第三十分の十の〇・二	第六十号第三項第三十分の十の〇・二	第六十一号第三項第三十分の十の〇・二	第六十二号第三項第三十分の十の〇・二	第六十三号第三項第三十分の十の〇・二	第六十四号第三項第三十分の十の〇・二	第六十五号第三項第三十分の十の〇・二	第六十六号第三項第三十分の十の〇・二	第六十七号第三項第三十分の十の〇・二	第六十八号第三項第三十分の十の〇・二	第六十九号第三項第三十分の十の〇・二	第七十号第三項第三十分の十の〇・二	第七十一号第三項第三十分の十の〇・二	第七十二号第三項第三十分の十の〇・二	第七十三号第三項第三十分の十の〇・二	第七十四号第三項第三十分の十の〇・二	第七十五号第三項第三十分の十の〇・二	第七十六号第三項第三十分の十の〇・二	第七十七号第三項第三十分の十の〇・二	第七十八号第三項第三十分の十の〇・二	第七十九号第三項第三十分の十の〇・二	第八十号第三項第三十分の十の〇・二	第八十一号第三項第三十分の十の〇・二	第八十二号第三項第三十分の十の〇・二	第八十三号第三項第三十分の十の〇・二	第八十四号第三項第三十分の十の〇・二	第八十五号第三項第三十分の十の〇・二	第八十六号第三項第三十分の十の〇・二	第八十七号第三項第三十分の十の〇・二	第八十八号第三項第三十分の十の〇・二	第八十九号第三項第三十分の十の〇・二	第九十号第三項第三十分の十の〇・二	第九十一号第三項第三十分の十の〇・二	第九十二号第三項第三十分の十の〇・二	第九十三号第三項第三十分の十の〇・二	第九十四号第三項第三十分の十の〇・二	第九十五号第三項第三十分の十の〇・二	第九十六号第三項第三十分の十の〇・二	第九十七号第三項第三十分の十の〇・二	第九十八号第三項第三十分の十の〇・二	第九十九号第三項第三十分の十の〇・二	第一百号第三項第三十分の十の〇・二
--------------------	--------------------	-------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	-------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	-------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	-------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	-------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	-------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	-------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	-------------------

がなかったものとみなして計算した額とし、同年分の所得税について災害被害者に対する租税の減免、徴収猶予等に関する法律(昭和二十二年法律第七十五号)第二条(所得税の軽減又は免除)の規定の適用があつた場合には、同条の規定の適用がなかつたものとして計算した額とする。)から、当該各種所得につき源泉徴収をされた又はされるべき所得税の額(一時所得の金額、雑所得の金額及び雑所得に該当しない臨時所得の金額に係るものを除く。)を控除した金額

前号に掲げる金額の計算の基礎となつた課税所得金額(昭和四十三年分の所得税について旧法第九十条第一項(変動所得及び臨時所得の平均課税)の選択がされている場合には、同項第一号に規定する調整所得金額とし、同年分の課税所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、旧法第九十条第一項第一号の規定に基づく政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算した金額とする。以下次項までにおいて「課税所得金額等」という。)と当該課税所得金額等の計算の基礎となつた控除対象配偶者及び扶養親族の有無並びにこれらの者の数に応じ附則別表第三により求めた率

昭和四十三年分の課税所得金額等が六千五百円以上である居住者の昭和四十四年分の所得税に係る予定納税基準額は、その者の前項第一号に掲げる金額から三十万円を控除した金額によるものとする。

昭和四十三年分の所得税につき旧法第九十七条第一項(合算対象世帯員がある場合の税額)の規定の適用があつた場合における昭和四十四年分の予定納税基準額の計算については、政令で定める。

非居住者の昭和四十四年分の所得税に係る予定納税基準額は、前三項の規定に準じて計算したところによる。

(昭和四十四年分の純損失の繰戻しによる還付に係る特例)

**第六条** 昭和四十四年において純損失の金額がある場合における新法第九十条第一項(純損失の繰戻しによる還付の請求)又は第九十四条第一項(相続人等の純損失の繰戻しによる還付

う) 附則別表第一 改正法附則別表第五 改正法附則別表第七 別表第七 附則別表第八 改正法附則別表第六 別表第六



0 0 0 ' 2 1	0 0 0 ' 1 1	0 0 0 ' 0 1	0 0 0 ' 9	0 0 0 ' 8	0 0 0 ' 7
0 0 0 ' 3 1	0 0 0 ' 2 1	0 0 0 ' 1 1	0 0 0 ' 0 1	0 0 0 ' 9	0 0 0 ' 8
0 1 1	0 0 1	0 9	0 8	0 7	0 6
0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9
0 0 0 ' 2 6	0 0 0 ' 1 6	0 0 0 ' 0 6	0 0 0 ' 9 5	0 0 0 ' 8 5	0 0 0 ' 7 5
0 0 0 ' 3 6	0 0 0 ' 2 6	0 0 0 ' 1 6	0 0 0 ' 0 6	0 0 0 ' 9 5	0 0 0 ' 8 5
0 0 6	0 9 5	0 8 5	0 7 5	0 6 5	0 5 5
0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9
0 0 0 ' 9 5 1 0 0 0	0 0 0 ' 7 5 1 0 0 0	0 0 0 ' 5 5 1 0 0 0	0 0 0 ' 3 5 1 0 0 0	0 0 0 ' 1 5 1 0 0 0	0 0 0 ' 9 4 1 0 0 0
0 0 0 ' 1 6 1 0 0 0	0 0 0 ' 9 5 1 0 0 0	0 0 0 ' 7 5 1 0 0 0	0 0 0 ' 5 5 1 0 0 0	0 0 0 ' 3 5 1 0 0 0	0 0 0 ' 1 5 1 0 0 0
0 7 1	0 5 1	0 3 1	0 1 1	0 9 1	0 7 1
0 5 ' 8 9	0 5 ' 8 9	0 5 ' 8 9	0 5 ' 8 9	0 4 ' 8 9	0 4 ' 8 9

0 ' 9 1	0 0 0 ' 8 1	0 0 0 ' 7 1	0 0 0 ' 6 1	0 0 0 ' 5 1	0 0 0 ' 4 1	0 0 0 ' 3 1
0 ' 0 2	0 0 0 ' 9 1	0 0 0 ' 8 1	0 0 0 ' 7 1	0 0 0 ' 6 1	0 0 0 ' 5 1	0 0 0 ' 4 1
0 8 1	0 7 1	0 6 1	0 5 1	0 4 1	0 3 1	0 2 1
0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9
0 ' 3 7	0 0 0 ' 1 7	0 0 0 ' 9 6	0 0 0 ' 7 6	0 0 0 ' 5 6	0 0 0 ' 4 6	0 0 0 ' 3 6
0 ' 5 7	0 0 0 ' 3 7	0 0 0 ' 1 7	0 0 0 ' 9 6	0 0 0 ' 7 6	0 0 0 ' 5 6	0 0 0 ' 4 6
0 1 7	0 9 6	0 7 6	0 5 6	0 3 6	0 2 6	0 1 6
0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9
' 3 7 1 0 0 0	' 1 7 1 0 0 0	' 9 6 1 0 0 0	' 7 6 1 0 0 0	' 5 6 1 0 0 0	' 3 6 1 0 0 0	' 1 6 1
' 5 7 1 0 0 0	' 3 7 1 0 0 0	' 1 7 1 0 0 0	' 9 6 1 0 0 0	' 7 6 1 0 0 0	' 5 6 1 0 0 0	' 3 6 1
0 1 1	0 9 1	0 7 1	0 5 1	0 3 1	0 1 1	0 9 1
0 7 ' 8 9	0 6 ' 8 9	0 6 ' 8 9	0 6 ' 8 9	0 6 ' 8 9	0 6 ' 8 9	0 5 ' 8 9

0 0 0 ' 5 2	0 0 0 ' 4 2	0 0 0 ' 3 2	0 0 0 ' 2 2	0 0 0 ' 1 2	0 0 0 ' 0 2	0 0
0 0 0 ' 6 2	0 0 0 ' 5 2	0 0 0 ' 4 2	0 0 0 ' 3 2	0 0 0 ' 2 2	0 0 0 ' 1 2	0 0
0 4 2	0 3 2	0 2 2	0 1 2	0 0 2	0 9 1	
0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	
0 0 0 ' 5 8	0 0 0 ' 3 8	0 0 0 ' 1 8	0 0 0 ' 9 7	0 0 0 ' 7 7	0 0 0 ' 5 7	0 0
0 0 0 ' 7 8	0 0 0 ' 5 8	0 0 0 ' 3 8	0 0 0 ' 1 8	0 0 0 ' 9 7	0 0 0 ' 7 7	0 0
0 3 8	0 1 8	0 9 7	0 7 7	0 5 7	0 3 7	
0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	
0 0 0 ' 5 8 1 0 0 0	0 0 0 ' 3 8 1 0 0 0	0 0 0 ' 1 8 1 0 0 0	0 0 0 ' 9 7 1 0 0 0	0 0 0 ' 7 7 1 0 0 0	0 0 0 ' 5 7 1 0 0 0	0 0 0
0 0 0 ' 7 8 1 0 0 0	0 0 0 ' 5 8 1 0 0 0	0 0 0 ' 3 8 1 0 0 0	0 0 0 ' 1 8 1 0 0 0	0 0 0 ' 9 7 1 0 0 0	0 0 0 ' 7 7 1 0 0 0	0 0 0
0 3 1	0 1 1	0 9 1	0 7 1	0 5 1	0 3 1	
0 8 ' 8 9	0 8 ' 8 9	0 7 ' 8 9	0 7 ' 8 9	0 7 ' 8 9	0 7 ' 8 9	

0 ' 2 3	0 0 0 ' 1 3	0 0 0 ' 0 3	0 0 0 ' 9 2	0 0 0 ' 8 2	0 0 0 ' 7 2	0 0 0 ' 6 2
0 ' 3 3	0 0 0 ' 2 3	0 0 0 ' 1 3	0 0 0 ' 0 3	0 0 0 ' 9 2	0 0 0 ' 8 2	0 0 0 ' 7 2
0 1 3	0 0 3	0 9 2	0 8 2	0 7 2	0 6 2	0 5 2
0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9
0 ' 9 9	0 0 0 ' 7 9	0 0 0 ' 5 9	0 0 0 ' 3 9	0 0 0 ' 1 9	0 0 0 ' 9 8	0 0 0 ' 7 8
' 1 0 1	0 0 0 ' 9 9	0 0 0 ' 7 9	0 0 0 ' 5 9	0 0 0 ' 3 9	0 0 0 ' 1 9	0 0 0 ' 9 8
0 7 9	0 5 9	0 3 9	0 1 9	0 9 8	0 7 8	0 5 8
0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9	0 ' 8 9
' 1 0 2 0 0 0	' 8 9 1 0 0 0	' 5 9 1 0 0 0	' 3 9 1 0 0 0	' 1 9 1 0 0 0	' 9 8 1 0 0 0	' 7 8 1
' 4 0 2 0 0 0	' 1 0 2 0 0 0	' 8 9 1 0 0 0	' 5 9 1 0 0 0	' 3 9 1 0 0 0	' 1 9 1 0 0 0	' 9 8 1
0 9 1	0 6 1	0 3 1	0 1 1	0 9 1	0 7 1	0 5 1
0 9 ' 8 9	0 9 ' 8 9	0 9 ' 8 9	0 9 ' 8 9	0 8 ' 8 9	0 8 ' 8 9	0 8 ' 8 9



0 0 0	' 1 9 2 0 0 0	' 8 8 2 0 0 0	' 5 8 2 0 0 0	' 2 8 2 0 0 0	' 9 7 2 0 0 0	' 6 7 2 0 0 0	'
0 0 0	' 4 9 2 0 0 0	' 1 9 2 0 0 0	' 8 8 2 0 0 0	' 5 8 2 0 0 0	' 2 8 2 0 0 0	' 9 7 2 0 0 0	'
	0 9 2	0 6 2	0 3 2	0 0 2	0 7 2	0 4 2	
	0 8,	0 8,	0 8,	0 8,	0 7,	0 7,	
	8 9.	8 9.	8 9.	8 9.	8 9.	8 9.	
0 0 0	' 8 5 4 0 0 0	' 4 5 4 0 0 0	' 0 5 4 0 0 0	' 6 4 4 0 0 0	' 2 4 4 0 0 0	' 8 3 4 0 0 0	'
0 0 0	' 2 6 4 0 0 0	' 8 5 4 0 0 0	' 4 5 4 0 0 0	' 0 5 4 0 0 0	' 6 4 4 0 0 0	' 2 4 4 0 0 0	'
	0 2 5	0 6 5	0 1 5	0 5 5	0 9 4	0 3 4	
	0 2,	0 1,	0 1,	0 0,	0 9,	0 9,	
	1	1	1	1	1	1	
	1	1	1	1	1	1	
0 0 0	' 0 6 6 0 0 0	' 5 5 6 0 0 0	' 0 5 6 0 0 0	' 6 4 6 0 0 0	' 2 4 6 0 0 0	' 8 3 6 0 0 0	'
0 0 0	' 5 6 6 0 0 0	' 0 6 6 0 0 0	' 5 5 6 0 0 0	' 0 5 6 0 0 0	' 6 4 6 0 0 0	' 2 4 6 0 0 0	'
	0 5 8	0 5 8	0 6 8	0 9 8	0 1 8	0 4 7	
	0 3,	0 2,	0 1,	0 0,	0 0,	0 9,	
	1	1	1	1	1	1	
	2	2	2	2	2	2	
' 2 1 3 0 0 0	' 9 0 3 0 0 0	' 6 0 3 0 0 0	' 3 0 3 0 0 0	' 0 0 3 0 0 0	' 7 9 2 0 0 0	' 4 9 2	
' 5 1 3 0 0 0	' 2 1 3 0 0 0	' 9 0 3 0 0 0	' 6 0 3 0 0 0	' 3 0 3 0 0 0	' 0 0 3 0 0 0	' 7 9 2	
	0 5 3	0 0 3	0 6 3	0 2 3	0 8 2	0 5 2	0 2 2
	0 1,	0 1,	0 0,	0 0,	0 9,	0 9,	0 9,
	1	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	8 9.	8 9.	8 9.	8 9.
' 6 8 4 0 0 0	' 2 8 4 0 0 0	' 8 7 4 0 0 0	' 4 7 4 0 0 0	' 0 7 4 0 0 0	' 6 6 4 0 0 0	' 2 6 4	
' 0 9 4 0 0 0	' 6 8 4 0 0 0	' 2 8 4 0 0 0	' 8 7 4 0 0 0	' 4 7 4 0 0 0	' 0 7 4 0 0 0	' 6 6 4	
	0 2 5	0 6 5	0 0 5	0 5 5	0 9 5	0 3 5	0 8 5
	0 6,	0 5,	0 5,	0 4,	0 3,	0 3,	0 2,
	1	1	1	1	1	1	1
	1	1	1	1	1	1	1
' 5 9 6 0 0 0	' 0 9 6 0 0 0	' 5 8 6 0 0 0	' 0 8 6 0 0 0	' 5 7 6 0 0 0	' 0 7 6 0 0 0	' 5 6 6	
' 0 0 7 0 0 0	' 5 9 6 0 0 0	' 0 9 6 0 0 0	' 5 8 6 0 0 0	' 0 8 6 0 0 0	' 5 7 6 0 0 0	' 0 7 6	
	0 9 8	0 0 8	0 1 8	0 2 8	0 2 8	0 3 8	0 4 8
	0 9,	0 9,	0 8,	0 7,	0 6,	0 5,	0 4,
	1	1	1	1	1	1	1
	2	2	2	2	2	2	2
0 0 0	' 0 3 3 0 0 0	' 7 2 3 0 0 0	' 4 2 3 0 0 0	' 1 2 3 0 0 0	' 8 1 3 0 0 0	' 5 1 3 0 0 0	
0 0 0	' 3 3 3 0 0 0	' 0 3 3 0 0 0	' 7 2 3 0 0 0	' 4 2 3 0 0 0	' 1 2 3 0 0 0	' 8 1 3 0 0 0	
	0 0 3	0 6 3	0 2 3	0 7 3	0 3 3	0 9 3	
	0 4,	0 3,	0 3,	0 2,	0 2,	0 1,	
	1	1	1	1	1	1	
	0	0	0	0	0	0	
0 0 0	' 0 1 5 0 0 0	' 6 0 5 0 0 0	' 2 0 5 0 0 0	' 8 9 4 0 0 0	' 4 9 4 0 0 0	' 0 9 4 0 0 0	
0 0 0	' 4 1 5 0 0 0	' 0 1 5 0 0 0	' 6 0 5 0 0 0	' 2 0 5 0 0 0	' 8 9 4 0 0 0	' 4 9 4 0 0 0	
	0 6 5	0 0 5	0 4 5	0 9 5	0 3 5	0 7 5	
	0 9,	0 9,	0 8,	0 7,	0 7,	0 6,	
	1	1	1	1	1	1	
	1	1	1	1	1	1	
0 0 0	' 5 2 7 0 0 0	' 0 2 7 0 0 0	' 5 1 7 0 0 0	' 0 1 7 0 0 0	' 5 0 7 0 0 0	' 0 0 7 0 0 0	
0 0 0	' 0 3 7 0 0 0	' 5 2 7 0 0 0	' 0 2 7 0 0 0	' 5 1 7 0 0 0	' 0 1 7 0 0 0	' 5 0 7 0 0 0	
	0 5 9	0 6 9	0 6 9	0 7 9	0 8 9	0 9 9	
	0 5,	0 4,	0 3,	0 2,	0 1,	0 0,	
	1	1	1	1	1	1	
	3	3	3	3	3	2	
' 1 5 3 0 0 0	' 8 4 3 0 0 0	' 5 4 3 0 0 0	' 2 4 3 0 0 0	' 9 3 3 0 0 0	' 6 3 3 0 0 0	' 3 3 3	
' 4 5 3 0 0 0	' 1 5 3 0 0 0	' 8 4 3 0 0 0	' 5 4 3 0 0 0	' 2 4 3 0 0 0	' 9 3 3 0 0 0	' 6 3 3	
	0 0 3	0 6 3	0 1 3	0 7 3	0 3 3	0 9 3	0 4 3
	0 7,	0 6,	0 6,	0 5,	0 5,	0 4,	0 4,
	1	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0	0
' 8 3 5 0 0 0	' 4 3 5 0 0 0	' 0 3 5 0 0 0	' 6 2 5 0 0 0	' 2 2 5 0 0 0	' 8 1 5 0 0 0	' 4 1 5	
' 2 4 5 0 0 0	' 8 3 5 0 0 0	' 4 3 5 0 0 0	' 0 3 5 0 0 0	' 6 2 5 0 0 0	' 2 2 5 0 0 0	' 8 1 5	
	0 5 6	0 0 6	0 4 6	0 8 6	0 3 6	0 7 6	0 1 6
	0 3,	0 3,	0 2,	0 1,	0 1,	0 0,	0 0,
	1	1	1	1	1	1	1
	1	1	1	1	1	1	1
' 0 6 7 0 0 0	' 5 5 7 0 0 0	' 0 5 7 0 0 0	' 5 4 7 0 0 0	' 0 4 7 0 0 0	' 5 3 7 0 0 0	' 0 3 7	
' 5 6 7 0 0 0	' 0 6 7 0 0 0	' 5 5 7 0 0 0	' 0 5 7 0 0 0	' 5 4 7 0 0 0	' 0 4 7 0 0 0	' 5 3 7	
0 0 2 1	0 0 1 1	0 1 0 1	0 2 9	0 3 9	0 3 9	0 4 9	
0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 9,	0 8,	0 7,	0 6,	
	1	1	1	1	1	1	
	3	3	3	3	3	3	

000	'963000	'663000	'363000	'063000	'753000	'453000
000	'273000	'963000	'663000	'363000	'063000	'753000
	053 09,	013 09,	073 08,	033 08,	083 07,	043 07,
	1 0	1 0	1 0	1 0	1 0	1 0
000	'265000	'855000	'455000	'055000	'645000	'245000
000	'665000	'265000	'855000	'455000	'055000	'645000
	006 07,	046 06,	086 05,	036 05,	076 04,	016 04,
	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1
000	'097000	'587000	'087000	'577000	'077000	'567000
000	'597000	'097000	'587000	'087000	'577000	'077000
	0571	0661	0751	0741	0831	0921
	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0
	1 3	1 3	1 3	1 3	1 3	1 3

'093000	'783000	'483000	'183000	'873000	'573000	'273
'493000	'093000	'783000	'483000	'183000	'873000	'573
054 02, 0	014 02, 0	074 01, 0	034 01, 0	084 00, 0	044 00, 0	004 00, 0
1 0						
'095000	'685000	'285000	'875000	'475000	'075000	'665
'495000	'095000	'685000	'285000	'875000	'475000	'075
097 00, 0	047 00, 0	086 09, 0	026 09, 0	076 08, 0	016 08, 0	056 07, 0
1 2	1 2	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1
'528000	'028000	'518000	'018000	'508000	'008000	'597
'038000	'528000	'028000	'518000	'018000	'508000	'008
0041	0131	0121	0211	0301	0491	0481
0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'0	0'0
1 3						

又金所調額得総課 は額得整、金所税 (口)の額 割すに(イ)の 合る対	000	'014000	'604000	'204000	'893000	'493000
	000	'414000	'014000	'604000	'204000	'893000
	044 05,	084 04,	024 04,	074 03,	014 03,	
	1 1	1 1	1 0	1 0	1 0	
又金所調額得総課 は額得整、金所税 (口)の額 割すに(イ)の 合る対	000	'016000	'606000	'206000	'895000	'495000
	000	'416000	'016000	'606000	'206000	'895000
	027 04,	057 03,	077 02,	017 02,	057 01,	
	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2	
又金所調額得総課 は額得整、金所税 (口)の額 割すに(イ)の 合る対	000	'058000	'548000	'048000	'538000	'038000
	000	'558000	'058000	'548000	'048000	'538000
	0681 0'1	0771 0'1	0861 0'1	0851 0'1	0941 0'1	
	1 3	1 3	1 3	1 3	1 3	

000	'578000	'078000	'568000	'068	000	'558円	上以(イ)金所退課
000	'088000	'578000	'078000	'568	000	'068円	満末(イ)額得職税
	0231	0321	0411	0501		0591円	
	0'2	0'2	0'2	0'2		0'1	
	1 4	1 4	1 4	1 4		1 3%	
					000	'000'2円	上以(イ)金所退課
					000	'002'2円	満末(イ)額得職税
					額た除を0152か金し算じを03額の(イ)に金		
					金し控円0'0ら額た出て乗%に金		
							%
					000	'000'01円	上以(イ)金所退課
					000	'000'02円	満末(イ)額得職税
					額た除を05151か金し算じを55額の(イ)に金		
					金し控円0'4'ら額た出て乗%に金		
							%

0 0 0 ' 5 0 9 0 0 0 ' 0 0 9 0 0 0 ' 5 9 8 0 0 0 ' 0 9 8 0 0 0 ' 5 8 8	0 0 0 ' 0 8 8
0 0 0 ' 0 1 9 0 0 0 ' 5 0 9 0 0 0 ' 0 0 9 0 0 0 ' 5 9 8 0 0 0 ' 0 9 8	0 0 0 ' 5 8 8
0 8 8 1	0 2 4 1
0 ' 2	0 ' 2
1	1
4	4
0 ' 0 0 5 ' 2	0 0 0 ' 0 0 2 ' 2
0 ' 0 0 0 ' 3	0 0 0 ' 0 0 5 ' 2
し算じを23額の(イ) た出て乗% <sup>4</sup> .に金	額た除を0512か金し算じを23額の(イ) 金し控円0'3ら額た出て乗% <sup>1</sup> .に金
0 ' 0 0 0 ' 0 3	0 0 0 ' 0 0 0 ' 0 2
0 ' 0 0 0 ' 5 4	0 0 0 ' 0 0 0 ' 0 3
し算じを56額の(イ) た出て乗% に金	額た除を05152か金し算じを06額の(イ) 金し控円0'4'ら額た出て乗% に金
0 ' 5 3 9	0 0 0 ' 0 3 9 0 0 0 ' 5 2 9 0 0 0 ' 0 2 9 0 0 0 ' 5 1 9 0 0 0 ' 0 1 9
0 ' 0 4 9	0 0 0 ' 5 3 9 0 0 0 ' 0 3 9 0 0 0 ' 5 2 9 0 0 0 ' 0 2 9 0 0 0 ' 5 1 9
0 3 4 1	0 4 3 1
0 ' 3	0 ' 3
1	1
4	4
0 0 0 ' 0 0 0 ' 3	0 0
0 0 0 ' 0 0 0 ' 4	0 0
除を0554か金し算じを53額の(イ) し控円0'3ら額た出て乗% <sup>8</sup> .に金	額た除を0563か金 金し控円0'0ら額
0 0 0 ' 0 0 0 ' 5 4	0 0
0 0 0 ' 0 0 0 ' 0 6	0 0
を05126か金し算じを07額の(イ) 控円0'9'ら額た出て乗% に金	額た除を05104か金 金し控円0'4'ら額
0 ' 5 6 9 0 0 0 ' 0 6 9	0 0 0 ' 5 5 9 0 0 0 ' 0 5 9 0 0 0 ' 5 4 9 0 0 0 ' 0 4 9 0 0
0 ' 0 7 9 0 0 0 ' 5 6 9	0 0 0 ' 0 6 9 0 0 0 ' 5 5 9 0 0 0 ' 0 5 9 0 0 0 ' 5 4 9 0 0
0 9 9 1	0 0 8 1
0 ' 3	0 ' 3
1	1
4	4
0 0 0 ' 0 0 0 ' 4	0 0 0 ' 0 0 0 ' 5
額た除を0536か金し算じを74額の(イ) 金し控円0'0ら額た出て乗% <sup>2</sup> .に金	額た 金
0 0 0 ' 0 0 0 ' 0 6	
0 0 0 ' 0 0 0 ' 5 6	
額た除を05107か金し算じを27額の(イ) 金し控円0'1'ら額た出て乗% <sup>1</sup> .に金	額た除 金し
0 0 0 ' 5 9 9 0 0 0 ' 0 9 9 0 0 0 ' 5 8 9	0 0 0 ' 0 8 9 0 0 0 ' 5 7 9 0 0 0 ' 0 7 9 0 0
0 ' 0 0 0 ' 1 0 0 0 ' 5 9 9 0 0 0 ' 0 9 9	0 0 0 ' 5 8 9 0 0 0 ' 0 8 9 0 0 0 ' 5 7 9 0 0
0 4 5 1	0 8 0 1
0 ' 4	0 ' 4
1	1
4	4
0 0 0 ' 0 0 0 ' 5	0 0 0 ' 0 0 0 ' 6
額た除を0537か金し算じを74額の(イ) 金し控円0'5'ら額た出て乗% <sup>5</sup> .に金	
以00006 上円0'0 <sup>5</sup> ,	
額た除を05149か金し算じを57額の(イ) 金し控円0'8'ら額た出て乗% に金	

(注) この表において「調整所得金額」とは、新法第九十条第一項第一号(変動所得及び臨時所得の平均課税)に規定する調整所得金額をいう。(備考)

(1) 課税総所得金額、調整所得金額又は課税退職所得金額に係る税額を求めるには、課税総

000'005'1	000'000'1
000'000'2	000'005'100
額た除を0151か金し算じを72額の(イ)	額た除を068か金し算じを72額の(イ)
金し控円0'4'ら額た出て乗%に金	金し控円0'0'ら額た出て乗%に金
000'000'7	000'000'6
000'000'01	000'000'7
額た除を05101か金し算じを05額の(イ)	額た除を0518か金し算じを74額の(イ)
金し控円0'4'ら額た出て乗%に金	金し控円0'3'ら額た出て乗%に金

課税山林所得金額			課税山林所得金額			課税山林所得金額		
以上未 満	得金額	課税山林所得金額	以上未 満	得金額	課税山林所得金額	以上未 満	得金額	課税山林所得金額
006'	005'	004'	003'	002'	02'円	007'	006'	005'
007'	006'	005'	004'	003'	00'円	008'	007'	006'
050'	040'	030'	020'	010'	00'円	055'	045'	035'
0'50	0'50	0'50	0'50	0'50	0'50'円	0'60	0'60	0'60
0'60	0'50	0'40	0'30	0'20	0'10'円	0'70	0'60	0'50
0'70	0'60	0'50	0'40	0'30	0'20'円	0'80	0'70	0'60
0'45	0'35	0'25	0'15	0'05	0'94'円	0'50	0'40	0'30
007100	05100	03100	01100	09100	07100'円	009100	07100	05100
0'40	0'40	0'40	0'40	0'30	0'30'円	0'910	0'910	0'910
0'40	0'40	0'40	0'40	0'40	0'30'円	0'910	0'910	0'910
0'10	0'10	0'10	0'10	0'10	0'10'円	0'40	0'40	0'40
0'44	0'24	0'04	0'83	0'63	0'43'円			
0'10	0'10	0'10	0'10	0'10	0'10'円	0'10	0'10	0'10
0'70	0'60	0'50	0'40	0'30	0'20'円	0'80	0'70	0'60
0'10	0'10	0'10	0'10	0'10	0'10'円	0'08	0'08	0'08
0'80	0'70	0'60	0'50	0'40	0'30'円	0'90	0'80	0'70
0'61	0'51	0'41	0'31	0'21	0'11'円	0'60	0'50	0'40
0'00	0'00	0'00	0'00	0'00	0'00'円	0'90	0'80	0'70
0'60	0'60	0'60	0'60	0'60	0'60'円	0'60	0'50	0'50
0'90	0'70	0'50	0'40	0'30	0'20'円	0'90	0'80	0'70
0'70	0'60	0'60	0'60	0'60	0'60'円	0'70	0'60	0'50
0'01	0'09	0'07	0'05	0'04	0'03'円	0'02	0'01	0'01
0'76	0'56	0'36	0'26	0'16	0'06'円	0'95	0'85	0'75
0'00	0'00	0'00	0'00	0'00	0'00'円	0'00	0'00	0'00
009100	07100	05100	03100	01100	09100'円	007100	05100	03100
0'60	0'60	0'60	0'60	0'60	0'50'円	0'50	0'50	0'40
001100	09100	07100	05100	03100	01100'円	009100	07100	05100
0'70	0'60	0'60	0'60	0'60	0'60'円	0'50	0'50	0'50
0'10	0'10	0'10	0'10	0'10	0'10'円	0'10	0'10	0'10
0'56	0'36	0'16	0'95	0'75	0'55'円	0'35	0'15	0'94
0'20	0'20	0'20	0'20	0'20	0'20'円	0'20	0'10	0'10
0'80	0'70	0'60	0'50	0'40	0'30'円	0'20	0'10	0'08
0'20	0'20	0'20	0'20	0'20	0'20'円	0'20	0'20	0'20
0'90	0'80	0'70	0'60	0'50	0'40'円	0'30	0'20	0'09
0'72	0'62	0'52	0'42	0'32	0'22'円	0'12	0'02	0'91
0'00	0'00	0'00	0'00	0'00	0'00'円	0'00	0'00	0'81
0'90	0'80	0'80	0'80	0'80	0'80'円	0'70	0'70	0'70
0'01	0'09	0'07	0'05	0'03	0'01'円	0'09	0'07	0'05
0'90	0'90	0'80	0'80	0'80	0'80'円	0'70	0'70	0'70
0'03	0'01	0'09	0'07	0'05	0'03'円	0'01	0'07	0'03
0'98	0'78	0'58	0'38	0'18	0'97'円	0'77	0'57	0'37
0'00	0'00	0'00	0'00	0'00	0'00'円	0'00	0'00	0'00
001100	09100	07100	05100	03100	01100'円	009100	07100	05100
0'90	0'80	0'80	0'80	0'80	0'80'円	0'70	0'70	0'70
003100	01100	09100	07100	05100	03100'円	001100	09100	07100
0'90	0'90	0'80	0'80	0'80	0'80'円	0'70	0'70	0'70
0'10	0'10	0'10	0'10	0'10	0'10'円	0'10	0'10	0'10
0'78	0'58	0'38	0'18	0'97	0'77'円	0'57	0'37	0'96

(2) 附則第三条第一項(昭和四十四年分の所得税の所得控除及び税額の計算に係る特例)の規定により読み替えられた新法第九十条第二項に規定する割合を求めるには、調整所得金額に「課税総所得金額、調整所得金額又は課税退職所得金額(イ)」欄の該当する行を求めるものとし、その行の(イ)の(イ)に対する割合である。欄に記載されている率が、その求める割合である。

附則別表第二 昭和44年分の山林所得に係る所得税の簡易税額表

0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,2
0,9	0,8	0,7	0,6	0,5	0,4	0,3	0,2	0,1	0,0	0,0	0,0	0,9
0,4	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3
0,0	0,9	0,8	0,7	0,6	0,5	0,4	0,3	0,2	0,1	0,0	0,0	0,0
0,83	0,73	0,63	0,53	0,43	0,33	0,23	0,13	0,03	0,92	0,82	0,82	0,82
0,31	0,11	0,91	0,71	0,51	0,31	0,11	0,9	0,9	0,9	0,9	0,9	0,9
0,1	0,1	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,9	0,7	0,5	0,3	0,3	0,3
0,51	0,31	0,11	0,91	0,71	0,51	0,31	0,11	0,9	0,9	0,9	0,9	0,9
0,1	0,1	0,1	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,9	0,7	0,5	0,3	0,3
0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,89	0,79	0,59	0,39	0,19	0,19
0,01	0,80	0,60	0,40	0,20	0,00	0,00	0,00	0,00	0,00	0,00	0,00	0,00
0,22	0,92	0,62	0,32	0,02	0,72	0,42	0,12	0,08	0,10	0,51	0,03	0,31
0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,0	0,0	0,0	0,9	0,9	0,9	0,9	0,9
0,52	0,22	0,92	0,62	0,32	0,02	0,72	0,42	0,12	0,08	0,10	0,51	0,03
0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,0	0,0	0,0	0,9	0,9	0,9	0,9
0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1
0,71	0,41	0,11	0,80	0,50	0,20	0,99	0,69	0,49	0,19	0,98	0,98	0,98

(11)

0,5	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4
0,0	0,9	0,8	0,7	0,6	0,5	0,4	0,3	0,2	0,1	0,0	0,0	0,0
0,5	0,5	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4
0,01	0,00	0,09	0,08	0,07	0,06	0,05	0,04	0,03	0,02	0,01	0,00	0,01
0,94	0,84	0,74	0,64	0,54	0,44	0,34	0,24	0,14	0,04	0,93	0,83	0,73
0,51	0,31	0,11	0,91	0,71	0,51	0,31	0,11	0,91	0,71	0,51	0,31	0,11
0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1
0,71	0,51	0,31	0,11	0,91	0,71	0,51	0,31	0,11	0,91	0,71	0,51	0,31
0,3	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1
0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1
0,23	0,03	0,82	0,62	0,42	0,22	0,02	0,81	0,61	0,41	0,21	0,01	0,21
0,52	0,22	0,92	0,62	0,32	0,02	0,72	0,42	0,12	0,08	0,10	0,51	0,03
0,5	0,5	0,4	0,4	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,2
0,82	0,52	0,22	0,92	0,62	0,32	0,02	0,72	0,42	0,12	0,08	0,10	0,51
0,5	0,5	0,5	0,4	0,4	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2
0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2
0,94	0,64	0,44	0,14	0,83	0,53	0,23	0,92	0,62	0,32	0,02	0,02	0,02

0,52	0,22	0,92	0,62	0,32	0,02	0,72	0,42	0,12	0,08	0,10	0,51	0,03	円	以上	課税山林所 得金額
0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,5	0,5	0,5	0,5	円	未	課税山林所 得金額
0,82	0,52	0,22	0,92	0,62	0,32	0,02	0,72	0,42	0,12	0,08	0,10	0,51	円	未	課税山林所 得金額
0,8	0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,5	0,5	0,5	0,5	円	以上	課税山林所 得金額
0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	円	未	課税山林所 得金額
0,97	0,67	0,37	0,07	0,76	0,46	0,16	0,85	0,55	0,25	0,25	0,25	0,25	円	未	課税山林所 得金額
0,04	0,64	0,24	0,84	0,44	0,04	0,64	0,24	0,84	0,44	0,04	0,64	0,24	円	以上	課税山林所 得金額
0,44	0,04	0,64	0,24	0,84	0,44	0,04	0,64	0,24	0,84	0,44	0,04	0,64	円	未	課税山林所 得金額
0,5	0,5	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	円	以上	課税山林所 得金額
0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	円	未	課税山林所 得金額
0,14	0,73	0,33	0,92	0,52	0,12	0,71	0,31	0,90	0,50	0,50	0,50	0,50	円	未	課税山林所 得金額
0,06	0,66	0,26	0,86	0,46	0,06	0,66	0,26	0,86	0,46	0,06	0,66	0,26	円	以上	課税山林所 得金額
0,56	0,06	0,66	0,26	0,86	0,46	0,06	0,66	0,26	0,86	0,46	0,06	0,66	円	未	課税山林所 得金額
0,5	0,5	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	円	以上	課税山林所 得金額
0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	円	未	課税山林所 得金額
0,04	0,63	0,23	0,82	0,42	0,02	0,61	0,21	0,80	0,40	0,40	0,40	0,40	円	未	課税山林所 得金額

0,83	0,53	0,23	0,93	0,63	0,33	0,03	0,72	0,42	0,12	0,08	0,10	0,51	0,03	0,82
0,1	0,1	0,1	0,0	0,0	0,0	0,0	0,9	0,9	0,9	0,9	0,9	0,9	0,9	0,8
0,13	0,83	0,53	0,23	0,93	0,63	0,33	0,03	0,72	0,42	0,12	0,08	0,10	0,51	0,03
0,2	0,1	0,1	0,1	0,0	0,0	0,0	0,0	0,9	0,9	0,9	0,9	0,9	0,9	0,9
0,3	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2
0,11	0,80	0,50	0,20	0,99	0,69	0,49	0,19	0,88	0,58	0,28	0,28	0,28	0,28	0,28
0,44	0,04	0,64	0,24	0,84	0,44	0,04	0,64	0,24	0,84	0,44	0,04	0,64	0,24	0,84
0,9	0,9	0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5
0,84	0,44	0,04	0,64	0,24	0,84	0,44	0,04	0,64	0,24	0,84	0,44	0,04	0,64	0,24
0,9	0,9	0,9	0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5
0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4
0,48	0,08	0,67	0,27	0,86	0,46	0,06	0,65	0,25	0,84	0,44	0,44	0,44	0,44	0,44
0,57	0,07	0,56	0,06	0,56	0,06	0,56	0,06	0,56	0,06	0,56	0,06	0,56	0,06	0,56
0,0	0,0	0,9	0,9	0,8	0,8	0,7	0,7	0,6	0,6	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5
0,07	0,57	0,07	0,56	0,06	0,56	0,06	0,56	0,06	0,56	0,06	0,56	0,06	0,56	0,06
0,1	0,0	0,0	0,9	0,9	0,8	0,8	0,7	0,7	0,6	0,6	0,5	0,5	0,5	0,5
0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6
0,59	0,09	0,58	0,08	0,57	0,07	0,56	0,06	0,55	0,05	0,54	0,04	0,54	0,04	0,54



5,290,000	0,290,000	5,190,000	0,019	000,509	000,000	0,090,000	5,980,000
0,390,000	5,290,000	0,290,000	5,190	000,019	000,000	5,090,000	0,090,000
059	009	059	009	058	008	058	
01,	01,	00,	00,	09,	09,	08,	
				000,000	000,001		
				000,000	000,011		
				額控除した金	5,002円を乗じた	て算出した	0%を乗じた
				000,000	000,001		課税山林所得金額に3
				000,000	000,051		
				金額を控除した	5,007円を乗じた	て算出した	0%を乗じた
					007		課税山林所得金額に6
000,559	000,000	5,900,000	5,490,000	0,490,000	5,390,000	000,039	000,000
000,069	000,559	000,000	5,900,000	5,490,000	0,490,000	000,539	000,000
	059	009	059	009	059	009	
	04,	04,	03,	03,	02,	02,	
0,005	21					000,000	011
0,000	51					000,005	21
2,105	03	4,203	課税山林所得金額に3	乗じた	1,105	課税山林所得金額に3	乗じた
0,000	522					000,000	051
0,000	003					000,000	522
5,040	057	1,053	課税山林所得金額に7	乗じた	0,020	課税山林所得金額に6	乗じた
0,990	005,89	000,089	000,579	000,079	000,569	000,069	
5,990	000,99	000,589	000,089	000,579	000,079	000,569	
009	059	009	059	009	059	009	
08,	07,	07,	06,	06,	05,	05,	
		000,000	000,051				00
		000,000	000,002				00
		た金額を控除した	7,201円を乗じた	8,507	課税山林所得金額に3	乗じた	00
		000,000	000,003				00
		000,000	000,523				00
		した金額を控除した	0,575	1,053	課税山林所得金額に7	乗じた	金額を控除した
		000,000	000,051				000,599
		000,000	000,003				000,001
除を006	か金し算じを24	に金所山課	額た除を001	か金し算じを0	に金所山課	059	
し控円0 <sup>4</sup>	ら額た出で乗%・1	額得林税	金し控円0 <sup>1</sup>	ら額た出で乗%・1	額得林税	08,	
	000,000	000,52		000,000	000,002		
	000,000	000,003		000,000	000,52		
	た金額を控除した	7,306	課税山林所得金額に4	乗じた	2,301	課税山林所得金額に5	乗じた
				金額を控除した	5,040	て算出した	5%を乗じた
					007		課税山林所得金額に7

係に等額金得所総税課の分年34和昭	上満	0人	納税基準額の算出率の表 附則別表第三 昭和44年分の所得税に係る予定	(備考) 課税山林所得金額に係る税額を求めるには、課税山林所得金額に「課税山林所得金額」欄の該当する行を求めるとし、「課税山林所得金額」欄に記載されている金額が、その求める税額である。	0000003,
	上満	1人			0000005,
	上満	2人			額た除を0031か金し算じを58に金所山課額た
	上満	3人			金し控円0'9ら額た出て乗%・1額得林税金
	上満	4人			000'000'03
	上満	5人			000'000'53
	上満	6人			額控除した金を5'157'4
	上満	7人			て算出した7%を乗じ
	上満	8人			課税山林所得金額に4
	以上	以上			

58	08	57	07	56	06	55	0	%	率き必ず乗に額の税得所
							満	円12	円千
							未	千3	円千
							満	円12	円千
							未	千3	円千
342							満	円32	円千
001'2							未	千4	円千
076	852						満	円82	円千
007'2	076						未	千5	円千
090'1	084	672					満	円62	円千
029'2090'1	084						未	千7	円千
036'1	057	074492					満	円42	円千
013'3036'1	057074						未	千9	円千
049'1	088	065074213					満	円23	円千
085'3049'1	088065074						未	千1	円千
071'2012'1	097035064033						満	円03	円千
048'3071'2012	1097035064						未	千3	円千
085'2053'1	088006025064843						満	円83	円千
004'4085'2053'1088006025064							未	千4	円千

課税給与税額 所得金額	課税給与税額 課税給与税額	99	59	09								
										025'32093'5	132	
										000'56025'32093'5		
										025'42055'5	132	
										000'56025'42055'5		
										072'62028'5001'2		
										000'56072'62028'5		
										020'82004'7007'2		
										000'56020'82004'7		
										053'03057'7029'2		
000'56053'03057'7												
001'23001'8013'3												
000'56001'23001'8												
058'33054'8085'3												
000'56058'33054'8												
006'53008'8048'3												
000'56006'53008'8												
053'73051'9004'4												
000'56053'73051'9												

(注) この表は、昭和43年分の課税総所得金額等が6,500万円未満である者について適用する表である。

(一) この表における用語については、次に定めるところによる。

(二) 「昭和43年分の課税総所得金額等」とは、附則第五條第一項第二号(昭和四十四年分及び昭和四十五年分の所得税に係る予定納税基準額の計算の特例)に規定する課税総所得金額等をいう。

(三) 「扶養親族等の数」とは、昭和43年分の所得税につき旧法第八十三條(配偶者控除)の規定の適用を受けた控除対象配偶者及び旧法第八十四條(扶養控除)の規定の適用を受けた扶養親族の数の合計をいう。

(四) 昭和43年分の課税総所得金額等が6,500万円以上である者については、この表によらず、附則第五條第一項第一号に掲げる金額から30万円を控除した金額が昭和44年分の所得税に係る予定納税基準額である。

附則別表第四 削除

附則別表第五 昭和44年分の年末調整のための給与所得の源泉徴収税額表

0'1	0'1	009	008	007	006	005	004	003	002	02
001	000	0	0	0	0	0	0	0	0	円
0'1	0'1	0'1	009	008	007	006	005	004	003	円
002	001	000	0	0	0	0	0	0	0	円
001	09	08	07	06	05	04	03	02	01	円
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	円
0'6	0'6	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	円
001	000	009	008	007	006	005	004	003	002	円
0'6	0'6	0'6	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	円
002	001	000	009	008	007	006	005	004	003	円
095	085	075	065	055	045	035	025	015	005	円
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	円
00710	00510	00310	00110	00910	00710	00510	00310	00110	00910	円
0'5	0'5	0'5	0'5	0'4	0'4	0'4	0'4	0'3	0'3	円
00910	00710	00510	00310	00110	00910	00710	00510	00310	00110	円
0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'4	0'4	0'4	0'4	0'3	円
0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	円
055	035	015	094	074	054	034	014	093	073	円

0'2	0'2	0'2	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1
0'02	0'01	0'00	0'09	0'08	0'07	0'06	0'05	0'04	0'03	0'02	0'01	0'01	0'02
0'2	0'2	0'2	0'2	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1
0'03	0'02	0'01	0'00	0'09	0'08	0'07	0'06	0'05	0'04	0'03	0'02	0'01	0'03
0'12	0'02	0'91	0'81	0'71	0'61	0'51	0'41	0'31	0'21	0'11	0'01	0'01	0'11
0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6
0'09	0'07	0'05	0'03	0'01	0'09	0'07	0'05	0'04	0'03	0'02	0'01	0'01	0'02
0'8	0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6
0'01	0'09	0'07	0'05	0'03	0'01	0'09	0'07	0'05	0'04	0'03	0'02	0'01	0'03
0'77	0'57	0'37	0'17	0'96	0'76	0'56	0'36	0'26	0'16	0'06	0'00	0'00	0'06
0'91	0'71	0'51	0'31	0'11	0'91	0'71	0'51	0'31	0'11	0'91	0'71	0'51	0'31
0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'5
0'11	0'91	0'71	0'51	0'31	0'11	0'91	0'71	0'51	0'31	0'11	0'01	0'01	0'11
0'8	0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6
0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1
0'77	0'57	0'37	0'17	0'96	0'76	0'56	0'36	0'26	0'16	0'06	0'00	0'00	0'06
0'3	0'3	0'3	0'3	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2
0'03	0'02	0'01	0'00	0'09	0'08	0'07	0'06	0'05	0'04	0'03	0'02	0'01	0'03
0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2
0'04	0'03	0'02	0'01	0'00	0'09	0'08	0'07	0'06	0'05	0'04	0'03	0'02	0'04
0'23	0'13	0'03	0'92	0'82	0'72	0'62	0'52	0'42	0'32	0'22	0'12	0'02	0'22
0'11	0'9	0'9	0'9	0'9	0'9	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8
0'0	0'09	0'07	0'05	0'03	0'01	0'09	0'07	0'05	0'04	0'03	0'02	0'01	0'01
0'31	0'11	0'9	0'9	0'9	0'9	0'9	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8
0'0	0'0	0'09	0'07	0'05	0'03	0'01	0'09	0'07	0'05	0'04	0'03	0'02	0'03
0'99	0'79	0'59	0'39	0'19	0'98	0'78	0'58	0'38	0'18	0'97	0'77	0'57	0'37
0'42	0'12	0'08	0'51	0'31	0'11	0'91	0'71	0'51	0'31	0'11	0'01	0'01	0'11
0'0	0'0	0'9	0'9	0'9	0'9	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8
0'72	0'42	0'12	0'08	0'51	0'31	0'11	0'91	0'71	0'51	0'31	0'11	0'01	0'31
0'0	0'0	0'0	0'9	0'9	0'9	0'9	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8
0'2	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1
0'20	0'99	0'69	0'39	0'19	0'98	0'78	0'58	0'38	0'18	0'97	0'77	0'57	0'37
0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3
0'04	0'03	0'02	0'01	0'00	0'09	0'08	0'07	0'06	0'05	0'04	0'03	0'02	0'04
0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3
0'05	0'04	0'03	0'02	0'01	0'00	0'09	0'08	0'07	0'06	0'05	0'04	0'03	0'05
0'34	0'24	0'14	0'04	0'93	0'83	0'73	0'63	0'53	0'43	0'33	0'23	0'13	0'33
0'31	0'11	0'09	0'71	0'51	0'31	0'11	0'91	0'71	0'51	0'31	0'11	0'01	0'31
0'2	0'2	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0
0'51	0'31	0'11	0'09	0'71	0'51	0'31	0'11	0'09	0'71	0'51	0'31	0'11	0'51
0'2	0'2	0'2	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0
0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1
0'12	0'91	0'71	0'51	0'31	0'11	0'90	0'70	0'50	0'30	0'10	0'00	0'00	0'10
0'72	0'42	0'12	0'08	0'52	0'32	0'12	0'92	0'72	0'52	0'32	0'12	0'02	0'72
0'3	0'3	0'3	0'2	0'2	0'2	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'0
0'02	0'72	0'42	0'12	0'08	0'52	0'32	0'12	0'92	0'72	0'52	0'32	0'12	0'02
0'4	0'3	0'3	0'3	0'2	0'2	0'2	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1
0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2
0'53	0'23	0'92	0'62	0'32	0'02	0'71	0'41	0'11	0'80	0'50	0'20	0'00	0'50
0'07	0'04	0'01	0'08	0'2	円	以上	課税	(二)	0'5	0'4	0'4	0'4	0'4
0'6	0'6	0'6	0'5	円	未	所得	給	0'0	0'9	0'8	0'7	0'6	0'5
0'02	0'07	0'04	0'01	2	円	満	与	0'5	0'5	0'4	0'4	0'4	0'4
0'7	0'6	0'6	0'6	円			税	0'01	0'00	0'09	0'08	0'07	0'06
0'2	0'2	0'2	0'2	円			額	0'94	0'84	0'74	0'64	0'54	0'44
0'56	0'26	0'95	0'65	円				0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0
0'06	0'02	0'04	0'08	4	円	以上	課税	0'05	0'03	0'01	0'09	0'07	0'05
0'2	0'2	0'1	0'1	円	未	所得	給	0'3	0'3	0'3	0'2	0'2	0'2
0'04	0'06	0'02	0'08	4	円	満	与	0'71	0'51	0'31	0'11	0'91	0'71
0'3	0'2	0'2	0'1	円			税	0'3	0'3	0'3	0'2	0'2	0'2
0'4	0'4	0'4	0'4	円			額	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1
0'67	0'17	0'56	0'95	円				0'33	0'13	0'92	0'72	0'52	0'32
0'06	0'02	0'08	0'04	6	円	以上	課税	0'05	0'02	0'02	0'09	0'06	0'02
0'2	0'2	0'1	0'1	円	未	所得	給	0'5	0'5	0'4	0'4	0'4	0'4
0'06	0'06	0'02	0'08	6	円	満	与	0'82	0'52	0'22	0'92	0'62	0'32
0'3	0'2	0'2	0'1	円			税	0'5	0'5	0'5	0'4	0'4	0'4
0'7	0'7	0'7	0'7	円			額	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2
0'27	0'46	0'75	0'94	円				0'35	0'05	0'74	0'44	0'14	0'83



000078	000568	000068	000558	円	上以	金額	与所得	課税給税	00040064
000578	000078	000568	000068	円	満未				001000
003221	004121	005021	005911	円					00440004
000599000	099000	589	000089	円	上以	金額	所得与	課税給税	004004
00001000	599000	099	000589	円	満未				045084
01	01	01	01	円					00060066
04	04	04	04	円					00460006
5	4	3	2						001001
									007007
4	5	6	7						024053
			000005	2	上以	金額	所得与	課税給税	00080058
			000000	3	満未				005004
			額除06	かしじ2					00580008
			し円'ら	たて%3					005005
			たを53	金算を4					06810771
			金控00	額出乗'額与					001001
05090000	090005	980000	980005	88					000088000578
00190005	090000	090005	980000	98					000588000088
88210097	210096	210006	210015	21					002421002321
'005'1					000	'000	'1		
'000'2					000	'005	'1	00	
4金て7得課					除0らし乗2	08たじ'金	07'額給		
5額算%金税					した0円を'控	6か出を2	所		
1らし乗に与									
01たじ2所									
'000'4					000	'000	'3		
'484'4					000	'000	'4		
しじ7に所課					額除05	かしじ5	に所課		
たて%4得税					し円'ら	たて%3	得税		
金算を2金給					たを54	金算を8	金給		
額出乗'額与					金控03	額出乗'額与			
00490005	39	000039	000529	000029					00051900001900
05490000	49	000539	000039	000529					00002900051900
35310034	31	004331	005231	006131					00603100792100
		000'000'2							0000
		000'002'2							0000
		した00	金て0得課						した0
		円5額算%	額算%金税						円を控
		を'か出を'給	か出を額給						額
		控1らし乗に与	1らし乗に与						除
		除02たじ3所	02たじ3所						000
		00444	00444						000
		円0,8,	円0,8,						000
		011	011						額除03か
		円',	円',						し円'ら
		13	13						たを56
		01	01						金控00
05790000	790005	690000	69	000559					00054900
00890005	790000	790005	69	000069					00055900005900
71410080	410099	310009	31	000831					00173100263100
		000'002'2							
		000'005'2							
		額控5らし乗1	額控5らし乗1						得課
		除02たじ'金	除02たじ'金						税給
		した03金て2額	した03金て2額						与
		た円1額算%	た円1額算%						所
		金を'か出を3	金を'か出を3						

0	0
0	0
0	0

(注) この表において「課税給与所得金額」とは、附則第三条第一項(昭和四十四年分の所得税の所得控除及び税額の計算に係る特例)の規定により読み替えられた新法第九十条第二号(年末調整)に規定する給与所得控除後の給与等の金額から同号イからニまでに掲げる金額の合計額を控除した金額をいう。

- (備考) 税額の求め方は、次のとおりである。
- (一) まず、この表の附表によりその年中の給与等の金額に応じて求めた同表の給与所得控除後の給与等の金額から、次に掲げる金額を控除した金額を求める。
- (1) その年中の給与等の金額から控除される社会保険料がある場合には、その金額
- (2) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された社会保険料の金額がある場合には、その金額
- (3) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された小規模企業共済掛金(新法第七十五条第一項(小規模企業共済掛金控除)に規定する小規模企業共済掛金をいう。)の額がある場合には、その金額
- (4) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された生命保険料(新法第七十六条第一項(生命保険料控除)に規定する生命保険料をいう。以下同じ。)の金額がある場合には、次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に掲げる金額
- (イ) その生命保険料の金額の合計額が25,000円までの場合 当該合計額が25,000円をこえ50,000円までの場合 当該合計額の2分の1に相当する金額と12,500円との合計額
- (ハ) その生命保険料の金額の合計額が50,000円をこえる場合 37,500円
- (5) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された損害保険料(新法第七十七条第一項(損害保険料控除)に規定する損害保険料をいう。以下同じ。)の金額が

ある場合には、次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に掲げる金額

(イ) その損害保険料の金額のすべてが新法第七十七条第一項第一号に規定する契約に係るものである場合 当該金額の合計額(その合計額が2,000円をこえる場合には、2,000円)

(ロ) その損害保険料の金額のすべてが新法第七十七条第一項第二号に規定する契約に係るものである場合 当該金額の合計額(その合計額が10,000円をこえる場合には、10,000円)

(ハ) その損害保険料の金額のうち新法第七十七条第一項第一号に規定する契約に係るものと同項第二号に規定する契約に係るものとがある場合 当該金額の合計額(その合計額が10,000円をこえる場合には、10,000円)

- (二) 給与所得者の扶養控除等申告書にその居住者が障害者、老年者、寡婦又は勤労学生に該当する旨の記載がある場合(当該勤労学生が新法第二条第一項第三十二号ロ(定義)に掲げる生徒に該当する旨の記載があるほか、新法第九十四条第三項(給与所得者の扶養控除等申告書)に規定する書類の提出又は提示があつた場合)には、これらの一に該当することにより87,500円(その者が特別障害者に該当する旨の記載がある場合には、127,500円)を、当該申告書にその居住者の扶養親族等のうちに障害者がある旨の記載がある場合には、その障害者1人につき87,500円(その者が特別障害者に該当する旨の記載がある場合には、127,500円)を、(一)により求めた金額から控除した金額を求める。

(三) 次に、(一)及び(二)により求めた金額から、

- (1) 給与所得者の扶養控除等申告書により申告された控除対象配偶者がある場合において、
- (イ) 当該申告書により申告された扶養親族があるときは、配偶者控除の額、附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第八十四条第一項(扶養控除)の規定による扶養控除の額及び基礎控除の額の合計額を控除し、
- (ロ) 当該申告書により申告された扶養親族がないときは、配偶者控除の額及び基礎控除の額の合計額を控除し、
- (2) 給与所得者の扶養控除等申告書により申告された控除対象配偶者がいない場合において、
- (イ) 当該申告書により申告された扶養親族があるときは、
- (a) (b)に該当するときを除くほか、附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第八十四条第一項の規定による扶養控除の額及び基礎控除の額の合計額を控除し、
- (b) 当該申告書に附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第八十四条第二項の規定に該当する旨の記載があるときは、同条第一項及び第二項の規定による扶養控除の額並びに基礎控除の額の合計額を控除し、
- (ロ) 当該申告書により申告された扶養親族がないときは、基礎控除の額を控除し、
- (四) それぞれその残額を求める。
- (五) (一)から(四)までにより税額を求める場合において、(三)により求めた残額が1,000,000円以上の居住者のその残額に1,000,000円未満の端数があると

きは、これを切り捨てた後の金額をその残額とみなすものとし、その居住者の税額に切り捨てた額をもつてその求める税額とする。

附則別表第五の附表

給与等の給与所得金額		給与等の給与所得金額		給与等の給与所得金額		給与等の給与所得金額	
金額	未済	金額	未済	金額	未済	金額	未済
230003	008300	630043	00235813	未済	83	円	以上金額
'20	'20	'10	'10	71	円		未済
430023	000300	830063	004300	51	円		未済
'20	'20	'10	'10	91	円		未済
710061	044108	210211	069105	91	円		未済
'70	'70	'70	'60	06	円		未済
240004	008400	640044	002400	08	円		未済
'20	'20	'10	'10	00	円		未済
440024	000400	840064	004400	00	円		未済
'20	'20	'10	'10	04	円		未済
720062	044208	220212	069205	22	円		未済
'50	'50	'50	'40	04	円		未済
250005	008500	650045	002500	08	円		未済
'20	'20	'10	'10	05	円		未済
450025	000500	850065	004500	00	円		未済
'20	'20	'10	'10	01	円		未済
730063	044308	230213	069305	33	円		未済
'30	'30	'30	'20	03	円		未済





0049	0029	0009	0089	円	以上金額	給与等の	(三)	006700470027
0,1	0,1	0,1	0,0	0,0				0,0
0069	0049	0029	0009	円	未	控除	所得	008700670047
0,1	0,1	0,1	0,1	0,1				0,0
0026	0306	0686	0866	円	金額	給与	給与	084402340614
0,5	0,5	0,4	5,4	5,4				0,8
0049	0029	0009	0089	円	以上金額	給与等の		0,8 0,8 0,8
0,9	0,9	0,9	0,8	0,8				0,0 0,0 0,0
0069	0049	0029	0009	円	未	控除	所得	008800680048
0,9	0,9	0,9	0,9	0,9				0,0 0,0 0,0
0807	0197	0477	0657	円	金額	給与	給与	0,0 0,0 0,0
0,2	0,1	0,1	5,1	5,1				084502350615
4701	0002701	0000701	0008601	円	以上金額	給与	給与	0,6 0,6 0,6
,	,	,	,	,				006900490029
6701,	0004701,	0002701,	0000701,	円	未	控除	所得	0,0 0,0 0,0
,	,	,	,	,				008900690049
67	97	27	47	円	金額	給与	給与	0,0 0,0 0,0
08	08	08	58	58				015604360716
09,	07,	06,	04,	,	金額	給与	給与	5,4 0,4 0,4
,	,	,	,	,				5,4 0,4 0,4

0069	0049	0029	0009	0089	0069	0089
0,2	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1
0089	0069	0049	0029	0009	0089	0089
0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1
0326	0606	0986	0276	0456	0736	0736
5,6	0,6	0,5	0,5	5,5	5,5	5,5
00601	00401	00201	00001	0089	0069	0069
0,0	0,0	0,0	0,0	0,9	0,9	0,9
00801	00601	00401	00201	00001	0089	0089
0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,9	0,9
0117	0497	0777	0067	0247	0527	0527
5,3	0,2	0,2	0,2	5,2	5,2	5,2
0006801	0004801	0002801	0000801	0008701	0006701	0000
,	,	,	,	,	,	,
0008801	0006801	0004801	0002801	0000801	0008701	0000
,	,	,	,	,	,	,
97	27	57	87	07	37	37
59	09	09	09	59	59	59
09,	08,	06,	04,	03,	01,	01,
,	,	,	,	,	,	,

0009	0089	0069	0049	0029	0009	0089	0089
0,4	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,2
0029	0009	0089	0069	0049	0029	0009	0009
0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3
0446	0626	0906	0296	0576	0856	0046	0046
0,7	5,7	5,7	0,6	0,6	0,6	5,6	5,6
001	00801	00601	00401	00201	00001	00801	00801
,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,0	0,0
201	00001	00801	00601	00401	00201	00001	00001
,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1
0237	0417	0797	0087	0367	0647	0827	0827
0,4	5,4	5,3	0,3	0,3	0,3	5,3	5,3
0008901	0006901	0004901	0002901	0000901	0008801	0008801	0008801
,	,	,	,	,	,	,	,
0000011	0008901	0006901	0004901	0002901	0000901	0000901	0000901
,	,	,	,	,	,	,	,
	28	58	88	18	48	68	68
	51	50	00	00	00	50	50
	00	08	06	05	03	01	01
	,	,	,	,	,	,	,

89	0069	0049	0029	0009	0089	0069	0049	0029
,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,4	0,4	0,4	0,4
09	0089	0069	0049	0029	0009	0089	0069	0049
,6	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,4	0,4	0,4
96	0186	0466	0746	0036	0216	0596	0876	0166
,8	5,8	0,8	0,8	0,8	5,8	5,7	0,7	0,7
0100601	00401	00201	00001	00801	00601	00401	00201	00001
3,	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,2	0,0
0100801	00601	00401	00201	00001	00801	00601	00401	00201
4,	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2
87	0967	0257	0537	0817	0007	0387	0667	0947
,5	5,5	0,5	0,5	0,5	5,5	5,4	0,4	0,4
12,				0000011				
13,				0000012				
金額	給与等							
に	除04かして6金額							
9の	し円'らたて%額							
	たを02金算をに等							
	金額							
	控04額出乗9の							



0'6	0'6	0'6	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'4	0'4	0'4
0'04	0'02	0'00	0'08	0'06	0'04	0'02	0'00	0'08	0'06	0'04	0'04
0'6	0'6	0'6	0'6	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'4	0'4
0'06	0'04	0'02	0'00	0'08	0'06	0'04	0'02	0'00	0'08	0'06	0'06
0013	0003	0092	0082	0072	0062	0052	0042	0032	0022	0012	0012
0081	0041	0001	0061	0021	0081	0041	0001	0061	0021	0081	0081
0'9	0'9	0'9	0'8	0'8	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	0'5	0'5
0022	0081	0041	0001	0061	0021	0081	0041	0001	0061	0021	0021
0'0	0'9	0'9	0'9	0'8	0'8	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	0'6
079	059	039	019	098	078	058	038	018	097	077	077
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0024	0063	0003	0063	0023	0083	0043	0003	0063	0023	0083	0083
0'0	0'9	0'9	0'8	0'8	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	0'5	0'5
0084	0024	0063	0003	0063	0023	0083	0043	0003	0063	0023	0023
0'0	0'0	0'9	0'9	0'8	0'8	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	0'6
0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1
099	069	039	019	098	078	058	038	018	097	077	077
0'8	0'8	0'8	0'8	0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	0'6
0'06	0'04	0'02	0'00	0'08	0'06	0'04	0'02	0'00	0'08	0'06	0'06
0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'7	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	0'6
0'08	0'06	0'04	0'02	0'00	0'08	0'06	0'04	0'02	0'00	0'08	0'08
0024	0014	0004	0093	0083	0073	0063	0053	0043	0033	0023	0023
0022	0082	0042	0002	0062	0022	0082	0042	0002	0062	0022	0022
0'4	0'3	0'3	0'3	0'2	0'2	0'1	0'1	0'1	0'0	0'0	0'0
0062	0022	0082	0042	0002	0062	0022	0082	0042	0002	0062	0062
0'4	0'4	0'3	0'3	0'3	0'2	0'2	0'1	0'1	0'1	0'0	0'0
0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'99
091	071	051	031	011	090	070	050	030	010	0	0
0084	0024	0064	0004	0044	0084	0024	0064	0004	0044	0084	0084
0'6	0'6	0'5	0'5	0'4	0'3	0'3	0'2	0'2	0'1	0'0	0'0
0044	0084	0024	0064	0004	0044	0084	0024	0064	0004	0044	0044
0'7	0'6	0'6	0'5	0'5	0'4	0'3	0'3	0'2	0'2	0'1	0'1
0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2
023	092	062	032	002	071	041	011	080	050	020	020
0025	0065	0005	0085	0045	0065	0005	0065	0005	0045	0085	0085
0'2	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1
0085	0025	0065	0005	0045	0065	0005	0065	0005	0045	0085	0085
0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2
095	065	035	005	074	054	034	014	083	053	023	023
0068	0088	0008	0068	0028	0088	0048	0008	0068	0028	0088	0068
0'3	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'4
0048	0068	0008	0068	0028	0088	0048	0008	0068	0028	0088	0002
0'4	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'5
0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'1
056	095	065	035	005	074	054	034	014	083	053	012
0062	1008	2100	8210	0082	1008	2100	8210	0082	1008	2100	8210
0'3	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'7
0042	1006	2100	6210	0042	1006	2100	6210	0042	1006	2100	6210
0'4	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'8
0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'8
075	094	064	034	004	073	053	033	013	082	052	022
0065	0005	0045	0085	0025	0065	0005	0065	0005	0045	0085	0085
0'7	0'7	0'6	0'5	0'5	0'4	0'4	0'3	0'3	0'2	0'2	0'2
0025	0065	0005	0045	0085	0025	0065	0005	0065	0005	0045	0045
0'8	0'7	0'7	0'6	0'5	0'5	0'4	0'4	0'3	0'3	0'2	0'3
0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2
068	038	008	077	047	017	086	056	026	026	026	026
0089	0009	0028	0048	0068	0088	0008	0028	0048	0068	0088	0048
0'0	0'0	0'9	0'8	0'7	0'6	0'6	0'5	0'5	0'4	0'4	0'4
0069	0089	0009	0028	0048	0068	0008	0028	0048	0068	0008	0028
0'1	0'0	0'0	0'9	0'8	0'7	0'6	0'6	0'5	0'5	0'4	0'5
0'5	0'5	0'5	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4
061	011	050	099	039	088	028	067	017	017	017	017
0003	1003	1002	2100	4210	6210	8210	0021	0022	1002	2100	4210
0'1	0'0	0'9	0'8	0'7	0'6	0'6	0'5	0'5	0'4	0'4	0'4
0003	1003	1002	2100	4210	6210	8210	0021	0022	1002	2100	4210
0'2	0'1	0'0	0'9	0'8	0'7	0'6	0'6	0'5	0'5	0'4	0'5
0'8	0'8	0'8	0'8	0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'7
052	061	090	010	049	068	097	027	046	046	046	046



0000,271	0000,171	円	上以	額等職後額得退	(三)	0008	0028	0048
0000,371	0000,271	円	満未	金の手当退除		0'2	0'1	0'0
0501	0591	円				0088	0008	0028
0'2	0'1					0'2	0'2	0'1
	000'000'4	円	上以	額の当職の除額控所退		0'4	0'4	0'4
	000'004'4	円	満未	金の等手退後控除得		045	084	024
除した金額	02た金から	15算出				000210022100421		
000	000	000				0'2	0'1	0'0
000	000	002				008210002100221		
000	000	004				0'2	0'2	0'1
000	000	004				0'7	0'7	0'7
000	000	004				024	053	072
000	000	004				000710006100061		
000	000	004				0'0	0'9	0'8
000	000	004				000710007100061		
000	000	004				0'1	0'0	0'9
000	000	004				0681	0771	0861
000	000	004				0'1	0'1	0'1
0000,871	0000,771	0000,671	0000,571	0000,471	0000,371			
0000,971	0000,871	0000,771	0000,671	0000,571	0000,471			
0061	0151	0241	0231	0321	0411			
0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2			
		000'004'4						
		000'000'5						
	金額	を控除した	02	から出した	03	金額		
	000	000	000	000	006			
	金額	を控除した	05	から出した	04	金額		
	000	000	000	000	006			
0000,481	0000,381	0000,281	0000,181	0000,081	0000,971			
0000,581	0000,481	0000,381	0000,281	0000,181	0000,081			
0611	0601	0791	0881	0971	0961			
0'3	0'3	0'2	0'2	0'2	0'2			
		000'000'5						
		000'000'6						
	金額	を控除した	05	から出した	00	金額		
	000	000	000	000	006			
	金額	を控除した	04	から出した	00	金額		
	000	000	000	000	009			
0000,091	0000,981	0000,881	0000,781	0000,681	0000,581			
0000,191	0000,091	0000,981	0000,881	0000,781	0000,681			
0171	0261	0351	0341	0431	0521			
0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3			
		000'000'6						
		000'000'8						
	金額	を控除した	03	から出した	04	金額		
	000	000	000	000	009			
	金額	を控除した	06	から出した	02	金額		
	000	000	000	000	021			

	0000	0691	0000	0591	0000	0491	0000	0391	0000	0291		0000	0191
	0000	0791	0000	0691	0000	0591	0000	0491	0000	0391		0000	0291
		0721		0711		0801		0991		0091			0081
		0,4		0,4		0,4		0,3		0,3			0,3
	0,000	0,01								000		000	0,8
	0,000	0,21								000		000	0,01
退職所得控除後の金額に	算出した金額	乗じた	退職手当	の金額	除額	除額	退職	退職	退職	退職	退職	退職	退職
	0000	0001								000		000	0,01
	0,000	0,03								000		000	0,31
	0,000	0,21								000		000	0,21
	0,000	0,21								000		000	0,21
退職所得控除後の金額に	算出した金額	乗じて	退職手当	の金額	除額	除額	退職	退職	退職	退職	退職	退職	退職
	0000	0001								000		000	0,31
	0,000	0,03								000		000	0,31
	0,000	0,21								000		000	0,21
	0,000	0,21								000		000	0,21
退職所得控除後の金額に	算出した金額	乗じて	退職手当	の金額	除額	除額	退職	退職	退職	退職	退職	退職	退職
	0000	0001								000		000	0,31
	0,000	0,03								000		000	0,31
	0,000	0,21								000		000	0,21
	0,000	0,21								000		000	0,21

	0000	0002	0000	0091	0000	0089	0000	0079	0000	0079		0000	0079
	0000	0003	0000	0002	0000	0099	0000	0089	0000	0089		0000	0089
退職所得控除後の金額に	算出した金額	乗じて	退職手当	の金額	除額	除額	退職	退職	退職	退職	退職	退職	退職
	0000	0001								000		000	0,00
	0,000	0,41								000		000	0,41
	0,000	0,21								000		000	0,21
	0,000	0,21								000		000	0,21
退職所得控除後の金額に	算出した金額	乗じて	退職手当	の金額	除額	除額	退職	退職	退職	退職	退職	退職	退職
	0000	0001								000		000	0,00
	0,000	0,41								000		000	0,41
	0,000	0,21								000		000	0,21
	0,000	0,21								000		000	0,21

この表において「退職所得控除後の金額」とは、退職手当等の金額から新法第二十一条第二項（退職所得に係る徴収税額）に規定する退職所得控除額を控除した残額をいう。

(備考) 税額を求めるには、まず、退職手当等の金額から新法別表第八の附表により新法第三十条第三項第一号（退職所得控除額）に規定する勤続年数に準ずる勤続年数及び同条第四項第二号に掲げる場合に該当するかどうかに応じて求めた同表の退職所得控除額を控除した金額を求め、次に、その金額に応じて「退職所得控除後の金額」として、その行の「税額」欄に記載されている金額が、その求める税額である。この場合において、退職所得控除後の退職手当等の金額が2,000,000円以上の居住者の退職所得控除額を1,000,000円未満の端数があるときは、その端数の金額に2を乗じて計算した金額を退職所得控除後の退職手当等の金額から控除した金額とみなすものとし、その居住者の税額に100円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額をもってその求める税額とする。

附則（昭和四四年五月二二日法律第三四号）抄  
 第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、附則第十条から第二十条までの規定は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則（昭和四四年六月三日法律第三八号）抄  
 第一条 この法律は、都市計画法の施行の日から施行する。

附則（昭和四四年六月二三日法律第五〇号）抄  
 第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、附則第八条から第十八条までの規定は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則（昭和四四年七月一八日法律第六四号）抄  
 第一条 この法律（以下「新法」という。）は、昭和四十四年十月一日から施行する。

附則（昭和四四年二月九日法律第八五号）抄  
 この法律（第一条を除く。）は、徴収法の施行の日から施行する。

附則（昭和四四年二月一〇日法律第八六号）抄  
 第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる改正規定は、それぞれ当該各号に掲げる日から施行する。  
 一から三まで 略

四 目的の改正規定、第二十七条に一項を加える改正規定、第二十七条の次に一項を加える改正規定、第二十八条第三項の改正規定、第二十九条の四に一項を加える改正規定、第三十条第一項の改正規定（同項中「第二十七条」の下に「第一項」を加える部分に限る。）

第五十条の改正規定、第五十二条の四に一項を加える改正規定、第五十二条の五を第五十二條の六とし、同條の前に一條を加える改正規定、第七十七條の改正規定（第二項に係る部分に限る）、第八十七條の次に一條を加える改正規定、第九十五條の改正規定、同條の次に一條を加える改正規定、第九十九條の次に一條を加える改正規定、第一百零一條の次に一條を加える改正規定並びに附則第十七條、附則第十九條から附則第二十三條まで、附則第二十六條及び附則第二十九條の規定 昭和四十五年十月一日

**附則**（昭和四十四年二月十八日法律第九十六號）抄  
 この法律は、公布の日から起算して十日を経過した日から施行する。  
**附則**（昭和四十五年三月二十八日法律第八十號）抄  
 この法律は、昭和四十五年五月一日から施行する。

**附則**（昭和四十五年四月一日法律第三十號）抄  
 この法律は、公布の日から施行する。  
**附則**（昭和四十五年四月三日法律第三十六號）抄  
 この法律は、昭和四十五年五月一日から施行する。

**第一条** この法律は、昭和四十五年五月一日から施行する。  
 第七十四條第二項第六號、第七十六條第一項第二號及び第七十七條の改正規定は、同年十月一日から施行する。  
 （経過措置の原則）

**第二条** この附則に別段の定めがあるものを除き、改正後の所得税法（以下「新法」という。）の規定は、昭和四十四年四月一日以前の所得税については、なお従前の例による。  
 （昭和四十五年分の所得税の所得控除及び税額の計算に係る特例）

**第三条** 昭和四十五年分の所得税については、次の表の上欄に掲げる新法の規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の下欄に掲げる字句に読み替へるものとする。

前項に規定する収入金額が九十万円以下である場合	前項に規定する収入金額が九十万円と当該収入金額との合計額を超過する金額
前項に規定する収入金額が九十万円以下である場合	前項に規定する収入金額が九十万円と当該収入金額との合計額を超過する金額
前項に規定する収入金額が九十万円以下である場合	前項に規定する収入金額が九十万円と当該収入金額との合計額を超過する金額
前項に規定する収入金額が九十万円以下である場合	前項に規定する収入金額が九十万円と当該収入金額との合計額を超過する金額

第七十九條第一項及び第二項（障害者控除）	十萬元	九万七千五百円
第八十條第一項（老年者控除）	十萬元	九万七千五百円
第八十一條第一項（寡婦控除）及び第八十二條第一項（勤労学生控除）	十八萬元	十七万七千五百円
第八十三條第一項（配偶者控除）	十八萬元	十七万七千五百円
第八十四條第一項（扶養控除）	十二萬元	十一万五千元
第八十四條第二項	二十三萬元	十二万五千元
第八十六條第一項（基礎控除）	十八萬元	十七万七千五百円
第九十條第二項	二百萬元以下	二百萬元未満

退職所得金額に依り附則別表第一に定める税額  
 二 課税山林所得金額に係る所得税の額 当該課税山林所得金額に依り附則別表第二に定める税額  
 三 新法第九十條第一項第一号に掲げる税額同号に規定する調整所得金額に依り附則別表第一に定める税額  
**第四條** 新法第九十二條第一項（配当控除）の規定は、昭和四十六年分以後の所得税について適用し、昭和四十五年分以前の所得税については、なお従前の例による。  
**第五條** 居住者の昭和四十五年分の所得税については、新法第九十條第一項（予定納税額の納付）に規定する予定納税基準額（以下「予定納税基準額」という。）は、次項の規定の適用がある場合を除き、第一号に掲げる金額に第二号に掲げる率を乗じて計算した金額によるものとする。  
 一 その者の昭和四十四年分の課税総所得金額に係る所得税の額（当該課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、改正前の所得税法（以下「旧法」という。）第四十條第一項第一号の規定に基づく政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算した額とし、同年分の所得税について災害被害者に対する租税の減免、徴収猶予等に関する法律（昭和二十二年法律第七十五號）第二條（所得税の軽減又は免除）の規定の適用があつた場合には、同條の規定の適用がなかつたものとして計算した額とする。）から、当該各種所得につき源泉徴収をされた又はされるべき所得税の額（一時所得の金額、雑所得の金額及び雑所得に該当しない臨時所得の金額に係るものを除く。）を控除した金額  
 二 前号に掲げる金額の計算の基礎となつた課税総所得金額（昭和四十四年分の所得税について旧法第九十條第一項（変動所得及び臨時所得の平均課税）の選択がされている場合には、同項第一号に規定する調整所得金額とし、同年分の課税総所得金額の計算の基礎と

なつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、旧法第百四十四条第一項第一号の規定に基づく政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算した金額とする。以下次項までにおいて「課税総所得金額等」という。）と当該課税総所得金額等の計算の基礎となつた控除対象配偶者及び扶養親族の有無並びにこれらの者の数に依り別表第三により求めた率

2 昭和四十四年分の課税総所得金額等が八千万円以上である居住者の昭和四十五年分の所得税に係る予定納税基準額は、その者の前項第一号に掲げる金額から百八十五万円を控除した金額によるものとする。

3 昭和四十四年分の所得税につき旧法第九十七条第一項（合算対象世帯員がある場合の税額）の規定の適用があつた場合における昭和四十五年分の予定納税基準額の計算については、政令で定める。

4 非居住者の昭和四十五年分の所得税に係る予定納税基準額は、前三項の規定に準じて計算したところによる。

(昭和四十五年分及び昭和四十六年分の純損失の繰戻しによる還付に係る特例)

第六条 昭和四十五年において純損失の金額があつた場合における新法第百四十条第一項（純損失の繰戻しによる還付の請求）又は第百四十一条第一項（相続人等の純損失の繰戻しによる還付の請求）（これらの規定を新法第百六十六条（非居住者に対する準用）において準用する場合を含む。次項において同じ。）の規定の適用については、これらの規定による還付金の計算の基礎となる所得税の額は、所得税法の一部を改正する法律（昭和四十四年法律第十四号）附則第三条第二項（昭和四十四年分の所得税の所得控除及び税額の計算に係る特例）の規定（同条第一項の規定により読み替えられた同法による改正後の所得税法第九十条第二項（変動所得及び臨時所得の平均課税）の規定を含む。）を適用して計算した所得税の額による。

2 昭和四十六年において純損失の金額がある場合における新法第百四十条第一項又は第百四十一条第一項の規定の適用については、これらの規定による還付金の計算の基礎となる所得税の額は、附則第三条第二項（昭和四十五年分の所得税の所得控除及び税額の計算に係る特例）の規定（同条第一項の規定により読み替えられた同法による改正後の所得税法第九十条第二項（変動所得及び臨時所得の平均課税）の規定を含む。）を適用して計算した所得税の額による。

得税の所得控除及び税額の計算に係る特例）の規定（同条第一項の規定により読み替えられた新法第九十条第二項の規定を含む。）を適用して計算した所得税の額による。

(給与所得及び退職所得に係る源泉徴収に関する経過措置)

第七條 新法第四編第二章第一節（給与所得に係る源泉徴収義務及び徴収税額）の規定及び新法別表第四から別表第六までは、この法律の施行の日（以下「施行日」という。）以後に支払うべき新法第百八十三条第一項（源泉徴収義務）に規定する給与等（以下この条において「給与等」という。）について適用し、同日前に支払うべき給与等については、なお従前の例による。

2 附則第三条第一項（昭和四十五年分の所得税の所得控除及び税額の計算に係る特例）の規定により読み替えられた新法第九十条（年末調整）の規定並びに附則別表第五及び同表の附表は、昭和四十五年中に支払うべき給与等その最後に支払をする日が施行日以後である場合について適用し、その最後に支払をする日が施行日前である場合については、なお従前の例による。

3 附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第百九十一条（退職所得に係る源泉徴収税額）の規定並びに附則別表第六及び新法別表第八の附表は、昭和四十五年中に支払うべき新法第百九十九条（退職所得に係る源泉徴収義務）に規定する退職手当等（以下「退職手当等」という。）で施行日以後に支払われるものについて適用し、同年中に支払うべき退職手当等同日前に支払われたものについては、なお従前の例による。

(施行日前に出国をした者に係る更正の請求)

第八條 施行日前に昭和四十五年分の所得税につき旧法第百二十七条（年中の途中で出国をする場合の確定申告）（旧法第百六十六条（非居住者に対する準用））において準用する場合を含む。）の規定による申告書を提出した者及び同日前に同年の所得税につき国税通則法（昭和三十七年法律第六十六号）第二十五条（決定）の規定による決定を受けた者は、当該申告書に記載された事項又は当該決定に係る事項（これらの事項につき同日前に同法第二十四条（更正）又は第二十六条（再更正）の規定による更正があつた場合には、当該更正後の事項）につき新法の

規定の適用により異動を生ずることとなつたときは、その異動を生ずることとなつた事項について、昭和四十六年四月三十日までに、税務署長に対し、国税通則法第二十三条第一項（更正の請求）の更正の請求をすることができ、

2 前項の更正の請求に基づく国税通則法第二十四条又は第二十六条の規定による更正があつた場合において、新法第百五十九条第二項（更正又は決定による源泉徴収税額等の還付）（新法第百六十八条（非居住者に対する準用））において準用する場合を含む。）の規定による還付金について国税通則法第五十八条第一項（還付加算金）に規定する還付加算金を計算するときは、その計算の基礎となる同項の期間は、施行日からその還付のための支払決定をする日又はその還付金につき同法第五十七条第一項（充当）の規定による充当（以下「充当」という。）をする日（同日前に充当するのに適することとなつた日）がある場合には、その適することとなつた日）までの期間とする。

(施行日前に支払われた退職所得に係る源泉徴収税額の還付)

第九條 昭和四十五年中に支払うべき退職手当等で施行日前に支払われたものにつき旧法第百九十九条から第百二条まで（退職所得に係る源泉徴収）の規定（昭和四十五年度の法制改正に関する暫定措置法（昭和四十五年法律第五号）第五条（退職手当等に係る源泉徴収の特例）の規定により読み替えられた旧法第百二一条の規定を含む。次項において同じ。）により徴収された所得税の額が、当該退職手当等につき附則第三条第一項（昭和四十五年分の所得税の所得控除及び税額の計算に係る特例）の規定により読み替えられた新法第百二一条及び新法第百二条の規定を適用した場合における所得税の額をこえるときは、当該退職手当等の支払を受けた居住者は、政令で定めるところにより、同年七月三十一日までに、納税地の所轄税務署長に対し、そのこえる金額の還付を請求することができる。

2 前項に規定する退職手当等につき同項の規定による還付の請求があつた場合には、その居住者の昭和四十五年分の所得税について、その源泉徴収を除く。）及び還付（当該請求に係る源泉徴収を除く。）に関する規定の適用並びに同年中に支払うべき退職手当等で施行日以後に支払

附則別表第一 昭和45年分の所得税の簡易税額表		課税総所得金額等の調整		課税総所得金額		課税総所得金額	
所得金額	課税総所得金額	課税総所得金額	課税総所得金額	課税総所得金額	課税総所得金額	課税総所得金額	課税総所得金額
0	0	0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9	9	9
10	10	10	10	10	10	10	10

われるものに対する附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第百二一条第一項第二号の規定の適用については、当該請求に係る退職手当等について旧法第百九十九条から第百二条までの規定により徴収された所得税の額から当該請求により還付すべき金額を控除した金額の所得税の徴収が行なわれたものとみなす。

3 第一項の規定による還付金について国税通則法第五十八条第一項（還付加算金）に規定する還付加算金を計算する場合には、その計算の基礎となる同項の期間は、第一項の規定による還付の請求があつた日から一月を経過する日の翌日からその還付のための支払決定をする日又はその還付金につき充当をする日（同日前に充当するのに適することとなつた日）がある場合には、その適することとなつた日）までの期間とする。

0 0 0 ' 7	0 0 0 ' 6	0 0 0 ' 5	0 0 0 ' 4	0 0 0 ' 3	0 0 0 ' 2	0 0
0 0 0 ' 8	0 0 0 ' 7	0 0 0 ' 6	0 0 0 ' 5	0 0 0 ' 4	0 0 0 ' 3	0 0
0 7	0 6	0 5	0 4	0 3	0 2	0
0	0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 0 0 ' 2 5	0 0 0 ' 1 5	0 0 0 ' 0 5	0 0 0 ' 9 4	0 0 0 ' 8 4	0 0 0 ' 7 4	0 0 0
0 0 0 ' 3 5	0 0 0 ' 2 5	0 0 0 ' 1 5	0 0 0 ' 0 5	0 0 0 ' 9 4	0 0 0 ' 8 4	0 0 0
0 2 5	0 1 5	0 0 5	0 9 4	0 8 4	0 7 4	0
0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 0 0 ' 1 3 1 0 0 0	0 0 0 ' 9 2 1 0 0 0	0 0 0 ' 7 2 1 0 0 0	0 0 0 ' 5 2 1 0 0 0	0 0 0 ' 3 2 1 0 0 0	0 0 0 ' 1 2 1 0 0 0	0
0 0 0 ' 3 3 1 0 0 0	0 0 0 ' 1 3 1 0 0 0	0 0 0 ' 9 2 1 0 0 0	0 0 0 ' 7 2 1 0 0 0	0 0 0 ' 5 2 1 0 0 0	0 0 0 ' 3 2 1 0 0 0	0
0 1 1	0 9 1	0 7 1	0 5 1	0 3 1	0 1 1	0
0 3 ,	0 2 ,	0 2 ,	0 2 ,	0 2 ,	0 2 ,	0 2 ,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 ' 4 1	0 0 0 ' 3 1	0 0 0 ' 2 1	0 0 0 ' 1 1	0 0 0 ' 0 1	0 0 0 ' 9	0 0 0 ' 8
0 ' 5 1	0 0 0 ' 4 1	0 0 0 ' 3 1	0 0 0 ' 2 1	0 0 0 ' 1 1	0 0 0 ' 0 1	0 0 0 ' 9
0 4 1	0 3 1	0 2 1	0 1 1	0 0 1	0 9	0 8
0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0	0
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 ' 9 5	0 0 0 ' 8 5	0 0 0 ' 7 5	0 0 0 ' 6 5	0 0 0 ' 5 5	0 0 0 ' 4 5	0 0 0 ' 3 5
0 ' 0 6	0 0 0 ' 9 5	0 0 0 ' 8 5	0 0 0 ' 7 5	0 0 0 ' 6 5	0 0 0 ' 5 5	0 0 0 ' 4 5
0 9 5	0 8 5	0 7 5	0 6 5	0 5 5	0 4 5	0 3 5
0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
' 5 4 1 0 0 0	' 3 4 1 0 0 0	' 1 4 1 0 0 0	' 9 3 1 0 0 0	' 7 3 1 0 0 0	' 5 3 1 0 0 0	' 3 3 1
' 7 4 1 0 0 0	' 5 4 1 0 0 0	' 3 4 1 0 0 0	' 1 4 1 0 0 0	' 9 3 1 0 0 0	' 7 3 1 0 0 0	' 5 3 1
0 5 1	0 3 1	0 1 1	0 9 1	0 7 1	0 5 1	0 3 1
0 4 ,	0 4 ,	0 4 ,	0 3 ,	0 3 ,	0 3 ,	0 3 ,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 0 0 ' 0 2	0 0 0 ' 9 1	0 0 0 ' 8 1	0 0 0 ' 7 1	0 0 0 ' 6 1	0 0 0 ' 5 1	0 0
0 0 0 ' 1 2	0 0 0 ' 0 2	0 0 0 ' 9 1	0 0 0 ' 8 1	0 0 0 ' 7 1	0 0 0 ' 6 1	0 0
0 0 2	0 9 1	0 8 1	0 7 1	0 6 1	0 5 1	0
0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 0 0 ' 7 6	0 0 0 ' 5 6	0 0 0 ' 3 6	0 0 0 ' 2 6	0 0 0 ' 1 6	0 0 0 ' 0 6	0 0
0 0 0 ' 9 6	0 0 0 ' 7 6	0 0 0 ' 5 6	0 0 0 ' 3 6	0 0 0 ' 2 6	0 0 0 ' 1 6	0 0
0 7 6	0 5 6	0 3 6	0 2 6	0 1 6	0 0 6	0
0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 0 0 ' 7 5 1 0 0 0	0 0 0 ' 5 5 1 0 0 0	0 0 0 ' 3 5 1 0 0 0	0 0 0 ' 1 5 1 0 0 0	0 0 0 ' 9 4 1 0 0 0	0 0 0 ' 7 4 1 0 0 0	0
0 0 0 ' 9 5 1 0 0 0	0 0 0 ' 7 5 1 0 0 0	0 0 0 ' 5 5 1 0 0 0	0 0 0 ' 3 5 1 0 0 0	0 0 0 ' 1 5 1 0 0 0	0 0 0 ' 9 4 1 0 0 0	0
0 7 1	0 5 1	0 3 1	0 1 1	0 9 1	0 7 1	0
0 5 ,	0 5 ,	0 5 ,	0 5 ,	0 4 ,	0 4 ,	0 4 ,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 ' 7 2	0 0 0 ' 6 2	0 0 0 ' 5 2	0 0 0 ' 4 2	0 0 0 ' 3 2	0 0 0 ' 2 2	0 0 0 ' 1 2
0 ' 8 2	0 0 0 ' 7 2	0 0 0 ' 6 2	0 0 0 ' 5 2	0 0 0 ' 4 2	0 0 0 ' 3 2	0 0 0 ' 2 2
0 7 2	0 6 2	0 5 2	0 4 2	0 3 2	0 2 2	0 1 2
0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 ' 1 8	0 0 0 ' 9 7	0 0 0 ' 7 7	0 0 0 ' 5 7	0 0 0 ' 3 7	0 0 0 ' 1 7	0 0 0 ' 9 6
0 ' 3 8	0 0 0 ' 1 8	0 0 0 ' 9 7	0 0 0 ' 7 7	0 0 0 ' 5 7	0 0 0 ' 3 7	0 0 0 ' 1 7
0 1 8	0 9 7	0 7 7	0 5 7	0 3 7	0 1 7	0 9 6
0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
' 1 7 1 0 0 0	' 9 6 1 0 0 0	' 7 6 1 0 0 0	' 5 6 1 0 0 0	' 3 6 1 0 0 0	' 1 6 1 0 0 0	' 9 5 1
' 3 7 1 0 0 0	' 1 7 1 0 0 0	' 9 6 1 0 0 0	' 7 6 1 0 0 0	' 5 6 1 0 0 0	' 3 6 1 0 0 0	' 1 6 1
0 1 1	0 9 1	0 7 1	0 5 1	0 3 1	0 1 1	0 9 1
0 7 ,	0 6 ,	0 6 ,	0 6 ,	0 6 ,	0 6 ,	0 5 ,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0



'9420000	'6420000	'3420000	'0420000	'7320000	'4320000	'132
'2520000	'9420000	'6420000	'3420000	'0420000	'7320000	'432
092	062	032	002	072	042	012
04,	04,	04,	04,	03,	03,	03,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
'4830000	'1830000	'8730000	'5730000	'2730000	'9630000	'663
'7830000	'4830000	'1830000	'8730000	'5730000	'2730000	'963
054	014	073	033	003	063	023
00,	00,	09,	09,	09,	08,	08,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
'2650000	'8550000	'4550000	'0550000	'6450000	'2450000	'835
'6650000	'2650000	'8550000	'4550000	'0550000	'6450000	'245
076	026	076	026	076	026	075
02,	02,	01,	01,	00,	00,	09,
1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1
000	'7620000	'4620000	'1620000	'8520000	'5520000	'2520000
000	'0720000	'7620000	'4620000	'1620000	'8520000	'5520000
	072	042	012	082	052	022
	06,	06,	06,	05,	05,	05,
	0	0	0	0	0	0
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
000	'6040000	'2040000	'8930000	'4930000	'0930000	'7830000
000	'0140000	'6040000	'2040000	'8930000	'4930000	'0930000
	024	074	024	074	024	084
	03,	02,	02,	01,	01,	00,
	0	0	0	0	0	0
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
000	'6850000	'2850000	'8750000	'4750000	'0750000	'6650000
000	'0950000	'6850000	'2850000	'8750000	'4750000	'0750000
	076	026	076	026	076	026
	05,	05,	04,	04,	03,	03,
	1	1	1	1	1	1
	1	1	1	1	1	1
'8820000	'5820000	'2820000	'9720000	'6720000	'3720000	'072
'1920000	'8820000	'5820000	'2820000	'9720000	'6720000	'372
082	052	022	092	062	032	002
08,	08,	08,	07,	07,	07,	07,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
'4340000	'0340000	'6240000	'2240000	'8140000	'4140000	'014
'8340000	'4340000	'0340000	'6240000	'2240000	'8140000	'414
074	024	074	024	074	024	074
06,	06,	05,	05,	04,	04,	03,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
'4160000	'0160000	'6060000	'2060000	'8950000	'4950000	'095
'8160000	'4160000	'0160000	'6060000	'2060000	'8950000	'495
066	006	046	086	026	076	026
09,	09,	08,	07,	07,	06,	06,
1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1
000	'6030000	'3030000	'0030000	'7920000	'4920000	'1920000
000	'9030000	'6030000	'3030000	'0030000	'7920000	'4920000
	073	033	003	072	042	012
	00,	00,	00,	09,	09,	09,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
000	'8540000	'4540000	'0540000	'6440000	'2440000	'8340000
000	'2640000	'8540000	'4540000	'0540000	'6440000	'2440000
	074	024	074	024	074	024
	09,	09,	08,	08,	07,	07,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
000	'8360000	'4360000	'0360000	'6260000	'2260000	'8160000
000	'2460000	'8360000	'4360000	'0360000	'6260000	'2260000
	027	067	007	047	087	027
	03,	02,	02,	01,	00,	00,
	1	1	1	1	1	1
	1	1	1	1	1	1

'723000	'423000	'123000	'813000	'513000	'213000	'903
'033000	'723000	'423000	'123000	'813000	'513000	'213
033	003	063	023	083	053	013
03,	03,	02,	02,	01,	01,	01,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
'684000	'284000	'874000	'474000	'074000	'664000	'264
'094000	'684000	'284000	'874000	'474000	'074000	'664
025	075	025	075	025	075	025
03,	02,	02,	01,	01,	00,	00,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
'076000	'566000	'066000	'556000	'056000	'646000	'246
'576000	'076000	'566000	'066000	'556000	'056000	'646
007	027	057	077	007	047	087
08,	07,	06,	05,	05,	04,	03,
1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1

(三)

000	'543000	'243000	'933000	'633000	'333000	'033000
000	'843000	'543000	'243000	'933000	'633000	'333000
	063	023	083	053	013	073
	05,	05,	04,	04,	04,	03,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
000	'015000	'605000	'205000	'894000	'494000	'094000
000	'415000	'015000	'605000	'205000	'894000	'494000
	025	075	025	075	025	075
	06,	05,	05,	04,	04,	03,
	1	1	1	1	1	1
	1	1	0	0	0	0
000	'007000	'596000	'096000	'586000	'086000	'576000
000	'507000	'007000	'596000	'096000	'586000	'086000
	058	078	008	028	057	077
	02,	01,	01,	00,	09,	08,
	1	1	1	1	1	1
	1	1	1	1	1	1

027	000	'517	000	'017	000	'507	円	上以	(イ)	金所退課又金所調額得総課
527	000	'027	000	'517	000	'017	円	満未	(イ)	額得職税は額得整、金所税
058		078		008		028	円			(ロ)の(ロ)額
05,		04,		04,		03,				
1		1		1		1				割すに(イ)の(ロ)額
1		1		1		1				合る対
549	000	'049	000	'539	000	'039	円	上以	(イ)	金所退課又金所調額得総課
059	000	'549	000	'049	000	'539	円	満未	(イ)	額得職税は額得整、金所税
91		0191		0281		0471	円			(ロ)の(ロ)額
'1		0'1		0'1		0'1				
1		1		1		1				割すに(イ)の(ロ)額
2		2		2		2				合る対
1'1000	'561	'1000	'061	'1000	'551	'11	円	上以	(イ)	金所退課又金所調額得総課
1'1000	'071	'1000	'561	'1000	'061	'11	円	満未	(イ)	額得職税は額得整、金所税
81		0871		0071		0161	円			(ロ)の(ロ)額
'5		0'5		0'5		0'5				
1		1		1		1				割すに(イ)の(ロ)額
3		3		3		3				合る対

'547	000	'047	000	'537	000	'037	000	'527	000
'057	000	'547	000	'047	000	'537	000	'037	000
028		058		078		008		028	
09,		08,		07,		07,		06,	
1		1		1		1		1	
1		1		1		1		1	
'079	000	'569	000	'069	000	'559	000	'059	000
'579	000	'079	000	'569	000	'069	000	'559	000
0041		0231		0421		0511		0701	09
0'2		0'2		0'2		0'2		0'2	0
1		1		1		1		1	
2		2		2		2		2	
91'1000	'091	'1000	'581	'1000	'081	'1000	'571	'1000	'07
02'1000	'591	'1000	'091	'1000	'581	'1000	'081	'1000	'57
0131		0221		0311		0501		0691	07
0'6		0'6		0'6		0'6		0'5	0
1		1		1		1		1	
3		3		3		3		3	

0 ' 0 7 7	0 0 0 ' 5 6 7	0 0 0 ' 0 6 7	0 0 0 ' 5 5 7	0 0 0 ' 0 5 7	0 0 0
0 ' 5 7 7	0 0 0 ' 0 7 7	0 0 0 ' 5 6 7	0 0 0 ' 0 6 7	0 0 0 ' 5 5 7	0 0 0
0 0 9	0 2 9	0 5 9	0 7 9	0 0 9	
0 3,	0 2,	0 1,	0 0,	0 0,	
1	1	1	1	1	
2	2	2	2	2	
0 ' 5 9 9	0 0 0 ' 0 9 9	0 0 0 ' 5 8 9	0 0 0 ' 0 8 9	0 0 0 ' 5 7 9	0 0 0
' 0 0 0 ' 1	0 0 0 ' 5 9 9	0 0 0 ' 0 9 9	0 0 0 ' 5 8 9	0 0 0 ' 0 8 9	0 0 0
0 1 8 1	0 3 7 1	0 5 6 1	0 7 5 1	0 8 4 1	
0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	
1	1	1	1	1	
2	2	2	2	2	
' 0 2 2 ' 1 0 0 0	' 5 1 2 ' 1 0 0 0	' 0 1 2 ' 1 0 0 0	' 5 0 2 ' 1 0 0 0	' 0 0 2 ' 1 0 0 0	' 5
' 5 2 2 ' 1 0 0 0	' 0 2 2 ' 1 0 0 0	' 5 1 2 ' 1 0 0 0	' 0 1 2 ' 1 0 0 0	' 5 0 2 ' 1 0 0 0	' 0
0 8 7 1	0 8 6 1	0 9 5 1	0 9 4 1	0 0 4 1	
0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6	
1	1	1	1	1	
3	3	3	3	3	
0 0 0 ' 5 9 7	0 0 0 ' 0 9 7	0 0 0 ' 5 8 7	0 0 0 ' 0 8 7	0 0 0 ' 5 7 7	0 0
0 0 0 ' 0 0 8	0 0 0 ' 5 9 7	0 0 0 ' 0 9 7	0 0 0 ' 5 8 7	0 0 0 ' 0 8 7	0 0
0 7 9	0 0 9	0 2 9	0 5 9	0 7 9	
0 6,	0 6,	0 5,	0 4,	0 3,	
1	1	1	1	1	
2	2	2	2	2	
0 ' 0 2 0 ' 1 0 0 0	' 5 1 0 ' 1 0 0 0	' 0 1 0 ' 1 0 0 0	' 5 0 0 ' 1 0 0 0	' 0 0 0 ' 1 0 0 0	' 1 0 0
0 ' 5 2 0 ' 1 0 0 0	' 0 2 0 ' 1 0 0 0	' 5 1 0 ' 1 0 0 0	' 0 1 0 ' 1 0 0 0	' 5 0 0 ' 1 0 0 0	' 1 0 0 0
0 5 2 1	0 6 1 1	0 7 0 1	0 8 9 1	0 0 9 1	
0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 2	0 ' 2	
1	1	1	1	1	
2	2	2	2	2	
0 ' 5 4 2 ' 1 0 0 0	' 0 4 2 ' 1 0 0 0	' 5 3 2 ' 1 0 0 0	' 0 3 2 ' 1 0 0 0	' 5 2 2 ' 1 0 0 0	' 1 0 0 0
0 ' 0 5 2 ' 1 0 0 0	' 5 4 2 ' 1 0 0 0	' 0 4 2 ' 1 0 0 0	' 5 3 2 ' 1 0 0 0	' 0 3 2 ' 1 0 0 0	' 1 0 0 0
0 5 2 1	0 6 1 1	0 6 0 1	0 7 9 1	0 7 8 1	
0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 6	0 ' 6	
1	1	1	1	1	
3	3	3	3	3	
0 0 0 ' 0 2 8	0 0 0 ' 5 1 8	0 0 0 ' 0 1 8	0 0 0 ' 5 0 8	0 0 0 ' 0 0 8	
0 0 0 ' 5 2 8	0 0 0 ' 0 2 8	0 0 0 ' 5 1 8	0 0 0 ' 0 1 8	0 0 0 ' 5 0 8	
0 5 0 1	0 7 9	0 0 9	0 2 9	0 5 9	
0 ' 0	0 9,	0 9,	0 8,	0 7,	
1	1	1	1	1	
2	2	2	2	2	
0 ' 5 4 0 ' 1 0 0 0	' 0 4 0 ' 1 0 0 0	' 5 3 0 ' 1 0 0 0	' 0 3 0 ' 1 0 0 0	' 5 2 0 ' 1 0 0 0	' 1 0 0 0
0 ' 0 5 0 ' 1 0 0 0	' 5 4 0 ' 1 0 0 0	' 0 4 0 ' 1 0 0 0	' 5 3 0 ' 1 0 0 0	' 0 3 0 ' 1 0 0 0	' 1 0 0 0
0 8 6 1	0 0 6 1	0 1 5 1	0 2 4 1	0 3 3 1	
0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	
1	1	1	1	1	
3	3	3	3	3	
0 ' 0 7 2 ' 1 0 0 0	' 5 6 2 ' 1 0 0 0	' 0 6 2 ' 1 0 0 0	' 5 5 2 ' 1 0 0 0	' 0 5 2 ' 1 0 0 0	' 1 0 0 0
0 ' 5 7 2 ' 1 0 0 0	' 0 7 2 ' 1 0 0 0	' 5 6 2 ' 1 0 0 0	' 0 6 2 ' 1 0 0 0	' 5 5 2 ' 1 0 0 0	' 1 0 0 0
0 3 7 1	0 3 6 1	0 4 5 1	0 4 4 1	0 5 3 1	
0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7	
1	1	1	1	1	
3	3	3	3	3	
0 0 0 ' 5 4 8	0 0 0 ' 0 4 8	0 0 0 ' 5 3 8	0 0 0 ' 0 3 8	0 0 0 ' 5 2 8	
0 0 0 ' 0 5 8	0 0 0 ' 5 4 8	0 0 0 ' 0 4 8	0 0 0 ' 5 3 8	0 0 0 ' 0 3 8	
0 2 4 1	0 5 3 1	0 7 2 1	0 0 2 1	0 2 1 1	
0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	
1	1	1	1	1	
2	2	2	2	2	
0 ' 0 7 0 ' 1 0 0 0	' 5 6 0 ' 1 0 0 0	' 0 6 0 ' 1 0 0 0	' 5 5 0 ' 1 0 0 0	' 0 5 0 ' 1 0 0 0	' 1 0 0 0
0 ' 5 7 0 ' 1 0 0 0	' 0 7 0 ' 1 0 0 0	' 5 6 0 ' 1 0 0 0	' 0 6 0 ' 1 0 0 0	' 5 5 0 ' 1 0 0 0	' 1 0 0 0
0 2 1 1	0 3 0 1	0 5 9 1	0 6 8 1	0 7 7 1	
0 ' 4	0 ' 4	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	
1	1	1	1	1	
3	3	3	3	3	
0 ' 5 9 2 ' 1 0 0 0	' 0 9 2 ' 1 0 0 0	' 5 8 2 ' 1 0 0 0	' 0 8 2 ' 1 0 0 0	' 5 7 2 ' 1 0 0 0	' 1 0 0 0
0 ' 0 0 3 ' 1 0 0 0	' 5 9 2 ' 1 0 0 0	' 0 9 2 ' 1 0 0 0	' 5 8 2 ' 1 0 0 0	' 0 8 2 ' 1 0 0 0	' 1 0 0 0
0 0 2 1	0 1 1 1	0 1 0 1	0 2 9 1	0 2 8 1	
0 ' 8	0 ' 8	0 ' 8	0 ' 7	0 ' 7	
1	1	1	1	1	
4	4	4	4	3	

000'078	000'568	000'068	000'558	000'058
000'578	000'078	000'568	000'068	000'558
0081	0271	0561	0751	0051
0'0	0'0	0'0	0'0	0'0
1	1	1	1	1
2	2	2	2	2
0'590'1000	0'90'1000	0'580'1000	0'80'1000	0'570'1000
0'001'1000	0'590'1000	0'90'1000	0'580'1000	0'80'1000
0651	0741	0831	0031	0121
0'4	0'4	0'4	0'4	0'4
1	1	1	1	1
3	3	3	3	3
0'023'1000	0'513'1000	0'13'1000	0'503'1000	0'003'1000
0'523'1000	0'23'1000	0'513'1000	0'13'1000	0'503'1000
0861	0851	0941	0931	0031
0'8	0'8	0'8	0'8	0'8
1	1	1	1	1
4	4	4	4	4

000'598	000'098	000'588	000'088	000'578
000'009	000'598	000'098	000'588	000'088
0711	0011	0201	0591	0781
0'1	0'1	0'1	0'0	0'0
1	1	1	1	1
2	2	2	2	2
0'021'1000	0'511'1000	0'11'1000	0'501'1000	0'001'1000
0'521'1000	0'21'1000	0'511'1000	0'11'1000	0'501'1000
0001	0191	0281	0371	0561
0'5	0'4	0'4	0'4	0'4
1	1	1	1	1
3	3	3	3	3
0'543'1000	0'43'1000	0'533'1000	0'33'1000	0'523'1000
0'053'1000	0'543'1000	0'43'1000	0'533'1000	0'33'1000
0511	0601	0691	0781	0771
0'9	0'9	0'8	0'8	0'8
1	1	1	1	1
4	4	4	4	4

000'029	000'519	000'019	000'509	000'009
000'529	000'029	000'519	000'019	000'509
0851	0941	0141	0331	0521
0'1	0'1	0'1	0'1	0'1
1	1	1	1	1
2	2	2	2	2
0'541'1000	0'41'1000	0'531'1000	0'31'1000	0'521'1000
0'051'1000	0'541'1000	0'41'1000	0'531'1000	0'31'1000
0341	0531	0621	0711	0801
0'5	0'5	0'5	0'5	0'5
1	1	1	1	1
3	3	3	3	3
0'073'1000	0'563'1000	0'63'1000	0'553'1000	0'053'1000
0'573'1000	0'73'1000	0'563'1000	0'63'1000	0'553'1000
0361	0351	0441	0431	0521
0'9	0'9	0'9	0'9	0'9
1	1	1	1	1
4	4	4	4	4

000'583'1000	083'1円	上以	(イ)	金所退課又金所調額得総課	額得職税は額得整、金所税	(ロ)	額	000'529
000'093'1000	583'1円	満末						000'039
0191	0281円							0661
0'9	0'9							0'1
1	1%							1
4	4							2
000'016'1000	506'1円	上以	(イ)	金所退課又金所調額得総課	額得職税は額得整、金所税	(ロ)	額	000'051'1000
000'516'1000	016'1円	満末						000'551'1000
0452	0342円							0251
0'4	0'4							0'5
1	1%							1
5	5							3
000'538'1000	038'1円	上以	(イ)	金所退課又金所調額得総課	額得職税は額得整、金所税	(ロ)	額	000'573'1000
000'048'1000	538'1円	満末						000'083'1000
0352	0242円							0271
0'9	0'9							0'9
1	1%							1
6	6							4

0 0 0	' 0 1 4	' 1 0 0 0	' 5 0 4	' 1 0 0 0	' 0 0 4	' 1 0 0 0	' 5 9 3	' 1 0 0 0	' 0 9 3	' 1
0 0 0	' 5 1 4	' 1 0 0 0	' 0 1 4	' 1 0 0 0	' 5 0 4	' 1 0 0 0	' 0 0 4	' 1 0 0 0	' 5 9 3	' 1
	0 9 3 2		0 9 2 2		0 0 2 2		0 0 1 2		0 1 0 2	
	0 ' 0		0 ' 0		0 ' 0		0 ' 0		0 ' 0	
	1		1		1		1		1	
	4		4		4		4		4	
0 0 0	' 5 3 6	' 1 0 0 0	' 0 3 6	' 1 0 0 0	' 5 2 6	' 1 0 0 0	' 0 2 6	' 1 0 0 0	' 5 1 6	' 1
0 0 0	' 0 4 6	' 1 0 0 0	' 5 3 6	' 1 0 0 0	' 0 3 6	' 1 0 0 0	' 5 2 6	' 1 0 0 0	' 0 2 6	' 1
	0 9 0 2		0 8 9 2		0 7 8 2		0 6 7 2		0 5 6 2	
	0 ' 5		0 ' 4		0 ' 4		0 ' 4		0 ' 4	
	1		1		1		1		1	
	5		5		5		5		5	
0 0 0	' 0 6 8	' 1 0 0 0	' 5 5 8	' 1 0 0 0	' 0 5 8	' 1 0 0 0	' 5 4 8	' 1 0 0 0	' 0 4 8	' 1
0 0 0	' 5 6 8	' 1 0 0 0	' 0 6 8	' 1 0 0 0	' 5 5 8	' 1 0 0 0	' 0 5 8	' 1 0 0 0	' 5 4 8	' 1
	0 9 0 3		0 8 9 2		0 7 8 2		0 5 7 2		0 4 6 2	
	0 ' 0		0 ' 9		0 ' 9		0 ' 9		0 ' 9	
	1		1		1		1		1	
	6		6		6		6		6	
0 0 0	' 5 3 4	' 1 0 0 0	' 0 3 4	' 1 0 0 0	' 5 2 4	' 1 0 0 0	' 0 2 4	' 1 0 0 0	' 5 1 4	' 1
0 0 0	' 0 4 4	' 1 0 0 0	' 5 3 4	' 1 0 0 0	' 0 3 4	' 1 0 0 0	' 5 2 4	' 1 0 0 0	' 0 2 4	' 1
	0 6 8 2		0 7 7 2		0 7 6 2		0 8 5 2		0 8 4 2	
	0 ' 0		0 ' 0		0 ' 0		0 ' 0		0 ' 0	
	1		1		1		1		1	
	4		4		4		4		4	
0 0 0	' 0 6 6	' 1 0 0 0	' 5 5 6	' 1 0 0 0	' 0 5 6	' 1 0 0 0	' 5 4 6	' 1 0 0 0	' 0 4 6	' 1
0 0 0	' 5 6 6	' 1 0 0 0	' 0 6 6	' 1 0 0 0	' 5 5 6	' 1 0 0 0	' 0 5 6	' 1 0 0 0	' 5 4 6	' 1
	0 5 6 2		0 4 5 2		0 3 4 2		0 1 3 2		0 0 2 2	
	0 ' 5		0 ' 5		0 ' 5		0 ' 5		0 ' 5	
	1		1		1		1		1	
	5		5		5		5		5	
0 0 0	' 5 8 8	' 1 0 0 0	' 0 8 8	' 1 0 0 0	' 5 7 8	' 1 0 0 0	' 0 7 8	' 1 0 0 0	' 5 6 8	' 1
0 0 0	' 0 9 8	' 1 0 0 0	' 5 8 8	' 1 0 0 0	' 0 8 8	' 1 0 0 0	' 5 7 8	' 1 0 0 0	' 0 7 8	' 1
	0 4 6 3		0 3 5 3		0 2 4 3		0 1 3 3		0 0 2 3	
	0 ' 0		0 ' 0		0 ' 0		0 ' 0		0 ' 0	
	1		1		1		1		1	
	6		6		6		6		6	
0 0 0	' 0 6 4	' 1 0 0 0	' 5 5 4	' 1 0 0 0	' 0 5 4	' 1 0 0 0	' 5 4 4	' 1 0 0 0	' 0 4 4	' 1
0 0 0	' 5 6 4	' 1 0 0 0	' 0 6 4	' 1 0 0 0	' 5 5 4	' 1 0 0 0	' 0 5 4	' 1 0 0 0	' 5 4 4	' 1
	0 4 3 2		0 4 2 2		0 5 1 2		0 5 0 2		0 6 9 2	
	0 ' 1		0 ' 1		0 ' 1		0 ' 1		0 ' 0	
	1		1		1		1		1	
	4		4		4		4		4	
0 0 0	' 5 8 6	' 1 0 0 0	' 0 8 6	' 1 0 0 0	' 5 7 6	' 1 0 0 0	' 0 7 6	' 1 0 0 0	' 5 6 6	' 1
0 0 0	' 0 9 6	' 1 0 0 0	' 5 8 6	' 1 0 0 0	' 0 8 6	' 1 0 0 0	' 5 7 6	' 1 0 0 0	' 0 7 6	' 1
	0 0 2 2		0 9 0 2		0 8 9 2		0 7 8 2		0 6 7 2	
	0 ' 6		0 ' 6		0 ' 5		0 ' 5		0 ' 5	
	1		1		1		1		1	
	5		5		5		5		5	
0 0 0	' 0 1 9	' 1 0 0 0	' 5 0 9	' 1 0 0 0	' 0 0 9	' 1 0 0 0	' 5 9 8	' 1 0 0 0	' 0 9 8	' 1
0 0 0	' 5 1 9	' 1 0 0 0	' 0 1 9	' 1 0 0 0	' 5 0 9	' 1 0 0 0	' 0 0 9	' 1 0 0 0	' 5 9 8	' 1
	0 0 2 3		0 9 0 3		0 8 9 3		0 6 8 3		0 5 7 3	
	0 ' 1		0 ' 1		0 ' 0		0 ' 0		0 ' 0	
	1		1		1		1		1	
	6		6		6		6		6	
0 0 0	' 5 8 4	' 1 0 0 0	' 0 8 4	' 1 0 0 0	' 5 7 4	' 1 0 0 0	' 0 7 4	' 1 0 0 0	' 5 6 4	' 1
0 0 0	' 0 9 4	' 1 0 0 0	' 5 8 4	' 1 0 0 0	' 0 8 4	' 1 0 0 0	' 5 7 4	' 1 0 0 0	' 0 7 4	' 1
	0 1 8 2		0 2 7 2		0 2 6 2		0 3 5 2		0 3 4 2	
	0 ' 1		0 ' 1		0 ' 1		0 ' 1		0 ' 1	
	1		1		1		1		1	
	4		4		4		4		4	
0 0 0	' 0 1 7	' 1 0 0 0	' 5 0 7	' 1 0 0 0	' 0 0 7	' 1 0 0 0	' 5 9 6	' 1 0 0 0	' 0 9 6	' 1
0 0 0	' 5 1 7	' 1 0 0 0	' 0 1 7	' 1 0 0 0	' 5 0 7	' 1 0 0 0	' 0 0 7	' 1 0 0 0	' 5 9 6	' 1
	0 6 7 2		0 5 6 2		0 4 5 2		0 2 4 2		0 1 3 2	
	0 ' 6		0 ' 6		0 ' 6		0 ' 6		0 ' 6	
	1		1		1		1		1	
	5		5		5		5		5	
0 0 0	' 5 3 9	' 1 0 0 0	' 0 3 9	' 1 0 0 0	' 5 2 9	' 1 0 0 0	' 0 2 9	' 1 0 0 0	' 5 1 9	' 1
0 0 0	' 0 4 9	' 1 0 0 0	' 5 3 9	' 1 0 0 0	' 0 3 9	' 1 0 0 0	' 5 2 9	' 1 0 0 0	' 0 2 9	' 1
	0 5 7 3		0 4 6 3		0 3 5 3		0 2 4 3		0 1 3 3	
	0 ' 1		0 ' 1		0 ' 1		0 ' 1		0 ' 1	
	1		1		1		1		1	
	6		6		6		6		6	



3円	上以	(イ)	金所退課又金所調額得総課	0 0 0	'0 0 6	'1 0 0 0	'5 9 5	'1 0 0 0	'0 9 5	'1
の(イ)	満末		額得職税は額得整、金(ロ)	0 0 0	'5 0 6	'1 0 0 0	'0 0 6	'1 0 0 0	'5 9 5	'1
の(イ)					0 2 3 2		0 0 2 2		0 9 0 2	
%			割すに(イ)の(ロ)		0	'4	0	'4	0	'4
7円	上以	(イ)	金所退課又金所調額得総課	0 0 0	'5 2 8	'1 0 0 0	'0 2 8	'1 0 0 0	'5 1 8	'1
の(イ)	満末		額得職税は額得整、金(ロ)	0 0 0	'0 3 8	'1 0 0 0	'5 2 8	'1 0 0 0	'0 2 8	'1
の(イ)					0 1 3 2		0 0 2 2		0 9 0 2	
%			割すに(イ)の(ロ)		0	'9	0	'9	0	'9
0 4 円	上以	(イ)	金所退課又金所調額得総課							
の(イ)	満末		額得職税は額得整、金(ロ)							
%			割すに(イ)の(ロ)							

0 '0 0 0 '4	0 0 0 '0 0 5 '3	0 0 0 '0 0 0
0 '0 0 0 '5	0 0 0 '0 0 0 '4	0 0 0 '0 0 5
し算じを9 3 額(イ)の(イ)	額た除を0 0 2 4 か金し算じを5 3 額(イ)の(イ)	額た除を0 0 7 3 か金し算じを2 3 額(イ)の(イ)
た出て乗% に金	し控円0 '6 ら額た出て乗% に金	し控円0 '5 ら額た出て乗% に金

0 '0 0 0 '0 1	0 0 0 '0 0 0 '8	0 0 0 '0 0 0
0 '0 0 0 '0 2	0 0 0 '0 0 0 '0 1	0 0 0 '0 0 0
し算じを5 5 額(イ)の(イ)	額た除を0 0 2 3 1 か金し算じを0 5 額(イ)の(イ)	額た除を0 0 2 0 1 か金し算じを7 4 額(イ)の(イ)
た出て乗% に金	し控円0 '1 'ら額た出て乗% に金	し控円0 '7 'ら額た出て乗% に金

0 '0 0 0 '0 6	0 0 0 '0 0 0 '5 4	0 0 0 '0 0 0 '0
0 '0 0 0 '5 6	0 0 0 '0 0 0 '0 6	0 0 0 '0 0 0 '0
し算じを0 7 額(イ)の(イ)	額た除を0 0 2 2 5 か金し算じを2 6 額(イ)の(イ)	額た除を0 0 2 6 4 か金し算じを5 6 額(イ)の(イ)
た出て乗% に金	し控円0 '3 'ら額た出て乗% に金	し控円0 '9 'ら額た出て乗% に金

0 0 0 '0 0 0 '6	0 0 0 '0 0 0 '5	0 0
0 0 0 '0 0 0 '7	0 0 0 '0 0 0 '6	0 0
0 0 2 0 1 か金し算じを6 4 額(イ)の(イ)	額た除を0 0 2 8 か金し算じを3 4 額(イ)の(イ)	額た除を0 0 2 6 か金(イ)の(イ)
円0 '0 'ら額た出て乗% に金	し控円0 '2 ら額た出て乗% に金	し控円0 '2 ら額(イ)の(イ)

0 0 0 '0 0 0 '0 3	0 0 0 '0 0 0 '0 2	0 0
0 0 0 '0 0 0 '0 4	0 0 0 '0 0 0 '0 3	0 0
0 0 2 1 3 か金し算じを2 6 額(イ)の(イ)	額た除を0 0 2 8 2 か金し算じを0 6 額(イ)の(イ)	額た除を0 0 2 8 1 か金(イ)の(イ)
円0 '7 'ら額た出て乗% 1. に金	し控円0 '1 'ら額た出て乗% に金	し控円0 '1 'ら額(イ)の(イ)

以0 0 0 0 8	0 0 0 '0 0 0 '5 6	0 0
上円0 '0 0	0 0 0 '0 0 0 '0 8	0 0
0 0 2 3 1 か金し算じを5 7 額(イ)の(イ)	額た除を0 0 2 2 8 か金し算じを2 7 額(イ)の(イ)	額た除を0 0 2 5 7 か金(イ)の(イ)
円0 '3 'ら額た出て乗% に金	し控円0 '9 'ら額た出て乗% 1. に金	し控円0 '1 'ら額(イ)の(イ)

0 0 3	0 0 2	0 0 1	0 1 円	課税山林税額
0	0	0	0 円	所得金額
0 0 4	0 0 3	0 0 2	0 0 円	課税山林税額
0	0	0	0 円	所得金額
0 3	0 2	0 1	0 0 円	課税山林税額
0	0	0	0 0 円	所得金額
0 '4	0 '4	0 '4	0 '4 円	課税山林税額
0 0 8	0 0 7	0 0 6	0 0 5 円	所得金額
0 '4	0 '4	0 '4	0 '4 円	課税山林税額
0 0 9	0 0 8	0 0 7	0 0 6 円	所得金額
0 8 4	0 7 4	0 6 4	0 5 4 円	課税山林税額
0	0	0	0 円	所得金額
3 1 0 0	1 1 0 0	9 1 0 0	7 1 0 0 円	課税山林税額
'2	'2	'1	'1 円	所得金額
5 1 0 0	3 1 0 0	1 1 0 0	9 1 0 0 円	課税山林税額
'2	'2	'2	'1 円	所得金額
0 '1	0 '1	0 '1	0 '1 円	課税山林税額
0 3 2	0 1 2	0 9 1	0 7 1 円	所得金額

(注) この表において「調整所得金額」とは、新法第九十条第一項第一号(変動所得及び臨時所得の平均課税)に規定する調整所得金額をいう。(備考)

(1) 課税総所得金額、調整所得金額又は課税退職所得金額に係る税額を求めるには、課税総所得金額、調整所得金額又は課税退職所得金額に応じ、「課税総所得金額、調整所得金額又は課税退職所得金額(イ)」欄の該当する行を求めるものとし、その行の「税額(ロ)」欄に記載されている金額が、その求める税額である。

(2) 附則第三条第一項(昭和四十五年分の所得税の所得控除及び税額の計算に係る特例)の規定により読み替えられた新法第九十条第二項に規定する割合を求めるには、調整所得金額に応じ、「課税総所得金額、調整所得金額又は課税退職所得金額(イ)」欄の該当する行を求めるものとし、その行の「(ロ)の(イ)」欄に対する割合「欄に記載されている率が、その求める割合である。

附則別表第二 昭和45年分の山林所得に係る所得税の簡易税額表













0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1
0,7	0,6	0,5	0,4	0,3	0,2	0,1	0,0	0,0	0,9	0,8	0,7	0,7
0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1
0,8	0,7	0,6	0,5	0,4	0,3	0,2	0,1	0,0	0,0	0,9	0,8	0,8
0,7	0,6	0,5	0,4	0,3	0,2	0,1	0,0	0,0	0,9	0,8	0,7	0,7
0,9	0,8	0,8	0,8	0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7
0,1	0,9	0,7	0,5	0,3	0,1	0,9	0,7	0,5	0,3	0,1	0,1	0,1
0,9	0,9	0,8	0,8	0,8	0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7
0,3	0,1	0,9	0,7	0,5	0,3	0,1	0,9	0,7	0,5	0,3	0,1	0,3
0,1	0,9	0,8	0,8	0,8	0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7
0,0	0,1	0,9	0,7	0,5	0,3	0,1	0,9	0,7	0,5	0,3	0,1	0,1
0,1	0,1	0,0	0,9	0,1	0,0	0,7	0,1	0,0	0,5	0,1	0,0	0,1
0,9	0,8	0,8	0,8	0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7
0,3	0,1	0,9	0,7	0,5	0,3	0,1	0,9	0,7	0,5	0,3	0,1	0,3
0,1	0,1	0,0	0,9	0,1	0,0	0,7	0,1	0,0	0,5	0,1	0,0	0,1
0,9	0,8	0,8	0,8	0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7
0,3	0,1	0,9	0,7	0,5	0,3	0,1	0,9	0,7	0,5	0,3	0,1	0,3
0,1	0,1	0,0	0,9	0,1	0,0	0,7	0,1	0,0	0,5	0,1	0,0	0,1

0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2
0,8	0,7	0,6	0,5	0,4	0,3	0,2	0,1	0,0	0,9	0,8	0,8	0,8
0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2
0,9	0,8	0,7	0,6	0,5	0,4	0,3	0,2	0,1	0,0	0,9	0,8	0,8
0,8	0,7	0,6	0,5	0,4	0,3	0,2	0,1	0,0	0,9	0,8	0,8	0,8
0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2
0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1
0,5	0,3	0,1	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,9	0,7	0,5	0,3
0,1	0,1	0,1	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,9	0,7	0,5	0,3
0,3	0,1	0,9	0,7	0,5	0,3	0,1	0,9	0,7	0,5	0,3	0,1	0,3
0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,0	0,0	0,0	0,9	0,7	0,5	0,3
0,5	0,2	0,2	0,0	0,9	0,2	0,0	0,6	0,2	0,0	0,4	0,2	0,0
0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,0	0,0	0,0	0,9	0,7	0,5	0,3
0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1
0,2	0,9	0,6	0,3	0,1	0,7	0,4	0,1	0,8	0,5	0,3	0,3	0,3

(1)

0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,3	0,3
0,9	0,8	0,7	0,6	0,5	0,4	0,3	0,2	0,1	0,0	0,9	0,8	0,8
0,5	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4
0,0	0,9	0,8	0,7	0,6	0,5	0,4	0,3	0,2	0,1	0,0	0,9	0,8
0,9	0,8	0,7	0,6	0,5	0,4	0,3	0,2	0,1	0,0	0,9	0,8	0,8
0,5	0,3	0,1	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,9	0,7	0,5	0,3
0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1
0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1
0,5	0,3	0,1	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,0	0,9	0,7	0,5	0,3
0,5	0,2	0,2	0,0	0,9	0,2	0,0	0,6	0,2	0,0	0,4	0,2	0,0
0,5	0,5	0,4	0,4	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,2
0,8	0,5	0,2	0,2	0,9	0,2	0,0	0,6	0,2	0,0	0,4	0,2	0,0
0,5	0,5	0,5	0,4	0,4	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2
0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2
0,5	0,2	0,9	0,6	0,3	0,4	0,7	0,3	0,4	0,1	0,3	0,8	0,5

0,5	0,2	0,2	0,9	0,2	0,6	0,2	0,0	0,3	0,2	0,0	0,7	0,2	0,0	0,4	0,2	0,0	0,1	0,2	0,0	0,8	0,2	円	課税給与所税額
0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,6	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	円	課税給与所税額
0,8	0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	円	課税給与所税額
0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	円	課税給与所税額
0,8	0,8	0,9	0,7	0,6	0,7	0,7	0,6	0,7	0,4	0,6	0,8	0,5	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	円	課税給与所税額
0,5	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	円	課税給与所税額
0,4	0,4	0,6	0,4	0,4	0,8	0,4	0,4	0,4	0,6	0,4	0,8	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	円	課税給与所税額
0,5	0,5	0,4	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	円	課税給与所税額
0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	円	課税給与所税額
0,7	0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	円	課税給与所税額
0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	円	課税給与所税額
0,5	0,5	0,4	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	円	課税給与所税額
0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	円	課税給与所税額
0,5	0,4	0,8	0,3	0,6	0,2	0,3	0,4	0,1	0,8	0,5	0,3	0,8	0,2	0,3	0,4	0,1	0,8	0,5	0,3	0,8	0,2	円	課税給与所税額

008300530023009300630033000300072004200120082
0'10'10'10'00'00'00'00'00'90'90'90'8
0013008300530023009300630033000300072004200120082
0'20'10'10'10'00'00'00'00'00'90'90'9
0'30'30'30'30'30'30'30'30'20'20'20'2
022081051011070030000079049019088
00440004006400240084004400040064002400840044
0'90'90'80'80'70'70'70'60'60'50'5
00840044000400640024008400440004006400240084
0'90'90'90'80'80'70'70'70'70'60'60'5
0'50'50'50'50'50'50'50'50'50'50'40'4
024073023072022071021070020079029
00570007005600060056000600560006005600060056
0'00'00'90'90'80'80'70'70'60'60'5
00070057000700560006005600060056000600560006
0'10'00'00'90'90'80'80'70'70'60'6
0'80'80'80'80'80'70'70'70'70'70'70'7
023052071001020059078008027056075

0013008300530023009300630033000300073000430013
0'50'40'40'40'30'30'30'30'20'20'2
0043001300830053002300930063003300030007300043
0'50'50'40'40'40'30'30'30'30'30'20'2
0'30'30'30'30'30'30'30'30'30'30'30'3
036006065025084054014073033003062
00850045000500650025008500450005006500250084
0'30'30'30'20'20'10'10'10'00'00'9
00250085004500050065002500850045000500650025
0'40'30'30'30'20'20'20'10'10'10'00'0
0'50'50'50'50'50'50'50'50'50'50'50'5
079029078028077027076026075025074
00070057000700570007005700070057000700570007
0'60'50'50'40'40'40'30'30'20'20'10'1
00570007005700070057000700570007005700070057
0'60'60'50'50'40'40'40'30'30'20'20'1
0'90'90'90'80'80'80'80'80'80'80'80'8
051070000029058077007026055074004

0043001300830053002300930063003300030007300043
0'80'80'70'70'70'60'60'60'60'60'50'5
007300430013008300530023009300630033000300073
0'80'80'80'70'70'70'60'60'60'60'60'5
0'40'40'30'30'30'30'30'30'30'30'30'3
050010079039009068028087057017076
00250085004500050065002500850045000500650025
0'80'70'70'70'60'60'60'50'50'50'50'40'4
00650025008500450005006500250085004500050065
0'80'80'70'70'70'60'60'60'60'50'50'50'4
0'60'60'60'60'60'60'60'60'60'60'60'6
025074024073023072022071021070020
00580008005800080057000700570007005700070057
0'10'10'00'00'00'90'90'80'80'70'70'6
00080058000800580008005700070057000700570007
0'20'10'10'00'00'00'90'90'90'90'90'90'9
079009028057076006025054073003022

5800080058円	課税給与 所得金額	課税給与 税額	00040064000240008300430000300073
'60'60'5			0'10'00'00'90'90'90'8
0800580008円	未 満	課税給与 税額	00440004006400240083004300003
'70'60'6			0'10'10'00'00'90'90'90'9
7105610751円	未 満	課税給与 税額	0'40'40'40'40'40'40'40'40'4
'00'00'0			0'730'230'720'220'710'210'80
5110001100511円	未 満	課税給与 税額	0006006600260085004500050065
'10'10'0			0'10'00'00'90'90'90'8
0110051100011円	未 満	課税給与 税額	0046000600660026008500450005
'20'10'1			0'10'10'00'00'90'90'90'9
9102810371円	未 満	課税給与 税額	0'60'60'60'60'60'60'60'60'6
'40'40'4			0'090'480'870'270'760'260'75
5310003100531円	未 満	課税給与 税額	0008005800080058000800580008
'60'60'5			0'50'40'40'30'30'20'2
0310053100031円	未 満	課税給与 税額	0058000800580008005800080058
'70'60'6			0'50'50'40'40'30'30'2
5104410431円	未 満	課税給与 税額	0051024105310721002102110501
'90'90'9			0'00'00'00'00'00'00'00'0





5 7 1	0 0 0 7 1	0 0 5 7 1	0 0 0 7 1	0 0 5 7 1	0 0 0 7 1	0 0 5 6 1	0 0
, 2 ,	, 0 , 2 ,	, 0 , 1 ,	, 0 , 1 ,	, 0 , 0 ,	, 0 , 0 ,	, 0 , 9 ,	, 0
0 7 1	0 0 5 7 1	0 0 0 7 1	0 0 5 7 1	0 0 0 7 1	0 0 5 7 1	0 0 0 7 1	0 0
, 3 ,	, 0 , 2 ,	, 0 , 2 ,	, 0 , 1 ,	, 0 , 1 ,	, 0 , 1 ,	, 0 , 0 ,	, 0
0 9 0 2	0 8 9 2	0 7 8 2	0 6 7 2	0 5 6 2	0 4 5 2	0 2 4 2	0 1
, 0 , 7 ,	, 0 , 6 ,	, 0 , 6 ,	, 0 , 6 ,	, 0 , 6 ,	, 0 , 6 ,	, 0 , 6 ,	, 0
5 9 1	0 0 0 9 1	0 0 5 9 1	0 0 0 9 1	0 0 5 9 1	0 0 0 9 1	0 0 5 8 1	0 0
, 2 ,	, 0 , 2 ,	, 0 , 1 ,	, 0 , 1 ,	, 0 , 0 ,	, 0 , 0 ,	, 0 , 9 ,	, 0
0 9 1	0 0 5 9 1	0 0 0 9 1	0 0 5 9 1	0 0 0 9 1	0 0 5 9 1	0 0 0 9 1	0 0
, 3 ,	, 0 , 2 ,	, 0 , 2 ,	, 0 , 1 ,	, 0 , 1 ,	, 0 , 0 ,	, 0 , 0 ,	, 0
3 5 1 3 0 0 2 4 1 3 0 0 1 3 1 3 0 0 2 1 3							

0 0 0 , 0 0 0 , 4  
 0 0 0 , 4 5 3 , 4  
 課税給与  
 所得金額に  
 9%を乗じ  
 て算出した  
 金額から  
 22%を控  
 除した金額

7 1	0 0 0 7 1	0 0 5 7 1	0 0 0 7 1	0 0 5 7 1	0 0 0 7 1	0 0 5 7 1	0 0 0 7 1 0 0
, 6 ,	, 0 , 6 ,	, 0 , 5 ,	, 0 , 5 ,	, 0 , 4 ,	, 0 , 4 ,	, 0 , 3 ,	, 0 , 3 , 0
7 1	0 0 5 7 1	0 0 0 7 1	0 0 5 7 1	0 0 0 7 1	0 0 5 7 1	0 0 0 7 1	0 0 5 7 1 0 0
, 7 ,	, 0 , 6 ,	, 0 , 6 ,	, 0 , 5 ,	, 0 , 5 ,	, 0 , 4 ,	, 0 , 4 ,	, 0 , 3 , 0
9 2	0 7 8 2	0 6 7 2	0 5 6 2	0 3 5 2	0 2 4 2	0 1 3 2	0 0 2 2
, 7 ,	, 0 , 7 ,	, 0 , 7 ,	, 0 , 7 ,	, 0 , 7 ,	, 0 , 7 ,	, 0 , 7 ,	, 0 , 7 ,
9 1	0 0 0 9 1	0 0 5 9 1	0 0 0 9 1	0 0 5 9 1	0 0 0 9 1	0 0 5 9 1	0 0 0 9 1 0 0
, 6 ,	, 0 , 6 ,	, 0 , 5 ,	, 0 , 5 ,	, 0 , 4 ,	, 0 , 4 ,	, 0 , 3 ,	, 0 , 3 , 0
9 1	0 0 5 9 1	0 0 0 9 1	0 0 5 9 1	0 0 0 9 1	0 0 5 9 1	0 0 0 9 1	0 0 5 9 1 0 0
, 7 ,	, 0 , 6 ,	, 0 , 6 ,	, 0 , 5 ,	, 0 , 5 ,	, 0 , 4 ,	, 0 , 4 ,	, 0 , 3 , 0
2 3 0 0 1 3 2 3 0 0 0 2 2 3 0 0 9 0 2 3 0 0 7 9 1 3 0 0 6 8 1 3 0 0 5 7 1 3 0 0 4 6 1 3 0 0							

0 0 4 3 4  
 円 0 , 5 ,  
 0 1 ,  
 0 0  
 円 0 7 6 ,

0 0 0 8 1	0 0 5 7 1	0 0 0 7 1	0 0 5 7 1	0 0 0 7 1	0 0 5 7 1	0 0 0 7 1	0 0 5
, 0 ,	, 0 , 9 ,	, 0 , 9 ,	, 0 , 8 ,	, 0 , 8 ,	, 0 , 7 ,	, 0 , 7 ,	, 0 ,
0 0 5 8 1	0 0 0 8 1	0 0 5 7 1	0 0 0 7 1	0 0 5 7 1	0 0 0 7 1	0 0 5 7 1	0 0 0
, 0 , 0 ,	, 0 , 0 ,	, 0 , 9 ,	, 0 , 9 ,	, 0 , 8 ,	, 0 , 8 ,	, 0 , 7 ,	, 0 , 0 ,
0 6 7 2	0 4 6 2	0 3 5 2	0 2 4 2	0 1 3 2	0 0 2 2	0 9 0 2	0 8
, 0 , 8 ,	, 0 , 8 ,	, 0 , 8 ,	, 0 , 8 ,	, 0 , 8 ,	, 0 , 8 ,	, 0 , 8 ,	, 0
	0 0 5 9 1	0 0 0 9 1	0 0 5 9 1	0 0 0 9 1	0 0 5 9 1	0 0 0 9 1	0 0 5
	, 0 , 9 ,	, 0 , 9 ,	, 0 , 8 ,	, 0 , 8 ,	, 0 , 7 ,	, 0 , 7 ,	, 0 , 0 ,
	0 0 0 0 2	0 0 5 9 1	0 0 0 9 1	0 0 5 9 1	0 0 0 9 1	0 0 5 9 1	0 0 0
	, 0 , 0 ,	, 0 , 9 ,	, 0 , 9 ,	, 0 , 8 ,	, 0 , 8 ,	, 0 , 7 ,	, 0 , 0 ,
	0 0 8 0 3 3 0 0 7 9 2 3 0 0 6 8 2 3 0 0 5 7 2 3 0 0 4 6 2 3 0 0 3 5 2 3 0 0 2 4 ,						

- (注) この表において「課税給与所得金額」とは、附則第三条第一項（昭和四十五年分の所得税の所得控除及び税額の計算に係る特例）の規定により読み替えられた新法第九十条第二号（年末調整）に規定する給与所得控除後の給与等の金額から同号イからニまでに掲げる金額の合計額を控除した金額をいう。
- (備考) 税額の求め方は、次のとおりである。
- (一) まず、この表の附表によりその年中の給与等の金額に応じて求めた同表の給与所得控除後の給与等の金額から、次に掲げる金額を控除した金額を求める。
- (1) その年中の給与等の金額から控除される社会保険料がある場合には、その金額
- (2) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された社会保険料の金額がある場合には、その金額
- (3) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された小規模企業共済掛金（新法第七十五条第一項（小規模企業共済掛金控除）に規定する小規模企業共済掛金をいう。）の額がある場合には、その金額
- (4) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された生命保険料（新法第七十六条第一項（生命保険料控除）に規定する生命保険料をいう。以下同じ。）の金額がある場合には、次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に掲げる金額
- (イ) その生命保険料の金額の合計額が25,000円までの場合 当該合計額
- (ロ) その生命保険料の金額の合計額が25,000円をこえ50,000円までの場合 当該合計額の2分の1に相当する金額と12,500円との合計額
- (ハ) その生命保険料の金額の合計額が50,000円をこえる場合 37,500円
- (5) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された損害保険料（新法第七十七条第一項（損害保険料控除）に規定する損害保険料をいう。以下同じ。）の金額がある場合には、次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に掲げる金額

- (イ) その損害保険料の金額のすべてが新法第七十七条第一項第一号に規定する契約に係るものである場合、当該金額の合計額（その合計額が2,000円をこえる場合には、2,000円）
- (ロ) その損害保険料の金額のすべてが新法第七十七条第一項第二号に規定する契約に係るものである場合、当該金額の合計額（その合計額が10,000円をこえる場合には、10,000円）
- (ハ) その損害保険料の金額のうち新法第七十七条第一項第一号に規定する契約に係るものと同項第二号に規定する契約に係るものがある場合、当該金額の合計額（その合計額が10,000円をこえる場合には、10,000円）
- (ニ) 給与所得者の扶養控除等申告書にその居住者が障害者、老年者、寡婦又は勤労学生に該当する旨の記載がある場合（当該勤労学生が新法第二十一条第三十二号ロ（定義）に掲げる生徒に該当する旨の記載があるほか、新法第九十四条第三項（給与所得者の扶養控除等申告書）に規定する書類の提出又は提示があつた場合）には、これらの一に該当することに97,500円（その者が特別障害者に該当する旨の記載がある場合には、137,500円）を、当該申告書にその居住者の扶養親族等のうちに障害者がある旨の記載がある場合には、その障害者1人につき97,500円（その者が特別障害者に該当する旨の記載がある場合には、137,500円）を、（一）により求めた金額から控除した金額を求める。
- (三) 次に、（一）及び（二）により求めた金額から、
  - (1) 給与所得者の扶養控除等申告書により申告された控除対象配偶者がいる場合において、
    - (イ) 当該申告書により申告された扶養親族があるときは、配偶者控除の額、附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第八十四条第一項（扶養控除）の規定による扶養控除の額及び基礎控除の額の合計額を控除し、
    - (ロ) 当該申告書により申告された扶養親族がないときは、配偶者控除の額及び基礎控除の額の合計額を控除し、
  - (2) 給与所得者の扶養控除等申告書により申告された控除対象配偶者がいない場合において、
    - (イ) 当該申告書により申告された扶養親族があるときは、
      - (a) 附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第八十四条第一項の規定による扶養控除の額及び基礎控除の額の合計額を控除し、
      - (b) 当該申告書に附則第三条第一項の規定により読み替えられた新法第八十四条第二項の規定に該当する旨の記載があるときは、同条第一項及び第二項の規定による扶養控除の額並びに基礎控除の額の合計額を控除し、
    - (ロ) 当該申告書により申告された扶養親族がないときは、基礎控除の額を控除し、
  - (四) それぞれその残額を求める。
  - (五) それぞれの残額に「課税給与所得金額」欄の該当する行を求め、その行の「税額」欄に記載されている金額が、その求める税額である。

給与等の金額													
未	以上												
004300	023000	300830	006300	435133	1222	円	円	円	円	円	円	円	円
006300	043000	000300	008300	063300	432	円	円	円	円	円	円	円	円
027106	510041	042108	010291	05817	17	円	円	円	円	円	円	円	円
004400	024000	008400	006400	044002	42	円	円	円	円	円	円	円	円
006400	044002	004003	008400	064002	42	円	円	円	円	円	円	円	円
027206	520042	042208	020292	06725	5	円	円	円	円	円	円	円	円
004500	025000	008500	006500	045002	52	円	円	円	円	円	円	円	円
006500	045002	005003	008500	065002	52	円	円	円	円	円	円	円	円
027306	530043	042308	030293	06730	3	円	円	円	円	円	円	円	円
830063	004300	000300	008300	004300	023000	030003	008300	004300	002300	000300	008300	004300	002300
'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50
030083	006300	004300	002300	008300	004300	008300	006300	004300	002300	000300	008300	004300	002300
'60'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50
620842	023206	120002	048108	610251	063100	021040	010881	009008	009008	009008	009008	009008	009008
'00'00	'00'00	'00'00	'00'00	'90'90	'90'90	'90'90	'90'90	'90'90	'90'90	'90'90	'90'90	'90'90	'90'90
840064	004400	004400	008400	064004	040024	004400	008400	064004	040024	004400	008400	064004	
'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	
040084	006400	004400	008400	064004	040024	004400	008400	064004	040024	004400	008400	064004	
'60'50	'50'50	'50'50	'50'50	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	
620842	023206	120002	048208	620252	063200	022040	020882	009008	009008	009008	009008	009008	
'80'80	'80'80	'80'80	'80'80	'70'70	'70'70	'70'70	'70'70	'70'70	'70'70	'70'70	'70'70	'70'70	
850065	004500	002500	008500	065004	050025	004500	008500	065004	050025	004500	008500	065004	
'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	
050085	006500	004500	002500	008500	006500	004500	008500	006500	004500	002500	008500	006500	
'60'50	'50'50	'50'50	'50'50	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	'40'40	
630843	023306	130003	048308	630253	063300	023040	030883	009008	009008	009008	009008	009008	
'60'60	'60'60	'60'60	'60'60	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	'50'50	

100円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額をもつてその求める税額とする。

附則別表第五の附表



Table with 17 columns and 17 rows of numerical data.

Table with 17 columns and 17 rows of numerical data.

Table with 17 columns and 17 rows of numerical data.

Table with 5 columns and 10 rows, including financial figures and Japanese text labels.

09 ,4	0089 0,3	0069 0,3	0049 0,3	0029 0,3	0009 0,3	0089 0,2
29 ,4	0009 0,4	0089 0,3	0069 0,3	0049 0,3	0029 0,3	0009 0,3
26 ,7	0706 5,7	0196 5,6	0576 0,6	0956 0,6	0346 0,6	0626 5,6
01 1,	00801 0,0,	00601 0,0,	00401 0,0,	00201 0,0,	00001 0,0,	0089 0,9
01 1,	00001 0,1,	00801 0,0,	00601 0,0,	00401 0,0,	00201 0,0,	00001 0,0,
97 ,2	0477 5,2	0857 5,2	0247 0,2	0627 0,2	0017 0,2	0397 5,1
01000870100067010004701000270100007010008601000						
010000801000870100067010004701000270100007010000701000						
87 08 05,	17 58 04,	57 58 02,	97 08 00,	37 07 09,	77 07 07,	07 57 06,

0029 0,5	0009 0,5	0089 0,4	0069 0,4	0049 0,4	0029 0,4	00 0
0049 0,5	0029 0,5	0009 0,5	0089 0,4	0069 0,4	0049 0,4	00 0
0126 0,8	0506 0,8	0886 5,7	0276 5,7	0656 0,7	0046 0,7	04 0
00201 0,2,	00001 0,2,	00801 0,1,	00601 0,1,	00401 0,1,	00201 0,1,	000 0,
00401 0,2,	00201 0,2,	00001 0,2,	00801 0,1,	00601 0,1,	00401 0,1,	002 0,
0887 0,3	0277 0,3	0557 5,3	0937 5,3	0327 0,3	0707 0,3	01 0
029010000901000880100068010004801000280100008						
049010002901000090100088010006801000480100028						
57 09 05,	97 09 03,	27 59 02,	67 59 00,	07 08 09,	47 08 07,	

0069 0,6	0049 0,6	0029 0,6	0009 0,6	0089 0,5	0069 0,5	0049 0,5
0089 0,6	0069 0,6	0049 0,6	0029 0,6	0009 0,6	0089 0,5	0069 0,5
0436 5,9	0816 0,9	0206 0,9	0686 0,8	0966 5,8	0356 5,8	0736 0,8
0060100401002010000100801006010060100401						
008010060100401002010000100801006010060100401						
0107 5,5	0587 0,4	0967 0,4	0357 0,4	0637 5,4	0027 5,4	0407 0,4
00000110000890100069010004901000						
00000120000001100089010006901000						
額除09かしじ1金給				38	77	17
し円'らたて%額与				50	59	09
たを01金算をに等				00	08	07
金控09額出乗9の						

0049 0,8	0029 0,8	0009 0,8	0089 0,7	0069 0,7	0049 0,7	0029 0,7	0009 0,7	0089 0,6
0069 0,8	0049 0,8	0029 0,8	0009 0,8	0089 0,7	0069 0,7	0049 0,7	0029 0,7	0009 0,7
0087 0,0	0467 0,0	0847 0,0	0137 5,0	0517 5,0	0996 0,9	0386 0,9	0766 0,9	0056 5,9
4010020100001008010060100401002010000100801								
6010040100201000010080100601004010020100001								
0747 0,6	0137 0,6	0517 0,6	0897 5,5	0287 5,5	0667 0,5	0057 0,5	0437 0,5	0717 5,5
円以上							0000012	
たを控除し							0000014	
04金額除し円'らの				額除04かしじ6金給				
06金額から等				し円'らたて%額与				
08金額除し円'らの				たを03金算をに等				
				金控00額出乗9の				

0089	0069
0089	0089
0090	0089
0217	0697
51	50
0080	0060
0101	0100
0050	0050
0001	0080
0010	0100
0060	0050
0977	0367
56	56

(備考) 給与所得控除後の給与等の金額を求めるときは、その年中の給与等の金額に「給与等の金額」欄の該当する行を求めるとし、その行の「給与所得控除後の給与等の金額」欄に記載されている金額が、その給与等の金額についての給与所得控除後の給与等の金額である。この場合において、給与等の金額が1,100,000円以上の居住者の給与所得控除後の給与等の金額に1円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額をもつてその求める給与所得控除後の給与等の金額とする。

昭和45年分の退職所得の源泉徴収税額表

0040	0020	0200	円未満	以上未	除後の退職手当等の金額	除額控除後の退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額
0060	0040	0000	円	以上未	除後の退職手当等の金額	除額控除後の退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額
0020	0010	0000	円	以上未	除後の退職手当等の金額	除額控除後の退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額
0090	0090	0090	円	以上未	除後の退職手当等の金額	除額控除後の退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額
0040	0020	0000	円	以上未	除後の退職手当等の金額	除額控除後の退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額
0090	0090	0090	円	以上未	除後の退職手当等の金額	除額控除後の退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額
0060	0040	0020	円	以上未	除後の退職手当等の金額	除額控除後の退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額
0074	0640	0540	円	以上未	除後の退職手当等の金額	除額控除後の退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額
0022	0082	0042	円	以上未	除後の退職手当等の金額	除額控除後の退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額
0040	0030	0030	円	以上未	除後の退職手当等の金額	除額控除後の退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額
0062	0022	0082	円	以上未	除後の退職手当等の金額	除額控除後の退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額
0040	0040	0030	円	以上未	除後の退職手当等の金額	除額控除後の退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額
0011	0010	0071	円	以上未	除後の退職手当等の金額	除額控除後の退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額	退職所得控除後の金額

0020	0020	0020	0020	0010	0010	0010	0010	0010	0010	0080	0060
0060	0040	0020	0000	0080	0060	0040	0020	0000	0000	0000	0000
0020	0020	0020	0020	0020	0010	0010	0010	0010	0010	0010	0080
0080	0060	0040	0020	0000	0080	0060	0040	0020	0000	0000	0000
0031	0021	0011	0001	0090	0080	0070	0060	0050	0040	0030	0030
0061	0041	0021	0001	0081	0061	0041	0021	0001	0090	0090	0090
0010	0010	0010	0010	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0080
0081	0061	0041	0021	0001	0081	0061	0041	0021	0001	0090	0090
0010	0010	0010	0010	0010	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0080
0085	0075	0065	0055	0045	0035	0025	0015	0005	0094	0084	0084
0062	0022	0082	0042	0002	0062	0022	0082	0042	0002	0062	0062
0080	0080	0070	0070	0070	0060	0060	0050	0050	0050	0040	0040
0002	0062	0022	0082	0042	0002	0062	0022	0082	0042	0002	0002
0090	0080	0080	0070	0070	0070	0060	0060	0050	0050	0050	0050
0010	0010	0010	0010	0010	0010	0010	0010	0010	0010	0010	0010
0034	0014	0093	0073	0053	0033	0013	0092	0072	0052	0032	0032
0040	0040	0040	0040	0040	0030	0030	0030	0030	0030	0020	0020
0080	0060	0040	0020	0000	0080	0060	0040	0020	0000	0000	0080
0050	0040	0040	0040	0040	0030	0030	0030	0030	0030	0030	0030
0000	0080	0060	0040	0020	0000	0080	0060	0040	0020	0000	0000
0042	0032	0022	0012	0002	0091	0081	0071	0061	0051	0041	0041
0001	0061	0021	0081	0041	0001	0061	0041	0021	0001	0081	0081
0050	0040	0040	0030	0030	0030	0020	0020	0020	0020	0010	0010
0041	0001	0061	0021	0081	0041	0001	0061	0041	0001	0001	0001
0050	0050	0040	0030	0030	0030	0020	0020	0020	0020	0020	0020
0057	0037	0017	0096	0076	0056	0036	0026	0016	0006	0095	0095
0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
0003	0063	0023	0083	0043	0003	0063	0023	0083	0043	0003	0003
0030	0020	0020	0010	0010	0010	0000	0000	0090	0090	0090	0090
0043	0003	0063	0023	0083	0043	0003	0063	0023	0083	0043	0043
0030	0030	0020	0020	0010	0010	0010	0000	0000	0090	0090	0090
0010	0010	0010	0010	0010	0010	0010	0010	0010	0010	0010	0010
0056	0036	0016	0095	0075	0055	0035	0015	0094	0074	0054	0054
0070	0060	0060	0060	0060	0060	0050	0050	0050	0050	0050	0050
0000	0080	0060	0040	0020	0000	0080	0060	0040	0020	0000	0000
0070	0070	0060	0060	0060	0060	0060	0050	0050	0050	0050	0050
0002	0000	0080	0060	0040	0020	0000	0080	0060	0040	0020	0020
0053	0043	0033	0023	0013	0003	0092	0082	0072	0062	0052	0052
0041	0001	0061	0021	0081	0041	0001	0061	0021	0081	0041	0041
0090	0090	0080	0080	0070	0070	0070	0060	0060	0050	0050	0050
0081	0041	0001	0061	0021	0081	0041	0001	0061	0021	0081	0081
0090	0090	0090	0080	0080	0070	0070	0070	0060	0060	0050	0050
0079	0059	0039	0019	0098	0078	0058	0038	0018	0097	0077	0077
0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
0043	0003	0063	0023	0083	0043	0003	0063	0023	0083	0043	0043
0070	0070	0060	0060	0050	0050	0050	0040	0040	0030	0030	0030
0083	0043	0003	0063	0023	0083	0043	0003	0063	0023	0083	0083
0070	0070	0070	0060	0060	0050	0050	0050	0040	0040	0030	0030
0010	0010	0010	0010	0010	0010	0010	0010	0010	0010	0010	0010
0078	0058	0038	0018	0097	0077	0057	0037	0017	0096	0076	0076







00082	00082	00082	00082	00082	00082	00082	00082	00
0,8,	0,7,	0,6,	0,5,	0,4,	0,3,	0,2,	0,	0
00082	00082	00082	00082	00082	00082	00082	00082	00
0,9,	0,8,	0,7,	0,6,	0,5,	0,4,	0,3,	0,	0
0069020	0068020	0077020	0076020	0085020	0084020	0093020	009	0
00033	00033	00033	00033	00023	00023	00023	00	0
0,3,	0,2,	0,1,	0,0,	0,9,	0,8,	0,7,	0,	0
00033	00033	00033	00033	00033	00023	00023	00	0
0,4,	0,3,	0,2,	0,1,	0,0,	0,9,	0,8,	0,	0
0067520	0056520	0045520	0034520	0013520	0002520	0090520	008	0
00073	00073	00073	00073	00073	00073	00073	00	0
0,8,	0,7,	0,6,	0,5,	0,4,	0,3,	0,2,	0,	0
00073	00073	00073	00073	00073	00073	00073	00	0
0,9,	0,8,	0,7,	0,6,	0,5,	0,4,	0,3,	0,	0
53	43	33	23	13	03	93	00	00
00	00	00	00	00	00	00	00	00
07,	06,	05,	04,	03,	02,	00,	00,	00,
092	00092	00092	00092	00092	00092	00092	00082	00
,6,	0,5,	0,4,	0,3,	0,2,	0,1,	0,0,	0,9,	0
092	00092	00092	00092	00092	00092	00092	00092	00
,7,	0,6,	0,5,	0,4,	0,3,	0,2,	0,1,	0,0,	0
271200	0026120	0035120	0034120	0043120	0042120	0051120	005012	0
,,	,,	,,	,,	,,	,,	,,	,,	
043	00043	00033	00033	00033	00033	00033	00033	00033
,1,	0,0,	0,9,	0,8,	0,7,	0,6,	0,5,	0,4,	0
043	00043	00043	00033	00033	00033	00033	00033	00033
,2,	0,1,	0,0,	0,9,	0,8,	0,7,	0,6,	0,5,	0
566200	0045620	0024620	0013620	0002620	0090620	0089520	007852	0
,,	,,	,,	,,	,,	,,	,,	,,	
083	00083	00083	00083	00083	00083	00083	00073	00
,6,	0,5,	0,4,	0,3,	0,2,	0,1,	0,0,	0,9,	0
083	00083	00083	00083	00083	00083	00083	00083	00083
,7,	0,6,	0,5,	0,4,	0,3,	0,2,	0,1,	0,0,	0
43	33	23	13	03	93	83	63	00
01	01	01	01	01	01	00	00	00
06,	05,	04,	03,	02,	00,	09,	08,	08,
03	00003	00003	00003	00003	00092	00092	0009200	00
4,	0,3,	0,2,	0,1,	0,0,	0,9,	0,8,	0,7,	0
03	00003	00003	00003	00003	00003	00092	0009200	00
5,	0,4,	0,3,	0,2,	0,1,	0,0,	0,9,	0,8,	0
22003422	0023220	0012220	0001220	0000220	0019120	0018120	001200	00
,,	,,	,,	,,	,,	,,	,,	,,	
43	00043	00043	00043	00043	00043	00043	0004300	00
9,	0,8,	0,7,	0,6,	0,5,	0,4,	0,3,	0,2,	0
53	00043	00043	00043	00043	00043	00043	0004300	00
0,	0,9,	0,8,	0,7,	0,6,	0,5,	0,4,	0,3,	0
72002472	0013720	0002720	0090720	0089620	0078620	0067620	00676200	00
,,	,,	,,	,,	,,	,,	,,	,,	
93	00093	00093	00093	00093	00083	00083	0008300	00
4,	0,3,	0,2,	0,1,	0,0,	0,9,	0,8,	0,7,	0
93	00093	00093	00093	00093	00093	00083	0008300	00
5,	0,4,	0,3,	0,2,	0,1,	0,0,	0,9,	0,8,	0
33	23	13	03	93	73	63	53	00
02	02	02	02	02	01	01	01	00
05,	04,	03,	02,	00,	09,	08,	07,	00
00013	00013	00003	00003	00003	00003	00003	00003	000
0,1,	0,0,	0,9,	0,8,	0,7,	0,6,	0,5,	0,	0
00013	00013	00013	00003	00003	00003	00003	00003	0000
0,2,	0,1,	0,0,	0,9,	0,8,	0,7,	0,6,	0,	0
00233200	0012320	0090320	0089220	0078220	0067220	0056220	0045	00
,,	,,	,,	,,	,,	,,	,,	,,	
00053	00053	00053	00053	00053	00053	00053	00053	0000
0,6,	0,5,	0,4,	0,3,	0,2,	0,1,	0,0,	0,	0
00053	00053	00053	00053	00053	00053	00053	00053	0000
0,7,	0,6,	0,5,	0,4,	0,3,	0,2,	0,1,	0,	0
00138200	0002820	0090820	0089720	0078720	0067720	0056720	0035	00
,,	,,	,,	,,	,,	,,	,,	,,	
00004	00093	00093	00093	00093	00093	00093	0000	00
0,0,	0,9,	0,8,	0,7,	0,6,	0,5,	0,4,	0,	0
00005	00004	00093	00093	00093	00093	00093	0000	00
0,0,	0,0,	0,9,	0,8,	0,7,	0,6,	0,5,	0,	0
51の職除控退		83	73	63	53	43		
%2金手後除職		03	02	02	02	02		
を額当の額所		00	09	08	07	06		
乗7に等退控得		,	,	,	,	,		



（施行期日）  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。

附則（昭和四十五年五月二二日法律第九〇号）抄

（施行期日）  
第一条 この法律は、公布の日から起算して三月をこえない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則（昭和四十五年五月二三日法律第九四号）抄

（施行期日）  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、附則第十条から第十八条までの規定は、公布の日から起算して六月をこえない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則（昭和四十六年三月三十一日法律第一八号）抄

（施行期日）  
第一条 この法律は、昭和四十六年四月一日から施行する。ただし、第三条第一項及び第十条の改正規定は、昭和四十七年一月一日から施行する。

（経過措置の原則）  
第二条 この附則に別段の定めがあるものを除き、改正後の所得税法（以下「新法」という。）の規定は、昭和四十六年分以後の所得税について適用し、昭和四十五年分以前の所得税については、なお従前の例による。

第三条 削除  
（少額預金の利子所得等の非課税に関する経過措置）  
第四条 新法第十条（少額預金の利子所得等の非課税）の規定は、昭和四十七年一月一日以後に預入し、信託し又は購入する同条第一項に規定する預貯金、合同運用信託又は有価証券について適用する。

2 居住者が、昭和四十七年一月一日前に預入し、信託し又は購入した改正前の所得税法（以下「旧法」という。）第十条第一項に規定する預貯金、合同運用信託又は有価証券で同日において同条に規定する要件を満たすものを有する場合には、当該預貯金、合同運用信託又は有価証券については、その者が同日において新法第十条の要件に従って預入し、信託し又は購入したものとみなして、同条の規定を適用する。

（昭和四十六年分の所得税に係る予定納税基準額の計算の特例）  
第五条 居住者の昭和四十六年分の所得税については、新法第四十条第一項（予定納税額の納

付）に規定する予定納税基準額（以下「予定納税基準額」という。）は、次項の規定の適用がある場合を除き、第一号に掲げる金額に第二号に掲げる率を乗じて計算した金額によるものとする。

一 その者の昭和四十五年分の課税総所得金額に係る所得税の額（当該課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、旧法第四十条第一項第一号の規定に基づく政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算した額とし、同年分の所得税について災害被害者に対する租税の減免、徴収猶予等に関する法律（昭和二十二年法律第七十五号）第二条（所得税の軽減又は免除）の規定の適用があつた場合には、同条の規定の適用がなかつたものとして計算した額とする。）から、当該各種所得につき源泉徴収をされた又はされるべき所得税の額（一時所得の金額、雑所得の金額及び雑所得に該当しない臨時所得の金額に係るものを除く。）を控除した金額に

二 前号に掲げる金額の計算の基礎となつた課税総所得金額（昭和四十五年分の所得税について旧法第九十条第一項（変動所得及び臨時所得の平均課税）の規定の適用があつた場合には、同項第一号に規定する調整所得金額とし、同年分の課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、旧法第四十条第一項第一号の規定に基づく政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算した金額とする。以下次項までにおいて「課税総所得金額等」という。）と当該課税総所得金額等の計算の基礎となつた旧法第五十七条第三項（事業に専従する親族がある場合の必要経費の特例等）に規定する事業専従者、控除対象配偶者及び扶養親族の有無並びにこれらの者の数に応じ附則別表第二により求めた率

2 昭和四十五年分の課税総所得金額等が八千万円以上である居住者の昭和四十六年分の所得税に係る予定納税基準額は、その者の前項第一号に掲げる金額から五十八万円を控除した金額によるものとする。

3 昭和四十五年分の所得税につき旧法第九十七条第一項（合算対象世帯員がある場合の税額）の規定の適用があつた場合における昭和四十六年分の予定納税基準額の計算については、政令で定める。

4 非居住者の昭和四十六年分の所得税に係る予定納税基準額は、前三項の規定に準じて計算したところによる。

（源泉徴収税額等に係る還付金に関する経過措置）  
第六条 新法第二百三十八条第四項（源泉徴収税額等の還付）及び第二百五十九条第五項（更正又は決定による源泉徴収税額等の還付）の規定は、この法律の施行の日（以下「施行日」という。）以後にこれらの規定に規定する充当をする場合について適用する。

（信託財産に係る利子等の課税の特例に関する経過措置）  
第七条 新法第七十六条第二項及び第三項（信託財産に係る利子等の課税の特例）の規定は、施行日以後に支払うべき同条第二項に規定する収益の分配について適用し、同日前に支払うべき当該収益の分配については、なお従前の例による。

（給与所得等に係る源泉徴収に関する経過措置）  
第八条 新法第四編第二章第一節（給与所得に係る源泉徴収義務及び徴収税額）の規定及び新法別表第四から別表第六までは、施行日以後に支払うべき給与等について適用し、同日前に支払うべき給与等については、なお従前の例による。

2 新法第二百四十四条第一項第一号（報酬、料金等に係る源泉徴収義務）の規定は、施行日以後に支払うべき同号に掲げる報酬又は料金について適用し、同日前に支払うべき当該報酬又は料金については、なお従前の例による。

3 新法第六十一条第七号ロ（国内源泉所得）に掲げる使用料又は対価に係る新法第四編第五章（非居住者又は法人の所得に係る源泉徴収）の規定は、施行日以後に支払うべき当該使用料又は対価について適用し、同日前に支払うべき当該使用料又は対価については、なお従前の例による。

（支払調書の提出に関する経過措置）  
第九条 新法第二百五十五条第一項第一号（支払調書）の規定（外国政府、外国の地方公共団体、国際機関又は外国法人の発行する債券の利

子に係る部分に限る。）は、施行日以後に支払う当該債券の利子について適用する。

2 新法第二百二十五条第一項第三号又は第七号の規定（新法第六十一条第七号ロ（国内源泉所得）に掲げる使用料若しくは対価又は第二四四条第一項第一号（報酬、料金等に係る源泉徴収義務）に規定する著作権（著作隣接権を含む。）の使用料に係る部分に限る。）は、施行日以後に支払うべきこれらの使用料又は対価について適用し、同日前に支払うべきこれらの使用料又は対価については、なお従前の例による。

（申告書の公示に関する経過措置）  
第十条 新法第二百三十三条（申告書の公示）の規定は、施行日以後に同条の規定による公示をする場合について適用する。

（施行日前に出国をした者に係る更正の請求）  
第十一条 施行日前に昭和四十六年分の所得税につき旧法第二百二十七条（年の途中で出国をする場合の確定申告）（旧法第六十六条（非居住者に対する準用））において準用する場合を含む。）の規定による申告書を提出した者及び同日前に同年分の所得税につき国税通則法（昭和三十七年法律第六十六条）第二十五条（決定）の規定による決定を受けた者は、当該申告書に記載された事項又は当該決定に係る事項（これらの事項につき同日前に同法第二十四条（更正）又は第二十六条（再更正）の規定による更正があつた場合には、当該更正後の事項）につき新法の規定の適用により異動を生ずることとなつたときは、その異動を生ずることとなつた事項について、昭和四十七年三月三十一日まで、税務署長に対し、国税通則法第二十三条第一項（更正の請求）の更正の請求をすることが

2 前項の更正の請求に基づく国税通則法第二十四条又は第二十六条の規定による更正があつた場合において、新法第二百五十九条第二項（更正又は決定による源泉徴収税額等の還付）（新法第六十八条（非居住者に対する準用））において準用する場合を含む。）の規定による還付金について国税通則法第五十八条第一項（還付加算金）に規定する還付加算金を計算するとき

は、その計算の基礎となる同項の期間は、施行日からその還付のための支払決定をする日又はその還付金につき同法第五十七条第一項（充当）の規定による充当をする日（同日前に当該充当をするのに適することとなつた日がある場

昭和45年分の課税総所得金額等					昭和46年分の課税総所得金額等					昭和47年分の課税総所得金額等					昭和48年分の課税総所得金額等					昭和49年分の課税総所得金額等					昭和50年分の課税総所得金額等																			
0	06	07	08	%	0	06	07	08	%	0	06	07	08	%	0	06	07	08	%	0	06	07	08	%	0	06	07	08	%															
2	5	2			0	5	3			0	5	3			0	5	3			0	5	3			0	5	3																	
0	7	3			0	8	4			0	8	4			0	8	4			0	8	4			0	8	4																	
0	5	3	8	2	0	5	3	8	2	0	5	3	8	2	0	5	3	8	2	0	5	3	8	2	0	5	3	8	2															
0	8	4	0	5	3	0	8	4	0	5	3	0	8	4	0	5	3	0	8	4	0	5	3	0	8	4	0	5	3															
0	2	4	8	8	2	0	2	4	8	8	2	0	2	4	8	8	2	0	2	4	8	8	2	0	2	4	8	8	2															
0	0	7	0	2	4	0	0	7	0	2	4	0	0	7	0	2	4	0	0	7	0	2	4	0	0	7	0	2	4															
0	0	5	8	8	2	0	0	5	8	8	2	0	0	5	8	8	2	0	0	5	8	8	2	0	0	5	8	8	2															
0	4	8	0	0	5	0	4	8	0	0	5	0	4	8	0	0	5	0	4	8	0	0	5	0	4	8	0	0	5															
0	7	6	0	8	3	0	3	3	0	7	6	0	8	3	0	3	3	0	7	6	0	8	3	0	3	3	0	7	6	0	8	3	0	3	3									
0	'	1	0	7	6	0	8	3	0	'	1	0	7	6	0	8	3	0	'	1	0	7	6	0	8	3	0	'	1	0	7	6	0	8	3	0	'	1	0	7	6	0	8	3
0					0					0					0					0					0																			

合には、その適することとなつた日）までの期間とする。

附則別表第一 削除  
附則別表第二 昭和46年分の所得税に係る予定納税基準額の算出率の表

0	8	4	'	8	1	0	2	5	'	4	5	2	2													
0	0	0	'	0	8	0	8	4	'	8	1	0	2	5	'	4										
0	8	4	'	9	1	0	2	9	'	4	5	2	2													
0	0	0	'	0	8	0	8	4	'	9	1	0	2	9	'	4										
0	4	9	'	0	2	0	6	4	'	5	0	2	4	7	3	2										
0	0	0	'	0	8	0	4	9	'	0	2	0	6	4	'	5										
0	9	1	'	2	2	0	2	9	'	5	0	1	8	0	7	3										
0	0	0	'	0	8	0	9	1	'	2	2	0	2	9	'	5										
0	4	4	'	3	2	0	9	2	'	6	0	0	6	'	1	0	8	4								
0	0	0	'	0	8	0	4	4	'	3	2	0	9	2	'	6	0	0	6	'	1					
0	9	6	'	4	2	0	4	5	'	6	0	6	8	'	1	0	0	7								
0	0	0	'	0	8	0	9	6	'	4	2	0	4	5	'	6	0	6	8	'	1					
0	4	9	'	5	2	0	9	7	'	6	0	5	3	'	2	0	4	8								
0	0	0	'	0	8	0	4	9	'	5	2	0	9	7	'	6	0	5	3	'	2					
0	9	1	'	7	2	0	6	0	'	7	0	0	1	'	3	0	8	0	'	1						
0	0	0	'	0	8	0	9	1	'	7	2	0	6	0	'	7	0	0	1	'	3	0	8	0	'	1

(注)

(一) この表は、昭和45年分の課税総所得金額等が8,000万円未満である者について適用する表である。

(二) この表における用語については、次に定めるところによる。

(1) 「昭和45年分の課税総所得金額等」とは、附則第五条第一項第二号（昭和四十六年分及び昭和四十七年分の所得税に係る予定納税基準額の計算の特例）に規定する課税総所得金額等をいう。

(2) 「扶養親族等の数」とは、昭和45年分の所得税につき旧法第五十七条第三項（事業に専従する親族がある場合の必要経費の特例等）の規定の適用を受けた同項に規定する事業専従者、旧法第八十三条（配偶者控除）の規定の適用を受けた控除対象配偶者及び旧法第八十四条（扶養控除）の規定の適用を受けた扶養親族の数の合計をいう。

(三) 昭和45年分の課税総所得金額等が8,000万円以上である者については、この表に

よらず、附則第五条第一項一号に掲げる金額から58万円を控除した金額が昭和46年分の所得税に係る予定納税基準額である。

附則（昭和四十六年四月一日法律第三四号）抄  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。

附則（昭和四十六年五月二七日法律第六〇号）抄  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。

附則（昭和四十六年五月二八日法律第六三號）抄  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。

附則（昭和四十六年六月一日法律第九四號）抄  
第一条 この法律は、公布の日から起算して三月をこえない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則（昭和四十六年六月一日法律第九六號）抄  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。

1 この法律は、公布の日から施行する。

33 附則第十五項に規定する住宅組合に關しては、この法律の附則の規定による改正後の次の各号に掲げる法律の規定にかかわらず、なお従前の例による。

第二條 改正後の所得税法（以下「新法」という。）の規定は、別段の定めがあるものを除き、昭和四十六年分以後の所得税について適用し、昭和四十五年分以前の所得税については、なお従前の例による。	第三條 昭和四十六年分の給与所得の金額は、同年中の新法第二十八條第一項（給与所得）に規定する給与等（以下「給与等」という。）の収入金額を附則別表第四の附表の給与等の金額として、同表により当該金額に応じて求めた同表の給与所得控除後の給与等の金額に相当する金額によるものとする。	第二項（障害者控除） 第七十九條第一項及び第十二萬十一萬五千元	第八十條第一項（老年者十二萬十一萬五千元控除）、第八十一條第一項（寡婦控除）及び第八十二條第一項（勤労学生控除）	第八十三條第一項（配偶二十萬九萬五千元者控除）	第八十四條第一項（扶養十萬四萬三千五百元控除）	第八十四條第二項 十五萬十四萬五千元	第八十六條第一項（基礎二十萬九萬五千元控除）	第九十條第二項（変動所二百萬二百萬元未満得及び臨時所得の平均課税以下）	別表第一 所得税法の一部を改正する法律（昭和四十六年法律第一百十三號）以
---	---	------------------------------------	--	-------------------------	-------------------------	-----------------------	------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------



(イ)	金所退課又金所調額得総課	額得整、金所(口)	課税額
(イ)	金所退課又金所調額得総課	額得整、金所(口)	課税額
(イ)	金所退課又金所調額得総課	額得整、金所(口)	課税額
(イ)	金所退課又金所調額得総課	額得整、金所(口)	課税額

額は、当該退職手当等の支払を受けた居住者は、政令で定めるところにより、同年十二月三十一日までに、納税地の所轄税務署長に対し、そのこえる金額の還付を請求することができる。

2 前項に規定する退職手当等につき同項の規定による還付の請求があつた場合には、その居住者の昭和四十六年分の所得税についての申告、更正又は決定、納付、徴収(退職手当等に係る源泉徴収を除く。)及び還付(当該請求に係る還付を除く。)に関する規定の適用並びに同年中に支払うべき退職手当等で施行日以後に支払われるものに対する附則第三条第二項の規定により読み替えられた新法第二百一条第一項第二号の規定の適用については、当該請求に係る退職手当等について旧法第九十九條から第二百二條までの規定により徴収された所得税の額から当該請求により還付すべき金額を控除した金額の所得税の徴収が行なわれたものとみなす。

3 第一項の規定による還付金について国税通則法第五十八條第一項(還付加算金)に規定する還付加算金を計算する場合には、その計算の基礎となる同項の期間は、第一項の規定による還付の請求があつた日から一月を経過する日の翌日からその還付のための支払決定をする日又はその還付金につき充当をする日(同日前に充当をするのに適することとなつた日)がある場合には、その適することとなつた日)までの期間とする。

附則別表第一 昭和46年分の所得税の簡易税額表

0 0 0 ' 5	0 0 0 ' 4	0 0 0 ' 3	0 0 0 ' 2	0 0 0 ' 1	未	0 0 1 円	上	以
0 0 0 ' 6	0 0 0 ' 5	0 0 0 ' 4	0 0 0 ' 3	0 0 0 ' 2	満	0 0 円	満	未
0 5	0 4	0 3	0 2	0 1		0 円		
0	0	0	0	0		0 %		
0 0 0 ' 5 5	0 0 0 ' 4 5	0 0 0 ' 3 5	0 0 0 ' 2 5	0 0 0 ' 1 5		0 0 0 ' 0 5 円	上	以
0 0 0 ' 6 5	0 0 0 ' 5 5	0 0 0 ' 4 5	0 0 0 ' 3 5	0 0 0 ' 2 5		0 0 0 ' 1 5 円	満	未
0 5 5	0 4 5	0 3 5	0 2 5	0 1 5		0 0 5 円		
0	0	0	0	0		0 %		
0 0 0 ' 7 4 1	0 0 0 ' 5 4 1	0 0 0 ' 3 4 1	0 0 0 ' 1 4 1	0 0 0 ' 9 3 1		0 0 0 ' 7 3 1 円	上	以
0 0 0 ' 9 4 1	0 0 0 ' 7 4 1	0 0 0 ' 5 4 1	0 0 0 ' 3 4 1	0 0 0 ' 1 4 1		0 0 0 ' 9 3 1 円	満	未
0 7 1	0 5 1	0 3 1	0 1 1	0 9 1		0 7 1 円		
0 4	0 4	0 4	0 4	0 3		0 3		
1	1	1	1	1		1 %		
0	0	0	0	0		0		
0 ' 2 1	0 0 0 ' 1 1	0 0 0 ' 0 1	0 0 0 ' 9	0 0 0 ' 8		0 0 0 ' 7		0 0 0 ' 6
0 ' 3 1	0 0 0 ' 2 1	0 0 0 ' 1 1	0 0 0 ' 0 1	0 0 0 ' 9		0 0 0 ' 8		0 0 0 ' 7
0 2 1	0 1 1	0 0 1	0 9	0 8		0 7		0 6
0	0	0	0	0		0		0
1	1	1	1	1		1		1
0	0	0	0	0		0		0
0 ' 2 6	0 0 0 ' 1 6	0 0 0 ' 0 6	0 0 0 ' 9 5	0 0 0 ' 8 5		0 0 0 ' 7 5		0 0 0 ' 6 5
0 ' 3 6	0 0 0 ' 2 6	0 0 0 ' 1 6	0 0 0 ' 0 6	0 0 0 ' 9 5		0 0 0 ' 8 5		0 0 0 ' 7 5
0 2 6	0 1 6	0 0 6	0 9 5	0 8 5		0 7 5		0 6 5
0	0	0	0	0		0		0
1	1	1	1	1		1		1
0	0	0	0	0		0		0
' 1 6 1 0 0 0	' 9 5 1 0 0 0	' 7 5 1 0 0 0	' 5 5 1 0 0 0	' 3 5 1 0 0 0		' 1 5 1 0 0 0		' 9 4 1
' 3 6 1 0 0 0	' 1 6 1 0 0 0	' 9 5 1 0 0 0	' 7 5 1 0 0 0	' 5 5 1 0 0 0		' 3 5 1 0 0 0		' 1 5 1
0 1 1	0 9 1	0 7 1	0 5 1	0 3 1		0 1 1		0 9 1
0 6	0 5	0 5	0 5	0 5		0 5		0 4
1	1	1	1	1		1		1
0	0	0	0	0		0		0
0 0 0 ' 8 1	0 0 0 ' 7 1	0 0 0 ' 6 1	0 0 0 ' 5 1	0 0 0 ' 4 1		0 0 0 ' 3 1		0 0
0 0 0 ' 9 1	0 0 0 ' 8 1	0 0 0 ' 7 1	0 0 0 ' 6 1	0 0 0 ' 5 1		0 0 0 ' 4 1		0 0
0 8 1	0 7 1	0 6 1	0 5 1	0 4 1		0 3 1		
0	0	0	0	0		0		
1	1	1	1	1		1		1
0	0	0	0	0		0		0
0 0 0 ' 3 7	0 0 0 ' 1 7	0 0 0 ' 9 6	0 0 0 ' 7 6	0 0 0 ' 5 6		0 0 0 ' 3 6		0 0
0 0 0 ' 5 7	0 0 0 ' 3 7	0 0 0 ' 1 7	0 0 0 ' 9 6	0 0 0 ' 7 6		0 0 0 ' 5 6		0 0
0 3 7	0 1 7	0 9 6	0 7 6	0 5 6		0 3 6		
0	0	0	0	0		0		
1	1	1	1	1		1		1
0	0	0	0	0		0		0
0 0 0 ' 3 7 1	0 0 0 ' 1 7 1	0 0 0 ' 9 6 1	0 0 0 ' 7 6 1	0 0 0 ' 5 6 1		0 0 0 ' 3 6 1		0 0 0
0 0 0 ' 5 7 1	0 0 0 ' 3 7 1	0 0 0 ' 1 7 1	0 0 0 ' 9 6 1	0 0 0 ' 7 6 1		0 0 0 ' 5 6 1		0 0 0
0 3 1	0 1 1	0 9 1	0 7 1	0 5 1		0 3 1		
0 7	0 7	0 6	0 6	0 6		0 6		0 6
1	1	1	1	1		1		1
0	0	0	0	0		0		0

0 ' 5 2	0 0 0 ' 4 2	0 0 0 ' 3 2	0 0 0 ' 2 2	0 0 0 ' 1 2	0 0 0 ' 0 2	0 0 0 ' 9 1
0 ' 6 2	0 0 0 ' 5 2	0 0 0 ' 4 2	0 0 0 ' 3 2	0 0 0 ' 2 2	0 0 0 ' 1 2	0 0 0 ' 0 2
0 5 2	0 4 2	0 3 2	0 2 2	0 1 2	0 0 2	0 9 1
0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 ' 7 8	0 0 0 ' 5 8	0 0 0 ' 3 8	0 0 0 ' 1 8	0 0 0 ' 9 7	0 0 0 ' 7 7	0 0 0 ' 5 7
0 ' 9 8	0 0 0 ' 7 8	0 0 0 ' 5 8	0 0 0 ' 3 8	0 0 0 ' 1 8	0 0 0 ' 9 7	0 0 0 ' 7 7
0 7 8	0 5 8	0 3 8	0 1 8	0 9 7	0 7 7	0 5 7
0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
' 7 8 1 0 0 0	' 5 8 1 0 0 0	' 3 8 1 0 0 0	' 1 8 1 0 0 0	' 9 7 1 0 0 0	' 7 7 1 0 0 0	' 5 7 1
' 9 8 1 0 0 0	' 7 8 1 0 0 0	' 5 8 1 0 0 0	' 3 8 1 0 0 0	' 1 8 1 0 0 0	' 9 7 1 0 0 0	' 7 7 1
0 7 1	0 5 1	0 3 1	0 1 1	0 9 1	0 7 1	0 5 1
0 8,	0 8,	0 8,	0 8,	0 7,	0 7,	0 7,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 0 0 ' 1 3	0 0 0 ' 0 3	0 0 0 ' 9 2	0 0 0 ' 8 2	0 0 0 ' 7 2	0 0 0 ' 6 2	0 0
0 0 0 ' 2 3	0 0 0 ' 1 3	0 0 0 ' 0 3	0 0 0 ' 9 2	0 0 0 ' 8 2	0 0 0 ' 7 2	0 0
0 1 3	0 0 3	0 9 2	0 8 2	0 7 2	0 6 2	
0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 0 0 ' 9 9	0 0 0 ' 7 9	0 0 0 ' 5 9	0 0 0 ' 3 9	0 0 0 ' 1 9	0 0 0 ' 9 8	0 0
0 0 0 ' 1 0 1	0 0 0 ' 9 9	0 0 0 ' 7 9	0 0 0 ' 5 9	0 0 0 ' 3 9	0 0 0 ' 1 9	0 0
0 9 9	0 7 9	0 5 9	0 3 9	0 1 9	0 9 8	
0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 0 0 ' 1 0 2 0 0 0	0 0 0 ' 8 9 1 0 0 0	0 0 0 ' 5 9 1 0 0 0	0 0 0 ' 3 9 1 0 0 0	0 0 0 ' 1 9 1 0 0 0	0 0 0 ' 9 8 1 0 0 0	
0 0 0 ' 4 0 2 0 0 0	0 0 0 ' 1 0 2 0 0 0	0 0 0 ' 8 9 1 0 0 0	0 0 0 ' 5 9 1 0 0 0	0 0 0 ' 3 9 1 0 0 0	0 0 0 ' 1 9 1 0 0 0	
0 1 2	0 8 1	0 5 1	0 3 1	0 1 1	0 9 1	
0 0,	0 9,	0 9,	0 9,	0 9,	0 8,	
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 ' 8 3	0 0 0 ' 7 3	0 0 0 ' 6 3	0 0 0 ' 5 3	0 0 0 ' 4 3	0 0 0 ' 3 3	0 0 0 ' 2 3
0 ' 9 3	0 0 0 ' 8 3	0 0 0 ' 7 3	0 0 0 ' 6 3	0 0 0 ' 5 3	0 0 0 ' 4 3	0 0 0 ' 3 3
0 8 3	0 7 3	0 6 3	0 5 3	0 4 3	0 3 3	0 2 3
0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
' 3 1 1 0 0 0	' 1 1 1 0 0 0	' 9 0 1 0 0 0	' 7 0 1 0 0 0	' 5 0 1 0 0 0	' 3 0 1 0 0 0	' 1 0 1
' 5 1 1 0 0 0	' 3 1 1 0 0 0	' 1 1 1 0 0 0	' 9 0 1 0 0 0	' 7 0 1 0 0 0	' 5 0 1 0 0 0	' 3 0 1
0 3 1	0 1 1	0 9 1	0 7 1	0 5 1	0 3 1	0 1 1
0 1,	0 1,	0 0,	0 0,	0 0,	0 0,	0 0,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
' 2 2 2 0 0 0	' 9 1 2 0 0 0	' 6 1 2 0 0 0	' 3 1 2 0 0 0	' 0 1 2 0 0 0	' 7 0 2 0 0 0	' 4 0 2
' 5 2 2 0 0 0	' 2 2 2 0 0 0	' 9 1 2 0 0 0	' 6 1 2 0 0 0	' 3 1 2 0 0 0	' 0 1 2 0 0 0	' 7 0 2
0 2 2	0 9 2	0 6 2	0 3 2	0 0 2	0 7 2	0 4 2
0 2,	0 1,	0 1,	0 1,	0 1,	0 0,	0 0,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 0 0 ' 4 4	0 0 0 ' 3 4	0 0 0 ' 2 4	0 0 0 ' 1 4	0 0 0 ' 0 4	0 0 0 ' 9 3	0 0
0 0 0 ' 5 4	0 0 0 ' 4 4	0 0 0 ' 3 4	0 0 0 ' 2 4	0 0 0 ' 1 4	0 0 0 ' 0 4	0 0
0 4 4	0 3 4	0 2 4	0 1 4	0 0 4	0 9 3	
0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 0 0 ' 5 2 1 0 0 0	0 0 0 ' 3 2 1 0 0 0	0 0 0 ' 1 2 1 0 0 0	0 0 0 ' 9 1 1 0 0 0	0 0 0 ' 7 1 1 0 0 0	0 0 0 ' 5 1 1 0 0 0	
0 0 0 ' 7 2 1 0 0 0	0 0 0 ' 5 2 1 0 0 0	0 0 0 ' 3 2 1 0 0 0	0 0 0 ' 1 2 1 0 0 0	0 0 0 ' 9 1 1 0 0 0	0 0 0 ' 7 1 1 0 0 0	
0 5 1	0 3 1	0 1 1	0 9 1	0 7 1	0 5 1	
0 2,	0 2,	0 2,	0 1,	0 1,	0 1,	
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 0 0 ' 0 4 2 0 0 0	0 0 0 ' 7 3 2 0 0 0	0 0 0 ' 4 3 2 0 0 0	0 0 0 ' 1 3 2 0 0 0	0 0 0 ' 8 2 2 0 0 0	0 0 0 ' 5 2 2 0 0 0	
0 0 0 ' 3 4 2 0 0 0	0 0 0 ' 0 4 2 0 0 0	0 0 0 ' 7 3 2 0 0 0	0 0 0 ' 4 3 2 0 0 0	0 0 0 ' 1 3 2 0 0 0	0 0 0 ' 8 2 2 0 0 0	
0 0 2	0 7 2	0 4 2	0 1 2	0 8 2	0 5 2	
0 4,	0 3,	0 3,	0 3,	0 2,	0 2,	
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0



0 0 0	' 0 3 3 0 0 0	' 7 2 3 0 0 0	' 4 2 3 0 0 0	' 1 2 3 0 0 0	' 8 1 3 0 0 0	' 5 1 3 0 0 0
0 0 0	' 3 3 3 0 0 0	' 0 3 3 0 0 0	' 7 2 3 0 0 0	' 4 2 3 0 0 0	' 1 2 3 0 0 0	' 8 1 3 0 0 0
	0 1 3	0 8 3	0 5 3	0 2 3	0 8 3	0 5 3
	0 3,	0 2,	0 2,	0 2,	0 1,	0 1,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
0 0 0	' 0 1 5 0 0 0	' 6 0 5 0 0 0	' 2 0 5 0 0 0	' 8 9 4 0 0 0	' 4 9 4 0 0 0	' 0 9 4 0 0 0
0 0 0	' 4 1 5 0 0 0	' 0 1 5 0 0 0	' 6 0 5 0 0 0	' 2 0 5 0 0 0	' 8 9 4 0 0 0	' 4 9 4 0 0 0
	0 7 5	0 2 5	0 7 5	0 2 5	0 7 5	0 3 5
	0 3,	0 3,	0 2,	0 2,	0 1,	0 1,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
0 0 0	' 5 2 7 0 0 0	' 0 2 7 0 0 0	' 5 1 7 0 0 0	' 0 1 7 0 0 0	' 5 0 7 0 0 0	' 0 0 7 0 0 0
0 0 0	' 0 3 7 0 0 0	' 5 2 7 0 0 0	' 0 2 7 0 0 0	' 5 1 7 0 0 0	' 0 1 7 0 0 0	' 5 0 7 0 0 0
	0 1 8	0 5 7	0 8 7	0 2 7	0 6 7	0 0 7
	0 0,	0 9,	0 8,	0 8,	0 7,	0 7,
	1	1	1	1	1	1
	1	1	1	1	1	1
' 1 5 3 0 0 0	' 8 4 3 0 0 0	' 5 4 3 0 0 0	' 2 4 3 0 0 0	' 9 3 3 0 0 0	' 6 3 3 0 0 0	' 3 3 3
' 4 5 3 0 0 0	' 1 5 3 0 0 0	' 8 4 3 0 0 0	' 5 4 3 0 0 0	' 2 4 3 0 0 0	' 9 3 3 0 0 0	' 6 3 3
0 3 3	0 0 3	0 7 3	0 4 3	0 0 3	0 7 3	0 4 3
0 5,	0 5,	0 4,	0 4,	0 4,	0 3,	0 3,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
' 8 3 5 0 0 0	' 4 3 5 0 0 0	' 0 3 5 0 0 0	' 6 2 5 0 0 0	' 2 2 5 0 0 0	' 8 1 5 0 0 0	' 4 1 5
' 2 4 5 0 0 0	' 8 3 5 0 0 0	' 4 3 5 0 0 0	' 0 3 5 0 0 0	' 6 2 5 0 0 0	' 2 2 5 0 0 0	' 8 1 5
0 0 5	0 5 5	0 1 5	0 6 5	0 1 5	0 6 5	0 1 5
0 7,	0 6,	0 6,	0 5,	0 5,	0 4,	0 4,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
' 0 6 7 0 0 0	' 5 5 7 0 0 0	' 0 5 7 0 0 0	' 5 4 7 0 0 0	' 0 4 7 0 0 0	' 5 3 7 0 0 0	' 0 3 7
' 5 6 7 0 0 0	' 0 6 7 0 0 0	' 5 5 7 0 0 0	' 0 5 7 0 0 0	' 5 4 7 0 0 0	' 0 4 7 0 0 0	' 5 3 7
0 5 8	0 8 8	0 2 8	0 6 8	0 0 8	0 3 8	0 7 8
0 4,	0 3,	0 3,	0 2,	0 2,	0 1,	0 0,
1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1
0 0 0	' 9 6 3 0 0 0	' 6 6 3 0 0 0	' 3 6 3 0 0 0	' 0 6 3 0 0 0	' 7 5 3 0 0 0	' 4 5 3 0 0 0
0 0 0	' 2 7 3 0 0 0	' 9 6 3 0 0 0	' 6 6 3 0 0 0	' 3 6 3 0 0 0	' 0 6 3 0 0 0	' 7 5 3 0 0 0
	0 2 3	0 9 3	0 6 3	0 3 3	0 9 3	0 6 3
	0 7,	0 6,	0 6,	0 6,	0 5,	0 5,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
0 0 0	' 2 6 5 0 0 0	' 8 5 5 0 0 0	' 4 5 5 0 0 0	' 0 5 5 0 0 0	' 6 4 5 0 0 0	' 2 4 5 0 0 0
0 0 0	' 6 6 5 0 0 0	' 2 6 5 0 0 0	' 8 5 5 0 0 0	' 4 5 5 0 0 0	' 0 5 5 0 0 0	' 6 4 5 0 0 0
	0 9 5	0 4 5	0 9 5	0 5 5	0 0 5	0 5 5
	0 9,	0 9,	0 8,	0 8,	0 8,	0 7,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
0 0 0	' 0 9 7 0 0 0	' 5 8 7 0 0 0	' 0 8 7 0 0 0	' 5 7 7 0 0 0	' 0 7 7 0 0 0	' 5 6 7 0 0 0
0 0 0	' 5 9 7 0 0 0	' 0 9 7 0 0 0	' 5 8 7 0 0 0	' 0 8 7 0 0 0	' 5 7 7 0 0 0	' 0 7 7 0 0 0
	0 2 8	0 6 8	0 0 8	0 3 8	0 7 8	0 1 8
	0 8,	0 7,	0 7,	0 6,	0 5,	0 5,
	1	1	1	1	1	1
	1	1	1	1	1	1
' 0 9 3 0 0 0	' 7 8 3 0 0 0	' 4 8 3 0 0 0	' 1 8 3 0 0 0	' 8 7 3 0 0 0	' 5 7 3 0 0 0	' 2 7 3
' 4 9 3 0 0 0	' 0 9 3 0 0 0	' 7 8 3 0 0 0	' 4 8 3 0 0 0	' 1 8 3 0 0 0	' 8 7 3 0 0 0	' 5 7 3
0 4 3	0 1 3	0 8 3	0 5 3	0 1 3	0 8 3	0 5 3
0 9,	0 9,	0 8,	0 8,	0 8,	0 7,	0 7,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
' 0 9 5 0 0 0	' 6 8 5 0 0 0	' 2 8 5 0 0 0	' 8 7 5 0 0 0	' 4 7 5 0 0 0	' 0 7 5 0 0 0	' 6 6 5
' 4 9 5 0 0 0	' 0 9 5 0 0 0	' 6 8 5 0 0 0	' 2 8 5 0 0 0	' 8 7 5 0 0 0	' 4 7 5 0 0 0	' 0 7 5
	0 3 6	0 8 6	0 3 6	0 8 6	0 3 6	0 9 6
	0 3,	0 2,	0 2,	0 1,	0 1,	0 0,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
' 5 2 8 0 0 0	' 0 2 8 0 0 0	' 5 1 8 0 0 0	' 0 1 8 0 0 0	' 5 0 8 0 0 0	' 0 0 8 0 0 0	' 5 9 7
' 0 3 8 0 0 0	' 5 2 8 0 0 0	' 0 2 8 0 0 0	' 5 1 8 0 0 0	' 0 1 8 0 0 0	' 5 0 8 0 0 0	' 0 0 8
	0 0 9	0 3 9	0 6 9	0 9 9	0 2 9	0 5 8
	0 3,	0 2,	0 1,	0 0,	0 0,	0 9,
	1	1	1	1	1	1
	1	1	1	1	1	1

又金所調額得総課 は額得整、金所税	(二)	0 0 0	' 0 1 4 0 0 0	' 6 0 4 0 0 0	' 2 0 4 0 0 0	' 8 9 3 0 0 0	' 4 9 3 0 0 0	0 0 0		
(口)		0 0 0	' 4 1 4 0 0 0	' 0 1 4 0 0 0	' 6 0 4 0 0 0	' 2 0 4 0 0 0	' 8 9 3 0 0 0	0 0 0		
割すに(イ)の 合る対(口)			0 7 4	0 2 4	0 7 4	0 2 4	0 8 3			
			0 1,	0 1,	0 0,	0 0,	0 9,			
			1	1	1	1	1			
			0	0	0	0	0			
又金所調額得総課 は額得整、金所税	(二)	0 0 0	' 0 1 6 0 0 0	' 6 0 6 0 0 0	' 2 0 6 0 0 0	' 8 9 5 0 0 0	' 4 9 5 0 0 0	0 0 0		
(口)		0 0 0	' 4 1 6 0 0 0	' 0 1 6 0 0 0	' 6 0 6 0 0 0	' 2 0 6 0 0 0	' 8 9 5 0 0 0	0 0 0		
割すに(イ)の 合る対(口)			0 7 6	0 2 6	0 7 6	0 2 6	0 7 6			
			0 5,	0 5,	0 4,	0 4,	0 3,			
			1	1	1	1	1			
			0	0	0	0	0			
又金所調額得総課 は額得整、金所税	(二)	0 0 0	' 0 5 8 0 0 0	' 5 4 8 0 0 0	' 0 4 8 0 0 0	' 5 3 8 0 0 0	' 0 3 8 0 0 0	0 0 0		
(口)		0 0 0	' 5 5 8 0 0 0	' 0 5 8 0 0 0	' 5 4 8 0 0 0	' 0 4 8 0 0 0	' 5 3 8 0 0 0	0 0 0		
割すに(イ)の 合る対(口)			0 5 9	0 8 9	0 1 9	0 4 9	0 7 9			
			0 6,	0 5,	0 5,	0 4,	0 3,			
			1	1	1	1	1			
			1	1	1	1	1			
7 8	0 0 0	' 0 7 8	0 0 0	' 5 6 8	0 0 0	' 0 6 8	0 0 0	' 5 5 8 円	上以(イ)金所退課	
8 8	0 0 0	' 5 7 8	0 0 0	' 0 7 8	0 0 0	' 5 6 8	0 0 0	' 0 6 8 円	満未(イ)額得職税	
0 1		0 3 9		0 6 9		0 9 9		0 2 9 円		
' 0		0 9,		0 8,		0 7,		0 7,		
1		1		1		1		1 %		
1		1		1		1		1		
' 1 0 0 0	' 0 2 1	' 1 0 0 0	' 5 1 1	' 1 0 0 0	' 0 1 1	' 1 0 0 0	' 5 0 1	' 1 円	上以(イ)金所退課	
' 1 0 0 0	' 5 2 1	' 1 0 0 0	' 0 2 1	' 1 0 0 0	' 5 1 1	' 1 0 0 0	' 0 1 1	' 1 円	満未(イ)額得職税	
6 1		0 4 5 1		0 6 4 1		0 9 3 1		0 2 3 1 円		
' 3		0 ' 3		0 ' 3		0 ' 3		0 ' 3		
1		1		1		1		1 %		
2		2		2		2		2		
' 1 0 0 0	' 0 7 3	' 1 0 0 0	' 5 6 3	' 1 0 0 0	' 0 6 3	' 1 0 0 0	' 5 5 3	' 1 円	上以(イ)金所退課	
' 1 0 0 0	' 5 7 3	' 1 0 0 0	' 0 7 3	' 1 0 0 0	' 5 6 3	' 1 0 0 0	' 0 6 3	' 1 円	満未(イ)額得職税	
5 1		0 0 5 1		0 2 4 1		0 4 3 1		0 5 2 1 円		
' 7		0 ' 7		0 ' 7		0 ' 7		0 ' 7		
1		1		1		1		1 %		
2		2		2		2		2		
0 0 9	0 0 0	' 5 9 8	0 0 0	' 0 9 8	0 0 0	' 5 8 8	0 0 0	' 0 8 8	0 0 0	' 5
5 0 9	0 0 0	' 0 0 9	0 0 0	' 5 9 8	0 0 0	' 0 9 8	0 0 0	' 5 8 8	0 0 0	' 0
3 1		0 8 2 1		0 1 2 1		0 4 1 1		0 7 0 1		0 0
' 0		0 ' 0		0 ' 0		0 ' 0		0 ' 0		0
1		1		1		1		1		
1		1		1		1		1		
1 ' 1 0 0 0	' 5 4 1	' 1 0 0 0	' 0 4 1	' 1 0 0 0	' 5 3 1	' 1 0 0 0	' 0 3 1	' 1 0 0 0	' 5 2 1	
1 ' 1 0 0 0	' 0 5 1	' 1 0 0 0	' 5 4 1	' 1 0 0 0	' 0 4 1	' 1 0 0 0	' 5 3 1	' 1 0 0 0	' 0 3 1	
9 1		0 0 9 1		0 3 8 1		0 5 7 1		0 8 6 1		0 1
' 3		0 ' 3		0 ' 3		0 ' 3		0 ' 3		0
1		1		1		1		1		
2		2		2		2		2		
4 ' 1 0 0 0	' 5 9 3	' 1 0 0 0	' 0 9 3	' 1 0 0 0	' 5 8 3	' 1 0 0 0	' 0 8 3	' 1 0 0 0	' 5 7 3	
4 ' 1 0 0 0	' 0 0 4	' 1 0 0 0	' 5 9 3	' 1 0 0 0	' 0 9 3	' 1 0 0 0	' 5 8 3	' 1 0 0 0	' 0 8 3	
0 1		0 1 9 1		0 3 8 1		0 5 7 1		0 7 6 1		0 8
' 8		0 ' 7		0 ' 7		0 ' 7		0 ' 7		0
1		1		1		1		1		
2		2		2		2		2		
' 5 2 9	0 0 0	' 0 2 9	0 0 0	' 5 1 9	0 0 0	' 0 1 9	0 0 0	' 5 0 9	0 0 0	'
' 0 3 9	0 0 0	' 5 2 9	0 0 0	' 0 2 9	0 0 0	' 5 1 9	0 0 0	' 0 1 9	0 0 0	'
0 1 7 1		0 4 6 1		0 6 5 1		0 9 4 1		0 2 4 1		0 5
0 ' 0		0 ' 0		0 ' 0		0 ' 0		0 ' 0		0
1		1		1		1		1		
1		1		1		1		1		
7 1 ' 1 0 0 0	' 0 7 1	' 1 0 0 0	' 5 6 1	' 1 0 0 0	' 0 6 1	' 1 0 0 0	' 5 5 1	' 1 0 0 0	' 0 5	
8 1 ' 1 0 0 0	' 5 7 1	' 1 0 0 0	' 0 7 1	' 1 0 0 0	' 5 6 1	' 1 0 0 0	' 0 6 1	' 1 0 0 0	' 5 5	
0 3 3 1		0 6 2 1		0 9 1 1		0 2 1 1		0 4 0 1		0 7
0 ' 4		0 ' 4		0 ' 4		0 ' 4		0 ' 4		0
1		1		1		1		1		
2		2		2		2		2		
2 4 ' 1 0 0 0	' 0 2 4	' 1 0 0 0	' 5 1 4	' 1 0 0 0	' 0 1 4	' 1 0 0 0	' 5 0 4	' 1 0 0 0	' 0 0	
3 4 ' 1 0 0 0	' 5 2 4	' 1 0 0 0	' 0 2 4	' 1 0 0 0	' 5 1 4	' 1 0 0 0	' 0 1 4	' 1 0 0 0	' 5 0	
0 1 4 1		0 3 3 1		0 4 2 1		0 6 1 1		0 8 0 1		0 0
0 ' 8		0 ' 8		0 ' 8		0 ' 8		0 ' 8		0
1		1		1		1		1		
2		2		2		2		2		

0 ' 0 5 9	0 0 0 ' 5 4 9	0 0 0 ' 0 4 9	0 0 0 ' 5 3 9	0 0 0 ' 0 3 9	0 0 0
0 ' 5 5 9	0 0 0 ' 0 5 9	0 0 0 ' 5 4 9	0 0 0 ' 0 4 9	0 0 0 ' 5 3 9	0 0 0
0 7 0 1	0 0 0 1	0 3 9 1	0 5 8 1	0 8 7 1	
0 ' 1	0 ' 1	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	
1	1	1	1	1	
1	1	1	1	1	
' 0 0 2 ' 1 0 0 0	' 5 9 1 ' 1 0 0 0	' 0 9 1 ' 1 0 0 0	' 5 8 1 ' 1 0 0 0	' 0 8 1 ' 1 0 0 0	' 5
' 5 0 2 ' 1 0 0 0	' 0 0 2 ' 1 0 0 0	' 5 9 1 ' 1 0 0 0	' 0 9 1 ' 1 0 0 0	' 5 8 1 ' 1 0 0 0	' 0
0 0 7 1	0 2 6 1	0 5 5 1	0 8 4 1	0 1 4 1	
0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	
1	1	1	1	1	
2	2	2	2	2	
' 0 5 4 ' 1 0 0 0	' 5 4 4 ' 1 0 0 0	' 0 4 4 ' 1 0 0 0	' 5 3 4 ' 1 0 0 0	' 0 3 4 ' 1 0 0 0	' 5
' 5 5 4 ' 1 0 0 0	' 0 5 4 ' 1 0 0 0	' 5 4 4 ' 1 0 0 0	' 0 4 4 ' 1 0 0 0	' 5 3 4 ' 1 0 0 0	' 0
0 2 8 1	0 4 7 1	0 6 6 1	0 7 5 1	0 9 4 1	
0 ' 8	0 ' 8	0 ' 8	0 ' 8	0 ' 8	
1	1	1	1	1	
2	2	2	2	2	
0 0 0 ' 5 7 9	0 0 0 ' 0 7 9	0 0 0 ' 5 6 9	0 0 0 ' 0 6 9	0 0 0 ' 5 5 9	0 0
0 0 0 ' 0 8 9	0 0 0 ' 5 7 9	0 0 0 ' 0 7 9	0 0 0 ' 5 6 9	0 0 0 ' 0 6 9	0 0
0 3 4 1	0 6 3 1	0 9 2 1	0 2 2 1	0 4 1 1	
0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	
1	1	1	1	1	
1	1	1	1	1	
0 ' 5 2 2 ' 1 0 0 0	' 0 2 2 ' 1 0 0 0	' 5 1 2 ' 1 0 0 0	' 0 1 2 ' 1 0 0 0	' 5 0 2 ' 1 0 0 0	
0 ' 0 3 2 ' 1 0 0 0	' 5 2 2 ' 1 0 0 0	' 0 2 2 ' 1 0 0 0	' 5 1 2 ' 1 0 0 0	' 0 1 2 ' 1 0 0 0	
0 1 1 1	0 3 0 1	0 4 9 1	0 6 8 1	0 8 7 1	
0 ' 5	0 ' 5	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	
1	1	1	1	1	
2	2	2	2	2	
0 ' 5 7 4 ' 1 0 0 0	' 0 7 4 ' 1 0 0 0	' 5 6 4 ' 1 0 0 0	' 0 6 4 ' 1 0 0 0	' 5 5 4 ' 1 0 0 0	
0 ' 0 8 4 ' 1 0 0 0	' 5 7 4 ' 1 0 0 0	' 0 7 4 ' 1 0 0 0	' 5 6 4 ' 1 0 0 0	' 0 6 4 ' 1 0 0 0	
0 3 2 1	0 5 1 1	0 7 0 1	0 9 9 1	0 0 9 1	
0 ' 9	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 8	0 ' 8	
1	1	1	1	1	
3	3	3	3	2	
0 ' 0 0 0 ' 1	0 0 0 ' 5 9 9	0 0 0 ' 0 9 9	0 0 0 ' 5 8 9	0 0 0 ' 0 8 9	
0 ' 5 0 0 ' 1 0 0 0	' 0 0 0 ' 1	0 0 0 ' 5 9 9	0 0 0 ' 0 9 9	0 0 0 ' 5 8 9	
0 0 8 1	0 2 7 1	0 5 6 1	0 8 5 1	0 1 5 1	
0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	
1	1	1	1	1	
1	1	1	1	1	
0 ' 0 5 2 ' 1 0 0 0	' 5 4 2 ' 1 0 0 0	' 0 4 2 ' 1 0 0 0	' 5 3 2 ' 1 0 0 0	' 0 3 2 ' 1 0 0 0	
0 ' 5 5 2 ' 1 0 0 0	' 0 5 2 ' 1 0 0 0	' 5 4 2 ' 1 0 0 0	' 0 4 2 ' 1 0 0 0	' 5 3 2 ' 1 0 0 0	
0 2 5 1	0 4 4 1	0 6 3 1	0 7 2 1	0 9 1 1	
0 ' 5	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 5	
1	1	1	1	1	
2	2	2	2	2	
0 ' 0 0 5 ' 1 0 0 0	' 5 9 4 ' 1 0 0 0	' 0 9 4 ' 1 0 0 0	' 5 8 4 ' 1 0 0 0	' 0 8 4 ' 1 0 0 0	
0 ' 5 0 5 ' 1 0 0 0	' 0 0 5 ' 1 0 0 0	' 5 9 4 ' 1 0 0 0	' 0 9 4 ' 1 0 0 0	' 5 8 4 ' 1 0 0 0	
0 5 6 1	0 6 5 1	0 8 4 1	0 0 4 1	0 2 3 1	
0 ' 9	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 9	
1	1	1	1	1	
3	3	3	3	3	
0 ' 5 2 0 ' 1 0 0 0	' 0 2 0 ' 1 0 0 0	' 5 1 0 ' 1 0 0 0	' 0 1 0 ' 1 0 0 0	' 5 0 0 ' 1 0 0 0	
0 ' 0 3 0 ' 1 0 0 0	' 5 2 0 ' 1 0 0 0	' 0 2 0 ' 1 0 0 0	' 5 1 0 ' 1 0 0 0	' 0 1 0 ' 1 0 0 0	
0 6 1 1	0 9 0 1	0 1 0 1	0 4 9 1	0 7 8 1	
0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 1	0 ' 1	
1	1	1	1	1	
1	1	1	1	1	
0 ' 5 7 2 ' 1 0 0 0	' 0 7 2 ' 1 0 0 0	' 5 6 2 ' 1 0 0 0	' 0 6 2 ' 1 0 0 0	' 5 5 2 ' 1 0 0 0	
0 ' 0 8 2 ' 1 0 0 0	' 5 7 2 ' 1 0 0 0	' 0 7 2 ' 1 0 0 0	' 5 6 2 ' 1 0 0 0	' 0 6 2 ' 1 0 0 0	
0 3 9 1	0 5 8 1	0 7 7 1	0 9 6 1	0 0 6 1	
0 ' 5	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 5	
1	1	1	1	1	
2	2	2	2	2	
0 ' 5 2 5 ' 1 0 0 0	' 0 2 5 ' 1 0 0 0	' 5 1 5 ' 1 0 0 0	' 0 1 5 ' 1 0 0 0	' 5 0 5 ' 1 0 0 0	
0 ' 0 3 5 ' 1 0 0 0	' 5 2 5 ' 1 0 0 0	' 0 2 5 ' 1 0 0 0	' 5 1 5 ' 1 0 0 0	' 0 1 5 ' 1 0 0 0	
0 8 0 2	0 9 9 1	0 0 9 1	0 2 8 1	0 3 7 1	
0 ' 0	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 9	
1	1	1	1	1	
3	3	3	3	3	

0 ' 0 5 0 ' 1 0 0 0 ' 5 4 0 ' 1 0 0 0 ' 0 4 0 ' 1 0 0 0 ' 5 3 0 ' 1 0 0 0 ' 0 3 0 ' 1 0 0	0 ' 5 5 0 ' 1 0 0 0 ' 0 5 0 ' 1 0 0 0 ' 5 4 0 ' 1 0 0 0 ' 0 4 0 ' 1 0 0 0 ' 5 3 0 ' 1 0 0
0 2 5 1	0 5 4 1
0 ' 2	0 ' 2
1	1
1	1
0 ' 0 0 3 ' 1 0 0 0 ' 5 9 2 ' 1 0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0 0 ' 5 8 2 ' 1 0 0 0 ' 0 8 2 ' 1 0 0	0 ' 5 0 3 ' 1 0 0 0 ' 0 0 3 ' 1 0 0 0 ' 5 9 2 ' 1 0 0 0 ' 0 9 2 ' 1 0 0 0 ' 5 8 2 ' 1 0 0
0 5 3 1	0 6 2 1
0 ' 6	0 ' 6
1	1
2	2
0 ' 0 5 5 ' 1 0 0 0 ' 5 4 5 ' 1 0 0 0 ' 0 4 5 ' 1 0 0 0 ' 5 3 5 ' 1 0 0 0 ' 0 3 5 ' 1 0 0	0 ' 5 5 5 ' 1 0 0 0 ' 0 5 5 ' 1 0 0 0 ' 5 4 5 ' 1 0 0 0 ' 0 4 5 ' 1 0 0 0 ' 5 3 5 ' 1 0 0
0 1 5 2	0 2 4 2
0 ' 0	0 ' 0
1	1
3	3

0 ' 5 7 0 ' 1 0 0 0 ' 0 7 0 ' 1 0 0 0 ' 5 6 0 ' 1 0 0 0 ' 0 6 0 ' 1 0 0 0 ' 5 5 0 ' 1 0 0	0 ' 0 8 0 ' 1 0 0 0 ' 5 7 0 ' 1 0 0 0 ' 0 7 0 ' 1 0 0 0 ' 5 6 0 ' 1 0 0 0 ' 0 6 0 ' 1 0 0
0 8 8 1	0 1 8 1
0 ' 2	0 ' 2
1	1
1	1
0 ' 5 2 3 ' 1 0 0 0 ' 0 2 3 ' 1 0 0 0 ' 5 1 3 ' 1 0 0 0 ' 0 1 3 ' 1 0 0 0 ' 5 0 3 ' 1 0 0	0 ' 0 3 3 ' 1 0 0 0 ' 5 2 3 ' 1 0 0 0 ' 0 2 3 ' 1 0 0 0 ' 5 1 3 ' 1 0 0 0 ' 0 1 3 ' 1 0 0
0 6 7 1	0 8 6 1
0 ' 6	0 ' 6
1	1
2	2
0 ' 5 7 5 ' 1 0 0 0 ' 0 7 5 ' 1 0 0 0 ' 5 6 5 ' 1 0 0 0 ' 0 6 5 ' 1 0 0 0 ' 5 5 5 ' 1 0 0	0 ' 0 8 5 ' 1 0 0 0 ' 5 7 5 ' 1 0 0 0 ' 0 7 5 ' 1 0 0 0 ' 5 6 5 ' 1 0 0 0 ' 0 6 5 ' 1 0 0
0 4 9 2	0 5 8 2
0 ' 0	0 ' 0
1	1
3	3

0 ' 0 0 1 ' 1 0 0 0 ' 5 9 0 ' 1 0 0 0 ' 0 9 0 ' 1 0 0 0 ' 5 8 0 ' 1 0 0 0 ' 0 8 0 ' 1 0 0	0 ' 5 0 1 ' 1 0 0 0 ' 0 0 1 ' 1 0 0 0 ' 5 9 0 ' 1 0 0 0 ' 0 9 0 ' 1 0 0 0 ' 5 8 0 ' 1 0 0
0 5 2 1	0 7 1 1
0 ' 3	0 ' 3
1	1
2	2
0 ' 0 5 3 ' 1 0 0 0 ' 5 4 3 ' 1 0 0 0 ' 0 4 3 ' 1 0 0 0 ' 5 3 3 ' 1 0 0 0 ' 0 3 3 ' 1 0 0	0 ' 5 5 3 ' 1 0 0 0 ' 0 5 3 ' 1 0 0 0 ' 5 4 3 ' 1 0 0 0 ' 0 4 3 ' 1 0 0 0 ' 5 3 3 ' 1 0 0
0 7 1 1	0 9 0 1
0 ' 7	0 ' 7
1	1
2	2
0 ' 0 0 6 ' 1 0 0 0 ' 5 9 5 ' 1 0 0 0 ' 0 9 5 ' 1 0 0 0 ' 5 8 5 ' 1 0 0 0 ' 0 8 5 ' 1 0 0	0 ' 5 0 6 ' 1 0 0 0 ' 0 0 6 ' 1 0 0 0 ' 5 9 5 ' 1 0 0 0 ' 0 9 5 ' 1 0 0 0 ' 5 8 5 ' 1 0 0
0 7 3 2	0 8 2 2
0 ' 1	0 ' 1
1	1
3	3

0 0 0 ' 5 1 6 ' 1 0 0 0 ' 0 1 6 ' 1 0 0 0 ' 5 0 6 ' 1 円	上以	金所退課又金所調額得総課 額得職税は額得整、金所税(四)	0 0 0
0 0 0 ' 0 2 6 ' 1 0 0 0 ' 5 1 6 ' 1 0 0 0 ' 0 1 6 ' 1 円	満末		
0 5 6 2	0 5 5 2		
0 ' 1	0 ' 1		
1	1		
3	3		
0 0 0 ' 5 6 8 ' 1 0 0 0 ' 0 6 8 ' 1 0 0 0 ' 5 5 8 ' 1 円	上以	金所退課又金所調額得総課 額得職税は額得整、金所税(四)	0 0 0
0 0 0 ' 0 7 8 ' 1 0 0 0 ' 5 6 8 ' 1 0 0 0 ' 0 6 8 ' 1 円	満末		
0 2 3 2	0 3 2 2		
0 ' 6	0 ' 6		
1	1		
4	4		
	0 0 0 ' 0 0 2 ' 3 円	上以	0 0 0
	0 0 0 ' 0 0 5 ' 3 円	満末	0 0 0
額た除を0173か金し算じを72額の(イ)円			
金し控円0'1ら額た出て乗%7.に金			
	%	割すに(イ)の(ロ)合る対	

000	'046	'1000	'536	'1000	'036	'1000	'526	'1000	'026	'1
000	'546	'1000	'046	'1000	'536	'1000	'036	'1000	'526	'1
	0112		0202		0392		0382		0472	
	0'2		0'2		0'1		0'1		0'1	
	1		1		1		1		1	
	3		3		3		3		3	
000	'098	'1000	'588	'1000	'088	'1000	'578	'1000	'078	'1
000	'598	'1000	'098	'1000	'588	'1000	'088	'1000	'578	'1
	0972		0962		0062		0152		0142	
	0'6		0'6		0'6		0'6		0'6	
	1		1		1		1		1	
	4		4		4		4		4	
					000	'005	'3			
					000	'008	'3			

額た除を0123か金し算じを72額の(イ)  
金し控円0'5ら額た出て乗%に金

000	'566	'1000	'066	'1000	'556	'1000	'056	'1000	'546	'1
000	'076	'1000	'566	'1000	'066	'1000	'556	'1000	'056	'1
	0852		0942		0932		0032		0122	
	0'2		0'2		0'2		0'2		0'2	
	1		1		1		1		1	
	3		3		3		3		3	
000	'519	'1000	'019	'1000	'509	'1000	'009	'1000	'598	'1
000	'029	'1000	'519	'1000	'019	'1000	'509	'1000	'009	'1
	0622		0612		0702		0892		0882	
	0'7		0'7		0'7		0'6		0'6	
	1		1		1		1		1	
	4		4		4		4		4	
					000	'008	'3			
					000	'000	'4			

額た除を0594か金し算じを13額の(イ)  
金し控円0'3ら額た出て乗%に金

000	'096	'1000	'586	'1000	'086	'1000	'576	'1000	'076	'1
000	'596	'1000	'096	'1000	'586	'1000	'086	'1000	'576	'1
	0502		0592		0682		0772		0762	
	0'3		0'2		0'2		0'2		0'2	
	1		1		1		1		1	
	3		3		3		3		3	
000	'049	'1000	'539	'1000	'039	'1000	'529	'1000	'029	'1
000	'549	'1000	'049	'1000	'539	'1000	'039	'1000	'529	'1
	0272		0362		0452		0442		0532	
	0'7		0'7		0'7		0'7		0'7	
	1		1		1		1		1	
	4		4		4		4		4	
					000	'000	'4			
					000	'004	'4			

額た除を0594か金し算じを23額の(イ)  
金し控円0'7ら額た出て乗%に金

000	'517	'1000	'017	'1000	'507	'1000	'007	'1000	'596	'1
000	'027	'1000	'517	'1000	'017	'1000	'507	'1000	'007	'1
	0252		0242		0332		0422		0412	
	0'3		0'3		0'3		0'3		0'3	
	1		1		1		1		1	
	3		3		3		3		3	
000	'569	'1000	'069	'1000	'559	'1000	'059	'1000	'549	'1
000	'079	'1000	'569	'1000	'069	'1000	'559	'1000	'059	'1
	0912		0012		0002		0192		0282	
	0'8		0'8		0'8		0'7		0'7	
	1		1		1		1		1	
	4		4		4		4		4	
					000	'004	'4			
					000	'000	'5			

額た除を0516か金し算じを53額の(イ)  
金し控円0'1ら額た出て乗%に金

000	'047	'1000	'537	'1000	'037	'1000	'527	'1000	'027	'1
000	'547	'1000	'047	'1000	'537	'1000	'037	'1000	'527	'1
	0892		0982		0082		0072		0162	
	0'3		0'3		0'3		0'3		0'3	
	1		1		1		1		1	
	3		3		3		3		3	
000	'099	'1000	'589	'1000	'089	'1000	'579	'1000	'079	'1
000	'599	'1000	'099	'1000	'589	'1000	'089	'1000	'579	'1
	0662		0652		0742		0832		0822	
	0'8		0'8		0'8		0'8		0'8	
	1		1		1		1		1	
	4		4		4		4		4	
					000	'000	'5			
					000	'000	'6			
					額た除を0518か金し算じを93額の(イ)					
					金し控円0'1ら額た出て乗%に金					

000	'567	'1000	'067	'1000	'557	'1000	'057	'1000	'547	'1	
000	'077	'1000	'567	'1000	'067	'1000	'557	'1000	'057	'1	
	0542		0632		0622		0712		0802		
	0'4		0'4		0'4		0'4		0'4		
	1		1		1		1		1		
	3		3		3		3		3		
					000	'000	'2		000	'599	'1
					000	'005	'2		000	'000	'2
					額た除を0551か金し算じを72額の(イ)						
					金し控円0'4ら額た出て乗% <sup>1</sup> に金						
									0572		
									0'8		
									1		
									4		
					000	'000	'6				
					000	'000	'7				
					額た除を05101か金し算じを34額の(イ)						
					金し控円0'5'ら額た出て乗%に金						

000	'097	'1000	'587	'1000	'087	'1000	'577	'1000	'077	'1
000	'597	'1000	'097	'1000	'587	'1000	'087	'1000	'577	'1
	0292		0282		0372		0462		0452	
	0'4		0'4		0'4		0'4		0'4	
	1		1		1		1		1	
	3		3		3		3		3	
					000	'005	'2			
					000	'006	'2			
					額た除を0551か金し算じを52額の(イ)					
					金し控円0'6ら額た出て乗% <sup>2</sup> に金					
					000	'000	'7			
					000	'000	'8			
					額た除を05121か金し算じを64額の(イ)					
					金し控円0'6'ら額た出て乗%に金					

000	'518	'1000	'018	'1000	'508	'1000	'008	'1000	'597	'1
000	'028	'1000	'518	'1000	'018	'1000	'508	'1000	'008	'1
	0932		0922		0022		0112		0102	
	0'5		0'5		0'5		0'5		0'5	
	1		1		1		1		1	
	3		3		3		3		3	
					000	'006	'2			
					000	'000	'3			
					額た除を0722か金し算じを72額の(イ)					
					金し控円0'2ら額た出て乗% <sup>4</sup> に金					
					000	'000	'8			
					000	'000	'9			
					額た除を05131か金し算じを74額の(イ)					
					金し控円0'4'ら額た出て乗%に金					

000'048'1000'538'1	000'038'1000'528'1000'028'1
000'548'1000'048'1	000'538'1000'038'1000'528'1
0582	0762
0'5	0'5
1	1
4	4

額た除を0762か金し算じを52額の(イ)  
 金し控円0'4ら額た出て乗%に金

額た除を05161か金し算じを05額の(イ)  
 金し控円0'1'ら額た出て乗%に金

000'000'01円	000'000'21円	上以(イ)金所退課又金所調額得総課	000'058'1000'548'1
1	1	満末(イ)額得職税は額得整'金(所)税(税)	000'558'1000'058'1
か金し算じを25額の(イ) 'ら額た出て乗%1に金	%	割するに(イ)の(ロ)	0402
		合る対(イ)の(ロ)	0'6
			1
000'000'02円	000'000'04円	上以(イ)金所退課又金所調額得総課	
3	3	満末(イ)額得職税は額得整'金(所)税(税)	
か金し算じを06額の(イ) 'ら額た出て乗%に金	%	割するに(イ)の(ロ)	
		合る対(イ)の(ロ)	
000'000'06円	000'000'08円	上以(イ)金所退課又金所調額得総課	
8	8	満末(イ)額得職税は額得整'金(所)税(税)	
か金し算じを07額の(イ) 'ら額た出て乗%に金	%	割するに(イ)の(ロ)	
		合る対(イ)の(ロ)	

(注) この表において「調整所得金額」とは、  
 新法第九十条第一項第一号(変動所得及び臨時所得の平均課税)に規定する調整所得金額をいう。  
 (備考)  
 (1) 課税総所得金額、調整所得金額又は課税所得金額に係る税額を求めるときは、課税総所得金額、調整所得金額又は課税所得金額に(イ)、「課税総所得金額」調整所得金額又は課税所得金額(イ)欄の該当する行を求めらるものとし、その行の「税額(ロ)」欄に記載されている金額が、その求める税額である。  
 (2) 附則第三条第二項(昭和四十六年分の所得税の所得控除等及び税額の計算に係る特例)の規定により読み替えられた新法第九十条第二項に規定する割合を求めるときは、調整所得金額に(イ)、「課税総所得金額、調整所得金額又は課税所得金額(イ)」欄の該当する行を求めらるものとし、その行の「(ロ)の(イ)」欄に対する割合」欄に記載されている率が、その求める割合である。

000'000'21	額た除を05712か金し算じを55額の(イ)額た除を0517
000'000'02	金し控円0'8'ら額た出て乗%に金し控円0'3
000'000'04	額た除を05715か金し算じを56額の(イ)額た除を0571
000'000'06	金し控円0'8'ら額た出て乗%に金し控円0'8
以上00008 円0'0'0	
額た除を05711か金し算じを57額の(イ)額た除を0571	
金し控円0'8'ら額た出て乗%に金し控円0'8	

009'008'007'006'005'004'003'002'001'01円	009'008'007'006'005'004'003'002'001'01円	01円	課税山林税額
0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'	0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'	0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'	所得金額
0'09'008'007'006'005'004'003'002'001'01円	0'09'008'007'006'005'004'003'002'001'01円	0'09'008'007'006'005'004'003'002'001'01円	課税山林税額
0'05'005'004'003'002'001'01円	0'05'005'004'003'002'001'01円	0'05'005'004'003'002'001'01円	所得金額
0'09'008'007'006'005'004'003'002'001'01円	0'09'008'007'006'005'004'003'002'001'01円	0'09'008'007'006'005'004'003'002'001'01円	課税山林税額
0'06'005'004'003'002'001'01円	0'06'005'004'003'002'001'01円	0'06'005'004'003'002'001'01円	所得金額
0'09'008'007'006'005'004'003'002'001'01円	0'09'008'007'006'005'004'003'002'001'01円	0'09'008'007'006'005'004'003'002'001'01円	課税山林税額
0'05'005'004'003'002'001'01円	0'05'005'004'003'002'001'01円	0'05'005'004'003'002'001'01円	所得金額
0'09'008'007'006'005'004'003'002'001'01円	0'09'008'007'006'005'004'003'002'001'01円	0'09'008'007'006'005'004'003'002'001'01円	課税山林税額
0'05'005'004'003'002'001'01円	0'05'005'004'003'002'001'01円	0'05'005'004'003'002'001'01円	所得金額

附則別表第二 昭和46年分の山林所得に係る所得の簡易税額表

0'2	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1
0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0
0'2	0'2	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1
0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0
0'2	0'9	0'8	0'7	0'6	0'5	0'4	0'3	0'2	0'1	0'1	0'1	0'0	0'1	0'1
0'7	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6
0'0	0'5	0'3	0'1	0'9	0'7	0'5	0'3	0'2	0'1	0'1	0'1	0'0	0'0	0'0
0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6
0'0	0'7	0'5	0'3	0'1	0'9	0'7	0'5	0'3	0'2	0'1	0'1	0'0	0'0	0'0
0'7	0'5	0'3	0'1	0'9	0'6	0'7	0'5	0'3	0'2	0'1	0'1	0'0	0'0	0'0
0'0	0'7	0'0	0'5	0'1	0'0	0'9	0'1	0'0	0'5	0'1	0'0	0'3	0'1	0'0
0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'5	0'5	0'0
0'0	0'9	0'0	0'5	0'1	0'0	0'9	0'1	0'0	0'7	0'1	0'0	0'3	0'1	0'0
0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'6	0'5	0'5	0'0
0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1
0'7	0'5	0'3	0'1	0'9	0'6	0'7	0'5	0'3	0'2	0'1	0'1	0'0	0'0	0'0
0'3	0'3	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2
0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0
0'3	0'3	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2
0'0	0'2	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0
0'1	0'3	0'9	0'8	0'7	0'6	0'5	0'4	0'3	0'2	0'1	0'1	0'0	0'1	0'1
0'9	0'9	0'9	0'9	0'9	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'7
0'0	0'7	0'5	0'3	0'1	0'9	0'7	0'5	0'3	0'2	0'1	0'1	0'0	0'0	0'0
0'0	0'1	0'9	0'9	0'9	0'9	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8
0'0	0'9	0'7	0'5	0'3	0'1	0'9	0'7	0'5	0'3	0'2	0'1	0'1	0'0	0'0
0'9	0'7	0'5	0'3	0'1	0'9	0'8	0'7	0'5	0'3	0'2	0'1	0'1	0'0	0'0
0'0	0'1	0'0	0'8	0'1	0'0	0'9	0'1	0'0	0'5	0'1	0'0	0'3	0'1	0'0
0'0	0'0	0'9	0'9	0'9	0'9	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'7
0'4	0'2	0'0	0'8	0'5	0'1	0'0	0'3	0'1	0'0	0'9	0'1	0'0	0'5	0'1
0'0	0'0	0'9	0'9	0'9	0'9	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8	0'8
0'2	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1
0'1	0'8	0'5	0'3	0'1	0'9	0'8	0'7	0'5	0'3	0'2	0'1	0'1	0'0	0'0
0'4	0'4	0'4	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3
0'0	0'2	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0
0'4	0'4	0'4	0'4	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3
0'0	0'3	0'2	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0
0'2	0'1	0'4	0'9	0'3	0'8	0'7	0'3	0'6	0'5	0'4	0'3	0'3	0'2	0'3
0'0	0'1	0'0	0'9	0'0	0'5	0'1	0'0	0'1	0'0	0'9	0'0	0'7	0'0	0'1
0'2	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0
0'0	0'3	0'1	0'0	0'1	0'0	0'3	0'1	0'0	0'1	0'0	0'9	0'1	0'0	0'3
0'2	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1
0'0	0'4	0'2	0'0	0'8	0'5	0'2	0'0	0'9	0'2	0'0	0'6	0'2	0'0	0'4
0'3	0'3	0'2	0'2	0'2	0'2	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'0	0'0	0'0	0'0
0'0	0'7	0'4	0'2	0'0	0'8	0'2	0'0	0'9	0'2	0'0	0'6	0'2	0'0	0'7
0'3	0'3	0'3	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'0	0'0
0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2
0'4	0'3	0'8	0'5	0'2	0'2	0'9	0'6	0'3	0'1	0'0	0'1	0'7	0'4	0'0
0'0	0'4	0'2	0'0	0'1	0'2	0'0	0'8	0'2	0'0	0'4	0'2	0'0	0'8	0'2
0'6	0'6	0'5	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2
0'7	0'2	0'0	0'4	0'0	0'1	0'2	0'0	0'9	0'2	0'0	0'7	0'0	0'4	0'2
0'6	0'6	0'6	0'5	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2
0'4	0'4	0'4	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3
0'0	0'9	0'0	0'8	0'0	0'7	0'0	0'6	0'0	0'5	0'0	0'4	0'0	0'3	0'0
0'5	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4
0'0	0'0	0'0	0'9	0'0	0'8	0'0	0'7	0'0	0'6	0'0	0'5	0'0	0'4	0'0
0'9	0'8	0'4	0'7	0'4	0'6	0'4	0'5	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'3	0'4
0'0	0'5	0'1	0'0	0'3	0'1	0'0	0'1	0'0	0'9	0'0	0'7	0'0	0'5	0'1
0'3	0'3	0'3	0'3	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2
0'0	0'7	0'0	0'5	0'1	0'0	0'3	0'1	0'0	0'1	0'0	0'9	0'1	0'0	0'5
0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'3
0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1
0'5	0'3	0'3	0'1	0'3	0'9	0'2	0'7	0'2	0'5	0'2	0'3	0'2	0'3	0'2
0'5	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2
0'5	0'5	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4
0'8	0'2	0'5	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2
0'5	0'5	0'5	0'5	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4
0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2
0'5	0'5	0'2	0'5	0'9	0'4	0'6	0'4	0'3	0'4	0'3	0'4	0'0	0'4	0'7

(二)

課税山林所  
得金額  
以上  
未  
満



0 0 0 8	0 0 5 8	0 0 0 8	0 0 5 8	0 0 0 8	0 0 5 8	円	以上	所得金額	課税山林	(三)	0 0 0 4	0 0 6 4	0 0 2 4
0 ' 8	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 5	円	未	金額	山林		0 ' 1	0 ' 0	0 ' 0
0 0 5 8	0 0 0 8	0 0 5 8	0 0 0 8	0 0 5 8	0 0 0 8	円	未	金額	山林		0 0 4 4	0 0 4 0	0 0 6 4
0 ' 8	0 ' 8	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 6	0 ' 6	円	未	金額	山林		0 ' 4	0 ' 1	0 ' 0
0 0 8	0 5 7	0 0 7	0 5 6	0 0 6	0 5 5	円	未	金額	山林		0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4
0 1 1 0	0 5 1 1	0 0 1 1	0 0 5 1	1 1 0 0	0 1 1 0	円	未	金額	山林		0 0 1	0 6 0	0 2 0
' 3	' 0 ' 2	' 0 ' 2	' 0 ' 1	' 0 ' 1	' 0 ' 0	円	未	金額	山林		0 0 0 6	0 0 6 6	0 0 2 6
5 1 1 0	0 0 1 1	0 0 5 1	1 0 0 0	1 1 0 0	0 5 1 1	円	未	金額	山林		0 ' 1	0 ' 0	0 ' 0
' 3	' 0 ' 3	' 0 ' 2	' 0 ' 2	' 0 ' 1	' 0 ' 1	円	未	金額	山林		0 0 4 6	0 0 6 0	0 0 6 6
0 0 3 1	0 5 2 1	0 0 2 1	0 5 1 1	0 0 1 1	0 5 0 1	円	未	金額	山林		0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6
0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	円	未	金額	山林		0 0 1	0 6 0	0 2 0
0 3 1 0	0 5 3 1	0 0 3 1	0 0 5 3	1 0 0 0	0 3 1 0	円	未	金額	山林		0 0 0 8	0 0 5 8	0 0 0 8
' 8	' 0 ' 7	' 0 ' 7	' 0 ' 6	' 0 ' 6	' 0 ' 5	円	未	金額	山林		0 ' 5	0 ' 4	0 ' 4
5 3 1 0	0 0 3 1	0 0 5 3	1 0 0 0	3 1 0 0	0 5 3 1	円	未	金額	山林		0 0 5 8	0 0 8 0	0 0 5 8
' 8	' 0 ' 8	' 0 ' 7	' 0 ' 7	' 0 ' 6	' 0 ' 6	円	未	金額	山林		0 ' 5	0 ' 5	0 ' 4
0 0 8 1	0 5 7 1	0 0 7 1	0 5 6 1	0 0 6 1	0 5 5 1	円	未	金額	山林		0 ' 8	0 ' 8	0 ' 8
0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	円	未	金額	山林		0 0 5	0 5 4	0 0 4
0 0 5 9	0 0 0 9	0 0 5 9	0 0 0 9	0 0 5 9	0 0 0 9	0 0 5 8	0 0 0 8	0 0 5 8					
0 ' 2	0 ' 2	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 8					
0 0 0 9	0 0 5 9	0 0 0 9	0 0 5 9	0 0 0 9	0 0 5 9	0 0 0 9	0 0 5 8	0 0 0 8					
0 ' 3	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 9	0 ' 9					
0 ' 9	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 8	0 ' 8	0 ' 8					
0 5 2	0 0 2	0 5 1	0 0 1	0 5 0	0 0 0	0 5 9	0 0 9	0 5 8					
5 1 1 0	0 0 1 1	0 0 5 1	1 0 0 0	1 1 0 0	0 1 1 0	0 5 1 1	0 0 1 1	0 0 5 1 1 0 0 0 1 1 0 0 5 1 1 0 0 0 1 1 0 0 5 1 1 0 0					
' 7	' 0 ' 7	' 0 ' 6	' 0 ' 6	' 0 ' 5	' 0 ' 5	' 4	' 4	' 3					
0 1 1 0	0 5 1 1	0 0 1 1	0 0 5 1	1 0 0 0	1 1 0 0	0 1 1 0	0 0 1 1	0 0 5 1 1 0 0 0 1 1 0 0 0 1 1 0 0 5 1 1 0 0 0 1 1 0 0					
' 8	' 0 ' 7	' 0 ' 7	' 0 ' 6	' 0 ' 6	' 0 ' 5	' 5	' 5	' 4					
0 5 7 1	0 0 7 1	0 5 6 1	0 0 6 1	0 5 5 1	0 0 5 1	0 5 4 1	0 0 4 1	0 5 3 1					
0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1					
5 4 1 0	0 0 4 1	0 0 5 4	1 0 0 0	4 1 0 0	0 5 4 1	0 0 4 1	0 0 5 3	1 0 0 0 3 1 0 0 5 3 1 0 0 0 3 1 0 0 5 3 1 0 0					
' 2	' 0 ' 2	' 0 ' 1	' 0 ' 1	' 0 ' 0	' 0 ' 0	' 9	' 9	' 8					
0 4 1 0	0 5 4 1	0 0 4 1	0 0 5 4	1 0 0 0	4 1 0 0	0 4 1 0	0 0 5 4	1 0 0 0 5 3 1 0 0 0 3 1 0 0 0 3 1 0 0					
' 3	' 0 ' 2	' 0 ' 2	' 0 ' 1	' 0 ' 1	' 0 ' 0	' 0	' 0	' 9					
0 5 2 1	0 0 2 1	0 5 1 1	0 0 1 1	0 5 0 1	0 0 0 1	0 5 9 1	0 0 9 1	0 5 8 1					
0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3					
0 0 0 9	0 0 5 9	0 0 0 9	0 0 5 9	0 0 0 9	0 0 5 9	0 0 0 9	0 0 5 9	0 0 0 9					
0 ' 7	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 3	0 ' 3					
0 0 5 9	0 0 0 9	0 0 5 9	0 0 0 9	0 0 5 9	0 0 0 9	0 0 5 9	0 0 0 9	0 0 5 9					
0 ' 7	0 ' 7	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 3					
0 ' 9	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 9					
0 0 7	0 5 6	0 0 6	0 5 5	0 0 5	0 5 4	0 0 4	0 5 3	0 0 3					
0 2 1 0	0 0 5 2	1 0 0 0	2 1 0 0	0 5 2 1	0 0 2 1	0 0 5 1	1 0 0 0	0 1 1 0 0 5 1 1 0 0 0 1 1 0 0 0 1 1 0 0					
' 2	' 0 ' 1	' 0 ' 1	' 0 ' 0	' 0 ' 0	' 0 ' 9	' 9	' 8	' 8					
5 2 1 0	0 0 2 1	0 0 5 2	1 0 0 0	2 1 0 0	0 5 2 1	0 0 2 1	0 0 5 1	1 0 0 0 0 1 1 0 0 5 1 1 0 0 0 1 1 0 0 5 1 1 0 0					
' 2	' 0 ' 2	' 0 ' 1	' 0 ' 1	' 0 ' 0	' 0 ' 0	' 9	' 9	' 8					
0 0 2 1	0 5 1 1	0 0 1 1	0 5 0 1	0 0 0 1	0 5 9 1	0 0 9 1	0 5 8 1	0 0 8 1					
0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1					
0 4 1 0	0 5 4 1	0 0 4 1	0 0 5 4	1 0 0 0	4 1 0 0	0 4 1 0	0 0 5 4	1 0 0 0 4 1 0 0 5 4 1 0 0 0 4 1 0 0 5 4 1 0 0					
' 7	' 0 ' 6	' 0 ' 6	' 0 ' 5	' 0 ' 5	' 0 ' 4	' 4	' 3	' 3					
5 4 1 0	0 0 4 1	0 0 5 4	1 0 0 0	4 1 0 0	0 5 4 1	0 0 4 1	0 0 5 4	1 0 0 0 4 1 0 0 5 4 1 0 0 0 4 1 0 0 5 4 1 0 0					
' 7	' 0 ' 7	' 0 ' 6	' 0 ' 6	' 0 ' 5	' 0 ' 5	' 4	' 4	' 3					
0 0 7 1	0 5 6 1	0 0 6 1	0 5 5 1	0 0 5 1	0 5 4 1	0 0 4 1	0 5 3 1	0 0 3 1					
0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4					
5 0 1 0	0 0 0 1	0 0 5 0	1 0 0 0	0 1 0 0	0 0 5 9	0 0 0 9	0 0 5 9	0 0 0 9					
' 1	' 0 ' 1	' 0 ' 0	' 0 ' 0	' 0 ' 9	' 9	' 8	' 8	' 7					
0 0 1 0	0 5 0 1	0 0 0 1	0 0 5 0	1 0 0 0	0 1 0 0	0 0 5 9	0 0 0 9	0 0 5 9					
' 2	' 0 ' 1	' 0 ' 1	' 0 ' 0	' 0 ' 0	' 0 ' 9	' 9	' 8	' 8					
0 5 1 1	0 0 1 1	0 5 0 1	0 0 0 1	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 9					
0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 5 9	0 0 9	0 5 8	0 0 8	0 5 7					
5 2 1 0	0 0 2 1	0 0 5 2	1 0 0 0	2 1 0 0	0 5 2 1	0 0 2 1	0 0 5 2	1 0 0 0 2 1 0 0 5 2 1 0 0 0 2 1 0 0 5 2 1 0 0					
' 6	' 0 ' 6	' 0 ' 5	' 0 ' 5	' 0 ' 4	' 4	' 3	' 3	' 2					
0 2 1 0	0 5 2 1	0 0 2 1	0 0 5 2	1 0 0 0	2 1 0 0	0 5 2 1	0 0 2 1	0 0 5 2 1 0 0 0 2 1 0 0 5 2 1 0 0 0 2 1 0 0 5 2 1 0 0					
' 7	' 0 ' 6	' 0 ' 6	' 0 ' 5	' 0 ' 5	' 0 ' 4	' 4	' 3	' 3					
0 5 6 1	0 0 6 1	0 5 5 1	0 0 5 1	0 5 4 1	0 0 4 1	0 5 3 1	0 0 3 1	0 5 2 1					
0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2					
5 5 1 0	0 0 5 1	0 0 5 5	1 0 0 0	5 1 0 0	0 5 4 1	0 0 4 1	0 0 5 4	1 0 0 0 4 1 0 0 5 4 1 0 0 0 4 1 0 0 5 4 1 0 0					
' 1	' 0 ' 1	' 0 ' 0	' 0 ' 0	' 0 ' 9	' 9	' 8	' 8	' 7					
0 5 1 0	0 5 5 1	0 0 5 1	0 0 5 5	1 0 0 0	5 1 0 0	0 5 4 1	0 0 4 1	0 0 5 4 1 0 0 0 4 1 0 0 5 4 1 0 0 0 4 1 0 0					
' 2	' 0 ' 1	' 0 ' 1	' 0 ' 0	' 0 ' 0	' 0 ' 9	' 9	' 8	' 8					
0 5 1 1	0 0 1 1	0 5 0 1	0 0 0 1	0 5 9 1	0 0 9 1	0 5 8 1	0 0 8 1	0 5 7 1					
0 ' 5	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4					



0 9 6 1 0 0 0 5 8 6 1	0 0 0 0 8 6 1 0 0 0 5 7 6 1 0 0 0 0 7 6 1 0 0 0 5 6 6 1 0 0 0 0
5 9 6 1 0 0 0 0 9 6 1	0 0 0 5 8 6 1 0 0 0 0 8 6 1 0 0 0 5 7 6 1 0 0 0 0 7 6 1 0 0 0 5
9 9 6 1 0 0 4 9 6 1	0 0 9 8 6 1 0 0 3 8 6 1 0 0 8 7 6 1 0 0 3 7 6 1 0 0 8
0 4 9 1 0 0 0 5 3 9 1	0 0 0 0 3 9 1 0 0 0 5 2 9 1 0 0 0 0 2 9 1 0 0 0 5 1 9 1 0 0 0 0
5 4 9 1 0 0 0 0 4 9 1	0 0 0 5 3 9 1 0 0 0 0 3 9 1 0 0 0 5 2 9 1 0 0 0 0 2 9 1 0 0 0 5
2 1	6 1
0 9	0 9
0 6	0 5

0 0 0 ' 0 0 0 ' 0 1  
 0 0 0 ' 0 0 5 ' 2 1

課税山林所得  
 金額に21%を乗じて  
 算出した金額  
 から727円を控  
 除した金額

0 0 2 7 1 0 0 0 5 1 7 1 0 0 0 0 1 7 1	0 0 0 5 0 7 1 0 0 0 0 0 7 1 0 0 0 5 9 6 1 0 0 0
0 5 2 7 1 0 0 0 0 2 7 1 0 0 0 5 1 7 1	0 0 0 0 1 7 1 0 0 0 5 0 7 1 0 0 0 0 0 7 1 0 0 0
1 3 7 1 0 0 5 2 7 1 0 0 0 2 7 1	0 0 5 1 7 1 0 0 0 1 7 1 0 0 4 0 7 1 0 0
0 0 7 9 1 0 0 0 5 6 9 1 0 0 0 0 6 9 1	0 0 0 5 5 9 1 0 0 0 0 5 9 1 0 0 0 5 4 9 1 0 0 0
0 5 7 9 1 0 0 0 0 7 9 1 0 0 0 5 6 9 1	0 0 0 0 6 9 1 0 0 0 5 5 9 1 0 0 0 0 5 9 1 0 0 0
3 1	8 1
0 9	0 9
0 9	0 8

0 0 0 ' 0 0 5 ' 2 1  
 0 0 0 ' 0 0 0 ' 3 1

課税山林所得  
 金額に22%を乗じて  
 算出した金額  
 から827円を控  
 除した金額

0 0 5 7 1 0 0 0 5 4 7 1 0 0 0 0 4 7 1 0 0 0 5 3 7 1	0 0 0 0 3 7 1 0 0 0 5 2 7 1 0 0 0
0 5 5 7 1 0 0 0 0 5 7 1 0 0 0 5 4 7 1 0 0 0 0 4 7 1	0 0 0 5 3 7 1 0 0 0 0 3 7 1 0 0 0
0 0 2 6 7 1 0 0 7 5 7 1 0 0 2 5 7 1 0 0 6 4 7 1	0 0 1 4 7 1 0 0 6 3 7 1 0 0
0 0 0 5 9 9 1 0 0 0 0 9 9 1 0 0 0 5 8 9 1	0 0 0 0 8 9 1 0 0 0 5 7 9 1 0 0
0 0 0 0 0 2 0 0 0 5 9 9 1 0 0 0 0 9 9 1	0 0 0 5 8 9 1 0 0 0 0 8 9 1 0 0
9 2	4 2
0 0	0 0
0 1	0 1

0 0 0 ' 0 0 0 ' 3 1  
 0 0 0 ' 0 0 0 ' 5 1

課税山林所得  
 金額に24%を乗じて  
 算出した金額  
 から501円を控  
 除した金額

0 0 8 7 1 0 0 0 5 7 7 1 0 0 0 0 7 7 1 0 0 0 5 6 7 1 0 0 0 0 6 7 1	0 0 0 5 5 7 1 0 0 0
0 5 8 7 1 0 0 0 0 8 7 1 0 0 0 5 7 7 1 0 0 0 0 7 7 1 0 0 0 5 6 7 1	0 0 0 0 6 7 1 0 0 0
0 0 4 9 7 1 0 0 8 8 7 1 0 0 3 8 7 1 0 0 8 7 7 1 0 0 3 7 7 1	0 0 7 6 7 1
0 0 0 0 3	0 0 0 0 0 0 2
0 0 0 0 4	0 0 0 0 0 0 3

課税山林所得  
 金額に25%を乗じて  
 算出した金額  
 から508円を控  
 除した金額

課税山林所得  
 金額に25%を乗じて  
 算出した金額  
 から502円を控  
 除した金額

0 0 0 ' 6 1  
 ' 0 0 5 ' 7 1

5 1 0 5 8	0 0 0 ' 0 0 0 ' 6 1
5 1 0 5 8	' 0 0 5 ' 7 1

00181,	0005081000008100005971000097100005871,	00
05181,	00001810000508100000810000597100000971,	00
5281,	000281005181009081004081009971	
	0000004,	00
	0000054,	00
金額	除円51額してを1金額林課	額しを02かた
しを01か算乗4額所税		た控0'ら金
た控00ら金出じ%に得山		金除円55額
000000571		000
000000091		000
	金額を控除した	金額を控除した

0048100005381,	000003810000528100002810000518100	
054810000481,	0000538100000381000052810000028100	
007581001581,	00648100148100638100038100	
	0000054,	
	0000006,	

金額	除円03か算乗51金額林課	
しを05ら金出じ%に得山		
た控0'1額してをに		
000000091		
000000002		
	除52した金額課	
	した01197'ら算出	

000000022	000000002円	上以金額林課	(五)	0000058100005481000
000000052	000000022円	満未		0000558100000581000
073'金額を乗じて3所得金額山林課税額	除円53からした金	072'金額を乗じて2所得金額山林課税額		007681002681
005'控額	00000054	000000004円	上以金額林課	
000000005	000000054円	満未	金額林課	
078'金額を乗じて5所得金額山林課税額	除円57からした金	076'金額を乗じて4所得金額山林課税額		
005'控額	00000003	000000002円	上以金額林課	
000000004	000000003円	満未	金額林課	
94'額してを7金額林課税額	除円535からした金	075'額してを6金額林課税額		
30'控額	00000000	000000003円	上以金額林課	
7'ら金出じ%に得山			満未	

000000053	000000003	000000052
000000004	000000053	000000003
額除円76'金額を乗じて4所得金額山林課税額	額除円75'金額を乗じて3所得金額山林課税額	額除円74'金額を乗じて2所得金額山林課税額
000000001	000000006	000000005
000000002	000000001	000000006
金額控除円31'金額を乗じて6所得金額山林課税額	金額控除円31'金額を乗じて5所得金額山林課税額	金額控除円56'金額を乗じて2所得金額山林課税額
007'控額	007'控額	007'控額
59	59	78
		以上
		円004
		円000
		控除円5

(備考) 課税山林所得金額に係る税額を求めるには、課税山林所得金額に「課税山林所得金額」欄の該当する行を求めるとし、その行の「税額」欄に記載されている金額が、その求める税額である。











00571	00071	00571	00071	00571	00071	00
0,2,	0,2,	0,1,	0,1,	0,0,	0,0,	00
00071	00571	00071	00571	00071	00571	00
0,3,	0,2,	0,2,	0,1,	0,1,	0,0,	00
0732	001632	002532	002432	003332	004232	004
00591	0005491	0000491	0005391	0000391	0005291	0000
05591	0000591	0005491	0000491	0005391	0000391	0005
12	22	22	32	42	42	
07	07	07	07	07	07	
09	08	07	06	05	04	

000,008,3  
 000,000,4  
 した金額  
 03金額を控除  
 9,からした  
 5  
 04  
 て算出した  
 1%を乗じ  
 得金額に  
 課税給与所

00571	00071	00571	00071	00571	00071	
0,5,	0,5,	0,4,	0,4,	0,3,	0,3,	
00071	00571	00071	00571	00071	00571	
0,6,	0,5,	0,5,	0,4,	0,4,	0,3,	
006242	007142	008042	008932	009832	00083200	
0000891	0005791	0000791	0005691	0000691	000559100	
0005891	0000891	0005791	0000791	0005691	000069100	
72	82	82	92	02	02	
08	08	08	08	08	08	
04	03	02	01	01	00	

00224  
 円0,8,  
 08  
 09  
 円0,  
 7

000,000,4  
 000,282,4  
 した金額  
 07金額を控除  
 9,からした  
 5  
 04  
 て算出した  
 2%を乗じ  
 得金額に  
 課税給与所

00071	00571	00071	00571	00071	00571	00071
0,9,	0,8,	0,8,	0,7,	0,7,	0,6,	0,6,
00571	00071	00571	00071	00571	00071	00571
0,9,	0,9,	0,8,	0,8,	0,7,	0,7,	0,6,
00294200	002842	00374200	004642	004542	005442	006342
		0000002		0005991	0000991	0005891
		0000052		0000002	0005991	0000991
金額	除円54	かた算乗72	金額	52	62	62
	しを05	ら金出じ%		08	08	08
	た控0,1	額してを		07	06	05

(注) この表において「課税給与所得金額」とは、附則第三条第二項(昭和四十六年分の所得税の所得控除等及び税額の計算に係る特例)の規定

00581	00081	00581	00081	00581	00081	00571
0,2,	0,2,	0,1,	0,1,	0,0,	0,0,	0,9,
00081	00581	00081	00581	00081	00581	00081
0,3,	0,2,	0,2,	0,1,	0,1,	0,0,	0,0,
00755200	008452	009352	009252	00025200	0115200	01052
				0000052		
				0000062		
				金額	除円56	かた算乗52
				しを05	ら金出じ%	金額
				た控0,1	額してを	課税給与所得

により読み替えられた新法第九十条第二号（年末調整）に規定する給与所得控除後の給与等の金額から同号イからニまでに掲げる金額の合計額を控除した金額をいう。

（備考） 税額の求め方は、次のとおりである。

(一) まず、この表の附表によりその年中の給与等の金額に応じて求めた同表の給与所得控除後の給与等の金額から、次に掲げる金額を控除した金額を求めめる。

(1) その年中の給与等の金額から控除される社会保険料がある場合には、その金額

(2) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された社会保険料の金額がある場合には、その金額

(3) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された小規模企業共済等掛金（新法第七十五条第一項（小規模企業共済等掛金控除）に規定する小規模企業共済等掛金をいう。）の額がある場合には、その金額

(4) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された生命保険料（新法第七十六条第一項（生命保険料控除）に規定する生命保険料をいう。以下同じ。）の金額がある場合には、次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に掲げる金額

(イ) その生命保険料の金額の合計額が25,000円までの場合、当該合計額

(ロ) その生命保険料の金額の合計額が25,000円をこえ50,000円までの場合、当該合計額の2分の1に相当する金額と12,500円との合計額

(ハ) その生命保険料の金額の合計額が50,000円をこえる場合、37,500円

(5) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された損害保険料（新法第七十七条第一項（損害保険料控除）に規定する損害保険料をいう。以下同じ。）の金額がある場合には、次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に掲げる金額

(イ) その損害保険料の金額のすべてが新法第七十七条第一項第一号に規定する

契約に係るものである場合、当該金額の合計額（その合計額が2,000円をこえる場合には、2,000円）

(ロ) その損害保険料の金額のすべてが新法第七十七条第一項第二号に規定する契約に係るものである場合、当該金額の合計額（その合計額が10,000円をこえる場合には、10,000円）

(ハ) その損害保険料のうち新法第七十七条第一項第一号に規定する契約に係るものと同項第二号に規定する契約に係るものがある場合、当該金額の合計額（その合計額が10,000円をこえる場合には、10,000円）

(ニ) 給与所得者の扶養控除等申告書にその居住者が障害者、老年者、寡婦又は勤労学生に該当する旨の記載がある場合（当該勤労学生が新法第二十一条第三十二号ロ（定義）に掲げる生徒に該当する場合には、当該申告書に勤労学生に該当する旨の記載があるほか、新法第九十四条第三項（給与所得者の扶養控除等申告書）に規定する書類の提出又は提示があつた場合）には、これらの一に該当することに115,000円（その者が特別障害者に該当する旨の記載がある場合には、155,000円）を、当該申告書にその居住者の扶養親族等のうち障害者がある旨の記載がある場合には、その障害者1人につき115,000円（その者が特別障害者に該当する旨の記載がある場合には、155,000円）を、(一)により求めた金額から控除した金額を求めめる。

(三) 次に、(一)及び(二)により求めた金額から、

(1) 給与所得者の扶養控除等申告書により申告された控除対象配偶者がある場合に

(イ) 当該申告書により申告された扶養親族があるときは、配偶者控除の額、附則第三条第二項の規定により読み替えられた新法第八十四条第一項（扶養控除）の規定による扶養控除の額及び基礎控除の額の合計額を控除し、

(ロ) 当該申告書により申告された扶養親族がないときは、配偶者控除の額及び基礎控除の額の合計額を控除し、

(2) 給与所得者の扶養控除等申告書により申告された控除対象配偶者がいない場合において、

(イ) 当該申告書により申告された扶養親族があるときは、

(a) 附則第三条第二項の規定により読み替えられた新法第八十四条第一項の規定による扶養控除の額及び基礎控除の額の合計額を控除し、

(b) 当該申告書に附則第三条第二項の規定により読み替えられた新法第八十四条第二項の規定に該当する旨の記載があるときは、同条第一項及び第二項の規定による扶養控除の額並びに基礎控除の額の合計額を控除し、

(ロ) 当該申告書により申告された扶養親族がないときは、基礎控除の額を控除し、

(四) それぞれその残額を求め、

(二) (三)により求めた残額に「課税給与所得金額」欄に記載されている金額が、その求めた税額である。

(五) (一)から(四)までにより税額を求めるときは、これを切り捨てた後の金額をその残額とみなすものとし、その居住者の税額に100円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額をもつてその求める税額とする。

附則別表第四の附表

(一)

給与等の給与所得金額

0	0	6	1	0	0	4	1	0	0	2	1	0	0	0	1	0	0	8	1	0	0	6	1	0	0	4	1	0	0	8	3	1	未	8	1	円		
0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	0	0	1	0	0	8	1	0	0	6	1	0	0	4	1	0	0	3	円		
0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	0	0	3	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	円		
0	0	8	1	0	0	6	1	0	0	4	1	0	0	2	1	0	0	0	1	0	0	8	1	0	0	6	1	0	0	4	1	0	0	0	0	0	円	
0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	0	0	3	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	円	
0	0	8	2	0	0	6	2	0	0	4	2	0	0	2	2	0	0	0	2	0	0	8	2	0	0	6	2	0	0	4	2	0	0	2	0	0	0	円
0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	0	0	3	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	円	
0	0	9	0	0	8	0	0	3	0	0	8	0	0	8	0	0	0	0	8	0	0	8	0	0	8	0	0	8	0	0	7	0	0	0	0	0	0	円
0	0	8	0	0	2	9	0	0	6	7	0	0	6	0	0	0	0	4	4	0	0	8	2	0	0	2	1	0	0	6	9	0	0	0	0	0	0	円
0	0	6	3	0	0	4	3	0	0	2	3	0	0	0	3	0	0	8	3	0	0	6	3	0	0	4	3	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	円
0	0	8	3	0	0	6	3	0	0	4	3	0	0	2	3	0	0	0	3	0	0	8	3	0	0	6	3	0	0	4	3	0	0	2	3	0	0	円
0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	0	0	3	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	円
0	0	8	0	1	0	2	9	1	0	6	7	1	0	0	6	1	0	4	4	1	0	8	2	1	0	2	1	1	0	6	9	1	0	0	8	1	円	
0	0	7	0	0	6	0	0	6	0	6	0	0	6	0	0	6	0	0	6	0	0	6	0	0	6	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	円

(二)

008100610041002100010081006100410021000010081
0'50'50'50'50'50'40'40'40'40'40'40'40'3
0001008100610041002100010081006100410021000010081
0'60'50'50'50'50'50'40'40'40'40'40'40'4
0'20'20'20'20'20'20'10'10'10'10'10'1
048086025063002040088027065004042
00820062004200220002008200620042002200020082
0'50'50'50'50'50'40'40'40'40'40'40'3
00020082006200420022000200820062004200220002
0'60'50'50'50'50'50'50'40'40'40'40'40'4
0481086102510631002104010'90'90'90'90'9
0'00'00'00'00'00'00'00'880'270'650'040'42
00830063004300230003008300630043002300030083
0'50'50'50'50'50'40'40'40'40'40'40'3
00030083006300430023000300830063004300230003
0'60'50'50'50'50'50'50'40'40'40'40'40'4
04810861025106310021040108810271065100410421
0'80'80'80'80'80'80'70'70'70'70'70'7

000100810061004100210001008100610041002100001
0'80'70'70'70'70'70'60'60'60'60'60'6
00210001008100610041002100010081006100410021
0'80'80'70'70'70'70'70'60'60'60'60'60'6
0'40'40'40'40'30'30'30'30'30'30'30'30'3
006044082021069008046084023061000
00020082006200420022000200820062004200220002
0'80'70'70'70'70'70'60'60'60'60'60'6
00220002008200620042002200020082006200420022
0'80'80'70'70'70'70'70'70'60'60'60'60'6
00610441082102110691008104610841023106110001
0'20'20'20'20'10'10'10'10'10'10'10'10'1
00030083006300430023000300830063004300230003
0'80'70'70'70'70'70'60'60'60'60'60'6
00230003008300630043002300030083006300430023
0'80'80'70'70'70'70'70'70'60'60'60'60'6
00620442082202120691008104610841023106110001
0'00'00'00'00'00'90'90'90'90'90'90'90'9

00220002008100610041002100010081006100410021
0'00'00'90'90'90'90'90'90'80'80'80'80'8
00420022000200810061004100210001008100610041
0'60'60'60'50'50'50'50'50'50'50'50'50'40'4
063002040088027065004042080029067
00230003008200620042002200020082006200420022
0'00'00'90'90'90'90'90'90'80'80'80'80'8
00430023000300820062004200220002008200620042
0'00'00'00'90'90'90'90'90'90'90'80'80'80'8
06310021040108810271065100410421080102910671
0'40'40'40'30'30'30'30'30'30'30'30'30'20'2
00240004008300630043002300030083006300430023
0'00'00'90'90'90'90'90'90'80'80'80'80'8
00440024000400830063004300230003008300630043
0'00'00'90'90'90'90'90'90'90'80'80'80'80'8
06320022040208820272065200420422080202920672
0'20'20'20'10'10'10'10'10'10'10'10'10'00'0

0004円	金額	給与等	給与等
0'2		以上	の
0024円	金額	未控除	所得
0'2		の	の
0082円	金額	給与等	給与等
0'3		の	の
0005円	金額	未控除	所得
0'2		の	の
0025円	金額	未控除	所得
0'2		の	の
0083円	金額	給与等	給与等
0'1		の	の
0006円	金額	未控除	所得
0'2		の	の
0026円	金額	未控除	所得
0'2		の	の
0083円	金額	給与等	給与等
0'9		の	の

00820062004200220002008200620042
0'10'10'10'10'10'00'00'00'0
000200820062004200220002008200620042
0'20'10'10'10'10'10'10'00'00'0
0'70'70'70'70'70'70'60'60'60'60'6
046084023061000048086025
00830063004300230003008300630043
0'10'10'10'10'10'10'00'00'0
00030083006300430023000300830063
0'20'10'10'10'10'10'10'00'00'0
04610841023106110001048108610251
0'50'50'50'50'50'50'40'40'40'4
00840064004400240004008400640044
0'10'10'10'10'10'10'00'00'0
00040084006400440024000400840064
0'20'10'10'10'10'10'10'00'00'0
04620842023206120002048208620252
0'30'30'30'30'30'30'20'20'20'2



0007000870067004700270007円	以上金額	給与等	(三)	008500650045
0'30'20'20'20'20'20'2	未	の		0'10'10'1
002700070087006700470027円	給与等	給与等		000500850065
0'30'30'20'20'20'2	控除	の		0'20'10'1
0064004440824021406940084円	金額	所得		046308430233
0'80'80'80'80'70'7	の与	給与		0'10'10'1
000800880068004800280008円	以上金額	給与等		008600660046
0'30'20'20'20'20'2	未	の		0'10'10'1
002800080088006800480028円	給与等	給与等		000600860066
0'30'30'20'20'20'2	控除	の		0'20'10'1
0065004450825021506950085円	金額	所得		046308430233
0'60'60'60'60'50'5	の与	給与		0'90'90'9
000900890069004900290009円	以上金額	給与等		008700670047
0'30'20'20'20'20'2	未	の		0'10'10'1
002900090089006900490029円	給与等	給与等		000700870067
0'30'30'20'20'20'2	控除	の		0'20'10'1
0066004460826021606960086円	金額	所得		046408440234
0'40'40'40'40'30'3	の与	給与		0'70'70'7
4700270007008700670047002700070087006700470027				
'50'50'50'40'40'40'40'40'30'30'30'3				
6700470027000700870067004700270007008700670047				
'50'50'50'50'40'40'40'40'40'40'40'30'30'30'3				
5506350025040508840274065400440424080402940674				
'00'00'00'00'90'90'90'90'90'90'90'90'80'8				
4800280008008800680048002800080088006800480028				
'50'50'50'40'40'40'40'40'40'30'30'30'3				
6800480028008800680048002800080088006800480028				
'50'50'50'50'50'40'40'40'40'40'40'40'30'30'30'3				
5506350025040508850275065500450425080502950675				
'80'80'80'80'70'70'70'70'70'70'70'70'70'60'6				
4900290009008900690049002900090089006900490029				
'50'50'50'40'40'40'40'40'40'40'40'30'30'30'3				
6900490029000900890069004900290009008900690049				
'50'50'50'50'50'40'40'40'40'40'40'40'40'30'30'30'3				
5606360026040608860276065600460426080602960676				
'60'60'60'60'50'50'50'50'50'50'50'50'50'40'4				
0067004700270007008700670047002700070087006700				
0'70'70'70'70'60'60'60'60'60'60'50'50'50				
0087006700470027000700870067004700270007008700				
0'70'70'70'70'70'60'60'60'60'60'60'60'50'50				
0825021506950085046508450235061500050485086502				
0'20'20'10'10'10'10'10'10'10'10'10'10'00'00				
0068004800280008008800680048002800080088006800				
0'70'70'70'70'60'60'60'60'60'60'60'50'50				
0088006800480028000800880068004800280008008800				
0'70'70'70'70'60'60'60'60'60'60'60'60'50'50				
0826021606950085046508450235061500050485086502				
0'00'00'90'90'90'90'90'90'90'90'90'90'80'80				
0069004900290009008900690049002900090089006900				
0'70'70'70'70'60'60'60'60'60'60'60'60'50'50				
0089006900490029000900890069004900290009008900				
0'70'70'70'70'60'60'60'60'60'60'60'60'50'50				
0826021606960086046608460236061600060486086602				
0'80'80'70'70'70'70'70'70'70'70'70'70'60'60				
00870067004700270007008700670047002700070087				
0'90'90'90'90'90'80'80'80'80'80'80'80'70'7				
00080087006700470027000700870067004700270007				
0'00'90'90'90'90'90'80'80'80'80'80'80'80'8				
0405088502750655004504250805029506750650445				
0'40'30'30'30'30'30'30'30'30'20'20'20'20'2				
00880068004800280008008800680048002800080088				
0'90'90'90'90'90'80'80'80'80'80'80'80'70'7				
00090088006800480028000800880068004800280008				
0'00'90'90'90'90'90'80'80'80'80'80'80'80'8				
0406088602760656004604260806029606760660446				
0'20'10'10'10'10'10'10'10'10'10'00'00'00'0				
00890069004900290009008900690049002900090089				
0'90'90'90'90'90'80'80'80'80'80'80'80'70'7				
000010089006900490029000900890069004900290009				
0'00'90'90'90'90'90'80'80'80'80'80'80'80'8				
0407088602760656004604260806029606760660446				
0'00'90'90'90'90'90'90'90'90'90'80'80'80'8				

0068	0048	0028	0008	0088	0068	0048	0028	0008
0'1	0'1	0'1	0'1	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0
0088	0068	0048	0028	0008	0088	0068	0048	0028
0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'0	0'0	0'0	0'0
0845	0235	0615	0005	0485	0865	0255	0635	0025
0'5	0'5	0'5	0'5	0'4	0'4	0'4	0'4	0'4
0069	0049	0029	0009	0089	0069	0049	0029	0009
0'1	0'1	0'1	0'1	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0
0089	0069	0049	0029	0009	0089	0069	0049	0029
0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'0	0'0	0'0	0'0
0846	0236	0616	0006	0486	0866	0256	0636	0026
0'3	0'3	0'3	0'3	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2
0060100	040100	020100	000100	080100	060100	040100	020100	000100
0'1	0'1	0'1	0'1	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0
0080100	060100	040100	020100	000100	080100	060100	040100	020100
0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'0	0'0	0'0	0'0
0847	0237	0617	0007	0487	0867	0257	0637	0027
0'1	0'1	0'1	0'1	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0

010000100801006010040100201000001円	金額	給与等	(四)	0088
3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'	以上	金額	給与等	0'1
01002010000100801006010040100201000001円	未	満	の	0008
3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'	金額	給与等	の	0'2
77006704470827021706970087円	金額	給与等	の	0465
'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'	の	与	の	0'5
110001100811006110041100211000011円	以上	金額	給与等	0089
3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'	金額	給与等	の	0'1
11002110001100811006110041100211000011円	未	満	の	0009
3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'	金額	給与等	の	0'2
88076809480138031806970087円	金額	給与等	の	0466
'0'5'0'5'0'5'0'5'0'0'9'0'9'	の	与	の	0'3
210002100821006210042100221000021円	以上	金額	給与等	00801
3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'	金額	給与等	の	0'1
21002210002100821006210042100221000021円	未	満	の	0001
3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'	金額	給与等	の	0'2
88076809480138031805980778円	金額	給与等	の	0467
'9'5'9'5'9'5'9'5'9'5'8'5'8'	の	与	の	0'1

00100801006010040100201000001008010060100401002	'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'	029706
20100001008010060100401002010000010080100601004	'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'	0'2
270407088702770657004704270807	'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'2'0'	0
01100811006110041100211000011008110061100411002	'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'	0
21100011008110061100411002110000110081100611004	'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'	0
480928011803980578075809380128030805	'2'5'2'5'2'5'1'5'1'5'1'5'1'5'1'5'1'5'	5
02100821006210042100221000021008210062100421002	'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'	0
22100021008210062100421002210000210082100621004	'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'	0
490929011903990579075909390129030905	'1'5'1'5'1'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'	5

801006010040100201000010080100601004010020100	'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'	0
0010080100601004010020100000100801006010040100	'7'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'	0
04670847023706170007048708670257063700	0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'	0
811006110041100211000110081100611004110021100	'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'	0
011008110061100411002110001100811006110041100	'7'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'	0
09080198037805580738091801080388056807	5'4'5'3'5'3'5'3'5'3'5'3'5'3'5'3'5'2'5'2'5'	5
821006210042100221000210082100621004210022100	'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'	0
02100821006210042100221000221000821006210042100	'7'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'	0
09090199037905590739091901090389056907	5'3'5'2'5'2'5'2'5'2'5'2'5'2'5'2'5'2'5'1'5'1'5'	5





610026100061円	以上金額	給与等の	(六)	0084100641004410024100041
2'0'2'0'2'	未	満		0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'
610046100261円	金額	給与等の		0004100841006410044100241
2'0'2'0'2'	未	満		0'2'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'
210592107721円	金額	給与等の		0950101401032010500107801
5'5'4'5'4'	未	満		5'6'5'6'5'6'5'6'5'5'
710027100071円	金額	給与等の		0085100651004510025100051
2'0'2'0'2'	未	満		0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'
710047100271円	金額	給与等の		0005100851006510045100251
2'0'2'0'2'	未	満		0'2'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'
310593107731円	金額	給与等の		0951101411032110501107811
4'5'3'5'3'	未	満		5'5'5'5'5'5'5'5'5'4'
810028100081円	金額	給与等の		0086100661004610026100061
2'0'2'0'2'	未	満		0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'
810048100281円	金額	給与等の		0006100861006610046100261
2'0'2'0'2'	未	満		0'2'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'
410594107741円	金額	給与等の		0952101421032210502107821
3'5'2'5'2'	未	満		5'4'5'4'5'4'5'4'5'3'
<hr/>				
26100061000861006610004610002610000610008610006610004				'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'
46100261000610086100661000461002610006100861006610006				'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'
7210752109321012210302105821076210942101321031				'6'5'6'5'6'5'6'5'5'5'5'5'5'5'5'5'
27100071008710067100047100027100007100871006710004				'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'
4710027100071008710067100047100271000710087100671006				'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'
7310753109331012310303105831076310943101331031				'5'5'5'5'5'5'5'5'5'4'5'4'5'4'5'4'5'
2810008100881006810004810028100088100881006810004				'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'
48100281000810088100681000481002810008810088100681006				'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'
7410754109341012410304105841076410944101341031				'4'5'4'5'4'5'4'5'4'5'3'5'3'5'3'5'3'5'
<hr/>				
06100086100661004610026100061008610066100461000				'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'
261000610086100661004610026100061008610066100661000				'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'0'
321091210102103821056210742109221011210392105				'8'5'8'5'8'5'7'5'7'5'7'5'7'5'7'5'6'5'
07100087100671004710027100071008710067100471000				'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'
271000710087100671004710027100071008710067100671000				'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'0'
331091310103103831056310743109231011310393105				'7'5'7'5'7'5'6'5'6'5'6'5'6'5'6'5'5'5'
08100088100681004810028100081008810068100481000				'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'
281000810088100681004810028100081008810068100681000				'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'0'
341091410104103841056410744109241011410394105				'6'5'6'5'6'5'5'5'5'5'5'5'5'5'5'4'5'
<hr/>				
86100066100461002610006100861006610046100261000				'7'0'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'0'
06100086100661004610026100061008610066100461000				'8'0'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'0'
921018210362105421072210902101921037210552107				'9'5'9'5'9'5'8'5'8'5'8'5'8'5'8'5'
87100067100471002710007100871006710047100271000				'7'0'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'0'
07100087100671004710027100071008710067100471000				'8'0'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'0'
931018310363105431072310903101931037310553107				'8'5'8'5'8'5'8'5'8'5'8'5'7'5'7'5'
88100068100481002810008100881006810048100281000				'7'0'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'0'
08100088100681004810028100081008810068100481000				'8'0'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'0'
941018410364105441072410904101941037410554107				'7'5'7'5'7'5'7'5'7'5'6'5'6'5'6'5'





た額をもつてその求める給与所得控除後の給与等の金額とする。										附則別表第五 昭和46年分の退職所得の源泉徴収税額表	
(一)										退職所得控除後の退職手当等の金額	退職所得控除後の退職手当等の金額
0'1	0'1	0'1	008	006	004	002	02	円	以上	退職所得控除後の退職手当等の金額	退職所得控除後の退職手当等の金額
004	002	000	0'	0'	0'	0'	0'	円	未		
0'1	0'1	0'1	0'1	008	006	004	004	円	満		
006	004	002	000	0'	0'	0'	0'	円			
007	006	005	004	003	002	001	0	円			
0041	0021	0001	0081	0061	0041	0021	0001	円	以上	退職所得控除後の退職手当等の金額	退職所得控除後の退職手当等の金額
0'1	0'1	0'1	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	円	未		
0061	0041	0021	0001	0081	0061	0041	0021	円	満		
0'1	0'1	0'1	0'1	0'0	0'0	0'0	0'0	円			
075	065	055	045	035	025	015	005	円			
0	0	0	0	0	0	0	0	円	以上	退職所得控除後の退職手当等の金額	退職所得控除後の退職手当等の金額
0023	0082	0042	0002	0062	0022	0082	0042	円	未		
0'0	0'9	0'9	0'9	0'8	0'8	0'7	0'7	円	満		
0063	0023	0082	0042	0002	0062	0022	0082	円			
0'0	0'0	0'9	0'9	0'9	0'8	0'8	0'7	円			
0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	円			
015	094	074	054	034	014	093	073	円			
0'3	0'3	0'3	0'3	0'2	0'2	0'2	0'2	円			
006	004	002	000	008	006	004	002	円			
0'3	0'3	0'3	0'3	0'3	0'2	0'2	0'2	円			
008	006	004	002	000	008	006	004	円			
0081	0071	0061	0051	0041	0031	0021	0011	円			
0'4	0'4	0'3	0'3	0'2	0'2	0'2	0'2	円			
0001	0061	0021	0081	0041	0001	0061	0021	円			
0'5	0'4	0'4	0'3	0'3	0'3	0'2	0'2	円			
037	017	096	076	056	036	026	016	円			
0	0	0	0	0	0	0	0	円			
0063	0023	0083	0043	0003	0063	0023	0083	円			
0'4	0'4	0'3	0'3	0'3	0'2	0'2	0'1	円			
0003	0063	0023	0083	0043	0003	0063	0023	円			
0'5	0'4	0'4	0'3	0'3	0'3	0'2	0'2	円			
0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	円			
037	017	096	076	056	036	016	095	円			
0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'4	0'4	0'4	円			
008	006	004	002	000	008	006	004	円			
0'6	0'5	0'5	0'5	0'5	0'5	0'4	0'4	円			
000	008	006	004	002	000	008	006	円			
0092	0082	0072	0062	0052	0042	0032	0022	円			
0'9	0'8	0'8	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	円			
0001	0061	0021	0081	0041	0001	0061	0021	円			
0'9	0'8	0'8	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	円			
0041	0001	0061	0021	0081	0041	0001	0061	円			
0'9	0'9	0'8	0'8	0'7	0'7	0'6	0'6	円			
059	039	019	098	078	058	038	018	円			
0	0	0	0	0	0	0	0	円			
0003	0063	0023	0083	0043	0003	0063	0023	円			
0'9	0'8	0'8	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	円			
0063	0003	0063	0023	0083	0043	0003	0063	円			
0'9	0'9	0'8	0'8	0'7	0'7	0'6	0'6	円			
0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	円			
059	039	019	098	078	058	038	018	円			
0'8	0'7	0'7	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	円			
000	008	006	004	002	000	008	006	円			
0'8	0'8	0'7	0'7	0'7	0'7	0'6	0'6	円			
002	000	008	006	004	002	000	008	円			
0004	0093	0083	0073	0063	0053	0043	0033	円			
0'4	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	円			
0'3	0'3	0'2	0'2	0'1	0'1	0'1	0'1	円			
0082	0042	0002	0062	0022	0082	0042	0002	円			
0'3	0'3	0'3	0'2	0'2	0'1	0'1	0'1	円			
0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	円			
071	051	031	011	090	070	050	030	円			
0064	0004	0044	0084	0024	0064	0004	0044	円			
0'5	0'5	0'4	0'3	0'3	0'2	0'2	0'1	円			
0024	0064	0004	0044	0084	0024	0064	0004	円			
0'6	0'5	0'5	0'4	0'3	0'3	0'2	0'2	円			
0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	0'2	円			
082	052	022	091	061	031	001	070	円			







0 3 2 3, 0 0 0 0, 2 2 3,	0 0 0 0, 1 2 3,	円	上以	額等職後額得退	(四)	0 0 0 2 2 0 0 0 1 2 0 0
0 4 2 3, 0 0 0 0, 3 2 3,	0 0 0 0, 2 2 3,	円	満未	の手の控除		0 ' 0 ' 0 ' 9 ' 0
5 6 1 2, 0 0 5 5, 1 2	0 0 6 4, 1 2	円		金当退除		0 0 0 2 2 0 0 0 2 2 0 0
0 3 7 3, 0 0 0 0, 2 7 3,	0 0 0 0, 1 7 3,	円	上以	額等職後額得退		0 5 2 1 0 7 1 1
0 4 7 3, 0 0 0 0, 3 7 3,	0 0 0 0, 2 7 3,	円	満未	の手の控除		0 ' 3 ' 0 ' 3
2 2, 3 2	3 2	円		金当退除		0 0 0 7 2 0 0 0 6 2 0 0
0 6, 0 6	0 6			額		0 ' 0 ' 0 ' 9 ' 0
0 3,	0 2,	0 1,		税		0 0 0 7 2 0 0 0 7 2 0 0
	0 0 0 ' 0 0 4 ' 6	円	上以	額の当職の除額控所退		0 7 1 1 0 9 0 1
	0 0 0 ' 0 0 0 ' 7	円	満未	金等手退後控除得職		0 ' 7 ' 0 ' 7
	除1か算5額職額退					0 0 0 2 3 0 0 0 1 3 0 0
	した0から出%に手控職					0 0 ' 0 ' 0 ' 9 ' 0
	金額00317控'額'額8金退除					0 0 0 2 3 0 0 0 2 3 0 0
						0 ' 1 ' 0 ' 0 ' 0
						0 7 3 2 0 8 2 2
						0 ' 1 ' 0 ' 1
0 0 9 2 3, 0 0 0 0, 8 2 3,	0 0 0 0, 0 7 2 3,					0 0 0 0, 5 2 3, 0 0 0 0, 4 2 3, 0 0 0 0
0 0 0 3 3, 0 0 0 0, 9 2 3,	0 0 0 0, 0 8 2 3,					0 0 0 0, 6 2 3, 0 0 0 0, 5 2 3, 0 0 0 0
0 0 1 2, 2 2, 0 0 1 1, 2 2,	0 0 2 0, 2 2					0 0 3 9, 1 2, 0 0 3 8, 1 2, 0 0 4 7, 1 2, 0 0
0 0 9 7 3, 0 0 0 0, 8 7 3,	0 0 0 0, 0 7 7 3,					0 0 0 0, 6 7 3, 0 0 0 0, 5 7 3, 0 0 0 0, 4 7 3, 0 0 0 0
0 0 0 8 3, 0 0 0 0, 9 7 3,	0 0 0 0, 0 8 7 3,					0 0 0 0, 7 7 3, 0 0 0 0, 6 7 3, 0 0 0 0, 5 7 3, 0 0 0 0
8 2, 9 2	9 2	0 2				1 2, 1 2
0 6, 0 6	0 6	0 6				0 6, 0 6
0 8,	0 7,	0 6,				0 5, 0 4,
	0 0 0 ' 0 0 0 ' 7					
	0 0 0 ' 0 0 6 ' 7					
	除1か算5額職額退					
	した0から出%に手控職					
	金額00317控'額'額8金退除					
0 0 0 0, 5 3 3, 0 0 0 0, 4 3 3,	0 0 0 0, 0 3 3 3,					0 0 0 0, 1 3 3, 0 0 0 0, 0 3 3, 0 0
0 0 0 0, 6 3 3, 0 0 0 0, 5 3 3,	0 0 0 0, 0 4 3 3,					0 0 0 0, 2 3 3, 0 0 0 0, 1 3 3, 0 0
0 0 7 7, 2 2, 0 0 7 6, 2 2,	0 0 8 5, 2 2					0 0 9 3, 2 2, 0 0 0 3, 2 2
0 0 0 0, 5 8 3, 0 0 0 0, 4 8 3,	0 0 0 0, 0 3 8 3,					0 0 0 0, 1 8 3, 0 0 0 0, 0 8 3, 0 0
0 0 0 0, 6 8 3, 0 0 0 0, 5 8 3,	0 0 0 0, 0 4 8 3,					0 0 0 0, 2 8 3, 0 0 0 0, 1 8 3, 0 0
4 2, 5 2	6 2	6 2				7 2, 8 2
0 7, 0 7	0 7	0 7				0 7, 0 6
0 4,	0 3,	0 2,				0 0, 0 9,
	0 0 0 ' 0 0 6 ' 7					
	0 0 0 ' 0 0 0 ' 8					
	除5か算5額職額退					
	した0から出%に手控職					
	金額00439控'額'額5金退除					
0 0 0 0, 1 4 3, 0 0 0 0, 0 4 3,	0 0 0 0, 0 9 3 3,					0 0 0 0, 0 6 3 3,
0 0 0 0, 2 4 3, 0 0 0 0, 1 4 3,	0 0 0 0, 0 4 3,					0 0 0 0, 0 7 3 3,
0 0 3 3, 3 2, 0 0 4 2, 3 2,	0 0 4 1, 3 2					0 0 5 9, 2 2, 0 0 6 8, 2 2
0 0 0 0, 1 9 3, 0 0 0 0, 0 9 3,	0 0 0 0, 0 9 8 3,					0 0 0 0, 0 6 8 3,
0 0 0 0, 2 9 3, 0 0 0 0, 1 9 3,	0 0 0 0, 0 9 3,					0 0 0 0, 0 7 8 3,
0 2, 1 2	2 2	2 2				3 2, 4 2
0 8, 0 7	0 7	0 7				0 7, 0 7
0 0,	0 9,	0 8,				0 6, 0 5,
0 0 0 ' 0 0 8 ' 8						0 0 0 ' 0 0 0 ' 8
0 ' 0 0 0 ' 0 1						0 0 0 ' 0 0 8 ' 8
除5か算5額職額退						金額
した0から出%に手控職						円を7た乗額職額退
金額00611控'額'額7金退除						を9金額に1等後の退
						除した04し算出%の退
						除した04し算出%の退

0 0 7 4 3,	0 0 0 0 6 4 3,	0 0 0 0 5 4 3,	0 0 0 0 4 4 3,	0 0 0 0 3 4 3,	0 0 0 0 2 4 3,
0 0 8 4 3,	0 0 0 0 7 4 3,	0 0 0 0 6 4 3,	0 0 0 0 5 4 3,	0 0 0 0 4 4 3,	0 0 0 0 3 4 3,
0 0 9 8 3 2	0 0 0 8 3 2	0 0 0 7 3 2	0 0 1 6 3 2	0 0 2 5 3 2	0 0 2 4 3 2
0 0 7 9 3,	0 0 0 0 6 9 3,	0 0 0 0 5 9 3,	0 0 0 0 4 9 3,	0 0 0 0 3 9 3,	0 0 0 0 2 9 3,
0 0 8 9 3,	0 0 0 0 7 9 3,	0 0 0 0 6 9 3,	0 0 0 0 5 9 3,	0 0 0 0 4 9 3,	0 0 0 0 3 9 3,
6 2	7 2	8 2	8 2	9 2	0 2
0 8	0 8	0 8	0 8	0 8	0 8
0 5,	0 4,	0 3,	0 2,	0 1,	0 1,
0 0 0 , 0 0 0 , 0 1					
0 0 0 , 0 0 0 , 2 1					0 0
除 5 0 0 1 1	算 出 した 金 額	職 手 当 等 の 金	退 職 控 除 の 金	退 職 控 除 の 金	退 職 控 除 の 金
0 0 3 5 3,	0 0 0 0 2 5 3,	0 0 0 0 1 5 3,	0 0 0 0 0 5 3,	0 0 0 0 9 4 3,	0 0 0 0 8 4 3, 0 0
0 0 4 5 3,	0 0 0 0 3 5 3,	0 0 0 0 2 5 3,	0 0 0 0 1 5 3,	0 0 0 0 0 5 3,	0 0 0 0 9 4 3, 0 0
0 0 5 4 4 2	0 0 6 3 4 2	0 0 6 2 4 2	0 0 7 1 4 2	0 0 8 0 4 2	0 0 8 9 3 2
		0 0 0 0 0 0 4,		0 0 0 0 9 9 3,	0 0 0 0 8 9 3, 0 0
		0 0 0 0 0 0 5,		0 0 0 0 0 0 4,	0 0 0 0 9 9 3, 0 0
	額 除 0 5 1 1 4	から した 算 出 した 金 額	5 1 の 職 手 当 等 の 金	5 2 0 8 0 7,	6 2 0 8 0 6,
	0 0 0 , 0 0 0 , 2 1	0 0 0 , 0 0 0 , 4 1			
	額 を 控 除 した 金	1 5 1 0 0 5	算 出 した 金 額	職 手 当 等 の 金	退 職 控 除 の 金
0 0 9 5 3,	0 0 0 0 8 5 3,	0 0 0 0 7 5 3,	0 0 0 0 6 5 3,	0 0 0 0 5 5 3,	0 0 0 0 4 5 3, 0 0
0 0 0 6 3,	0 0 0 0 9 5 3,	0 0 0 0 8 5 3,	0 0 0 0 7 5 3,	0 0 0 0 6 5 3,	0 0 0 0 5 5 3, 0 0
0 0 1 0 5 2	0 0 2 9 4 2	0 0 2 8 4 2	0 0 3 7 4 2	0 0 4 6 4 2	0 0 4 5 4 2
		0 0 0 0 0 0 5,			
		0 0 0 0 0 0 2 5,			
	額 除 0 5 1 1 4	から した 算 出 した 金 額	5 1 の 職 手 当 等 の 金	5 2 0 8 0 7,	6 2 0 8 0 6,
	0 0 0 , 0 0 0 , 4 1	0 0 0 , 0 0 0 , 6 1			
	額 を 控 除 した 金	1 5 1 0 0 5	算 出 した 金 額	職 手 当 等 の 金	退 職 控 除 の 金
0 0 5 6 3,	0 0 0 0 4 6 3,	0 0 0 0 3 6 3,	0 0 0 0 2 6 3,	0 0 0 0 1 6 3,	0 0 0 0 0 6 3, 0 0
0 0 6 6 3,	0 0 0 0 5 6 3,	0 0 0 0 4 6 3,	0 0 0 0 3 6 3,	0 0 0 0 2 6 3,	0 0 0 0 1 6 3, 0 0
7 5 5 2	0 0 8 4 5 2	0 0 9 3 5 2	0 0 9 2 5 2	0 0 0 2 5 2	0 0 1 1 5 2
		0 0 0 0 0 2 5,			
		0 0 0 0 0 0 6,			
	額 除 0 2 7 2 0	から した 算 出 した 金 額	5 2 の 職 手 当 等 の 金	5 3 0 0 0 6 1	6 1 0 0 0 8 1
	0 0 0 , 0 0 0 , 8 1	0 0 0 , 0 0 0 , 8 1			
	額 を 控 除 した 金	1 5 1 0 3 4	算 出 した 金 額	5 2 の 職 手 当 等 の 金	5 3 0 0 0 6 1



る。)は、この法律の施行の日の属する月の翌月の一以後に支払うべき当該使用料について適用する。

附則 (昭和四十八年四月七日法律第八号)

第一条 (施行期日)

この法律は、公布の日から施行する。

第二条 (経過措置の原則)

この附則に別段の定めがあるものを除き、改正後の所得税法(以下「新法」という。)の規定は、昭和四十八年分以後の所得税について適用し、昭和四十七年分以前の所得税については、なお従前の例による。

(昭和四十八年分の給与所得の金額及び所得控除等に係る特例)

第三条 昭和四十八年分の給与所得の金額は、同年中の新法第二十八条第一項(給与所得)に規定する給与等(以下「給与等」という。)の収入金額を附則別表第一の給与等の金額として、同表により当該金額に応じて求めた同表の給与所得控除後の給与等の金額に相当する金額によるものとする。

2 昭和四十八年分の所得税については、次の表の上欄に掲げる新法の規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の下欄に掲げる字句に読み替えるものとする。

第五十七条第三項第二十九万円	十九万二千五百円
第五十七号第三項第二十九万円	十九万二千五百円
第七十九号第一項及び第十三号第一項(障害者控除)第二項	十九万円
第八十条第一項(老年十三万円)	十二万七千五百円
第八十一条第一項(寡婦控除)及び第八十二条第一項(勤労学生控除)	二十万七千五百円
第八十三条第一項(配偶者控除)	十六万円
第八十四条第一項(扶養控除)	十五万五千円
第八十四条第二項	十九万円

第八十四条第三項 十八万円

第八十六条第一項(基礎控除) 二十一万二千五百円

第九十条第二号(年別表第七の附表) 所得税法の一部を改正する法律(昭和四十八年法律第八号。以下「改正法」という。) 附則別表第一

別表第七の表	4,084,128,0	810,400
別表第七の備考(一)	798,000	400
別表第七の備考(二)	130,127,500	500
別表第七の備考(三)	190,182,500	500

第四十四条 新法第九号第一項第十一号二(有価証券の譲渡による所得の非課税)の規定は、この法律の施行の日(以下「施行日」という。)以後における同号二の有価証券の譲渡による所得について適用する。

第五十五条 居住者の昭和四十八年分の所得税については、新法第九号第一項(予定納税額の納付)に規定する予定納税基準額(以下「予定納税基準額」という。)は、次項の規定の適用がある場合を除き、第一号に掲げる金額に第二号に掲げる率を乗じて計算した金額によるものとする。

一 その者の昭和四十七年分の課税総所得金額に係る所得税の額(当該課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、改正前の所得税法(以下「旧法」という。)第九号第一項第一号の規定に基づく政令の規定に準じてこれらの金額

がなかつたものとみなして計算した額とし、同年分の所得税について災害被害者に対する租税の減免、徴収猶予等に関する法律(昭和二十二年法律第七十五号)第二条(所得税の軽減又は免除)の規定の適用があつた場合には、同条の規定の適用がなかつたものとして計算した額とする。)から、当該各種所得につき源泉徴収をされた又はされるべき所得税の額(一時所得の金額、雑所得の金額及び雑所得に該当しない臨時所得の金額に係るものを除く。)を控除した金額

二 前号に掲げる金額の計算の基礎となつた課税総所得金額(昭和四十七年分の所得税について旧法第九号第一項(変動所得及び臨時所得の平均課税)の規定の適用があつた場合には、同項第一号に規定する調整所得金額とし、同年分の課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、旧法第九号第一項第一号の規定に基づく政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算した金額とする。)と

2 昭和四十七年分の課税総所得金額等が二十万円以上である居住者の昭和四十八年分の所得税に係る予定納税基準額は、その者の前項第一号に掲げる金額から二万円を控除した金額によるものとする。

3 昭和四十七年分の所得税につき旧法第九十七条第一項(合算対象世帯員がある場合の税額)の規定の適用があつた場合における昭和四十八年分の予定納税基準額の計算については、政令で定める。

4 非居住者の昭和四十八年分の所得税に係る予定納税基準額は、前三項の規定に準じて計算したところによる。

第七号 新法第四編第二章第一節(給与所得に係る源泉徴収義務及び徴収税額)の規定及び新法別表第四から別表第六までは、施行日以後に支払うべき給与等について適用し、同日前に支払うべき給与等については、なお従前の例による。

2 附則第三条第二項(昭和四十八年分の給与所得の金額及び所得控除等に係る特例)の規定により読み替えられた新法第九十条(年末調整)の規定及び附則別表第一は、昭和四十八年中に支払うべき給与等とその最後に支払をする日が施行日以後である場合について適用し、その最後に支払をする日が施行日前である場合については、なお従前の例による。

3 新法第二十一条(退職所得に係る源泉徴収税額)の規定並びに新法別表第八及び同表の附表は、昭和四十八年一月一日以後に支払うべき新法第九十九条(退職所得に係る源泉徴収義務)に規定する退職手当等(以下「退職手当等」という。)で施行日以後に支払われるものについて適用し、同年中に支払うべき退職手当等同日前に支払われたものについては、なお従前の例による。

(源泉徴収の納期の特例の承認の申請に関する経過措置)

第八号 新法第二百七号第五項(納期の特例)に関する承認の申請等)の規定は、施行日以後に提出する同条第一項の申請書について適用する。

(無記名公社債の利子等の受領者の告知に関する経過措置)

第九号 新法第二百二十四号第一項後段(無記名公社債の利子等の受領者の告知)の規定は、施行日以後に同項の支払をする場合について適用する。

(施行日前に出国をした者に係る更正の請求)

第十号 施行日前に昭和四十八年分の所得税につき旧法第二百七号(年中途で出国をする場合の確定申告)(旧法第六十六号(非居住者に対する準備))において準備する場合を含む)の規定による申告書を提出した者及び同日前に





000500850065004500250005000840064004400240004000	00100
002500050085006500450025000500840064004400240004000	00100
00620442082202120692000820462084202320612000204	00800800800800700700700700700700700700700700700
000600860066004600260006000850065004500250005000	00100
00260006008600660046002600060085006500450025000	00100
00630443082302130693000830463084302330613000304	0060060060060050050050050050050050050050050050
00070087006700470027000700860066004600260006000	00100
00270007008700670047002700070086006600460026000	00100
00640444082402140694000840464084402340614000404	0040040040040030030030030030030030030030030030

4500250005008500650045002500050085006500450025	'30'30'30'20'20'20'20'20'20'10'10'10'10'1
65004500250050085006500450025005008500650045	'30'30'30'30'20'20'20'20'20'20'20'20'20'20'10'1
5306330023040308820272065200420422080202920672	'00'00'00'00'00'90'90'90'90'90'90'90'80'8
4600260006008600660046002600060086006600460026	'30'30'30'20'20'20'20'20'20'10'10'10'10'1
6600460026000600860066004600260006008600660046	'30'30'30'30'20'20'20'20'20'20'20'20'20'10'1
5306330023040308830273065300430423080302930673	'80'80'80'80'70'70'70'70'70'70'70'70'60'6
4700270007008700670047002700070087006700470027	'30'30'30'20'20'20'20'20'20'10'10'10'10'1
6700470027000700870067004700270007008700670047	'30'30'30'30'20'20'20'20'20'20'20'20'10'10'1
5406340024040408840274065400440424080402940674	'60'60'60'60'50'50'50'50'50'50'50'50'40'4

270007円	以上	(三) 給与等の所得金額	0008500065000450002500005000850065000
'50'5	未滿		0040040040040030030
470027円	等額の与の除		00050085000650004500025000050085000
'50'5	金額		00500400400400400400300483086302
940084円	控除の与の除		0086006600460026000600860066000
'70'7	未滿		0040040040040040040030030
280008円	以上		0006008600660046002600060086000
'50'5	未滿		00500400400400400400300483086302
950085円	金額		0046308430233061300030483086302
'50'5	未滿	0090090090090090090080080	
290009円	以上	0087006700470027000700870067000	
'50'5	未滿	0040040040040040040030030	
490029円	未滿	0007008700670047002700070087000	
'50'5	金額	0050040040040040040030030	
960086円	金額	0046408440234061400040484086402	
'30'3	未滿	0070070070070070070060060	

0047002700070087006700470027000700870067004700	00700700700600600600600600500500500
0067004700270007008700670047002700070087006700	00700700700600600600600600500500500
00700700700600600600600600500500500	00700700700600600600600600500500500
0274065400440424080402940674006404440824021406	00900900900900800800800800800800800800800800
00900900900800800800800800800800800800800800	00700700700600600600600600500500500
00800800800800800800800800800800800800800800	00700700700600600600600600500500500
00700700700600600600600600500500500	0275065500450425080502950675006504450825021506
00700700700600600600600600500500500	00700700700600600600600600500500500
0049002900090089006900490029000900890069004900	00700700700600600600600600500500500
00700700700600600600600600500500500	0069004900290009008900690049002900090089006900
00700700700600600600600600500500500	0276065600460426080602960676006604460826021606
00700700700600600600600600500500500	00500500500400400400400400400400400400400400





0081100611000411000211000110008110061100411000211
0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'
000110081100611004110021100011008110061100411
0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'
048708670257063700270407088702770657
0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'
008210062100421002210002100821006210042100221
0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'
000210082100621004210022100022100021008210062100421
0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'
050808880278055809380228060809880378
0'7'5'6'0'6'5'6'0'6'5'6'0'6'5'6'0'6'5'5'0'5'
008310063100431002310003100831006310043100231
0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'
000310083100631004310023100031008310063100431
0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'
003903190799008904690749013904190899
0'5'5'5'0'4'5'4'0'4'5'4'0'4'5'4'0'4'5'4'0'4'5'4'0'3'

310023100031円	以上金額	給与等の	(五)	0081100611000411000211000011
5'0'5'0'5'5'				0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'
310043100231円	未	給与等の		0001100811000611000411000211
5'0'5'0'5'5'	満			0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'
6905490929円	金額	給与等の		04670847023706170007
'6'5'6'0'6'	の			0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'
410024100041円	控	給与等の		0082100621004210022100021
5'0'5'0'5'5'	除			0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'
410044100241円	以上金額	給与等の		0002100821006210042100221
5'0'5'0'5'5'	未			0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'
010070104501円	金額	給与等の		07880178045808380128
4'5'4'0'4'	の			5'7'0'7'5'7'0'7'5'7'
510025100051円	控	給与等の		0083100631004310023100031
5'0'5'0'5'5'	除			0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'
510045100251円	以上金額	給与等の		0003100831006310043100231
5'0'5'0'5'5'	未			0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'
110591109711円	金額	給与等の		02190699097903690649
3'5'2'0'2'	の			5'6'0'5'5'5'0'5'5'0'5'5'5'

23100031008310063100431000231000031008310063100431004
'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'0'
4310023100031008310063100431002310000310083100631006
'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'0'
190499077901690449082901190599087902
'8'0'7'5'7'0'7'5'7'0'7'5'7'0'7'5'7'0'6'5'6'0
241000410084100641004410002410000410084100641004
'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'0'
441002410004100841006410044100044100004100841006
'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'0'
3010910102001068010960103501063010020103001078
'6'0'6'5'6'0'5'5'5'0'5'5'5'0'5'5'5'0'5'5'5'0'
25100051008510065100451002510000510085100651004
'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'0'
45100251000510085100651004510025100005100851006
'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'0'
6110441107211011110491108711016110541108211021
'4'0'4'5'4'0'4'5'3'0'3'5'3'0'3'5'3'0'3'5'3'0'

0310083100631004310023100003100831006310043100
'9'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'
2310003100831006310043100231000031008310063100
'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'
09590249062909090399067900690349072900
0'9'5'9'0'9'5'9'0'9'5'9'0'8'5'8'0'8'5'8'0'8'5'
0410084100641004410024100004100841006410044100
'9'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'
2410004100841006410044100241000041008410064100
'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'
8010760105010430108101010105801086010250105
'7'5'7'0'7'5'7'0'7'5'7'0'7'5'7'0'6'5'6'0'6'5'
0510085100651004510025100005100851006510045100
'9'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'
2510005100851006510045100251000051008510065100
'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'
011029110671109511034110621100111039110771100
'6'5'5'0'5'5'5'0'5'5'5'0'5'5'5'0'5'5'4'0'4'5'







附則別表第二 昭和48年分の所得税に係る予定納税基準額の算出率の表

Table with columns for income levels (e.g., 0円, 1円, 2円, 3円, 4円, 5円, 6円, 7円以上) and rows for tax rates (e.g., 0%, 5%, 10%, 15%, 20%, 23%, 27%, 30%, 33%, 37%, 40%).

Table with columns for income levels (59, 79, 99) and rows for tax rates (0.39, 0.71, 0.75, 0.83, 0.87, 0.91, 0.95, 0.99).

(注) この表は、昭和47年分の課税総所得金額等が2,000万円未満である者について適用する表である。
(一) この表における用語については、次に定めるところによる。
(二) 「昭和47年分の課税総所得金額等」とは、附則第五条第一項第二号(昭和四十八年分及び昭和四十九年分の所得税に係る予定納税基準額の計算の特例)に規定する課税総所得金額等をいう。
(三) 昭和47年分の課税総所得金額等が2,000万円以上である者については、この表によらず、附則第五条第一項第一号に掲げる金額から2万円を控除した金額が昭和48年分の所得税に係る予定納税基準額である。
附則(昭和四十八年四月二二日法律第一六号)抄

(施行期日)
第一条 この法律は、公布の日から施行する。
(昭)
第二十三条 前条の規定による改正後の所得税法第二百二十五条第一項第八号の規定(同号に規定する手数料に係る部分に限る。)は、施行日以後に支払うべき当該手数料について適用する。
附則(昭和四十八年五月一日法律第二五〇号)抄
(施行期日)
第一条 この法律は、公布の日から起算して三月をこえない範囲内において政令で定める日から施行する。
附則(昭和四十八年六月六日法律第三一〇号)抄
(施行期日)
第一条 この法律は、公布の日から起算して九月をこえない範囲内において政令で定める日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、それぞれ当該各号に掲げる日から施行する。
一 略
二 第三章、第八十八条第二項、第百条から第百三条まで、次条から附則第六条まで、附則第八条及び附則第九条の規定 公布の日から起算して六月をこえない範囲内において政令で定める日
附則(昭和四十八年六月二二日法律第三三〇号)抄
(施行期日)
1 この法律は、昭和四十八年七月一日から施行する。
附則(昭和四十八年七月六日法律第四九〇号)抄
(施行期日)
第一条 この法律は、公布の日から起算して三月をこえない範囲内において政令で定める日から施行する。ただし、附則第三条から第十一条までの規定は、この法律の施行の日から起算して二年を経過した日から施行する。
附則(昭和四十八年七月二三日法律第五一〇号)抄
(施行期日)
第一条 この法律は、公布の日から起算して六月をこえない範囲内において政令で定める日から施行する。
附則(昭和四十八年七月二六日法律第五三〇号)抄

(施行期日)
第一条 この法律は、公布の日から施行する。
附則(昭和四十八年七月二四日法律第六五〇号)抄
(施行期日)
第一条 この法律は、公布の日から起算して三月をこえない範囲内において政令で定める日から施行する。
附則(昭和四十八年九月一四日法律第八〇〇号)抄
(施行期日)
第一条 この法律は、公布の日から三月を経過した日から施行する。
附則(昭和四十八年一〇月五日法律第一一一〇号)抄
(施行期日)
第一条 この法律は、公布の日から起算して一年をこえない範囲内において政令で定める日から施行する。ただし、第一章、第二章第七節、第五章、第百四十五条中第四十五条第三項に係る部分、第百四十六条第一号、第百四十七条第一項、第百四十九条、第百五十条、附則第三条、附則第四条第二項、附則第五条から附則第八条まで、附則第十九条、附則第二十条及び附則第二十五条から附則第二十七条までの規定は公布の日から起算して九月をこえない範囲内において政令で定める日から、附則第四条第一項、附則第三十条及び附則第三十一条の規定は公布の日から施行する。
附則(昭和四十八年一一月二二日法律第一二二一〇号)抄
(施行期日)
第一条 この法律は、公布の日から施行する。
附則(昭和四十九年三月二七日法律第八一〇号)抄
(施行期日)
第一条 この法律は、公布の日から起算して三月をこえない範囲内において政令で定める日から施行する。
附則(昭和四十九年三月二九日法律第九一〇号)抄
(施行期日)
1 この法律は、昭和四十九年四月一日から施行する。
附則(昭和四十九年三月三〇日法律第一五五〇号)抄

<p><b>（施行期日）</b>  <b>第一条</b> この法律は、昭和四十九年四月一日から施行する。  <b>（経過措置の原則）</b>  <b>第二条</b> この附則に別段の定めがあるものを除き、第一条の規定による改正後の所得税法（以下「新法」という。）の規定は、昭和四十九年分以後の所得税について適用し、昭和四十八年分以前の所得税については、なお従前の例による。  （昭和四十九年分の所得税の所得控除等及び税額の計算に係る特例）  <b>第三条</b> 昭和四十九年分の給与所得の金額は、同年中の新法第二十八条第一項（給与所得）に規定する給与等（以下「給与等」という。）の収入金額を附則別表第五の付表の給与等の金額として、同表により当該金額に応じて求めた同表の給与所得控除後の給与等の金額に相当する金額によるものとする。</p>	<p><b>2</b> 昭和四十九年分の所得税については、次の表の上欄に掲げる新法の規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の下欄に掲げる字句に読み替えるものとする。</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="678 145 805 631"> <p>第五十七条第三項第三十二万七千五百円            一号（事業に専従する親族がある場合の必要経費の特例等）</p> </td> <td data-bbox="534 145 678 631"> <p>十二万七千五百円</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 145 534 631"> <p>第七十九条第一項及び第二項（障害者控除）</p> </td> <td data-bbox="247 145 391 631"> <p>六十五万二千五百円            六十五万二千五百円</p> </td> </tr> </table>	<p>第五十七条第三項第三十二万七千五百円            一号（事業に専従する親族がある場合の必要経費の特例等）</p>	<p>十二万七千五百円</p>	<p>第七十九条第一項及び第二項（障害者控除）</p>	<p>六十五万二千五百円            六十五万二千五百円</p>	<p>第八十条第一項（老年者控除）、第八十一条第一項（寡婦控除）及び第八十二条第一項（勤労学生控除）  <b>第八十三条第一項（配偶者控除）</b>  <b>第八十四条第一項（扶養控除）</b></p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="247 145 391 631"> <p>十二万七千五百円</p> </td> <td data-bbox="111 145 247 631"> <p>十二万七千五百円（居住者がなく、老人扶養親族以外の扶養親族を有する場合には、その扶養親族のうち一人に</p> </td> </tr> </table>	<p>十二万七千五百円</p>	<p>十二万七千五百円（居住者がなく、老人扶養親族以外の扶養親族を有する場合には、その扶養親族のうち一人に</p>
<p>第五十七条第三項第三十二万七千五百円            一号（事業に専従する親族がある場合の必要経費の特例等）</p>	<p>十二万七千五百円</p>							
<p>第七十九条第一項及び第二項（障害者控除）</p>	<p>六十五万二千五百円            六十五万二千五百円</p>							
<p>十二万七千五百円</p>	<p>十二万七千五百円（居住者がなく、老人扶養親族以外の扶養親族を有する場合には、その扶養親族のうち一人に</p>							

<p><b>第八十四条第二項</b>  <b>（基礎控除）</b>  <b>第九十条第二項（変二百二十万円未満の平均課税）</b></p>	<p>ついては、二十二万五千元）            二十二万七千五百円            二十二万七千五百円            二十二万七千五百円            二十二万七千五百円</p>
---	--

**3** 昭和四十九年分の課税総所得金額、課税退職所得金額若しくは課税山林所得金額に係る所得税の額は、次の各号に掲げる税額の区分に応じ当該各号に掲げる税額によるものとする。

- 課税総所得金額又は課税退職所得金額に係る所得税の額 当該課税総所得金額又は課税退職所得金額に応じ附則別表第一に定める税額
- 課税山林所得金額に係る所得税の額 当該課税山林所得金額に応じ附則別表第二に定める税額
- 新法第九十条第一項第一号に掲げる税額 同号に規定する調整所得金額に応じ附則別表第一に定める税額

**（少額預金の利子所得等の非課税に関する経過措置）**  
**第四条** 新法第十条（少額預金の利子所得等の非課税）の規定は、この法律の施行の日（以下「施行日」という。）以後に預入し、信託し、又は購入する同条第一項に規定する預貯金、合同運用信託又は有価証券等について適用する。

**2** 国内に住所を有する個人が、施行日前に預入し、信託し、又は購入した第一条の規定による改正前の所得税法（以下「旧法」という。）第十條第一項に規定する預貯金、合同運用信託又は有価証券等と同日に同条に規定する要件を満たすものを有する場合には、当該預貯金、合同運用信託又は有価証券等については、その者が同日において新法第十条の要件に従って預入し、信託し、又は購入したものとみなして、同条の規定を適用する。

**3** 前項に規定する個人が、施行日において新法第十条第一項に規定する預貯金、合同運用信託又は有価証券で昭和四十八年十二月一日から施行日の前日までの間に同項に規定する金融機関の営業所等において預入し、信託し、又は購入したものを（前項の規定の適用を受けるものを除く。）以下この条において「旧預貯金等」という。）を有する条において、「旧預貯金等」という。）に係る利子又は収益の分配（施行日以後に支払を受けるべきものに限る。）につき同日以後最初に支払を受ける日（その日が昭和四十九年十二月三十一日後である場合には、同日とし、施行日以後これらの日前に当該金融機関の営業所等において新法第十条第一項に規定する預貯金、合同運用信託又は有価証券で同項の規定の適用を受けようとするものを預入し、信託し、又は購入する場合には、その最初に預入し、信託し、又は購入する日とする。）までに、同条第三項に規定する非課税貯蓄申告書又は同条第四項に規定する申告書を当該金融機関の営業所等を経由してこれらの規定に規定する税務署長に、当該旧預貯金等に係る同条第一項に規定する非課税貯蓄申込書を当該金融機関の営業所等に、それぞれ提出したとき（当該旧預貯金等が同項第二号に規定する無記名の受益証券に係る貸付信託又は同項第三号に規定する有価証券である場合には、その提出の際これらの規定に規定する保管の委託又は登録がされること限る。）は、当該利子又は収益の分配については、当該旧預貯金等は施行日に当該金融機関の営業所等において預入し、信託し、又は購入したものと、これらの申告書及び申込書は同日に提出されたものと、当該保管の委託又は登録は同日に行われたものと、それぞれみなして同条の規定を適用する。

**4** 前項に定めるもののほか、旧預貯金等に係る新法第十条の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

**（青色申告の承認の申請等に係る経過措置）**  
**第五条** 新法第五十七条第二項（事業に専従する親族がある場合の必要経費の特例等）及び第四百四十四条（青色申告の承認の申請）（新法第六十六条（非居住者に対する準用））において準用する場合を含む。）の規定（これらの規定に規定する事業又は業務を開始した場合に係る部分に限る。）は、施行日以後に当該事業又は業務を開始する場合について適用し、同日前に当該事業又は業務を開始した場合については、なお従前の例による。

**（昭和四十九年分の所得税に係る予定納税基準額の計算の特例）**  
**第六条** 居住者の昭和四十九年分の所得税については、新法第四十条第一項（予定納税額の納付）に規定する予定納税基準額（以下「予定納税基準額」という。）は、次項の規定の適用がある場合を除き、第一号に掲げる金額に第二号に掲げる率を乗じて計算した金額によるものとする。

**1** その者の昭和四十八年分の課税総所得金額に係る所得税の額（当該課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、旧法第四十条第一項第一号の規定に基づく政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算した額とし、同年分の所得税について第二条の規定による改正前の災害被害者に対する租税の減免、徴収猶予等に関する法律第二条（所得税の軽減又は免除）の規定の適用があつた場合には、同条の規定の適用がなかつたものとして計算した額とする。）から、当該各種所得につき源泉徴収をされた又はされるべき所得税の額（一時所得の金額、雑所得の金額及び雑所得に該当しない臨時所得の金額に係るものを除く。）を控除した金額

**2** 前号に掲げる金額の計算の基礎となつた課税総所得金額（昭和四十八年分の所得税について旧法第九十条第一項（変動所得及び臨時所得の平均課税）の規定の適用があつた場合には、同項第一号に規定する調整所得金額とし、同年分の課税総所得金額の計算の基礎と

なつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、旧法第百四十九条第一号の規定に基づく政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算した金額とする。

2 昭和四十八年分の課税総所得金額等が三千万円以上である居住者の昭和四十九年分の所得税に係る予定納税基準額は、その者の前項第一号に掲げる金額から百五十万円を控除した金額によるものとする。

3 昭和四十八年分の所得税につき旧法第九十七条第一項（合算対象世帯員がある場合の税額）の規定の適用があつた場合における昭和四十九年分の予定納税基準額の計算については、政令で定める。

4 非居住者の昭和四十九年分の所得税に係る予定納税基準額は、前三項の規定に準じて計算したところによる。

第七條 昭和五十年において純損失の金額がある場合における新法第百四十九条第一項（純損失の繰戻しによる還付の請求）又は第百四十一条第一項（相続人等の純損失の繰戻しによる還付の請求）（これらの規定を新法第百六十六条（非居住者に対する準用）において準用する場合を含む。）の規定の適用については、これらの規定による還付金の計算の基礎となる所得税の額は、附則第三条第三項（昭和四十九年分の所得税の所得控除等及び税額の計算に係る特例）の規定（同条第二項の規定により読み替えられた新法第九十条第二項（変動所得及び臨時所得の平均課税）の規定を含む。）を適用して計算した所得税の額による。

第八條 新法第四編第二章第一節（給与所得に係る源泉徴収義務及び徴収税額）の規定及び新法別表第四から別表第六までは、施行日以後に支

払うべき給与等について適用し、同日前に支払うべき給与等については、なお従前の例による。

2 附則第三条第二項（昭和四十九年分の所得税の所得控除等及び税額の計算に係る特例）の規定により読み替えられた新法第九十条（年末調整）の規定並びに附則別表第五及び同表の付表は、昭和四十九年中に支払うべき給与等でその最後に支払をする日が施行日以後である場合について適用し、その最後に支払をする日が施行日である場合については、なお従前の例による。

3 附則第三条第二項の規定により読み替えられた新法第二百一条（退職所得に係る源泉徴収税額）の規定並びに附則別表第六及び新法別表第八の付表は、昭和四十九年中に支払うべき新法第百九十九条（退職所得に係る源泉徴収義務）に規定する退職手当等（以下「退職手当等」という。）で施行日以後に支払われるものについて適用し、同年中に支払うべき退職手当等と同日前に支払われたものについては、なお従前の例による。

第九條 施行日前に昭和四十九年分の所得税につき旧法第二百七条（年の中途中途で出国をする場合の確定申告）（旧法第百六十六条（非居住者に対する準用）において準用する場合を含む。）の規定による申告書提出した者及び同日以前に同年分の所得税につき国税通則法（昭和三十七年法律第六十六号）第二十五条（決定）の規定による決定を受けた者は、当該申告書に記載された事項又は当該決定に係る事項（これらの事項につき同日前に同法第二十四条（更正）又は第二十六条（再更正）の規定による更正があつた場合には、当該更正後の事項）につき新法の規定の適用により異動を生ずることとなつたときは、その異動を生ずることとなつた事項について、昭和五十年三月三十一日までに、税務署長に対し、国税通則法第二十三条第一項（更正の請求）の更正の請求をすることができ、

2 前項の更正の請求に基づく国税通則法第二十条又は第二十六条の規定による更正があつた場合において、新法第百五十九条第二項（更正又は決定による源泉徴収税額等の還付）（新法第百六十八条（非居住者に対する準用）において準用する場合を含む。）の規定による還付金について国税通則法第五十八条第一項（還付加

算金）に規定する還付加算金を計算するときはその計算の基礎となる同項の期間は、施行日からその還付のための支払決定をする日又はその還付金につき同法第五十七条第一項（充当）の規定による充当（以下「充当」という。）をする日（同日前に充当するのに適することとなつた日がある場合には、その適することとなつた日）までの期間とする。

第十條 昭和四十九年中に支払うべき退職手当等（施行日前に支払われたものにつき旧法第百九十九条から第二百二条まで（退職所得に係る源泉徴収）の規定により徴収された所得税の額が、当該退職手当等につき附則第三条第二項（昭和四十九年分の所得税の所得控除等及び税額の計算に係る特例）の規定により読み替えられた新法第二百一条及び新法第二百二条の規定を適用した場合における所得税の額を超えるときは、当該退職手当等の支払を受けた居住者は、政令で定めるところにより、同年六月三十日までに、納税地の所轄税務署長に対し、その超える金額の還付を請求することができる。

2 前項に規定する退職手当等につき同項の規定による還付の請求があつた場合には、その居住者の昭和四十九年分の所得税についての申告、更正又は決定、納付、徴収（退職手当等に係る源泉徴収を除く。）及び還付（当該請求に係る還付を除く。）に関する規定の適用並びに同年中に支払うべき退職手当等で施行日以後に支払われるものに対する新法第二百一条第一項第二号の規定の適用については、当該請求に係る退職手当等について旧法第百九十九条から第二百二条までの規定により徴収された所得税の額から当該請求により還付すべき金額を控除した金額の所得税の徴収が行われたものとみなす。

3 第一項の規定による還付金について国税通則法第五十八条第一項（還付加算金）に規定する還付加算金を計算する場合には、その計算の基礎となる同項の期間は、第一項の規定による還付の請求があつた日から一月を経過する日の翌日からその還付のための支払決定をする日又はその還付金につき充当をする日（同日前に充当するのに適することとなつた日がある場合には、その適することとなつた日）までの期間とする。

附則別表第一 昭和49年分の所得税の簡易税額表

Table with columns for tax types (課税所得, 退職所得, 雑所得), amounts (円), and percentages (%). Includes a note (一) at the bottom.

0 ' 0 1	0 0 0 ' 9	0 0 0 ' 8	0 0 0 ' 7	0 0 0 ' 6	0 0 0 ' 5	0 0 0 ' 4
0 ' 1 1	0 0 0 ' 0 1	0 0 0 ' 9	0 0 0 ' 8	0 0 0 ' 7	0 0 0 ' 6	0 0 0 ' 5
0 0 1	0 9	0 8	0 7	0 6	0 5	0 4
0 ' 0	0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 ' 0 6	0 0 0 ' 9 5	0 0 0 ' 8 5	0 0 0 ' 7 5	0 0 0 ' 6 5	0 0 0 ' 5 5	0 0 0 ' 4 5
0 ' 1 6	0 0 0 ' 0 6	0 0 0 ' 9 5	0 0 0 ' 8 5	0 0 0 ' 7 5	0 0 0 ' 6 5	0 0 0 ' 5 5
0 0 6	0 9 5	0 8 5	0 7 5	0 6 5	0 5 5	0 4 5
0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
' 7 5 1 0 0 0	' 5 5 1 0 0 0	' 3 5 1 0 0 0	' 1 5 1 0 0 0	' 9 4 1 0 0 0	' 7 4 1 0 0 0	' 5 4 1
' 9 5 1 0 0 0	' 7 5 1 0 0 0	' 5 5 1 0 0 0	' 3 5 1 0 0 0	' 1 5 1 0 0 0	' 9 4 1 0 0 0	' 7 4 1 0 0 0
0 7 1	0 5 1	0 3 1	0 1 1	0 9 1	0 7 1	0 5 1
0 5,	0 5,	0 5,	0 5,	0 4,	0 4,	0 4,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 0 0 ' 6 1	0 0 0 ' 5 1	0 0 0 ' 4 1	0 0 0 ' 3 1	0 0 0 ' 2 1	0 0 0 ' 1 1	0 0
0 0 0 ' 7 1	0 0 0 ' 6 1	0 0 0 ' 5 1	0 0 0 ' 4 1	0 0 0 ' 3 1	0 0 0 ' 2 1	0 0
0 6 1	0 5 1	0 4 1	0 3 1	0 2 1	0 1 1	
0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	
1	1	1	1	1	1	
0	0	0	0	0	0	
0 0 0 ' 9 6	0 0 0 ' 7 6	0 0 0 ' 5 6	0 0 0 ' 3 6	0 0 0 ' 2 6	0 0 0 ' 1 6	0 0
0 0 0 ' 1 7	0 0 0 ' 9 6	0 0 0 ' 7 6	0 0 0 ' 5 6	0 0 0 ' 3 6	0 0 0 ' 2 6	0 0
0 9 6	0 7 6	0 5 6	0 3 6	0 2 6	0 1 6	
0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	
1	1	1	1	1	1	
0	0	0	0	0	0	
0 0 0 ' 9 6 1 0 0 0	' 7 6 1 0 0 0	' 5 6 1 0 0 0	' 3 6 1 0 0 0	' 1 6 1 0 0 0	' 9 5 1 0 0 0	
0 0 0 ' 1 7 1 0 0 0	' 9 6 1 0 0 0	' 7 6 1 0 0 0	' 5 6 1 0 0 0	' 3 6 1 0 0 0	' 1 6 1 0 0 0	
0 9 1	0 7 1	0 5 1	0 3 1	0 1 1	0 9 1	
0 6,	0 6,	0 6,	0 6,	0 6,	0 5,	
1	1	1	1	1	1	
0	0	0	0	0	0	
0 ' 3 2	0 0 0 ' 2 2	0 0 0 ' 1 2	0 0 0 ' 0 2	0 0 0 ' 9 1	0 0 0 ' 8 1	0 0 0 ' 7 1
0 ' 4 2	0 0 0 ' 3 2	0 0 0 ' 2 2	0 0 0 ' 1 2	0 0 0 ' 0 2	0 0 0 ' 9 1	0 0 0 ' 8 1
0 3 2	0 2 2	0 1 2	0 0 2	0 9 1	0 8 1	0 7 1
0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 ' 3 8	0 0 0 ' 1 8	0 0 0 ' 9 7	0 0 0 ' 7 7	0 0 0 ' 5 7	0 0 0 ' 3 7	0 0 0 ' 1 7
0 ' 5 8	0 0 0 ' 3 8	0 0 0 ' 1 8	0 0 0 ' 9 7	0 0 0 ' 7 7	0 0 0 ' 5 7	0 0 0 ' 3 7
0 3 8	0 1 8	0 9 7	0 7 7	0 5 7	0 3 7	0 1 7
0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
' 3 8 1 0 0 0	' 1 8 1 0 0 0	' 9 7 1 0 0 0	' 7 7 1 0 0 0	' 5 7 1 0 0 0	' 3 7 1 0 0 0	' 1 7 1
' 5 8 1 0 0 0	' 3 8 1 0 0 0	' 1 8 1 0 0 0	' 9 7 1 0 0 0	' 7 7 1 0 0 0	' 5 7 1 0 0 0	' 3 7 1
0 3 1	0 1 1	0 9 1	0 7 1	0 5 1	0 3 1	0 1 1
0 8,	0 8,	0 7,	0 7,	0 7,	0 7,	0 7,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 0 0 ' 9 2	0 0 0 ' 8 2	0 0 0 ' 7 2	0 0 0 ' 6 2	0 0 0 ' 5 2	0 0 0 ' 4 2	0 0
0 0 0 ' 0 3	0 0 0 ' 9 2	0 0 0 ' 8 2	0 0 0 ' 7 2	0 0 0 ' 6 2	0 0 0 ' 5 2	0 0
0 9 2	0 8 2	0 7 2	0 6 2	0 5 2	0 4 2	
0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	
1	1	1	1	1	1	
0	0	0	0	0	0	
0 0 0 ' 5 9	0 0 0 ' 3 9	0 0 0 ' 1 9	0 0 0 ' 9 8	0 0 0 ' 7 8	0 0 0 ' 5 8	0 0
0 0 0 ' 7 9	0 0 0 ' 5 9	0 0 0 ' 3 9	0 0 0 ' 1 9	0 0 0 ' 9 8	0 0 0 ' 7 8	0 0
0 5 9	0 3 9	0 1 9	0 9 8	0 7 8	0 5 8	
0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	
1	1	1	1	1	1	
0	0	0	0	0	0	
0 0 0 ' 5 9 1 0 0 0	' 3 9 1 0 0 0	' 1 9 1 0 0 0	' 9 8 1 0 0 0	' 7 8 1 0 0 0	' 5 8 1 0 0 0	
0 0 0 ' 8 9 1 0 0 0	' 5 9 1 0 0 0	' 3 9 1 0 0 0	' 1 9 1 0 0 0	' 9 8 1 0 0 0	' 7 8 1 0 0 0	
0 5 1	0 3 1	0 1 1	0 9 1	0 7 1	0 5 1	
0 9,	0 9,	0 9,	0 8,	0 8,	0 8,	
1	1	1	1	1	1	
0	0	0	0	0	0	

0 ' 6 3	0 0 0 ' 5 3	0 0 0 ' 4 3	0 0 0 ' 3 3	0 0 0 ' 2 3	0 0 0 ' 1 3	0 0 0 ' 0 3
0 ' 7 3	0 0 0 ' 6 3	0 0 0 ' 5 3	0 0 0 ' 4 3	0 0 0 ' 3 3	0 0 0 ' 2 3	0 0 0 ' 1 3
0 6 3	0 5 3	0 4 3	0 3 3	0 2 3	0 1 3	0 0 3
0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
' 9 0 1 0 0 0	' 7 0 1 0 0 0	' 5 0 1 0 0 0	' 3 0 1 0 0 0	' 1 0 1 0 0 0	' 9 9 0 0 0	' 7 9 0 0 0
' 1 1 1 0 0 0	' 9 0 1 0 0 0	' 7 0 1 0 0 0	' 5 0 1 0 0 0	' 3 0 1 0 0 0	' 1 0 1 0 0 0	' 9 9 0 0 0
0 9 1	0 7 1	0 5 1	0 3 1	0 1 1	0 9 9	0 7 9
0 0 ,	0 0 ,	0 0 ,	0 0 ,	0 0 ,	0 0 ,	0 0 ,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
' 6 1 2 0 0 0	' 3 1 2 0 0 0	' 0 1 2 0 0 0	' 7 0 2 0 0 0	' 4 0 2 0 0 0	' 1 0 2 0 0 0	' 8 9 1 0 0 0
' 9 1 2 0 0 0	' 6 1 2 0 0 0	' 3 1 2 0 0 0	' 0 1 2 0 0 0	' 7 0 2 0 0 0	' 4 0 2 0 0 0	' 1 0 2 0 0 0
0 6 2	0 3 2	0 0 2	0 7 2	0 4 2	0 1 2	0 8 1
0 1 ,	0 1 ,	0 1 ,	0 0 ,	0 0 ,	0 0 ,	0 0 ,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 0 0 ' 2 4	0 0 0 ' 1 4	0 0 0 ' 0 4	0 0 0 ' 9 3	0 0 0 ' 8 3	0 0 0 ' 7 3	0 0
0 0 0 ' 3 4	0 0 0 ' 2 4	0 0 0 ' 1 4	0 0 0 ' 0 4	0 0 0 ' 9 3	0 0 0 ' 8 3	0 0
0 2 4	0 1 4	0 0 4	0 9 3	0 8 3	0 7 3	
0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 0 0 ' 1 2 1 0 0 0	' 9 1 1 0 0 0	' 7 1 1 0 0 0	' 5 1 1 0 0 0	' 3 1 1 0 0 0	' 1 1 1 0 0 0	0 0 0
0 0 0 ' 3 2 1 0 0 0	' 1 2 1 0 0 0	' 9 1 1 0 0 0	' 7 1 1 0 0 0	' 5 1 1 0 0 0	' 3 1 1 0 0 0	0 0 0
0 1 1	0 9 1	0 7 1	0 5 1	0 3 1	0 1 1	
0 2 ,	0 1 ,	0 1 ,	0 1 ,	0 1 ,	0 1 ,	
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 0 0 ' 4 3 2 0 0 0	' 1 3 2 0 0 0	' 8 2 2 0 0 0	' 5 2 2 0 0 0	' 2 2 2 0 0 0	' 9 1 2 0 0 0	0 0 0
0 0 0 ' 7 3 2 0 0 0	' 4 3 2 0 0 0	' 1 3 2 0 0 0	' 8 2 2 0 0 0	' 5 2 2 0 0 0	' 2 2 2 0 0 0	0 0 0
0 4 2	0 1 2	0 8 2	0 5 2	0 2 2	0 9 2	
0 3 ,	0 3 ,	0 2 ,	0 2 ,	0 2 ,	0 1 ,	
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 ' 9 4	0 0 0 ' 8 4	0 0 0 ' 7 4	0 0 0 ' 6 4	0 0 0 ' 5 4	0 0 0 ' 4 4	0 0 0 ' 3 4
0 ' 0 5	0 0 0 ' 9 4	0 0 0 ' 8 4	0 0 0 ' 7 4	0 0 0 ' 6 4	0 0 0 ' 5 4	0 0 0 ' 4 4
0 9 4	0 8 4	0 7 4	0 6 4	0 5 4	0 4 4	0 3 4
0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,	0 ,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
' 5 3 1 0 0 0	' 3 3 1 0 0 0	' 1 3 1 0 0 0	' 9 2 1 0 0 0	' 7 2 1 0 0 0	' 5 2 1 0 0 0	' 3 2 1 0 0 0
' 7 3 1 0 0 0	' 5 3 1 0 0 0	' 3 3 1 0 0 0	' 1 3 1 0 0 0	' 9 2 1 0 0 0	' 7 2 1 0 0 0	' 5 2 1 0 0 0
0 5 1	0 3 1	0 1 1	0 9 1	0 7 1	0 5 1	0 3 1
0 3 ,	0 3 ,	0 3 ,	0 2 ,	0 2 ,	0 2 ,	0 2 ,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
' 5 5 2 0 0 0	' 2 5 2 0 0 0	' 9 4 2 0 0 0	' 6 4 2 0 0 0	' 3 4 2 0 0 0	' 0 4 2 0 0 0	' 7 3 2 0 0 0
' 8 5 2 0 0 0	' 5 5 2 0 0 0	' 2 5 2 0 0 0	' 9 4 2 0 0 0	' 6 4 2 0 0 0	' 3 4 2 0 0 0	' 0 4 2 0 0 0
0 5 2	0 2 2	0 9 2	0 6 2	0 3 2	0 0 2	0 7 2
0 5 ,	0 5 ,	0 4 ,	0 4 ,	0 4 ,	0 4 ,	0 3 ,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 ' 7 6 2 0 0 0	' 4 6 2 0 0 0	' 1 6 2 0 0 0	' 8 5 2 円	上以	(イ) 金所退課又金所調額得総課	(ロ) 0 0
0 ' 0 7 2 0 0 0	' 7 6 2 0 0 0	' 4 6 2 0 0 0	' 1 6 2 円	満未	額得職税は額得整、金所税	(ロ) 0 0
0 7 2	0 4 2	0 1 2	0 8 2 円			
0 6 ,	0 6 ,	0 6 ,	0 5 ,			
1	1	1	1 %		割すに(イ)の(ロ)	
0	0	0	0		合る対(イ)の(ロ)	
0 ' 6 2 4 0 0 0	' 2 2 4 0 0 0	' 8 1 4 0 0 0	' 4 1 4 円	上以	(イ) 金所退課又金所調額得総課	(ロ) 0 0 0
0 ' 0 3 4 0 0 0	' 6 2 4 0 0 0	' 2 2 4 0 0 0	' 8 1 4 円	満未	額得職税は額得整、金所税	(ロ) 0 0 0
0 7 4	0 3 4	0 8 4	0 4 4 円			
0 2 ,	0 2 ,	0 1 ,	0 1 ,			
1	1	1	1 %		割すに(イ)の(ロ)	
0	0	0	0		合る対(イ)の(ロ)	
0 ' 6 2 6 0 0 0	' 2 2 6 0 0 0	' 8 1 6 0 0 0	' 4 1 6 円	上以	(イ) 金所退課又金所調額得総課	(ロ) 0 0 0
0 ' 0 3 6 0 0 0	' 6 2 6 0 0 0	' 2 2 6 0 0 0	' 8 1 6 円	満未	額得職税は額得整、金所税	(ロ) 0 0 0
0 1 6	0 6 6	0 1 6	0 6 6 円			
0 4 ,	0 3 ,	0 3 ,	0 2 ,			
1	1	1	1 %		割すに(イ)の(ロ)	
0	0	0	0		合る対(イ)の(ロ)	

0 0 0	' 5 8 2 0 0 0	' 2 8 2 0 0 0	' 9 7 2 0 0 0	' 6 7 2 0 0 0	' 3 7 2 0 0 0	' 0 7 2 0 0
0 0 0	' 8 8 2 0 0 0	' 5 8 2 0 0 0	' 2 8 2 0 0 0	' 9 7 2 0 0 0	' 6 7 2 0 0 0	' 3 7 2 0 0
	0 5 2	0 2 2	0 9 2	0 6 2	0 3 2	0 0 2
	0 8,	0 8,	0 7,	0 7,	0 7,	0 7,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
0 0 0	' 0 5 4 0 0 0	' 6 4 4 0 0 0	' 2 4 4 0 0 0	' 8 3 4 0 0 0	' 4 3 4 0 0 0	' 0 3 4 0 0
0 0 0	' 4 5 4 0 0 0	' 0 5 4 0 0 0	' 6 4 4 0 0 0	' 2 4 4 0 0 0	' 8 3 4 0 0 0	' 4 3 4 0 0
	0 2 4	0 8 4	0 4 4	0 9 4	0 5 4	0 1 4
	0 5,	0 4,	0 4,	0 3,	0 3,	0 3,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
0 0 0	' 0 5 6 0 0 0	' 6 4 6 0 0 0	' 2 4 6 0 0 0	' 8 3 6 0 0 0	' 4 3 6 0 0 0	' 0 3 6 0 0
0 0 0	' 5 5 6 0 0 0	' 0 5 6 0 0 0	' 6 4 6 0 0 0	' 2 4 6 0 0 0	' 8 3 6 0 0 0	' 4 3 6 0 0
	0 0 6	0 5 6	0 0 6	0 5 6	0 0 6	0 6 6
	0 7,	0 6,	0 6,	0 5,	0 5,	0 4,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
' 6 0 3 0 0 0	' 3 0 3 0 0 0	' 0 0 3 0 0 0	' 7 9 2 0 0 0	' 4 9 2 0 0 0	' 1 9 2 0 0 0	' 8 8 2
' 9 0 3 0 0 0	' 6 0 3 0 0 0	' 3 0 3 0 0 0	' 0 0 3 0 0 0	' 7 9 2 0 0 0	' 4 9 2 0 0 0	' 1 9 2
0 6 3	0 3 3	0 0 3	0 7 2	0 4 2	0 1 2	0 8 2
0 0,	0 0,	0 0,	0 9,	0 9,	0 9,	0 8,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
' 8 7 4 0 0 0	' 4 7 4 0 0 0	' 0 7 4 0 0 0	' 6 6 4 0 0 0	' 2 6 4 0 0 0	' 8 5 4 0 0 0	' 4 5 4
' 2 8 4 0 0 0	' 8 7 4 0 0 0	' 4 7 4 0 0 0	' 0 7 4 0 0 0	' 6 6 4 0 0 0	' 2 6 4 0 0 0	' 8 5 4
0 1 4	0 7 4	0 3 4	0 9 4	0 5 4	0 0 4	0 6 4
0 8,	0 7,	0 7,	0 6,	0 6,	0 6,	0 5,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
' 5 8 6 0 0 0	' 0 8 6 0 0 0	' 5 7 6 0 0 0	' 0 7 6 0 0 0	' 5 6 6 0 0 0	' 0 6 6 0 0 0	' 5 5 6
' 0 9 6 0 0 0	' 5 8 6 0 0 0	' 0 8 6 0 0 0	' 5 7 6 0 0 0	' 0 7 6 0 0 0	' 5 6 6 0 0 0	' 0 6 6
0 2 7	0 6 7	0 0 7	0 4 6	0 8 6	0 2 6	0 6 6
0 1,	0 0,	0 0,	0 9,	0 8,	0 8,	0 7,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0 0 0	' 4 2 3 0 0 0	' 1 2 3 0 0 0	' 8 1 3 0 0 0	' 5 1 3 0 0 0	' 2 1 3 0 0 0	' 9 0 3 0 0 0
0 0 0	' 7 2 3 0 0 0	' 4 2 3 0 0 0	' 1 2 3 0 0 0	' 8 1 3 0 0 0	' 5 1 3 0 0 0	' 2 1 3 0 0 0
	0 4 3	0 1 3	0 8 3	0 5 3	0 2 3	0 9 3
	0 2,	0 2,	0 1,	0 1,	0 1,	0 0,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
0 0 0	' 2 0 5 0 0 0	' 8 9 4 0 0 0	' 4 9 4 0 0 0	' 0 9 4 0 0 0	' 6 8 4 0 0 0	' 2 8 4 0 0 0
0 0 0	' 6 0 5 0 0 0	' 2 0 5 0 0 0	' 8 9 4 0 0 0	' 4 9 4 0 0 0	' 0 9 4 0 0 0	' 6 8 4 0 0 0
	0 7 5	0 2 5	0 8 4	0 4 4	0 0 4	0 6 4
	0 0,	0 0,	0 9,	0 9,	0 9,	0 8,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
0 0 0	' 5 1 7 0 0 0	' 0 1 7 0 0 0	' 5 0 7 0 0 0	' 0 0 7 0 0 0	' 5 9 6 0 0 0	' 0 9 6 0 0 0
0 0 0	' 0 2 7 0 0 0	' 5 1 7 0 0 0	' 0 1 7 0 0 0	' 5 0 7 0 0 0	' 0 0 7 0 0 0	' 5 9 6 0 0 0
	0 8 7	0 2 7	0 6 7	0 0 7	0 4 7	0 8 7
	0 4,	0 4,	0 3,	0 3,	0 2,	0 1,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
' 5 4 3 0 0 0	' 2 4 3 0 0 0	' 9 3 3 0 0 0	' 6 3 3 0 0 0	' 3 3 3 0 0 0	' 0 3 3 0 0 0	' 7 2 3
' 8 4 3 0 0 0	' 5 4 3 0 0 0	' 2 4 3 0 0 0	' 9 3 3 0 0 0	' 6 3 3 0 0 0	' 3 3 3 0 0 0	' 0 3 3
0 5 3	0 2 3	0 9 3	0 6 3	0 3 3	0 0 3	0 7 3
0 4,	0 4,	0 3,	0 3,	0 3,	0 3,	0 2,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
' 0 3 5 0 0 0	' 6 2 5 0 0 0	' 2 2 5 0 0 0	' 8 1 5 0 0 0	' 4 1 5 0 0 0	' 0 1 5 0 0 0	' 6 0 5
' 4 3 5 0 0 0	' 0 3 5 0 0 0	' 6 2 5 0 0 0	' 2 2 5 0 0 0	' 8 1 5 0 0 0	' 4 1 5 0 0 0	' 0 1 5
0 6 5	0 2 5	0 8 5	0 3 5	0 9 5	0 5 5	0 1 5
0 3,	0 3,	0 2,	0 2,	0 1,	0 1,	0 1,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
' 0 5 7 0 0 0	' 5 4 7 0 0 0	' 0 4 7 0 0 0	' 5 3 7 0 0 0	' 0 3 7 0 0 0	' 5 2 7 0 0 0	' 0 2 7
' 5 5 7 0 0 0	' 0 5 7 0 0 0	' 5 4 7 0 0 0	' 0 4 7 0 0 0	' 5 3 7 0 0 0	' 0 3 7 0 0 0	' 5 2 7
0 0 7	0 4 7	0 8 7	0 2 7	0 6 7	0 0 7	0 4 7
0 9,	0 8,	0 7,	0 7,	0 6,	0 6,	0 5,
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0

000	'363000	'063000	'753000	'453000	'153000	'843000
000	'663000	'363000	'063000	'753000	'453000	'153000
	033	003	073	043	013	083
	06,	06,	05,	05,	05,	04,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
000	'455000	'055000	'645000	'245000	'835000	'435000
000	'855000	'455000	'055000	'645000	'245000	'835000
	015	075	035	095	045	005
	06,	05,	05,	04,	04,	04,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
000	'087000	'577000	'077000	'567000	'067000	'557000
000	'587000	'087000	'577000	'077000	'567000	'067000
	068	008	048	088	028	067
	02,	02,	01,	00,	00,	09,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
'483000	'183000	'873000	'573000	'273000	'963000	'663
'783000	'483000	'183000	'873000	'573000	'273000	'963
043	013	083	053	023	093	063
08,	08,	07,	07,	07,	06,	06,
0	0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
'285000	'875000	'475000	'075000	'665000	'265000	'855
'685000	'285000	'875000	'475000	'075000	'665000	'265
015	065	025	085	045	005	055
09,	08,	08,	07,	07,	07,	06,
0	0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
'518000	'018000	'508000	'008000	'597000	'097000	'587
'028000	'518000	'018000	'508000	'008000	'597000	'097
088	028	068	008	048	088	028
06,	06,	05,	05,	04,	03,	03,
0	0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
000	'604000	'204000	'893000	'493000	'093000	'783000
000	'014000	'604000	'204000	'893000	'493000	'093000
	064	024	083	043	003	073
	00,	00,	09,	09,	09,	08,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
000	'606000	'206000	'895000	'495000	'095000	'685000
000	'016000	'606000	'206000	'895000	'495000	'095000
	076	026	076	036	095	055
	01,	01,	00,	00,	09,	09,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
000	'548000	'048000	'538000	'038000	'528000	'028000
000	'058000	'548000	'048000	'538000	'038000	'528000
	069	009	038	078	018	058
	00,	00,	09,	08,	08,	07,
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
'568	000	'068	000	'558	円	上以
'078	000	'568	000	'068	円	満未
019		059		089	円	(イ)
03,		02,		01,		金額
1		1		1		所得
0		0		0		は
						額
						整
						、
						金
						所
						税
						額
						(ロ)
						の
						割
						す
						に
						対
						(イ)
						の
						(ロ)
						課
						税
						額
						(三)
						000
						'014
						000
						'414
						004
						01,
						1
						0
11	'1000	'011	'1000	'501	'1	円
21	'1000	'511	'1000	'011	'1	円
0341		0731		0131	円	上以
0'2		0'2		0'2		満未
1		1		1		(イ)
1		1		1		金額
						所得
						は
						額
						整
						、
						金
						所
						税
						額
						(ロ)
						の
						割
						す
						に
						対
						(イ)
						の
						(ロ)
						課
						税
						額
						(三)
						000
						'058
						000
						'558
						029
						01,
						1
						0

0 ' 0 9 8	0 0 0 ' 5 8 8	0 0 0 ' 0 8 8	0 0 0 ' 5 7 8	0 0 0 ' 0 7 8	0 0 0
0 ' 5 9 8	0 0 0 ' 0 9 8	0 0 0 ' 5 8 8	0 0 0 ' 0 8 8	0 0 0 ' 5 7 8	0 0 0
0 2 9	0 6 9	0 0 9	0 3 9	0 7 9	
0 6,	0 5,	0 5,	0 4,	0 3,	
1	1	1	1	1	
0	0	0	0	0	
' 0 4 1 ' 1 0 0 0	' 5 3 1 ' 1 0 0 0	' 0 3 1 ' 1 0 0 0	' 5 2 1 ' 1 0 0 0	' 0 2 1 ' 1 0 0 0	' 5
' 5 4 1 ' 1 0 0 0	' 0 4 1 ' 1 0 0 0	' 5 3 1 ' 1 0 0 0	' 0 3 1 ' 1 0 0 0	' 5 2 1 ' 1 0 0 0	' 0
0 5 7 1	0 8 6 1	0 2 6 1	0 6 5 1	0 0 5 1	
0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	
1	1	1	1	1	
1	1	1	1	1	
' 0 9 3 ' 1 0 0 0	' 5 8 3 ' 1 0 0 0	' 0 8 3 ' 1 0 0 0	' 5 7 3 ' 1 0 0 0	' 0 7 3 ' 1 0 0 0	' 5
' 5 9 3 ' 1 0 0 0	' 0 9 3 ' 1 0 0 0	' 5 8 3 ' 1 0 0 0	' 0 8 3 ' 1 0 0 0	' 5 7 3 ' 1 0 0 0	' 0
0 5 2 1	0 8 1 1	0 1 1 1	0 3 0 1	0 6 9 1	
0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 5	
1	1	1	1	1	
1	1	1	1	1	
0 0 0 ' 5 1 9	0 0 0 ' 0 1 9	0 0 0 ' 5 0 9	0 0 0 ' 0 0 9	0 0 0 ' 5 9 8	0 0
0 0 0 ' 0 2 9	0 0 0 ' 5 1 9	0 0 0 ' 0 1 9	0 0 0 ' 5 0 9	0 0 0 ' 0 0 9	0 0
0 3 9	0 7 9	0 1 9	0 5 9	0 8 9	
0 9,	0 8,	0 8,	0 7,	0 6,	
1	1	1	1	1	
0	0	0	0	0	
0 ' 5 6 1 ' 1 0 0 0	' 0 6 1 ' 1 0 0 0	' 5 5 1 ' 1 0 0 0	' 0 5 1 ' 1 0 0 0	' 5 4 1 ' 1 0 0 0	
0 ' 0 7 1 ' 1 0 0 0	' 5 6 1 ' 1 0 0 0	' 0 6 1 ' 1 0 0 0	' 5 5 1 ' 1 0 0 0	' 0 5 1 ' 1 0 0 0	
0 6 0 1	0 0 0 1	0 3 9 1	0 7 8 1	0 1 8 1	
0 ' 3	0 ' 3	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	
1	1	1	1	1	
1	1	1	1	1	
0 ' 5 1 4 ' 1 0 0 0	' 0 1 4 ' 1 0 0 0	' 5 0 4 ' 1 0 0 0	' 0 0 4 ' 1 0 0 0	' 5 9 3 ' 1 0 0 0	
0 ' 0 2 4 ' 1 0 0 0	' 5 1 4 ' 1 0 0 0	' 0 1 4 ' 1 0 0 0	' 5 0 4 ' 1 0 0 0	' 0 0 4 ' 1 0 0 0	
0 1 6 1	0 4 5 1	0 7 4 1	0 0 4 1	0 2 3 1	
0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6	
1	1	1	1	1	
1	1	1	1	1	
0 0 0 ' 0 4 9	0 0 0 ' 5 3 9	0 0 0 ' 0 3 9	0 0 0 ' 5 2 9	0 0 0 ' 0 2 9	
0 0 0 ' 5 4 9	0 0 0 ' 0 4 9	0 0 0 ' 5 3 9	0 0 0 ' 0 3 9	0 0 0 ' 5 2 9	
0 5 2 1	0 8 1 1	0 2 1 1	0 6 0 1	0 0 0 1	
0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	
1	1	1	1	1	
0	0	0	0	0	
0 ' 0 9 1 ' 1 0 0 0	' 5 8 1 ' 1 0 0 0	' 0 8 1 ' 1 0 0 0	' 5 7 1 ' 1 0 0 0	' 0 7 1 ' 1 0 0 0	
0 ' 5 9 1 ' 1 0 0 0	' 0 9 1 ' 1 0 0 0	' 5 8 1 ' 1 0 0 0	' 0 8 1 ' 1 0 0 0	' 5 7 1 ' 1 0 0 0	
0 7 3 1	0 1 3 1	0 5 2 1	0 8 1 1	0 2 1 1	
0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	
1	1	1	1	1	
1	1	1	1	1	
0 ' 0 4 4 ' 1 0 0 0	' 5 3 4 ' 1 0 0 0	' 0 3 4 ' 1 0 0 0	' 5 2 4 ' 1 0 0 0	' 0 2 4 ' 1 0 0 0	
0 ' 5 4 4 ' 1 0 0 0	' 0 4 4 ' 1 0 0 0	' 5 3 4 ' 1 0 0 0	' 0 3 4 ' 1 0 0 0	' 5 2 4 ' 1 0 0 0	
0 8 9 1	0 0 9 1	0 3 8 1	0 6 7 1	0 9 6 1	
0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6	
1	1	1	1	1	
1	1	1	1	1	
0 0 0 ' 5 6 9	0 0 0 ' 0 6 9	0 0 0 ' 5 5 9	0 0 0 ' 0 5 9	0 0 0 ' 5 4 9	
0 0 0 ' 0 7 9	0 0 0 ' 5 6 9	0 0 0 ' 0 6 9	0 0 0 ' 5 5 9	0 0 0 ' 0 5 9	
0 6 5 1	0 0 5 1	0 3 4 1	0 7 3 1	0 1 3 1	
0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	
1	1	1	1	1	
0	0	0	0	0	
0 ' 5 1 2 ' 1 0 0 0	' 0 1 2 ' 1 0 0 0	' 5 0 2 ' 1 0 0 0	' 0 0 2 ' 1 0 0 0	' 5 9 1 ' 1 0 0 0	
0 ' 0 2 2 ' 1 0 0 0	' 5 1 2 ' 1 0 0 0	' 0 1 2 ' 1 0 0 0	' 5 0 2 ' 1 0 0 0	' 0 0 2 ' 1 0 0 0	
0 1 7 1	0 4 6 1	0 7 5 1	0 0 5 1	0 3 4 1	
0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	
1	1	1	1	1	
1	1	1	1	1	
0 ' 5 6 4 ' 1 0 0 0	' 0 6 4 ' 1 0 0 0	' 5 5 4 ' 1 0 0 0	' 0 5 4 ' 1 0 0 0	' 5 4 4 ' 1 0 0 0	
0 ' 0 7 4 ' 1 0 0 0	' 5 6 4 ' 1 0 0 0	' 0 6 4 ' 1 0 0 0	' 5 5 4 ' 1 0 0 0	' 0 5 4 ' 1 0 0 0	
0 4 3 1	0 7 2 1	0 9 1 1	0 2 1 1	0 5 0 1	
0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7	
1	1	1	1	1	
1	1	1	1	1	

0 0 0 ' 0 9 9	0 0 0 ' 5 8 9	0 0 0 ' 0 8 9	0 0 0 ' 5 7 9	0 0 0 ' 0 7 9
0 0 0 ' 5 9 9	0 0 0 ' 0 9 9	0 0 0 ' 5 8 9	0 0 0 ' 0 8 9	0 0 0 ' 5 7 9
0 7 8 1	0 1 8 1	0 5 7 1	0 8 6 1	0 2 6 1
0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 0
1	1	1	1	1
0	0	0	0	0
0 ' 0 4 2 ' 1 0 0 0	' 5 3 2 ' 1 0 0 0	' 0 3 2 ' 1 0 0 0	' 5 2 2 ' 1 0 0 0	' 0 2 2 ' 1 0 0
0 ' 5 4 2 ' 1 0 0 0	' 0 4 2 ' 1 0 0 0	' 5 3 2 ' 1 0 0 0	' 0 3 2 ' 1 0 0 0	' 5 2 2 ' 1 0 0
0 8 0 1	0 0 0 1	0 3 9 1	0 6 8 1	0 9 7 1
0 ' 4	0 ' 4	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3
1	1	1	1	1
1	1	1	1	1
0 ' 0 9 4 ' 1 0 0 0	' 5 8 4 ' 1 0 0 0	' 0 8 4 ' 1 0 0 0	' 5 7 4 ' 1 0 0 0	' 0 7 4 ' 1 0 0
0 ' 5 9 4 ' 1 0 0 0	' 0 9 4 ' 1 0 0 0	' 5 8 4 ' 1 0 0 0	' 0 8 4 ' 1 0 0 0	' 5 7 4 ' 1 0 0
0 0 7 1	0 3 6 1	0 6 5 1	0 8 4 1	0 1 4 1
0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7
1	1	1	1	1
1	1	1	1	1
0 ' 5 1 0 ' 1 0 0 0	' 0 1 0 ' 1 0 0 0	' 5 0 0 ' 1 0 0 0	' 0 0 0 ' 1	0 0 0 ' 5 9 9
0 ' 0 2 0 ' 1 0 0 0	' 5 1 0 ' 1 0 0 0	' 0 1 0 ' 1 0 0 0	' 5 0 0 ' 1 0 0 0	' 0 0 0 ' 1
0 8 1 1	0 2 1 1	0 6 0 1	0 0 0 1	0 3 9 1
0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 0
1	1	1	1	1
1	1	1	1	0
0 ' 5 6 2 ' 1 0 0 0	' 0 6 2 ' 1 0 0 0	' 5 5 2 ' 1 0 0 0	' 0 5 2 ' 1 0 0 0	' 5 4 2 ' 1 0 0
0 ' 0 7 2 ' 1 0 0 0	' 5 6 2 ' 1 0 0 0	' 0 6 2 ' 1 0 0 0	' 5 5 2 ' 1 0 0 0	' 0 5 2 ' 1 0 0
0 4 4 1	0 7 3 1	0 9 2 1	0 2 2 1	0 5 1 1
0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4
1	1	1	1	1
1	1	1	1	1
0 ' 5 1 5 ' 1 0 0 0	' 0 1 5 ' 1 0 0 0	' 5 0 5 ' 1 0 0 0	' 0 0 5 ' 1 0 0 0	' 5 9 4 ' 1 0 0
0 ' 0 2 5 ' 1 0 0 0	' 5 1 5 ' 1 0 0 0	' 0 1 5 ' 1 0 0 0	' 5 0 5 ' 1 0 0 0	' 0 0 5 ' 1 0 0
0 6 0 1	0 9 9 1	0 2 9 1	0 5 8 1	0 7 7 1
0 ' 8	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7
1	1	1	1	1
1	1	1	1	1
0 ' 0 4 0 ' 1 0 0 0	' 5 3 0 ' 1 0 0 0	' 0 3 0 ' 1 0 0 0	' 5 2 0 ' 1 0 0 0	' 0 2 0 ' 1 0 0
0 ' 5 4 0 ' 1 0 0 0	' 0 4 0 ' 1 0 0 0	' 5 3 0 ' 1 0 0 0	' 0 3 0 ' 1 0 0 0	' 5 2 0 ' 1 0 0
0 0 5 1	0 3 4 1	0 7 3 1	0 1 3 1	0 5 2 1
0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1
1	1	1	1	1
1	1	1	1	1
0 ' 0 9 2 ' 1 0 0 0	' 5 8 2 ' 1 0 0 0	' 0 8 2 ' 1 0 0 0	' 5 7 2 ' 1 0 0 0	' 0 7 2 ' 1 0 0
0 ' 5 9 2 ' 1 0 0 0	' 0 9 2 ' 1 0 0 0	' 5 8 2 ' 1 0 0 0	' 0 8 2 ' 1 0 0 0	' 5 7 2 ' 1 0 0
0 0 8 1	0 3 7 1	0 6 6 1	0 8 5 1	0 1 5 1
0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4
1	1	1	1	1
1	1	1	1	1
0 ' 0 4 5 ' 1 0 0 0	' 5 3 5 ' 1 0 0 0	' 0 3 5 ' 1 0 0 0	' 5 2 5 ' 1 0 0 0	' 0 2 5 ' 1 0 0
0 ' 5 4 5 ' 1 0 0 0	' 0 4 5 ' 1 0 0 0	' 5 3 5 ' 1 0 0 0	' 0 3 5 ' 1 0 0 0	' 5 2 5 ' 1 0 0
0 3 4 1	0 5 3 1	0 8 2 1	0 1 2 1	0 4 1 1
0 ' 8	0 ' 8	0 ' 8	0 ' 8	0 ' 8
1	1	1	1	1
1	1	1	1	1
0 ' 5 6 0 ' 1 0 0 0	' 0 6 0 ' 1 0 0 0	' 5 5 0 ' 1 0 0 0	' 0 5 0 ' 1 0 0 0	' 5 4 0 ' 1 0 0
0 ' 0 7 0 ' 1 0 0 0	' 5 6 0 ' 1 0 0 0	' 0 6 0 ' 1 0 0 0	' 5 5 0 ' 1 0 0 0	' 0 5 0 ' 1 0 0
0 1 8 1	0 5 7 1	0 8 6 1	0 2 6 1	0 6 5 1
0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 1
1	1	1	1	1
1	1	1	1	1
0 ' 5 1 3 ' 1 0 0 0	' 0 1 3 ' 1 0 0 0	' 5 0 3 ' 1 0 0 0	' 0 0 3 ' 1 0 0 0	' 5 9 2 ' 1 0 0
0 ' 0 2 3 ' 1 0 0 0	' 5 1 3 ' 1 0 0 0	' 0 1 3 ' 1 0 0 0	' 5 0 3 ' 1 0 0 0	' 0 0 3 ' 1 0 0
0 6 1 1	0 9 0 1	0 2 0 1	0 5 9 1	0 7 8 1
0 ' 5	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 4	0 ' 4
1	1	1	1	1
1	1	1	1	1
0 ' 5 6 5 ' 1 0 0 0	' 0 6 5 ' 1 0 0 0	' 5 5 5 ' 1 0 0 0	' 0 5 5 ' 1 0 0 0	' 5 4 5 ' 1 0 0
0 ' 0 7 5 ' 1 0 0 0	' 5 6 5 ' 1 0 0 0	' 0 6 5 ' 1 0 0 0	' 5 5 5 ' 1 0 0 0	' 0 5 5 ' 1 0 0
0 9 7 1	0 2 7 1	0 4 6 1	0 7 5 1	0 0 5 1
0 ' 8	0 ' 8	0 ' 8	0 ' 8	0 ' 8
1	1	1	1	1
2	2	1	1	1

0 ' 0 9 0 ' 1 0 0 0 ' 5 8 0 ' 1 0 0 0 ' 0 8 0 ' 1 0 0 0 ' 5 7 0 ' 1 0 0 0 ' 0 7 0 ' 1 0 0	0 ' 5 9 0 ' 1 0 0 0 ' 0 9 0 ' 1 0 0 0 ' 5 8 0 ' 1 0 0 0 ' 0 8 0 ' 1 0 0 0 ' 5 7 0 ' 1 0 0
0 2 1 1	0 6 0 1
0 ' 2	0 ' 2
1	1
1	1
0 ' 0 4 3 ' 1 0 0 0 ' 5 3 3 ' 1 0 0 0 ' 0 3 3 ' 1 0 0 0 ' 5 2 3 ' 1 0 0 0 ' 0 2 3 ' 1 0 0	0 ' 5 4 3 ' 1 0 0 0 ' 0 4 3 ' 1 0 0 0 ' 5 3 3 ' 1 0 0 0 ' 0 3 3 ' 1 0 0 0 ' 5 2 3 ' 1 0 0
0 3 5 1	0 5 4 1
0 ' 5	0 ' 5
1	1
1	1
0 ' 0 9 5 ' 1 0 0 0 ' 5 8 5 ' 1 0 0 0 ' 0 8 5 ' 1 0 0 0 ' 5 7 5 ' 1 0 0 0 ' 0 7 5 ' 1 0 0	0 ' 5 9 5 ' 1 0 0 0 ' 0 9 5 ' 1 0 0 0 ' 5 8 5 ' 1 0 0 0 ' 0 8 5 ' 1 0 0 0 ' 5 7 5 ' 1 0 0
0 5 1 1	0 8 0 1
0 ' 9	0 ' 9
1	1
2	2

0 0 0 ' 5 0 6 ' 1 円	上以(イ)	金所退課又金所調額得総課	(四)	0 0 0 ' 0 0 1 ' 1 0 0 0 ' 5 9 0 ' 1 0 0
0 0 0 ' 0 1 6 ' 1 円	満未	額得職税は額得整、金(所)税(税)額		0 0 0 ' 5 0 1 ' 1 0 0 0 ' 0 0 1 ' 1 0 0
0 7 3 1 円				0 5 2 1
0 ' 9				0 ' 2
1 %		割すに(イ)の(口)		1
2		合る対(イ)の(口)		1
0 0 0 ' 5 5 8 ' 1 円	上以(イ)	金所退課又金所調額得総課		0 0 0 ' 0 5 3 ' 1 0 0 0 ' 5 4 3 ' 1 0 0
0 0 0 ' 0 6 8 ' 1 円	満未	額得職税は額得整、金(所)税(税)額		0 0 0 ' 5 5 3 ' 1 0 0 0 ' 0 5 3 ' 1 0 0
0 0 2 2 円				0 7 6 1
0 ' 3				0 ' 5
1 %		割すに(イ)の(口)		1
2		合る対(イ)の(口)		1
0 0 0 ' 0 0 2 ' 3 円	上以(イ)	金所退課又金所調額得総課		0 0 0 ' 0 0 6 ' 1 0 0 0 ' 5 9 5 ' 1 0 0
0 0 0 ' 0 0 8 ' 3 円	満未	額得職税は額得整、金(所)税(税)額		0 0 0 ' 5 0 6 ' 1 0 0 0 ' 0 0 6 ' 1 0 0
金し算じを52額の(イ)円				0 0 3 1
額た出て乗%2.に金				0 ' 9
		割すに(イ)の(口)		1
		合る対(イ)の(口)		2

0 0 0 ' 0 3 6 ' 1 0 0 0 ' 5 2 6 ' 1 0 0 0 ' 0 2 6 ' 1 0 0 0 ' 5 1 6 ' 1 0 0 0 ' 0 1 6 ' 1	0 0 0 ' 5 3 6 ' 1 0 0 0 ' 0 3 6 ' 1 0 0 0 ' 5 2 6 ' 1 0 0 0 ' 0 2 6 ' 1 0 0 0 ' 5 1 6 ' 1
0 5 7 1	0 7 6 1
0 ' 9	0 ' 9
1	1
2	2
0 0 0 ' 0 8 8 ' 1 0 0 0 ' 5 7 8 ' 1 0 0 0 ' 0 7 8 ' 1 0 0 0 ' 5 6 8 ' 1 0 0 0 ' 0 6 8 ' 1	0 0 0 ' 5 8 8 ' 1 0 0 0 ' 0 8 8 ' 1 0 0 0 ' 5 7 8 ' 1 0 0 0 ' 0 7 8 ' 1 0 0 0 ' 5 6 8 ' 1
0 2 6 2	0 3 5 2
0 ' 3	0 ' 3
1	1
2	2

0 0 0 ' 0 0 8 ' 3  
 0 0 0 ' 0 0 0 ' 4  
 か金し算じを22額の(イ) 額た除を0462か  
 ら額た出て乗%3.に金 金し控円0'3ら

0 0 0 ' 5 5 6 ' 1 0 0 0 ' 0 5 6 ' 1 0 0 0 ' 5 4 6 ' 1 0 0 0 ' 0 4 6 ' 1 0 0 0 ' 5 3 6 ' 1	0 0 0 ' 0 6 6 ' 1 0 0 0 ' 5 5 6 ' 1 0 0 0 ' 0 5 6 ' 1 0 0 0 ' 5 4 6 ' 1 0 0 0 ' 0 4 6 ' 1
0 2 1 2	0 5 0 2
0 ' 0	0 ' 0
1	1
2	2
0 0 0 ' 5 0 9 ' 1 0 0 0 ' 0 0 9 ' 1 0 0 0 ' 5 9 8 ' 1 0 0 0 ' 0 9 8 ' 1 0 0 0 ' 5 8 8 ' 1	0 0 0 ' 0 1 9 ' 1 0 0 0 ' 5 0 9 ' 1 0 0 0 ' 0 0 9 ' 1 0 0 0 ' 5 9 8 ' 1 0 0 0 ' 0 9 8 ' 1
0 3 0 2	0 5 9 2
0 ' 4	0 ' 3
1	1
2	2

0 0 0 ' 0 0 0 ' 4  
 0 0 0 ' 0 0 4 ' 4  
 か金し算じを52額の(イ) 額た除を0032  
 ら額た出て乗%5.に金 金し控円0'6

000	'086	'1000	'576	'1000	'076	'1000	'566	'1000	'066	'1
000	'586	'1000	'086	'1000	'576	'1000	'076	'1000	'566	'1
	0052		0242		0532		0722		0022	
	0'0		0'0		0'0		0'0		0'0	
	1		1		1		1		1	
	2		2		2		2		2	
000	'039	'1000	'529	'1000	'029	'1000	'519	'1000	'019	'1
000	'539	'1000	'039	'1000	'529	'1000	'029	'1000	'519	'1
	0442		0632		0822		0912		0112	
	0'4		0'4		0'4		0'4		0'4	
	1		1		1		1		1	
	2		2		2		2		2	
000	'004	'4								
000	'000	'5								
か金し算じを52額の(イ)									額た除を0053	
ら額た出て乗%6.に金									金し控円0'5	

000	'507	'1000	'007	'1000	'596	'1000	'096	'1000	'586	'1
000	'017	'1000	'507	'1000	'007	'1000	'596	'1000	'096	'1
	0782		0082		0272		0562		0752	
	0'0		0'0		0'0		0'0		0'0	
	1		1		1		1		1	
	2		2		2		2		2	
000	'559	'1000	'059	'1000	'549	'1000	'049	'1000	'539	'1
000	'069	'1000	'559	'1000	'059	'1000	'549	'1000	'049	'1
	0582		0772		0962		0162		0252	
	0'4		0'4		0'4		0'4		0'4	
	1		1		1		1		1	
	2		2		2		2		2	
000	'000	'5								
000	'000	'6								
か金し算じを72額の(イ)									額た除を0093	
ら額た出て乗%9.に金									金し控円0'9	

000	'037	'1000	'527	'1000	'027	'1000	'517	'1000	'017	'1
000	'537	'1000	'037	'1000	'527	'1000	'027	'1000	'517	'1
	0522		0712		0012		0202		0592	
	0'1		0'1		0'1		0'1		0'0	
	1		1		1		1		1	
	2		2		2		2		2	
000	'089	'1000	'579	'1000	'079	'1000	'569	'1000	'069	'1
000	'589	'1000	'089	'1000	'579	'1000	'079	'1000	'569	'1
	0722		0812		0012		0202		0492	
	0'5		0'5		0'5		0'5		0'4	
	1		1		1		1		1	
	2		2		2		2		2	
000	'000	'6								
000	'000	'7								
か金し算じを33額の(イ)									額た除を0095	
ら額た出て乗%に金									金し控円0'5	

000	'557	'1000	'057	'1000	'547	'1000	'047	'1000	'537	'1	
000	'067	'1000	'557	'1000	'057	'1000	'547	'1000	'047	'1	
	0262		0552		0742		0042		0232		
	0'1		0'1		0'1		0'1		0'1		
	1		1		1		1		1		
	2		2		2		2		2		
000	'000	'2			000	'599	'1000	'099	'1000	'589	'1
000	'004	'2			000	'000	'2000	'599	'1000	'099	'1
か金し算じを21額の(イ)									0152	0342	0532
ら額た出て乗%7.に金									0'5	0'5	0'5
									1	1	1
									2	2	2
000	'000	'7									
000	'000	'8									
か金し算じを73額の(イ)									額た除を0077		
ら額た出て乗%に金									金し控円0'5		

000'087'1000'577'1000'077'1000'567'1000'067'1	
000'587'1000'087'1000'577'1000'077'1000'567'1	
0002	0292
0'2	0'1
1	1
2	2

000'004'2  
000'006'2  
か金し算じを71額の(イ) 額た除を008  
ら額た出て乗%8.に金 金し控円0'8

000'000'8  
000'000'9  
か金し算じを04額の(イ) 額た除を00701  
ら額た出て乗% に金 金し控円0'3'

000'508'1000'008'1000'597'1000'097'1000'587'1	
000'018'1000'508'1000'008'1000'597'1000'097'1	
0832	0032
0'2	0'2
1	1
2	2

000'006'2  
000'000'3  
か金し算じを51額の(イ) 額た除を0041  
ら額た出て乗%9.に金 金し控円0'2

000'000'9  
000'000'01  
か金し算じを14額の(イ) 額た除を00721  
ら額た出て乗% に金 金し控円0'7'

000'038'1000'528'1000'028'1000'518'1000'018'1	
000'538'1000'038'1000'528'1000'028'1000'518'1	
0972	0172
0'2	0'2
1	1
2	2

000'000'3  
000'002'3  
か金し算じを72額の(イ) 額た除を0841  
ら額た出て乗%1.に金 金し控円0'4

000'000'01  
000'000'21  
か金し算じを44額の(イ) 額た除を00731  
ら額た出て乗% に金 金し控円0'6'

退課又金所調額得総課 (五)	000'058'1000'548'1000'048'1000'538'1
職税は額得整`金所税	000'558'1000'058'1000'548'1000'048'1
(イ)の(ロ)額	0212
割すに(イ)の(ロ) 合る対	0'3
	1
	2
退課又金所調額得総課	
職税は額得整`金所税	
(イ)の(ロ)額	
割すに(イ)の(ロ) 合る対	
退課又金所調額得総課	
職税は額得整`金所税	
(イ)の(ロ)額	
割すに(イ)の(ロ) 合る対	

額た除を0802  
金し控円0'1

額た除を00761  
金し控円0'6'

000,000,51	000,000,21円	上以(イ)金所
000,000,02	000,000,51円	満末(イ)額得
額た除を00162か金し算じを25額の(イ)に金	額た除を00112か金し算じを24額の(イ)に金	
金し控円0,2,ら額た出て乗%1.に	金し控円0,7,ら額た出て乗%8.に	
000,000,04	000,000,03円	上以(イ)金所
000,000,06	000,000,04円	満末(イ)額得
額た除を00176か金し算じを56額の(イ)に金	額た除を00174か金し算じを06額の(イ)に金	
金し控円0,6,ら額た出て乗%に	金し控円0,6,ら額た出て乗%に	
	000008	上以(イ)金所
	上円0,0,	満末(イ)額得
	額た除を00171か金し算じを57額の(イ)に金	
	金し控円0,6 <sup>3</sup> ,ら額た出て乗%に	

000,000,02	000,000,03	額た除を00163か金し算じを25額の(イ)に金
金し控円0,2,ら額た出て乗%6.に		
000,000,06	000,000,08	額た除を00179か金し算じを07額の(イ)に金
金し控円0,6,ら額た出て乗%に		

(注) この表において「調整所得金額」とは、新法第九十条第一項第一号(変動所得及び臨時所得の平均課税)に規定する調整所得金額をいう。(備考)

(1) 課税総所得金額、調整所得金額又は課税退職所得金額に係る税額を求めるときは、課税総所得金額、調整所得金額又は課税退職所得金額に「課税総所得金額(イ)」欄の該当する行を求めるとし、その行の「税額(ロ)」欄に記載されている金額が、その求める税額である。

(2) 附則第三条第二項(昭和四十九年分の所得税の所得控除等及び税額の計算に係る特例)の規定により読み替えられた新法第九十条第二項に規定する割合を求めるときは、調整所得金額に「課税総所得金額、調整所得金額又は課税退職所得金額(イ)」欄の該当する行を求めるとし、その行の「(ロ)」の(イ)に対する割合」欄に記載されている率が、その求める割合である。

附則別表第二 昭和49年分の山林所得に係る所得税の簡易税額表

0,1	009	008	007	006	005	004	003	002	001	01円
000	0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,	円未
0,1	0,1	009	008	007	006	005	004	003	002	0円
001	000	0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,	0円
0,6	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5円
000	009	008	007	006	005	004	003	002	001	000
0,6	0,6	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5円
001	000	009	008	007	006	005	004	003	002	001
006	095	085	075	065	055	045	035	025	015	005円
0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,
007100	05100	03100	01100	09100	07100	05100	03100	01100	09100	07100
0,5	0,5	0,5	0,5	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,3	0,3
009100	07100	05100	03100	01100	09100	07100	05100	03100	01100	09100
0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,3
0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1円
075	055	035	015	094	074	054	034	014	093	073
0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1
001	000	009	008	007	006	005	004	003	002	001
0,2	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1
002	001	000	009	008	007	006	005	004	003	002
012	002	091	081	071	061	051	041	031	021	011
0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,
0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6
009	007	005	003	001	009	007	005	003	002	001
0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6
001	009	007	005	003	001	009	007	005	003	002
097	077	057	037	017	096	076	056	036	026	016
0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,	0,
009100	07100	05100	03100	01100	09100	07100	05100	03100	01100	09100
0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,5
001100	09100	07100	05100	03100	01100	09100	07100	05100	03100	01100
0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6
0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1
097	077	057	037	017	096	076	056	036	016	095









0027100051710000171	00050710000071000596100
0527100002710005171	00001710005071000007100
0002710005171000171	00507100007100596100
0079100056910000691	00055910000591000549100
0579100007910005691	00006910005591000059100
01	51
09	09
07	05
	000'000'31
	000'000'51

課税山林所得金額に19.5%を乗じて算出した金額から724円を控除した金額

0057100005471000047100005371	000037100005271000
05571000057100054710000471	00053710000371000
00057100054710004710005371	0003710005271
	0000599100009910005891
	00000200059910000991
	51
	09
	09
	08
	000'000'51
	000'000'61

課税山林所得金額に21.7%を乗じて算出した金額から1,005円を控除した金額

00871000057710000771000056710000671	0005571000
058710000871000577100007710005671	0000671000
00087100057710007710005671000671	005571
00003	0000002
00004	0000003
55'000'91	000'000'61
'000'02	000'000'91

課税山林所得金額に12%を乗じて算出した金額から503円を控除した金額

課税山林所得金額に21.8%を乗じて算出した金額から1,008円を控除した金額

00181	0005081000008100005971000097100005871	00
05181	000018100050810000081000059710000971	00
0181	005081000081000597100009710005871	
	0000004	00
	0000006	00
	000'000'02	000
	000'000'22	000

金額を控除した金額

金額を控除した金額

課税山林所得金額に25.5%を乗じて算出した金額から1,077円を控除した金額

金額を控除した金額







0 0 4 3 0 0 1 3 0 0 8 3 0 0 5 3 0 0 2 3 0 0 9 3 0 0 6 3 0 0 3 3 0 0 0 3 0 0 7 3 0 0 4 3
0 ' 5 0 ' 5 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 2 0 ' 2
0 0 7 3 0 0 4 3 0 0 1 3 0 0 8 3 0 0 5 3 0 0 2 3 0 0 9 3 0 0 6 3 0 0 3 3 0 0 0 3 0 0 7 3 0 0 4 3
0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 2
0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3
0 4 5 0 1 5 0 8 4 0 5 4 0 2 4 0 9 3 0 6 3 0 3 3 0 0 3 0 7 2 0 4 2
0 0 2 5 0 0 8 5 0 0 4 5 0 0 0 5 0 0 6 5 0 0 2 5 0 0 8 5 0 0 4 5 0 0 0 5 0 0 6 5 0 0 2 5
0 ' 4 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 1 0 ' 1 0 ' 1 0 ' 1 0 ' 0 0 ' 0
0 0 6 5 0 0 2 5 0 0 8 5 0 0 4 5 0 0 0 5 0 0 6 5 0 0 2 5 0 0 8 5 0 0 4 5 0 0 0 5 0 0 6 5
0 ' 4 0 ' 4 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 1 0 ' 1 0 ' 1 0 ' 1 0 ' 0
0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5
0 9 4 0 4 4 0 0 4 0 6 3 0 2 3 0 8 2 0 3 2 0 9 1 0 5 1 0 1 1 0 7 0
0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7
0 ' 6 0 ' 6 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 1
0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7
0 ' 7 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 2 0 ' 2
0 ' 8 0 ' 8 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 7
0 8 0 0 2 0 0 6 9 0 0 9 0 4 8 0 8 7 0 2 7 0 6 6 0 0 6 0 4 5 0 8 4

0 0 7 3 0 0 4 3 0 0 1 3 0 0 8 3 0 0 5 3 0 0 2 3 0 0 9 3 0 0 6 3 0 0 3 3 0 0 0 3 0 0 7 3 0 0 4 3
0 ' 8 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 5
0 0 0 3 0 0 7 3 0 0 4 3 0 0 1 3 0 0 8 3 0 0 5 3 0 0 2 3 0 0 9 3 0 0 6 3 0 0 3 3 0 0 0 3 0 0 7 3
0 ' 9 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6
0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3
0 7 8 0 4 8 0 1 8 0 8 7 0 5 7 0 2 7 0 9 6 0 6 6 0 3 6 0 0 6 0 7 5
0 0 6 5 0 0 2 5 0 0 8 5 0 0 4 5 0 0 0 5 0 0 6 5 0 0 2 5 0 0 8 5 0 0 4 5 0 0 0 5 0 0 6 5
0 ' 8 0 ' 8 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 4
0 0 0 5 0 0 6 5 0 0 2 5 0 0 8 5 0 0 4 5 0 0 0 5 0 0 6 5 0 0 2 5 0 0 8 5 0 0 4 5 0 0 0 5
0 ' 9 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 7 0 ' 7 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5
0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5
0 5 9 0 1 9 0 6 8 0 2 8 0 8 7 0 4 7 0 0 7 0 5 6 0 1 6 0 7 5 0 3 5
0 0 0 8 0 0 5 8 0 0 0 8 0 0 5 8 0 0 0 8 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7
0 ' 2 0 ' 1 0 ' 1 0 ' 0 0 ' 0 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 7 0 ' 7
0 0 5 8 0 0 0 8 0 0 5 8 0 0 0 8 0 0 5 8 0 0 0 8 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7 0 0 0 7 0 0 5 7
0 ' 2 0 ' 2 0 ' 1 0 ' 1 0 ' 0 0 ' 0 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 8
0 ' 8 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 8
0 5 7 0 8 6 0 2 6 0 6 5 0 0 5 0 4 4 0 8 3 0 2 3 0 6 2 0 0 2 0 4 1

0 0 5 8 0 0 0 8 0 0 5 8 円	以上	課税給所得金額	(三)	0 0 0 4 0 0 6 4 0 0 2 4 0 0 8 3 0 0 4 3 0 0 0 3
0 ' 6 0 ' 6 0 ' 5 円	未	税額		0 ' 1 0 ' 0 0 ' 0 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 9
0 0 0 8 0 0 5 8 0 0 0 8 円	満	与		0 0 4 4 0 0 0 4 0 0 6 4 0 0 2 4 0 0 8 3 0 0 4 3
0 ' 7 0 ' 6 0 ' 6 円		所		0 ' 1 0 ' 1 0 ' 0 0 ' 0 0 ' 9 0 ' 9
0 ' 9 0 ' 9 0 ' 9 円		得		0 ' 4 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 3
0 1 3 0 5 2 0 8 1 円		税		0 0 1 0 6 0 2 0 0 8 9 0 4 9 0 0 9
0 0 5 1 1 0 0 0 1 1 0 0 5 1 1 円	以上	課税給所得金額		0 0 0 6 0 0 6 6 0 0 2 6 0 0 8 5 0 0 4 5 0 0 0 5
0 ' 1 0 ' 1 0 ' 0 円	未	税額		0 ' 1 0 ' 0 0 ' 0 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 9
0 0 0 1 1 0 0 5 1 1 0 0 0 1 1 円	満	与		0 0 4 6 0 0 0 6 0 0 6 6 0 0 2 6 0 0 8 5 0 0 4 5
0 ' 2 0 ' 1 0 ' 1 円		所		0 ' 1 0 ' 1 0 ' 0 0 ' 0 0 ' 9 0 ' 9
0 3 4 1 0 7 3 1 0 1 3 1 円		得		0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 5
0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 円		税		0 2 2 0 7 1 0 2 1 0 7 0 0 3 0 0 9 9
0 0 5 3 1 0 0 0 3 1 0 0 5 3 1 円	以上	課税給所得金額		0 0 0 8 0 0 5 8 0 0 0 8 0 0 5 8 0 0 0 8 0 0 5 8
0 ' 6 0 ' 6 0 ' 5 円	未	税額		0 ' 5 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 3 0 ' 3 0 ' 2
0 0 0 3 1 0 0 5 3 1 0 0 0 3 1 円	満	与		0 0 5 8 0 0 0 8 0 0 5 8 0 0 0 8 0 0 5 8 0 0 0 8
0 ' 7 0 ' 6 0 ' 6 円		所		0 ' 5 0 ' 5 0 ' 4 0 ' 4 0 ' 3 0 ' 3
0 9 8 1 0 2 8 1 0 4 7 1 円		得		0 ' 9 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 8
0 ' 5 0 ' 5 0 ' 5 円		税		0 2 1 0 6 0 0 0 0 0 3 9 0 7 8 0 1 8

0 0 0 9 0 0 5 9 0 0 0 9 0 0 5 8 0 0 0 8 0 0 5 8 0 0 0 8 0 0 5 8 0 0 0 8
0 ' 1 0 ' 0 0 ' 0 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 7 0 ' 7
0 0 5 9 0 0 0 9 0 0 5 9 0 0 0 9 0 0 5 8 0 0 0 8 0 0 5 8 0 0 0 8 0 0 5 8
0 ' 1 0 ' 1 0 ' 0 0 ' 0 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 8 0 ' 8 0 ' 7 0 ' 7
0 ' 9 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 9 0 ' 9
0 7 8 0 1 8 0 5 7 0 8 6 0 2 6 0 6 5 0 0 5 0 3 4 0 7 3
0 0 0 1 1 0 0 5 1 1 0 0 0 1 1 0 0 5 1 1 0 0 0 1 1 0 0 5 1 1 0 0 0 1 1 0 0 5 1 1 0 0 0 1 1
0 ' 6 ' 0 ' 5 ' 0 ' 5 ' 0 ' 4 ' 0 ' 4 ' 0 ' 3 ' 0 ' 3 ' 0 ' 2 ' 0 ' 2
0 0 5 1 1 0 0 0 1 1 0 0 5 1 1 0 0 0 1 1 0 0 5 1 1 0 0 0 1 1 0 0 5 1 1 0 0 0 1 1 0 0 5 1 1
0 ' 6 ' 0 ' 6 ' 0 ' 5 ' 0 ' 5 ' 0 ' 4 ' 0 ' 4 ' 0 ' 3 ' 0 ' 3 ' 0 ' 3 ' 0 ' 2
0 0 0 1 0 3 9 1 0 7 8 1 0 1 8 1 0 5 7 1 0 8 6 1 0 2 6 1 0 6 5 1 0 0 5 1
0 ' 3 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2 0 ' 2
0 0 0 4 1 0 0 5 4 1 0 0 0 4 1 0 0 5 3 1 0 0 0 3 1 0 0 5 3 1 0 0 0 3 1 0 0 5 3 1 0 0 0 3 1
0 ' 1 ' 0 ' 0 ' 0 ' 0 ' 0 ' 9 ' 0 ' 9 ' 0 ' 8 ' 0 ' 8 ' 0 ' 7 ' 0 ' 7
0 0 5 4 1 0 0 0 4 1 0 0 5 4 1 0 0 0 4 1 0 0 5 3 1 0 0 0 3 1 0 0 5 3 1 0 0 0 3 1 0 0 5 3 1
0 ' 1 ' 0 ' 1 ' 0 ' 0 ' 0 ' 0 ' 0 ' 9 ' 0 ' 9 ' 0 ' 8 ' 0 ' 8 ' 0 ' 8 ' 0 ' 7
0 4 5 1 0 7 4 1 0 0 4 1 0 2 3 1 0 5 2 1 0 8 1 1 0 1 1 1 0 3 0 1 0 6 9 1
0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 6 0 ' 5



0 0 0 6 1 0 , 2 ,	0 0 5 6 1 0 , 1 ,	0 0 0 6 1 0 , 1 ,	0 0 5 6 1 円 0 , 0 ,	以上 未 満	課 税 給 与 税 額	(四)	0 0 0 1 1 0 0 5 0 1 0 , 0 , 0 , 9 ,
0 0 5 6 1 0 , 2 ,	0 0 0 6 1 0 , 2 ,	0 0 5 6 1 0 , 1 ,	0 0 0 6 1 円 0 , 1 ,	以上 未 満	課 税 給 与 税 額		0 0 5 1 1 0 0 0 1 1 0 , 0 , 0 , 0 ,
0 6 9 1 ,	0 0 2 5 9 1 ,	0 0 5 4 9 1 ,	0 0 7 3 9 1 円 ,		課 税 給 与 税 額		0 5 2 1 0 8 1 1 0 , 2 , 0 , 2 ,
0 5 4 8 1 ,	0 0 0 0 4 8 1 ,	0 0 0 5 3 8 1 ,	0 0 0 0 3 8 1 円 ,	上 以 未 満	金 額 所 得 与 税 給 与 税 額		0 0 0 3 1 0 0 5 3 1 0 , 5 , 0 , 4 ,
0 0 5 8 1 ,	0 0 0 5 4 8 1 ,	0 0 0 0 4 8 1 ,	0 0 0 5 3 8 1 円 ,		課 税 給 与 税 額		0 0 5 3 1 0 0 0 3 1 0 , 5 , 0 , 5 ,
4 2 0 3 0 0 ,	6 2 0 2 0 9 ,	7 2 0 2 0 8 ,	9 2 円 0 2 0 7 ,		課 税 給 与 税 額		0 7 6 1 0 0 6 1 0 , 5 , 0 , 5 ,
			0 0 0 , 0 0 6 , 2 円 0 0 0 , 0 0 0 , 3 円	上 以 未 満	金 額 所 得 与 税 給 与 税 額		0 0 0 6 1 0 0 5 5 1 0 , 0 , 0 , 9 ,
			額 控 8 ら し 乗 9 得 課 除 0 1 た じ 金 税 し 0 4 金 て 5 額 給 た 円 4 額 算 % に 与 金 を ' か 出 を 1 所		課 税 給 与 税 額		0 0 5 6 1 0 0 0 6 1 0 , 0 , 0 , 0 ,
					課 税 給 与 税 額		0 0 3 1 0 2 2 1 0 , 9 0 , 9
0 0 0 6 1 0 , 5 ,	0 0 5 6 1 0 , 4 ,	0 0 0 6 1 0 , 4 ,	0 0 5 6 1 0 , 3 ,		0 0 0 6 1 0 , 3 ,		0 0 5 6 1 0 , 2 ,
0 0 5 6 1 0 , 5 ,	0 0 0 6 1 0 , 5 ,	0 0 5 6 1 0 , 4 ,	0 0 0 6 1 0 , 4 ,		0 0 5 6 1 0 , 3 ,		0 0 0 6 1 0 , 3 ,
0 0 5 0 0 2 ,	0 0 7 9 9 1 ,	0 0 0 9 9 1 ,	0 0 2 8 9 1 ,		0 0 5 7 9 1 ,		0 0 7 6 9 1 0 0 ,
0 0 0 5 7 8 1 ,	0 0 0 0 7 8 1 ,	0 0 0 5 6 8 1 ,	0 0 0 0 6 8 1 ,		0 0 0 5 5 8 1 ,		0 0 0 0 5 8 1 0 0 ,
0 0 0 0 8 8 1 ,	0 0 0 5 7 8 1 ,	0 0 0 0 7 8 1 ,	0 0 0 5 6 8 1 ,		0 0 0 0 6 8 1 ,		0 0 0 5 5 8 1 0 0 ,
3 2 0 3 0 5 ,	5 2 0 3 0 4 ,	7 2 0 3 0 3 ,	9 2 0 3 0 2 ,		0 2 0 3 0 2 ,		2 2 0 3 0 1 ,
					0 0 0 , 0 0 0 , 3 0 0 0 , 0 0 2 , 3		
					額 控 8 ら し 乗 1 得 課 除 0 2 た じ 金 税 し 0 1 金 て 7 額 給 た 円 0 額 算 % に 与 金 を ' か 出 を 2 所		
0 0 0 6 1 0 , 8 ,	0 0 5 6 1 0 , 7 ,	0 0 0 6 1 0 , 7 ,	0 0 5 6 1 0 , 6 ,		0 0 0 6 1 0 , 6 ,		0 0 5 6 1 0 , 5 ,
0 0 5 6 1 0 , 8 ,	0 0 0 6 1 0 , 8 ,	0 0 5 6 1 0 , 7 ,	0 0 0 6 1 0 , 7 ,		0 0 5 6 1 0 , 6 ,		0 0 0 6 1 0 , 6 ,
0 0 0 5 0 2 ,	0 0 2 4 0 2 ,	0 0 5 3 0 2 ,	0 0 7 2 0 2 ,		0 0 0 2 0 2 ,		0 0 2 1 0 2 ,
0 0 0 5 0 9 1 ,	0 0 0 0 0 9 1 ,	0 0 0 5 9 8 1 ,	0 0 0 0 9 8 1 ,		0 0 0 5 8 8 1 ,		0 0 0 0 8 8 1 ,
0 0 0 0 1 9 1 ,	0 0 0 5 0 9 1 ,	0 0 0 0 0 9 1 ,	0 0 0 5 9 8 1 ,		0 0 0 0 9 8 1 ,		0 0 0 5 8 8 1 ,
3 2 0 4 0 0 ,	5 2 0 3 0 9 ,	6 2 0 3 0 8 ,	8 2 0 3 0 7 ,		0 2 0 3 0 7 ,		2 2 0 3 0 6 ,
0 0 0 , 0 0 8 , 3 0 0 0 , 0 0 0 , 4							0 0 0 , 0 0 2 , 3 0 0 0 , 0 0 8 , 3
額 控 0 ら し 乗 3 得 課 除 0 2 た じ 金 税 し 0 6 金 て 2 額 給 た 円 3 額 算 % に 与 金 を ' か 出 を 2 所							額 控 4 ら し 乗 2 得 課 除 0 2 た じ 金 税 し 0 3 金 て 5 額 給 た 円 6 額 算 % に 与 金 を ' か 出 を 2 所
7 1 1 ,	0 0 0 7 1 0 , 1 ,	0 0 5 7 1 0 , 0 ,	0 0 0 7 1 0 , 0 ,		0 0 5 6 1 0 , 9 ,		0 0 5 6 1 0 , 8 ,
7 1 2 ,	0 0 5 7 1 0 , 1 ,	0 0 0 7 1 0 , 1 ,	0 0 5 7 1 0 , 0 ,		0 0 0 7 1 0 , 0 ,		0 0 5 6 1 0 , 9 ,
1 2 9 1	0 0 5 9 0 2 ,	0 0 7 8 0 2 ,	0 0 0 8 0 2 ,		0 0 2 7 0 2 ,		0 0 5 6 0 2 0 0 7 5 0 2
9 1	0 0 0 5 3 9 1 ,	0 0 0 0 3 9 1 ,	0 0 0 5 2 9 1 ,		0 0 0 0 2 9 1 ,		0 0 0 5 1 9 1 0 0 0 0 1 9 1
9 1	0 0 0 0 4 9 1 ,	0 0 0 5 3 9 1 ,	0 0 0 0 3 9 1 ,		0 0 0 5 2 9 1 ,		0 0 0 0 2 9 1 0 0 0 5 1 9 1
1 2 0 4 0 6 ,	2 2 0 4 0 5 ,	4 2 0 4 0 4 ,	6 2 0 4 0 3 ,		8 2 0 4 0 2 ,		9 2 0 4 0 1 ,
					0 0 0 , 0 0 0 , 4 0 0 0 , 0 0 4 , 4		
					額 控 0 ら し 乗 5 得 課 除 0 3 た じ 金 税 し 0 5 金 て 5 額 給 た 円 5 額 算 % に 与 金 を ' か 出 を 2 所		

571,4	00071,4	00571,3	00071,3	00571,2	00071,2	005			
071,5	00571,4	00071,4	00571,3	00071,3	00571,2	000			
7412	000412	002312	005212	007112	000112	0020			
0791	0005691	0000691	0005591	0000591	0005491	00004			
5791	0000791	0005691	0000691	0005591	0000591	00054			
020501	220500	420409	520408	720407	920406				
		000,004,4	000,000,5						
			額控除した円を	0309	らした金額を	乗じて算出	6.5%の	課税給与所	
00571,0	00071,0	00571,6	00071,6	00571,5	00071,5	00			
00071,0	00571,7	00071,7	00571,6	00071,6	00571,5	00			
002912	005812	007712	000712	002612	005512	00			
	0005991	0000991	0005891	0000891	0005791	0000			
	000002	0005991	0000991	0005891	0000891	0000			
	120505	320504	520503	720502	820501				
				000,000,5	000,000,6				
				額控除した円を	0505	らした金額を	乗じて算出	9.7%の	課税給与所
00081,0	00581,0	00081,0	00571,9	00071,9	00571,8	00071,8			
00581,0	00081,1	00581,0	00081,0	00571,9	00071,9	00571,8			
006422	008322	000322	002222	005122	007022	000022			
	0000042					0000002			
	0000062					0000042			
円を控	02041	から金額	算出した金額	乗じて	7.8%	与所得給	課税給与所		
			007260			000,000,6			
			51,00304			000,742,6			
						した金額	05707	金を控除	
							07	課税給与所	

(注) この表において「課税給与所得金額」とは、附則第三条第二項(昭和四十九年分の所得税の所得控除等及び税額の計算に係る特例)の規定により読み替えられた新法第九十条第二号(年末調整)に規定する給与所得控除後の給与等の金額から同号イからニまでに掲げる金額の合計額を控除した金額をいう。

(備考) 税額の求め方は、次のとおりである。

(一) まず、この表の付表によりその年中の給与等の金額に応じて求めた同表の給与所得控除後の給与等の金額から、次に掲げる金額を控除した金額を求める。

(1) その年中の給与等の金額から控除される社会保険料がある場合には、その金額

(2) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された社会保険料の金額がある場合には、その金額

(3) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された小規模企業共済等掛金(新法第七十五条第一項(小規模企業共済等掛金控除)に規定する小規模企業共済等掛金をいう。)の額がある場合には、その金額

(4) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された生命保険料(新法第七十六条第一項(生命保険料控除)に規定する生命保険料をいう。以下同じ。)の金額が

00581,0	00081,2	00581,1
00081,3	00581,2	00081,2
001722	003622	004522
		金額
		除した

- ある場合には、次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に掲げる金額
- (イ) その生命保険料の金額の合計額が25,000円までの場合 当該合計額が25,000円を超え50,000円までの場合 当該合計額の2分の1に相当する金額と12,500円との合計額
- (ハ) その生命保険料の金額の合計額が50,000円を超え100,000円までの場合 当該合計額の4分の1に相当する金額と25,000円との合計額
- (ニ) その生命保険料の金額の合計額が100,000円を超える場合 50,000円
- (イ) 給与所得者の保険料控除申告書により申告された損害保険料(新法第七十七条第一項(損害保険料控除)に規定する損害保険料をいう。以下同じ。)の金額がある場合には、次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に掲げる金額
- (イ) その損害保険料の金額のすべてが新法第七十七条第一項第一号に規定する契約(ハ)において「短期契約」という。)に係るものである場合 次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に掲げる金額
- (a) その損害保険料の金額の合計額が2,000円までの場合 当該合計額
- (b) その損害保険料の金額の合計額が2,000円を超え4,000円までの場合 当該合計額の2分の1に相当する金額と1,000円との合計額
- (c) その損害保険料の金額の合計額が4,000円を超える場合 3,000円
- (ロ) その損害保険料の金額のすべてが新法第七十七条第一項第二号に規定する契約(ハ)において「長期契約」と

- いう。)に係るものである場合 次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に掲げる金額
- (a) その損害保険料の金額の合計額が10,000円までの場合 当該合計額
- (b) その損害保険料の金額の合計額が10,000円を超え20,000円までの場合 当該合計額の2分の1に相当する金額と5,000円との合計額
- (c) その損害保険料の金額の合計額が20,000円を超える場合 15,000円
- (ハ) その損害保険料の金額のうちに短期契約に係るものと長期契約に係るものがある場合 次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に掲げる金額
- (a) その損害保険料の金額のうち、短期契約に係るものにつき(イ)に準じて求めた金額と長期契約に係るものにつき(ロ)に準じて求めた金額との合計額が15,000円までの場合 当該合計額
- (b) (a)の合計額が15,000円を超える場合 15,000円
- (二) 給与所得者の扶養控除等申告書にその居住者が障害者、老年者、寡婦又は勤労学生に該当する旨の記載がある場合(当該勤労学生が新法第二十一条第三十二号ロ又はハ(定義)に掲げる者に該当する場合に、当該申告書に勤労学生に該当する旨の記載があるほか、新法第九十四条第三項(給与所得者の扶養控除等申告書)に規定する書類の提出又は提示があった場合)には、これらの一に該当することにより、500円(その者が特別障害者に該当する旨の記載がある場合には、227,500円)を、当該申告書にその居住者の扶養親族等のうちに障害者がある旨の記載がある場合には、その障害者1人につき152,500円(その者が特別障害者に該当する旨の記載がある場合には、227,500円)を、(一)により求めた金額から控除した金額を求める。

- (三) 次に、(一)及び(二)により求めた金額から、
- (1) 給与所得者の扶養控除等申告書により申告された控除対象配偶者がある場合において、
- (イ) 当該申告書により申告された扶養親族があるときは、配偶者控除の額、附則第三条第二項の規定により読み替えられた新法第八十四条第一項及び第二項(扶養控除)の規定による扶養控除の額並びに基礎控除の額の合計額を控除し、
- (ロ) 当該申告書により申告された扶養親族がないときは、配偶者控除の額及び基礎控除の額の合計額を控除し、
- (2) 給与所得者の扶養控除等申告書により申告された控除対象配偶者がいない場合において、
- (イ) 当該申告書により申告された扶養親族があるときは、附則第三条第二項の規定により読み替えられた新法第八十四条第一項及び第二項の規定による扶養控除の額並びに基礎控除の額の合計額を控除し、
- (ロ) 当該申告書により申告された扶養親族がないときは、基礎控除の額を控除し、
- (四) (三)により求めた残額に応じ、「課税給与所得金額」欄の該当する行を求め、その行の「税額」欄に記載されている金額が、その求める税額である。
- (五) (一)から(四)までにより税額を求める場合において、(三)により求めた残額が2,000,000円以上の居住者のその残額に1,000円未満の端数があるとときは、これを切り捨てた後の金額をその残額とみなすものとし、その居住者の税額に100円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額をもってその求める税額とする。

| 給与等所得金額                                  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 4310023100031008310063100431002310003100 | 4310023100031008310063100431002310003100 | 4310023100031008310063100431002310003100 | 4310023100031008310063100431002310003100 | 4310023100031008310063100431002310003100 | 4310023100031008310063100431002310003100 | 4310023100031008310063100431002310003100 | 4310023100031008310063100431002310003100 | 4310023100031008310063100431002310003100 |
| 0584                                     | 0584                                     | 0584                                     | 0584                                     | 0584                                     | 0584                                     | 0584                                     | 0584                                     | 0584                                     |
| 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  |
| 00021                                    | 00021                                    | 00021                                    | 00021                                    | 00021                                    | 00021                                    | 00021                                    | 00021                                    | 00021                                    |
| 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  |
| 額た除を0574か金額給                             |
4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100
4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100
4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100
4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100	4310023100031008310063100431002310003100
8903790069074904390129080905999	8903790069074904390129080905999	8903790069074904390129080905999	8903790069074904390129080905999	8903790069074904390129080905999	8903790069074904390129080905999	8903790069074904390129080905999	8903790069074904390129080905999	8903790069074904390129080905999
303	303	303	303	303	303	303	303	303



00051円		以上	金額	給与等の	(二)	00831006310043100231000310083100
0'3'		未	給	の		0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'1'0
00251円		満	与	給		0003100831006310043100231000310003100
0'3'		控	の	の		0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0
0579円	金額	除	控	所得		023809180608039800880768
0'9		以上	除	金額		0'60'60'60'50'50'5
00061円		未	給	給		00841006410044100241000410084100
0'3'		満	与	の		0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'1'0
00261円		控	の	給		0004100841006410044100241000410004100
0'3'		除	与	の		0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0
05201円	金額	以上	控	所得		028909690659034900390719
0'7'		未	除	金額		0'20'20'20'20'20'20'2
00071円		満	給	給		00851006510045100251000510085100
0'3'		控	与	の		0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'1'0
00271円		除	の	給		0005100851006510045100251000510005100
0'3'		以上	与	の		0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0
05711円	金額	未	控	所得		006905490039051900090589
0'4'		満	除	金額		0'90'90'90'90'90'90'8
						008510065100451002510005100851006510045100251000451000251
						0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'
						0005100851006510045100251000510085100651006510045100451
						0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'
						00101059010080105601005010530100201050010099
						0'1'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'9
						008610066100461002610006100861006610046100261
						0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'
						00061008610066100461002610006100861008610066100461
						0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'
						006010540100301051010000105801007010550100401
						0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'
						008710067100471002710007100871006710047100271
						0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'
						000710087100671004710027100071008710067100471
						0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'
						001110591100811056110051105311002110501100911
						0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'
						006510045100251000510085100651004510025100051
						0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'
						00851006510045100251000510085100651006510045100251
						0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'
						054010030105101000010580100701055010040105201
						0'2'0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'
						006610046100261000610086100661004610026100061
						0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'
						00861006610046100261000610086100861006610046100261
						0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'
						059010080105601005010530100201050010090105701
						0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'8'0'8'
						006710047100271000710087100671004710027100071
						0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'
						00871006710047100271000710087100871006710047100271
						0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'
						054110031105111000110581100711055110041105211
						0'7'0'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'
						004510025100051008510065100451002510005100851
						0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'6'
						006510045100251000510085100651004510025100051
						0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'
						008010560100501053010020105001009010570100601
						0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'
						004610026100061008610066100461002610006100861
						0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'6'
						006610046100261000610086100661004610026100061
						0'8'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'
						003110511100011058110071105511004110521100111
						0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'
						004710027100071008710067100471002710007100871
						0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'6'
						006710047100271000710087100671004710027100071
						0'8'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'
						008110561100511053110021105011009110571100611
						0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'

002610006100851006510045100251000510085100651	0'0'0'0'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'8'
004610026100061008510065100451002510005100851	0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'8'
051010000105801007010550100401052010010105901	0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'
002710007100861006610046100261000610086100661	0'0'0'0'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'8'0'8'
004710027100071008610066100461002610006100861	0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'8'
056110051105311002110501100911057110061105411	0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'0'1'0'1'
002810008100871006710047100271000710087100671	0'0'0'0'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'8'0'8'
004810028100081008710067100471002710007100871	0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'8'0'8'
051210002105811007110551100411052110011105911	0'0'0'0'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'8'

000610086100661004610026100061008610066100461	0'2'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'0'
002610006100861006610046100261000610086100661	0'2'0'2'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'0'0'0'
005010530100201050010090105701006010540100301	0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'
000710087100671004710027100071008710067100471	0'2'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'0'
002710007100871006710047100271000710087100671	0'2'0'2'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'0'0'0'
000110581100711055110041105211001110591100811	0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'2'0'2'
000810088100681004810028100081008810068100481	0'2'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'0'
002810008100881006810048100281000810088100681	0'2'0'2'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'0'0'0'0'
005210532100221050210092105721006210542100321	0'1'0'1'0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'

810048100281000811円	以上金額	給与等	(三)	00861006610046100261
3'0'3'0'3'0'3'	未	の		0'2'0'2'0'2'0'2'
810068100481002811円	金額	給与等		00061008610066100461
3'0'3'0'3'0'3'	の	の		0'3'0'2'0'2'0'2'
210552100421052211円	金額	給与等		00101059010080105601
2'0'2'0'2'0'2'	の	の		0'7'0'6'0'6'0'6'
910049100291000911円	金額	給与等		00871006710047100271
3'0'3'0'3'0'3'	未	の		0'2'0'2'0'2'0'2'
910069100491002911円	金額	給与等		00071008710067100471
3'0'3'0'3'0'3'	の	の		0'3'0'2'0'2'0'2'
310503100921057211円	金額	給与等		00611054110031105111
0'0'0'0'9'0'9'	未	の		0'4'0'4'0'4'0'4'
02004020020200002円	金額	給与等		00881006810048100281
3'0'3'0'3'0'3'	の	の		0'2'0'2'0'2'0'2'
02006020040200202円	金額	給与等		00081008810068100481
3'0'3'0'3'0'3'	未	の		0'3'0'2'0'2'0'2'
310553100431052311円	金額	給与等		00121059210082105621
7'0'7'0'7'0'7'	の	の		0'2'0'1'0'1'0'1'

4810028100081008810068100481002810008100881006	'5'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'
6810048100281000810088100681004810028100081008	'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'
0210092105721006210542100321051210002105821007	'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'2'0'
4910029100091008910069100491002910009100891006	'5'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'
6910049100291000910089100691004910029100091008	'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'
5310043105231001310593100831056310053105331002	'1'0'1'0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'
4020020200002008020060200402002020000200802006	'5'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'
6020040200202000020080200602004020020200002008	'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'
0310093105731006310543100331051310003105831007	'9'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'7'0'



00012008120061200412002120001200	円	以上金額	給与等の	(四)	0089100
0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'		未	の		0'2'0
00212000120081200612004120021200	円	満	給与等の		0009100
0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'		控	の		0'3'0
00541053410024105041009410574105	1円	除	給与等の		0062105
0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'		以上	の		0'9'0
0002200822006220042200220002200	円	未	給与等の		0080200
0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'		満	の		0'2'0
0022200022008220062200422002200	円	控	給与等の		0000200
0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'		除	の		0'3'0
00051058510075105551004510525105	1円	以上	給与等の		0013105
0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'		未	の		0'7'0
00032008320063200432002320003200	2円	満	給与等の		0081200
0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'		控	の		0'2'0
00232000320083200632004320023200	円	除	給与等の		0001200
0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'		以上	の		0'3'0
00561053610026105061009510575105	1円	未	給与等の		0064105
0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'		満	の		0'4'0
008120061200412002120001200081200	061200041200021200001200081200	控	給与等の		0061200
0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'	0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'	除	の		0'4'0'4'
000120081200612004120021200012000	0812000612000412000212000012000	以上	給与等の		0081200
0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'	0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'	未	給与等の		0'4'0'4'
05841007410554100441052410014105	941008410564105	控	給与等の		0084105
0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'	0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'	除	の		0'5'0'5'
008220062200422002220002200082200	6220042200220002200082200	以上	給与等の		0062200
0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'	0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'	未	給与等の		0'4'0'4'
00022008220062200422002200022000	822006220042200220002200082200	控	給与等の		0062200
0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'	0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'	除	の		0'4'0'4'
05351002510505100951057510065105	4510035105151	以上	給与等の		0035105
0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'	0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'	未	給与等の		0'3'0'3'
00832006320043200232000320083200	6320043200232000320083200	控	給与等の		0063200
0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'	0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'	除	の		0'4'0'4'
00032008320063200432002320003200	832006320043200232000320083200	以上	給与等の		0063200
0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'	0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'	未	給与等の		0'4'0'4'
05861007610556100461052610016105	9610086105661	控	給与等の		0086105
0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'0'0'0'	0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'	除	の		0'0'0'0'
0061200412002120001200081200061200	4120021200001200081200061200	以上	給与等の		0061200
0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'	0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'	未	給与等の		0'6'0'6'
0081200612004120021200012000812000	61200412000212000012000812000	控	給与等の		0061200
0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'	0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'	除	の		0'6'0'6'
002410504100941057410064105441003410	514100041	以上	給与等の		0051410
0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'	0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'	未	給与等の		0'7'0'7'
006220042200222000220008220062200	42200222000220008220062200	控	給与等の		0042200
0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'	0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'	除	の		0'6'0'6'
00822006220042200222000220082200	6220042200222000220082200	以上	給与等の		0062200
0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'	0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'	未	給与等の		0'6'0'6'
007510555100451052510015105951008510	56510565100551	控	給与等の		0056510
0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'	0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'	除	の		0'4'0'4'
0063200432002320003200832006320043200	2320003200832006320043200	以上	給与等の		0023200
0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'	0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'	未	給与等の		0'6'0'6'
00832006320043200232000320083200	6320043200232000320083200	控	給与等の		0063200
0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'	0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'	除	の		0'6'0'6'
002610506100961057610066105461003610	516100061	以上	給与等の		0051610
0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'	0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'	未	給与等の		0'2'0'2'
00412002120001200812006120041200212000	0120081200612004120021200001200081200	控	給与等の		00120081200
0'9'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'7'	0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'7'	除	の		0'8'0'7'
00612004120021200012000812000612000	41200212000012000812000612000	以上	給与等の		0041200012000
0'9'0'9'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'	0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'	未	給与等の		0'8'0'8'
0554100441052410014105941008410564100	5410054105341	控	給与等の		0054105341
0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'8'	0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'	除	の		0'8'0'8'
004220022200022008220062200422002200	02200022008220062200422002200	以上	給与等の		002200822
0'9'0'9'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'	0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'7'	未	給与等の		0'8'0'7'
0062200422002220002200822006220042200	22002220002200822006220042200	控	給与等の		0022200022
0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'8'	0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'	除	の		0'8'0'8'
0505100951057510065105451003510515100	5105851	以上	給与等の		005105851
0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'	0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'5'	未	給与等の		0'6'0'5'
0043200232000320083200632004320023200	03200832006320043200232000320083200	控	給与等の		003200832
0'9'0'9'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'	0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'7'	除	の		0'8'0'7'
0063200432002320003200832006320043200	23200032008320063200432002320003200	以上	給与等の		0023200032
0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'8'	0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'8'	未	給与等の		0'8'0'8'
0556100461052610016105961008610566100	561005661005361	控	給与等の		005661005361
0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'	0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'	除	の		0'3'0'3'

002220002200822006220042200220002200081200612
0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'
004220022200022008220062200422002200220002200812
0'1'0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'9'
009510575100651054510035105151000510584100741
0'9'0'9'
002320003200832006320043200232000320082200622
0'1'0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'
00432002320003200832006320043200232002320003200822
0'1'0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'9'
004510525100151059510085105651005510535100251
0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'
002420004200842006420044200242000420083200632
0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'
0044200242000420084200642004420024200242004200832
0'1'0'1'0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'0'9'
00961057610066105461003610516100610586100761
0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'

給後控所給与の除以上金額未等	(五)	000822006220042200222000222008220062200422
		0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'0'1'
		00022008220062200422002200220082200622
		0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'0'1'
給後控所給与の除以上金額未等		0015105951008510565100551053510025105051
		0'2'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'0'1'
		0083200632004320023200032008320063200432
		0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'0'1'
給後控所給与の除以上金額未等		0003200832006320043200232000320083200632
		0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'0'1'
給後控所給与の除以上金額未等		0065105451003510515100051058510075105551
		0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'8'
		00842006420044200242000442008420064200442
		0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'0'1'
給後控所給与の除以上金額未等		00042008420064200442002420004420084200642
		0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'0'1'
給後控所給与の除以上金額未等		0016105961008610566100561053610026105061
		0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'

64200044200242000420084200642004420024200042 円
'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'
842006442004420024200042008420064420044200242 円
'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'
461003610516100610586100761055610046105261 円 金額の
'8'0'8'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'
6520045200252000520085200652004520025200052 円
'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'
8520065200452002520005200852006520045200252 円
'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'
971008710567100571053710027105071009710577 円 金額の
'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'
6620046200262000620086200662004620026200062 円
'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'
8620066200462002620006200862006620046200262 円
'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'3'
481003810518100810588100781055810048105281 円 金額の
'3'0'3'0'3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'

442002420004200842006420044200242000420084200
'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'
642004420024200042008420064200442002420004200
'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'
861056610056105361002610506100961057610066105
'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'
452002520005200852006520045200252000520085200
'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'
652004520025200052008520065200452002520005200
'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'
371051710007105871007710557100471052710017105
'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'0'
462002620006200862006620046200262000620086200
'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'
662004620026200062008620066200462002620006200
'6'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'5'0'
881056810058105381002810508100981057810068105
'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'





00672	00472	00272	00072	00872	00672	00
0'9'	0'9'	0'9'	0'9'	0'8'	0'8'	0
00872	00672	00472	00272	00072	00872	00
0'9'	0'9'	0'9'	0'9'	0'9'	0'8'	0
00791	05591	00491	05291	00191	05991	00
0'4'	0'4'	0'4'	0'4'	0'4'	0'3'	0
00682	00482	00282	00082	00882	00682	00
0'9'	0'9'	0'9'	0'9'	0'8'	0'8'	0
00882	00682	00482	00282	00082	00882	00
0'9'	0'9'	0'9'	0'9'	0'9'	0'8'	0
00202	05002	00902	05702	00602	05402	00
0'2'	0'2'	0'1'	0'1'	0'1'	0'1'	0
0006992	0004992	0002992	0000992	0008892	0006892	0000
,	,	,	,	,	,	
0008992	0006992	0004992	0002992	0000992	0008892	0000
,	,	,	,	,	,	
092	592	092	592	092	582	
07'	05'	04'	02'	01'	09'	
0	0	0	0	0	0	

8200282	00082	000882	000682	000482	000282	00082	00872
1'0'1'	0'1'	0'0'	0'0'	0'0'	0'0'	0'0'	0'9'
8200482	000282	000882	000682	000482	000282	00082	00082
1'0'1'	0'1'	0'0'	0'0'	0'0'	0'0'	0'0'	0'0'
9100991	05791	00691	05491	00391	05191	00091	05891
6'0'5'	0'5'	0'5'	0'5'	0'5'	0'5'	0'5'	0'4'
9200292	00092	00892	00692	00492	00292	00092	00882
1'0'1'	0'1'	0'0'	0'0'	0'0'	0'0'	0'0'	0'9'
9200492	00292	00092	00892	00692	00492	00292	00092
1'0'1'	0'1'	0'1'	0'0'	0'0'	0'0'	0'0'	0'0'
0200402	05202	00102	05902	00802	05602	00502	05302
3'0'3'	0'3'	0'2'	0'2'	0'2'	0'2'	0'2'	0'2'
	006					0000003	0008992
	円以上					0000006	0000003
円06	かた算乗3	にの給	金額	除円02	かた算乗4	にの給	592
を00	ら金出%	金与		しを00	ら金出%	金与	08
控0'9	額してを9	額等		た控0'4	額してを8	額等	0

00882	00682	00482	00282	00082	00882	00682	004
0'2'	0'2'	0'2'	0'2'	0'1'	0'1'	0'1'	0'
00082	000882	000682	000482	000282	000882	000882	0006
0'3'	0'2'	0'2'	0'2'	0'2'	0'2'	0'1'	0'0'
00191	05991	00891	05691	00591	05391	00291	050
0'7'	0'6'	0'6'	0'6'	0'6'	0'6'	0'6'	0'0'
00892	00692	00492	00292	00092	00892	00692	004
0'2'	0'2'	0'2'	0'2'	0'1'	0'1'	0'1'	0'0'
00092	00892	00692	00492	00292	00092	00892	0006
0'3'	0'2'	0'2'	0'2'	0'2'	0'2'	0'1'	0'0'
00602	05402	00302	05102	00002	05802	00702	055
0'4'	0'4'	0'4'	0'4'	0'4'	0'3'	0'3'	0'

(備考) 給与所得控除後の給与等の金額を求め  
るには、その年中の給与等の金額に「給与  
等の金額」欄の該当する行を求めるとし、そ  
の行の「給与所得控除後の給与等の金額」欄に記  
載されている金額が、その給与等の金額につ  
の給与所得控除後の給与等の金額である。この場  
合において、給与等の金額が3,000、000、000  
円以上の居住者の給与所得控除後の給与等の金額  
に1円未満の端数があるときは、これを切り捨て

0'1	0'1	0'1	008	006	004	002	02	円	以上	の金額	職手当等	除後の退	控除額	退職所得	税額
004	002	000	0	0	0	0	0	円	未	等					
006	004	002	000	008	006	004	004	円	未						
007	006	005	004	003	002	001	0	円							
00410	00210	00010	00810	00610	00410	00210	00010	円	以上						
0'1	0'1	0'1	0'0	0'0	0'0	0'0	0'0	円	未	の金額					
00610	00410	00210	00010	00810	00610	00410	00210	円							
0'1	0'1	0'1	0'1	0'0	0'0	0'0	0'0	円							
075	065	055	045	035	025	015	005	円							
0	0	0	0	0	0	0	0								
00230	00820	00420	00020	00620	00220	00820	00420	円	以上						
0'0	0'9	0'9	0'9	0'8	0'8	0'7	0'7	円	未	の金額					
00630	00230	00820	00420	00020	00620	00220	00820	円							
0'0	0'0	0'9	0'9	0'9	0'8	0'8	0'7	円							
0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	0'1	円							
015	094	074	054	034	014	093	073								

除した金額  
た額をもつてその求める給与所得控除後の給与等  
の金額とする。  
附則表第六 昭和49年分の退職所得の源泉徴  
収税額表

0,3	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1
0,6	0,4	0,2	0,0	0,8	0,6	0,4	0,2	0,0	0,8	0,6	0,6
0,3	0,3	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,1
0,8	0,6	0,4	0,2	0,0	0,8	0,6	0,4	0,2	0,0	0,0	0,8
0,81	0,071	0,061	0,051	0,041	0,031	0,021	0,011	0,001	0,09	0,08	
0,61	0,021	0,081	0,041	0,001	0,061	0,041	0,021	0,001	0,081	0,061	
0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,1	0,1
0,01	0,061	0,021	0,081	0,041	0,001	0,061	0,041	0,021	0,001	0,081	
0,5	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,1
0,37	0,17	0,96	0,76	0,56	0,36	0,26	0,16	0,06	0,95	0,85	
0,63	0,23	0,83	0,43	0,03	0,63	0,23	0,83	0,43	0,03	0,63	
0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,0	
0,03	0,063	0,023	0,083	0,043	0,003	0,063	0,023	0,083	0,043	0,003	
0,5	0,4	0,4	0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	
0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	
0,37	0,17	0,96	0,76	0,56	0,36	0,16	0,95	0,75	0,55	0,35	

0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,3
0,8	0,6	0,4	0,2	0,0	0,8	0,6	0,4	0,2	0,0	0,8	0,8
0,6	0,5	0,5	0,5	0,5	0,5	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4	0,4
0,0	0,8	0,6	0,4	0,2	0,0	0,8	0,6	0,4	0,2	0,0	0,8
0,92	0,082	0,072	0,062	0,052	0,042	0,032	0,022	0,012	0,002	0,091	
0,01	0,061	0,021	0,081	0,041	0,001	0,061	0,021	0,081	0,041	0,001	
0,9	0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,5	0,5	0,5	
0,41	0,001	0,061	0,021	0,081	0,041	0,001	0,061	0,021	0,081	0,041	
0,9	0,9	0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,5	0,5	
0,59	0,39	0,19	0,98	0,78	0,58	0,38	0,18	0,97	0,77	0,57	
0,03	0,063	0,023	0,083	0,043	0,003	0,063	0,023	0,083	0,043	0,003	
0,9	0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,5	0,5	0,5	
0,63	0,003	0,063	0,023	0,083	0,043	0,003	0,063	0,023	0,083	0,043	
0,9	0,9	0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,5	0,5	
0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	
0,59	0,39	0,19	0,98	0,78	0,58	0,38	0,18	0,97	0,77	0,57	

0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6
0,0	0,8	0,6	0,4	0,2	0,0	0,8	0,6	0,4	0,2	0,0	0,8
0,8	0,8	0,7	0,7	0,7	0,7	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6	0,6
0,2	0,0	0,8	0,6	0,4	0,2	0,0	0,8	0,6	0,4	0,2	0,8
0,04	0,093	0,083	0,073	0,063	0,053	0,043	0,033	0,023	0,013	0,003	
0,42	0,002	0,062	0,022	0,082	0,042	0,002	0,062	0,022	0,082	0,042	
0,3	0,3	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,0	0,0	0,9	0,9	
0,82	0,042	0,002	0,062	0,022	0,082	0,042	0,002	0,062	0,022	0,082	
0,3	0,3	0,3	0,2	0,2	0,1	0,1	0,1	0,1	0,0	0,9	
0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,1	0,99	0,79	
0,71	0,51	0,31	0,11	0,90	0,70	0,50	0,30	0,10	0,0	0,0	
0,64	0,004	0,044	0,084	0,024	0,064	0,004	0,044	0,084	0,024	0,063	
0,5	0,5	0,4	0,3	0,3	0,2	0,2	0,1	0,0	0,0	0,9	
0,24	0,064	0,004	0,044	0,084	0,024	0,064	0,004	0,044	0,084	0,024	
0,6	0,5	0,5	0,4	0,3	0,3	0,2	0,2	0,1	0,0	0,0	
0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,2	0,1	
0,82	0,52	0,22	0,91	0,61	0,31	0,01	0,70	0,40	0,10	0,89	

円	以上	職手	除除	控除	退職						
	の	等	後退	除後	所得						
	金額	手	の	の	控						
	未	当	退	除	所得						
	満	等	後	後	控						
					税						
					額						
円	以上	職手	除除	控除	退職						
	の	等	後退	の	所得						
	金額	手	の	の	控						
	未	当	後	除	所得						
	満	等	後	後	控						
					税						
					額						
円	以上	職手	除除	控除	退職						
	の	等	後退	の	所得						
	金額	手	の	の	控						
	未	当	後	除	所得						
	満	等	後	後	控						
					税						
					額						
円	以上	職手	除除	控除	退職						
	の	等	後退	の	所得						
	金額	手	の	の	控						
	未	当	後	除	所得						
	満	等	後	後	控						
					税						
					額						

0 0 4 5	0 0 8 5	0 0 2 5	0 0 6 5	0 0 0 5	0 0 4 5	0 0 8 5	0 0 2 5	0 0 6 5
0 ' 6	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 3	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 1
0 0 0 5	0 0 4 5	0 0 8 5	0 0 2 5	0 0 6 5	0 0 0 5	0 0 4 5	0 0 8 5	0 0 2 5
0 ' 7	0 ' 6	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 3	0 ' 2	0 ' 2
0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2
0 2 8	0 9 7	0 6 7	0 3 7	0 0 7	0 7 6	0 4 6	0 1 6	0 8 5
0 0 2 8	0 0 4 8	0 0 6 8	0 0 8 8	0 0 0 8	0 0 2 8	0 0 4 8	0 0 6 8	0 0 8 8
0 ' 9	0 ' 8	0 ' 7	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 5	0 ' 4	0 ' 3	0 ' 2
0 0 0 9	0 0 2 8	0 0 4 8	0 0 6 8	0 0 8 8	0 0 0 8	0 0 2 8	0 0 4 8	0 0 6 8
0 ' 0	0 ' 9	0 ' 8	0 ' 7	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 5	0 ' 4	0 ' 3
0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4
0 8 4	0 4 4	0 9 3	0 5 3	0 1 3	0 7 2	0 3 2	0 8 1	0 4 1
0 0 2 2 1 0	0 0 4 2 1 0	0 0 6 2 1 0	0 0 8 2 1 0	0 0 0 2 1 0	0 0 2 2 1 0	0 0 4 2 1 0	0 0 6 2 1 0	0 0 8 2 1 0
0 ' 9 ' 0	0 ' 8 ' 0	0 ' 7 ' 0	0 ' 6 ' 0	0 ' 6 ' 0	0 ' 5 ' 0	0 ' 4 ' 0	0 ' 3 ' 0	0 ' 2 ' 0
0 0 0 3 1 0	0 0 2 2 1 0	0 0 4 2 1 0	0 0 6 2 1 0	0 0 8 2 1 0	0 0 0 2 1 0	0 0 2 2 1 0	0 0 4 2 1 0	0 0 6 2 1 0
0 ' 0 ' 0	0 ' 9 ' 0	0 ' 8 ' 0	0 ' 7 ' 0	0 ' 6 ' 0	0 ' 6 ' 0	0 ' 5 ' 0	0 ' 4 ' 0	0 ' 3 ' 0
0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6
0 5 6	0 0 6	0 5 5	0 0 5	0 6 4	0 1 4	0 6 3	0 1 3	0 6 2
0 0 8 6	0 0 2 6	0 0 6 6	0 0 0 6	0 0 4 5	0 0 8 5	0 0 2 5	0 0 6 5	0 0 0 5
0 ' 1	0 ' 1	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 9	0 ' 8	0 ' 8	0 ' 7	0 ' 7
0 0 4 6	0 0 8 6	0 0 2 6	0 0 6 6	0 0 0 6	0 0 4 5	0 0 8 5	0 0 2 5	0 0 6 5
0 ' 2	0 ' 1	0 ' 1	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 9	0 ' 8	0 ' 8	0 ' 7
0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 2
0 9 0	0 6 0	0 3 0	0 0 0	0 7 9	0 4 9	0 1 9	0 8 8	0 5 8
0 0 4 9	0 0 6 9	0 0 8 9	0 0 0 9	0 0 2 9	0 0 4 9	0 0 6 9	0 0 8 9	0 0 0 9
0 ' 6	0 ' 5	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 3	0 ' 2	0 ' 1	0 ' 0	0 ' 0
0 0 2 9	0 0 4 9	0 0 6 9	0 0 8 9	0 0 0 9	0 0 2 9	0 0 4 9	0 0 6 9	0 0 8 9
0 ' 7	0 ' 6	0 ' 5	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 3	0 ' 2	0 ' 1	0 ' 0
0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4
0 6 8	0 1 8	0 7 7	0 3 7	0 9 6	0 5 6	0 0 6	0 6 5	0 2 5
0 0 0 3 1 0	0 0 0 3 1 0	0 0 0 3 1 0	0 0 0 3 1 0	0 0 0 3 1 0	0 0 0 3 1 0	0 0 0 3 1 0	0 0 0 3 1 0	0 0 0 3 1 0
0 ' 8 ' 0	0 ' 7 ' 0	0 ' 6 ' 0	0 ' 5 ' 0	0 ' 4 ' 0	0 ' 3 ' 0	0 ' 2 ' 0	0 ' 1 ' 0	0 ' 0 ' 0
0 0 0 3 1 0	0 0 0 3 1 0	0 0 0 3 1 0	0 0 0 3 1 0	0 0 0 3 1 0	0 0 0 3 1 0	0 0 0 3 1 0	0 0 0 3 1 0	0 0 0 3 1 0
0 ' 9 ' 0	0 ' 8 ' 0	0 ' 7 ' 0	0 ' 6 ' 0	0 ' 5 ' 0	0 ' 4 ' 0	0 ' 3 ' 0	0 ' 2 ' 0	0 ' 1 ' 0
0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 6
0 8 1	0 2 1	0 6 0	0 0 0	0 4 9	0 8 8	0 2 8	0 6 7	0 0 7
0 0 2 6	0 0 6 6	0 0 0 6	0 0 4 6	0 0 8 6	0 0 2 6	0 0 6 6	0 0 0 6	0 0 4 6
0 ' 7	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 5	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 2
0 0 8 6	0 0 2 6	0 0 6 6	0 0 0 6	0 0 4 6	0 0 8 6	0 0 2 6	0 0 6 6	0 0 0 6
0 ' 7	0 ' 7	0 ' 6	0 ' 6	0 ' 5	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 3	0 ' 3
0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3
0 6 3	0 3 3	0 0 3	0 7 2	0 4 2	0 1 2	0 8 1	0 5 1	0 2 1
0 0 6 0 1 0	0 0 8 0 1 0	0 0 0 0 1 0	0 0 2 0 1 0	0 0 4 0 1 0	0 0 6 9	0 0 8 9	0 0 0 9	0 0 2 9
0 ' 3 ' 0	0 ' 2 ' 0	0 ' 2 ' 0	0 ' 1 ' 0	0 ' 0 ' 0	0 ' 9	0 ' 8	0 ' 8	0 ' 7
0 0 4 0 1 0	0 0 6 0 1 0	0 0 8 0 1 0	0 0 0 0 1 0	0 0 2 0 1 0	0 0 4 0 1 0	0 0 6 9	0 0 8 9	0 0 0 9
0 ' 4 ' 0	0 ' 3 ' 0	0 ' 2 ' 0	0 ' 2 ' 0	0 ' 1 ' 0	0 ' 0 ' 0	0 ' 9	0 ' 8	0 ' 8
0 ' 5	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 4	0 ' 4	0 ' 4
0 3 2	0 9 1	0 5 1	0 1 1	0 7 0	0 2 0	0 8 9	0 4 9	0 0 9
0 0 0 4 1 0	0 0 0 4 1 0	0 0 0 4 1 0	0 0 0 4 1 0	0 0 0 4 1 0	0 0 0 4 1 0	0 0 0 4 1 0	0 0 0 4 1 0	0 0 0 3 1 0
0 ' 7 ' 0	0 ' 6 ' 0	0 ' 5 ' 0	0 ' 4 ' 0	0 ' 3 ' 0	0 ' 2 ' 0	0 ' 1 ' 0	0 ' 0 ' 0	0 ' 9 ' 0
0 0 0 4 1 0	0 0 0 4 1 0	0 0 0 4 1 0	0 0 0 4 1 0	0 0 0 4 1 0	0 0 0 4 1 0	0 0 0 4 1 0	0 0 0 4 1 0	0 0 0 4 1 0
0 ' 8 ' 0	0 ' 7 ' 0	0 ' 6 ' 0	0 ' 5 ' 0	0 ' 4 ' 0	0 ' 3 ' 0	0 ' 2 ' 0	0 ' 1 ' 0	0 ' 0 ' 0
0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7
0 2 7	0 6 6	0 0 6	0 4 5	0 8 4	0 2 4	0 6 3	0 0 3	0 4 2
0 0 6 7	0 0 0 7	0 0 4 7	0 0 8 7	0 0 2 7	0 0 6 6	0 0 0 6	0 0 4 6	0 0 8 6
0 ' 2	0 ' 2	0 ' 1	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 8	0 ' 7
0 0 2 7	0 0 6 7	0 0 0 7	0 0 4 7	0 0 8 7	0 0 2 7	0 0 6 6	0 0 0 6	0 0 4 6
0 ' 3	0 ' 2	0 ' 2	0 ' 1	0 ' 0	0 ' 0	0 ' 9	0 ' 9	0 ' 8
0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3	0 ' 3
0 3 6	0 0 6	0 7 5	0 4 5	0 1 5	0 8 4	0 5 4	0 2 4	0 9 3
0 0 8 1 1 0	0 0 0 1 1 0	0 0 2 0 1 0	0 0 4 0 1 0	0 0 6 0 1 0	0 0 8 0 1 0	0 0 0 0 1 0	0 0 2 0 1 0	0 0 4 0 1 0
0 ' 0 ' 0	0 ' 0 ' 0	0 ' 9 ' 0	0 ' 8 ' 0	0 ' 7 ' 0	0 ' 6 ' 0	0 ' 6 ' 0	0 ' 5 ' 0	0 ' 4 ' 0
0 0 6 1 1 0	0 0 8 1 1 0	0 0 0 1 1 0	0 0 2 0 1 0	0 0 4 0 1 0	0 0 6 0 1 0	0 0 8 0 1 0	0 0 0 0 1 0	0 0 2 0 1 0
0 ' 1 ' 0	0 ' 0 ' 0	0 ' 0 ' 0	0 ' 9 ' 0	0 ' 8 ' 0	0 ' 7 ' 0	0 ' 6 ' 0	0 ' 6 ' 0	0 ' 5 ' 0
0 ' 5	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 5	0 ' 5
0 1 6	0 7 5	0 3 5	0 9 4	0 4 4	0 0 4	0 6 3	0 2 3	0 8 2
0 0 0 5 1 0	0 0 0 5 1 0	0 0 0 5 1 0	0 0 0 5 1 0	0 0 0 5 1 0	0 0 0 5 1 0	0 0 0 5 1 0	0 0 0 4 1 0	0 0 0 4 1 0
0 ' 6 ' 0	0 ' 5 ' 0	0 ' 4 ' 0	0 ' 3 ' 0	0 ' 2 ' 0	0 ' 1 ' 0	0 ' 0 ' 0	0 ' 9 ' 0	0 ' 8 ' 0
0 0 0 5 1 0	0 0 0 5 1 0	0 0 0 5 1 0	0 0 0 5 1 0	0 0 0 5 1 0	0 0 0 5 1 0	0 0 0 5 1 0	0 0 0 5 1 0	0 0 0 4 1 0
0 ' 7 ' 0	0 ' 6 ' 0	0 ' 5 ' 0	0 ' 4 ' 0	0 ' 3 ' 0	0 ' 2 ' 0	0 ' 1 ' 0	0 ' 0 ' 0	0 ' 9 ' 0
0 ' 8	0 ' 8	0 ' 8	0 ' 8	0 ' 8	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7	0 ' 7
0 6 2	0 0 2	0 4 1	0 8 0	0 2 0	0 6 9	0 0 9	0 4 8	0 8 7



002000091000910009100091000910009100091000910009100091000910009100091000
,0',0',9',0',8',0',7',0',6',0',5',0',4',0',3',0',2',0
002000002000910009100091000910009100091000910009100091000910009100091000
,1',0',0',0',9',0',8',0',7',0',6',0',5',0',4',0',3',0
000103910781018105710861026106510051
0',1',0',0',0',0',0',0',0',0',0',0',0',0',0
052000042000420004200042000420004200042000420004200042000420004200042000
,0',0',9',0',8',0',7',0',6',0',5',0',4',0',3',0',2',0
052000052000420004200042000420004200042000420004200042000420004200042000
,1',0',0',0',9',0',8',0',7',0',6',0',5',0',4',0',3',0
022105110801000103910681097101710461
0',4',0',4',0',4',0',4',0',3',0',3',0',3',0',3',0',3
0030000920009200092000920009200092000920009200092000920009200092000
,0',0',9',0',8',0',7',0',6',0',5',0',4',0',3',0',2',0
0030000030009200092000920009200092000920009200092000920009200092000
,1',0',0',0',9',0',8',0',7',0',6',0',5',0',4',0',3',0
058107710071036106510841014104310721
0',7',0',7',0',7',0',7',0',7',0',7',0',7',0',7',0',7

002000002000020000200002000020000200002000020000200002000020000200002000
,9',0',8',0',7',0',6',0',5',0',4',0',3',0',2',0',1',0
01200000200002000020000200002000020000200002000020000200002000020000
,0',0',9',0',8',0',7',0',6',0',5',0',4',0',3',0',2',0
065100510341073101310521081102110601
0',1',0',1',0',1',0',1',0',1',0',1',0',1',0',1',0',1
052000052000052000052000052000052000052000052000052000052000052000
,9',0',8',0',7',0',6',0',5',0',4',0',3',0',2',0',1',0
062000052000052000052000052000052000052000052000052000052000052000
,0',0',9',0',8',0',7',0',6',0',5',0',4',0',3',0',2',0
078100810371066108510151044107310921
0',4',0',4',0',4',0',4',0',4',0',4',0',4',0',4',0',4
003000003000003000003000003000003000003000003000003000003000003000
,9',0',8',0',7',0',6',0',5',0',4',0',3',0',2',0',1',0
013000003000003000003000003000003000003000003000003000003000003000
,0',0',9',0',8',0',7',0',6',0',5',0',4',0',3',0',2',0
005103410531082101210411060109910291
0',8',0',8',0',8',0',8',0',8',0',8',0',8',0',7',0',7

012000012000012000012000012000012000012000012000012000012000012000
,8',0',7',0',6',0',5',0',4',0',3',0',2',0',1',0',0',0
012000012000012000012000012000012000012000012000012000012000012000
,9',0',8',0',7',0',6',0',5',0',4',0',3',0',2',0',1',0
02110601000103910781018105710861026106510051
0',2',0',2',0',2',0',1',0',1',0',1',0',1',0',1',0',1
062000062000062000062000062000062000062000062000062000062000062000
,8',0',7',0',6',0',5',0',4',0',3',0',2',0',1',0',0',0
062000062000062000062000062000062000062000062000062000062000062000
,9',0',8',0',7',0',6',0',5',0',4',0',3',0',2',0',1',0
035105410831013104210611090102010591
0',5',0',5',0',5',0',5',0',5',0',5',0',5',0',5',0',5
013000013000013000013000013000013000013000013000013000013000013000
,8',0',7',0',6',0',5',0',4',0',3',0',2',0',1',0',0',0
013000013000013000013000013000013000013000013000013000013000013000
,9',0',8',0',7',0',6',0',5',0',4',0',3',0',2',0',1',0
051108010101039106810971027104610751
0',9',0',9',0',9',0',8',0',8',0',8',0',8',0',8',0',8

03230000223	0000123円	上以	額等職後額得退 の手の控除除所 金当退除除所 税額税額 税額	(四)	000220001200
04230000323	0000223円	満未			0',0',0',9',0
25910005491	007391円				000220002200
03730000273	0000173円	上以			0',1',0',0',0
04730000373	0000273円	満未	05210811		
72	92	02円		0',2',0',2	
03	03	03		000720006200	
03	02	02		0',0',0',9',0	
				000720007200	
				0',1',0',0',0	
	000'004'6円	上以		07610061	
	000'006'7円	満未		0',5',0',5	
	除4から算5職額退 した02%に出に手控職除所 金額03した1の除得控 を63た金乗1のの 控額を6金じての退			000230001300	
				0',0',0',9',0	
				000230002300	
				0',1',0',0',0	
				00310221	
				0',9',0',9	

00923,0000,823,0000,723,	0000,623,0000,523,0000,423,0000						
00033,0000,923,0000,823,	0000,723,0000,623,0000,523,0000						
007991,0009,91,0028,91	0057,91,0076,91,0006,91,00						
00973,0000,873,0000,773,	0000,673,0000,573,0000,473,0000						
00083,0000,973,0000,873,	0000,773,0000,673,0000,573,0000						
62,03,08,	82,03,07,	02,03,07,	22,03,06,	32,03,05,	52,03,04,		
			000,006,7				
			000,000,8				
			除0から算6額職額退 した00%に手控職所得 金額00%を乗じ1当除後の 控02した金1.の金 額063,額				
0000,533,0000,433,0000,333,	0000,233,0000,133,0000,033,0000						
0000,633,0000,533,0000,433,	0000,333,0000,233,0000,133,0000						
0024,02,0053,02,0072,02	0002,02,0021,02,0050,02						
0000,583,0000,483,0000,383,	0000,283,0000,183,0000,083,0000						
0000,683,0000,583,0000,483,	0000,383,0000,283,0000,183,0000						
62,04,03,	82,04,02,	92,04,01,	12,04,01,	32,04,00,	52,03,09,		
			000,000,8				
			000,008,8				
			除0から算5額職額退 した00%に手控職所得 金額0355,額				
0000,143,0000,043,0000,933,	0000,833,0000,733,0000,633,						
0000,243,0000,143,0000,043,	0000,933,0000,833,0000,733,						
0078,02,0008,02,0027,02	0056,02,0075,02,0005,02						
0000,193,0000,093,0000,983,	0000,883,0000,783,0000,683,						
0000,293,0000,193,0000,093,	0000,983,0000,883,0000,783,						
52,04,08,	72,04,07,	92,04,06,	12,04,06,	22,04,05,	42,04,04,		
0,000,01					000,008,8		
0,000,21					000,000,01		
から算5額職額退 出%に手控職所得 5%を乗じ4等の 5した金.の金 9,額					除0から算5額職額退 した00%に手控職所得 金額0399,額		
00743,	0000,643,0000,543,0000,443,0000,343,0000,243,						
00843,	0000,743,0000,643,0000,543,0000,443,0000,343,						
2312,	0052,12,0071,12,0001,12,0020,12,0059,02						
00793,	0000,693,0000,593,0000,493,0000,393,0000,293,						
00893,	0000,793,0000,693,0000,593,0000,493,0000,393,						
52,05,03,	72,05,02,	82,05,01,	02,05,01,	22,05,00,	42,04,09,		
	000,000,21				00		
	000,000,41				00		
	除0から算5額職額退 した00%に手控職所得 金額0757,額				除000,00,控		

0 0 3 5 3, 0 0 0 0 2 5 3,	0 0 0 0 1 5 3, 0 0 0 0 0 5 3, 0 0 0 0 9 4 3, 0 0 0 0 8 4 3, 0 0
0 0 4 5 3, 0 0 0 0 3 5 3,	0 0 0 0 2 5 3, 0 0 0 0 1 5 3, 0 0 0 0 0 5 3, 0 0 0 0 9 4 3, 0 0
0 0 7 7, 1 2 0 0 0 7, 1 2	0 0 2 6, 1 2 0 0 5 5, 1 2 0 0 7 4, 1 2 0 0 0 4, 1 2 0 0
	0 0 0 0, 0 0 4, 0 0 0 0, 9 9 3, 0 0 0 0, 8 9 3, 0 0
	0 0 0 0, 0 8 4, 0 0 0 0, 0 0 4, 0 0 0 0, 9 9 3, 0 0
	1 2, 0 5, 0 5, 3 2, 0 5, 0 4,
	0 0 0, 0 0 0, 0 6 1
	額を控除した金
	額を控除した金
	額を控除した金

0 0 9 5 3, 0 0 0 0 8 5 3, 0 0 0 0 7 5 3,	0 0 0 0, 6 5 3, 0 0 0 0, 5 5 3, 0 0 0 0, 4 5 3, 0 0
0 0 0 6 3, 0 0 0 0 9 5 3, 0 0 0 0 8 5 3,	0 0 0 0, 7 5 3, 0 0 0 0, 6 5 3, 0 0 0 0, 5 5 3, 0 0
0 0 2 2, 2 2 0 0 5 1, 2 2 0 0 7 0, 2 2	0 0 0 0, 2 2 0 0 2 9, 1 2 0 0 5 8, 1 2
	0 0 0 0, 0 8 4,
	0 0 0 0, 0 2 5,
	額を控除した金
	額を控除した金
	額を控除した金
	額を控除した金

0 0 5 6 3, 0 0 0 0 4 6 3, 0 0 0 0 3 6 3, 0 0 0 0 2 6 3,	0 0 0 0, 1 6 3, 0 0 0 0, 0 6 3, 0 0
0 0 6 6 3, 0 0 0 0 5 6 3, 0 0 0 0 4 6 3, 0 0 0 0 3 6 3,	0 0 0 0, 2 6 3, 0 0 0 0, 1 6 3, 0 0
0 0 1 7, 2 2 0 0 3 6, 2 2 0 0 4 5, 2 2 0 0 6 4, 2 2	0 0 8 3, 2 2 0 0 0 3, 2 2
	0 0 0 0, 0 2 5,
	0 0 0 0, 0 0 6,
	額を控除した金
	額を控除した金
	額を控除した金
	額を控除した金

職 後 額 得 退 手 の 控 除 当 退 除 除 所 税 額	(五) 0 0 0 0, 0 7 3, 0 0 0 0, 9 6 3, 0 0 0 0, 8 6 3, 0 0 0 0, 7 6 3, 0 0 0 0, 6 6 3, 0 0
	0 0 0 0, 1 7 3, 0 0 0 0, 0 7 3, 0 0 0 0, 9 6 3, 0 0 0 0, 8 6 3, 0 0 0 0, 7 6 3, 0 0
	0 0 2 1, 3 2 0 0 4 0, 3 2 0 0 6 9, 2 2 0 0 7 8, 2 2 0 0 9 7, 2 2
	0 0 0 0, 0 0 6,
	0 0 0 0, 0 4 6,
職 後 額 得 退 手 の 控 除 当 退 除 除 所 税 額	額を控除した金
	額を控除した金
	額を控除した金
	額を控除した金
職 後 額 得 退 手 の 控 除 当 退 除 除 所 税 額	額を控除した金
	額を控除した金
	額を控除した金
	額を控除した金





0	0
0	0
0	2
0	0
0	9
0	0
0	5
0	0
0	2
0	0
0	0
0	9
0	0
0	5
0	0
0	0
0	2
0	0

(注) この表は、昭和49年分の課税総所得金額等が3,000万円未満である者について適用する表である。

(一) この表は、昭和49年分の課税総所得金額等が3,000万円未満である者について適用する表である。  
(二) この表における用語については、次に定めるところによる。

(1) 「昭和49年分の課税総所得金額等」とは、附則第三条第一項第二号(昭和五十年分の所得税に係る予定納税基準額の計算の特例)に規定する課税総所得金額等をいう。

(2) 「扶養親族等の数」とは、昭和49年分の所得税につき旧法第五十七条第三項(事業に専従する親族がある場合の必要経費の特例等)の規定の適用を受けた同項に規定する事業専従者、旧法第八十三条(配偶者控除)の規定の適用を受けた控除対象配偶者及び旧法第八十四条(扶養控除)の規定の適用を受けた扶養親族の数の合計をいう。

(三) 昭和49年分の課税総所得金額等が3,000万円以上である者については、この表によらず、附則第三条第一項第一号に掲げる金額から55万円を控除した金額が昭和50年分の所得税に係る予定納税基準額である。

附則 (昭和五〇年六月一九日法律第四一号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、公布の日から起算して一月を超え三月を超えない範囲内において政令で定める日(以下「施行日」という。)から施行する。

附則 (昭和五〇年六月二一日法律第四二号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、昭和五十年十月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 略  
二 第六条の改正規定中国を相手方とする預貯金の預入に関する契約及び簡易生命保険法(昭和二十四年法律第六十八号)第二条の二に規定する簡易生命保険契約に係る部分並びに附則第二条及び第四条の規定、附則第十一

条中租税特別措置法第四条の二第一項の改正規定(「事務所」の下に「郵便局を含む」を加える部分に限る。)及び同条第二項の改正規定(同項の表の所得税法第十条第六項の項に係る部分に限る。)並びに附則第十四条中所得税法第九条の改正規定 昭和五十一年一月一日

附則 (昭和五〇年六月二五日法律第四五号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。

附則 (昭和五〇年七月一〇日法律第五七号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、公布の日から起算して三月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則 (昭和五〇年七月二一日法律第五九号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、公布の日から起算して六月を経過した日から施行する。

附則 (昭和五〇年七月一六日法律第六七号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、公布の日から起算して一年を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則 (昭和五一年五月二八日法律第三六号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、昭和五十一年十月一日から施行する。

附則 (昭和五一年五月二九日法律第三七号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則 (昭和五一年六月一五日法律第六七号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、附則第十二条の規定は、公布の日から起算して一年を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則 (昭和五一年一月一五日法律第八五号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則 (昭和五二年四月二日法律第一四号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。

第二条 この附則に別段の定めがあるものを除き、改正後の所得税法(以下「新法」という。)の規定は、昭和五十二年分以後の所得税について適用し、昭和五十一年分以前の所得税については、なお従前の例による。

(昭和五十二年分の所得税に係る予定納税基準額の計算の特例)  
第三条 居住者の昭和五十二年分の所得税については、新法第四十一条(予定納税額の納付)に規定する予定納税基準額(以下「予定納税基準額」という。)は、次項の規定の適用がある場合を除き、第一号に掲げる金額に第二号に掲げる率を乗じて計算した金額によるものとする。

一 その者の昭和五十一年分の課税総所得金額に係る所得税の額(当該課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうちに譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、改正前の所得税法(以下「旧法」という。)第四十一条第一号の規定に基づき政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算した額)とし、同年分の所得税について災害被害者に対する租税の減免、徴収猶予等に関する法律(昭和二十二年法律第七十五号)第二条(所得税の軽減又は免除)の規定の適用があつた場合には、同条の規定の適用がなかつたものとして計算した額とする。)から、当該各種所得につき源泉徴収をされた又はされるべき所得税の額(一時所得の金額、雑所得の金額及び

雑所得に該当しない臨時所得の金額に係るものを除く。)を控除した金額  
二 前号に掲げる金額の計算の基礎となつた課税総所得金額(昭和五十一年分の所得税について旧法第九十条第一項(変動所得及び臨時所得の平均課税)の規定の適用があつた場合には、同項第一号に規定する調整所得金額とし、同年分の課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、旧法第四十一条第一号の規定に基づき政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算した額とする。)以下次項までにおいて「課税総所得金額等」という。)と当該課税総所得金額等の計算の基礎となつた控除対象配偶者及び扶養親族の有無並びにこれらの者の数に応じ附則別表により求めた率  
2 昭和五十一年分の課税総所得金額等が千五百万円以上である居住者の昭和五十二年分の所得税に係る予定納税基準額は、その者の前項第一号に掲げる金額から一万五千元(その者の昭和五十一年分の所得税につき旧法第八十三条(配偶者控除)の規定の適用を受けた控除対象配偶者及び旧法第八十四条(扶養控除)の規定の適用を受けた扶養親族がある場合には、当該金額にこれらの者一人につき一万五千元を加算した金額)を控除した金額によるものとする。  
3 昭和五十一年分の所得税につき旧法第九十七条第一項(合算対象世帯員がある場合の税額)の規定の適用があつた場合における昭和五十二年分の予定納税基準額の計算については、政令で定める。  
4 非居住者の昭和五十二年分の所得税に係る予定納税基準額は、前三項の規定に準じて計算したところによる。  
附則 (給与所得に係る源泉徴収に関する経過措置)  
第四条 新法第四編第二章第一節(給与所得に係る源泉徴収義務及び徴収税額)の規定及び新法別表第四から別表第六までは、この法律の施行の日(以下「施行日」という。)以後に支払うべき新法第八十三条第一項(給与所得に係る源泉徴収義務)に規定する給与等(以下この条において「給与等」という。)については適用し、施行日前に支払うべき給与等については、なお従前の例による。

2 新法第九十条（年末調整）の規定並びに新法第七及び同表の付表は、昭和五十二年中に支払うべき給与等その最後に支払する日が施行日以後である場合について適用し、その最後に支払する日が施行日前である場合には、なお従前の例による。

3 新法第九十四条第一項（給与所得者の扶養控除等申告書）の規定は、施行日以後に提出する給与所得者の扶養控除等申告書について適用する。

（施行日前に出国をした者に係る更正の請求）

第五条 施行日前に昭和五十二年分の所得税につき旧法第二百七条（年の中途中途で出国する場合の確定申告）（旧法第六十六条（非居住者に対する準用））において準用する場合を含む。の規定による申告書を提出した者及び施行日前に同年分の所得税につき国税通則法（昭和三十七年法律第六十六号）第二十五条（決定）の規定による決定を受けた者は、当該申告書に記載された事項又は当該決定に係る事項（これらの事項につき施行日前に同法第二十四条（更正）又は第二十六条（再更正）の規定による更正があつた場合には、当該更正後の事項）につき新法の規定の適用により異動を生ずることとなつたときは、その異動を生ずることとなつた事項について、施行日から起算して一年を経過する日までに、税務署長に対し、国税通則法第二十三条第一項（更正の請求）の更正の請求をすることが出来る。

2 前項の更正の請求に基づく国税通則法第二十四条又は第二十六条の規定による更正があつた場合において、新法第五十九条第二項（更正又は決定による源泉徴収税額の還付）（新法第六十六条（非居住者に対する準用））において準用する場合を含む。の規定による還付金について国税通則法第五十八条第一項（還付加算金）に規定する還付加算金を計算するとき、その計算の基礎となる同項の期間は、施行日からその還付のための支払決定をする日又はその還付金につき同法第五十七条第一項（充当）の規定による充当をする日（同日前にその充当をするに適することとなつた日がある場合には、その適することとなつた日）までの期間とする。

附則別表 昭和五十二年分の所得税に係る予定納税標準額の算出率の表

Table with columns for income levels (0, 5, 7, 0, 7, 0, 8) and rows for family types (0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 以上) and tax amounts (2, 5, 6, 0, 5, 8, 0, 2, 8, 0, 1, 0, 2, 8, 0, 4, 9, 1, 1, 0, 4, 9, 0, 9, 7, 0, 1, 0, 0, 9, 2, 4, 7, 4, 1, 0, 6, 0, 1, 0, 0, 9).

Table with columns for income levels (9, 9, 7, 9, 5, 9, 0, 9, 5, 8) and rows for tax amounts (0, 6, 2, 1, 0, 0, 7, 2, 3, 5, 0, 0, 7, 2, 6, 5, 0, 0, 7, 5, 1, 0, 6, 2, 1, 0, 0, 7, 2, 9, 5, 0, 0, 0, 1, 0, 8, 3, 4, 0, 5, 2, 2, 0, 0, 0, 1, 0, 8, 7, 5, 0, 0, 4, 3, 0, 6, 4, 1, 0, 0, 9, 2, 2, 6, 0, 0, 0, 5, 1, 0, 8, 7, 5, 0, 0, 4, 3, 0, 6, 4, 1, 0, 0, 9, 0, 5, 8, 0, 0, 0, 5, 1, 0, 7, 7, 7, 0, 8, 3, 4, 0, 6, 7, 1, 0, 0, 1, 1, 0, 0, 1, 1, 0, 2, 3, 9, 0, 8, 3, 5, 0, 5, 2, 2, 0, 6, 4, 1, 0, 0, 0, 1, 0, 0, 0, 0, 6, 9, 0, 1, 0, 0, 4, 9, 0, 8, 3, 5, 0, 5, 2, 2, 0, 6, 6, 1, 0, 5, 1, 1, 0, 0, 0, 5, 1, 0, 6, 9, 0, 1, 0, 0, 4, 6, 0, 7, 7, 2, 0, 6, 6, 1, 0, 5, 1, 0, 5, 0, 6, 6, 2, 1, 0, 7, 5, 7, 0, 0, 4, 3, 0, 5, 0, 2, 0, 6, 4, 1, 0, 6, 0, 0, 0, 5, 1, 0, 6, 6, 2, 1, 0, 7, 5, 7, 0, 0, 4, 3, 0, 5, 0, 2, 0, 6, 4, 1, 0, 6).

（注）この表は、昭和五十二年分の課税総所得金額等が1,500万円未満である者について適用する表である。

（一）この表における用語については、次に定めるところによる。

（二）「昭和五十二年分の課税総所得金額等」とは、附則第三条第一項第二号（昭和五十二年分の所得税に係る予定納税標準額の計算の特例）に規定する課税総所得金額等をいう。

（三）「扶養親族等」とは、昭和五十二年分の所得税につき旧法第八十三条（配偶者控除）の規定の適用を受けた控除対象配偶者及び旧法第八十四条（扶養控除）の規定の適用を受けた扶養親族をいう。

昭和五十二年分の課税総所得金額等が1,500万円以上である者については、この表に

よらず、附則第三条第一項第一号に掲げる金額から15,000円（扶養親族等がある場合には、その扶養親族等1人につき15,000円を加算した金額）を控除した金額が昭和五十二年分の所得税に係る予定納税標準額である。

附則（昭和五十二年五月三十一日法律第五四号）抄

（施行期日） 第一条 この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則（昭和五十二年六月三日法律第六三〇号）抄

（施行期日） 第一条 この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則（昭和五十二年六月一〇日法律第七〇号）抄

（施行期日） 第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、第十九条に一項を加える改正規定、第二十六条第一項の改正規定、第二十九条の次に一条を加える改正規定及び第三十九条ただし書の改正規定並びに次条から附則第十五条までの規定は、昭和五十三年三月三十一日までの間に於いて政令で定める日から施行する。

附則（昭和五十二年二月五日法律第八四号）抄

（施行期日） 第一条 この法律は、公布の日から起算して五月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則（昭和五十二年五月八日法律第四〇号）抄

（施行期日） 第一条 この法律は、昭和五十三年十月一日から施行する。ただし、第二十四条、第三十二条、第四十四条から第六十一条まで、第六十四条、第六十七条、第六十九条、第七十条、第七十一条及び第七十三条の改正規定、同条の次に一条を加える改正規定、第七十五条及び第七十六条の改正規定、第七十七条の次に五条を加える改正規定、第八十条、第八十四条から第八十六条まで、第八十七条、第八十九条、第九十条及び第九十二条の改正規定、同条の次に二条を加える改正規定、第九十三条の次に一条を加える改正

正規定、第九十四条、第百三条、第百四条、第百六条及び第百七条の改正規定並びに第百八条の改正規定（「第二十二條」を「第十四條第二項、第二十七條第四項」に改める部分を除く。）並びに次条第二項、附則第十條第二項及び第二十四條から第二十三條までの規定並びに附則第二十四條の規定（労働省設置法（昭和二十四年法律第百六十二号）第十條の二第三号の改正規定を除く。）は、昭和五十四年四月一日から施行する。

（所得税法等の一部改正に伴う経過措置）  
**第二十三條** 附則第五條第一項に規定する職業訓練法人連合会及び職業訓練法人中央会、中央技能検定協会並びに都道府県技能検定協会については、附則第二十條から前条までの規定による改正後の所得税法、法人税法及び地方税法の規定にかかわらず、なお従前の例による。

**附則**（昭和五三年五月一五日法律第四四号）抄  
**第一条** この法律は、公布の日から施行する。

（施行期日）  
**第一条** この法律は、公布の日から施行する。

**附則**（昭和五三年五月一六日法律第四七号）抄  
**第一条** この法律は、昭和五十三年十月一日から施行する。

**附則**（昭和五三年五月二〇日法律第五二号）抄  
**第一条** この法律は、昭和五十三年九月一日から施行する。

**附則**（昭和五三年六月二一日法律第八〇号）抄  
**第一条** この法律は、公布の日から起算して三月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

**附則**（昭和五三年六月二七日法律第八三号）抄  
**第一条** この法律は、公布の日から施行し、第二條の規定による改正後の石炭及び石油対策特別会計法の規定は、昭和五十三年度の予算から適用する。

**附則**（昭和五三年一月一四日法律第一〇三号）抄  
**第一条** この法律は、公布の日から施行する。

**附則**（昭和五四年六月二二日法律第四六号）抄  
**第一条** この法律は、公布の日から起算して三月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

**附則**（昭和五四年一〇月二日法律第五五号）抄  
**第一条** この法律は、公布の日から施行する。

**附則**（昭和五五年三月三一日法律第八八号）抄  
**第一条** この法律は、昭和五十五年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 目次の改正規定、第二條第一項第十五号の次に一号を加える改正規定、第一編第三章の章名の改正規定、同章中第七條の前に節名を付する改正規定及び同章に一節を加える改正規定並びに附則第五條の規定 昭和五十五年十月一日

二 第九條第一項第一号の改正規定、同条の次に一号を加える改正規定、第十條、第十四條第一項及び第二百二十四條の改正規定、第二百四十二條の改正規定（支払をした者）の下に「並びに第二百二十四條の二（譲渡性預金の譲渡等に関する告知）」に規定する告知書の偽りの記載をして同条に規定する金融機関の営業所又は事務所に提出した者」を加える部分を除く。）並びに第二百四十三條の改正規定並びに附則第三條、第四條及び第八條の規定 昭和五十八年一月一日

三 附則第二十五條第三項を削る改正規定及び附則第七條第三項の規定 昭和五十六年一月一日

（経過措置の原則）  
**第二条** この附則に別段の定めがあるものを除き、改正後の所得税法（以下「新法」という。）の規定は、昭和五十五年分以後の所得税について適用し、昭和五十四年分以前の所得税については、なお従前の例による。

**第六条** 新法第二百二十二條第一項後段（還付等を受けるための申告）の規定は、昭和五十五年分以後の所得税に係る同項の規定による申告書について適用し、昭和五十四年分以前の所得税に係る当該申告書については、なお従前の例による。

（給与所得等に係る源泉徴収に関する経過措置）  
**第七条** 新法第四編第二章第一節（給与所得に係る源泉徴収義務及び徴収税額）の規定及び新法別表第四から別表第六までは、施行日以後に支払うべき新法第百八十三條第一項（給与所得に係る源泉徴収義務）に規定する給与等については、なお従前の例による。

2 新法第二百四四條第一項第四号及び第二百五條第二号（報酬、料金等に係る源泉徴収等）の規定は、昭和五十五年五月一日以後に支払うべき同項第四号に掲げる報酬又は料金について適用し、同日前に支払うべき当該報酬又は料金については、なお従前の例による。

3 居住者が昭和五十五年十二月三十一日以前に支払を受けるべき改正前の所得税法附則第二十五條第三項（給与等とみなす年金に係る源泉徴収に関する経過措置）に規定する年金については、なお従前の例による。

**第九条** 新法第二百二十四條の二（譲渡性預金の譲渡等の告知）の規定は、昭和五十五年五月一日以後に行われる譲渡又は譲受けについて適用する。

2 新法第二百二十八條第二項（譲渡性預金の譲渡等に関する調査）の規定は、昭和五十五年五月一日以後に同項に規定する告知書を受理した場合について適用する。

**附則**（昭和五五年五月二〇日法律第五三号）抄  
**第一条** この法律は、公布の日から施行する。ただし、附則第十六條から第三十六條までの規定は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

**附則**（昭和五五年五月三〇日法律第七一号）抄  
**第一条** この法律は、公布の日から施行する。ただし、附則第十八條から第三十五條までの規定は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

**附則**（昭和五五年五月三一日法律第七二号）抄  
**第一条** この法律は、公布の日から施行する。ただし、附則第十八條から第三十五條までの規定は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

（施行期日）  
**附則**（昭和五五年一月二八日法律第九一号）抄  
**第一条** この法律は、公布の日から起算して一年を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

**附則**（昭和五五年一月二九日法律第九二号）抄  
**第一条** この法律は、公布の日から施行する。

**附則**（昭和五六年三月三一日法律第一〇一号）抄  
**第一条** この法律は、公布の日から施行する。

（雑損失の繰越控除に関する経過措置）  
**第二条** この附則に別段の定めがあるものを除き、改正後の所得税法（以下「新法」という。）の規定は、昭和五十六年分以後の所得税について適用し、昭和五十五年分以前の所得税については、なお従前の例による。

（雑損失の繰越控除に関する経過措置）  
**第三条** 新法第七十一條第一項（雑損失の繰越控除）（新法第六十五條（総合課税に係る所得税の課税標準、税額等の計算）において適用する場合を含む。）の規定は、昭和五十六年以後の各年において生じた新法第二條第一項第二十六号（定義）に規定する雑損失の金額について適用し、昭和五十五年以前の各年において生じた改正前の所得税法（以下「旧法」という。）第二條第一項第二十六号に規定する雑損失の金額については、なお従前の例による。

（給与所得に係る源泉徴収に関する経過措置）  
**第四条** 新法第四編第二章第一節（給与所得に係る源泉徴収義務及び徴収税額）の規定及び新法別表第四から別表第六までは、この法律の施行の日（以下「施行日」という。）以後に支払うべき新法第百八十三條第一項（給与所得に係る源泉徴収義務）に規定する給与等（以下この条において「給与等」という。）については、なお従前の例による。

2 新法第九十條（年末調整）の規定及び新法別表第七は、昭和五十六年中に支払うべき給与

別表第七は、昭和五十六年中に支払うべき給与

別表第七は、昭和五十六年中に支払うべき給与

等での最後に支払をする日が施行日以後であるものについて適用し、同年中に支払うべき給与等での最後に支払をする日が施行日前であるものについては、なお従前の例による。

3 新法第九十四条第一項及び第九十五条第一項（給与所得者の扶養控除等申告書等）の規定は、施行日以後に提出する新法第九十四条第四項に規定する給与所得者の扶養控除等申告書及び新法第九十五条第四項に規定する従たる給与についての扶養控除等申告書について適用する。

（施行日前に出国をした者に係る更正の請求）  
第五条 施行日前に昭和五十六年分の所得税につき旧法第二十七条（年の中途で出国をする場合の確定申告）（旧法第六十六条（非居住者に対する準用））において準用する場合を含む）の規定による申告書を提出した者及び施行日前に同年分の所得税につき国税通則法（昭和三十七年法律第六十六号）第二十五条（決定）の規定による決定を受けた者は、当該申告書に記載された事項又は当該決定に係る事項（これらの事項につき施行日前に同法第二十四条（更正）又は第二十六条（再更正）の規定による更正があつた場合には、当該更正後の事項）につき新法の規定の適用により異動を生ずることとなつたときは、その異動を生ずることとなつた事項について、施行日から起算して一年を経過する日までに、税務署長に対し、国税通則法第二十三条第一項（更正の請求）の更正の請求をすることが出来る。

2 前項の更正の請求に基づく国税通則法第二十四条又は第二十六条の規定による更正があつた場合において、新法第九十五条第二項（更正又は決定による源泉徴収税額等の還付）（新法第九十六条（非居住者に対する準用））において準用する場合を含む）の規定による還付金について国税通則法第五十八条第一項（還付加算金）に規定する還付加算金を計算するときは、その計算の基礎となる同項の期間は、施行日からその還付のための支払決定をする日又はその還付金につき同法第五十七条第一項（充当）の規定による充当をする日（同日前にその充当をするに相当することとなつた日がある場合は、その適することとなつた日）までの期間とする。

附則（昭和五十六年五月一六日法律第四四号）抄

（施行期日）  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、附則第十五条から第二十九条までの規定は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則（昭和五十六年五月二二日法律第四八号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、附則第二十一条から第五十五条までの規定は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

（施行期日）  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、附則第二十一条から第五十五条までの規定は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則（昭和五十六年五月二七日法律第五四号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。

（罰則に関する経過措置）  
第五条 改正後の所得税法第二百四十四条第二項、法人税法第六十四条第二項、相続税法第七十一条第二項、酒税法第六十二条第二項、砂糖消費税法第三十九条第二項、揮発油税法第三十一条第二項、地方道路税法第十七条第二項、石油ガス税法第三十一条第二項、石油税法第二十七条第二項、物品税法第四十七条第二項、トランプ類税法第四十一条第二項、入場税法第二十八条第二項、取引所税法第二十条第二項、関税法第七十七条第二項、関税暫定措置法第十四条第二項、沖繩の復帰に伴う特別措置に関する法律第八十七条第六項及び輸入品に対する国内消費税の徴収等に関する法律第二十五条第二項の規定は、この法律の施行後にした所得税法第二百三十八条第一項、法人税法第五十九条第一項、相続税法第六十八条第一項、酒税法第五十四条第一項若しくは第二項若しくは第五十五条第一項、砂糖消費税法第三十五条第一項、揮発油税法第二十七条第一項、地方道路税法第十五条第一項、石油ガス税法第二十八条第一項、石油税法第二十四条第一項、物品税法第四十四条第一項、トランプ類税法第三十七条第一項、入場税法第二十五条第一項、取引所税法第十六条後段、第十七条第一項、第十七条ノ二第一項若しくは第十八条後段、関税法第一百条第一項から第三項まで、関税暫定措置法第十二条第一項、沖繩の復帰に伴う特別措置に関する法律第八十七条第一項又は輸入品に対する国内消費税の徴収等に関する法律第二十三条第一項の違反行為について適用し、この法律の施行前にした

これらの規定の違反行為については、なお従前の例による。  
附則（昭和五十六年六月九日法律第七三号）抄  
（施行期日等）  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、第二条、第四条及び第六条並びに附則第十二条から第十四条まで及び第十六条から第三十二条までの規定は、昭和五十七年四月一日から施行する。  
附則（昭和五十六年六月一〇日法律第七六号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。  
附則（昭和五十六年六月一日法律第八〇号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。  
附則（昭和五十七年五月一日法律第三八号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、昭和五十七年十月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、それぞれ当該各号に掲げる日から施行する。  
一 略  
二 第五章の章名及び同章第一節から第六節までの節名を削る改正規定、第四百四十八条から第四百九十四条までの改正規定、第四章の二を第五章とする改正規定、第九十八条、第九十九条及び第二百一条の改正規定並びに附則第二条の第十三第一項の改正規定（「第四章の二」を「第五章」に改める部分に限る。）並びに附則第四条及び第七条から第十二条までの規定、昭和五十七年十二月三十一日までの間において政令で定める日  
附則（昭和五十七年五月一日法律第四〇号）抄  
（施行期日）  
1 この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。  
附則（昭和五十七年六月二二日法律第六三号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、附則第十三条から第二十条までの規定

は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則（昭和五十八年三月三十一日法律第一一号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、昭和五十八年四月一日から施行する。

附則（昭和五十八年四月二六日法律第二四号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、昭和五十八年十月一日から施行する。

附則（昭和五十八年五月二四日法律第五三号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。

附則（昭和五十八年五月二七日法律第五九号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、昭和五十九年四月一日から施行する。

附則（昭和五十八年一月二三日法律第八二号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、昭和五十九年四月一日から施行する。

附則（昭和五十九年三月三十一日法律第五号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、昭和五十九年四月一日から施行する。

（施行期日）  
第一条 この法律は、昭和五十九年四月一日から施行する。

（所得税法の一部改正に伴う経過措置の原則）  
第二条 この附則に別段の定めがあるものを除き、第一条の規定による改正後の所得税法（以下「新所得税法」という。）の規定は、昭和五十九年分以後の所得税について適用し、昭和五十八年分以前の所得税については、なお従前の例による。

（昭和五十九年分の所得税に係る予定納税基準額の計算の特例）  
第三条 居住者の昭和五十九年分の所得税については、新所得税法第四十四条第一項（予定納税額の納付）に規定する予定納税基準額（以下この条において「予定納税基準額」という。）は、第一号に掲げる金額に第二号に掲げる率を乗じて計算した金額によるものとする。

一 その者の昭和五十八年分の課税総所得金額に係る所得税の額（当該課税総所得金額の計

は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則（昭和五十八年三月三十一日法律第一一号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、昭和五十八年四月一日から施行する。

附則（昭和五十八年四月二六日法律第二四号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、昭和五十八年十月一日から施行する。

附則（昭和五十八年五月二四日法律第五三号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。

附則（昭和五十八年五月二七日法律第五九号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、昭和五十九年四月一日から施行する。

附則（昭和五十八年一月二三日法律第八二号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、昭和五十九年四月一日から施行する。

附則（昭和五十九年三月三十一日法律第五号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、昭和五十九年四月一日から施行する。

（施行期日）  
第一条 この法律は、昭和五十九年四月一日から施行する。

（所得税法の一部改正に伴う経過措置の原則）  
第二条 この附則に別段の定めがあるものを除き、第一条の規定による改正後の所得税法（以下「新所得税法」という。）の規定は、昭和五十九年分以後の所得税について適用し、昭和五十八年分以前の所得税については、なお従前の例による。

（昭和五十九年分の所得税に係る予定納税基準額の計算の特例）  
第三条 居住者の昭和五十九年分の所得税については、新所得税法第四十四条第一項（予定納税額の納付）に規定する予定納税基準額（以下この条において「予定納税基準額」という。）は、第一号に掲げる金額に第二号に掲げる率を乗じて計算した金額によるものとする。

一 その者の昭和五十八年分の課税総所得金額に係る所得税の額（当該課税総所得金額の計

算の基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、第一条の規定による改正前の所得税法（以下「旧所得税法」という。）第四百条第一項第一号の規定に基づく政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算した額とし、同年分の所得税について第二条の規定による改正前の災害被害者に対する租税の減免、徴収猶予等に関する法律第二条（所得税の軽減又は免除）の規定の適用があつた場合には、同条の規定の適用がなかつたものとして計算した額とする。）から、当該各種所得につき源泉徴収をされた又はされるべき所得税の額（一時所得の金額、雑所得の金額及び雑所得に該当しない臨時所得の金額に係るものを除く。）を控除した金額

二 前号に掲げる金額の計算の基礎となつた課税総所得金額（昭和五十八年分の所得税について旧所得税法第九十条第一項（変動所得及び臨時所得の平均課税）の規定の適用があつた場合には、同項第一号に規定する調整所得金額とし、同年分の課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、旧所得税法第四百条第一項第一号の規定に基づく政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算した金額とする。以下この号において「課税総所得金額等」という。）と当該課税総所得金額等の計算の基礎となつた旧所得税法第五十七条第三項（事業に専従する親族がある場合の必要経費の特例等）に規定する事業専従者、控除対象配偶者及び扶養親族の有無並びにこれらの者の数に依り附則別表により求めた率昭和五十八年分の所得税につき旧所得税法第九十七条第一項（合算対象世帯員がある場合の税額）の規定の適用があつた場合における昭和五十九年分の予定納税基準額の計算については、政令で定める。

3 非居住者の昭和五十九年分の所得税に係る予定納税基準額は、前二項の規定に準じて計算したところによる。

（確定申告書の添付書類に関する経過措置）

第四条 新所得税法第二百十條第四項（確定所得申告）（新所得税法第二百二十二條第三項（還付

等を受けるための申告）、第二百二十三條第三項（確定損失申告）、第二百二十五條第四項（年の中途で死亡した場合の確定申告）及び第二百二十七條第四項（年の中途で出国をする場合の確定申告）において準用する場合並びにこれらの規定を新所得税法第六十六條（非居住者に対する準用）において準用する場合を含む。）の規定は、昭和五十九年分以後の所得税に係る確定申告書を昭和六十年一月一日以後に提出する場合について適用する。

（昭和五十九年分の純損失の繰戻しによる還付に係る特例）

第五条 昭和五十九年において純損失の金額がある場合における新所得税法第四十條第一項（純損失の繰戻しによる還付の請求）又は第四十一條第一項（相続人等の純損失の繰戻しによる還付の請求）（これらの規定を新所得税法第六十六條（非居住者に対する準用）において準用する場合を含む。）の規定の適用については、これらの規定による還付金の計算の基礎となる所得税の額は、旧所得税法第二編第三章第一節（税率）の規定を適用して計算した所得税の額及び退職所得に係る源泉徴収に関する経過措置）

第六条 新所得税法第四編第二章第一節（給与所得に係る源泉徴収義務及び徴収税額）の規定及び新所得税法別表第四から別表第六までは、この法律の施行の日（以下「施行日」という。）以後に支払うべき新所得税法第八十三條第一項（給与所得に係る源泉徴収義務）に規定する給与等（以下この条において「給与等」という。）について適用し、施行日前に支払うべき給与等については、なお従前の例による。

2 新所得税法第九十條（年末調整）の規定並びに新所得税法別表第七及び同表の付表は、昭和五十九年中に支払うべき給与等でその最後に支払をする日が施行日以後である場合について適用し、その最後に支払をする日が施行日前である場合については、なお従前の例による。

3 新所得税法第二百一十條（退職所得に係る源泉徴収税額）の規定及び新所得税法別表第八は、昭和五十九年中に支払うべき新所得税法第九十九條（退職所得に係る源泉徴収義務）に規定する退職手当等（以下「退職手当等」という。）で施行日以後に支払われるものについて適用し、同年中に支払うべき退職手当等で施行日前

に支払われたものについては、なお従前の例による。

（事業所得等を有する者の帳簿書類の備付け等に関する経過措置）

第七条 新所得税法第二百三十一條の二（事業所得等を有する者の帳簿書類の備付け等）の規定は、昭和六十年一月一日以後において同条第一項又は第三項に規定する者に該当する者について適用する。

（申告書の公示に関する経過措置）

第八条 新所得税法第二百三十三條（申告書の公示）の規定は、施行日以後に同条の規定による公示をする場合について適用する。

（施行日前に出国をした者に係る更正の請求）

第九条 施行日前に昭和五十九年分の所得税につき旧所得税法第二百七條（年の中途で出国をする場合の確定申告）（旧所得税法第六十六條（非居住者に対する準用）において準用する場合を含む。）の規定による申告書を提出した者及び施行日前に同年分の所得税につき国税通則法第二十五條（決定）の規定による決定を受けた者は、当該申告書に記載された事項又は当該決定に係る事項（これらの事項につき施行日前に同法第二十四條（更正）又は第二十六條（再更正）の規定による更正があつた場合には、当該更正後の事項）につき新所得税法の規定の適用により異動を生ずることとなつたときは、その異動を生ずることとなつた事項について、昭和六十年三月三十一日までに、税務署長に対し、国税通則法第二十三條第一項（更正の請求）の更正の請求をすることができる。

（施行日前に支払われた退職所得に係る源泉徴収税額の還付）

第十条 昭和五十九年中に支払うべき退職手当等で施行日前に支払われたものにつき旧所得税法第九十九條から第二百二條まで（退職所得に係る源泉徴収）の規定により徴収された所得税の額が、当該退職手当等につき新所得税法第二百一十條及び第二百二條の規定を適用した場合における所得税の額を超えるときは、当該退職手当等の支払を受けた居住者は、政令で定めるところにより、同年六月三十日までに、納税地の所轄税務署長に対し、その超える金額の還付を請求することができる。

2 前項に規定する退職手当等につき同項の規定による還付の請求があつた場合には、その居住者の昭和五十九年分の所得税についての申告、

更正又は決定、納付、徴収（退職手当等に係る源泉徴収を除く。）及び還付（当該請求に係る還付を除く。）に関する規定の適用並びに同年中に支払うべき退職手当等で施行日以後に支払われるものに対する新所得税法第二百一十條第一項第二号の規定の適用については、当該請求に係る退職手当等について旧所得税法第九十九條から第二百二條までの規定により徴収された所得税の額から当該請求により還付すべき金額を控除した金額の所得税の徴収が行われたものとみなす。

3 第一項の規定による還付金について国税通則法第五十八條第一項（還付加算金）に規定する還付加算金を計算する場合には、その計算の基礎となる同項の期間は、第一項の規定による還付の請求があつた日から一月を経過する日の翌日からその還付のための支払決定をする日又はその還付金につき充当をする日（同日前に充当をするのに適することとなつた日）がある場合には、その適することとなつた日）までの期間とする。

附則別表 昭和59年分の所得税に係る予定納税基準額の算出率の表

昭和58年分の課税総所得金額等	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上
昭和58年分の課税総所得金額等	上	上	上	上	上	上	上	上
昭和58年分の課税総所得金額等	未	未	未	未	未	未	未	未
昭和58年分の課税総所得金額等	上	上	上	上	上	上	上	上
昭和58年分の課税総所得金額等	未	未	未	未	未	未	未	未
昭和58年分の課税総所得金額等	上	上	上	上	上	上	上	上
昭和58年分の課税総所得金額等	未	未	未	未	未	未	未	未
昭和58年分の課税総所得金額等	上	上	上	上	上	上	上	上
昭和58年分の課税総所得金額等	未	未	未	未	未	未	未	未
昭和58年分の課税総所得金額等	上	上	上	上	上	上	上	上
昭和58年分の課税総所得金額等	未	未	未	未	未	未	未	未

7 9	5 9	3 9	0 9	7 8	5 8	0	%	率きべず乗
5 6 3 ' 1						満	円 5 3 1	円 千
0 8 5 ' 8 1						未	千 6 ' 1	円 千
0 4 7 ' 2 1	5 8 3 ' 1					満	円 5 3 1	円 千
0 8 5 ' 9 1	0 4 7 ' 2 1					未	千 8 ' 1	円 千
0 7 7 ' 3 1	0 9 3 ' 1					満	円 0 3 1	円 千
0 0 8 ' 0 2	0 7 7 ' 3 1					未	千 9 ' 1	円 千
0 4 1 ' 5 1	0 2 5 ' 1	0 2 4 ' 1				満	円 0 4 1	円 千
0 0 8 ' 1 2	0 4 1 ' 5 1	0 2 5 ' 1				未	千 2 ' 1	円 千
0 4 7 ' 5 1	0 5 2 ' 3	0 5 4 ' 1				満	円 0 4 1	円 千
0 0 8 ' 2 2	0 4 7 ' 5 1	0 5 2 ' 3				未	千 5 ' 1	円 千
0 4 3 ' 6 1	0 1 6 ' 0 1	0 4 7 ' 1	0 8 4 ' 1			満	円 0 4 1	円 千
0 0 8 ' 3 2	0 4 3 ' 6 1	0 1 6 ' 0 1	0 4 7 ' 1			未	千 8 ' 1	円 千
0 4 9 ' 6 1	0 3 4 ' 2 1	0 0 4 ' 2	0 3 6 ' 1	0 1 5 ' 1		満	円 0 5 1	円 千
0 0 8 ' 4 2	0 4 9 ' 6 1	0 3 4 ' 2 1	0 0 4 ' 2	0 3 6 ' 1		未	千 1 ' 1	円 千
0 4 5 ' 7 1	0 4 0 ' 3 1	0 8 4 ' 3	0 7 2 ' 2	0 5 6 ' 1	0 4 5 ' 1	満	円 0 5 1	円 千
0 0 8 ' 5 2	0 4 5 ' 7 1	0 4 0 ' 3 1	0 8 4 ' 3	0 7 2 ' 2	0 5 6 ' 1	未	千 4 ' 1	円 千

9 9	8 9
以上千円	0 0 8 ' 8 1
以上千円	0 0 8 ' 4 2
以上千円	0 0 8 ' 9 1
以上千円	0 0 3 ' 6 2
以上千円	0 0 8 ' 7 2
以上千円	0 0 8 ' 1 2
以上千円	0 0 3 ' 9 2
以上千円	0 0 8 ' 2 2
以上千円	0 6 3 ' 1 3
以上千円	0 0 8 ' 3 2
以上千円	0 6 8 ' 2 3
以上千円	0 0 8 ' 4 2
以上千円	0 6 3 ' 4 3
以上千円	0 0 8 ' 5 2
以上千円	0 6 8 ' 5 3

(注) この表における用語については、次に定めるところによる。

(一) 「昭和58年分の課税総所得金額等」とは、附則第三条第一項第二号(昭和五十九年分の所得税に係る予定納税基準額の計算の特例)に規定する課税総所得金額等という。

(二) 「扶養親族等の数」とは、昭和58年分の所得税につき旧所得税法第五十七条第三項(事業に専従する親族がある場合の必要経費の特例等)の規定の適用を受けた同項に規定する事業専従者、旧所得税法第八十三条(配偶者控除)の規定の適用を受けた控除対象配偶者及び旧所得税法第八十四条(扶養控除)の規定の適用を受けた扶養親族の数の合計をいう。

附則(昭和五十九年八月七日法律第六四号)抄

第一条 (施行期日等) この法律は、公布の日から施行し、改正後の日本育英会法(以下「新法」という。)第二十二條及び附則第六條第三項の規定は、昭和五十九年四月一日から適用する。

附則(昭和五十九年八月一〇日法律第七一号)抄

第一条 (施行期日) この法律は、昭和六十年四月一日から施行する。

第二十七條 (政令への委任) 附則第二条から前条までに定めるもののほか、この法律の施行に必要な経過措置は、政令で定める。

附則(昭和五十九年八月一四日法律第七五号)抄

第一条 (施行期日) この法律は、昭和六十年一月一日から施行する。

附則(昭和五十九年八月一四日法律第七七号)抄

第一条 (施行期日) この法律は、公布の日から起算して三月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

(所得税法の一部改正に伴う経過措置) 第五十四條 旧日雇健保法の規定により被保険者として負担した保険料は、この法律による改正後の所得税法第七十四條第二項並びに地方税法第三十四條第一項第三号及び第三百十四條の二第一項第三号の社会保険料とみなして、これらの法律の規定を適用する。

(その他の経過措置の政令への委任) 第六十三條 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に伴い必要な経過措置は、政令で定める。

附則(昭和五十九年二月二五日法律第七七号)抄

第一条 (施行期日) この法律は、昭和六十年四月一日から施行する。

(政令への委任) 第二十八條 附則第二条から前条までに定めるもののほか、この法律の施行に必要な事項は、政令で定める。

附則(昭和六〇年三月三〇日法律第七七号)抄

第一条 (施行期日) この法律は、昭和六十年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に掲げる日から施行する。

一 第一条中租税特別措置法の目次の改正規定(「第四十一條の十六」を「第四十一條の十五」に改める部分に限る。)、同法第三條から第三條の三までの改正規定、同法第三條の三の次に一條を加える改正規定、同法第四條、第八條の二から第九條の二までの改正規定、同法の十及び第四十一條の十二の改正規定、同法第四十一條の十六を削る改正規定並びに第二條の規定並びに附則第三條、第四條、第七條、第二十七條から第三十一條まで、第三十四條及び第三十五條の規定 昭和六十一年一月一日

(郵便貯金の利子所得の非課税に関する経過措置) 第二十七條 第二条の規定による改正後の所得税法(以下「新所得税法」という。)第九條の二

第一項の規定は、昭和六十一年一月一日以後に支払を受けるべき同項に規定する郵便貯金の利子について適用し、同日前に支払を受けるべき郵便貯金法(昭和二十二年法律第四百四十四号)第十條第一項の郵便貯金の利子については、なお従前の例による。

2 新所得税法第九條の二第二項及び第三項の規定は、昭和六十一年一月一日以後に預入をする同条第一項に規定する郵便貯金(同条第二項に規定する通帳をもつて預入をする郵便貯金にあつては、同日以後に交付を受ける通帳に係る郵便貯金)について適用する。

3 新所得税法第九條の二第二項に規定する通帳をもつて預入をする郵便貯金につき昭和六十年十二月三十一日以前に当該通帳の交付を受けている者が、昭和六十一年一月一日以後に当該通帳に係る郵便貯金の預入をする場合(当該通帳につき既にこの項の規定により同条第二項の規定による確認した旨の証印を受けている場合)その他の政令で定める場合を除く。には、その預入をする際に、同項に定めるところにより、同項の告知をし、かつ、当該告知をした事項につき確認した旨の証印を受けなければならない。この場合において、当該確認した旨の証印を受けなかつたときは、当該通帳に係る郵便貯金は、同条第三項に規定する確認した旨の証印を受けていないものとして、同項及び同条第四項の規定を適用する。

4 前三項に定めるもののほか、昭和六十一年十二月三十一日以前に預入をした新所得税法第九條の二第一項に規定する郵便貯金に係る同条の規定の適用に關し必要な事項は、政令で定める。(少額預金の利子所得等の非課税に関する経過措置)

第二十八條 新所得税法第十條の規定は、昭和六十一年一月一日以後に預入、信託又は購入(以下この条において「預入等」という。)をする新所得税法第十條第一項に規定する預貯金、合同運用信託又は有価証券について適用する。

2 所得税法の施行地に住所を有する個人が、昭和六十一年十二月三十一日以前に支払を受けるべき附則第三十四條の規定による改正前の所得税法の一部を改正する法律(昭和五十五年法律第八号。以下この項及び次項において「昭和五十五年改正法」という。)附則第四條第二項の規定によりなおその効力を有するものとされる旧所得税法(昭和五十五年改正法による改正前の

第一項の規定は、昭和六十一年一月一日以後に支払を受けるべき同項に規定する郵便貯金の利子について適用し、同日前に支払を受けるべき郵便貯金法(昭和二十二年法律第四百四十四号)第十條第一項の郵便貯金の利子については、なお従前の例による。

所得税法をいう。以下この条において同じ。）  
第十條第一項に規定する預貯金、合同運用信託  
又は有価証券の利子又は収益の分配について  
は、なお従前の例による。

3 前項に規定する個人が、昭和六十年十二月三  
十一日以前に預入等をした前項に規定する預貯  
金、合同運用信託又は有価証券で同日において  
附則第三十四條の規定による改正前の昭和五十  
五年改正法附則第四條第二項の規定によりな  
おその効力を有するものとされる旧所得税法第十  
條に規定する要件を満たすもの（以下この条に  
おいて「旧預貯金等」という。）を有する場合  
においては、当該旧預貯金等については、その者が、  
昭和六十一年一月一日において新所得税法第十  
條の要件に従つて預入等をしたものとみなし  
て、同條の規定を適用する。

4 昭和六十一年一月一日において旧預貯金等を  
有する者が、同日前に当該旧預貯金等の受入れ  
をする旧所得税法第十條第一項に規定する金融  
機関の営業所等を経由して提出した旧非課税貯  
蓄申告書（同條第三項に規定する非課税貯蓄申  
告書で当該旧預貯金等に係るものをいう。以下  
この条において同じ。）は、同日において、新  
所得税法第十條の要件に従つて同條第一項に規  
定する金融機関の営業所等を経由して提出した  
同條第三項に規定する非課税貯蓄申告書とみな  
す。

5 前項の規定の適用を受ける個人が、昭和六十  
一年一月一日以後に同項の規定により新所得税  
法第十條第三項の非課税貯蓄申告書とみなされ  
た旧非課税貯蓄申告書の提出の際に經由した同  
條第一項に規定する金融機関の営業所等にお  
いて同項の規定の適用を受けようとする同項に規  
定する預貯金、合同運用信託又は有価証券の預  
入等をする場合（当該旧非課税貯蓄申告書の預  
き既にこの項の規定により同條第三項の非課税  
貯蓄申告書を提出している場合その他の政令で  
定める場合を除く。）には、その預入等をする  
日までに、新たに同條第三項の非課税貯蓄申告  
書を同項及び同條第五項に定めるところにより  
提出しなければならない。この場合において、  
当該非課税貯蓄申告書に記載する同條第三項第  
三號に掲げる最高限度額は、旧非課税貯蓄申告  
書の当該最高限度額に相当する金額としなけれ  
ばならないものとし、当該非課税貯蓄申告書が  
当該預入等をする日までに提出されないと  
きは、前項の規定により同條第三項の非課税貯蓄

申告書とみなされた旧非課税貯蓄申告書は当該  
預入等をする日以後その効力を失うものとす  
る。

6 昭和六十年十二月三十一日以前に提出された  
旧非課税貯蓄申告書は、第四項の規定により新  
所得税法第十條第三項に規定する非課税貯蓄申  
告書とみなされるものを除き、同日においてそ  
の効力を失うものとする。

7 第三項から前項までに定めるもののほか、旧  
預貯金等に係る新所得税法第十條の規定の適用  
に關し必要な事項は、政令で定める。  
（利子、配当、償還金等の受領者の告知に關す  
る経過措置）

第二十九條 新所得税法第二百二十四條第一項の  
規定は、同項に規定する利子等又は配当等で昭  
和六十一年一月一日以後に支払の確定するもの  
について適用する。

2 新所得税法第二百二十四條第二項及び第三項  
の規定は、昭和六十一年一月一日以後に支払を  
受ける同條第二項に規定する利子、配当又は収  
益の分配について適用し、同日前に支払を受け  
た当該利子、配当又は収益の分配については、  
なお従前の例による。

3 新所得税法第二百二十四條第四項の規定は、  
昭和六十一年一月一日以後に発行される同條第  
五項に規定する割引債の償還金（買入消却が行  
われる場合にあつては、その買入金の対価）に  
ついて適用する。  
（支払調書等に関する経過措置）

第三十條 新所得税法第二百二十五條第一項第一  
號及び第二號の規定は、昭和六十一年一月一日  
以後に支払うべき新所得税法第二十三條第一項  
又は第二十四條第一項に規定する利子等又は配  
当等について適用し、同日前に支払うべき当該  
利子等又は配当等については、なお従前の例に  
よる。

2 新所得税法第二百二十八條第一項の規定は、  
昭和六十一年一月一日以後に支払を受ける同項  
に規定する利子等又は配当等について適用し、  
同日前に支払を受けた当該利子等又は配当等に  
ついては、なお従前の例による。

（施行期日）  
第一條 この法律は、公布の日から施行する。た  
だし、附則第十三條から第二十二條までの規定  
は、公布の日から起算して六月を超えない範囲  
内において政令で定める日から施行する。

附則（昭和六一年五月二三日法律第六  
六號）抄  
（施行期日）  
1 この法律は、公布の日から起算して二年を超  
えない範囲内において政令で定める日から施行  
する。

附則（昭和六一年五月三〇日法律第七  
七號）抄  
（施行期日）  
第一條 この法律は、公布の日から施行する。た  
だし、附則第九條（地方税法第七十二條の五第  
一項第四號の改正規定に限る。）及び附則第十  
條から第十三條までの規定並びに附則第十四條  
の規定（通商産業省設置法（昭和二十七年法律  
第二百七十五號）第四條第二十八號の改正規定  
に限る。）は、公布の日から起算して六月を超  
えない範囲内において政令で定める日から施行  
する。

附則（昭和六一年六月一〇日法律第八  
二號）抄  
（施行期日）  
第一條 この法律は、公布の日から施行する。  
（研究所の解散等）  
第二條 農業機械化研究所（以下「研究所」とい  
う。）は、機構の成立の時に對して解散するも  
のとし、その一切の権利及び義務は、その時に  
おいて機構が承継する。  
（旧促進法等の暫定的効力等）  
第十六條 研究所については、旧促進法、附則第  
十一條の規定による改正前の所得税法、附則第  
十二條の規定による改正前の法人税法、附則第  
十三條の規定による改正前の地方税法及び前條  
の規定による改正前の地方税法等の一部を改正  
する法律は、附則第二條第一項の規定により研  
究所が解散するまでの間は、なおその効力を有  
する。

附則（昭和六一年二月四日法律第九  
三號）抄  
（施行期日）  
第一條 この法律は、昭和六十二年四月一日から  
施行する。  
（政令への委任）  
第四十二條 附則第二條から前條までに定めるも  
ののほか、この法律の施行に關し必要な事項  
は、政令で定める。

附則（昭和六二年二月二六日法律第  
一〇九號）抄  
（施行期日）  
第一條 この法律は、公布の日から施行する。た  
だし、次の各号に掲げる規定は、それぞれ当該  
各号に定める日から施行する。  
一から四まで 略  
五 第十四條の規定、第十五條の規定（身体障  
害者福祉法第十九條第四項及び第十九條の二  
の改正規定を除く。附則第七條第二項にお  
いて同じ。）、第十六條の規定、第十七條の規定  
（児童福祉法第二十條第四項の改正規定を除  
く。附則第七條第二項において同じ。）、第十  
八條、第十九條、第二十六條及び第三十九條  
の規定並びに附則第七條第二項及び第三十一條  
から第三十三條までの規定 公布の日から起算  
して六月を超えない範囲内において政令で定  
める日

附則（昭和六二年四月一日法律第二四  
九號）抄  
（施行期日）  
第一條 この法律は、公布の日から施行する。た  
だし、第四章の規定、附則第三條及び第四條の  
規定、附則第六條から第九條までの規定、附則  
第十條中地方税法（昭和二十五年法律第二百  
二十六號）第七十二條の五第一項第四號の改正規  
定、附則第十一條から第十三條までの規定並び  
に附則第十五條及び第十六條の規定は、公布の  
日から起算して一月を超えない範囲内において  
政令で定める日から施行する。

附則（昭和六二年六月一日法律第四一  
九號）抄  
（施行期日）  
第一條 この法律は、昭和六十三年四月一日から  
施行する。  
（その他の経過措置の政令への委任）  
第三十一條 この附則に定めるもののほか、この  
法律の施行に伴い必要な経過措置は、政令で定  
める。

附則（昭和六二年六月一二日法律第七  
九號）抄  
（施行期日）  
第一條 この法律は、公布の日から施行する。た  
だし、附則第三十四條から第四十一條までの規  
定は、公布の日から起算して一年を超えない範  
围内において政令で定める日から施行する。

附 則 (昭和六十二年九月二五法律第九六号) 抄

第一条 この法律は、昭和六十二年十月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

- 一 略
- 二 次に掲げる規定 昭和六十三年一月一日イ 第二条中所得税法の目次の改正規定（「第三節 匿名組合契約等の利益の分配に係る源泉徴収（第二十条条・第二十一条）を」第三節 定期積金の給付補てん金等に係る源泉徴収（第二十九九条の二・第二九九条の三）／第四節 匿名組合契約等の利益の分配に係る源泉徴収（第二十条条・第二十一条）に改める部分を除く。）同法第二十八条第一項、第二十九条、第三十一条各号及び第三十五条第二項の改正規定、同条に三項を加える改正規定、同法第三十七條第一項の改正規定、同法第二編第二章第二節第四款に一目を加える改正規定、同法第七十三条第一項、第八十条第一項、第八十一条並びに同号イ及び同号ロ、第六十七十二条第一項並びに第六十八号の見出し及び同条の改正規定、同条各号を削る改正規定、同法第九十五条第一項及び第二百二条の改正規定、同法第四編第三章の次に一章を加える改正規定、同法第二百二十五条の改正規定、同法第二百二十六条に一項を加える改正規定、同法第二百三十一条の見出し及び同条の改正規定、同法第二百三十九条第一項の改正規定（「退職所得に係る源泉徴収義務」の下に「二百三十三條の二（公的年金等）に係る源泉徴収義務」を加える部分に限る。）同法第二百三十三條の二を加える部分に限る。）同法第二百四十二条第三号の改正規定（「退職所得に係る源泉徴収義務」の下に「二百三十三條の二（公的年金等）に係る源泉徴収義務」を加える部分に限る。）並びに同条第七号の改正規定並びに附則第九号から第十

一条まで、第十三条、第二十一条、第二十四条第三項及び第二十五条の規定

- 三 次に掲げる規定 昭和六十三年四月一日イ 第二条中所得税法の目次の改正規定（「第三節 匿名組合契約等の利益の分配に係る源泉徴収（第二十条条・第二十一条）を」第三節 定期積金の給付補てん金等に係る源泉徴収（第二九九九条の二・第二九九九条の三）／第四節 匿名組合契約等の利益の分配に係る源泉徴収（第二十条条・第二十一条）に改める部分に限る。）同法第三条第一項、第五條第三項及び第四項、第七條第一項並びに第九條の二の見出し及び同条第一項から第三項までの改正規定、同条第四項を削る改正規定、同条第五項の改正規定、同条を同条第四項とする改正規定、同法第十條の見出し並びに同条第一項、第三項、第五項及び第八項並びに第十一條第一項から第三項までの改正規定、同条に一項を加える改正規定、同法第十三條第一項並びに第六十一條第一号及び第七十一號の改正規定、同条第一号二号とする改正規定、同条第十號の改正規定、同条第六十二條、第六十四條第一項及び第二項、第六十七條並びに第七十四條の改正規定、同条第五項を同条第十一號とし、同条第四項を同条第十號とし、同条第三號を同条第九號とし、同条第二號の次に六号を加える改正規定、同法第七十五條第一号及び第三號の改正規定、同条を同条第四號とする改正規定、同条第二號の改正規定、同条を同条第三號とし、同条第一號の次に一號を加える改正規定、同法第七十七條第一項、第七十八條、第七十九條、第八十一條第一項及び第八十二條の改正規定、同条に各号を加える改正規定、同法第四編第四章第三節を第四節とし、第二節の次に一節を加える改正規定、同法第二百二十二條第一項及び第三項並びに第二百三十三條第一項及び第二項の改正規定、同項第三號を同項第四號とし、同項第二號を同項第三號とし、同項第一號の次に一號を加える改正規定、同法第二百二十五條第一項第三号及び第八號の改正規定、同法第二百三十九條第一項の改正規定（「年金に係る源泉徴収義務」の下に「第二

百九条の二（定期積金の給付補てん金等に係る源泉徴収義務）を加える部分に限る。）、同法第二百四十一条第一項の改正規定（「年金に係る源泉徴収義務」の下に「二百九条の二（定期積金の給付補てん金等）に係る源泉徴収義務」を加える部分に限る。）同法第三項の改正規定（「第二百七条」の下に「第二百九条の二」を加える部分に限る。）並びに同法第二百四十二条第三号の改正規定（「年金に係る源泉徴収義務」の下に「第二百九条の二（定期積金の給付補てん金等）に係る源泉徴収義務」を加える部分に限る。）並びに附則第三條、第四條、第六條から第八條まで、第十六條、第十七條、第二十二條、第二十三條並びに第二十四條第一項及び第二項の規定

第二条 この附則に別段の定めがあるものを除き、第二条の規定による改正後の所得税法（以下「新所得税法」という。）の規定は、昭和六十二年分以後の所得税について適用し、昭和六十一年分以前の所得税については、なお従前の例による。

（内国法人が支払を受ける利子等又は給付補てん金等に対する所得税の課税に関する経過措置）

**第三条** 新所得税法第五條第三項、第七條第一項第四号、第七十四條及び第七十五條の規定は、内国法人が昭和六十三年四月一日（普通預金その他これに類するものとして政令で定めるもの（次項において「普通預金等」という。））にあつては、政令で定める日。以下この項において同じ。以後に支払を受けるべき新所得税法第七十四條第一号又は第三号から第八号までに掲げる利子等又は給付補てん金、利息、利益若しくは差益（以下この項及び第三項において「給付補てん金等」という。）について適用し、同年四月一日前に支払を受けるべき当該利子等又は給付補てん金等については、なお従前の例による。

2 内国法人が昭和六十三年四月一日以後に支払を受けるべき新所得税法第七十四條第一号に掲げる利子等（普通預金等）に係るものを除く。以下この項において「利子等」という。）で同日を含む利子等の計算期間に対応するものうち、その利子等の計算期間の初日から同年三月

三十一日までの期間に対応するものの額として政令で定めるところにより計算した金額に相当する部分の利子等については、前項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

3 内国法人が昭和六十三年四月一日以後に支払を受けるべき給付補てん金等（同日を含む給付補てん金等の計算期間として政令で定める期間）に対応するもののうち、その期間の初日から同年三月三十一日までの期間に対応するものの額として政令で定めるところにより計算した金額に相当する部分の給付補てん金等については、第一項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

（外国法人が支払を受ける利子等又は給付補てん金等に対する所得税の課税に関する経過措置）

**第四条** 新所得税法第五條第四項、第七條第一項第五号、第七十八條及び第七十九條の規定は、外国法人が昭和六十三年四月一日（普通預金その他これに類するものとして政令で定めるもの（次項において「普通預金等」という。））にあつては、政令で定める日。以下この項において同じ。以後に支払を受けるべき新所得税法第六十一條第四号に掲げる利子等又は同条第十一号に掲げる給付補てん金、利息、利益若しくは差益（以下この項及び第三項において「給付補てん金等」という。）については適用し、同年四月一日前に支払を受けるべき当該利子等又は給付補てん金等については、なお従前の例による。

2 前条第二項の規定は、外国法人が昭和六十三年四月一日以後に支払を受けるべき新所得税法第六十一條第四号に掲げる利子等（普通預金等）に係るものを除く。で同日を含む利子等の計算期間に対応するものについて適用する。

3 前条第三項の規定は、外国法人が昭和六十三年四月一日以後に支払を受けるべき給付補てん金等（同日を含む計算期間として政令で定める期間）に対応するものについて適用する。

**第五条** 新所得税法第九條第一項第十一号及び第二項第三号の規定は、昭和六十三年十月一日以後に行う有価証券の譲渡による所得について適用し、同日前行った有価証券の譲渡による所得については、なお従前の例による。

(老人等の郵便貯金の利子所得の非課税等に関する経過措置)

第六条 新所得税法第九条の二の規定は、昭和六十三年四月一日以後に、国内に住所を有する個人で新所得税法第九条の二第一項に規定する老人等(以下この条及び次条において「老人等」という。)であるものが預入をする郵便貯金について適用する。

2 郵便貯金の利子で次に掲げるものについては、なお従前の例による。  
一 昭和六十三年四月一日前に支払を受けるべき利子  
二 昭和六十三年四月一日を含む利子の計算期間に前項に規定する利子のうち、その利子の計算期間の初日から同年三月三十一日までの期間に前項に規定するもの額として政令で定めるところにより計算した金額に相当する部分の利子

3 国内に住所を有する個人で昭和六十三年四月一日において老人等に該当するものが、同日前に預入をした郵便貯金(郵便貯金法(昭和二十二年法律第四十四号)第七条第一項第一号に規定する通常郵便貯金を除く。)で同日の前日において第二条の規定による改正前の所得税法(以下「旧所得税法」という。)第九条の二第一項本文の規定に該当するものを有する場合において、同年四月一日から同日以後当該郵便貯金の利子(同日以後支払を受けるべきものに限る。)につき最初に支払を受ける日(その日が昭和六十四年三月三十一日後である場合には、同日とし、昭和六十三年四月一日以後これらの日間に新所得税法第九条の二第一項に規定する取扱郵便局において郵便貯金で同項の規定の適用を受けようとするもの預入をする場合には、その最初に預入をする日とする。)までに、同項に規定する非課税郵便貯金申込書を当該取扱郵便局に提出し、かつ、その提出をする際に、同条第二項に規定する書類を提示して同項の規定に準じて告知をし、及び証印を受けたときは、当該利子については、当該郵便貯金は同年四月一日に当該取扱郵便局において預入をしたものと、当該申込書は同日に提出されたものと、それぞれみなして同条の規定を適用する。

4 前三項に定めるもののほか、昭和六十三年四月一日前に預入をした郵便貯金に係る新所得税法第九条の二及び前三項の規定の適用に關し必要な事項は、政令で定める。

第七条 新所得税法第十条の規定は、昭和六十三年四月一日(普通預金その他これに類するもの

として政令で定めるもの(以下この条において「普通預金等」という。)にあつては、政令で定める日。第四項において同じ。)以後に、国内に住所を有する個人で老人等であるものが預入、信託又は購入(以下この条において「預入等」という。)をする新所得税法第十条第一項に規定する預貯金、合同運用信託又は有価証券について適用する。

2 旧所得税法第十条第一項に規定する預貯金、合同運用信託又は有価証券(以下この条において「預貯金等」という。)の利子又は収益の分配で次に掲げるものについては、なお従前の例による。  
一 昭和六十三年四月一日(普通預金等の利子にあつては、前項に規定する政令で定める日)前に支払を受けるべき利子又は収益の分配  
二 昭和六十三年四月一日を含む利子又は収益の分配の計算期間に対応する利子又は収益の分配(普通預金等の利子を除く。)のうち、その利子又は収益の分配の計算期間の初日から同年三月三十一日までの期間に対応するもの額として政令で定めるところにより計算した金額に相当する部分の利子又は収益の分配

3 国内に住所を有する個人で昭和六十三年四月一日において老人等に該当するものが、同日前に預入等をした預貯金等(普通預金等を除く。)で同日の前日において旧所得税法第十条に規定する要件を満たすものを有する場合において、同年四月一日から同日以後当該預貯金等の利子又は収益の分配(同日以後支払を受けるべきものに限る。)につき最初に支払を受ける日(その日が昭和六十四年三月三十一日後である場合には、同日とし、昭和六十三年四月一日以後これらの日間に新所得税法第十条第一項に規定する金融機関の営業所等において同項に規定する預貯金 合同運用信託又は有価証券で同項の規定の適用を受けようとするもの預入等をする場合には、その最初に預入等をする日とする。)までに、新所得税法第十条第三項に規定する非課税貯蓄申告書を当該金融機関の営業所等を経由して同項に規定する税務署長に、当該預貯金等に係る同条第一項に規定する非課税貯蓄申込書を当該金融機関の営業所等に、それぞれ提出し、かつ、その提出をする際に、同条第五項に規定する書類を提示して同項の規定に準じて告知をし、及び証印を受けたとき(当該預貯金等が同条第一項に規定する無記名の受益証券に係る貸付信託又は同項第三号に規定する有価証券である場合には、その提出の際これらの規定に規定する保管の委託又は登録がされるときに限る。)は、当該利子又は収益の分配については、当該預貯金等は同年四月一日に当該金融機関の営業所等において預入等をしたものと、これらの申告書及び申込書は同日に提出されたものと、当該保管の委託又は登録は同日に行われたものと、それぞれみなして同条の規定を適用する。

4 前三項に定めるもののほか、昭和六十三年四月一日前に預入等をした預貯金等に係る新所得税法第十条の規定に關し必要な事項は、政令で定める。

第八条 新所得税法第十一条の規定は、同条第一項若しくは第二項又は第三項に規定する内国法人若しくは外国法人又は公益信託が昭和六十三年四月一日以後に支払を受けるべきこれらの規定に規定する公債債等の利子又は収益の分配で同日を含む当該公債債等の利子又は収益の分配の計算期間に対応するもの額として政令で定めるところにより計算した金額に相当する部分のその公債債等の利子又は収益の分配については、前項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

第九条 新所得税法第二十八条第一項、第三十一条、第三十五条第二項から第五項まで、第三十七条第一項及び第二百二十条第三項第三号の規定は、昭和六十三年分以後の所得税について適用し、昭和六十三年分以前の所得税については、なお従前の例による。

(給与所得者の特定支出の控除の特例に関する経過措置)

第十条 新所得税法第五十七条の二の規定は、昭和六十三年分以後の所得税について適用する。(医療費控除に関する経過措置)

第十一条 新所得税法第七十三条第一項の規定は、昭和六十三年分以後の所得税について適用し、昭和六十二年分以前の所得税については、なお従前の例による。

(寄付金控除に関する経過措置)

第十二条 新所得税法第七十八条第三項の規定は、昭和六十二年十月一日以後に個人が支出する同項に規定する金銭について適用する。(老年者控除に関する経過措置)

第十三条 新所得税法第八十条の規定は、昭和六十三年分以後の所得税について適用し、昭和六十二年分以前の所得税については、なお従前の例による。

(昭和六十二年分の配偶者特別控除に係る特例)

第十四条 昭和六十二年分の所得税に係る新所得税法第八十三条の二の規定の適用については、同条第一項中「十六万五千円」とあるのは「十一万二千五百円」と、「三十三分の十六・五」とあるのは「三十三分の十一・二五」と、同条第二項中「三十三分の十六・五」とあるのは「三十三分の十一・二五」とする。

(昭和六十二年分の純損失の繰戻しによる還付に係る特例)

第十五条 昭和六十二年において純損失の金額がある場合における新所得税法第四十条第一項又は第四十一条第一項(これらの規定を新所得税法第六十六条において準用する場合を含む。)の規定の適用については、これらの規定による還付金の計算の基礎となる所得税の額は、旧所得税法第二編第三章第一節の規定を適用して計算した所得税の額による。

(国内源泉所得に対する所得税に関する経過措置)

第十六条 新所得税法第六十一条第一号、第十一号及び第十二号、第六十二条、第六十四条並びに第七十条の規定は、昭和六十三年四月一日(普通預金その他これに類するものとして政令で定めるもの(次項において「普通預金等」という。)にあつては、政令で定める日。以下この項において同じ。)以後に支払を受けるべき新所得税法第六十一条に掲げる国内源泉所得について適用し、同年四月一日前に支払

知をし、及び証印を受けたとき(当該預貯金等が同条第一項第二号に規定する無記名の受益証券に係る貸付信託又は同項第三号に規定する有価証券である場合には、その提出の際これらの規定に規定する保管の委託又は登録がされるときに限る。)は、当該利子又は収益の分配については、当該預貯金等は同年四月一日に当該金融機関の営業所等において預入等をしたものと、これらの申告書及び申込書は同日に提出されたものと、当該保管の委託又は登録は同日に行われたものと、それぞれみなして同条の規定を適用する。

知をし、及び証印を受けたとき(当該預貯金等が同条第一項第二号に規定する無記名の受益証券に係る貸付信託又は同項第三号に規定する有価証券である場合には、その提出の際これらの規定に規定する保管の委託又は登録がされるときに限る。)は、当該利子又は収益の分配については、当該預貯金等は同年四月一日に当該金融機関の営業所等において預入等をしたものと、これらの申告書及び申込書は同日に提出されたものと、当該保管の委託又は登録は同日に行われたものと、それぞれみなして同条の規定を適用する。

知をし、及び証印を受けたとき(当該預貯金等が同条第一項第二号に規定する無記名の受益証券に係る貸付信託又は同項第三号に規定する有価証券である場合には、その提出の際これらの規定に規定する保管の委託又は登録がされるときに限る。)は、当該利子又は収益の分配については、当該預貯金等は同年四月一日に当該金融機関の営業所等において預入等をしたものと、これらの申告書及び申込書は同日に提出されたものと、当該保管の委託又は登録は同日に行われたものと、それぞれみなして同条の規定を適用する。

を受けるべき当該国内源泉所得については、なお従前の例による。

2 非居住者が昭和六十三年四月一日以後に支払を受けるべき新所得税法第六十一条第四号に掲げる利子等（普通預金等に係るものを除く。以下この項において「利子等」という。）で同日を含む利子等の計算期間に対応するものうち、その利子等の計算期間の初日から同年三月三十一日までの期間に対応するものの額として政令で定めるところにより計算した金額に相当する部分の利子等については、前項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

3 非居住者が昭和六十三年四月一日以後に支払を受けるべき新所得税法第六十一条第一号に掲げる給付補てん金、利息、利益又は差益（以下この項において「給付補てん金等」という。）で同日を含む給付補てん金等の計算期間として政令で定める期間に対応するものうち、その期間の初日から同年三月三十一日までの期間に対応するものの額として政令で定めるところにより計算した金額に相当する部分の給付補てん金等については、第一項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

(利子所得に係る源泉徴収に関する経過措置)  
第十七条 新所得税法第四編第一章の規定は、昭和六十三年四月一日（普通預金その他これに類するものとして政令で定めるもの（次項において「普通預金等」という。）にあつては、政令で定める日。以下この項において同じ。）以後に支払うべき新所得税法第八十一条第一項に規定する利子等について適用し、同年四月一日前に支払うべき旧所得税法第八十一条第一項に規定する利子等については、なお従前の例による。

2 昭和六十三年四月一日以後に支払うべき前項に規定する利子等（普通預金等に係るものを除く。以下この項において「利子等」という。）で同日を含む利子等の計算期間に対応するものうち、その利子等の計算期間の初日から同年三月三十一日までの期間に対応するものの額として政令で定めるところにより計算した金額に相当する部分の利子等については、前項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

第十八条 新所得税法第四編第一節の規定及び新所得税法別表第四から別表第六までは、昭和六十三年十月一日以後に支払うべき新所得

税法第八十三条第一項に規定する給与等（以下この条において「給与等」という。）については適用し、同日前に支払うべき給与等については、なお従前の例による。

2 新所得税法第九十条の規定並びに新所得税法別表第七及び同表の付表は、昭和六十二年中に支払うべき給与等でその最後に支払をする日が同年十月一日以後であるものについて適用し、その最後に支払をする日が同年十月一日前であるものについては、なお従前の例による。この場合において、新所得税法別表第七の適用については、同表の備考（二）中「500,000円」とあるのは、「250,000円」とする。

(給与所得者の配偶者特別控除申告書に関する経過措置)  
第十九条 新所得税法第九十五条の二の規定は、昭和六十二年十月一日以後に提出する同条第二項に規定する給与所得者の配偶者特別控除申告書について適用する。  
(退職所得に係る源泉徴収に関する経過措置)  
第二十条 新所得税法第二百一条の規定及び新所得税法別表第八は、昭和六十二年中に支払うべき新所得税法第九十九条に規定する退職手当等（以下この条及び第二十七条において「退職手当等」という。）で同年十月一日以後に支払われるものについて適用し、同年中に支払うべき退職手当等で同日前に支払われたものについては、なお従前の例による。

(公的年金等に係る源泉徴収に関する経過措置)  
第二十一条 新所得税法第四編第三章の二の規定は、昭和六十三年一月一日以後に支払うべき新所得税法第二百三条の二に規定する公的年金等（以下この条において「公的年金等」という。）について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第二十八条第一項に規定する年金及び恩給並びに旧所得税法第二十九条各号に掲げる年金については、なお従前の例による。

2 昭和六十三年中に支払を受けるべき公的年金等について新所得税法第二百三条の五第一項の規定による申告書を提出する場合においては、同条第二項中「同項の規定による申告書に記載した事項」とあるのは、「所得税法等の一部を改正する法律（昭和六十二年法律第九十六号。以下この項において「所得税法等改正法」という。）第二十一条（所得税法の一部改正）の規定による改正前の所得税法（以下この項において

「旧所得税法」という。）第九十四条第一項（給与所得者の扶養控除等申告書）の規定による申告書（所得税法等改正法第九十一条（租税特別措置法の一部改正）の規定による改正前の租税特別措置法第二十九条の三第二項（恩給及び給与等とみなす年金に係る給与所得の源泉徴収の特例）の規定により提出した旧所得税法第九十四条第一項の規定による申告書を含む。）に記載した事項のうち前項各号に掲げる事項に相当するもの」として同項の規定を適用する。

3 第九十一条の規定による改正前の租税特別措置法第二十九条の三第二項の規定により受けた承認は、新所得税法第二百三条の五第二項の規定により受けた承認とみなす。  
(定期積金の給付補てん金等に係る源泉徴収に関する経過措置)  
第二十二条 新所得税法第四編第四章第三節の規定は、昭和六十三年四月一日以後に支払うべき新所得税法第二百九条の二に規定する給付補てん金、利息、利益又は差益（以下この条において「給付補てん金等」という。）について適用し、同日前に支払うべき給付補てん金等については、なお従前の例による。

2 昭和六十三年四月一日以後に支払うべき給付補てん金等で同日を含む給付補てん金等の計算期間として政令で定める期間に対応するものうち、その期間の初日から同年三月三十一日までの期間に対応するものの額として政令で定めるところにより計算した金額に相当する部分の給付補てん金等については、前項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

(非居住者又は法人の所得に係る源泉徴収に関する経過措置)  
第二十三条 新所得税法第二百二十二条第一項及び第二十三条並びに第二百三十三条の規定は、昭和六十三年四月一日（普通預金その他これに類するものとして政令で定めるもの（次項において「普通預金等」という。）にあつては、政令で定める日。以下この項において同じ。）以後に支払うべき新所得税法第二百二十二条第一項に規定する国内源泉所得（新所得税法第六十一条第四号又は第十一号に掲げるものに限る。以下この項において「国内源泉所得」という。）、新所得税法第二百二十二条第三項に規定する利子等又は給付補てん金、利息、利益若しくは差益（以下この項及び第三項において「給付補てん金等」という。）について適用し、同年四月一日前に

支払うべき国内源泉所得、利子等又は給付補てん金等については、なお従前の例による。

2 昭和六十三年四月一日以後に支払うべき新所得法第六十一条第四号に掲げる利子等又は新所得税法第二百二十二条第三項に規定する利子等（普通預金等に係るものを除く。以下この項において「利子等」という。）で同日を含む利子等の計算期間に対応するものうち、その利子等の計算期間の初日から同年三月三十一日までの期間に対応するものの額として政令で定めるところにより計算した金額に相当する部分の利子等については、前項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

3 前条第二項の規定は、昭和六十三年四月一日以後に支払うべき給付補てん金等で同日を含む給付補てん金等の計算期間として政令で定める期間に対応するものについて準用する。  
(支払調書の提出に関する経過措置)  
第二十四条 新所得税法第二百五条第一項第三号及び第八号の規定は、昭和六十三年四月一日以後に支払うべき同項第三号に規定する給付補てん金、利息、利益又は差益（以下この項及び次項において「給付補てん金等」という。）及び同条第一項第八号に規定する国内源泉所得（新所得税法第六十一条第十一号に掲げるものに限る。以下この項及び次項において「国内源泉所得」という。）について適用し、同日前に支払うべき給付補てん金等及び国内源泉所得については、なお従前の例による。

2 昭和六十三年四月一日以後に支払うべき給付補てん金等又は国内源泉所得が同日を含む給付補てん金等又は国内源泉所得の計算期間として政令で定める期間に対応するものときは、前項の規定にかかわらず、当該給付補てん金等又は国内源泉所得のうち、同日から当該給付補てん金等又は国内源泉所得を支払うべき日までの期間に対応するものの額として政令で定めるところにより計算した金額に相当する部分の給付補てん金等又は国内源泉所得について、新所得税法第二百二十五条第一項の規定を適用する。

3 新所得税法第二百二十六条第三項の規定は、昭和六十三年一月一日以後に支払うべき同項に規定する公的年金等について適用し、同日前に支払うべき当該公的年金等については、なお従前の例による。

2 昭和六十三年四月一日以後に支払うべき給付補てん金等又は国内源泉所得が同日を含む給付補てん金等又は国内源泉所得の計算期間として政令で定める期間に対応するものときは、前項の規定にかかわらず、当該給付補てん金等又は国内源泉所得のうち、同日から当該給付補てん金等又は国内源泉所得を支払うべき日までの期間に対応するものの額として政令で定めるところにより計算した金額に相当する部分の給付補てん金等又は国内源泉所得について、新所得税法第二百二十五条第一項の規定を適用する。

(公的年金等の支払明細書に関する経過措置)  
第二十五条 新所得税法第二百三十一条の規定は、昭和六十三年一月一日以後に支払うべき同条に規定する公的年金等について適用し、同日前に支払うべき当該公的年金等については、なお従前の例による。

(昭和六十二年十月一日前に死亡した者等に係る更正の請求)  
第二十六条 昭和六十二年十月一日前に昭和六十二年分の所得税につき旧所得税法第二百五条又は第六十二条(これらの規定を旧所得税法第六十六条において準用する場合を含む。)の規定による申告書を提出した者及び同日前に同年分の所得税につき国税通則法第二十五条の規定による決定を受けた者は、当該申告書に記載された事項又は当該決定に係る事項(これらの事項につき同日前に同法第二十四条又は第二十六条の規定による更正があつた場合には、当該更正後の事項)につき新所得税法の規定の適用により異動を生ずることとなつたときは、その異動を生ずることとなつた事項について、同日から一年以内に、税務署長に対し、国税通則法第二十三条第一項の更正の請求をすることができる。

(昭和六十二年十月一日前に支払われた退職所得に係る源泉徴収税額の還付)  
第二十七条 昭和六十二年中に支払うべき退職手当等と同十年十月一日前に支払われたものにつき旧所得税法第九十九条から第二百二条までの規定により徴収された所得税の額が、当該退職手当等につき新所得税法第二百一条及び新所得税法第二百二条の規定を適用した場合における所得税の額を超えるときは、当該退職手当等の支払を受けた居住者は、政令で定めるところにより、同年十二月三十一日までに、納税地の所轄税務署長に対し、その超える金額の還付を請求することができる。

2 前項に規定する退職手当等につき同項の規定による還付の請求があつた場合には、その居住者の昭和六十二年分の所得税についての申告、更正又は決定、納付、徴収(退職手当等に係る源泉徴収を除く。)及び還付(当該請求に係る還付を除く。)に関する規定の適用並びに同年中に支払うべき退職手当等と同十年十月一日以後に支払われるものに対する新所得税法第二百一条第一項第二号の規定の適用については、当該請求に係る退職手当等について旧所得税法第百

九十九条から第二百二条までの規定により徴収された所得税の額から当該請求により還付すべき金額を控除した金額の所得税の徴収が行われたものとみなす。  
3 第一項の規定による還付金について国税通則法第五十八条第一項に規定する還付加算金を計算する場合には、その計算の基礎となる同項の期間は、第一項の規定による還付の請求があつた日から一月を経過する日又はその還付金に充てられた支払決定をする日又はその還付金に充てられた日(同日前に充てられたものに適用することとなつた日がある場合には、その適用することとなつた日)までの期間とする。  
(所得税法の一部改正に伴う罰則に関する経過措置)  
第二十八条 第二条の規定の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる所得税に係る同条の規定の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。  
(見直し)  
第五十一条 利子所得に対する所得税の課税の在り方については、総合課税への移行問題を含め、必要に応じ、この法律の施行後五年を経過した場合において見直しを行うものとする。  
附則 (昭和六十二年九月二六日法律第九七号) 抄

第一号 抄  
第一条 この法律は、公布の日から起算して三月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。  
附則 (昭和六三年五月六日法律第三三三号) 抄  
第一条 この法律は、公布の日から起算して九月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。  
附則 (昭和六三年五月一七日法律第四〇号) 抄  
第一条 この法律は、昭和六十四年一月一日から施行する。  
第十五条 この附則に定めるもののほか、この法律の施行に伴い必要な経過措置は、政令で定め

附則 (昭和六三年五月一七日法律第四四号) 抄  
第一条 この法律は、公布の日から起算して三月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。  
附則 (昭和六三年五月二四日法律第六六号) 抄  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。  
附則 (昭和六三年五月三一日法律第七五号) 抄  
第一条 この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。  
(その他の経過措置の政令への委任)  
第四十三条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に伴い必要な経過措置は、政令で定める。  
附則 (昭和六三年二月三〇日法律第一〇九号) 抄  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。  
一 次に掲げる規定 昭和六十四年一月一日  
イ 第一条中所得税法の目次の改正規定、同法第二条第一項第三十二号及び第三十三号の改正規定、同号イからニまでを削る改正規定、同項第三十三号の二、第三十四号及び第三十四号の三とし、同項第三十四号の次に一号を加える改正規定、同法第二十八号第四項、第三十号第三項第一号及び第二号並びに第四項第二号及び第三号、第五十七号第三項第一号、第七十九号第一項及び第七二項、第八十一条第一項、第八十二条第一項、第八十三条第一項並びに第八十三条の二第二項各号列記以外の部分及び同項各号の改正規定、同条第二項を削る改正規定、同条第三項の改正規定、同項を同条第二項とし、同条第四項を同条第三項とする改正規定、同法第八十四条第一項、第八十五条第一項、第八十六条第一項、第八十九条第一項の表、第九十条第二項、第九十一条並びに第九十五条第二項及び第三項の改正規

定、同法第二編第四章第一節の節名を削る改正規定、同法第九十六条から第一百一条までの改正規定、同法第二編第四章第二節の節名を削る改正規定、同法第二百二条、第二百三条、第二百十号第一項、第二百一十一号第二項第二号、第六十五号、第七十一号、第八十五号第一項各号列記以外の部分及び同項各号、第八十六号第一項各号列記以外の部分、同項各号並びに同条第二項各号列記以外の部分及び同項各号、第八十九号第一項、第九十条第二号、第九十一条第一項第五号、第二百一十一号第一項各号列記以外の部分、同項第一号、同項第二号及び同条第二項、第二百三十三号の三各号列記以外の部分、同条第一号イ及びハからヘまで、第二百三十三号の五第一項第四号並びに別表第二から別表第四までの改正規定、同法別表第五及び別表第六を削る改正規定、同法別表第七(同表の付表を除く。)を削る改正規定、同法別表第七の付表の改正規定、同法別表第八及び同表の付表を削る改正規定並びに同法別表に一表を加える改正規定並びに附則第六から第十一条までの規定  
二 略  
三 次に掲げる規定 昭和六十四年四月一日  
イ 第一条中所得税法第九十一条第一項第十一号を削り、第十二号を第十一号とし、第十三号から第十六号までを削り、第十七号を第十二号とし、第十八号から第二十二号までを五号ずつ繰り上げる改正規定、同条第二項第三号から第七号までを削る改正規定、同法第十一条第一項、第十三条第一項、第二十四条第二項及び第九十二条第一項の改正規定、同法第二百二十四条の二の次に一号を加える改正規定並びに同法第二百二十五条第一項に一号を加える改正規定並びに附則第三条から第五条まで、第十二条及び第十三条の規定  
(所得税法の一部改正に伴う経過措置の原則)  
第二条 この附則に別段の定めがあるものを除き、第一条の規定による改正後の所得税法(以下「新所得税法」という。)の規定は、昭和六十四年分以後の所得税について適用し、昭和六十三年分以前の所得税については、なお従前の例による。

(非課税所得に関する経過措置)  
第三条 新所得税法第九十一条から第十七号まで及び第二項の規定は、昭和六十四年四月一日以後に行われる同条第一項第十一号に掲げるオープン型の証券投資信託の収益の分配、同項第十二号に掲げる給付、同項第十三号に掲げる年金若しくは金品の交付、同項第十四号に掲げる金品の給付、同項第十五号に掲げるものの相続、遺贈若しくは贈与、同項第十六号に掲げる保険金及び損害賠償金の支払若しくは同項第十七号に掲げる金銭、物品その他の財産上の利益の取得に係る同項第十一号から第十七号までに掲げる所得又は同条第二項各号に掲げる不足額について適用し、同年三月三十一日以前に行われた第一条の規定による改正前の所得税法(以下「旧所得税法」という。)第九条第一項第十一号に規定する有価証券の譲渡、同項第十三号に規定する証券投資信託の終了若しくは証券投資信託の一部の解約、同項第十四号に規定する法人の資本若しくは出資の減少、株式の消却若しくはその法人からの退社若しくは脱退、同項第十五号に規定する内国法人の解散若しくは同項第十六号に規定する内国法人の合併に係る同項第十一号若しくは第十三号から第十六号までに掲げる所得又は同条第二項第三号から第七号までに掲げる不足額については、なお従前の例による。

相当する部分のその収益の分配については、前項の規定にかかわらず、なお従前の例による。  
(配当所得に関する経過措置)  
第五条 新所得税法第二十四条第二項の規定は、昭和六十四年四月一日以後に支払う同項に規定する元本を取得するために要した負債の利子について適用し、同日前に支払った旧所得税法第二十四条第二項に規定する元本を取得するために要した負債の利子については、なお従前の例による。  
(外国税額控除に関する経過措置)  
第六条 居住者の昭和六十四年から昭和六十八年までの各年分の所得税の額からの控除に係る新所得税法第九十五条第二項及び第三項の規定の適用については、同条第二項中「前年以前三年以内」とあるのは「前年以前五年以内」と、「前三年以内」とあるのは「前五年以内」と、同条第三項中「前三年以内」とあるのは「前五年以内」とする。ただし、昭和六十八年分の所得税の額からの控除に係る同条第二項及び第三項の規定の適用については、昭和六十四年分の同条第二項の控除限度額及び同条第三項の外国所得税の額は、なお従前の例による。  
(昭和六十四年分の所得税に係る予定納税基準額の計算の特例)  
第七条 居住者の昭和六十四年分の所得税については、新所得税法第四十四条第一項に規定する予定納税基準額(以下この条において「予定納税基準額」という。)は、第一号に掲げる金額に第二号に掲げる率を乗じて計算した金額によるものとする。  
一 その者の昭和六十三年分の課税総所得金額に係る所得税の額(当該課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、旧所得税法第四十四条第一項第一号の規定に基づく政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算した額とし、同年分の所得税について災害被害者に対する租税の減免、徴収猶予等に関する法律第二条の規定の適用があつた場合には、同条の規定の適用がなかつたものとして計算した額とする。)から、当該各種所得につき源泉徴収をされた又はされるべき所得税の額(一時所得の金額、雑所得の金額及び雑所得に該当しない臨時所得の金額に係るものを除く。)を控除した金額

二 前号に掲げる金額の計算の基礎となつた課税総所得金額(昭和六十三年分の所得税について旧所得税法第九十条第一項の規定の適用があつた場合には、同項第一号に規定する調整所得金額とし、同年分の課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、旧所得税法第四十四条第一項第一号の規定に基づく政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算した金額とする。以下この号において「課税総所得金額等」という。)と当該課税総所得金額等の計算の基礎となつた旧所得税法第五十七条第三項に規定する事業専従者、控除対象配偶者及び扶養親族の有無並びにこれらの者の数に応じ附則別表により求めた率  
2 昭和六十三年分の所得税につき旧所得税法第九十七条第一項の規定の適用があつた場合における昭和六十四年分の予定納税基準額の計算については、政令で定める。  
3 非居住者の昭和六十四年分の所得税に係る予定納税基準額は、前二項の規定に準じて計算したところによる。  
(昭和六十四年分の純損失の繰戻しによる還付に係る特例)  
第八条 昭和六十四年において純損失の金額があつた場合には、新所得税法第四十条第一項又は第四十一条第一項(これらの規定を新所得税法第六十六条第一項において準用する場合を含む。)の規定の適用については、これらの規定による還付金の計算の基礎となる所得税の額は、昭和六十三年分の所得税の臨時特例に関する法律(昭和六十三年法律第八十五号)第三条又は第四条の規定により読み替えられた旧所得税法第二編第三章第一節又は第六十五條の規定を適用して計算した所得の額による。  
(給与所得に係る源泉徴収に関する経過措置)  
第九条 新所得税法第四編第二章第一節の規定及び新所得税法別表第二から別表第四までは、昭和六十四年一月一日以後に支払うべき新所得税法第八十三条第一項に規定する給与等(以下この項において「給与等」という。)について適用し、同日前に支払うべき給与等については、なお従前の例による。

2 新所得税法第九十四条第一項の規定は、昭和六十四年一月一日以後に提出する給与所得者の扶養控除等申告書について適用する。  
(退職所得に係る源泉徴収に関する経過措置)  
第十条 新所得税法第二百一条の規定及び新所得税法別表第六は、昭和六十四年一月一日以後に支払うべき新所得税法第六十九条に規定する退職手当等(以下この条において「退職手当等」という。)について適用し、同日前に支払うべき退職手当等については、なお従前の例による。  
(公的年金等に係る源泉徴収に関する経過措置)  
第十一条 新所得税法第二百三条の三の規定は、昭和六十四年一月一日以後に支払うべき新所得税法第二百三条の二に規定する公的年金等(以下この項において「公的年金等」という。)について適用し、同日前に支払うべき公的年金等については、なお従前の例による。  
2 新所得税法第二百三条の五第一項の規定は、昭和六十四年一月一日以後に提出する公的年金等の受給者の扶養親族等申告書について適用する。  
(株式等の譲渡の対価の受領者の告知に関する経過措置)  
第十二条 新所得税法第二百二十四条の三の規定は、昭和六十四年四月一日以後に行われる同条第二項に規定する株式等(次条において「株式等」という。)の譲渡について適用する。  
(支払調書の提出に関する経過措置)  
第十三条 新所得税法第二百二十五条第一項の規定は、昭和六十四年四月一日以後に行われる株式等の譲渡について適用し、同日前に行われた株式等の譲渡については、なお従前の例による。  
(見直し)  
第八十一条 株式等の譲渡益に対する所得税の課税の在り方については、納税者番号制度の導入問題等所得把握の環境整備の状況、最高税率の水準を含む税率構造全体の在り方及び適切な源泉徴収制度との関連に配慮しつつ、総合課税への移行問題を含め、所得税法等の一部を改正する法律(昭和六十二年法律第九十六号)附則第五十一条の規定に基づく利子所得に対する所得税の課税の在り方の見直しと併せて見直しを行うものとする。

附則別表 昭和64年分の所得税に係る予定納税基準額の算出率の表(附則第七条関係)  
和昭  
扶養親族等の数

2 昭和六十四年四月一日以後に前項に規定する内国法人若しくは外国法人又は公益信託が支払を受けるべき新所得税法第十一条第一項に規定する証券投資信託の収益の分配で同日を含む当該収益の分配の計算期間に対応するものうち、その収益の分配の計算期間の初日から同年三月三十一日までの期間に対応するもの額として政令で定めるところにより計算した金額に

2 昭和六十四年四月一日以後に前項に規定する内国法人若しくは外国法人又は公益信託が支払を受けるべき新所得税法第十一条第一項に規定する証券投資信託の収益の分配で同日を含む当該収益の分配の計算期間に対応するものうち、その収益の分配の計算期間の初日から同年三月三十一日までの期間に対応するもの額として政令で定めるところにより計算した金額に

昭和63年分の課税総所得金額等				昭和63年分の課税総所得金額等	昭和63年分の課税総所得金額等	昭和63年分の課税総所得金額等	昭和63年分の課税総所得金額等	
5	9	3	9	1	9	0	%	率きべらず乗に額の税得所の係に等額金得所総税課の分年36
				満	円	151	千	上
				未	円	千3	千	以
				満	円	千051	千	満
				未	円	千4	千	上
				満	円	千051	千	満
				未	円	千6	千	上
5	1			満	円	千051	千	上
1	4			未	円	千8	千	上
5	3316	1		満	円	千361	千	上
8	4005	3		未	円	千1	千	上
9	3026	1		満	円	千061	千	上
0	7009	3		未	円	千2	千	上
3	4005	3	946	1	満	円961	千	上
6	7003	4005	3	未	円	千4	千	上
7	4687	3066	1	満	円	千061	千	上
3	8007	4687	3	未	円	千6	千	上

		99		89		79	
上	円	053	135	1	35	1	1
以	千	00	005	3	005	3	3
上	円	007	045	1	045	1	1
以	千	00	000	7	000	7	7
上	円	009	005	4	005	4	4
以	千	00	000	9	000	9	9
上	円	072	000	7	761	408	408
以	千	52	057	21	000	776	776
上	円	071	000	8	438	400	400
以	千	54	057	41	000	843	843
上	円	071	000	9	000	700	700
以	千	56	057	61	000	900	900
上	円	082	057	11	766	700	700
以	千	021	008	12	057	1176	1176
上	円	082	057	21	433	800	800
以	千	023	008	32	057	2143	2143

(注) この表における用語については、次に定めるところによる。

(一) 「昭和63年分の課税総所得金額等」とは、附則第七條第一項第二号に規定する課税総所得金額等をいう。

(二) 「扶養親族等の数」とは、昭和63年分の所得税につき旧所得税法第五十七條第三項の規定の適用を受けた同項に規定する事業専従者、旧所得税法第八十三條の規定の適用を受けた控除対象配偶者及び旧所得税法第八十四條の規定の適用を受けた扶養親族の数の合計をいう。

附則 (平成元年六月二十八日法律第三九号) 抄

第一條 (施行期日) この法律は、平成二年一月一日から施行する。

附則 (平成元年六月二十八日法律第五二号) 抄

第一條 (施行期日) この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則 (平成元年六月二十八日法律第五七号) 抄

第一條 (施行期日) この法律は、公布の日から起算して三月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則 (平成元年十一月二十四日法律第六八号)

第一條 (施行期日) この法律は、公布の日から施行する。

(経過措置の原則)

第二條 次条に定めるものを除き、第一條の規定による改正後の所得税法(以下「新所得税法」という。)の規定及び第二條の規定による改正後の租税特別措置法(以下「新租税特別措置法」という。)の規定は、平成元年分(昭和六十四年一月一日から平成元年十二月三十一日までの期間に係る年分をいう。以下同じ。)以後の所得税について適用し、昭和六十三年分以前の所得税については、なお従前の例による。(給与所得に係る源泉徴収に関する経過措置)

第三條 新所得税法第四編第二章第一節の規定及び新所得税法別表第二から別表第四までは、平成二年一月一日以後に支払うべき新所得税法第八十三條第一項に規定する給与等(以下この条において「給与等」という。)について適用し、同日前に支払うべき給与等については、なお従前の例による。

2 新所得税法第九十條の規定及び新所得税法別表第五は、平成元年中に支払うべき給与等でその最後に支払をする日がこの法律の施行の日(以下「施行日」という。)以後であるものについて適用し、その最後に支払をする日が施行日前であるものについては、なお従前の例による。

(施行日前に死亡した者等に係る更正の請求)

第四條 施行日前に平成元年分の所得税につき第一條の規定による改正前の所得税法(以下「旧所得税法」という。)第二百二十五條又は第二百二十七條(これらの規定を旧所得税法第六十六條において準用する場合を含む。)の規定による申告書を出した者及び施行日前に平成元年分の所得税につき国税通則法(昭和三十七年法律第六十六号)第二十五條の規定による決定を受けた者は、当該申告書に記載された事項又は当該決定に係る事項(これらの事項につき施行日前に同法第二十四條又は第二十六條の規定による更正があった場合には、当該更正後の事項)につき新所得税法の規定又は新租税特別措置法の規定の適用により異動を生ずることとなつたときは、その異動を生ずることとなつた事項について、施行日から起算して一年を経過する日までに、税務署長に対し、国税通則法第二

十三條第一項の更正の請求をすることができるとする。

附則 (平成元年十二月二日法律第八六号) 抄

(施行期日等)

第一條 この法律は、公布の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、それぞれ当該各号に定める日から施行する。

一から三まで 略

四 第一條中国民年金法目次の改正規定、同法第七條から第九條まで、第四十五條、第九十五條の二及び第九十一條の二の改正規定、同法第十條の章名の改正規定、同章第一節の節名の改正規定、同法第十五條の次に款名を付する改正規定、同法第十六條の次に款名を付する改正規定、同法第十八條の次に款名を付する改正規定、同法第十九條の次に款名を付する改正規定、同法第二十條、第二十二條、第二十四條及び第二十五條の改正規定、同法第二十六條の次に款名を付する改正規定、同法第二章第二節、第三節及び第四節の節名を削る改正規定、同法第二百二十七條の改正規定、同法の次に一及及び款名を加える改正規定、同法第二十八條の改正規定、同法の次に一及を加える改正規定、同法第二十九條から第三十一条までの改正規定、同法の次に一及を加える改正規定、同法第三十二條及び第三十三條の改正規定、同法の次に一及を加える改正規定、同法第三十四條の改正規定、同法の次に一及及び款名を加える改正規定、同法第三十六條及び第三十七條の改正規定、同法第三十八條から第四十一條の次に一及及び款名を加える改正規定、同法第四十二條までの改正規定、同法第十章第三節同条の次に一及を加える改正規定、第五節 罰則を「第四節 罰則」に改める改正規定、同法第四十三條及び第四十五條から第四十八條までの改正規定並びに同法附則第五條、第六條及び第八條の改正規定並びに第四條中国民年金法等の一部を改正する法律附則第四條、第五條第九号、第三十二條第七項及び第三十四條第四項の改正規定並びに附則第三條、第四條、第六條及び第十六條の規定、



附則（平成六年一月九日法律第九号）抄

（施行期日等）  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、それぞれ当該各号に定める日から施行する。

一 略

二 第一条中国民法第三十三条の第二項の改正規定（十八歳未満の子又は二十歳未満であつて障害等級に該当する障害の状態にある子）を「子（十八歳に達する日以後の最初の三月三十一日までの間にある子及び二十歳未満であつて障害等級に該当する障害の状態にある子に限る。）」に改める部分に限る。、同条第三項、同法第三十七条の二第一項、第三十九條第三項、第四十條第三項及び第八十七條第四項並びに同法附則第五條第九項、第九條第一項及び第九條の二の改正規定並びに同法附則第九條の三の次に一条を加える改正規定、第三條の規定（厚生年金保険法第三十六條の三の改正規定、同法附則第十一條の次に五條を加える改正規定（同法附則第十三條の二の次に一条を加える改正規定を除く。）、第五條の規定、第七條の規定、第八條中厚生年金保険法等の一部を改正する法律附則第三十五條第一項の改正規定（「第百三十二條第二項及び」の下に「附則第二十九條第三項並びに」を加える部分に限る。）、第九條の規定、第十一條の規定（国民年金法等の一部を改正する法律附則第六十二條の次に見出し及び二條を加える改正規定を除く。）、第十二條の規定並びに第十七條中児童扶養手当法第三條第一項の改正規定並びに附則第七條から第十三條まで、第十五條、第十六條、第十八條から第二十四條まで、第二十七條から第三十四條まで、第三十六條第二項、第四十條及び第四十五條から第四十八條までの規定並びに附則第五十一條中所得税法第七十四條第二項の改正規定 平成七年四月一日

附則（平成六年一月一六日法律第九号）抄  
（施行期日等）  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一及び二 略

三 第二条の規定（次号に掲げる規定を除く。）、第四条の規定、第六条の規定及び第七条中国国家公務員等共済組合法等の一部を改正する法律附則第八條第五項の改正規定（「附則第十二條の四第二項」を「附則第十二條の四の二第三項」に改める部分に限る。）並びに附則第四條、第六條第四項、第七條、第十一條及び第十四條の規定 平成七年四月一日

附則（平成六年一月一六日法律第九号）抄

（施行期日等）  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一及び二 略

三 第二条の規定（次号に掲げる規定を除く。）、第四条の規定及び第六条の規定並びに附則第三條、第六條第四項、第七條、第十條及び第十三條の規定 平成七年四月一日

附則（平成六年一月一六日法律第一〇〇号）抄

（施行期日等）  
1 この法律は、公布の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一及び二 略

三 第二条及び第五条並びに附則第七項の規定 平成七年四月一日

附則（平成六年一月一六日法律第一〇一号）抄

（施行期日等）  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 略

二 第二条の規定（法附則第十三條の次に二條を加える改正規定を除く。）及び第四条の規定並びに附則第三條、附則第五條第三項、附則第六條、附則第九條及び附則第十二條の規定 平成七年四月一日

附則（平成六年一月二二日法律第一〇九号）抄

（施行期日）  
第一条 この法律は、平成七年一月一日から施行する。

第二条 この附則に別段の定めがあるものを除き、第二条の規定による改正後の所得税法（以下「新所得税法」という。）の規定は、平成七年分以後の所得税について適用し、平成六年分以前の所得税については、なお従前の例による。平成七年分の所得税に係る予定納税基準額の計算の特例）

第三条 居住者の平成七年分の所得税については、新所得税法第四條第一項（予定納税額の納付）に規定する予定納税基準額（以下この条において「予定納税基準額」という。）は、次項の規定の適用がある場合を除き、第一号に掲げる金額から第二号に掲げる金額を控除した金額（同項において「基準所得税額」という。）によるものとする。

一 その者の平成六年分所得税の特別減税のための臨時措置法（平成六年法律第二十九号）第三条（特別減税の額の控除）の規定の適用がないものとした場合における平成六年分の課税総所得金額に係る所得税の額（当該課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、第二条の規定による改正前の所得税法（以下「旧所得税法」という。）第四百四條第一項第一号の規定に基づき政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算した額とする。）、同分分の所得税に對する租税の減免、徴収猶予等に関する法律（昭和二十二年法律第七十五号）第二条（所得税の軽減又は免除）の規定の適用があつた場合には、同条の規定の適用がなかつたものとして計算した額とする。以下この号において「調整後所得税額」という。）から当該調整後所得税額の百分の二十に相当する金額（当該金額が二百万円を超える場合には、二百万円）を控除した金額

二 その者の平成六年分の課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得につき源泉徴収をされた又はされるべき所得税の額（当該各種所得のうち一時所得、雑所得又は雑所得に該当しない臨時所得がある場合にはこれらの所得につき源泉徴収をされた又はされるべき所得税の額を、平成六年分所得税の特別減税のための臨時措置法第九條（居住者の平成六年一月から同年六月までの間に支払われた給与等に係る特別減税額の控除）の規定により

還付を受けた金額がある場合には当該還付を受けた金額を、それぞれ控除した額）  
2 基準所得税額の計算の基礎となつた課税総所得金額（平成六年分の所得税について旧所得税法第九十條第一項（変動所得及び臨時所得の平均課税）の規定の適用があつた場合には、同項第一号に規定する調整後所得税額とし、同年分の課税総所得金額の計算の基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、旧所得税法第四百四條第一項第一号の規定に基づき政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算した金額とする。）が三千万円以上である居住者の平成七年分の所得税に係る予定納税基準額は、その者の基準所得税額から十四万五千元を控除した金額によるものとする。

3 非居住者の平成七年分の所得税に係る予定納税基準額は、前二項の規定に準じて計算したところによる。

（平成七年分の純損失の繰戻しによる還付に係る特例）  
第四条 平成七年において純損失の金額がある場合における新所得税法第四百十條第一項（純損失の繰戻しによる還付の請求）又は第四百四十一條第一項（相続人等の純損失の繰戻しによる還付の請求）（これらの規定を新所得税法第六十六條（非居住者の総合課税に係る所得税の申告、納付及び還付）において準用する場合を含む。）の規定の適用については、これらの規定による還付金の計算の基礎となる所得税の額は、旧所得税法第二編第三章第一節（税率）又は第六十五條（非居住者の総合課税に係る所得税の課税標準、税額等の計算）の規定を適用して計算した所得税の額から当該所得税の額の百分の二十に相当する金額（当該金額が二百万円を超える場合には、二百万円）を控除した金額による。

（給与所得に係る源泉徴収に関する経過措置）  
第五条 新所得税法第四編第二章第一節（給与所得に係る源泉徴収義務及び徴収税額）の規定及び新所得税法別表第二から別表第四までは、平成七年一月一日以後に支払うべき新所得税法第八十三條第一項（給与所得に係る源泉徴収義務）に規定する給与等（以下この条において「給与等」という。）について適用し、同日前に

（給与等）と規定する給与等（以下この条において「給与等」という。）について適用し、同日前に

支払うべき給与等については、なお従前の例による。

（公的年金等に係る源泉徴収に関する経過措置）  
第六条 新所得税法第二百三条の三（公的年金等に係る徴収税額）の規定は、平成七年一月一日以後に支払うべき新所得税法第二百三条の二（公的年金等に係る源泉徴収義務）に規定する公的年金等（以下この条において「公的年金等」という。）について適用し、同日前に支払うべき公的年金等については、なお従前の例による。

附則（平成七年三月二七日法律第四四号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、平成八年四月一日から施行する。

（施行期日）  
第一条 この法律は、平成八年四月一日から施行する。

附則（平成七年五月八日法律第八七号）抄  
この法律は、更生保護事業法の施行の日から施行する。

（施行期日）  
第一条 この法律は、保険業法（平成七年法律第百五号）の施行の日から施行する。

附則（平成八年三月三十一日法律第一四四号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、平成九年四月一日から施行する。

附則（平成八年五月二九日法律第五三三号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、附則第十五条から第四十二条までの規定は、公布の日から起算して九月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則（平成八年六月一四日法律第八二二号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、平成九年四月一日から施行する。

（所得税法の一部改正に伴う経過措置）  
第九十四条 附則第三十二条第二項に規定する存続組合は、所得税法その他所得税に関する法令の規定の適用については、同法別表第一に掲げる法人とみなす。

附則（平成八年六月一九日法律第八八号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、平成九年四月一日から施行する。

附則（平成九年三月二六日法律第五五号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、平成九年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 略  
二 第二条中関税法の目次の改正規定、同法第二条第一項、第六条の二第一項第二号及び第八条の改正規定、同法第九条の見出し及び同条第二項の改正規定、同条に二項を加える改正規定、同法第十二条の三及び第十條第二項の改正規定、同法第十二条の三及び第十條第二項の次に二項を加える改正規定、同法第十三条第二項第一号の改正規定、同法第十四条第一項及び第二項の改正規定、同条に一項を加える改正規定、同法第十四条の二第二項、第七十二条、第七十三条第一項及び第七十七條第五項の改正規定並びに次条第一項及び附則第六条から第十条までの規定 平成九年十月一日

附則（平成九年五月九日法律第四八四号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、平成十年一月一日から施行する。

附則（平成九年六月四日法律第六八八号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、平成十年四月一日から施行する。

附則（平成九年六月一三日法律第八三三号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、平成十年四月一日から施行する。

附則（平成九年六月二〇日法律第九六四号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、公布の日から起算して一月を経過した日から施行する。

（所得税法等の一部改正に伴う経過措置）  
第十三条 附則第三項に規定する真珠養殖調整組合及び真珠養殖調整組合並びに附則第四条第一項に規定する漁業生産調整組合に關しては、この法律の附則の規定による改正後の次に掲げる法律の規定にかかわらず、なお従前の例による。

所得税法  
附則（平成九年一月二七日法律第一二四号）抄  
この法律は、介護保険法の施行の日から施行する。

附則（平成一〇年三月三十一日法律第二四四号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、平成十年四月一日から施行する。

（所得税法の一部改正に伴う経過措置の原則）  
第十三条 この附則に別段の定めがあるものを除き、第二条の規定による改正後の所得税法（以下「新所得税法」という。）の規定は、平成九年分以後の所得税について適用し、平成九年分以前の所得税については、なお従前の例による。（家事関連費等の必要経費不算入等に関する経過措置）  
第十四条 新所得税法第四十五条第一項（第六号に係る部分に限る。）の規定は、個人が施行日以後に課される同号に掲げるものについて適用する。

（特別修繕引当金に関する経過措置）  
第十五条 第二条の規定による改正前の所得税法（以下「旧所得税法」という。）第五十五条第一項に規定する居住者が平成十年分以前の各年において特別修繕引当金勘定に繰り入れた、又は繰り入れる金額に係る平成十年分の不動産所得の金額又は事業所得の金額の計算については、なお従前の例による。

2 個人が平成十年十二月三十一日において特別修繕引当金勘定が設けられている資産を有する場合における当該資産に係る特別修繕引当金勘定の金額（同日後最初に行われる旧所得税法第五十五条第一項に規定する特別の修繕（次項において「特別の修繕」という。）に要する費用に充てるためのものに限る。）については、同条（旧所得税法第六十五條）において適用する場合を含む。）の規定は、なおその効力を有する。

3 平成十一年以後の各年の十二月三十一日において、個人の前年から繰り越された前項の資産に係る特別修繕引当金勘定の金額のうち特別の修繕の完了予定日として政令で定める日の属する年の十二月三十一日（同日が平成十一年十二月三十一日前である場合には、同日）の翌日から二年を経過したものである場合には、その個人は、同項の規定にかかわらず、政令で定めるところにより、当該資産に係る特別修繕引当金勘定の金額を取り崩さなければならない。

4 前項の規定により取り崩すべきこととなった特別修繕引当金勘定の金額は、その取り崩すべきこととなった日の属する年分の不動産所得の金額又は事業所得の金額の計算上、総収入金額に算入する。

5 特別修繕引当金勘定の金額を有する個人が死亡した場合における前二項の規定の適用に關し必要な事項は、政令で定める。

（製品保証等引当金に関する経過措置）  
第十六条 平成十年から平成十五年までの各年分の事業所得の金額の計算については、旧所得税法第五十五条の二（旧所得税法第六十五條）において適用する場合を含む。以下この条において（同じ。）の規定は、なおその効力を有する。この場合において、旧所得税法第五十五条の二第一項中「計算した金額」とあるのは、平成十一年分については「計算した金額の六分の五に相当する金額」と、平成十二年分については「計算した金額の六分の四に相当する金額」と、平成十三年分については「計算した金額の六分の三に相当する金額」と、平成十四年分については「計算した金額の六分の二に相当する金額」と、平成十五年分については「計算した金額の六分の二」と読み替えるものとする。

2 前項の規定によりなおその効力を有するものとされ読み替えて適用される旧所得税法第五十五条の二第一項の規定により平成十五年分の事業所得の金額の計算上必要経費に算入された製品保証等引当金勘定の金額は、平成十六年分の事業所得の金額の計算上、総収入金額に算入する。

3 前項の製品保証等引当金勘定の金額を有する個人が死亡した場合における同項の規定の適用の特例その他当該製品保証等引当金勘定の金額の処理に關し必要な事項は、政令で定める。

第十七条 新所得税法第六十五条の規定は、平成十一年以後の年においてその目的物又は役務の引渡し又は提供をする同条第一項に規定する延払条件付販売等

（割賦販売等に関する経過措置）
（割賦販売等）に該当する資産の販売等について適用し、平成十年以前の年においてその目的物の引渡し又は提供をした棚卸資産若しくは役務又は工事の旧所得税法第六十五条第一項に規定する割賦販売等又は旧所得税法第六十六条第一項に規定する延払条件付販売若しくは延払条件付請負については、なお従前の例による。

2 平成十年分の事業所得の金額の計算について、同年においてしたすべての棚卸資産又は役務の旧所得税法第六十五条第一項に規定する割賦販売等（以下この項において「割賦販売等」という。）につき同条第一項に規定する政令で定める割賦基準の方法（以下この項において「割賦基準の方法」という。）により経理をした個人が、平成十一年から平成十五年までの各年において棚卸資産又は役務の割賦販売等をしたときは、その棚卸資産又は役務の割賦販売等（新所得税法第六十五条第二項に規定する延払条件付販売等に該当するものを除く。以下この条において「経過措置対象割賦販売等」という。）をした年以後の各年分の事業所得の金額の計算上、当該経過措置対象割賦販売等に係る収入金額及び費用の額につき割賦基準の方法により経理した場合に当該各年分の総収入金額又は必要経費に算入されることとなる収入金額及び費用の額のそれぞれに、当該経過措置対象割賦販売等をした年が次の各号に掲げる年のいずれに該当するかに応じ当該各号に定める金額を加算した金額（当該金額が、当該経過措置対象割賦販売等に係る収入金額又は費用の額から当該経過措置対象割賦販売等につきその年の前年までに既にこの項の規定により総収入金額又は必要経費に算入した金額に相当する金額を控除した金額）を、それぞれ総収入金額及び必要経費に算入する。

一 平成十一年 繰延収入金額（当該経過措置対象割賦販売等に係る収入金額から当該収入金額につき割賦基準の方法により経理した場合に当該経過措置対象割賦販売等をした年分において総収入金額を算入されることとなる収入金額を控除した金額をいう。以下この項において同じ。）及び繰延費用の額（当該経過措置対象割賦販売等に係る費用の額から当該費用の額につき割賦基準の方法により経理した場合に当該経過措置対象割賦販売等をした年分において必要経費に算入されることとなる費用の額を控除した金額をいう。以下この項において同じ。）のそれぞれ六分の一に相当する金額

二 平成十二年 繰延収入金額及び繰延費用の額のそれぞれ六分の二に相当する金額
三 平成十三年 繰延収入金額及び繰延費用の額のそれぞれ六分の三に相当する金額
四 平成十四年 繰延収入金額及び繰延費用の額のそれぞれ六分の四に相当する金額
五 平成十五年 繰延収入金額及び繰延費用の額のそれぞれ六分の五に相当する金額

前項の規定は、経過措置対象割賦販売等をした年（以下この項において「販売年」という。）の年分の確定申告書（新所得税法第二条第一項第三十七号に規定する確定申告書をいう。以下この項及び次項において同じ。）に当該経過措置対象割賦販売等に係る収入金額及び費用の額のうち当該販売年の年分の総収入金額及び必要経費に算入される金額についての明細書の添付がある場合）に限って、適用する。

第十八条 新所得税法第六十六条の規定は、個人が施行日以後に締結する請負契約に係る同条第一項に規定する長期大規模工事の請負及び同条第二項に規定する工事の請負について適用し、施行日前に締結した請負契約に係る旧所得税法第六十七条第二項に規定する長期工事の請負については、なお従前の例による。

（工事の請負に関する経過措置）
（請負）に該当する経過措置
（罰則）
第二十条 新所得税法第二百三十八条第一項の規定は、施行日以後に同項に規定する違反行為について適用し、施行日前にした旧所得税法第二百三十八条第一項に規定する違反行為については、なお従前の例による。

3 前項の規定は、経過措置対象割賦販売等をした年（以下この項において「販売年」という。）の年分の確定申告書（新所得税法第二条第一項第三十七号に規定する確定申告書をいう。以下この項及び次項において同じ。）に当該経過措置対象割賦販売等に係る収入金額及び費用の額のうち当該販売年の年分の総収入金額及び必要経費に算入される金額についての明細書の添付がある場合（前項の規定の適用を受ける年が当該販売年後の年である場合には、当該販売年からその年までの各年分の確定申告書に同項の規定により総収入金額及び必要経費に算入される金額についての明細書の添付がある場合）に限って、適用する。

4 税務署長は、前項の明細書の添付がない確定申告書の提出があった場合においても、その添付がなかったことについてやむを得ない事情があると認めるときは、同項の明細書の提出があった場合に限り、第二項の規定を適用することができる。

5 前二項の規定の適用については、これらの項の確定申告書には、租税特別措置法第三十七条の十二の二第五項（同法第三十七条の十三の二第七項において準用する場合を含む。）又は同法第四十一条の十五第五項において準用する新所得税法第二百三十三条第一項（新所得税法第六十六条において準用する場合を含む。）の規定による申告書を含むものとする。

6 第二項の規定の適用を受ける個人が死亡し、又は出国をする場合における経過措置対象割賦販売等に係る収入金額及び費用の額の処理の特例その他同項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

第十九条 新所得税法第二百三十三条の規定は、施行日以後に支払うべき新所得税法第二百三十三条の二に規定する公的年金等（以下この条において「公的年金等」という。）について適用し、施行日前に支払うべき公的年金等については、なお従前の例による。

（公的年金等に係る源泉徴収に関する経過措置）
（罰則）
第二十条 新所得税法第二百三十八条第一項の規定は、施行日以後に同項に規定する違反行為について適用し、施行日前にした旧所得税法第二百三十八条第一項に規定する違反行為については、なお従前の例による。

（施行期日）
第一条 この法律は、公布の日から起算して一年を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則（平成一〇年五月二〇日法律第六二号）抄
（施行期日）
第一条 この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則（平成一〇年六月二二日法律第一〇一号）抄
（施行期日）
第一条 この法律は、平成十一年四月一日から施行する。

附則（平成一〇年六月二五日法律第一〇七号）抄
（施行期日）
第一条 この法律は、平成十年十二月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

第二十一条 中証券取引法第四章の次に一章を加える改正規定（第七十九条の二十九第一項に係る部分に限る。）並びに同法第八十九条第二項及び第四項の改正規定、第二十一条の規定、第二十二條中保険業法第二編第十章第二節第一款の改正規定（第二百六十五条の六に係る部分に限る。）、第二十三条の規定並びに第二十五条の規定並びに附則第四十条、第四十二条、第五十八条、第三百三十六條、第四百零九條、第四百四十三條、第四百四十七條、第四百四十九條、第五百五十八條、第六百六十四條、第六百八十七條（大蔵省設置法（昭和二十四年法律第四十四号）第四条第七十九号の改正規定を除く。）及び第六百八十八條から第九百九十条までの規定 平成十年七月一日

（その他の経過措置の政令への委任）
第九十条 附則第二条から第九十条までの規定は、第六百九十条及び前条に定めるもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。

附則（平成一二年三月三一日法律第一〇二号）抄
（施行期日）
第一条 この法律は、平成十一年四月一日から施行する。

附則（平成一二年三月三一日法律第一〇九号）抄
（施行期日）
第一条 この法律は、平成十一年七月一日から施行する。

附則（平成一二年四月二三日法律第三五号）抄
（施行期日）
第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、附則第十五条から第三十四条までの規定は、平成十一年十月一日から施行する。

附則（平成一二年五月二八日法律第五六号）抄
（施行期日）
第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、附則第十五条から第三十四条までの規定は、平成十一年十月一日から施行する。

(施行期日)  
第一条 この法律は、平成十一年十月一日から施行する。

附則 (平成二十一年六月一日法律第七〇号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、平成十一年十月一日から施行する。

附則 (平成二十一年六月一日法律第七三号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、附則第十七条から第十九条まで及び第二十一条から第六十六条までの規定は、平成十一年十月一日から施行する。

附則 (平成二十一年六月一日法律第七六号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、附則第十七条から第七十二条までの規定は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則 (平成二十一年七月一日法律第一〇四号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、内閣法の一部を改正する法律(平成十一年法律第八十八号)の施行の日から施行する。

(政令への委任)  
第四条 前二条に定めるもののほか、この法律の施行に関し必要な事項は、政令で定める。

附則 (平成二十一年七月三〇日法律第一一七号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、公布の日から起算して三月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則 (平成二十一年二月八日法律第一五一号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、平成十二年四月一日から施行する。

(経過措置)  
第三条 民法の一部を改正する法律(平成十一年法律第四十九号)附則第三条第三項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者及びその保佐人に関するこの法律による改正規定

の適用については、次に掲げる改正規定を除き、なお従前の例による。  
一から二十五まで 略

第四条 この法律の施行前にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

附則 (平成二十一年二月二日法律第一六〇号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律(第二条及び第三条を除く。)は、平成十三年一月六日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 第九百九十五条(核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律の一部を改正する法律附則の改正規定に係る部分に限る。)、第千三百五号、第千三百六号、第千三百二十四号第二項、第千三百二十六号第二項及び第千三百四十四号の規定 公布の日

附則 (平成二十二年三月三十一日法律第一八号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、平成十二年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、それぞれ当該各号に定める日から施行する。

一 第一号中国国民年金法第百二十八条第四項及び第百三十七号の第五項の改正規定、第四条(厚生年金保険法第八十一条の第二項の改正規定(「第百三十九号第五項又は第六項」を「第百三十九号第六項又は第七項」に改める部分及び「同条第五項又は第六項」を「同条第六項又は第七項」に改める部分に限る。)、同法第百十九号第四項、第百二十号の四、第百三十号第四項及び第百三十条の二の改正規定、同法第百三十六号の四の改正規定及び同条第百三十六号の二の次に一条を加える改正規定、同法第百三十九号第六項を同条第七項とする改正規定、同条第五項を同条第六項とし、同条第四項を同条第五項とし、同条第三項の次に一項を加える改正規定、同法第百四十号第八項の改正規定(「前条第六項」を「前条第七項」に改める部分に限る。))並びに同法第百四十一条、第百五十九号第五項、第百五十九号の二、第百六十四号第三項及び第百七十六号の改正規定に限る。並びに第二十一条中厚生年金保険法等の一部を改正する法律附則第五十五条第二項、第五十六

条第二項、第五十七号第二項及び第六十条の改正規定並びに附則第八条、第十二条、第十三条、第三十二条から第三十四条まで及び第三十八条の規定 公布の日から起算して三月以内の政令で定める日

二及び三 略

四 第六条(厚生年金保険法第四十六条第一項及び第二項の改正規定、同法附則第十一条から第十三条の三までの改正規定並びに同法附則第十三条の六の改正規定を除く。)、第九号、第十二号、第十五号、第十七号、第二十条中国国民年金法等の一部を改正する法律附則第三十五号第六項の改正規定、第二十一条中厚生年金保険法等の一部を改正する法律附則第十八条第一項及び第二項の改正規定並びに第二十五条並びに附則第十九条から第二十八条まで、第三十五号及び第三十六号の規定 平成十五年四月一日

(所得税法の一部改正に伴う経過措置)  
第三十六条 第六条の規定による改正前の厚生年金保険法第八十九条の第二項において準用する同法第八十二条第一項の規定により被保険者として負担した特別保険料は、前条の規定による改正後の所得税法第七十四条第二項第七号の社会保険料とみなして、同法の規定を適用する。

(罰則に関する経過措置)  
第三十八条 この法律の施行前にした行為及び附則第八条の規定によりなお従前の例によることとされる場合における附則第一条第一号に掲げる規定の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

(その他の経過措置の政令への委任)  
第四十条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に伴い必要な経過措置は、政令で定める。

附則 (平成二十二年三月三十一日法律第二〇号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、国民年金法等の一部を改正する法律(平成二十二年法律第十八号)附則第一条第六号に掲げる規定の施行の日から施行する。

附則 (平成二十二年三月三十一日法律第二一号) 抄

(施行期日等)  
第一条 この法律は、平成十二年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、それぞれ当該各号に定める日から施行する。

一から三まで 略

四 第二条(次号に掲げる規定を除く。)、第四条(国家公務員等共済組合法等の一部を改正する法律附則第九号第一項、第十五号及び附則別表第二の改正規定に限る。)、第六条(前号に掲げる規定を除く。))並びに附則第十条から第十二号まで、第十四号、第十五号、第十九号、第二十号及び第二十二号の規定 平成十五年四月一日

(所得税法の一部改正に伴う経過措置)  
第二十条 第二条の規定による改正前の法第百一条の二第一項の規定による特別掛金は、前条の規定による改正後の所得税法第七十四条第二項第九号の社会保険料とみなして、同法の規定を適用する。

附則 (平成二十二年三月三十一日法律第二三号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、平成十二年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一及び二 略

三 第二条(次号に掲げる改正規定を除く。)、第四条及び第五条並びに附則第七条から第十条までの規定 平成十五年四月一日

(所得税法の一部改正に伴う経過措置)  
第十条 第二条の規定による改正前の私立学校教職員共済法第三十四条の二第五項において準用する同法第二十八条第一項の規定により加入者として負担した特別掛金は、前条の規定による改正後の所得税法第七十四条第二項第十一号の社会保険料とみなして、同法の規定を適用する。

(その他の経過措置の政令への委任)  
第十一条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に伴い必要な経過措置は、政令で定める。

附則 (平成二十二年三月三十一日法律第二四号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、平成十二年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、それぞれ当該各号に定める日から施行する。

一及び二 略

三 第三条の規定(法第三十八条の二第一項、第三十八条の三、第四十五条の三第一項及び第四十五条の四の改正規定を除く。))並びに

第六条中農林漁業団体職員共済組合法の一部を改正する法律(以下「昭和六十年改正法」という。)

附則(平成十二年五月三十一日法律第九号)

第一条 この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則(平成十二年四月七日法律第三号)

第一条 この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則(平成十二年四月二六日法律第四号)

第一条 この法律は、平成十三年一月六日から施行する。

附則(平成十二年五月一九日法律第七号)

第一条 この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

第三条 この法律の施行前にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

附則(平成十二年五月三十一日法律第九号)

第一条 この法律は、平成十二年十二月一日(以下「施行日」という。)から施行する。

附則(平成十二年五月三十一日法律第九号)

第一条 この法律は、公布の日から起算して一年を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

法律の規定に相当の規定があるものは、この附則に別段の定めがあるものを除き、改正後のそれぞれの法律の相当の規定によってしたものとみなす。

第五十条 この法律の施行前にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

第五十一条 附則第二条から第十一条まで及び前条に定めるもののほか、この法律の施行に際し必要な経過措置は、政令で定める。

附則(平成十二年五月三十一日法律第九号)

第一条 この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日(以下「施行日」という。)から施行する。

第六十四条 この法律(附則第一条ただし書の規定にあっては、当該規定)の施行前に改正前のそれぞれの法律(これに基づく命令を含む。以下この条において同じ。)の規定によつてした処分、手続その他の行為であつて、改正後のそれぞれの法律の規定に相当の規定があるものは、この附則に別段の定めがあるものを除き、改正後のそれぞれの法律の相当の規定によつてしたものとみなす。

第六十五条 この法律(附則第一条ただし書の規定にあっては、当該規定)の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

第六十六条 この附則に規定するものほか、この法律の施行に必要経過措置は、政令で定める。

附則(平成十二年六月七日法律第一号)

第一条 この法律は、公布の日から施行する。

附則(平成十二年六月七日法律第一号)

第一条 この法律は、公布の日から起算して一年を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

第一条 この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日(以下「施行日」という。)から施行する。

施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 略

二 第三条、第四条、第五章(第三十九条並びに第五十六条第一項第三号及び第四号並びに第六号、第九十条第四号及び第五号並びに第九十一条から第九十四条まで並びに附則第六條から第八條まで、第十一條及び第十三條から第十五條までの規定)公布の日から起算して三月を超えない範囲内において政令で定める日

附則(平成十三年三月三〇日法律第六号)

第一条 この法律は、平成十三年三月三十一日から施行する。ただし、次に掲げる規定は、同年四月一日から施行する。

一 略

二 第二条中所得税法第五十二条の改正規定、同法第七十六条の改正規定、同法第七十七条の改正規定、同法第九十五条の改正規定及び同法第二百七条の改正規定並びに附則第十三條から第十五條までの規定

第十条 この法律の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる法人税に係るこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

(所得税法の一部改正に伴う経過措置の原則)

第十一条 この附則に別段の定めがあるものを除き、第二条の規定による改正後の所得税法(以下「新所得税法」という。)の規定は、平成十二年分以後の所得税について適用し、平成十二年分以前の所得税については、なお従前の例による。

(配当等の額とみなす金額に関する経過措置)

第十二条 新所得税法第二十五条の規定は、平成十三年四月一日以後に生ずる同条第一項各号に掲げる事由により交付を受ける金銭その他の資産について適用し、同日前に生じた第二条の規定による改正前の所得税法(以下「旧所得税法」という。)第二十五条第一項各号に規定する事由により交付を受ける当該各号に掲げる金銭その他の資産については、なお従前の例による。

第十三条 新所得税法第五十二条の規定は、個人が、平成十四年以後の各年において貸倒引当金勘定に繰り入れる金額について適用し、平成十三年以前の各年において貸倒引当金勘定に繰り入れた金額については、なお従前の例による。

(生命保険料控除及び損害保険料控除に関する経過措置)

第十四条 平成十三年分の所得に係る新所得税法第七十六条及び第七十七条の規定の適用については、新所得税法第七十六条第三項第四号中「支払われるもの」とあるのは「支払われるもの(当該損害保険会社又は外国損害保険会社等が締結したものにあっては、当該保険契約の保険期間の始期(保険期間の定めのないものにあつては、その効力を生ずる日。次条において同じ。)が平成十三年七月一日以後であるものに限る。)」と、新所得税法第七十七条第一項中「基因して共済金」とあるのは「基因して保険金若しくは共済金」と、同条第二項第一号中「損害保険契約のうち」とあるのは「損害保険契約(当該外国損害保険会社等が国外において

2 平成十三年三月三十一日以前に旧所得税法第二十五条第二項各号に掲げる事実が生じた場合の同項の株主等に係る当該各号に定める金額については、なお従前の例による。

3 平成十三年四月一日から平成十四年三月三十一日までの間に行われた非適格合併等により当該非適格合併等に係る被合併法人等の株主等(新法人税法第二十四条に規定する株主等をいう。以下この項において同じ。)に株式(新所得税法第二十五条第一項に規定する株式をいう。)のみが交付された場合において、当該非適格合併等に係る合併法人等が、当該非適格合併等を適格合併等として当該非適格合併等の日の属する事業年度(新法人税法第十三条第一項に規定する事業年度をいう。)の所得に対する法人税の申告を行い、かつ、当該株式の価額のうち新所得税法第二十五条第一項の規定により利益の配当又は剰余金の分配の額とみなされる金額について新所得税法第八十一条第一項又は第二十二條第一項若しくは第三項の規定による所得税の徴収を行つていなかったときは、当該合併法人等が当該被合併法人等の株主等の所得税を免れる目的で当該申告を行つたことが明らかである場合を除き、新所得税法第二十五条第一項の規定は、適用しない。

(貸倒引当金に関する経過措置)

第十三条 新所得税法第五十二条の規定は、個人が、平成十四年以後の各年において貸倒引当金勘定に繰り入れる金額について適用し、平成十三年以前の各年において貸倒引当金勘定に繰り入れた金額については、なお従前の例による。

(生命保険料控除及び損害保険料控除に関する経過措置)

第十四条 平成十三年分の所得に係る新所得税法第七十六条及び第七十七条の規定の適用については、新所得税法第七十六条第三項第四号中「支払われるもの」とあるのは「支払われるもの(当該損害保険会社又は外国損害保険会社等が締結したものにあっては、当該保険契約の保険期間の始期(保険期間の定めのないものにあつては、その効力を生ずる日。次条において同じ。)が平成十三年七月一日以後であるものに限る。)」と、新所得税法第七十七条第一項中「基因して共済金」とあるのは「基因して保険金若しくは共済金」と、同条第二項第一号中「損害保険契約のうち」とあるのは「損害保険契約(当該外国損害保険会社等が国外において

2 平成十三年三月三十一日以前に旧所得税法第二十五条第二項各号に掲げる事実が生じた場合の同項の株主等に係る当該各号に定める金額については、なお従前の例による。

3 平成十三年四月一日から平成十四年三月三十一日までの間に行われた非適格合併等により当該非適格合併等に係る被合併法人等の株主等(新法人税法第二十四条に規定する株主等をいう。以下この項において同じ。)に株式(新所得税法第二十五条第一項に規定する株式をいう。)のみが交付された場合において、当該非適格合併等を適格合併等として当該非適格合併等の日の属する事業年度(新法人税法第十三条第一項に規定する事業年度をいう。)の所得に対する法人税の申告を行い、かつ、当該株式の価額のうち新所得税法第二十五条第一項の規定により利益の配当又は剰余金の分配の額とみなされる金額について新所得税法第八十一条第一項又は第二十二條第一項若しくは第三項の規定による所得税の徴収を行つていなかったときは、当該合併法人等が当該被合併法人等の株主等の所得税を免れる目的で当該申告を行つたことが明らかである場合を除き、新所得税法第二十五条第一項の規定は、適用しない。

締結したものを除く。)のうち、」と、「もの(第三号又は前条第三項第四号に掲げるもの及び当該外国損害保険会社等が国外において締結したものを除く。)」とあるのは「もの及び当該損害保険会社又は外国損害保険会社等が締結した身体の傷害又は疾病により保険金が支払われる損害保険契約で病院又は診療所に入院して第七十三条第二項に規定する医療費を支払ったことその他の政令で定める事由に基因して保険金が支払われるもの(当該損害保険契約の保険期間の始期が平成十三年六月三十日以前であるものに限るものとし、第三号に掲げるものを除く。)」と、同項第三号中「を除く」とあるのは「を除くものとし、当該生命保険会社又は外国生命保険会社等が締結したものにあっては、当該保険契約の保険期間の始期が平成十三年七月一日以後であるものに限る」とする。

第十五条 新所得税法第九十五条第一項の規定は、居住者が平成十三年四月一日以後に行う同項に規定する取引に基因して生ずる所得に対する外国所得税を納付することとなる場合について適用する。

(同族会社等の行為又は計算の否認等に関する経過措置)  
第十六条 新所得税法第五十七条第三項の規定は、平成十三年四月一日以後に同項に規定する合併等をする同項に規定する移転法人又は取得法人の同年三月三十一日以後の行為又は計算について適用する。

第十七条 新所得税法第二百二十四条の三第三項の規定は、平成十三年四月一日以後に生ずる新所得税法第二十五条第一項各号に掲げる事由による新所得税法第二百二十四条の三第三項に規定する金銭その他の資産の交付について適用し、同日前に生じた当該各号に掲げる事由による当該資産の交付については、なお従前の例による。

2 新所得税法第二百二十五条第一項(同項第一号に係る部分に限る。)の規定は、平成十三年四月一日以後に生ずる新所得税法第二十五条第一項各号に掲げる事由による新所得税法第二百二十五条第一項第一号に規定する金銭その他の資産の交付について適用し、同日前に生じた当該各号に掲げる事由による当該資産の交付については、なお従前の例による。

3 平成十三年三月三十一日以前に旧所得税法第二十五条第二項各号に掲げる事実が生じた場合における旧所得税法第二百二十五条第二項第二号に規定する支払に関する同項の通知書については、なお従前の例による。

3 平成十三年三月三十一日以前に旧所得税法第二十五条第二項各号に掲げる事実が生じた場合における旧所得税法第二百二十五条第二項第二号に規定する支払に関する同項の通知書については、なお従前の例による。

附則(平成一三年六月一日法律第五〇号)抄

第一条 この法律は、平成十四年四月一日から施行する。

第二十三条 前条の規定による改正後の所得税法の規定は、平成十四年分以後の所得税について適用し、平成十三年分以前の所得税については、なお従前の例による。

第三十七条 この法律(附則第一条各号に掲げる規定については、当該規定)の施行前にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

第三十八条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に伴い必要な経過措置は、政令で定める。

附則(平成一三年六月二七日法律第七五号)抄

第一条 この法律は、平成十四年四月一日(以下「施行日」という。)から施行し、施行日以後に発行される短期社債等について適用する。

第七条 施行日前にした行為及びこの附則の規定によりなおその効力を有することとされる場合における施行日以後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

第八条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。

この法律は、商法等改正法の施行の日から施行する。

附則(平成一三年六月二九日法律第八八号)抄

第一条 この法律は、平成十三年十月一日から施行する。

第八条 前条の規定による改正後の所得税法(以下この条において「新所得税法」という。)の規定は、別段の定めがあるものを除くほか、平成十三年分以後の所得税について適用し、平成十二年分以前の所得税については、なお従前の例による。

2 新所得税法第四編第二章第一節の規定及び新所得税法別表第二から別表第四までは、施行日以後に支払うべき新所得税法第八十三条第一項に規定する給与等(以下この条及び附則第十四条において「給与等」という。)について適用し、施行日前に支払うべき給与等については、なお従前の例による。

3 新所得税法第九十条の規定は、平成十三年中に支払うべき給与等とその最後に支払をする日が施行日以後であるものについて適用し、その最後に支払をする日が施行日前であるものについては、なお従前の例による。

附則(平成一三年七月四日法律第九〇号)抄

第一条 この法律は、平成十四年一月一日から施行する。

第一百五十五条 存続組合は、所得税法その他所得税に関する法令の規定の適用については、同法別表第一に掲げる法人とみなす。

1 この法律は、平成十四年四月一日から施行する。

2 この法律の施行前にした行為及びこの法律の規定により従前の例によることとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

附則(平成一三年一月三〇日法律第一三四号)抄

第一条 この法律は、平成十五年一月一日から施行する。

第一条 この法律は、平成十四年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 及び二 略

イ 略

第三十五条 新所得税法第九条の二の規定は、国内に住所を有する個人で同条第一項に規定する障害者等(以下この条及び次条において「障害者等」という。)であるものが平成十八年一月一日(郵便貯金法(昭和二十二年法律第四百四号)第七条第一項第一号に規定する通常郵便貯金(次項において「通常郵便貯金」という。)の利子にあっては、政令で定める日。以下この項において同じ。)以後に支払を受けるべき郵便貯金の利子について適用し、国内に住所を有する個人で旧所得税法第九条の二第一項に規定する老人等(次条第一項において「老人等」という。)であるものが平成十八年一月一日前に支払を受けるべき郵便貯金の利子については、なお従前の例による。

2 国内に住所を有する個人で年齢六十五歳以上であるもの(障害者等に該当し、かつ、平成十八年一月一日前に旧所得税法第九条の二第二項に規定する書類のうちその者の新所得税法第九条の二第二項に規定する書類(次項において「障害者等確認書類」という。)に該当するものを提示して旧所得税法第九条の二第二項の告知をし、及び証印を受けた預入をした郵便貯金を同日において有する者(次項において「確認障害者等」という。)を除く。)が、同日以後に支払

を受けるべき郵便貯金の利子については、なお従前の例による。

払を受けるべき当該郵便貯金（通常郵便貯金を除く。）の利子で同日を含む利子の計算期間に  
対応するもののうち、その利子の計算期間の初  
日から平成十七年十二月三十一日までの期間に  
対応するもの額として政令で定めるところに  
より計算した金額に相当する部分については、  
なお従前の例による。

3 平成十八年一月一日前に預入をした郵便貯金  
で旧所得税法第九条の二に規定する要件を満た  
ずものを同日において有する国内に住所を有す  
る個人で障害者等に該当するもの（確認障害者  
等を除く。）が、政令で定めるところにより、  
同日前に当該郵便貯金に係る同条第一項に規定  
する取扱郵便局に対し同条第二項に規定する書  
類（障害者等確認書類に該当するものに限る。  
以下この項において同じ。）を提示して障害者  
等に該当することにつき確認を受けた場合には、  
当該郵便貯金は、同条第一項に規定する非課  
税郵便貯金申込書の提出の際に同条第二項に  
規定する書類を提示して同項の告知をし、及び  
証印を受けて預入をしたものとみなして、新所  
得税法第九条の二及び前項の規定を適用する。

4 前三項の規定の適用に関し必要な事項は、政  
令で定める。

（障害者等の少額預金の利子所得等の非課税に  
関する経過措置）

第三十六条 新所得税法第十条の規定は、国内に  
住所を有する個人で障害者等であるものが平成  
十八年一月一日（普通預金その他これに類する  
ものとして政令で定めるもの（次項において  
「普通預金等」という。）の利子又は収益の分配  
にあつては、政令で定める日。以下この項にお  
いて同じ。）以後に支払を受けるべき同条第一  
項に規定する預貯金、合同運用信託、特定公募  
公社債等運用投資信託又は有価証券の利子又は  
収益の分配について適用し、国内に住所を有す  
る個人で老人等であるものが同年一月一日前に  
支払を受けるべき旧所得税法第十条第一項に規  
定する預貯金、合同運用信託、特定公募公社債  
等運用投資信託又は有価証券（次項において  
「預貯金等」という。）の利子又は収益の分配に  
ついては、なお従前の例による。

2 国内に住所を有する個人で年齢六十五歳以上  
であるものが、平成十八年一月一日前に預入し  
た信託又は購入（以下この条において「預入等」と  
いう。）をした預貯金等（普通預金等を除く。）  
で同日において旧所得税法第十条に規定す

る要件を満たすもの（同条第二項の規定により  
同項に規定する非課税貯蓄申込書の提出の際に  
提示した同条第五項に規定する書類及び同項の  
規定により提示した同項に規定する書類がその  
者の新所得税法第十条第五項に規定する書類  
（次項において「障害者等確認書類」という。）  
に該当しているものを除く。以下この項及び次  
項において「障害者等未確認預貯金等」とい  
う。）を有する場合において、同日以後に支払  
を受けるべき当該障害者等未確認預貯金の利  
子又は収益の分配で同日を含む利子又は収益  
の計算期間に対応するもののうち、その利  
子又は収益の分配の計算期間の初日から平成十  
七年十二月三十一日までの期間に対応するもの  
額として政令で定めるところにより計算した  
金額に相当する部分については、なお従前の例  
による。

3 前項の場合において、同項に規定する個人で  
障害者等に該当するものが、平成十八年一月一  
日前に、政令で定めるところにより、障害者等  
未確認預貯金等に係る旧所得税法第十条第五項  
に規定する金融機関の営業所等の長に対し同項  
に規定する書類（障害者等確認書類に該当する  
ものに限る。以下この項において同じ。）を提  
示して障害者等に該当することにつき確認を受  
けた場合には、当該障害者等未確認預貯金等  
は、同条第二項に規定する非課税貯蓄申込書及  
び同条第三項に規定する非課税貯蓄申告書又は  
同条第四項の申告書の提出の際に同条第五項に  
規定する書類を提示して当該金融機関の営業所  
等において預入等をしたものとみなして、新所  
得税法第十条及び前項の規定を適用する。

4 前三項の規定の適用に関し必要な事項は、政  
令で定める。

（匿名組合契約等に基づく利益の分配に対する  
所得税に関する経過措置）

第三十七条 新所得税法第六十一条第十二号の  
規定は、施行日以後に支払を受けるべき同号に  
掲げる利益の分配について適用し、施行日前に  
支払を受けるべき旧所得税法第六十一条第十  
二号に掲げる利益の分配については、なお従前  
の例による。

第三十八条 施行日前に、新所得税法第二百二十  
八条の三に規定する調査等を提出すべき者が、  
所得税に関する法令の規定により、当該調査等  
に記載すべき事項を記録した磁気テープ又は磁  
気ディスク（以下この条において「磁気テープ  
等」という。）を複製し、当該調査等の提出に  
代えてその複製をした磁気テープ等の提出をす  
ることにつき税務署長の承認を受けた場合にお  
ける当該税務署長の承認は、新所得税法第二百  
二十八条の三の規定により受けた同条の税務署  
長の承認とみなす。  
（政令への委任）

第四十一条 附則第二条から前条までに定めるも  
ののほか、この法律の施行に関し必要な経過措  
置は、政令で定める。

附則（平成一四年六月二二日法律第六  
五号）抄

第一条 この法律は、平成十五年一月六日から施  
行する。

（施行期日）

第九条 第十三条の規定による改正後の所得税法  
（以下この条において「新所得税法」という。）  
第十条第一項（第二号及び第三号に係る部分に  
限る。）の規定は、同項に規定する個人が施行  
日以後に支払を受けるべき同項第二号に規定す  
る合同運用信託等又は同項第三号に規定する有  
価証券の利子又は収益の分配（施行日以後五年  
を経過する日以後に第三項各号に規定する規定に  
より当該規定に規定する振替受入簿に記載又は  
記録がされた当該各号に掲げるものに係る当該  
合同運用信託等又は有価証券につき、当該記載  
又は記録がされた日以後に支払を受けるべきも  
のを除く。）について適用し、第十三条の規定  
による改正前の所得税法（以下この条において  
「旧所得税法」という。）第十条第一項に規定す  
る個人が、施行日前に支払を受けるべき同項第  
二号に規定する合同運用信託等又は同項第三号  
に規定する有価証券の利子又は収益の分配につ  
いては、なお従前の例による。

2 第一条の規定による改正後の社債等の振替に  
関する法律（以下「新社債等振替法」という。）  
附則第十条に規定する受入終了日（国債にあつ  
ては、新社債等振替法附則第十九条に規定する  
政令で定める日。以下この条及び次条において  
「振替移行期日」という。）までにその発行の決  
議若しくは決定、起債又は信託の設定がされた  
旧所得税法第十条第一項第二号に規定する合同  
運用信託等又は同項第三号に規定する有価証券  
の利子又は収益の分配で施行日以後に支払を受  
けるべきもの（新所得税法第十条第一項の規定

の適用を受けるものを除くものとし、特例計算  
期間（利子又は収益の分配の計算期間で施行日  
以後五年を経過する日までにその期間が終了す  
るものをいう。以下この条及び次条において同  
じ。）に対応するものに限る。）については、旧  
所得税法第十条（第一項第二号又は第三号に係  
る部分に限る。）の規定は、なおその効力を有  
する。この場合において、租税特別措置法等の  
一部を改正する法律（平成十四年法律第十五  
号）附則第一条第三号に定める日から郵政民営  
化法（平成十七年法律第九十七号）の施行の日  
の前日までの間は、旧所得税法第十条第一項中  
「老人等」とあるのは「障害者等（所得税法  
第九条の二第一項（障害者等の郵便貯金の利子  
所得の非課税）に規定する障害者等をいう。以  
下この条において同じ。）で」と、「又は証券業  
者」とあるのは「金融商品取引業者又は登録  
金融機関」と、「受益証券」とあるのは「受益  
権」と、「老人等」とあるのは「障害者等に」と、  
「又は収益の分配」とあるのは「収益  
の分配又は剰余金の配当（第二十四条第一項  
（配当所得）に規定する剰余金の配当をいう。  
以下この号において同じ。）の」と、「対応する利  
子、収益の分配又は剰余金の配当」と、同条第  
三項中「老人等」とあるのは「障害者等」と、  
同条第五項中「住民票の写し」とあるのは「身  
体障害者福祉法第十五条第四項（身体障害者手  
帳の交付）の規定により交付を受けた身体障害  
者手帳」と、「老人等」とあるのは「障害者等」  
とし、郵政民営化法の施行の日以後は、同条第  
一項中「老人等」とあるのは「障害者等（郵  
政民営化法等の施行に伴う関係法律の整備等に  
関する法律（平成十七年法律第二百二）第七十  
八条（所得税法の一部改正）の規定による改正  
後の所得税法第十条第一項（障害者等の少額預  
金の利子所得等の非課税）に規定する障害者等  
をいう。以下この条において同じ。）で」と、  
「又は証券業者」とあるのは「金融商品取引  
業者又は登録金融機関」と、「又は郵便貯金そ  
の他」とあるのは「その他」と、「受益証券」  
とあるのは「受益権」と、「老人等」とある  
のは「障害者等に」と、「又は収益の分配」と  
あるのは「収益の分配又は剰余金の配当（第  
二十四条第一項（配当所得）に規定する剰  
余金の配当をいう。以下この号において同じ。）  
の」と、「対応する利子又は収益の分配」とあ

るのは「対応する利子、収益の分配又は剰余金の配当」と、同条第三項中「老人等」とあるのは「障害者等」と、同条第五項中「住民票の写し」とあるのは「身体障害者福祉法第十五条第四項（身体障害者手帳の交付）の規定により交付を受けた身体障害者手帳」と、「老人等」とあるのは「障害者等」とする。

3 その利子又は収益の分配の特例計算期間の開始の日（その有価証券（旧所得税法第十条第一項第三号に規定する有価証券をいう。）が当該特例計算期間の途中において購入したものである場合には、その購入の日。以下この条及び次条において「開始日」という。）以後引き続き前項の規定によりなおその効力を有するものとされる旧所得税法第十条第一項第二号又は第三号に規定するところにより保管の委託をし、登録を受け、又は信託されている次の各号に掲げるものが、当該特例計算期間の開始日から当該特例計算期間の終了の日までの間に当該各号に規定する規定により当該各号に定めるものとみなされて新所得税法第十条第一項第二号又は第三号に規定する振替口座簿に記載又は記録された場合には、当該特例計算期間については、当該利子又は収益の分配に係る当該各号に定めるものは当該特例計算期間の開始日から引き続き同項第二号又は第三号に規定するところにより当該振替口座簿に記載又は記録されていたものとみなして、同項の規定を適用する。

八 新社会債等振替法附則第三十二条第一項に規定する特例投資信託受益権 同項に規定する振替投資信託受益権  
九 新社会債等振替法附則第三十四条第一項に規定する特例貸付信託受益権 同項に規定する振替貸付信託受益権  
十 新社会債等振替法附則第三十五条第一項に規定する特例特定目的信託受益権 同項に規定する振替特定目的信託受益権  
十一 新社会債等振替法附則第三十六条第一項に規定する特例外債 同項に規定する振替外債

4 新所得税法第十一条第四項の規定は、同項に規定する内国法人若しくは外国法人又は公益信託の受託者が施行日以後に支払を受けるべき同項に規定する公社債等の同項に規定する利子等に係る部分（施行日以後五年を経過する日後に前項各号に規定する規定により当該規定に規定する振替受入簿に記載又は記録された当該各号に掲げるものに係る当該公社債等につき、当該記載又は記録がされた日以後に支払を受けるべきものを除く。）について適用し、旧所得税法第十一条第四項に規定する内国法人若しくは外国法人又は公益信託の受託者が、施行日前に支払を受けるべき同項に規定する公社債等の同項に規定する利子等に係る部分については、なお従前の例による。

一項（定義）に規定する投資口で政令で定めるもの」とあるのは「受益権で政令で定めるもの」と、「若しくは収益の分配又は利益の配当」とあるのは、「収益の分配又は第二十四条第一項（配当所得）に規定する剰余金の配当」と、同条第三項中「信託法」とあるのは「公益信託二関スル法律」と、「第六十六条」とあるのは「第一条」とする。

5 振替移行期日までにその発行の決議若しくは決定、起債又は信託の設定がされた旧所得税法第十一条第四項に規定する公社債等の同項に規定する利子等に係る部分で施行日以後に支払を受けるべきもの（新所得税法第十一条第一項から第三項までの規定の適用を受けるものを除くものとし、特例計算期間に対応するものに限る。）については、旧所得税法第十一条（第四項に係る部分に限る。）の規定は、なおその効力を有する。この場合において、所得税法等の一部を改正する法律（平成十五年法律第八号）の施行の日以後は、同条第三項中「規定する公益信託」とあるのは「規定する公益信託又は社債、株式等の振替に関する法律第二十一条（定義）に規定する加入者保護信託」と、「当該公益信託」とあるのは「当該公益信託又は当該加入者保護信託」と、同条第四項中「公益信託」とあるのは「公益信託若しくは加入者保護信託」とし、平成十六年一月一日以後は、同条第一項中「受益証券で政令で定めるもの又は投資信託及び投資法人に関する法律第二条第二十

（施行期日）  
第一条 この法律は、公布の日から起算して三年を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。  
一から三まで 略  
四 第一条（第二号に係る部分に限る。）、第六条並びに附則第六条、第七条、第九条（二及び第六条の規定による改正後の石油公団法第十九条第一号に掲げる公団所有資産の処分の業務）に係る部分に限る。）、第十六条（金属鉱業事業団に係る部分に限る。）及び第十八条（石油及びエネルギー需給構造高度化対策特別会計法附則に一項を加える改正規定を除く。）から第二十一条までの規定、附則第二十二條、第二十三條及び第二十五條から第二十七條までの規定（これらの規定中金属鉱業事業団に係る部分に限る。）並びに附則第二十八條及び第三十條（金属鉱業事業団に係る部分に限る。）の規定 公布の日から起算して一年九月を超えない範囲内において政令で定める日

（罰則の適用に関する経過措置）  
第八十四条 この法律（附則第一条各号に掲げる規定にあつては、当該規定。以下この条において同じ。）の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。  
（その他の経過措置の政令への委任）  
第八十五条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。  
附則（平成一四年七月三十一日法律第七九号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、平成十四年八月一日から施行する。  
（政令への委任）  
第三十五条 附則第二条から前条までに定めるもののほか、この法律の規定の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。  
附則（平成一四年七月二六日法律第九号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、公布の日から起算して三年を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。  
一 第一章第一節（別表第一から別表第四までを含む。）並びに附則第二十八條第二項、第三十三條第二項及び第三項並びに第三十九條の規定 公布の日  
二 第五十六條中地方税法第七十二条の五第一項第六号の改正規定、第二百二十二條中所得税法別表第一第一号の表郵便貯金振興金の項を削る改正規定、第二百二十三條中法人税法別表第二第一号の表郵便貯金振興金の項を削る改正規定及び第三百三十條中消費税法別表第三第一号の表郵便貯金振興金の項を削る改正規定 この法律の施行の日（以下附則において「施行日」という。）から平成十五年九月三十日までの間において政令で定める日  
（罰則に関する経過措置）  
第三十八條 施行日前にした行為並びにこの法律の規定によりなお従前の例によることとされる場合及びこの附則の規定によりなおその効力を有することとされる場合における施行日以後に

した行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

（その他の経過措置の政令への委任）  
第三十九条 この法律に規定するもののほか、公社法及びこの法律の施行に関し必要な経過措置（罰則に関する経過措置を含む。）は、政令で定める。

附則（平成一四年八月二日法律第一〇二号）抄  
（施行期日）

第一条 この法律は、平成十四年十月一日から施行する。ただし、第三条中老人保健法第七十九条の二の次に一条を加える改正規定は公布の日から、第二条、第五条及び第八条並びに附則第六条から第八条まで、第三十三条、第三十四条、第三十九条、第四十一条、第四十八条、第四十九条第三項、第五十一条、第五十二条第三項、第五十四條、第六十七條、第六十九條、第七十一条、第七十三條及び第七十七條の規定は平成十五年四月一日から、附則第六十一条の二の規定は行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成十四年法律第五十二号）第十五条の規定の施行の日又はこの法律の施行の日いずれか遅い日から施行する。

附則（平成一四年一月二日法律第一五二号）抄  
（施行期日）

第一条 この法律は、行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律（平成十四年法律第五十一号）の施行の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。  
一から八まで 略

九 附則第十条の規定 健康保険法等の一部を改正する法律（平成十四年法律第二百二号）の公布の日又はこの法律の公布の日いずれか遅い日

附則（平成一四年一月二日法律第一五五号）抄  
（施行期日）

第一条 この法律は、会社更生法（平成十四年法律第五十四号）の施行の日から施行する。

第三条 この法律の施行前にした行為及びこの法律の規定により従前の例によることとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対す

る罰則の適用については、なお従前の例による。

附則（平成一五年三月二日法律第八号）抄  
（施行期日）

第一条 この法律は、平成十五年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。  
一から三まで 略

四 次に掲げる規定 平成十五年十月一日

イ 第一条中所得税法第三十一条第一号の改正規定及び同法第七十四条第二項第六号の改正規定並びに同法第一号の改正規定（雇用・能力開発機構の項を削る部分、産業界整備基金の項を削る部分、中小企業総合事業団の項を削る部分及び労働福祉事業団の項を削る部分を除く。）

五 次に掲げる規定 平成十六年一月一日

イ 第一条中所得税法第八十三条の二第二項の改正規定及び同法第二百二十四条の三第二項第五号の改正規定並びに附則第三条及び第六条の規定

六 略

七 次に掲げる規定 平成十六年三月一日

イ 第一条中所得税法別表第一号の改正規定（雇用・能力開発機構の項を削る部分に限る。）

八 次に掲げる規定 平成十六年四月一日

イ 第一条中所得税法別表第一号の改正規定（通信・放送機構の項を削る部分及び労働福祉事業団の項を削る部分に限る。）

九 次に掲げる規定 中小企業総合事業団法及び機械類信用保険法の廃止等に関する法律（平成十四年法律第四十六号）の施行の日

イ 第一条中所得税法別表第一号の改正規定（産業界整備基金の項を削る部分及び中小企業総合事業団の項を削る部分に限る。）  
（公共法人等及び公益信託等に係る非課税に関する経過措置）

第二条 第一条の規定による改正後の所得税法（以下「新所得税法」という。）第十一号の規定は、この法律の施行の日（以下「施行日」という。）以後に同条第一項若しくは第二項又は第三項に規定する内国法人若しくは外国法人又は公益信託若しくは加入者保護信託が支払を受け

るべき同条第一項に規定する公社債等の利子等について適用し、当該内国法人若しくは外国法人又は公益信託若しくは加入者保護信託が施行日前に支払を受けるべき第一条の規定による改正前の所得税法（以下「旧所得税法」という。）第十一号第一項に規定する公社債等の利子等については、なお従前の例による。

2 施行日から平成十五年十二月三十一日までの間に支払を受けるべき旧所得税法第十一号第一項に規定する公社債等の利子等については、新所得税法第十一号第一項中「又は貸付信託」とあるのは「若しくは貸付信託」と、政令で定めるもの」とあるのは「政令で定めるもの又は投資信託及び投資法人に関する法律第二条第二十一項（定義）に規定する投資口で政令で定めるもの」と、「又は収益の分配」とあるのは「若しくは収益の分配又は利益の配当」として、同条の規定を適用する。

（配偶者特別控除に関する経過措置）

第三条 新所得税法第八十三条の二第一項の規定は、平成十六年分以後の所得税について適用し、平成十五年分以前の所得税については、なお従前の例による。

（同族会社等の行為又は計算の否認等に関する経過措置）

第四条 新所得税法第五十七号第一項第二号ハの規定は、法人が施行日以後に行う行為又は計算について適用し、法人が施行日以前に行つた行為又は計算については、なお従前の例による。

（内国法人が支払を受ける報酬又は料金に係る所得税の課税標準に関する経過措置）

第五条 施行日前に内国法人が支払を受けるべき旧所得税法第七十四号第十号に掲げる報酬又は料金については、なお従前の例による。

（株式等の譲渡の対価の受領者の告知に関する経過措置）

第六条 新所得税法第二百一十四条の三の規定は、平成十六年一月一日以後に行われる同条第二項に規定する株式等の譲渡について適用し、同日以前に行われた旧所得税法第二百一十四条の三第二項に規定する株式等の譲渡については、なお従前の例による。

（罰則に関する経過措置）

第七条 第一条の規定の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる所得税に係る同条の規定の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

（政令への委任）  
第三十六条 附則第二条から前条までに定めるもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。

附則（平成一五年五月一六日法律第四三号）抄  
（施行期日）

第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、附則第十八条から第二十七条まで及び第二十九条から第三十六条までの規定は、平成十六年四月一日から施行する。

附則（平成一五年五月三〇日法律第五四号）抄  
（施行期日）

第一条 この法律は、平成十六年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 略

二 第一条中証券取引法第二条第八項、第二十七号の二第四項、第二十七号の二第八第三項及び第三十二号第三項の改正規定、同条第五項の改正規定（「銀行」の下に「協同組織金融機関」を加える部分に限る。）、同条第六項、同法第五十四号第一項第四号及び同法第六十五号第一項の改正規定、同条第二項の改正規定（同項第一号の改正規定を除く。）並びに同法第六十五号の二第二項、同条第三項、同条第九項、第六十五号の三、第六十六号第六項及び第七十一号第二項の改正規定、第二条中外国証券業者に関する法律第二条第一号の改正規定、同法第十四号第一項の改正規定（「のうち銀行」の下に「協同組織金融機関」を加える部分に限る。）、同法第二十二号第一項第四号の改正規定（「銀行」の下に「協同組織金融機関」を加える部分に限る。）、及び同項第五号の改正規定、第六号中商工組合中央金庫法第二十八号第一項第七号及び第十九号の改正規定、同条第六項を削る改正規定並びに同条第三項の次に一項を加える改正規定、第七号中農業協同組合法第十号第六項第三号の次に一号を加える改正規定、同項第六号の二、同項第十五号及び同条第十二項の改正規定、同条第十三項及び第十四項を削る改正規定並びに同条第九項の次に二項を加える改正規定、第八号中水産業協同組合法第十一条第三号の次に一号を加える改正規定、同項第六号の改正規定、同法

第八十七条第四項第三号の次に一号を加える改正規定、同法第九十三條第二項第三号の次に一号を加える改正規定及び同法第九十七條第三項第三号の次に一号を加える改正規定、第九條中小企業等協同組合法第九條の八第二項第七号の改正規定、第十條中信用金庫法第五十三條第三項第二号及び第五十四條第四項第二号の改正規定、第十一條中労働金庫法第五十八條第二項第八号及び第五十八條の二第一項第六号の改正規定、第十二條中農林中央金庫法第五十四條第四項第二号の改正規定、第十三條の規定、附則第十六條中租税特別措置法（昭和三十三年法律第二十六号）第三十七條の十一第一項第一号、第三十七條の十四の二第一項第一号及び第四十一條の十四第三項第二号の改正規定並びに附則第十七條中所得税法（昭和四十年法律第三十三号）第二百二十四條の三第一項第二号の改正規定公布の日から起算して一月を経過した日

（施行期日）  
第一条 この法律は、平成十六年四月一日から施行する。

（罰則に関する経過措置）  
第七条 この法律の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

（その他の経過措置の政令への委任）  
第八条 附則第二条から前条までに定めるもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。

附則（平成一五年七月一六日法律第一一九号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、地方独立行政法人法（平成十五年法律第百十八号）の施行の日から施行する。

（その他の経過措置の政令への委任）  
第六条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に伴い必要な経過措置は、政令で定める。

附則（平成一五年七月一八日法律第一二四号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、附則第二十条から第三十四条までの規定は、平成十六年四月一日から施行する。

（施行期日）  
第一条 この法律は、平成十六年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 略  
二 第一条中題名の次に目次及び章名を付する改正規定、奄美群島振興開発特別措置法第一条の次に章名を付する改正規定、同法第七条の前に章名を付する改正規定、同法第八条の次に章名及び節名を付する改正規定、同法第九条及び第十条の改正規定、同法第十条の二から第十条の六までを削る改正規定、同法第十一条を改め、同条を同法第二十八条とし、同法第十条の次に三條、三節及び章名を加える改正規定（第二十三条に係る部分を除く）、同法本則に一章を加える改正規定、同法附

則第二項の改正規定並びに同法附則に二項を加える改正規定並びに附則第七条から第十条までの規定、平成十六年十月一日

附則（平成一六年三月三一日法律第一四四号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、平成十六年七月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 次に掲げる規定、平成十六年七月一日  
イ 第一条中所得税法第八十条の改正規定（同条第二項第一号に係る部分を除く）、同法第二十四條の改正規定及び同法第二百四十二條第二号の改正規定並びに附則第二四條第一項から第三項まで及び第九條の規定

二 略  
三 次に掲げる規定、平成十七年一月一日  
イ 第一条の規定（所得税法の目次の改正規定、同法第九十二條第一項の改正規定、同法第九十一條の改正規定、同法第九十條の改正規定、同法第九十條の三の次に一条を加える改正規定、同法第九十條第一項の改正規定及び同法第二百二十五條第一項の改正規定を除く。）並びに附則第三條、第六條及び第七條の規定

四 略  
五 次に掲げる規定、信託業法（平成十六年法律第百五十四号）の施行の日  
イ 第一条中所得税法の目次の改正規定、同法第九十二條第一項の改正規定、同法第九十一條の改正規定、同法第九十條第一項第一号の改正規定、同法第九十條第三章第二節中同条の次に一条を加える改正規定、同法第二百二十四條の三の次に一条を加える改正規定及び同法第二百二十五條第一項の改正規定、同法第二百二十五條第一項の改正規定並びに附則第四條第四項、第五條、第十條及び第十一條の規定

（所得税法の一部改正に伴う経過措置の原則）  
第二条 この附則に別段の定めがあるものを除き、第一条の規定による改正後の所得税法（以下附則第十一条までにおいて「新所得税法」という。）の規定は、平成十七年分以後の所得税について適用し、平成十六年分以前の所得税については、なお従前の例による。

（公的年金等に係る国内源泉所得に対する所得税に関する経過措置）  
第三条 新所得税法第六十九條第三号及び第二百十三條第一項第一号イの規定は、平成十七年一月一日以後に支払うべき新所得税法第六十一條第八号ロに掲げる年金について適用し、同日前に支払うべき第一条の規定による改正前の所得税法（以下附則第九條までにおいて「旧所得税法」という。）第六十一條第八号ロに掲げる年金については、なお従前の例による。

（国内に恒久的施設を有する外国法人の受ける国内源泉所得に係る課税の特例に関する経過措置）  
第四条 新所得税法第八十条の規定は、同条第一項に規定する法人が平成十六年七月一日以後に支払を受けるべき同項各号に定める国内源泉所得について適用し、旧所得税法第八十条第一項に規定する法人が同日前に支払を受けるべき同項各号に定める国内源泉所得については、なお従前の例による。

2 前項の規定にかかわらず、旧所得税法第八十条第一項に規定する法人が平成十六年七月一日前に同項に規定する証明書を同項の定めるところにより同項各号に定める国内源泉所得の支払をする者に提出した場合においては、当該法人が当該国内源泉所得については、当該法人が当該証明書を新所得税法第八十条第一項の定めるところにより当該支払をする者に提示したものとみなして、同条の規定を適用する。

3 第一項の規定にかかわらず、旧所得税法第八十条第一項に規定する証明書を、同項に規定する法人が平成十六年七月一日前に同項各号に定める国内源泉所得の支払をする者に提出しなかった場合には、その効力を失う。

4 新所得税法第八十条第一項（第一号に係る部分に限る。）の規定は、同項に規定する法人が附則第一条第五号に定める日以後に支払を受けるべき同項第一号に定める国内源泉所得について適用し、旧所得税法第八十条第一項に規定する法人が同日前に支払を受けるべき同項第一号に定める国内源泉所得については、なお従前の例による。

（その他の経過措置の政令への委任）  
第三十九条 この法律に規定するもののほか、この法律の施行に伴い必要な経過措置は、政令で定める。

附則（平成一五年六月一八日法律第九四号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、附則第十一條、第十五條から第十八條まで及び第二十一條から第二十三條までの規定は、平成十六年四月一日から施行する。

附則（平成一五年六月二〇日法律第一〇〇号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、平成十六年七月一日から施行する。

附則（平成一五年七月一六日法律第一一七号）抄

(信託財産に係る利子等の課税の特例に関する経過措置)

第五条 新所得税法第八十条の二第二項の規定は、附則第一条第五号に定める日以後に支払われる同項に規定する国内源泉所得について適用する。

2 新所得税法第八十条の二第二項及び第三項の規定は、附則第一条第五号に定める日以後に支払われる新所得税法第八十条の二第二項に規定する収益の分配について適用する。

(給与所得に係る源泉徴収に関する経過措置)

第六条 新所得税法第四編第二章第一節の規定及び新所得税法別表第二から別表第四までは、平成十七年一月一日以後に支払うべき新所得税法第八十三条第一項に規定する給与等について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第八十三条第一項に規定する給与等については、なお従前の例による。

2 新所得税法第九十四条第一項及び第九十五条第一項の規定は、平成十七年一月一日以後に提出する新所得税法第九十四条第四項に規定する給与所得者の扶養控除等申告書及び新所得税法第九十五条第四項に規定する従たる給与等についての扶養控除等申告書について適用する。

(公的年金等に係る源泉徴収に関する経過措置)

第七条 新所得税法第二百三条の三及び第二百三条の六の規定は、平成十七年一月一日以後に支払うべき新所得税法第二百三条の二に規定する公的年金等について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第二百三条の二に規定する公的年金等については、なお従前の例による。

2 新所得税法第二百三条の五第一項の規定は、平成十七年一月一日以後に提出する同条第四項に規定する公的年金等の受給者の扶養親族等申告書について適用する。

(特例年金給付に係る源泉徴収に関する経過措置)

第八条 平成十六年六月一日から同年十二月三十一日までの間に、居住者に対し国内において支払うべき厚生年金保険制度及び農林漁業団体職員共済組合制度の統合を図るための農林漁業団体職員共済組合法等を廃止する等の法律(平成十三年法律第九号)附則第二十五条第四項に規定する特例年金給付に該当する旧所得税法第二百三条の二に規定する公的年金等に係る旧所得税法第四編第三章の二(旧所得税法第二百三

条の六に係る部分を除く。)の規定の適用については、旧所得税法第二百三条の五第一項中「その他政令で定めるものを除く」とあるのは「を除外」と、「毎年」とあるのは「平成十六年六月一日以後」とする。

2 前項の規定を適用する場合における同項の公的年金等の金額から控除する金額の計算その他同項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

(源泉徴収を要しない非居住者の国内源泉所得に関する経過措置)

第九条 新所得税法第二百二十四条の規定は、同条第一項に規定する者が平成十六年七月一日以後に支払を受けるべき同項各号に定める国内源泉所得について適用し、旧所得税法第二百二十四条第一項に規定する者が同日前に支払を受けるべき同項各号に定める国内源泉所得については、なお従前の例による。

2 前項の規定にかかわらず、旧所得税法第二百二十四条第一項に規定する者が平成十六年七月一日以前に同項に規定する証明書を同項の定めるところにより同項各号に定める国内源泉所得の支払をする者に提出した場合に、当該者が同日以後その証明書が効力を有している間に支払を受けるべき当該国内源泉所得については、当該者が当該証明書等新所得税法第二百二十四条第一項の定めるところにより当該支払をする者に提示したものとみなして、同条の規定を適用する。

3 第一項の規定にかかわらず、旧所得税法第二百二十四条第一項に規定する証明書を、同項に規定する者が平成十六年七月一日前に同項各号に定める国内源泉所得の支払をする者に提出しなかった場合には、その効力を失う。

(信託受益権の譲渡の対価の受領者の告知に関する経過措置)

第十条 新所得税法第二百二十四条の四の規定は、附則第一条第五号に定める日以後に行われる新所得税法第二百二十四条の四に規定する信託受益権(次条において「信託受益権」という。)の譲渡について適用する。

第十一条 新所得税法第二百二十五条第一項(第十二号に係る部分に限る。)の規定は、附則第一条第五号に定める日以後に行われる信託受益権の譲渡について適用し、同日前に行われた信託受益権の譲渡については、なお従前の例による。

(支払調書の提出に関する経過措置)

第十二条 新所得税法第二百二十五条第一項(第十二号に係る部分に限る。)の規定は、附則第一条第五号に定める日以後に行われる信託受益権の譲渡について適用し、同日前に行われた信託受益権の譲渡については、なお従前の例による。

(その他の経過措置の政令への委任)

第八十二条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。

附則(平成一六年四月二日法律第三五号)抄

第一条 この法律は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める日又は時から施行する。

一 略

二 前号に掲げる規定以外の規定 独立行政法人中小企業基盤整備機構(以下「機構」という。)の成立の時

附則(平成一六年六月二日法律第七四号)抄

第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 第三章(第一節第一款及び第三款、第三十条、第三十一条、第三十三条、第三十七条から第三十九条まで、第四十八条(準用通則法)第三十七条、第八十一条、第十六条及び第十七条を準用する部分に限る。)並びに第五十一条を除く。、第四章(第五十四条、第四号及び第五十五条を除く。)並びに附則第十一条から第十五条まで、第十七条(法務省設置法(平成十一年法律第九十三号)第四十条第三号の改正規定を除く。)、第十八条及び第十九条の規定 公布の日から起算して二年を超えない範囲内において政令で定める日

附則(平成一六年六月九日法律第八八号)抄

(施行期日)

第一条 この法律は、公布の日から起算して五年を超えない範囲内において政令で定める日(以下「施行日」という。)から施行する。

附則(平成一六年六月九日法律第九七号)抄

(施行期日)

第一条 この法律は、平成十七年四月一日(以下「施行日」という。)から施行する。

(罰則の適用に関する経過措置)

第二十一条 この法律(附則第一条各号に掲げる規定については、当該規定。以下この条において同じ。)の施行に当たっては、附則第三条の規定によりなお従前の例によることとされる

場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

(その他の経過措置の政令への委任)

第二十三条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に伴い必要な経過措置は、政令で定める。

附則(平成一六年六月九日法律第一〇二号)抄

(施行期日)

第一条 この法律は、平成十八年三月三十一日までの間において政令で定める日から施行する。

附則(平成一六年六月二日法律第一〇四号)抄

(施行期日)

第一条 この法律は、平成十六年十月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、それぞれ当該各号に定める日から施行する。

一 略

二 第九条、第十六条、第二十条、第二十三条、第二十九条、第三十七条、第四十条及び第四十六条並びに附則第三十九条、第四十条、第五十九条及び第六十七条から第七十二条までの規定 平成十七年十月一日

(罰則に関する経過措置)

第七十三条 この法律(附則第一条ただし書に規定する規定については、当該規定)の施行前にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

要な経過措置その他この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。

附則（平成一六年六月一八日法律第一二四号）抄

第一条 この法律は、新不動産登記法の施行の日から施行する。

附則（平成一六年二月一日法律第一五〇号）抄

第一条 この法律は、平成十七年四月一日から施行する。

第四条 この法律の施行前にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

附則（平成一六年二月三日法律第一五三号）抄

第一条 この法律は、平成十七年一月一日から施行する。

附則（平成一六年二月三日法律第一五五号）抄

第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、附則第十条から第十二条まで、第十四条から第十七条まで、第十八条第一項及び第三項並びに第十九条から第三十二条までの規定は、平成十七年十月一日から施行する。

附則（平成一六年二月一〇日法律第一六五号）抄

第一条 この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。ただし、附則第四条及び第五条の規定は、公布の日から施行する。

附則（平成一七年三月三十一日法律第二一号）抄

第一条 この法律は、平成十七年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

- 一 次に掲げる規定 平成十七年七月一日
イ 第一条中所得税法第二百二十八条の三の改正規定（「記録した」の下に「光ディスク」を加える部分及び「磁気テープ等」を「光ディスク等」に改める部分に限る。）及び附則第九条の規定

二 略
三 次に掲げる規定 平成十八年一月一日
イ 第一条中所得税法第七十四条第七号の改正規定及び附則第七条の規定
四 から六まで 略
七 次に掲げる規定 有限責任事業組合契約に関する法律（平成十七年法律第四十号）の施行の日

イ 第一条中所得税法第二百二十七条の次に一条を加える改正規定及び同法第二百二十八条の三の改正規定（「信託に関する計算書」の下に「、第二百二十七条の二（有限責任事業組合に係る組合員所得に関する計算書）」を加える部分及び「第二百二十七条の二、」に改める部分に限る。）

（所得税法の一部改正に伴う経過措置の原則）
第二条 この附則に別段の定めがあるものを除き、第一条の規定による改正後の所得税法（以下附則第九条までにおいて「新所得税法」という。）の規定は、平成十七年分以後の所得税について適用し、平成十六年分以前の所得税については、なお従前の例による。

（非居住者又は外国人の組合事業から生ずる利益に対する所得税の課税に関する経過措置）
第三条 新所得税法第七條第一項第五号、第六十一條第一号の二、第七十八條、第八十條第一項、第二百二十二條第一項及び第五項、第二百四十四條第一項並びに第二百五十五條第一項の規定は、この法律の施行の日（以下「施行日」という。）以後に開始する同号に規定する組合契約に定める新所得税法第二百二十二條第五項に規定する計算期間（以下この条において「組合の計算期間」という。）において生ずる同号に掲げる国内源泉所得について適用し、施行日前に開始した組合の計算期間において生じた第一条の規定による改正前の所得税法（以下附則第八条までにおいて「旧所得税法」という。）第八十一条第一号に掲げる国内源泉所得については、なお従前の例による。

（減額された外国所得税額の総収入金額不算入等に関する経過措置）
第四条 新所得税法第四十四條の二の規定は、施行日以後に同条に規定する外国所得税の額が減額される場合について適用し、施行日前に旧所得税法第九十五條第一項に規定する外国所得税の額が減額された場合については、なお従前の例による。

（外国税額控除に関する経過措置）
第五条 新所得税法第九十五條第四項の規定は、施行日以後に同項に規定する外国所得税の額が減額される場合について適用し、施行日前に旧所得税法第九十五條第一項に規定する外国所得税の額が減額された場合については、なお従前の例による。

（確定申告書の添付書類に関する経過措置）
第六条 新所得税法第二百二十條第三項（新所得税法第二百二十五條第四項及び第二百二十七條第四項（これらの規定を新所得税法第六十六條において準用する場合を含む。）並びに第六十六條において準用する場合を含む。）の規定は、平成十七年分以後の所得税に係る確定申告書を施行日以後に提出する場合について適用し、施行日前に当該確定申告書を提出した場合については、なお従前の例による。

（内国法人が支払を受ける差益に対する所得税の課税に関する経過措置）
第七条 新所得税法第七十四條第七号の規定は、平成十八年一月一日以後に預入をする同号に規定する預貯金で同日以後に支払を受けるべき同号に掲げる差益について適用する。

（年末調整等に関する経過措置）
第八条 新所得税法第九十條の規定は、平成十七年中に支払うべき新所得税法第八十三條第一項に規定する給与等その最後に支払をする日が施行日以後であるものについて適用し、同年中に支払うべき旧所得税法第八十三條第一項に規定する給与等その最後に支払をする日が施行日前であるものについては、なお従前の例による。

（新所得税法第九十六條第二項の規定は、施行日以後に提出する同条第三項に規定する給与所得者の保険料控除申告書について適用する。）
（支払調書等の提出の特例に関する経過措置）
第九条 新所得税法第二百一十八條の三の規定は、平成十七年九月一日以後に提出する同条に規定する光ディスク等について適用する。

（その他の経過措置の政令への委任）
第八十九條 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。

附則（平成一七年七月六日法律第八二号）抄
第一条 この法律は、平成十九年四月一日から施行する。

（施行期日）
第一条 この法律は、郵政民営化法の施行の日から施行する。ただし、第六十二条中租税特別措置法第八十四条の五の見出しの改正規定及び同条に一項を加える改正規定、第二百二十四条中証券決済制度等の改革による証券市場の整備のための関係法律の整備等に関する法律附則第一条第二号の改正規定及び同法附則第八十二条から第八十四条までを一条ずつ繰り下げ、同法附則第八十一条の次に一条を加える改正規定並びに附則第三十條、第三十一條、第三十四條、第六十條第十二項、第六十六條第一項、第六十七條及び第九十三條第二項の規定は、郵政民営化法附則第一条第一号に掲げる規定の施行の日から施行する。

附則（平成一七年一月二一日法律第一〇二号）抄

（施行期日）
第一条 この法律は、郵政民営化法の施行の日から施行する。ただし、第六十二条中租税特別措置法第八十四条の五の見出しの改正規定及び同条に一項を加える改正規定、第二百二十四条中証券決済制度等の改革による証券市場の整備のための関係法律の整備等に関する法律附則第一条第二号の改正規定及び同法附則第八十二条から第八十四条までを一条ずつ繰り下げ、同法附則第八十一条の次に一条を加える改正規定並びに附則第三十條、第三十一條、第三十四條、第六十條第十二項、第六十六條第一項、第六十七條及び第九十三條第二項の規定は、郵政民営化法附則第一条第一号に掲げる規定の施行の日から施行する。

（所得税法の一部改正に伴う経過措置）
第九十七條 国内に住所を有する個人で第七十八條の規定による改正前の所得税法（以下この条において「旧所得税法」という。）第九條の二第一項に規定する障害者等であるものが、施行日前に預入をした同項に規定する郵便貯金（附則第五條第一項各号に掲げる郵便貯金に限る。）次項において「承継郵便貯金」という。）については、なお従前の例による。

2 国内に住所を有する個人で旧所得税法第九條の二第一項に規定する障害者等であるものが、施行日前に預入をした同項に規定する郵便貯金（承継郵便貯金を除く。）で施行日前に支払を受けるべき当該郵便貯金の利子で施行日の前日を含む利子の計算期間に対応するものについては、なお従前の例による。

3 第七十八條の規定による改正後の所得税法第十條の規定は、国内に住所を有する個人で同条第一項に規定する障害者等であるものが、施行日以後に預入、信託又は購入（以下この項において「預入等」という。）をする同条第一項に規定する預貯金、合同運用信託、特定公募公社債等運用投資信託又は有価証券について適用し、施行日前に預入等をした旧所得税法第十條第一項に規定する預貯金、合同運用信託、特定公募公社債等運用投資信託又は有価証券については、なお従前の例による。

（罰則に関する経過措置）
第九十七條 この法律の施行前にした行為、この附則の規定によりなお従前の例によることと

き、この法律の施行前にした行為、この附則の規定によりなお従前の例によることと

れる場合におけるこの法律の施行後にした行為、この法律の施行後附則第九条第一項の規定によりなおその効力を有するものとされる旧郵便為替法第三十八条の八（第二号及び第三号に係る部分に限る。）の規定の失効前にした行為がこの法律の施行後附則第十三条第一項の規定によりなおその効力を有するものとされる旧郵便振替法第七十条（第二号及び第三号に係る部分に限る。）の規定の失効前にした行為、この法律の施行後附則第二十七条第一項の規定によりなおその効力を有するものとされる旧郵便振替預り金寄附委託法第八条（第二号に係る部分に限る。）の規定の失効前にした行為、この法律の施行後附則第三十九条第二項の規定によりなおその効力を有するものとされる旧公社法第七十条（第二号に係る部分に限る。）の規定の失効前にした行為並びに附則第二条第二項の規定の適用がある場合における郵政民営化法第四百四条に規定する郵便貯金銀行に係る特定日前にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

**附則（平成一八年二月一〇日法律第一号）抄**  
**第一条** この法律は、平成十八年四月一日から施行する。  
**（施行期日）**  
**第一条** この法律は、平成十八年四月一日から施行する。  
**（所得税法の一部改正に伴う経過措置）**  
**第二十五条** 施行日前に支払うべき前条の規定による改正前の所得税法第七十四条第二項第十二号に掲げる納付金については、なお従前の例による。

**附則（平成一八年三月三十一日法律第一号）抄**  
**第一条** この法律は、平成十八年四月一日から施行する。  
**（施行期日）**  
**第一条** この法律は、平成十八年四月一日から施行する。  
**（配当等とみなす金額に関する経過措置）**  
**第四条** 新所得税法第二十四条の規定は、次項に定めるものを除き、同条第一項に規定する配当等当該配当等の支払に係る基準日が附則第一条第六号に定める日（以下「会社法施行日」という。）以後であるものについて適用し、旧所得税法第二十四条第一項に規定する配当等当該配当等の支払に係る基準日が会社法施行日以前であるものについては、なお従前の例による。

**イ** 第一条中所得税法第二編第二章第二節第五款中第五十八條の前に一條を加える改正規定（第五十七條の四第三項に係る部分を除く。）及び同法第五十七條第三項の改

正規定（同項を同条第四項とする部分を除く。）並びに附則第八条第一項及び第十五条第二項の規定  
五 次に掲げる規定 平成十九年一月一日

**イ** 第一条中所得税法第七十六条第三項第四号の改正規定、同法第七十七条（見出しを含む。）の改正規定、同法第八十四条第一項の改正規定、同法第八十七条第一項の改正規定、同法第八十九条第一項の表の改正規定、同法第二百一十条第三項の改正規定、同法第二百一十一条第一号の改正規定、同法第九十条第一号の改正規定、同法第九十六条の改正規定、同法第二百一十条の改正規定、同法第二百二十五条の改正規定（同条第一項第五号に係る部分に限る。）、同法第二百二十六条に二項を加える改正規定、同法第二百三十一条に二項を加える改正規定、同法第二百三十四条第一項の改正規定（同項第二号中「第二百二十八条の二」を「第二百二十八条の三」に改める部分を除く。）、同法第二百三十五条第二項の改正規定、同法第二百四十二条の改正規定（同条第五号中「第二百二十八条の二」を「第二百二十八条の三」に改める部分を除く。）、及び同法別表第二から別表第四までの改正規定並びに附則第九条から第十二条まで、第十四条、第十六条第一項、第十七条、第二十条及び第二十一条の規定  
六 次に掲げる規定 会社法（平成十七年法律第八十六号）の施行の日  
**イ** 第一条中所得税法の目次の改正規定（「第五十八條」を「第五十七條の四」に改める部分に限る。）、同法第二条の改正規定（同条第一項第四号に係る部分及び同項第三十二号口に係る部分を除く。）、同法第十四条第一項の改正規定、同法第十七条の改正規定、同法第二十四条第一項の改正規定、同法第二十五条（見出しを含む。）の改正規定（同条第一項中「資本等の金額又は同条第十六号の二に規定する連結個別資本等の金額」を「資本等の金額又は同条第十七号の二に規定する連結個別資本等の金額」に改める部分、同項第四号を削る部分、同項第五号を同項第四号とする部分、同項第六号に係る部分及び同号を同項第五号とする部分を除く。）、同法第三十六条第

三項の改正規定、同法第二編第二章第二節第五款中第五十八條の前に一條を加える改正規定（第五十七條の四第三項に係る部分に限る。）、同法第九十二条第一項の改正規定、同法第六十一条第五号の改正規定、同法第六十九号第二号の改正規定、同法第八十三条第二項の改正規定、同法第二百二十四条の改正規定、同法第二百二十五条の改正規定（同条第一項第五号に係る部分及び同項第六号に係る部分を除く。）、同法第二百二十八条の二の改正規定、同法第二百二十八条の三の改正規定、同法第二百二十八条の四とする改正規定、同法第二百二十八条の二の次に一條を加える改正規定（同項第二号中「第二百二十八条の二」を「第二百二十八条の三」に改める部分に限る。）、及び同法第二百四十二条の改正規定（同条第五号中「第二百二十八条の二」を「第二百二十八条の三」に改める部分に限る。）並びに附則第四条、第五条第一項、第二項及び第五項、第八条第二項、第十六条第二項並びに第十八條の規定  
**（所得税法の一部改正に伴う経過措置の原則）**  
**第二条** この附則に別段の定めがあるものを除き、第一条の規定による改正後の所得税法（以下附則第二十一条までにおいて「新所得税法」という。）の規定は、平成十八年分以後の所得税については、なお従前の例による。  
**（非永住者に関する経過措置）**  
**第三条** 新所得税法第二条第一項第四号の規定は、この法律の施行の日（以下「施行日」という。）以後の新所得税法第七条第一項第一号から第三号までに定める所得について適用し、施行日前の第一条の規定による改正前の所得税法（以下附則第二十二條までにおいて「旧所得税法」という。）第七条第一項第一号から第三号までに定める所得については、なお従前の例による。  
**（配当等に関する経過措置）**  
**第四条** 新所得税法第二十四条の規定は、次項に定めるものを除き、同条第一項に規定する配当等当該配当等の支払に係る基準日が附則第一条第六号に定める日（以下「会社法施行日」という。）以後であるものについて適用し、旧所得税法第二十四条第一項に規定する配当等当該配当等の支払に係る基準日が会社法施行日以前であるものについては、なお従前の例による。

得税法第二十四条第一項に規定する配当等当該配当等の支払に係る基準日が会社法施行日以前であるものについては、なお従前の例による。  
2 会社法第四百五十四條第一項若しくは第五項の決議又は同法第四百五十九條第一項の規定による定款の定めがある場合における取締役会の決議による新所得税法第二十四条第一項に規定する配当等については、当該配当等の支払に係る基準日が会社法施行日以前であるものであつても、同条の規定を適用する。  
**（配当等とみなす金額に関する経過措置）**  
**第五条** 新所得税法第二十五条（第一項第三号に係る部分に限る。）の規定は、次項に定めるものを除き、同号に規定する資本の払戻しにより交付を受ける金銭その他の資産で当該資本の払戻しに係る基準日が会社法施行日以後であるものについて適用し、旧所得税法第二十五条第一項第三号に規定する資本又は出資の減少により出資の減少に係る基準日が会社法施行日以前であるものについては、なお従前の例による。

2 会社法第四百五十四條第一項若しくは第五項の決議又は同法第四百五十九條第一項の規定による定款の定めがある場合における取締役会の決議による新所得税法第二十五条第一項第三号に規定する資本の払戻しにより交付を受ける金銭その他の資産については、当該資本の払戻しに係る基準日が会社法施行日以前であるものについても、同条の規定を適用する。  
3 旧所得税法第二十五条第一項第四号に規定する株式の消却により交付を受ける金銭その他の資産で当該株式の消却が施行日以前であるものについては、なお従前の例による。  
4 新所得税法第二十五条（第一項第五号に係る部分に限る。）の規定は、同号に掲げる事由により交付を受ける金銭その他の資産で当該事由が施行日以後であるものについて適用し、旧所得税法第二十五条第一項第六号に規定する持分の払戻しにより交付を受ける金銭その他の資産で当該持分の払戻しが施行日以前であるものについては、なお従前の例による。

5 新所得税法第二十五条（第一項第六号に係る部分に限る。）の規定は、同号に規定する組織変更により交付を受ける金銭その他の資産で当該組織変更が会社法施行日以後であるものについて適用する。

得税法第二十四条第一項に規定する配当等当該配当等の支払に係る基準日が会社法施行日以前であるものについては、なお従前の例による。  
2 会社法第四百五十四條第一項若しくは第五項の決議又は同法第四百五十九條第一項の規定による定款の定めがある場合における取締役会の決議による新所得税法第二十四条第一項に規定する配当等については、当該配当等の支払に係る基準日が会社法施行日以前であるものであつても、同条の規定を適用する。  
**（配当等とみなす金額に関する経過措置）**  
**第五条** 新所得税法第二十五条（第一項第三号に係る部分に限る。）の規定は、次項に定めるものを除き、同号に規定する資本の払戻しにより交付を受ける金銭その他の資産で当該資本の払戻しに係る基準日が会社法施行日以後であるものについて適用し、旧所得税法第二十五条第一項第三号に規定する資本又は出資の減少により出資の減少に係る基準日が会社法施行日以前であるものについては、なお従前の例による。  
2 会社法第四百五十四條第一項若しくは第五項の決議又は同法第四百五十九條第一項の規定による定款の定めがある場合における取締役会の決議による新所得税法第二十五条第一項第三号に規定する資本の払戻しにより交付を受ける金銭その他の資産については、当該資本の払戻しに係る基準日が会社法施行日以前であるものについても、同条の規定を適用する。  
3 旧所得税法第二十五条第一項第四号に規定する株式の消却により交付を受ける金銭その他の資産で当該株式の消却が施行日以前であるものについては、なお従前の例による。  
4 新所得税法第二十五条（第一項第五号に係る部分に限る。）の規定は、同号に掲げる事由により交付を受ける金銭その他の資産で当該事由が施行日以後であるものについて適用し、旧所得税法第二十五条第一項第六号に規定する持分の払戻しにより交付を受ける金銭その他の資産で当該持分の払戻しが施行日以前であるものについては、なお従前の例による。

(家事関連費等の必要経費不算入等に関する経過措置)

第六條 新所得税法第四十五条第二項及び第三項の規定は、個人が施行日以後に供与をする同条第二項に規定する金銭の額及び金銭以外の物又は権利その他経済的な利益の価額について適用する。

第七條 新所得税法第五十七条の三第一項の規定は、個人が施行日以後に行う同項に規定する外貨建取引(次項において「外貨建取引」という。)について適用する。

第八條 新所得税法第五十七条の四(第一項及び第二項に係る部分に限る。)の規定は、個人が平成十八年十月一日以後に行う同条第一項に規定する株式交換による同項に規定する旧株の譲渡又は同条第二項に規定する株式移転による同項に規定する旧株の譲渡について適用する。

第九條 新所得税法第七十六条の規定は、平成十八年分以後の所得税について適用し、平成十八年分以前の所得税については、なお従前の例による。

第十條 新所得税法第七十七条の規定は、平成十八年分以後の所得税について適用し、平成十八年分以前の所得税については、なお従前の例による。

第十一條 新所得税法第七十七条の規定は、平成十八年分以後の所得税について適用し、平成十八年分以前の所得税については、なお従前の例による。

第十二條 新所得税法第七十七条の規定は、平成十八年分以後の所得税について適用し、平成十八年分以前の所得税については、なお従前の例による。

十年以上のものであり、かつ、平成十九年一月一日以後に当該損害保険契約等の変更をしないものに限るものとし、当該損害保険契約等の保険期間又は共済期間の始期(これらの期間の定めのないものにあつては、その効力を生ずる日)が平成十九年一月一日以後であるものを除く。以下この条において同じ。)に係る損害保険料(同項に規定する損害保険料をいう。以下この項において同じ。)を支払った場合には、新所得税法第七十七条第一項の規定により控除する金額は、同項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額として、同条の規定を適用することができる。この場合において、同項中「保険又は共済」とあるのは「保険若しくは共済」と、「保険金又は共済金」とあるのは「保険金若しくは共済金」と、「又は掛金」とあるのは「若しくは掛金」と、「を支払った場合」とあるのは「又は所得税法等の一部を改正する等の法律(平成十八年法律第十号)附則第十條第二項(地震保険料控除に関する経過措置)に規定する長期損害保険契約等に係る同項に規定する損害保険料を支払った場合」と、同条第三項中「控除」とあるのは「控除(所得税法等の一部を改正する等の法律(平成十八年法律第十号)附則第十條第二項)に規定する控除を含む。」とする。

一 その年中に支払った地震保険料等(新所得税法第七十七条第一項に規定する地震保険料(以下この項において「地震保険料」という。)及び長期損害保険契約等に係る損害保険料(以下この項において「旧長期損害保険料」という。)をいう。以下この項において同じ。)に係る契約のすべてが同条第一項に規定する損害保険契約等(以下この項及び次項において「損害保険契約等」という。)に該当するものである場合、その年中に支払った当該損害保険契約等に係る地震保険料の金額の合計額(その年において損害保険契約等に基づく剰余金の分配若しくは割戻金の割戻しを受け、又は損害保険契約等に基づき分配を受ける剰余金若しくは割戻しを受ける割戻金をもって地震保険料の払込みに充てた場合)には当該剰余金又は割戻金の額(地震保険料に係る部分の金額に限る。)を控除した残額とし、その金額が五万円を超える場合には五万円とする。第三号において同じ。)

二 その年中に支払った地震保険料等に係る契約のすべてが長期損害保険契約等に該当するものである場合、次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に定める金額  
イ その年中に支払った旧長期損害保険料の金額の合計額(その年において長期損害保険契約等に基づく剰余金の分配若しくは割戻金の割戻しを受け、又は長期損害保険契約等に基づく剰余金若しくは割戻しを受ける剰余金若しくは割戻しを受け、又は長期損害保険契約等に基づく剰余金若しくは割戻しを受ける剰余金若しくは割戻しを受ける割戻金をもって地震保険料の払込みに充てた場合)には当該剰余金又は割戻金の額(地震保険料に係る部分の金額に限る。)を控除した残額とし、その金額が五万円を超える場合には五万円とする。第三号において同じ。)

三 その年中に支払った地震保険料等に係る契約のうち第一号に規定する契約と前号に規定する契約とがある場合、次に掲げる場合の区分に応じそれぞれ次に定める金額  
イ その年中に支払った第一号に規定する契約に係る地震保険料の金額の合計額と、その年中に支払った前号に規定する契約に係る旧長期損害保険料の金額の合計額につき同号の規定に準じて計算した金額との合計額が五万円以下である場合、当該合計額イにより計算した金額が五万円を超える場合、五万円

四 前項各号に定める金額を計算する場合において、一の損害保険契約等又は一の長期損害保険契約等が同項第一号又は第二号に規定する契約のいずれにも該当するときは、いずれか一の契約のみに該当するものとして、同項の規定を適用する。

第五條 前項に定めるもののほか、第二項の規定の適用がある場合における所得税に関する法令の規定の適用に必要事項は、政令で定める。  
第十一條 新所得税法第八十四条第一項及び第八十九条第一項の規定は、平成十九年分以後の所得税について適用し、平成十八年分以前の所得税については、なお従前の例による。

(平成十九年分の所得税に係る予定納税基準額の計算の特例)  
第十二條 居住者の平成十九年分の所得税に係る新所得税法第四條第一項に規定する予定納税基準額(次項において「予定納税基準額」という。)は、同条第一項の規定にかかわらず、第一号に掲げる金額から第二号に掲げる金額を控除した金額とする。

一 次に掲げる金額のうちいずれか少ない金額  
イ その者の平成十八年分の課税総所得金額につき、新所得税法第二章第三章及び第四章の規定を適用して計算した場合における所得税の額(当該課税総所得金額のうちに譲渡基礎となつた各種所得の金額のうち譲渡基礎となつた各種所得の金額のうち一時所得の金額又は雑所得の金額であつた場合には、旧所得税法第四條第一項第一号の規定に基づく政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算した額とし、同年分の所得税について災害被害者に対する租税の減免、徴収猶予等に関する法律(昭和二十二年法律第七十五号)第二條の規定の適用があつた場合として計算した額とする。)

ロ その者の第十四條の規定による廃止前の経済社会の変化等に対応して早急に講ずべき所得税及び法人税の負担軽減措置に関する法律(以下この条及び附則第十四條第一項において「旧所得税等負担軽減措置法」という。)第四條の規定により読み替えられた旧所得税法第二編第三章の規定及び同編第四章の規定を適用し、かつ、旧所得税等負担軽減措置法第六條第一項の規定を適用しないものとした場合における平成十八年分の課税総所得金額に係る所得税の額(当該課税総所得金額のうちに譲渡基礎となつた各種所得の金額のうち一時所得の金額又は雑所得の金額、一時所得の金額、雑所得の金額又は雑所得に該当しない臨時所得の金額があつた場合には、旧所得税法第四條第一項第一号の規定に基づく政令の規定に準じてこれらの金額がなかつたものとみなして計算した額とし、同年分の所得税について災害被害者に対する租税の減免、徴収猶予等に関する法律第二條の規定の適用があつた場合には、同条の規定の適用がなかつたものと

して計算した額とする。以下この号において「調整後所得税額」という。）から当該調整後所得税額の百分の十に相当する金額（当該金額が十二万五千円を超える場合には、十二万五千円）を控除した金額

二 その者の平成十八年分の課税総所得金額の計算の基礎となった各種所得につき源泉徴収をされた又はされるべき所得税の額（当該各種所得のうち一時所得、雑所得又は雑所得に該当しない臨時所得がある場合には、これらの所得につき源泉徴収をされた又はされるべき所得税の額を控除した額）

2 非居住者の平成十九年分の所得税に係る予定納税基準額は、前項の規定に準じて計算する。（確定申告書の添付書類に準じて経過措置）

第十三条 新所得税法第二百二十条第五項（新所得税法第二百二十二条第三項、第二百二十三条第三項、第二百二十五条第四項及び第二百二十七条第四項（これらの規定を新所得税法第六十六条において準用する場合を含む。）並びに第六十六条において準用する場合を含む。以下この条において同じ。）の規定は、施行日以後に新所得税法第二百二十条第五項の非永住者であった期間を有する居住者が、平成十八年分以後の所得税に係る確定申告書を提出する場合について適用する。（平成十九年分の純損失の繰戻しによる還付に係る特例）

第十四条 平成十九年において新所得税法第二十一条第二十五号に規定する純損失の金額（次項において「純損失の金額」という。）がある場合における新所得税法第四十条第一項又は第四十一条第一項（これらの規定を新所得税法第六十六条において準用する場合を含む。）の規定の適用については、これらの規定による還付金の計算の基礎となる所得税の額は、旧所得税等負担軽減措置法第四条の規定により読み替えられた旧所得税法第二編第三章第一節の規定及び旧所得税等負担軽減措置法第五条の規定により読み替えられた旧所得税法第六十五条の規定を適用して計算した所得税の額から当該所得税の額の百分の十に相当する金額（当該金額が十二万五千円を超える場合には、十二万五千円）を控除した金額による。

これらの規定を新所得税法第六十六条において準用する場合を含む。）の規定の適用に關し必要な事項は、政令で定める。（同族会社等の行為又は計算の否認等に関する経過措置）

第十五条 新所得税法第五十七條第一項から第三項までの規定は、法人が施行日以後に行う行為又は計算について適用し、法人が施行日前に行った行為又は計算については、なお従前の例による。

2 新所得税法第五十七條第四項の規定は、法人が平成十八年十月一日以後に行う行為又は計算について適用し、法人が同日以前に行った行為又は計算については、なお従前の例による。（給与所得に係る源泉徴収に関する経過措置）

第十六条 新所得税法第四編第二章第一節の規定及び新所得税法別表第二から別表第四までは、平成十九年一月一日以後に支払うべき新所得税法第八十三条第一項に規定する給与等について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第八十三条第一項に規定する給与等については、なお従前の例による。

2 新所得税法第八十三条第二項の規定は、同項の支払の確定した日が会社法施行日以後である同項に規定する賞与について適用し、旧所得税法第八十三条第二項の支払の確定した日が会社法施行日前である同項に規定する賞与については、なお従前の例による。

第十七条 新所得税法第二百三条の三の規定は、平成十九年一月一日以後に支払うべき新所得税法第二百三条の二に規定する公的年金等について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第二百三条の二に規定する公的年金等については、なお従前の例による。

第十八条 新所得税法第二百二十四条の三の規定は、会社法施行日以後に行われる同条第二項に規定する株式等の譲渡について適用し、会社法施行日前に行われた旧所得税法第二百二十四条の三第二項に規定する株式等の譲渡については、なお従前の例による。（株式等の譲渡の対価の受領者の告知に関する経過措置）

2 会社法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成十七年法律第八十七号。以下この条において「会社法関係整備法」という。）第九十八条第二項又は第二百十四條第二項の規定

の適用がある場合における新所得税法第二百二十四条の三第二項（第一号及び第四号に係る部分に限る。）の規定の適用については、同項第一号に規定する株式には、会社法関係整備法第九十八条第二項の規定によりなお従前の例によることとされた新株の引受権を含むものとし、新所得税法第二百二十四条の三第二項第四号に規定する優先出資には、会社法関係整備法第二百十四條第二項の規定によりなお従前の例によることとされた優先出資を引き受けることができる権利を含むものとする。

第十九条 新所得税法第二百二十五条第一項（第六号に係る部分に限る。）の規定は、施行日以後に支払うべき同号に規定する報酬について適用し、施行日前に支払うべき旧所得税法第二百二十五条第一項第六号に規定する報酬については、なお従前の例による。（支払調書の提出に関する経過措置）

第二十条 新所得税法第二百二十六条第四項及び第五項の規定は、平成十九年一月一日以後に交付する同条第一項の給与等の源泉徴収票について適用する。（給与等の源泉徴収票に関する経過措置）

第二十一条 新所得税法第二百三十一条第二項及び第三項の規定は、平成十九年一月一日以後に交付する同条第一項の給与等の支払明細書について適用する。（給与等の支払明細書に関する経過措置）

第二十二条 施行日前に税務署長が旧所得税法第二百三十三条の規定により行った公示については、なお従前の例による。（罰則に関する経過措置）

第二十一条 此の法律（附則第一条各号に掲げる規定にあつては、当該規定。以下この条において同じ。）の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。（その他の経過措置の政令への委任）

第二十二條 此の附則に規定するもののほか、この法律の施行に關し必要な経過措置は、政令で定める。

附則（平成一八年六月二日法律第八〇号）抄

第一条 この法律は、平成十九年四月一日から施行する。

附則（平成一八年六月二日法律第八〇号）抄  
第一条 この法律は、平成十八年十月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、それぞれ当該各号に定める日から施行する。

一 第十條並びに附則第四條、第三十三條から第三十六條まで、第五十二條第一項及び第二項、第三百五條、第二百二十四條並びに第三百三十一條から第三百三十三條までの規定 公布の日及び三略

四 第三條、第七條、第十三條、第十六條、第十九條及び第二十四條並びに附則第二條第二項、第三十七條から第三十九條まで、第四十一條、第四十二條、第四十四條、第五十七條、第六十六條、第七十五條、第七十六條、第七十八條、第七十九條、第八十一條、第八十四條、第八十五條、第八十七條、第八十九條、第九十三條から第九十五條まで、第九十七條から第九十九條まで、第一百零三條、第一百零九條、第一百一十四條、第一百十七條、第一百二十條、第一百二十三條、第二百二十六條、第二百二十八條及び第二百三十條の規定 平成二十年四月一日

五 第四條、第八條及び第二十五條並びに附則第十六條、第十七條、第十八條第一項及び第二項、第十九條から第三十一條まで、第八十條、第八十二條、第八十八條、第九十二條、第九十五條、第一百零四條、第一百零七條、第一百零八條、第一百一十五條、第一百十六條、第一百十八條、第二十一條並びに第二百二十九條の規定 平成二十年十月一日

（罰則に関する経過措置）  
第三十一条 この法律（附則第一条各号に掲げる規定については、当該各規定。以下同じ。）の施行前にした行為、この附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合及びこの附則の規定によりなおその効力を有することとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為並びにこの法律の施行後前条第一項の規定によりなおその効力を有するものとされる同項に規定する法律の規定の失効前にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。（処分、手続等に関する経過措置）

第三十二条 この法律の施行前に改正前のそれぞれの法律（これに基づき命令を含む。以下この条において同じ。）の規定によつてした処分、手続その他の行為であつて、改正後のそれぞれ

の適用がある場合における新所得税法第二百二十四条の三第二項（第一号及び第四号に係る部分に限る。）の規定の適用については、同項第一号に規定する株式には、会社法関係整備法第九十八条第二項の規定によりなお従前の例によることとされた新株の引受権を含むものとし、新所得税法第二百二十四条の三第二項第四号に規定する優先出資には、会社法関係整備法第二百十四條第二項の規定によりなお従前の例によることとされた優先出資を引き受けることができる権利を含むものとする。

の法律の規定に相当の規定があるものは、この附則に別段の定めがあるものを除き、改正後のそれぞれの法律の規定によつてしたものとみなす。

2 この法律の施行前に改正前のそれぞれの法律の規定により届出その他の手続をしなければならない事項で、この法律の施行の日前にその手続がされていないものについては、この法律及びこれに基づく命令に別段の定めがあるものを除き、これを、改正後のそれぞれの法律中の相当の規定により手続がされていないものとみなして、改正後のそれぞれの法律の規定を適用する。

(その他の経過措置の政令への委任)  
第百三十三条 附則第三条から前条までに規定するもののほか、この法律の施行に伴い必要な経過措置は、政令で定める。

附則(平成一九年三月三〇日法律第六号)抄

第一条 この法律は、平成十九年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 次に掲げる規定 平成十九年五月一日

イ 第一条中所得税法第五十七条の四第一項の改正規定及び同法第五十七条第四項の改正規定(「合併」の下に「(法人課税信託に係る信託の併合を含む。)」を、「分割」の下に「(法人課税信託に係る信託の分割を含む。)」を加える部分及び「株主若しくは社員」を「株主等」に改める部分を除く。)並びに附則第十一条及び第十六条第一項の規定

二 次に掲げる規定 平成十九年七月一日

イ 第一条中所得税法第九十八条(見出しを含む。)の改正規定、同法第二百三条の改正規定及び同法第二百三条の五の改正規定並びに附則第二十一条の規定

三 略

四 次に掲げる規定 平成二十年一月一日

イ 第一条中所得税法第七十四條第九号の改正規定、同法第七十六條第一項の改正規定(「又は出資」を、「出資又は匿名組合契約に基づく権利」に改める部分及び「第二十三條第一項(利子所得)」に規定する利子等又は第二十四條第一項(配当所得)に規定する配当等)を「利子等、配当

等又は第七十四條第九号(内国法人に係る所得税の課税標準)に掲げる利益の分配)に、「又は配当等」を「配当等又は利益の分配」に改める部分に限る。)、同法第八十條の二第二項の改正規定(「又は第五号(国内源泉所得)」を、「第五号又は第十二号」に改める部分に限る。)、同法第二百十條の改正規定、同法第二百二十五條の改正規定、同法第二百二十七條の二(見出しを含む。))の改正規定、同法第二百二十八條の改正規定、同法第二百二十八條の四の改正規定(「(信託に関する計算書)」を「(信託の計算書)」に改める部分を除く。)、同法第二百三十一條第二項及び第三項の改正規定、同法第二百四十二條第六号の改正規定並びに同法第八号の改正規定並びに附則第十八條、第十九條第四項及び第九項、第二十六條第二項、第二十七條並びに第二十九條から第三十一條までの規定

五 略

六 次に掲げる規定 平成二十年四月一日

イ 第一条中所得税法第六十五條の改正規定及び同法第二編第二章第六節第七款の次に二款を加える改正規定(第八款に係る部分に限る。))並びに附則第十二條及び第十三條の規定

七 次に掲げる規定 信託法(平成十八年法律第八十八号)の施行の日

イ 第一条中所得税法の目次の改正規定、同法第二条第一項第八号の次に二号を加える改正規定(第八号の三に係る部分に限る。))、同法第十一号の改正規定(「同条第二十八項」を「同条第二十二項」に改める部分を除く。)、同法第十五号の改正規定(「第二条第二十一項」を「第二条第十四項」に改める部分を除く。)、同法第十五号の三の改正規定(「受益証券」を「受益権」に、「証券取引法」を「金融商品取引法」に、「勧誘」を「取得勧誘」に改める部分を除く。)、同法第十五号の四の次に一号を加える改正規定、同法第五條の改正規定、同法第一編第二章の次に一章を加える改正規定、同法第七條第一項第五号の改正規定、同法第十條第一項第三号の改正規定、同法第十一條の改正規定(同条第一項中「受益

証券」を「受益権」に改める部分を除く。)、同法第十三條の改正規定、同法第十四條第一項の改正規定、同法第十七條の改正規定、同法第二十四條第一項の改正規定、同法第二十五條第一項第一号の改正規定、同法第二号の改正規定、同法第三号の改正規定、同法第三十六條第三項の改正規定、同法第二編第二章第六節第八款を第十款とし、第七款の次に二款を加える改正規定(第八款に係る部分を除く。)、同法第七十八條第三項の改正規定、同法第九十二條の改正規定、同法第五十七條第四項の改正規定(「合併」の下に「(法人課税信託に係る信託の併合を含む。)」を、「分割」の下に「(法人課税信託に係る信託の併合を含む。)」を加える部分に限る。)、同法第六十一條第五号口の改正規定、同法第六十九條第二号の改正規定、同法第七十六條の改正規定(同条第一項中「又は出資」を「出資又は匿名組合契約に基づく権利」に改める部分及び「第二十三條第一項(利子所得)」に規定する利子等又は第二十四條第一項(配当所得)に規定する配当等)を「利子等、配当等又は第七十四條第九号(内国法人に係る所得税の課税標準)に掲げる利益の分配」に、「又は配当等」を「配当等又は利益の分配」に改める部分を除く。)、同法第八十條第一項第一号の改正規定、同法第八十條の二の改正規定(同条第一項中「又は第五号(国内源泉所得)」を、「第五号又は第十二号」に改める部分を除く。)、同法第八十一條第二項の改正規定、同法第二百十二條の改正規定、同法第二百二十四條第一項及び第二項の改正規定、同法第二百二十四條の三第二項第六号の改正規定、同法第二百二十四條の四の改正規定(同条第二号に係る部分を除く。)、同法第二百二十五條第一項の改正規定(同法第一号に係る部分及び同法第二号中「受益証券」を「受益権」に改める部分を除く。)、同条第二項の改正規定、同法第二百二十七條の改正規定、同法第二百二十八條の四の改正規定(「(信託に関する計算書)」を「(信託の計算書)」に改める部分に限る。)、同法第二百三十四條第一項第二号の改正規定並びに同法第二百四十二條第五号の改正規定並びに附則第三條から第十條ま

で、第十四條、第十五條、第十六條第二項、第十七條、第十九條第一項から第三項まで、第五項から第八項まで及び第十項、第二十條、第二十二條、第二十三條、第二十四條第二項、第二十五條、第二十六條第一項並びに第二十八條の規定

ロから又まで 略

ル 第十二條中租税特別措置法の目次の改正規定(「第一条・第二条」を「第一条―第二条の二」に改める部分及び「第八十六條の六」を「第八十六條の五」に改める部分に限る。)、同法第二条の改正規定、同法第一章中同条の次に一條を加える改正規定、同法第三条の二の改正規定(「特定目的信託」を「特定受益証券発行信託」に改め、「規定する配当等」の下に「同項に規定する剰余金の配当を除く。)」を加える部分に限る。)、同法第三条の三第五項の改正規定、同法第六條第三項の改正規定、同法第八條の二第一項の改正規定(同項中「配当等」を「剰余金の配当」に改める部分及び同法第二号中「第二十三條第四号」を「第二十三條第一項第四号」に改める部分に限る。)、同法第八條の三第一項の改正規定(「受益証券」を「受益権」に改める部分を除く。)、同条第二項の改正規定(「受益証券」を「受益権」に改める部分を除く。)、同条第五項の改正規定、同法第九條第一項の改正規定(同法第一号中「受益証券」を「受益権」に、「第二十二條第二十八項」を「第二十二條」に改める部分、同法第二号中「受益証券」を「受益権」に、「受益証券」を「受益権」に改める部分、同法第四号に係る部分及び同法第八号に係る部分を除く。)、同条第三項の改正規定、同法第九條の二第四項の改正規定、同法第九條の四第一項の改正規定(「特定目的信託」を「若しくは特定受益証券発行信託の受益権、社債的受益権」に改める部分に限る。)、同条第二項の改正規定(「受益証券」を「受益権」に改める部分を除く。)、同条第三項の改正規定、同項を同条第四項とする改正規定、同条第二項の次に一項を加える改正規定、同条に一項を加える改正規定、同法第九條の五の次に一項を加える改正規定、同法第九條の七第一項の改正規定、同法第二十八條の四の改



と、「第六十六条」とあるのは「第一条」に改める部分に限る。)

八 次に掲げる規定 証券取引法等の一部を改正する法律(平成十八年法律第六十五号)の施行の日  
イ 第一条中所得税法第二条第一項第十一号の改正規定(同条第二十八項)を「同条第二十二項」に改める部分に限る。、同第十五号の改正規定(第二条第二十一項)を「第二条第十四項」に改める部分に限る。、同第十五号の三の改正規定(「受益証券」を「受益権」に、「証券取引法」を「金融商品取引法」に、「勧誘」を「取得勧誘」に改める部分に限る。)、同第七号の改正規定、同法第十条第一項の改正規定(「又は証券業者」を「金融商品取引業者又は登録金融機関」に、「受益証券」を「受益権」に改める部分に限る。)、同法第十一条第一項の改正規定(「受益証券」を「受益権」に改める部分に限る。)、同法第二十五条第一項第四号の改正規定、同法第四十五条第一項第十号の改正規定、同法第二百二十四条の三第一項第二号の改正規定、同条第二項第一号の改正規定、同法第五号の改正規定、同法第二百二十四条の四の改正規定(同条第二号に係る部分に限る。)、同法第二百二十五条第一項第一号の改正規定、同項第二号の改正規定(「受益証券」を「受益権」に改める部分に限る。)、及び同法別表第一第一号の表の改正規定(証券業協会の項を削り、投資者保護基金の項を次のように改める部分及び農業共済組合及び農業共済組合連合会の項の前に次のように加える部分に限る。)

ロからホまで 略

ヘ 第十二条中租税特別措置法第三条の二の改正規定(「特定目的信託」を「特定受益証券発行信託」に改め、「規定する配当等」の下に「(同項に規定する剰余金の配当を除く。)」を加える部分を除く。)、同法第三条の三第一項の改正規定、同条第六項の改正規定、同法第四条第一項の改正規定、同法第四条の二第一項の改正規定(「証券業者」を「金融商品取引業者」に改める部分に限る。)、同法第五条の二第二項の改正規定(「振替国債」の下に「及び振替地方債」を加える部分を除く。)、同条第五項第七号

の改正規定、同条第十四項第一号の改正規定(「証券業者等」を「金融商品取引業者等」に改める部分に限る。)、同法第六条第八項の改正規定、同条第九項第二号の改正規定、同法第八条の改正規定、同法第八条の二第一項の改正規定(同項中「配当等」を「剰余金の配当」に改める部分及び同項第二号中「第二百三十条第四号」を「第二百三十条第一項第四号」に改める部分を除く。)、同法第八条の三第一項の改正規定(「受益証券」を「受益権」に改める部分に限る。)、同条第二項の改正規定(「受益証券」を「受益権」に改める部分に限る。)、同法第八条の五の改正規定(同条第四項に係る部分を除く。)、同法第九条第一項の改正規定(同項第一号中「受益証券」を「受益権」に、「第二十八項」を「第二十二項」に改める部分、同項第二号中「受益証券」を「受益権」に、「受益証券」を「受益権」に改める部分、同項第四号に係る部分及び同項第八号に係る部分に限る。)、同法第九条の三第一項の改正規定、同法第九条の四第一項第一号の改正規定、同条第二項第一号の改正規定(「受益証券」を「受益権」に改める部分に限る。)、同法第九条の五(見出しを含む)の改正規定、同法第九条の六第一項の改正規定(「平成十九年三月三十一日」を「平成二十一年三月三十一日」に改める部分を除く。)、同法第二十九条の二の改正規定、同法第三十二条第二項の改正規定(同項第二号中「第二十九項」を「第二十二項」に改める部分及び「第二十二項」を「第二十四項」に改める部分に限る。)、同法第三十二条の十の改正規定(同条第三十七項に係る部分を除く。)、同法第三十七項の十の改正規定(同条第三十七項の十の改正規定(「平成二十年十二月三十一日」に改める部分及び「同条第四項」を「同項第五号」に改め、「株式等証券投資信託」の下に「(第三号の二に規定する特定株式投資信託を除く。)」を加える部分並びに同項第四号中「第四項」を「第四項各号」に改め、同

項第七号を同項第八号とし、同項第六号を同項第七号とし、同項第五号中「譲渡」の下に「その他これに類する上場株式等の譲渡として政令で定めるもの」を加え、同号を同項第六号とし、同項第四号の次に一号を加える部分を除く。)、同法第三十七條の十一の三の改正規定(同条第一項に係る部分、同条第三項第一号中「その口座に保管の委託」を「その口座に係る振替口座簿に記載若しくは記録がされ、又はその口座に保管の委託」に、「保管の委託又は」を「振替口座簿への記載若しくは記録若しくは保管の委託又は」に改める部分及び同項第二号中「上場株式等の保管の委託」を「上場株式等の振替口座簿への記載若しくは記録又は保管の委託」に、「当該保管の委託」を「当該記載若しくは記録又は保管の委託」に、「に保管の委託」を「記載若しくは記録又は保管の委託」に、「において振替口座簿への記載若しくは記録又は保管の委託」に改める部分を除く。)、同法第三十七條の十一の四の改正規定(同条第二項に係る部分及び同条第五項に係る部分を除く。)、同法第三十七條の十三第一項第三号の改正規定、同法第三十七條の十三の二第一項の改正規定、同法第三十七條の十三の三第一項の改正規定(同項中「平成十九年三月三十一日」を「平成二十一年三月三十一日」に改める部分を除く。)、同法第三十七條の十四第一項の改正規定(同項第三号中「第四項」を「第四項各号」に改め、同項第六号を同項第七号とし、同項第五号を同項第六号とし、同項第四号中「譲渡」の下に「その他これに類する特定上場株式等の譲渡として政令で定めるもの」を加え、同号を同項第五号とし、同項第三号の次に一号を加える部分を除く。)、同法第三十七條の十五の改正規定、同法第四十一条の九第二項の改正規定、同法第四十一条の十二第九項の改正規定、同法第四十一条の十四の改正規定、同法第四十二条の二第四項第二号イの改正規定、同法第六十二条の三第二項第一号ロ(2)の改正規定(「第二十九項」を「第二十一項」に改める部分及び「第二十一条」を「第二十四項」に改める部分に限る。)、同法第六十七條の

十四第一項第一号の改正規定、同項第二号ホの改正規定、同法第六十七條の十五第一項の改正規定、同法第二項の改正規定、同条第三項の表第二条第十号の項の改正規定、同条第四項の表第五十七條の十第一項の項の改正規定、同法第六十八條の三の三第一項第一号の改正規定、同法第六十八條の三の四第一項第一号の改正規定、同法第六十九條の五第二項第一号の改正規定、同項第三号及び第五号の改正規定、同法第八十三條の三の改正規定並びに同法第九十一条の四の改正規定(「平成十九年三月三十一日」を「平成二十一年三月三十一日」に改める部分を除く。)、並びに附則第八十五条及び第九十二条の規定並びに附則第九十二条中証券決済制度等の改革による証券市場の整備のための関係法律の整備等に関する法律附則第九條第二項の改正規定(「障害者等」に「又は収益の分配」とあるのは、「収益の分配又は剰余金の配当(第二十四條第一項(配当所得)に規定する剰余金の配当をいう。以下この号において同じ。)」の「と」、「対応する利子又は収益の分配」とあるのは「対応する利子、収益の分配又は剰余金の配当」に改める部分を除く。)、同条第五項の改正規定(「又は収益の分配」を「収益の分配又は剰余金の配当」と、同条第三項中「信託法」とあるのは「公益信託ニ関スル法律」と、「第六十六條」とあるのは「第一条」に改める部分を除く。)、同法附則第十條第二項の改正規定及び同法第十五項に後段として次のように加える改正規定  
九 次に掲げる規定 貸金業の規制等に関する法律等の一部を改正する法律(平成十八年法律第十五号)の施行の日  
イ 第一条中所得税法別表第一第一号の表の改正規定(沖繩振興開発金融公庫の項の次に次のように加える部分に限る。)  
(所得税法の一部改正に伴う経過措置の原則)  
第二条 この附則に別段の定めがあるものを除き、第一条の規定による改正後の所得税法(以下附則第三十一条までにおいて「新所得税法」という。)の規定は、平成十九年分以後の所得

税について適用し、平成十八年分以前の所得税については、なお従前の例による。

（合同運用信託等の定義に関する経過措置）  
**第三条** 新所得税法第二章第一項第十一号及び第十五号の三の規定は、附則第一条第七号に定める日（以下「信託法施行日」という。）以後に効力が生ずる信託（遺言によってされた信託にあつては信託法施行日以後に遺言がされたものに限る。信託法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成十八年法律第九号）第三

条第一項、第六条第一項、第十一条第二項、第十五条第二項、第二十六条第一項、第三十条第二項又は第五十六条第二項の規定により同法第三条第一項に規定する新法信託とされた信託（以下「新法信託」という。）を含む。）について適用し、信託法施行日前に効力が生じた信託（遺言によってされた信託にあつては信託法施行日前に遺言がされたものを含む。新法信託を除く。）については、なお従前の例による。

（納税義務者に関する経過措置）  
**第四条** 新所得税法第五十二条第二項（第二号に係る部分に限る。）の規定は、非居住者が信託法施行日以後に支払を受けるべき同号に規定する内国法人課税所得（国内において支払を受けるものに限る。以下この条において「内国法人課税所得」という。）又は同号に規定する外国法人課税所得（以下この条において「外国法人課税所得」という。）について適用する。

**2** 新所得税法第五十二条第三項の規定は、内国法人が信託法施行日以後に支払を受けるべき内国法人課税所得又は外国法人課税所得について適用し、内国法人が信託法施行日前に支払を受けるべき第一条の規定による改正前の所得税法（以下附則第三十条までにおいて「旧所得税法」という。）第五十二条第三項に規定する利子等、配当等、給付補てん金、利息、利益、差益、利益の分配又は賞金については、なお従前の例による。

**3** 新所得税法第五十二条第四項の規定は、外国法人が信託法施行日以後に支払を受けるべき外国法人課税所得又は内国法人課税所得について適用し、外国法人が信託法施行日前に支払を受けるべき旧所得税法第五十二条第四項に規定する国内源泉所得（旧所得税法第六十一条第一号の二から第七号まで又は第九号から第十二号までに掲げるものに限る。）については、なお従前の例による。

（法人課税信託の受託者等に関する通則に関する経過措置）  
**第五条** 新所得税法第二章の二の規定は、信託法施行日以後に効力が生ずる法人課税信託（遺言によってされた信託に該当するものにあつては信託法施行日以後に遺言がされたものに限る。新法信託に該当するものを含む。）について適用する。

**2** 信託法施行日前に効力が生じた信託（遺言によってされた信託にあつては信託法施行日前に遺言がされたものを含む。旧所得税法第十三条第一項ただし書に規定する信託を除く。以下この条において「旧信託」という。）が信託法施行日以後に法人課税信託（法人税法第二条第二十九号の二に掲げる信託を除く。）に該当することとなつた場合には、当該旧信託を新所得税法第六十二条第三号に規定する受益者等がその信託財産に属する資産及び負債を有するものとみなされる信託として、同号の規定を適用する。

**3** 旧信託が信託法施行日以後に法人課税信託（法人税法第二十九条の二に掲げる信託に限る。）に該当することとなつた場合には、当該旧信託を新所得税法第六十二条第三号に規定する受益者等がその信託財産に属する資産及び負債を有するものとみなされる信託として、同号の規定を適用する。

**第六条** 新所得税法第十三条第一項本文の規定は、信託法施行日以後に効力が生ずる信託（遺言によってされた信託にあつては信託法施行日以後に遺言がされたものに限る。新法信託を含む。）の信託財産に属する資産及び負債並びに当該信託財産に帰せられる収益及び費用について適用し、信託法施行日前に効力が生じた信託（遺言によってされた信託にあつては信託法施行日前に遺言がされたものを含む。新法信託を除く。）の信託財産に帰せられる収入及び支出については、なお従前の例による。

**第七條** 新所得税法第十四条の規定は、信託法施行日以後に支払を受けるべき同条第一項に規定する利子等について適用し、信託法施行日前に支払を受けるべき旧所得税法第十四条第一項に

規定する利子等については、なお従前の例による。

（配当所得に関する経過措置）  
**第八条** 新所得税法第二十四条の規定は、信託法施行日以後に支払を受けるべき同条第一項に規定する配当等について適用し、信託法施行日前に支払を受けるべき旧所得税法第二十四条第一項に規定する配当等については、なお従前の例による。

（配当等とみなす金額に関する経過措置）  
**第九条** 新所得税法第二十五条（第一項第一号に係る部分に限る。）の規定は、同号に規定する法人の合併により交付を受ける金銭その他の資産で当該合併が信託法施行日以後であるものについて適用し、旧所得税法第二十五条第一号に規定する法人の合併により交付を受ける金銭その他の資産で当該合併が信託法施行日以前であるものについては、なお従前の例による。

**第十条** 新所得税法第三十六条第三項の規定は、信託法施行日以後に支払を受けるべき同項に規定する剰余金の配当又は収益の分配について適用し、信託法施行日前に支払を受けるべき旧所得税法第三十六条第三項に規定する剰余金の配当又は収益の分配については、なお従前の例による。

（株式交換等に係る譲渡所得等の特例に関する経過措置）  
**第十一条** 新所得税法第五十七条の四第一項の規定は、個人が平成十九年五月一日以後に行う同項に規定する株式交換による同項に規定する旧株の譲渡について適用し、個人が同日に行つた旧所得税法第五十七条の四第一項に規定する株式交換による同項に規定する旧株の譲渡については、なお従前の例による。

（延払条件付販売等に係る収入及び費用の帰属時期に関する経過措置）  
**第十二条** 新所得税法第六十五条の規定は、平成二十年四月一日以後に締結される契約に係る同条第三項に規定する延払条件付販売等に係る収入金額及び費用の額並びに同日以後に締結される契約に係る同条第二項に規定するリース譲渡に係る収入金額及び費用の額について適用し、同日前に締結された契約に係る旧所得税法第六十五条第二項に規定する延払条件付販売等に係る同条第一項に規定する資産の販売等に係る

収入金額及び費用の額については、なお従前の例による。

る収入金額及び費用の額については、なお従前の例による。

（リース取引に係る所得の金額の計算に関する経過措置）  
**第十三条** 新所得税法第六十七条の二の規定は、平成二十年四月一日以後に締結される契約に係る同条第三項に規定するリース取引について適用する。

（信託に係る所得の金額の計算に関する経過措置）  
**第十四条** 新所得税法第六十七条の三の規定は、信託法施行日以後に効力が生ずる信託（遺言によってされた信託にあつては信託法施行日以後に遺言がされたものに限る。新法信託を含む。）について適用する。

（配当控除に関する経過措置）  
**第十五条** 新所得税法第九十二条の規定は、居住者が信託法施行日以後に同条第一項に規定する配当所得を有することとなる場合について適用し、居住者が信託法施行日前に旧所得税法第九十二条第一項に規定する配当所得を有することとなつた場合については、なお従前の例による。

（同族会社等の行為又は計算の否認等に関する経過措置）  
**第十六条** 新所得税法第五十七条第四項（同項に規定する合併等に係る部分に限る。）の規定は、法人（新所得税法第二条第一項第八号に規定する人格のない社団等を含む。以下附則第五十条までにおいて同じ。）が平成十九年五月一日以後に行う行為又は計算について適用し、法人が同日に行つた行為又は計算については、なお従前の例による。

**2** 新所得税法第五十七條第四項（法人課税信託に係る信託の併合及び信託の分割に係る部分に限る。）の規定は、法人が信託法施行日以後に行う行為又は計算について適用し、法人が信託法施行日前に行つた行為又は計算については、なお従前の例による。

（国内源泉所得等に関する経過措置）  
**第十七条** 新所得税法第六十一条第五号及び第六十六条第二号の規定は、信託法施行日以後に支払を受けるべき新所得税法第六十一条第五号に規定する配当等について適用し、信託法施行日前に支払を受けるべき旧所得税法第六十一条第五号に規定する配当等については、なお従前の例による。

(匿名組合契約等に基づく利益の分配に対する所得税に関する経過措置)

第十八条 新所得税法第七十四條第九号の規定は、平成二十年一月一日以後に支払を受けるべき同号に掲げる利益の分配について適用し、同日前に支払を受けるべき旧所得税法第七十四條第九号に掲げる利益の分配については、なお従前の例による。

2 新所得税法第二百十條の規定は、平成二十年一月一日以後に支払うべき同条に規定する利益の分配について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第二百十條に規定する利益の分配については、なお従前の例による。

3 新所得税法第二百二十五條第一項第三号(新所得税法第二百十條に規定する利益の分配に係る部分に限る。)の規定は、平成二十年一月一日以後に提出する同項に規定する調書について適用し、同日前に提出した旧所得税法第二百二十五條第一項に規定する調書については、なお従前の例による。

第十九条 新所得税法第七十六條第一項の規定は、同項に規定する内国信託会社(以下第四項までにおいて「内国信託会社」という。)が信託法施行日以後に支払を受けるべき同条第一項に規定する利子等又は配当等については適用し、旧所得税法第七十六條第一項に規定する信託会社(以下第五項までにおいて「信託会社」という。)が信託法施行日前に同条第一項第一号に規定する証券投資信託につき支払を受けるべき同項に規定する利子等又は配当等については、なお従前の例による。

2 信託会社が旧所得税法第七十六條第一項第一号に規定する特定目的信託(新法信託に該当するものを除く。)につき支払を受けるべき同項に規定する利子等又は配当等については、なお従前の例による。

3 新所得税法第七十六條第二項の規定は、内国信託会社が信託法施行日以後に支払を受けるべき同項に規定する利子等又は配当等について適用し、信託会社が信託法施行日前に旧所得税法第七十六條第一項第二号に掲げる信託につき支払を受けるべき同項に規定する利子等又は配当等については、なお従前の例による。

4 新所得税法第七十六條第二項の規定は、内国信託会社が平成二十年一月一日以後に支払

受けるべき同項に規定する利益の分配について適用し、信託会社が同日前に支払を受けるべき旧所得税法第七十六條第二項に規定する利子等又は配当等については、なお従前の例による。

5 新所得税法第七十六條第三項及び第四項の規定は、内国法人がその引き受けた同条第三項に規定する集団投資信託の信託財産について信託法施行日以後に納付すべき同項に規定する所得税の額について適用し、信託会社がその引き受けた旧所得税法第七十六條第二項に規定する合同運用信託又は投資信託の信託財産について信託法施行日前に納付すべき同項に規定する所得税の額については、なお従前の例による。

6 新所得税法第八十條の二第一項の規定は、同項に規定する外国信託会社(以下この条において「外国信託会社」という。)が信託法施行日以後に支払を受けるべき同項に規定する国内源泉所得について適用し、旧所得税法第八十條の二第一項に規定する信託会社(以下この条において「信託会社」という。)が国内にある同項に規定する営業所(以下この条において「営業所」という。)に信託された同項に規定する信託(旧所得税法第七十六條第一項第一号に規定する証券投資信託に限る。)につき信託法施行日前に支払を受けるべき旧所得税法第八十條の二第一項に規定する国内源泉所得については、なお従前の例による。

7 信託会社が国内にある営業所に信託された旧所得税法第八十條の二第一項に規定する信託(旧所得税法第七十六條第一項第一号に規定する特定目的信託に限るものとし、新法信託に該当するものを除く。)につき支払を受けるべき旧所得税法第八十條の二第一項に規定する国内源泉所得については、なお従前の例による。

8 新所得税法第八十條の二第二項の規定は、外国信託会社が信託法施行日以後に支払を受けるべき同項に規定する国内源泉所得について適用し、信託会社が国内にある営業所に信託された旧所得税法第八十條の二第一項に規定する信託(旧所得税法第七十六條第一項第二号に掲げる信託に限る。)につき信託法施行日前に支払を受けるべき旧所得税法第八十條の二第一項に規定する国内源泉所得については、なお従前の例による。

9 新所得税法第八十條の二第二項の規定は、外国信託会社が平成二十年一月一日以後に支払

受けるべき同項に規定する国内源泉所得(新所得税法第六十一條第十二号に掲げる国内源泉所得に限る。)について適用し、信託会社が同日前に支払を受けるべき旧所得税法第八十條の二第二項に規定する国内源泉所得については、なお従前の例による。

10 新所得税法第八十條の二第三項及び第四項の規定は、外国法人がその引き受けた同条第三項に規定する集団投資信託の信託財産について信託法施行日以後に納付すべき同項に規定する所得税の額について適用し、信託会社がその引き受けた旧所得税法第八十條の二第二項に規定する合同運用信託又は投資信託の信託財産について信託法施行日前に納付すべき同項に規定する所得税の額については、なお従前の例による。

(源泉徴収に関する経過措置)  
第二十条 新所得税法第八十一條第二項の規定は、信託法施行日以後に支払うべき同項に規定する配当等について適用し、信託法施行日前に支払うべき旧所得税法第八十一條第二項に規定する配当等については、なお従前の例による。

(給与所得者の源泉徴収に関する申告書等に関する経過措置)  
第二十一条 新所得税法第九十八條第二項から第五項までの規定は、同条第二項の所轄税務署長の承認を受けている同項の給与等の支払者に對し、平成十九年七月一日以後に提出する新所得税法第九十四條から第九十六條までの規定による申告書について適用する。

2 新所得税法第二百三條第四項から第七項までの規定は、同条第四項の所轄税務署長の承認を受けている同項の公的年金等の支払者に對し、平成十九年七月一日以後に提出する同条第一項の規定による申告書について適用する。

3 新所得税法第二百三條の五第四項から第七項までの規定は、同条第四項の所轄税務署長の承認を受けている同項の公的年金等の支払者に對し、平成十九年七月一日以後に提出する同条第一項の規定による申告書について適用する。

第二十二條 新所得税法第二百十二條第一項の規定は、外国法人に對し信託法施行日以後に支払うべき同項に規定する国内源泉所得について適用し、外国法人に對し信託法施行日前に支払うべき旧所得税法第二百十二條第一項に規定する

国内源泉所得については、なお従前の例による。

2 新所得税法第二百十二條第三項の規定は、内国法人に對し信託法施行日以後に支払うべき同項に規定する利子等、配当等、給付補てん金、利息、利益、差益、利益の分配又は賞金について適用し、内国法人に對し信託法施行日前に支払うべき旧所得税法第二百十二條第三項に規定する利子等、配当等、給付補てん金、利息、利益、差益、利益の分配又は賞金については、なお従前の例による。

(利子、配当、償還差益等の受領者の告知に関する経過措置)  
第二十三條 新所得税法第二百二十四條第一項の規定は、信託法施行日以後に支払を受けるべき同項に規定する利子等又は配当等について適用し、信託法施行日前に支払を受けるべき旧所得税法第二百二十四條第一項に規定する利子等又は配当等については、なお従前の例による。

2 新所得税法第二百二十四條第二項の規定は、信託法施行日以後に支払を受けるべき同項に規定する剰余金の配当又は収益の分配について適用し、信託法施行日前に支払を受けるべき旧所得税法第二百二十四條第二項に規定する剰余金の配当又は収益の分配については、なお従前の例による。

(株式等の譲渡の対価の受領者の告知に関する経過措置)  
第二十四條 新所得税法第二百二十四條の三第一項(同条第三項において準用する場合を含む。)の規定は、この法律の施行の日(以下「施行日」という。)以後に行われる同条第二項に規定する株式等の譲渡又は同条第三項に規定する金銭等の交付について適用し、施行日前に行われた旧所得税法第二百二十四條の三第二項に規定する株式等の譲渡又は同条第三項に規定する金銭等の交付については、なお従前の例による。

2 新所得税法第二百二十四條の三(第二項第六号に係る部分に限る。)の規定は、信託法施行日以後に行われる同項に規定する株式等の譲渡について適用し、信託法施行日前に行われた旧所得税法第二百二十四條の三第二項に規定する株式等の譲渡については、なお従前の例による。

(信託受益権の譲渡の対価の受領者の告知に関する経過措置)

第二十五条 新所得税法第二百二十四条の四(第二号に係る部分を除く。)の規定は、信託法施行日以後に行われる同条に規定する信託受益権の譲渡について適用し、信託法施行日前に行われた旧所得税法第二百二十四条の四に規定する信託受益権の譲渡については、なお従前の例による。

(支払調書及び支払通知書に関する経過措置)

第二十六条 新所得税法第二百二十五条第一項の規定は、信託法施行日以後に支払うべき同項第二号に規定する配当等又は同項第八号に規定する国内源泉所得(新所得税法第六十一条第五号に掲げるものに限る。)に係る同項に規定する調書について適用し、信託法施行日前に支払うべき旧所得税法第二百二十五条第一項第二号に規定する配当等又は同項第八号に規定する国内源泉所得(旧所得税法第六十一条第五号に掲げるものに限る。)に係る同項に規定する調書については、なお従前の例による。

2 新所得税法第二百二十五条第三項及び第四項の規定は、平成二十年一月一日以後に交付する同条第二項の通知書について適用する。(退職手当等又は公的年金等の源泉徴収票に関する経過措置)

第二十七条 新所得税法第二百二十六条第四項及び第五項の規定は、平成二十年一月一日以後に交付する同条第二項の退職手当等又は同条第三項の公的年金等の源泉徴収票について適用する。

(信託の計算書に関する経過措置)

第二十八条 新所得税法第二百二十七条の規定は、信託法施行日以後に提出する同条に規定する計算書について適用し、信託法施行日前に提出した旧所得税法第二百二十七条に規定する計算書については、なお従前の例による。(有限責任事業組合等に係る組合員所得に関する計算書に関する経過措置)

第二十九条 新所得税法第二百二十七条の二の規定は、平成二十年一月一日以後に提出する同条に規定する計算書について適用し、同日前に提出した旧所得税法第二百二十七条の二に規定する計算書については、なお従前の例による。(名義人受領の配当所得等の調書に関する経過措置)

第三十条 新所得税法第二百二十八条第一項の規定は、平成二十年一月一日以後に提出する同項

に規定する調書について適用し、同日前に提出した旧所得税法第二百二十八条第一項に規定する調書については、なお従前の例による。

2 新所得税法第二百二十八条第二項の規定は、平成二十年一月一日以後に提出する同項に規定する調書について適用する。

3 新所得税法第二百二十八条の四(新所得税法第二百二十七条の二及び第二百二十八条第二項に規定する調書に係る部分に限る。)の規定は、平成二十年一月一日以後に提出する新所得税法第二百二十八条の四に規定する光ディスク等について適用し、同日前に提出した旧所得税法第二百二十八条の四に規定する光ディスク等については、なお従前の例による。

第三十一条 新所得税法第二百三十一条第二項及び第三項の規定は、平成二十年一月一日以後に交付する同条第一項の退職手当等又は公的年金等の支払明細書について適用する。(罰則に関する経過措置)

第五十七条 この法律(附則第一条各号に掲げる規定にあつては、当該規定。以下この条において同じ。)の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

第五十八条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。

附則(平成一九年五月二五法律第五八号)抄

第一条 この法律は、平成二十年十月一日から施行する。

第八条 この法律の施行前にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

第十条 この法律及び株式会社商工組合中央金庫法(平成十九年法律第七十四号)、株式会社日

本政策投資銀行法(平成十九年法律第八十五号)又は地方公営企業等金融機構法(平成十九年法律第六十四号)に同一の法律の規定についての改正規定がある場合において、当該改正規定が同一の日に施行されるときは、当該法律の規定は、株式会社商工組合中央金庫法、株式会社日本政策投資銀行法又は地方公営企業等金融機構法によつてまず改正され、次いでこの法律によつて改正されるものとする。

附則(平成一九年五月三〇日法律第六四号)抄

第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、第四十六条及び第四十七条並びに附則第六条、第七條第四項、第五項及び第七項、同条第八項(同条第七項に関する部分に限る。)、第八條、第九條第六項、第七項、第十一項及び第十二項、第十三條、第十三條第五項、第十六條、第二十六條から第二十九條まで、第三十一条から第三十四條まで、第三十六條から第四十一条まで並びに第四十七條の規定は、平成二十年十月一日から施行する。

附則(平成一九年六月二三日法律第八二号)抄

第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 第二条並びに附則第七條、第八條、第十六條、第二十一条から第二十四條まで、第二十九條、第三十一条、第三十三條、第三十五條及び第三十七條の規定 平成二十年一月三十一日までの間において政令で定める日

二 第四条並びに附則第十四條、第十五條、第十七條、第二十五條から第二十八條まで、第三十條、第三十二条、第三十四條、第三十六条及び第三十八条の規定 平成二十年四月三十日までの間において政令で定める日

附則(平成一九年六月二三日法律第八五号)抄

第一条 この法律は、公布の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一及び二 略

附則(平成一九年六月二七日法律第九六号)抄

第一条 この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則(平成一九年六月二七日法律第九九号)抄

第一条 この法律は、公布の日から起算して一年を超えない範囲内において政令で定める日(以下「施行日」という。)から施行する。

(罰則に関する経過措置)

第二十八条 この法律(附則第一条各号に掲げる規定については、当該規定。以下この条において同じ。)の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

(政令への委任)

第二十九条 附則第二条から第十九条まで及び前条に定めるもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。

附則(平成一九年六月二七日法律第一〇〇号)抄

第一条 この法律は、公布の日から起算して二月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。(国立国会図書館法等の一部改正に伴う経過措置)

第三十四条 附則第三十一条及び附則第三十二条の規定による改正前の次に掲げる法律の規定は、旧法適用期間中は、なおその効力を有する。一から三まで 略

附則(平成二〇年三月三一日法律第九号)抄

第一条 この法律は、平成二十年四月一日から施行する。ただし、次条の規定は、所得税法等の一部を改正する法律(平成二十年法律第二十三号)の公布の日から施行する。

附 則 (平成二〇年四月三〇日法律第二三三号) 抄

第一号 この法律は、平成二十年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 及び二 略

三 次に掲げる規定 平成二十一年一月一日

イ 第一条中所得税法第六十五条第一項の改正規定、同法第六十六条の改正規定、同法第二百二十四条の四の次に一条を加える改正規定、同法第二百五十五条第一項の改正規定及び同法別表第一号の表の改正規定(商品先物取引協会の項に係る部分に限る。)並びに附則第四条、第六条及び第七

五 次に掲げる規定 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(平成十八年法律第四十八号)の施行の日(平成二十年十二月一日)

イ 第一条中所得税法第十一条の改正規定、同法第七十八条(見出しを含む。)の改正規定、同法第八十七條第一項及び第六十二条第三項第一号の改正規定並びに同法別表第一の改正規定(同表第一号の表沖繩振興開墾金融公庫の項の次に次のように加える部分、同表商品先物取引協会の項に係る部分、同表日本土地家屋調査士会連合会の項の次に次のように加える部分及び同表農業協同組合連合会(医療法(昭和二十三年法律第二百五号)第三十一条(公的医療機関の定義)に規定する公的医療機関に該当する病院又は診療所を設置するものとして政令で定める要件を満たすものとして財務大臣が指定をしたものに限る。)の項に係る部分を除く。)並びに次条並びに附則第八条、第六六条、第六十條及び第六十二條から第六十六條までの規定

六 次に掲げる規定 日本年金機構法(平成十九年法律第九号)の施行の日

イ 第一条中所得税法別表第一号の表の改正規定(日本土地家屋調査士会連合会の項の次に次のように加える部分に限る。)

第二条 (非課税外国法人に関する経過措置) 前条第五号イに掲げる改正規定の施行の際現に第一条の規定による改正前の所得税法

(以下附則第八条まで、第六十四條及び第六十六條において「旧所得税法」という。)別表第二号の指定を受けている外国法人が平成二十五年十一月三十日までに支払を受けるべき第一号の規定による改正後の所得税法(以下附則第八條まで、第六十四條及び第六十六條において「新所得税法」という。)第六十一條第一号の二から第七号まで又は第九号から第十二号までに掲げる国内源泉所得については、旧所得税法第十一條の規定は、なおその効力を有する。

第三條 新所得税法第五十七條の四第三項第三号の規定は、この法律の施行の日(以下「施行日」という。)以後に行われる同号に定める取得決議について適用し、施行日前に行われた旧所得税法第五十七條の四第三項第三号に定める取得決議については、なお従前の例による。

第四條 新所得税法第六十六條の規定は、個人が平成二十一年一月一日以後に着手する同条第一項に規定する工事(経過措置工事を除く。)について適用し、個人が同日前に着手した旧所得税法第六十六條第一項に規定する工事(経過措置工事を含む。)については、なお従前の例による。

第五條 新所得税法第六十一條第四号ロの規定は、外国法人が施行日以後に発行する債券の利子について適用する。

第六條 新所得税法第二百二十四條の五の規定は、同条第二項に規定する先物取引に係る同項に規定する差金等決済(次条において「先物取引に係る差金等決済」という。)で平成二十一年一月一日以後に行われるものについて適用する。

第七條 新所得税法第二百二十五條第一項(第三号に係る部分に限る。)の規定は、先物取引に係る差金等決済で平成二十一年一月一日以後に行われるものについて適用する。

第八條 旧所得税法別表第一号の表に掲げる社団法人又は財団法人であって一般社団法人及び公益財団法人に関する法律及び公益財団法人に伴う関係法律の整備等に関する法律(平成十八年法律第五十号。次項において「整備法」という。)第四十條第一項の規定により一般社団法人又は一般財団法人として存続するもの(次項において「特例民法法人」という。)のうち、同法第六十六條第一項(同法第六十二條第一項において読み替えて準用する場合を含む。)の登記をしていないもの(同法第三十一條第一項の規定により同法第四十五條の認可を取り消されたものを除く。)は、新所得税法別表第一に掲げる内国法人とみなして、新所得税法その他所得税に関する法令の規定を適用する。

第九條 この法律(附則第一條各号に掲げる規定)は、当該規定。以下この条において同じ。)の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

第十條 この法律の公布の日が平成二十年四月一日後となる場合における経過措置

第十一條 この法律の公布の日が平成二十年四月一日後となる場合におけるこの法律による改正後のそれぞれの法律の規定の適用に關し必要な事項(この附則の規定の読み替えを含む。)その他のこの法律の円滑な施行に關し必要な経過措置は、政令で定める。

第十二條 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に關し必要な経過措置は、政令で定める。

附 則 (平成二〇年二月三日法律第八五号) 抄

第一条 この法律は、平成二十一年四月一日から施行する。

附 則 (平成二二年三月三十一日法律第一〇号) 抄

第一条 この法律は、平成二十一年四月一日から施行する。ただし、第五條並びに附則第五條第三項から第六項まで及び第七條から第十五條までの規定は、公布の日から起算して三月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附 則 (平成二二年三月三十一日法律第一三三号) 抄

第一条 この法律は、平成二十一年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 次に掲げる規定 平成二十二年一月一日

イ 第一条中所得税法第二百二十四條の五の改正規定及び同法第二百五條第一項第十三号の改正規定並びに附則第五條第二項の規定

(減額された外国所得税額の総収入金額不算入等に関する経過措置)

第二条 第一条の規定による改正後の所得税法(以下附則第五條までにおいて「新所得税法」という。)第四十四條の二の規定は、この法律の施行の日(以下「施行日」という。)以後に

(先物取引の差金等決済をする者の告知に関する経過措置)

第六條 新所得税法第二百二十四條の五の規定は、同条第二項に規定する先物取引に係る同項に規定する差金等決済(次条において「先物取引に係る差金等決済」という。)で平成二十一年一月一日以後に行われるものについて適用する。

第七條 新所得税法第二百二十五條第一項(第三号に係る部分に限る。)の規定は、先物取引に係る差金等決済で平成二十一年一月一日以後に行われるものについて適用する。

第八條 旧所得税法別表第一号の表に掲げる社団法人又は財団法人であって一般社団法人及び公益財団法人に関する法律及び公益財団法人に伴う関係法律の整備等に関する法律(平成十八年法律第五十号。次項において「整備法」という。)第四十條第一項の規定により一般社団法人又は一般財団法人として存続するもの(次項において「特例民法法人」という。)のうち、同法第六十六條第一項(同法第六十二條第一項において読み替えて準用する場合を含む。)の登記をしていないもの(同法第三十一條第一項の規定により同法第四十五條の認可を取り消されたものを除く。)は、新所得税法別表第一に掲げる内国法人とみなして、新所得税法その他所得税に関する法令の規定を適用する。

第九條 この法律(附則第一條各号に掲げる規定)は、当該規定。以下この条において同じ。)の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

第十條 この法律の公布の日が平成二十年四月一日後となる場合における経過措置

第十一條 この法律の公布の日が平成二十年四月一日後となる場合におけるこの法律による改正後のそれぞれの法律の規定の適用に關し必要な事項(この附則の規定の読み替えを含む。)その他のこの法律の円滑な施行に關し必要な経過措置は、政令で定める。

第十二條 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に關し必要な経過措置は、政令で定める。

附 則 (平成二〇年二月三日法律第八五号) 抄

第一条 この法律は、平成二十一年四月一日から施行する。

附 則 (平成二二年三月三十一日法律第一〇号) 抄

第一条 この法律は、平成二十一年四月一日から施行する。ただし、第五條並びに附則第五條第三項から第六項まで及び第七條から第十五條までの規定は、公布の日から起算して三月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附 則 (平成二二年三月三十一日法律第一三三号) 抄

第一条 この法律は、平成二十一年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 次に掲げる規定 平成二十二年一月一日

イ 第一条中所得税法第二百二十四條の五の改正規定及び同法第二百五條第一項第十三号の改正規定並びに附則第五條第二項の規定

(減額された外国所得税額の総収入金額不算入等に関する経過措置)

第二条 第一条の規定による改正後の所得税法(以下附則第五條までにおいて「新所得税法」という。)第四十四條の二の規定は、この法律の施行の日(以下「施行日」という。)以後に

(先物取引の差金等決済をする者の告知に関する経過措置)

第六條 新所得税法第二百二十四條の五の規定は、同条第二項に規定する先物取引に係る同項に規定する差金等決済(次条において「先物取引に係る差金等決済」という。)で平成二十一年一月一日以後に行われるものについて適用する。

第七條 新所得税法第二百二十五條第一項(第三号に係る部分に限る。)の規定は、先物取引に係る差金等決済で平成二十一年一月一日以後に行われるものについて適用する。

第八條 旧所得税法別表第一号の表に掲げる社団法人又は財団法人であって一般社団法人及び公益財団法人に関する法律及び公益財団法人に伴う関係法律の整備等に関する法律(平成十八年法律第五十号。次項において「整備法」という。)第四十條第一項の規定により一般社団法人又は一般財団法人として存続するもの(次項において「特例民法法人」という。)のうち、同法第六十六條第一項(同法第六十二條第一項において読み替えて準用する場合を含む。)の登記をしていないもの(同法第三十一條第一項の規定により同法第四十五條の認可を取り消されたものを除く。)は、新所得税法別表第一に掲げる内国法人とみなして、新所得税法その他所得税に関する法令の規定を適用する。

第九條 この法律(附則第一條各号に掲げる規定)は、当該規定。以下この条において同じ。)の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

第十條 この法律の公布の日が平成二十年四月一日後となる場合における経過措置

第十一條 この法律の公布の日が平成二十年四月一日後となる場合におけるこの法律による改正後のそれぞれの法律の規定の適用に關し必要な事項(この附則の規定の読み替えを含む。)その他のこの法律の円滑な施行に關し必要な経過措置は、政令で定める。

第十二條 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に關し必要な経過措置は、政令で定める。

減額される新所得税法第九十五条第一項に規定する外国所得税の額について適用し、施行日前に減額された第一条の規定による改正前の所得税法（以下附則第五条までにおいて「旧所得税法」という。）第九十五条第一項に規定する外国所得税の額については、なお従前の例による。

（家事関連費等の必要経費不算入等に関する経過措置）

第三条 新所得税法第四十五条第一項（第九号に係る部分に限る。）の規定は、施行日以後に終了した行為に係る同号に掲げるものについて適用し、施行日前に終了した行為に係る旧所得税法第四十五条第一項第九号に掲げるものについては、なお従前の例による。

2 前項の場合において、施行日前に開始され、施行日以後に終了した行為に係る新所得税法第四十五条第一項第九号に掲げるもの（私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和二十二年法律第五十四号）の規定による課徴金及び延滞金を除く。以下この項において「外国課徴金」という。）について同条第一項の規定を適用するときは、当該外国課徴金の額のうち当該行為の施行日前の部分に係る金額は、同項第九号に掲げるものの額に該当しないものとみなす。

（外国税額控除に関する経過措置）

第四条 新所得税法第九十五条第一項の規定は、平成二十二年分以後の所得税について適用し、平成二十一年分以前の所得税については、なお従前の例による。

2 新所得税法第九十五条第四項の規定は、施行日以後に減額される同条第一項に規定する外国所得税の額について適用し、施行日前に減額された旧所得税法第九十五条第一項に規定する外国所得税の額については、なお従前の例による。

（告知、支払調書及び支払通知書等に関する経過措置）

第五条 新所得税法第二百二十四条の三第四項の規定は、施行日以後に行う同項に規定する償還金等の交付について適用する。

2 新所得税法第二百二十四条の五及び第二百二十五条第一項（第十三号に係る部分に限る。）の規定は、新所得税法第二百二十四条の五第二項に規定する先物取引に係る同項に規定する差金等決済で平成二十二年一月一日以後に行われ

るものについて適用し、旧所得税法第二百二十四条の五第二項に規定する先物取引に係る同項に規定する差金等決済で同日前行われたものについては、なお従前の例による。

3 新所得税法第二百二十五条第一項（第十号に係る部分に限る。）の規定は、施行日以後に行う同号に規定する譲渡の対価の支払及び償還金等の交付について適用し、施行日前に行った旧所得税法第二百二十五条第一項第十号に規定する譲渡の対価の支払については、なお従前の例による。

4 新所得税法第二百二十五条第二項の規定は、施行日以後に支払う同項第一号に規定する収益の分配及び同項第二号に規定する剰余金の配当、利益の配当又は剰余金の分配とみなされるものについて適用し、施行日前に支払った旧所得税法第二百二十五条第二項第一号に規定する収益の分配及び同項第二号に規定する剰余金の配当、利益の配当又は剰余金の分配とみなされるものについては、なお従前の例による。

5 新所得税法第二百二十八条第二項の規定は、施行日以後に同項に規定する支払を受ける同項に規定する株式等の譲渡の対価について適用し、施行日前に旧所得税法第二百二十八条第二項に規定する支払を受けた同項に規定する株式等の譲渡の対価については、なお従前の例による。

6 施行日から平成二十一年十二月三十一日まで期間における新所得税法第二百二十四条の三第四項、第二百二十五条第一項（第十号に係る部分に限る。）及び第二百二十八条第二項の規定の適用については、新所得税法第二百二十四条の三第四項中「株式等証券投資信託、非公社債等投資信託若しくは特定受益証券発行信託の終了若しくは一部の解約又は特定受益証券発行信託に係る信託の分割」とあるのは「株式等証券投資信託でその設定に係る受益権の募集が公募（第二条第一項第十五号の三（定義）に規定する募集をいう。）により行われたもの」終了又は一部の解約」と、「同項」とあるのは「第一項」とする。

（罰則に関する経過措置）

第一百一条 この法律（附則第一条各号に掲げる規定にあつては、当該規定。以下この条において同じ。）の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

（その他の経過措置の政令への委任）

第一百零二条 この法律の公布の日が附則第一条本文に規定する日後となる場合におけるこの法律による改正後のそれぞれの法律の規定の適用に関し必要な事項（この附則の規定の読替えを含む。）その他のこの法律の円滑な施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。

第一百零三条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。

（税制の抜本的な改革に係る措置）

第一百零四条 政府は、基礎年金の国庫負担割合の二分の一の引上げのための財源措置並びに年金、医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する費用の見直しを踏まえつつ、平成二十年度を含む三年以内の景気回復に向けた集中的な取組により経済状況を好転させることを前提として、遅滞なく、かつ、段階的に消費税を含む税制の抜本的な改革を行うため、平成二十三年度までに必要な法制上の措置を講ずるものとする。この場合において、当該改革は、二十年代（平成二十二年から令和元年までの期間をいう。）の半ばまでに持続可能な財政構造を確立することを旨とするものとする。

2 前項の改革を具体的に実施するための施行期日等を法制上定めるに当たっては、景気回復過程の状況、国際経済の動向等を見極め、予期せざる経済変動にも柔軟に対応できる仕組みとするものとし、当該改革は、不断に行政改革を推進すること及び歳出の無駄の排除を徹底することにより一段と注力して行われるものとする。

3 第一項の措置は、次に定める基本的方向性により検討を加え、その結果に基づいて講じられるものとする。

一 個人所得課税については、格差の是正及び所得再分配機能の回復の観点から、各種控除及び税率構造を見直し、最高税率及び給与所得控除の上限の調整等により高所得者の税負担を引き上げるとともに、給付付き税額控除（給付と税額控除を適切に組み合わせて行う仕組みその他これに準ずるものをいう。）の検討を含む歳出面も合わせた総合的な取組の中で子育て等に配慮して中低所得者世帯の負担の軽減を検討すること並びに金融所得課税の一体化を更に推進すること。

二 法人課税については、国際的整合性の確保及び国際競争力の強化の観点から、社会保険

料を含む企業の実質的な負担に留意しつつ、課税ベース（課税標準とされるべきものの範囲をいう。第五号において同じ。）の拡大とともに、法人の実効税率の引下げを検討すること。

三 消費課税については、その負担が確実に国民に還元されることを明らかにする観点から、消費税の全額が制度として確立された年金、医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する費用に充てられることが予算及び決算において明確化されることを前提に、消費税の税率を検討すること。その際、歳出面も合わせた視点に立つて複数税率の検討等の総合的な取組を行うことにより低所得者への配慮について検討すること。

四 自動車関係諸税については、簡素化を図るとともに、厳しい財政事情、環境に与える影響等を踏まえつつ、税制の在り方及び暫定税率（租税特別措置法及び地方税法（昭和二十五年法律第二百二十六号）附則に基づく特例による税率をいう。）を含む税率の在り方を総合的に見直し、負担の軽減を検討すること。

五 資産課税については、格差の固定化の防止、老後における扶養の社会化の進展への対処等の観点から、相続税の課税ベース、税率構造等を見直し、負担の適正化を検討すること。

六 納税者番号制度の導入の準備を含め、納税者の利便の向上及び課税の適正化を図ること。

七 地方税制については、地方分権の推進及び国と地方を通じた社会保障制度の安定財源の確保の観点から、地方消費税の充実を検討するとともに、地方法人課税の在り方を見直すことにより、税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築を進めること。

八 低炭素化を促進する観点から、税制全体のグリーン化（環境への負荷の低減に資するための見直しをいう。）を推進すること。

附則（平成二十二年七月一〇日法律第七十四号）抄

（施行期日）

第一条 この法律は、公布の日から起算して一年六月を超えない範囲内において政令で定める日（以下「施行日」という。）から施行する。

附 則 (平成二十二年三月三十一日法律第六号) 抄

第一条 この法律は、平成二十二年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 次に掲げる規定 平成二十二年六月一日

イ 第一条中所得税法の目次の改正規定、同法第二百三十八条の改正規定、同法第二百三十九条の改正規定、同法第二百四十条の改正規定、同法第二百四十一条及び第二百四十二条の改正規定、同法第二百四十三条を削る改正規定、同法第二百四十四条の改正規定並びに同法を同法第二百四十三条とする改正規定

二 略

三 次に掲げる規定 平成二十二年十月一日

イ 第一条中所得税法第二十四条第一項の改正規定(「平成七年法律第五号」を削る部分を除く)、同法第二十五条第一項の改正規定、同法第五十二条第一項の改正規定、同法第五十七条の四第一項の改正規定及び同法第五十七條第四項の改正規定並びに附則第三条及び第六条の規定

四 次に掲げる規定 平成二十二年一月一日

イ 第一条中所得税法第二十一条の改正規定、同法第七十九条の改正規定、同法第八十三条の改正規定、同法第八十四条の改正規定、同法第八十五条の改正規定、同法第八十八條及び第九十六條の改正規定、同法第九十七條の改正規定、同法第九十九條第二号ハの改正規定、同法第九十九條第一項の改正規定、同法第九十九條第三項の改正規定、同法第二百三十三條の五第一項の改正規定、同法第二百三十三條の五第二項の改正規定、同法第二百三十三條の五第三項の改正規定(「第五号」を「第六号」に改め、同号を同項第四号とする部分を除く)、同法第二項第二号の改正規定、同法別表第二の改正規定、同法別表第三の改正規定並びに同法別表第四の改正規定並びに附則第五条、第七条第一項及び第三項、第八条並びに第九条第二項の規定

五 略

六 次に掲げる規定 平成二十四年一月一日  
イ 第一条中所得税法第七十六條の改正規定、同法第七十七條第二項第一号の改正規定

定(「前条第三項第四号」を「前条第六項第四号」に改める部分に限る。)、同法第九十条第二号ロの改正規定、同法第九十六條の改正規定及び同法第二百七条第一号の改正規定並びに附則第四条並びに第七條第二項及び第四項の規定

七及び七の二 略

八 第一条中所得税法第二百二十四條の五第一項第一号の改正規定、同項第五号を同項第六号とし、同項第四号を同項第五号とする改正規定、同項第三号の改正規定(「第五号」を「第六号」に改め、同号を同項第四号とする部分に限る。)、同項第二号の次に一号を加える改正規定及び同条第二項第一号の改正規定並びに附則第九条第一項の規定 商品取引所法及び商品投資に係る事業の規制に関する法律の一部を改正する法律(平成二十一年法律第七十四号)の施行の日

第二條 この附則に別段の定めがあるものを除き、第一条の規定による改正後の所得税法(以下附則第九条まで及び第四十九條において「新所得税法」という。)の規定は、平成二十二年分以後の所得税について適用し、平成二十一年分以前の所得税については、なお従前の例による。

(株主交換等に係る譲渡所得等の特例に関する経過措置)  
第三條 新所得税法第五十七條の四第一項の規定は、個人が平成二十二年十月一日以後に行う同項に規定する株式交換又は適格株式交換による同項に規定する旧株の譲渡又は贈与について適用し、個人が同日以前に行つた第一条の規定による改正前の所得税法(以下附則第九条まで及び第四十九條において「旧所得税法」という。)

第五十七條の四第一項に規定する株式交換による同項に規定する旧株の譲渡については、なお従前の例による。  
(生命保険料控除に関する経過措置)  
第四條 新所得税法第七十六條の規定は、平成二十四年分以後の所得税について適用し、平成二十三年分以前の所得税については、なお従前の例による。

(障害者控除、扶養控除等に関する経過措置)  
第五條 新所得税法第七十九條、第八十四條及び第八十五條の規定は、平成二十二年分以前の所得税については、なお従前の例による。

(同族会社等の行為又は計算の否認等に関する経過措置)  
第六條 新所得税法第五十七條第四項の規定は、平成二十二年十月一日以後に同項に規定する合併等(同項に規定する現物分配のうち、残余財産の分配にあつては同日以後の解散によるものに限る。))が行われる場合について適用し、同日前に旧所得税法第五十七條第四項に規定する合併等が行われた場合については、なお従前の例による。

(給与所得に係る源泉徴収に関する経過措置)  
第七條 新所得税法第四編第二章第一節の規定、新所得税法第九十條(第二号ハに係る部分に限る。))の規定及び新所得税法別表第二から別表第四までは、平成二十三年一月一日以後に支払うべき新所得税法第八十三條第一項に規定する給与等について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第八十三條第一項に規定する給与等については、なお従前の例による。

2 新所得税法第九十條(第二号ロに係る部分に限る。))の規定は、平成二十四年一月一日以後に支払うべき新所得税法第八十三條第一項に規定する給与等について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第八十三條第一項に規定する給与等については、なお従前の例による。

3 新所得税法第九十四條第一項並びに第九十五條第一項及び第三項の規定は、平成二十三年一月一日以後に提出する新所得税法第九十四條第四項に規定する給与所得者の扶養控除等申告書及び新所得税法第九十五條第四項に規定する従たる給与についての扶養控除等申告書について適用する。

4 新所得税法第九十六條第一項及び第二項の規定は、平成二十四年一月一日以後に提出する同条第三項に規定する給与所得者の保険料控除申告書について適用する。  
(公的年金等に係る源泉徴収に関する経過措置)  
第八條 新所得税法第二百三十三條の三の規定は、平成二十三年一月一日以後に支払うべき新所得税法第二百三十三條の二に規定する公的年金等について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第二百三十三條の二に規定する公的年金等については、なお従前の例による。

2 新所得税法第二百三十三條の五第一項の規定は、平成二十三年一月一日以後に提出する同条第八項に規定する公的年金等の受給者の扶養親族等申告書について適用する。

5 新所得税法第二百二十五條第二項の規定は、同項に規定する支払の確定した日が施行日以後

(告知、支払調書及び支払通知書に関する経過措置)  
第九條 新所得税法第二百二十四條の五(第一項第一号及び第三号に係る部分に限る。))及びこれらの号に係る新所得税法第二百二十五條第一項(第十三号に係る部分に限る。))の規定は、新所得税法第二百二十四條の五第二項に規定する先物取引のうち同項第一号に掲げる商品先物取引、外国商品市場取引又は店頭商品デリバティブ取引に係る同項に規定する差金等決済で附則第一条第八号に定める日以後に行われるものについて適用し、旧所得税法第二百二十四條の五第二項に規定する先物取引のうち同項第一号に掲げる商品先物取引に係る同項に規定する差金等決済で同日前行われたものについては、なお従前の例による。

2 新所得税法第二百二十四條の五(第一項第四号に係る部分に限る。))及び同号に係る新所得税法第二百二十五條第一項(第十三号に係る部分に限る。))の規定は、新所得税法第二百二十四條の五第二項に規定する先物取引のうち同項第二号に掲げる市場デリバティブ取引、外国市場デリバティブ取引又は店頭デリバティブ取引に係る同項に規定する差金等決済で平成二十三年一月一日以後に行われるものについて適用し、旧所得税法第二百二十四條の五第二項に規定する先物取引のうち同項第二号に掲げる市場デリバティブ取引又は店頭デリバティブ取引に係る同項に規定する差金等決済で同日前行われたものについては、なお従前の例による。

3 新所得税法第二百二十五條第一項(第六号に係る部分に限る。))の規定は、この法律の施行の日(以下「施行日」という。))以後に支払うべき同号に規定する報酬について適用し、施行日前に支払うべき旧所得税法第二百二十五條第一項第六号に規定する報酬については、なお従前の例による。

4 施行日から平成二十二年十二月三十一日まで期間における新所得税法第二百二十五條第一項(第六号に係る部分に限る。))の規定の適用については、同号中「共済に係る契約」とあるのは、「共済に係る契約(農業協同組合法第十條第一項第十号(共済に関する施設)の事業を行う農業協同組合の締結した共済に係る契約その他政令で定める共済に係る契約を除く。))とする。

5 新所得税法第二百二十五條第二項の規定は、同項に規定する支払の確定した日が施行日以後

同項に規定する支払の確定した日が施行日以後

である同項第一号に規定する収益の分配及び同項第二号に規定する剰余金の配当、利益の配当又は剰余金の分配とみなされるものについて適用し、旧所得税法第二百二十五条第二項に規定する支払の確定した日が施行日前である同項第一号に規定する収益の分配及び同項第二号に規定する剰余金の配当、利益の配当又は剰余金の分配とみなされるものについては、なお従前の例による。

**（罰則に関する経過措置）**

**第四百四十六條** この法律（附則第一号各号に掲げる規定にあつては、当該規定。以下この条において同じ。）の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

**（その他の経過措置の政令への委任）**

**第四百四十七條** この附則に規定するもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。

**附則（平成二十二年二月一〇日法律第七一号）抄**

**（施行期日）**  
**第一條** この法律は、平成二十四年四月一日から施行する。

**附則（平成二十三年三月三十一日法律第一二〇号）抄**

**（施行期日）**  
**第一條** この法律は、平成二十三年四月一日から施行する。ただし、次条の規定は、経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律（平成二十三年法律第百十四号）の公布の日から施行する。

**附則（平成二十三年五月二日法律第三九号）抄**

**（施行期日）**  
**第一條** この法律は、公布の日から施行する。ただし、第五條第一項及び第四十七條並びに附則第二十二條から第五十一條までの規定は、平成二十四年四月一日から施行する。

**（株式会社日本政策金融公庫法等の改正に伴う経過措置）**

**第二條** 前項に規定するもののほか、この法律の施行に伴い必要な経過措置は、政令で定める。

**（罰則の適用に関する経過措置）**  
**第五十一條** 附則第一條ただし書に規定する規定の施行前にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

**附則（平成二十三年五月二五日法律第四九号）抄**

**（施行期日）**

**第一條** この法律は、公布の日から起算して一年を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

- 一 第一条中金融商品取引法第九十七條の二第十号の四を同条第十号の七とし、同条第十号の三の次に三号を加える改正規定、同法第九十八條及び第二百七條第一項第三号の改正規定並びに同法第六号の改正規定（「第九十八條（第五号及び第八号を除く。）」を「第九十八條第四号の二」に改める部分に限る。）、第六條中投資信託及び投資法人に関する法律第二百四十八條の改正規定並びに附則第三十條及び第三十一條の規定 公布の日から起算して二十日を経過した日
- 二 第一条中金融商品取引法目次の改正規定、同法第三十一條の三の次に一條を加える改正規定、同法第三十六條の二第二項の改正規定、同法第六十條中第七十一條の次に一條を加える改正規定、同法第八十一條及び第九十二條第三項の改正規定、同法第二百九條第十二号の二の次に一號を加える改正規定、同法第二百七條第一項第五号の改正規定並びに同法第六号の改正規定（「第二百七條第七号」を「第二百七條第十二号の三、第十七号」に改める部分に限る。）、第二條の規定、第六條中投資信託及び投資法人に関する法律第十一條、第二十六條第三項、第二百一號、第二百二條第二項、第二百二十五條及び第二百二十五條の二の改正規定、第十條中銀行法第二十一條及び第五十二條の二十八の改正規定、第二十一條中保険業法第九十八條第二項にただし書を加える改正規定及び同法第三十三條第一項の改正規定、第十二條の規定並びに附則第八條、第九條、第十二條から第十四條まで、第十七條から第二十條まで及び第二十五條から第二十九條までの規定 公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日

**（罰則の適用に関する経過措置）**

**第三十條** この法律（附則第一号各号に掲げる規定にあつては、当該規定。以下この条において同じ。）の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合

におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

**（政令への委任）**  
**第三十一條** この附則に規定するもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置（罰則に関する経過措置を含む。）は、政令で定める。

**附則（平成二十三年五月二七日法律第五〇号）抄**

**（施行期日）**

**第一條** この法律は、平成二十三年六月一日から施行する。

**（所得税法の一部改正に伴う経過措置）**  
**第四十條** 存続共済会は、所得税法その他所得税に関する法令の規定の適用については、同法別表第一に掲げる法人とみなす。

**附則（平成二十三年六月二二日法律第七二号）抄**

**（施行期日）**  
**第一條** この法律は、平成二十四年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

- 一 第二条（老人福祉法目次の改正規定、同法第四章の二を削る改正規定、同法第四章の三を第四章の二とする改正規定及び同法第四十條第一号の改正規定（「第二十八條の十二第二項若しくは」を削る部分に限る。）に限る。）、第四條、第六條及び第七條の規定並びに附則第九條、第十一條、第十五條、第二十二條、第四十一條、第四十七條（東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律（平成二十三年法律第四十号）附則第一條ただし書の改正規定及び同条各号を削る改正規定並びに同法附則第十四條の改正規定に限る。）及び第五十條から第五十二條までの規定 公布の日

**（検討）**

**第二條** 政府は、この法律の施行後五年を目途として、この法律の規定による改正後の規定の施行の状況について検討を加え、必要があると認めるときは、その結果に基づいて所要の措置を講ずるものとする。

**（罰則に関する経過措置）**  
**第五十一條** この法律（附則第一号第一号に掲げる規定にあつては、当該規定）の施行前にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

**（政令への委任）**  
**第五十二條** この附則に定めるもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置（罰則に関する経過措置を含む。）は、政令で定める。

**附則（平成二十三年六月三〇日法律第八二号）抄**

**（施行期日）**

**第一條** この法律は、公布の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

- 一 一次に掲げる規定 公布の日から起算して二月を経過した日
- イ 第一条中所得税法第二百三十八條に二項を加える改正規定及び同法第二百四十三條第二項の改正規定
- 二 略
- 三 二次に掲げる規定 平成二十四年一月一日
- イ 第一条中所得税法第二十二條第一項第四十四號の改正規定、同法第七十七條の改正規定、同法第五十三條の改正規定、同法第五十九條（見出しを含む。）、第六十條（見出しを含む。）、第六十條の五の改正規定、同法第二百二十四條の五の改正規定、同法第二百二十五條第一項の改正規定（同項第八号及び第十号に係る部分を除く。）、及び同法第二百二十八條の四の改正規定（同条第一項に係る部分を除く。）並びに附則第三條、第四條、第八條第一項及び第二項並びに第九條第二項及び第三項の規定

**四 略**  
**五 一次に掲げる規定 平成二十五年一月一日**  
**イ 第一条中所得税法第八十五條第二項の改正規定、同法第六十一條第十号の改正規定、同法第二百三十三條の三第一号の改正規定、同法第二百三十三條の五第一項第二号の改正規定、同法第二百九條の改正規定及び同法第二百二十五條第一項第八号の改正規定並びに附則第五條から第七條まで及び第八條第三項の規定 平成二十六年一月一日**

**六 一次に掲げる規定 平成二十六年一月一日**  
**イ 第一条中所得税法第二百二十八條の四の改正規定（同条第一項に係る部分に限る。）及び附則第九條第一項の規定（所得税法の一部改正に伴う経過措置の原則）**  
**第二條** 別段の定めがあるものを除き、第一條の規定による改正後の所得税法（以下附則第九條までにおいて「新所得税法」という。）の規定は、平成二十三年分以後の所得税について適用し、平成二十二年分以前の所得税については、なお従前の例による。

(源泉徴収に係る所得税の納税地に関する経過措置)  
第三條 新所得税法第十七條の規定は、同條に規定する源泉徴収をすべき所得税を平成二十四年一月一日以後に納付する場合について適用する。  
(更正又は決定による源泉徴収税額等又は予納税額の還付に関する経過措置)

第四條 新所得税法第五十九條及び第六十條の規定は、平成二十四年一月一日以後に支払決定又は充当をこれらの規定による還付金に係る還付加算金について適用する。ただし、当該還付加算金の全部又は一部で、同日前の期間に対応するものの計算については、なお従前の例による。

2 平成二十三年十二月三十一日以前に支払決定又は充当をした第一條の規定による改正前の所得税法(以下附則第九條までにおいて「旧所得税法」という。)第五十九條又は第六十條の規定による還付金に係る還付加算金については、なお従前の例による。  
(国内源泉所得に関する経過措置)

第五條 新所得税法第六十一條第十號の規定は、平成二十五年一月一日以後に支払を受けるべき同号に掲げる年金について適用し、同日前に支払を受けるべき旧所得税法第六十一條第十號に掲げる年金については、なお従前の例による。  
(公的年金等に係る源泉徴収に関する経過措置)

第六條 新所得税法第二十三條の三の規定は、平成二十五年一月一日以後に支払うべき新所得税法第二十三條の二に規定する公的年金等について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第二十三條の二に規定する公的年金等については、なお従前の例による。

2 新所得税法第二十三條の五第一項の規定は、平成二十五年一月一日以後に提出する同條第八項に規定する公的年金等の受給者の扶養親族等申告書について適用する。  
(源泉徴収を要しない年金に関する経過措置)

第七條 新所得税法第二十九條の規定は、平成二十五年一月一日以後に支払うべき新所得税法第二十七條に規定する年金について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第二十七條に規定する年金については、なお従前の例による。  
(告知及び支払調書に関する経過措置)

第八條 新所得税法第二十四條の五及び第二百二十五條第一項(第十三號に係る部分に限

る。)の規定は、新所得税法第二百二十四條の五第二項に規定する先物取引に係る同項に規定する差金等決済で平成二十四年一月一日以後に行われるものについて適用し、旧所得税法第二百二十四條の五第二項に規定する先物取引に係る同項に規定する差金等決済で同日前に行われたものについては、なお従前の例による。  
2 新所得税法第二百二十四條の六及び第二百二十五條第一項(第十四號に係る部分に限る。)の規定は、平成二十四年一月一日以後に行われる新所得税法第二百二十四條の六に規定する金地金等の譲渡について適用する。

3 新所得税法第二百二十五條第一項(第八號に係る部分に限る。)の規定は、平成二十五年一月一日以後に支払うべき同号に規定する国内源泉所得、年金及び償還金について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第二百二十五條第一項第八號に規定する国内源泉所得及び償還金については、なお従前の例による。  
(支払調書等の提出の特例に関する経過措置)

第九條 新所得税法第二百二十八條の四第一項及び第三項(同條第一項に係る部分に限る。)の規定は、平成二十六年一月一日以後に提出すべき同條第一項に規定する調書等について適用する。  
2 新所得税法第二百二十八條の四第二項及び第三項(同條第二項に係る部分に限る。)の規定は、平成二十四年一月一日以後に提出する同條第二項に規定する光ディスク等について適用し、同日前に提出した旧所得税法第二百二十八條の四に規定する光ディスク等については、なお従前の例による。

3 平成二十四年一月一日前において旧所得税法第二百二十八條の四の規定に基づき受けた同條に規定する税務署長の承認については、新所得税法第二百二十八條の四第二項の規定に基づき受けた同項に規定する税務署長の承認とみなして、同項の規定を適用する。  
(所得税法等の一部を改正する法律の一部改正に伴う経過措置)

第八十三條 第二十條の規定による改正後の所得税法等の一部を改正する法律附則第八條第二項の規定は、施行日以後に同項の登記をする同條第一項に規定する特例民法法人について適用する。  
(罰則に関する経過措置)

第九十二條 この法律(附則第一條各号に掲げる規定にあつては、当該規定。以下この条において

て同じ。)の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。  
(その他の経過措置の政令への委任)  
第九十三條 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。  
附則(平成二十三年八月二〇日法律第九三號)抄

第一條 この法律は、公布の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、それぞれ当該各号に定める日から施行する。  
一 第四條中確定拠出年金法目次の改正規定(「第二十一條」を「第二十一條の三」に改める部分に限る。)、同法第三條第三項第七號の次に一号を加える改正規定、同法第四條第一項第三號の次に一号を加える改正規定、同法第十九條及び第二十條の改正規定並びに同法第二章第三節中第二十一條の次に二條を加える改正規定並びに附則第八條の規定 平成二十四年一月一日  
附則(平成二十三年八月一〇日法律第九四號)抄

第一條 この法律は、公布の日から施行する。  
附則(平成二十三年二月二日法律第一一四號)抄  
第一條 この法律は、公布の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。  
一 から四まで 略  
五 次に掲げる規定 平成二十五年一月一日  
イ 第一條中所得税法第二百二十八條の四第三項の改正規定、同法第二百三十三條から第二百三十六條までの改正規定及び同法第二百四十二條の改正規定並びに附則第九條の規定  
六 次に掲げる規定 平成二十六年一月一日  
イ 第一條中所得税法第二百三十一條の二の改正規定及び附則第八條の規定  
(所得税法の一部改正に伴う経過措置の原則)

第二條 この附則に別段の定めがあるものを除き、第一條の規定による改正後の所得税法(附則第八條において「新所得税法」という。)の規定は、この法律の施行の日(以下「施行日」という。)の属する年分以後の所得税について適用し、施行日の属する年分前の所得税については、なお従前の例による。  
(事業所得等を有する者の帳簿書類の備付け等に関する経過措置)

第八條 新所得税法第二百三十一條の二の規定は、平成二十六年一月一日以後において同條第一項に規定する者に該当する者について適用し、同日前に第一條の規定による改正前の所得税法(次条並びに附則第三十九條及び第四十一條において「旧所得税法」という。)第二百三十一條の二第一項又は第三項に規定する者に該当する者のこれらの規定の適用については、なお従前の例による。  
(所得税に関する調査の当該職員の実問検査等に関する経過措置)

第九條 平成二十四年十二月三十一日以前に旧所得税法第二百三十四條第一項各号に掲げる者に対して行った質問又は検査(同日後引き続き行われる調査(同日以前に同項第一号又は第二号に掲げる者に対して当該調査に係る同項の規定による質問又は検査を行つていたものに限る。))に係るものを含む。)については、なお従前の例による。  
(罰則に関する経過措置)

第四百四條 この法律(附則第一條各号に掲げる規定にあつては、当該規定。以下この条において同じ。)の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。  
(この法律の公布の日が平成二十三年四月一日後となる場合における経過措置)

第四百四條の二 この法律の公布の日が平成二十三年四月一日後となる場合におけるこの法律による改正後のそれぞれ他の法律の規定の適用に関し必要な事項(この附則の規定の読替えを含む。))その他のこの法律の円滑な施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。  
(その他の経過措置の政令への委任)

第一百五條 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。  
(納税環境の整備に向けた検討)

第一百六條 政府は、国税に関する納税者の利益の保護に資するとともに、税務行政の適正かつ円

滑な運営を確保する観点から、納税環境の整備に向け、引き続き検討を行うものとする。

附則（平成二十四年三月三十一日法律第一六号）抄

（施行期日）

第一条 この法律は、平成二十四年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 次に掲げる規定 平成二十四年七月一日

イ 略

ロ 第二条中所得税法第二百六条の改正規定及び附則第五十五条の規定

三 略

四 次に掲げる規定 平成二十五年一月一日

イ 略

ロ 第二条の規定（所得税法第二百六条の改正規定を除く。）並びに附則第五十一条から第五十四条まで及び第五十六条の規定（給与所得及び退職所得に関する経過措置）

第五十一条 第二条の規定による改正後の所得税法（以下附則第五十六条までにおいて「新所得税法」という。）第二十八条及び第三十条の規定は、平成二十五年分以後の所得税について適用し、平成二十四年分以前の所得税については、なお従前の例による。

（給与所得者の特定支出の控除の特例に関する経過措置）  
第五十二条 新所得税法第五十七条の二の規定は、平成二十五年分以後の所得税について適用し、平成二十四年分以前の所得税については、なお従前の例による。

（給与所得に係る源泉徴収に関する経過措置）  
第五十三条 新所得税法別表第二から別表第五までの規定は、平成二十五年一月一日以後に支払うべき新所得税法第八十三条第一項に規定する給与等について適用し、同日前に支払うべき新所得税法第九十九条に規定する退職手当等については、なお従前の例による。

（退職所得に係る源泉徴収に関する経過措置）  
第五十四条 新所得税法第二百一条の規定は、平成二十五年一月一日以後に支払うべき新所得税法第九十九条に規定する退職手当等について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第九十九条に規定する退職手当等については、なお従前の例による。

2 新所得税法第二百三条第一項の規定は、平成二十五年一月一日以後に提出する同条第八項に規定する退職所得の受給に関する申告書について適用する。  
（源泉徴収に係る所得税の納期の特例に関する経過措置）  
第五十五条 新所得税法第二百六条の規定は、平成二十四年七月一日以後に支払うべき同条に規定する給与等及び退職手当等について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第二百六条に規定する給与等及び退職手当等については、なお従前の例による。

（外国親会社等が国内の役員等に供与等をした経済的利益に関する調査に関する経過措置）  
第五十六条 新所得税法第二百二十八条の三の規定は、平成二十五年一月一日以後に提出すべき同条に規定する調査書について適用する。  
（罰則の適用に関する経過措置）  
第五十七条 この法律（附則第一条各号に掲げる規定にあつては、当該規定。以下この条において同じ。）の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

（政令への委任）  
第八十条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。

附則（平成二十五年三月三〇日法律第五号）抄

（施行期日）

第一条 この法律は、平成二十五年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 次に掲げる規定 平成二十五年六月一日

イ 附則第三条中所得税法第十七条の改正規定及び附則第一条の規定

二から四まで 略

五 次に掲げる規定 平成二十七年一月一日

イ 第一条中所得税法第八十九条第一項の表の改正規定、同法別表第二（八）の改正規定、同法別表第三の改正規定及び同法別表第四の改正規定並びに附則第五条から第七までの規定

六 次に掲げる規定 平成二十八年一月一日

イ 第一条中所得税法第六条の三第四号の改正規定、同法第十一条の改正規定、同法第

十四条第一項の改正規定、同法第二十三条第一項の改正規定、同法第二百二十四条（見出しを含む。）の改正規定、同法第二百二十四条の三の改正規定、同法第二百四十五条第一項の改正規定、同法第二百四十二条第四号の改正規定及び同法別表第一の改正規定並びに次条並びに附則第四条並びに第八条第一項及び第二項の規定

七 第一条中所得税法第二百二十四条の五第一項の改正規定及び附則第八条第三項の規定  
金融商品取引法等の一部を改正する法律（平成二十四年法律第八十六号）の施行の日  
（公共法人等及び公益信託等に係る非課税に関する経過措置）

第二条 第一条の規定による改正後の所得税法（以下附則第八条までにおいて「新所得税法」という。）第十一條の規定は、同条第一項又は第二項に規定する内国法人又は公益信託若しくは加入者保護信託が平成二十八年一月一日以後に支払うべき新所得税法第二十一条に規定する利息等、配当等、給付補填金、利息、利益、差益及び利益の分配について適用し、第一条の規定による改正前の所得税法（以下附則第八条までにおいて「旧所得税法」という。）第十一條第一項又は第二項に規定する内国法人又は公益信託若しくは加入者保護信託が同日前に支払うべき同条第一項に規定する利息等、配当等、給付補填金、利息、利益、差益及び利益の分配については、なお従前の例による。

第三条 新所得税法第十七条の規定は、同条に規定する源泉徴収をすべき所得税及び旧所得税法第十七条に規定する源泉徴収をすべき所得税を平成二十五年六月一日以後に納付する場合について適用し、同条に規定する源泉徴収をすべき所得税を同日前に納付した場合には、なお従前の例による。  
（利子所得に関する経過措置）  
第四条 新所得税法第二十三条第一項の規定は、平成二十八年一月一日以後に支払を受けるべき同項に規定する利子等について適用し、同日前に支払を受けるべき旧所得税法第二十三条第一項に規定する利子等については、なお従前の例による。

（所得税の税率に関する経過措置）  
第五条 新所得税法第八十九条第一項の規定は、平成二十七年分以後の所得税について適用し、平成二十六年分以前の所得税については、なお従前の例による。  
（平成二十七年分の純損失の繰戻しによる還付に係る特例）  
第六条 平成二十七年において純損失の金額がある場合における新所得税法第四百十條第一項又は第四百十一條第一項（これらの規定を新所得税法第六百六十六條において準用する場合を含む。）の規定の適用については、これらの規定による還付金の計算の基礎となる所得税の額は、旧所得税法第二編第三章第一節又は第六百六十五條の規定を適用して計算した所得税の額による。

（給与所得に係る源泉徴収に関する経過措置）  
第七条 新所得税法別表第二から別表第四までの規定は、平成二十七年一月一日以後に支払うべき新所得税法第八十三条第一項に規定する給与等について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第八十三条第一項に規定する給与等については、なお従前の例による。  
（告知及び支払調書に関する経過措置）  
第八条 平成二十八年一月一日前に行われた旧所得税法第二百二十四条第四項に規定する割引債の償還については、なお従前の例による。

2 新所得税法第二百二十四条の三第一項（同条第四項において準用する場合を含む。）、第二十五条第一項（第十号及び第十一号に係る部分に限る。）、及び第二百二十八條第一項（新所得税法第二百二十四条の三第二項に規定する株式等及び同条第四項に規定する償還金等に係る部分に限る。）の規定は、平成二十八年一月一日以後に行われる新所得税法第二百二十四条の三第二項に規定する株式等の譲渡又は同条第四項に規定する償還金等の交付について適用し、同日前に行われた旧所得税法第二百二十四条の三第二項に規定する株式等の譲渡又は同条第四項に規定する償還金等の交付については、なお従前の例による。

3 新所得税法第二百二十四条の五第一項及び第二百二十五条第一項（第十三号に係る部分に限る。）の規定は、新所得税法第二百二十四条の五第二項に規定する先物取引に係る同項に規定する差金等決済で附則第一条第七号に定める日以後に行われるものについて適用し、旧所得税法第二百二十四条の五第二項に規定する先物取引に係る同項に規定する差金等決済で同日前に

平成二十六年分以前の所得税については、なお従前の例による。

（平成二十七年分の純損失の繰戻しによる還付に係る特例）  
第六条 平成二十七年において純損失の金額がある場合における新所得税法第四百十條第一項又は第四百十一條第一項（これらの規定を新所得税法第六百六十六條において準用する場合を含む。）の規定の適用については、これらの規定による還付金の計算の基礎となる所得税の額は、旧所得税法第二編第三章第一節又は第六百六十五條の規定を適用して計算した所得税の額による。

（給与所得に係る源泉徴収に関する経過措置）  
第七条 新所得税法別表第二から別表第四までの規定は、平成二十七年一月一日以後に支払うべき新所得税法第八十三条第一項に規定する給与等について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第八十三条第一項に規定する給与等については、なお従前の例による。  
（告知及び支払調書に関する経過措置）  
第八条 平成二十八年一月一日前に行われた旧所得税法第二百二十四条第四項に規定する割引債の償還については、なお従前の例による。

2 新所得税法第二百二十四条の三第一項（同条第四項において準用する場合を含む。）、第二十五条第一項（第十号及び第十一号に係る部分に限る。）、及び第二百二十八條第一項（新所得税法第二百二十四条の三第二項に規定する株式等及び同条第四項に規定する償還金等に係る部分に限る。）の規定は、平成二十八年一月一日以後に行われる新所得税法第二百二十四条の三第二項に規定する株式等の譲渡又は同条第四項に規定する償還金等の交付について適用し、同日前に行われた旧所得税法第二百二十四条の三第二項に規定する株式等の譲渡又は同条第四項に規定する償還金等の交付については、なお従前の例による。

3 新所得税法第二百二十四条の五第一項及び第二百二十五条第一項（第十三号に係る部分に限る。）の規定は、新所得税法第二百二十四条の五第二項に規定する先物取引に係る同項に規定する差金等決済で附則第一条第七号に定める日以後に行われるものについて適用し、旧所得税法第二百二十四条の五第二項に規定する先物取引に係る同項に規定する差金等決済で同日前に

平成二十六年分以前の所得税については、なお従前の例による。

行われたものについては、なお従前の例による。

（罰則の適用に関する経過措置）  
第百六条 この法律（附則第一条各号に掲げる規定）にあっては、当該規定。以下この条において（同じ。）の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。（政令への委任）

第百七条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に關し必要な経過措置は、政令で定める。

（検討）  
第百八条 政府は、次に掲げる基本的方向性により、第一号、第三号及び第四号に關連する税制上の措置については平成二十五年年度中に、第二号に關連する税制上の措置については平成二十六年年度中に財源も含め検討を加え、その結果に基づき、必要な措置を講ずるものとする。

一 大学に対する寄附金その他の寄附金に係る税制上の措置の在り方について、これまで講じられた措置の効果等を踏まえつつ、対象範囲を含め、検討すること。  
二 給与所得者の特定支出の控除の特例の在り方について、給与所得者の負担軽減及び実額控除の機会拡大の観点から、これまで講じられた措置の効果等を踏まえつつ、適用判定の基準（所得税法第五十七条の二第一項各号に掲げる場合の区分に応じ当該各号に定める金額をいう。）及び控除対象の範囲を含め、検討すること。  
三 交際費等の課税の特例の在り方について、当該特例が租税特別措置法で定められていることも踏まえ、消費の拡大を通じた経済の活性化を図る観点から、その適用範囲を含め、検討すること。

四 贈与税について、高齢者が保有する資産の若年世代への早期移転を促し、消費の拡大を通じた経済の活性化を図る観点、格差の固定化の防止等の観点から、結婚、出産又は教育に要する費用等の非課税財産の範囲の明確化も含め、検討すること。

附則（平成二十五年五月三十一日法律第二八号）抄  
この法律は、番号利用法の施行の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 第三十三条から第四十二条まで、第四十四条（内閣府設置法第四条第三項第四十一号の次に一号を加える改正規定に限る。）及び第五十条の規定 公布の日  
二 略  
三 第四条、第七条、第八条、第十条から第十二条まで、第十四条、第十五条、第十九条、第二十条、第二十四条、第二十五条、第二十九条（行政手続等における情報通信の技術の利用に關する法律別表の改正規定のうち同表電子署名に係る地方公共団体の認証業務に関する法律（平成十四年法律第五十三号）の項中「電子署名に係る地方公共団体の認証業務に関する法律」を「電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律」に、「第三条第二項（第十条第二項において準用する第三条第二項及び第二十九条第二項において準用する第二十二條第二項）に改める部分に限る。）、第三十一条、第三十二条及び第四十三条の規定 番号利用法附則第一条第四号に掲げる規定の施行の日

（罰則に關する経過措置）  
第百五十一条 この法律の施行前にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

（その他の経過措置の政令への委任）  
第百五十三条 この附則に定めるもののほか、この法律の施行に關し必要な経過措置（罰則に關する経過措置を含む。）は、政令で定める。

附則（平成二十六年三月三十一日法律第一〇号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、平成二十六年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 略  
二 次に掲げる規定 平成二十七年一月一日  
イ 第一条中所得税法第二百一十一条第三項の改正規定及び附則第八条の規定  
三 次に掲げる規定 平成二十七年四月一日  
イ 第一条中所得税法第三百三十二条第二項ただし書の改正規定及び附則第九条の規定  
四 第一条中所得税法第二百三十三条の三の改正規定及び附則第十八条の規定 平成二十七年十月一日  
五 次に掲げる規定 平成二十八年一月一日  
イ 第一条中所得税法第二十八条第三項の改正規定、同法第五十七条の二の改正規定、同法別表第二の改正規定、同法別表第三の改正規定、同法別表第四の改正規定及び同法別表第五（九）の改正規定並びに附則第四条、第六条及び第十七条の規定  
六 次に掲げる規定 平成二十八年四月一日  
イ 第一条中所得税法の目次の改正規定（「第四十四条の二」を「第四十四条の三」に改める部分を除く。）、同法第四十二条第一項第八号の三の次に一号を加える改正規定、同項第四十二号の改正規定、同法第五十九条第二項の改正規定、同法第七十七条の改正規定、同法第十五条の改正規定、同法第九十五条の改正規定、同法第六十一条の改正規定、同法第六十二条の改正規定、同法第六十四条の改正規定、同法第六十五条の改正規定、同法第三編第二章第二節第一款同条の次に五号を加える改正規定、同節第二款の二中第六十六条の二を第六十六条の三とする改正規定、同節第二款中第六十六条の次に一条を加える改正規定

（施行期日）  
第一条 この法律は、公布の日から起算して一年を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。  
一 附則第六条、第八条及び第十一条から第十四条までの規定 平成二十六年四月一日  
附則（平成二十五年六月二十六日法律第六三号）抄  
（施行期日）  
第一条 この法律は、公布の日から起算して一年を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 第四号中国民年金法等の一部を改正する法律附則第二十条及び第六十四条の改正規定、第五号中国国民年金法等の一部を改正する法律附則第十九条第二項の改正規定並びに次条並びに附則第三十九号、第四十三号、第四十六号及び第五十三号の規定 公布の日（所得税法の一部改正に伴う経過措置）  
第百八条 存続厚生年金基金及び存続連合会は、所得税法その他所得税に關する法令の規定の適用については、同法別表第一に掲げる法人とみなす。

正規定、同節第四款中第六十八条の次に一条を加える改正規定、同法第六十九条の改正規定、同法第七十条の改正規定、同法第七十一条の改正規定、同法第七十二条第一項の改正規定、同法第七十二条の改正規定、同法第七十九条の改正規定、同法第八十条（見出しを含む。）の改正規定、同法第八十条の二の改正規定、同法第二百一十二条の改正規定、同法第二百一十三条の改正規定、同法第二百一十四条の改正規定、同法第二百五十五条の改正規定、同法第二百二十五条第一項の改正規定、同法第二百三十三条の改正規定、同法第二百四十一条の改正規定及び同法第二百四十二条、第二号の改正規定並びに附則第三条、第七号、第十条から第十二号まで、第十四号から第十六号まで及び第十九号の規定  
七 次に掲げる規定 平成二十九年一月一日  
イ 第一条中所得税法第六十六条の改正規定及び同法第二百三十二条第一項の改正規定並びに附則第十三条及び第二十二條の規定  
八 第二条の規定並びに附則第二十三条及び第二十四条の規定  
九 略  
十 次に掲げる規定 金融商品取引法等の一部を改正する法律（平成二十五年法律第四十五号）附則第一条第三号に掲げる規定の施行の日  
イ 第一条中所得税法第二条第一項第十一号の改正規定及び同法第二百二十四条の三第二項第一号の改正規定  
十一 次に掲げる規定 電気事業法の一部を改正する法律（平成二十五年法律第七十四号）の施行の日  
イ 第一条中所得税法別表第一の改正規定（所得税法の一部改正に伴う経過措置の原則）

（所得税法の一部改正に伴う経過措置の原則）  
第二条 この附則に別段の定めがあるものを除き、第一条の規定による改正後の所得税法（以下附則第二十二條まで及び第七十四号において「新所得税法」という。）の規定は、平成二十六年分以後の所得税について適用し、平成二十五年分以前の所得税については、なお従前の例による。

（所得税法の一部改正に伴う経過措置の原則）  
第二条 この附則に別段の定めがあるものを除き、第一条の規定による改正後の所得税法（以下附則第二十二條まで及び第七十四号において「新所得税法」という。）の規定は、平成二十六年分以後の所得税について適用し、平成二十五年分以前の所得税については、なお従前の例による。

第三條 新所得税法第五條第二項の規定は、平成二十九年分以後の所得税について適用する。

2 平成二十八年分以前の各年において第一条の規定による改正前の所得税法（以下附則第二十二條まで及び第七十四條において「旧所得税法」という。）第五條第二項第一号又は第二号に掲げる場合に該当する非居住者の平成二十八年分以前の所得税については、同項の規定は、なおその効力を有する。この場合において、同項第一号中「第六十一條」とあるのは「所得税法等（以下「旧所得税法」という。）第六十一條」とあり、同項第二号中「第六十一條第一号」とあるのは「旧所得税法第六十一條第一号」とする。

3 新所得税法第七條第一項（第二号及び第三号に係る部分に限る。）の規定は、平成二十九年分以後の所得税について適用する。

4 平成二十八年分以前の各年において旧所得税法第七條第一項第二号に定める所得を有する同号に掲げる非永住者又は同項第三号に定める所得を有する同号に掲げる非居住者の平成二十八年分以前の所得税については、これらの規定は、なおその効力を有する。この場合において、同項第二号中「第六十一條」とあるのは「所得税法等（以下「旧所得税法」という。）第六十一條」とあり、同項第三号中「第六十四條第一項各号」とあるのは「旧所得税法第六十四條第一項各号」とするほか、この項前段の規定の適用がある場合における所得税に関する法令の規定の技術的読替えその他この項前段の規定の適用に關し必要な事項は、政令で定める。

（給与所得者の特定期間の控除の特例に關する経過措置）  
第六條 新所得税法第五十七條の二の規定は、平成二十八年分以後の所得税について適用し、平成二十七年分以前の所得税については、なお従前の例による。  
（外国税額控除に關する経過措置）  
第七條 新所得税法第九十五條の規定は、平成二十九年分以後の所得税について適用する。

2 平成二十八年分以前の各年において旧所得税法第九十五條第一項に規定する外国所得を納付することとなる居住者の同条の規定による外国税額控除に係る平成二十八年分以前の所得税については、同条の規定は、なおその効力を有する。

3 前項の規定の適用がある場合における次の各号に掲げる規定の適用については、当該各号に定めるところによる。

一 国税通則法第六十五條第三項第二号 同号イ中「所得税法」とあるのは「所得税法等の一部を改正する法律（平成二十六年法律第十号）附則第七條第二項（外国税額控除に關する経過措置）の規定によりなおその効力を有するものとされる同法第一條の規定による改正前の所得税法」と、「第六十五條の六」とあるのは「所得税法第六十五條の六」とする。

二 所得税法第四十四條の三、第四十六條、第六十二條第二項、第二百二十三條第二項第六号並びに第二百三十八條第一項及び第三項、同法第四十四條の三中「第九十五條第一項から第三項まで」とあるのは「所得税法等の一部を改正する法律（平成二十六年法律第十号）附則第七條第二項（外国税額控除に關する経過措置）の規定によりなおその効力を有するものとされる同法第一條の規定による改正前の所得税法（以下「旧所得税法」という。）第九十五條第一項から第三項まで」と、同法第四十六條中「第九十五條第一項」とあるのは「旧所得税法第九十五條第一項」と、同法第二百二十三條第二項中「第九十五條第二項」とあるのは「旧所得税法第九十五條第二項」と、同法第二百三十八條第一項及び第三項中「第九十五條」とあるのは「旧所得税法第九十五條」とする。

三 租税条約等の実施に伴う所得税法、法人税法及び地方税法の特例等に關する法律第三條

の第二十七項第四号、第十九項第五号、第二十一項第五号、第二十三項第五号及び第二十五條の五」とあるのは「所得税法等の一部を改正する法律（平成二十六年法律第十号）附則第七條第二項の規定によりなおその効力を有するものとされる同法第一條の規定による改正前の所得税法（以下この条において「旧所得税法」という。）第九十五條の二」と、同法第九十二條第一項」とあるのは「所得税法第九十二條第一項」と、「同法第九十五條」とあるのは「旧所得税法第九十五條」と、同法第十九項第五号、第二十一項第五号、第二十三項第五号及び第二十五項第五号中「第九十五條の二」とあるのは「旧所得税法第九十五條の二」と、「同法第九十二條第一項」とあるのは「旧所得税法第九十二條第一項」と、「同法第九十五條」とあるのは「旧所得税法第九十五條」とする。

四 租税特別措置法第八條の四第三項第四号、第二十八條の四第五項第三号、第三十一條第三項第四号、第三十七條の十第六項第六号、第四十一條の十四第二項第五号及び第四十二條の三第一項、同法第八條の四第三項第四号中「第九十五條及び」とあるのは「所得税法等（以下「旧所得税法」という。）第九十五條及び」とあり、所得税法等の一部を改正する法律（平成二十六年法律第十号）附則第七條第二項の規定によりなおその効力を有するものとされる同法第一條の規定による改正前の所得税法（以下「旧所得税法」という。）第九十五條及び」とあるのは「旧所得税法第九十五條及び」と、同法第九十二條第一項」とあるのは「旧所得税法第九十二條第一項」と、同法第九十五條」とあるのは「旧所得税法第九十五條」とする。

五 前各号に定めるもののほか、所得税に關する法令の規定の技術的読替えその他前項の規定の適用に關し必要な事項は、政令で定める。

第八條 新所得税法第二百一十一條第三項の規定は、平成二十七年分以後の所得税について適用

し、平成二十六年分以前の所得税については、なお従前の例による。  
（延払条件付譲渡に係る所得税額の延納に關する経過措置）  
第九條 新所得税法第三百二十二條第二項の規定は、平成二十七年四月一日以後に申請される同条第一項の規定による延納の許可について適用し、同日前に申請された旧所得税法第三百二十二條第一項の規定による延納の許可については、なお従前の例による。  
（国内源泉所得等に關する経過措置）  
第十條 新所得税法第六十一條及び第六十二條第二項の規定は、非居住者の平成二十九年分以後の所得税について適用する。

2 平成二十八年分以前の各年において旧所得税法第六十一條に規定する国内源泉所得を有する非居住者の平成二十八年分以前の所得税については、同条及び旧所得税法第六十二條の規定は、なおその効力を有する。この場合において、所得税に關する法令の規定の技術的読替えその他この項前段の規定の適用に關し必要な事項は、政令で定める。

3 新所得税法第六十一條第一項第四号から第十一号まで及び第十三号から第十六号まで（新所得税法第七十八條、第七十九條及び第一百二十二條の規定の適用を受ける場合に限る。）の規定は、外国法の適用を受ける場合に限る。

（所得税法等の一部を改正する法律（平成二十六年法律第十号）第一條の規定による改正前の所得税法（第八十號）において「旧所得税法」という。）第六十一條第一号の二に掲げるものに該当するものに限る。」と、同項第八号口中「係るもの」とあるのは「係るもの（旧所得税法第六十一條第四号口に掲げるものに該当

するものに限る。）」とする。

し、平成二十六年分以前の所得税については、なお従前の例による。  
（延払条件付譲渡に係る所得税額の延納に關する経過措置）  
第九條 新所得税法第三百二十二條第二項の規定は、平成二十七年四月一日以後に申請される同条第一項の規定による延納の許可について適用し、同日前に申請された旧所得税法第三百二十二條第一項の規定による延納の許可については、なお従前の例による。  
（国内源泉所得等に關する経過措置）  
第十條 新所得税法第六十一條及び第六十二條第二項の規定は、非居住者の平成二十九年分以後の所得税について適用する。





える改正規定、同編第五章第二節中第五款を第六款とし、第四款の次に掲げる加える改正規定、同編第七章を同編第八章とする改正規定、同法第五十三條の改正規定、同編第六章中同條の次に四條を加える改正規定、同章を同編第七章とし、同編第五章の次に一章を加える改正規定、同法第六十五條の改正規定、同法第三編第二章第二節第二款の次に一款を加える改正規定、同法第六十七條の改正規定、同法第六十八條の改正規定並びに同法第二百三十八條第三項及び第二百四十一條の改正規定並びに附則第七條から第九條までの規定

三 略

イ 第一条中所得税法の目次の改正規定（「第二百三十一條の二」を「第二百三十二條」に改める部分に限る。）、同法第二百二十條第三項の改正規定、同法第二百二十二條第一項の改正規定、同法第六十六條の改正規定、同法第八十五條第一項の改正規定、同法第八十七條の改正規定、同法第九十條の改正規定、同法第九十四條の改正規定、同法第九十五條の二の改正規定、同法第九十八條第二項の改正規定、同法第二百三條の三第一號の改正規定、同法第二百三條の五の改正規定、同法第二百二十四條の見出しの改正規定、同法第二百三十二條から第二百三十六條までを削り、同法第二百三十一條の三を同法第二百三十三條とし、同條の次に次のように加える改正規定、同法第五編第二章中第二百三十一條の二を第二百三十二條とする改正規定、同法別表第二の改正規定、同法別表第三の改正規定及び同法別表第四の改正規定並びに附則第十條、第十二條第一項、第十三條第一項及び第二十條の規定

五 次に掲げる規定 平成二十八年四月一日

六から八の二まで 略  
九 次に掲げる規定 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する

法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律附則第三号に掲げる規定の施行の日  
イ 第一条中所得税法第十條の改正規定、同法第二百二十四條第一項の改正規定、同法第二百二十四條の改正規定、同法第二百二十四條の三第一項の改正規定並びに同法第二百二十四條の四、第二百二十四條の五第一項及び第二百二十四條の六の改正規定並びに附則第三條及び第十四條から第十九條までの規定

次に掲げる規定 不当景品類及び不当表示防止法の一部を改正する法律（平成二十六年法律第十八号）の施行の日  
イ 第一条中所得税法第四十五條第一項に一号を加える改正規定及び附則第六條の規定（所得税法の一部改正に伴う経過措置の原則）

第二条 この附則に別段の定めがあるものを除き、第一条の規定による改正後の所得税法（以下附則第十九条までにおいて「新所得税法」という。）の規定は、平成二十七年分以後の所得税について適用し、平成二十六年分以前の所得税については、なお従前の例による。（障害者等の少額預金の利子所得等の非課税に関する経過措置）  
第三条 新所得税法第十條第二項及び第五項の規定は、附則第一條第九号に定める日以後に提出する新所得税法第十條第一項に規定する非課税貯蓄申込書、同法第三項に規定する非課税貯蓄申告書及び同法第四項の申告書について適用し、同日前に提出した第一條の規定による改正前の所得税法（以下附則第二十条までにおいて「旧所得税法」という。）第十條第一項に規定する非課税貯蓄申込書、同法第三項に規定する非課税貯蓄申告書及び同法第四項の申告書については、なお従前の例による。

第四条 新所得税法第二十四條第一項の規定は、この法律の施行の日（以下「施行日」という。）以後に支払を受けるべき同項に規定する配当等について適用し、施行日前に支払を受けるべき旧所得税法第二十四條第一項に規定する配当等については、なお従前の例による。（配当等とみなす金額に関する経過措置）  
第五条 新所得税法第二十五條第一項（第三号に係る部分に限る。）の規定は、施行日以後に同号に規定する資本の払戻しにより受け取る金銭その他の資産について適用し、施行日前に

旧所得税法第二十五條第一項第三号に規定する資本の払戻しにより交付を受けた金銭その他の資産については、なお従前の例による。（家事関連費等の必要経費不算入等に関する経過措置）  
第六条 新所得税法第四十五條第一項（第十二号に係る部分に限る。）の規定は、附則第一條第十号に定める日以後に行われた行為に係る同項第十二号に掲げるものについて適用する。（国外転出をする場合の譲渡所得等の特例に関する経過措置）  
第七条 新所得税法第六十條の二の規定は、居住者が平成二十七年七月一日以後に同法第一項に規定する国外転出をする場合について適用する。（贈与等により非居住者に資産が移転した場合の譲渡所得等の特例に関する経過措置）  
第八条 新所得税法第六十條の三の規定は、平成二十七年七月一日以後の同法第一項に規定する贈与等について適用する。（外国転出時課税の規定の適用を受けた場合の譲渡所得等の特例に関する経過措置）  
第九条 新所得税法第六十條の四の規定は、平成二十七年七月一日以後に同法第三項の事由が生ずる場合について適用する。（確定申告書の添付書類に関する経過措置）  
第十条 新所得税法第二百三條第三項（新所得税法第二百二十二條第三項、第二百二十三條第三項、第二百二十五條第四項及び第二百二十七條第四項（これらの規定を新所得税法第六十六條において準用する場合を含む。）並びに第六十六條において準用する場合を含む。）の規定は、平成二十八年分以後の所得税に係る確定申告書を提出する場合について適用し、平成二十七年分以前の所得税に係る確定申告書を提出した場合については、なお従前の例による。（特定の内部取引に係る恒久的施設帰属所得に係る所得の金額の計算に関する経過措置）  
第十一条 新所得税法第六十五條の五の二の規定は、平成二十九年分以後の所得税について適用する。（給与所得に係る源泉徴収に関する経過措置）  
第十二条 新所得税法第四編第二章第一節の規定、新所得税法第九十條の規定及び新所得税法別表第二から別表第四までは、平成二十八年一月一日以後に支払うべき新所得税法第八十三條第一項に規定する給与等（次項において

「給与等」という。）について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第八十三條第一項に規定する給与等については、なお従前の例による。  
2 新所得税法第九十四條、第九十五條及び第九十五條の二の規定は、平成二十八年一月一日以後に支払を受けるべき給与等について提出する新所得税法第九十四條第七項に規定する給与所得者の扶養控除等申告書、新所得税法第九十五條第五項に規定する従たる給与についての扶養控除等申告書及び新所得税法第九十五條の二第三項に規定する給与所得者の配偶者特別控除申告書について適用する。（公的年金等に係る源泉徴収に関する経過措置）  
第十三条 新所得税法第二百三條の三の規定は、平成二十八年一月一日以後に支払うべき新所得税法第二百三條の二に規定する公的年金等（次項において「公的年金等」という。）について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第二百三條の二に規定する公的年金等については、なお従前の例による。  
2 新所得税法第二百三條の五の規定は、平成二十八年一月一日以後に支払を受けるべき公的年金等について提出する同法第九項に規定する公的年金等の受給者の扶養親族等申告書について適用する。（所得税法の一部改正に伴う調整規定）  
第十四条 附則第一條第九号に定める日が平成二十八年一月一日後である場合における行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第十五條の規定の適用については、同法第三項中「第九十四條第四項」とあるのは「第九十四條第七項」と、「第九十五條第四項」とあるのは「第九十五條第五項」と、同法第四項中「同法第二項」とあるのは「同法第三項」と、同法第五項中「同法第八項」とあるのは「同法第九項」とする。（利子、配当等の受領者の告知に関する経過措置）  
第十五条 新所得税法第二百二十四條第一項の規定は、附則第一條第九号に定める日以後に支払の確定する同項に規定する利子等又は配当等について適用し、同日前に支払の確定した旧所得税法第二百二十四條第一項に規定する利子等又は配当等については、なお従前の例による。  
2 新所得税法第二百二十四條第二項の規定は、附則第一條第九号に定める日以後に支払を受け

る旧所得税法第二十五條第一項第三号に規定する資本の払戻しにより交付を受けた金銭その他の資産については、なお従前の例による。（家事関連費等の必要経費不算入等に関する経過措置）  
第六条 新所得税法第四十五條第一項（第十二号に係る部分に限る。）の規定は、附則第一條第十号に定める日以後に行われた行為に係る同項第十二号に掲げるものについて適用する。（国外転出をする場合の譲渡所得等の特例に関する経過措置）  
第七条 新所得税法第六十條の二の規定は、居住者が平成二十七年七月一日以後に同法第一項に規定する国外転出をする場合について適用する。（贈与等により非居住者に資産が移転した場合の譲渡所得等の特例に関する経過措置）  
第八条 新所得税法第六十條の三の規定は、平成二十七年七月一日以後の同法第一項に規定する贈与等について適用する。（外国転出時課税の規定の適用を受けた場合の譲渡所得等の特例に関する経過措置）  
第九条 新所得税法第六十條の四の規定は、平成二十七年七月一日以後に同法第三項の事由が生ずる場合について適用する。（確定申告書の添付書類に関する経過措置）  
第十条 新所得税法第二百三條第三項（新所得税法第二百二十二條第三項、第二百二十三條第三項、第二百二十五條第四項及び第二百二十七條第四項（これらの規定を新所得税法第六十六條において準用する場合を含む。）並びに第六十六條において準用する場合を含む。）の規定は、平成二十八年分以後の所得税に係る確定申告書を提出する場合について適用し、平成二十七年分以前の所得税に係る確定申告書を提出した場合については、なお従前の例による。（特定の内部取引に係る恒久的施設帰属所得に係る所得の金額の計算に関する経過措置）  
第十一条 新所得税法第六十五條の五の二の規定は、平成二十九年分以後の所得税について適用する。（給与所得に係る源泉徴収に関する経過措置）  
第十二条 新所得税法第四編第二章第一節の規定、新所得税法第九十條の規定及び新所得税法別表第二から別表第四までは、平成二十八年一月一日以後に支払うべき新所得税法第八十三條第一項に規定する給与等（次項において

「給与等」という。）について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第八十三條第一項に規定する給与等については、なお従前の例による。  
2 新所得税法第九十四條、第九十五條及び第九十五條の二の規定は、平成二十八年一月一日以後に支払を受けるべき給与等について提出する新所得税法第九十四條第七項に規定する給与所得者の扶養控除等申告書、新所得税法第九十五條第五項に規定する従たる給与についての扶養控除等申告書及び新所得税法第九十五條の二第三項に規定する給与所得者の配偶者特別控除申告書について適用する。（公的年金等に係る源泉徴収に関する経過措置）  
第十三条 新所得税法第二百三條の三の規定は、平成二十八年一月一日以後に支払うべき新所得税法第二百三條の二に規定する公的年金等（次項において「公的年金等」という。）について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第二百三條の二に規定する公的年金等については、なお従前の例による。  
2 新所得税法第二百三條の五の規定は、平成二十八年一月一日以後に支払を受けるべき公的年金等について提出する同法第九項に規定する公的年金等の受給者の扶養親族等申告書について適用する。（所得税法の一部改正に伴う調整規定）  
第十四条 附則第一條第九号に定める日が平成二十八年一月一日後である場合における行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第十五條の規定の適用については、同法第三項中「第九十四條第四項」とあるのは「第九十四條第七項」と、「第九十五條第四項」とあるのは「第九十五條第五項」と、同法第四項中「同法第二項」とあるのは「同法第三項」と、同法第五項中「同法第八項」とあるのは「同法第九項」とする。（利子、配当等の受領者の告知に関する経過措置）  
第十五条 新所得税法第二百二十四條第一項の規定は、附則第一條第九号に定める日以後に支払の確定する同項に規定する利子等又は配当等について適用し、同日前に支払の確定した旧所得税法第二百二十四條第一項に規定する利子等又は配当等については、なお従前の例による。  
2 新所得税法第二百二十四條第二項の規定は、附則第一條第九号に定める日以後に支払を受け

るべき同項に規定する利子、剰余金の配当又は  
収益の分配について適用し、同日前に支払を受  
けるべき旧所得税法第二百二十四条第二項に規  
定する利子、剰余金の配当又は収益の分配につ  
いては、なお従前の例による。  
(株式等の譲渡の対価の受領者等の告知に関す  
る経過措置)

**第十六条** 新所得税法第二百二十四条の第三項  
(同条第三項及び第四項において準用する場合  
を含む。)の規定は、附則第一条第九号に定め  
る日以後に行われる新所得税法第二百二十四条  
の第三項に規定する株式等の譲渡、同条第三  
項に規定する金銭等の交付又は同条第四項に規  
定する償還金等の交付について適用し、同日前  
に行われた旧所得税法第二百二十四条の第三  
項に規定する株式等の譲渡、同条第三項に規定  
する金銭等の交付又は同条第四項に規定する償  
還金等の交付については、なお従前の例によ  
る。  
(信託受益権の譲渡の対価の受領者等の告知に関  
する経過措置)

**第十七条** 新所得税法第二百二十四条の四の規定  
は、附則第一条第九号に定める日以後に行われ  
る新所得税法第二百二十四条の四に規定する信  
託受益権の譲渡について適用し、同日前に行わ  
れた旧所得税法第二百二十四条の四に規定する  
信託受益権の譲渡については、なお従前の例に  
よる。  
(先物取引の差金等決済をする者の告知に関す  
る経過措置)

**第十八条** 新所得税法第二百二十四条の五第一項  
の規定は、同条第二項に規定する先物取引に係  
る同項に規定する差金等決済で附則第一条第九  
号に定める日以後に行われるものについて適用  
し、旧所得税法第二百二十四条の五第二項に規  
定する先物取引に係る同項に規定する差金等決  
済で同日前に行われたものについては、なお従  
前の例による。  
(金地金等の譲渡の対価の受領者等の告知に関す  
る経過措置)

**第十九条** 新所得税法第二百二十四条の六の規定  
は、附則第一条第九号に定める日以後に行われ  
る新所得税法第二百二十四条の六に規定する金  
地金等の譲渡について適用し、同日前に行われ  
た旧所得税法第二百二十四条の六に規定する金  
地金等の譲渡については、なお従前の例によ  
る。

(財産債務明細書の提出に関する経過措置)  
**第二十条** 平成二十八年一月一日前に提出すべき  
旧所得税法第二百三十二条第一項の明細書につ  
いては、なお従前の例による。  
(罰則に関する経過措置)  
**第三十条** この法律(附則第一条各号に掲げる  
規定にあつては、当該規定。以下この条におい  
て同じ。)の施行前にした行為及びこの附則の  
規定によりなお従前の例によることとされる場  
合におけるこの法律の施行後にした行為に対す  
る罰則の適用については、なお従前の例によ  
る。  
(その他の経過措置の政令への委任)  
**第三十一条** この附則に規定するもののほか、  
この法律の施行に必要な経過措置は、政令  
で定める。

**附則** (平成二十七年九月四日法律第六三  
号) 抄  
(施行期日)  
**第一条** この法律は、平成二十八年四月一日から  
施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、  
当該各号に定める日から施行する。  
一 附則第二十八号、第二十九号第一項及び第  
三項、第三十号から第四十号まで、第四十七  
条(都道府県農業会議及び全国農業会議所の  
役員に係る部分に限る。)、第五十条、第五九  
条並びに第五十五条の規定、公布の日(以下  
「公布日」という。)

(所得税法の一部改正に伴う経過措置)  
**第六十七条** 存続中央会は、所得税法その他所得  
税に関する法令の規定の適用については、同法  
別表第一に掲げる法人とみなす。  
**第六十四条** この法律の施行前にした行為並びに  
この附則の規定によりなお従前の例によること  
とされる場合及びこの附則の規定によりなおそ  
の効力を有することとされる場合におけるこの  
法律の施行後にした行為に対する罰則の適用に  
ついては、なお従前の例による。  
(政令への委任)  
**第十五条** この附則に定めるもののほか、この  
法律の施行に必要な経過措置(罰則に関す  
る経過措置を含む。)は、政令で定める。

**附則** (平成二十八年三月三十一日法律第一  
五号) 抄  
(施行期日)  
**第一条** この法律は、平成二十八年四月一日から  
施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、  
当該各号に定める日から施行する。

一及び二 略  
三 次に掲げる規定 平成二十九年一月一日  
イ 第一条中所得税法第五十七条第二項の改  
正規定、同法第五十一条の第二項第二  
号の改正規定(「第二百五十一条の第二項  
又は第二項(」を「第二百五十一条の第四  
項又は第二項(相続により取得した有価証  
券等の取得費の額に変更があつた場合等  
の」に改正する部分を除く。)、同法第六十  
六条の改正規定(「前編第五章」の下に  
「及び第六章」を加える部分を除く。))並び  
に同法第二百三十二条第一項及び第二百三  
十三条の改正規定並びに附則第六条、第十  
四条第二項及び第六十六条(行政手続に  
おける特定の個人を識別するための番号の  
利用等に関する法律(平成二十五年法律第  
二十七号)第九条第三項の改正規定(「第  
五十七条第二項若しくは」を削る部分に限  
る。))に限る。)

(所得税法の一部改正に伴う経過措置の原則)  
**第二条** この附則に別段の定めがあるものを除  
き、第一条の規定による改正後の所得税法(以  
下附則第二十条まで及び附則第三十一条第一項  
において「新所得税法」という。)の規定は、  
平成二十八年分以後の所得税について適用し、  
平成二十七年分以前の所得税については、なお  
従前の例による。  
(非課税所得に関する経過措置)  
**第三条** 新所得税法第九号第一項第十五号の規定  
は、この法律の施行の日(以下「施行日」とい  
う。))以後に受けるべき同号に掲げる金品につ  
いて適用し、施行日前に受けるべき第一号の規  
定による改正前の所得税法(以下附則第二十  
条までにおいて「旧所得税法」という。))第九号  
第一項第十五号に掲げる金品については、なお  
従前の例による。  
(障害者等の少額預金の利子所得等の非課税に  
関する経過措置)  
**第四条** 新所得税法第十号第一項及び第二項の規  
定は、施行日以後に提出する同条第一項に規定  
する非課税貯蓄申込書について適用し、施行日  
前に提出した旧所得税法第十号第一項に規定す  
る非課税貯蓄申込書については、なお従前の例  
による。  
(無記名公社債の利子等の帰属に関する経過措  
置)  
**第五条** 施行日前に支払を受ける旧所得税法第十  
四号第一項に規定する利子等については、なお  
従前の例による。

(事業に専従する親族がある場合の必要経費の  
特例等に関する経過措置)  
**第六条** 新所得税法第五十七条第二項の規定は、  
平成二十九年一月一日以後に提出する同項の書  
類について適用し、同日前に提出した旧所得  
法第五十七条第二項の書類については、なお従  
前の例による。  
(国外転出をする場合の譲渡所得等の特例に関  
する経過措置)  
**第七条** 新所得税法第六十条の二第四項の規  
定は、平成二十八年一月一日以後に同項に規定す  
る譲渡又は決済をする同項に規定する有価証券  
等、未決済信用取引等又は未決済デリバティブ  
取引について適用し、同日前に旧所得法第六  
十条の二第四項に規定する譲渡又は決済をした  
同項に規定する有価証券等、未決済信用取引等  
又は未決済デリバティブ取引については、なお  
従前の例による。  
2 新所得税法第六十条の二第六項(第三号ロに  
係る部分に限る。))の規定は、平成二十八年一  
月一日以後に同号に掲げる場合に該当する場合  
について適用する。  
(贈与等により非居住者に資産が移転した場合  
の譲渡所得等の特例に関する経過措置)  
**第八条** 新所得税法第六十条の二第四項の規定  
は、平成二十八年一月一日以後に同項に規定す  
る譲渡又は決済をする同項に規定する有価証券  
等、未決済信用取引等又は未決済デリバティブ  
取引について適用し、同日前に旧所得税法第六  
十条の二第四項に規定する譲渡又は決済をした  
同項に規定する有価証券等、未決済信用取引等  
又は未決済デリバティブ取引については、なお  
従前の例による。  
2 新所得税法第六十条の二第六項(第三号ロに  
係る部分に限る。))の規定は、平成二十八年一  
月一日以後に同号に掲げる場合に該当する場合  
について適用する。  
(外国税額控除に関する経過措置)  
**第九条** 新所得税法第九十五条の規定は、平成二  
十九年分以後の所得税について適用する。  
(国外転出をする場合の譲渡所得等の特例の適  
用がある場合の納税猶予に関する経過措置)  
**第十条** 新所得税法第三十七号の二第一項及び  
第二項の規定は、同条第一項に規定する満了基  
準日が平成二十八年一月一日以後である場合に  
ついて適用し、旧所得税法第六十条の二第六項  
第一号若しくは第三号に掲げる場合又は旧所得

るべき同項に規定する利子、剰余金の配当又は  
収益の分配について適用し、同日前に支払を受  
けるべき旧所得税法第二百二十四条第二項に規  
定する利子、剰余金の配当又は収益の分配につ  
いては、なお従前の例による。  
(株式等の譲渡の対価の受領者等の告知に関す  
る経過措置)  
**第十六条** 新所得税法第二百二十四条の第三項  
(同条第三項及び第四項において準用する場合  
を含む。)の規定は、附則第一条第九号に定め  
る日以後に行われる新所得税法第二百二十四条  
の第三項に規定する株式等の譲渡、同条第三  
項に規定する金銭等の交付又は同条第四項に規  
定する償還金等の交付について適用し、同日前  
に行われた旧所得税法第二百二十四条の第三  
項に規定する株式等の譲渡、同条第三項に規定  
する金銭等の交付又は同条第四項に規定する償  
還金等の交付については、なお従前の例によ  
る。  
(信託受益権の譲渡の対価の受領者等の告知に関  
する経過措置)  
**第十七条** 新所得税法第二百二十四条の四の規定  
は、附則第一条第九号に定める日以後に行われ  
る新所得税法第二百二十四条の四に規定する信  
託受益権の譲渡について適用し、同日前に行わ  
れた旧所得税法第二百二十四条の四に規定する  
信託受益権の譲渡については、なお従前の例に  
よる。  
(先物取引の差金等決済をする者の告知に関す  
る経過措置)  
**第十八条** 新所得税法第二百二十四条の五第一項  
の規定は、同条第二項に規定する先物取引に係  
る同項に規定する差金等決済で附則第一条第九  
号に定める日以後に行われるものについて適用  
し、旧所得税法第二百二十四条の五第二項に規  
定する先物取引に係る同項に規定する差金等決  
済で同日前に行われたものについては、なお従  
前の例による。  
(金地金等の譲渡の対価の受領者等の告知に関す  
る経過措置)  
**第十九条** 新所得税法第二百二十四条の六の規定  
は、附則第一条第九号に定める日以後に行われ  
る新所得税法第二百二十四条の六に規定する金  
地金等の譲渡について適用し、同日前に行われ  
た旧所得税法第二百二十四条の六に規定する金  
地金等の譲渡については、なお従前の例によ  
る。

税法第百三十七条の二第一項に規定するその他政令で定める場合に該当することとなった日が同月一日前である場合については、なお従前の例による。

(贈与等により非居住者に資産が移転した場合の譲渡所得等の特例の適用がある場合の納税猶予に関する経過措置)

第十一条 新所得税法第百三十七条の三第一項及び第三項(同条第一項に係る部分に限る。)の規定は、同条第一項に規定する贈与満了基準日が平成二十八年一月一日以後である場合について適用し、旧所得税法第六十条の三第六項第一号若しくは第三号に掲げる場合又は旧所得税法第百三十七条の三第一項に規定するその他政令で定める場合に該当することとなった日が同月一日前である場合については、なお従前の例による。

2 新所得税法第百三十七条の三第二項及び第三項(同条第二項に係る部分に限る。)の規定は、同条第二項に規定する相続等満了基準日が平成二十八年一月一日以後である場合について適用し、旧所得税法第六十条の三第六項第一号若しくは第三号に掲げる場合又は旧所得税法第百三十七条の三第二項に規定するその他政令で定める場合に該当することとなった日が同月一日前である場合については、なお従前の例による。

3 新所得税法第百三十七条の三第十四項の規定は、平成二十八年一月一日以後に同項各号に掲げる場合に該当する場合について適用する。

(国外転出をした者が帰国をした場合等の修正申告の特例に関する経過措置)

第十二条 新所得税法第百五十一条の二(新所得税法第百六十六条において準用する場合を含む。)の規定は、平成二十八年一月一日以後に新所得税法第六十条の二第六項各号に掲げる場合に該当する場合について適用する。

(非居住者である受贈者等が帰国をした場合等の修正申告の特例に関する経過措置)

第十三条 新所得税法第百五十一条の三(新所得税法第百六十六条において準用する場合を含む。)の規定は、平成二十八年一月一日以後に新所得税法第六十条の三第六項各号に掲げる場合に該当する場合について適用する。

(相続により取得した有価証券等の取得費の額に変更があった場合等の修正申告の特例に関する経過措置)

第十四条 新所得税法第百五十一条の四第一項及び第二項の規定は、同条第一項各号又は第二項

各号に定める日が平成二十八年一月一日以後である場合について適用する。

2 新所得税法第百五十一条の四第四項第二号の規定及び新所得税法第百五十一条の六第三項において準用する同号(これらの規定を新所得税法第百六十六条において準用する場合を含む。)の規定は、平成二十九年一月一日以後に新所得税法第百五十一条の六第一項若しくは第二項又は第百五十一条の六第一項に規定する修正申告書の提出期限が到来する所得税について適用する。

(遺産分割等があった場合の修正申告の特例等に関する経過措置)

第十五条 新所得税法第百五十一条の五及び第百五十一条の六(これらの規定を新所得税法第百六十六条において準用する場合を含む。)の規定並びに新所得税法第百五十三条の五(新所得税法第百六十七条において準用する場合を含む。)の規定は、平成二十八年一月一日以後に新所得税法第百五十一条の六第一項に規定する遺産分割等の事由が生ずる場合について適用する。

(相続により取得した有価証券等の取得費の額に変更があった場合等の更正の請求の特例に関する経過措置)

第十六条 新所得税法第百五十三条の四の規定は、同条第一項各号又は第二項各号に定める日が平成二十八年一月一日以後である場合について適用する。

(非居住者に係る外国税額の控除に関する経過措置)

第十七条 新所得税法第百六十五条の六の規定は、平成二十九年分以後の所得税について適用する。

(給与所得者の配偶者特別控除申告書等に関する経過措置)

第十八条 新所得税法第百九十五条の二第一項(第三号に係る部分に限る。)の規定は、施行日以後に提出する同条第三項に規定する給与所得者の配偶者特別控除申告書について適用する。

2 新所得税法第百九十八条第六項の規定は、平成二十九年一月一日以後に支払を受けるべき新所得税法第百八十三条第一項に規定する給与等に係る新所得税法第百九十八条第六項に規定する扶養控除等申告書について適用する。

3 新所得税法第百九十九条の五第九項の規定は、平成二十九年一月一日以後に支払を受けるべき

新所得税法第百三十三條の二に規定する公的年金等に係る新所得税法第百三十三條の五第一項の申告書について適用する。

(告知に関する経過措置)

第十九条 新所得税法第百二十四条第一項の規定は、施行日以後に支払の確定する同項に規定する利子等又は配当等について適用し、施行日前に支払の確定した旧所得税法第百二十四条第一項に規定する利子等又は配当等については、なお従前の例による。

2 新所得税法第百二十四条の三第一項(同条第三項及び第四項において準用する場合を含む。)の規定は、施行日以後に行われる同条第一項に規定する株式等の譲渡、同条第三項に規定する金銭等の交付又は同条第四項に規定する償還金等の交付について適用し、施行日前に行われた旧所得税法第百二十四条の三第一項に規定する株式等の譲渡、同条第三項に規定する金銭等の交付又は同条第四項に規定する償還金等の交付については、なお従前の例による。

3 新所得税法第百二十四条の四の規定は、施行日以後に行われる同条に規定する信託受益権の譲渡について適用し、施行日前に行われた旧所得税法第百二十四条の四に規定する信託受益権の譲渡については、なお従前の例による。

4 新所得税法第百二十四条の五第一項の規定は、同条第二項に規定する先物取引に係る同項に規定する差金等決済で施行日以後に行われるものについては、なお従前の例による。

5 新所得税法第百二十四条の六の規定は、施行日以後に行われる同条に規定する金地金等の譲渡について適用し、施行日前に行われた旧所得税法第百二十四条の六に規定する金地金等の譲渡については、なお従前の例による。

(外国親会社等が国内の役員等に給与をした経済的利益に関する調査に関する経過措置)

第二十条 新所得税法第百二十八条の三の二の規定は、平成二十八年一月一日以後に同条に規定する供与等を受ける経済的利益について適用し、同日前に旧所得税法第百二十八条の三の二に規定する供与等を受けた経済的利益については、なお従前の例による。

(罰則に関する経過措置)

第百六十八条 この法律(附則第一条各号に掲げる規定にあつては、当該規定。以下この条にお

いて同じ。)の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

(政令への委任)

第百六十九条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。

附則(平成二八年五月一八日法律第三十九号)抄

第一条 この法律は、公布の日から起算して一年を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 第一条並びに次条から附則第四条まで、附則第九条及び附則第十八条の規定 公布の日(罰則に関する経過措置)

第十七条 この法律(附則第一条第一号に掲げる規定にあつては、当該規定)の施行の日前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合における同日以後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

(政令への委任)

第十八条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置(罰則に関する経過措置を含む)は、政令で定める。

附則(平成二八年五月一八日法律第四〇号)抄

第一条 この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附則(平成二八年六月三日法律第六三〇号)抄

第一条 この法律は、平成二十九年四月一日から施行する。

附則(平成二八年一月二八日法律第八九号)抄

第一条 この法律は、公布の日から起算して一年を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。ただし、第一章、第三章、第百三

条、第百六条、第百七条、第百十条(第八十条



附 則 (平成二九年六月二日法律第四五号)

この法律は、民法改正法の施行の日から施行する。ただし、第百三十一条の二、第百三十一条の三、第百六十七條の二、第百六十七條の三及び第百六十二條の規定は、公布の日から施行する。

附 則 (平成二九年六月二三日法律第七四号) 抄

第一条 この法律は、平成三十年四月一日から施行する。

附 則 (平成三〇年三月三十一日法律第七号) 抄

第一条 この法律は、平成三十年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。一から三まで 略

四 次に掲げる規定 平成三十一年一月一日

イ 第一条中所得税法第二十一条第八号の四の改正規定、同法第九十五条の改正規定(同条第二項に係る部分を除く)、同法第六十二条の改正規定及び同法第六十五条の六第五項の改正規定並びに附則第三条、第十条及び第十二条の規定

五 略

六 次に掲げる規定 令和二年一月一日

イ 第一条中所得税法第二十一条第一項の改正規定(同項第八号の四に係る部分及び同項第四十一号に係る部分を除く)、同法第二十一条第一項第五号の改正規定、同法第二十八号第三項の改正規定、同法第三十五条第二項の改正規定、同法第五十七条の二第二項の改正規定、同法第八十三条第一項第一号の改正規定、同法第八十三条の二第一項の改正規定、同法第八十六条第一項の改正規定、同法第九十三条及び第九十四条の改正規定、同法第九十五条第一項の改正規定、同法第九十五条第二項の改正規定、同法第九十五条第三項の改正規定、同法第九十五条の五の二の次に一条を加える改正規定、同法第九十五条の六第一項の改正規定、同法第九十六条の改正規定、同法第九十九条第三号の改正規定、同法第一百七十六条に一項を加える改正規定、同法第一百八十条の二の改正規定、同法第一百九十条第二号ホの改正規定、同法第百

九十五条の二第二項第二号の改正規定、同条の次に一条を加える改正規定、同法第二百三十一条第一号イの改正規定、同法別表第二の改正規定、同法別表第三の改正規定並びに同法別表第四及び別表第五の改正規定並びに附則第九号及び第十三号から第十五号までの規定

七 略

八 次に掲げる規定 令和二年十月一日

イ 第一条中所得税法第九十六条第一項の改正規定及び同法第九十八条の改正規定並びに附則第十六条の規定

九 次に掲げる規定 令和三年一月一日

イ 第一条中所得税法第二十八条の四第一項の改正規定及び附則第十八条の規定

十 次に掲げる規定 農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律(平成三十年法律第二十三号)の施行の日

イ 第一条中所得税法第五十八条第一項第一号の改正規定及び附則第七号の規定

十一 第一条中所得税法第二百三十三号の七の改正規定及び附則第十七条の規定

厚生年金保険制度及び農林漁業団体職員共済組合制度の統合を図るための農林漁業団体職員共済組合法等を廃止する等の法律の一部を改正する法律(平成三十年法律第三十一号)の施行の日

十二 次に掲げる規定 地方税法等の一部を改正する法律(平成三十年法律第三号) 附則第一条第四号に掲げる規定の施行の日

イ 第一条中所得税法別表第一の改正規定(所得税法の一部改正に伴う経過措置の原則)

第二条 この附則に別段の定めがあるものを除き、第一条の規定による改正後の所得税法(以下附則第十八条まで及び第八十一号において「新所得税法」という。)の規定は、令和二年分以後の所得税について適用し、令和元年分(平成三十一年一月一日から令和元年十二月三十一日までの期間に係る年分をいう。以下附則第八十一条までにおいて同じ。)以前の所得税については、なお従前の例による。

第三条 新所得税法第二条第一項第八号の四(非居住者又は外国人に係る恒久的施設の設定に関する経過措置)

居住者に係る部分に限る。)の規定は、令和元年分以後の所得税又は平成三十一年一月一日以後に支払を受けるべき新所得税法第二百十二条第一項に規定する国内源泉所得について適用

し、平成三十年分以前の所得税又は同日前に支払を受けるべき第一条の規定による改正前の所得税法(以下附則第十八条までにおいて「旧所得税法」という。)第二百十二条第一項に規定する国内源泉所得については、なお従前の例による。

2 新所得税法第二条第一項第八号の四(外国人に係る部分に限る。)の規定は、平成三十一年一月一日以後に開始する事業年度において支払を受けるべき新所得税法第五条第二項第二号に規定する外国人課税所得について適用し、同日前に開始した事業年度において支払を受けるべき旧所得税法第五条第二項第二号に規定する外国人課税所得については、なお従前の例による。

3 第一項の規定により新所得税法第二条第一項第八号の四の規定の適用がある場合における旧恒久的施設を有していた非居住者(平成三十一年十二月三十一日において旧所得税法第二条第一項第八号の四に規定する恒久的施設(次項第一号において「旧恒久的施設」という。)を有していた非居住者であつて、新所得税法第二条第一項第八号の四に規定する恒久的施設(次項各号において「新恒久的施設」という。)に該当するものを有していなかったものをいう。)に該当する所得税法その他所得税法に関する法令の規定の適用については、同法第二条第一項第四十二号中「非居住者で恒久的施設を有するもの」とあるのは、「所得税法等の一部を改正する法律(平成三十年法律第七号) 附則第三条第三項(非居住者又は外国人に係る恒久的施設の設定に関する経過措置)に規定する旧恒久的施設を有していた非居住者」とする。

4 第一項又は第二項の規定により新所得税法第二条第一項第八号の四の規定の適用がある場合における所得税法及び租税特別措置法の規定の適用については、次に定めるところによる。

一 旧恒久的施設を有していなかった外国人(平成三十一年十二月三十一日において旧恒久的施設を有していなかった外国人であつて、新恒久的施設に該当するものを有していたものをいう。以下この項において同じ。)が平成三十一年一月一日において新恒久的施設を有することとなった場合における当該旧恒久的施設を有していなかった外国人の同日前に発行した債券の利子のうち当該新恒久的施設を通じて行う事業に係るものについて

は、所得税法第六十一条第一項第八号に掲げる国内源泉所得に該当しないものとみなす。

二 旧恒久的施設を有していなかった外国人が平成三十一年一月一日において新恒久的施設を有することとなった場合における当該旧恒久的施設を有していなかった外国人により同日前に国外において発行された債券(当該新恒久的施設を通じて行う事業に係るものとして政令で定めるものに限る。)で、その利子の支払が国外において行われるものについては、租税特別措置法第六十一条から第三項までの規定は、適用しない。

三 割引債(租税特別措置法第四十一条の十二の二第六項第一号に規定する割引債をいう。以下この号において同じ。)の償還金に係る同項第三号に規定する差益金額(旧恒久的施設を有していなかった外国人が平成三十一年一月一日において新恒久的施設を有することとなった場合における当該旧恒久的施設を有していなかった外国人の同日前に発行した割引債の償還金の額のうち当該新恒久的施設を通じて行う事業に係るものとして政令で定める金額に係るものに限る。)については、同条の規定は、適用しない。

四 旧恒久的施設を有していなかった外国人が平成三十一年一月一日において新恒久的施設を有することとなった場合における当該旧恒久的施設を有していなかった外国人の同日前に発行した割引債(租税特別措置法第四十一条の十三の二第一項に規定する割引債をいう。以下この号において同じ。)の償還差益(同項に規定する償還差益をいう。以下この号において同じ。)のうち当該新恒久的施設を通じて行う事業に係るものとして政令で定めるものについては、同項の規定により所得税法第六十一条第一項第二号に掲げる国内源泉所得とみなされる割引債の償還差益に該当しないものとみなす。

五 前二項に定めるもののほか、第一項又は第二項の規定により新所得税法第二条第一項第八号の四の規定の適用がある場合における所得税に関する法令の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

4 第四条 新所得税法第二十五条第二項の規定は、この法律の施行の日(以下「施行日」という。)

(配当等とみなす金額に関する経過措置)

は、所得税法第六十一条第一項第八号に掲げる国内源泉所得に該当しないものとみなす。

二 旧恒久的施設を有していなかった外国人が平成三十一年一月一日において新恒久的施設を有することとなった場合における当該旧恒久的施設を有していなかった外国人により同日前に国外において発行された債券(当該新恒久的施設を通じて行う事業に係るものとして政令で定めるものに限る。)で、その利子の支払が国外において行われるものについては、租税特別措置法第六十一条から第三項までの規定は、適用しない。

三 割引債(租税特別措置法第四十一条の十二の二第六項第一号に規定する割引債をいう。以下この号において同じ。)の償還金に係る同項第三号に規定する差益金額(旧恒久的施設を有していなかった外国人が平成三十一年一月一日において新恒久的施設を有することとなった場合における当該旧恒久的施設を有していなかった外国人の同日前に発行した割引債の償還金の額のうち当該新恒久的施設を通じて行う事業に係るものとして政令で定める金額に係るものに限る。)については、同条の規定は、適用しない。

四 旧恒久的施設を有していなかった外国人が平成三十一年一月一日において新恒久的施設を有することとなった場合における当該旧恒久的施設を有していなかった外国人の同日前に発行した割引債(租税特別措置法第四十一条の十三の二第一項に規定する割引債をいう。以下この号において同じ。)の償還差益(同項に規定する償還差益をいう。以下この号において同じ。)のうち当該新恒久的施設を通じて行う事業に係るものとして政令で定めるものについては、同項の規定により所得税法第六十一条第一項第二号に掲げる国内源泉所得とみなされる割引債の償還差益に該当しないものとみなす。

五 前二項に定めるもののほか、第一項又は第二項の規定により新所得税法第二条第一項第八号の四の規定の適用がある場合における所得税に関する法令の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

4 第四条 新所得税法第二十五条第二項の規定は、この法律の施行の日(以下「施行日」という。)

(配当等とみなす金額に関する経過措置)

は、所得税法第六十一条第一項第八号に掲げる国内源泉所得に該当しないものとみなす。

二 旧恒久的施設を有していなかった外国人が平成三十一年一月一日において新恒久的施設を有することとなった場合における当該旧恒久的施設を有していなかった外国人により同日前に国外において発行された債券(当該新恒久的施設を通じて行う事業に係るものとして政令で定めるものに限る。)で、その利子の支払が国外において行われるものについては、租税特別措置法第六十一条から第三項までの規定は、適用しない。

三 割引債(租税特別措置法第四十一条の十二の二第六項第一号に規定する割引債をいう。以下この号において同じ。)の償還金に係る同項第三号に規定する差益金額(旧恒久的施設を有していなかった外国人が平成三十一年一月一日において新恒久的施設を有することとなった場合における当該旧恒久的施設を有していなかった外国人の同日前に発行した割引債の償還金の額のうち当該新恒久的施設を通じて行う事業に係るものとして政令で定める金額に係るものに限る。)については、同条の規定は、適用しない。

四 旧恒久的施設を有していなかった外国人が平成三十一年一月一日において新恒久的施設を有することとなった場合における当該旧恒久的施設を有していなかった外国人の同日前に発行した割引債(租税特別措置法第四十一条の十三の二第一項に規定する割引債をいう。以下この号において同じ。)の償還差益(同項に規定する償還差益をいう。以下この号において同じ。)のうち当該新恒久的施設を通じて行う事業に係るものとして政令で定めるものについては、同項の規定により所得税法第六十一条第一項第二号に掲げる国内源泉所得とみなされる割引債の償還差益に該当しないものとみなす。

五 前二項に定めるもののほか、第一項又は第二項の規定により新所得税法第二条第一項第八号の四の規定の適用がある場合における所得税に関する法令の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

4 第四条 新所得税法第二十五条第二項の規定は、この法律の施行の日(以下「施行日」という。)

(配当等とみなす金額に関する経過措置)

は、所得税法第六十一条第一項第八号に掲げる国内源泉所得に該当しないものとみなす。

二 旧恒久的施設を有していなかった外国人が平成三十一年一月一日において新恒久的施設を有することとなった場合における当該旧恒久的施設を有していなかった外国人により同日前に国外において発行された債券(当該新恒久的施設を通じて行う事業に係るものとして政令で定めるものに限る。)で、その利子の支払が国外において行われるものについては、租税特別措置法第六十一条から第三項までの規定は、適用しない。

三 割引債(租税特別措置法第四十一条の十二の二第六項第一号に規定する割引債をいう。以下この号において同じ。)の償還金に係る同項第三号に規定する差益金額(旧恒久的施設を有していなかった外国人が平成三十一年一月一日において新恒久的施設を有することとなった場合における当該旧恒久的施設を有していなかった外国人の同日前に発行した割引債の償還金の額のうち当該新恒久的施設を通じて行う事業に係るものとして政令で定める金額に係るものに限る。)については、同条の規定は、適用しない。

四 旧恒久的施設を有していなかった外国人が平成三十一年一月一日において新恒久的施設を有することとなった場合における当該旧恒久的施設を有していなかった外国人の同日前に発行した割引債(租税特別措置法第四十一条の十三の二第一項に規定する割引債をいう。以下この号において同じ。)の償還差益(同項に規定する償還差益をいう。以下この号において同じ。)のうち当該新恒久的施設を通じて行う事業に係るものとして政令で定めるものについては、同項の規定により所得税法第六十一条第一項第二号に掲げる国内源泉所得とみなされる割引債の償還差益に該当しないものとみなす。

五 前二項に定めるもののほか、第一項又は第二項の規定により新所得税法第二条第一項第八号の四の規定の適用がある場合における所得税に関する法令の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

4 第四条 新所得税法第二十五条第二項の規定は、この法律の施行の日(以下「施行日」という。)

(配当等とみなす金額に関する経過措置)

以後に行われる合併及び同項の分割型分割について適用する。

第五條 この法律の施行の際現に旧所得税法第五十三條第一項に規定する事業（以下この項及び第三項において「対象事業」という。）を営む個人（この法律の施行の際現に営まれている対象事業につき施行日以後に移転を受ける個人を含む。第三項において「経過措置個人」という。）の平成三十年から令和十二年までの各年分の事業所得の金額の計算については、同条（旧所得税法第六十五條第一項の規定により準じて計算する場合を含む。次項及び第三項において同じ。）の規定は、なおその効力を有する。この場合において、旧所得税法第五十三條第一項中「政令で定めるところにより計算した金額」とあるのは、令和四年分については「政令で定めるところにより計算した金額の十分の九に相当する金額」と、令和五年分については「政令で定めるところにより計算した金額の十分の八に相当する金額」と、令和六年分については「政令で定めるところにより計算した金額の十分の七に相当する金額」と、令和七年分については「政令で定めるところにより計算した金額の十分の六に相当する金額」と、令和八年分については「政令で定めるところにより計算した金額の十分の五に相当する金額」と、令和九年分については「政令で定めるところにより計算した金額の十分の四に相当する金額」と、令和十年分については「政令で定めるところにより計算した金額の十分の三に相当する金額」と、令和十一年分については「政令で定めるところにより計算した金額の十分の一に相当する金額」とする。

政令で定める金額は、平成三十年分の事業所得の金額の計算上、総収入金額に算入する。前三項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

（株式交換等に係る譲渡所得等の特例に関する経過措置）

第六條 新所得税法第五十七條の四第一項の規定は、施行日以後に行われる株式交換について適用し、施行日以前に行われた株式交換については、なお従前の例による。

（固定資産の交換の場合の譲渡所得の特例に関する経過措置）

第七條 新所得税法第五十八條第一項の規定は、個人が附則第一条第十号に定める日以後に行う同項の交換について適用し、個人が同日以前に行った旧所得税法第五十八條第一項の交換については、なお従前の例による。

（リース譲渡に係る収入及び費用の帰属の時期に関する経過措置）

第八條 施行日以前に旧所得税法第六十五條第三項に規定する延払条件付販売等（以下この条において「延払条件付販売等」という。）に該当する旧所得税法第六十五條第一項に規定する資産の販売等（新所得税法第六十五條第一項に規定するリース譲渡を除く。以下この条において「特定資産の販売等」という。）を行った個人（施行日以前に行われた延払条件付販売等に該当する特定資産の販売等に係る契約の移転を受けた個人を含む。）の平成三十年から令和五年までの各年分の事業所得の金額の計算については、旧所得税法第六十五條（特定資産の販売等に係る部分に限るものとし、旧所得税法第六十五條第一項の規定により準じて計算する場合を含む。）の規定は、なおその効力を有する。

（旧所得税法第五十三條第一項の規定により施行日以前に対象事業を営んでいた個人（経過措置個人を除く。）の平成二十九年分の事業所得の金額の計算上必要経費に算入された返品調整引当金勘定の金額を計算上必要経費に算入された返品調整引当金勘定の金額その他これに準ずるものとして

政令で定める金額は、平成三十年分の事業所得の金額の計算上、総収入金額に算入する。

前三項の規定の適用に関し必要な事項は、政令で定める。

（株式交換等に係る譲渡所得等の特例に関する経過措置）

第六條 新所得税法第五十七條の四第一項の規定は、施行日以後に行われる株式交換について適用し、施行日以前に行われた株式交換については、なお従前の例による。

（固定資産の交換の場合の譲渡所得の特例に関する経過措置）

第七條 新所得税法第五十八條第一項の規定は、個人が附則第一条第十号に定める日以後に行う同項の交換について適用し、個人が同日以前に行った旧所得税法第五十八條第一項の交換については、なお従前の例による。

及び「未計上経費額」という。）は、当該各号に定める年（次項及び第四項において「基準年」という。）の年分の事業所得の金額の計算上、総収入金額及び必要経費に算入する。

一 当該特定資産の販売等に係る収入金額及び費用の額につき平成三十年から令和五年までの各年において旧効力所得税法第六十五條第一項に規定する延払基準の方法により経理しなかつた場合、その経理しなかつた年

二 当該特定資産の販売等に係る収入金額及び費用の額のうち、令和五年までの各年分の事業所得の金額の計算上総収入金額及び必要経費に算入されなかつたものがある場合、令和六年

三 旧効力所得税法第六十五條第一項本文の規定の適用を受ける個人の延払条件付販売等に該当する特定資産の販売等に係る収入金額及び費用の額が前項各号に掲げる場合に該当する場合において、当該特定資産の販売等に係る未計上収入金額が当該特定資産の販売等に係る未計上経費額を超えるときは、同項の規定にかかわらず、第一号に掲げる金額（事業を廃止した日の属する年及び同号に掲げる金額が第二号に掲げる金額を超える年にあつては、同号に掲げる金額）を、基準年以後の各年分の事業所得の金額の計算上、総収入金額及び必要経費に算入する。

一 当該未計上収入金額及び未計上経費額を百二十で除し、これにその年において事業を営んでいた期間の月数を乗じて計算した金額

二 イに掲げる金額からロに掲げる金額を控除した金額

イ 当該未計上収入金額のうちその年の前年以前の各年分の事業所得の金額の計算上総収入金額及び必要経費に算入された金額

四 前項の規定は、基準年の年分の所得税に係る確定申告書と同項の規定の適用を受ける旨の記載がある場合に限り、適用する。

五 税務署長は、前項の確定申告書の提出がなかつた場合又は同項の記載がない確定申告書の提出があつた場合においても、その提出がなかつたこと又はその記載がなかつたことについてやむを得ない事情があると認めるときは、第三項の規定を適用することができる。

六 第三項第一号の月数は、暦に従つて計算し、一月に満たない端数を生じたときは、これを切り捨てる。

第七條 新所得税法第九十三條の規定は、居住者が令和二年一月一日以後に支払を受ける同条第一項に規定する集団投資信託の収益の分配に係る同項に規定する分配時調整外国税相当額について適用する。

（公的年金等に係る国内源泉所得に対する所得税に関する経過措置）

第十四條 新所得税法第六十九條第三号及び第二百十三條第一号イの規定は、令和二年一月一日以後に支払うべき新所得税法第六十一條第一項第二号ロに掲げる年金について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第六十一條第一項第二号ロに掲げる年金については、なお従前の例による。

（外国税額控除に関する経過措置）

第十條 新所得税法第九十五條第七項の規定は、令和元年分以後の所得税について適用し、平成三十年分以前の所得税については、なお従前の例による。

（確定所得申告を要しない場合に関する経過措置）

第十一條 新所得税法第二百一十一條第三項の規定は、平成三十年分以後の所得税については、適用し、平成二十九年分以前の所得税については、なお従前の例による。

第十二條 新所得税法第六十二條第二項の規定は、令和元年分以後の所得税については、なお従前の例による。

第十三條 新所得税法第六十五條の五の三の規定は、恒久的施設を有する非居住者が令和二年一月一日以後に支払を受ける同条第一項に規定する集団投資信託の収益の分配に係る同項に規定する分配時調整外国税相当額について適用する。

第十四條 新所得税法第六十九條第三号及び第二百十三條第一号イの規定は、令和二年一月一日以後に支払うべき新所得税法第六十一條第一項第二号ロに掲げる年金について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第六十一條第一項第二号ロに掲げる年金については、なお従前の例による。

第十五條 新所得税法第九十三條の規定は、居住者が令和二年一月一日以後に支払を受ける同条第一項に規定する集団投資信託の収益の分配に係る同項に規定する分配時調整外国税相当額について適用する。

（公的年金等に係る国内源泉所得に対する所得税に関する経過措置）

第十四條 新所得税法第六十九條第三号及び第二百十三條第一号イの規定は、令和二年一月一日以後に支払うべき新所得税法第六十一條第一項第二号ロに掲げる年金について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第六十一條第一項第二号ロに掲げる年金については、なお従前の例による。

（外国税額控除に関する経過措置）

第十條 新所得税法第九十五條第七項の規定は、令和元年分以後の所得税について適用し、平成三十年分以前の所得税については、なお従前の例による。

（確定所得申告を要しない場合に関する経過措置）

第十一條 新所得税法第二百一十一條第三項の規定は、平成三十年分以後の所得税については、適用し、平成二十九年分以前の所得税については、なお従前の例による。

第十二條 新所得税法第六十二條第二項の規定は、令和元年分以後の所得税については、なお従前の例による。

第十三條 新所得税法第六十五條の五の三の規定は、恒久的施設を有する非居住者が令和二年一月一日以後に支払を受ける同条第一項に規定する集団投資信託の収益の分配に係る同項に規定する分配時調整外国税相当額について適用する。

第十四條 新所得税法第六十九條第三号及び第二百十三條第一号イの規定は、令和二年一月一日以後に支払うべき新所得税法第六十一條第一項第二号ロに掲げる年金について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第六十一條第一項第二号ロに掲げる年金については、なお従前の例による。

第十五條 新所得税法第九十三條の規定は、居住者が令和二年一月一日以後に支払を受ける同条第一項に規定する集団投資信託の収益の分配に係る同項に規定する分配時調整外国税相当額について適用する。

（公的年金等に係る国内源泉所得に対する所得税に関する経過措置）

(給与所得に係る源泉徴収に関する経過措置)  
第十五条 新所得税法第九十条及び別表第二から別表第五までの規定は、令和二年一月一日以後に支払うべき新所得税法第八十三条第一項に規定する給与等(次項において「給与等」という。)について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第八十三条第一項に規定する給与等については、なお従前の例による。

2 新所得税法第九十五条の三の規定は、令和二年一月一日以後に支払を受けるべき給与等について提出する同条第二項に規定する給与と所得者の基礎控除申告書について適用する。(給与と所得者の源泉徴収に関する申告書の提出時期等の特例に関する経過措置)  
第十六条 新所得税法第九十八条第七項の規定は、以後に提出する新所得税法第九十六条第三項に規定する給与と所得者の保険料控除申告書について適用する。

(源泉徴収を要しない公的年金等に関する経過措置)  
第十七条 新所得税法第二百三条の七の規定は、附則第一条第十一号に定める日以後に支払うべき新所得税法第二百三条の二に規定する公的年金等について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第二百三条の二に規定する公的年金等については、なお従前の例による。

(支払調書等の提出の特例に関する経過措置)  
第十八条 新所得税法第二百二十八条の四第一項の規定は、以後に提出すべき同項に規定する調書等について適用し、同日前に提出すべき旧所得税法第二百二十八条の四第一項に規定する調書等については、なお従前の例による。

(罰則に関する経過措置)  
第一百四十三条 この法律(附則第一条各号に掲げる規定にあつては、当該規定。以下この条において同じ。)の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

(政令への委任)  
第一百四十四条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。

附則 (平成三十一年三月二十九日法律第六号)抄  
第一条 この法律は、平成三十一年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一及び二 略  
三 次に掲げる規定 令和元年七月一日  
イ 第一条中所得税法第五十一条の六第一項の改正規定及び附則第八条の規定  
四及び五 略  
六 次に掲げる規定 令和二年一月一日  
イ 第一条中所得税法の目次の改正規定、同法第八十五条の二第二項の改正規定、同法第二百一十一条第三項の改正規定、同法第七十六条第三項の改正規定、同法第八十条の二第三項の改正規定、同法第八十六条の次に一条を加える改正規定、同法第八十七条の改正規定、同法第九十条第二号の改正規定、同法第九十八条第二項の改正規定、同法第二百三条の六(見出しを含む。)の改正規定、同法第四編第三章の二中同条を第二百三条の七とする改正規定、同法第二百三条の五の改正規定、同法第二百三条の四の改正規定、同法第二百三条の五とする改正規定、同法第二百三条の三の次に一条を加える改正規定、同法別表第二の備考の改正規定、同法別表第三の備考の改正規定及び同法別表第四の備考(一)(二)の改正規定並びに附則第五条及び第九条から第十一条までの規定 令和二年四月一日  
イ 第一条中所得税法第二百三十七條の二第二項及び第二百三十七條の三第二項の改正規定並びに附則第七条の規定  
八から十二まで 略

三 第一条中所得税法第四十五条第一項第三号の次に一号を加える改正規定及び次条の規定 森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律(平成三十一年法律第三号)附則第一条ただし書に規定する規定の施行の日(家事関連費等の必要経費不算入等に関する経過措置)  
第二条 所得税法第四十五条第一項及び第四項(同条第一項第三号の二に係る部分に限る。)の規定は、個人が前条第十三号に定める日以後に納付する同法第四十五条第一項第三号の二に掲げる森林環境税及び森林環境譲与税に係る延滞金について適用する。  
(仮想通貨の譲渡原価等の計算及びその評価の方法に関する経過措置)  
第三条 第一条の規定による改正後の所得税法(以下「新所得税法」という。)第四十八条の二

の規定は、令和元年分(平成三十一年一月一日から令和元年十二月三十一日までの期間に係る年分をいう。以下附則第九十一条までにおいて同じ。)以後の所得税について適用する。(株式交換等に係る譲渡所得等の特例に関する経過措置)  
第四条 新所得税法第五十七条の四第一項の規定は、この法律の施行の日(以下「施行日」という。)以後に行われる株式交換について適用し、施行日前行われた株式交換については、なお従前の例による。

(配偶者特別控除に関する経過措置)  
第五条 新所得税法第八十三条の二第二項の規定は、令和二年分以後の所得税について適用し、令和元年分以前の所得税については、なお従前の例による。

(確定申告等に関する経過措置)  
第六条 新所得税法第二百一十条第一項(新所得税法第二百一十二条第三項、第二百一十五条第四項及び第二百一十七条第四項(これらの規定を新所得税法第六十六条において準用する場合を含む。))並びに第六十六条において準用する場合を含む。)及び第二百一十二条第一項の規定は、施行日以後に令和元年分以後の所得税に係る確定申告書を提出する場合について適用し、施行日前に確定申告書を提出した場合及び施行日以後に平成三十年分以前の所得税に係る確定申告書を提出する場合については、なお従前の例による。

この場合において、施行日以後に同項の規定により同年分以前の所得税に係る確定申告書を提出するときは、同項中「できる」とあるのは、「できる。この場合において、その年において支払を受けるべき第二十八条第一項(給与所得)の規定する給与等で第九十条(年末調整)の規定の適用を受けたものを有する居住者が、当該申告書を提出するときは、第九十条第一項各号に掲げる事項のうち財務省令で定めるものについては、財務省令で定める記載によることができる。」とする。

2 新所得税法第二百一十条第三項(新所得税法第二百一十二条第三項、第二百一十三条第三項、第二百一十五条第四項及び第二百一十七条第四項(これらの規定を新所得税法第六十六条において準用する場合を含む。))並びに第六十六条において準用する場合を含む。)の規定は、施行日以後に確定申告書を提出する場合について適用し、施行日以前に確定申告書を提出する場合は、なお従前の例による。

(遺産分割等があつた場合の修正申告の特例に関する経過措置)  
第八条 令和元年七月一日前に開始した相続又は遺贈により旧所得税法第六十条の三第一項から第三項までの規定の適用を受けた居住者について生じた旧所得税法第五十一条の六第一項第三号に掲げる事由については、なお従前の例による。

(信託財産に係る利子等の課税の特例に関する経過措置)  
第九条 新所得税法第七十六条第三項の規定は、令和二年一月一日以後に支払われる同項に規定する収益の分配について適用し、同日前に支払われた旧所得税法第七十六条第三項に規定する収益の分配については、なお従前の例による。

2 新所得税法第八十条の二第三項の規定は、令和二年一月一日以後に支払われる同項に規定する収益の分配について適用し、同日前に支払われた旧所得税法第八十条の二第三項に規定する収益の分配については、なお従前の例による。

(給与所得に係る源泉徴収に関する経過措置)  
第十条 新所得税法第四編第二章第一節、第九十条及び別表第二から別表第四までの規定は、令和二年一月一日以後に支払うべき新所得税法第九十一条第一項に規定する給与等について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第九十一条第一項に規定する給与等については、なお従前の例による。

し、施行日前に確定申告書を提出した場合については、なお従前の例による。  
(国外転出をする場合の譲渡所得等の特例の適用がある場合の納税猶予等に関する経過措置)  
第七条 令和二年四月一日前に第一条の規定による改正前の所得税法(以下「旧所得税法」という。)第三百七十七条の二第十項に規定する継続適用届出書の提出があつた場合における同項に規定する納税猶予分の所得税額に相当する所得税並びに当該所得税に係る利子税及び延滞税の徴収を目的とする国の権利の時効については、なお従前の例による。

2 令和二年四月一日前に旧所得税法第三百七十七条の二第十項に規定する継続適用届出書の提出があつた場合における同項に規定する納税猶予分の所得税額に相当する所得税に係る利子税及び延滞税の徴収を目的とする国の権利の時効については、なお従前の例による。

(遺産分割等があつた場合の修正申告の特例に関する経過措置)  
第八条 令和元年七月一日前に開始した相続又は遺贈により旧所得税法第六十条の三第一項から第三項までの規定の適用を受けた居住者について生じた旧所得税法第五十一条の六第一項第三号に掲げる事由については、なお従前の例による。

(信託財産に係る利子等の課税の特例に関する経過措置)  
第九条 新所得税法第七十六条第三項の規定は、令和二年一月一日以後に支払われる同項に規定する収益の分配について適用し、同日前に支払われた旧所得税法第七十六条第三項に規定する収益の分配については、なお従前の例による。

2 新所得税法第八十条の二第三項の規定は、令和二年一月一日以後に支払われる同項に規定する収益の分配について適用し、同日前に支払われた旧所得税法第八十条の二第三項に規定する収益の分配については、なお従前の例による。

(給与所得に係る源泉徴収に関する経過措置)  
第十条 新所得税法第四編第二章第一節、第九十条及び別表第二から別表第四までの規定は、令和二年一月一日以後に支払うべき新所得税法第九十一条第一項に規定する給与等について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第九十一条第一項に規定する給与等については、なお従前の例による。

し、施行日前に確定申告書を提出した場合については、なお従前の例による。  
(国外転出をする場合の譲渡所得等の特例の適用がある場合の納税猶予等に関する経過措置)  
第七条 令和二年四月一日前に第一条の規定による改正前の所得税法(以下「旧所得税法」という。)第三百七十七条の二第十項に規定する継続適用届出書の提出があつた場合における同項に規定する納税猶予分の所得税額に相当する所得税並びに当該所得税に係る利子税及び延滞税の徴収を目的とする国の権利の時効については、なお従前の例による。

2 令和二年四月一日前に旧所得税法第三百七十七条の二第十項に規定する継続適用届出書の提出があつた場合における同項に規定する納税猶予分の所得税額に相当する所得税に係る利子税及び延滞税の徴収を目的とする国の権利の時効については、なお従前の例による。

(遺産分割等があつた場合の修正申告の特例に関する経過措置)  
第八条 令和元年七月一日前に開始した相続又は遺贈により旧所得税法第六十条の三第一項から第三項までの規定の適用を受けた居住者について生じた旧所得税法第五十一条の六第一項第三号に掲げる事由については、なお従前の例による。

(信託財産に係る利子等の課税の特例に関する経過措置)  
第九条 新所得税法第七十六条第三項の規定は、令和二年一月一日以後に支払われる同項に規定する収益の分配について適用し、同日前に支払われた旧所得税法第七十六条第三項に規定する収益の分配については、なお従前の例による。

十三条第一項に規定する給与等については、なお従前の例による。

(公的年金等に係る源泉徴収に関する経過措置)

第十一条 新所得税法第四編第三章の二(第二十三号の六を除く。)の規定は、令和二年一月一日以後に支払うべき新所得税法第二十三号の二に規定する公的年金等(次項において「公的年金等」という。)について適用し、同日前に支払うべき旧所得税法第二十三号の二に規定する公的年金等については、なお従前の例による。

2 新所得税法第二十三号の六の規定は、令和二年一月一日以後に支払を受けるべき公的年金等について提出する同条第十一項に規定する公的年金等の受給者の扶養親族等申告書について適用する。

(罰則に関する経過措置)

第一百十五号 この法律(附則第一条各号に掲げる規定にあつては、当該規定。以下この条において同じ。)の施行前にした行為及びこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

(政令への委任)

第一百十六号 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。

附則 (令和元年五月三十一日法律第一六号)抄

(施行期日)

第一条 この法律は、公布の日から起算して九月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。ただし、附則第三十一条の規定は、公布の日から施行する。

(罰則に関する経過措置)

第三十条 この法律の施行前にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

(その他の経過措置の政令への委任)

第三十一条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置(罰則に関する経過措置を含む。)は、政令で定める。

附則 (令和二年三月三十一日法律第八号)抄

(施行期日)

第一条 この法律は、令和二年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 略

二 次に掲げる規定 令和三年一月一日

イ 第一条中所得税法第八十五条第二項の改正規定、同法第九十四条第一項第二号の改正規定、同法第九十五条第一項の改正規定(同項第三号の三第一号の改正規定、同法第二十三号の六第一項の改正規定(同項第六号に係る部分を除く。)、同法第二十一条に係る部分を除く。)、同法第二十一条に六項を加える改正規定並びに同法別表第二の備考(一)(4)、別表第三の備考(一)(4)及び別表第四の備考(二)の改正規定並びに附則第八号第一項及び第七項、第九号第一項及び第二項並びに第十号の規定

三 略

四 次に掲げる規定 令和四年一月一日

イ 第一条中所得税法第六十七条(見出しを含む。)の改正規定、同法第二百二十条第四項第二号の改正規定、同法第六項の改正規定、同法第六十六条の改正規定及び同法第二百三十二条の改正規定並びに附則第五号、第七号第二項及び第三項並びに第十号の規定

五 次に掲げる規定 令和四年四月一日

イ 第二条の規定及び附則第十三号の規定

六 第一条中所得税法第二号第三十四号の二の改正規定、同法第二百二十条の改正規定、同法第九十四条の改正規定(同条第一項第二号に係る部分を除く。)、同法第九十五条第一項第四号の改正規定、同法第六号の改正規定及び同条第三号の改正規定並びに附則第三号、第七号第一項、第八号第八項及び第九号第三項の規定 令和五年一月一日

(所得税法の一部改正に伴う経過措置の原則)

第二条 この附則に別段の定めがあるものを除き、第一条の規定による改正後の所得税法(以下附則第十二条までにおいて「新所得税法」という。)の規定は、令和二年分以後の所得税に

ついて適用し、令和元年分(平成三十一年一月一日から令和元年十二月三十一日までの期間に係る年分をいう。以下同じ。)以前の所得税については、なお従前の例による。

(控除対象扶養親族の定義及び扶養控除に関する経過措置)

第三条 新所得税法第二条第一項(第三十四号の二に係る部分に限る。)並びに第四編第二章第一節、第九十号及び別表第二から別表第四まで(所得税法第九十五号第一項第一号に規定する国外居住親族に係る部分に限る。)並びに第二十三号の三(同条第一号ホに規定する国外居住親族に係る部分に限る。)並びに所得税法第八十四条の規定は、令和五年分以後の所得税又は同年一月一日以後に支払を受けるべき同法第九十三号第一項に規定する給与等(以下附則第十三条までにおいて「給与等」という。)若しくは同法第二十三号の二に規定する公的年金等(以下この条及び附則第九号において「公的年金等」という。)について適用し、令和四年分以前の所得税又は同日前に支払を受けるべき給与等若しくは公的年金等については、なお従前の例による。

(贈与等により取得した資産の取得費等に関する経過措置)

第四条 新所得税法第六十条第二項及び第三項の規定は、個人がこの法律の施行の日(以下「施行日」という。)以後に同条第二項に規定する資産を譲渡する場合は、施行日以後に同条第三項に規定する権利が消滅する場合について適用する。

(小規模事業者等の収入及び費用の帰属時期に関する経過措置)

第五条 新所得税法第六十七条第二項及び第三項の規定は、令和四年分以後の所得税について適用する。

(寡婦(寡夫)控除に関する経過措置)

第六条 施行日前に死亡した者、施行日前に令和二年分の所得税につき所得税法第二百二十七条の規定による確定申告書を提出した者及び施行日前に同年分の所得税につき同法第二条第一項第四十四号に規定する決定を受けた者(これらの者のうち第一条の規定による改正前の所得税法(以下附則第九号までにおいて「旧所得税法」という。)第二条第一項第三十号に規定する寡婦又は同項第三十一号に規定する寡夫(附則第八号において「寡夫」という。)であるものと

して旧所得税法第八十一条(第十五号の規定による改正前の租税特別措置法第四十一条の十七第一項の規定により適用する場合を含む。以下この条において同じ。)の規定の適用がある者であつて、新所得税法第二条第一項第三十号に規定する寡婦(附則第八号及び第九号において「新所得税法の寡婦」という。)又は同項第三十一号に規定するひとり親(附則第八号及び第九号において「ひとり親」という。)に該当しないこととなるものに限る。)についての旧所得税法第八十一条の規定の適用については、なお従前の例による。

(確定申告書の添付書類に関する経過措置)

第七条 新所得税法第二百二十条第三項(所得税法第七号第二十二号第三項、第二百二十三号第三項、第二百二十五号第四項及び第二百二十七号第四項(これらの規定を新所得税法第六十六号において準用する場合を含む。))並びに新所得税法第六十六号において準用する場合を含む。)の規定は、令和五年分以後の所得税に係る確定申告書を提出する場合について適用し、令和四年分以前の所得税に係る確定申告書を提出した場合については、なお従前の例による。

2 新所得税法第二百二十条第四項(所得税法第二百二十二条第三項、第二百二十三号第三項、第二百二十五号第四項及び第二百二十七号第四項において準用する場合を含む。)の規定は、令和四年一月一日以後に令和三年分以後の所得税に係る確定申告書を提出する場合について適用し、同日前に確定申告書を提出した場合及び同日以後に令和二年分以前の所得税に係る確定申告書を提出する場合については、なお従前の例による。

3 新所得税法第二百二十条第六項(所得税法第二百二十二条第三項、第二百二十三号第三項、第二百二十五号第四項及び第二百二十七号第四項(これらの規定を新所得税法第六十六号において準用する場合を含む。))並びに新所得税法第六十六号において準用する場合を含む。)の規定は、令和四年分以後の所得税に係る確定申告書を提出する場合について適用し、令和三年分以前の所得税に係る確定申告書を提出した場合については、なお従前の例による。

(給与所得に係る源泉徴収に関する経過措置)

第八条 新所得税法第四編第二章第一節及び別表第二から別表第四まで(新所得税法の寡婦及びひとり親に係る部分に限る。)の規定は、令和三年一月一日以後に支払うべき給与等について

適用し、同日前に支払うべき給与等については、なお従前の例による。

2 新所得税法第九十条（新所得税法の寡婦及びひとり親に係る部分に限る。）の規定は、令和二年中に支払うべき給与等とその最後に支払をする日が施行日以後であるものについて適用し、同年中に支払うべき給与等（第十五条の規定による改正前の租税特別措置法（以下「旧租税特別措置法」という。）第四十一条の十七第二項の規定により読み替えて適用される旧所得税法第九十条の給与等を含む。）でその最後に支払をする日が施行日前であるものについては、なお従前の例による。

3 前項の規定により新所得税法第九十条の規定を適用する場合において、旧所得税法第二十一条第三十号に規定する寡婦（旧租税特別措置法第四十一条の十七第一項の規定に該当する寡婦（以下第五項までにおいて「旧租税特別措置法の寡婦」という。）を除く。次項及び第五項において「旧所得税法の寡婦」という。）若しくは寡夫又は旧租税特別措置法の寡婦に該当する旨の記載がある旧所得税法第九十四条第七項に規定する給与所得者の扶養控除等申告書又はひとり親に該当しないこととなる者は、新所得税法第九十条に規定する給与等の支払者からその年最後に給与等の支払を受ける日の前日（その支払を受ける日が施行日である場合には、施行日。次項において同じ。）までに、その旨その他財務省令で定める事項を記載した申告書を、当該支払者を経由して、その給与等に係る所得税の所得税法第十七条の規定による納税地（同法第十八条第二項の規定による指定があった場合には、その指定をされた納税地。次項において「納税地」という。）の所轄税務署長に提出しなければならない。

4 第二項の規定により新所得税法第九十条の規定を適用する場合において、旧所得税法の寡婦若しくは寡夫若しくは旧租税特別措置法の寡婦に該当する旨の記載がない旧所得税法第九十四条第七項に規定する給与所得者の扶養控除等申告書を提出している者又は旧所得税法の寡婦に該当する旨の記載がある同項に規定する給与所得者の扶養控除等申告書を提出している者であつて、ひとり親に該当するものとして新所得税法第八十一条の規定に準じて計算した同条第二項

に規定するひとり親控除の額に相当する金額の控除を受けようとする場合には、新所得税法第九十条に規定する給与等の支払者からその年最後に給与等の支払を受ける日の前日までに、ひとり親に該当する旨その他財務省令で定める事項を記載した申告書を、当該支払者を経由して、その給与等に係る所得税の納税地の所轄税務署長に提出しなければならない。この場合において、当該申告書を提出した者は、同条第二号ハに規定する給与所得者の扶養控除等申告書にひとり親に該当する旨の記載があるものとする。

5 第二項の規定により新所得税法第九十条の規定を適用する場合において、旧所得税法の寡婦に該当する旨の記載がある旧所得税法第九十四条第七項に規定する給与所得者の扶養控除等申告書を提出している者であつて前二項の規定による申告書の提出をしていない者は新所得税法第九十条第二号ハに規定する給与所得者の扶養控除等申告書に新所得税法の寡婦に該当する旨の記載があるものと、寡夫又は旧租税特別措置法の寡婦に該当する旨の記載がある旧所得税法第九十四条第七項に規定する給与所得者の扶養控除等申告書を提出している者であつて第三項の規定による申告書の提出をしていない者は同号ハに規定する給与所得者の扶養控除等申告書にひとり親に該当する旨の記載があるものとする。

6 第三項又は第四項の規定による申告書は旧所得税法第九十四条第七項に規定する給与所得者の扶養控除等申告書とみなして、所得税法（第四編第二章第一節を除く。）その他所得税に関する法令の規定を適用する。

7 新所得税法第九十四条及び第九十五条（新所得税法の寡婦及びひとり親に係る部分に限る。）の規定は、令和三年一月一日以後に支払を受けるべき給与等について提出する新所得税法第九十四条第七項に規定する給与所得者の扶養控除等申告書及び新所得税法第九十五条第五項に規定する従たる給与についての扶養控除等申告書について適用し、同日前に支払を受けるべき給与等について提出した旧所得税法第九十四条第七項に規定する給与所得者の扶養控除等申告書（旧租税特別措置法第四十一条の十七第二項の規定により読み替えて適用される旧所得税法第九十四条第七項に規定する給与所得者の扶養控除等申告書を含む。）及び旧

所得税法第九十五条第五項に規定する従たる給与についての扶養控除等申告書については、なお従前の例による。

8 新所得税法第九十四条及び第九十五条（控除対象扶養親族に係る部分に限る。）の規定は、令和五年一月一日以後に支払を受けるべき給与等について提出する新所得税法第九十四条第七項に規定する給与所得者の扶養控除等申告書及び新所得税法第九十五条第五項に規定する従たる給与についての扶養控除等申告書について適用し、同日前に支払を受けるべき給与等について提出した旧所得税法第九十四条第七項に規定する給与所得者の扶養控除等申告書及び旧所得税法第九十五条第五項に規定する従たる給与についての扶養控除等申告書については、なお従前の例による。

第九條 新所得税法第二百三條の三（新所得税法の寡婦及びひとり親に係る部分に限る。）の規定は、令和三年一月一日以後に支払うべき公的年金等について適用し、同日前に支払うべき公的年金等（旧租税特別措置法第四十一条の十七第二項の規定により読み替えて適用される旧所得税法第二百三條の三の公的年金等を含む。）については、なお従前の例による。

2 新所得税法第二百三條の六（新所得税法の寡婦及びひとり親に係る部分に限る。）の規定は、令和三年一月一日以後に支払を受けるべき公的年金等について提出する同条第十一項に規定する公的年金等の受給者の扶養親族等申告書について適用し、同日前に支払を受けるべき公的年金等について提出した旧所得税法第二百三條の六第十一項に規定する公的年金等の受給者の扶養親族等申告書の扶養親族等申告書（旧租税特別措置法第四十一条の十七第二項の規定により読み替えて適用される旧所得税法第二百三條の六第十一項に規定する公的年金等の受給者の扶養親族等申告書を含む。）については、なお従前の例による。

3 新所得税法第二百三條の六（控除対象扶養親族に係る部分に限る。）の規定は、令和五年一月一日以後に支払を受けるべき公的年金等について提出する所得税法第二百三條の六第八項に規定する公的年金等の受給者の扶養親族等申告書について適用し、同日前に支払を受けるべき公的年金等について提出した当該公的年金等の受給者の扶養親族等申告書については、なお従前の例による。

（源泉徴収に係る所得税の徴収に関する経過措置）

第十條 新所得税法第二百一一條の規定は、令和三年一月一日以後に支払うべき給与等、所得税法第九十九条に規定する退職手当等（以下この条及び附則第十三条において「退職手当等」という。）、同法第二百四條第一項に規定する報酬若しくは料金、契約金若しくは賞金（以下この条及び附則第十三条において「報酬等」という。）又は同法第二百二條第一項に規定する国内源泉所得（給与等、退職手当等又は報酬等に相当するものに限る。以下この条及び附則第十三条において「国内源泉所得」という。）について適用し、同日前に支払うべき給与等、退職手当等、報酬等又は国内源泉所得については、なお従前の例による。

（事業所得等を有する者の帳簿書類の備付け等に関する経過措置）

第十一條 新所得税法第二百三十二條第二項及び第三項の規定は、令和四年分以後の所得税について適用し、令和三年分以前の所得税については、なお従前の例による。

第十二條 施行日前に令和二年分の所得税につき新所得税法第二百七條の規定による確定申告書を提出した者及び施行日前に同年分の所得税につき決定を受けた者は、当該確定申告書に記載された事項又は当該決定に係る事項（これらの事項につき施行日前に更正があつた場合には、その更正後の事項）につき新所得税法第八十一条の規定の適用により異動を生ずることとなつたときは、その異動を生ずることとなつた事項について、施行日から五年以内に、税務署長に対し、国税通則法第二十三条第一項の更正の請求をすることができ、（源泉徴収に係る所得税の徴収に関する経過措置）

第十三條 第二條の規定による改正後の所得税法第二百一一條第二項の規定は、令和四年四月一日以後に支払うべき給与等、退職手当等、報酬等又は国内源泉所得について適用し、同日前に支払うべき給与等、退職手当等、報酬等又は国内源泉所得については、なお従前の例による。

（罰則に関する経過措置）

第七十一條 この法律（附則第一条各号に掲げる規定にあつては、当該規定。以下この条にお

いて同じ。)の施行前にした行為並びにこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合及びこの附則の規定によりなおその効力を有することとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

(政令への委任)  
第七十二条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。

附則 (令和三年三月三十一日法律第一一〇号) 抄

第一条 この法律は、令和三年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一から四まで 略

五 次に掲げる規定 令和四年一月一日  
イ 第一条の規定(同条中所得税法第九九条の改正規定、同法第十條の改正規定、同法第十一條の改正規定、同法第四十五條第一項の改正規定、同法第七十八條第二項第三号の改正規定、同法第九十六條第一項の改正規定、同法第九十八條の改正規定、同法第九十九條の改正規定(同条第一項第二号及び第四号に係る部分を除く。))及び同法第二百三十三條の六の改正規定を除く。)並びに附則第五條、第七條、第九條、第一百二十二條、第一百二十三條及び第二百二十六條(所得税法等の一部を改正する等の法律(平成二十九年法律第四号)附則第七條の改正規定及び同法附則第五十八條の改正規定に限る。)の規定

六から八まで 略  
九 次に掲げる規定 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律等の一部を改正する法律(令和元年法律第六十三号)附則第一條第二号に掲げる規定の施行の日  
イ 第一條中所得税法第四十五條第一項の改正規定  
正規定

(非課税所得に関する経過措置)  
第二條 第一条の規定による改正後の所得税法(以下「新所得税法」という。)第九條第一項第十六号の規定は、令和三年分以後の所得税について適用する。

(障害者等の少額預金の利子所得等の非課税に関する経過措置)  
第三條 新所得税法第十條第五項の規定は、この法律の施行の日(以下「施行日」という。)以

後に提出する同条第三項に規定する非課税貯蓄申告書及び同条第四項に規定する非課税貯蓄限度額変更申告書について適用し、施行日前に提出した第一条の規定による改正前の所得税法(以下「旧所得税法」という。)第十條第三項に規定する非課税貯蓄申告書及び同条第四項の申告書については、なお従前の例による。

2 新所得税法第十條第八項及び第九項の規定は、施行日以後に同条第八項の金融機関の営業所等に対して行う同項に規定する電磁的方法による同条第一項に規定する非課税貯蓄申込書、同条第三項に規定する非課税貯蓄申告書及び同条第四項に規定する非課税貯蓄限度額変更申告書に記載すべき事項の提供について適用する。(公共法人等及び公益信託に係る非課税に関する経過措置)

第四條 新所得税法第十一條第四項の規定は、施行日以後に同条第三項に規定する支払者に対して行う同条第四項に規定する電磁的方法による同条第三項の申告書に記載すべき事項の提供について適用する。  
(退職所得に関する経過措置)  
第五條 新所得税法第三十條の規定は、令和四年分以後の所得税について適用し、令和三年分以前の所得税については、なお従前の例による。(寄附金控除に関する経過措置)

第六條 新所得税法第七十八條第二項第三号の規定は、個人が施行日以後に支出する同条第一項に規定する特定寄附金について適用し、個人が施行日前に支出した旧所得税法第七十八條第一項に規定する特定寄附金については、なお従前の例による。  
(確定申告書等に関する経過措置)  
第七條 新所得税法第二百十條、第二百二十二條から第二百二十七條まで、第二百五十九條及び第六百六十條(これらの規定を新所得税法第六百六十六條及び第六百六十八條において準用する場合を含む。)の規定は、旧所得税法第二條第一項第四十一号に規定する確定申告期限が令和四年一月一日以後となる所得税の確定申告書について適用し、当該確定申告期限が同日前となる所得税の確定申告書については、なお従前の例による。

(給与所得者の源泉徴収に関する申告書の提出時期等の特例等に関する経過措置)  
第八條 新所得税法第九十八條の規定は、施行日以後に行う同条第二項に規定する電磁的方法

による同項に規定する記載事項の提供について適用し、施行日前に行つた旧所得税法第九十八條第二項に規定する電磁的方法による同項に規定する申告書に記載すべき事項の提供については、なお従前の例による。

2 新所得税法第二百三十三條(第一項に係る部分を除く。)の規定は、施行日以後に行う同条第四項に規定する電磁的方法による同項に規定する記載事項の提供について適用し、施行日前に行つた旧所得税法第二百三十三條第四項の電磁的方法による同項に規定する申告書に記載すべき事項の提供については、なお従前の例による。

3 新所得税法第二百三十三條の六の規定は、施行日以後に行う同条第五項に規定する電磁的方法による同項に規定する記載事項の提供について適用し、施行日前に行つた旧所得税法第二百三十三條の六第六項の電磁的方法による同項に規定する申告書に記載すべき事項の提供については、なお従前の例による。

(退職所得に係る源泉徴収に関する経過措置)  
第九條 新所得税法第二百一十條の規定は、令和四年一月一日以後に支払うべき退職手当等(所得税法第九十九條に規定する退職手当等)をいう。以下この条において同じ。)について適用し、同日前に支払うべき退職手当等については、なお従前の例による。  
2 新所得税法第二百三十三條第一項の規定は、令和四年一月一日以後に支払を受けるべき退職手当等について提出する同項の規定による申告書について適用し、同日前に支払を受けるべき退職手当等について提出した旧所得税法第二百三十三條第一項の規定による申告書については、なお従前の例による。

(罰則に関する経過措置)  
第三百三十一條 この法律(附則第一條各号に掲げる規定にあつては、当該規定。以下この条において同じ。)の施行前にした行為並びにこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合及びこの附則の規定によりなおその効力を有することとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。  
(政令への委任)  
第三百三十二條 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。

附則 (令和三年五月一九日法律第三七号) 抄  
第一条 (施行期日)  
この法律は、令和三年九月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。  
一 第二十七條(住民基本台帳法別表第一から別表第五までの改正規定に限る。)、第四十五條、第四十七條及び第五十五條(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律別表第一及び別表第二の改正規定(同表の二十七の項の改正規定を除く。))並びに附則第八條第一項、第五十九條から第六十三條まで、第六十七條及び第七十一條から第七十三條までの規定 公布の日  
二から六まで 略  
七 第二十七條(住民基本台帳法第二十四條の二の改正規定及び同法第三十條の十五第三項の改正規定に限る。)、第四十八條(電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律第七十一條の二を同法第七十一條の三とし、同法第七十一條の次に一條を加える改正規定を除く。)、第四十九條及び第五十一條並びに附則第九條(第三項を除く。)、第十條、第十五條、第十八條(戸籍法第二百二十九條の改正規定(「戸籍」の下に「正本及び」を加える部分に限る。))に限る。)、第二十二條、第二十五條、第二十六條、第二十八條、第二十九條(住民基本台帳法第三十條の十五第三項の改正規定に限る。)、第三十九條、第四十三條、第四十七條、第四十九條、第五十四條、第五十五條(がん登録等の推進に関する法律第三十五條の改正規定(「(条例を含む。)」を削る部分に限る。))に限る。)、第五十七條、第六十六條及び第七十條の規定によりなお従前の例によることとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

(政令への委任)  
第七十二条 この附則に定めるもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置(罰則に関する経過措置を含む。)は、政令で定める。

附則 (令和四年三月三十一日法律第四号) 抄

第一条 この法律は、令和四年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

- 一 次に掲げる規定 令和四年十月一日
- イ 第一条中所得税法第九十八条第五項の改正規定及び附則第七条の規定

- 二 略
- 三 次に掲げる規定 令和五年一月一日
- イ 第一条中所得税法第十六条の改正規定、同法第二十条の改正規定及び同法第四十五条の改正規定並びに次条並びに附則第三条、第五条、第七十九条(地価税法(平成三年法律第六十九号)第三十一条第二項第二号の改正規定を除く。)及び第八十一条から第八十三条までの規定

- 四 略
- 五 次に掲げる規定 令和五年十月一日
- イ 第一条中所得税法第七十七条の改正規定及び同法第二百二十二条の改正規定並びに附則第六条及び第八十一条の規定
- 六 次に掲げる規定 令和六年一月一日
- イ 第一条中所得税法第五十一条の第四項第二号の改正規定

(納税地の特例に関する経過措置)  
第二条 令和五年一月一日前の第一条の規定による改正前の所得税法(以下「旧所得税法」という。)第十六条第一項、第二項又は第五項の規定による所得税の納税地の変更に係る同条の規定の適用については、なお従前の例による。

(納税地の異動の届出に関する経過措置)  
第三条 令和五年一月一日前の所得税の納税地の異動に係る旧所得税法第二十条の規定の適用については、なお従前の例による。

第四条 第一条の規定による改正後の所得税法(以下「新所得税法」という。)第四十二条第一項の規定は、個人がこの法律の施行の日(以下「施行日」という。)以後に交付を受ける同項に規定する国庫補助金等について適用し、個人が

施行日前に交付を受けた旧所得税法第四十二条第一項に規定する国庫補助金等については、なお従前の例による。

(家事関連費等の必要経費不算入等に関する経過措置)  
第五条 新所得税法第四十五条第三項の規定は、令和五年分以後の所得税について適用する。(完全子法人株式会社等に係る配当等の課税の特例に関する経過措置)

第六条 新所得税法第七十七条第一項の規定は、同項の内国法人が令和五年十月一日以後に支払を受けるべき同項に規定する配当等について適用する。

2 新所得税法第七十七条第二項の規定は、同項の内国法人が令和五年十月一日以後に支払を受けるべき同項に規定する配当等について適用する。(給与所得者の源泉徴収に関する申告書の提出時期等の特例に関する経過措置)

第七条 新所得税法第九十八条第五項の規定は、令和四年十月一日以後に提出する所得税法第九十六条第三項に規定する給与所得者の保険料控除申告書について適用し、同日前に提出した当該給与所得者の保険料控除申告書については、なお従前の例による。

第八条 新所得税法第二百二十二条第三項の規定は、内国法人に対し令和五年十月一日以後に支払うべき同項に規定する利子等、配当等、給付補填金、利息、利益、差益、利益の分配又は賞金について適用し、内国法人に対し同日前に支払うべき旧所得税法第二百二十二条第三項に規定する利子等、配当等、給付補填金、利息、利益、差益、利益の分配又は賞金については、なお従前の例による。

(罰則に関する経過措置)  
第九十八条 この法律(附則第一条各号に掲げる規定にあつては、当該規定。以下この条において同じ。)の施行前にした行為並びにこの附則の規定によりなお従前の例によることとされる場合及びこの附則の規定によりなおその効力を有することとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

(政令への委任)  
第九十九条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。

附則 (令和四年六月一七日法律第六八号) 抄

1 この法律は、刑法等一部改正法施行日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

- 一 第五百九条の規定 公布の日

附則 (令和四年六月一七日法律第七一号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、労働者協同組合法の施行の日から施行する。ただし、第四十条中所得税法第七十七条第一項及び第二百二十五条第一項第十一号の改正規定(第七十七条第一項に係る部分に限る。)は、令和五年十月一日から施行する。

附則 (令和五年三月三十一日法律第三号) 抄

(施行期日)  
第一条 この法律は、令和五年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

- 一から四まで 略
- 五 次に掲げる規定 令和七年一月一日
- イ 第一条中所得税法第八十五条第一項の改正規定、同法第八十七条の改正規定、同法第九十条の改正規定、同法第九十九条の改正規定、同法第九十五条の改正規定、同法別表第二の改正規定、同法別表第三の改正規定及び同法別表第四の改正規定並びに附則第六条の規定

六 次に掲げる規定 令和八年一月一日- イ 第一条中所得税法第五十一条の改正規定、同法第二百二十九条の改正規定及び同法第二百三十条の改正規定並びに附則第五条及び第十条の規定

七 略- 八 次に掲げる規定 令和九年一月一日
- イ 第一条中所得税法第二百二十六条の改正規定及び附則第八条の規定
- 九 次に掲げる規定 安定的かつ効率的な資金決済制度の構築を図るための資金決済に関する法律等の一部を改正する法律(令和四年法律第六十一号)の施行の日

イ 第一条中所得税法第二十四条第二項ただし書の改正規定、同法第四十八条の第二項の改正規定、同法第二百二十四条の三の

改正規定及び同法第二百二十四条の四の改正規定並びに附則第七条の規定

(給与所得者の特定支出の控除の特例に関する経過措置)

第二条 第一条の規定による改正後の所得税法(以下「新所得税法」という。)第五十七条の第二項(第四号及び第五号に係る部分に限る。)の規定は、令和五年分以後の所得税について適用し、令和四年分以前の所得税については、なお従前の例による。

(特定非常災害に係る純損失の繰越控除の特例等に関する経過措置)

第三条 新所得税法第七十条の二及び第七十一条の二の規定は、この法律の施行の日(以下「施行日」という。)以後に発生する新所得税法第七十条の二第一項に規定する特定非常災害について適用する。

(国外転出をする場合の譲渡所得の特例の適用がある場合の納税猶予等に関する経過措置)  
第四条 新所得税法第三百三十七条の二(第十一項第二号及び第三号に係る部分に限る。)の規定は、個人が施行日以後に担保を供する場合について適用する。

2 新所得税法第三百三十七条の三(第十三項第二号及び第三号に係る部分に限る。)の規定は、個人が施行日以後に担保を供する場合について適用する。

(給与所得者の扶養控除等申告書等に関する経過措置)  
第六条 新所得税法第九十四条及び第九十五条の規定は、令和七年一月一日以後に支払を受けるべき給与等(所得税法第八十三条第一項に規定する給与等をいう。以下この条において同じ。)について提出する新所得税法第九十四条第八項に規定する給与所得者の扶養控除等申告書及び新所得税法第九十五条第六項に規定する従たる給与についての扶養控除等申告書について適用し、同日前に支払を受けるべき給与等について提出した第一条の規定による改正前の所得税法(以下「旧所得税法」という。)第九十四条第七項に規定する給与所得者の扶養控除等申告書及び旧所得税法第九十五条第五項に規定する従たる給与についての扶養控除等申告書については、なお従前の例による。

(株式等の譲渡の対価の受領者等の告知等に関する経過措置)  
第七条 新所得税法第二百二十四条の三第一項及び第二百二十四条の四の規定は、附則第一条第

七の改正規定、同法第二百二十四条の三の



有することとされる場合におけるこの法律の施行後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

(政令への委任)

第七十三条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に必要経過措置は、政令で定める。

(防衛力強化に係る財源確保のための税制措置)

第七十四条 政府は、この法律の公布後、我が国の防衛力の抜本的な強化及び抜本的に強化された防衛力の維持に必要な安定的な財源を確保するための税制について、令和九年度に向けて複数年かけて段階的に実施するとした令和四年二月二十三日に閣議において決定された令和五年度税制改正の大綱及び令和五年十二月二十二日に閣議において決定された令和六年度税制改正の大綱に基づき、防衛力強化に係る財源確保のための税制措置を実施するため、令和九年度に至る各年度の防衛力強化に係る財源確保の必要性を勘案しつつ、所得税、法人税及びたばこ税について所要の検討を加え、その結果に基づいて適当な時期に必要な法制上の措置を講ずるものとする。

別表第一 公共法人等の表(第四条、第十一条、第七十八条、附則第三十六条関係)

名称	根拠法
委託者保護基金	商品先物取引法
医療法人(医療法)	医療法
(昭和二十三年法律第二百五号)第四十二条の二第一項(社会医療法人)に規定する社会医療法人に限る。	
沖繩振興開発金融公庫	沖繩振興開発金融公庫法(昭和四十七年法律第三十一号)
外国人技能実習機構	外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律(平成二十八年法律第八十九号)
貸金業協会	貸金業法(昭和五十八年法律第三十二号)
学校法人(私立学校法)	私立学校法
第五項(私立専修)	

学校等)の規定により設立された法(人を含む。)	株式会社国際協力銀行	銀行法(平成二十三年法律第三十九号)
	株式会社日本政策金融公庫	金融公庫法(平成十九年法律第五十七号)
	企業年金基金連合会	確定給付企業年金法
	企業年金連合会	確定給付企業年金法
	危険物保安技術協会	消防法(昭和二十三年法律第八十六号)
	行政書士会	行政書士法(昭和二十六年法律第四号)
	漁業共済組合	漁業災害補償法(昭和三十九年法律第五十八号)
	漁業共済組合連合会	漁業災害補償法(昭和三十九年法律第五十八号)
	漁業信用基金協会	中小漁業融資保証法(昭和十七年法律第三百四十六号)
	漁船保険組合	漁船損害等補償法(昭和二十七年法律第二十八号)
	金融経済教育推進機構	金融サービスの提供及び利用環境の整備等に関する法律(平成十二年法律第一号)
	勤労者財産形成基金	勤労者財産形成促進法(昭和四十六年法律第九十二号)
	軽自動車検査協会	道路運送車両法(昭和二十六年法律第八十五号)
	健康保険組合	健康保険法
	健康保険組合連合会	健康保険法
	原子力損害賠償・廃炉等支援機構	原子力損害賠償・廃炉等支援機構法(平成二十三年法律第九十四号)
	原子力発電環境整備機構	特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律(平成十二年法律百十七号)
	高圧ガス保安協会	高圧ガス保安法(昭和二十六年法律第二百四号)
	広域的運営推進機関	電気事業法(昭和三十九年法律第七十号)
	広域臨海環境整備センター	広域臨海環境整備センター法(昭和五十六年法律第七十六号)

公益財団法人	一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(平成十八年法律第四十八号)及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律(平成十八年法律第四十九号)
更生保護法人	更生保護事業法(平成七年法律第八十六号)
港務局	港湾法
小型船舶検査機構	船舶安全法(昭和八年法律第十一号)
国家公務員共済組合	国家公務員共済組合法
国家公務員共済組合連合会	国家公務員共済組合法
国民健康保険組合	国民健康保険法
国民健康保険団体連合会	国民健康保険法
国民年金基金連合会	国民年金法
国立大学法人	国立大学法人法(平成十五年法律第十二号)
市街地再開発組合	都市再開発法(昭和四十四年法律第三十八号)
自動車安全運転センター	自動車安全運転センター法(昭和五十年法律第五十七号)
司法書士会	司法書士法(昭和二十五年法律第九十七号)
社会福祉法人	社会福祉法(昭和二十六年法律第四十五号)
社会保険診療報酬支払基金	社会保険診療報酬支払基金法
社会保険労務士会	社会保険労務士法(昭和四十三年法律第八十九号)
宗教法人	宗教法人法(昭和二十六年法律第二百六号)
住宅街区整備組合	大都市地域における住宅及び住宅地の供給の促進に関する特別措置法(昭和五十年法律第六十七号)
酒造組合中央会	酒税の保全及び酒類業組合等に関する法律(昭和二十八年法律第七号)
酒造組合連合会	酒税の保全及び酒類業組合等に関する法律(昭和二十八年法律第七号)
酒販組合	酒販組合中央会

酒販組合中央会	酒販組合連合会	酒販組合中央会	酒販組合連合会
商工会	商工会議所	商工会	商工会議所
商工会連合会	商工会	商工会連合会	商工会
商工組合(組合員に出資をさせないものに限る。)	商工組合連合会	商工組合(組合員に出資をさせないものに限る。)	商工組合連合会
使用済燃料再処理・廃炉推進機構	原子力発電における使用済燃料の再処理等の実施及び廃炉の推進に関する法律(平成十七年法律第四十八号)	使用済燃料再処理・廃炉推進機構	原子力発電における使用済燃料の再処理等の実施及び廃炉の推進に関する法律(平成十七年法律第四十八号)
商品先物取引協会	商品先物取引法	商品先物取引協会	商品先物取引法
消防団員等公務災害補償等共済基金	消防団員等公務災害補償等共済基金に関する法律(昭和三十一年法律第七号)	消防団員等公務災害補償等共済基金	消防団員等公務災害補償等共済基金に関する法律(昭和三十一年法律第七号)
職員団体等(法人)であるものに限る	職員団体等に対する法人格の付与に関する法律(昭和五十三年法律第八十号)	職員団体等(法人)であるものに限る	職員団体等に対する法人格の付与に関する法律(昭和五十三年法律第八十号)
職業訓練法人	職業能力開発促進法	職業訓練法人	職業能力開発促進法
信用保証協会	信用保証協会法(昭和二十八年法律第九十六号)	信用保証協会	信用保証協会法(昭和二十八年法律第九十六号)
水害予防組合	水害予防組合法(明治四十二年法律第五十号)	水害予防組合	水害予防組合法(明治四十二年法律第五十号)
生活衛生同業組合(組合員に出資をさせないものに限る。)	生活衛生同業組合生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律(昭和三十三年法律第六十四号)	生活衛生同業組合(組合員に出資をさせないものに限る。)	生活衛生同業組合生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律(昭和三十三年法律第六十四号)
生活衛生同業組合連合会(組合員に出資をさせないものに限る。)	生活衛生同業組合連合会法(昭和二十六年法律第二百三十七号)	生活衛生同業組合連合会(組合員に出資をさせないものに限る。)	生活衛生同業組合連合会法(昭和二十六年法律第二百三十七号)
税理士会	税理士法(昭和二十六年法律第二百三十七号)	税理士会	税理士法(昭和二十六年法律第二百三十七号)
石炭鉱業年金基金	石炭鉱業年金基金法	石炭鉱業年金基金	石炭鉱業年金基金法
船員災害防止協会	船員災害防止活動の促進に関する法律(昭和四十二年法律第六十一号)	船員災害防止協会	船員災害防止活動の促進に関する法律(昭和四十二年法律第六十一号)
全国健康保険協会	健康保険法	全国健康保険協会	健康保険法







0	0	9	3	0	0	6	3	0	0	3	3	0	0	0	3	0	0	7	3	0	0	4	3	0	0	1	3	0	0	8	3	0	0	5	3	0	0	2	3	0	0	9	2								
0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	9					
0	0	2	3	0	0	9	3	0	0	6	3	0	0	3	3	0	0	0	3	0	0	7	3	0	0	4	3	0	0	1	3	0	0	1	3	0	0	8	3	0	0	5	3	0	0	2	3	0	0	2	3
0	0	3	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
5	6	0	1	1	4	0	1	7	1	0	1	3	9	9	9	6	9	5	4	9	1	2	9	7	9	8	3	7	8	9	4	8	5	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
0	0	8	7	0	8	6	7	0	6	5	7	0	4	4	7	0	2	3	7	0	0	2	7	0	8	0	7	0	6	9	6	0	4	8	6	0	2	7	6	0	0	6	6	0	0	6	6				
0	2	2	6	0	0	1	6	0	8	9	5	0	6	8	5	0	4	7	5	0	2	6	5	0	0	5	5	0	8	3	5	0	6	2	5	0	4	1	5	0	2	0	5	0	2	0	5				
0	4	6	4	0	2	5	4	0	0	4	4	0	8	2	4	0	6	1	4	0	4	0	4	0	2	9	3	0	0	8	3	0	8	6	3	0	6	5	3	0	4	4	3	0	4	4	3				
0	5	0	3	0	3	9	2	0	1	8	2	0	9	6	2	0	7	5	2	0	5	4	2	0	3	3	2	0	1	2	2	0	9	0	2	0	7	9	1	0	5	8	1	0	5	8	1				
0	7	4	1	0	5	3	1	0	3	2	1	0	1	1	1	0	9	9	0	7	8	0	5	7	0	3	6	0	1	5	0	9	3	0	7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
0	6	0	6	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5		
0	6	1	0	6	0	0	6	9	0	6	8	0	6	7	0	6	6	0	7	5	0	9	4	0	1	4	0	4	3	0	6	2	0	6	2	0	6	2	0	6	2	0	6	2	0	6	2	0	6	2	

0	0	2	3	0	0	9	3	0	0	6	3	0	0	3	3	0	0	0	3	0	0	7	3	0	0	4	3	0	0	1	3	0	0	8	3	0	0	5	3	0	0	2	3	0	0	2	3				
0	0	5	3	0	0	2	3	0	0	9	3	0	0	6	3	0	0	3	3	0	0	3	3	0	0	7	3	0	0	4	3	0	0	1	3	0	0	8	3	0	0	5	3	0	0	2	3	0	0	5	3
0	0	6	0	0	6	0	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	
9	2	3	1	5	0	3	1	1	8	2	1	7	5	2	1	3	3	2	1	9	0	2	1	5	8	1	1	1	6	1	1	7	3	1	1	3	1	1	1	9	8	0	1	0	0	0	0	0	0		
0	2	1	0	1	0	8	8	9	0	4	6	9	0	0	4	9	0	6	1	9	0	2	9	8	0	8	6	8	0	4	4	8	0	0	2	8	0	4	0	8	0	2	9	7	0	0	0	0	0	0	
0	4	5	7	0	2	4	7	0	0	3	7	0	8	1	7	0	6	0	7	0	4	9	6	0	2	8	6	0	0	7	6	0	8	5	6	0	6	4	6	0	4	3	6	0	4	3	6	0	4	3	6
0	6	9	5	0	4	8	5	0	2	7	5	0	0	6	5	0	8	4	5	0	6	3	5	0	4	2	5	0	2	1	5	0	0	0	5	0	8	8	4	0	6	7	4	0	6	7	4	0	6	7	4
0	7	3	4	0	5	2	4	0	3	1	4	0	1	0	4	0	9	8	3	0	7	7	3	0	5	6	3	0	3	5	3	0	1	4	3	0	9	2	3	0	7	1	3	0	7	1	3	0	7	1	3
0	9	7	2	0	7	6	2	0	5	5	2	0	3	4	2	0	1	3	2	0	9	1	2	0	7	0	2	0	5	9	1	0	3	8	1	0	1	7	1	0	9	5	1	0	9	5	1	0	9	5	1
0	1	2	1	0	9	0	1	0	7	9	0	5	8	0	3	7	0	1	6	0	9	4	0	7	3	0	5	2	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	7	0	0	7	0	0	7	0	6	0	0	6	0	0	6	0	6	0	6	0	6	0	6	0	6	0	6	0	6	0	6	0	6	0	6	0	6	0	6	0	6	0	6	0	6	0	6	0	6	
0	7	2	0	6	1	0	6	0	0	6	9	0	6	8	0	6	7	0	6	6	0	6	6	0	6	5	0	6	4	0	6	3	0	6	2	0	6	2	0	6	2	0	6	2	0	6	2	0	6	2	

0	0	9	3	0	0	6	3	0	0	3	3	0	0	0	3	0	0	7	3	0	0	4	3	0	0	1	3	0	0	8	3	0	0	5	3	0	0	2	3	0	0	2	3	0	0	2	3					
0	0	2	3	0	0	9	3	0	0	6	3	0	0	3	3	0	0	0	3	0	0	7	3	0	0	4	3	0	0	1	3	0	0	8	3	0	0	5	3	0	0	2	3	0	0	2	3	0	0	2	3	
0	0	9	0	0	8	0	0	8	0	0	8	0	0	8	0	0	8	0	0	8	0	0	8	0	0	7	0	0	0	7	0	0	7	0	0	7	0	0	6	0	0	6	0	0	6	0	0	6	0			
5	4	5	1	1	2	5	1	7	9	4	1	3	7	4	1	9	4	4	1	5	2	4	1	1	0	4	1	1	0	4	1	0	7	3	1	3	5	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0	8	2	2	1	0	4	0	2	1	0	0	8	1	1	0	6	5	1	1	0	2	3	1	1	0	8	0	1	1	0	4	8	0	1	0	0	6	0	1	0	6	3	0	1	0	6	3	0	1	0	6	3
0	1	1	9	0	7	8	8	0	3	6	8	0	9	3	8	0	5	1	8	0	2	0	8	0	0	9	7	0	8	7	7	0	6	6	7	0	6	6	7	0	6	6	7	0	6	6	7	0	6	6	7	
0	4	0	7	0	2	9	6	0	0	8	6	0	8	6	6	0	6	5	6	0	4	4	6	0	2	3	6	0	0	2	6	0	8	0	6	0	8	0	6	0	8	0	6	0	8	0	6	0				
0	5	4	5	0	3	3	5	0	1	2	5	0	9	0	5	0	7	9	4	0	5	8	4	0	3	7	4	0	1	6	4	0	9	4	4	0	9	4	4	0	9	4	4	0	9	4	4	0	9	4	4	
0	7	8	3	0	5	7	3	0	3	6	3	0	1	5	3	0	9	3	3	0	7	2	3	0	5	1	3	0	3	0	3	0	1	9	2	0	1	9	2	0	1	9	2	0	1	9	2	0	1	9	2	
0	9	2	2	0	7	1	2	0	5	0	2	0	3	9	1	0	1	8	1	0	9	6	1	0	7	5	1	0	5	4	1	0	3	3	1	0	3	3	1	0	3	3	1	0	3	3	1	0	3	3		
0	0	7	0	8	5	0	6	4	0	4	3	0	2	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
0	0	8	0	0	8	0	0	7	0	0	7	0	0	7	0	0	7	0	0	7	0	0	7	0	0	7	0	0	7	0	0	7	0	0	7	0	0	7	0	0	7	0	0	7	0	0	7	0	0	7		
0	0	3	0	4	1	0	7	9	0	3	8	0	4	7	0	5	6	0	5	6	0	5	6	0	5	5	0	6	4	0	7	3	0	7	3	0	7	3	0	7	3	0	7	3	0	7	3	0	7	3		

0	0	6	4	0	0	3	4	0	0	0	4	0	0	7	4	0	0	4	4	0	0	1	4	0	0	8	3	0	0	5	3	0	0	2	3	0	0	2	3	0	0	2	3
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

0 4 円	以上	等	後	料	社	そ	(四)	0 0 7 4	0 0 4 4	0 0 1 4	0 0 8 4	0 0 5 4	0 0 2 4	0 0 9 4
3 4 円	未	の	の	等	会	の		0 0 0 4	0 0 7 4	0 0 4 4	0 0 1 4	0 0 8 4	0 0 5 4	0 0 2 4
6 9 1 円	満	金	給	控	保	月		0 0 4	0 0 3	0 0 3	0 0 3	0 0 2	0 0 2	0 0 2
3 6 1 円	額	額	与	除	険	の		9 2 9 1	5 0 9 1	1 8 8 1	7 5 8 1	3 3 8 1	9 0 8 1	5 8 7 1
1 3 1 円	税	人	0	人	1	扶		0 2 1 6	1 0 8 8 5	1 0 4 6 5	1 0 0 4 5	1 0 6 1 5	1 0 2 9 4	1 0 8 6 4
0 0 1 円	額	人	1	人	2	養		0 5 9 2	1 0 1 7 2	1 0 7 4 2	1 0 3 2 2	1 0 9 9 1	1 0 5 7 1	1 0 1 5 1
4 7 円	税	人	2	人	3	親		0 9 7 9	0 5 5 9	0 1 3 9	0 7 0 9	0 3 8 8	0 9 5 8	0 5 3 8
9 5 円	額	人	3	人	4	族		0 7 3 7	0 5 2 7	0 3 1 7	0 1 0 7	0 9 8 6	0 7 7 6	0 5 6 6
3 4 円	税	人	4	人	5	等		0 9 7 5	0 7 6 5	0 5 5 5	0 3 4 5	0 1 3 5	0 9 1 5	0 7 0 5
7 2 円	額	人	5	人	6	の		0 1 2 4	0 9 0 4	0 7 9 3	0 5 8 3	0 3 7 3	0 1 6 3	0 9 4 3
1 1 円	税	人	6	人	7	数		0 2 6 2	0 0 5 2	0 8 3 2	0 6 2 2	0 4 1 2	0 2 0 2	0 0 9 1
1 1 円	額	乙	7	人	7	の		0 7 9 1	0 0 8 1	0 3 6 1	0 7 4 1	0 0 3 1	0 3 1 1	0 0 9 9
	額							0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 7 9
0 0 7 4	0 0 4 4	0 0 1 4	0 0 8 4	0 0 5 4	0 0 2 4	0 0 9 4	0 0 6 4	0 0 3 4	0 0 0 4	0 0 0 4	0 0 6 4	0 0 3 4	0 0 0 4	0 0 0 4
0 0 6	0 0 6	0 0 6	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0 4	0 0 4	0 0 4	0 0 4	0 0 4	0 0 4	0 0 4	0 0 4	0 0 4
0 0 4	0 0 7 4	0 0 4 4	0 0 1 4	0 0 8 4	0 0 5 4	0 0 2 4	0 0 9 4	0 0 6 4	0 0 3 4	0 0 0 4	0 0 0 4	0 0 6 4	0 0 3 4	0 0 0 4
0 0 7	0 0 6	0 0 6	0 0 6	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0 4	0 0 4	0 0 4	0 0 4	0 0 4	0 0 4	0 0 4	0 0 4
0 4 2 0	2 5 3 2	0 4 0 3 2	0 6 5 2 2	0 8 0 2 2	0 0 6 1 2	0 2 1 1 2	0 4 6 0 2	0 6 1 0 2	0 6 1 0 2	0 8				
5 8 1 0	8 2 8 1	0 4 0 8 1	0 0 8 7 1	0 6 5 7 1	0 2 3 7 1	0 8 0 7 1	0 4 8 6 1	0 0 6 6 1	0 0 6 6 1	0 6				
3 5 1 0	1 1 5 1	0 7 8 4 1	0 3 6 4 1	0 9 3 4 1	0 5 1 4 1	0 1 9 3 1	0 7 6 3 1	0 3 4 3 1	0 9					
1 2 1 0	5 9 1 1	0 1 7 1 1	0 7 4 1 1	0 3 2 1 1	0 9 9 0 1	0 5 7 0 1	0 1 5 0 1	0 7 2 0 1	0 3					
0 2 0 9	0 8 7 8	0 4 5 8	0 0 3 8	0 9 0 8	0 7 9 7	0 5 8 7	0 3 7 7	0 1 6 7	0 9					
0 9 9 6	0 7 8 6	0 5 7 6	0 3 6 6	0 1 5 6	0 9 3 6	0 7 2 6	0 5 1 6	0 3 0 6	0 1					
0 1 4 5	0 9 2 5	0 7 1 5	0 5 0 5	0 3 9 4	0 1 8 4	0 9 6 4	0 7 5 4	0 5 4 4	0 3					
0 2 8 3	0 0 7 3	0 8 5 3	0 6 4 3	0 4 3 3	0 2 2 3	0 0 1 3	0 8 9 2	0 6 8 2	0 4					
0 3 6 1	0 7 4 1	0 0 3 1	0 3 1 1	0 7 9 1	0 0 8 1	0 3 6 1	0 7 4 1	0 0 3 1	0 3					
0 0 2	0 0 2	0 0 2	0 0 2	0 0 1	0 0 1	0 0 1	0 0 1	0 0 1	0 0					
0 0 4 4	0 0 1 4	0 0 8 4	0 0 5 4	0 0 2 4	0 0 9 4	0 0 6 4	0 0 3 4	0 0 0 4						
0 0 9	0 0 9	0 0 8	0 0 8	0 0 8	0 0 7	0 0 7	0 0 7	0 0 7						
0 0 7 4	0 0 4 4	0 0 1 4	0 0 8 4	0 0 5 4	0 0 2 4	0 0 9 4	0 0 6 4	0 0 3 4						
0 0 9	0 0 9	0 0 9	0 0 8	0 0 8	0 0 8	0 0 7	0 0 7	0 0 7						
3 8 2 0	4 8 7 2	0 6 3 7 2	0 8 8 6 2	0 0 4 6 2	0 2 9 5 2	0 4 4 5 2	0 6 9 4 2	0 8 4 4 2	0 0					
9 1 2 0	1 5 1 2	0 3 0 1 2	0 5 5 0 2	0 7 0 0 2	0 9 5 9 1	0 4 2 9 1	0 0 0 9 1	0 6 7 8 1	0 2					
5 7 1 0	7 2 7 1	0 3 0 7 1	0 9 7 6 1	0 5 5 6 1	0 1 3 6 1	0 7 0 6 1	0 3 8 5 1	0 9 5 5 1	0 5					
3 4 1 0	1 1 4 1	0 7 8 3 1	0 3 6 3 1	0 9 3 3 1	0 5 1 3 1	0 1 9 2 1	0 7 6 2 1	0 3 4 2 1	0 9					
1 1 1 0	4 9 0 1	0 0 7 0 1	0 6 4 0 1	0 2 2 0 1	0 8 9 9	0 4 7 9	0 0 5 9	0 6 2 9						
0 7 0 8	0 5 9 7	0 3 8 7	0 1 7 7	0 9 5 7	0 7 4 7	0 5 3 7	0 3 2 7	0 1 1 7						
0 9 4 6	0 7 3 6	0 5 2 6	0 3 1 6	0 1 0 6	0 9 8 5	0 7 7 5	0 5 6 5	0 3 5 5						
0 0 9 4	0 8 7 4	0 6 6 4	0 4 5 4	0 2 4 4	0 0 3 4	0 8 1 4	0 6 0 4	0 4 9 3						
0 7 0 1	0 1 9 1	0 5 7 1	0 9 5 1	0 4 4 1	0 8 2 1	0 2 1 1	0 6 9 1	0 0 8 1						
0 0 4	0 0 3	0 0 3	0 0 3	0 0 3	0 0 3	0 0 3	0 0 2	0 0 2						
0 0 1 5	0 0 8 5	0 0 5 5	0 0 2 5	0 0 9 5	0 0 6 5	0 0 3 5	0 0 0 5	0 0 7 4						
0 0 2	0 0 1	0 0 1	0 0 1	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 9						
0 0 4 5	0 0 1 5	0 0 8 5	0 0 5 5	0 0 2 5	0 0 9 5	0 0 6 5	0 0 3 5	0 0 0 5						
0 0 2	0 0 2	0 0 1	0 0 1	0 0 1	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0						
6 2 3 0	6 1 2 3	0 8 6 1 3	0 0 2 1 3	0 2 7 0 3	0 4 2 0 3	0 6 7 9 2	0 8 2 9 2	0 0 8 8 2	0 2					
3 6 2 0	3 8 5 2	0 5 3 5 2	0 7 8 4 2	0 9 3 4 2	0 1 9 3 2	0 3 4 3 2	0 5 9 2 2	0 7 4 2 2	0 9					
9 9 1 0	9 4 9 1	0 9 1 9 1	0 5 9 8 1	0 1 7 8 1	0 7 4 8 1	0 3 2 8 1	0 9 9 7 1	0 5 7 7 1	0 1					
5 6 1 0	7 2 6 1	0 3 0 6 1	0 9 7 5 1	0 5 5 5 1	0 1 3 5 1	0 7 0 5 1	0 3 8 4 1	0 9 5 4 1	0 5					
3 3 1 0	0 1 3 1	0 6 8 2 1	0 2 6 2 1	0 8 3 2 1	0 4 1 2 1	0 0 9 1 1	0 6 6 1 1	0 2 4 1 1	0 8					
1 0 1	0 3 9 9	0 9 6 9	0 5 4 9	0 1 2 9	0 7 9 8	0 3 7 8	0 9 4 8	0 5 2 8						
0 7 5 7	0 5 4 7	0 3 3 7	0 1 2 7	0 9 0 7	0 7 9 6	0 5 8 6	0 3 7 6	0 1 6 6						
0 8 9 5	0 6 8 5	0 4 7 5	0 2 6 5	0 0 5 5	0 8 3 5	0 6 2 5	0 4 1 5	0 2 0 5						
0 8 4 1	0 3 3 1	0 7 1 1	0 1 0 1	0 5 8 1	0 0 7 1	0 4 5 1	0 8 3 1	0 2 2 1						
0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0 4	0 0 4	0 0 4	0 0 4	0 0 4						







上を円0851にとご人1等族親養扶じ、応に数の等族親養扶たれさ載記に書告申該当はに合場るいてれさ

<p>(注) この表における用語については、次に定めるところによる。</p> <p>(一) 「扶養親族等」とは、源泉控除対象配偶者及び控除対象扶養親族をいう。</p> <p>(二) 「社会保険料等」とは、第七十四条第二項(社会保険料控除)に規定する社会保険料及び第七十五条第二項(小規模企業共済等掛金控除)に規定する小規模企業共済等掛金をいう。(備考) 税額の求め方は、次のとおりである。</p> <p>(一) 給与所得者の扶養控除等申告書の提出があつた居住者については、</p> <p>(1) まず、その居住者のその月の給与等の金額から、その給与等の金額から控除される社会保険料等の金額を控除した金額を求める。</p> <p>(2) 当該申告書により申告された扶養親族等(第八十六条の二(源泉控除対象配偶者に係る控除の適用)の規定により当該申告書に記載がされていないものとされる源泉控除対象配偶者を除くものとし、当該扶養親族等が第九十四条第五項(給与所得者の扶養控除等申告書)に規定する国外居住親族(4)において「国外居住親族」という。)である場合には同項に規定する書類の提出又は提示がされた扶養親族等に限り、以下この</p>	<p>欄各の</p> <p>額金たし除控らか額税ため求てつよに欄各の</p>
--	--

(一)において同じ。)の数が7人以下である場合には、(1)により求めた金額に於て「その月の社会保険料等控除後の給与等の金額」欄の該当する行を求め、その行とその申告された扶養親族等の数に於て求めた甲欄の該当欄との交わるところに記載されている金額が、その求める税額である。

(3) 当該申告書により申告された扶養親族等の数が7人を超える場合には、(1)により求めた金額に於て、扶養親族等の数が7人であるものとして(2)により求めた税額から、扶養親族等の数が7人を超える1人ごとに1,580円を控除した金額が、その求める税額である。

(4) (2)及び(3)の場合において、当該申告書にその居住者が障害者、寡婦、ひとり親又は勤労学生に該当する旨の記載があるとき(当該勤労学生が第二条第一項第三十二号ロ又はハ(定義)に掲げる者に該当するときは、当該申告書に勤労学生に該当する旨の記載があるほか、第九十四条第四項に規定する書類の提出又は提示があつたとき)は、扶養親族等の数にこれらの一に該当することに1人を加算した数を、当該申告書にその居住者の同一生計配偶者又は扶養親族のうち障害者又は第八十五条第二項(扶養親族等の判定の時期等)に規定する同居特別障害者(当該障害者又は同居特別障害者が国外居住親族である場合には、第九十四条第五項に規定する書類の提出又は提示がされた障害者又は当該同居特別障害者に限り)がある旨の記載があるときは、扶養親族等の数にこれらの一に該当することに1人を加算した数を、それぞれ(2)及び(3)の扶養親族等の数とする。

(二) 給与所得者の扶養控除等申告書の提出がない居住者(従たる給与についての扶養控除等申告書の提出があつた居住者を含む)については、その居住者のその月の給与等の金額から、その給与等の金額から控除される社会保険料等の金額を控除し、その控除後の金額に於て「その月の社会保険料等控除後の給与等の金額」欄の該当する行

0	0	3	0	0	3	0	9	2	0	9	2	円	2	円	以上	その日の社
5	'	0	'	5	'	0	'	0	'	9	'	9	円	9	円	会保除料等扶養親族等の数
0	'	0	'	0	'	0	'	0	'	3	'	0	円	0	円	控除後の給
0	'	0	'	0	'	0	'	0	'	0	'	0	円	0	円	与等の金額
0	'	0	'	0	'	0	'	0	'	0	'	0	円	0	円	人1
0	'	0	'	0	'	0	'	0	'	0	'	0	円	0	円	人2
0	'	0	'	0	'	0	'	0	'	0	'	0	円	0	円	人3
0	'	0	'	0	'	0	'	0	'	0	'	0	円	0	円	人4
0	'	0	'	0	'	0	'	0	'	0	'	0	円	0	円	人5
0	'	0	'	0	'	0	'	0	'	0	'	0	円	0	円	人6
0	'	0	'	0	'	0	'	0	'	0	'	0	円	0	円	人7
1	'	1	'	1	'	1	'	1	'	0	'	0	円	0	円	税額
1	'	0	'	0	'	0	'	0	'	0	'	0	円	0	円	乙
0	'	0	'	0	'	0	'	0	'	0	'	0	円	0	円	丙

(一) 乙欄の金額(従たる給与についての記載されている金額)を求め、その行と乙欄との交わるところに記載されている金額(従たる給与についての扶養控除等申告書の提出があつた場合には、当該申告書により申告された扶養親族等(第八十六条の二の規定により当該申告書に記載がされていないものとされる源泉控除対象配偶者を除くものとし、当該扶養親族等が第九十五条第五項(従たる給与についての扶養控除等申告書)の記載がされた者である場合には同項に規定する書類の提出又は提示がされた扶養親族等に限り)の数に於て、その申告された扶養親族等1人ごとに1,580円を控除した金額)が、その求める税額である。

別表第三 給与所得の源泉徴収税額表(日額表)(第八十五条関係)







0,200,200,200,100,100,100,100,100,100,100,100,1
020010000099089079069059049039029
0,200,200,200,200,200,100,100,100,100,100,100,1
030020010000099089079069059049039
0851,0651,5451,5251,5051,0941,0741,5541,5341,5141,0041,
5631,0531,0331,5131,5921,5721,0621,0421,5221,5021,5811,
5511,0411,0211,0011,5801,5601,0501,0301,0101,599579
549529019098578558538028008587567
537517007086066546536526026016006
585575565555055045035025015505594
084074064054044534524514504593093
573563553543533033023013003092582
02560746034608360336082603260916041609060406,
564754944144334524714904104393583

0,200,200,200,200,200,200,200,200,200,200,2
031021011001090080070060050040030
0,200,200,200,200,200,200,200,200,200,200,2
041031021011001090080070060050040
5771,0671,0471,5271,5071,5861,0761,0561,5361,5161,5951,
5651,5451,0351,0151,5941,5741,5541,0441,0241,5041,5831,
5531,5331,0231,0031,0821,5621,5421,0321,0121,0911,5711,
5411,5211,5011,0901,0701,5501,5301,5101,0001,089569
039519598088068048528508097077057
027507586566056046036026016006595
575075065055045035525515505594584
074564554544534524024014004093083
03070007059601960686018606760176076602660756,
355545735925125315505794984184374

0012,20002,2円	以上未	金額	与等の給	後の除料	等控除	保険料	の社会	(五)	0,200,200,200,200,200,200,2
0022,20012,2円	税額		の給	の除料	控除	料	会	日	091081071061051041
0291,5091,円			人0	人0	人0	人0	扶養親族等の数	甲	0,200,200,200,200,200,2
0171,0961,円			人1	人1	人1	人1			002091081071061051
0051,0841,円			人2	人2	人2	人2			588156810581038151815971
5821,0721,円			人3	人3	人3	人3			576155615361026100615851
5701,0601,円			人4	人4	人4	人4			064154415241014109310731
568548円			人5	人5	人5	人5			052153215121591108110611
556046円			人6	人6	人6	人6			040102015001589079059
545535円			人7	人7	人7	人7			038018597577557047
97,67,円	税額						乙		036026516506595585
0,0,円									525515015005094084
2,2,円	税額						丙		032709170617031700170607,
7696円									106395585775965165
1,0,円									

0003,20092,20082,20072,20062,20052,20042,20032,20022,2
0013,20003,20092,20082,20072,20062,20052,20042,20032,2
5802,5602,5402,0302,0102,5991,5791,5591,0491,
0781,5581,5381,5181,0081,0871,5671,5471,5271,
0661,0461,5261,5061,0951,0751,0551,5351,5151,
0541,0341,5141,5931,5731,0631,0431,5231,5031,
0421,0221,0021,5811,5611,0511,0311,0111,5901,
5201,0101,099579559539029009588
518597087067547527507096076
526516506006095085075065555
47,97,47,97,67,37,97,67,37,
0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,
6,5,5,4,4,4,3,3,3,3,
961636567696163656
887654

0093,20083,20073,20063,20053,20043,20033,20023,20013,2
0004,20093,20083,20073,20063,20053,20043,20033,20023,2
052,2, 032,2, 012,2, 091,2, 571,2, 551,2, 531,2, 021,2, 001,2,
040,2, 020,2, 000,2, 089,1, 069,1, 549,1, 529,1, 509,1, 098,1,
038,1, 018,1, 097,1, 077,1, 057,1, 037,1, 517,1, 596,1, 086,1,
026,1, 006,1, 085,1, 065,1, 045,1, 025,1, 505,1, 584,1, 564,1,
504,1, 583,1, 563,1, 543,1, 033,1, 013,1, 092,1, 572,1, 552,1,
591,1, 571,1, 551,1, 531,1, 511,1, 001,1, 080,1, 560,1, 540,1,
589, 569, 549, 529, 509, 588, 078, 058, 538
577, 557, 537, 517, 596, 576, 066, 546, 536
08, 58, 08, 57, 07, 47, 97, 47, 97,
0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0,
17, 37, 57, 77, 97, 17, 37, 57, 76
6, 5, 4, 3, 2, 2, 1, 0, 9

0円にした金額	えを超過した金額	円を超過した金額	02, 06, 00	円02, 06, 00	い満0円にした金額	えを超過した金額	円を超過した金額	02, 04, 00	円02, 04, 00
23%に相当する金額を加算	26%に相当する金額を加算	26%に相当する金額を加算	0662, 0542, 0422, 0302, 5181, 5061, 5931, 5811,	円0662, 0542, 0422, 0302, 5181, 5061, 5931, 5811,	24, 24, 24, 24, 24, 24, 24, 24,	0622, 0502, 0481, 0361, 5141, 5021, 599, 587	0622, 0502, 0481, 0361, 5141, 5021, 599, 587	24, 24, 24, 24, 24, 24, 24, 24,	0622, 0502, 0481, 0361, 5141, 5021, 599, 587

料保社日そに99	99円	金額	し加額る当に0の金えを004ちの金超	004ちの金超	006ちの金超	006ちの金超	006ちの金超	006ちの金超	006ちの金超
等険会のの、円6	6	金額	た算を金す相%1額る超	0'2う額との与	0'2う額との与	0'2う額との与	0'2う額との与	0'2う額との与	0'2う額との与

い満0円にした金額	えを超過した金額	円を超過した金額	03, 02, 00	円03, 02, 00	い満0円にした金額	えを超過した金額	円を超過した金額	03, 02, 00	円03, 02, 00
33%に相当する金額を加算	32%に相当する金額を加算	32%に相当する金額を加算	0404, 0383, 0263, 0143, 5913, 5892, 5772, 5652,	円0404, 0383, 0263, 0143, 5913, 5892, 5772, 5652,	0404, 0383, 0263, 0143, 5913, 5892, 5772, 5652,	0404, 0383, 0263, 0143, 5913, 5892, 5772, 5652,	0404, 0383, 0263, 0143, 5913, 5892, 5772, 5652,	0404, 0383, 0263, 0143, 5913, 5892, 5772, 5652,	

を002ちの金等給後控料保社日そに912	912円	金額	し加額る当に0の金えを006ちの金超	006ちの金超	006ちの金超	006ちの金超	006ちの金超	006ちの金超	006ちの金超
超円0'3う額との与の除	6	金額	た算を金す相%2額る超	0'2う額との与の除	0'2う額との与の除	0'2う額との与の除	0'2う額との与の除	0'2う額との与の除	0'2う額との与の除

057円	額いたに052えを005	005円	上以金額等給後控料保社日そ	(一六)	
02,	金な満円0'7超円07,	07,	未税額との与の除等険会のの		
68,1円	金額を加算した金額	57,	人0 扶養親族等の数		
48,1円		0922,1円	人1		
28,1円		0802,1円	人2		
08,1円		0781,1円	人3		
87,1円		0661,1円	人4		
67,1円		5441,1円	人5		
47,1円		5321,1円	人6		
17,1円		5201,1円	人7		
相5%に相当する金額	を超過した金額	075の金		乙	
3%に相当する金額	を超過した金額	05の金		丙	
		05の金			金額
		05の金			し加額る当に5の金え
		05の金			た算を金す相%2額る

に0516、1超えを0075、	0075、	額いたに005えを0573、	0573、	額いたに053えを0572、	0572、
満円0、1超えを0075、	円0、2	金な満円0、7超えを0573、	円0、1	金な満円0、7超えを0572、	円0、7
金額を加算した金額	0300、2円	金額を加算した金額	0529、1円	金額を加算した金額	0772、
	0289、1円		0409、1円		0672、
	0169、1円		0388、1円		0550、
	0049、1円		0268、1円		0400、
	5819、1円		5048、1円		5200、
	5798、1円		5918、1円		5100、
	5678、1円		5897、1円		5000、
	5558、1円		5777、1円		5900、

扶養親族等の数が7人を超える場合には、扶養親族等の数が7人の場合の税額から、その7人を超える1人ごとに50円を控除した金額	以上未滿	税額	額税	乙	金額を加算した金額	0561、1円	02円
	人0	扶養親族等の数	額税	丙	金額を加算した金額	0366、3円	58、4
	人1		額税		金額を加算した金額	0246、3円	
	人2		額税		金額を加算した金額	0126、3円	
	人3		額税		金額を加算した金額	0006、3円	
	人4		額税		金額を加算した金額	5875、3円	
	人5		額税		金額を加算した金額	5755、3円	
	人6		額税		金額を加算した金額	5635、3円	
人7		額税		金額を加算した金額	5515、3円		

族親養扶じ応に数の等族親養扶たれさ載記に書告申該当はに合場るいてれさ出提が書告申等除控養扶のて

(注) この表における用語については、次に定めるところによる。

(一) 「扶養親族等」とは、源泉控除対象配偶者及び控除対象扶養親族をいう。

(二) 「社会保険料等」とは、第七十四条第二項(社会保険料控除)に規定する社会保険料及び第七十五条第二項(小規模企業共済等掛金控除)に規定する小規模企業共済等掛金をいう。

(備考) 税額の求め方は、次のとおりである。

(一) 給与所得者の扶養控除等申告書の提出があつた居住者については、

(1) まず、その居住者のその日の給与等の金額から、その給与等の金額から控除される社会保険料等の金額を控除した金額を求める。

額金たし除控らか額税ため求てつよに欄各の上を円05にとご人1等









432000320063200232008320043200032006320023200
'4','0','4','0','3','0','3','0','2','0','2','0','2','0','1','0'
832004320003200632002320083200432000320063200
'4','0','4','0','4','0','3','0','3','0','2','0','2','0','2','0','1','0'
051008510255104251069510865100451021510485106
'6','0','5','0','5','0','5','0','4','0','4','0','4','0','4','0','3','0'
452000520065200252008520045200052006520025200
'4','0','4','0','3','0','3','0','2','0','2','0','2','0','1','0'
852004520005200652002520085200452000520065200
'4','0','4','0','4','0','3','0','3','0','2','0','2','0','2','0','1','0'
071008610256104261069610866100461021610486106
'0','0','9','0','9','0','9','0','8','0','8','0','8','0','8','0','7','0'
472000720067200272008720047200072006720027200
'4','0','4','0','3','0','3','0','2','0','2','0','2','0','1','0'
872004720007200672002720087200472000720067200
'4','0','4','0','4','0','3','0','3','0','2','0','2','0','2','0','1','0'
081008810258104281069810868100481021810488106
'4','0','3','0','3','0','3','0','2','0','2','0','2','0','2','0','1','0'

00272円	金額	給与等	の	給与等	の	00832004320003200632002320083200
0'7'						0'6'
00672円	金額	給与等	の	給与等	の	00232008320043200032006320023200
0'7'						0'7'
04081円	金額	給与等	の	給与等	の	06751084510025102951046510635108
0'6'						0'7'
00292円	金額	給与等	の	給与等	の	00852004520005200652002520085200
0'7'						0'6'
00692円	金額	給与等	の	給与等	の	00252008520045200052006520025200
0'7'						0'7'
04002円	金額	給与等	の	給与等	の	06771084710027102971046710637108
0'0'						0'1'
00213円	金額	給与等	の	給与等	の	00872004720007200672002720087200
0'7'						0'6'
00613円	金額	給与等	の	給与等	の	00272008720047200072006720027200
0'7'						0'7'
04012円	金額	給与等	の	給与等	の	06781084810028102981046810638108
0'4'						0'5'

0088200482000820006720027200872004720007200672
'0','0','0','0','0','0','9','0','9','0','8','0','8','0','8','0','7','
002820088200482000820067200272008720047200072
'0','1','0','0','0','0','0','0','9','0','9','0','8','0','8','0','8','
06581082810081027810448106181088810068102381
'0','8','0','8','0','8','0','7','0','7','0','7','0','6','0','6','
008030040300003006920029200892004920009200692
'0','0','0','0','0','0','9','0','9','0','8','0','8','0','8','0','7','
002030080300403000030069200292008920049200092
'0','1','0','0','0','0','0','0','9','0','9','0','8','0','8','0','8','
065020820200020207020440206102088020060202302
'0','2','0','2','0','2','0','1','0','1','0','1','0','0','0','0','0','
008230042300023006130021300813004130001300613
'0','0','0','0','0','0','9','0','9','0','8','0','8','0','8','0','7','
002230082300423000230061300213008130041300013
'0','1','0','0','0','0','0','0','9','0','9','0','8','0','8','0','8','
065120821200012027120441206112088120061202312
'0','6','0','6','0','6','0','5','0','5','0','5','0','4','0','4','0','4','

004820008200682002820088200482000820068200282
'0','4','0','4','0','3','0','3','0','2','0','2','0','2','0','1','0','1','
008820048200082006820028200882004820008200682
'0','4','0','4','0','4','0','3','0','3','0','2','0','2','0','2','0','1','
080910089102591042910698108681004810218104881
'0','1','0','0','0','0','0','0','9','0','9','0','9','0','9','0','8','
00403000300603002030080300403000030060300203
'0','4','0','4','0','3','0','3','0','2','0','2','0','2','0','1','0','1','
008030040300003006030020300803004030000300603
'0','4','0','4','0','4','0','3','0','3','0','2','0','2','0','2','0','1','
080020080202502042020690208602004020210204802
'0','5','0','4','0','4','0','4','0','3','0','3','0','3','0','3','0','2','
004230002300623002230082300423000230062300223
'0','4','0','4','0','3','0','3','0','2','0','2','0','2','0','1','0','1','
008230042300023006230022300823004230002300623
'0','4','0','4','0','4','0','3','0','3','0','2','0','2','0','2','0','1','
080120081202512042120691208612004120211204812
'0','9','0','8','0','8','0','8','0','7','0','7','0','7','0','7','0','6','

000820068200282008820048200082006820028200882	0'8'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'
004820008200682002820088200482000820068200282	0'8'0'8'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'
006910239104091067910849100291029910469106391	0'3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'0'1'
000030060300203008030040300003006030020300803	0'8'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'
004030000300603002030080300403000030060300203	0'8'0'8'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'
006020230204002067020840200202029020460206302	0'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'
000230062300223008230042300023006230022300823	0'8'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'
004230002300623002230082300423000230062300223	0'8'0'8'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'
006220232204022067220842200222029120461206312	0'1'0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'0'9'

006920029200892004920009200682002820088200482	0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'0'8'0'8'
000920069200292008920049200092006820028200882	0'2'0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'0'8'
021910489106591082910009102791044910619108891	0'6'0'5'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'3'
006130021300813004130001300603002030080300403	0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'0'8'0'8'
000130061300213008130041300013006030020300803	0'2'0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'0'8'
021120480206502082020000202702044020610208802	0'0'0'9'0'9'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'7'
006330023300833004330003300623002230082300423	0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'0'8'0'8'
000330063300233008330043300033006230022300823	0'2'0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'0'8'
021220482206522082220002202722044220612208822	0'4'0'3'0'3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'1'

002920089200492000920069200292008920049200092	0'5'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'
006920029200892004920009200692002920089200492	0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'2'0'2'
046910639108091008910259104291069910869100491	0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'
002130081300413000130061300213008130041300013	0'5'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'
006130021300813004130001300613002130081300413	0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'2'0'2'
046120631208012008120251204212069120861200412	0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'
002330083300433000330063300233008330043300033	0'5'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'
006330023300833004330003300633002330083300433	0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'2'0'2'
0462206322080220082220252204222069220862200422	0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'

330003300633002333円	金額	給後控除以上金額	給与等の所得	(四)	00892004920009200692	0'6'0'6'0'6'0'5'
8'0'8'0'7'0'7'					00292008920049200092	0'7'0'6'0'6'0'6'
330043300033006333円	金額	給後控除以上金額	給与等の所得		067910849100029102991	0'9'0'9'0'9'0'8'
8'0'8'0'7'0'7'					00813004130001300613	0'6'0'6'0'6'0'5'
530005300653002533円	金額	給後控除以上金額	給与等の所得		00213008130041300013	0'7'0'6'0'6'0'6'
8'0'8'0'7'0'7'					067120841200021202912	0'3'0'3'0'3'0'2'
420064202342040422円	金額	給後控除以上金額	給与等の所得		00833004330003300633	0'6'0'6'0'6'0'5'
2'0'2'0'2'					00233008330043300033	0'7'0'6'0'6'0'6'
730007300673002733円	金額	給後控除以上金額	給与等の所得		06722084220022202922	0'7'0'7'0'7'0'6'
8'0'8'0'7'0'7'						
730047300073006733円	金額	給後控除以上金額	給与等の所得			
8'0'8'0'8'0'7'						
520045208052067522円	金額	給後控除以上金額	給与等の所得			
8'0'8'0'8'0'7'						





000140060400204008040040400004006040020400804	0'0'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'6'
004140001400604002040080400404000040060400204	0'0'0'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'
000820868206382040820278200482080820678204482	0'4'0'3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'
000340062400224008240042400024006240022400824	0'0'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'6'
004340003400624002240082400424000240062400224	0'0'0'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'
000030869206392040920279200492080920679204492	0'0'0'9'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'
000540064400244008440044400044006440024400844	0'0'0'9'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'6'
004540005400644002440084400444000440064400244	0'0'0'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'
000130861306313040130271300413080130671304413	0'6'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'
006140021400814004140001400614002140081400414	0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'0'0'0'0'
000140061400214008140041400014006140021400814	0'4'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'0'0'
088820658204282029820068208282069820468202382	0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'
006340023400834004340003400634002340083400434	0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'0'0'0'0'
000340063400234008340043400034006340023400834	0'4'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'0'0'
088030650304203029030060308203069030460302303	0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'
006540025400854004540005400654002540085400454	0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'0'0'0'0'
000540065400254008540045400054006540025400854	0'4'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'0'0'
088130651304213029130061308213069130461302313	0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'
給後控所給 与の除得与	給与等の 金額
00081400414000140061400214008140041400014	0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'
0021400814004140001400614002140081400414	0'7'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'
0448202182008820848206182048820258200282	0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'
0083400434000340063400234008340043400034	0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'
0023400834004340003400634002340083400434	0'7'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'
0440302103008030840306103048030250300203	0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'
0085400454000540065400254008540045400054	0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'
0025400854004540005400654002540085400454	0'7'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'
0442302123008230842306123048130251300213	0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'0'9'
4640006400654002540085400454000540065400254	0'0'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'
864004640064006540025400854004540005400654	0'0'0'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'
3230002308623063230402302723004230802306723	0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'
4840008400674002740087400474000740067400274	0'0'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'
8840048400674002740087400474000740067400274	0'0'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'
3430004308633063330403302733004330803306733	0'0'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'
4050000500694002940089400494000940069400294	0'0'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'
8050040500005006940029400894004940009400694	0'0'0'0'9'0'9'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'
3530005308653063530405302753004530805306753	0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'3'
金額の	金額の
金額の	金額の
金額の	金額の



0061500215円	金額	給与等の	給与等の	008740047400074006740027400
0'7'0'7'	以上	控除	所得	0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0
0001500615円	金額	未	給与等の	002740087400047400074006740067400
0'8'0'7'	満	除	所得	0'7'0'6'0'6'0'6'0'5'0
0807306763円	金額	給与の	給与等の	044330213300833084330613304
0'0'0'9'	額	の	所得	0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0
0063500235円	金額	控除	給与等の	008940049400094006940029400
0'7'0'7'	以上	の	所得	0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0
0003500635円	金額	未	給与等の	00294008940049400094006940069400
0'8'0'7'	満	除	所得	0'7'0'6'0'6'0'6'0'5'0
0808306783円	金額	給与の	給与等の	044530215300853084530615304
0'6'0'5'	額	の	所得	0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0
0065500255円	金額	控除	給与等の	008150041500015006150021500
0'7'0'7'	以上	の	所得	0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0
0005500655円	金額	未	給与等の	0021500815000415000150061500
0'8'0'7'	満	除	所得	0'7'0'6'0'6'0'6'0'5'0
0800406704円	金額	給与の	給与等の	044630216300863084630616304
0'2'0'1'	額	の	所得	0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0
00225000825000425000025000615000215000815000415000015				0'1'0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'0'8'
006250022500082500042500025000615000215000815000415				0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'
0697304673023730007308673063730407302773004773				0'2'0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'0'1'0'0'0'0'0'
0024500845004450004450063500235008350043500035				0'1'0'0'0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'
0064500245008450044500044500635002350083500435				0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'
069830468302383000830868306383040830278300483				0'8'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'6'0'6'
002650086500465000650065500255008550045500055				0'1'0'0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'
006650026500865004650006500655002550085500455				0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'
06904046040230400004086040630404040270400404				0'4'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'2'0'2'
00825004250002500062500225000825004250002500625				0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'1'
00225008250042500025000625002250008250042500025				0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'
0487302573027308873065730427302973067308273				0'5'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'
00845004450004450064500245008450044500044500645				0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'1'
00245008450044500044500645002450084500445000445				0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'
04893025930029308893065930429302983068308283				0'1'0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'0'9'
008650046500065006650026500865004650006500665				0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'0'1'
002650086500465000650066500265008650046500665				0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'
04804025040020408804065040420402904060408204				0'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'5'
0042500025006250022500082500425000250062500225				0'8'0'8'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'
0082500425000250062500225000825004250002500625				0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'5'
027730047308073067730447302173008730847306173				0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'
00445000445006450024500845004450004450064500245				0'8'0'8'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'
00845004450004450064500245008450044500044500645				0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'5'
027930049308093067930449302193008930849306193				0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'2'0'2'0'2'
004650006500665002650086500465000650066500265				0'8'0'8'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'
008650046500065006650026500865004650006500665				0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'0'5'
027140041408014067040440402104008040840406104				0'0'0'0'0'0'0'9'0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'





0023600836004360003600636	00236円	以上	額	(九)	000
0'9'0'8'0'8'0'8'0'7'	0'7'		給与等の金		000
0063600236008360043600036	00636円	未	給与等の金	000	
0'9'0'9'0'8'0'8'0'8'	0'7'		給与等の金	040	
0636404064027640046408064	06764円	給	給与等の金	000	
0'7'0'7'0'6'0'6'0'6'	0'5'	の	給与等の金	000	
0025600856004560005600646	00246円	後	給与等の金	000	
0'1'0'0'0'0'0'0'0'9'	0'9'	控	給与等の金	000	
0065600256008560045600056	00646円	除	給与等の金	040	
0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'	0'9'	所	給与等の金	000	
0697404674023740007408674	06374円	得	給与等の金	040	
0'6'0'6'0'6'0'6'0'6'5'	0'5'	給	給与等の金	000	
0'005'8	000'06'6円	与	給与等の金	000	
'000'02	000'05'8円	等	給与等の金	000	
001金給与等	01から	の	給与等の金	040	
円を控	05		給与等の金	000	

46004460004600646002460084600446000460004600636	002460084600446000446000446000446000446000636	0'0'2'0'2'0'2'0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'9'	0'0'6'4'6'0'0'2'4'6'0'0'8'4'6'0'0'4'4'6'0'0'0'4'6	0'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'2'0'1'	0'0'2'5'6'0'0'8'5'6'0'0'4'5'6'0'0'0'5'6'0'0'6'5'6	0'0'2'5'6'0'0'8'5'6'0'0'4'5'6'0'0'0'5'6'0'0'6'5'6	0'0'6'5'6'0'0'2'5'6'0'0'8'5'6'0'0'4'5'6'0'0'0'5'6	0'0'2'7'4'0'0'2'7'4'0'8'8'7'4'0'6'5'7'4'0'4'2'7'4'0'2'9'7'4'0'0'6'7'4'0'8'2'7'4	0'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'	円0'0'2	000	
2'0'2'0'2'0'1'0'1'0'0'0'0'0'0'0'9'	0'0'6'4'6'0'0'2'4'6'0'0'8'4'6'0'0'4'4'6'0'0'0'4'6	0'0'2'5'6'0'0'8'5'6'0'0'4'5'6'0'0'0'5'6'0'0'6'5'6	0'0'2'5'6'0'0'8'5'6'0'0'4'5'6'0'0'0'5'6'0'0'6'5'6	0'0'6'5'6'0'0'2'5'6'0'0'8'5'6'0'0'4'5'6'0'0'0'5'6	0'0'2'7'4'0'0'2'7'4'0'8'8'7'4'0'6'5'7'4'0'4'2'7'4'0'2'9'7'4'0'0'6'7'4'0'8'2'7'4	0'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'	0'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'	0'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'	0'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'0'7'	000	000	
46004460004600646002460084600446000446000446000646002460008	002460084600446000446000446000446000646002460008	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	000
84600446000460064600246008460044600044600044600064600246002	00246008460044600044600044600044600064600246002	0'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	000
1740087408474061740487402574002740887406574042	00246008460044600044600044600044600064600246002	0'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	000
4560005600656002560085600456000560065600256008	00246008460044600044600044600044600064600246002	0'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	000
8560045600056006560025600856004560005600656002	00246008460044600044600044600044600064600246002	0'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	000
7840048408084067840448402184008840848406184048	00246008460044600044600044600044600064600246002	0'0'6'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	0'0'6'0'6'0'5'0'5'0'4'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'	000

(備考) 給与所得控除後の給与等の金額を求め  
 るには、その年中の給与等の金額に応じ、「給与  
 等の金額」欄の該当する行を求めるとし、そ  
 の行の「給与所得控除後の給与等の金額」欄に記  
 載されている金額が、その給与等の金額について  
 の給与所得控除後の給与等の金額である。この場  
 合において、給与等の金額が6,600,000  
 円以上の居住者の給与所得控除後の給与等の金額  
 に1円未満の端数があるときは、これを切り捨て  
 た額をもつてその求める給与所得控除後の給与等  
 の金額とする。

00846004460004600646002460084600	0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'6'0'	0024600846004460064600246000	0'9'0'8'0'8'0'8'0'7'0'7'0'7'0'	04074027740047408074067740447402	0'5'0'4'0'4'0'4'0'3'0'3'0'3'0'	00656002560085600	0'9'0'9'0'8'0'	00066006560025600	0'0'0'9'0'9'0'	08684063840408402	0'3'0'3'0'3'0'
----------------------------------	----------------------------	------------------------------	--------------------------------	----------------------------------	--------------------------------	-------------------	----------------	-------------------	----------------	-------------------	----------------

